ファン待望！キャラクター・ホビーの専門誌

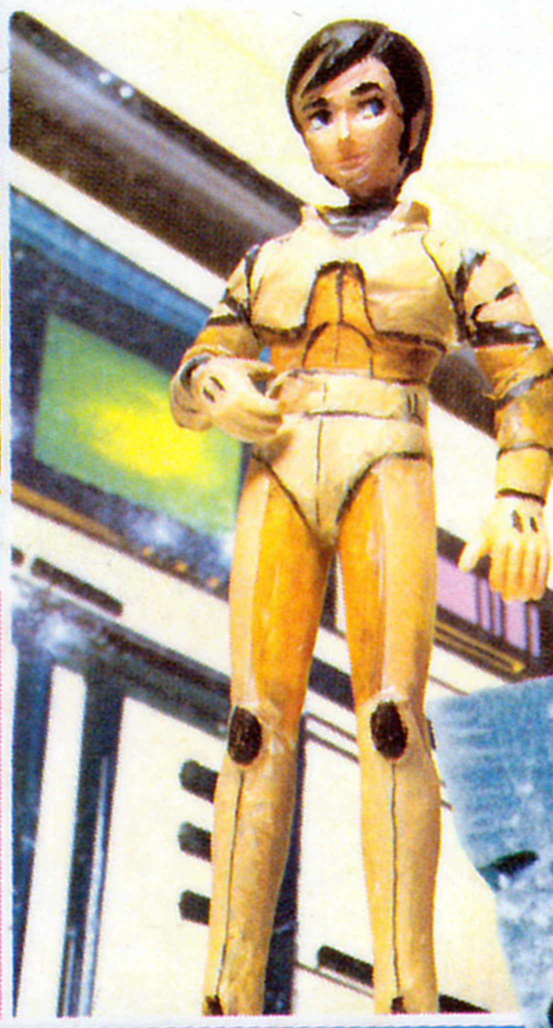
Fanroad別冊

ホビー★アニメックNo.1

Hobby Animec

休みの日は見て楽しく
作って楽しい
この一冊で！





新製品もズラリ！
プラモ・メーカー・ガイド
なつかしのアイテムがいっぱい♪
キャラクター・プラモ史

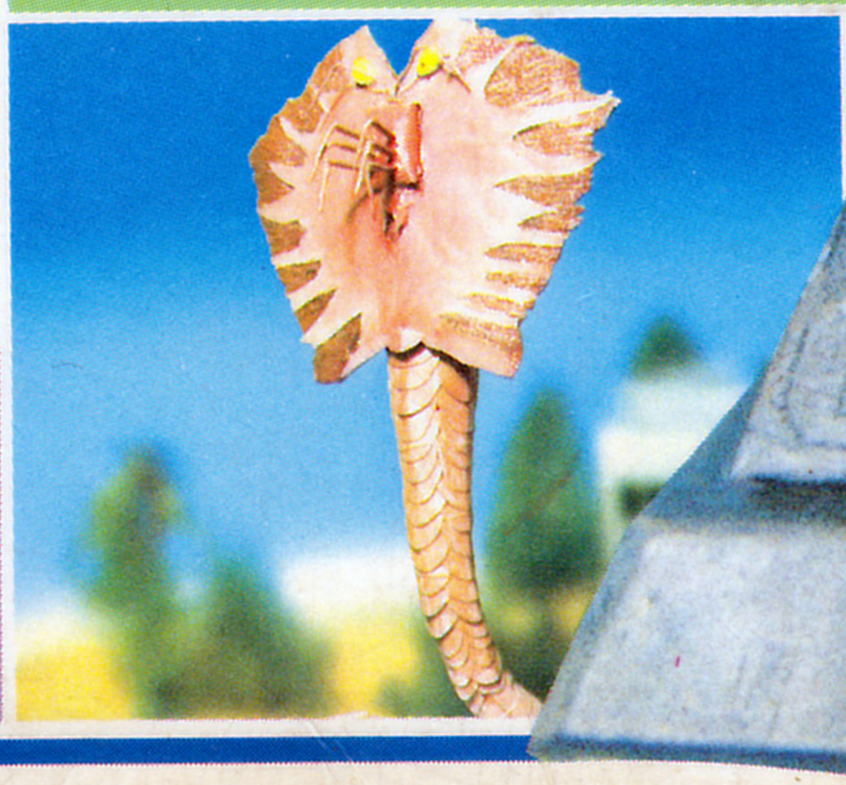






ダグラム・イデオン…最新プラモ教室
人気キャラがいっぱい♡改造人形教室
初めてのキミにも作れるジオラマ教室
エリア88にもアタック！戦場メカ教室
チョロQからマイコンまで…
オリジナル工作教室
コンテストの準備に♪
プラモ写真教室





アメリカから東南アジアまで
海外プラモ・ワールド
スーパー・プラモギャル・コミック
ワンダー♡トマト

特別フロク

どのメカにもOK！
オリジナル・デカールシール
宇宙・砂漠戦2タイプ！
ジオラマ・ピンナップ

定価780円




HIRO.

ここにプラモの今と明日がある――

静岡プラスチックモデル見本市

今年で21回になるこの見本市は、全国からメーカーや売り手が集まってくる、プラモ界最大のイベントだ。まずカラーでは、キャラ・ホビーファンのための見どころを中心に、出品商品をレポートしてみよう♪（5月20～22日 静岡産業館）



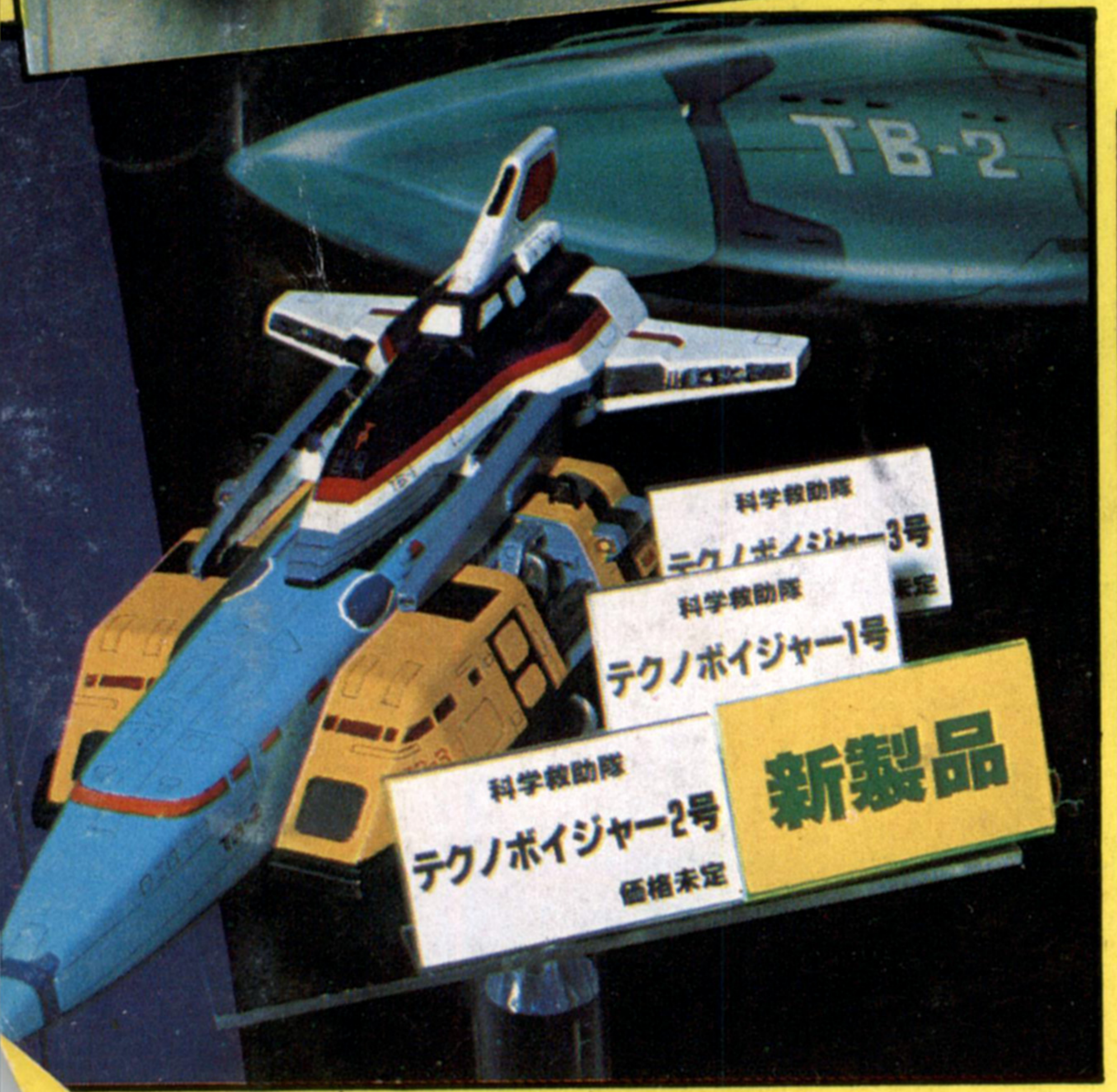
映画も公開され、ガンダムに続けとばかり熱のこもったディスプレイの、イデオン・プラモ群！（青島文化教材社）



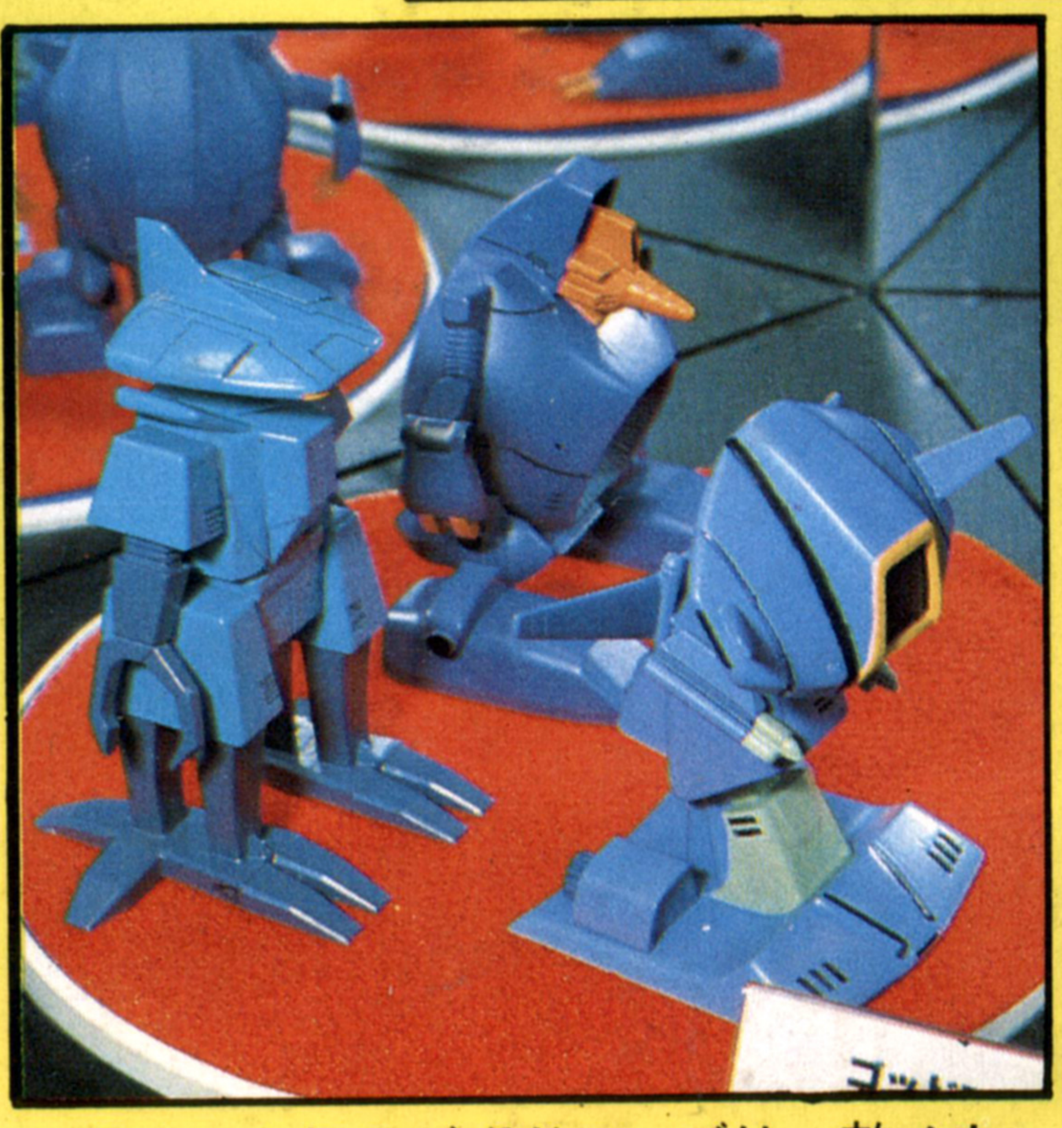
製品を並べたジオラマ風ディスプレイも楽しい（ジオングの首までアルバ）



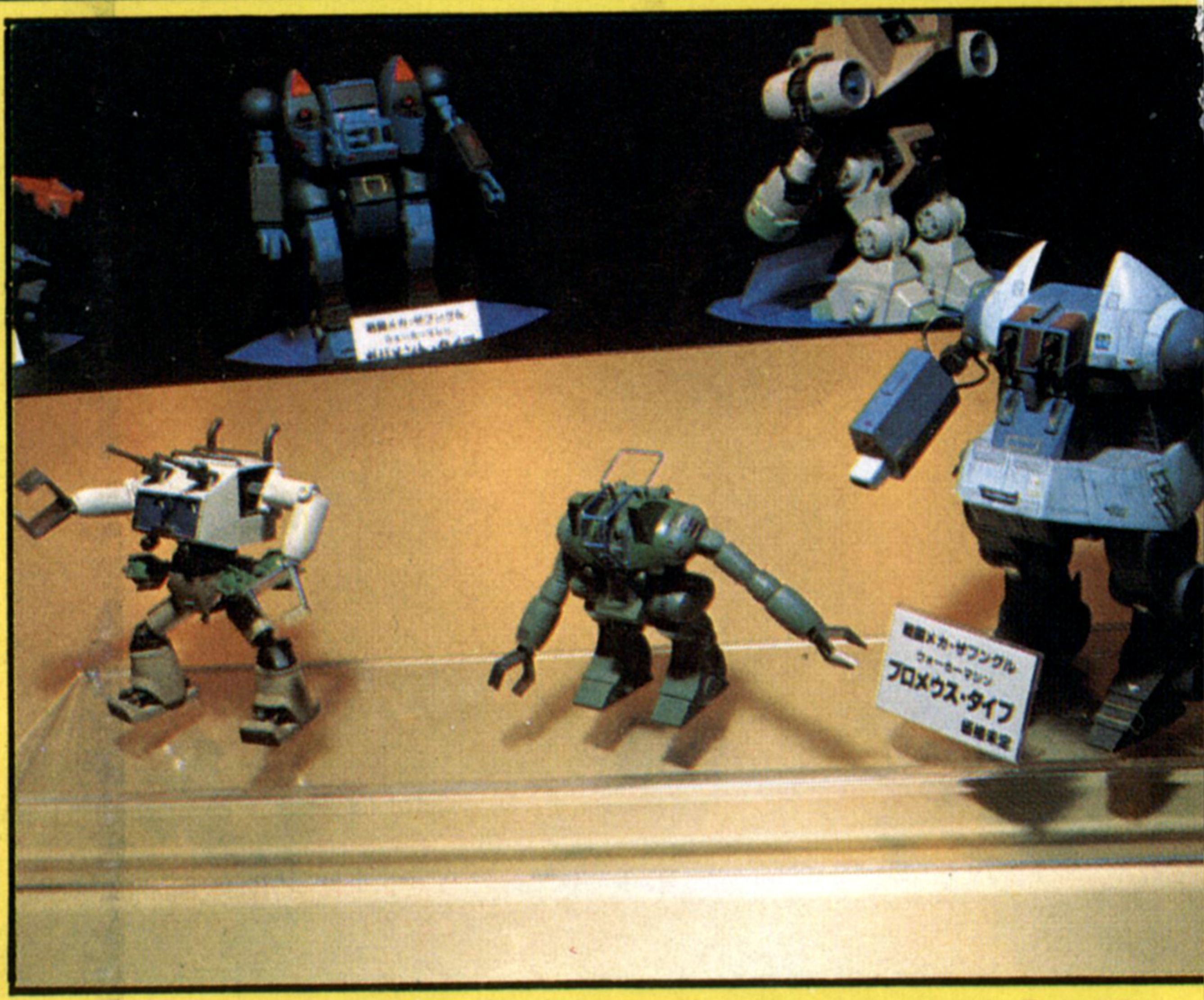
ブームの張本人ガンダムも、企画流れになったモビルスーツまで発売される根強さだ（バンダイ）



ロボットものばかりでなく、メカものもテクノボイジャーが新発売だ（バンダイ）



幅広い人気のゴッドマーズは、敵メカ群が登場～っ！（バンダイ）



人気集中の日本サンライズ製作新番組「戦闘メカ・ザブングル」―果してガンダムの後をつげるかナ!?（バンダイ）

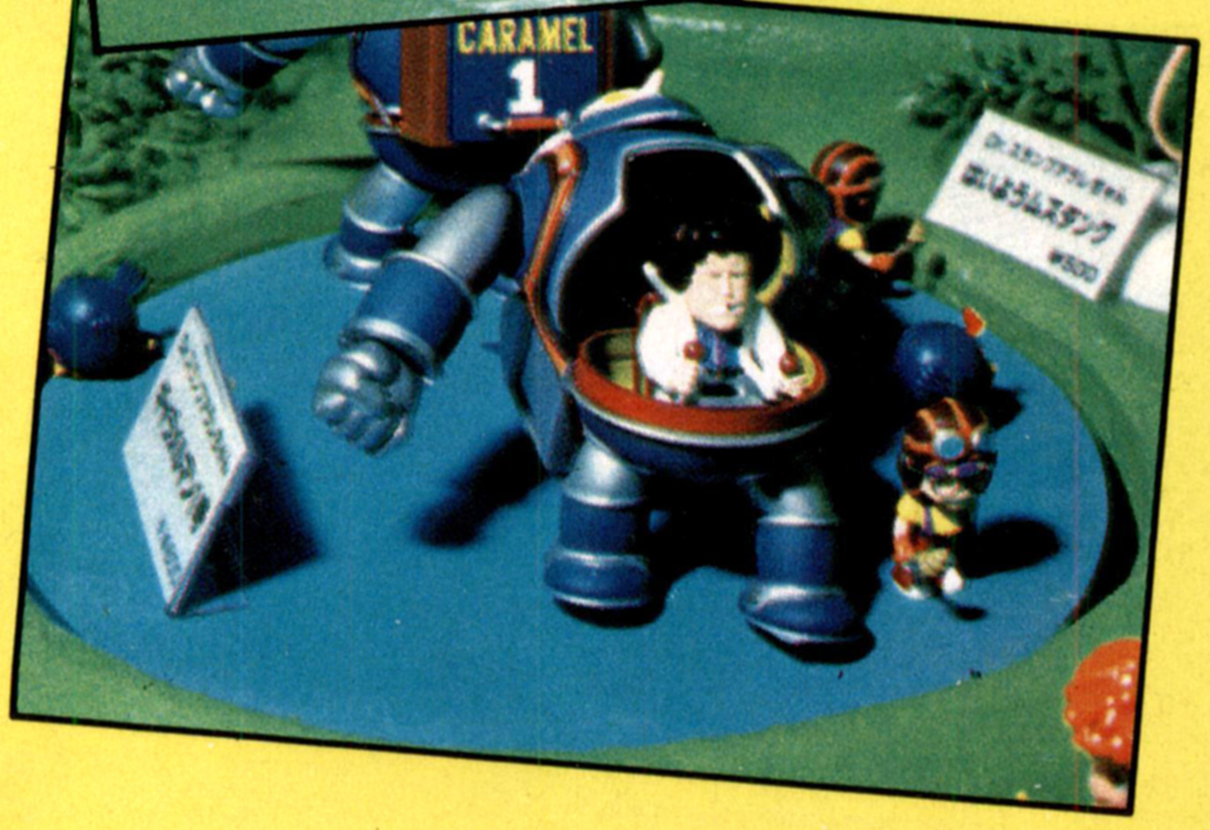
こちらは、ＳＦ古典映画「禁断の惑星」の人気ロボットをアレンジした、ロビーアラレ！



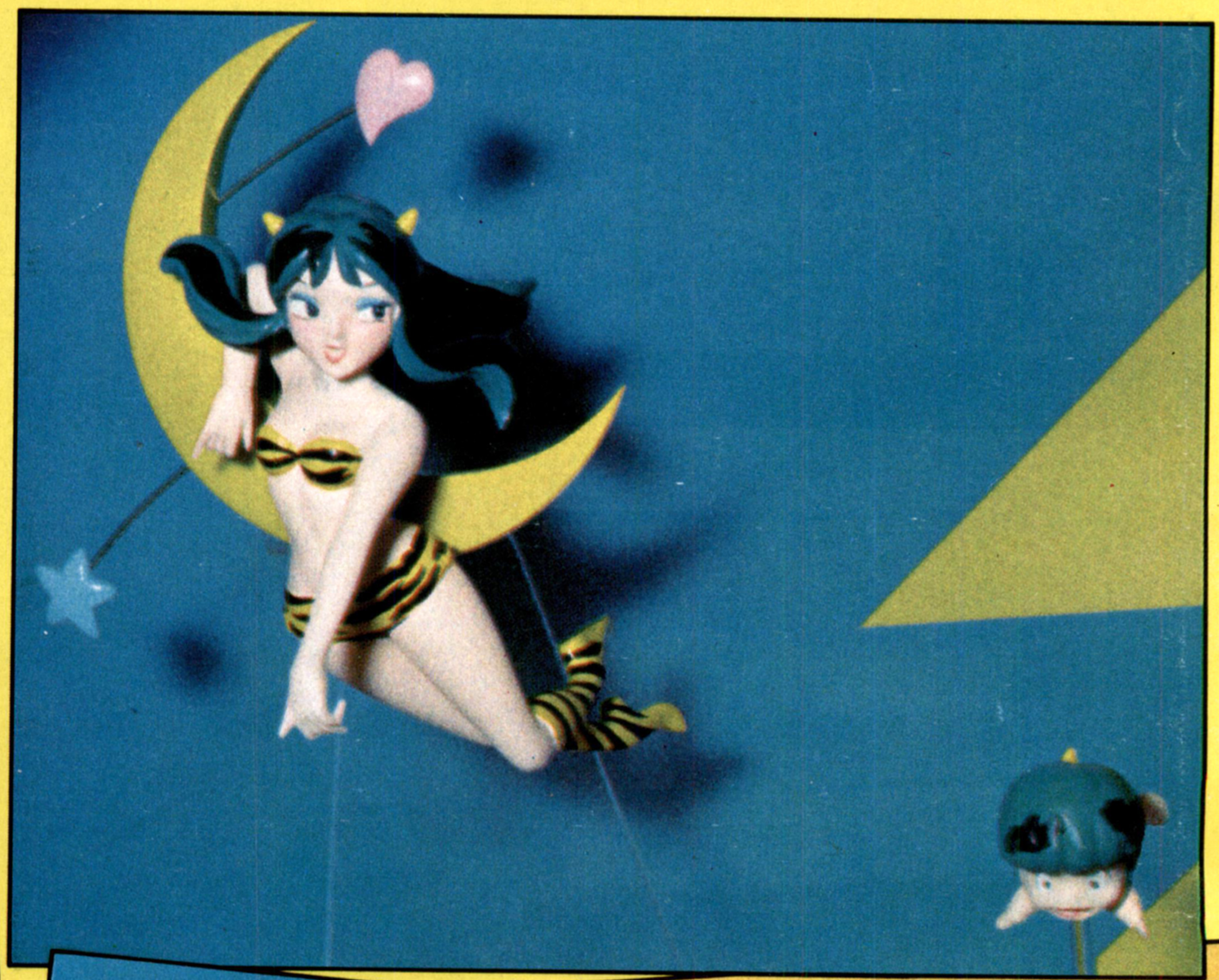


女の子に大人気のアラレちゃんは、ファンタジードラゴンの美しいジオラマが出品された（バンダイ）



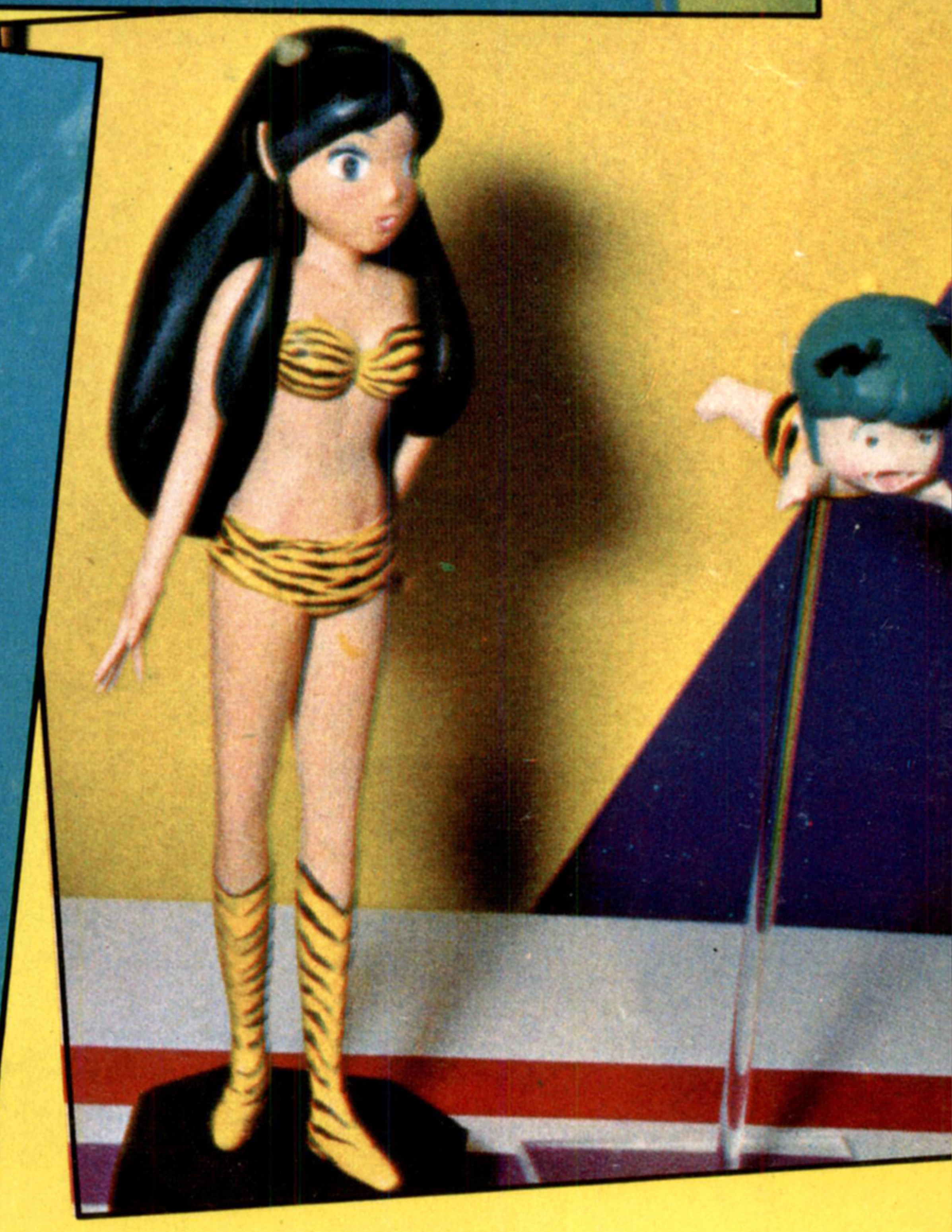


メカもモビルスーツ・リブギコに続いて、キャラメルマン1号が登場。ちゃんと中にドクター・シマトリが入っているのだ!?



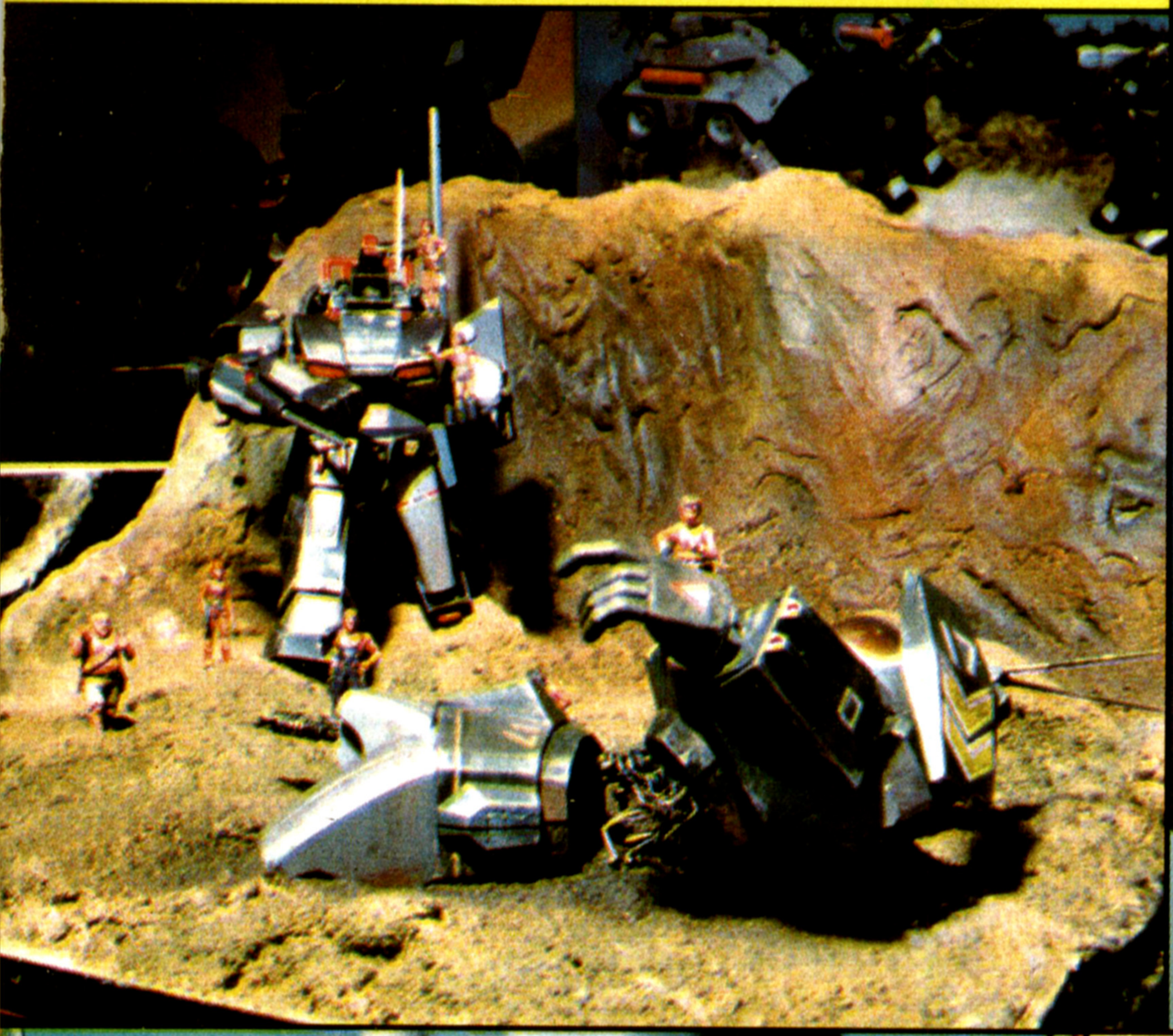




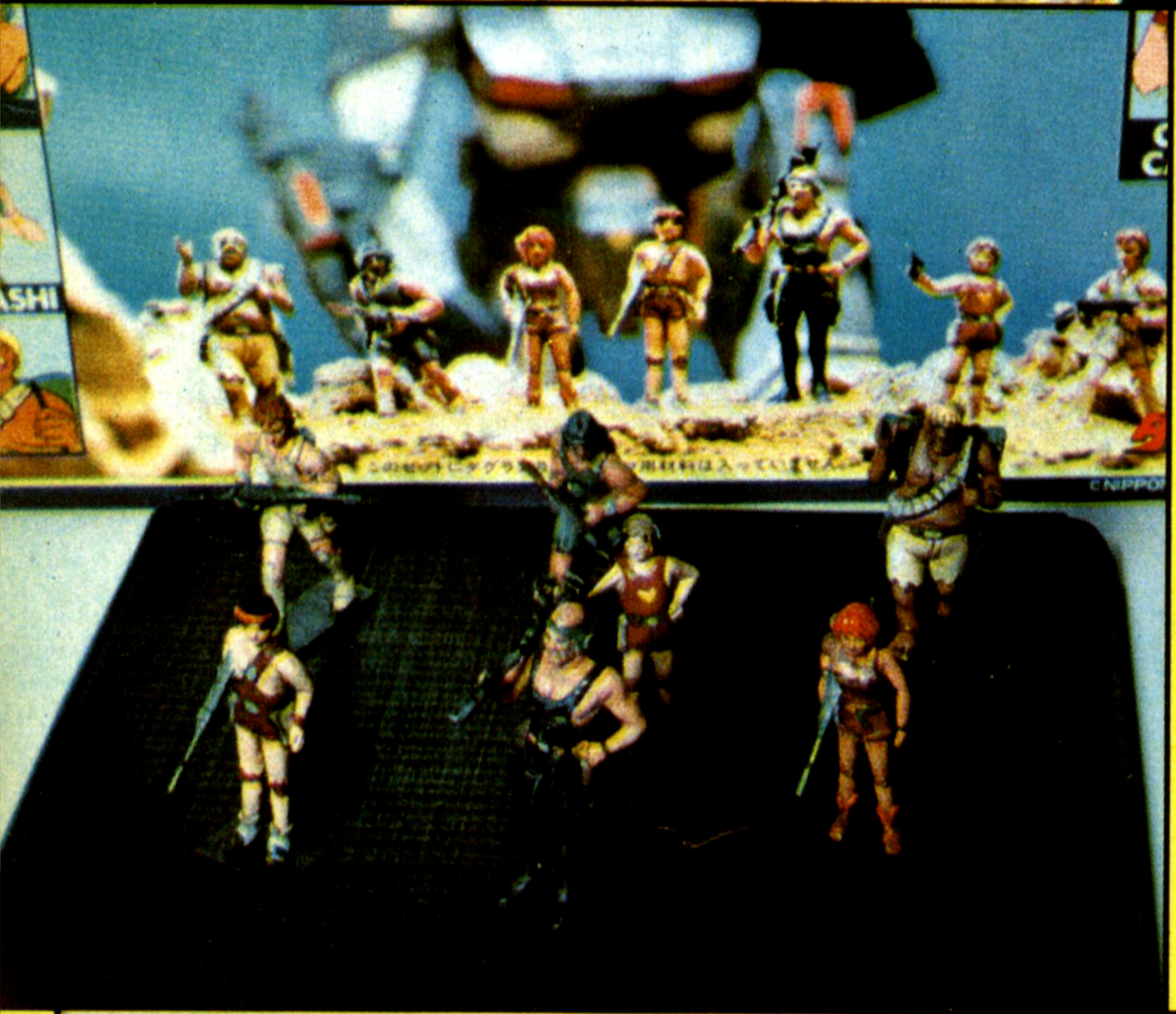


アラレちゃんに続く人形（フィギュア）プラモとして、ファン待望「うる星やつら」のラムちゃんも発売されることになった♡　これは木型だが、キミはどのポーズがお好みかな？（バンダイ）

参考作品として、ジオラマも展示されている

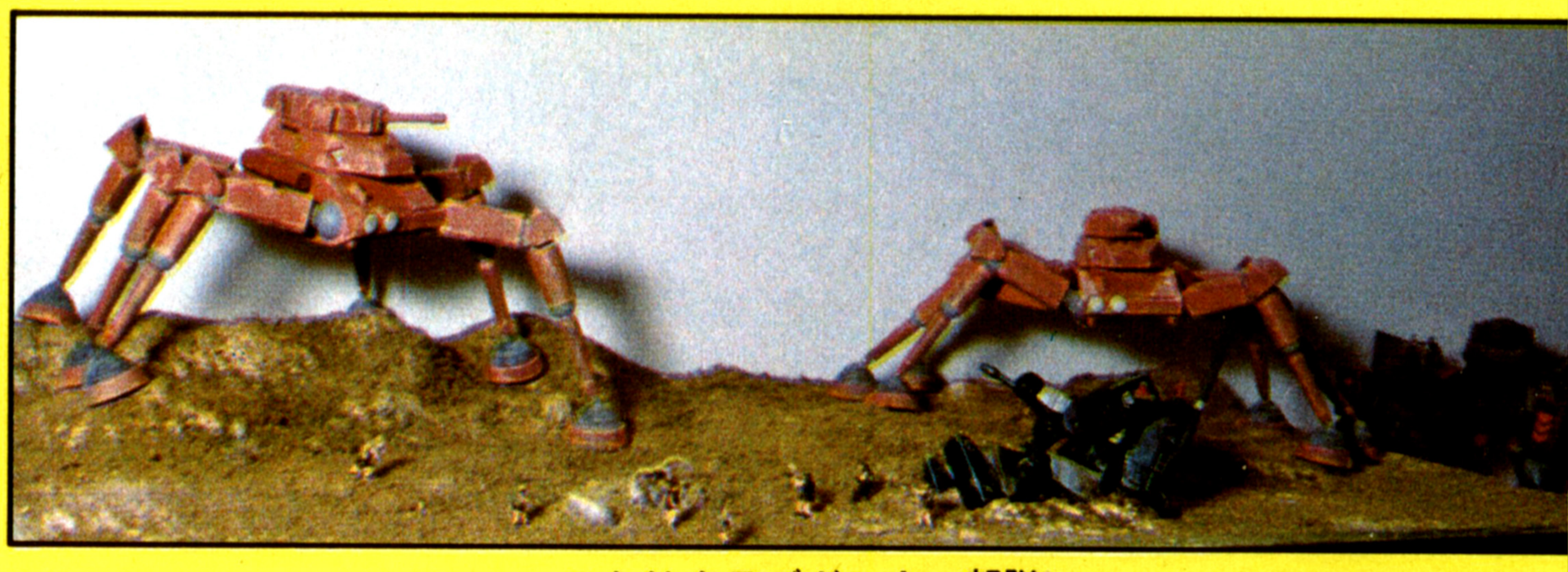




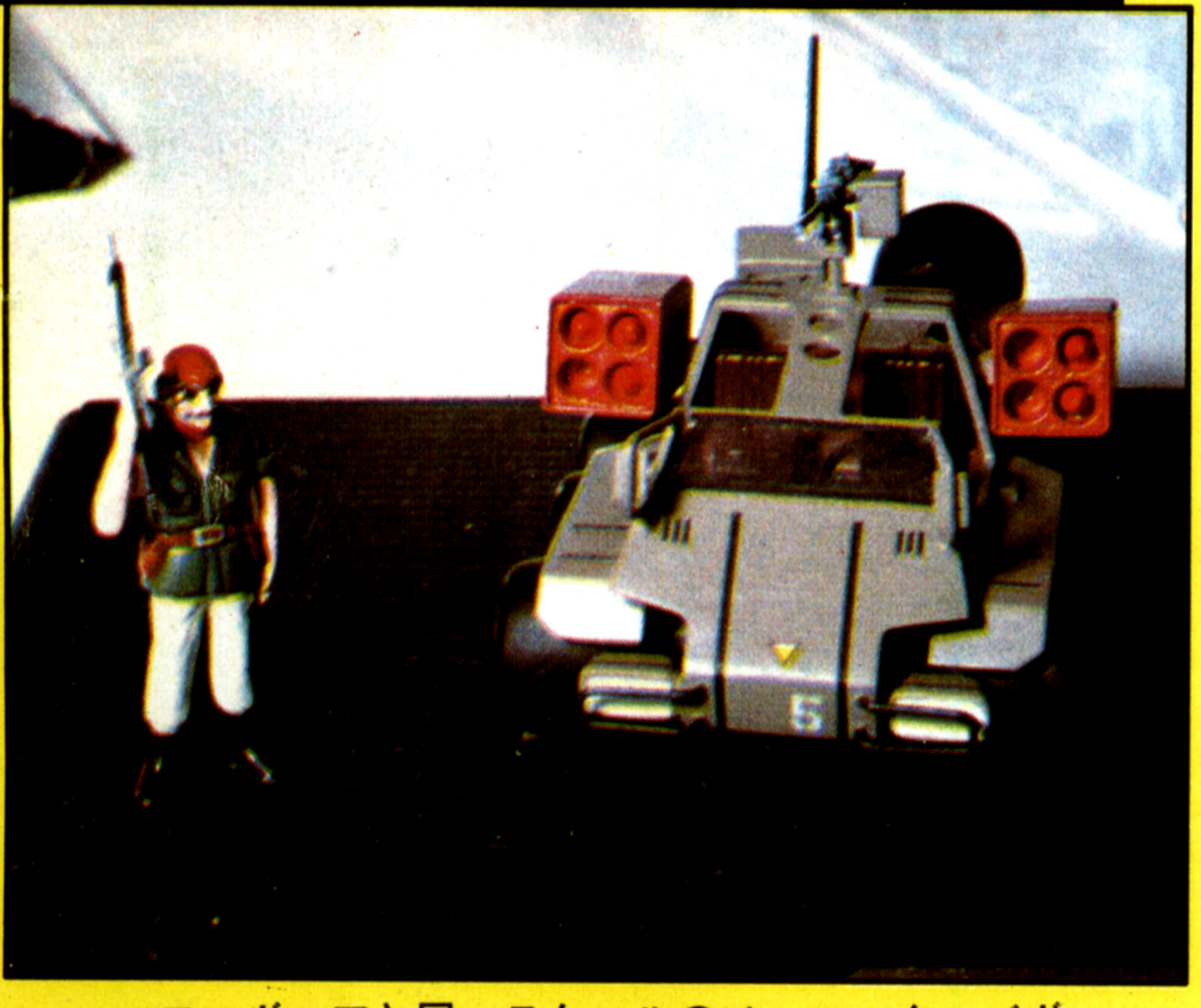


デロイア7人衆のフィギュアもズラリ！（1／48）

ザブングルと並び放映中のサンライズ作品「太陽の牙ダグラム」は、プラモもひと足先に大攻勢だ！（タカラ）



これはクラブガンナー部隊



フィギュアと同一スケールのＪ・ロック・バギー



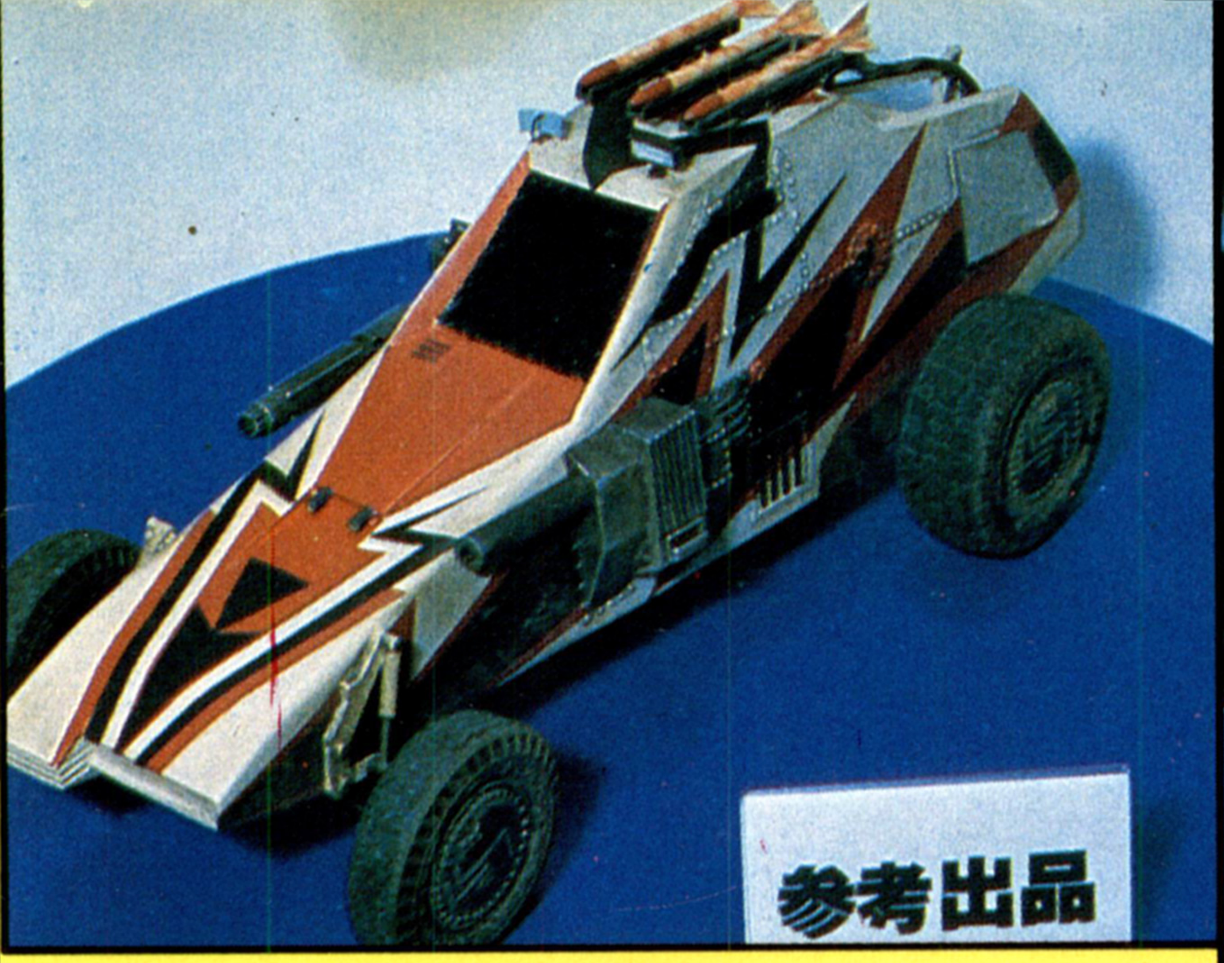
珍しくマンガ原作のプラモ戦闘機化、「エリア88」もデモンストレーションに力が入る（タカラ）



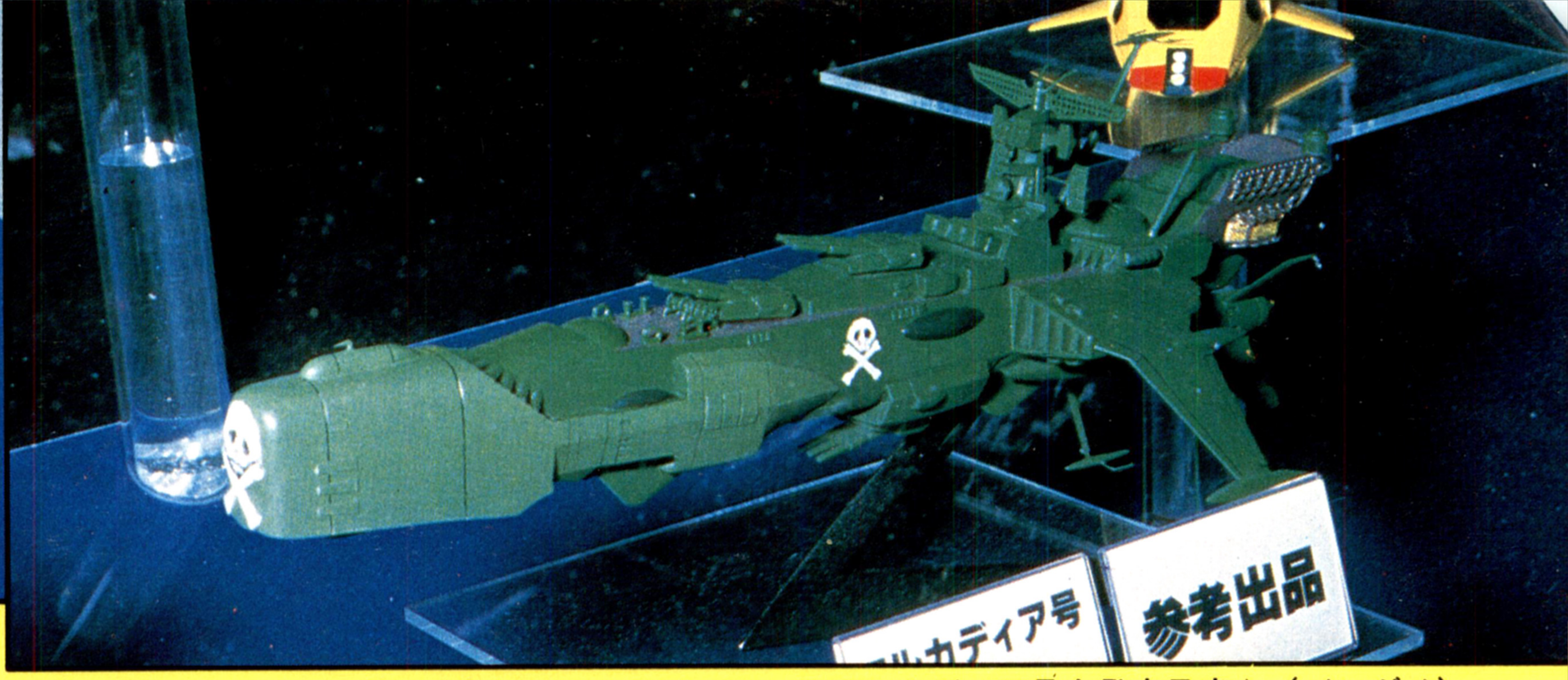
こちらミッキーのトムキャット



主人公、風間真のフィギュアつきタイガーシャーク



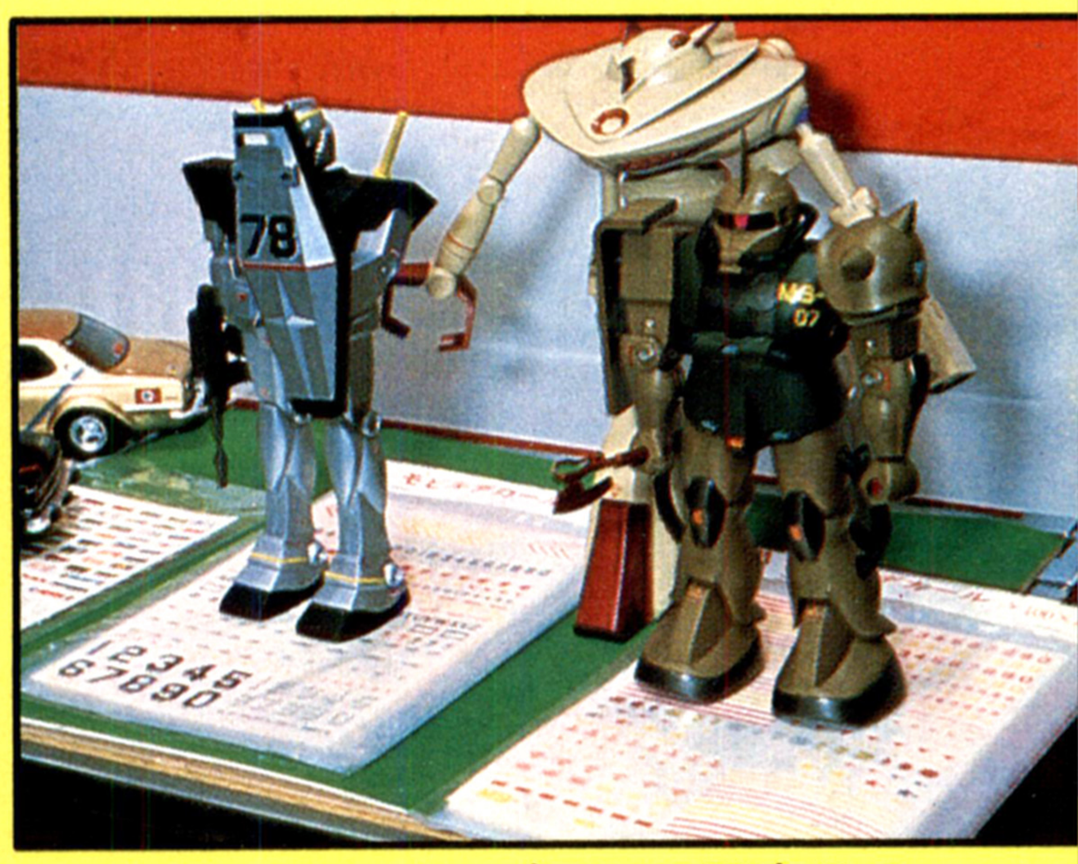
同じく「メガフォース」のメガ・クルーザー（バンダイ）



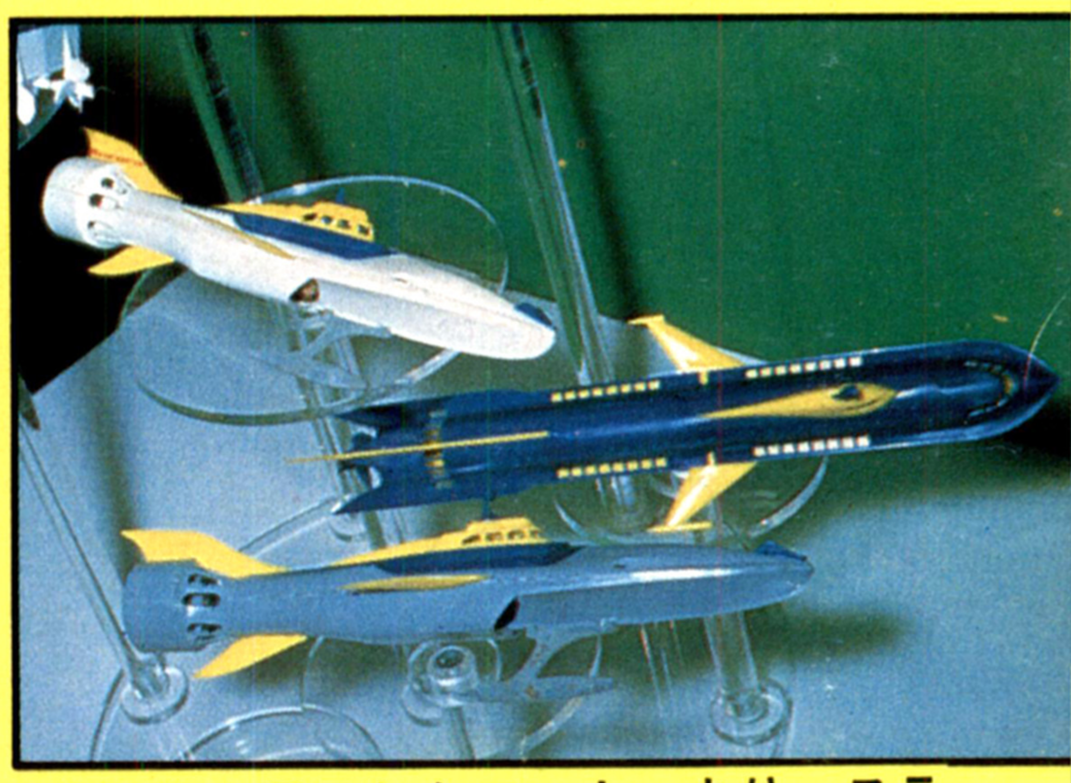
参考出品として出品の、「わが青春のアルカディア」のアルカディア号も発売予定♪（バンダイ）



オリジナルのＳＦメカとしてはもう長い、ダイアクロン・シリーズのディスプレイ（日東科学）



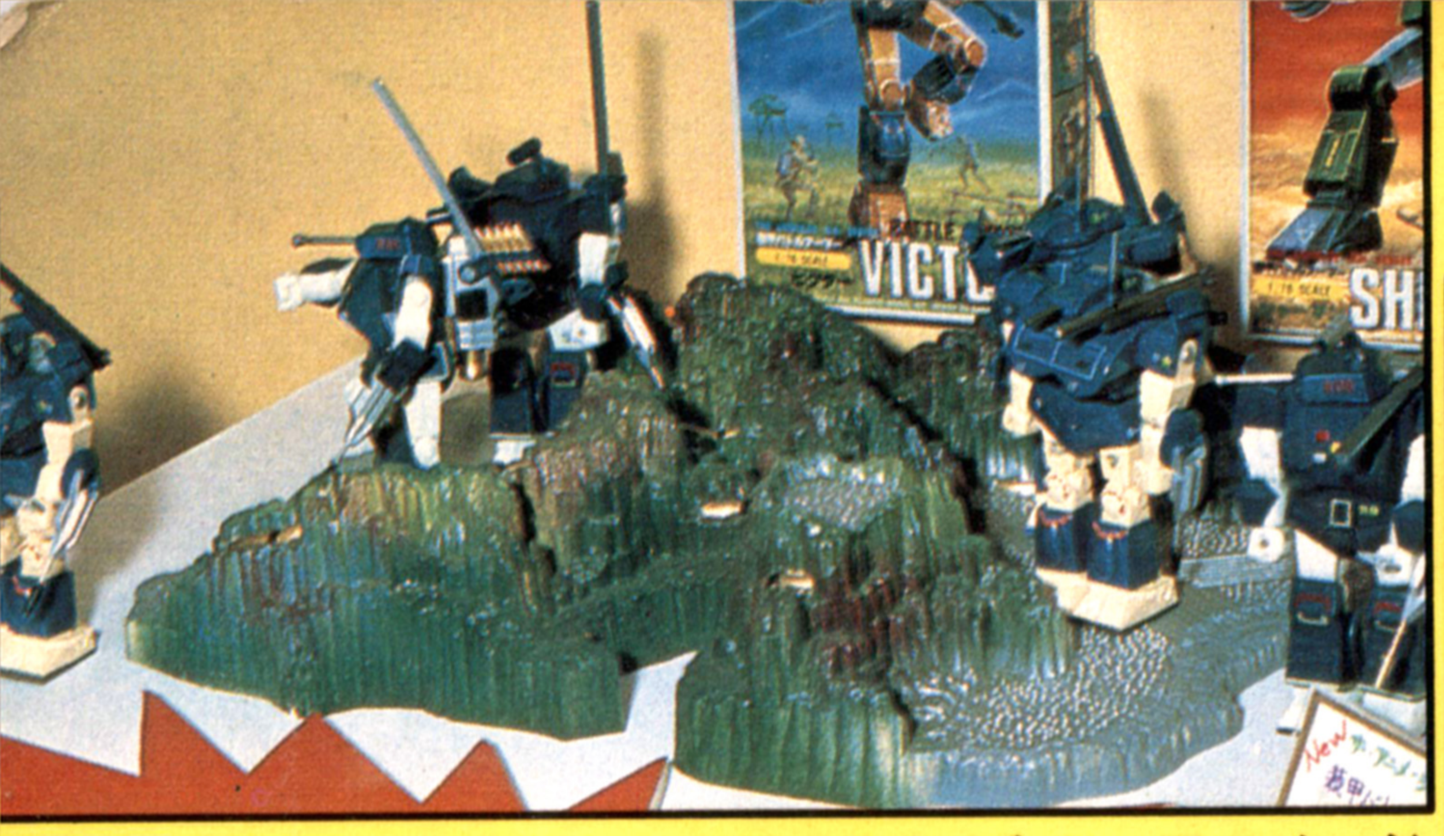
これは、アニメ・プラモに別売りのデカールを使ってみせた見本品



改題作を展示したコーナーより。スティングレーとシービュー号といって、わかりますう!?（童友社）

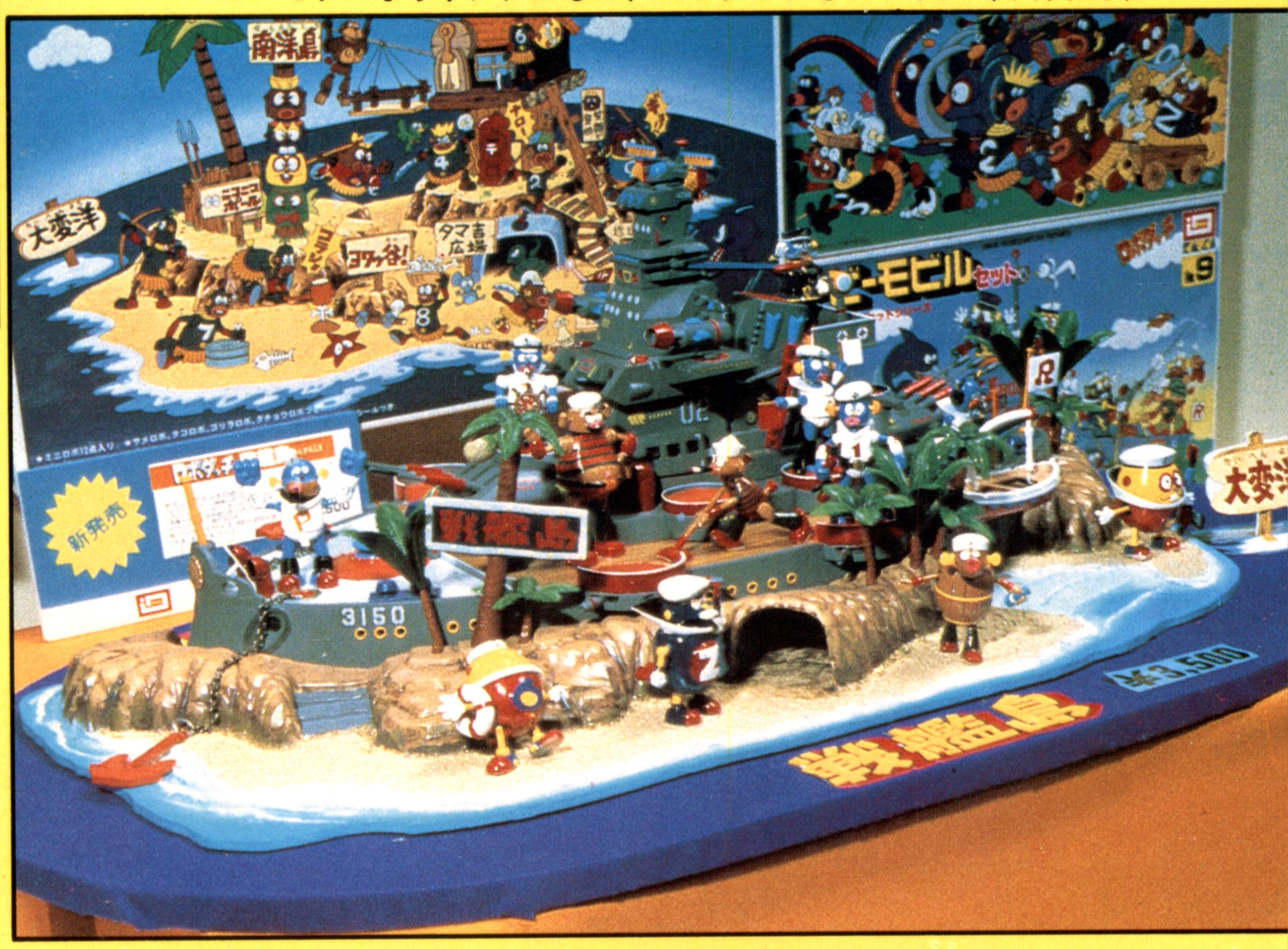
メカボニカの展示ジオラマ　なかなか質量感のあるシリーズだ（トミー）





アニメ・スケールものにマッチさせたジ・アニメージ・シリーズの新作、バトルアーマー（有井製作所）

ユーモラスなオリジナルもの、ロボダッチもズラリ！（今井科学）



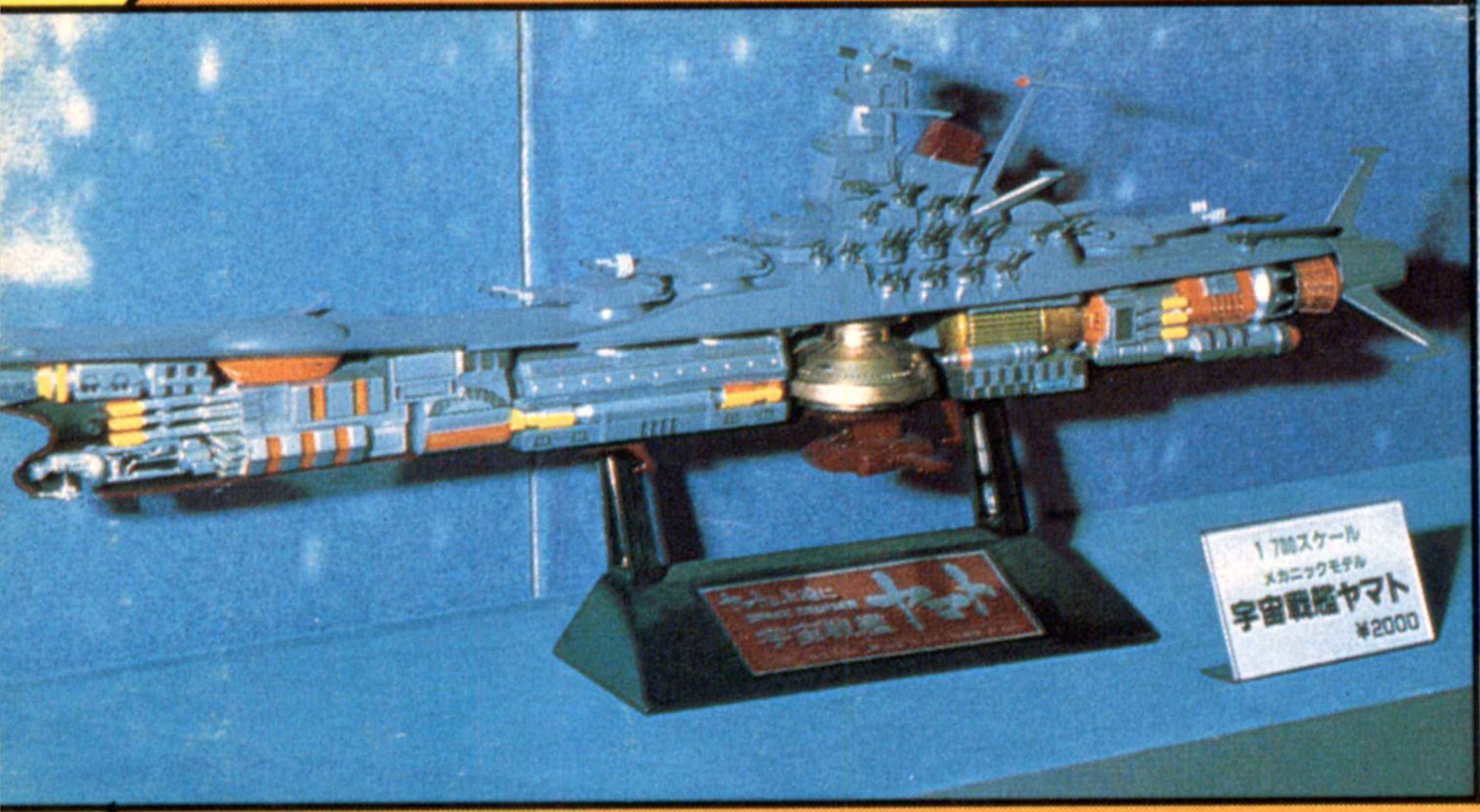


これも新シリーズ、メガロ・ザマックの設定イラスト（今井科学）

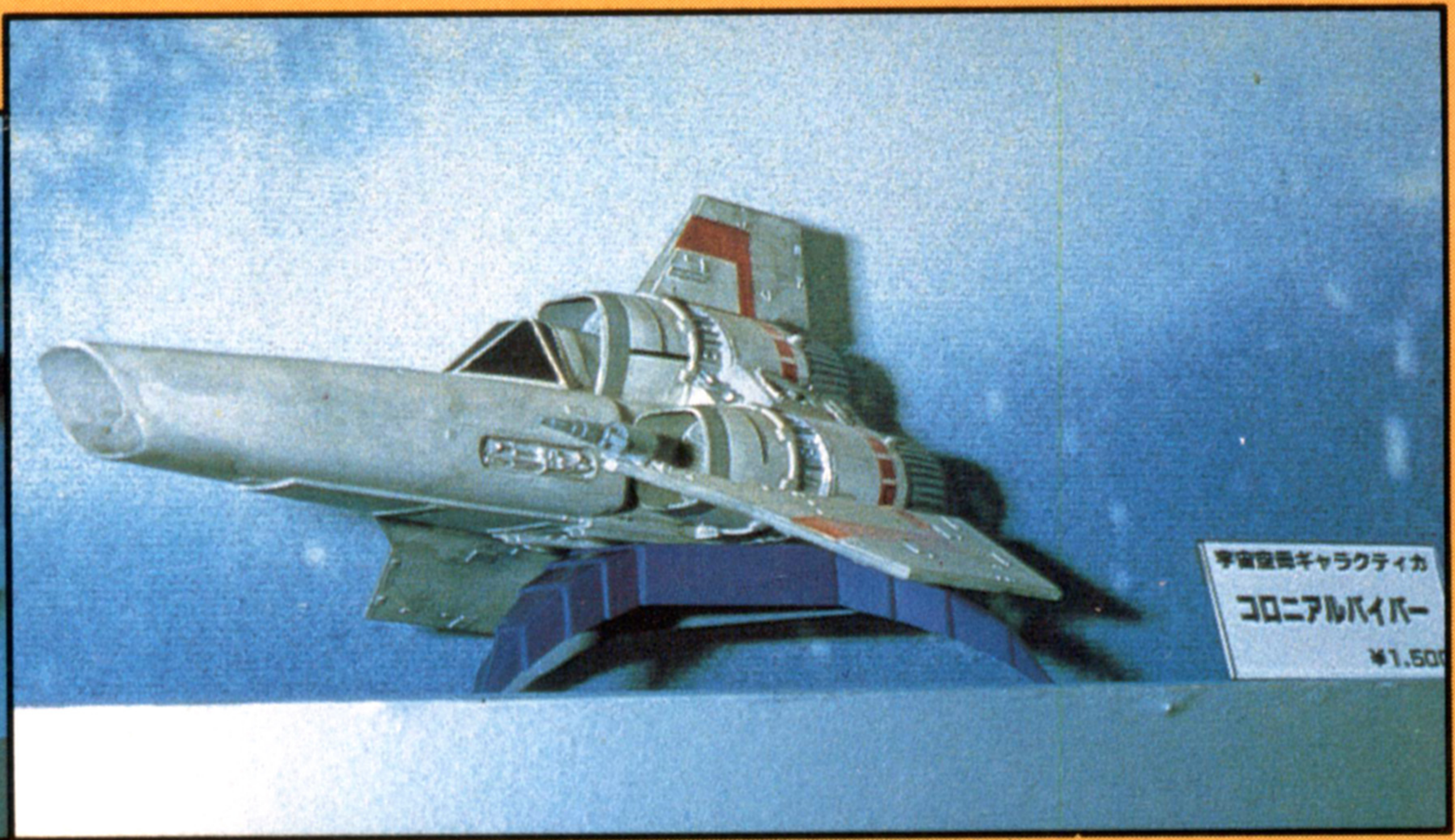
ちょっと他のイベントにも目を向けよう

カラー・レポートのラストは、他所で開かれたイベントからも、見ものを紹介しておこう。

バンダイフェア（2月3・4日　サンシャイン文化会館）

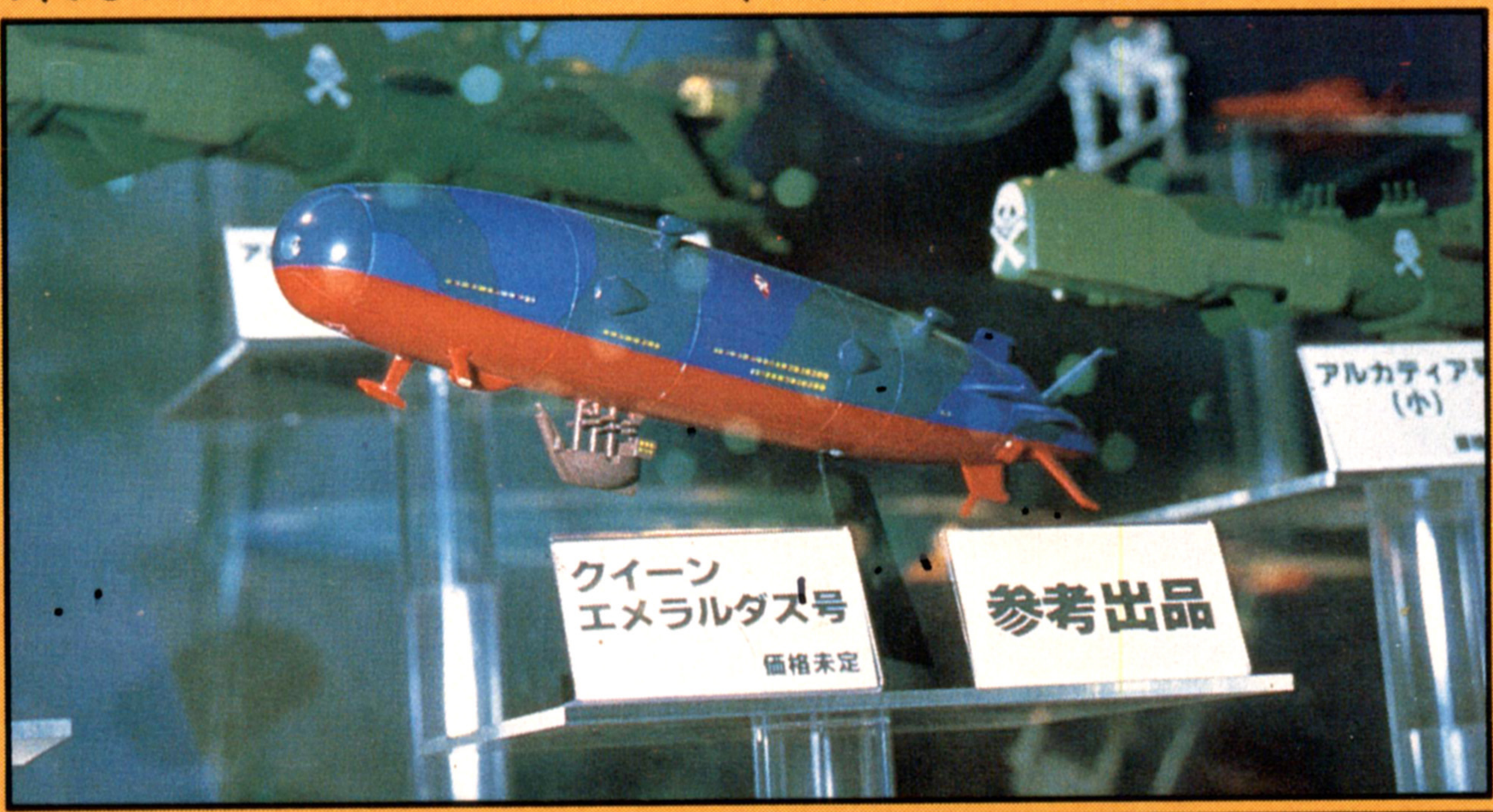


ヤマトのメカニック・モデルも健在だ

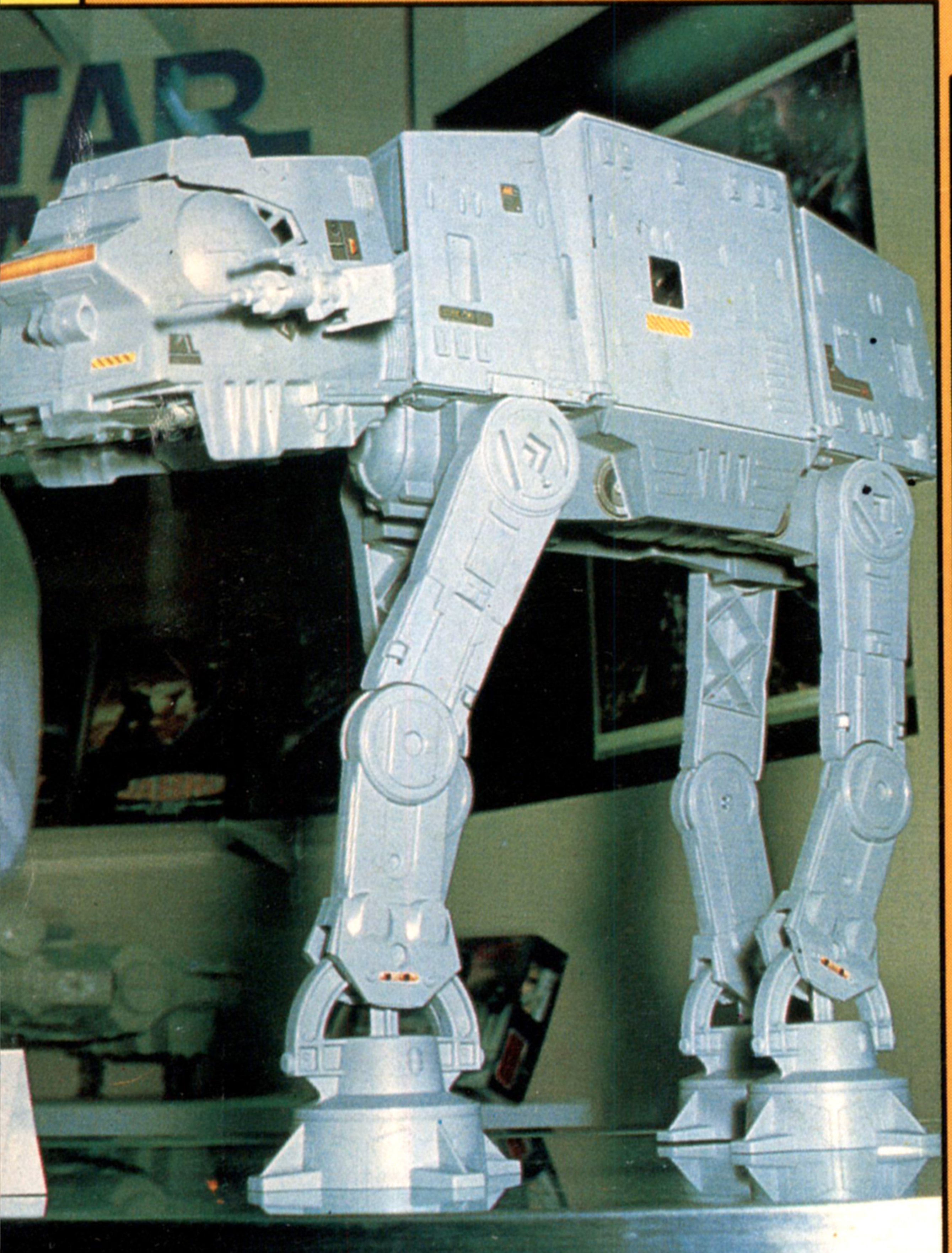


テレビでも放映された「宇宙空母ギャラクチカ」の戦闘機が登場！

東京おもちゃショー（6月5・6日　晴海国際見本市会場）



アルカディア号に続いて、クイーン・エメラルダス号も参考出品された！（バンダイ）



スターウォーズのスノーウォーカーも登場した（ツクダ）



ザブングルのメタル・コレクションがジオラマに（ツクダ）

ダグラムには砂漠ジオラマがよくにあう

★1/48ダグラムクラッシュモデル

夕陽を背にして、リニアキャノン砲をかまえたままの、コクピットを破壊されたダグラム。TV第1話での破壊されたダグラムより、ずっと悲哀感が出ているのダ。(使用モデル タカラ1/48ダグラム　製作―浅間　遙)





★岩石砂漠用迷彩1/72ダグラム



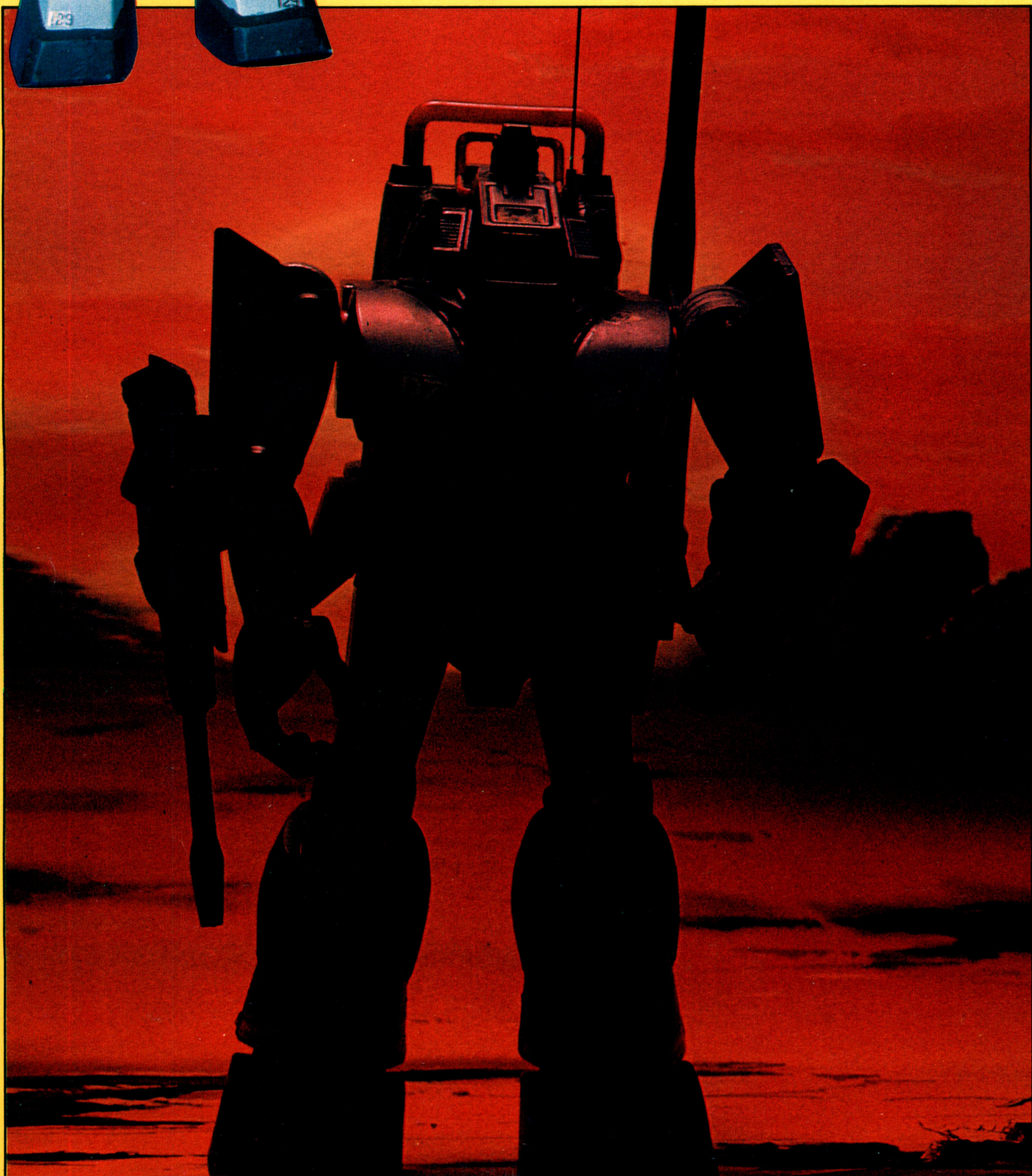
岩石砂漠の多い惑星デロイヤに有効な、迷彩タイプのダグラム。このモデルではややダークグリーンの塗装面積が多めだが、なかなかフンイキがでてくるのダ。(使用モデル　タカラ1/72ダグラム　製作＝浅間　遙)

★デザートタイプ1/48ダグラム



完全に乾ききった砂漠(デザート)用の、局地戦型ダグラム。自分だけのオリジナルタイプのダグラムを作ってみるのもおもしろいのダ。(使用モデル　タカラ1/48ダグラム　製作＝佐々木文彦)

★ディテールアップ1/72デュアルモデルダグラム



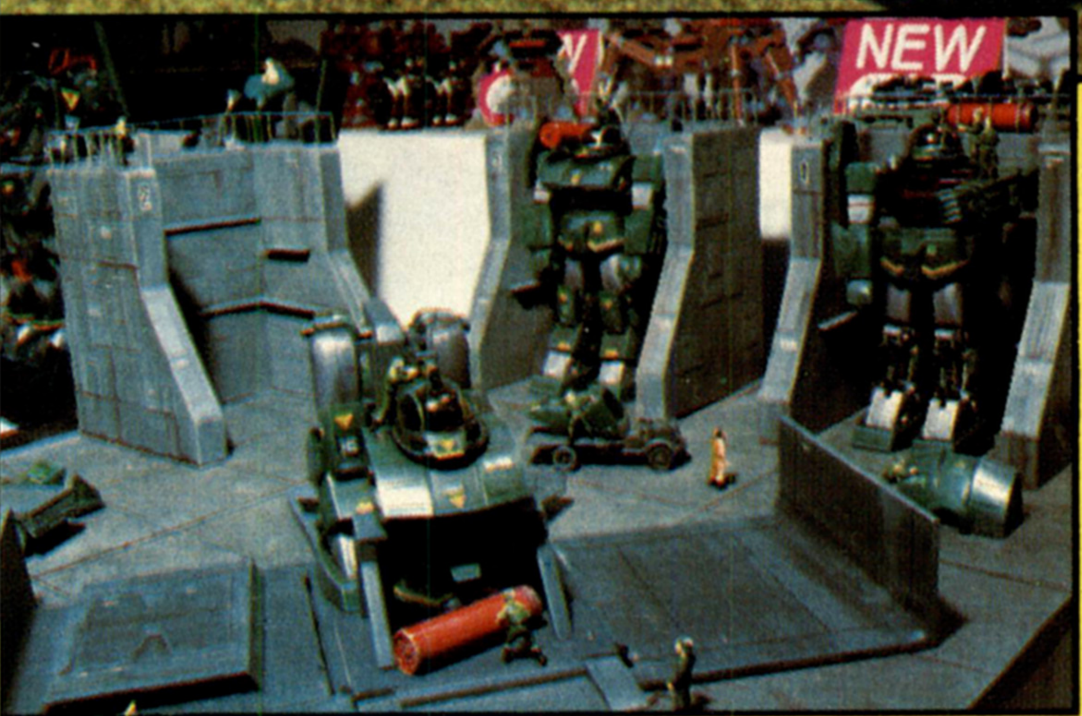
ずっしり重いデュアルモデルの腕、手首、足などを改造。関接がしっかりしているのでイロイロなポーズをつけられる所がいいのダ。(使用モデル　タカラ1/48デュアルモデルダグラム　製作＝浅間　遙)

太陽の牙ダグラム

ダグラムを破壊せよ!!
連邦軍兵器群!!

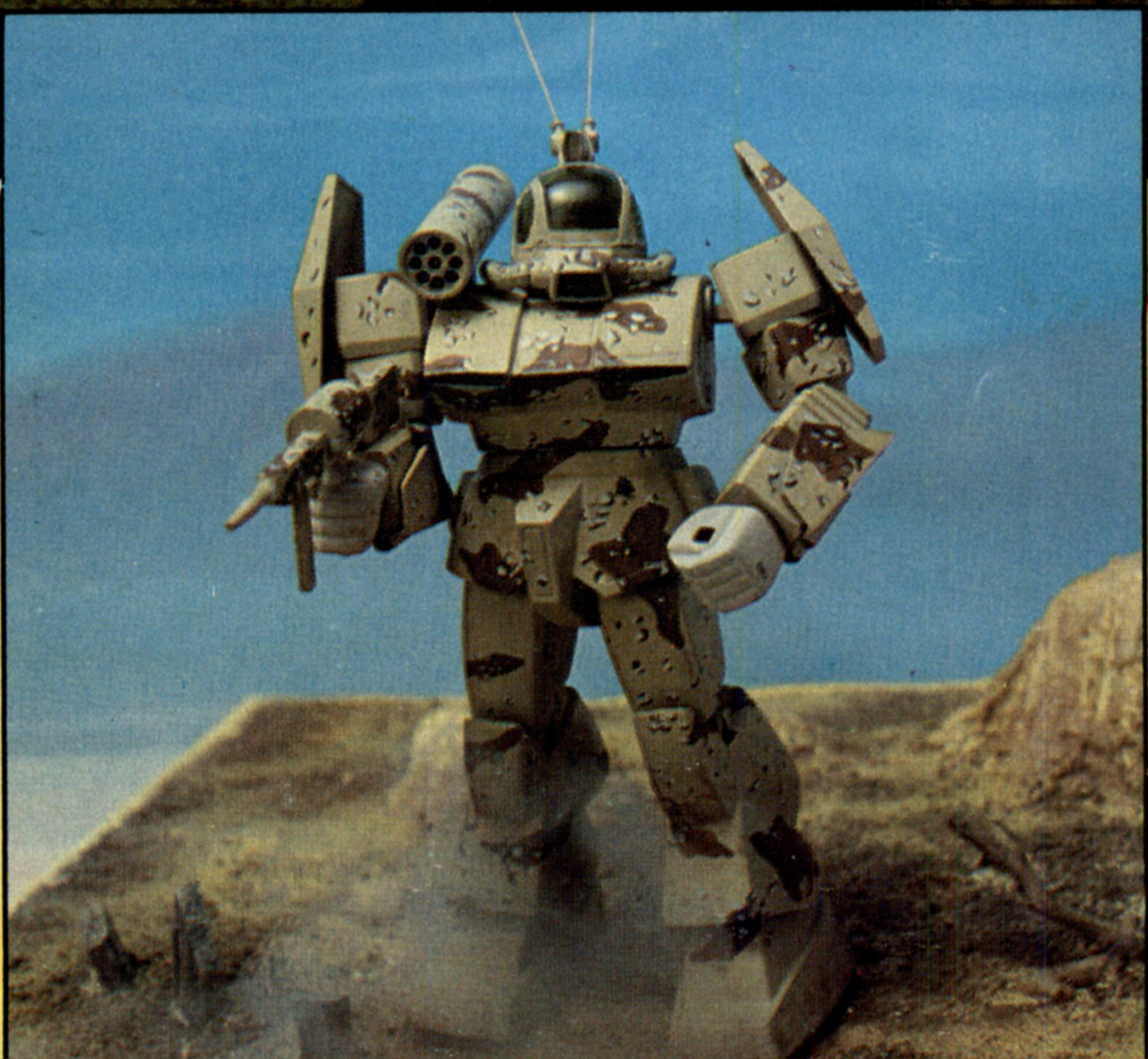


★ソルティックH・8整備工場



梱包されて送られてきたソルティックH―8を、整備台で組み立てる作業中のジオラマ。（静岡プラモ見本市に出品された参考作品より）

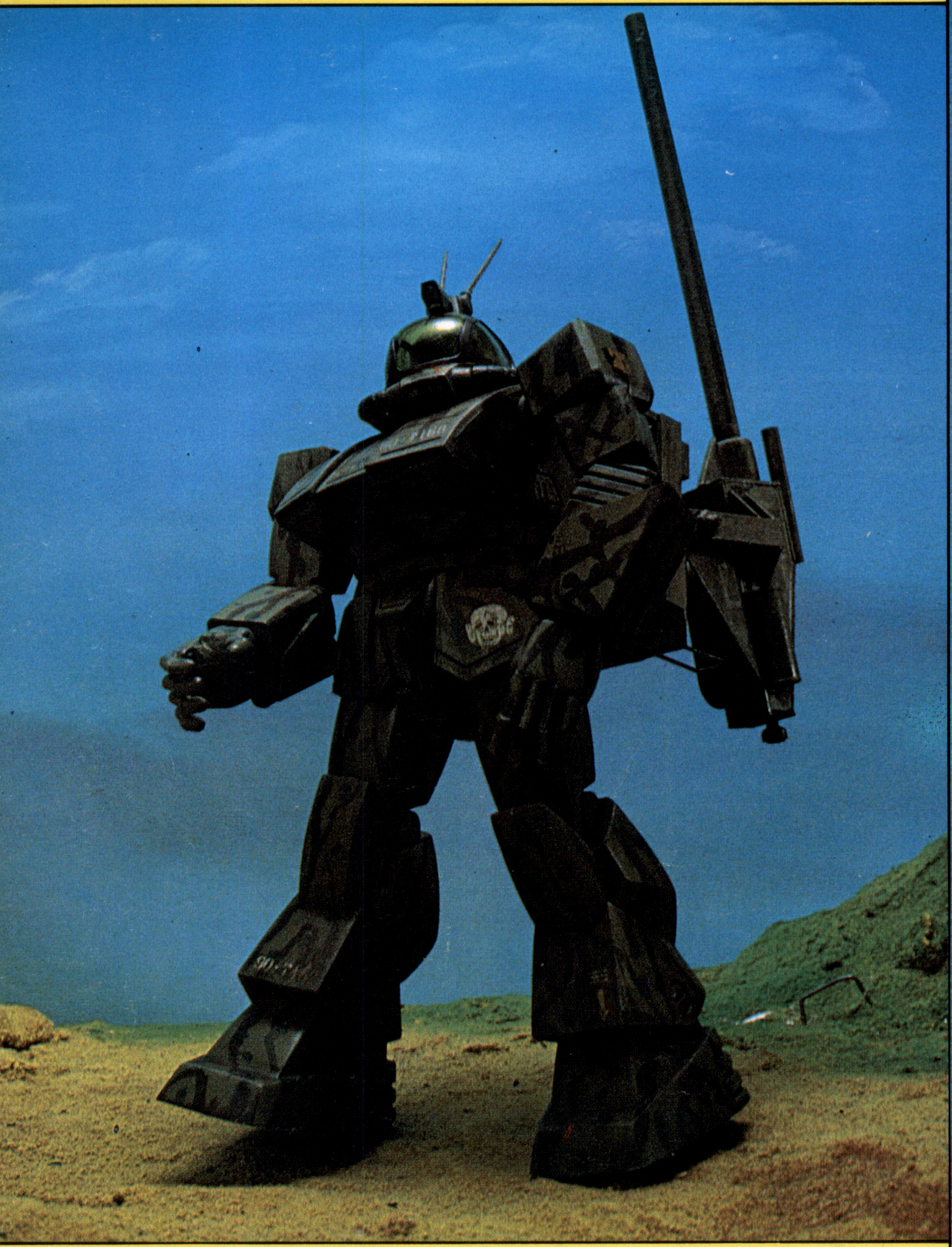
この迷彩パターンは、現在の米軍の砂漠用の軍服のもの。でも未来のお話だから、こんなメカに迷彩してもいいのではないだろうか？（使用モデル　タカラ1/12ソルティックH―8　製作＝佐々木文彦）



★米軍最新砂漠迷彩タイプ

1/12ソルティックH―8

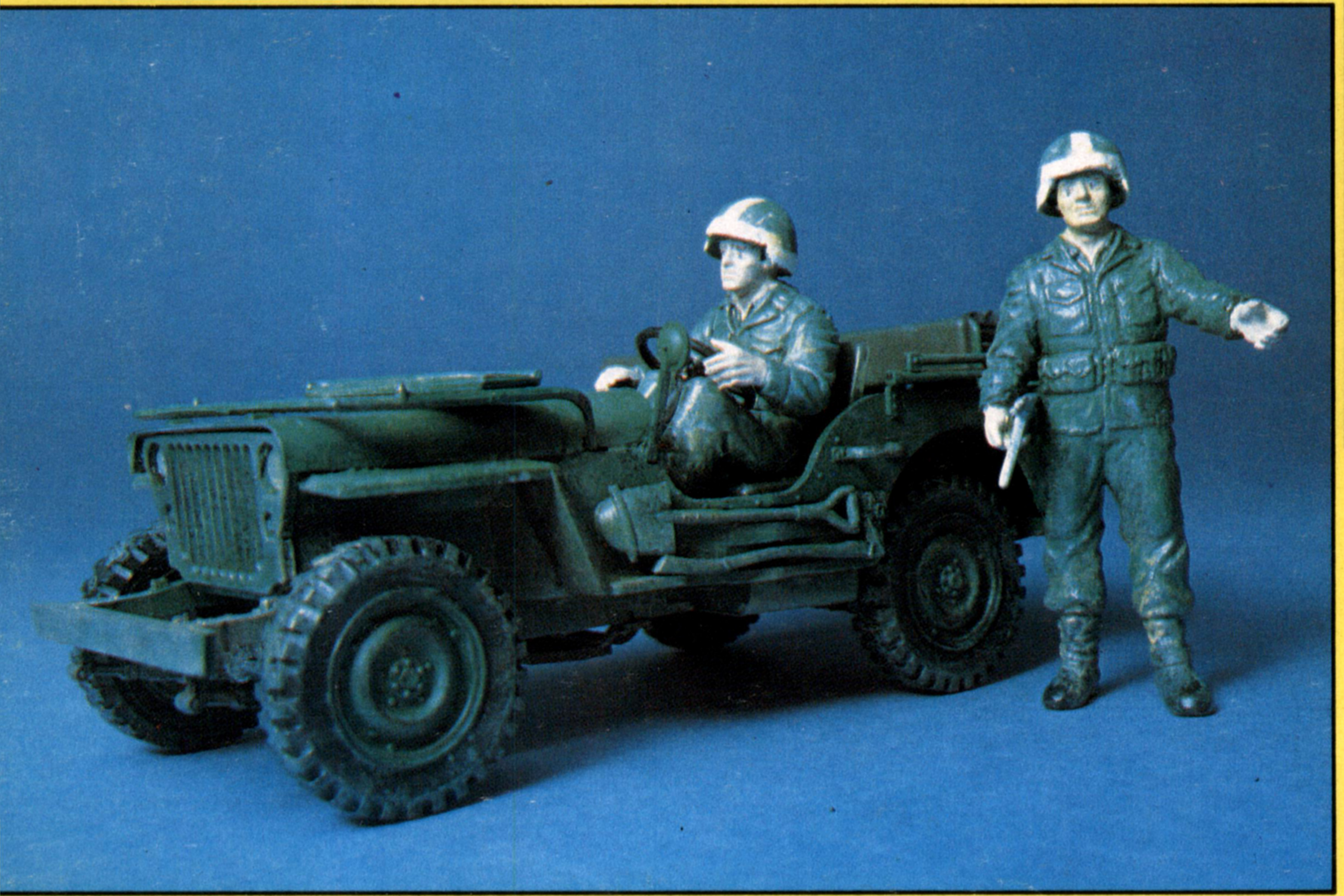
★バックメカ塔載強化 1/72ソルティックH－8 ラウンドフェイサー





オリジナルバックメカをつけた迷彩ソルティックH－8。ゲリラ軍がターボザックを開発できるのなら、連邦軍でも似た物の開発はできるだろう。（使用モデル　タカラ1/72ソルティックH－8　製作＝浅間　透）

★オリジナル改造1/35連邦軍ジープ



タミヤの1/35ウイルスジープを改造した連邦軍ジープ。少々の改造だけでできてしまうのダ。C（コンバット）・アーマーだけでなく、こういうものを作ってみるのもおもしろいゾ。（製作＝佐々木徹）

★ソルティック軍団

ダグラム打倒に出撃する、湿地帯用迷彩ソルティック－8小隊。(静岡プラモ見本市に出品された参考作品より



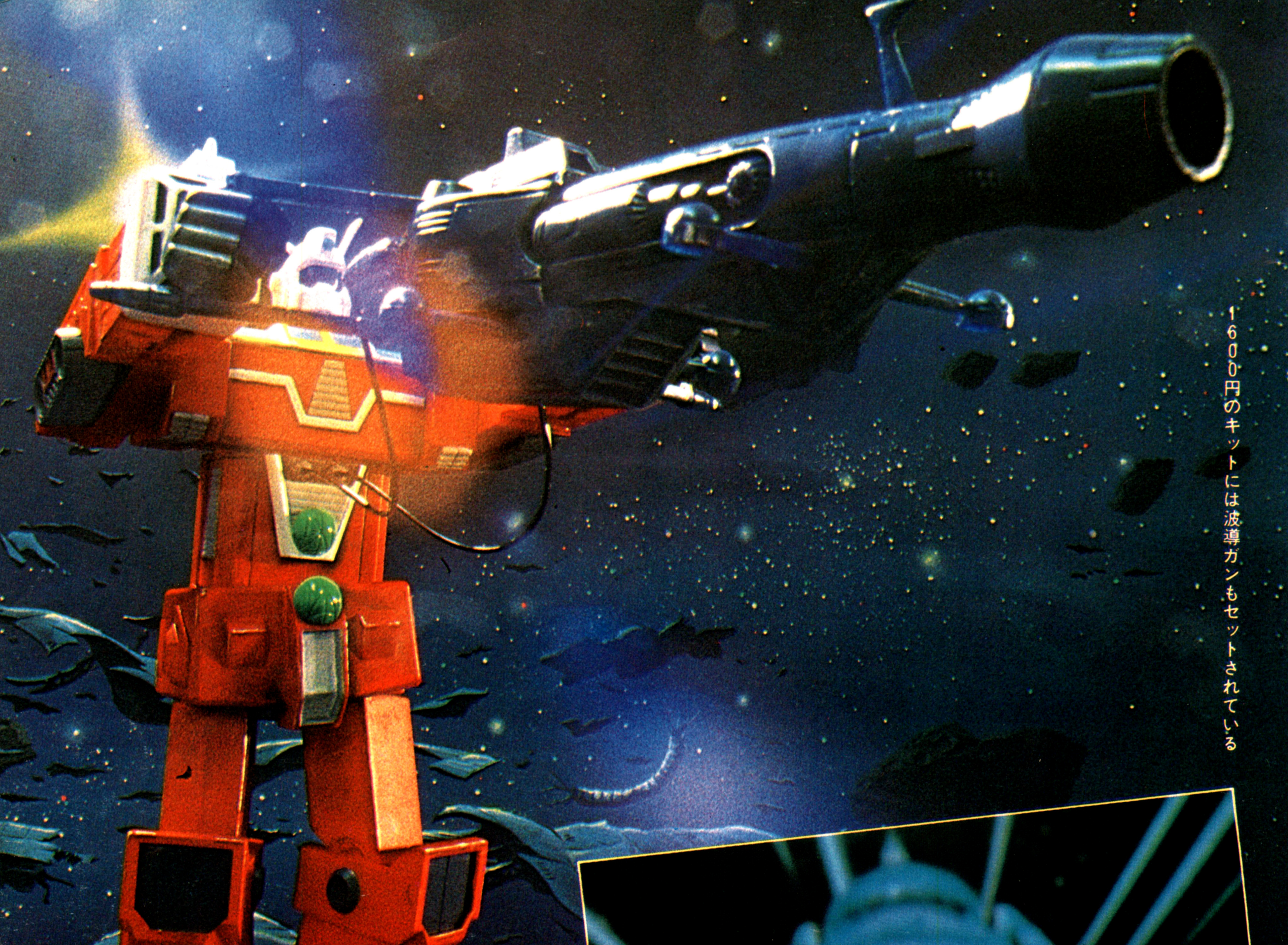
伝説巨神イデオン

1/600イデオンは驚異のプラモだ

変形合体を重視している1/600のキットも、超広角レンズカメラで見上げると超ド迫力。脚のつけ根が回転できるので、足を開くポーズが取れてカッコイイ。（使用モデル　アオシマ1/600イデオン　製作＝夏井潤）



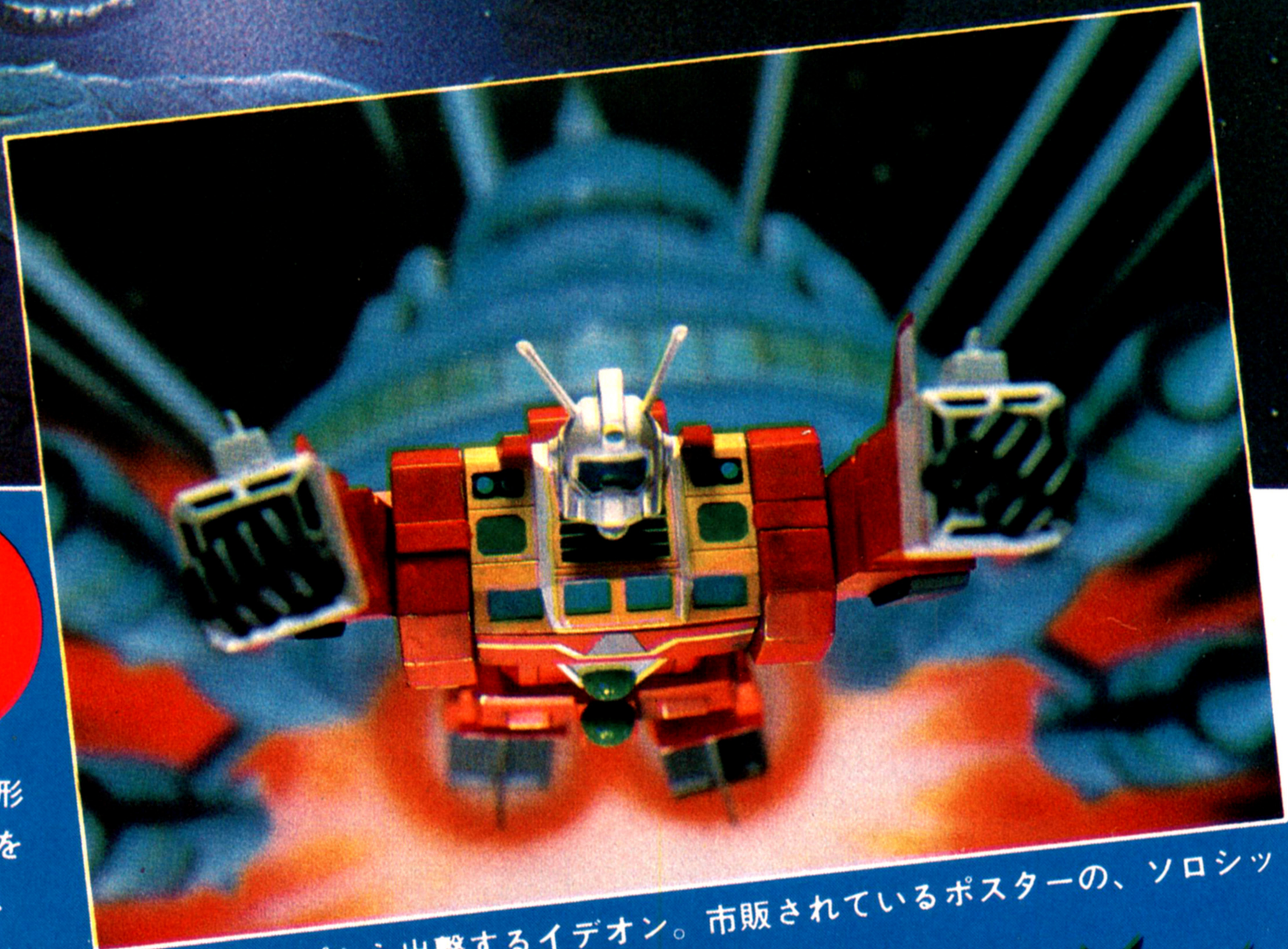
★立ちあがったイデ伝説の巨神



1600円のキットには波導ガンもセットされている

★三段変形、合体してイデオンになる各メカ

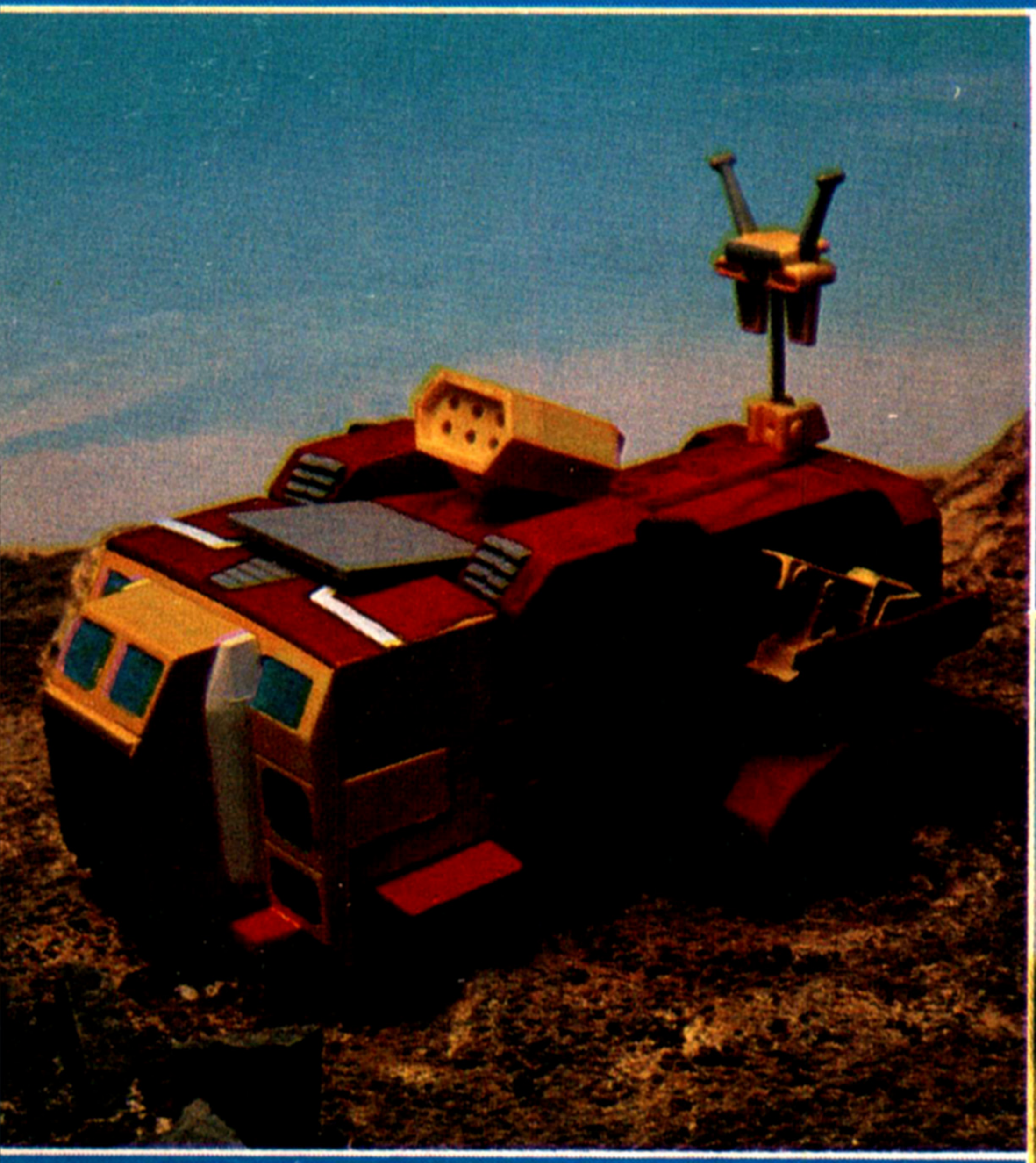
イデオンの各メカは基本形→戦闘形→合体形と三段階の変形が可能。各メカ形態に固定したプラモを作るか変形合体遊びをできるようにするか、はたまたイデオンに固定してしまうか、いろいろなコースが選べておもしろい。



ソロシップから出撃するイデオン。市販されているポスターの、ソロシップの絵を利用した特撮



基本形のソル・アンバー、ソル・バニア、ソル・コンバー



Bメカ、ソル・バニアの戦闘形、イデオ・ノバ



Cメカ、ソル・コンバーの戦闘形、イデオ・バスタ



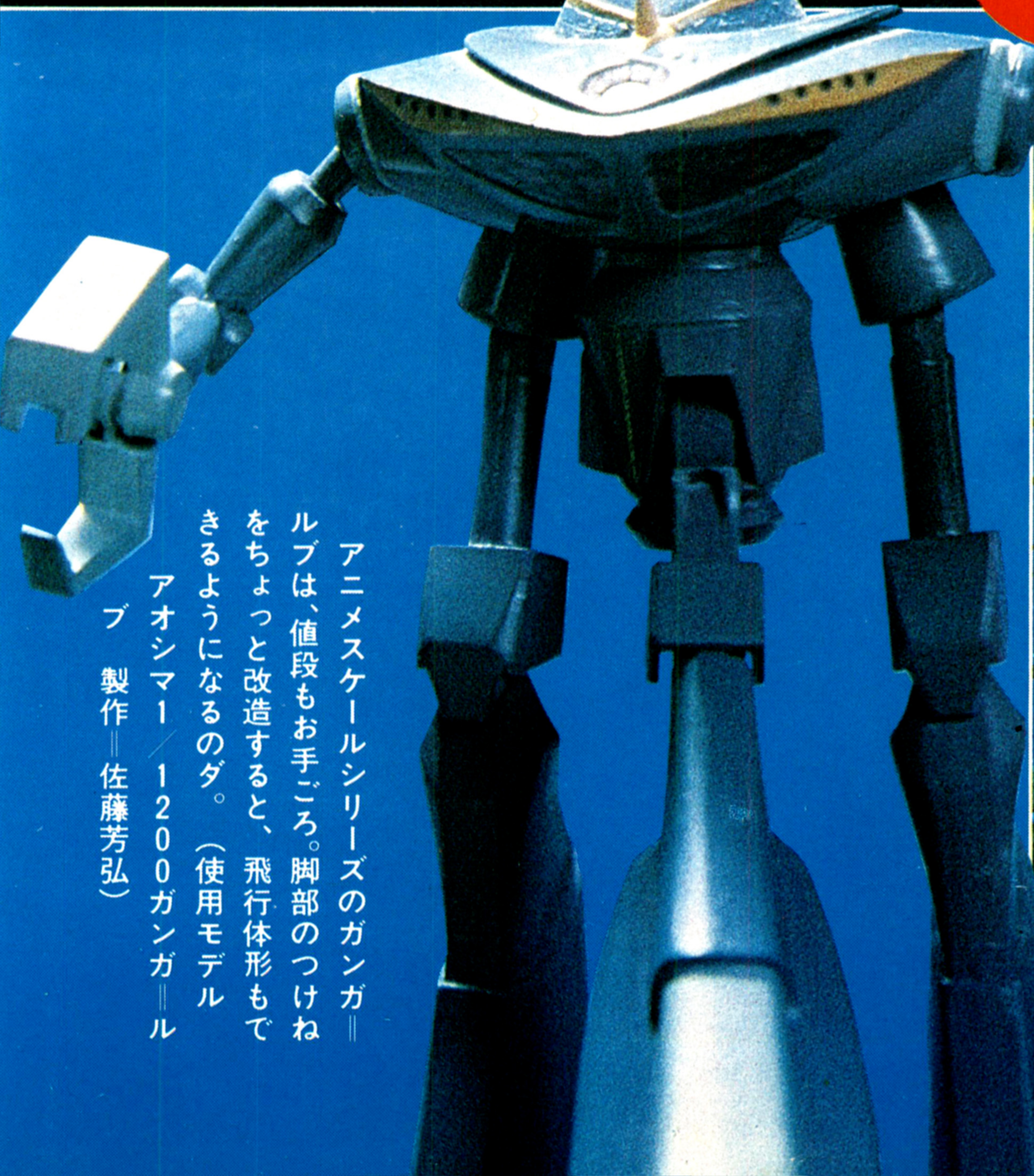
Aメカ、ソル・アンバーの戦闘形、イデオ・デルタ

伝説巨神イデオン

強敵、バッフ・クラン軍
最終戦用量産型重機動メカ群



★1/1200対イデオン用 重機動メカガンガ＝ルブ

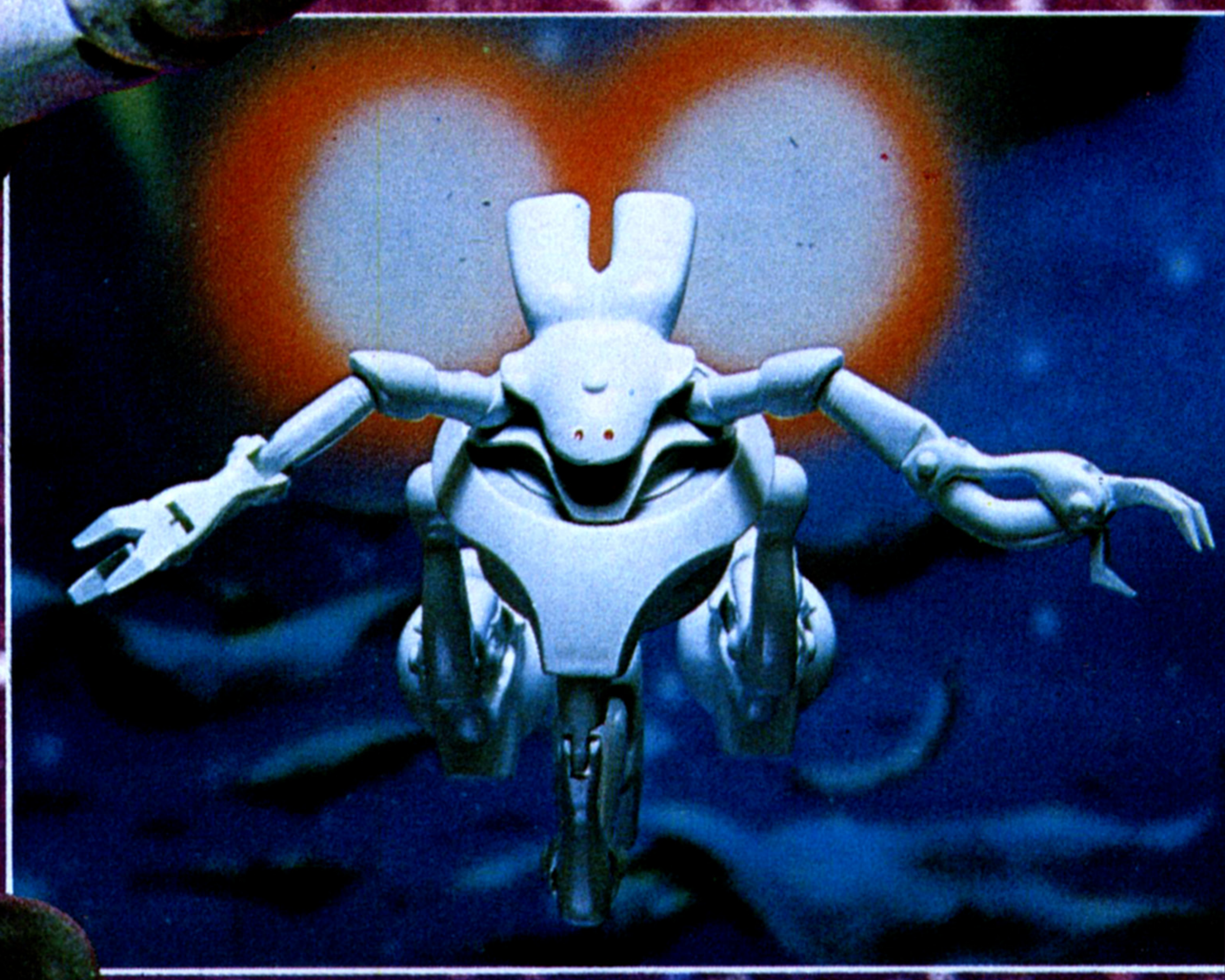


アニメスケールシリーズのガンガ＝ルブは、値段もお手ごろ。脚部のつけねをちょっと改造すると、飛行体形もできるようになるのダ。（使用モデル アオシマ1／1200ガンガ＝ルブ 製作＝佐藤芳弘）



★1/1700最終量産型重機動メカザンザ=ルブ





映画発動編で活躍する宇宙戦用重機動メカ。銀を少しまぜたつやアリ白で塗りあげると、アニメ風の影を感じるようになってよい。接着固定の腕のつけねを、ちょっとした改造で可動式にするとおもしろいのダ。

(使用モデル　アオシマ1　1700ザンザ=ルブ　製作　佐藤芳弘)

ディスプレイロボットブームの元祖

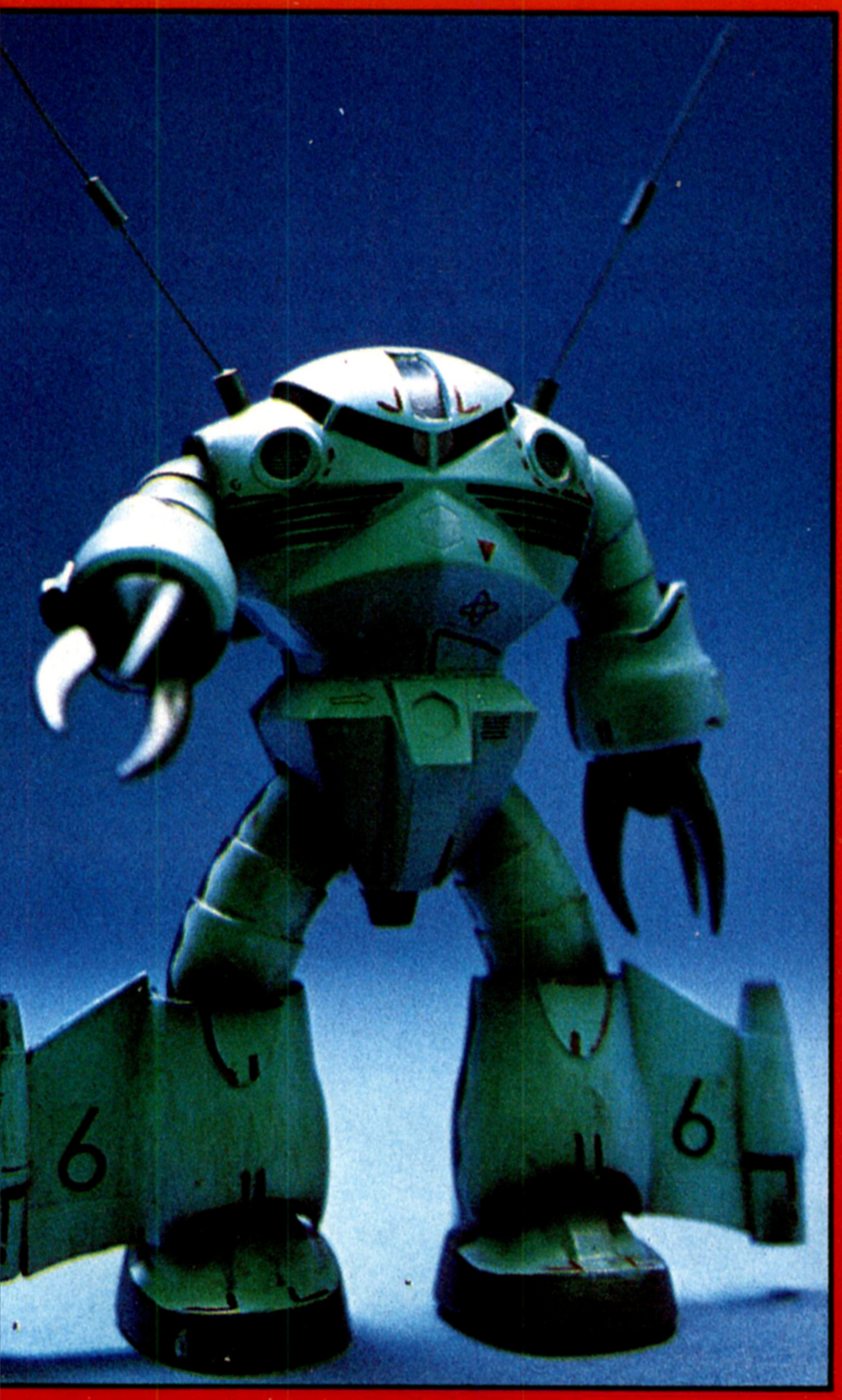


★腹部ディテールアップ1/100ガンダム



1／100スケールガンダムのコア・ファイターが露出している所を、プラ板で改造してカッコよくしよう。（製作＝浅間　遙）

★オリジナル水中探査用1/144ズゴック



肩に長距離アンテナ、頭部上方にモノアイ、脚にはブースターを付けた水中翼がとりつけられた強化ズゴック。このようにオリジナルに近いモビルスーツを作ってみるのもイイ。（製作＝浅間　遙）

★大河原調1/144モビルスーツ・ボール



ガンダムのメカデザイナー大河原氏のイラスト調にボールを塗装して、オリジナルのリアルタイプを作ってみよう。（製作＝鎌谷正康）

★ジオン前線基地を襲うガンダム

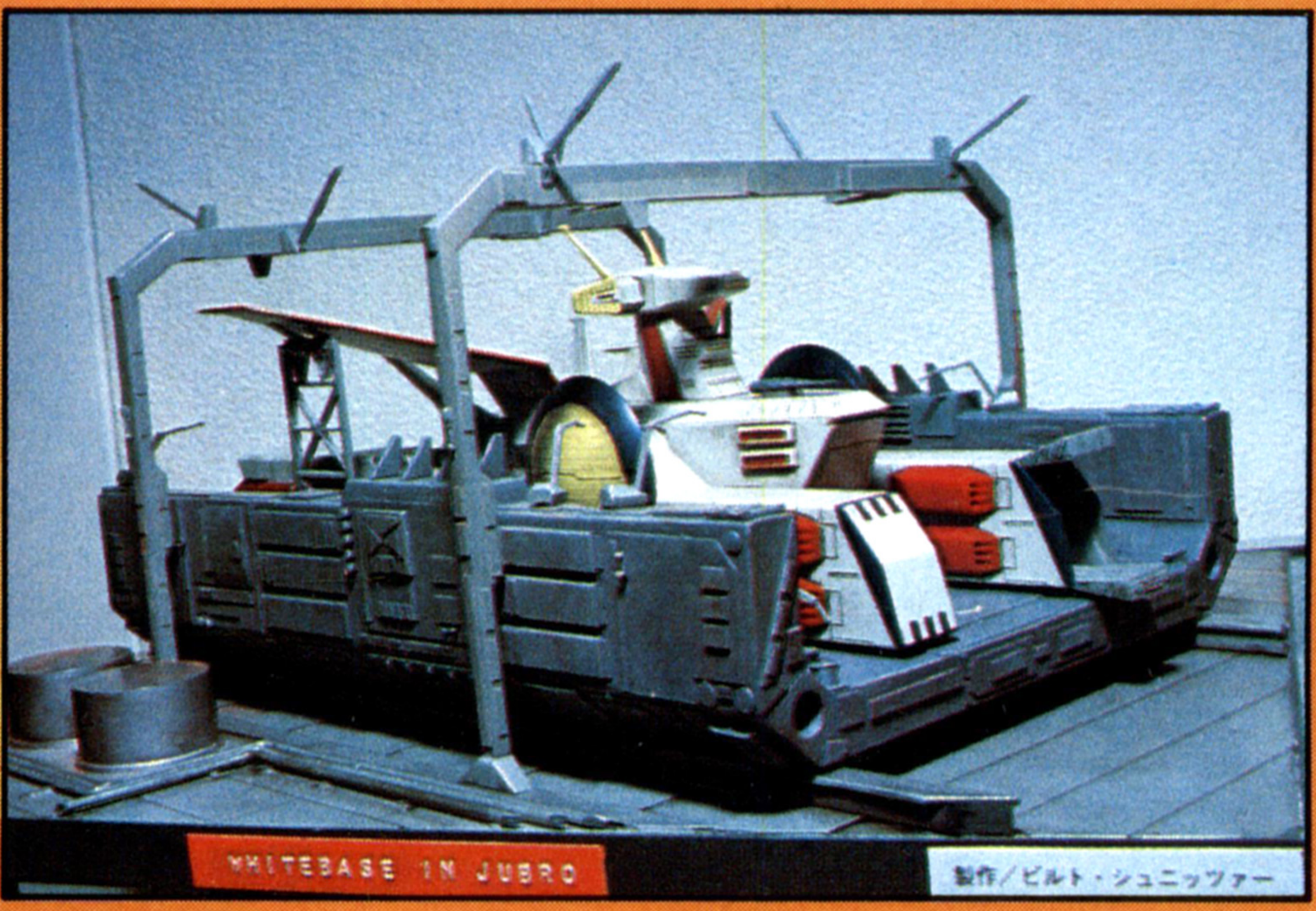
荒地や砂漠のジオラマは、かんたんに作れて初心者向き。でも木や建造物など、小道具にこればこるほどムズカシクなるのだ。



★マザラ・アタック隊出撃!!

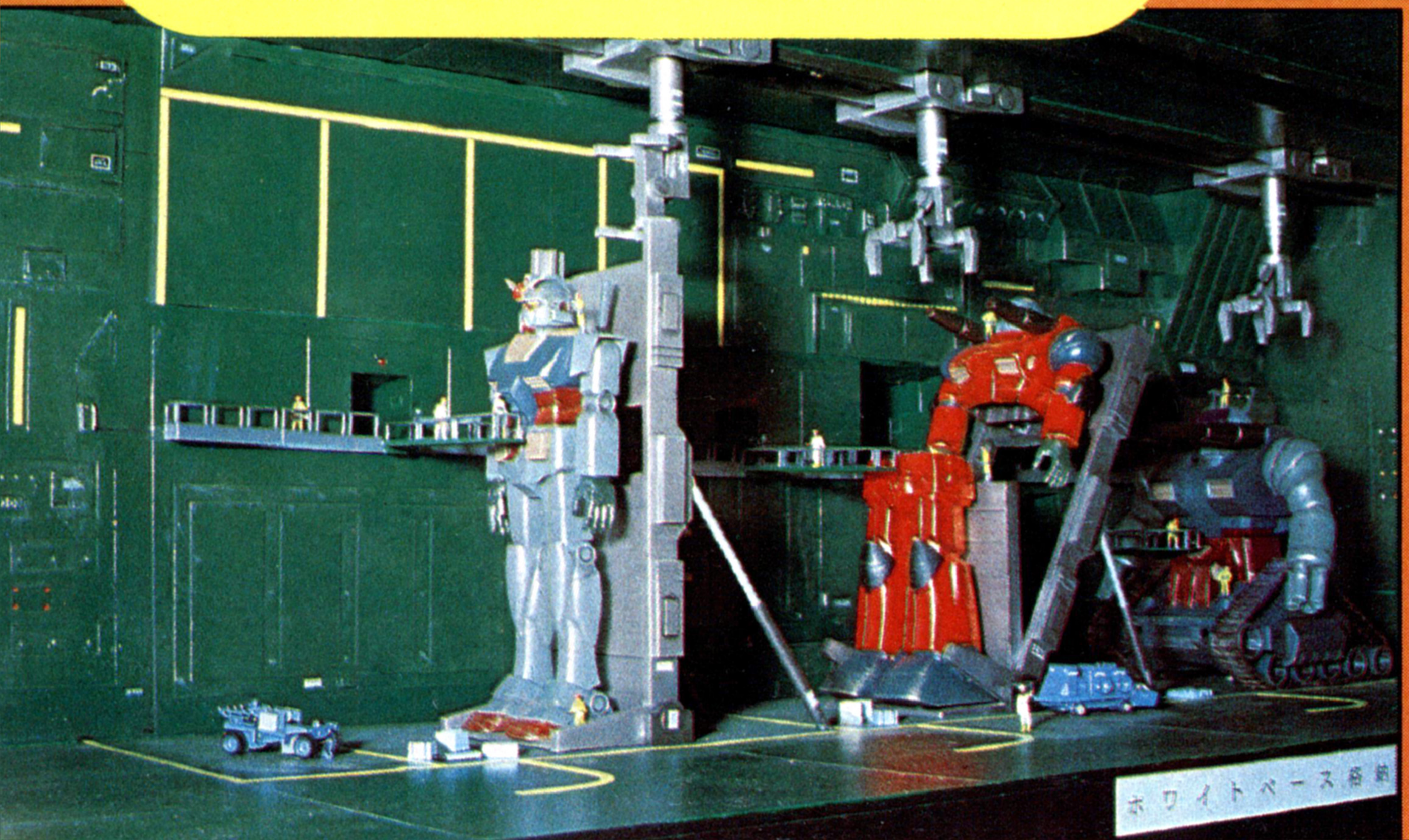


★ジャブロー連邦軍基地でドック・インするホワイトベース

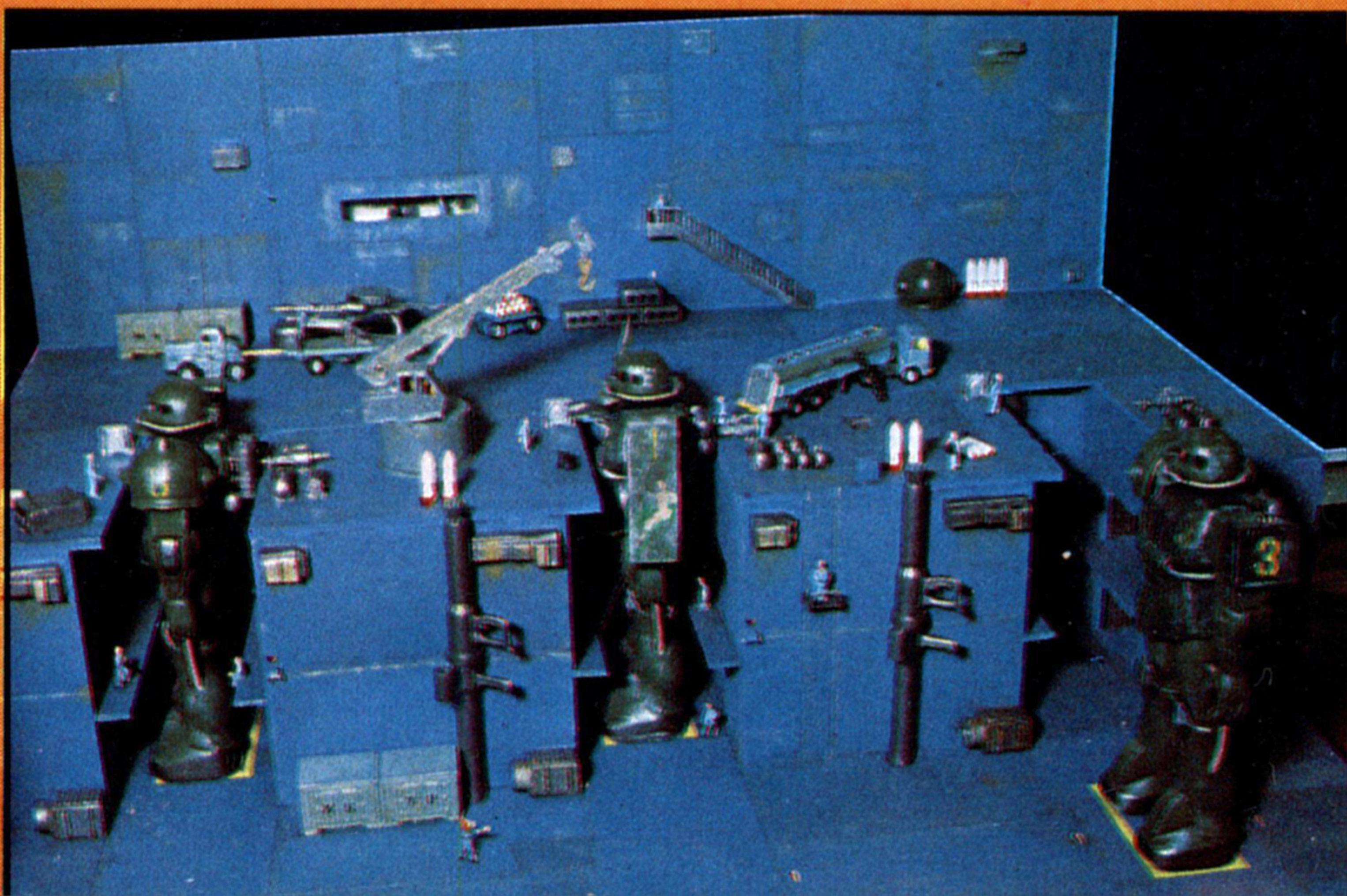


メカニック的なジオラマは、プラ板などで造り上げる。上級者向きだ。（以下静岡プラモ見本市に出品された参考作品より）

★ホワイトベース格納庫で整備を受けるモビルスーツ



★1/144量産型ザク整備工場

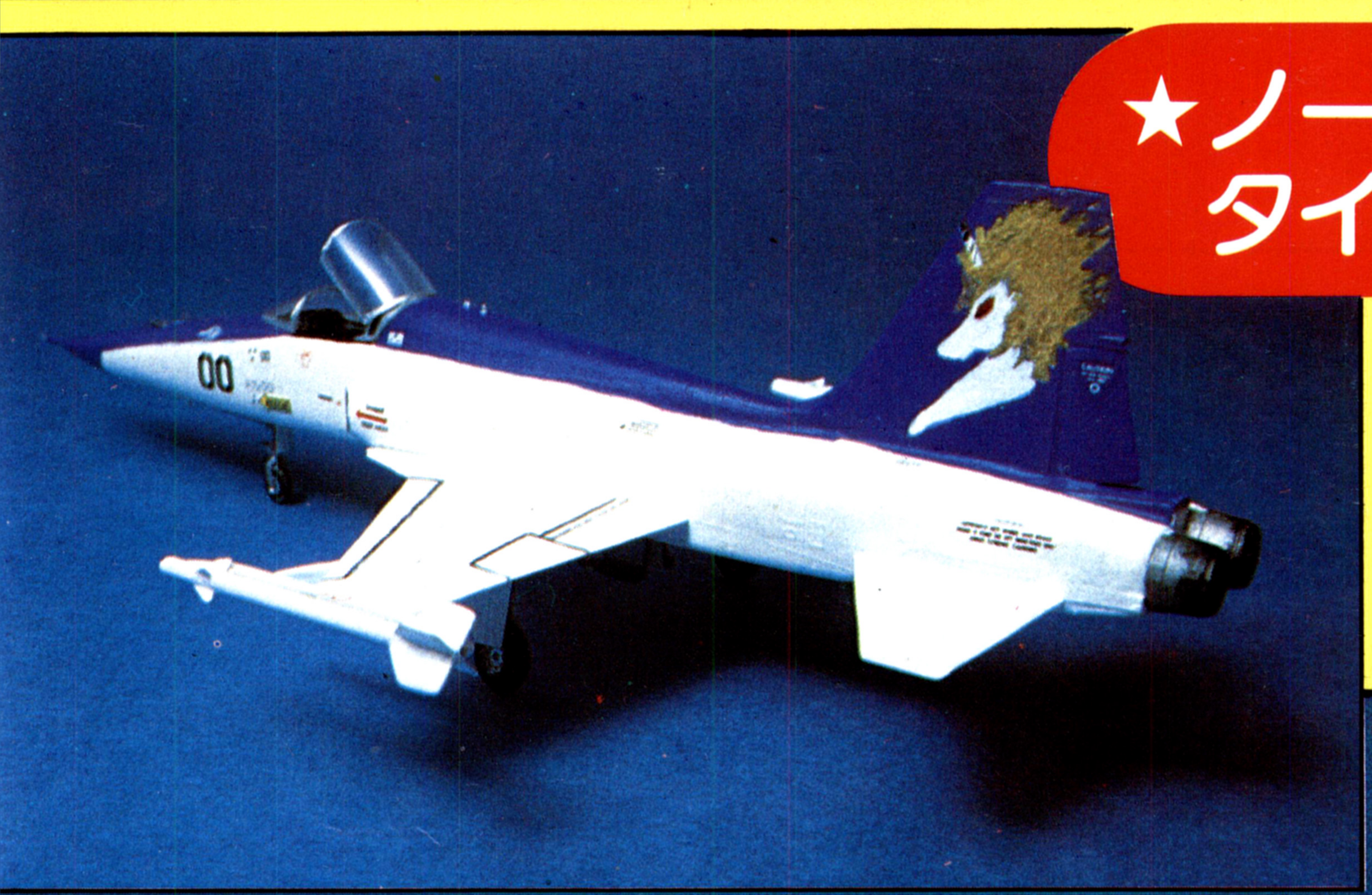


戦記ものにアタック!!

タカラのプラモを待ちきれない君のために、



オリジナル改造エリア88メカを作ってみよう！

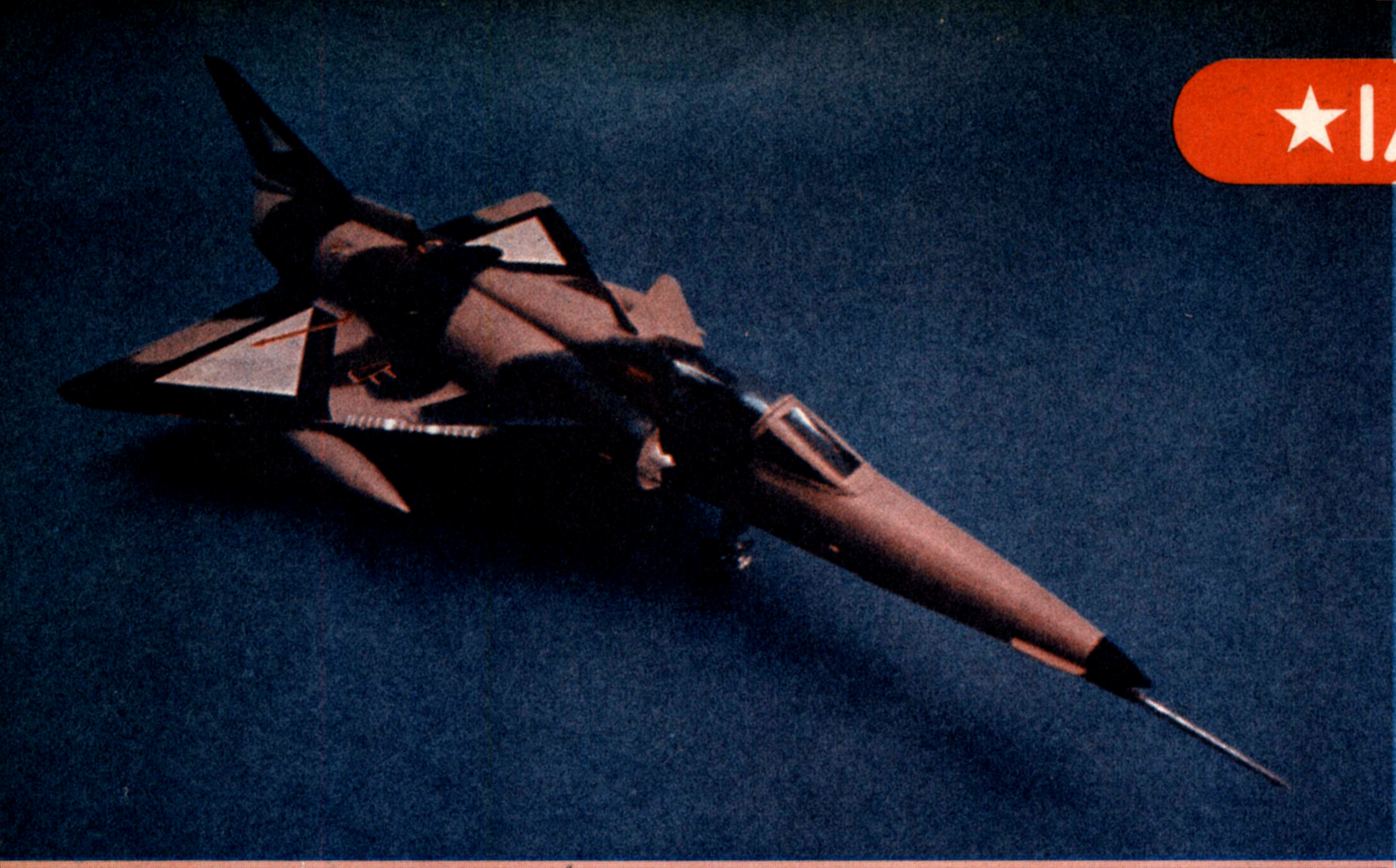


★ノースロップF－5E タイガーII

主人公、風間真の３代目の愛機。（２代目はＦ８Ｅクルセイダー）単行本１巻目のＭ５（ミッション）から使用し、第２巻目Ｍ４（ミッション）で胴体着陸により大破。作品例では白地に青だが、新谷氏のカラーイラストでは青の部分が黒になっている。

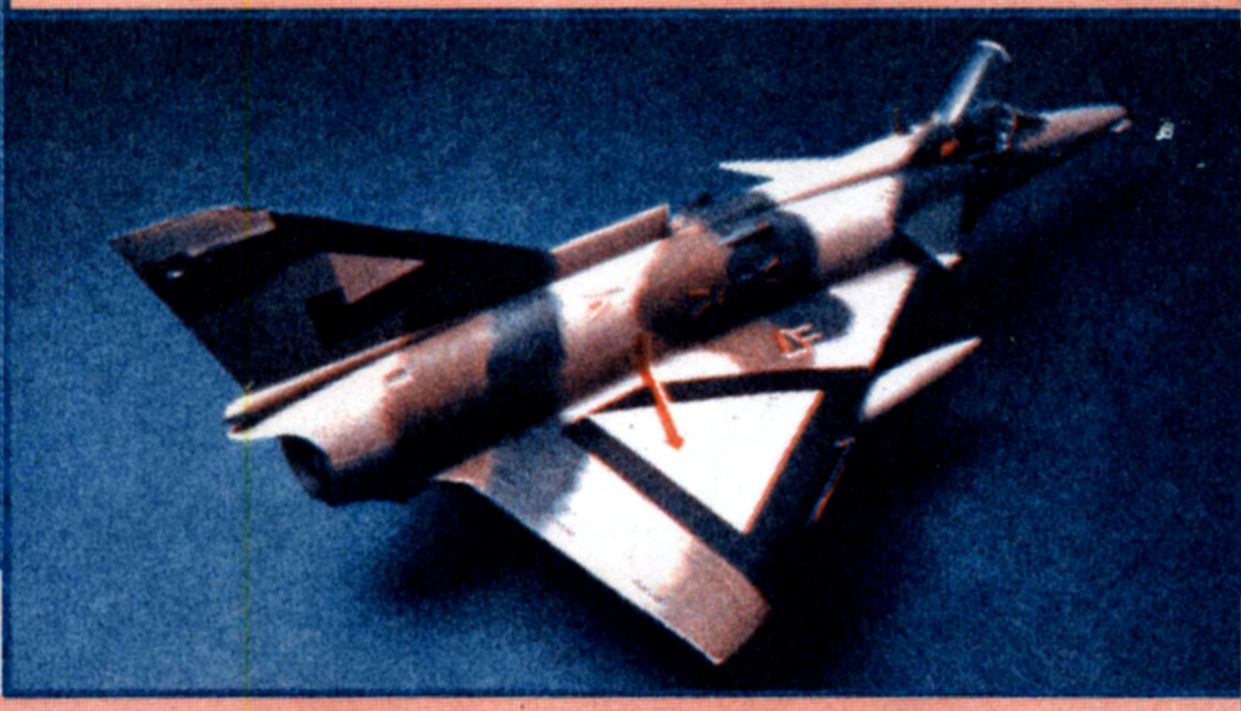
（使用モデル　ハセガワ１/72　Ｆ－５Ａフリーダムファイターより改造　製作＝鎌谷正康）





★IAIクフィルC2

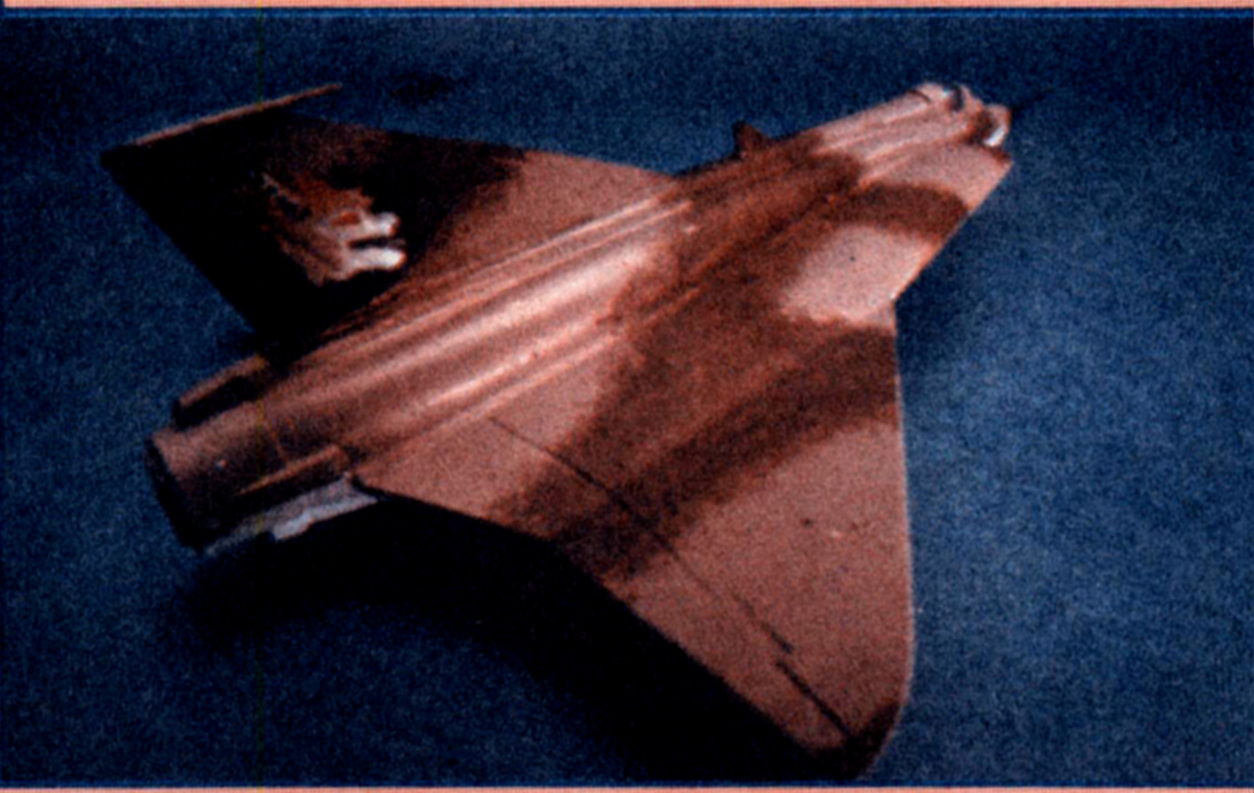
エリア88の主力戦闘機。真の4番目の愛機。単行本2巻目M5から第4巻M5まで使用。この機だけは、風間真も個人マーク、ユニコーンを描かず、司令官サキ一人が垂直尾翼に王家の紋章を描いていた。タカラエリア88シリーズの第2期発売予定に入っている。(使用モデル　ハセガワ1/72クフィルC2　製作＝鎌谷正康)





★サーブ35 ドラケン

風間真の5番目の愛機。単行本4巻目M6から5巻目M7と、地上空母の攻撃で撃墜されるまで使用。(使用モデル　タミヤ1/100ドラケン絶版　製作＝佐々木文彦)



★反政府軍戦車を爆撃した F-8E クルセイダー



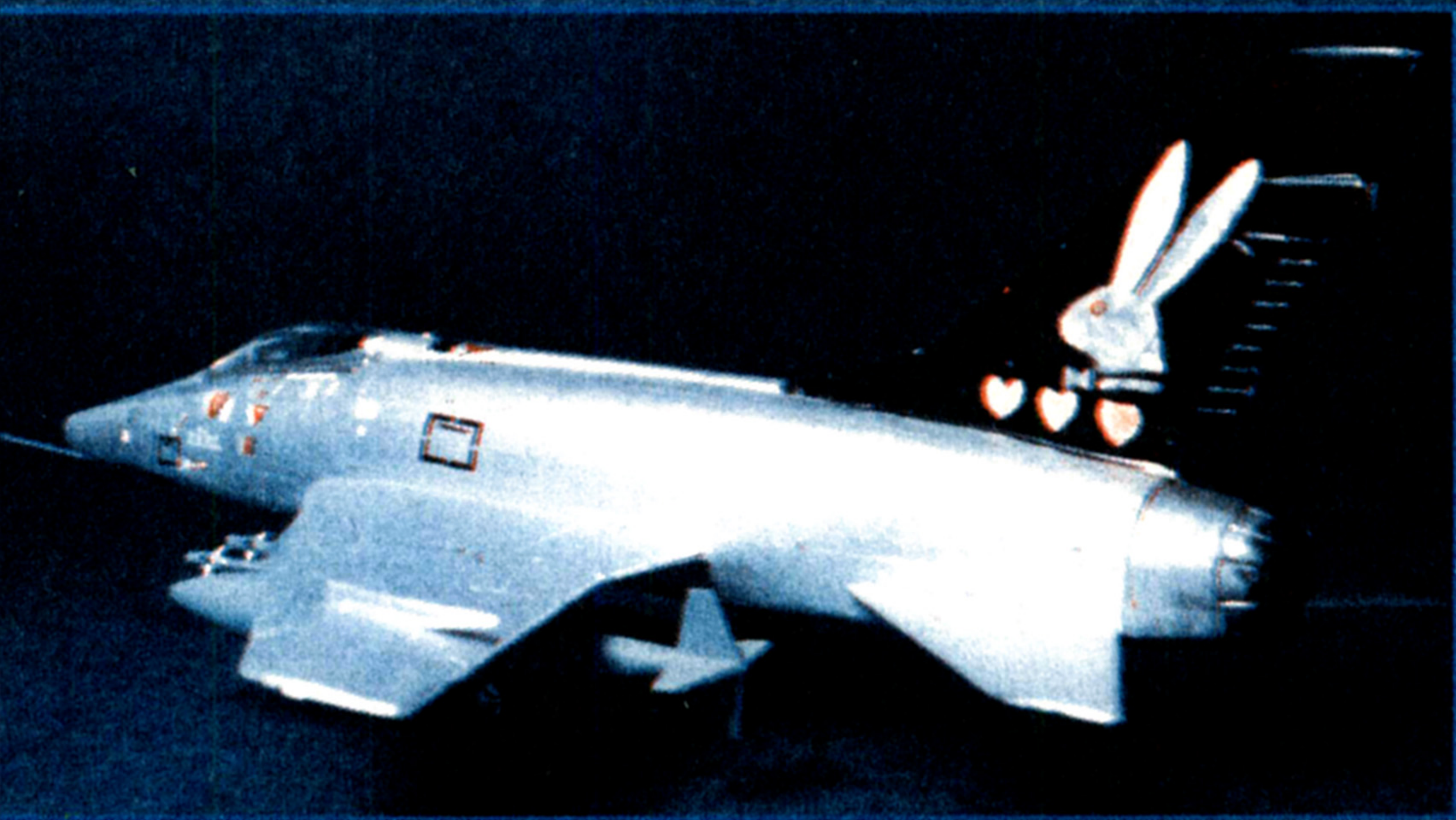
単行本第1巻M1からM3までの風間真、2代目の愛機。(初代は物語で描かれていない)このジオラマは、M1の冒頭シーンより。(使用モデル　オオタキ1/144F-8Eクルセイダー、タミヤ1/35T-62　製作＝浅間遥)

戦記ものにアタック!!

★F-100D スーパーセイバー

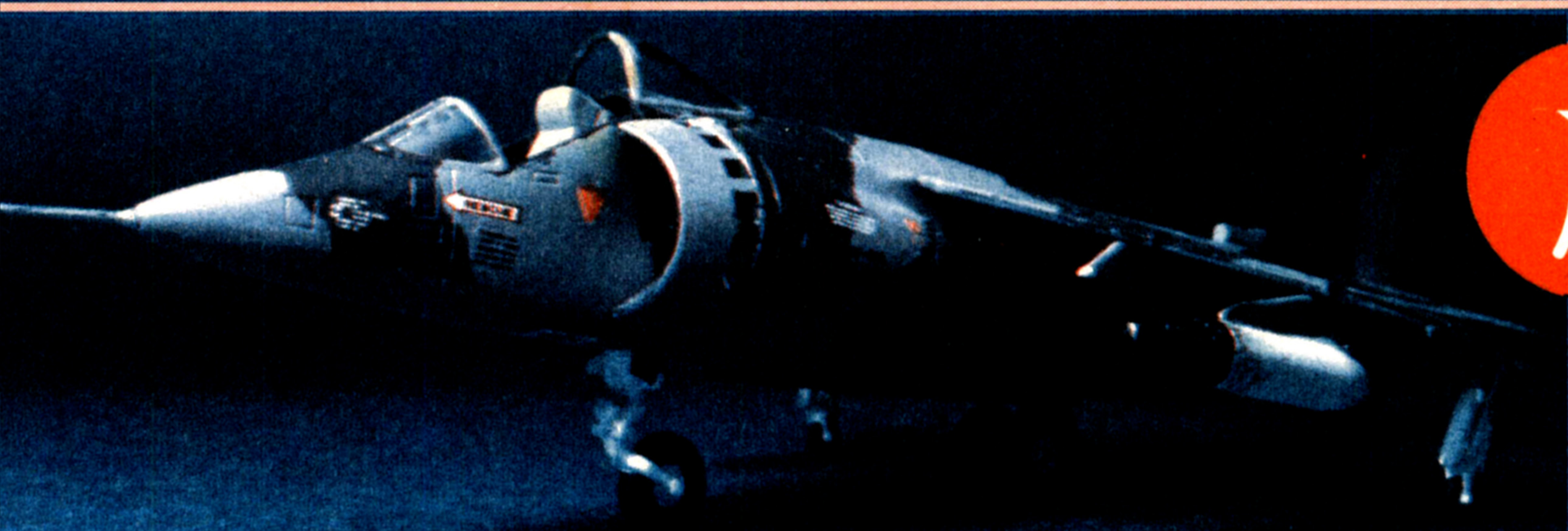


風間真の相棒、ミッキー・サイモンの初代愛機。この作品では全面銀塗装で垂直尾翼にバニーマークを描いているが、原作では全面迷彩塗装で、バニーマークもない。(使用モデル　ハセガワ1/72　F-100D.スーパーセイバー　製作＝鎌谷正康)

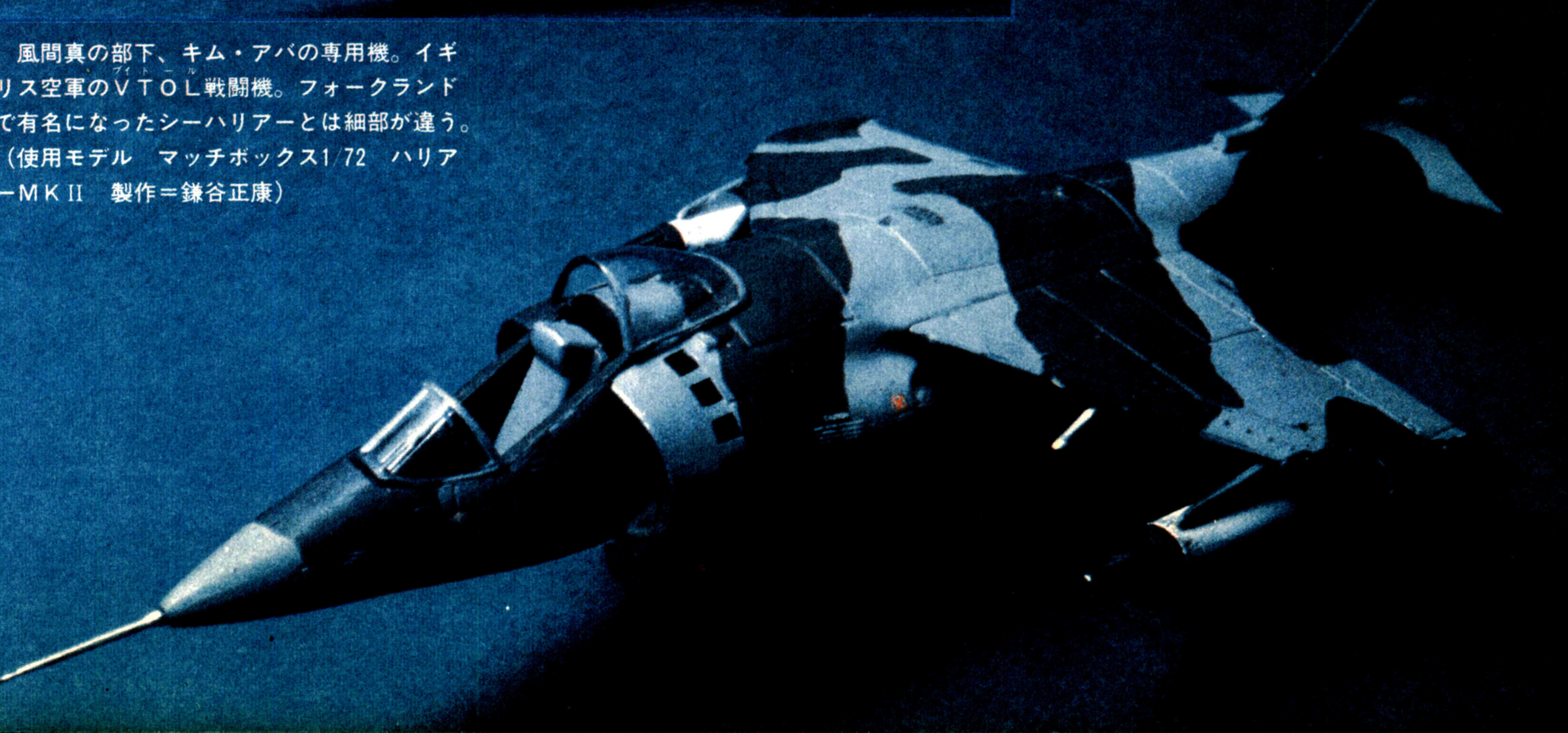




★ホーカーシドレー ハリアーMK(マーク)Ⅱ



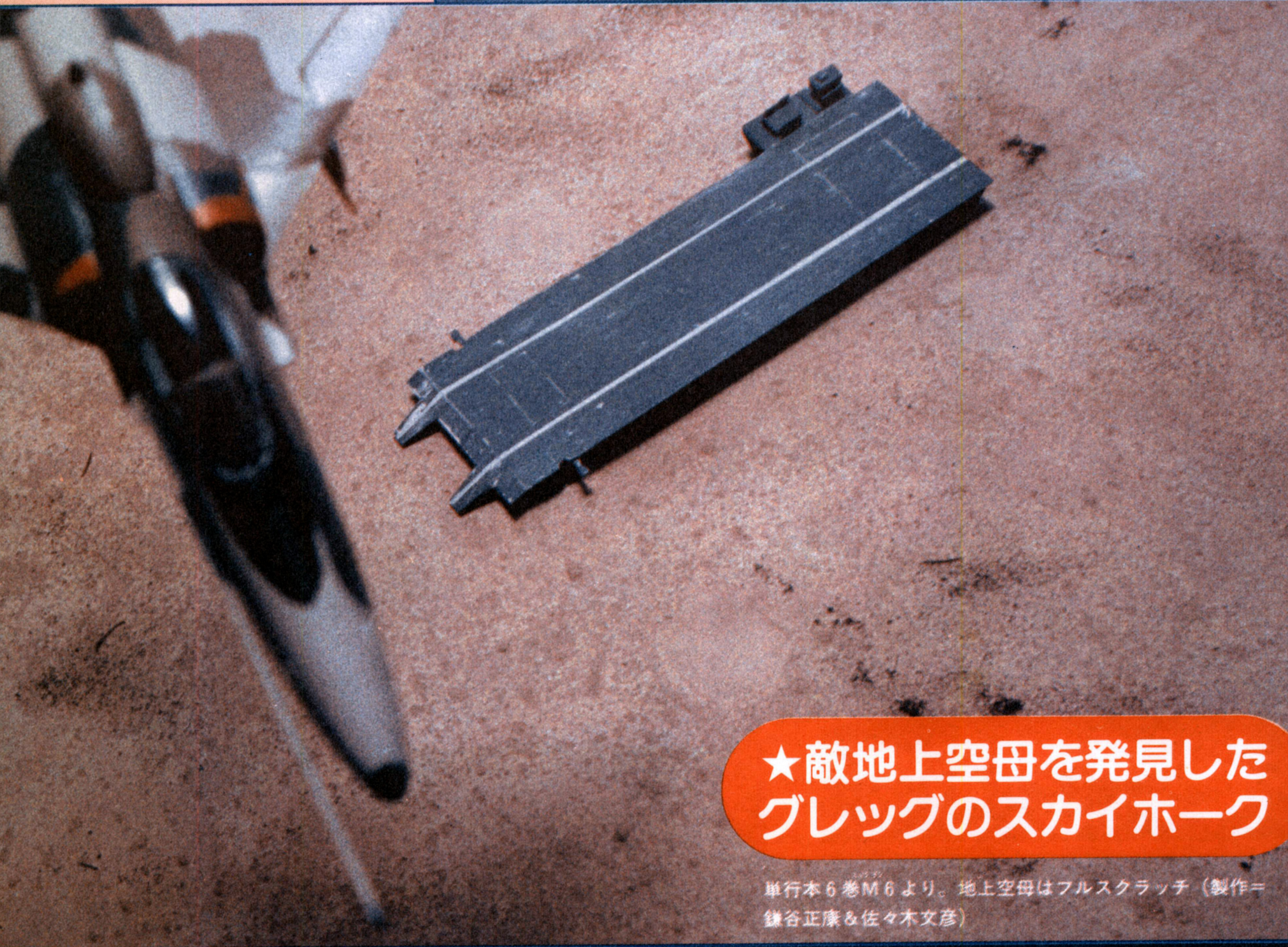
風間真の部下、キム・アバの専用機。イギリス空軍のＶＴＯＬ(ブイトール)戦闘機。フォークランドで有名になったシーハリアーとは細部が違う。(使用モデル　マッチボックス1/72　ハリアーＭＫⅡ　製作＝鎌谷正康)



★A-4F スカイホーク

ヒゲダルマと呼ばれるグレッグが使用する機。このスカイホークも88基地の主要な機体だ。グレッグは最初、背中に電子装置が入るコブなしA-4E型スカイホークに乗っていたが、単行本5巻目M3からF型に変えている。（使用モデル　ハセガワ1/72　スカイホーク　製作＝鎌谷正康）





★敵地上空母を発見したグレッグのスカイホーク

単行本6巻M6より。地上空母はフルスクラッチ（製作＝鎌谷正康＆佐々木文彦）

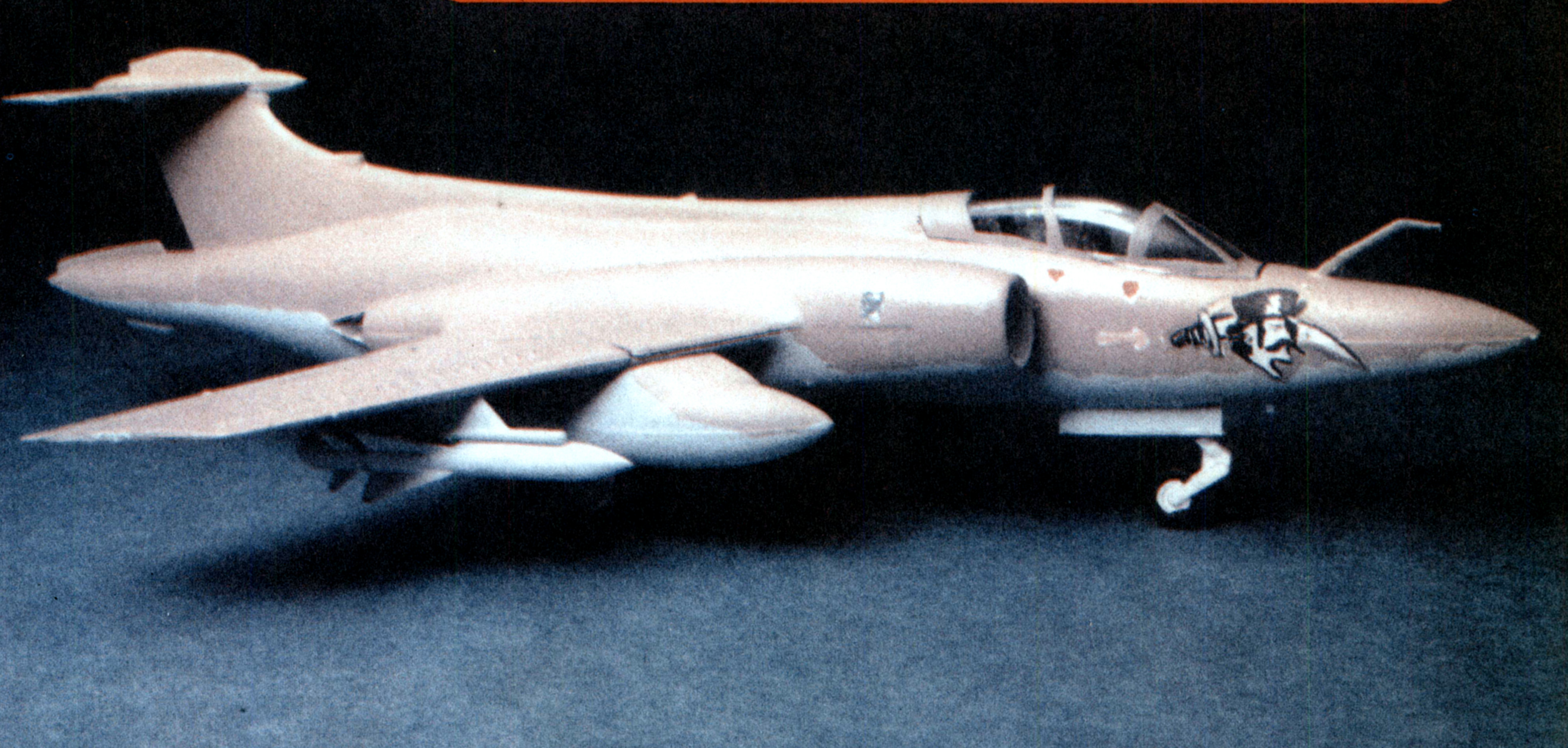
★T-38Aタロン

真が乗っているF-5シリーズをベースにした超音速複座練習機。単行本8巻M2で、シンがサキを乗せてアスランまで飛んだ時使用した。（使用モデル　ハセガワ1/72T-38Aタロン　製作＝鎌谷正康）



戦記ものにアタック!!

★ホーカーシドレー　バッカニアS;MK2



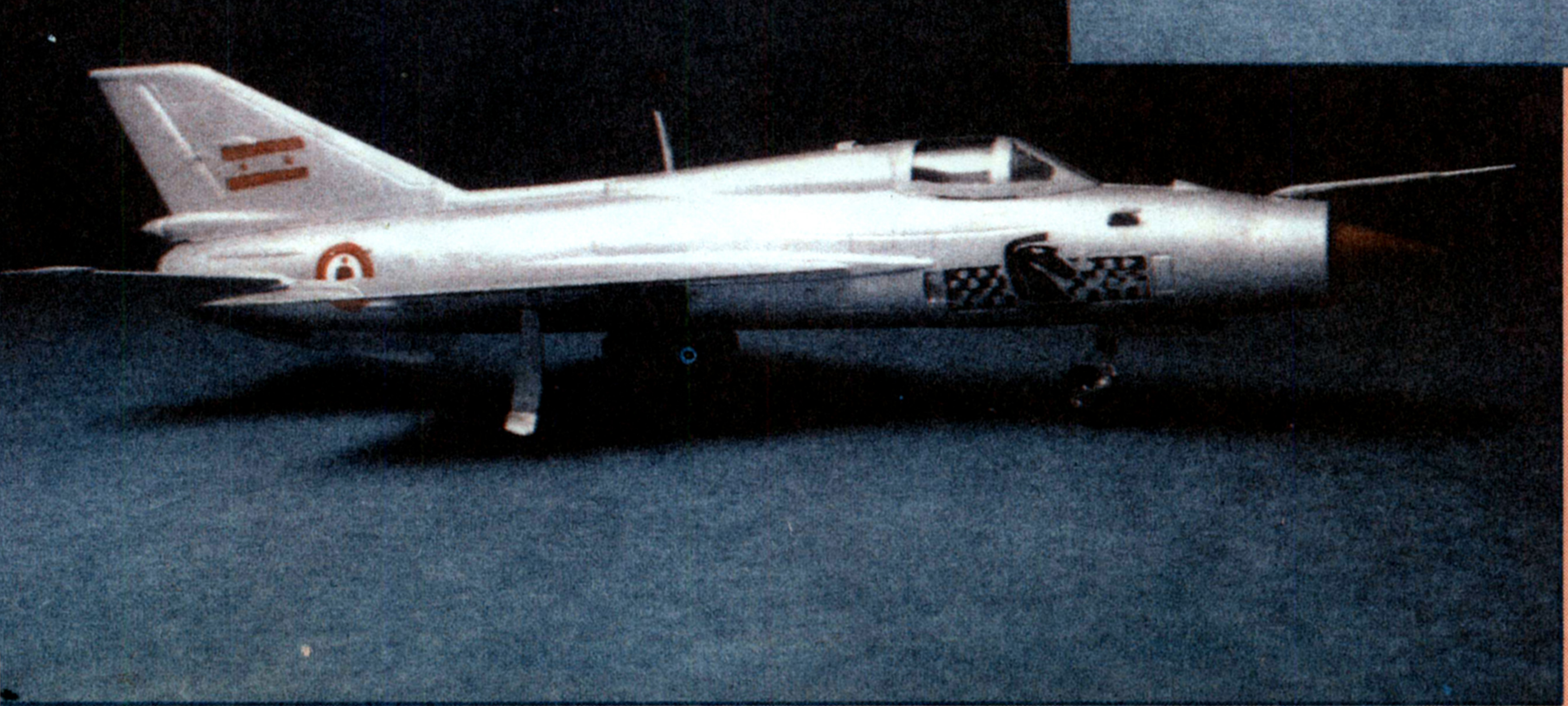
新88基地副官、片目の銀狐ことラウンデルの愛機。コクピット横の海賊マークが彼の個人マークだ。
単行本9巻M6より登場。(使用モデル　タミヤ1/100バッカニアS.MK2絶版　製作=佐々木文彦)



れが機関砲を持っているミグ-21C型。機首のピトー管の位置が
うのだ!(使用モデルエアフックス1/100　製作=佐々木文彦)

★ミグ-21フィッシュベッド





反政府軍が使用する戦闘機。(反政府軍の主力戦闘機はミグ-27フロッガーD)単行本2巻M4(ミッション)で、あと1機倒せば日本に帰れる風間真を機関砲で攻撃し、タイガーIIをオシャカにさせた。だが、本物は機関砲を持っていない。モデルは新谷かおる氏の作品"チェスの黒騎士"調に塗装してある。(使用モデル タミヤ1/100ミグ-21フィッシュベッド絶版 製作=佐々木文彦)

★F-4E ファントムII



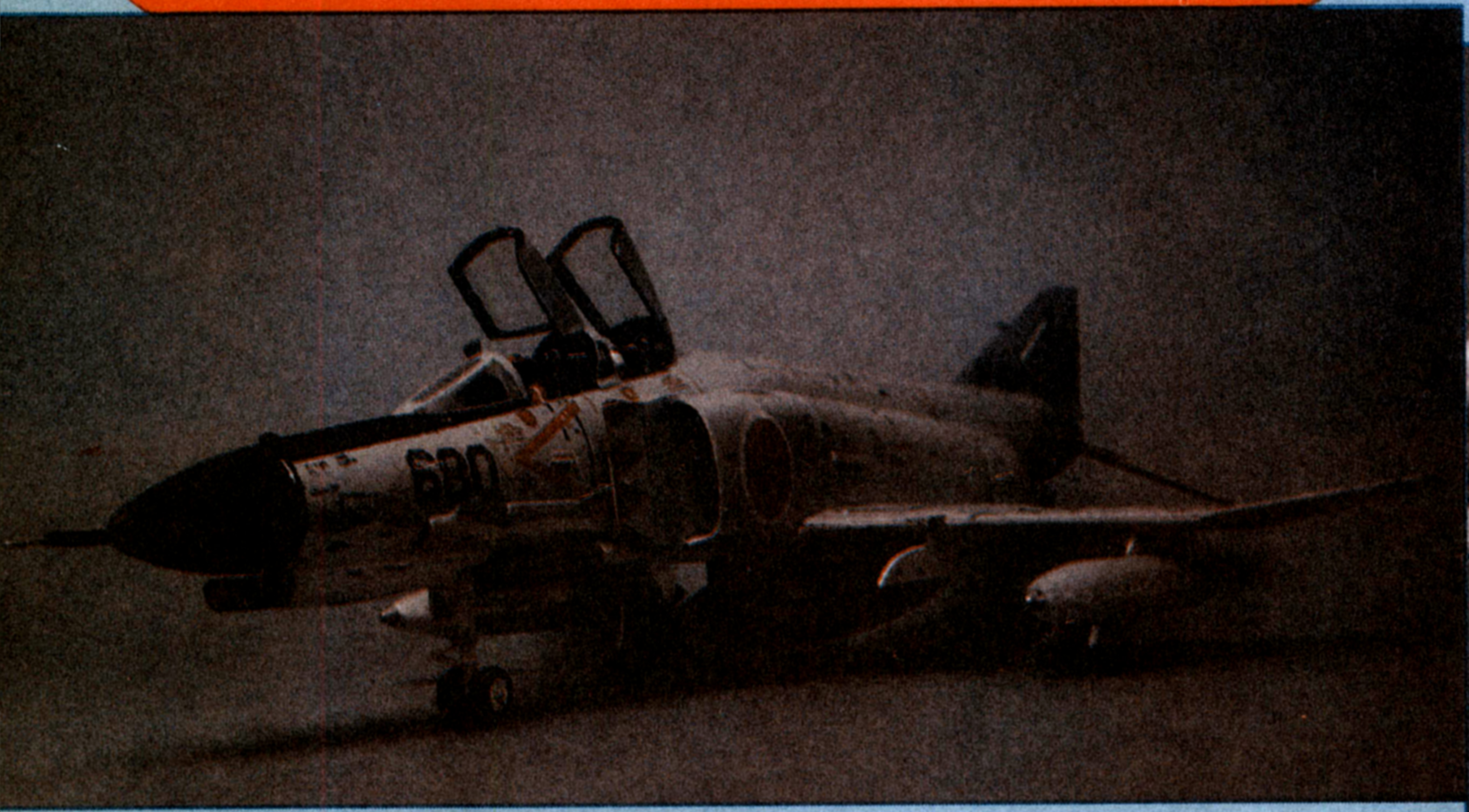


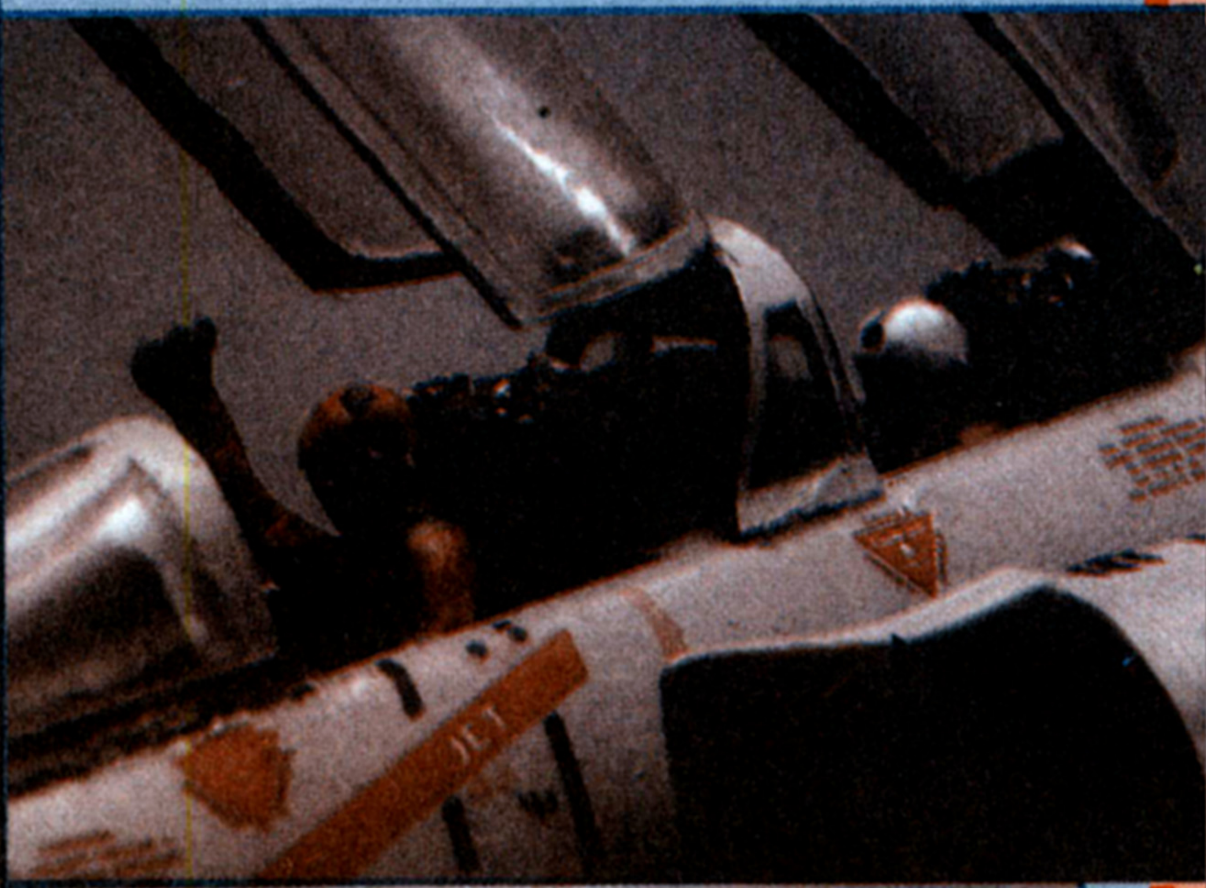
エリア88でも多用される戦闘攻撃機。真も単行本７巻Ｍ５から地底ミサイル、グランドスラムを破壊する８巻Ｍ１まで使用している。モデルは中東迷彩で、個人マークはそれらしいものを流用。（使用モデル　ハセガワ1/72　Ｆ－４Ｅ　ファントムII　製作＝鎌谷正康）

ついでにオマケのファントム無頼

ついでに、同じ新谷かおる先生のもうひとつの人気シリーズ、「ファントム無頼」をもとにした作品を紹介しよう♪

★F-4EJ ファントム680号機







形の悪いキャノピーを開放状態に固定し、コクピットに手を加えてある。野性の証明、神田ちゃんの右腕は、他の1/72キットから流用。首の向きも変えたガッツポーズだゾ！（使用モデル　ハセガワ1/72Ｆ－４ＥＪファントムII　製作＝浅間遥）

★紅空ロッキードL100 トライスター

神田、栗原コンビの親友、伊達が務める紅空のトライスター。（使用モデル　ハセガワ1/200トライスター　製作＝佐々木文彦）

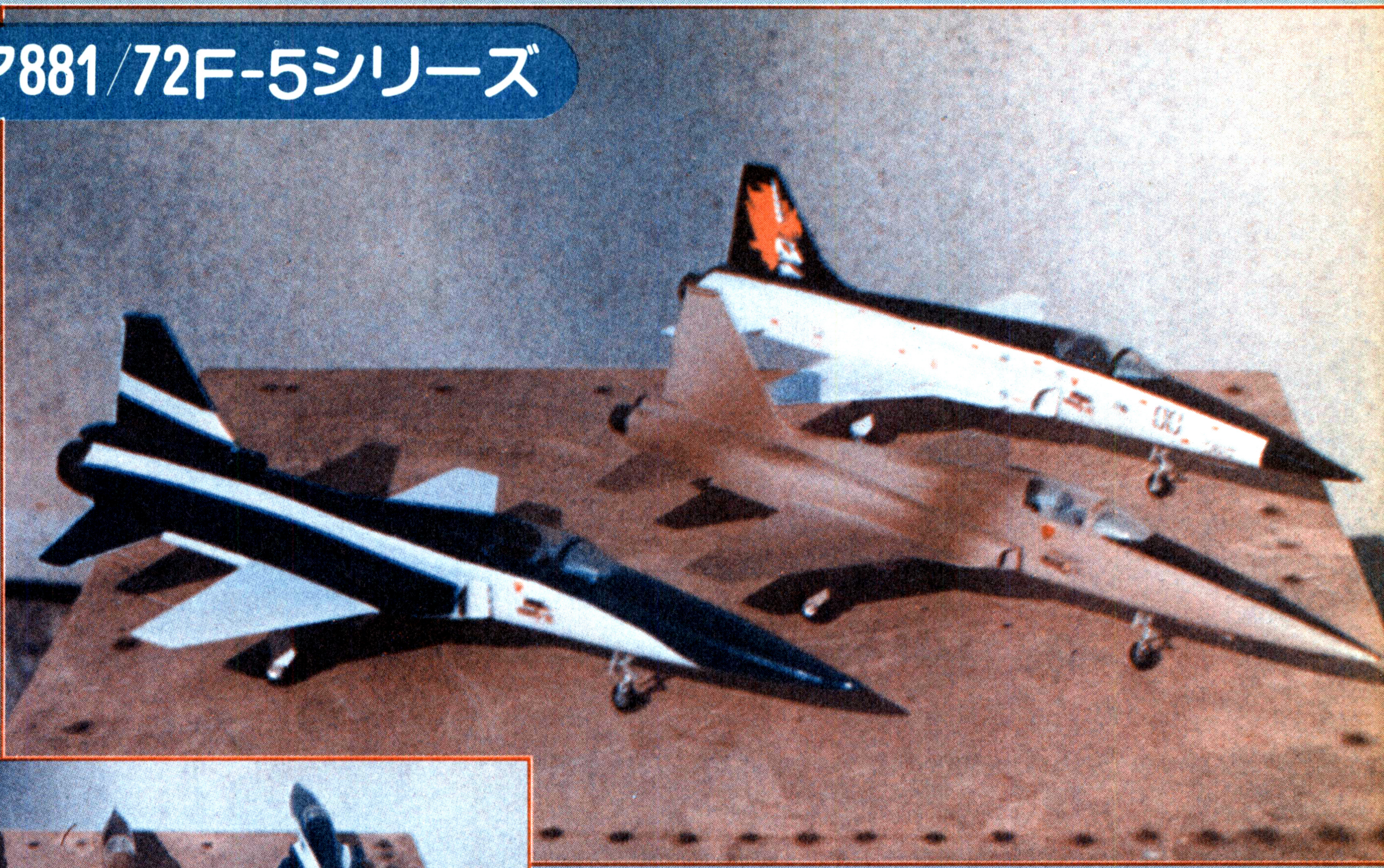


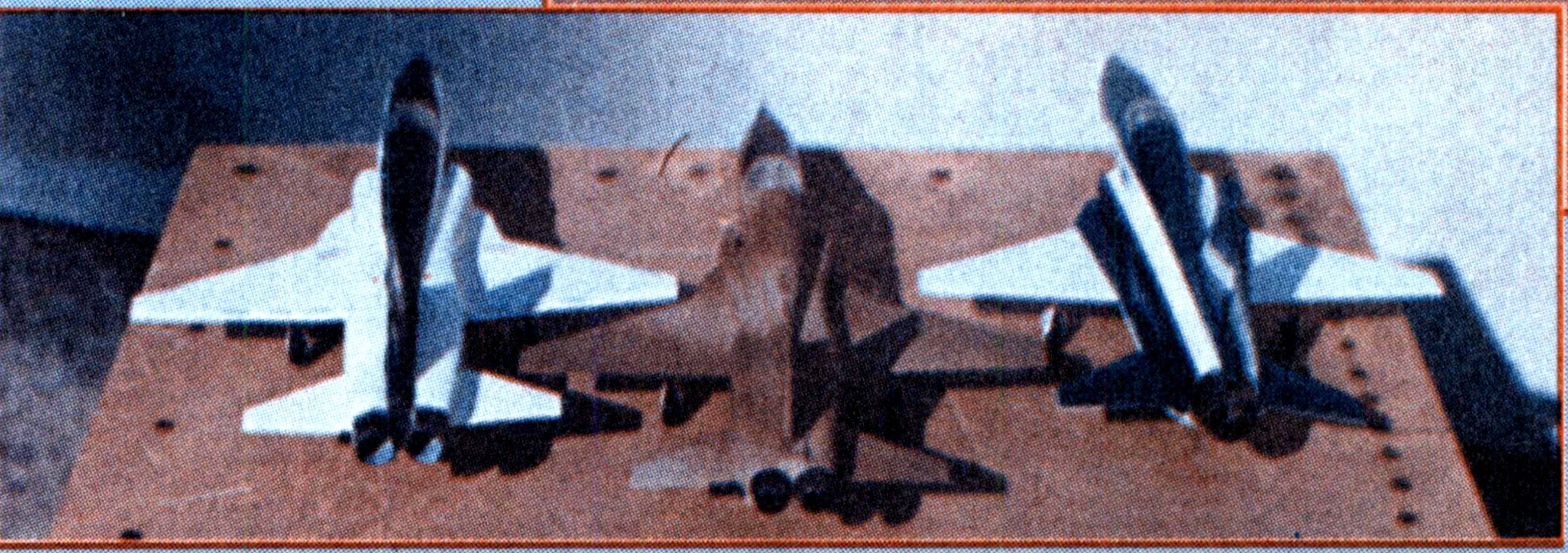


ファンの作った作品コーナー

★エリア881/72F-5シリーズ

Fanroad本誌で常連の井上君の作品。手前から、現在、真が愛機としているF—5Gタイガーシャーク、改造ベースとなったF—5Aフリーダムファイター、3代目の愛機F—5EタイガーII。後から見た写真の、エンジンノズルの比較で違いがわかる。(製作=静岡県御殿場市東田中2107の4 井上正昭)

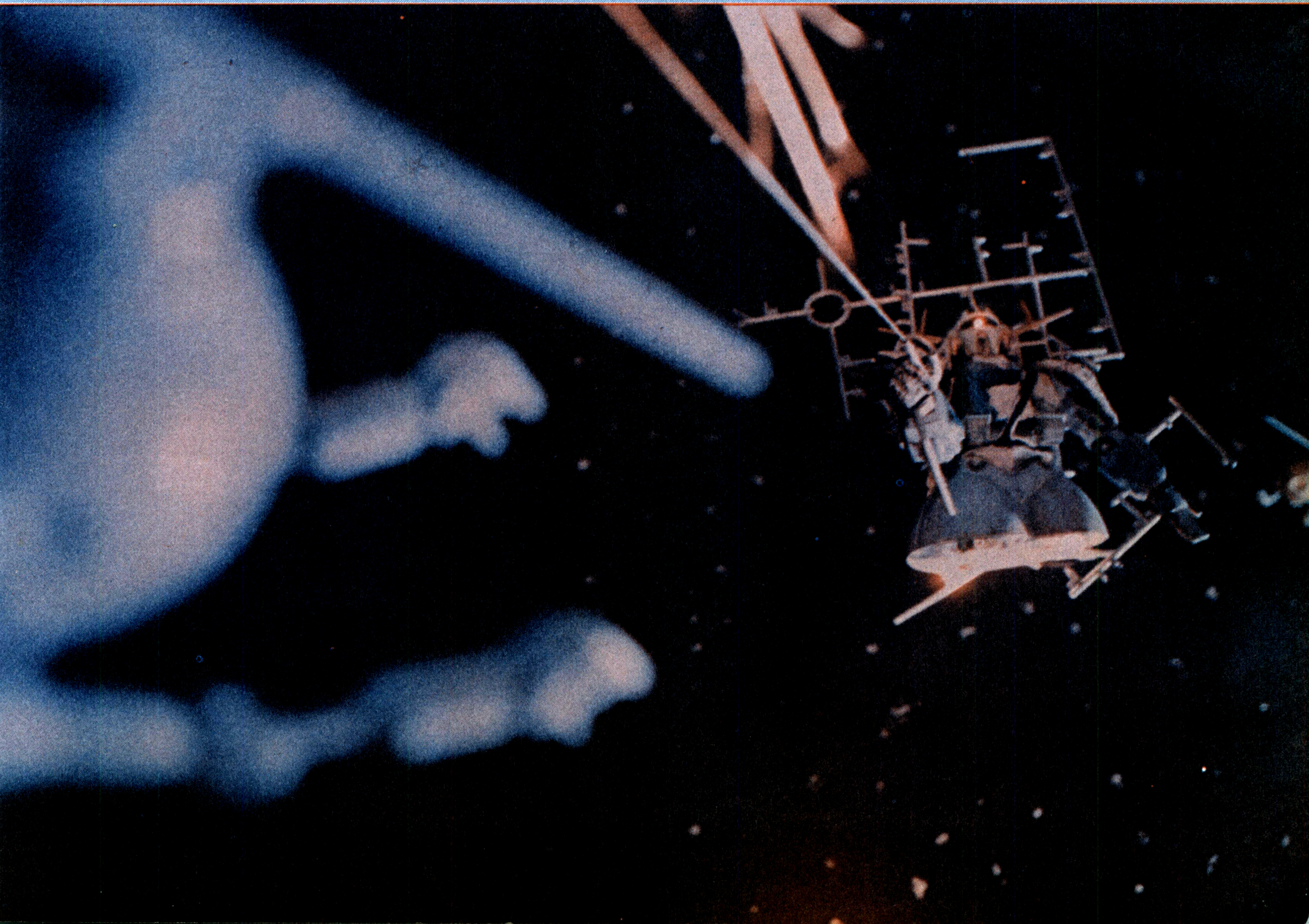


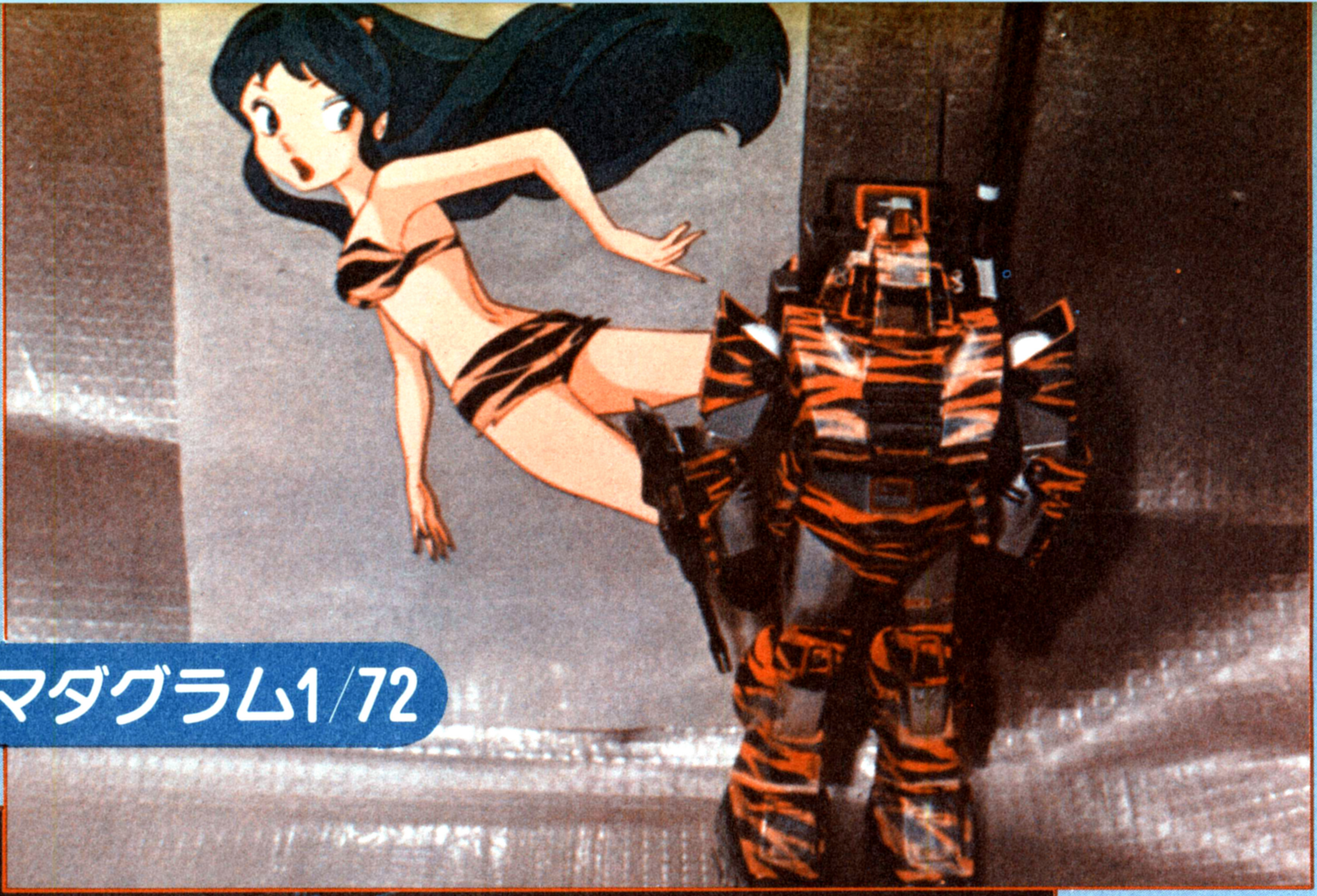


中央F-5Aのエンジンノズルに比べ、左F-5Eはひとまわり大きく、またF-5Gはエンジンノズルが一つなのダ。

★未完成のジオング

未完成のモビルスーツを表現するため、ランナーから切り離さずに製作したモデルだそうだ。ひょうきんなアイデアがおもしろい。(製作=千葉県野田市 ムラタハルオくん)





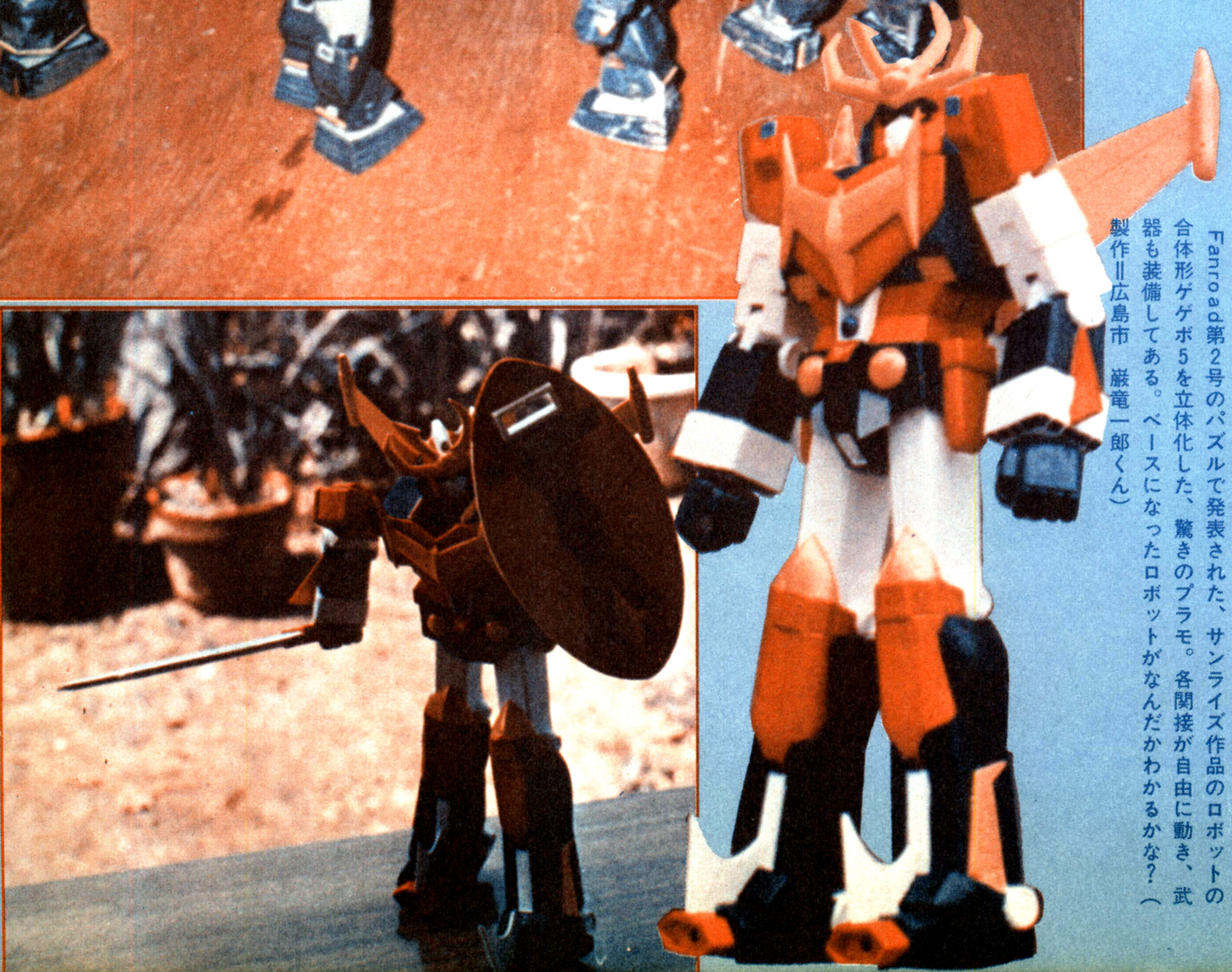
★トラジマダグラム1/72

うる星やつらとダグラムをいっしょにした、アイデアモデル。うる星のレイのトラジマタイプで塗装。まるで迷彩塗装をしたみたいに見えておもしろい。（製作＝静岡県清水市　保坂良夫くん）



★『死ねっ！』

惑星デロイヤに不時着した某宇宙戦艦XXXを襲う5台のコンバットアーマー。どちらが強いのでしょうか？（製作＝春日井市　刈上無頼ことジェームズ主水）



★合体サンライズロボゲゲボ5

Fanroad第2号のパズルで発表された、サンライズ作品のロボットの合体形ゲゲボ5を立体化した、驚きのプラモ。各関接が自由に動き、武器も装備してある。ベースになったロボットがなんだかわかるかな？（製作＝広島市　巌竜一郎くん）

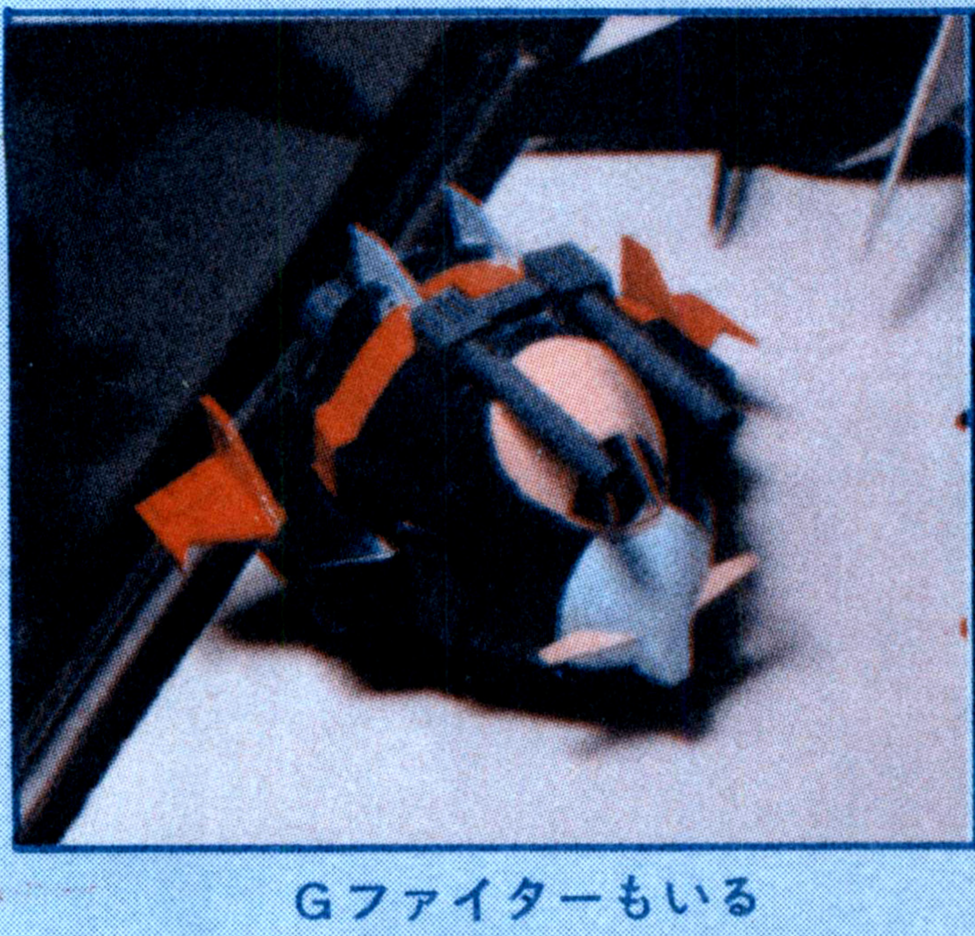
なかなかカッコイイポーズをつけられる

こんな楽しい改造もアル♪

大きなジオラマや細かいメカばかりが模型改造遊びじゃない。飛行機や自動車だって、気のきいた改造しだいで、キャラクター味を出せるのダ！

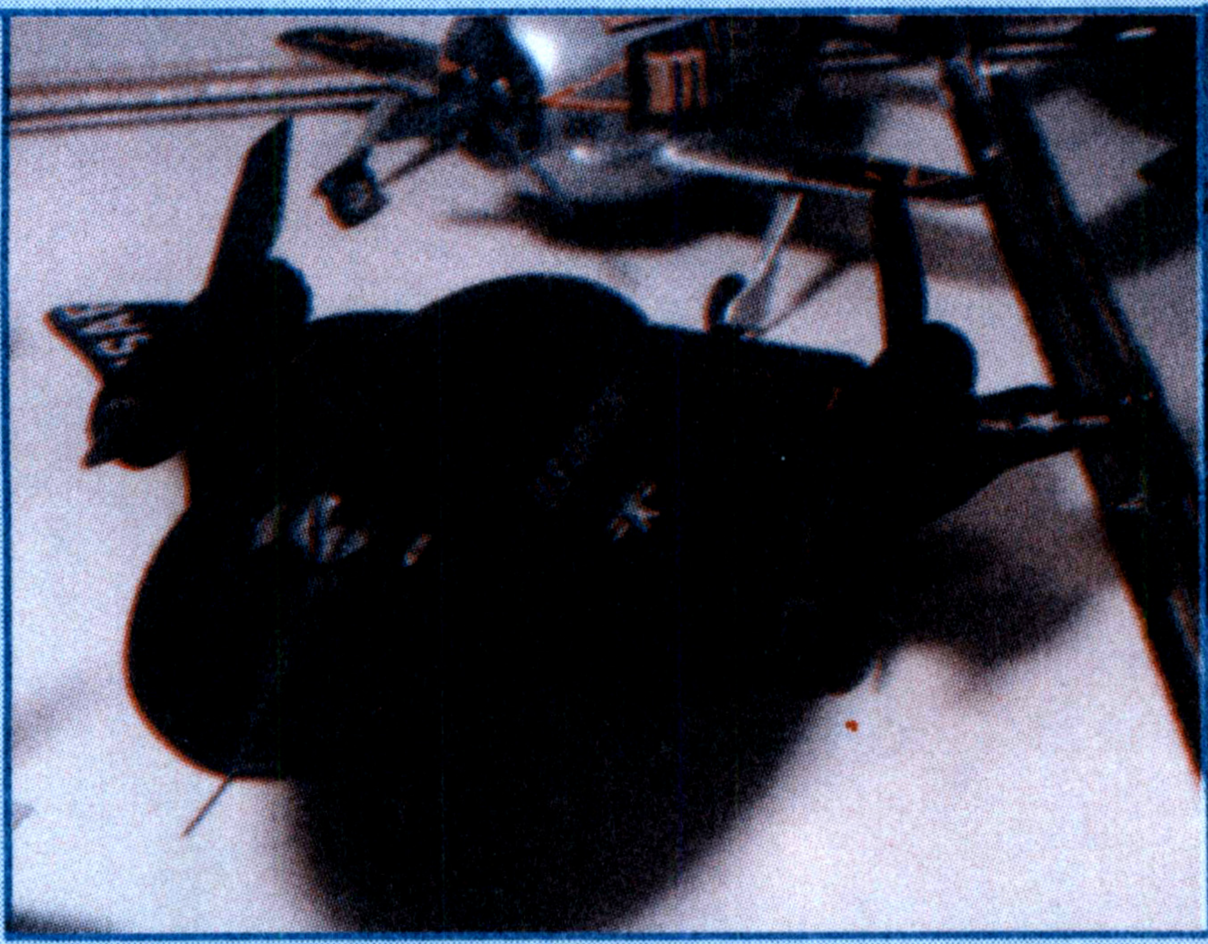


オオタキのタマゴ飛行機は、極端にデフォルメされた機体がもうギャグの素材。店頭コンテストには、こんなユニークな改造作品が集まっちゃう。（静岡プラモ見本市より）

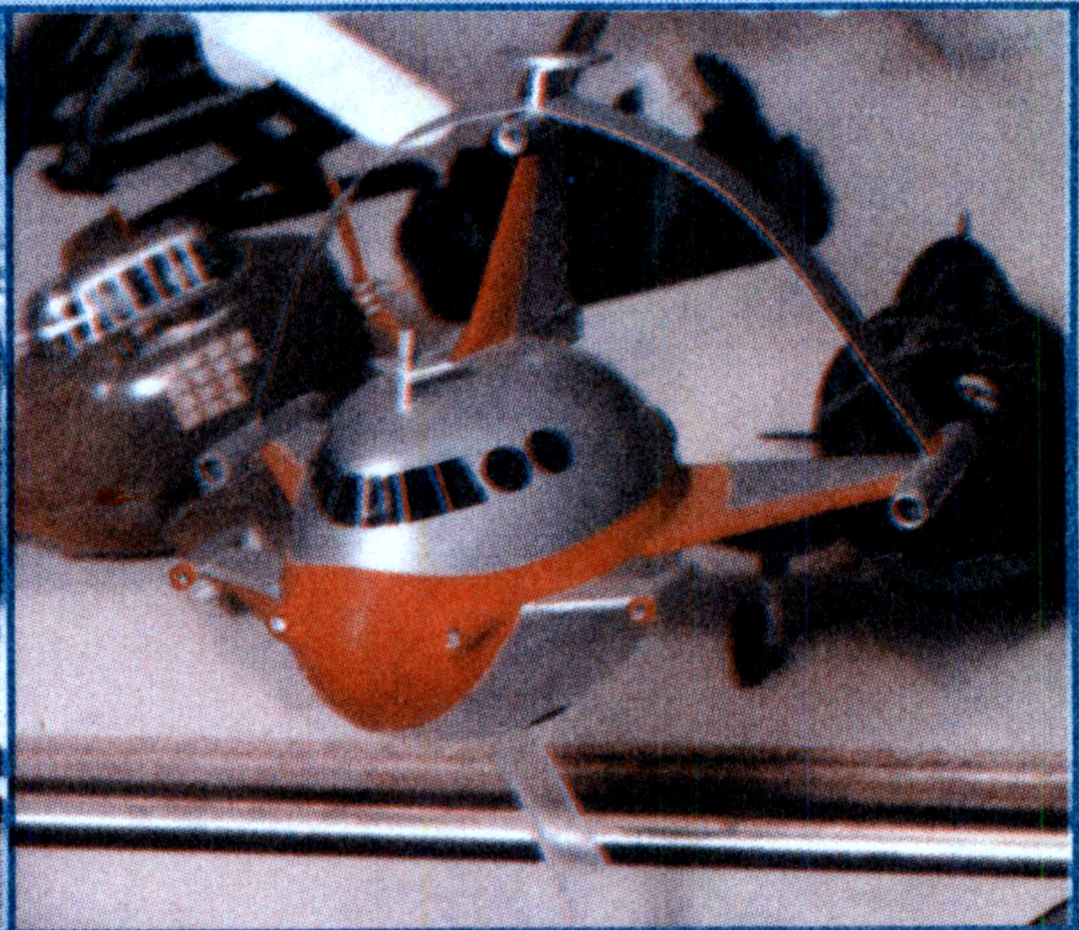

Gファイターもいる


タマゴスーツのグフ


まん中は、ガンダムのホワイトベースならぬブラックベース!?

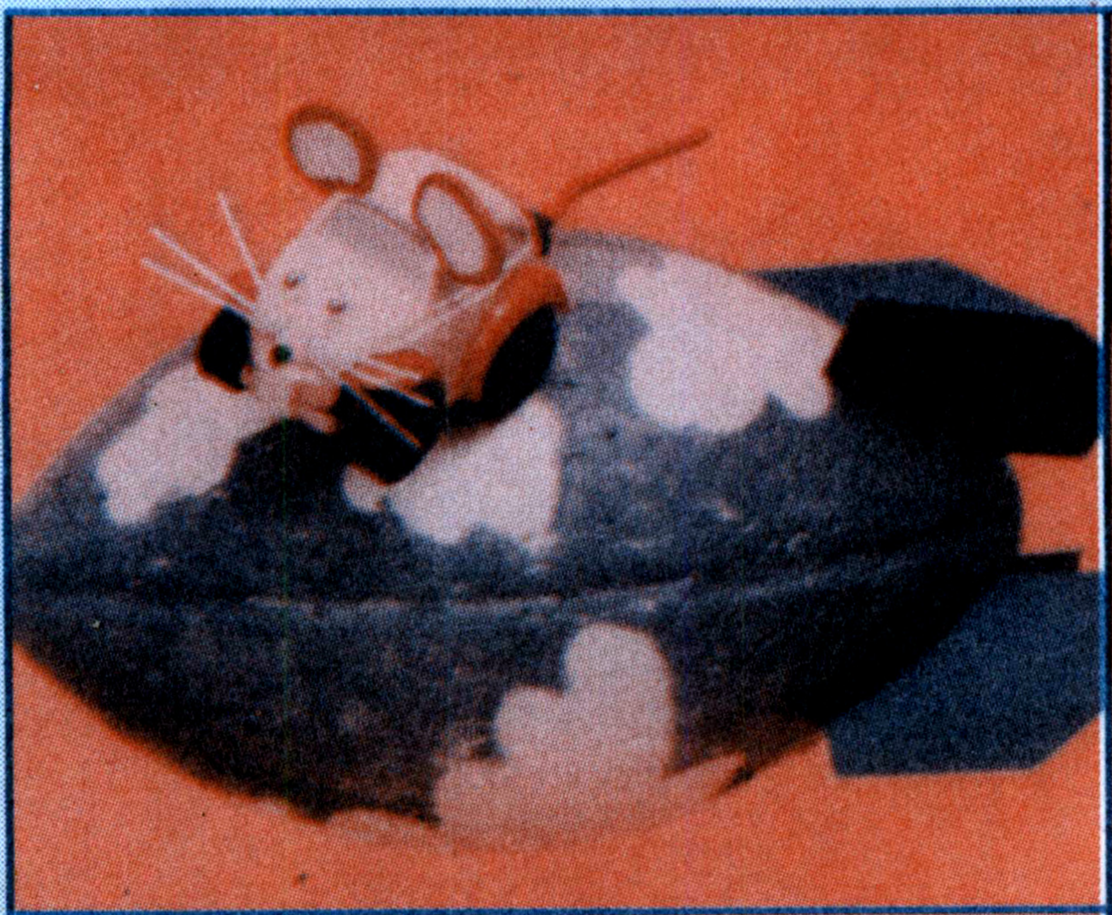

これは実在の米軍機SR-71がモデル


ウルトラマン本人も！

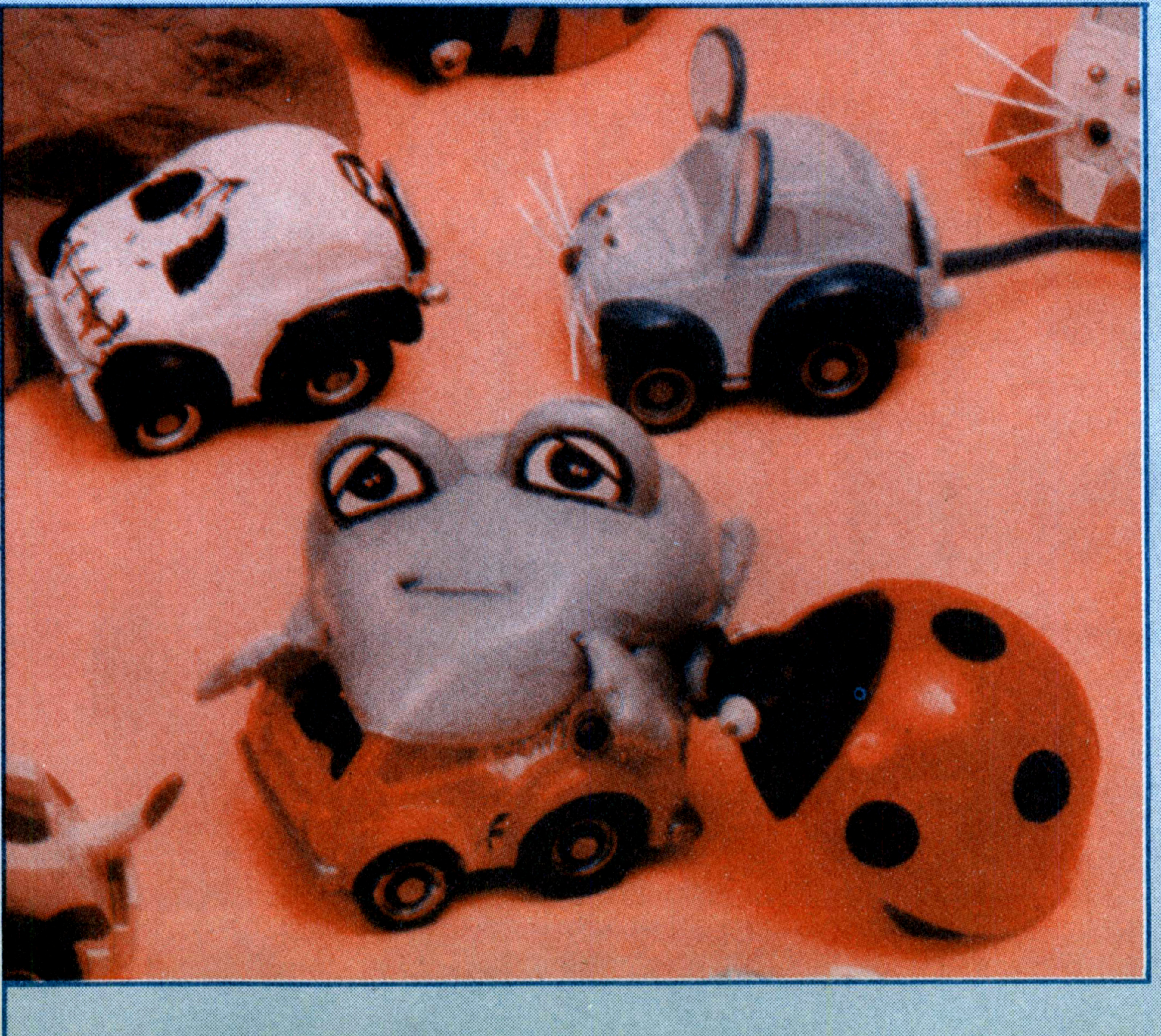

ウルトラマンの宇宙ビートル機。なつかしー

自動車とメルヘンの一体化といったところ♡

プラモじゃないが、人気のタカラ豆自動車チョロQシリーズも、改造キットまで発売してコンテストもさかんだ。







第21回　イベント・レポート特集

静岡プラスチックモデル見本市

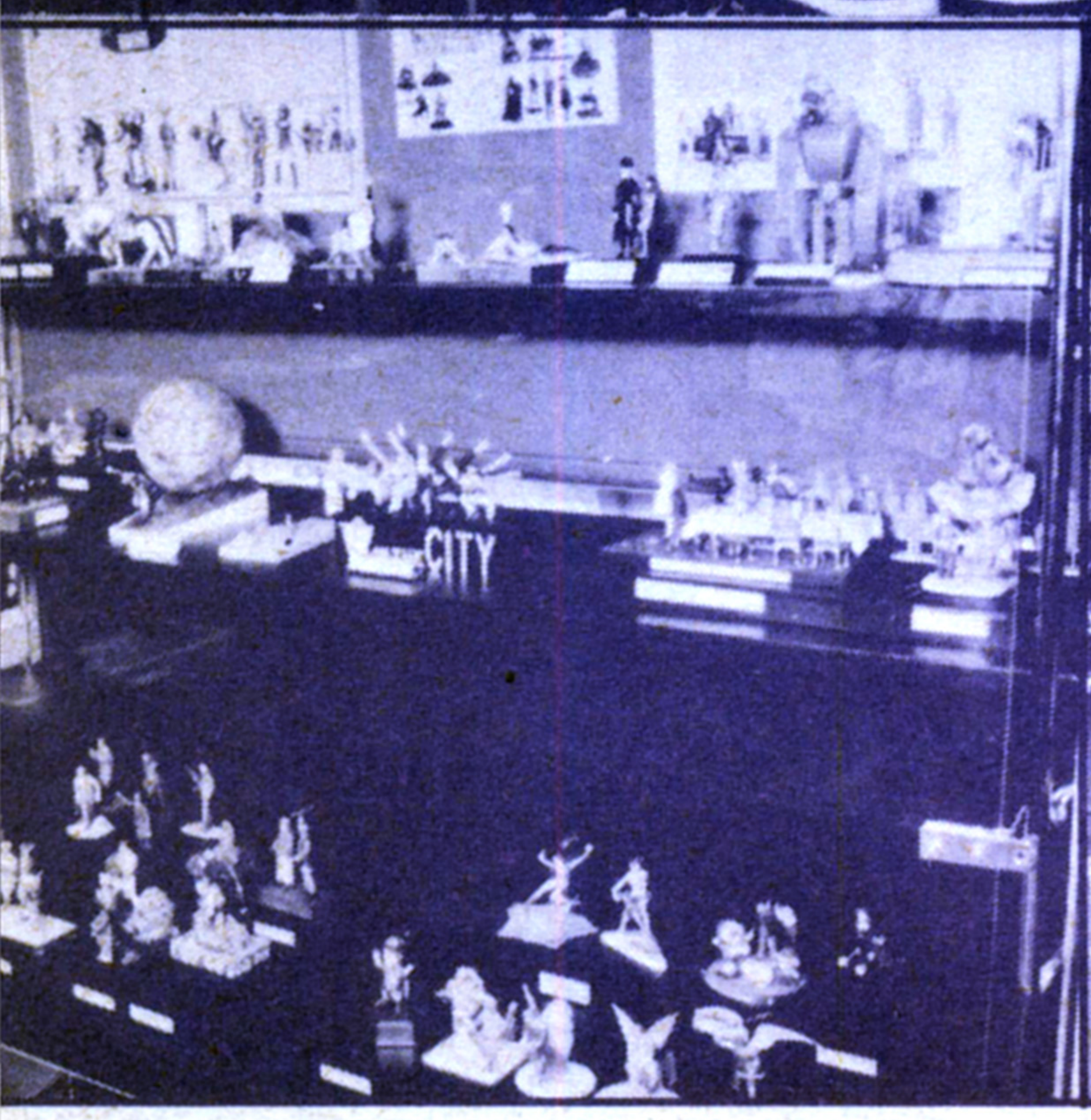
（静岡産業館　５月20～22日）



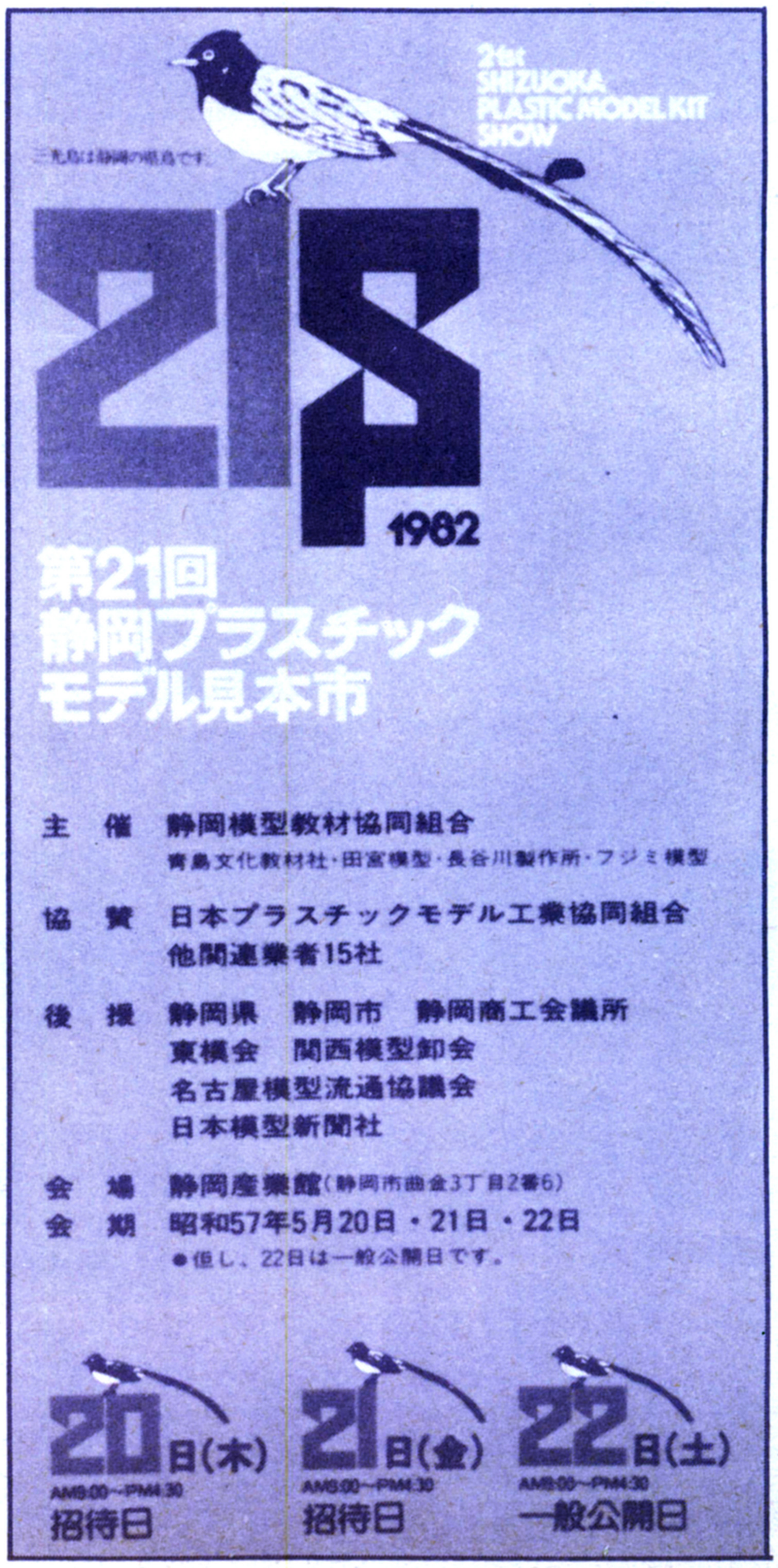
会場の静岡産業館は新築したばかり

プラモ業界最大のイベントが、今年も盛大に行なわれた。日本プラモのメッカ、静岡の、青島文化教材社・田宮模型・長谷川製作所・フジミ模型の静岡模型教材協同組合が主催するこの見本市には、全国のメーカーや関連業者が集合する。その年の人気プラモはいっぱい並べられるし、場内をひとめぐりすることは、そのまま日本のプラモ・メーカーを知ることにもなるのだ。巻頭特集では、日本の主なメーカーと、その売り物を紹介していこう。果してキミは全部知っていたかナ!?

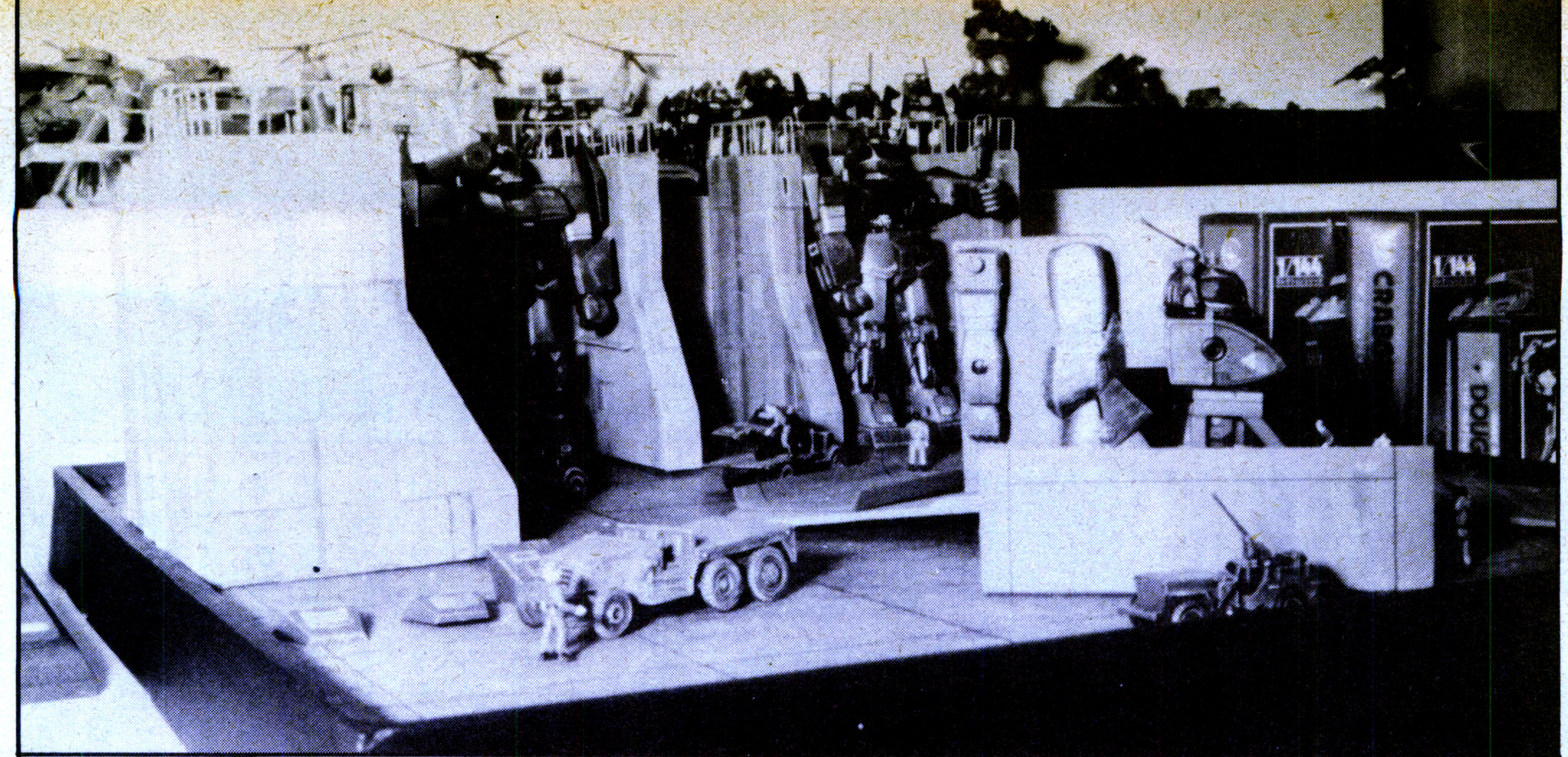


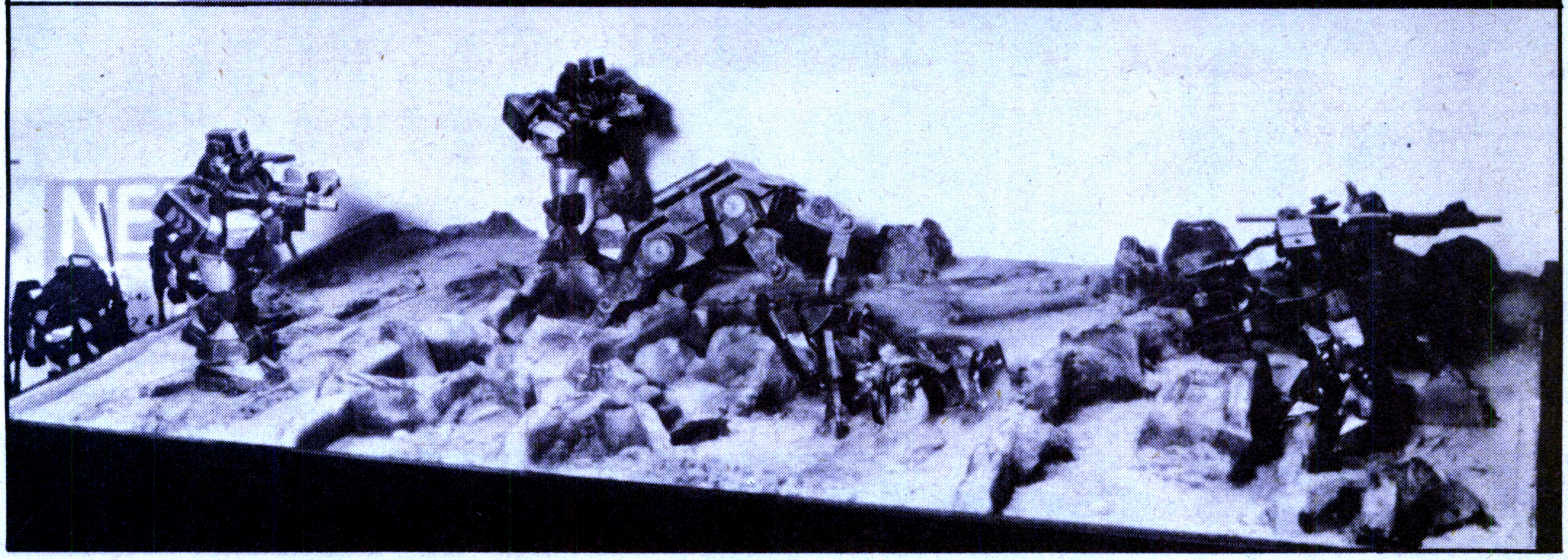




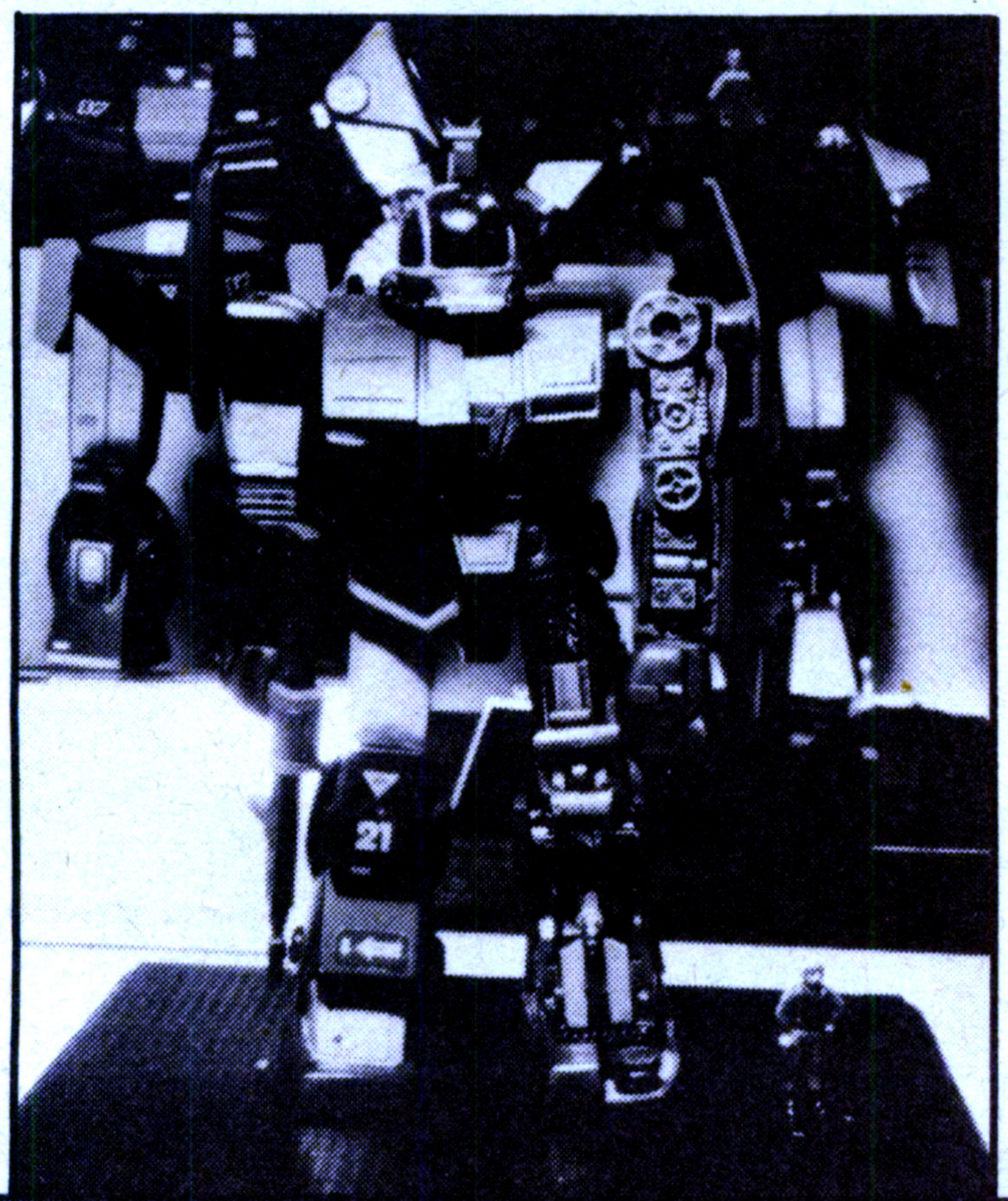


見本市の案内状





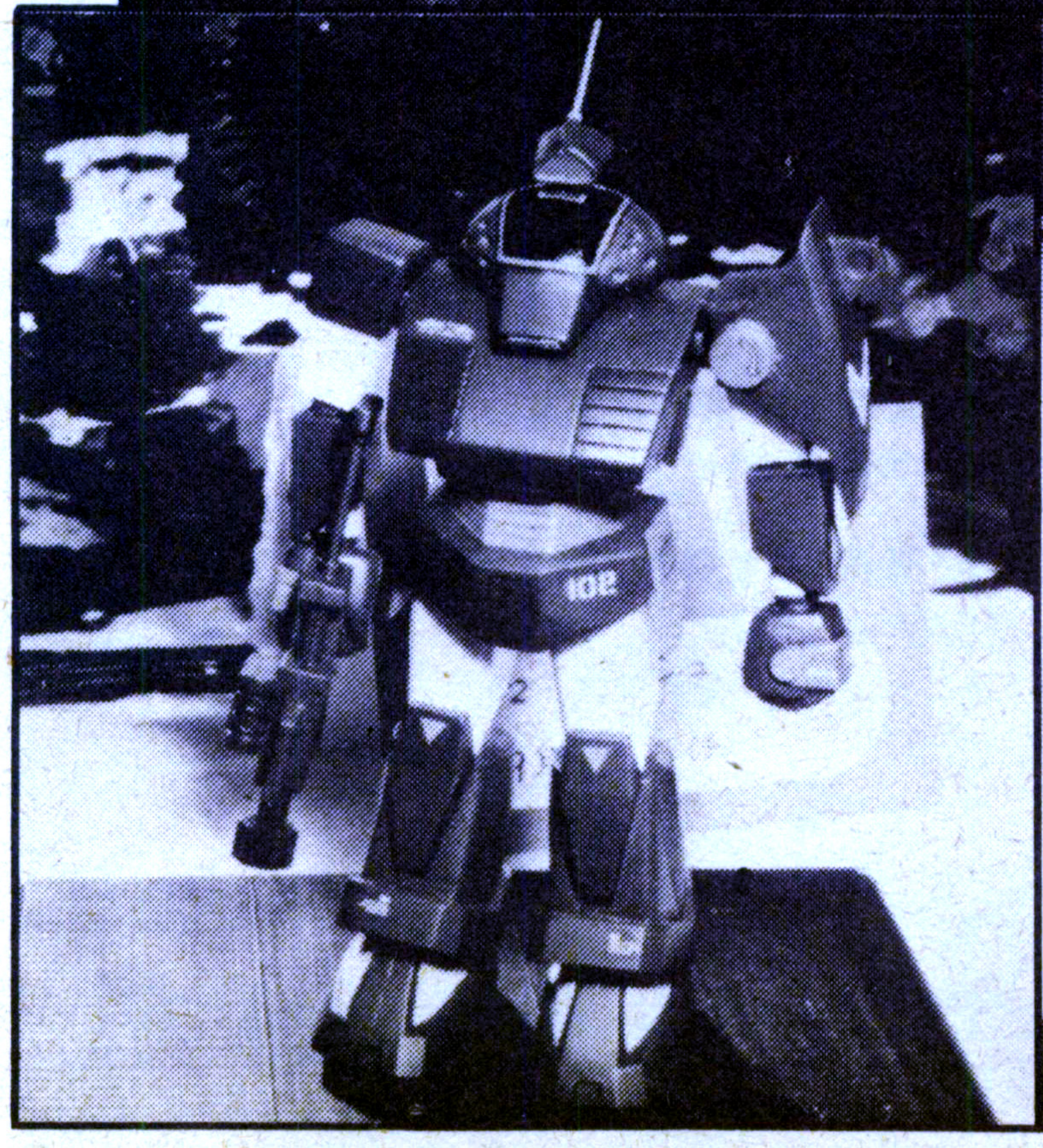
タカラはキャラ・プラモにラブコール

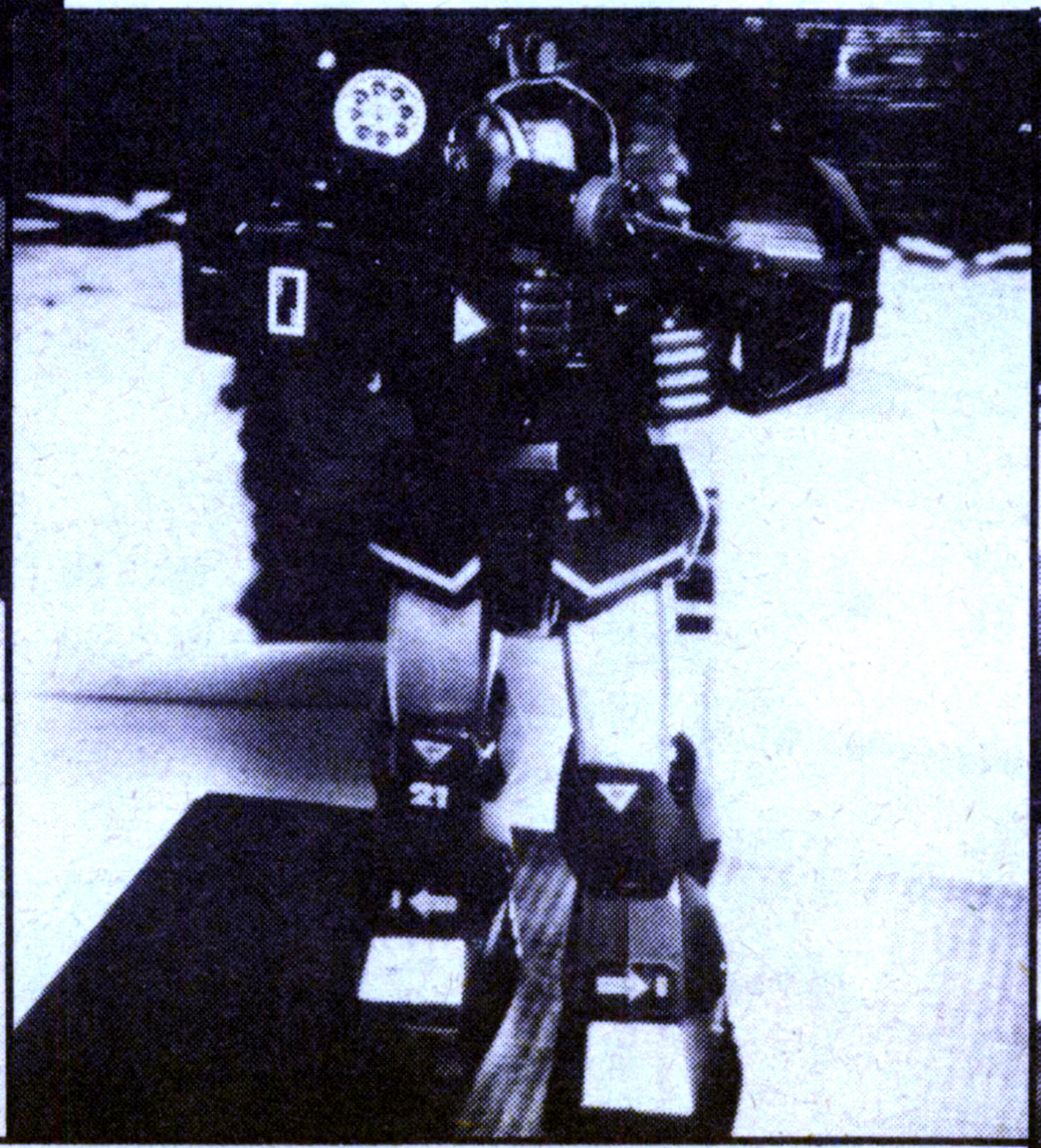


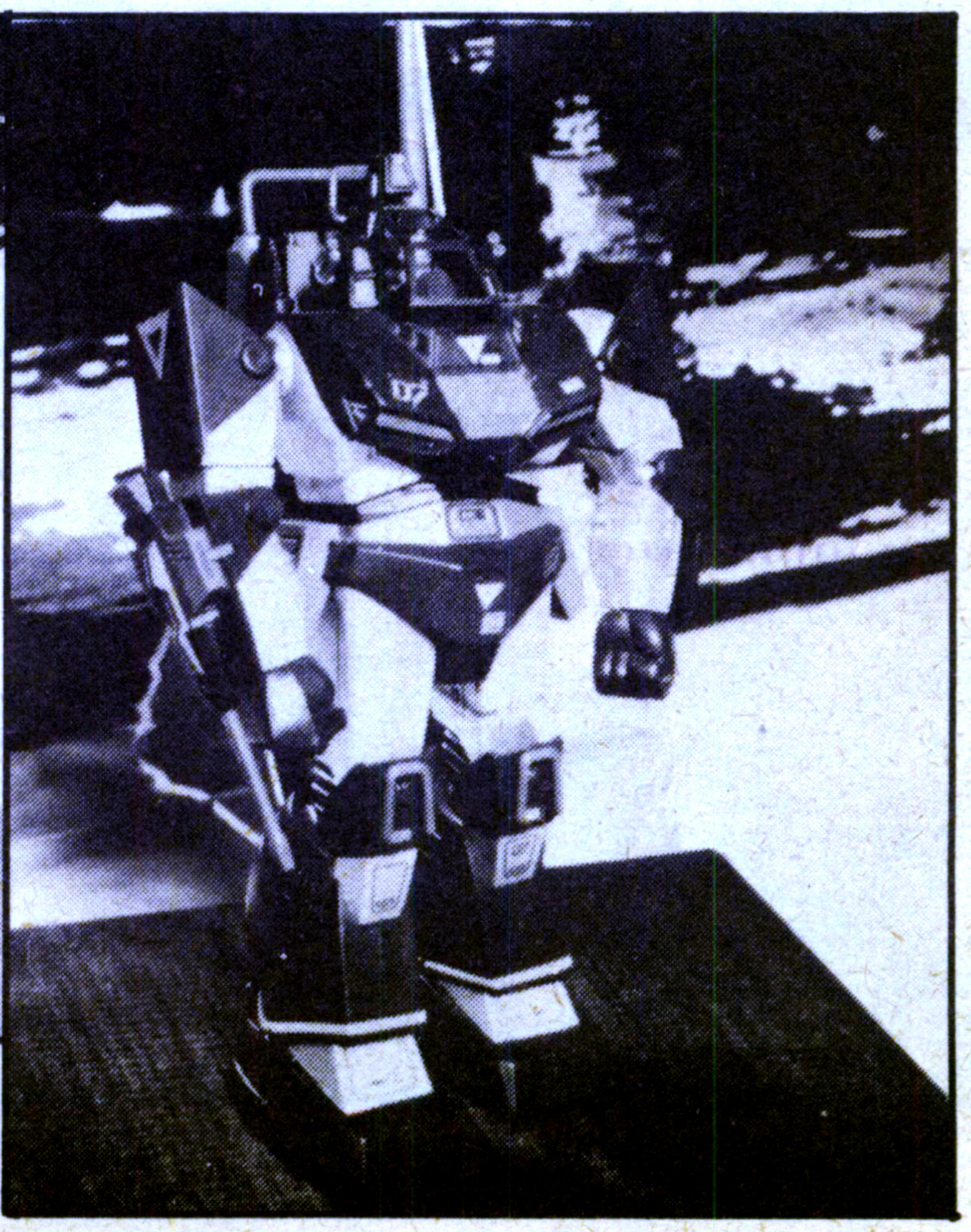
デュアルモデル　ダグラム$\frac{1}{48}$¥4500

昨年「太陽の牙ダグラム」のプラモ化にのりだして以来、タカラのキャラクターものへの進出はめざましい。今夏には、少年ビッグコミックの戦場ロマン「エリア88」のスケールアニメキット・シリーズが発進、来春公開のアニメ「クラッシャー・ジョウ」も予定とか。また、ダグラム・シリーズでは、合金とプラスチックの複合構成品、豪華なデュアルモデルも開発している。

さらに、〝新キャラクター・モデルファンのホビーライフ確立を目指す〟として、「デュアルマガジン」なる専門誌を発売。出版部門にまで進出して、ガンダム以来増えたキャラものファンをプラモから離すまいと力こぶ。見本市会場でも、ジオラマなどのディスプレーはひときわめだつすぐれモノだった。

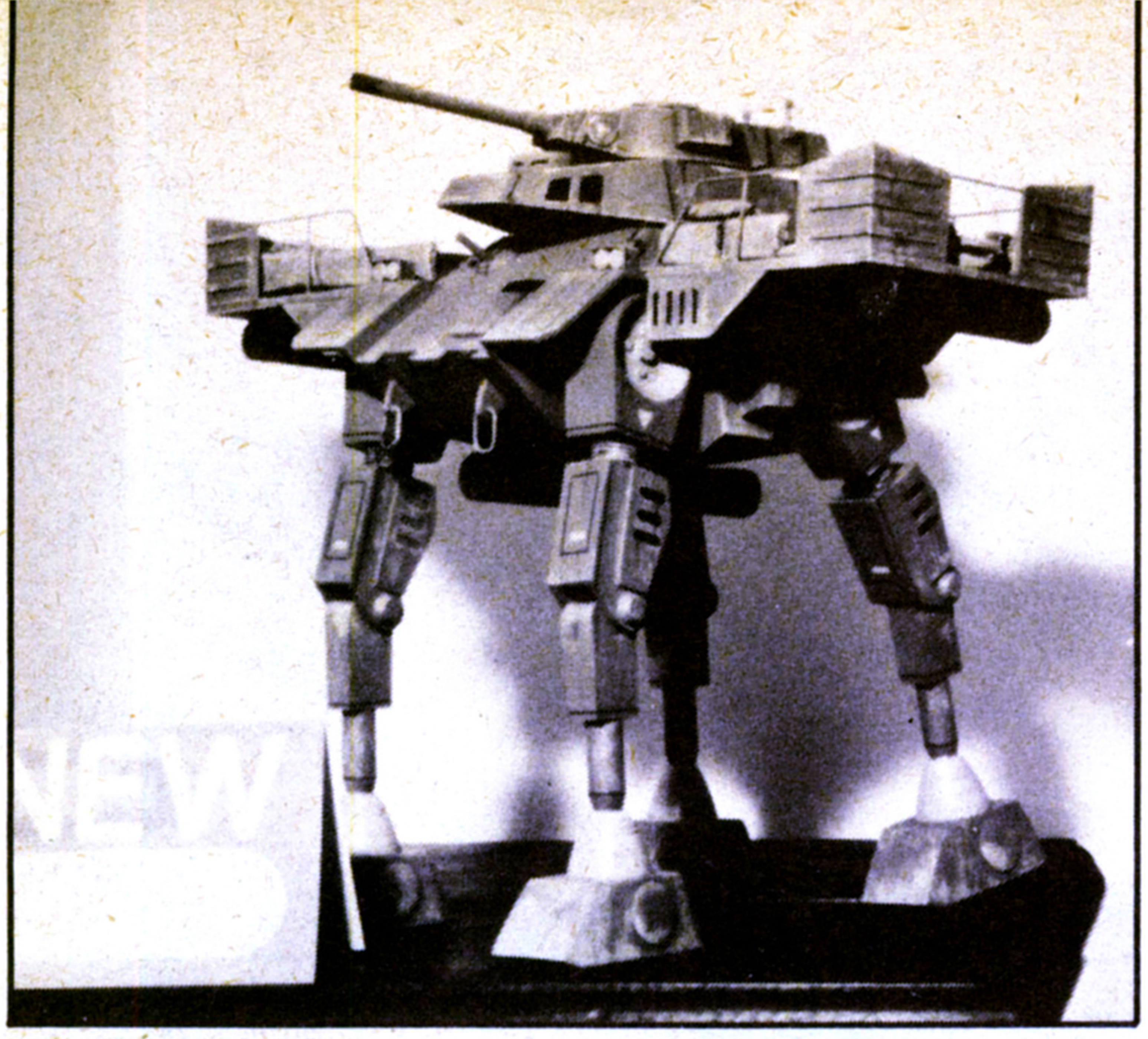






同じく$\frac{1}{72}$ダグラム　¥2800。小さくても重量感タップリ

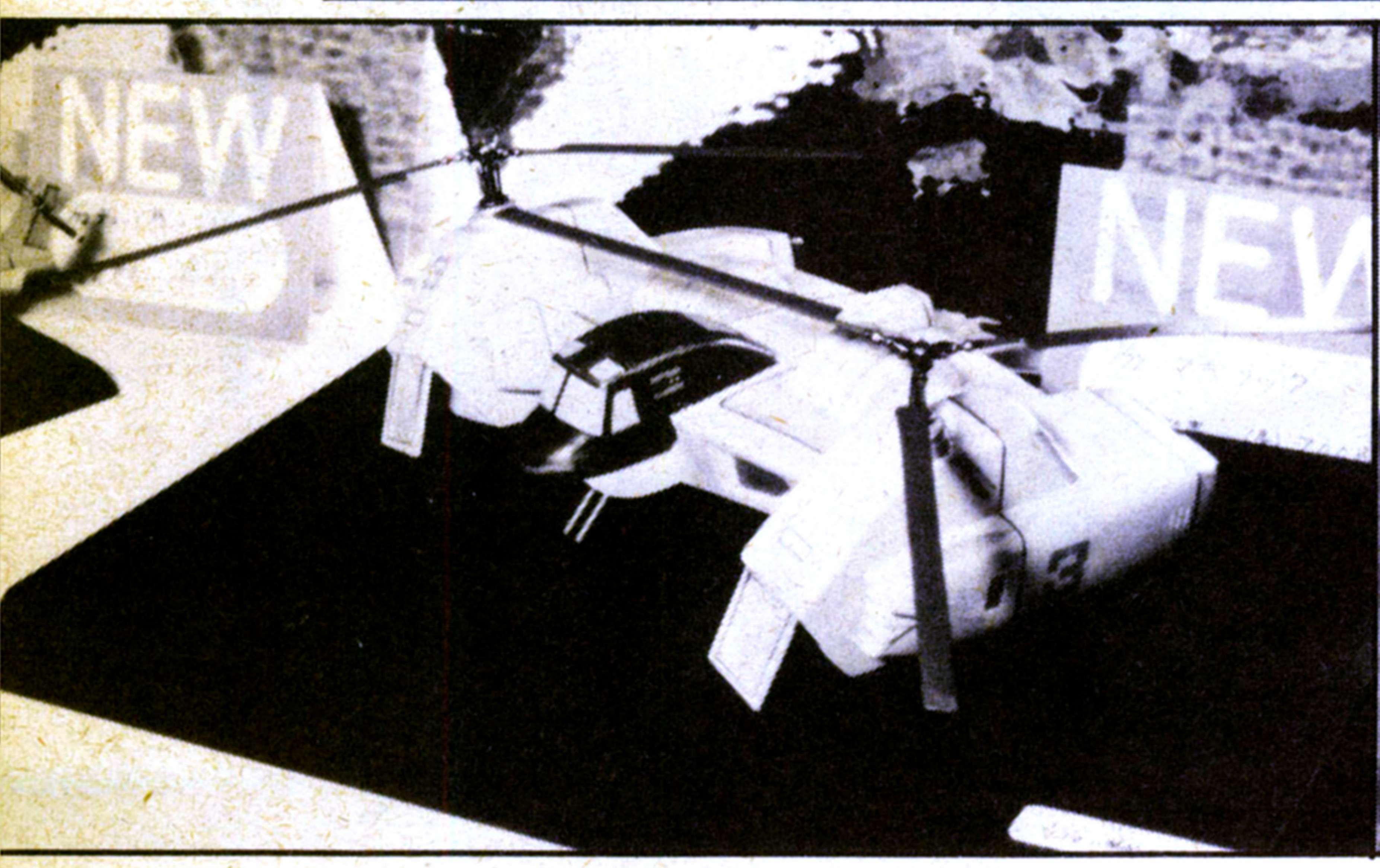
同じく$\frac{1}{72}$ブッシュマン　¥500（予）　スケールアニメキット　$\frac{1}{72}$ソルティック¥500



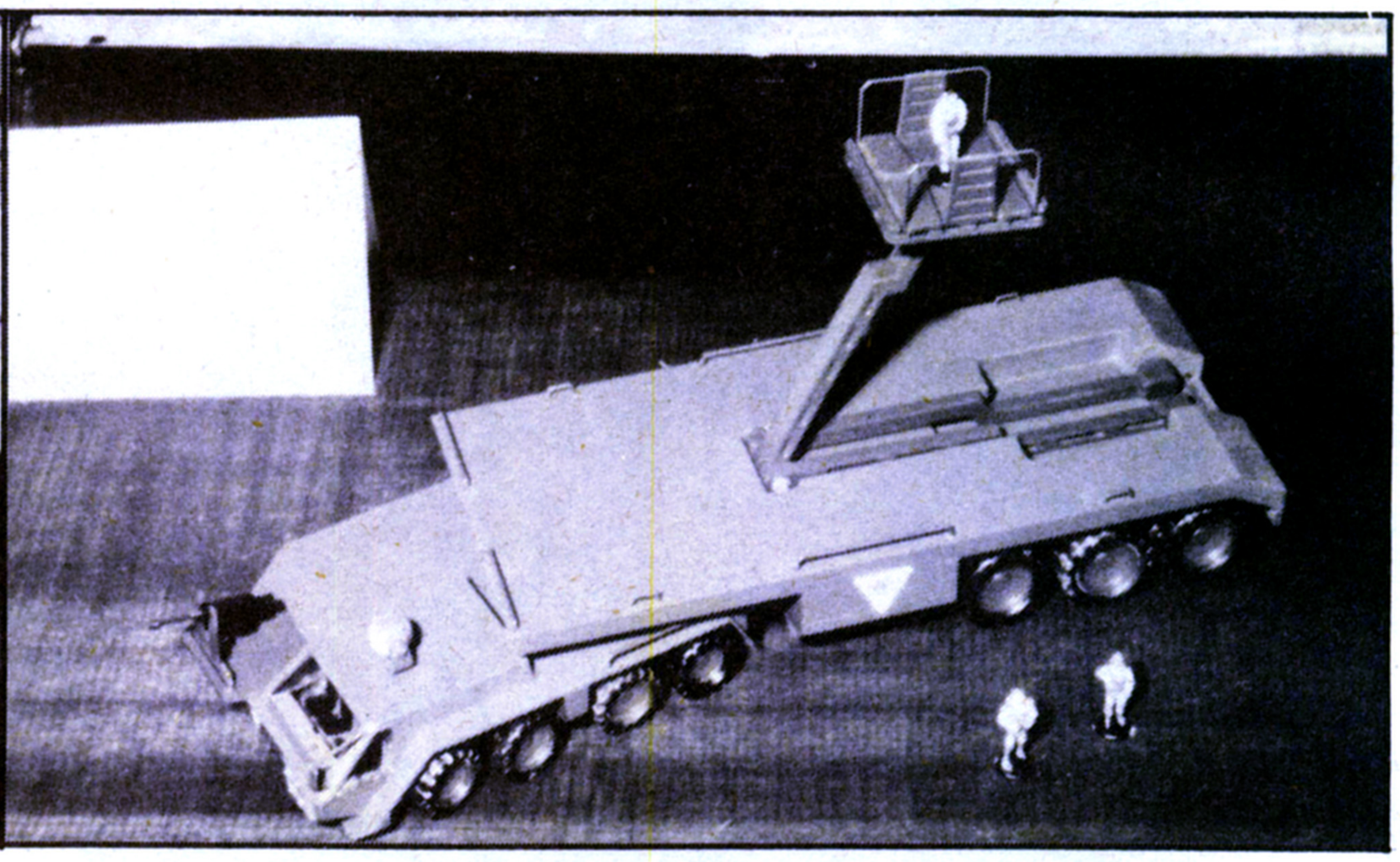
テキーラガンナーも登場する。¥500(予)



同じく1/72ブロックヘッド（デュアルモデルも発売ネ）



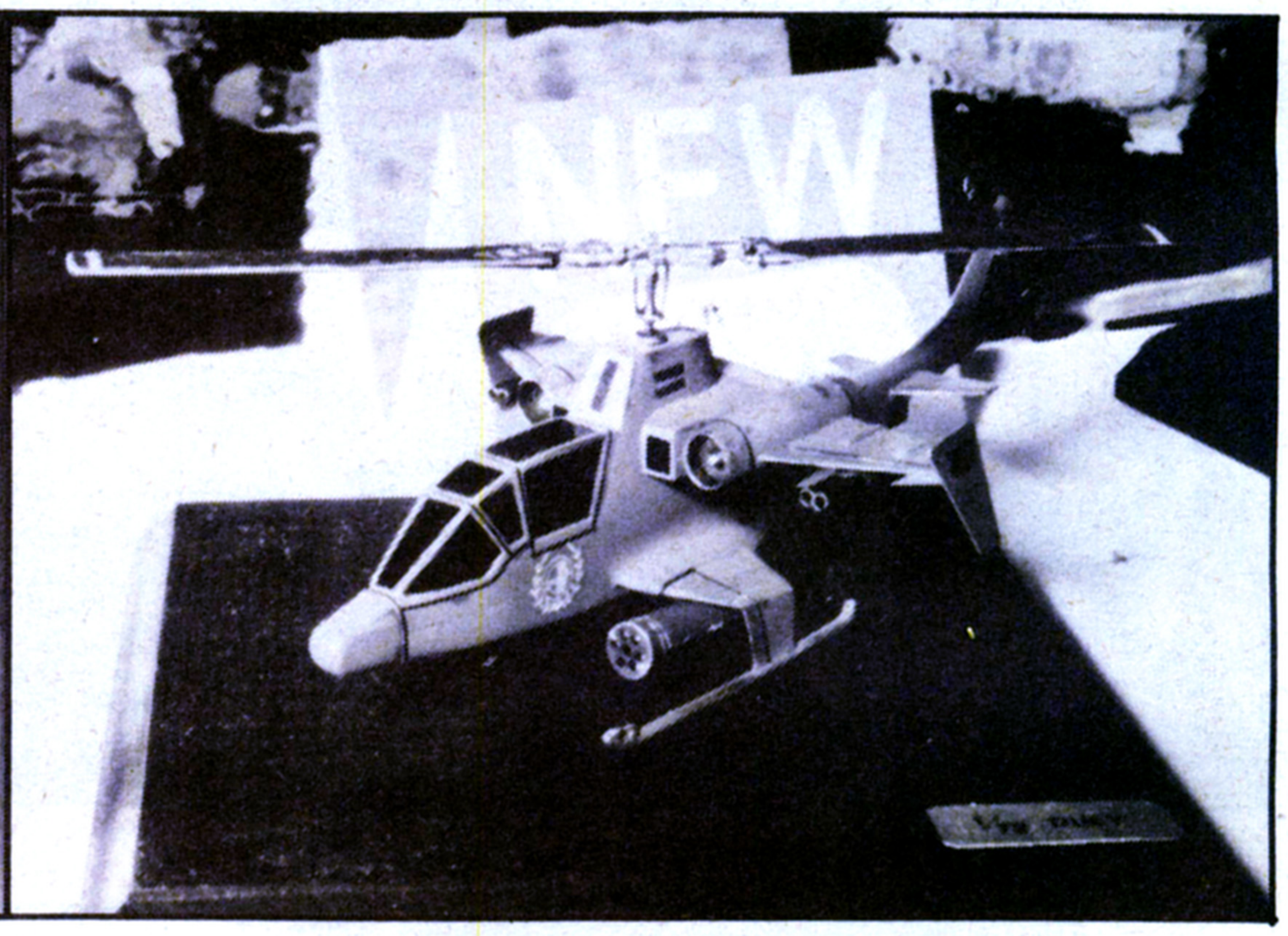
1/72マベリックもシリーズに。¥700（予）



これも1/72デロイア7トレーラー。¥1000



「エリア88」のスケールアニメキット、F-8Eクルセイダー1/100。¥500



同じタイプで1/72デューイ戦闘ヘリ。¥450（予）



デュアルマガジン創刊号。A4判¥680

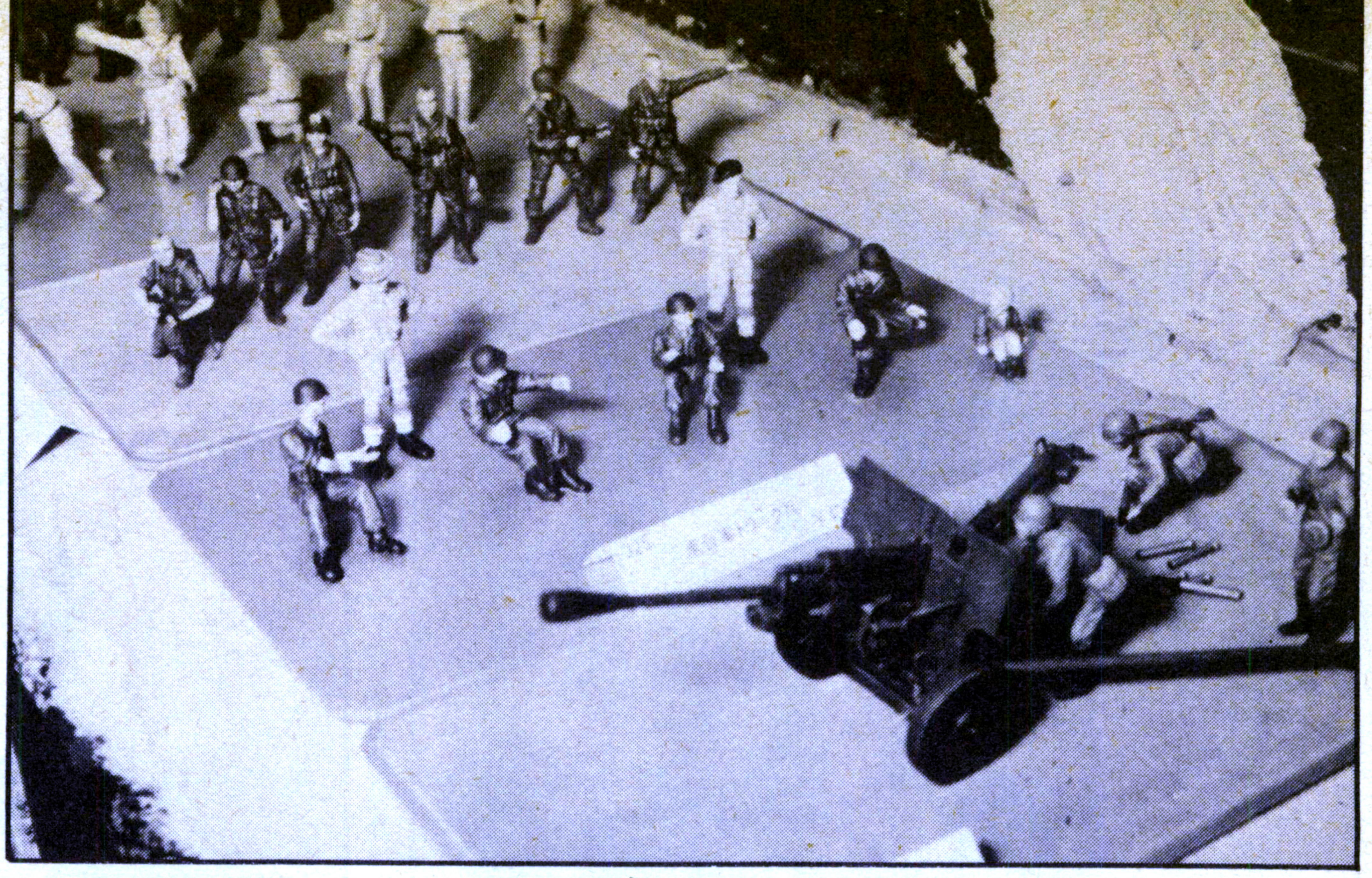
エリアはアニメファンシーシリーズとしても、ノートやTシャツまで楽しく商品化♪　もちろんダグラムもご同様だ





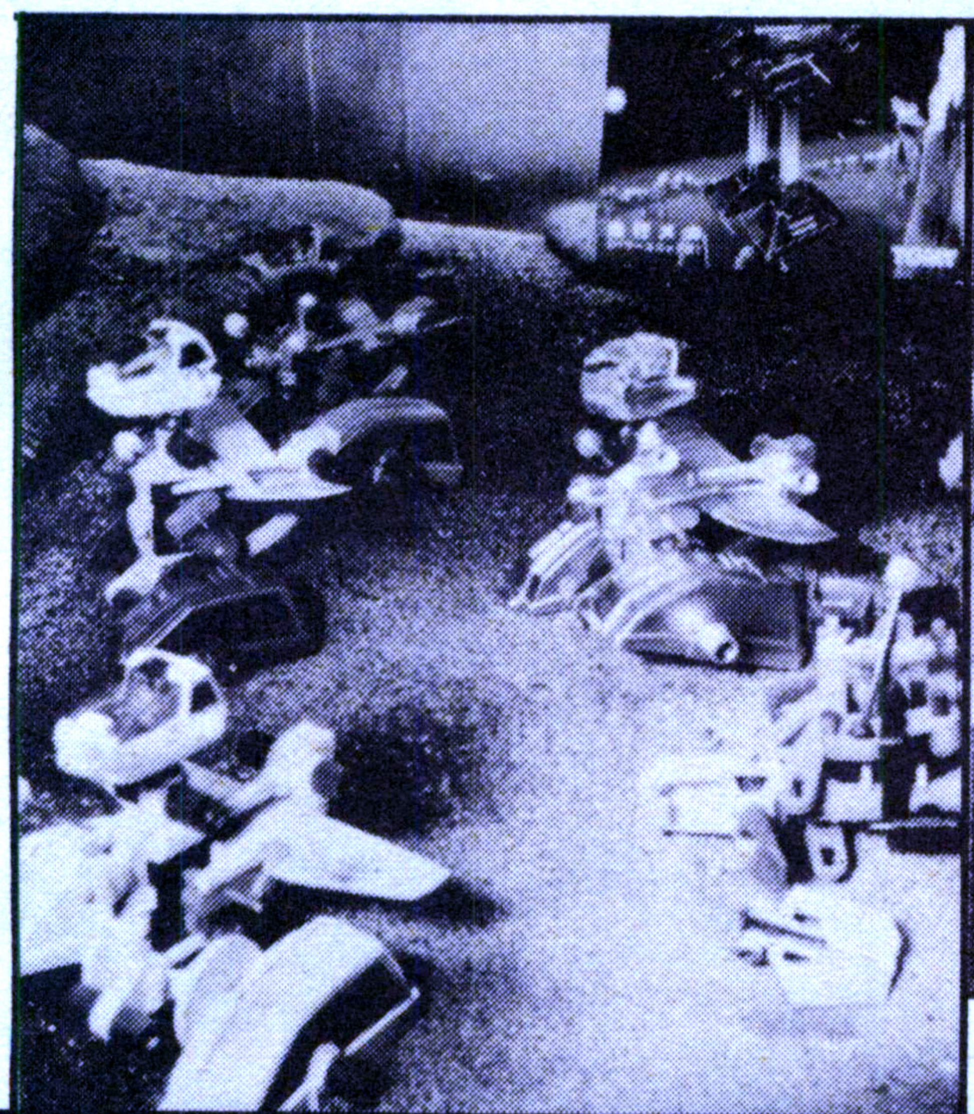
同じく、IAIクフィルC2 1/100。¥500

イタレリ製品のトミー

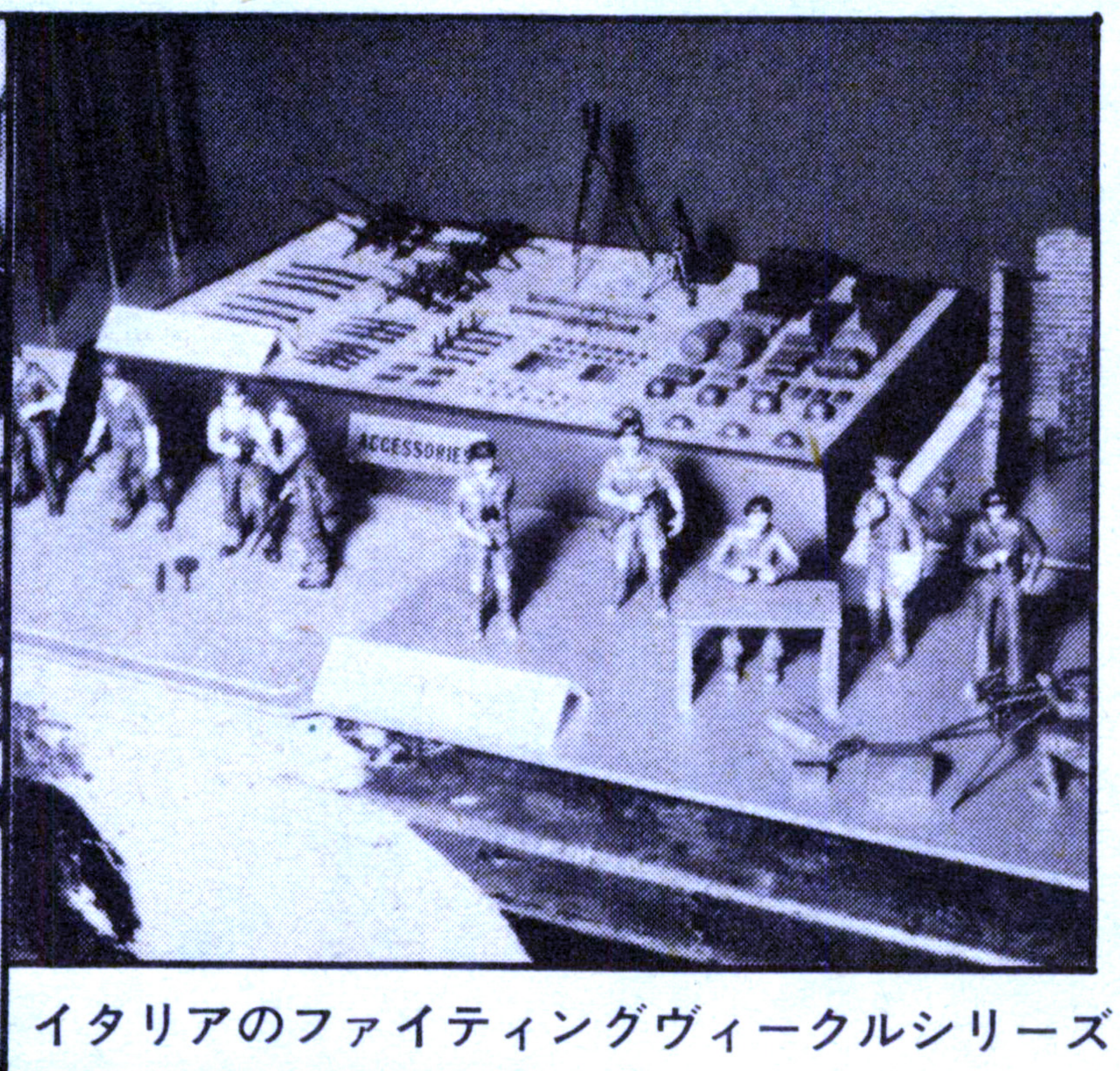


トミーのプラモ部門は、イタリアのブランド"イタレリ"のリアルなスケールモデルを日本に運んでいる。そのシリーズは、$\frac{1}{24}$クラシックカー(¥2000)、ビッグトラック(¥4000)、そして$\frac{1}{35}$ファイティングヴィークルの3種。特にヴィークルは、兵士からレンガの壁のセットまであって、ジオラマにもってこいなのだ。

見本市で目をひいたのは、プラモじゃないけど楽しい"宇宙への使者メカボニカ"の展示。四ツ足のメカファントス、恐竜タイプのメカギラスなど、いずれもユニークなのだ(各¥580)。



メカボニカのディスプレー



イタリアのファイティングヴィークルシリーズ



メカファントスの手前に倒れるメカギラス

マルイは技術とアイディアで

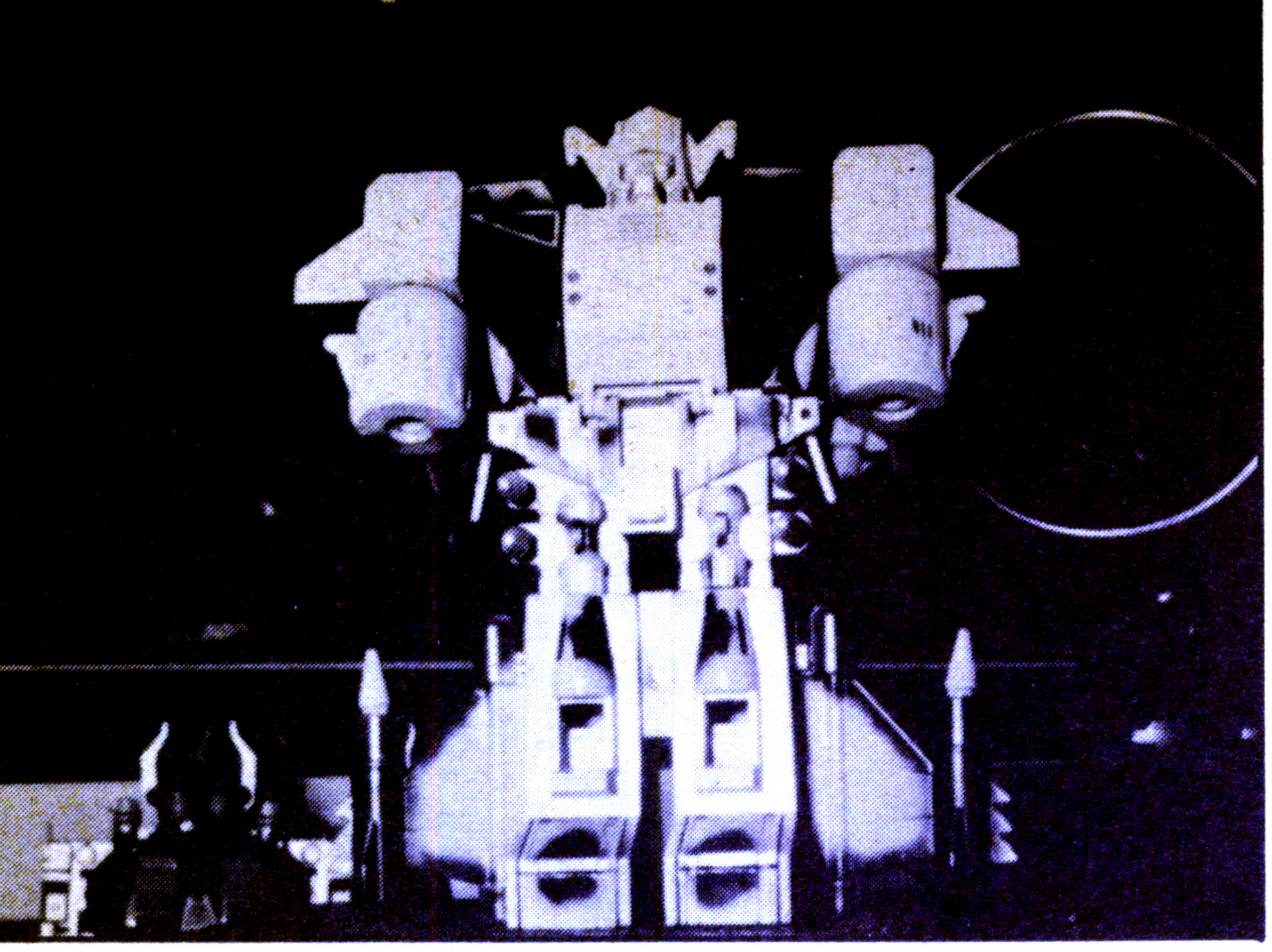
なにやらSF銃もどきのドリル群



東京マルイ玩具は、電動工具シリーズを並べていた。なかなかハンディで、SFメカっぽいデザインだ。電動カーにも熱心で、"激走キャノンボール"や"ストリートドラッグレーサー"など、新車がぞくぞく走行中!



モーターカーのデモンストレーション

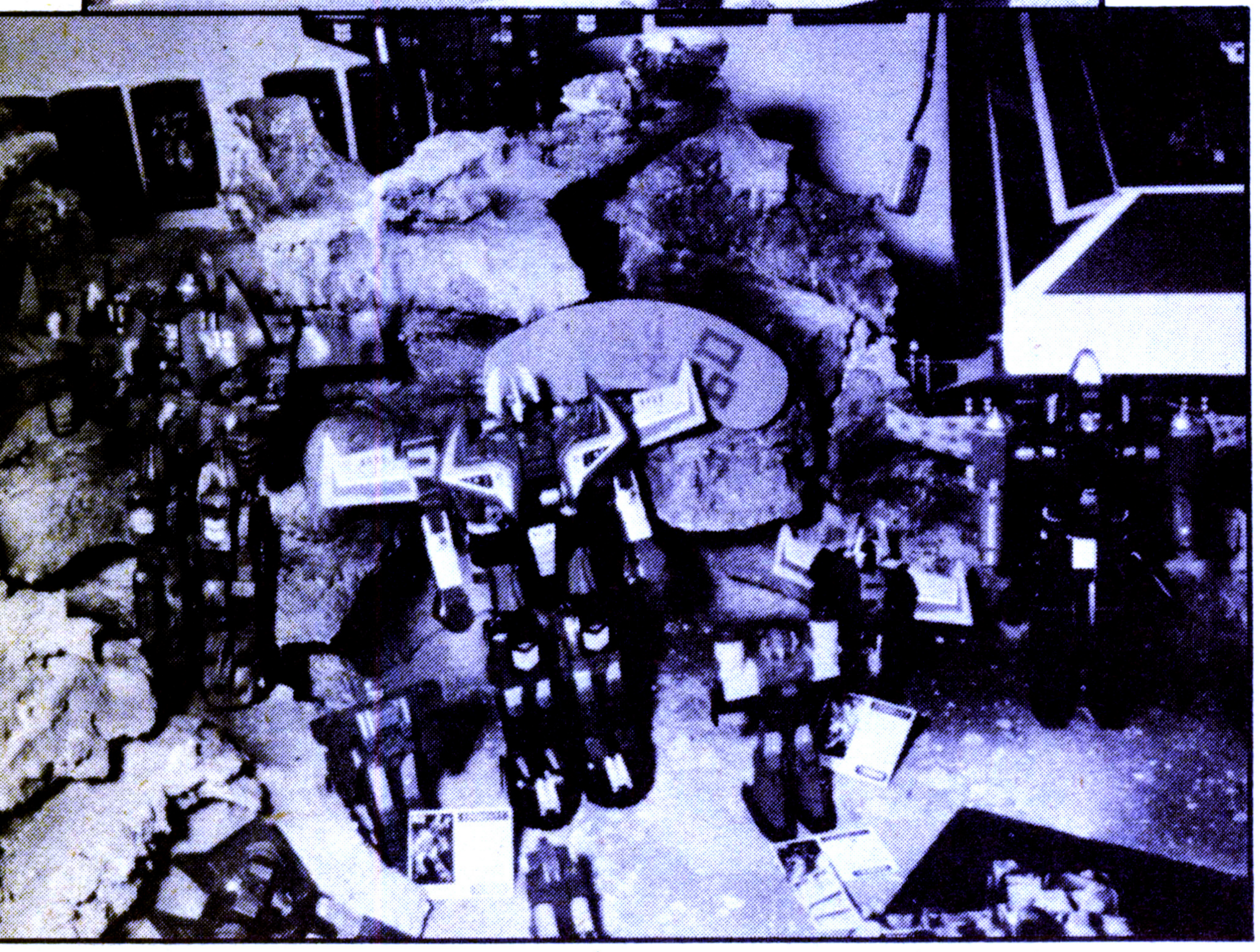


ニットーのダイアクロン

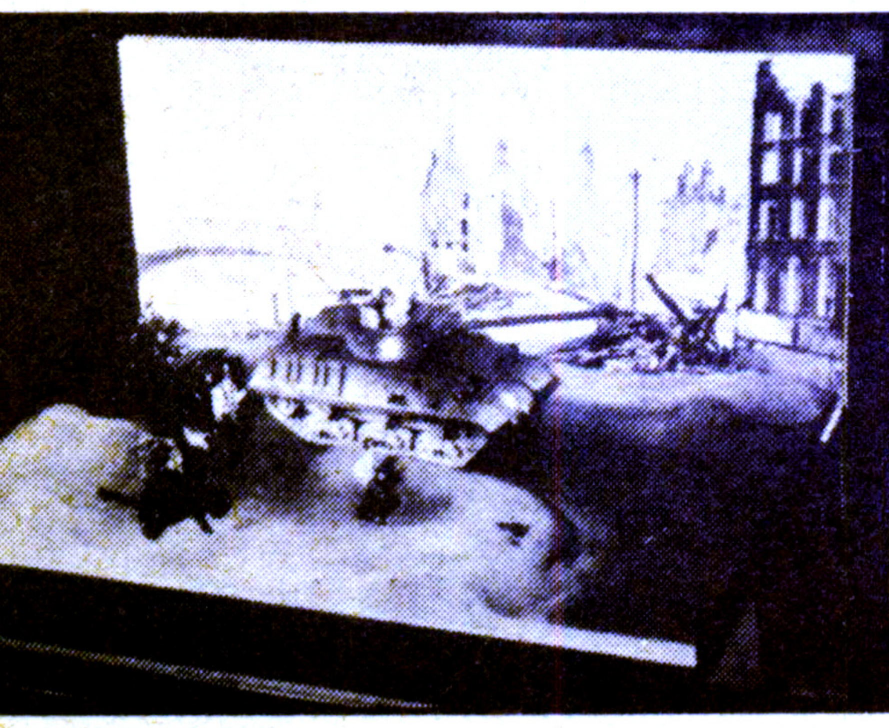
ミクロマンやダイアクロンといったタカラのおもちゃは、プラモの方は、ガメラものなどの怪獣ものがなつかしい日東科学で製造されている。オリジナルのキャラものとしては安定したシリーズなのだ。



さまざまなメカが並ぶ、ダイアクロンのディスプレー



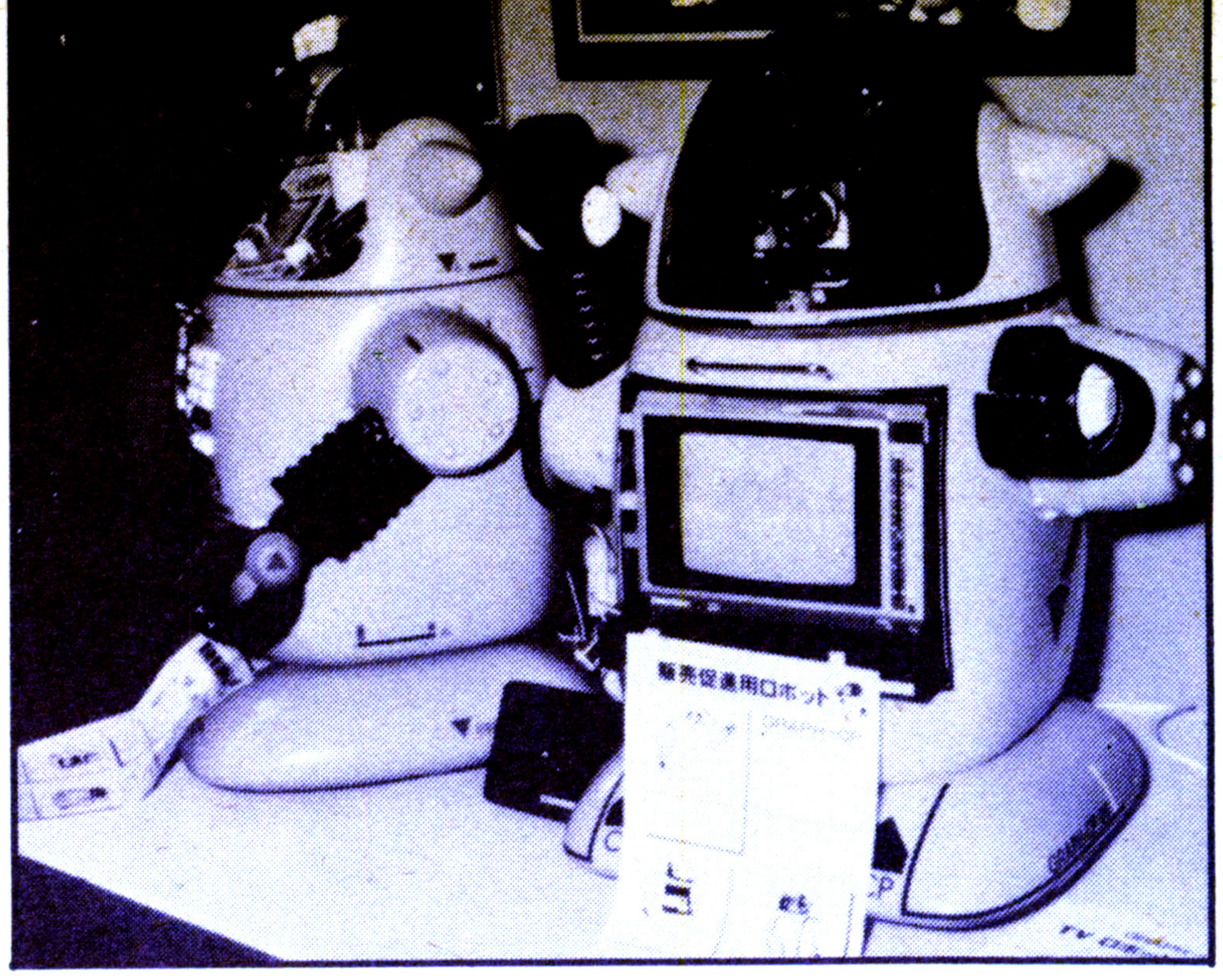
まだまだ新製品も開発中だ



戦場ジオラマもあった



これは1/24ワンボックスカー・シリーズのジオラマ

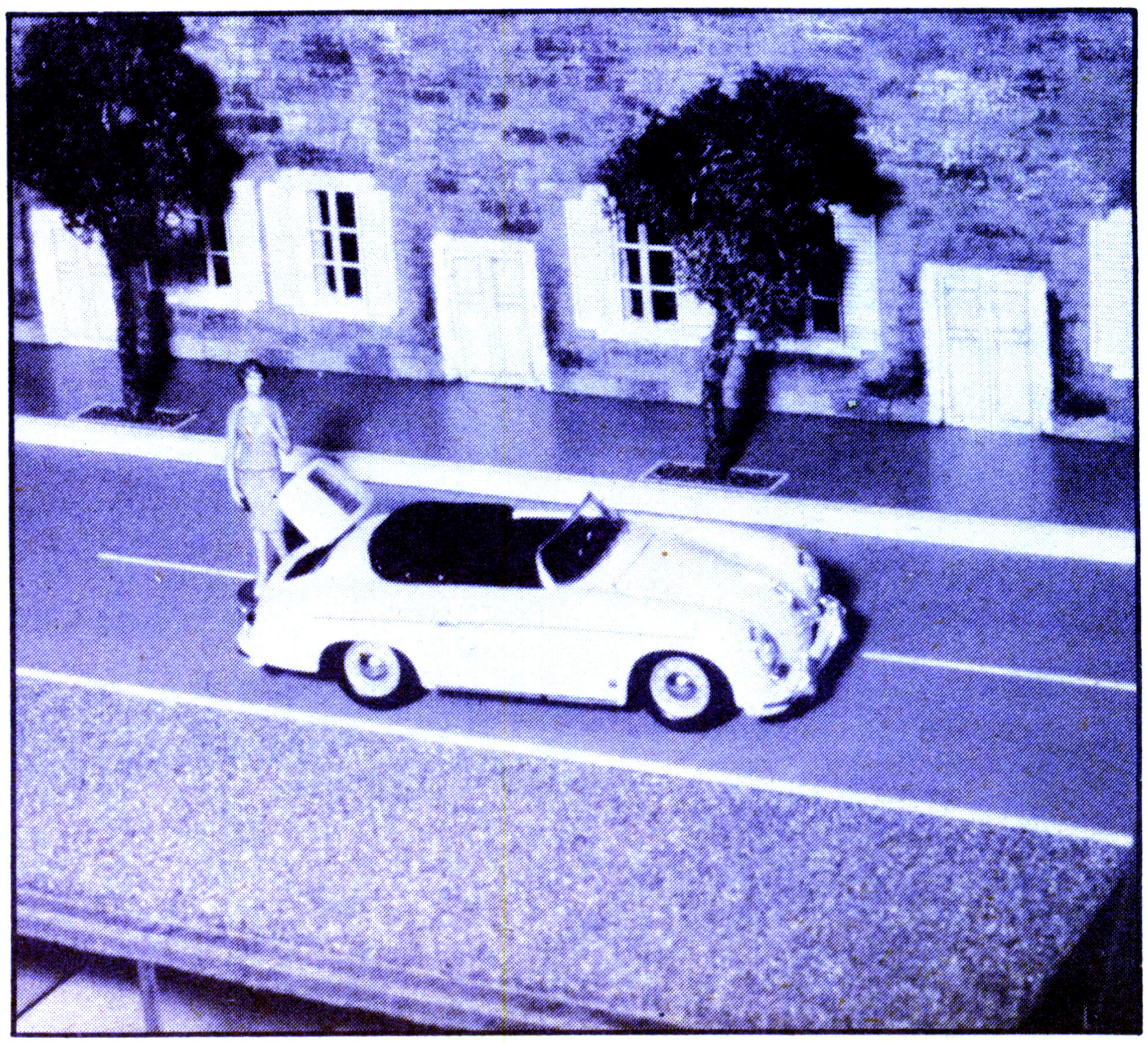


ロボットでイメージアップ、セメダイン

セメダイン通商では、販売促進用ロボットや、リースのTVロボットを各種開発中！宣伝テープを入れたり、テレビカメラや受信機つき、商品内蔵タイプなど、目的によって種類もいろいろだ。近くのお店にこのロボットが立ってはいないかナ？

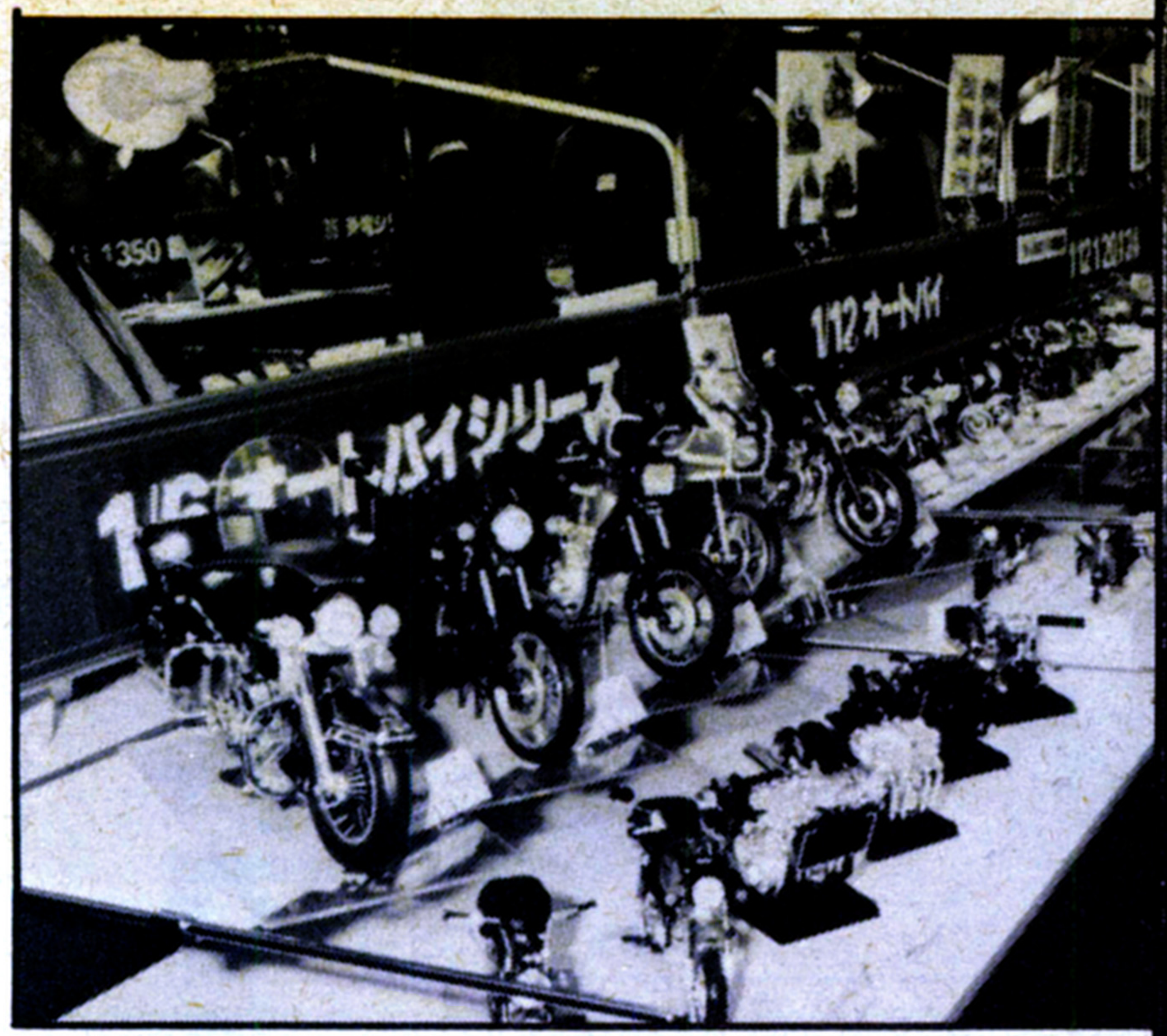


頭部に商品がつまった、GRAPH-CP01型ロボ



これも新製品のマルチマテリアル32のポルシェ。(￥1600)

タミヤはスケールの大きなスケールメーカー!?



スケールプラモの世界を見よ！　各スケールで並ぶオートバイ



スケールプラモの王様、田宮模型のキットは、自動車からスペースシャトルまで、実にさまざま。しかも、ただ伝統だけでなく、新しいものへの開発も意欲的だ。たとえばオリジナルの工作ものも、今年はマイコン・ロボットを意識したものが登場。マイクロマウスなどのデモンストレーションもあった。

また人形改造コンテストなどのキャンペーンも、今回は社内のホンダ・シティ改造コンテストの発表まであって、さすがプラモメーカーといったところ。



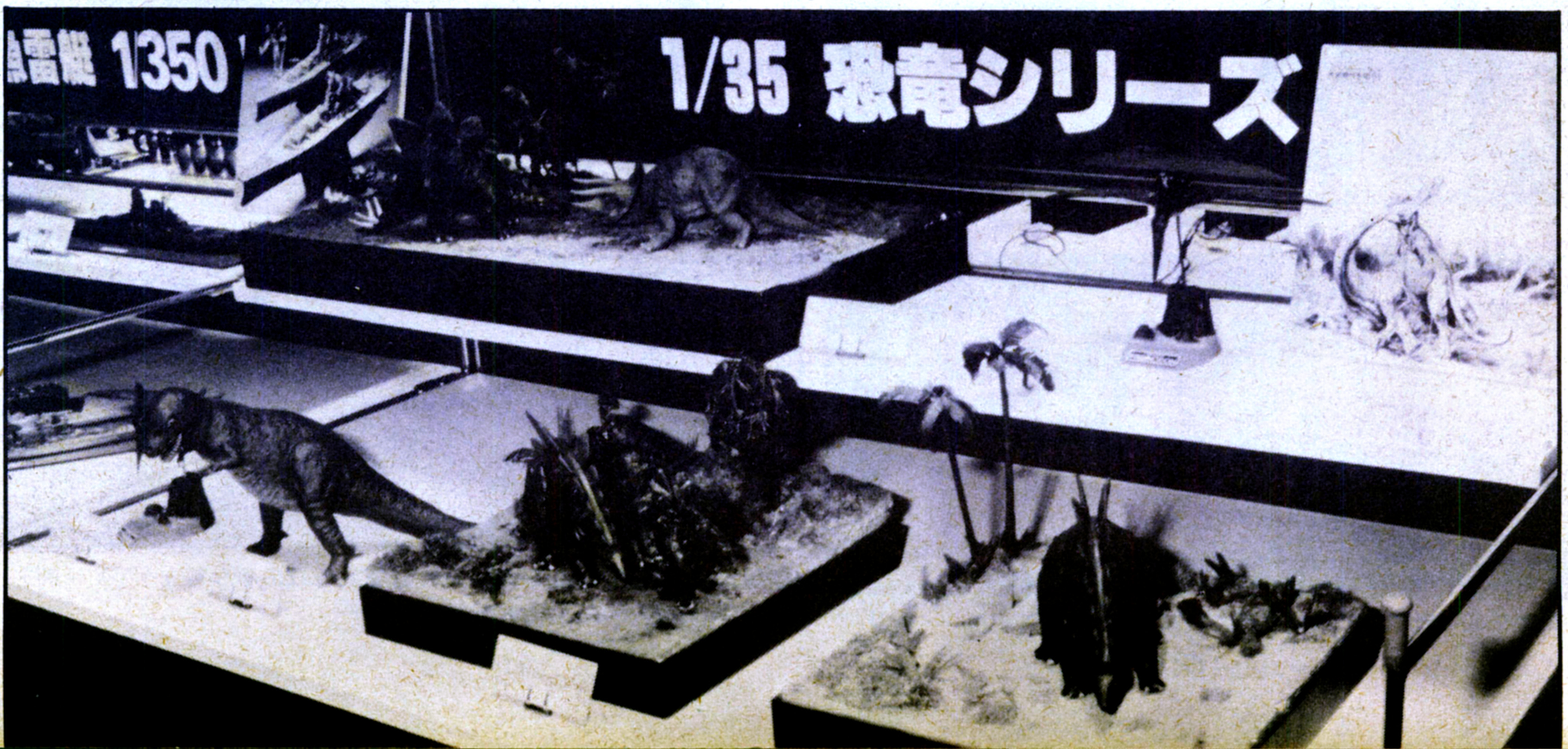
見本市には実物も展示された

それにさかんな出版物。コンパクトな模型専門誌といった造りのタミヤ・ニュース（月刊）は、海外の話題も多いし、人形改造作品集などのグラフ誌も模型店でおなじみだ。最近では、Fanroad本誌でもおなじみの藤田幸久君執筆の「プラモのモ子ちゃん♡模型講座」が2集分まとまったり、同じ彼のタミヤコミックス・シリーズが出たりと、キャラファンにも受ける楽しい本がぞくぞく。スケールだキャラだとワイワイいう上をいっている感じなのだ。



壁にはズラーッとタミヤコミックスが…

「プラモのモ子ちゃん」は、もうタミヤのイメージキャラ!?



これもスケールもの。1/35の恐竜シリーズ



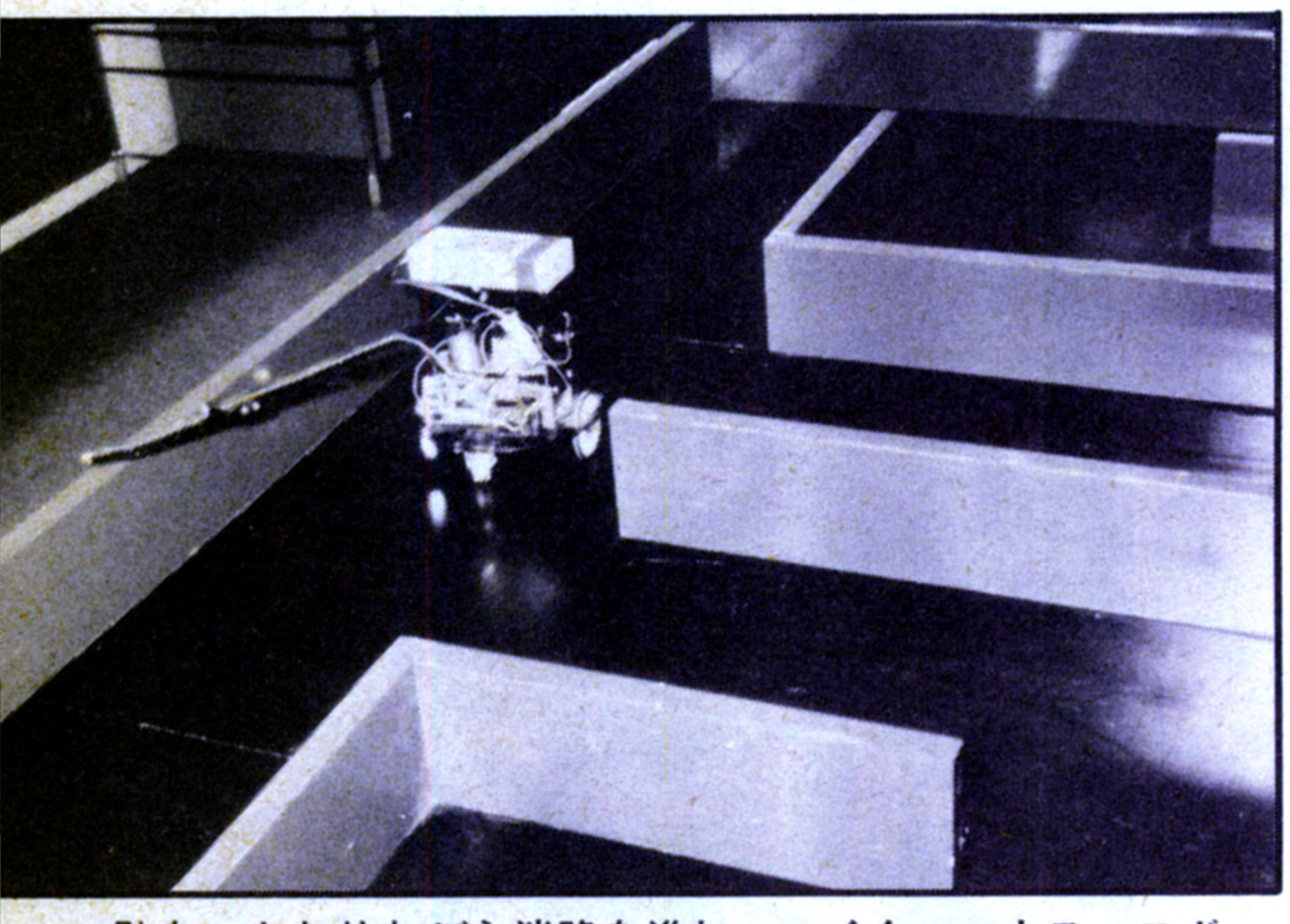
この通り、中にはセイラさんとフラウ・ボウが…



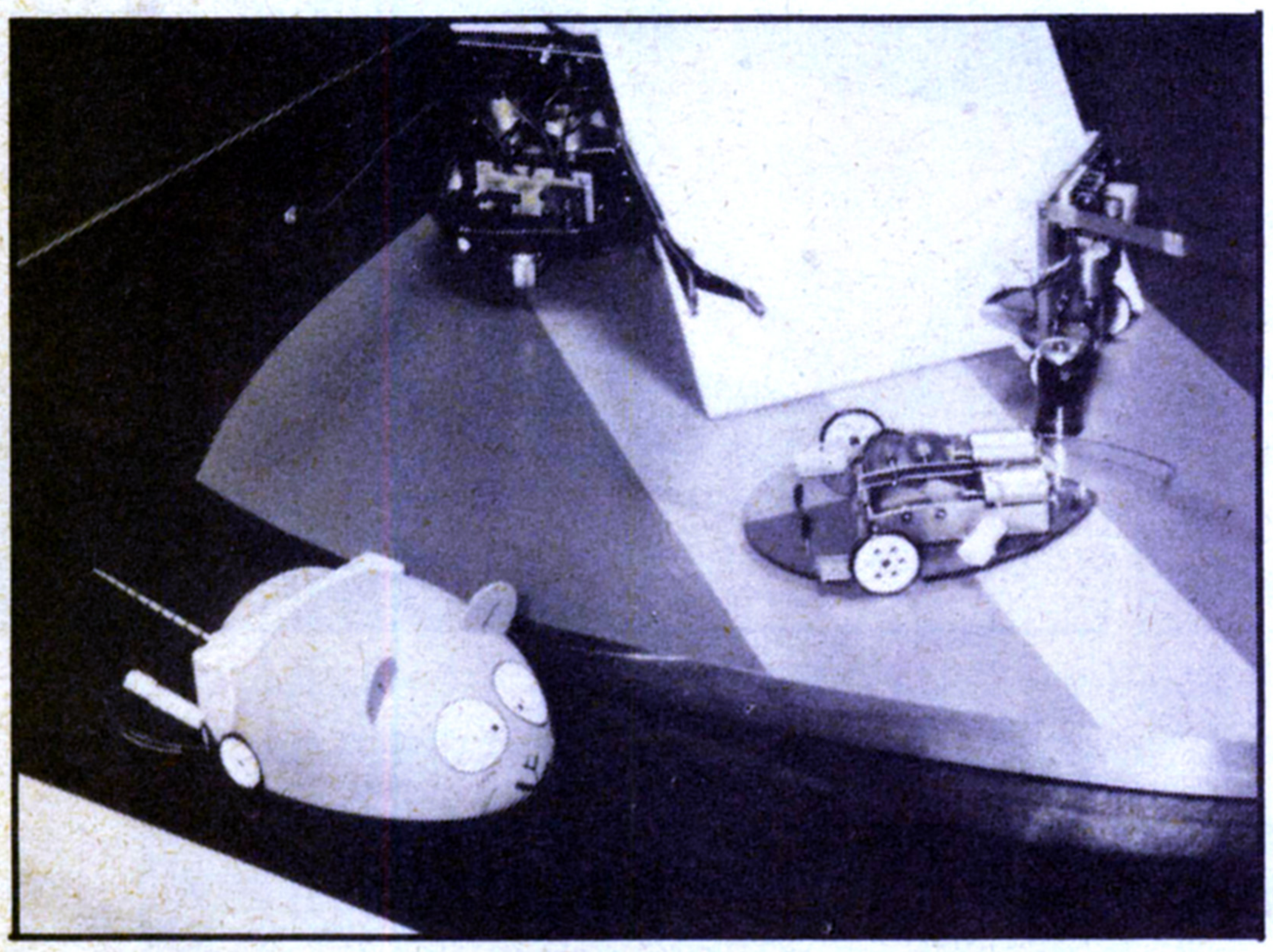
これは“シティin GANDAM”と名づけられた、藤田幸久氏の出品作



シティによる社内コンテストも見本市で発表された



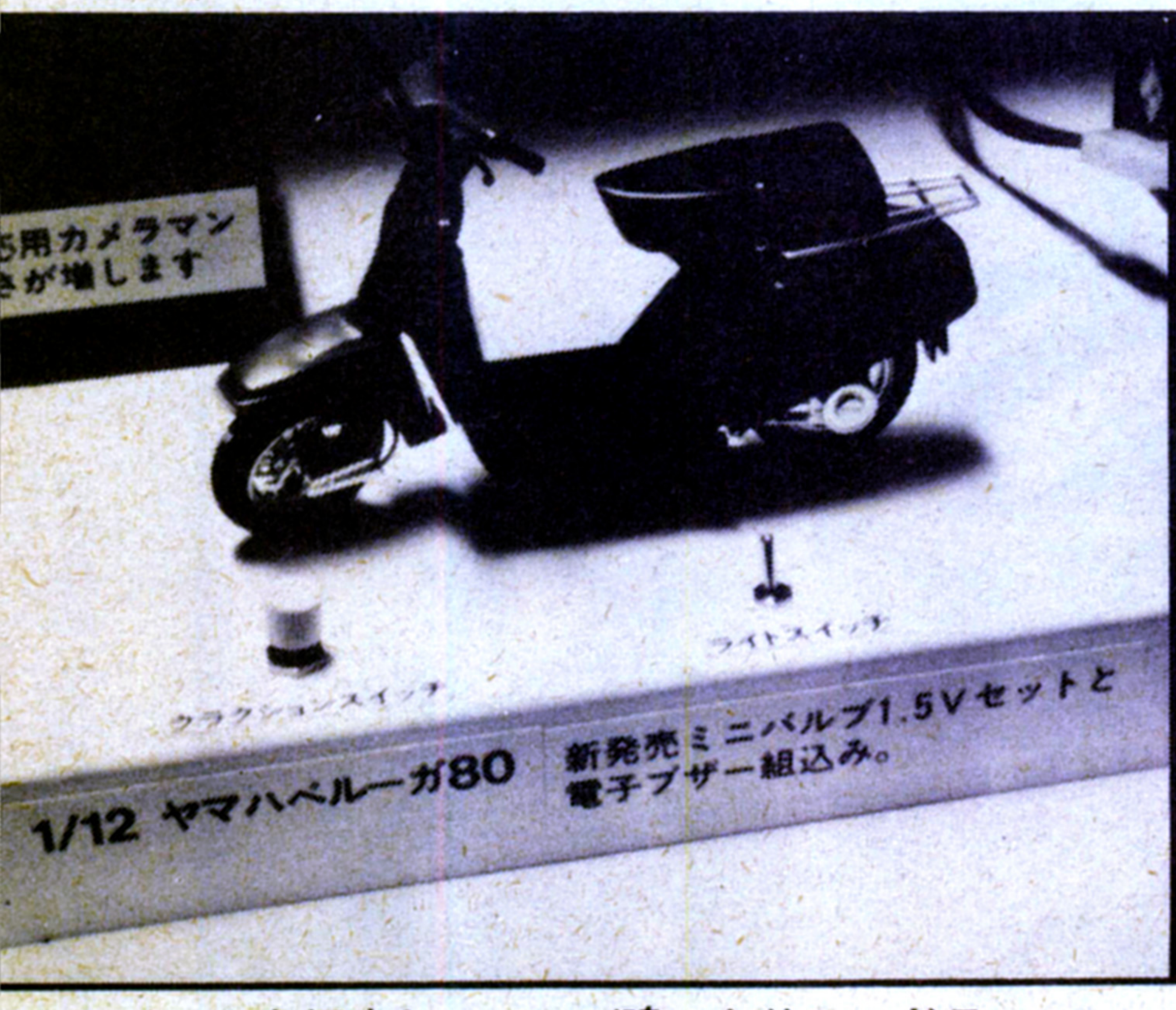
壁をつたわりながら迷路を進む、マイクロマウス・ロボットのデモンストレーション



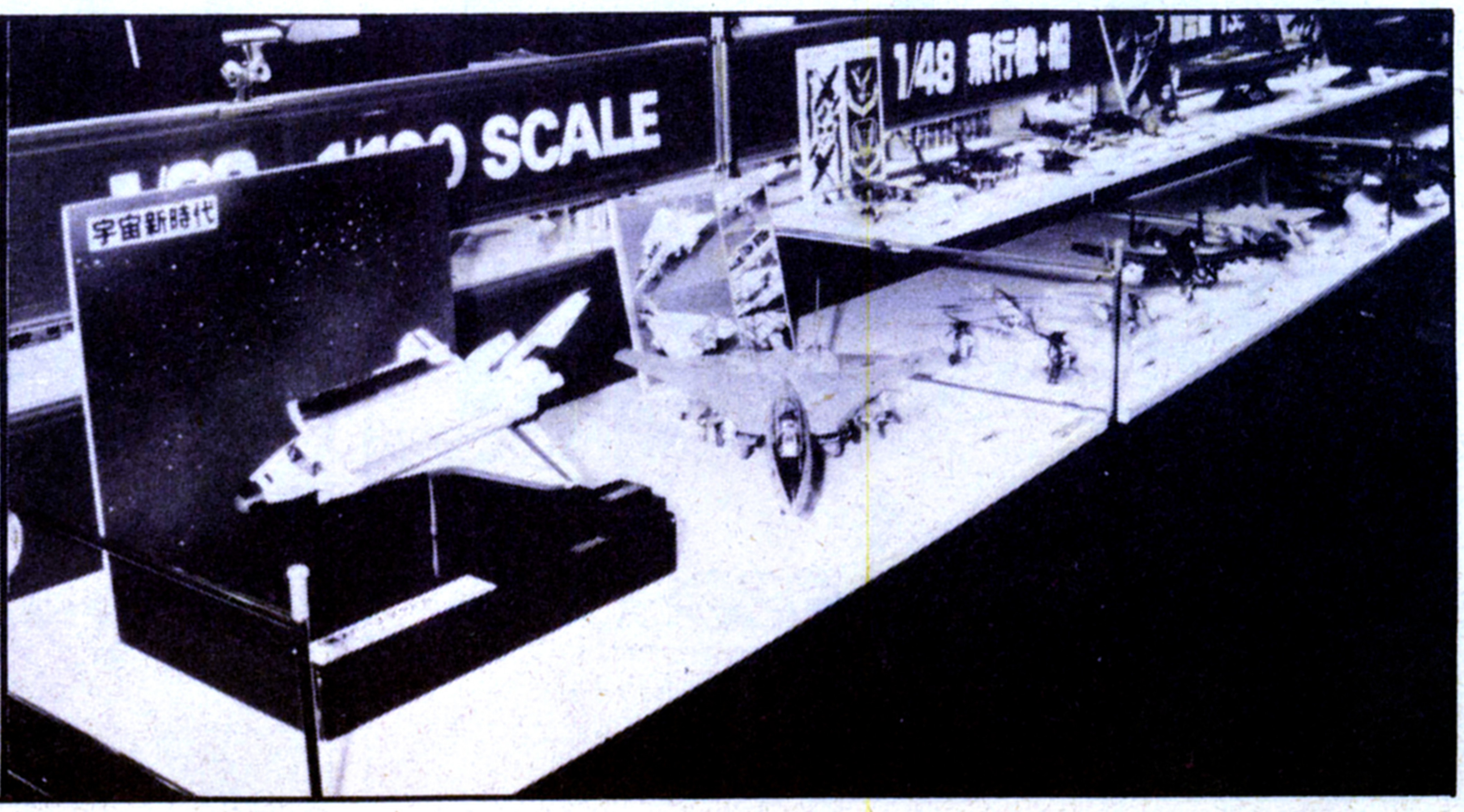
こちらはホントに外装もネズミのマイクロマウス



今年の人形改造コンテストの優秀作も並べられている



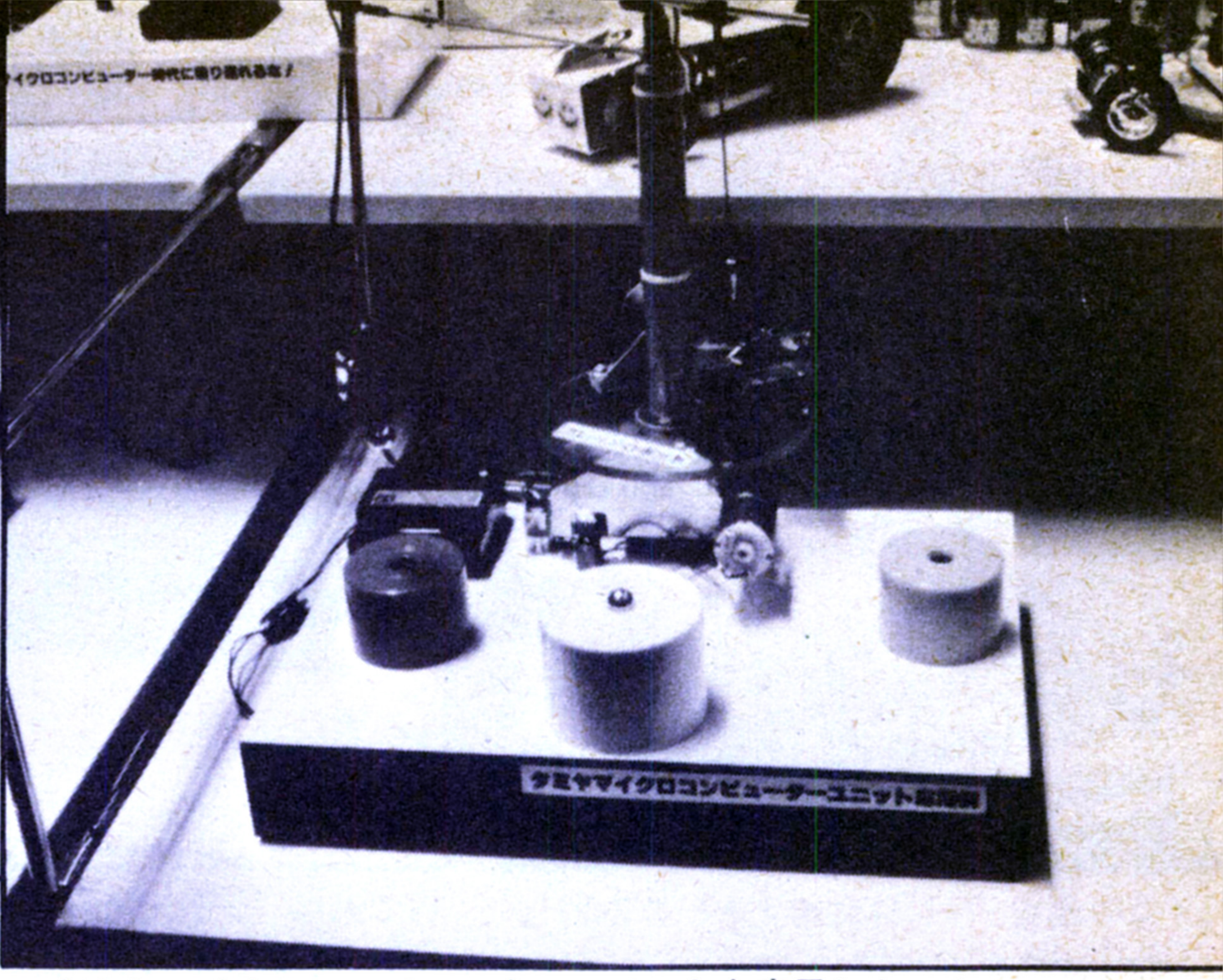
スイッチを押すと、ベルが鳴ったりヘッドライトがつく展示模型



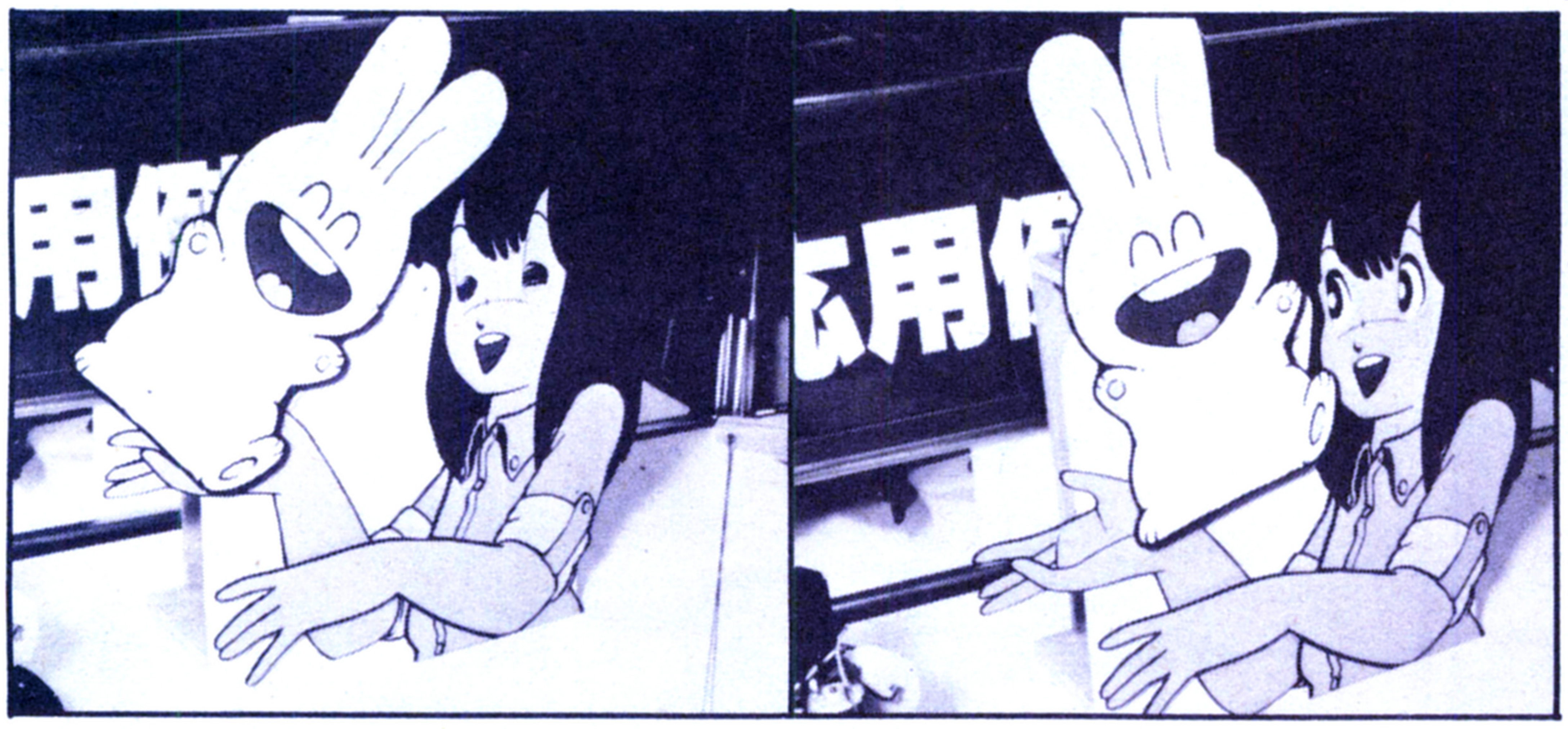
飛行機のスケールものコーナーでは、スペースシャトルが作動中



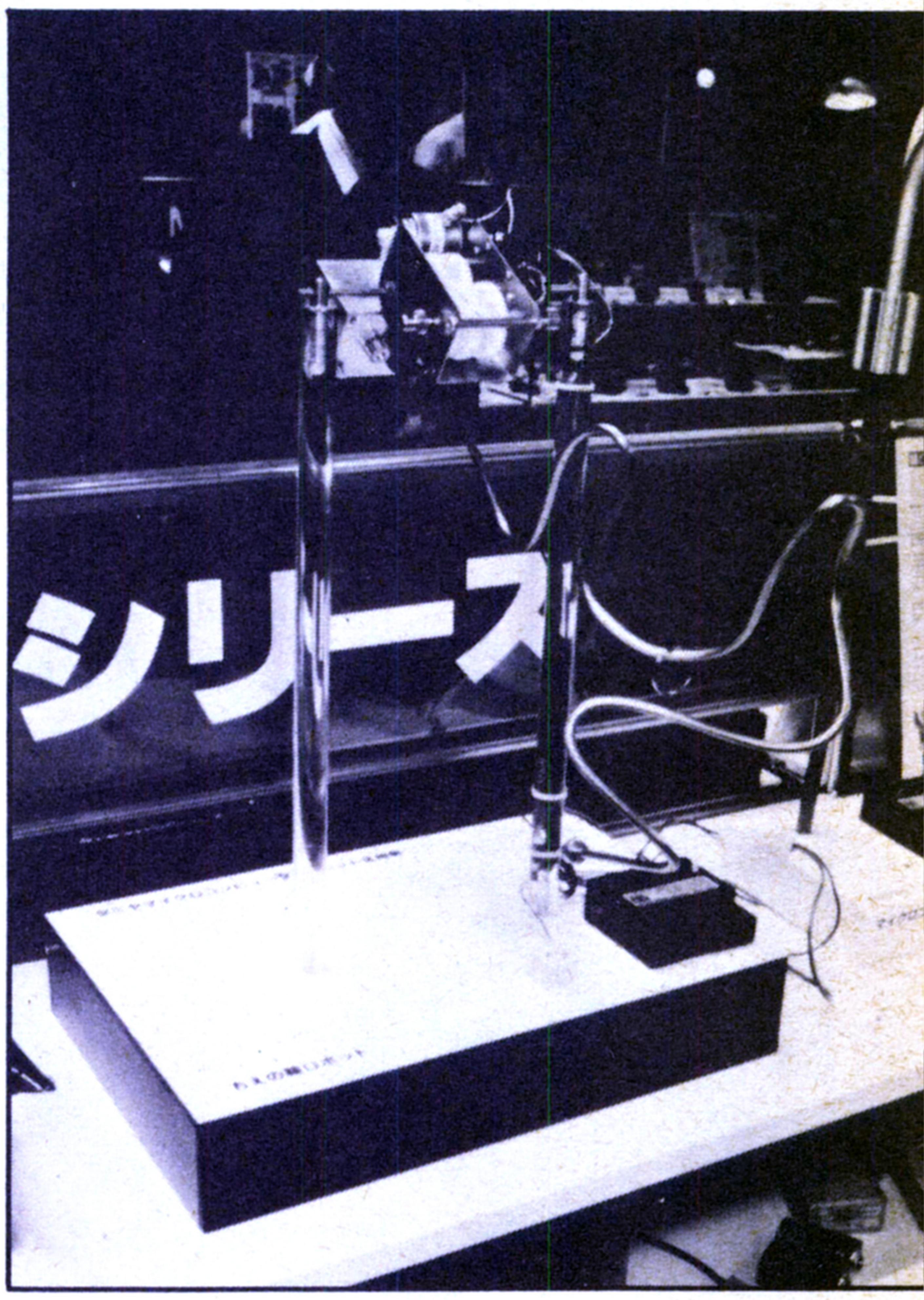
同じくマイコン応用の、しし舞いロボット。ちゃんと「アラヨッ」と踊るのだ



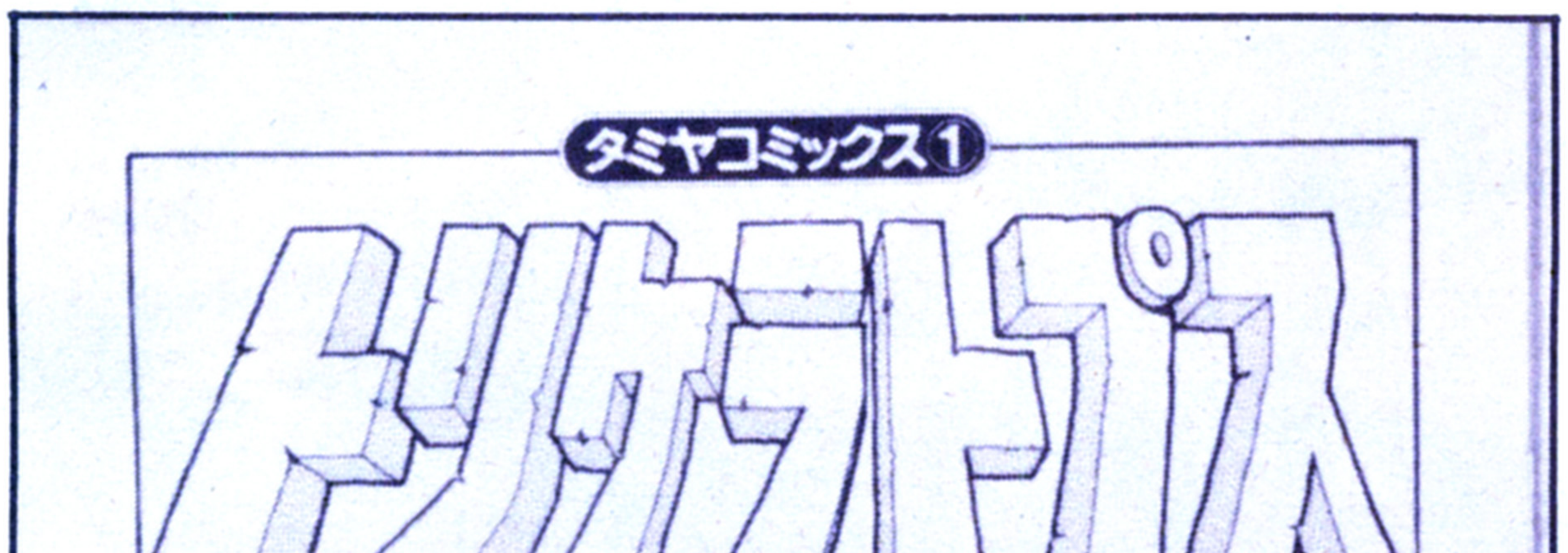
タミヤマイクロコンピューターユニットを応用した、クレーンロボット



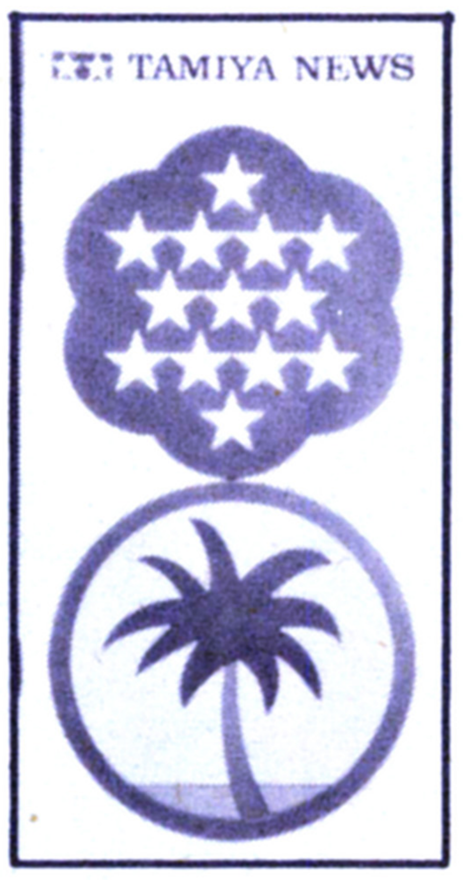
コーナーを飾るモ子ちゃんも、このように楽しく動いてくれるのだ



まがりくねったコイルを軸に通していく、これもマイコンの、ちえの輪ロボット



知良野博士と白亜紀子ちゃんが活躍するタミヤコミックスは、もう3巻まで発行♡



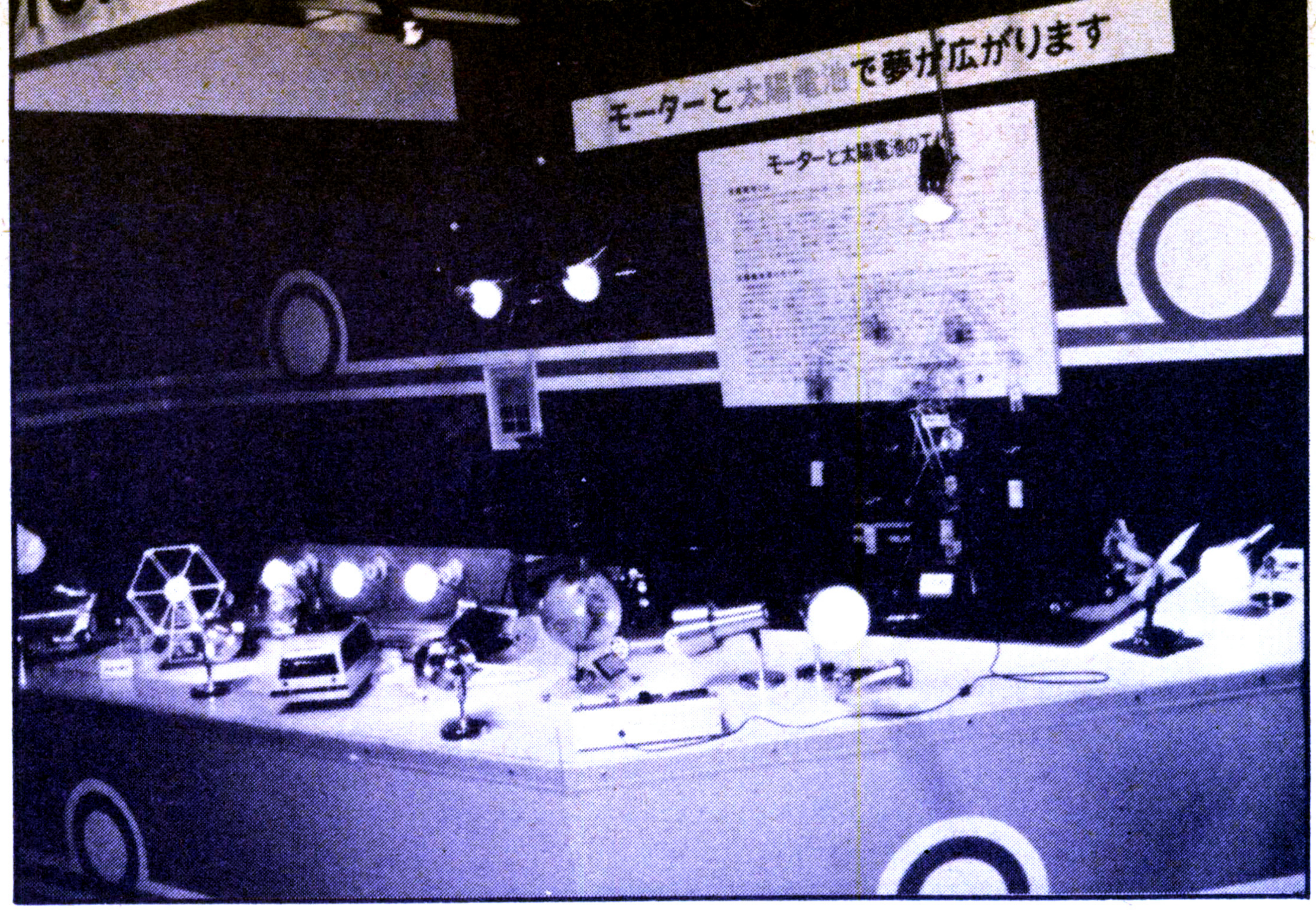
これが価値ある50円の月刊「TAMIYA NEWS」♪



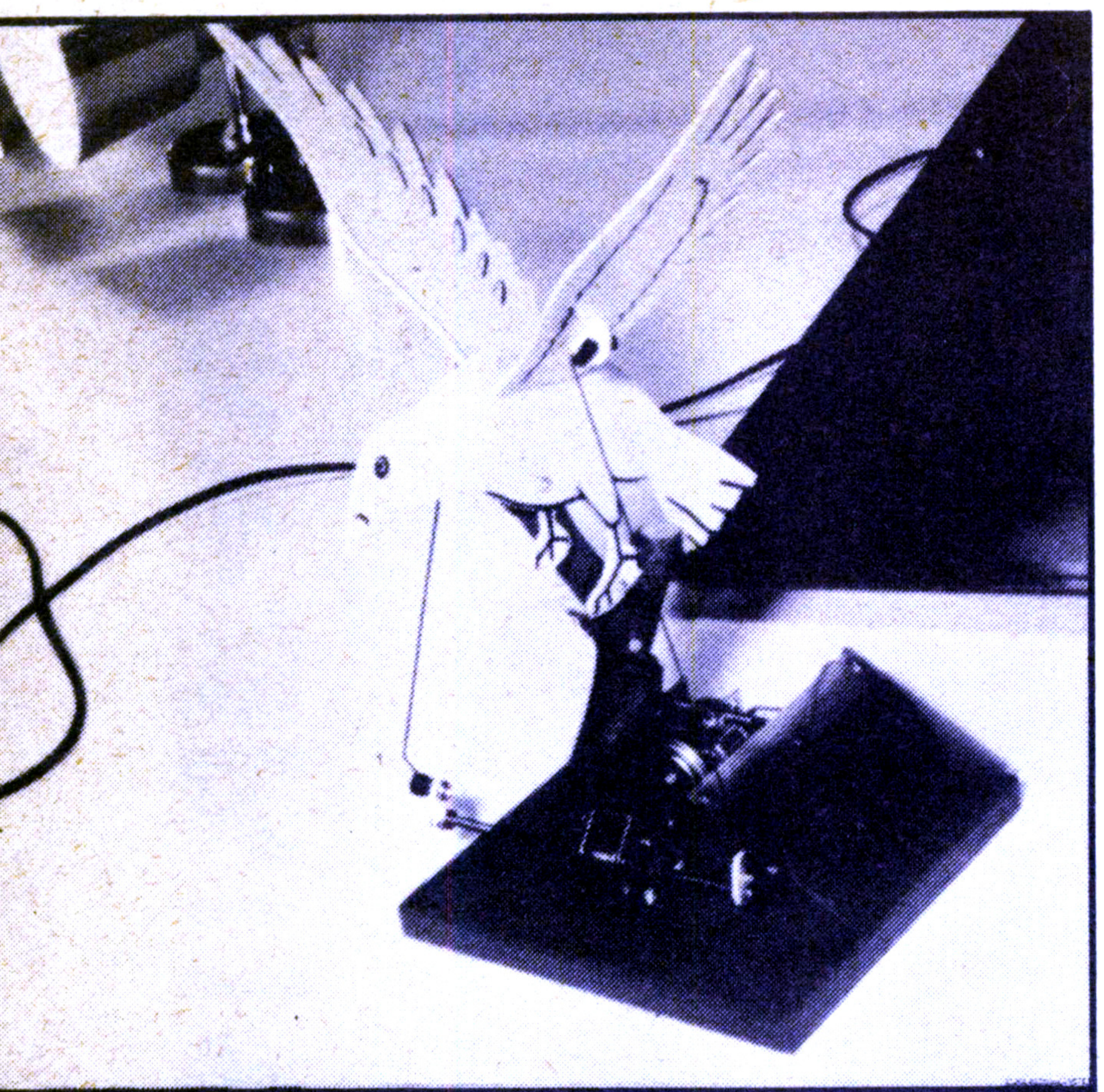
ジオラマの勉強にもなる、情景作品写真集「パチッ特集号—24」は￥250

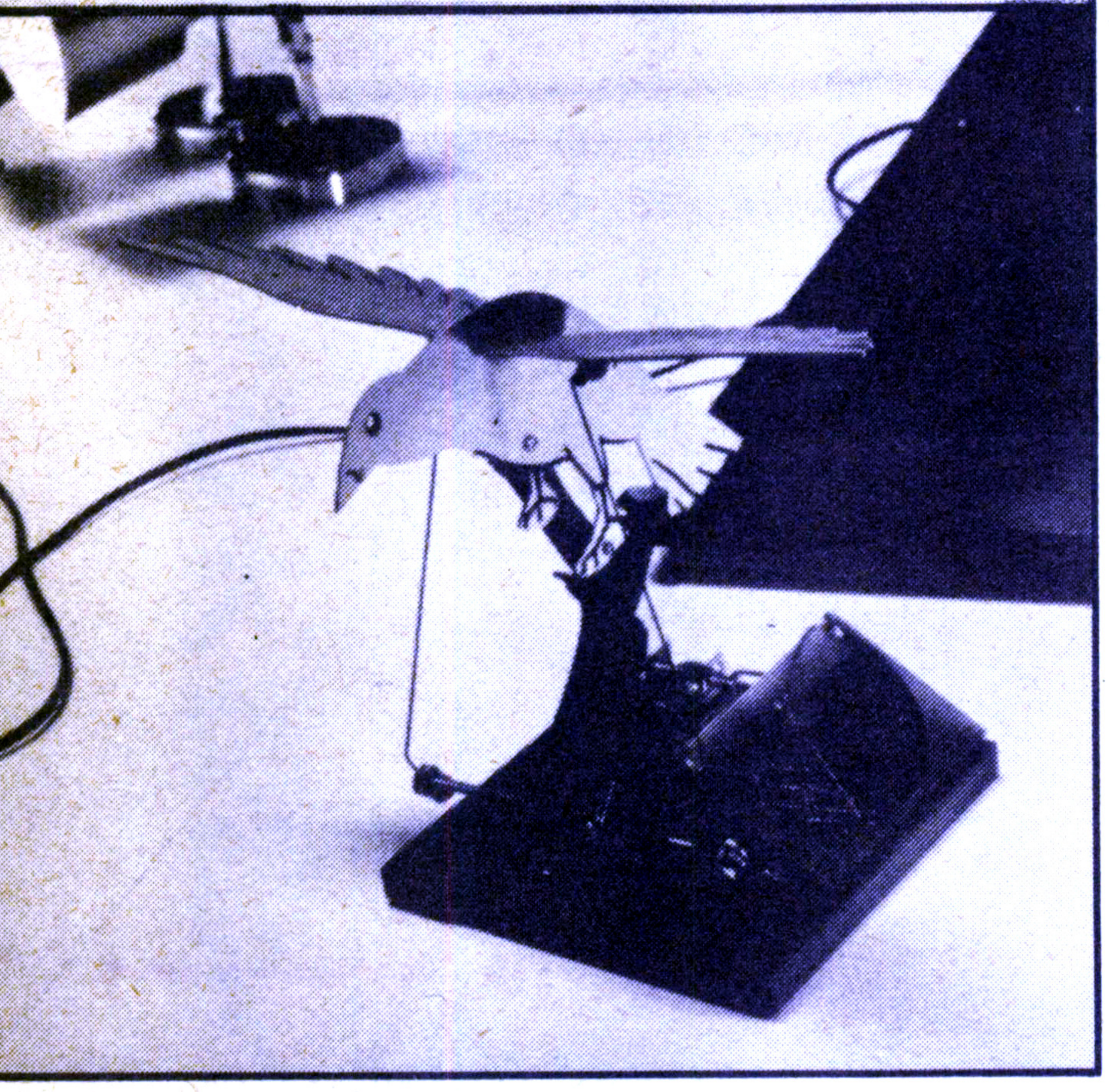
マブチモーターはアイデア工作の宝庫

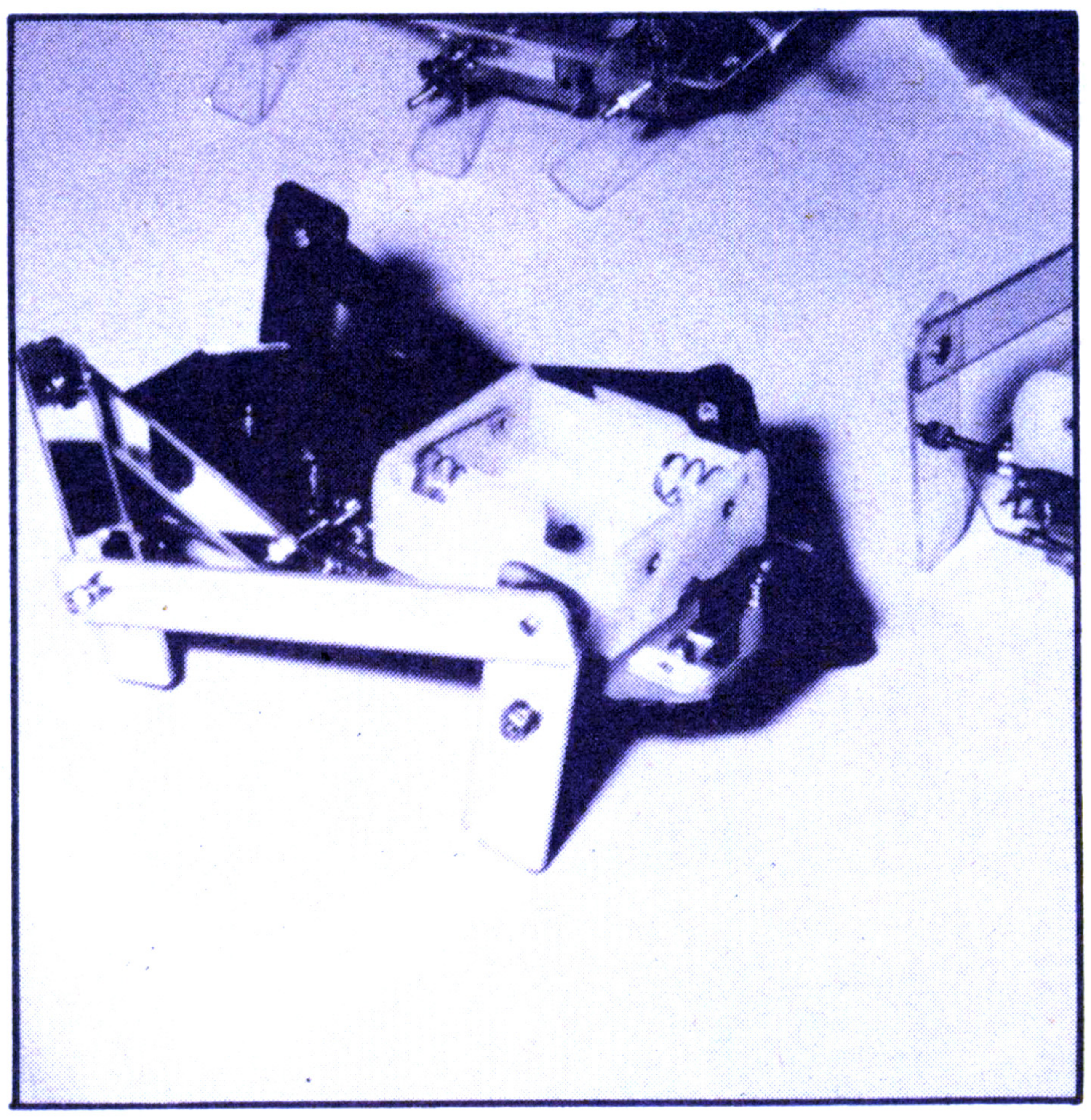
テープレコーダーや自動車用品から自動販売機まで、あらゆる電動製品に広がるマブチモーター。見本市では、さまざまなアイデア工作に応用した手作りメカが展示されていた。見ているだけで、キミもなんとなく楽しくなってしまわないかな!?



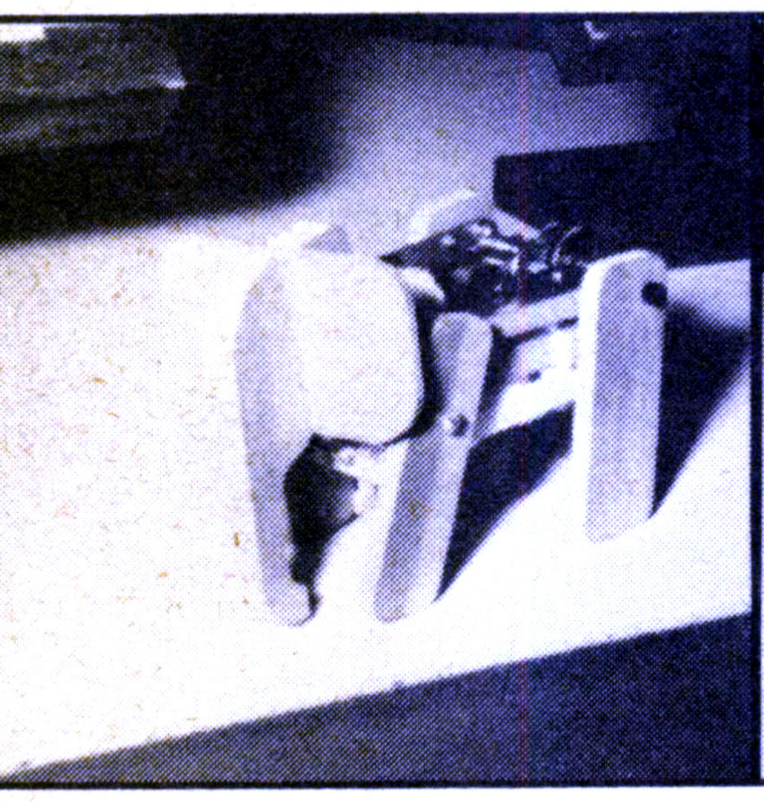
ワイヤーで羽ばたいてみせる鳥の模型



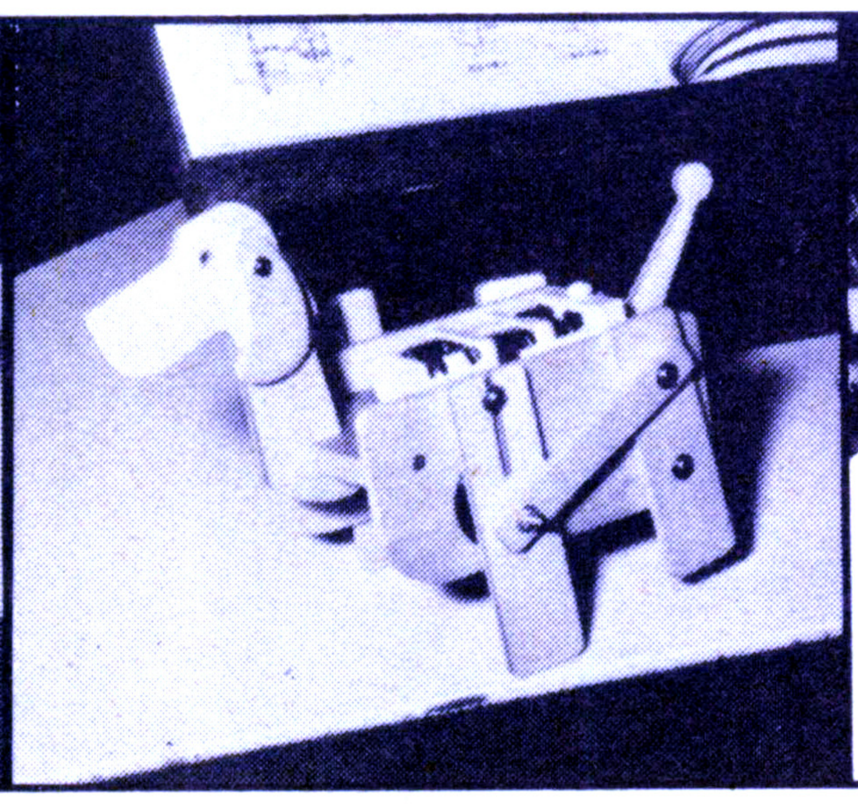




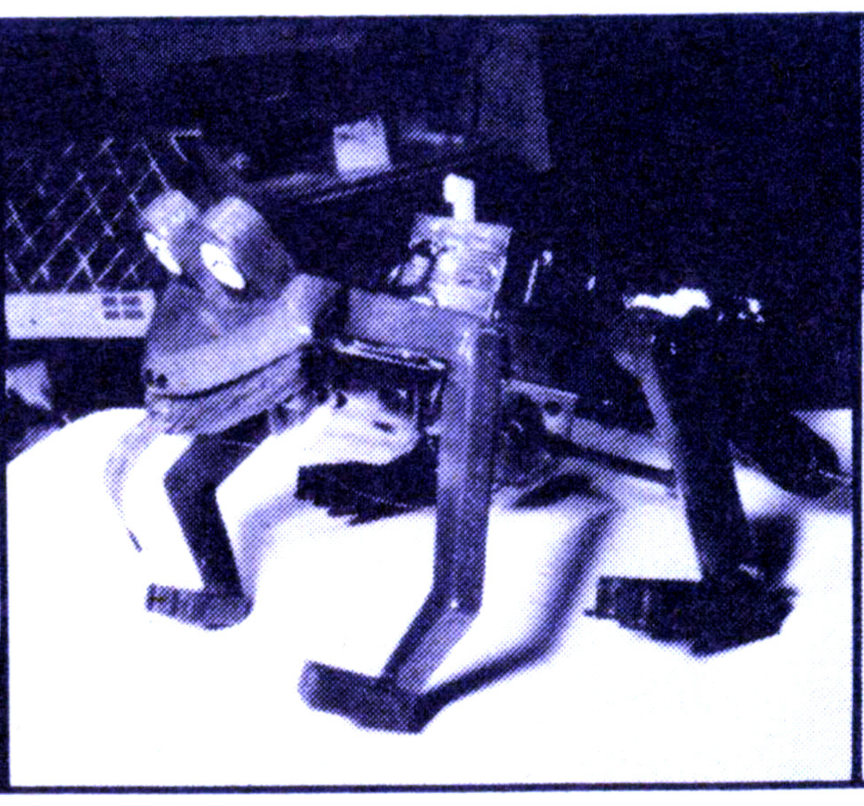
歩行メカもいろいろだ



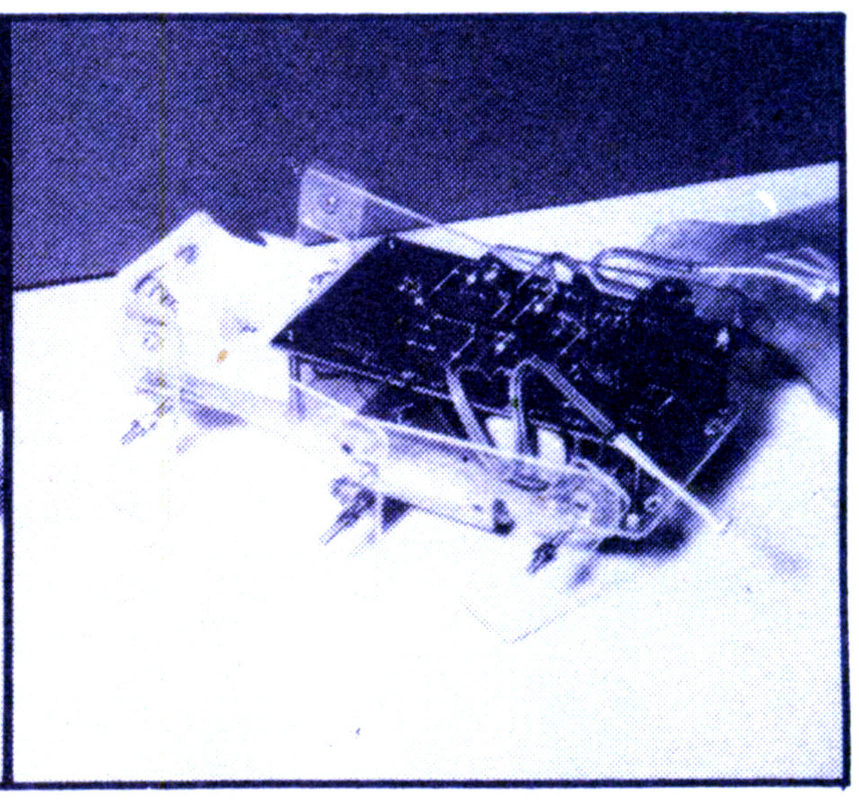
ユニークな象ロボットもある



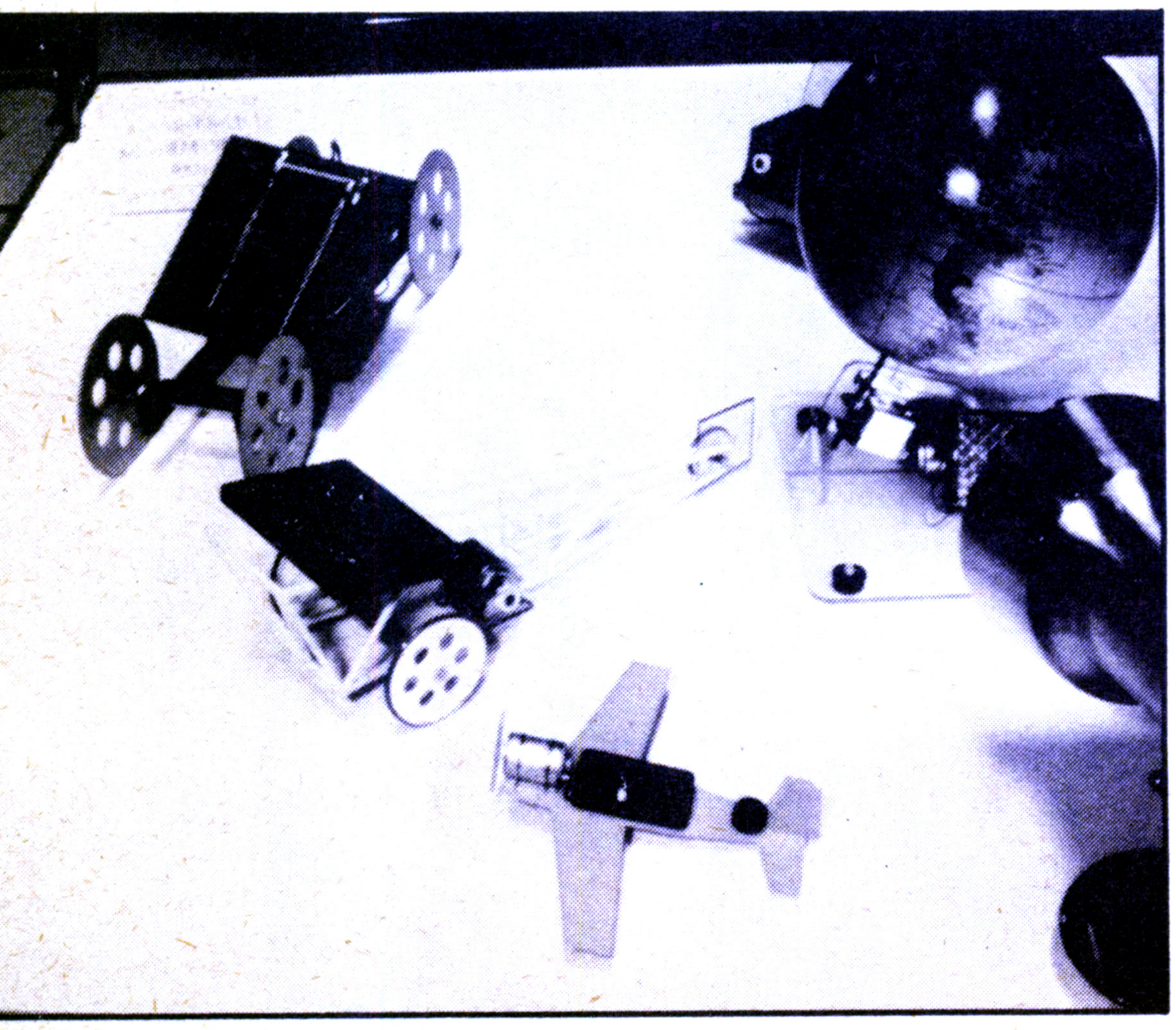
こちらは歩く犬ロボット



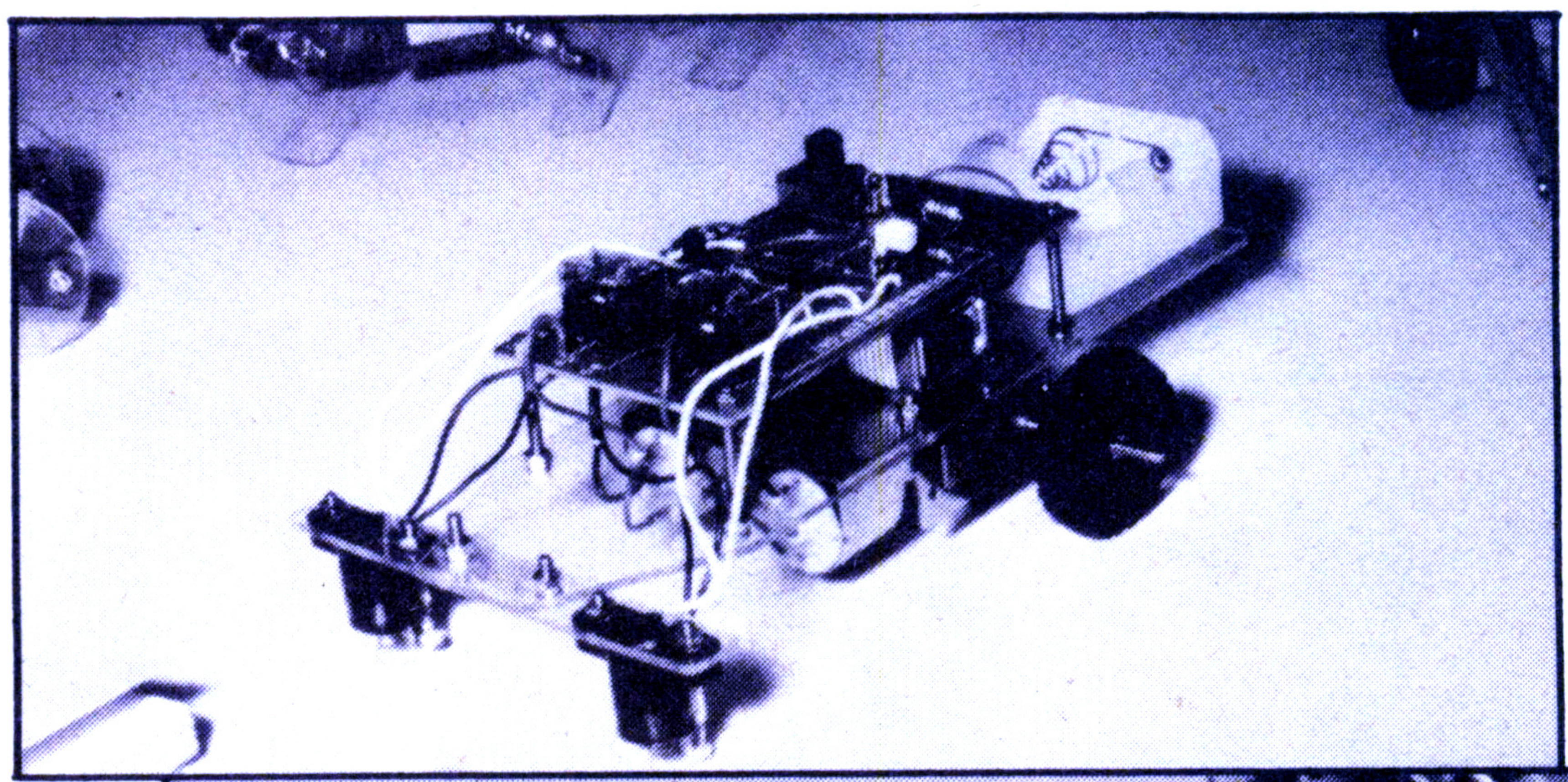
後足に特徴のあるカエル・ロボット



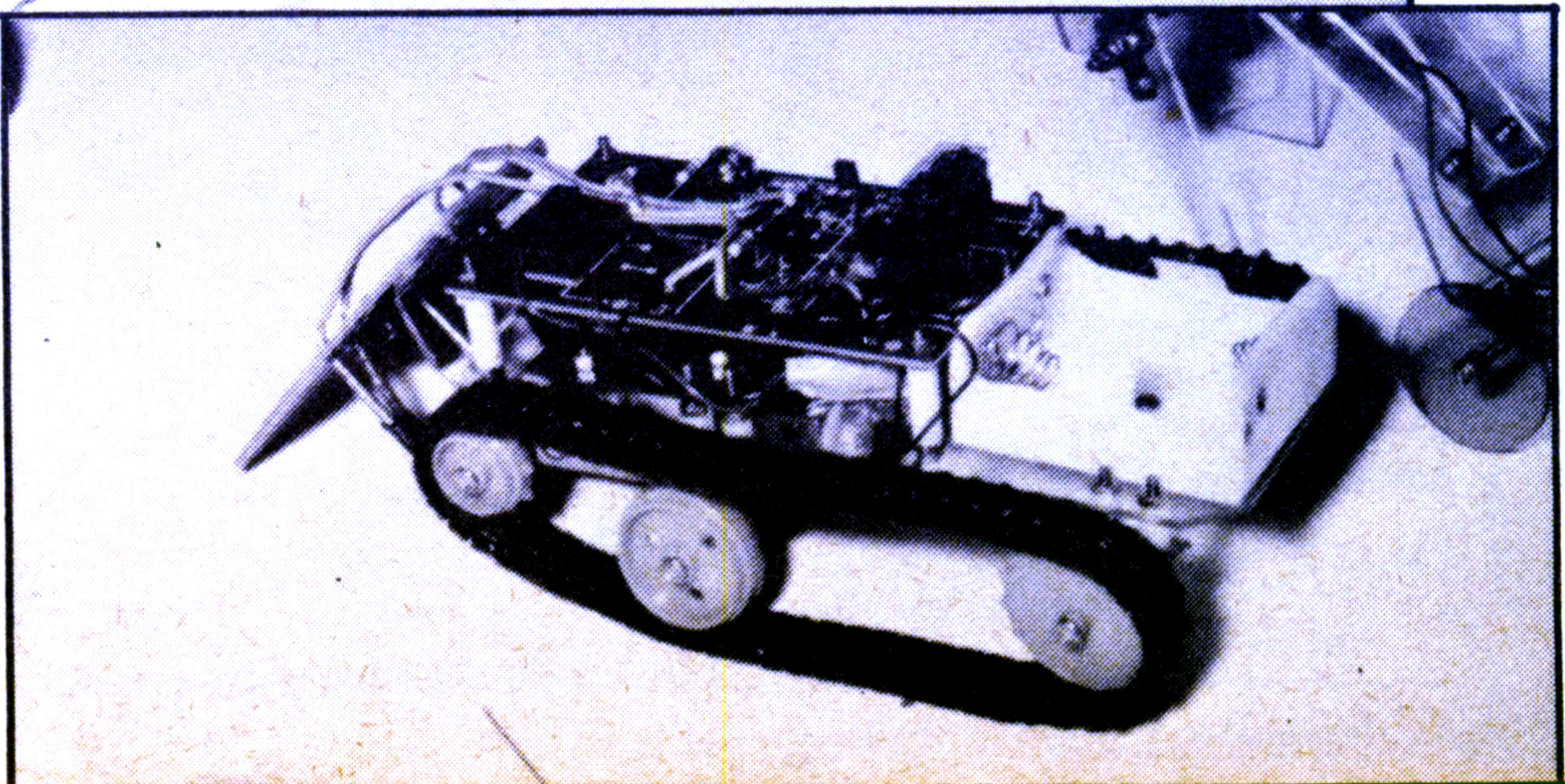
これも6本足タイプ



歩行メカ以外にも、工作物はいろいろ



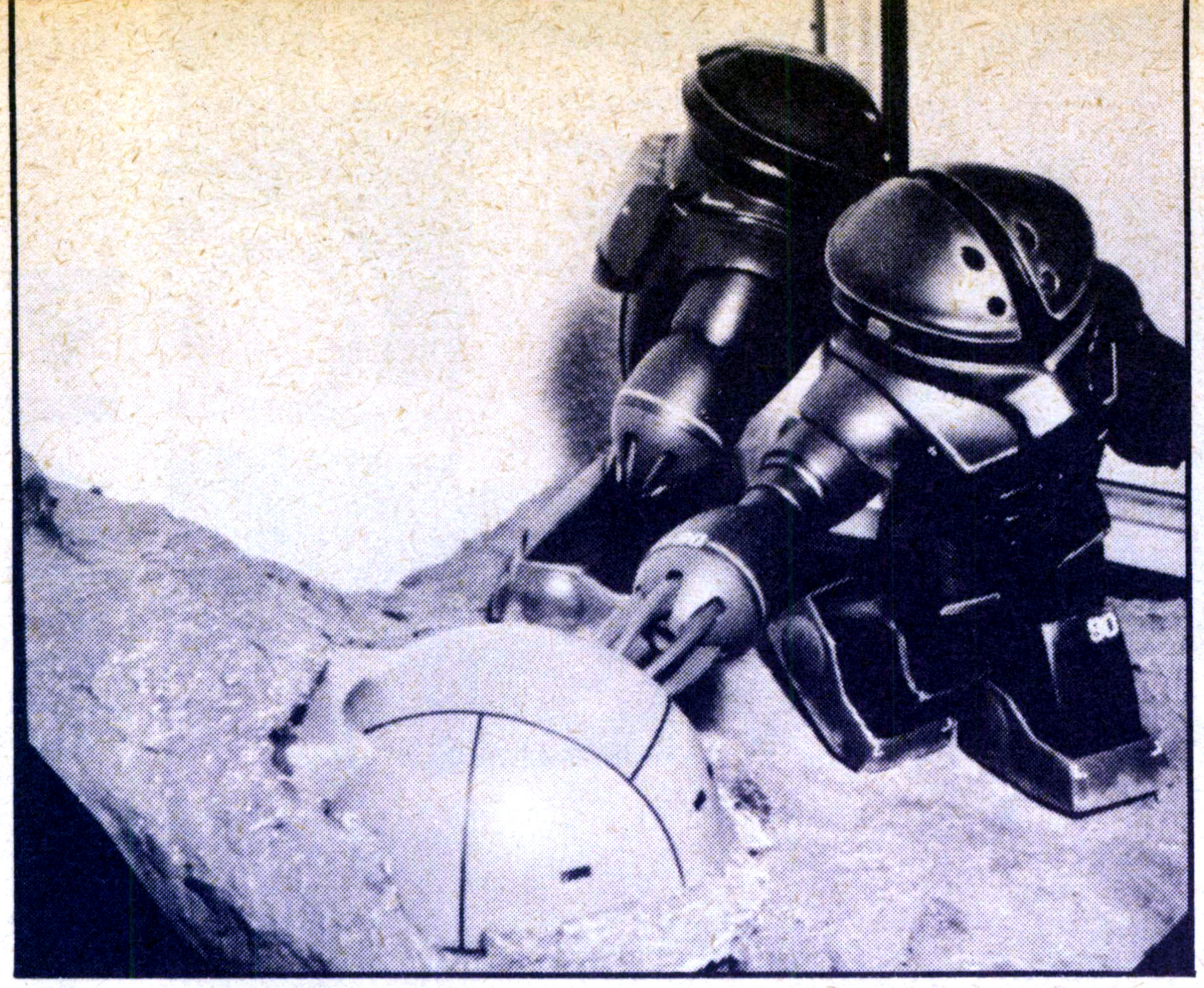
これは車輪つきタイプ



キャタピラ駆動型も

バンダイはアニメモデル大攻勢！

ガンダム・プラモの大ヒットで注目のバンダイは、今4ジャンルから企画を展開している。まず、ガンダムなどに代表される、ヤング・アニメモデル。超合金メカの延長の、ゴーグルVなど、チャイルド・キャラクターモデル。そして女の子も意識した、アラレちゃんなどの、コミック・アニメモデル。さらにちょっとめだたないけど本格派の、クラシックカーなどのスケールモデル。キャラクターものの大御所だけあって、キャラだけで3ジャンルのアニメモデルが開発されているのだ。果して、ザブングルやゴッドマーズ、うる星やつらは、ガンダムやアラレちゃんの後をつげるだろうか!?

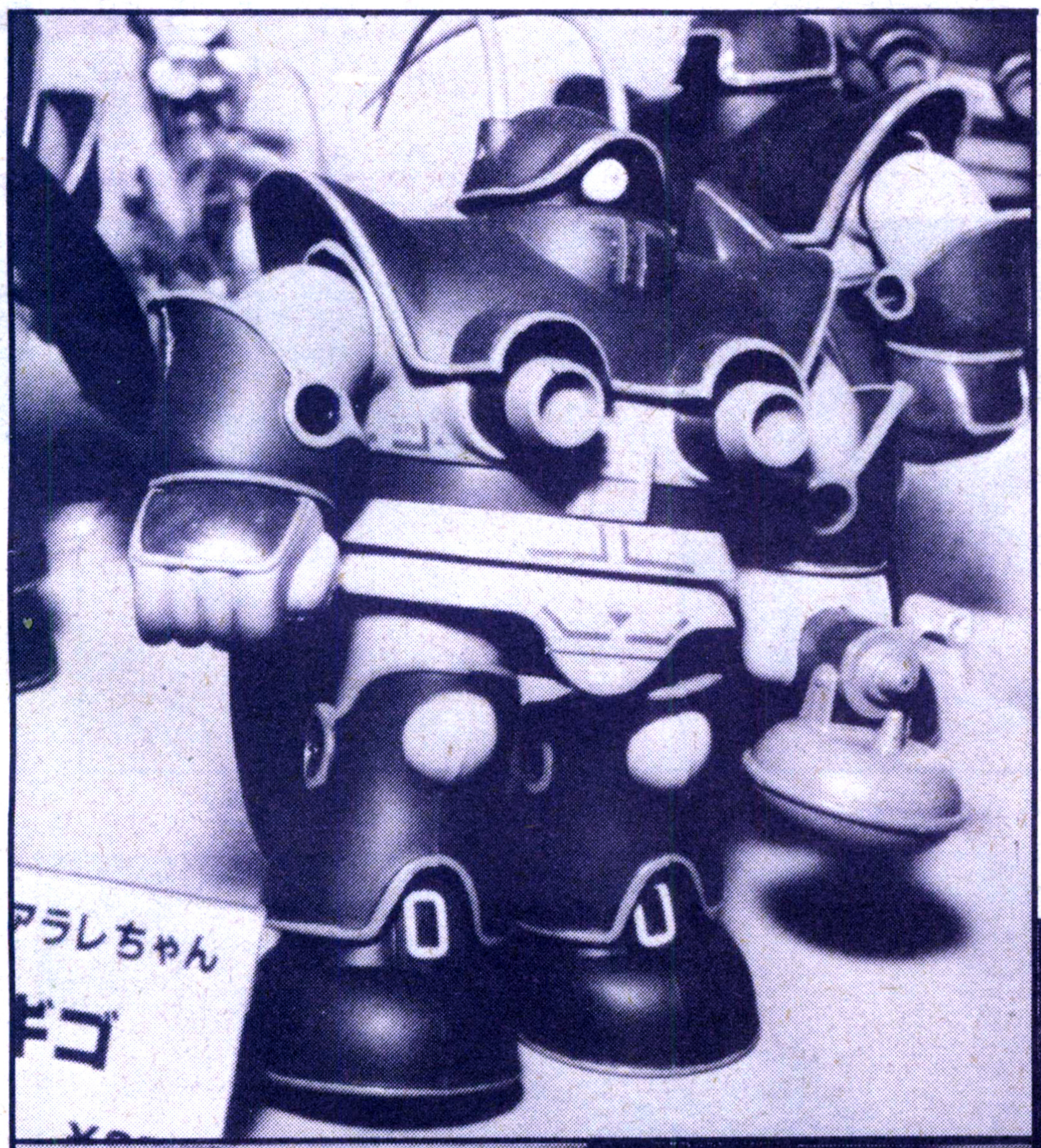


ガンダムは、アッガイのジオラマが。1/100 ¥800(予)

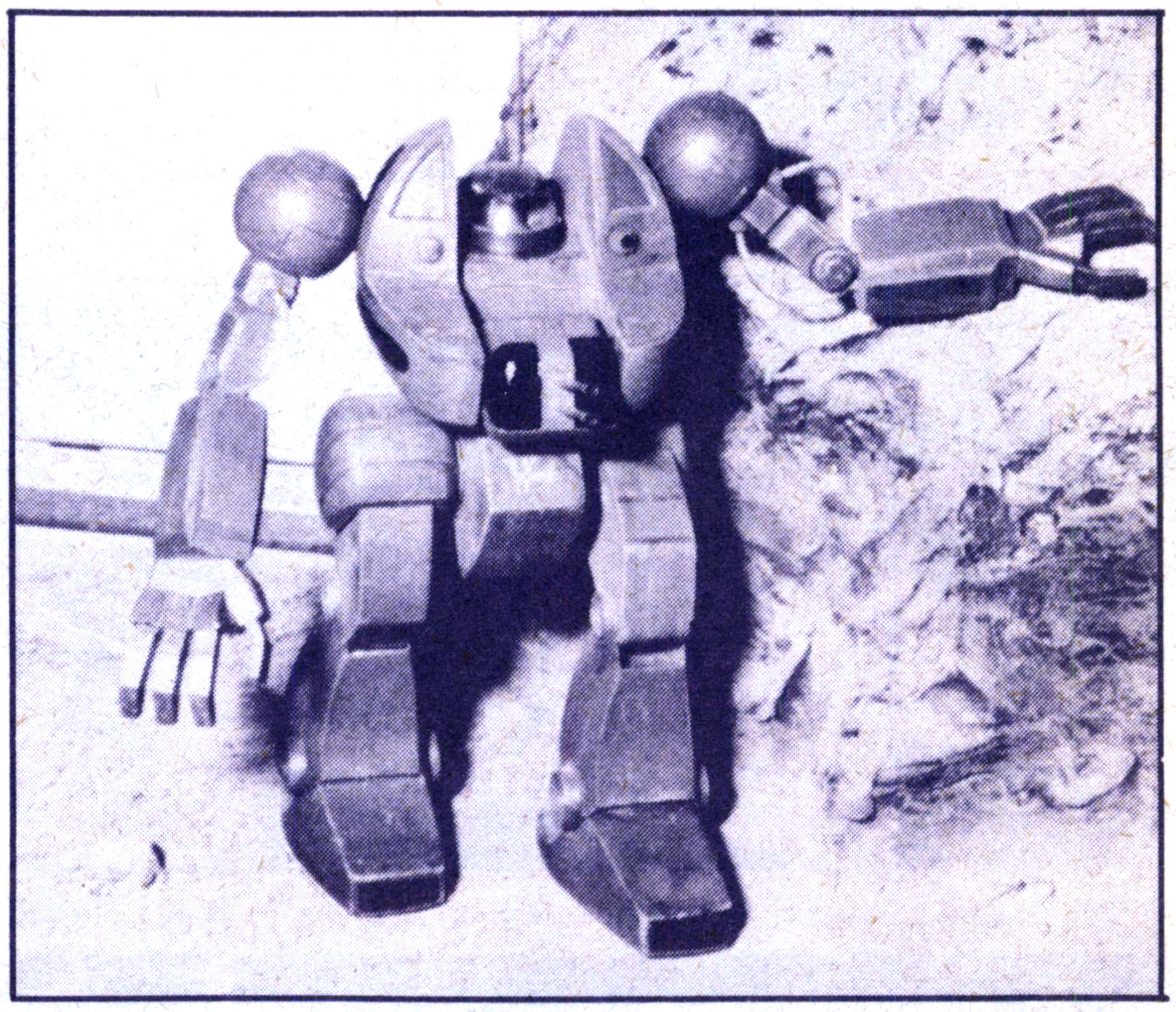




アッグ、ジュアッグなど、企画流れになったモビルスーツも登場



これはアラレちゃんのモビルスーツ、リブギゴ。¥600



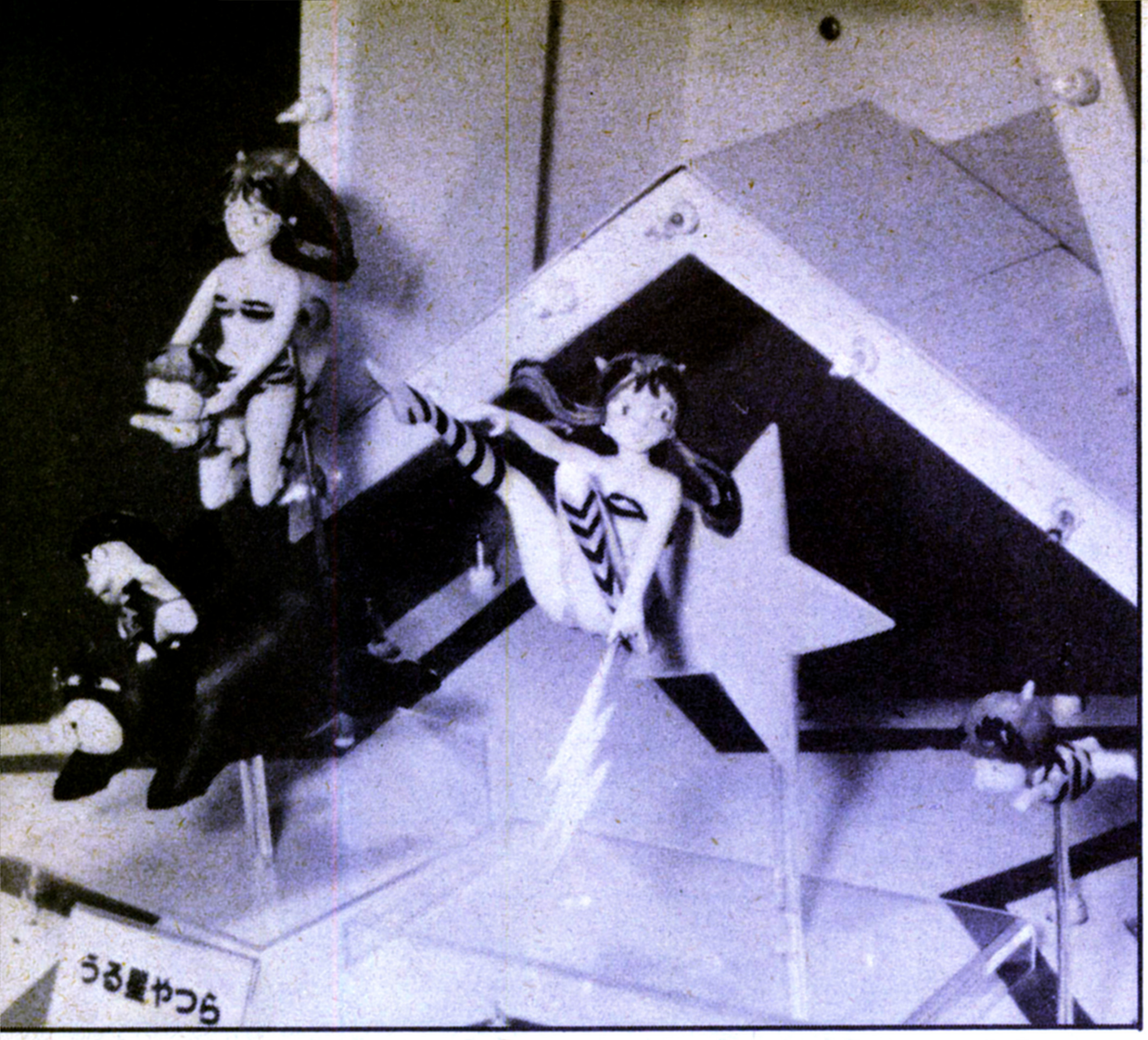
ザブングルのウォーカーマシンもジオラマに…



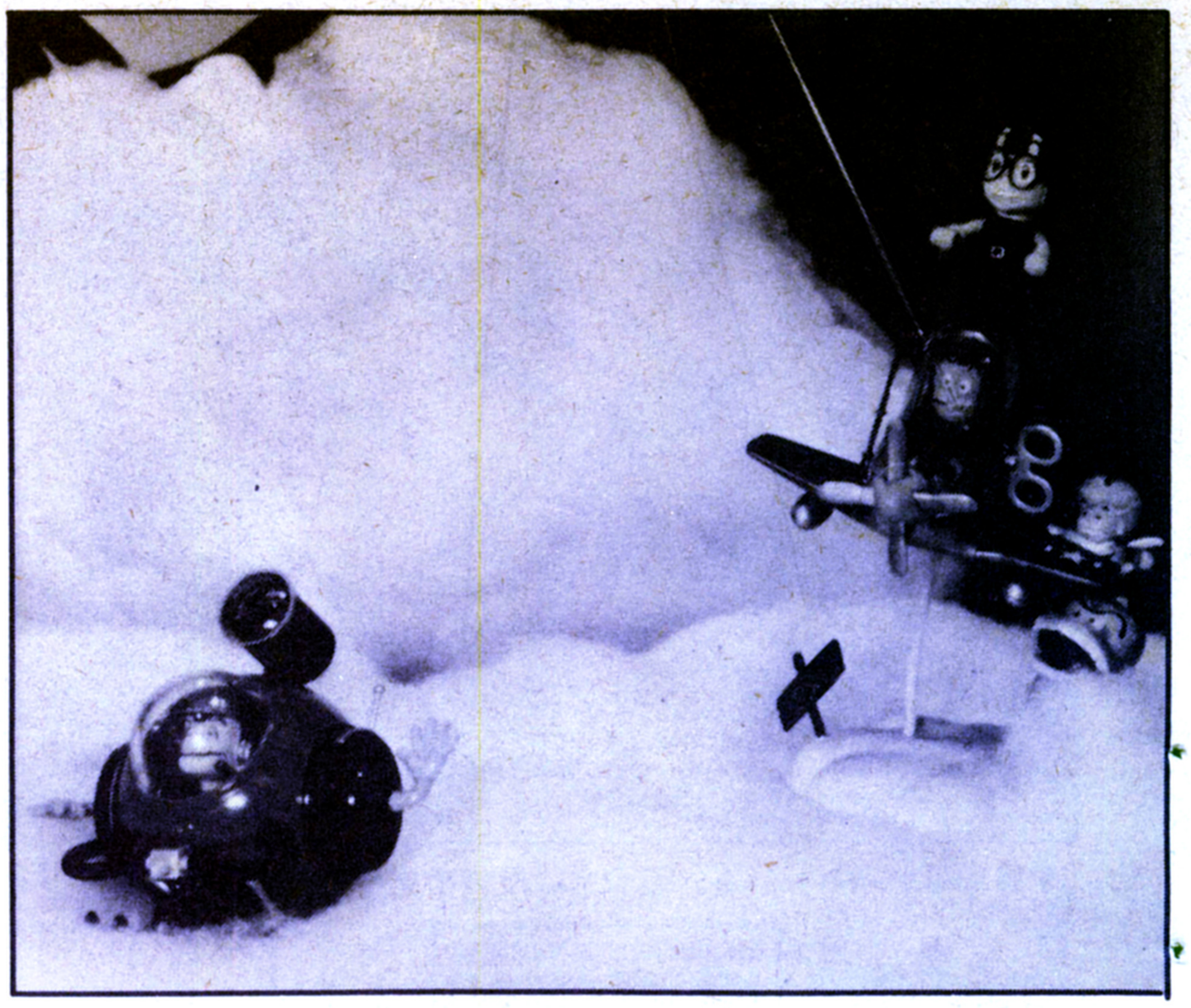
これは、わいわいワーゲン。¥700



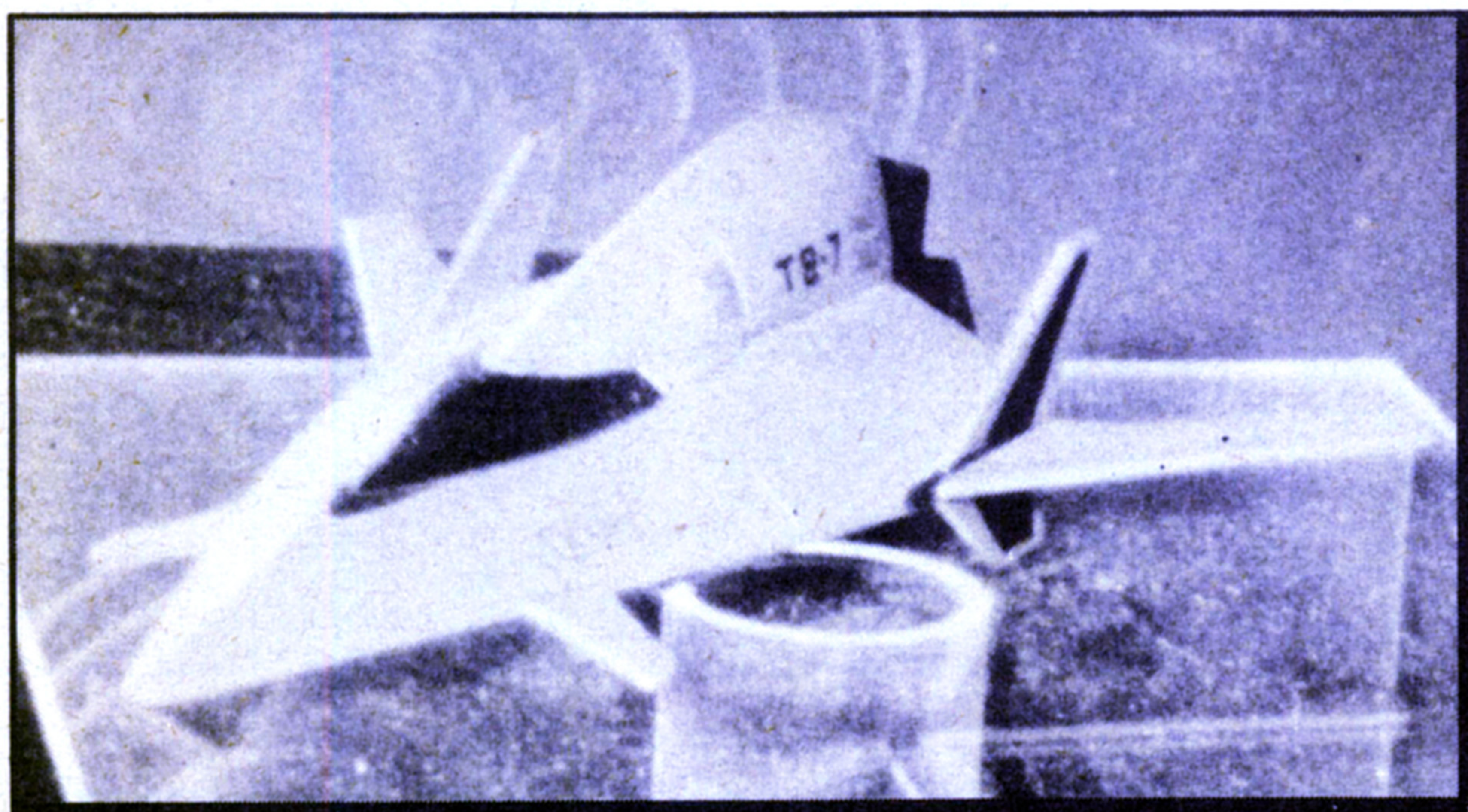
アラレちゃんも、新製品いろいろ。正面は、ロビー・アラレだ。¥600(予)

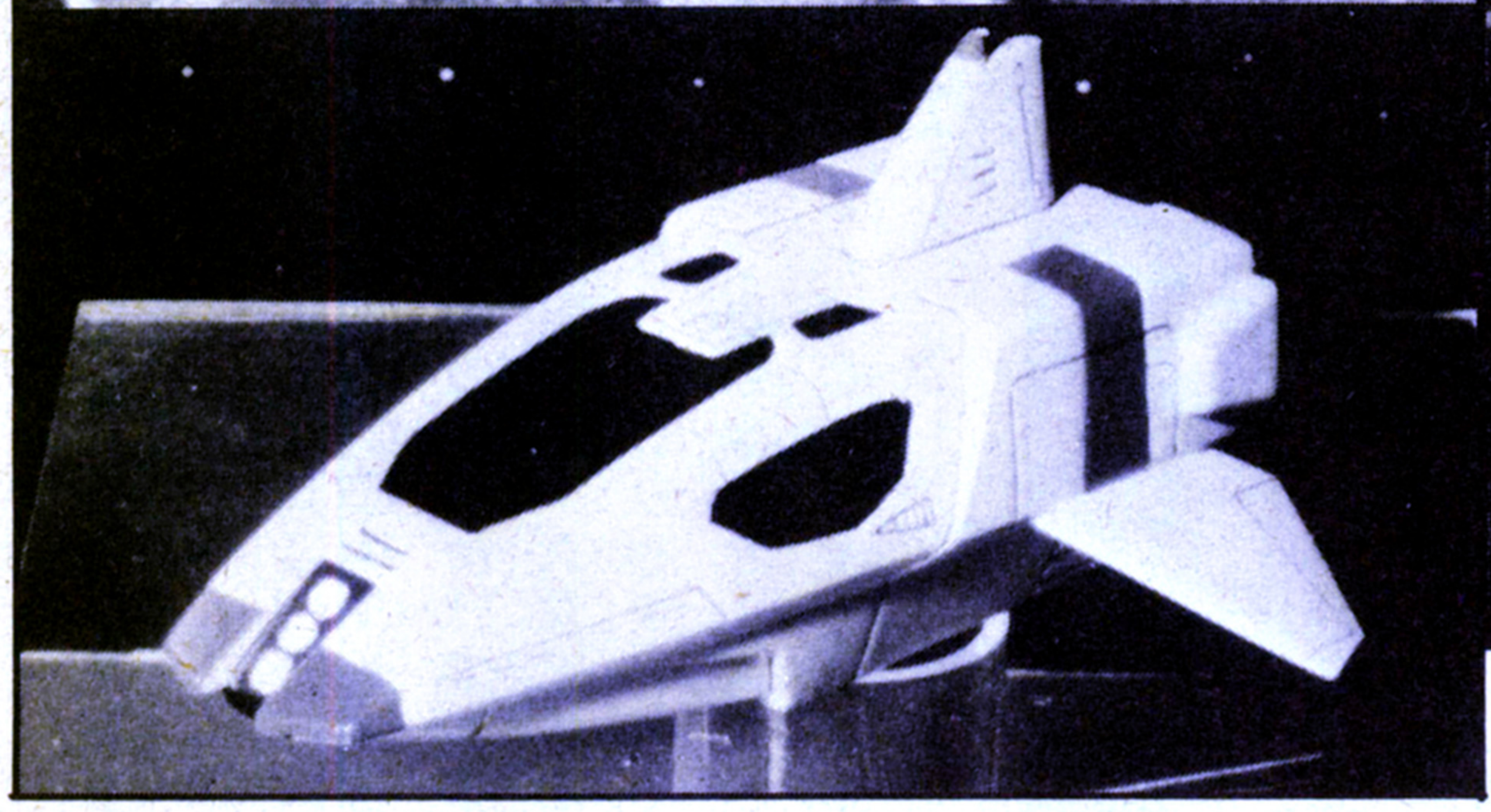


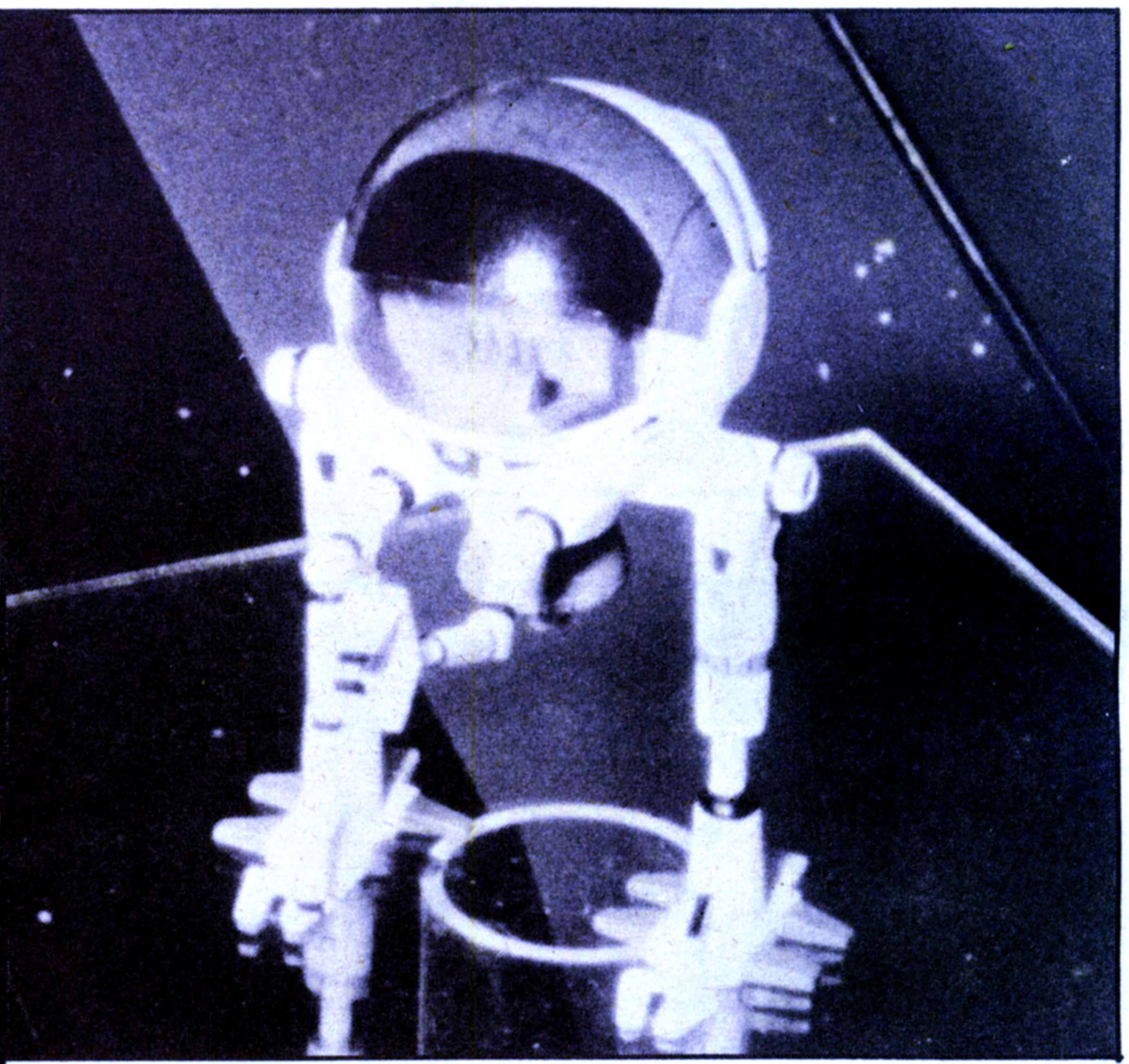
商品化が決定された「うる星やつら」は、早くも木型模型が展示された



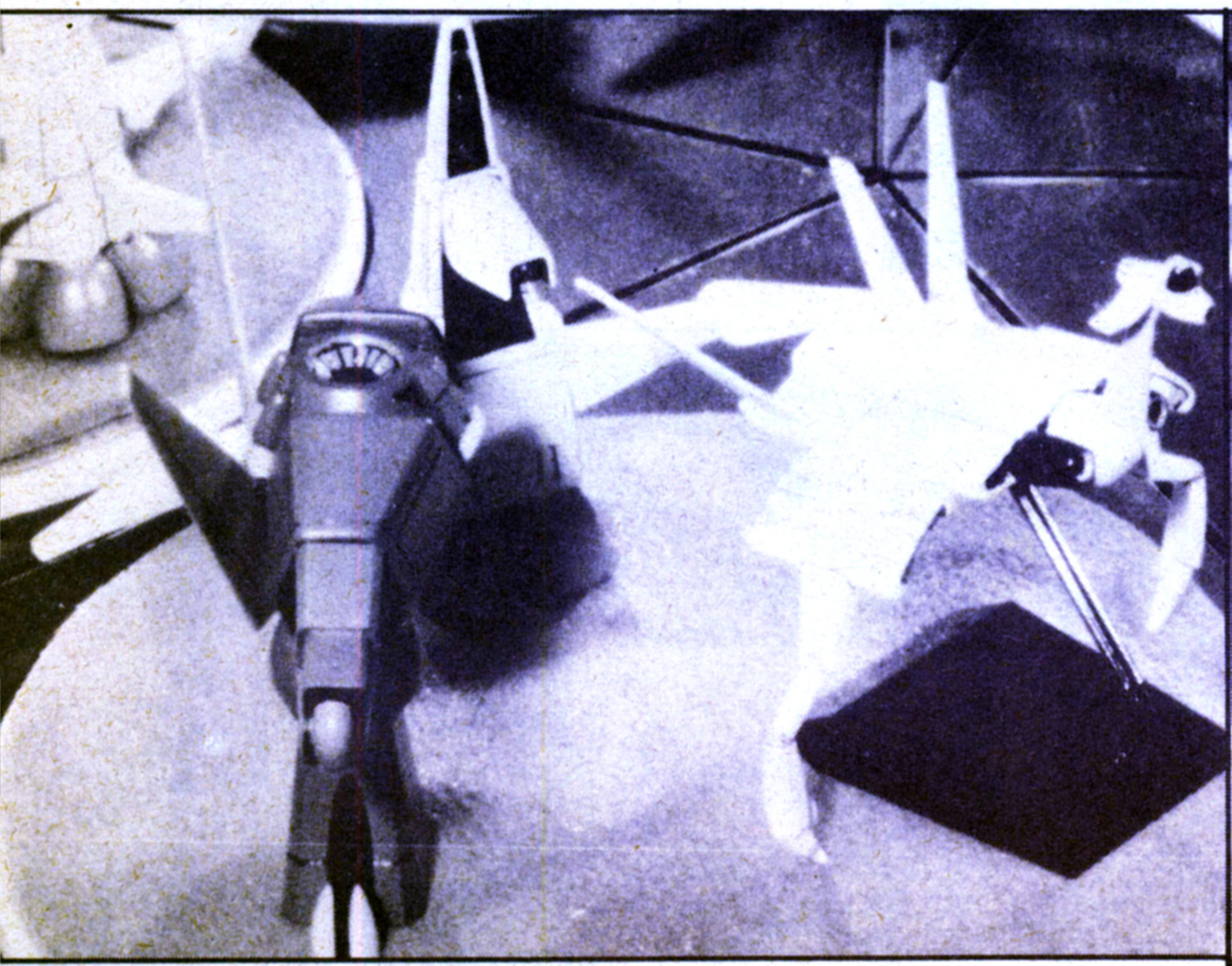
雲の上を飛ぶ、はいようムスタング（￥500）
と、うほほーいピンポン号（￥600）

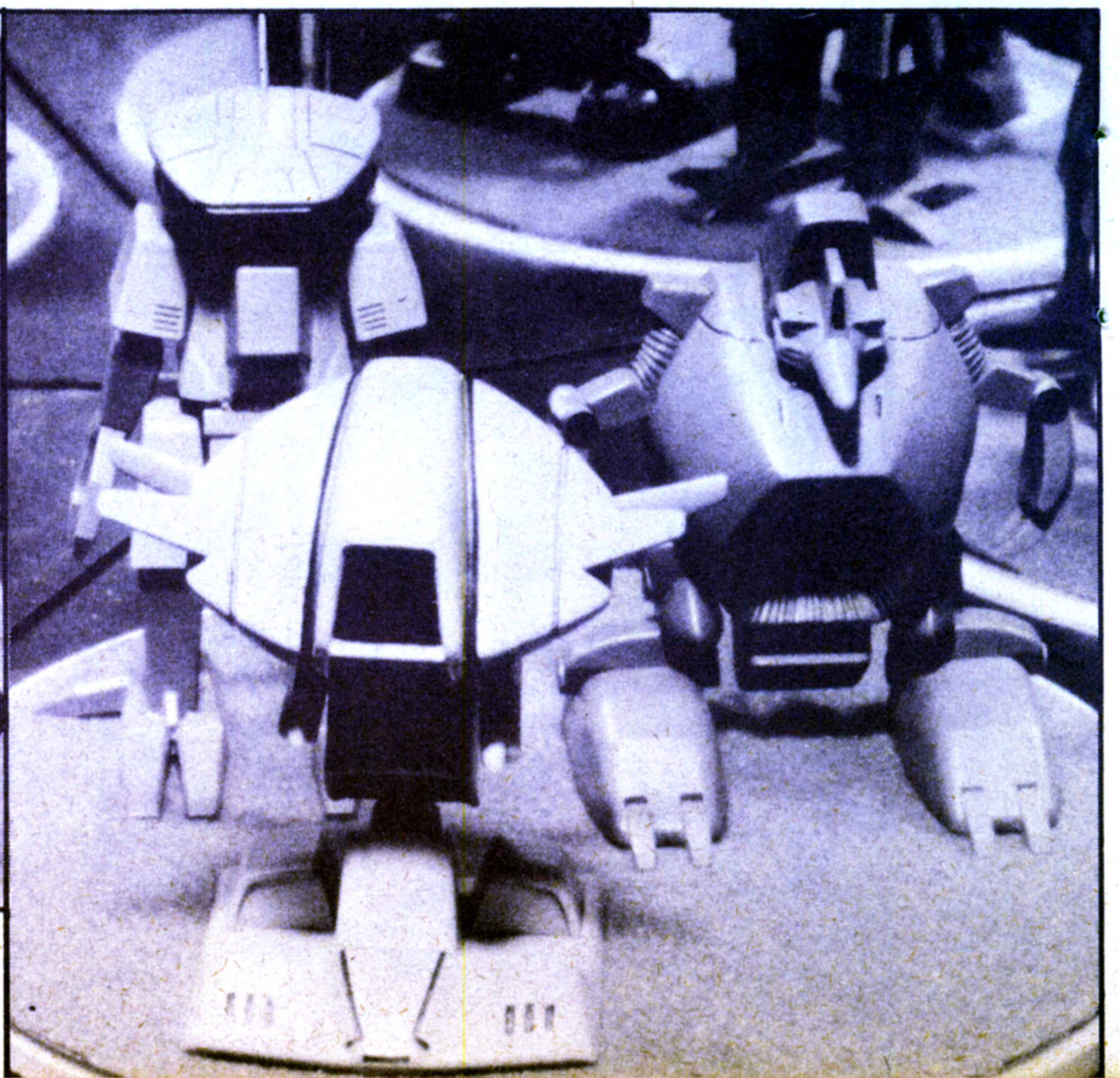




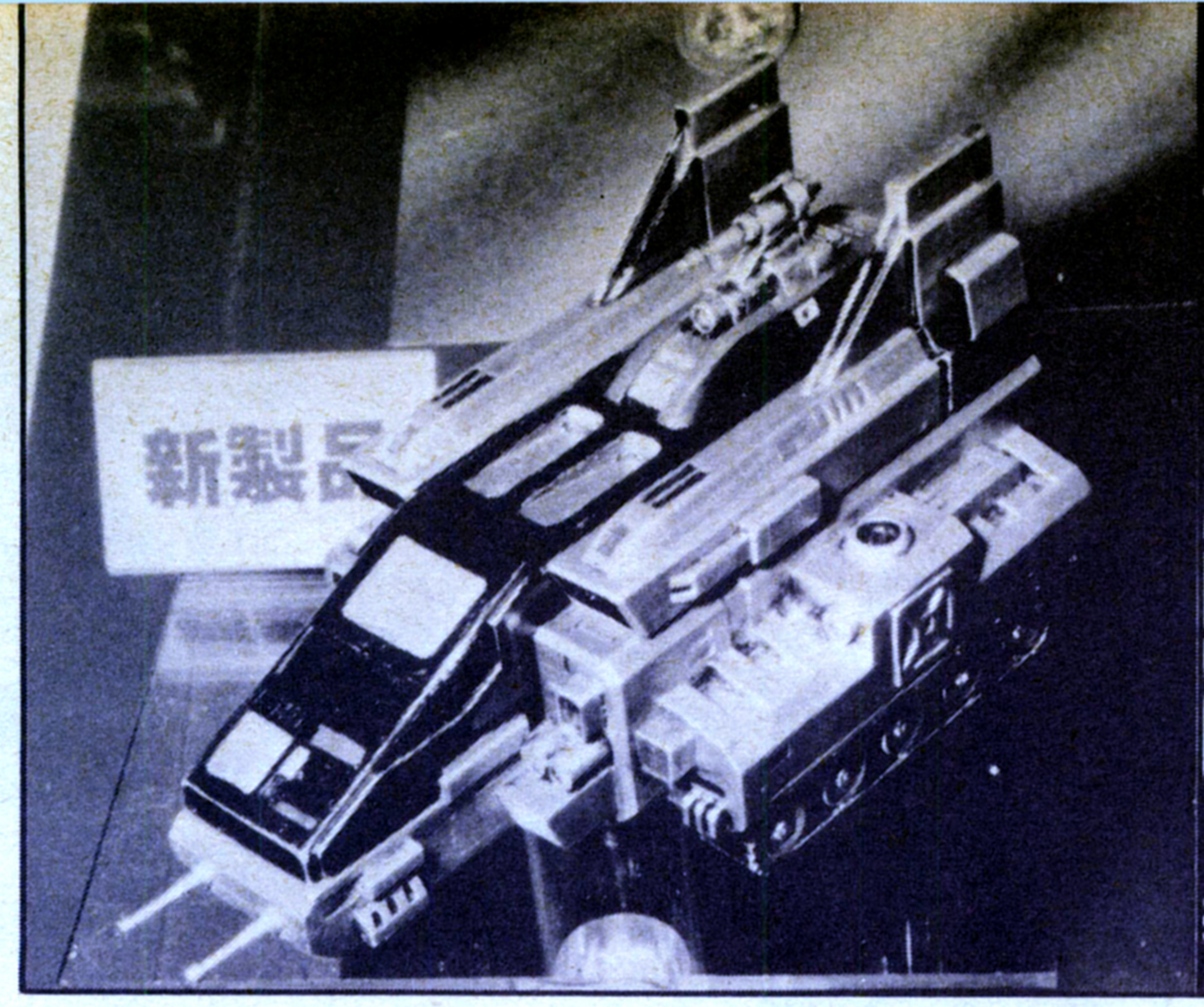


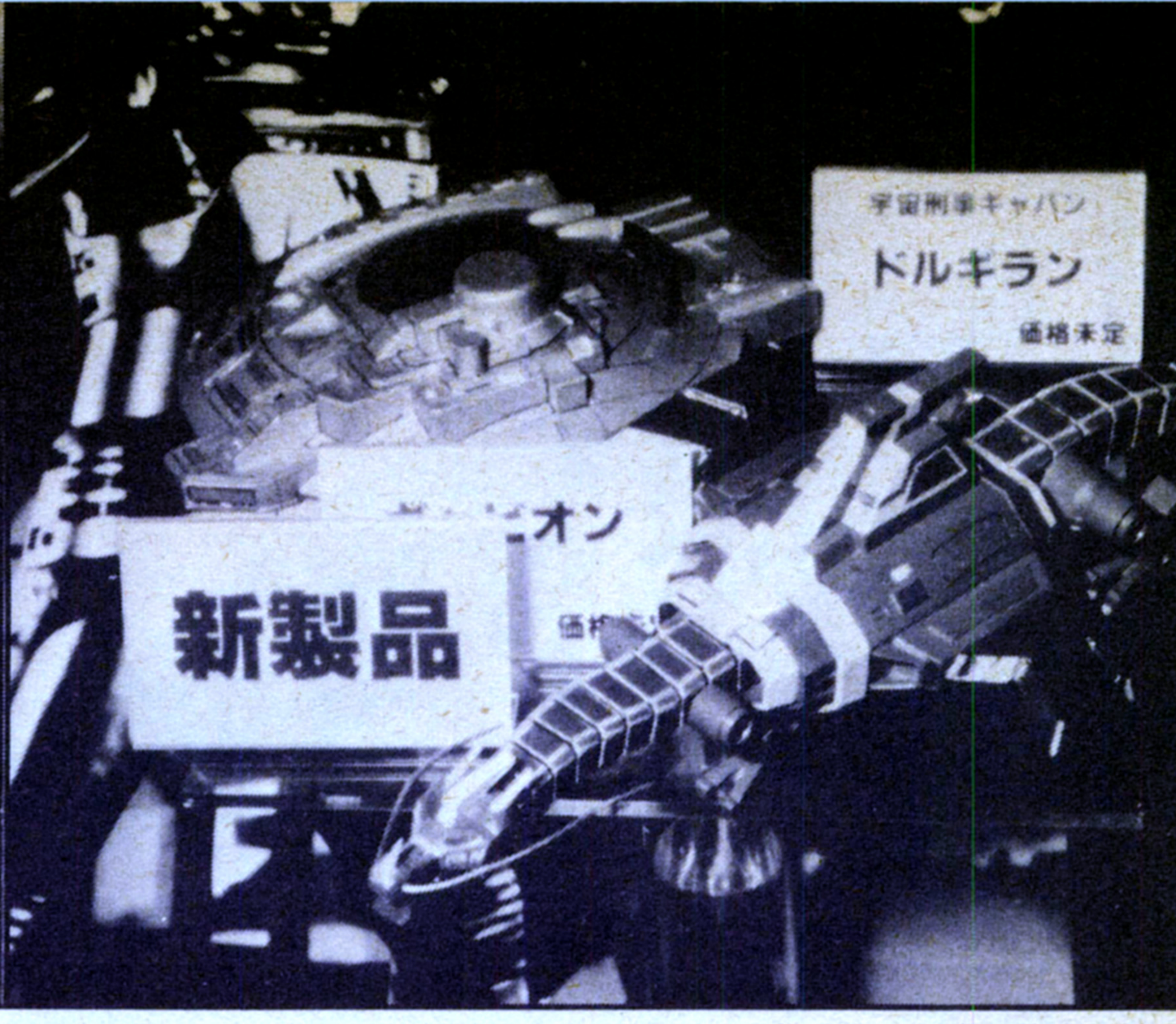
同じく「科学救助隊テクノボイジャー」も、見本が並ぶ。果してプラモ界に、あのサンダーバードブームを呼び戻せるか!?





「六神合体ゴッドマーズ」の敵メカもシリーズ化！　参考出品の見本が並ぶ。





「宇宙刑事ギャバン」も、超合金に続いてプラモも商品化。ダイラガーやゴーグルVと並んで、チャイルド・キャラプラモの主力品だ



キャラプラモ・ファンにはおなじみ、バンダイ発行の「模型情報」。クロスオーバー・ファンジンとうたっているだけあって、資料というより交流の場として、同人誌に近い楽しさだ。月刊、¥100

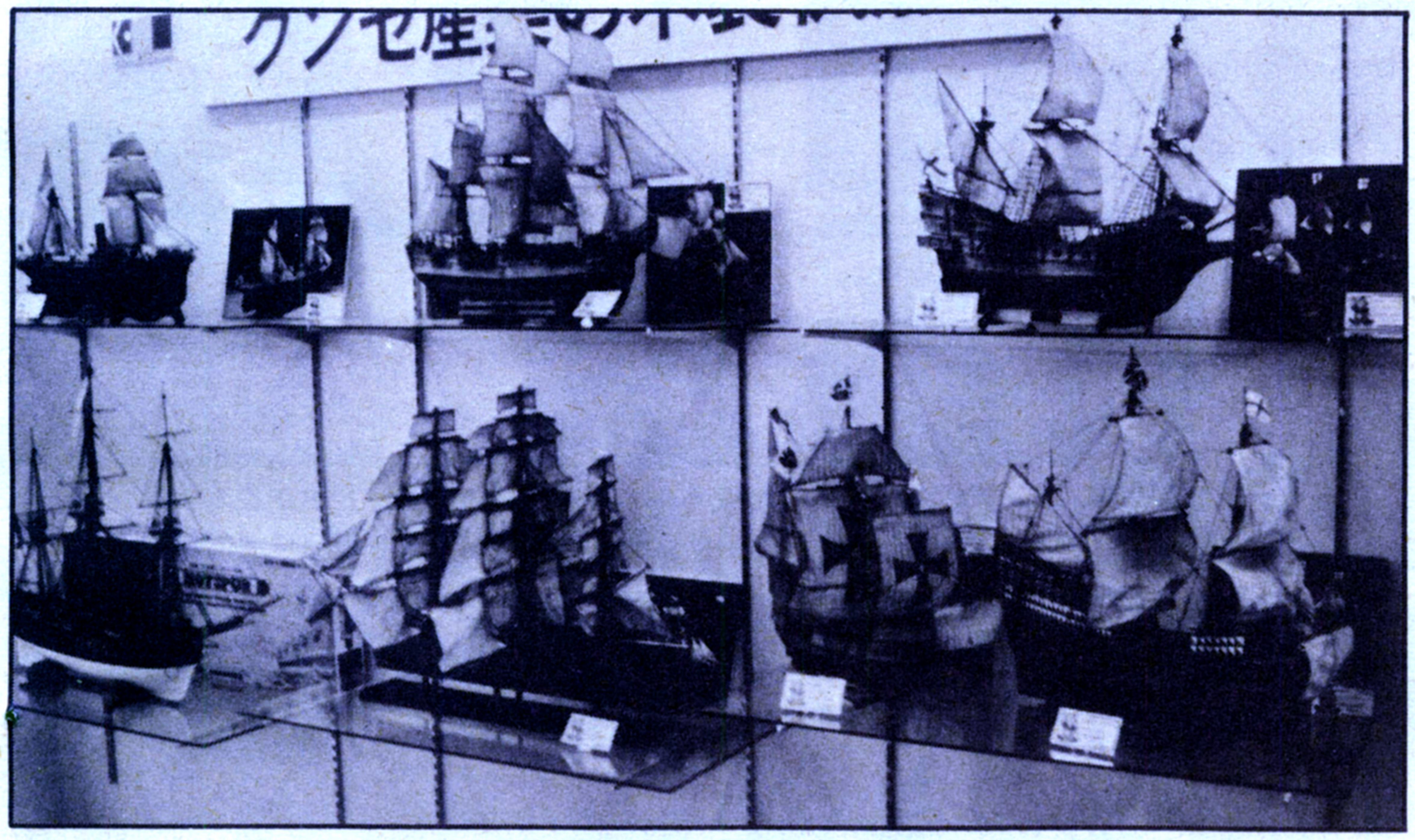


ついでに、トラック野郎シリーズから出品されたものを1台…

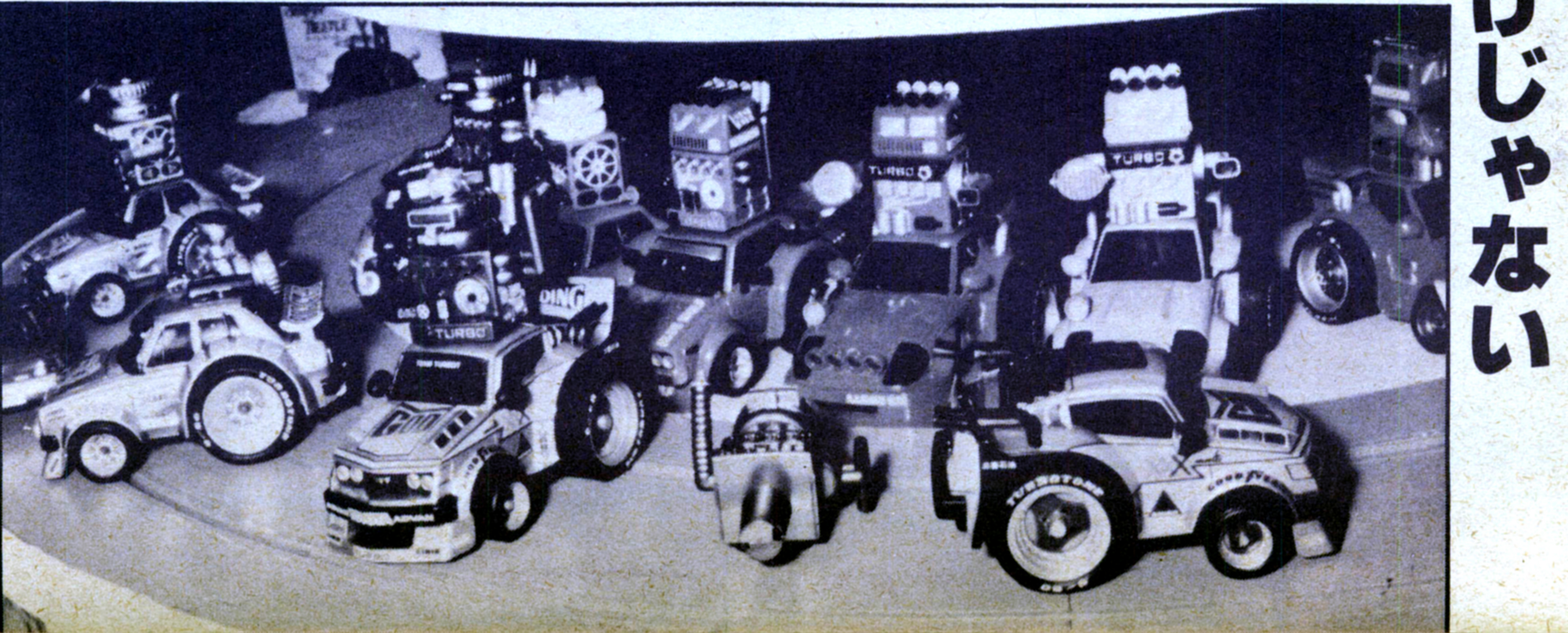
グンゼはカラーだけじゃない

ガンダムカラーのシリーズで、アニメプラモのファンにおなじみのグンゼ産業。実は幅広いホビーものを手がけているのだ。

木製の帆船シリーズなんて本格的なものもあるけれど、なじみやすいのでは〝おっとっと〟という自動車シリーズ。コミカルにデフォルメされていて、見た目も動きもおもしろいのだ。



木という素材をステキにいかした、帆船がいろいろ



〝おっとっと〟シリーズの、にぎやかな自動車群

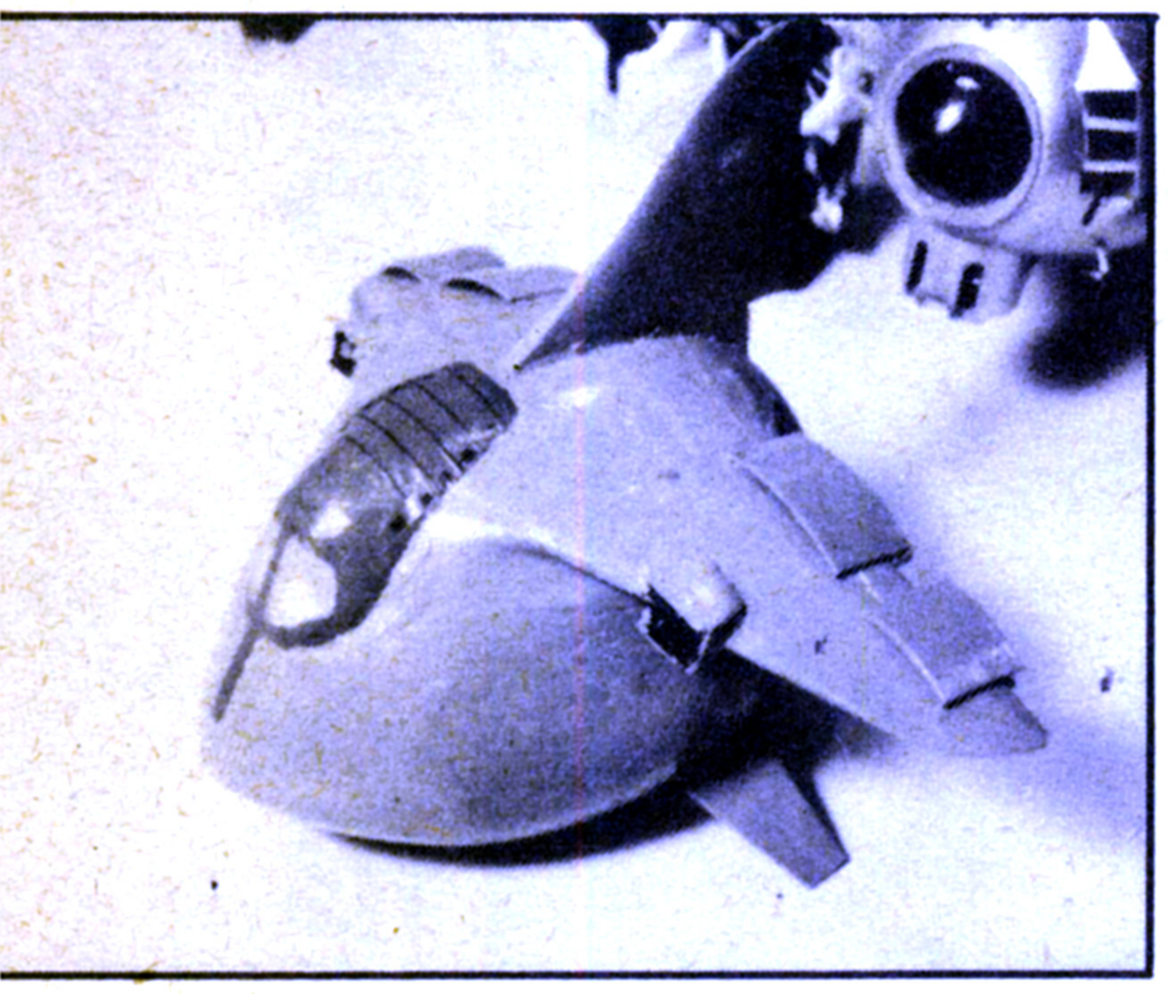
飛行機ならハセガワ！

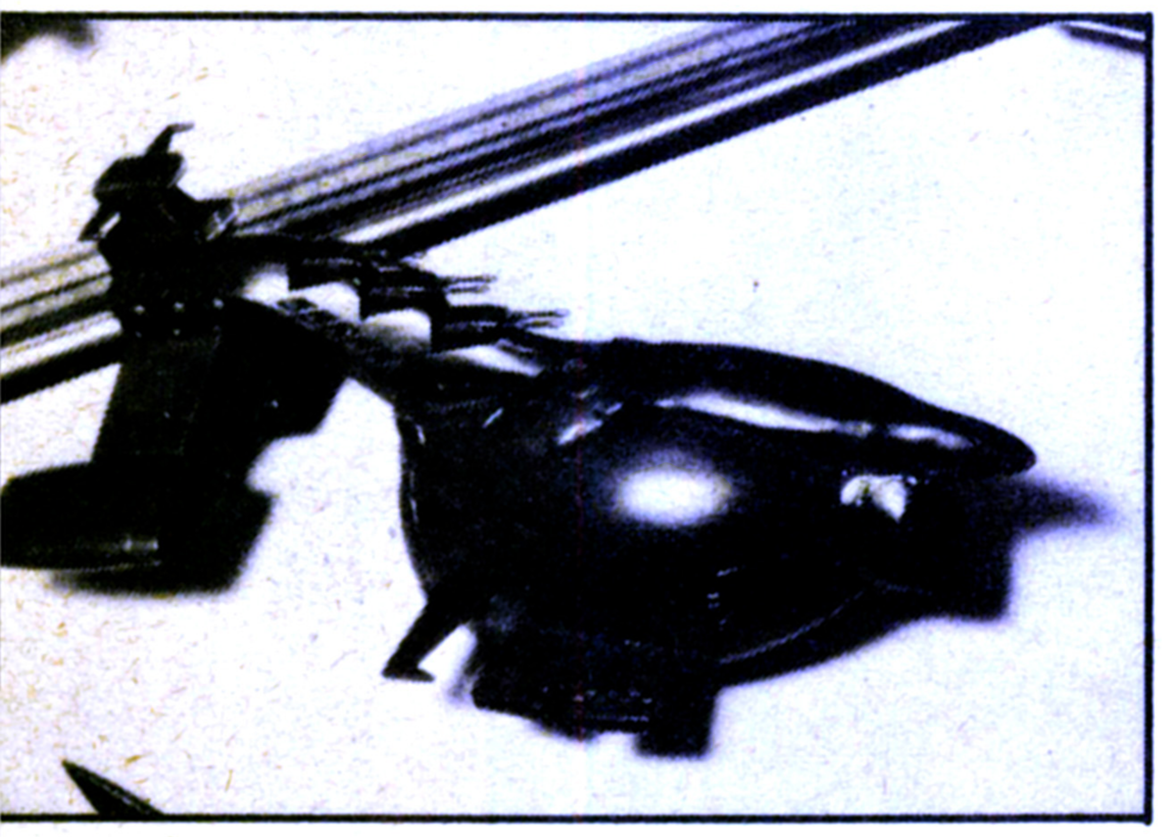
航空機を中心にスケールプラモを作り続ける、長谷川製作所。ハセガワ新聞という新聞まで発行して、空やプラモの情報を提供してくれている。

キャラもののファンにとっても興味深いのは、たまご飛行機のオリジナル・コンテスト。模型店が店頭で行なうもので、見本市にも楽しい作品がいろいろ展示されていた。とにかく、飛行機らしからぬ飛行機ばかりで、キャラものへの改造も多いのだ。もうひとつ、ハセガワのオリジナル・デカール・シリーズも、メカものアニメプラモに利用できて、使い道は多い。



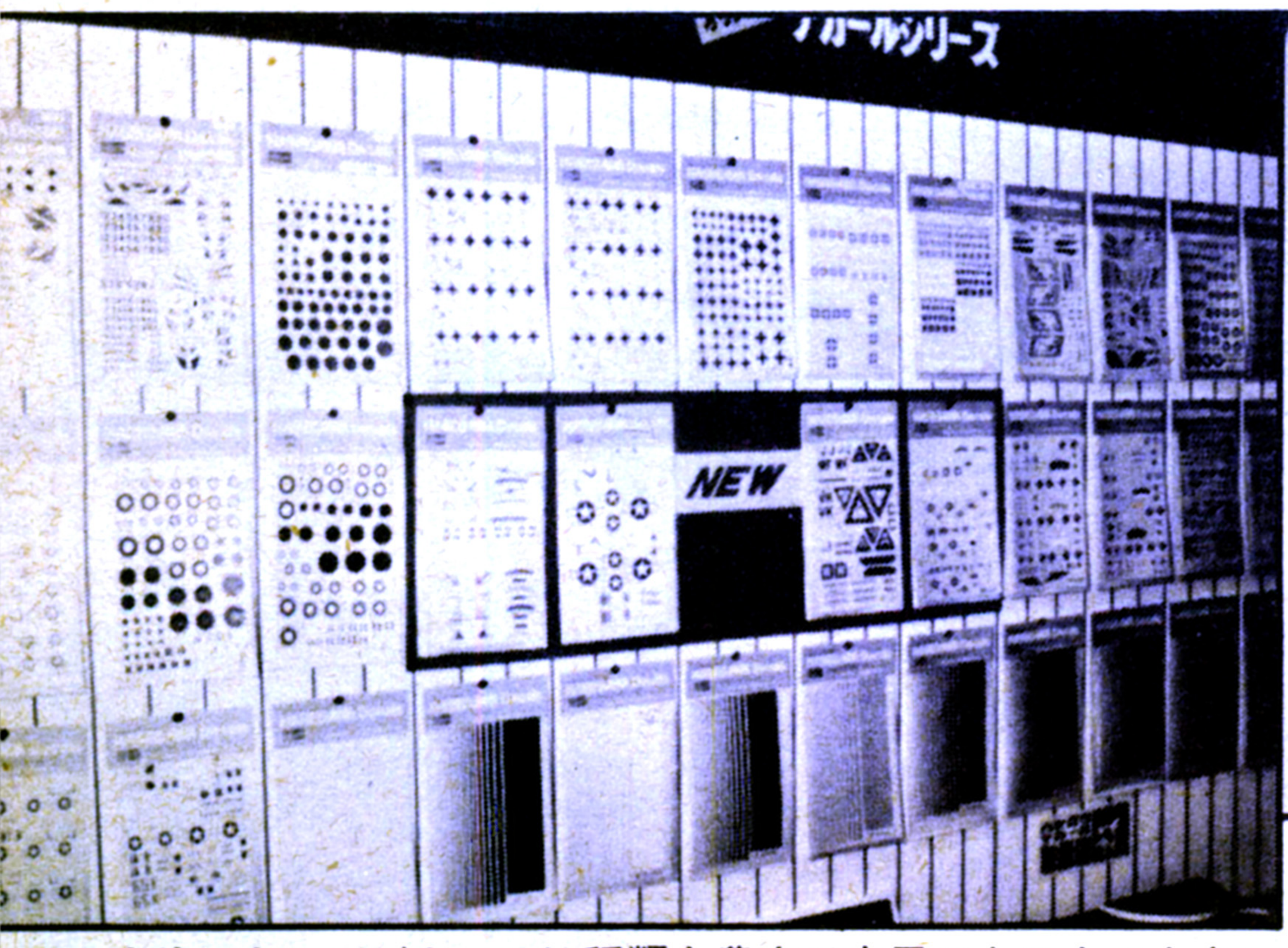
1/72空母キティホークを中心に、ズラリと並ぶハセガワ空軍機!?


ガンダムより、ガウ攻撃空母

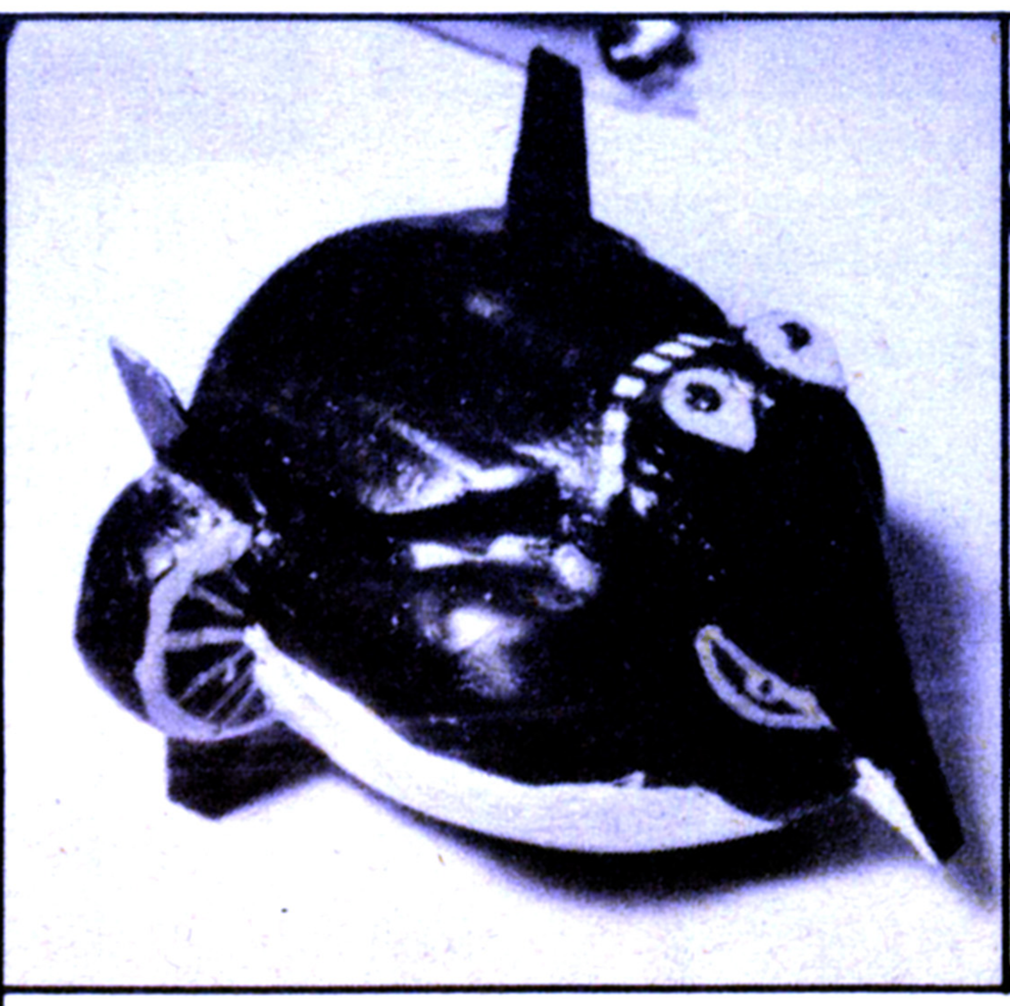

同じく巡洋艦ムサイ

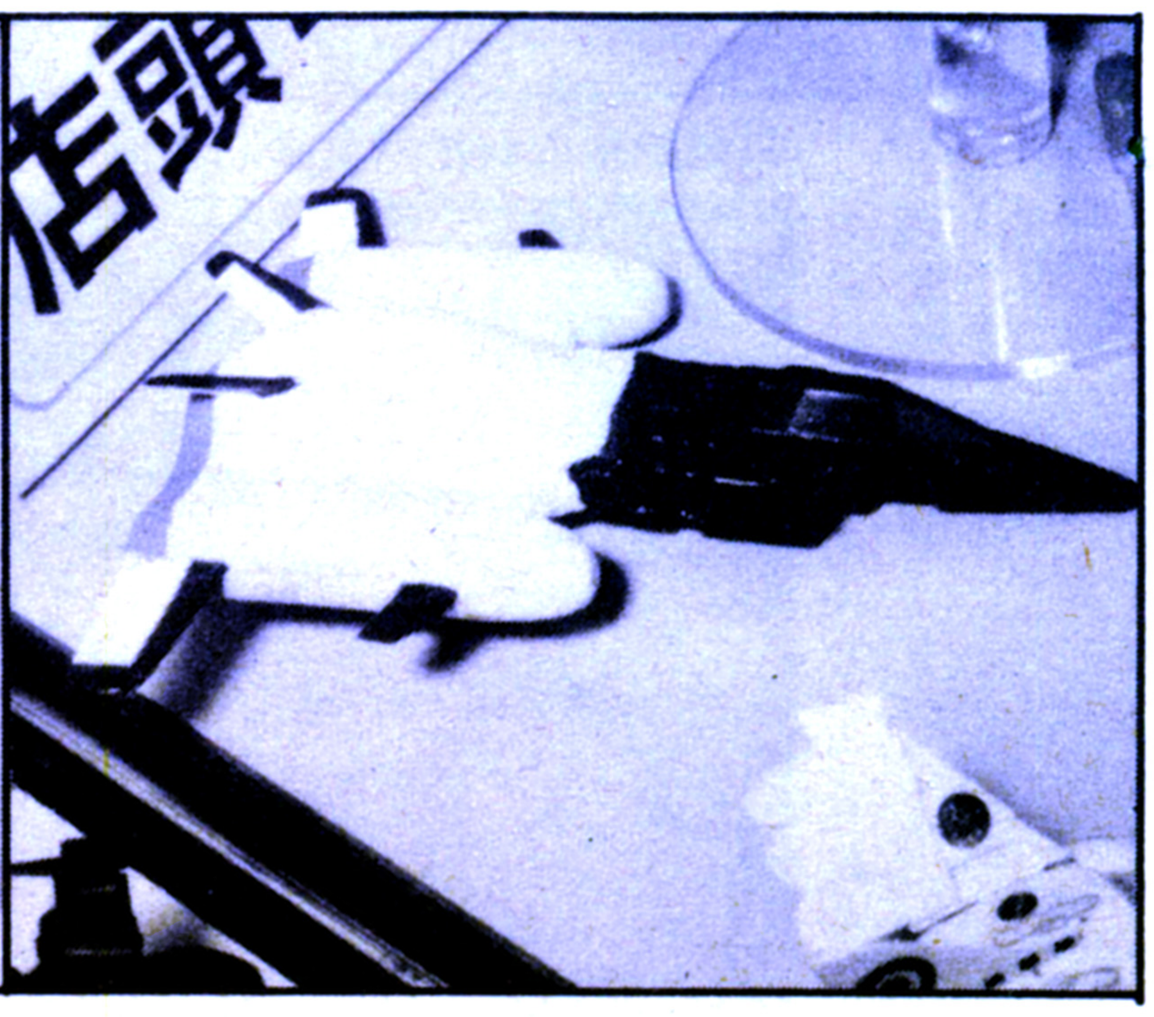


たまご飛行機の展示コーナー



オリジナル・デカールは種類も豊富で応用できるものも多い


ペンギン型戦闘機〜!?

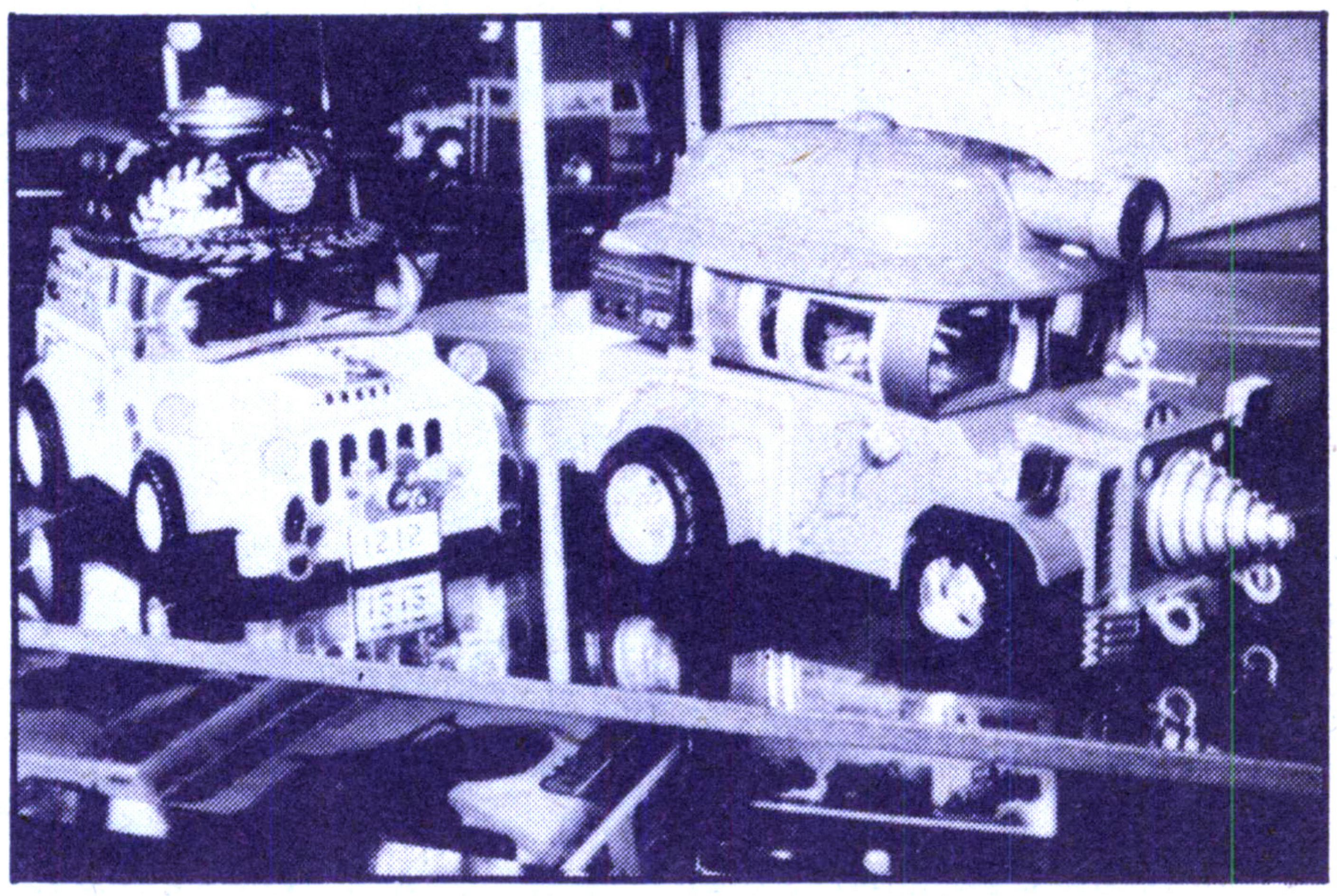

こちらは連邦軍のコア・ブースター

ニチモはロケットからからくり人形まで

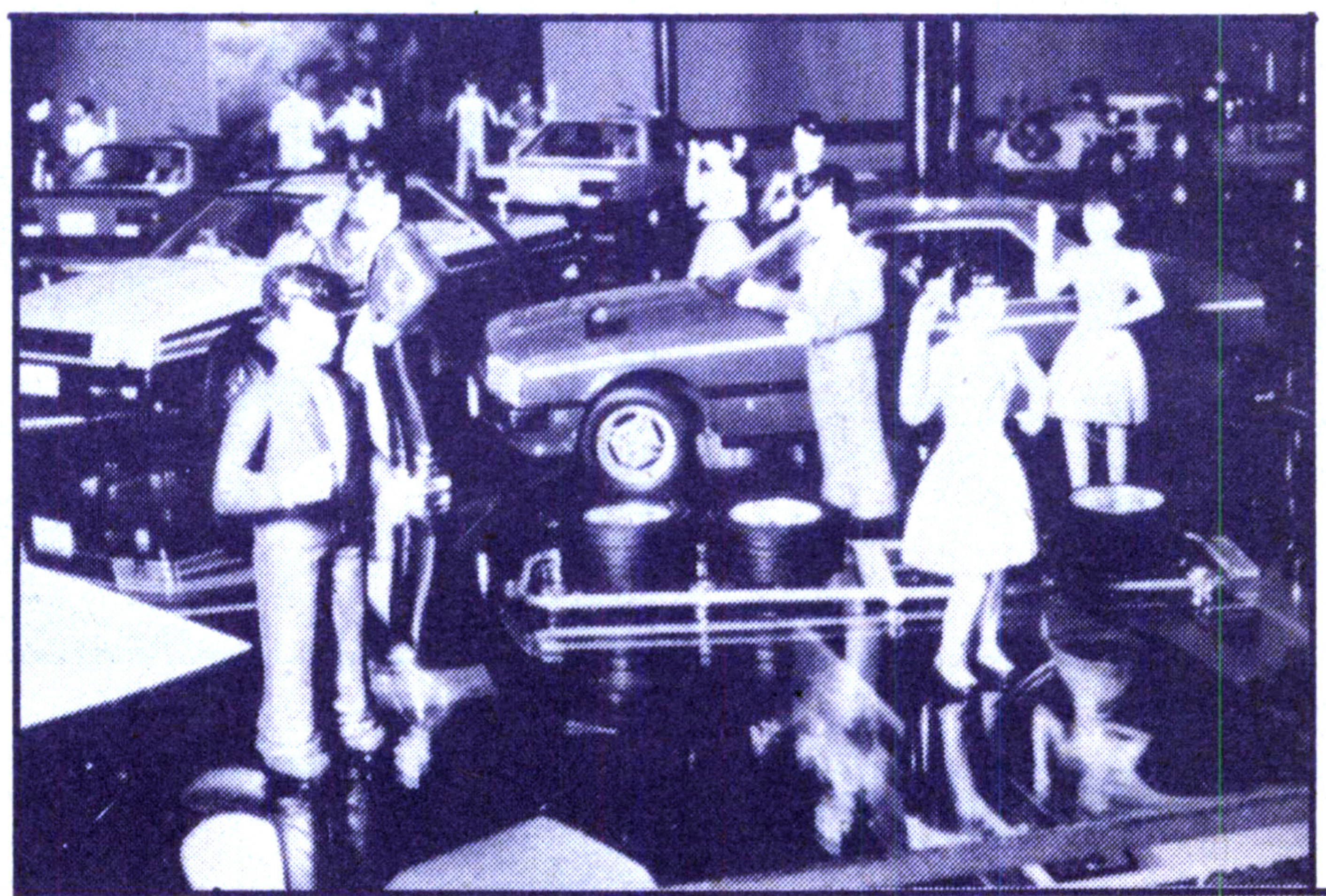
最近、プラモファン以外の人間からも注目されている、純日本調の茶運び人形。プラモとは思えないこの名品を作る日本模型は、普通のスケールものも各種発売している。コミカルなものでは、"ブッシュマンの大冒険"というシリーズを売りだし中で、手数の多さに脱帽!?



1体34,800～48,000円もする、芸術的な茶運び人形



これがゆかいなブッシュマン・シリーズ。各500円



こちらは人形4体つきの、マジな1/24ストリートパワーシリーズ。各800円



これも新製品、米海軍ジェット機6機種セット。600円

学研は教育ものでガンバル

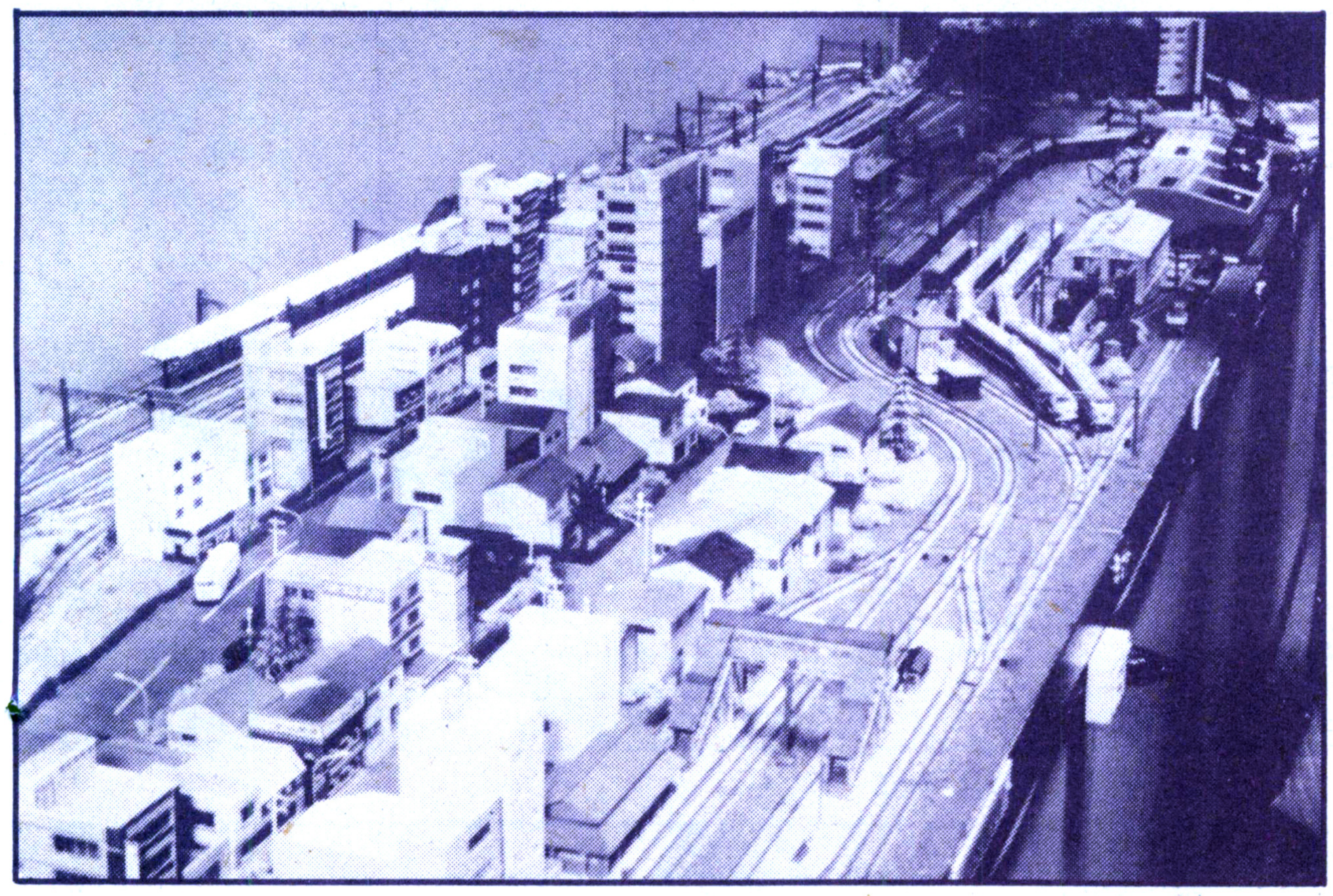
さすがに学習研究社は、科学実習に近いものがいろいろ。マイコンのパーツも、数千円台で各種そろっている。鉄道模型も、飾るというよりは、走らせてながめるといった感じの展示風景なのだ。



学習用の電子ブロック・パーツ。FMパーツで3,000円



これはシンセサイザーのパーツだ。



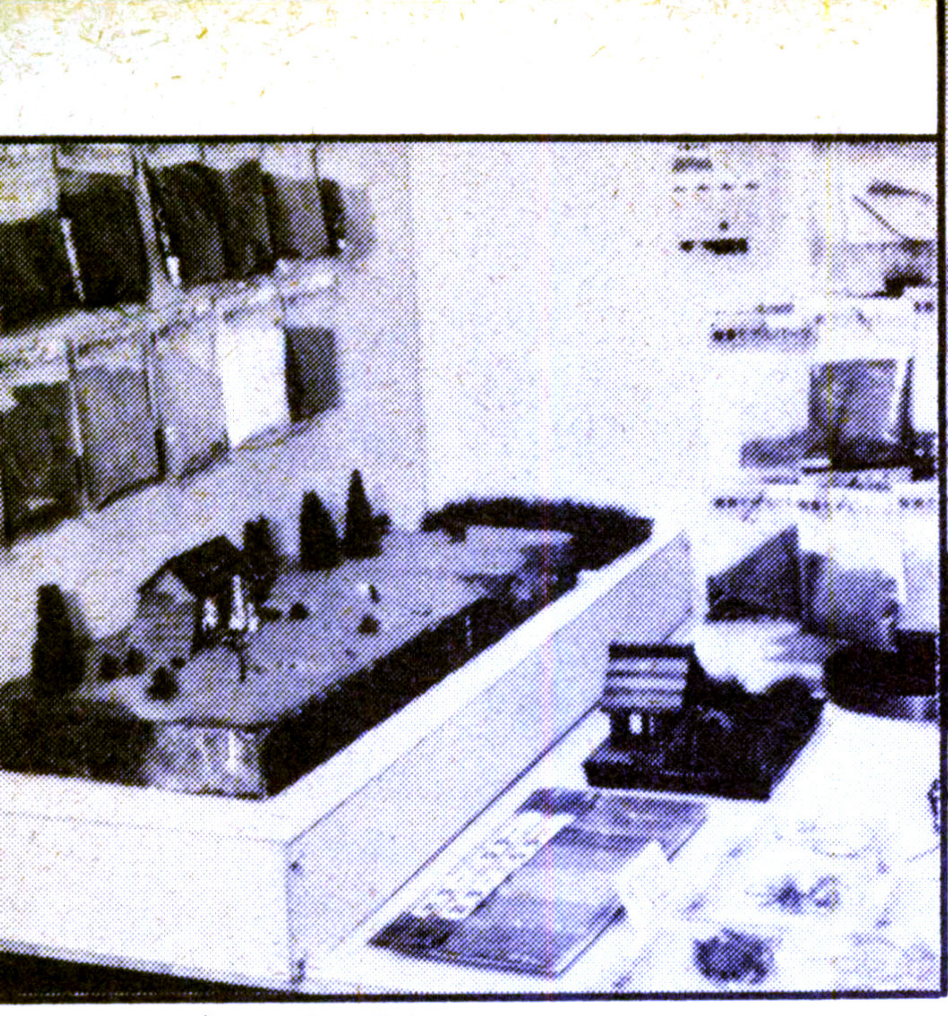
鉄道模型のジオラマは、出品中一番規模が大きかった



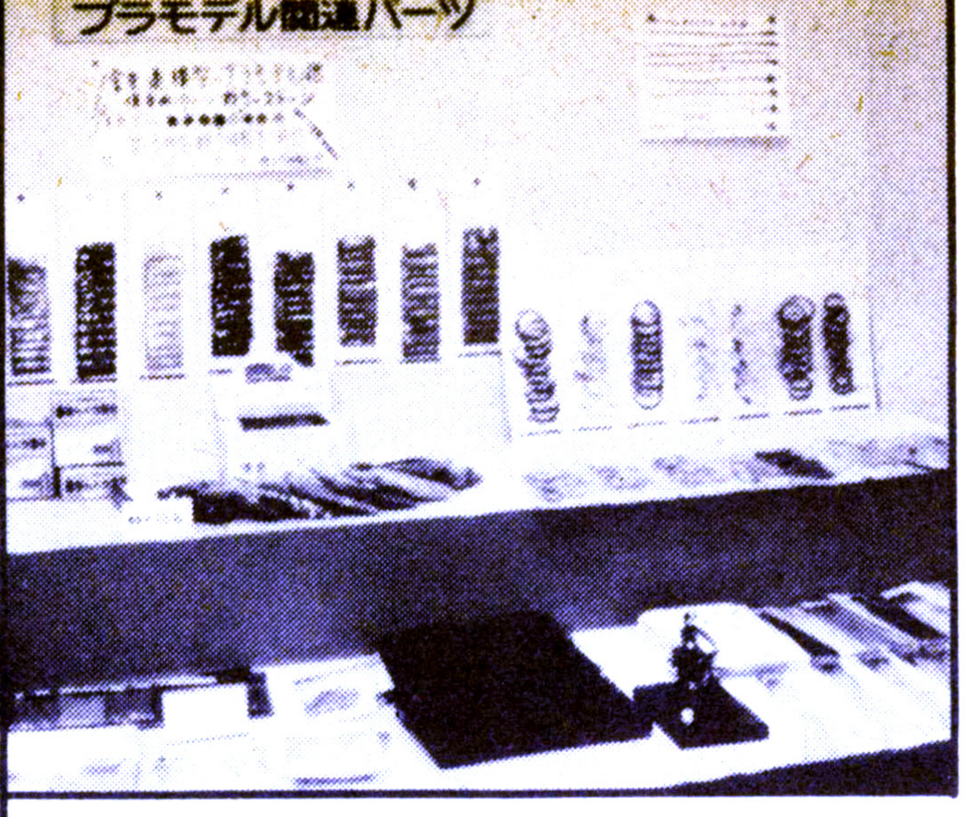
これは飾っても楽しい、恐竜や古生物の骨格キット

カワイはジオラマ作りにかかせない

プラモデル関連パーツとして、特にジオラマ用の素材をとりそろえているのが、河合商会だ。ジオラマの土台から、さまざまな色の土まで、タイプに合わせていろいろなものが集めてある。もともとは鉄道模型ものが中心なのだけど、もちろんアニメ・ジオラマなどにもかかせないすぐれものなのだ。



色つき砂袋も大あり小あり！



ひとくちにジオラマ・パーツといっても、色から質までいろいろ。草だって何種類もあるのだ



ジオラマ・パーツを使って作った鉄道パノラマが展示されていた

童友社に注意

日本の名城シリーズや名刀シリーズ、戦艦など、アダルトまで楽しめるものの多い童友社のプラモに、実はマニアなら見逃せない絶版キットがひそんでいる。たとえば二百円の宇宙潜水艦シリーズ「アンドロタイガー」とは「原潜シービュー号」、「オスカII」とは「スティングレー海底大戦争」という、いずれも名作ＳＦドラマのメカなのだ！　まだまだ捜せばいろいろあるかもしれないぞ！



左の「ザ・ウルトラクィーン」とは、かつての松竹怪獣映画、「宇宙大怪獣ギララ」ではありませんか!?

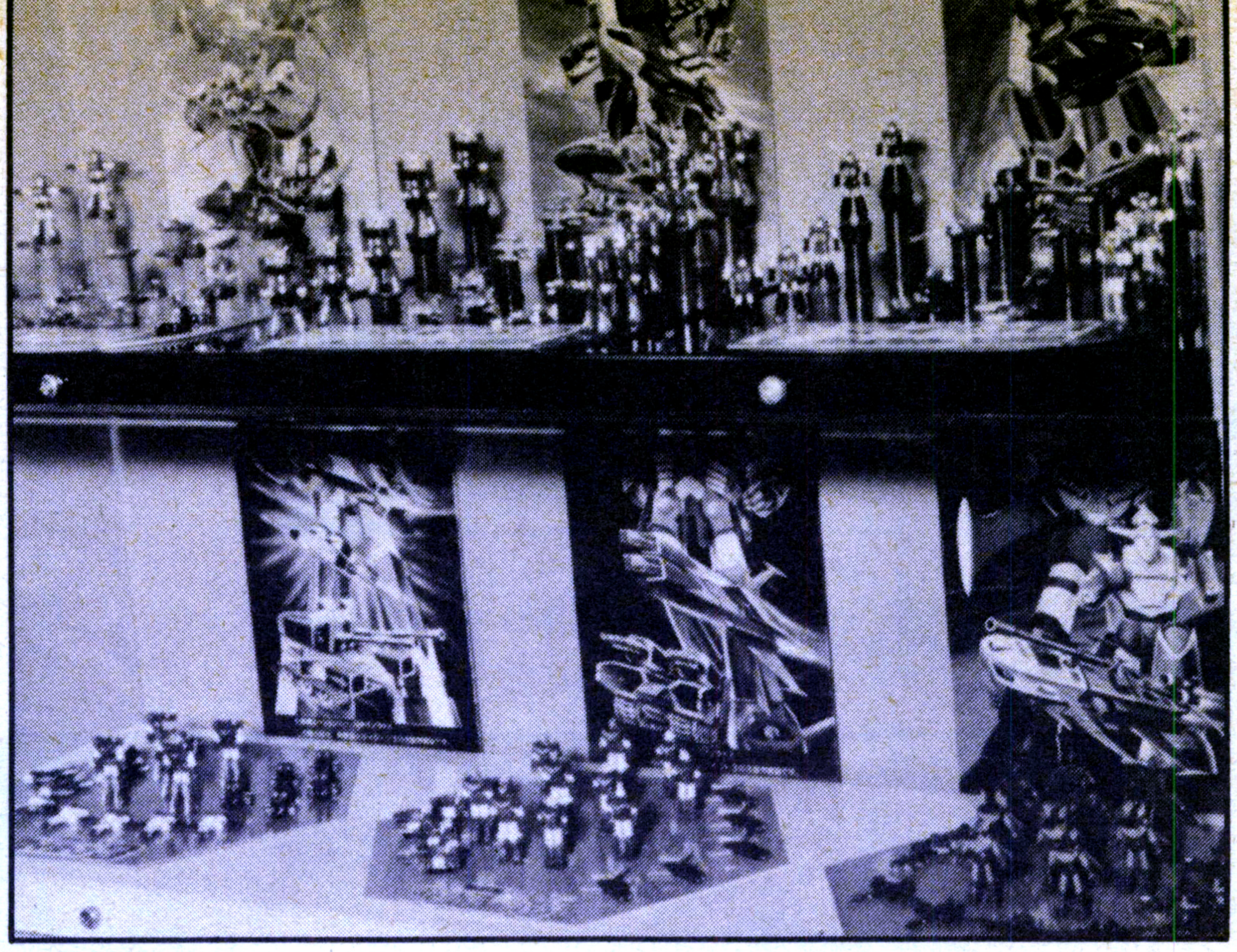


これは100円キットの、秘密基地シリーズ（実はウルトラマンタロウのメカなのだ）

アオシマはイデオンの時！



スタッフはみな、イデオン・ハッピ姿



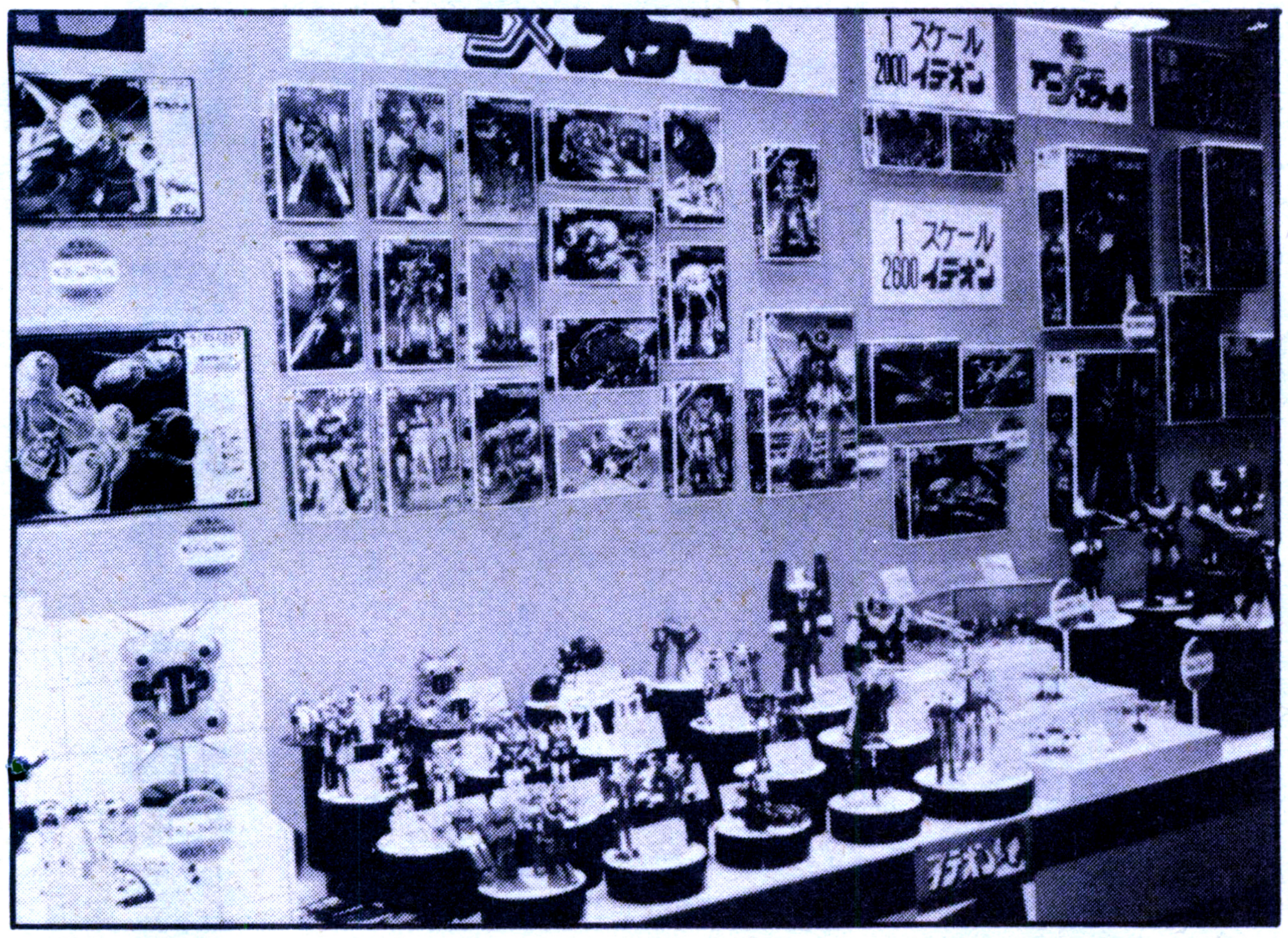
この見本市、青島文化教材社は、もちろん「伝説巨神イデオン」一色になってのアッピール！　この夏の映画公開でイデオン人気もピークに達しようとしているし、映画と同じく、ガンダムに続くのはイデオンだとばかり、すごい力の入れようだ。

1/600統一スケールのシリーズもぞくぞく出ているし、1/2600スケールの、戦艦タイプのプラモもシリーズ化。おまけにバンダイの「模型情報」に対し、「アオシマ・プラモファン」という不定期の機関誌も創刊した。もちろん今はイデオン中心の内容だが、新番組「魔境伝説アクロバンチ」のアニメプラモ化も発表するなど、先のキャンペーンもおこたらない。

見本市の会場にも、とにかくこれだけイデオン・プラモが出ていたのかと思うほど、さまざまなものが並べられていた。同じサンライズものの、バンダイのザブングルやタカラのダグラムなども気押されそうなムードだが、メカの大きさがつりあわないためか、ジオラマ展示がひとつもなかったのは残念！



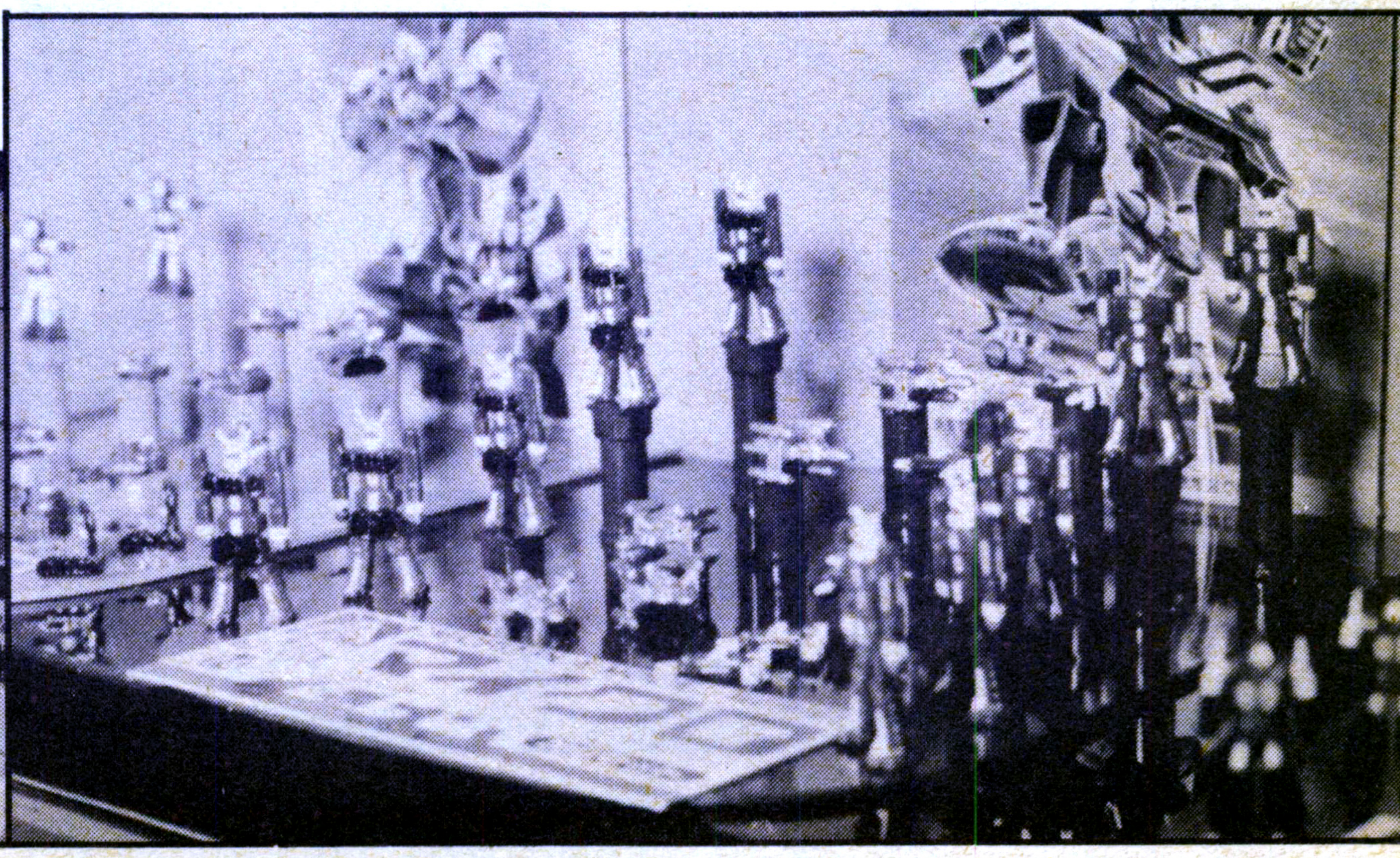
イデオン・キャンペーンのもようも、写真で発表



とにかく並んだ、各スケールのイデオン



1/600同一スケールの各メカの展示



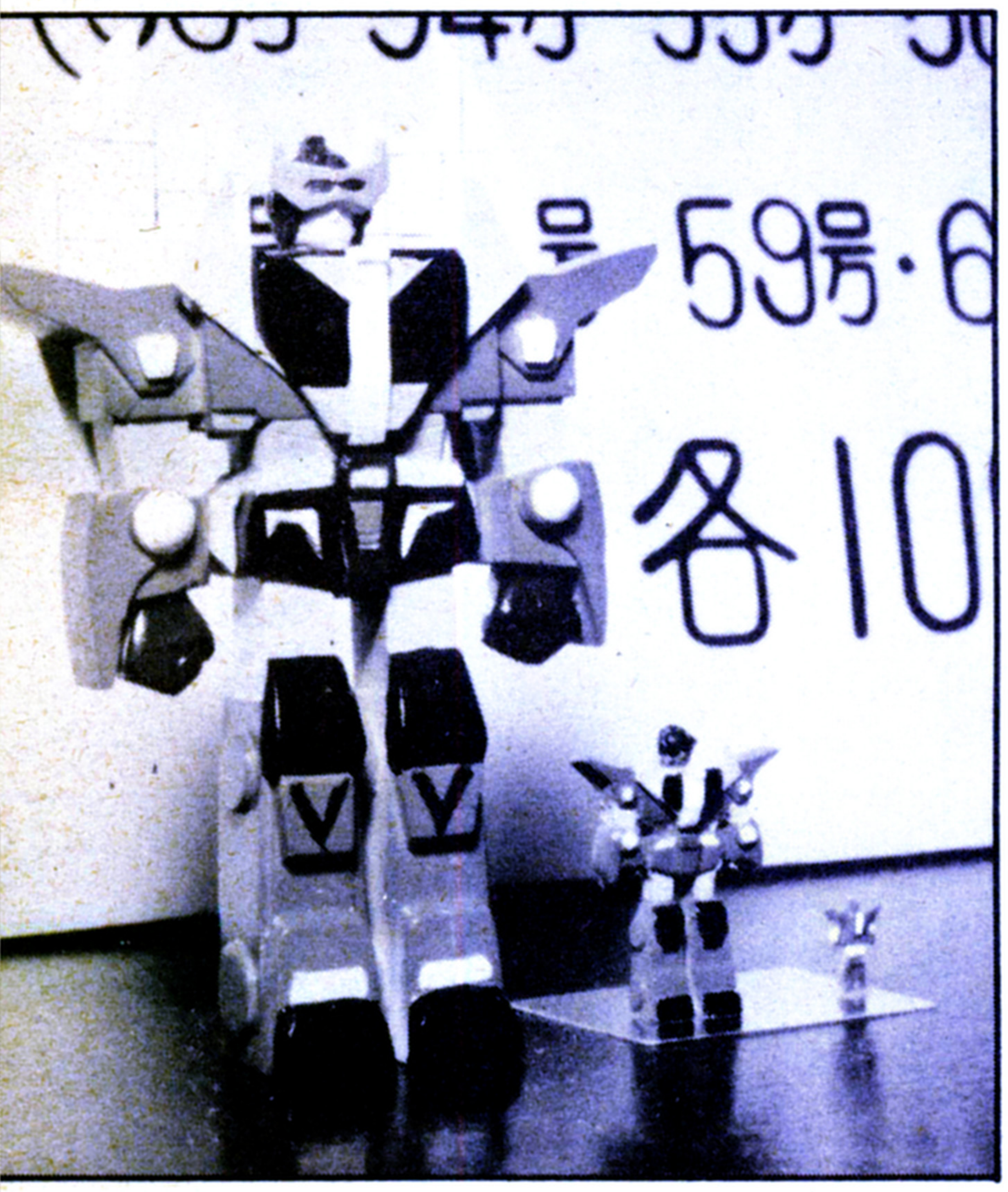
これは100円のマイクロプラモデルのイデオン

右はしにはザンボット３も…

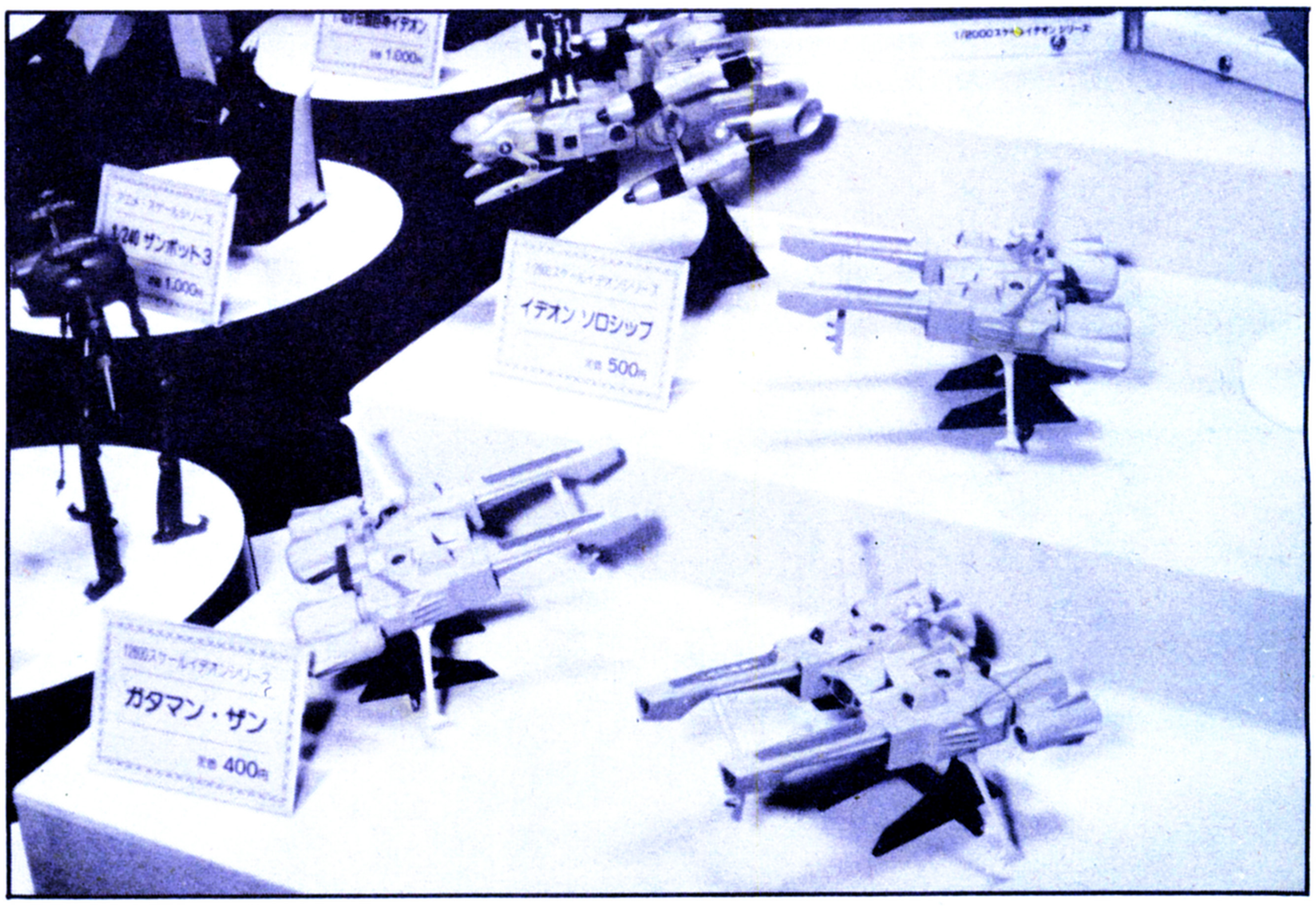




これも新登場のギド・マック（￥1000）



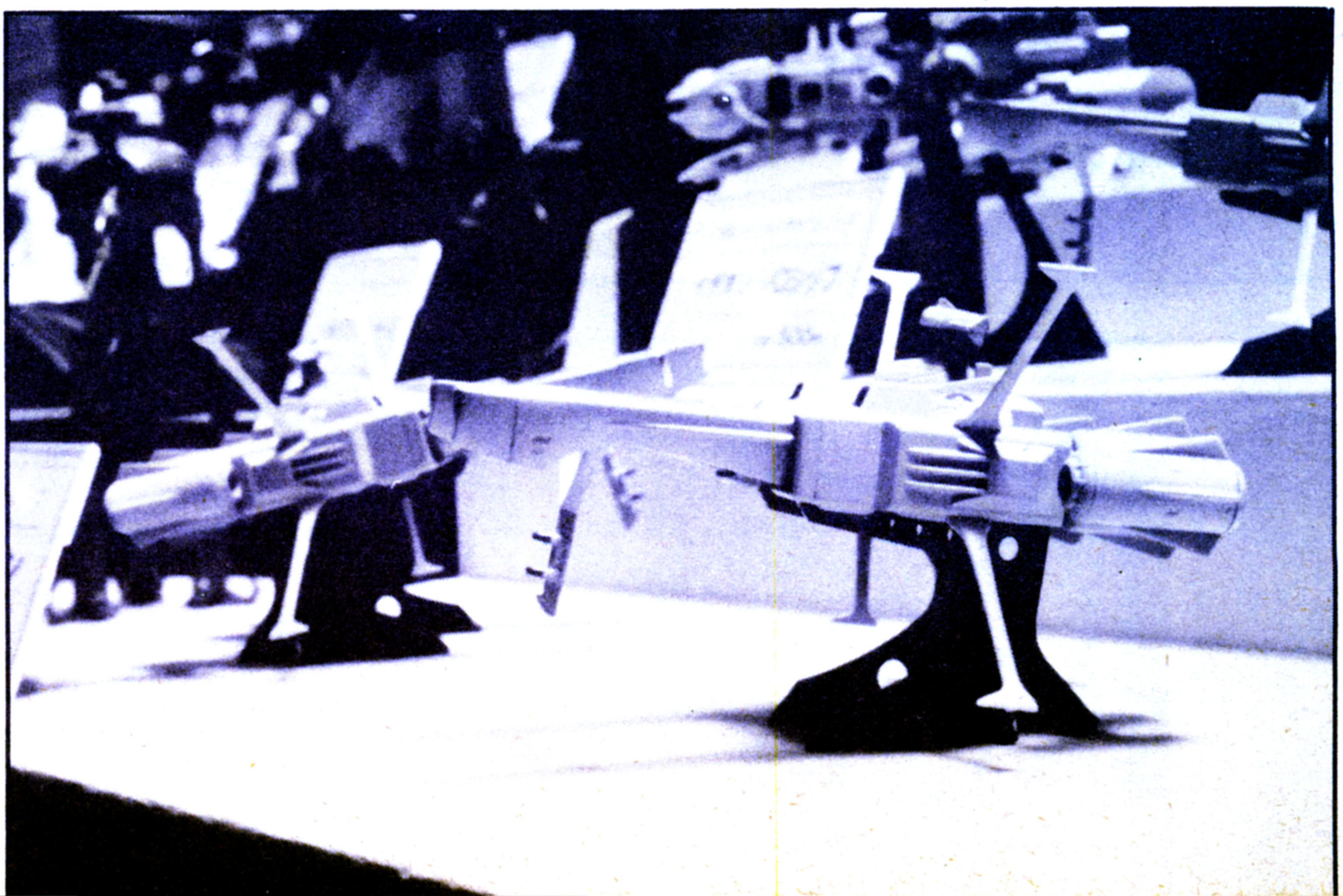
秋の新製品アクロバンチも見本が出品されていた



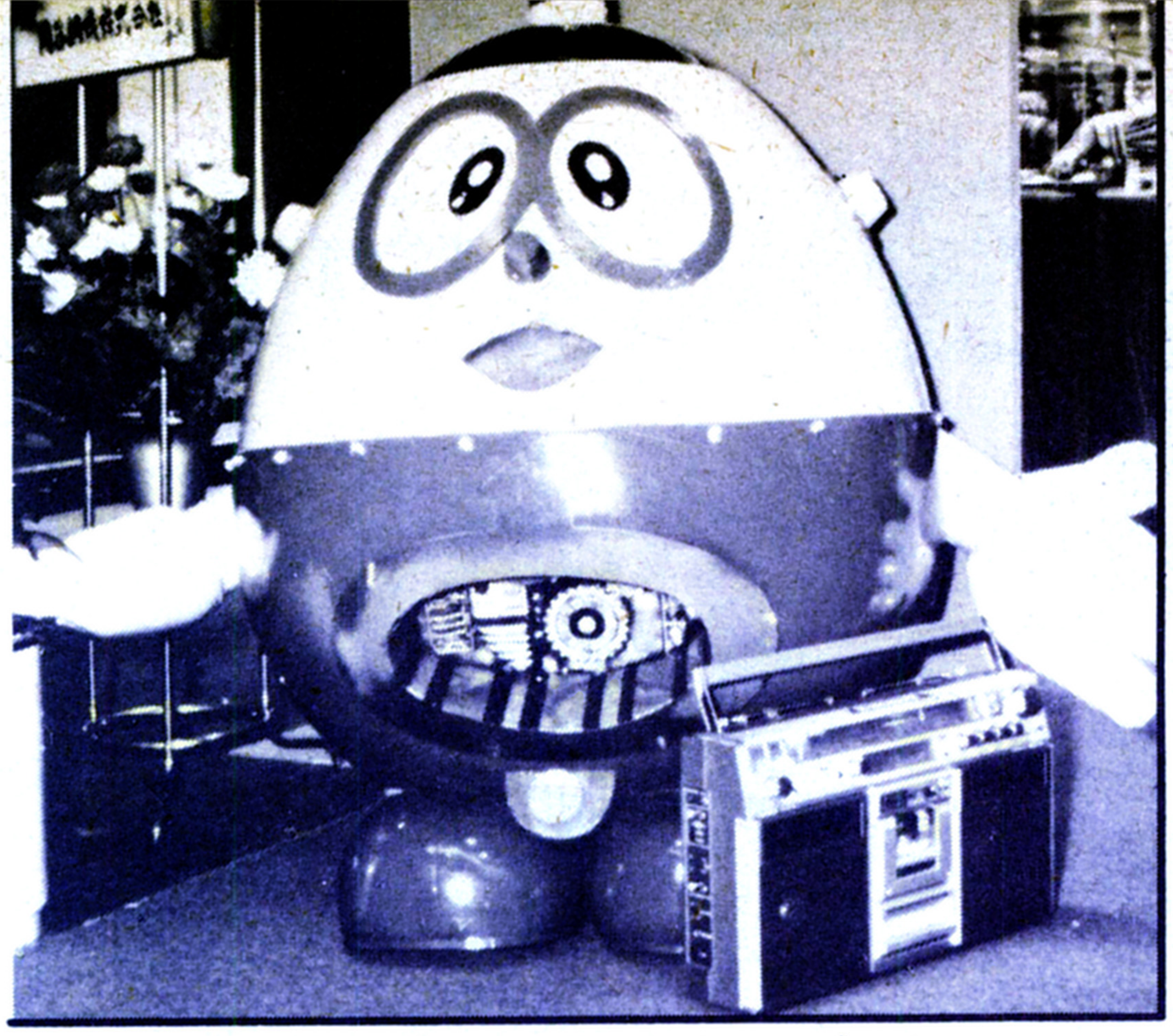
こちらは1/2600戦艦シリーズ



「アオシマ・プラモファン」



これはガタマン・ザン（￥500）



入場客を迎える巨大ロボダッチ

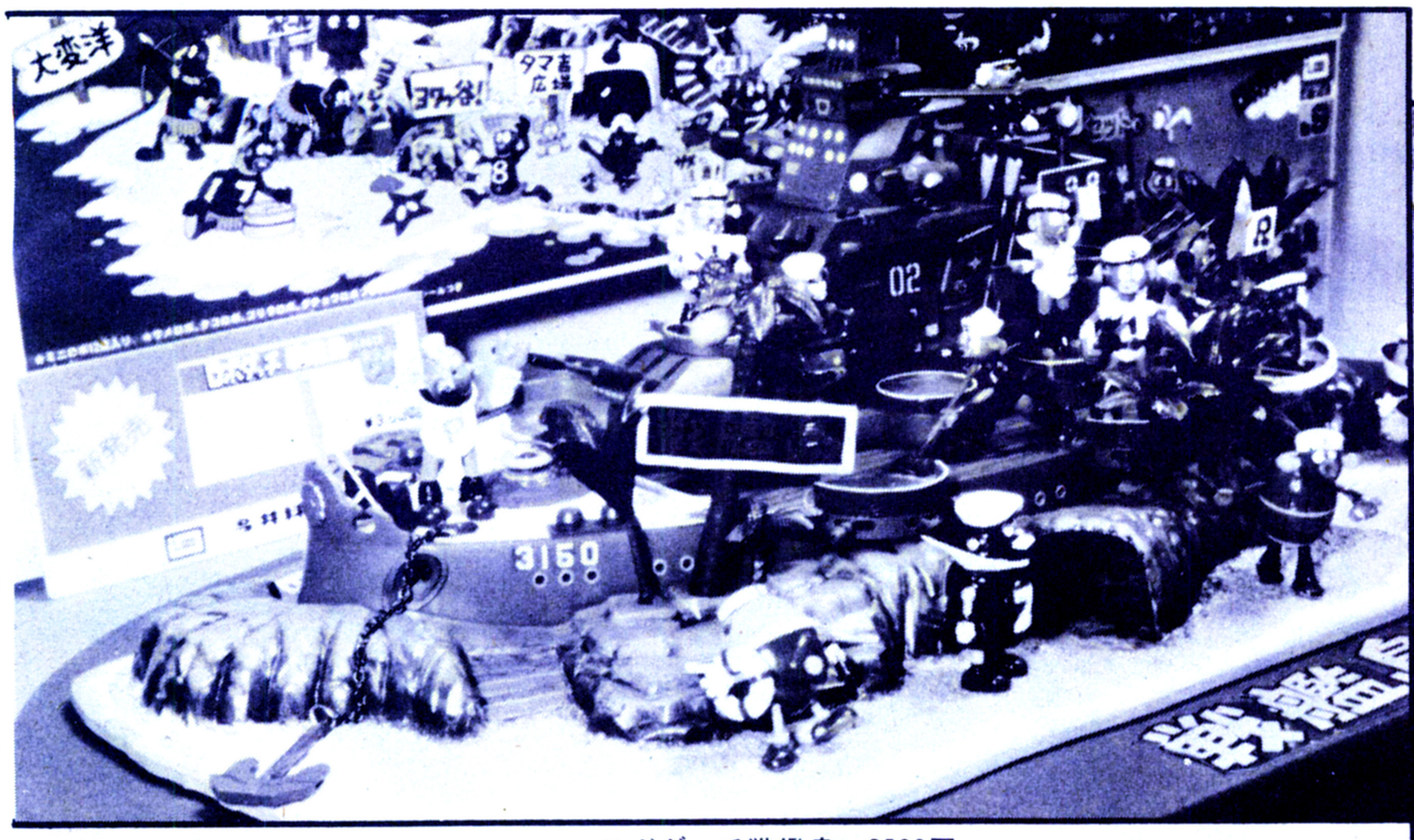


イマイはキャラプラモのふるさとだ

今井科学といえば、オールド・キャラプラモ・ファンにとっては、なつかしいメーカーだ。かつては、「鉄腕アトム」や「鉄人28号」といった初期テレビアニメのプラモを、放映前から発売。その連載誌「少年」の人気マンガを中心とした、マスコット人形シリーズを集めたファンも多いはず。オリジナルでも、サンダーボミサイルを発射し砲丸を投げる、サンダーボーイなんてロボットを当時発売して、ファンをびっくりさせてくれた。その後も、芸術品といわれた「サブマリン707」ジュニア、ロングセラーとなったサンダーバードものなど、キャラプラモ史の前半は、イマイで埋めつくされてしまうほどだ。

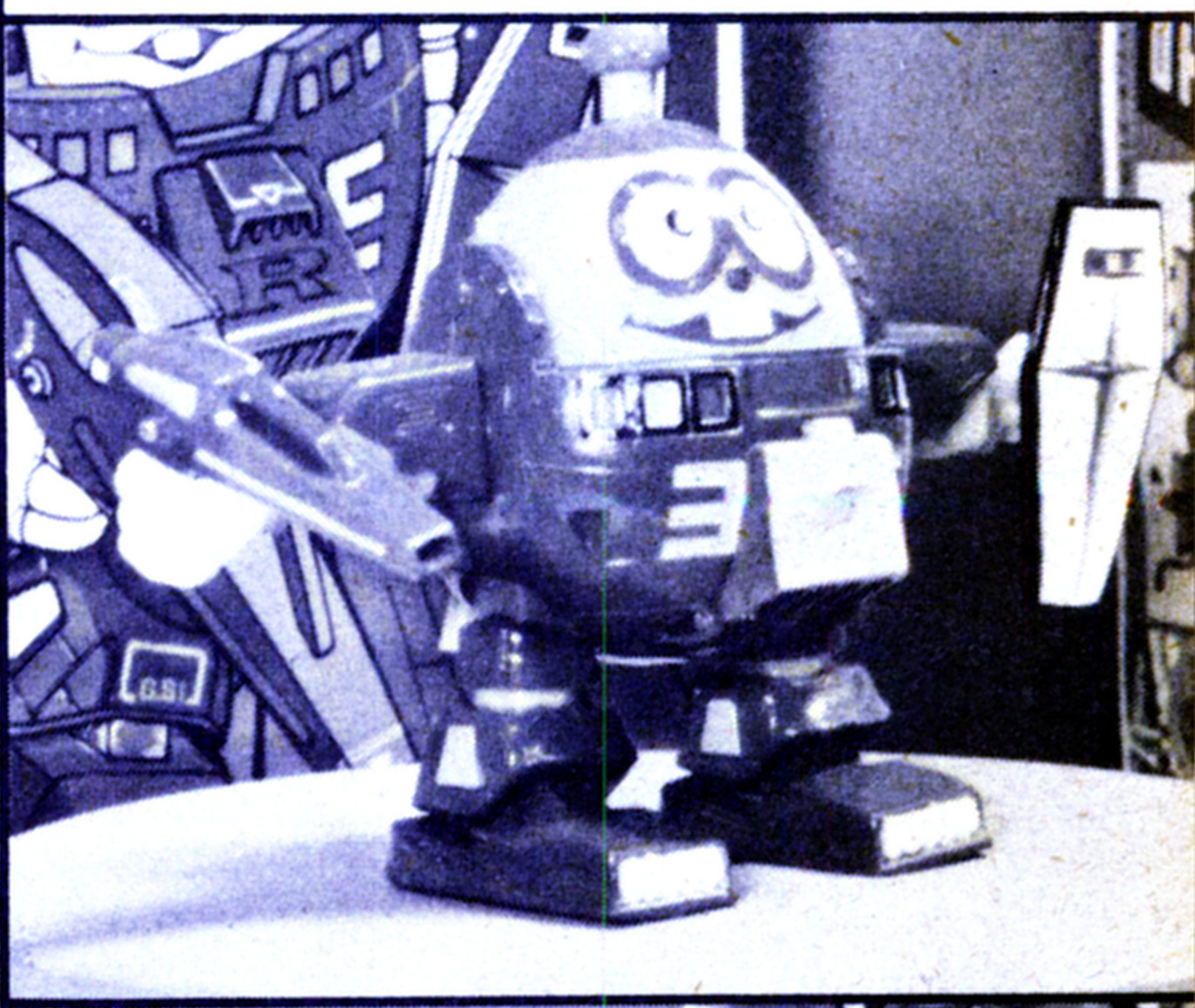
今、そのイマイのキャラものは、オリジナルのロボダッチ・シリーズに受けつがれている。マニアには有名な話だが、このロボダッチの島シリーズには、かつての人気メカ、サンダーバード基地やマイティ・ジャック基地などの改造ものが入っていて、少し手を加えるだけでなつかしのキットをよみがえらせることができる。

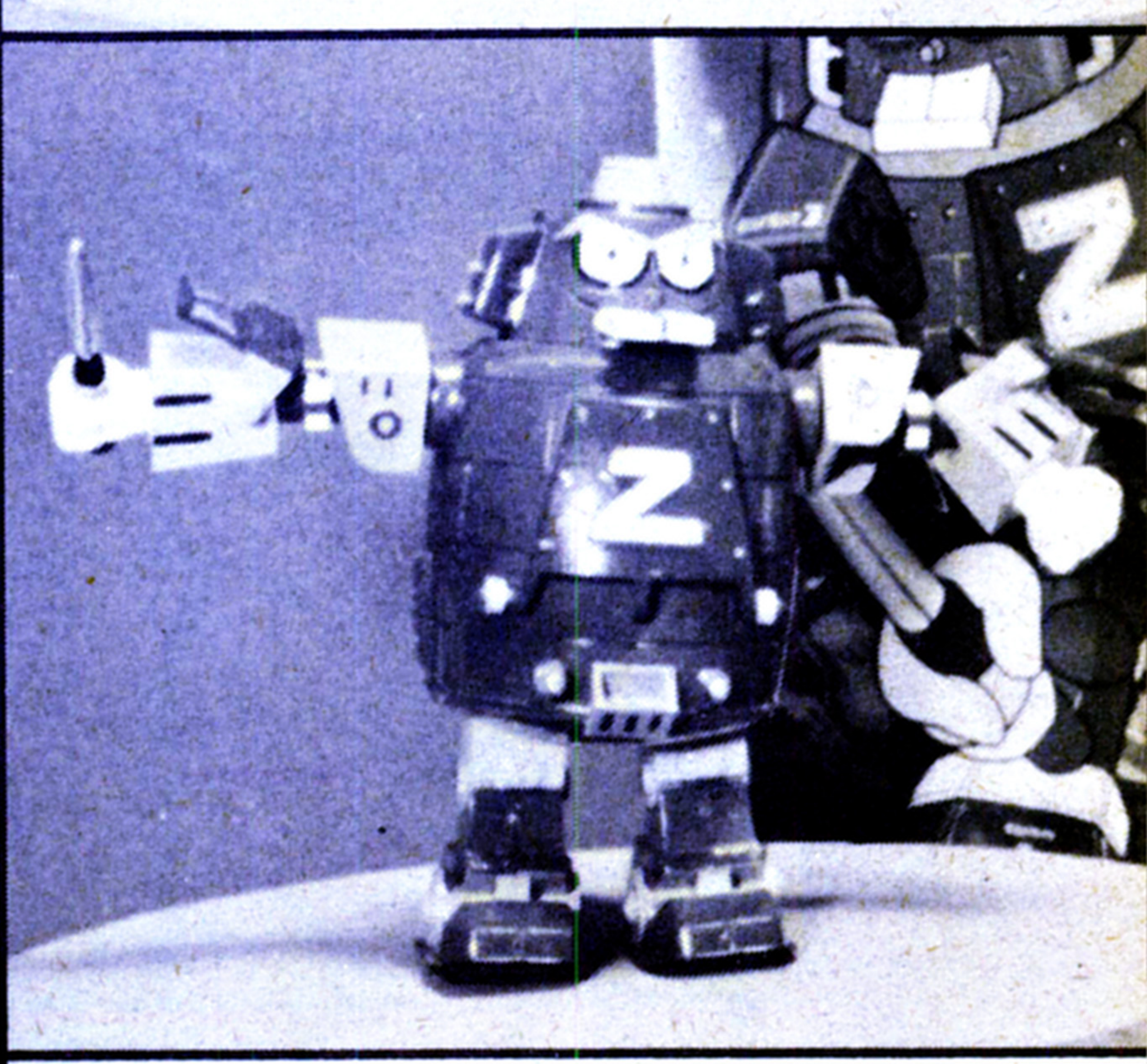
そしてユーモラスなロボダッチ・シリーズに対して、今回の見本市でイマイが発表したオリジナルのハード・メカが、メガロ・ザマックのシリーズだ。アニメになっていないアニメキャラクターモデルは、デザインのよさに左右される。果してこのシリーズ、ファンにどう迎えられるだろうか。



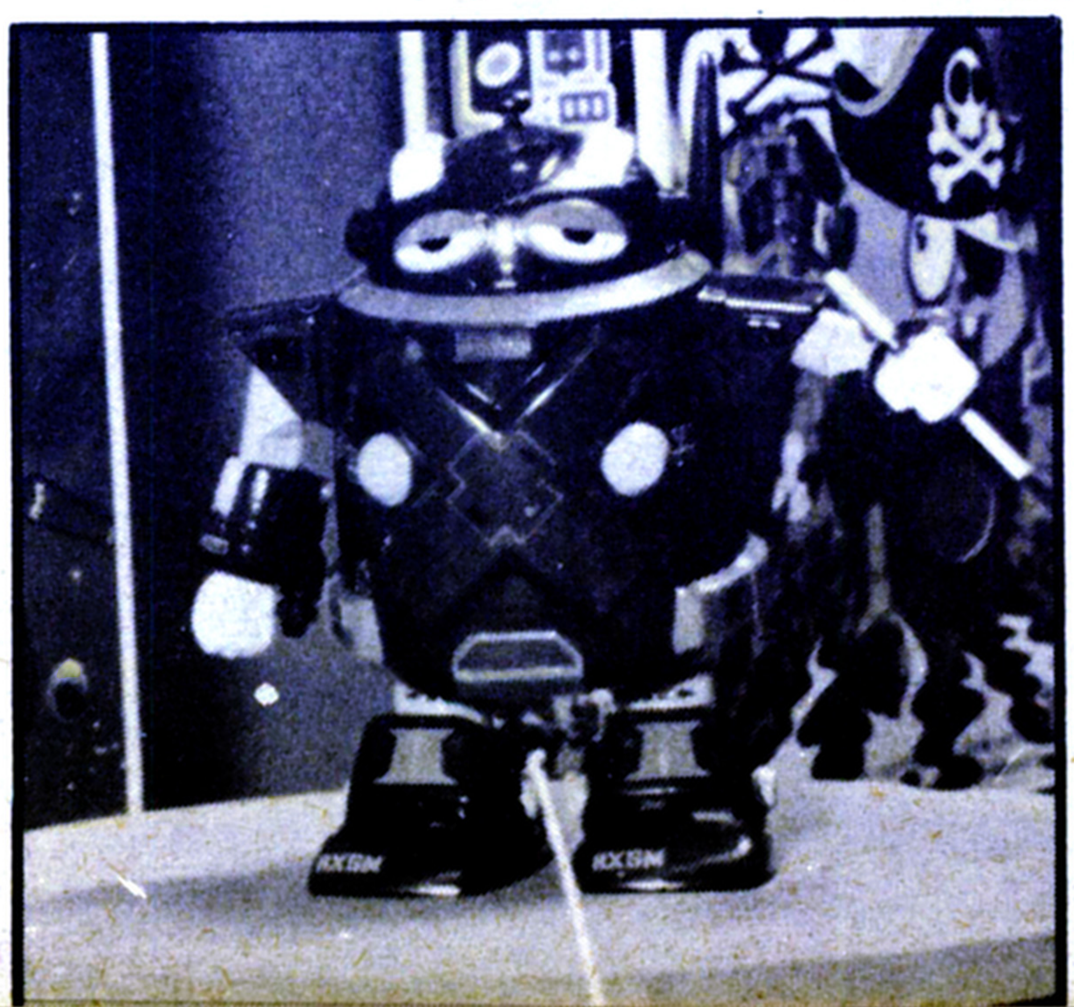
ロボダッチ戦艦島。3500円

ガンダム・パロディのタマゴローガンダスーツ。300円

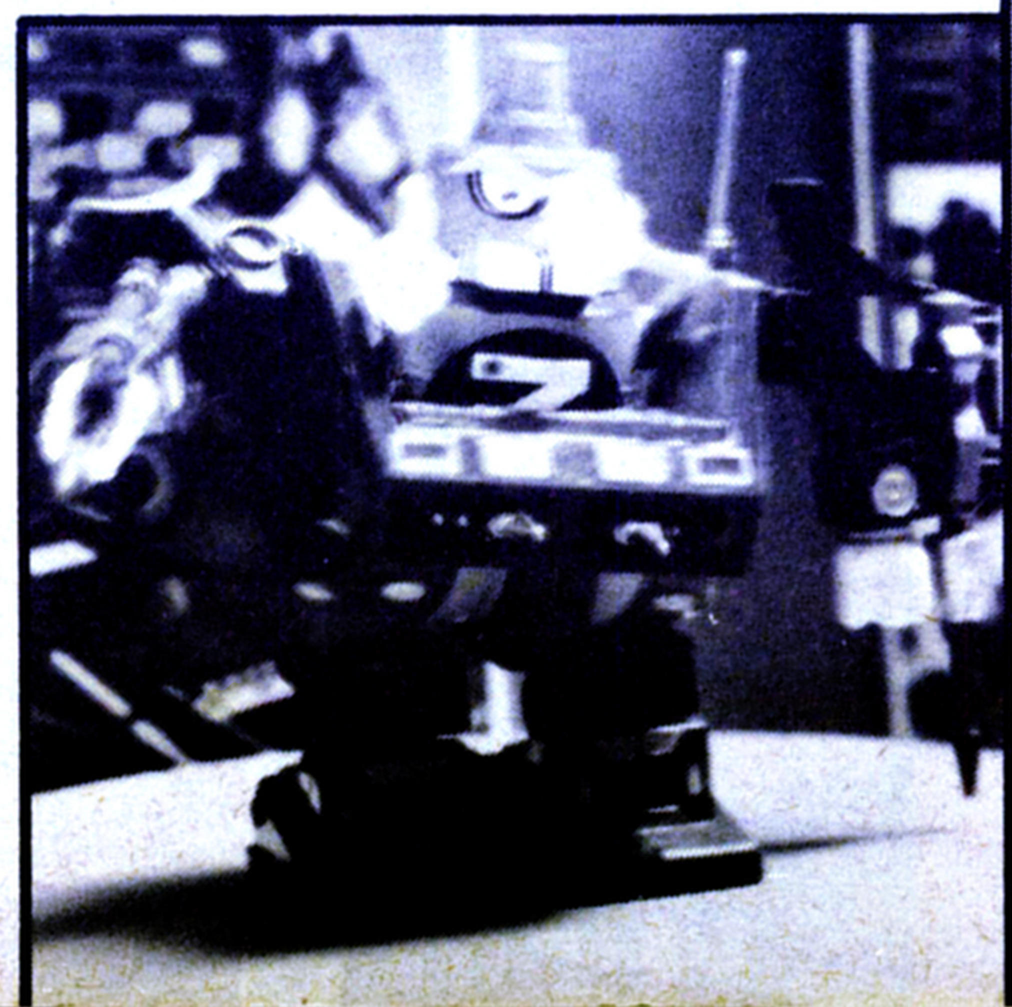




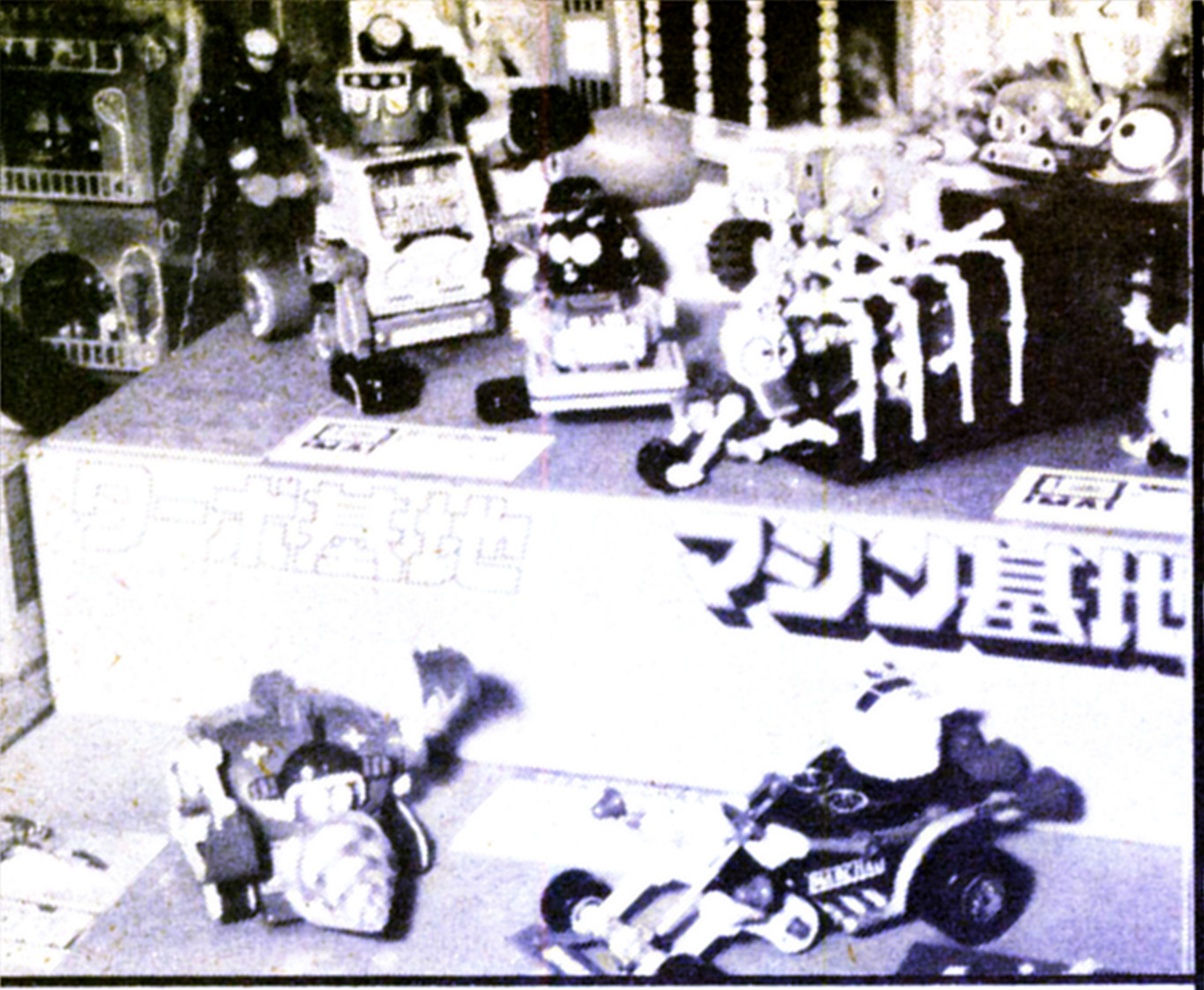
こちらはロボZガンダスーツ。300円



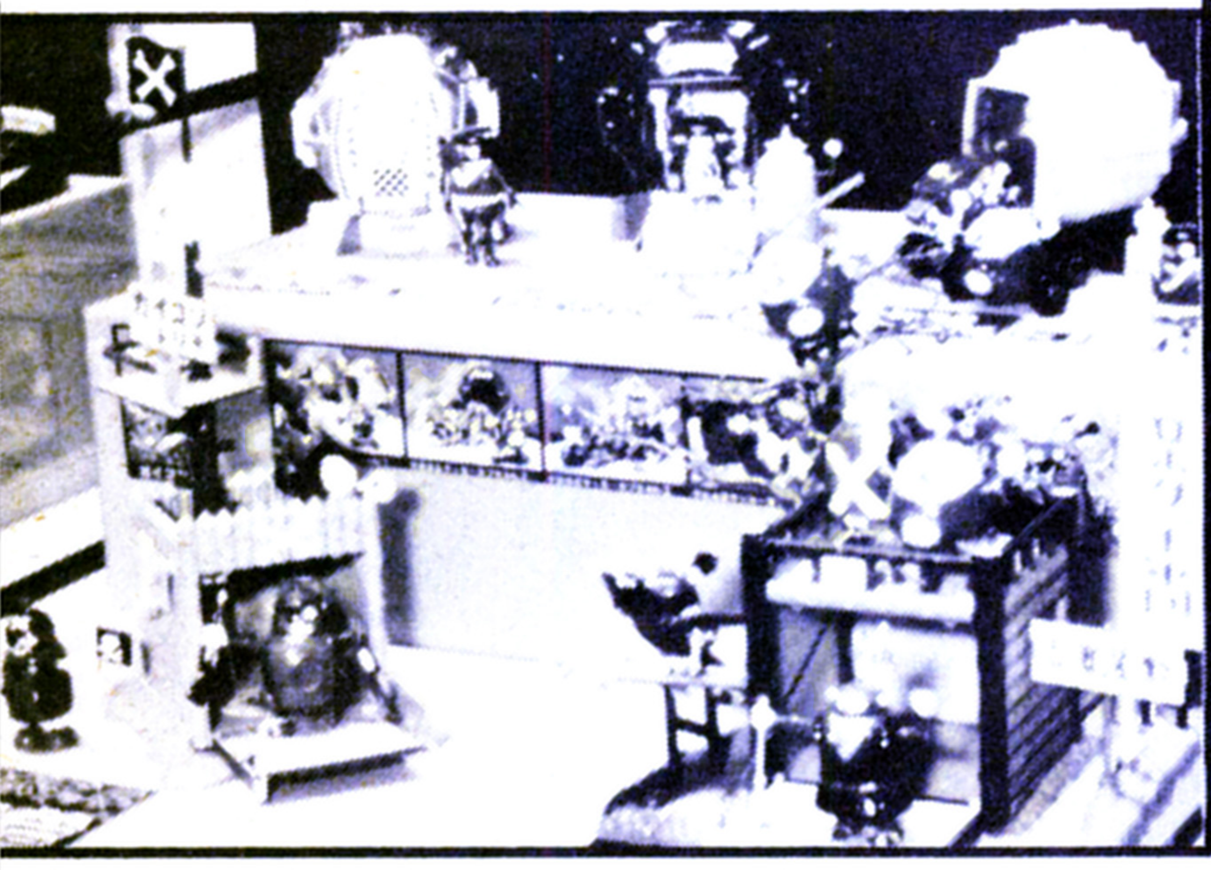
これはロボXガンダモビル。300円



同じくモビルZ。300円



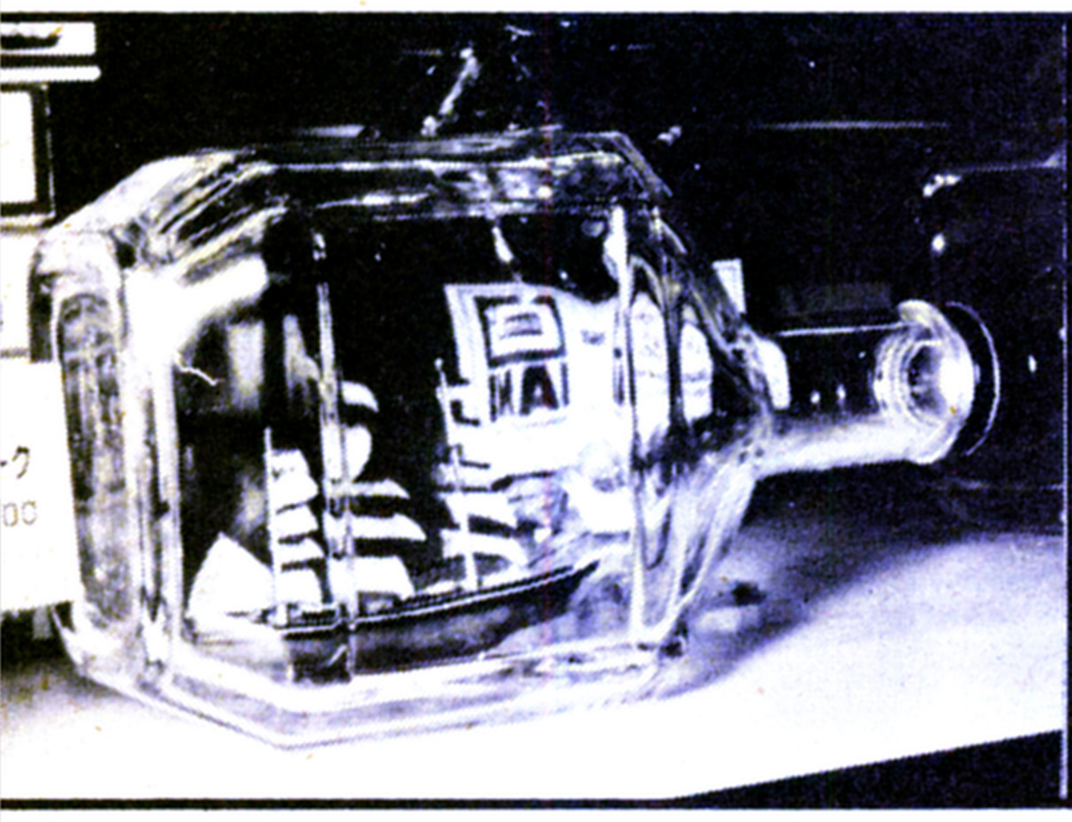
ターボやマシンものもある



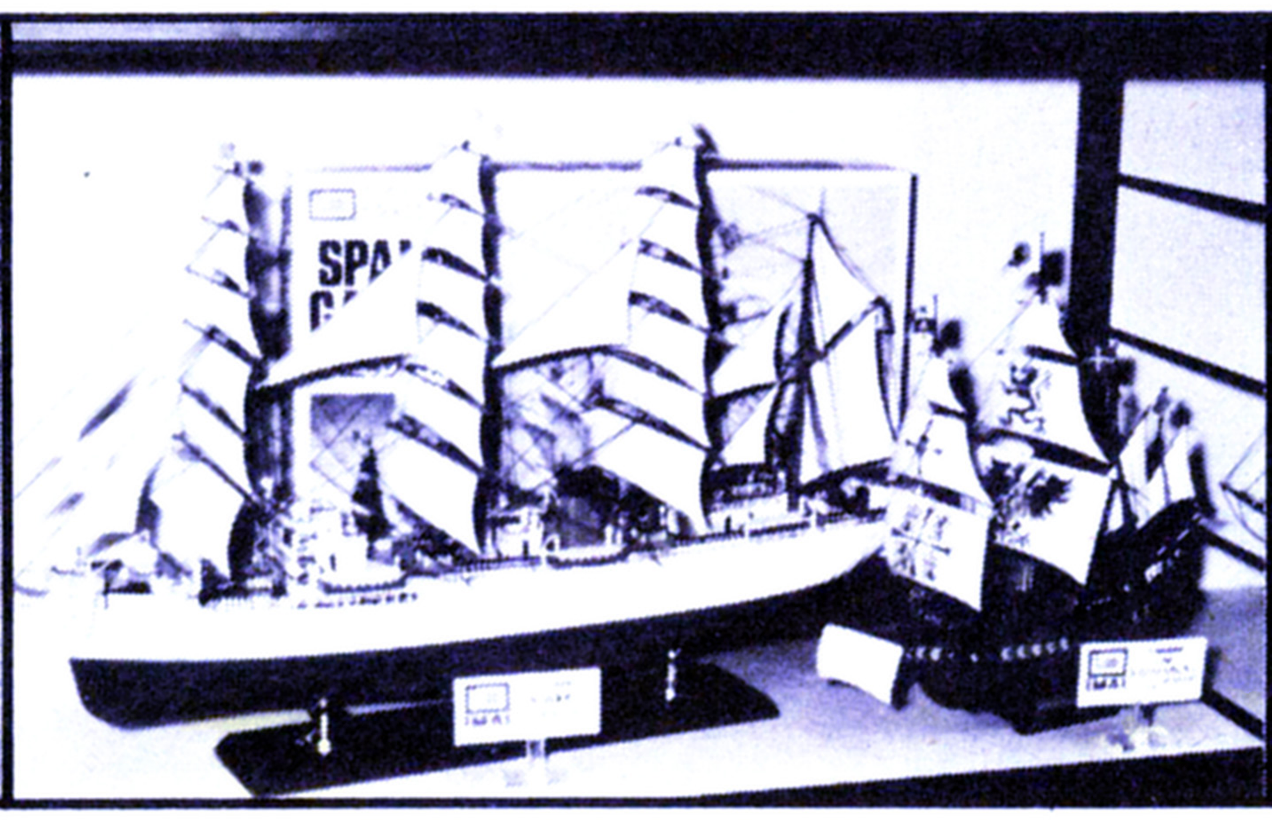
忍者屋敷まで！



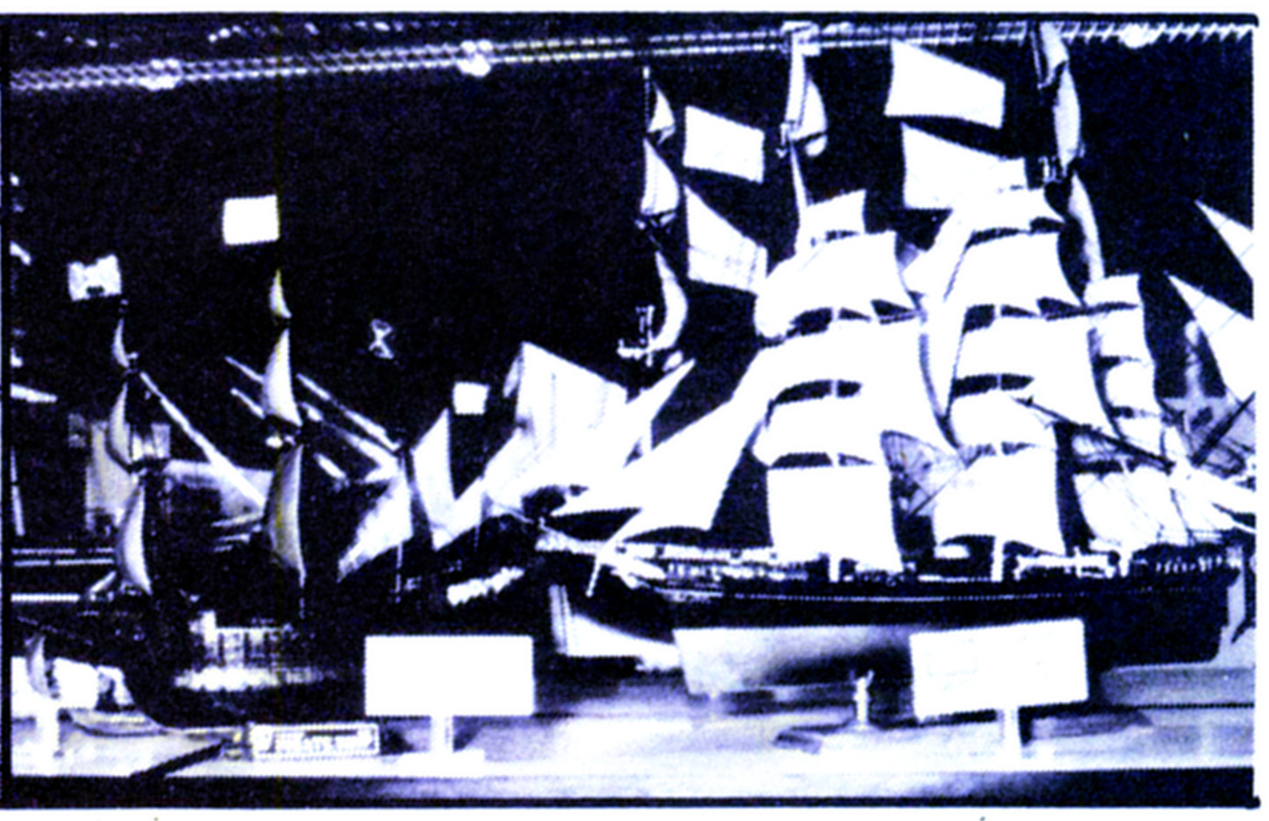
他にもロボダッチはいろいろ



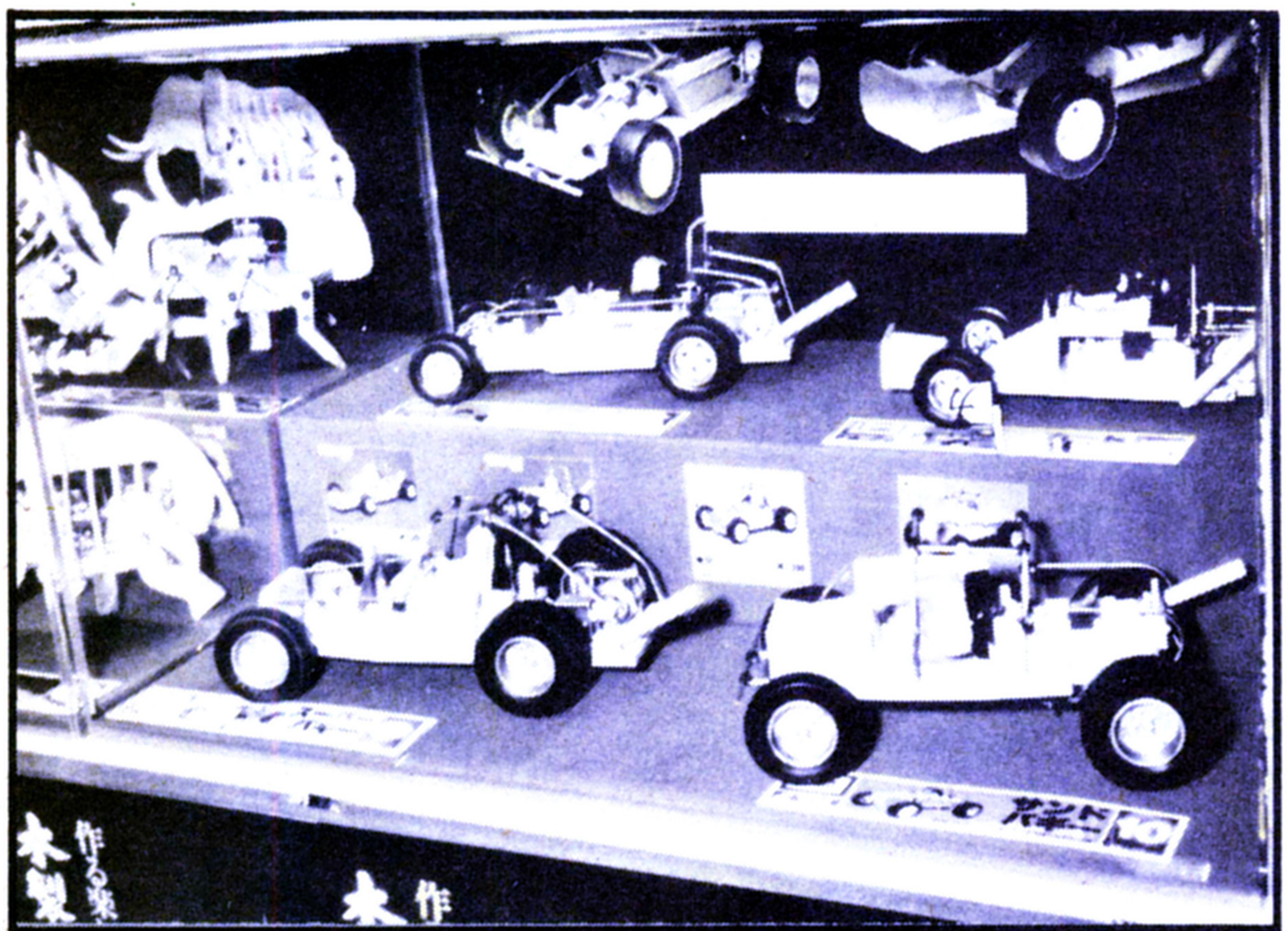
1/750カティサーク。3500円。ビンづめ細工のデモンストレーション



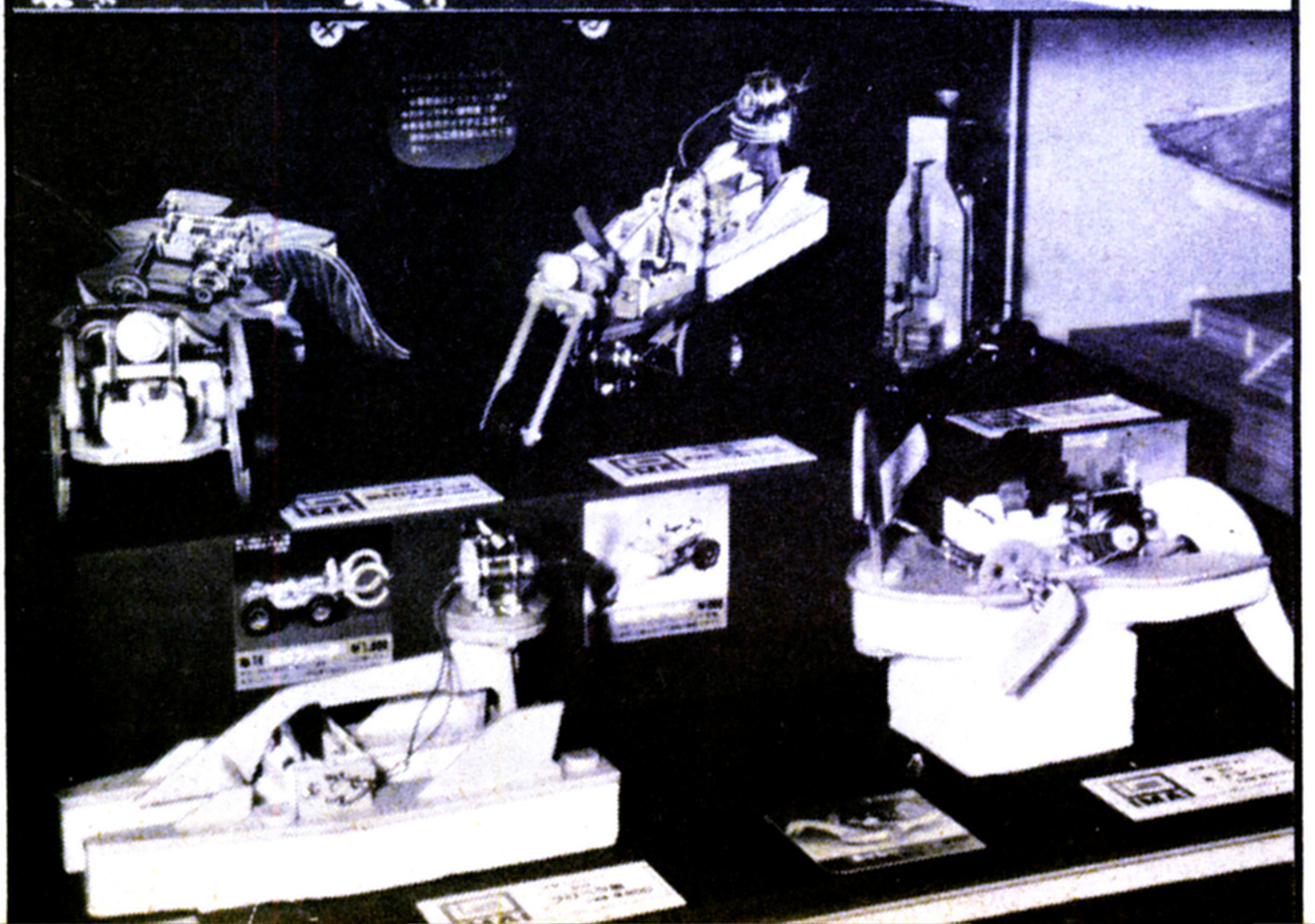
1/100日本丸。18500円



これはちょっと高級なプラホビー、帆船シリーズだ



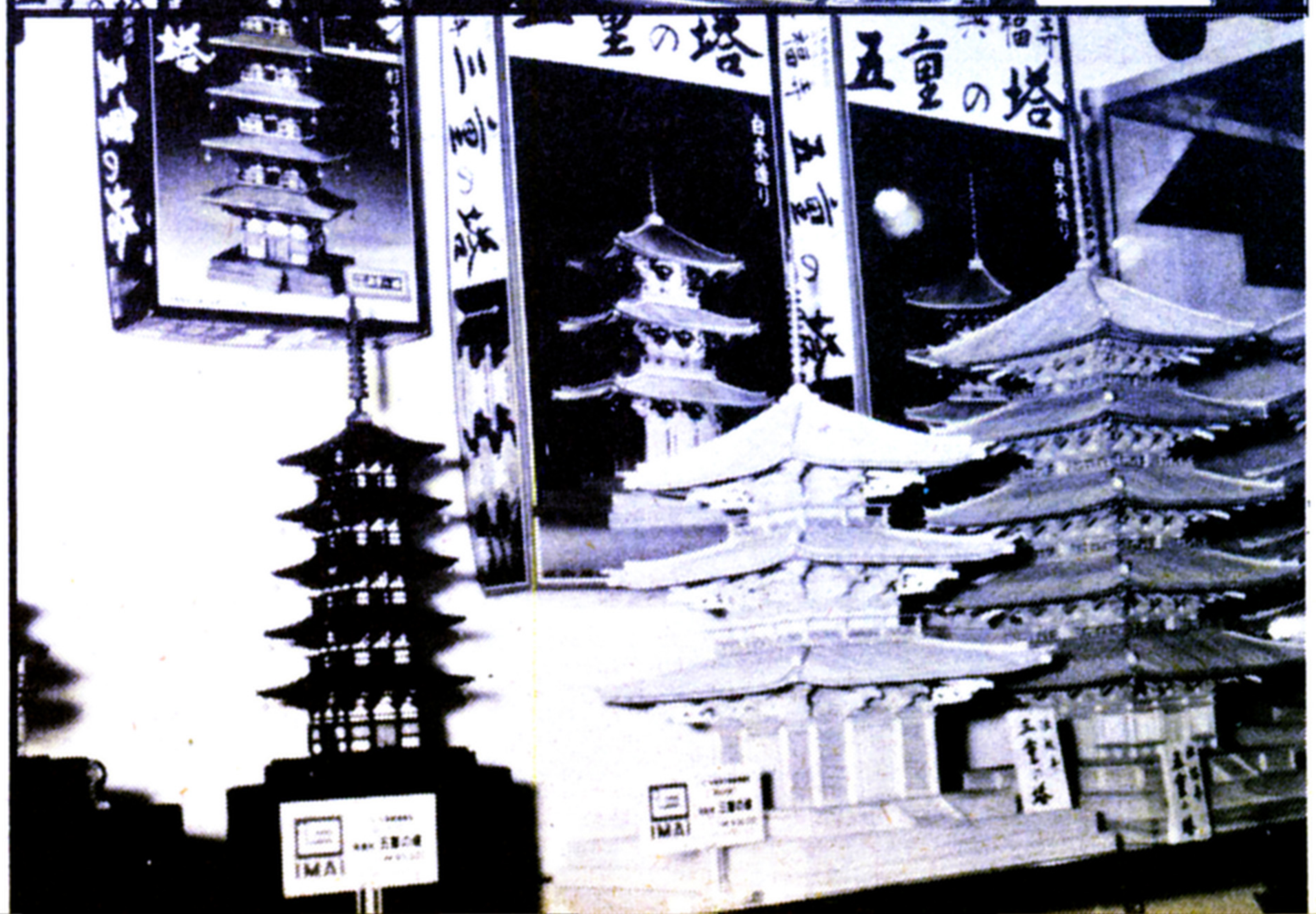
サンドバギーを始め、木工製作ものも多い



こちらはプロペラ船など

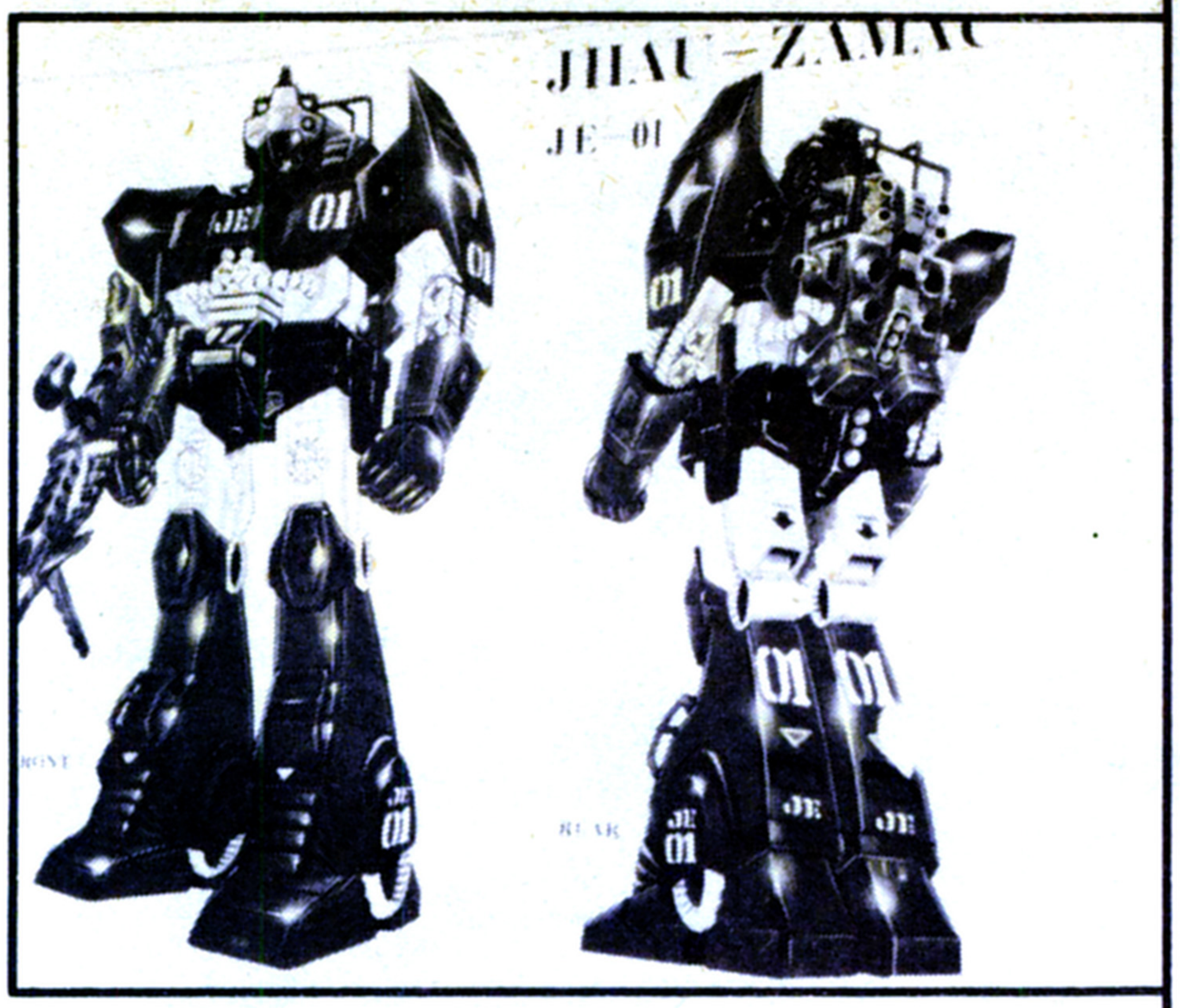


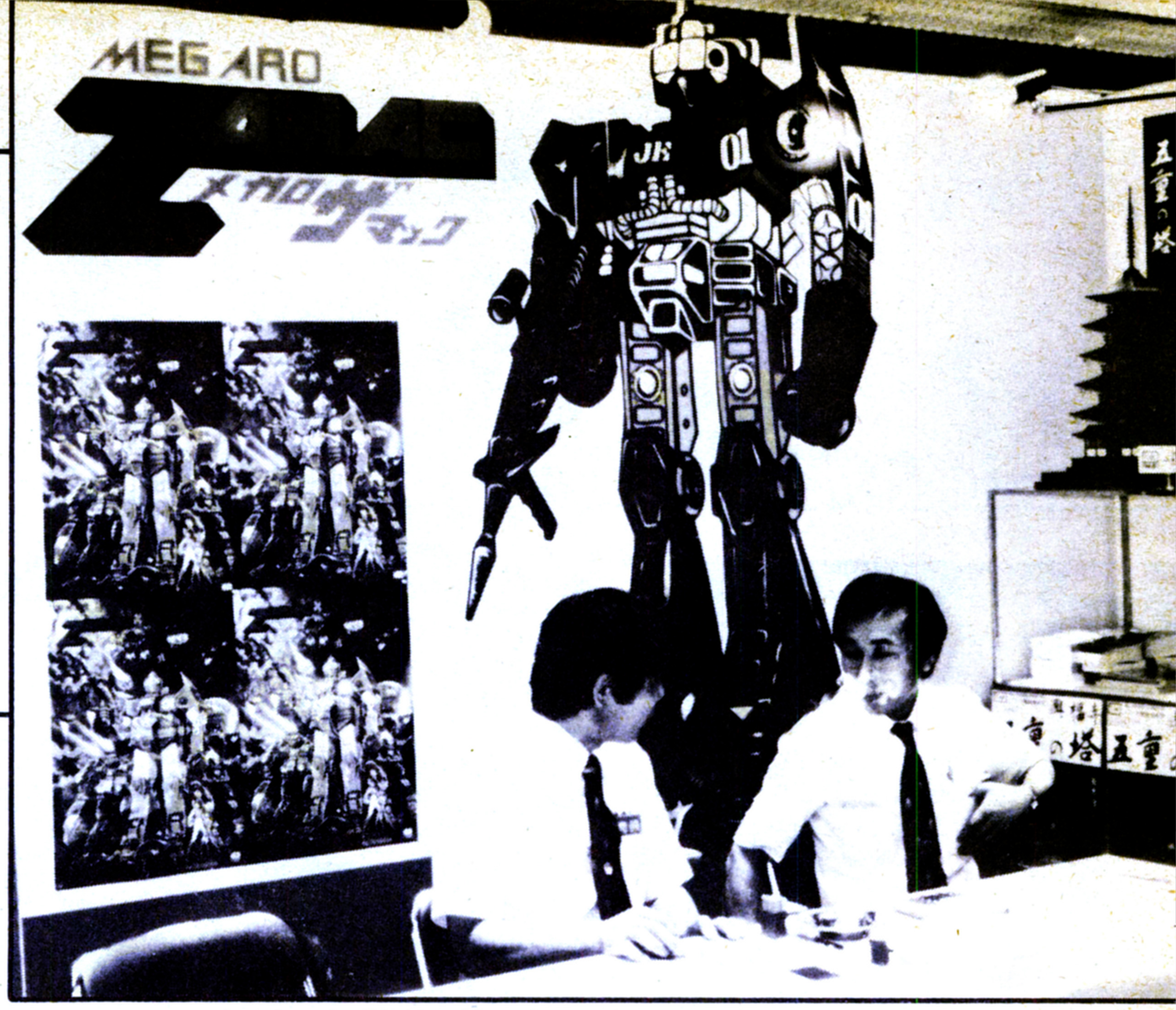
こちらも高級な、木製建築模型シリーズ



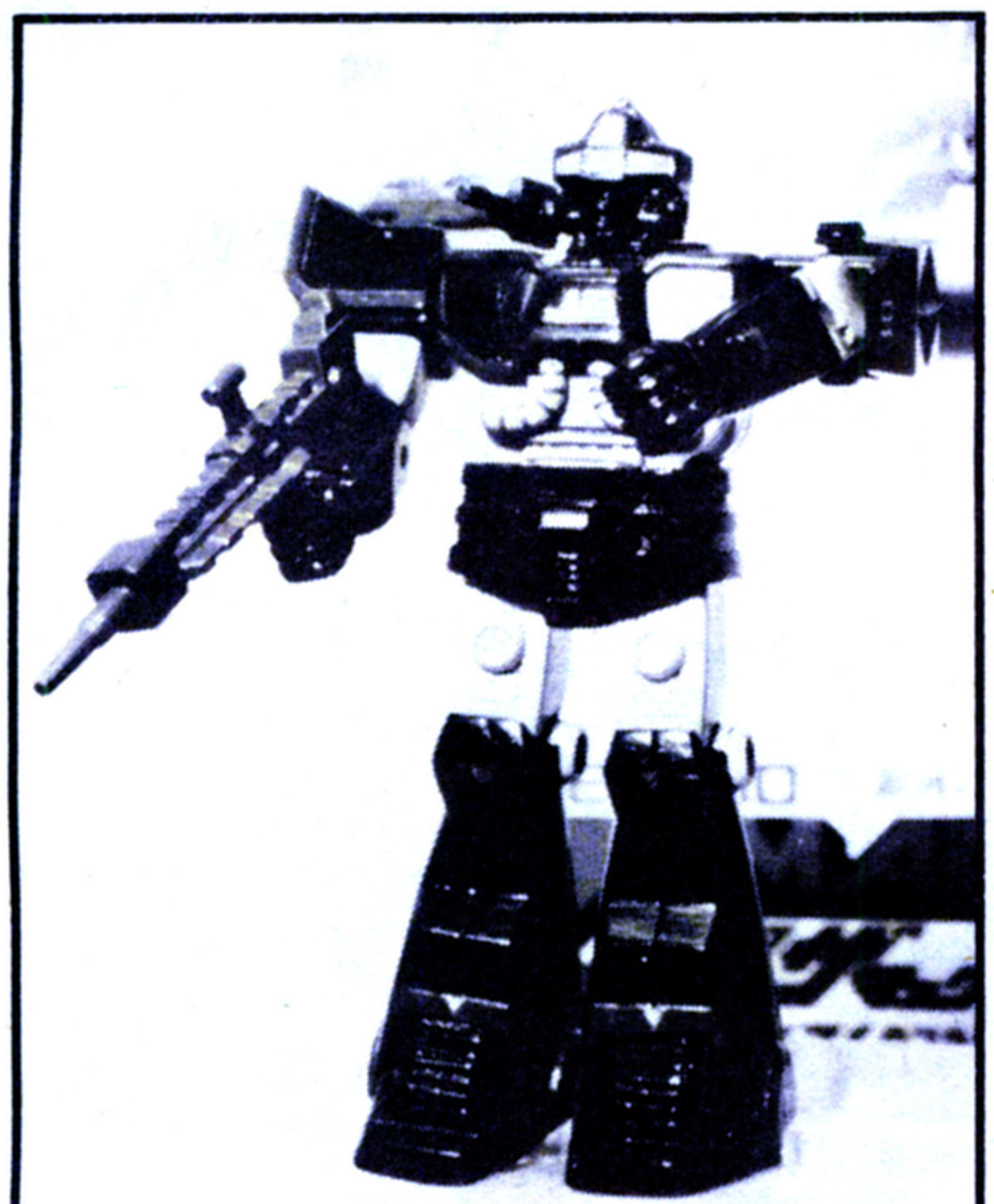
五重の塔も、5800～48000円までさまざま！

これはジャウ・ザマックのキャラクター・シート

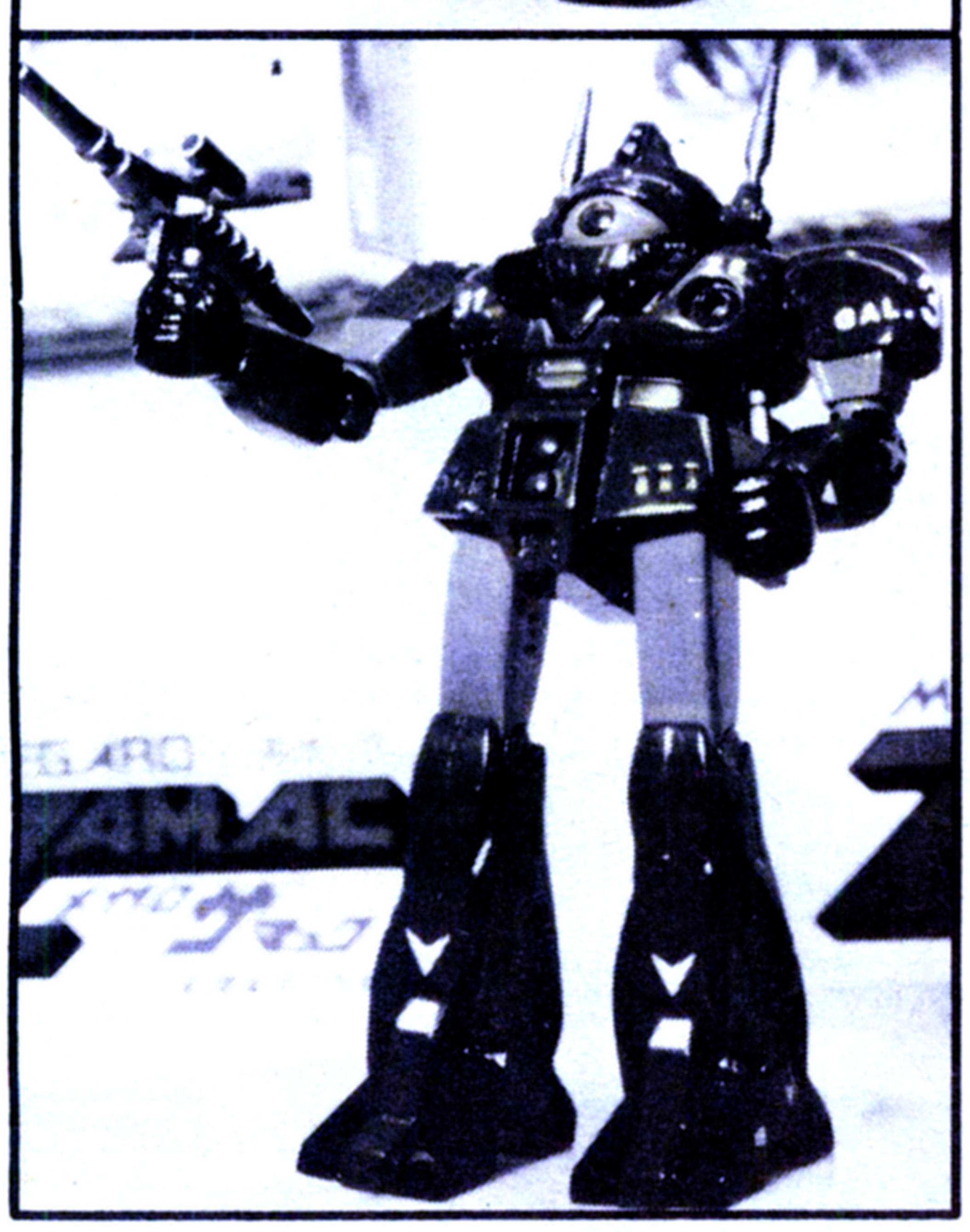




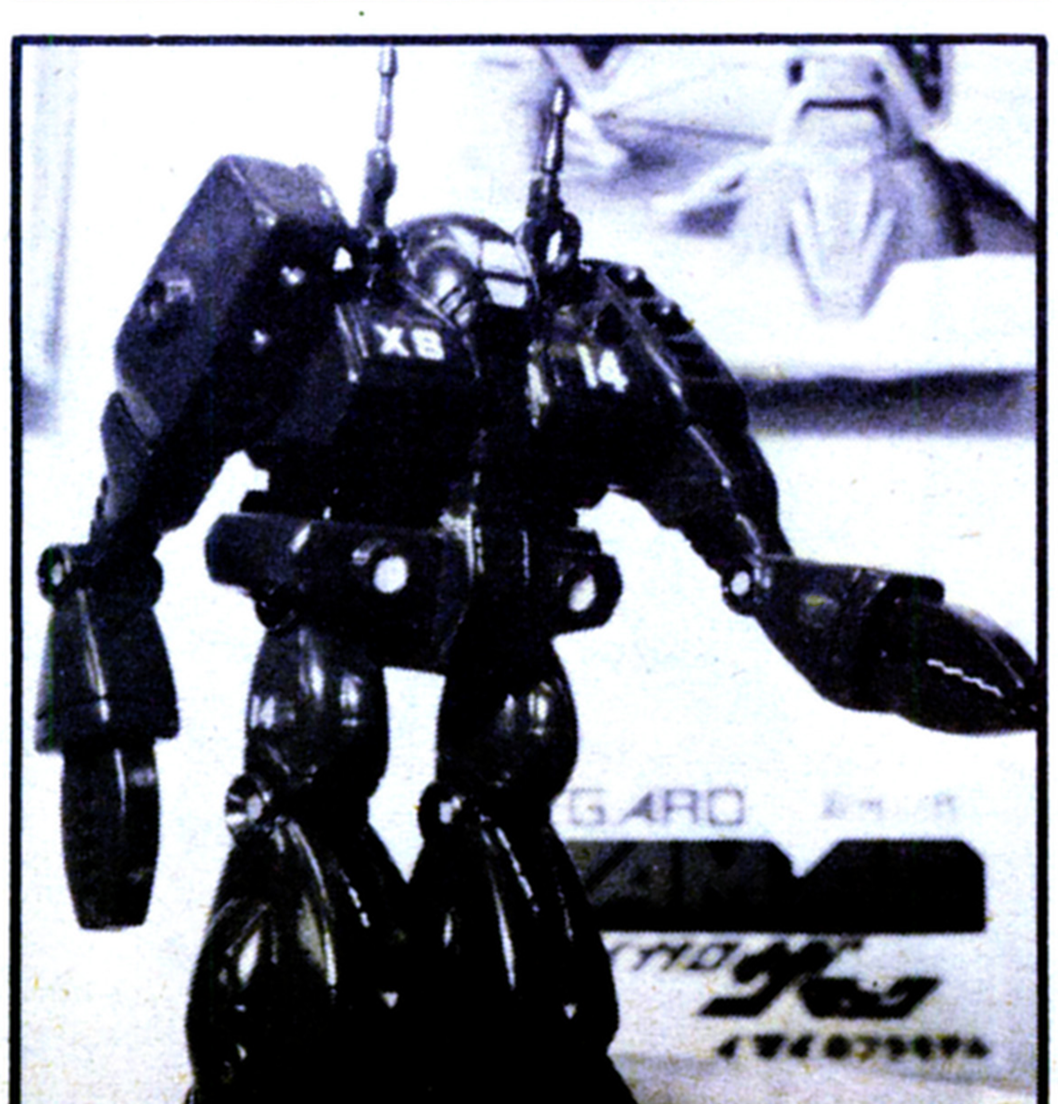
力の入った「銀河の鷲メガロ・ザマック」キャンペーン…



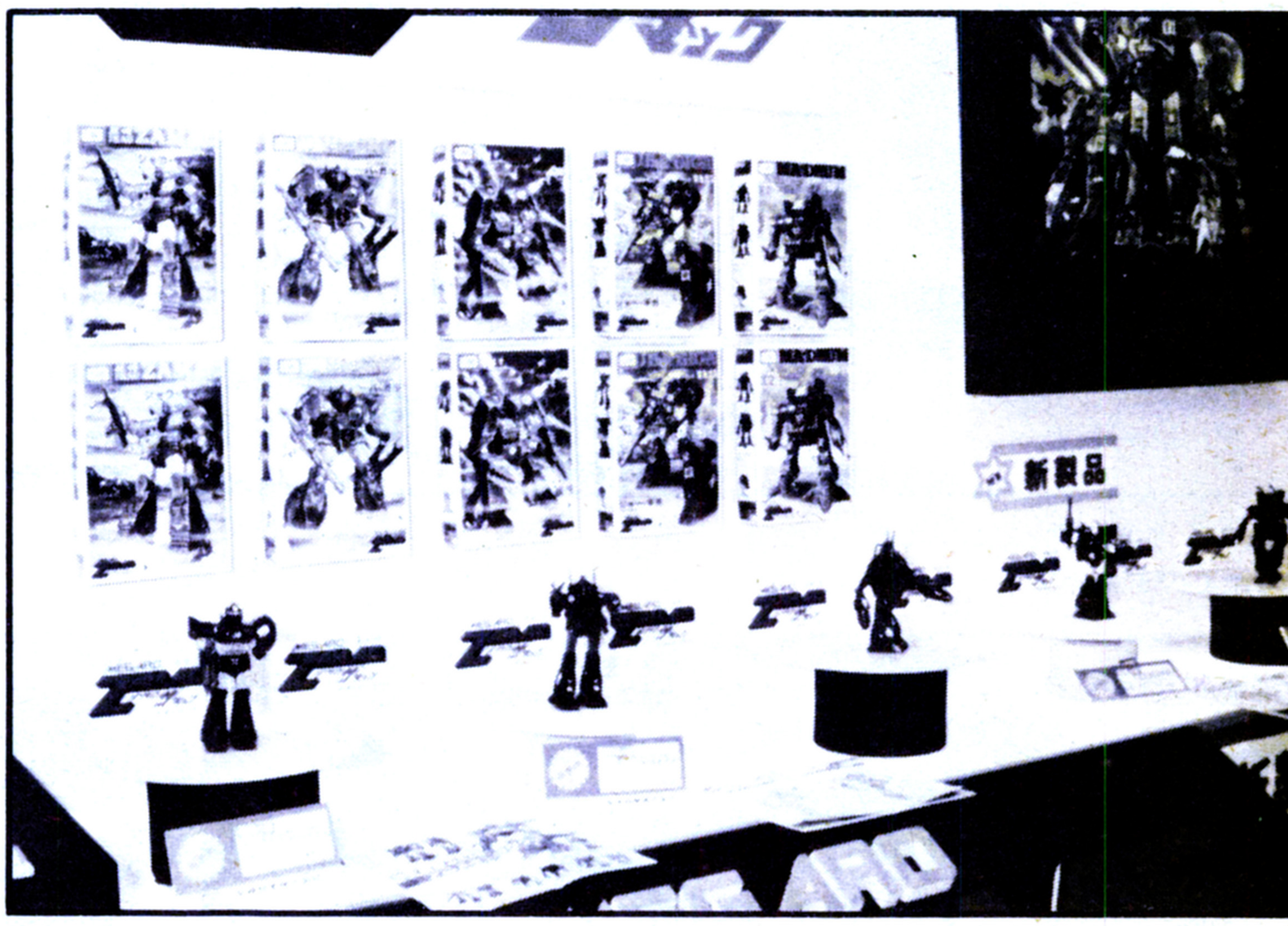
1/144ジャウ・ザマック



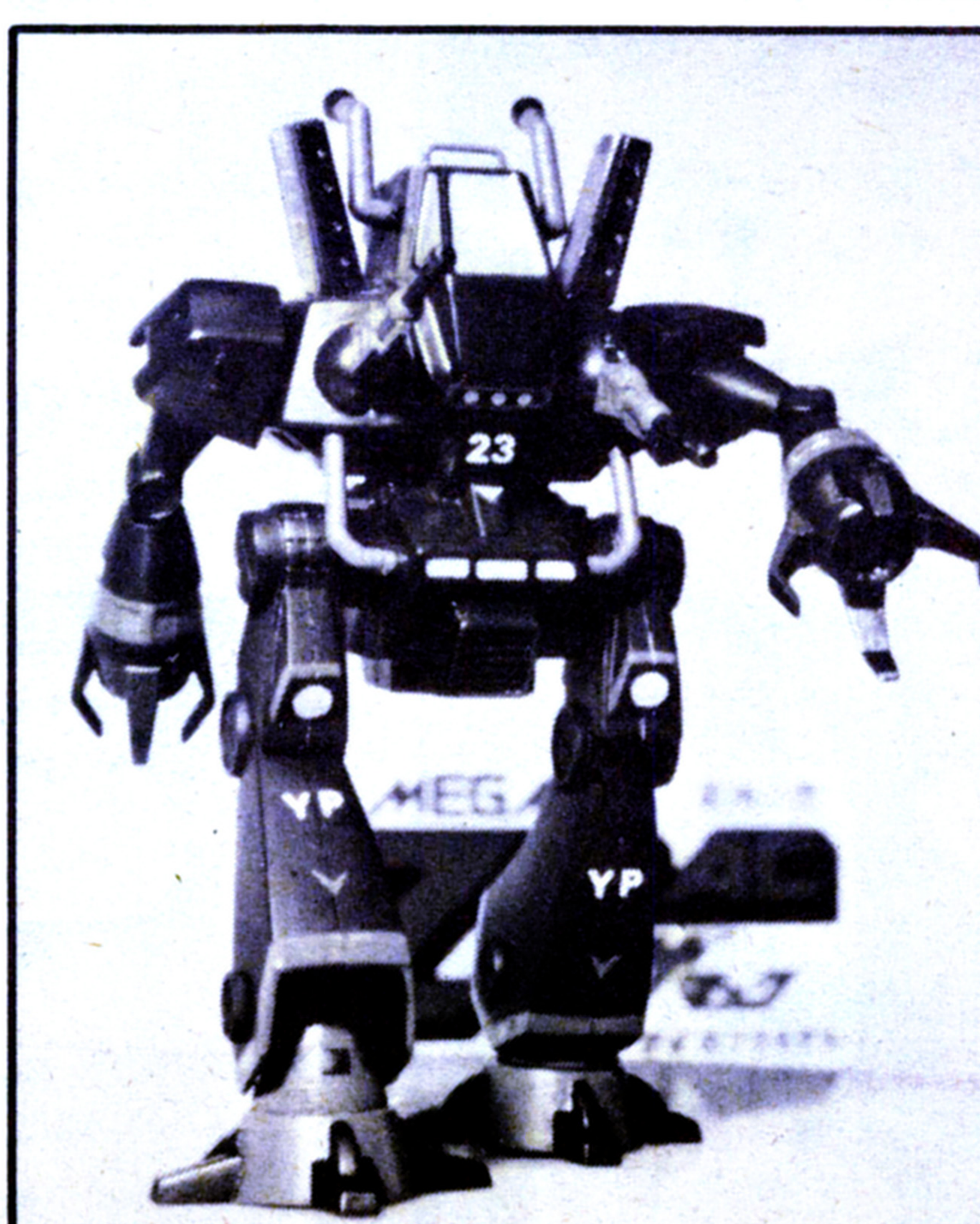
1/144バ・ガル



これも試作品？



せいぞろいしたメガロ・ザマック・シリーズ



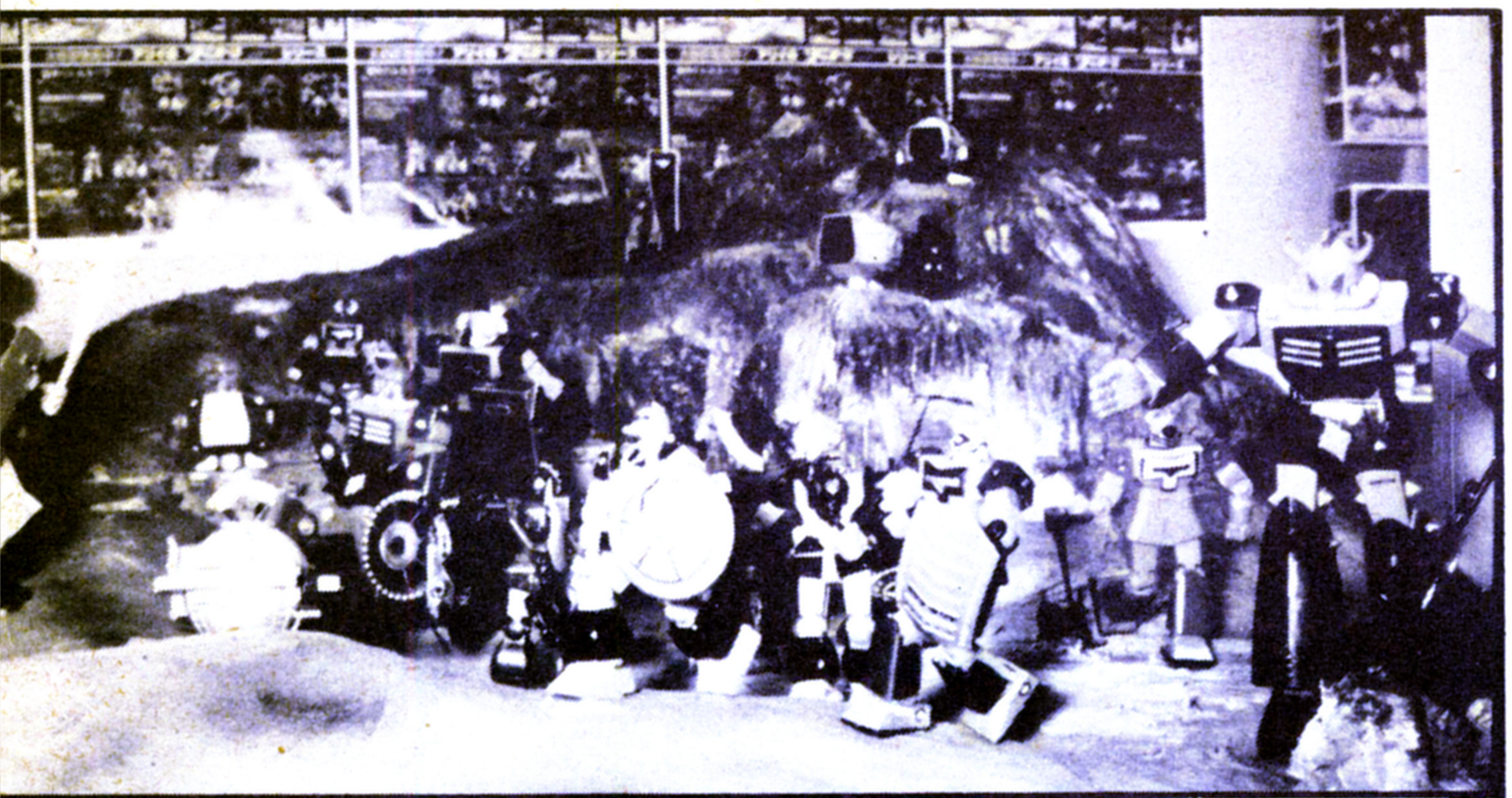
1/144マウ・ドルム



1/144ジャー・ギガ

おなじみバトルスーツ・シリーズ

まだまだ続くアリイのザ・アニメージ

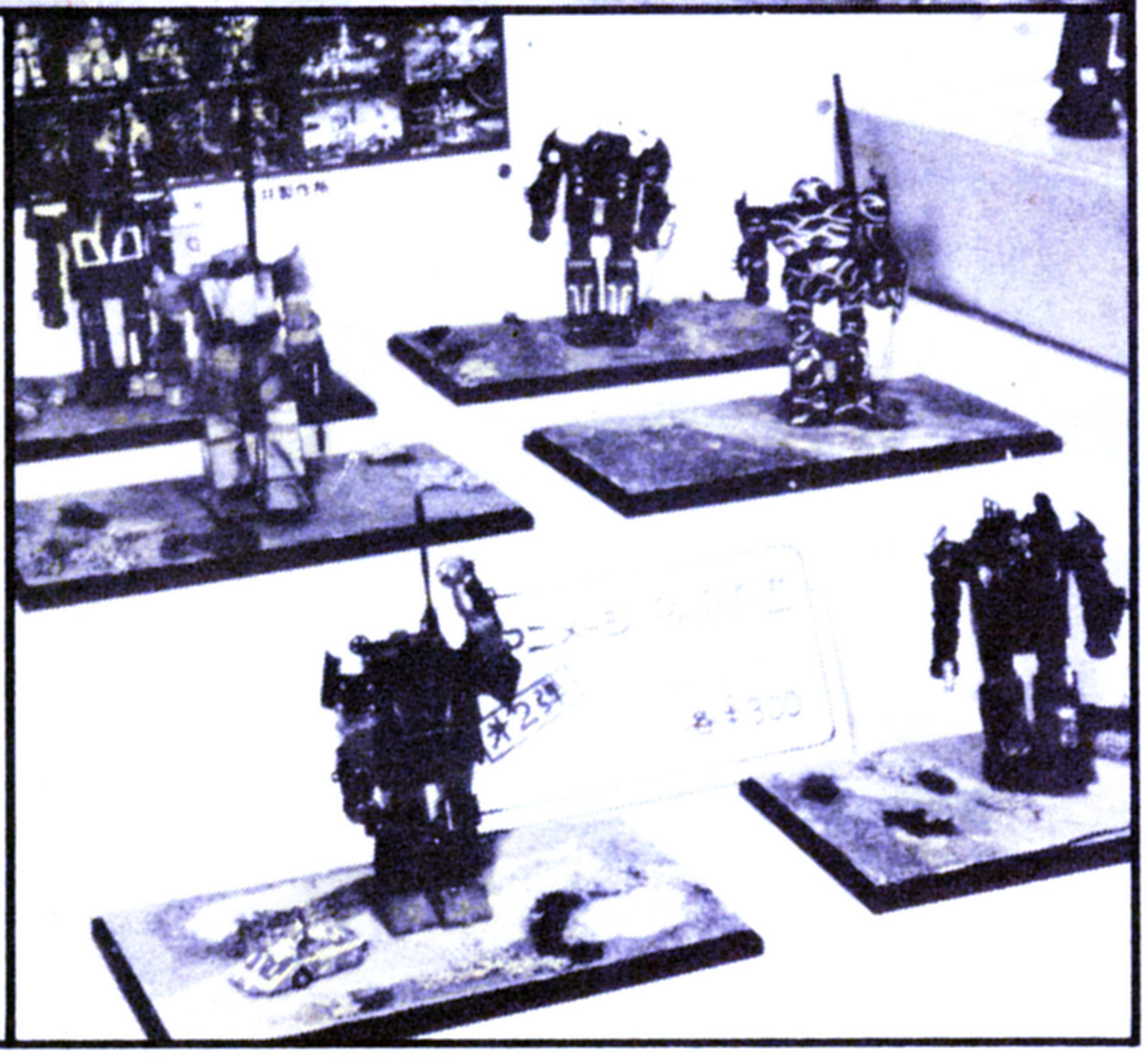


"今までのアニメモデルの常識を破った新しいタイプのプラモデル"が売りものの、有井製作所のザ・アニメージシリーズ。装甲バトルスーツに続いては、なんと頭部に戦車の砲塔をくっつけるという斬新なアイデアの、装甲バトルアーマーが、新製品として並べられた。果してコンバットアーマー・ファンと戦車ファン、両方の支持を得られるか!?

ファンの間では、このアニメージもので有名になったアリイだが、見本市にはアラレちゃんタイプの人形のついた、ぶりっ子トラッカーのシリーズや、一般スケールもの、鉄道模型まで出品されていた。



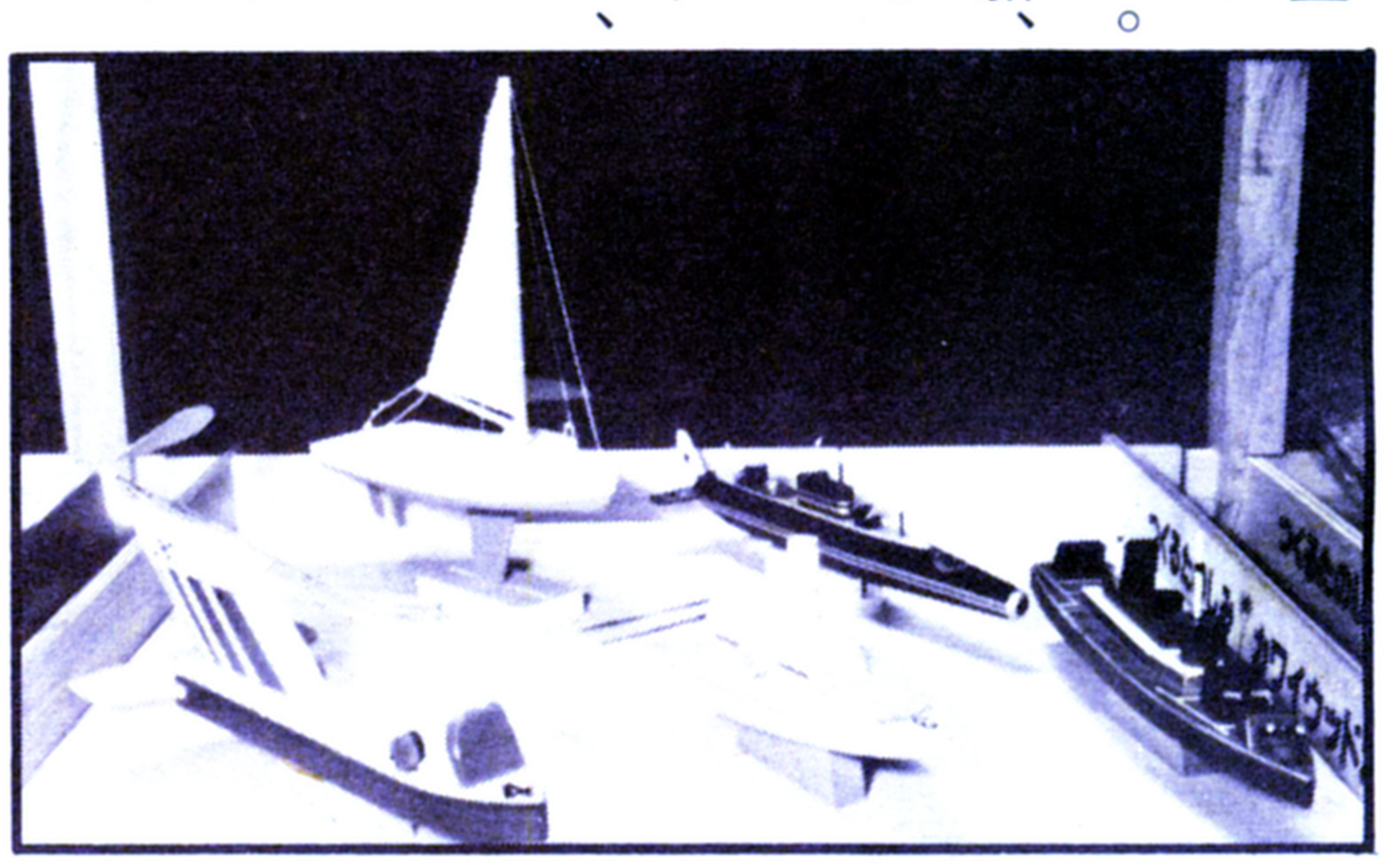
これがバトルアーマー・シリーズのパッケージだ



バトルアーマーの見本展示も

カワイはウッドホビーひとすじだ

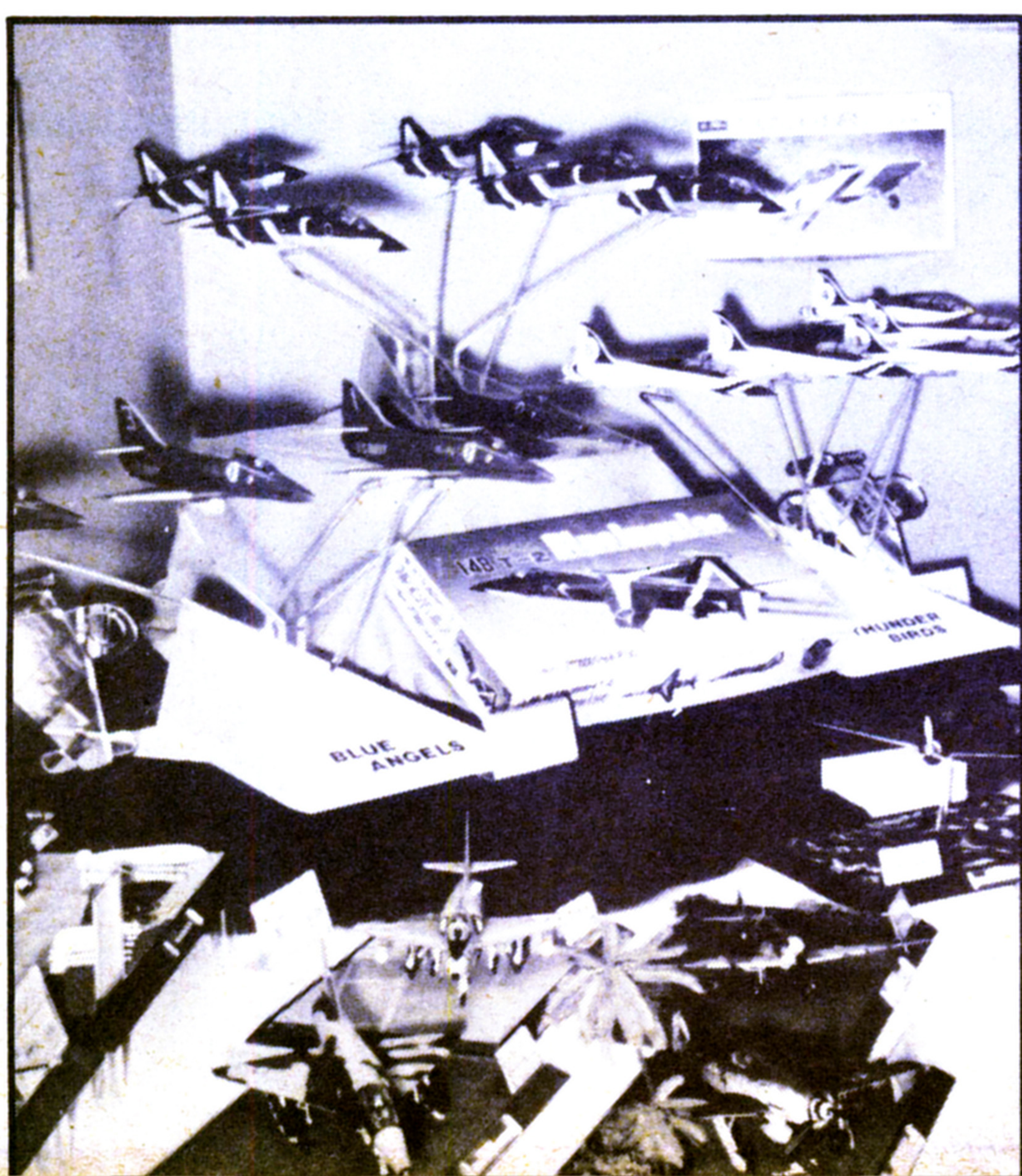
工作の楽しさを木工模型で与え続けてくれているのが、川合木工所のシリーズ。ベビープレーンから工作船、自動車工作といろいろあるけれど、木工ファン以外にも、その自由工作用アイテムは見逃せない。ブロンズ、ウッド、ホワイトとそろった乾燥固形化粘土などは、人形(フィギュア)改造やジオラマ造りにも役立つはずだし、ほかにも工夫してみよう。



これは工作船のいろいろ

フジミはオーソドックスなスケールもの

ブルーインパルスのディスプレイにひかれて寄ってみた、フジミ模型のコーナー。やはり一般のスケールもの中心なのだけど、ブロンズシリーズという、姫路城や東照宮のデラックスな建築キットも並んでいた。

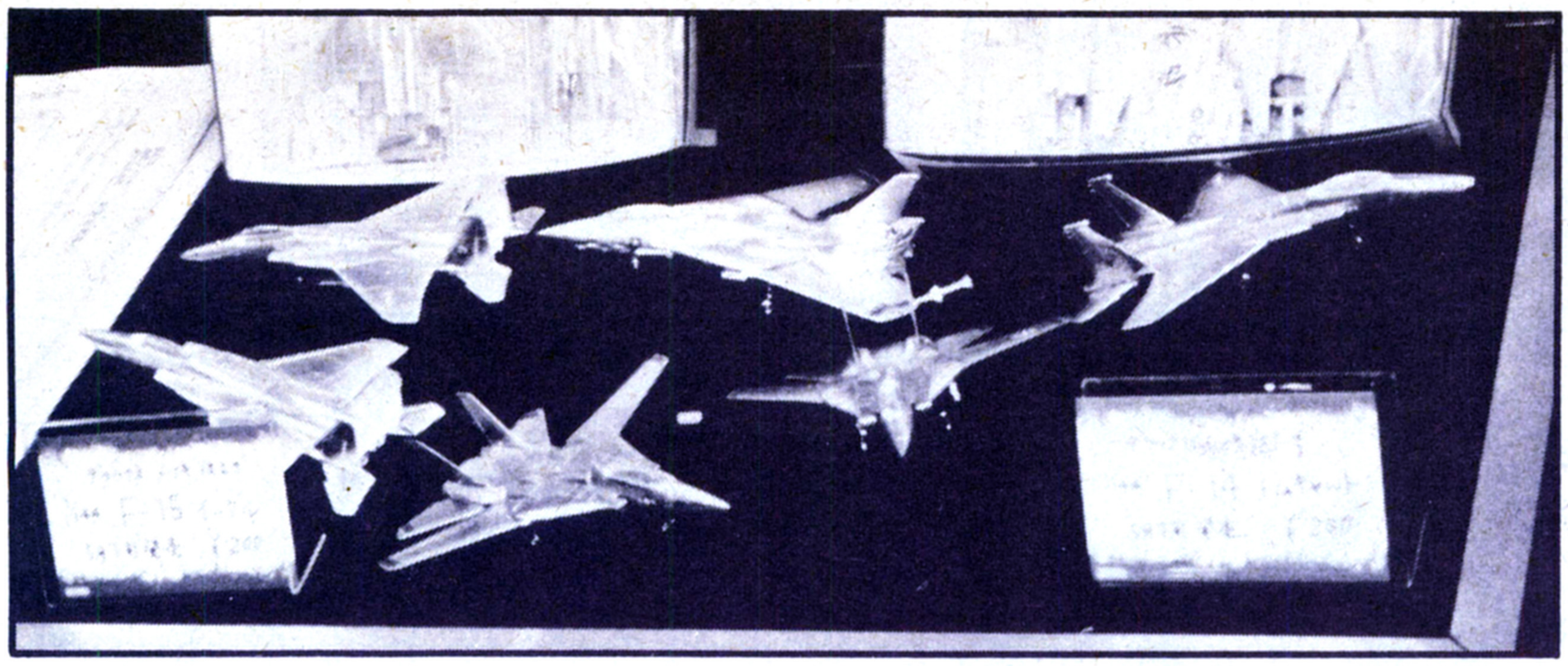


下には一般戦闘機の展示模型も



これがブルーインパルスのアクロバット・チーム

オオタキは、ゆとりのスケール



これはデラックスメッキのF-14とF-15。各200円

「プラスケールモデルでゆとり派人間」をテーマにするオオタキ、さすがにさまざまなスケールモデルがそろっている。おもしろかったのは、1/6サイクル・シリーズ。ようするに自転車のプラモなのだけど、ハンドル可動で車輪も回る精密ものなのだ。

煙を出す戦艦はクラウンだった



100円もの、スケールは1/144



100円の航空機シリーズ。パッケージもにぎやかだ



これが煙を出す戦艦シリーズ

息の長ーいアイデアもの、煙を出して走る戦艦シリーズを、クラウンモデルで見つけた。内部構造も展示されていたのでナゾも解明。ミニ戦闘機シリーズも、かつておなじみのものだった。

ミツワはカセットモーター



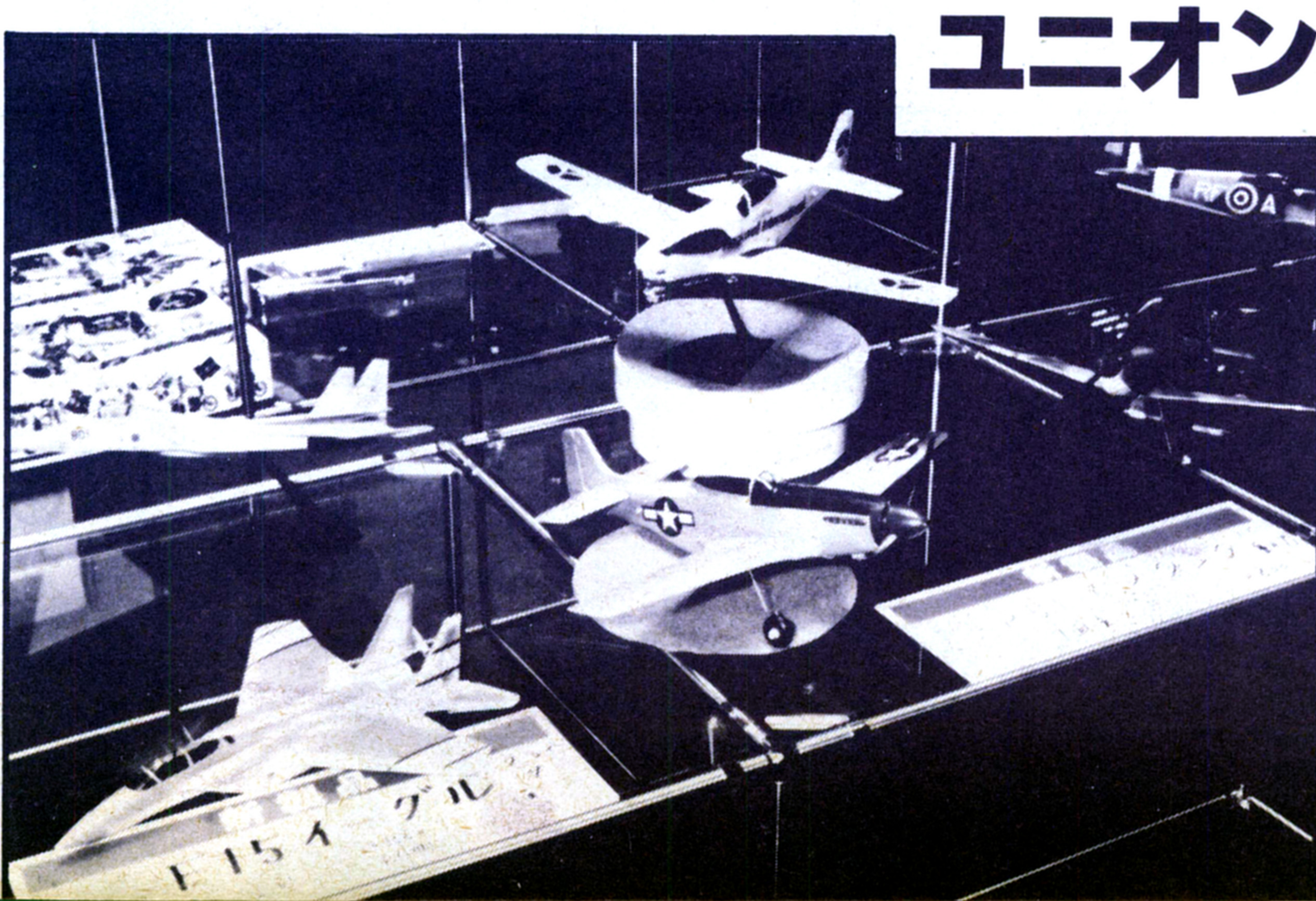
ミツワの「アイデア工作シリーズ」ミニ・パンフレット



リモコン戦車のデモンストレーション

ミツワモデルでは、アイデア工作シリーズをガイド中。ミツワのカセットモーターとファンを使ったもので、なかなか楽しい。展示コーナーでは、リモコンもので遊ばせてくれた。

ユニオンのF15は飛ぶ!?

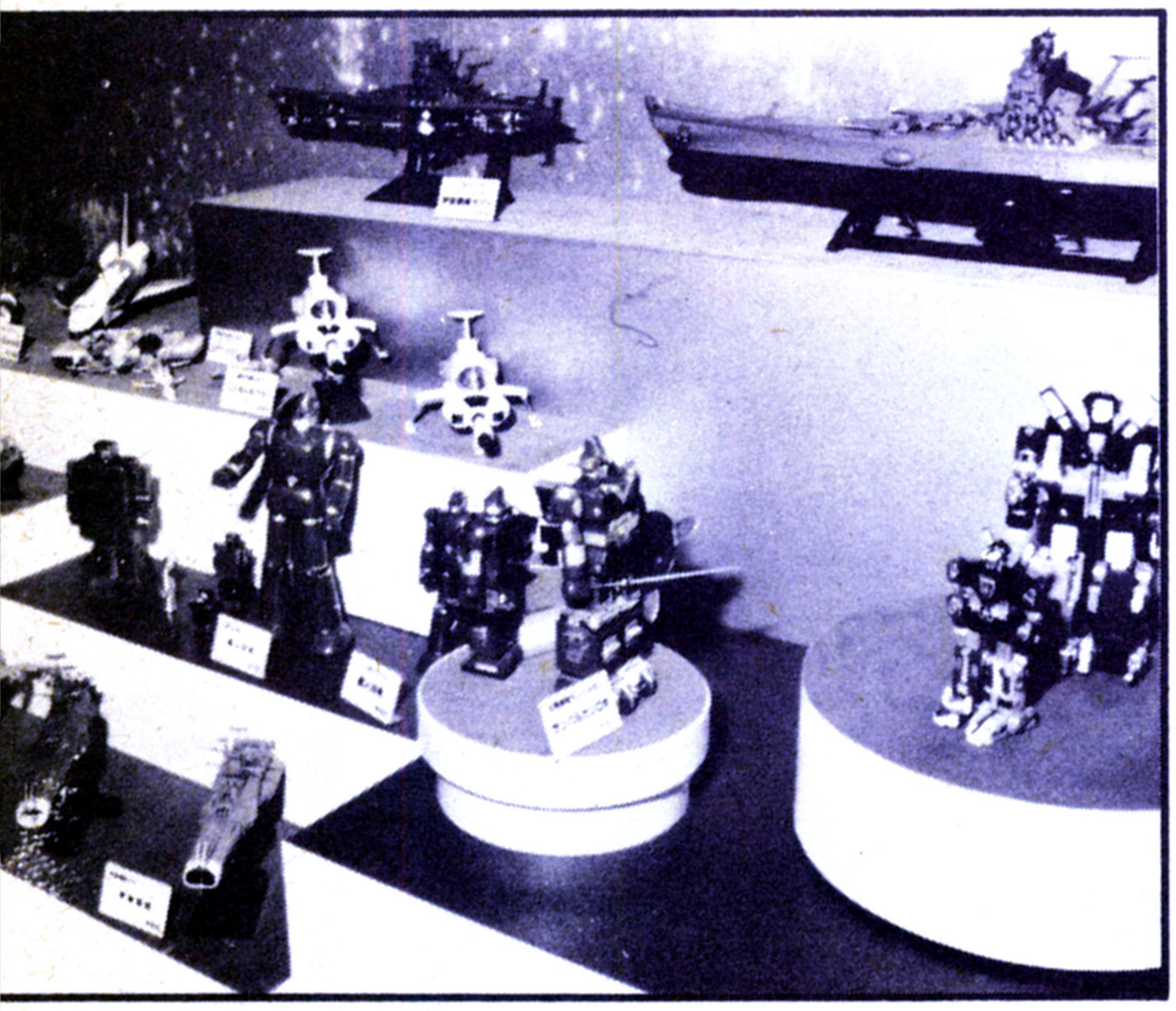


ライトプレーン競技大会なども行なっているユニオンモデルの新作を見て、ちょっと驚いた。プラモ然としたF15イーグルがグライダー、やはりプラモ然としたP51ムスタングがゴム動力で、そのまま空を飛んでしまうのだ。写真を見て、そんなに軽く見えるだろうか……!?

'82バンダイグループフェア

(サンシャイン文化会館　2月3・4日)

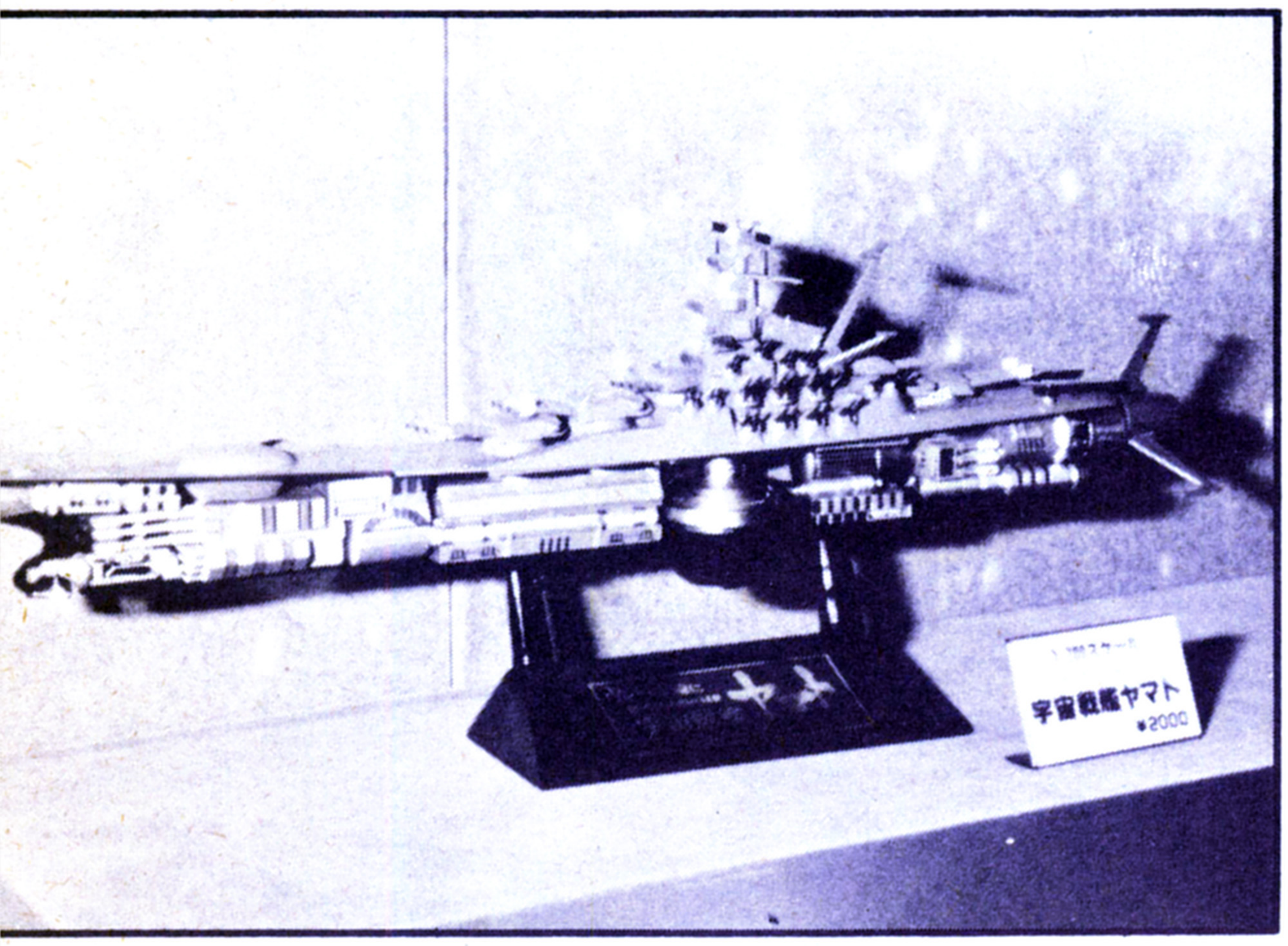
バンダイフェアは、プラモや玩具のバンダイ、超合金のポピー、ファンシー商品のセレンテ、幼児向け玩具のマミートで構成されるバンダイグループの見本市だ。キャラクターものが中心で、毎年早春に開かれるため、その年のキャラもの人気の動向をうらなう意味でも、注目されるイベントなのだ。



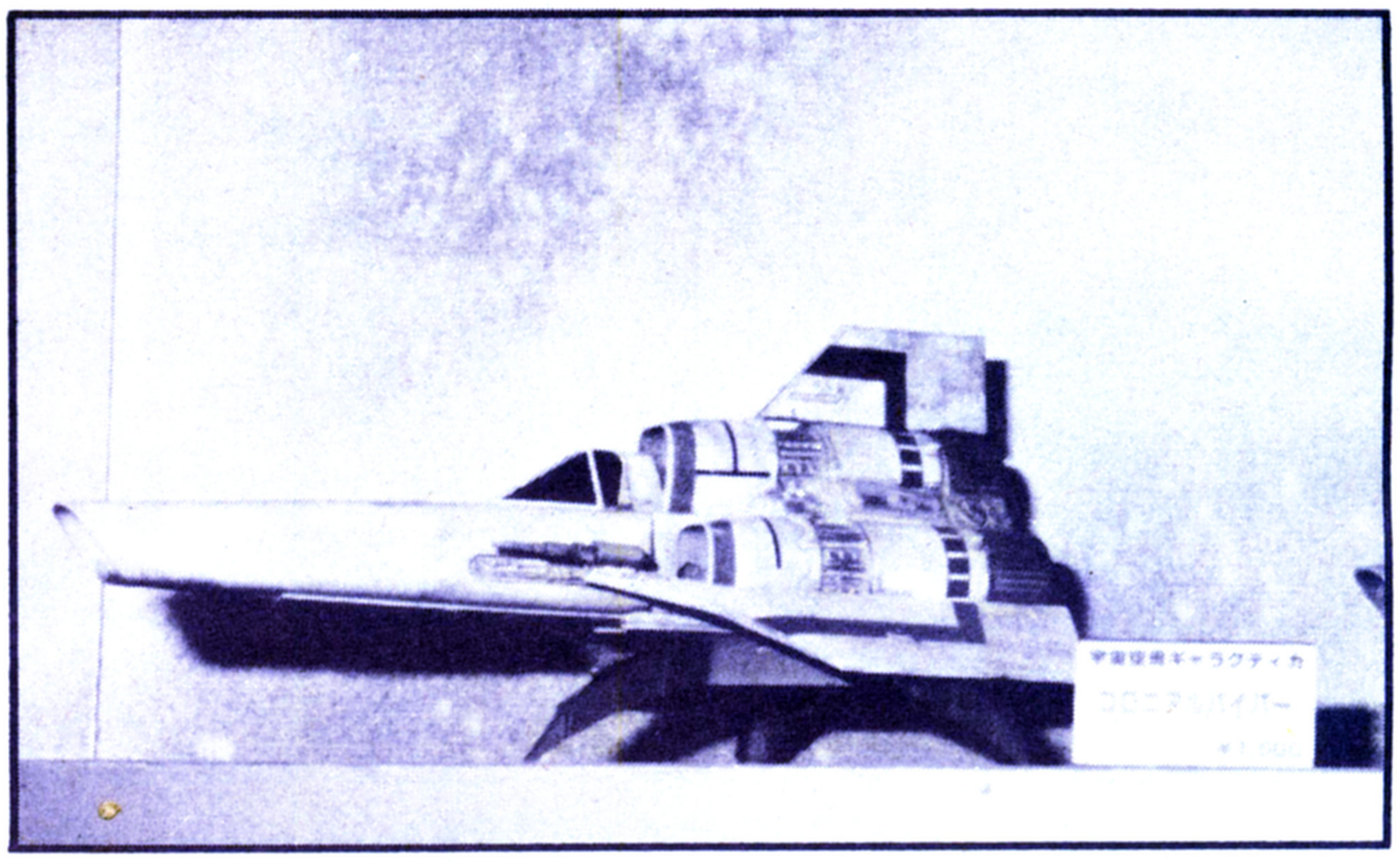
鉄人28号やゴールドライタンなど、アニメキャラもズラリ!



入口には、ゴーグルVのメンバーがお出迎え!?



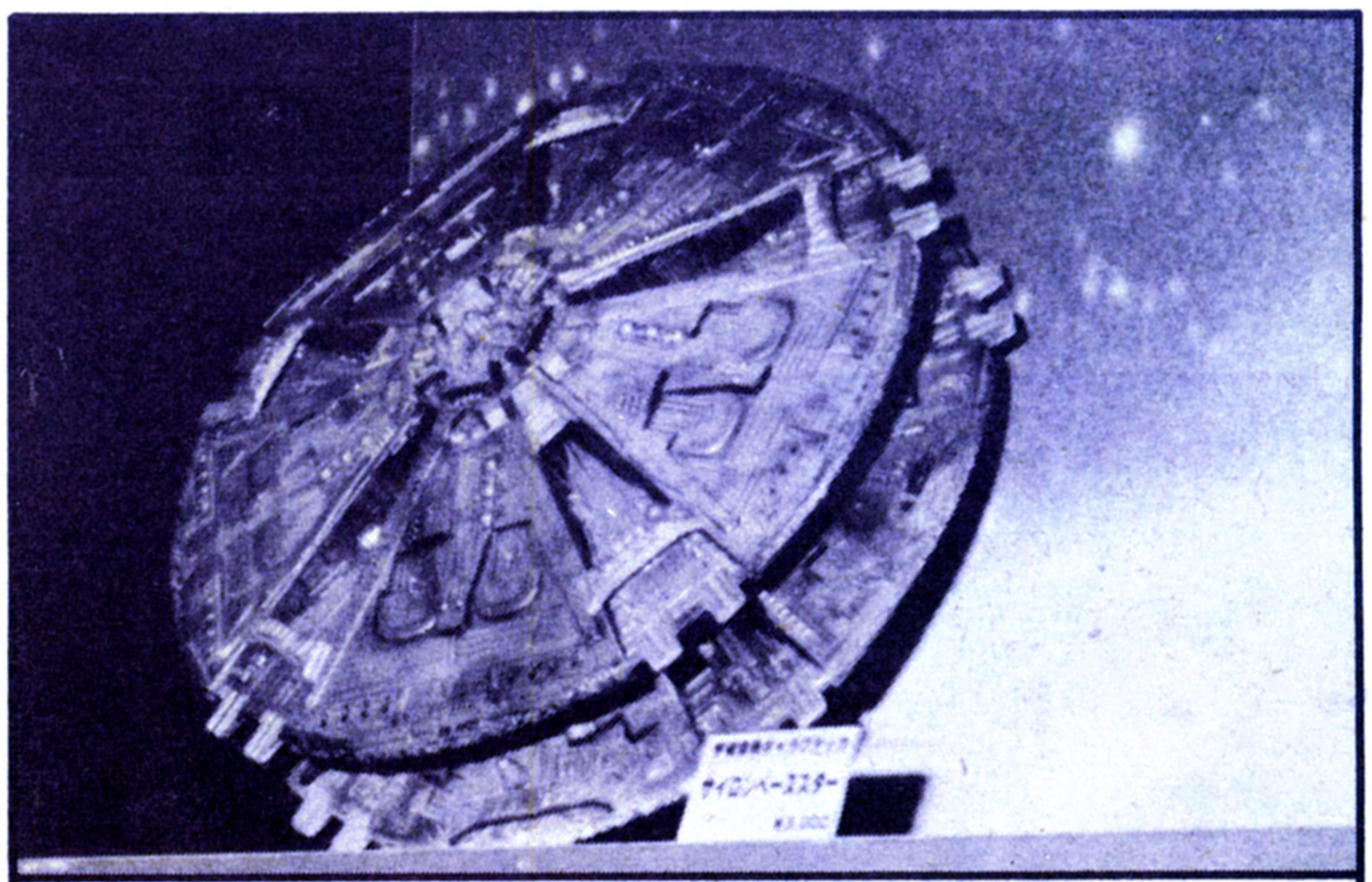
メカニックモデルの名作、1/700スケールの宇宙戦艦ヤマト



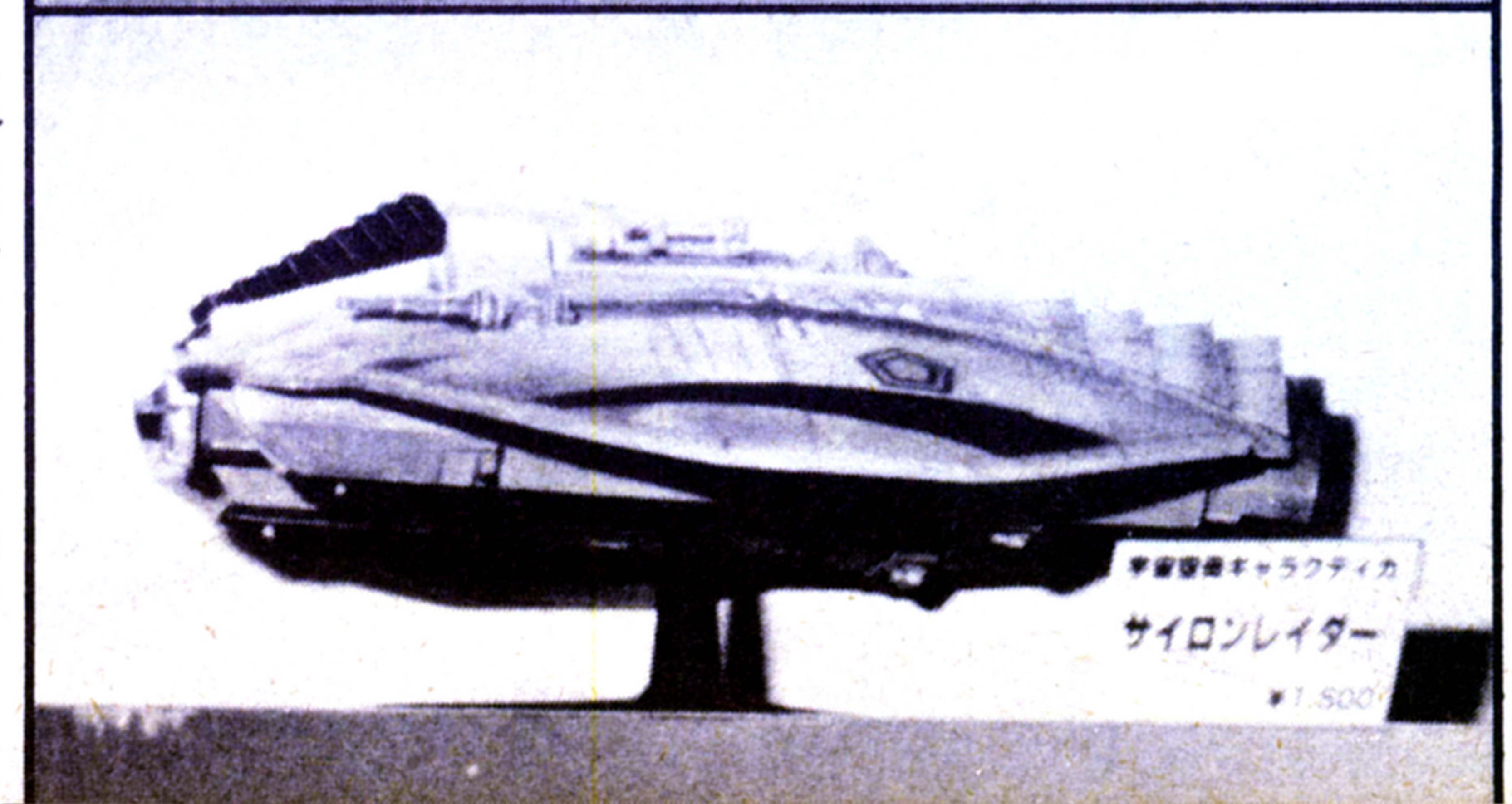
「宇宙空母ギャラクティカ」のコロニカルバイパー(¥1500)



ガンダム以前のヒット作、ヤマト・シリーズ。これは地球旗艦アンドロメダ



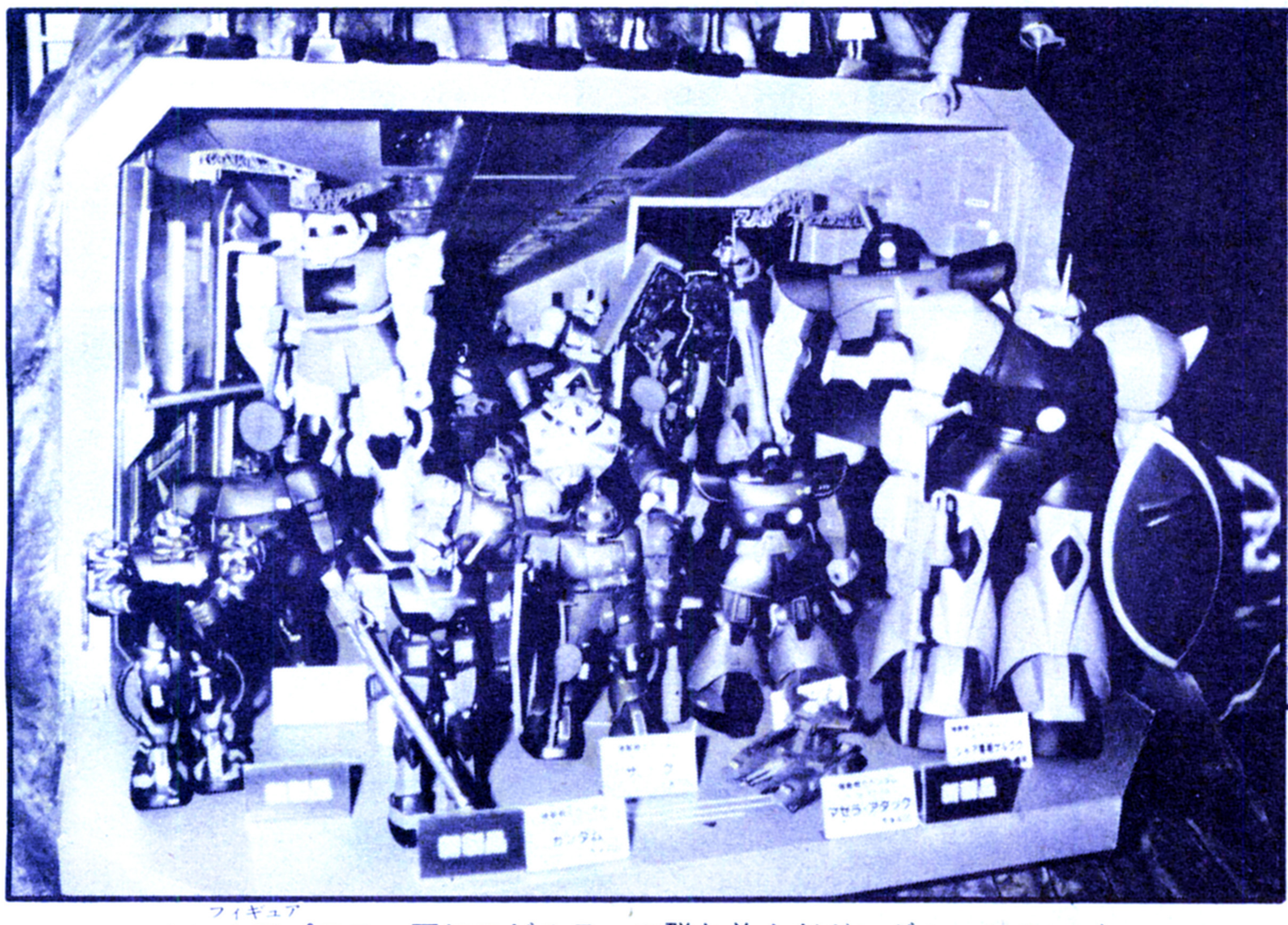
同じく、敵メカのサイロンベーススター(¥3000)

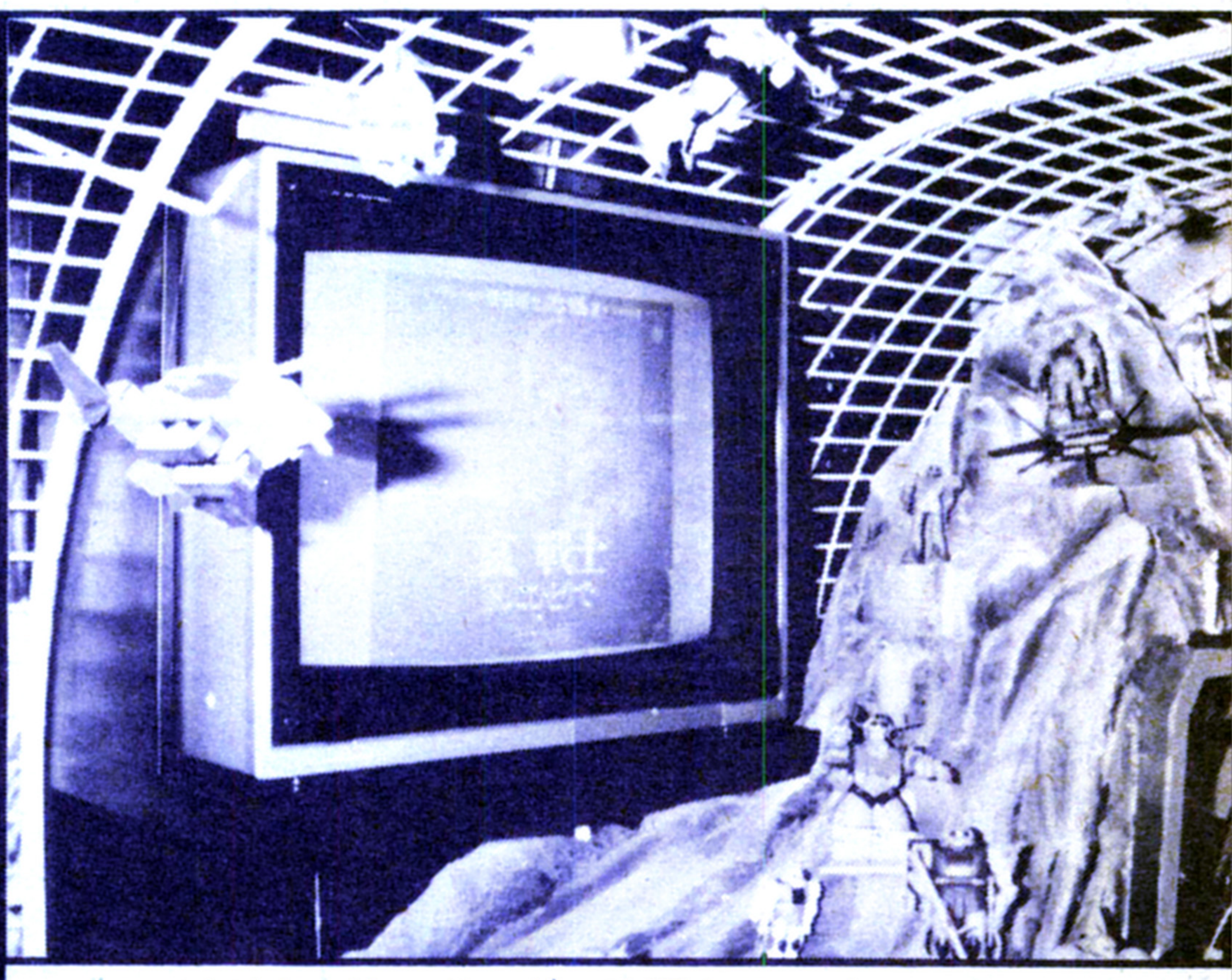


これもギャラクティカのサイロンレイダー(¥1500)

このバンダイフェアは、プラモ見本市などと違って一般公開日がないため、残念ながらファンは顔を出すことができない。買い手相手に集中したイベントなので、その分、お客さん（プラモ店など）の目は真剣だ！

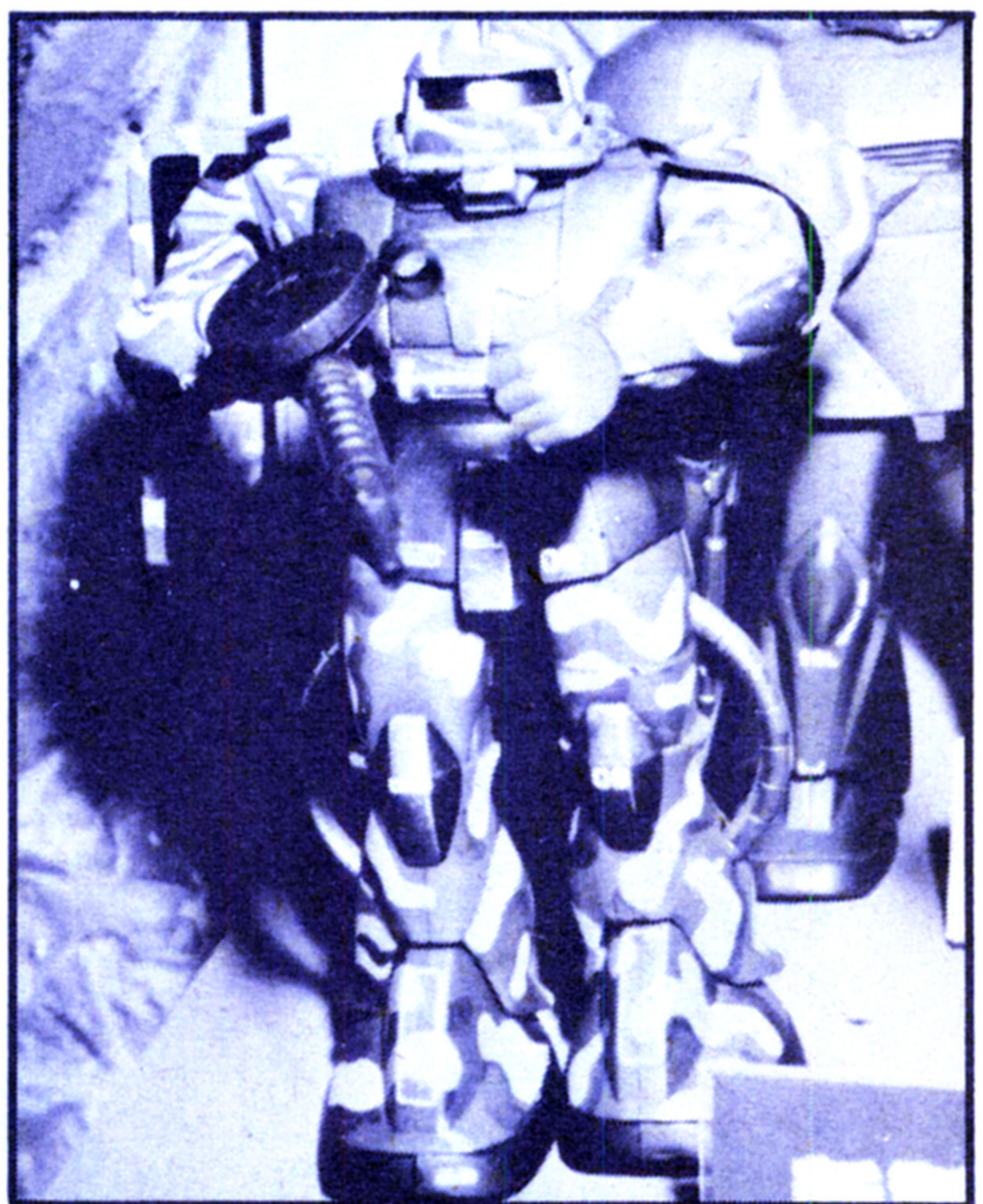

この時人気の絶頂だったガンダム・プラモは、製造中止するキットが出たりで品不足の売れ行き


上に人形（フィギュア）プラモ、下にモビルスーツ群と並んだガンダム・シリーズ


ビデオでは、ガンダム映画をアッピール



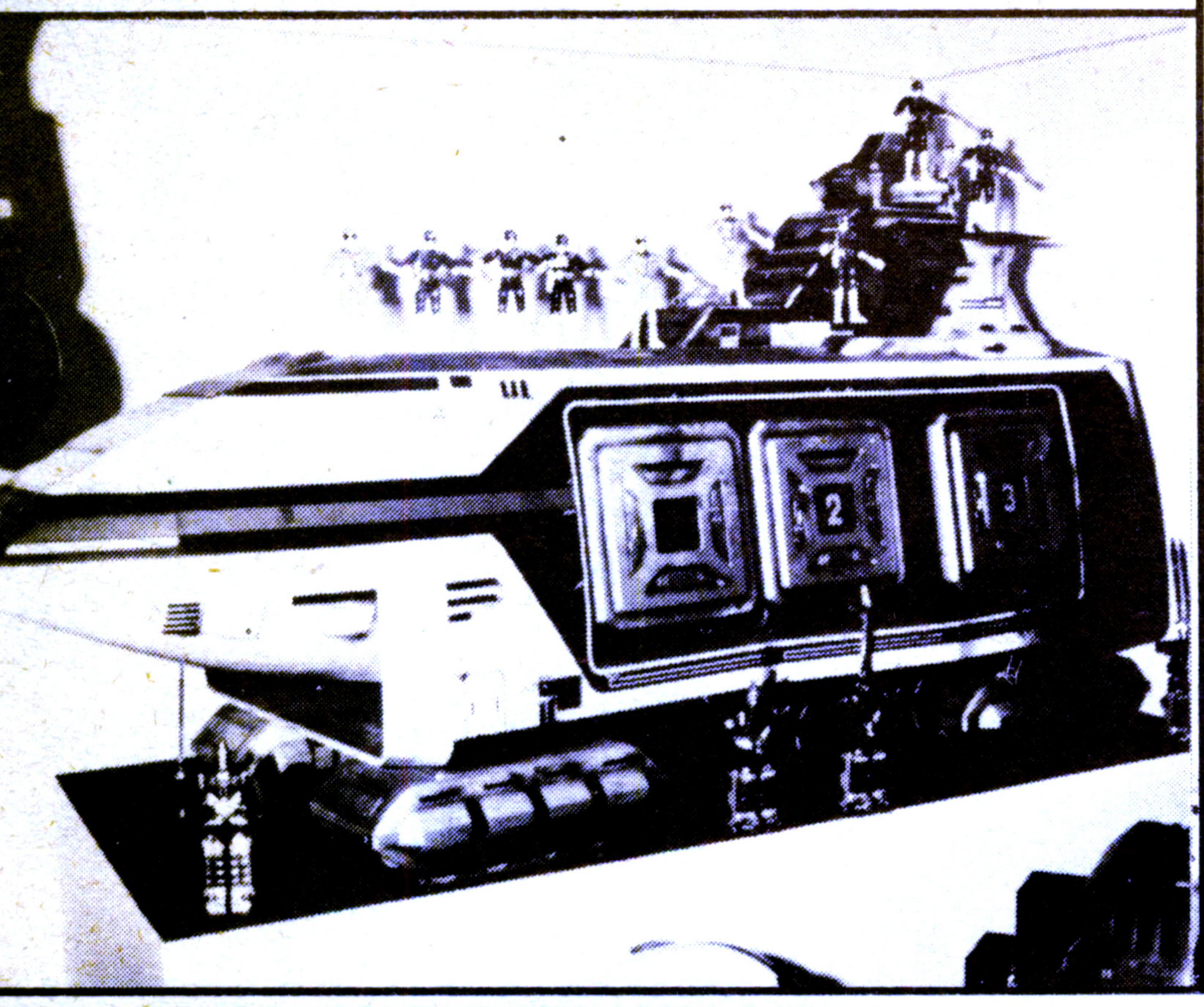
すでにこの時、ザブングル・シリーズの木型見本も発表されていた！

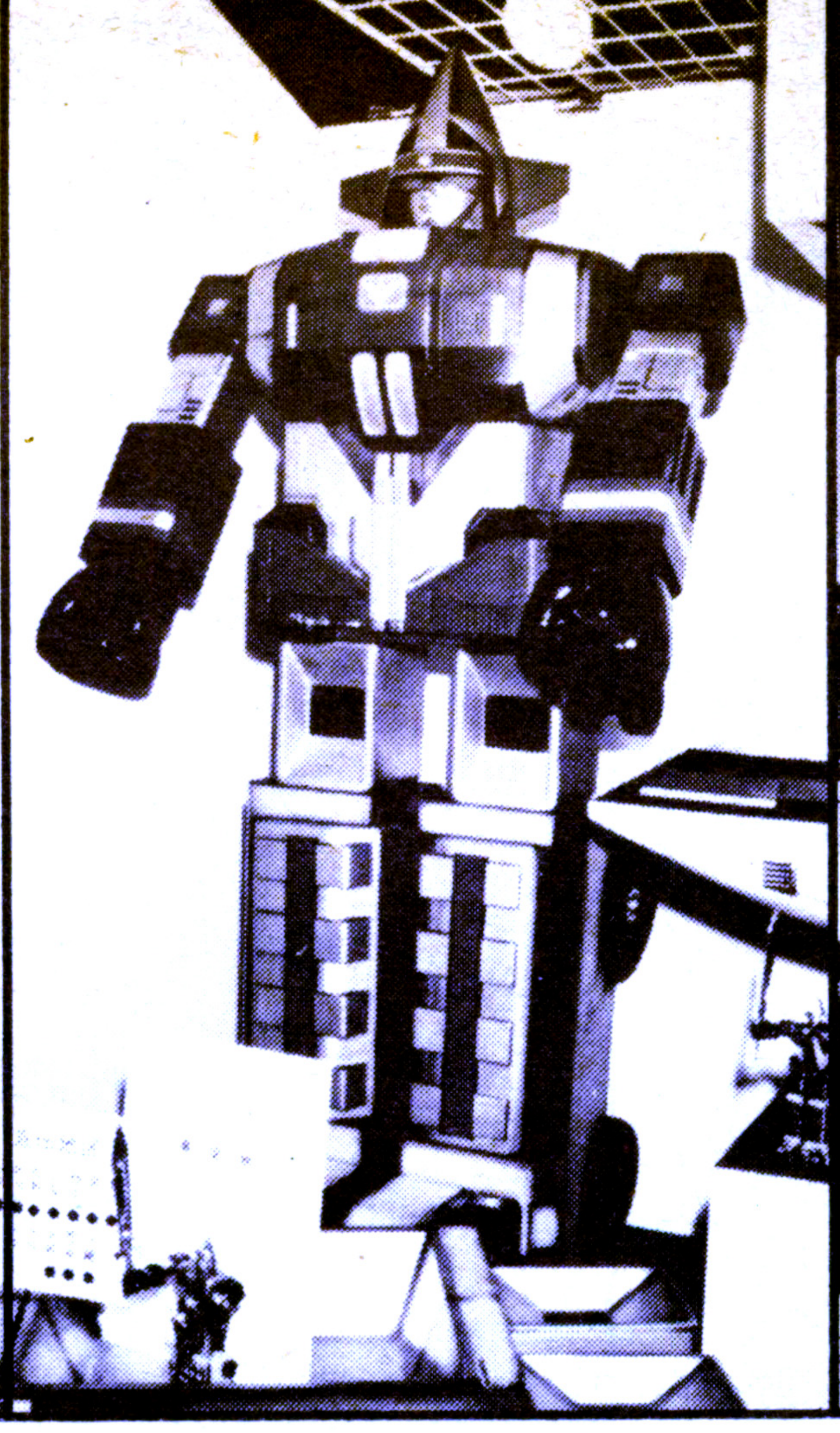

この時は新製品がぞくぞく発表された！



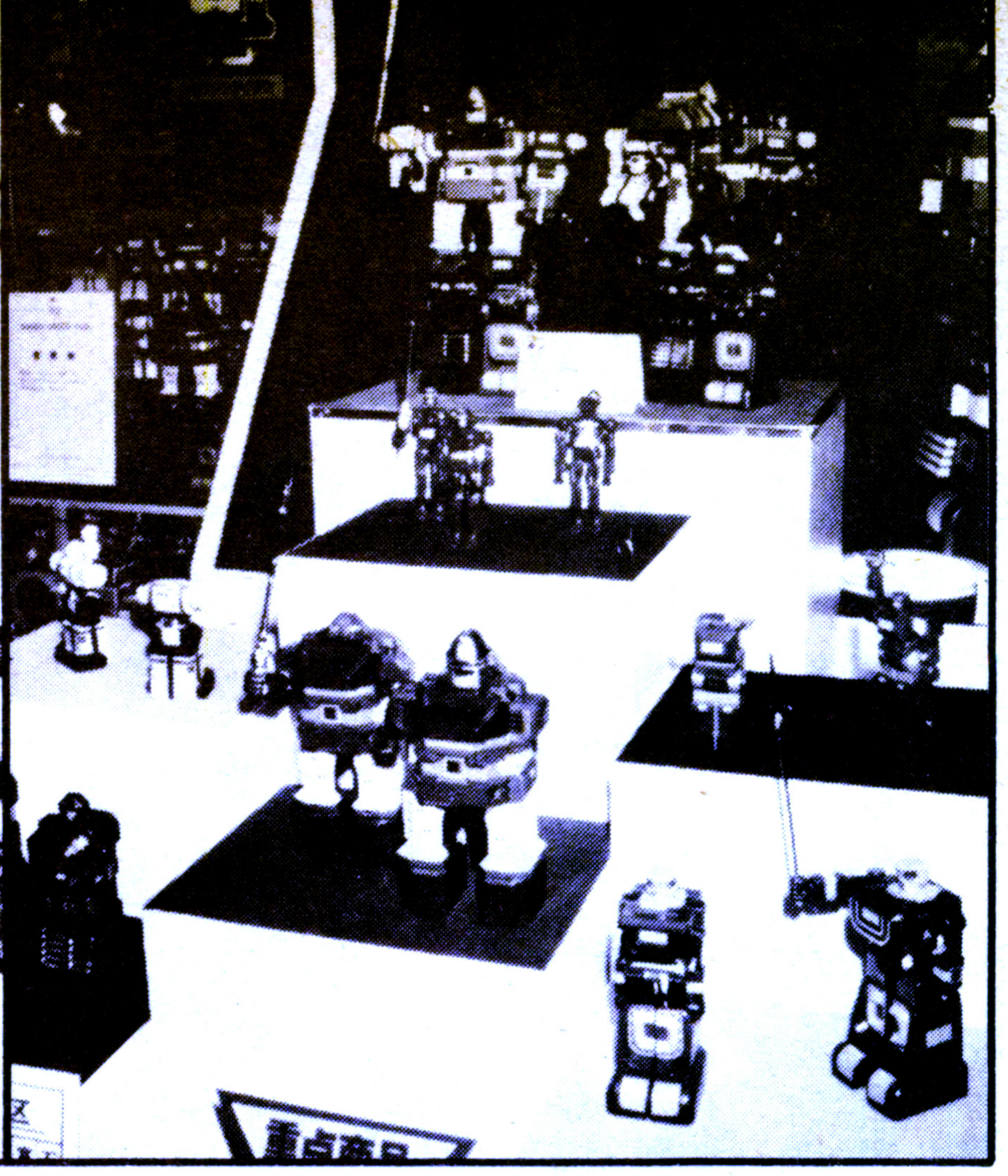
モビルスーツだけでなく、マゼラ・アタックなどのメカ群も…

実際に番組に使用されたらしいゴーグルシーザー！

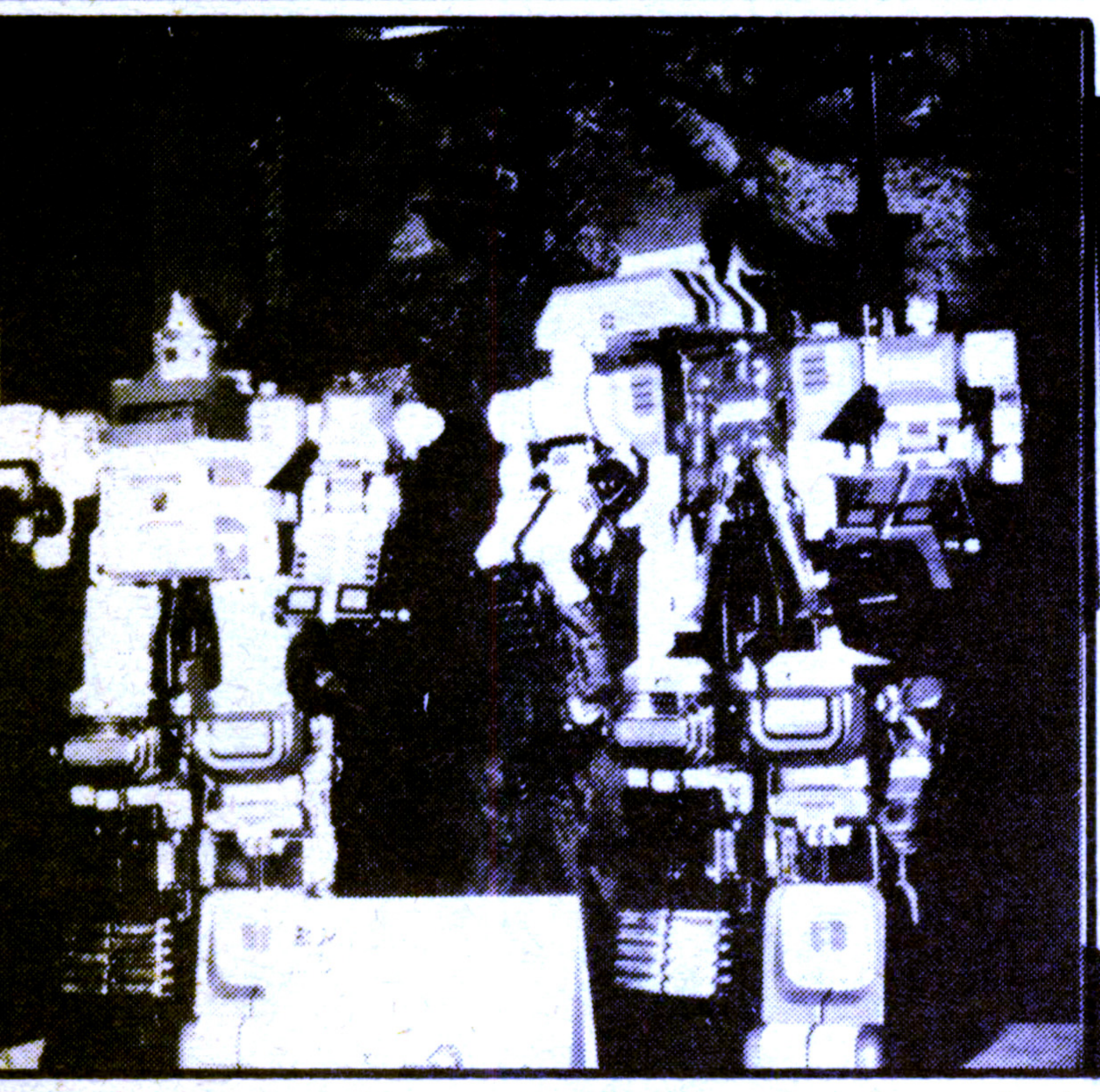




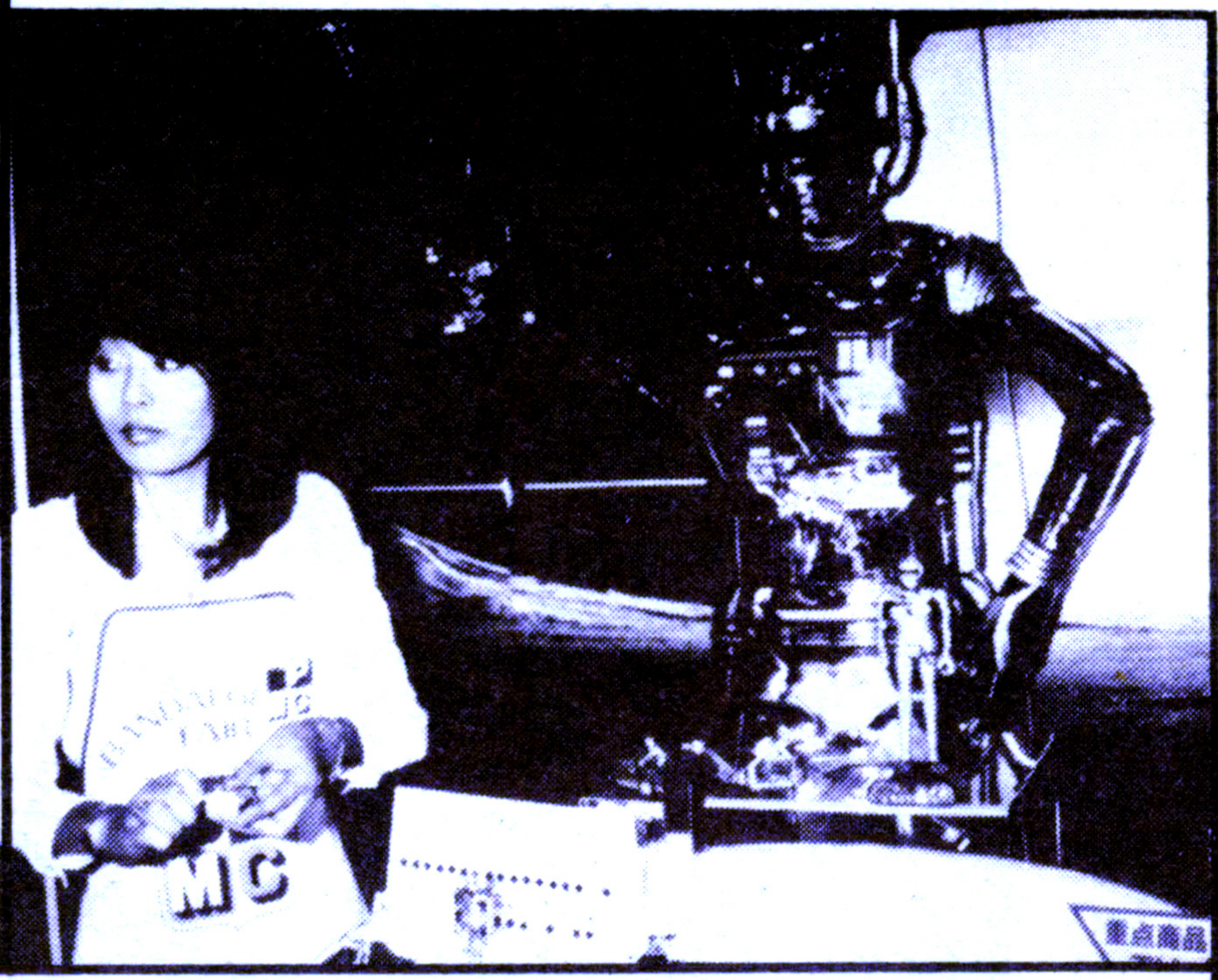
巨大ゴーグルロボも客集め！



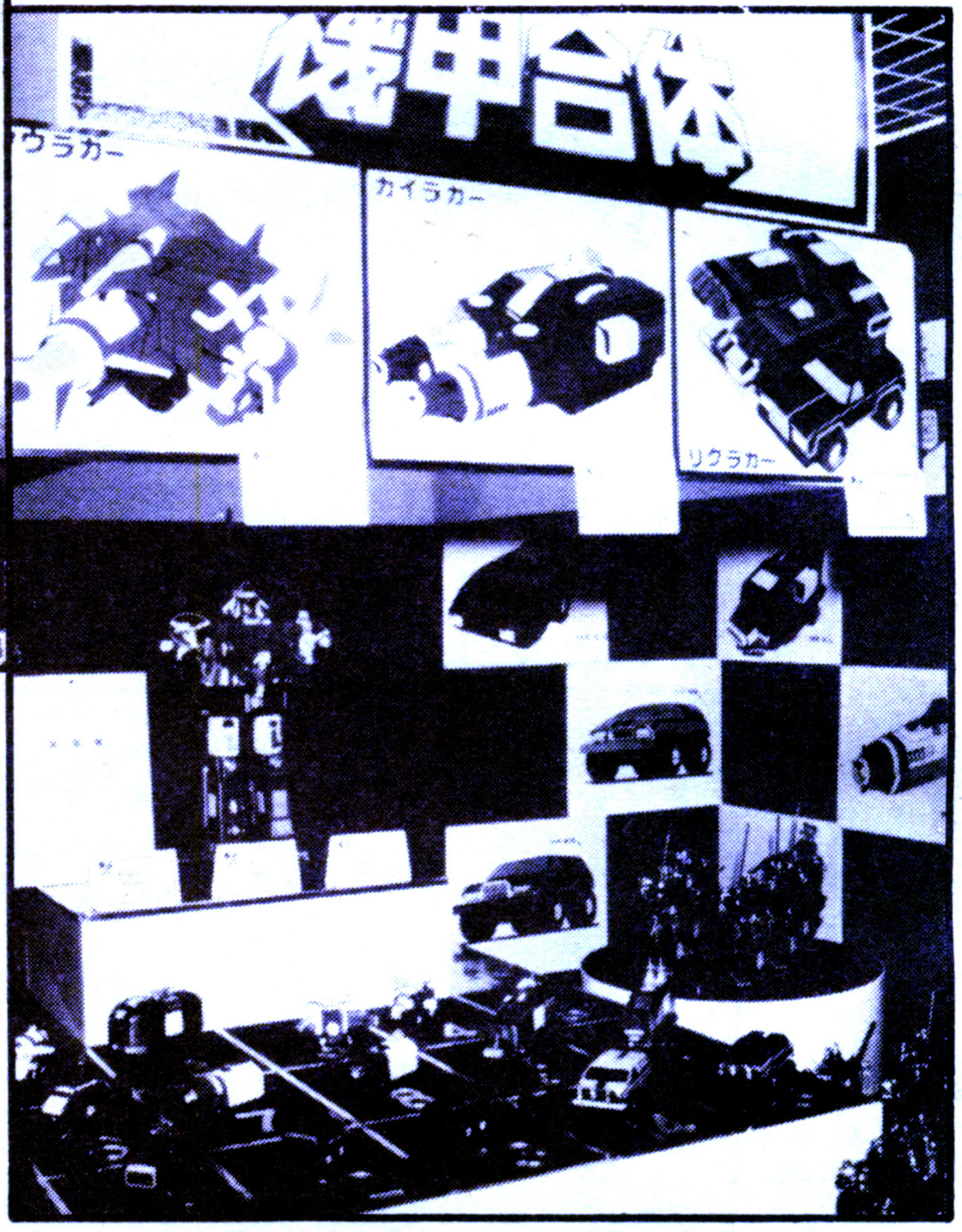
こちらはおなじみ超合金シリーズ、毎年さまざまなロボットが誕生する



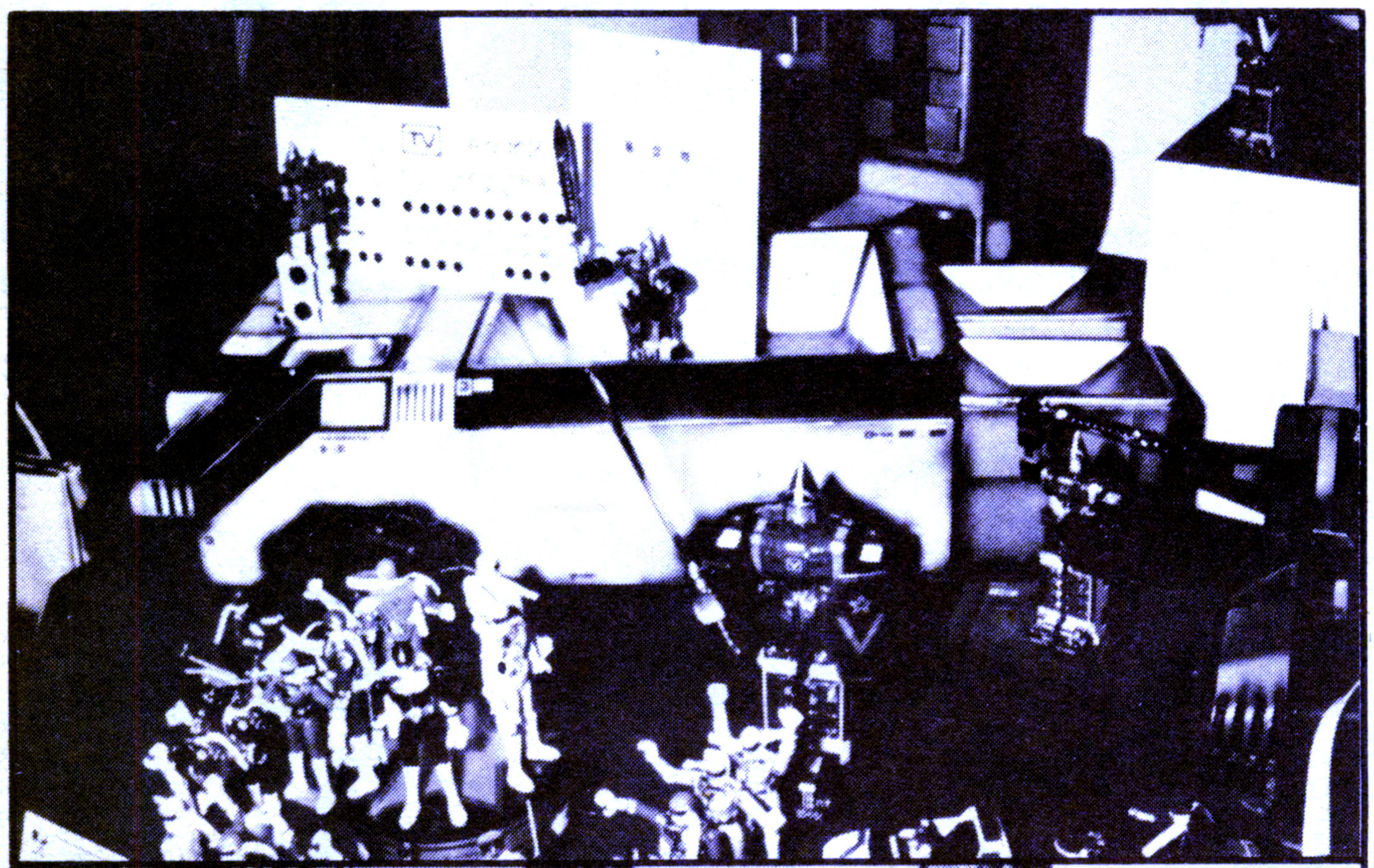
これは六神合体ロボのゴッドマーズＤＸ超合金



宇宙刑事ギャバンも売りこみ中!?



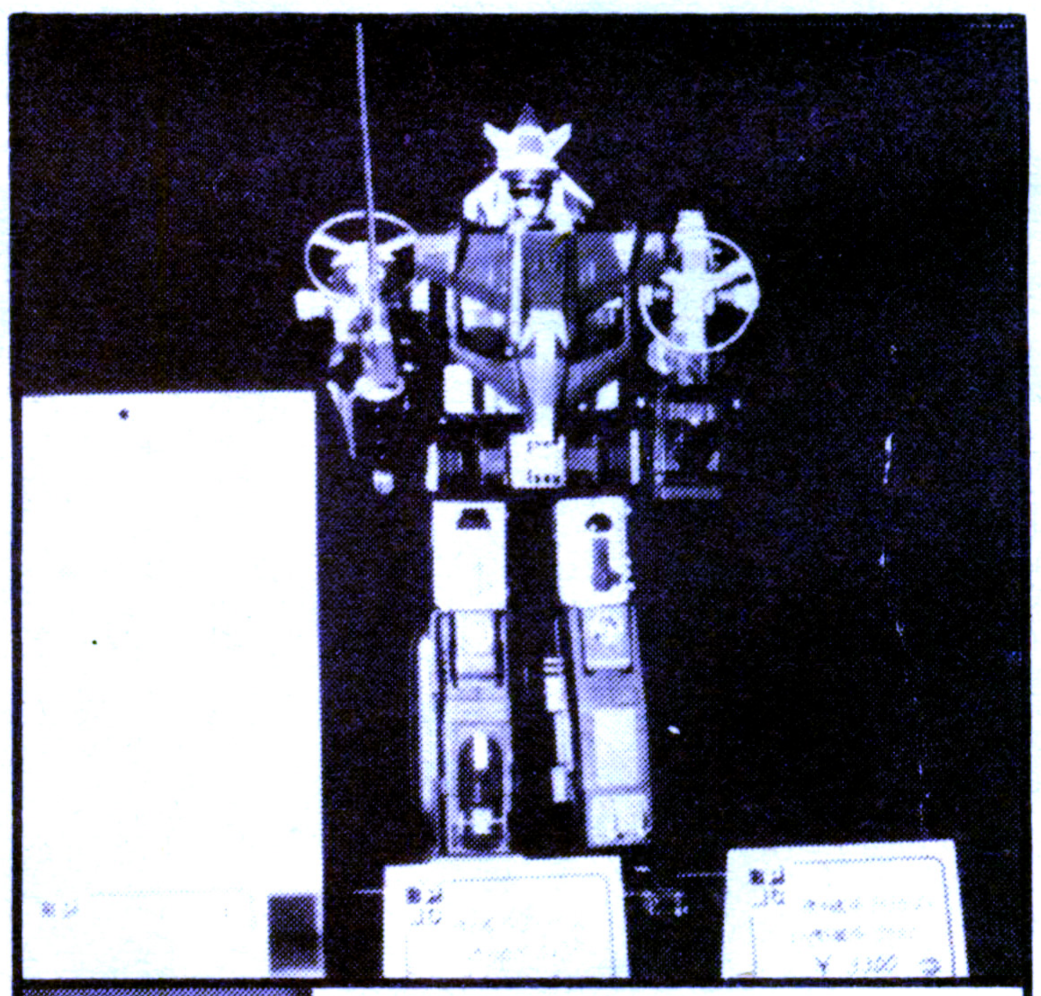
15体合体のダイラガーは品数も豊富だ



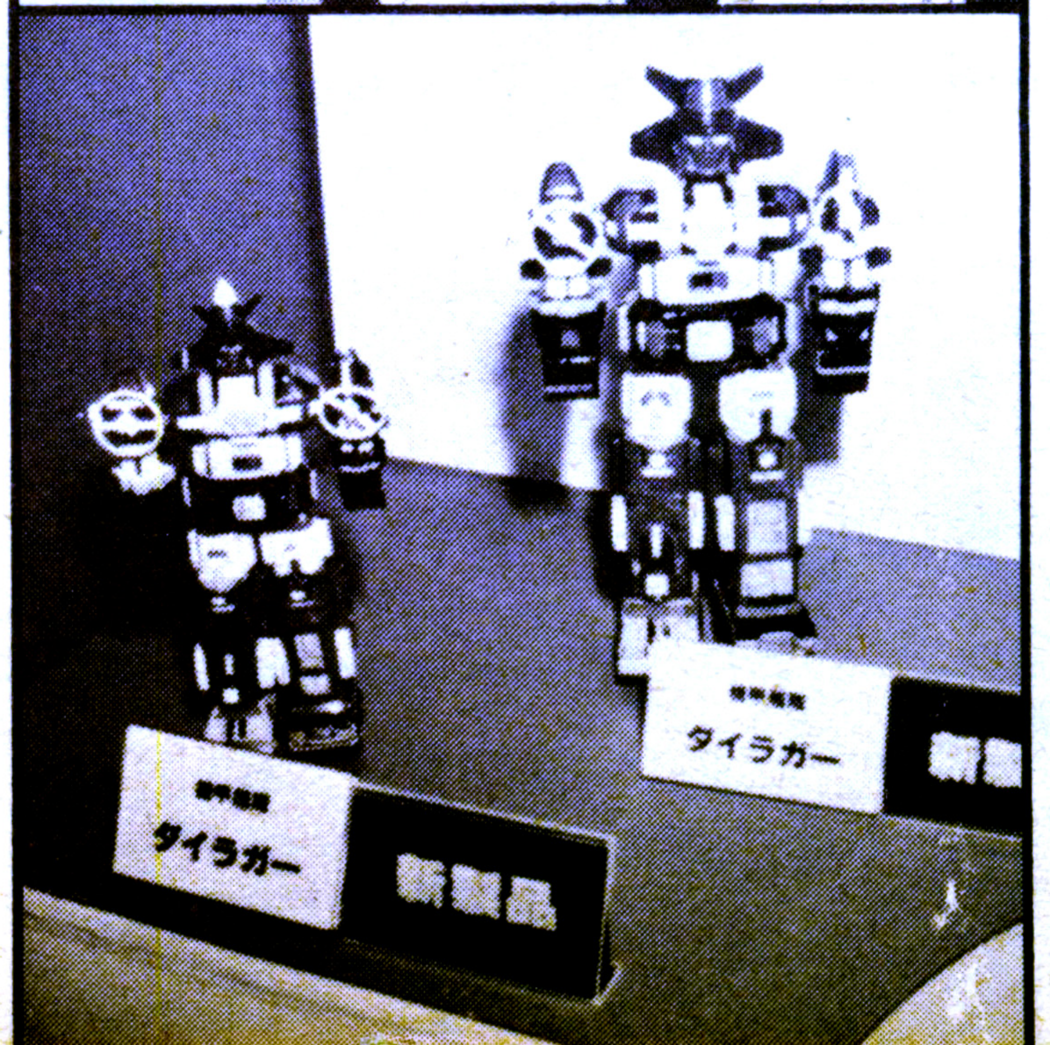
ゴーグルロボをかこんで、ゴーグルVキャラとメカ群



これはオリジナル、ロボットが乗物に変型するマシンロボ・シリーズだ



機甲合体のダイラガー



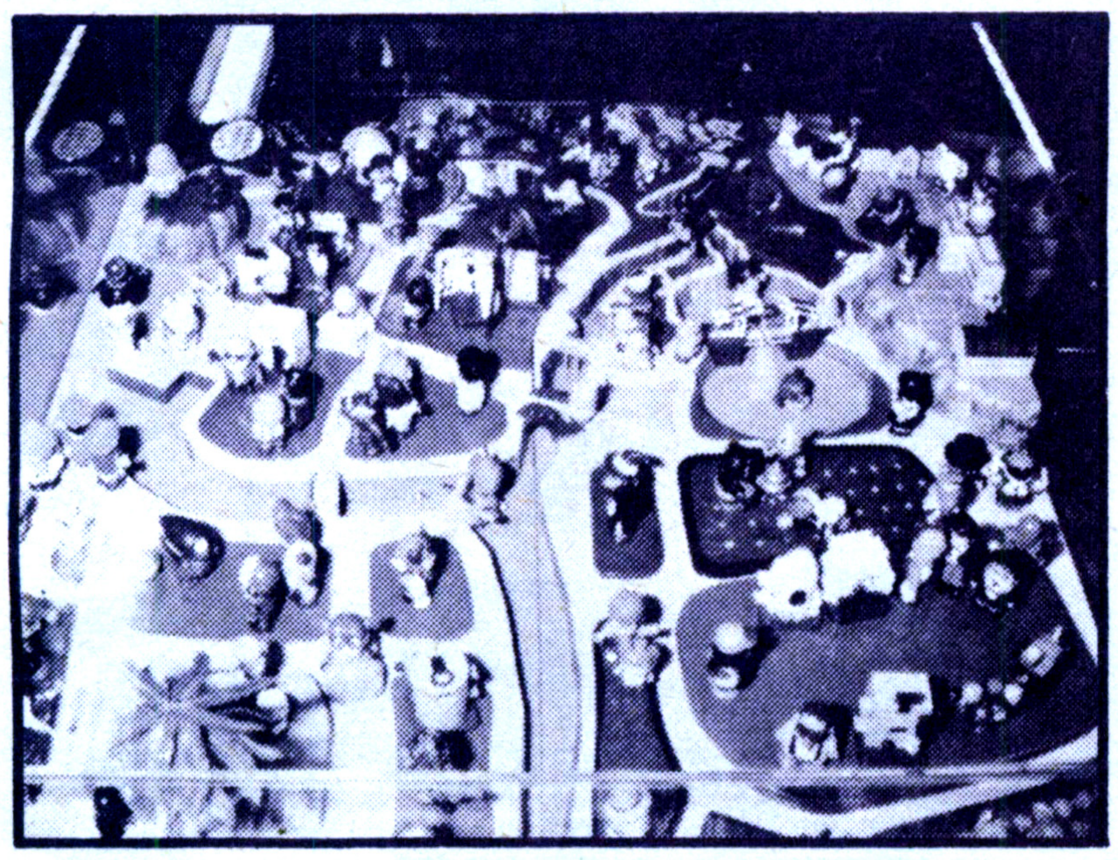
これもダイラガーのシリーズだ



もちろん、カプセルおもちゃの消しゴム人形も、ペイント遊びだってできる



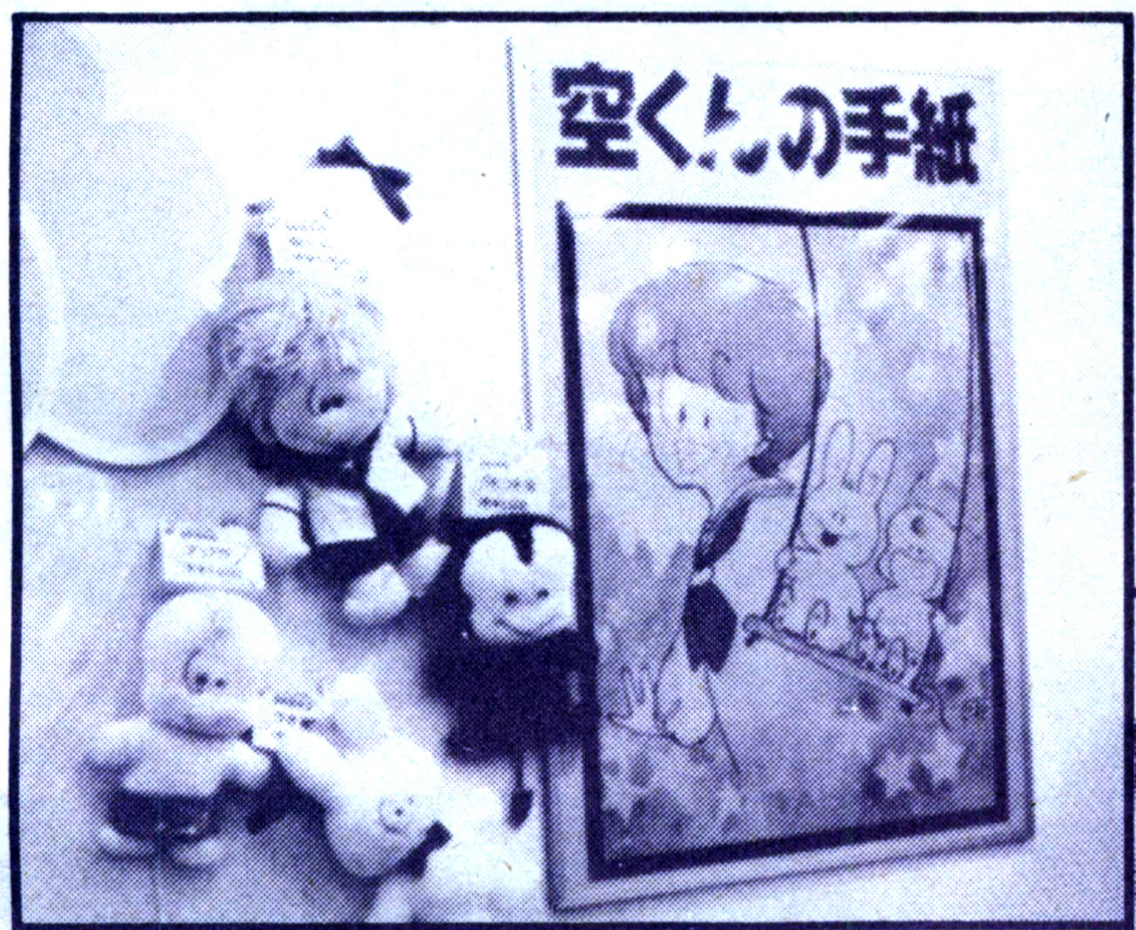
女の子相手では、「Dr.スランプ」アラレちゃんの大ヒットも忘れられない。これはオール・キャラのペイント人形



これもジオラマ!? ペンギン村のディスプレー



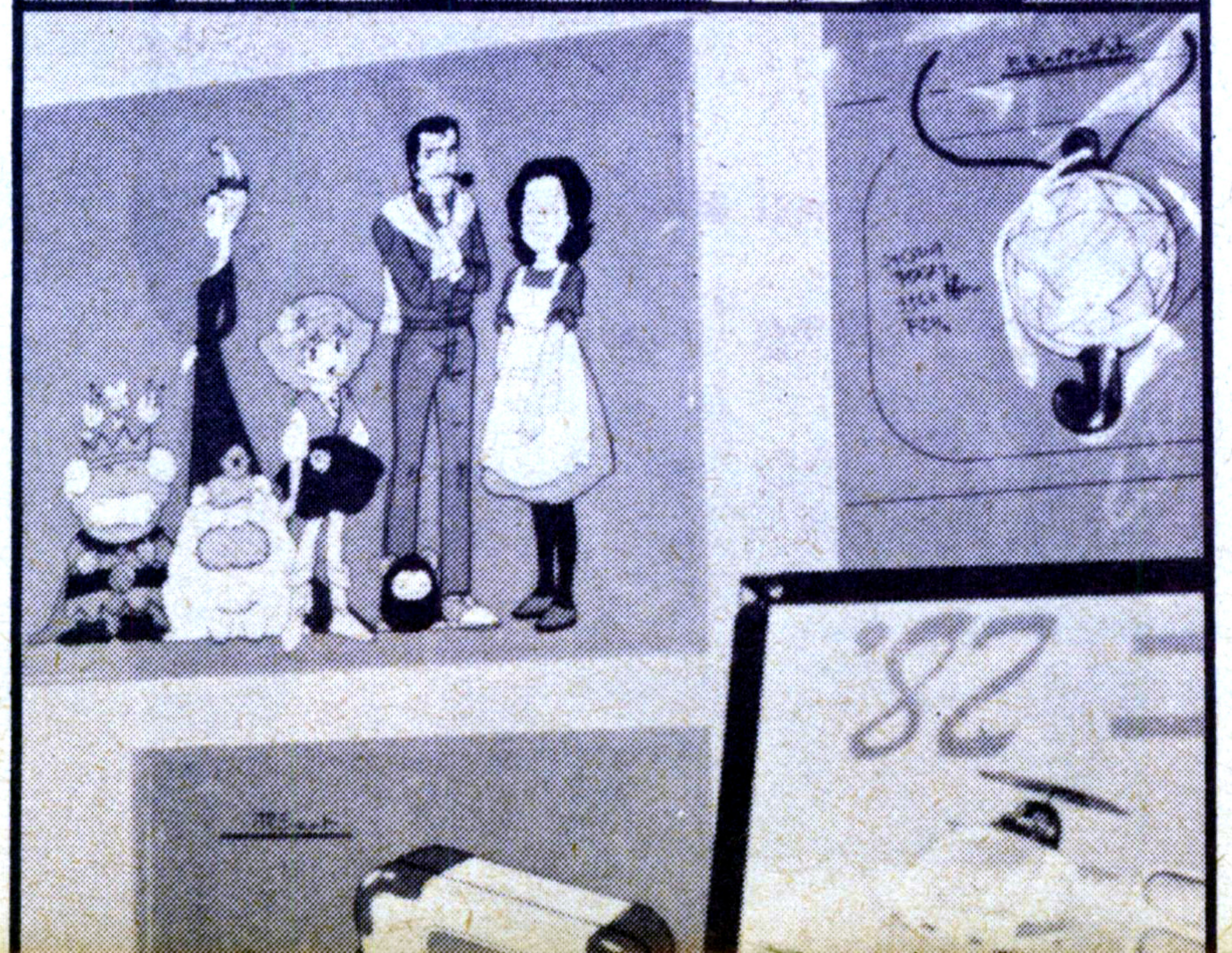
セレンテのスペースにも、スランプ・キャラはぞくぞく



少女マンガより「空くんの手紙」キャラもかわいくデビュー



早くもこの時、「南の虹のルーシー」のキャラ製品見本が出ていた



ミンキー・モモも、もうセルで顔見せ♡



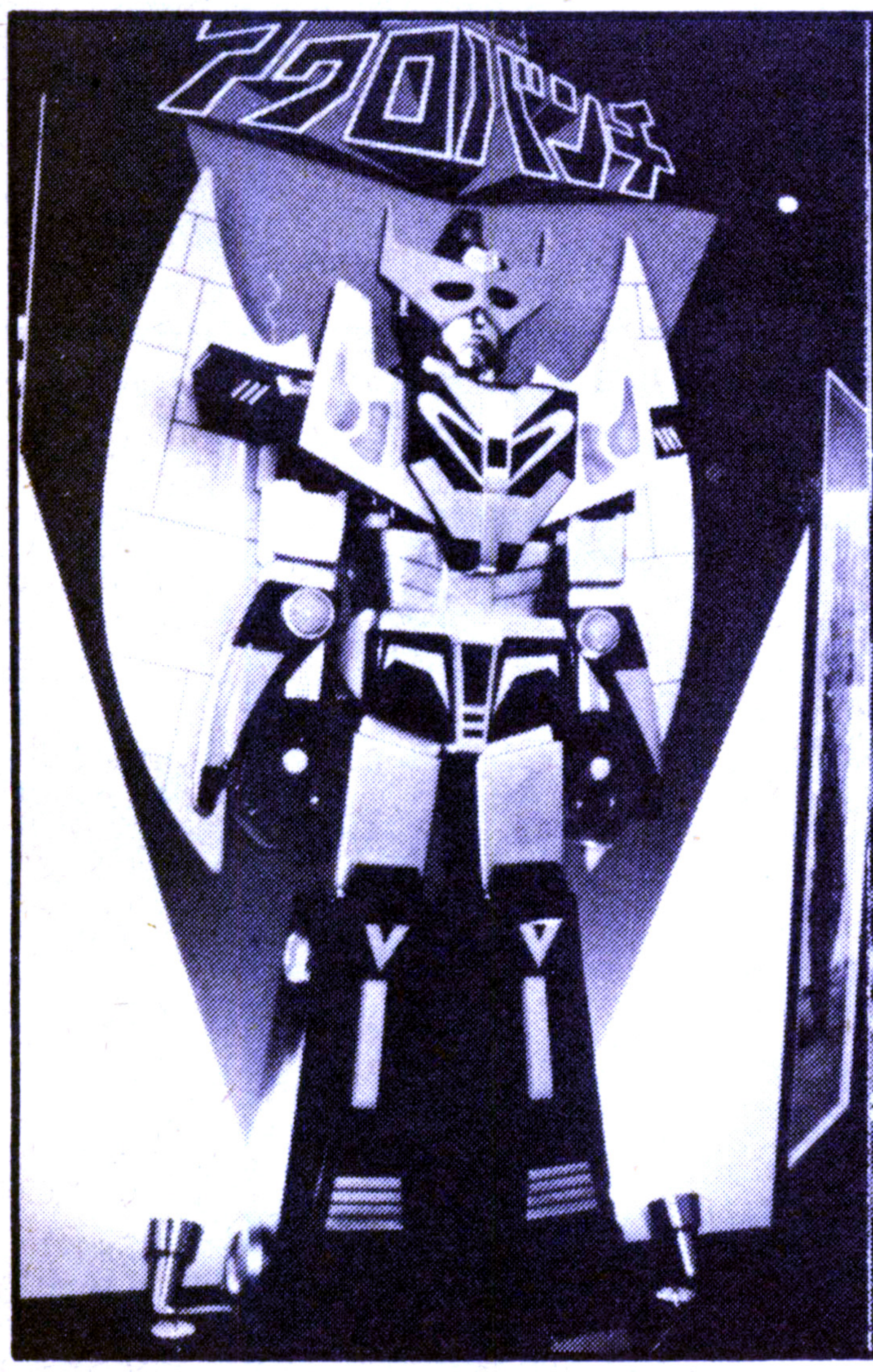
ヌイグルミ・コーナーには、ジャリん子チエ軍団も

'82東京おもちゃショー

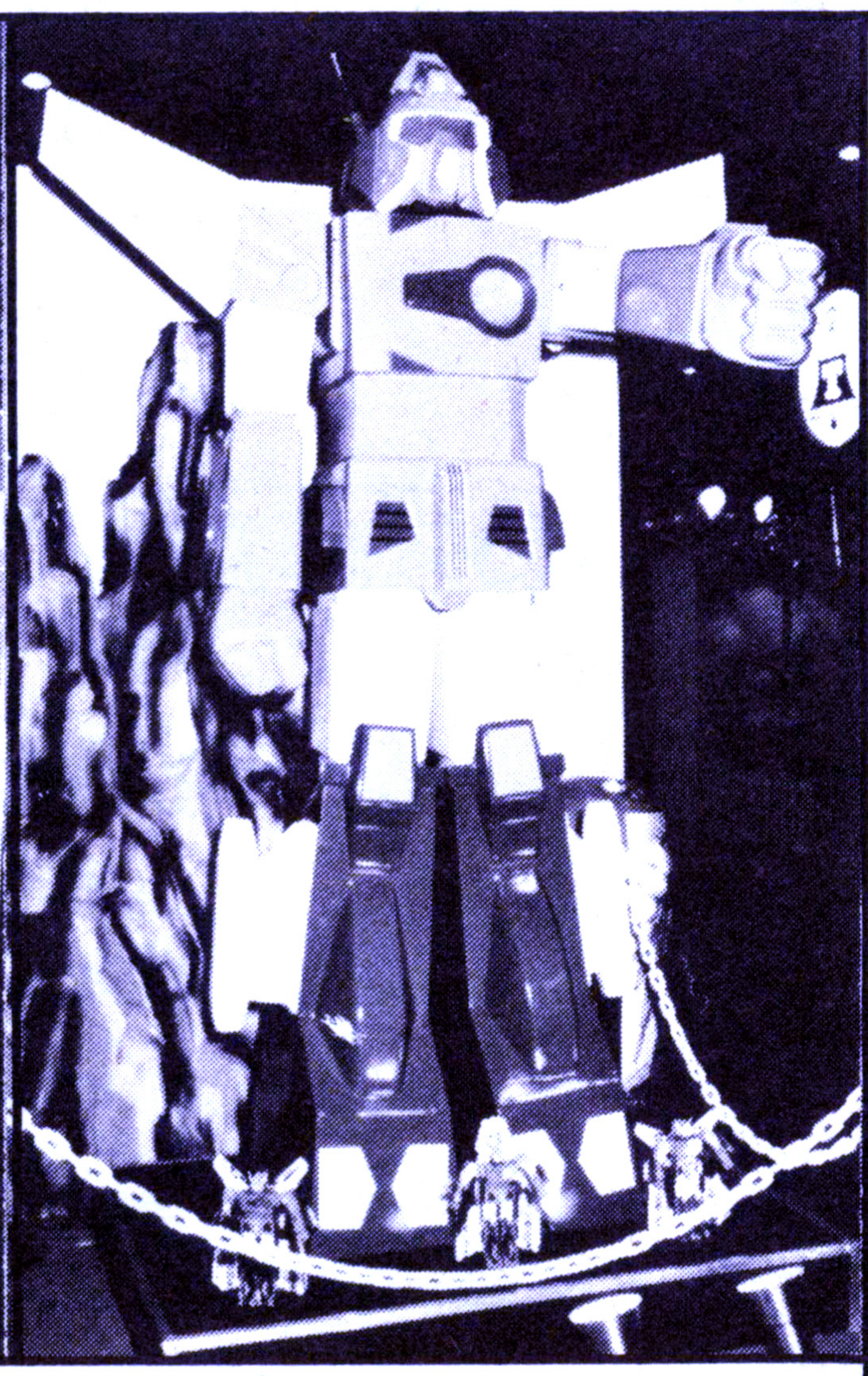
（東京晴海国際見本市会場　6月3～6日）



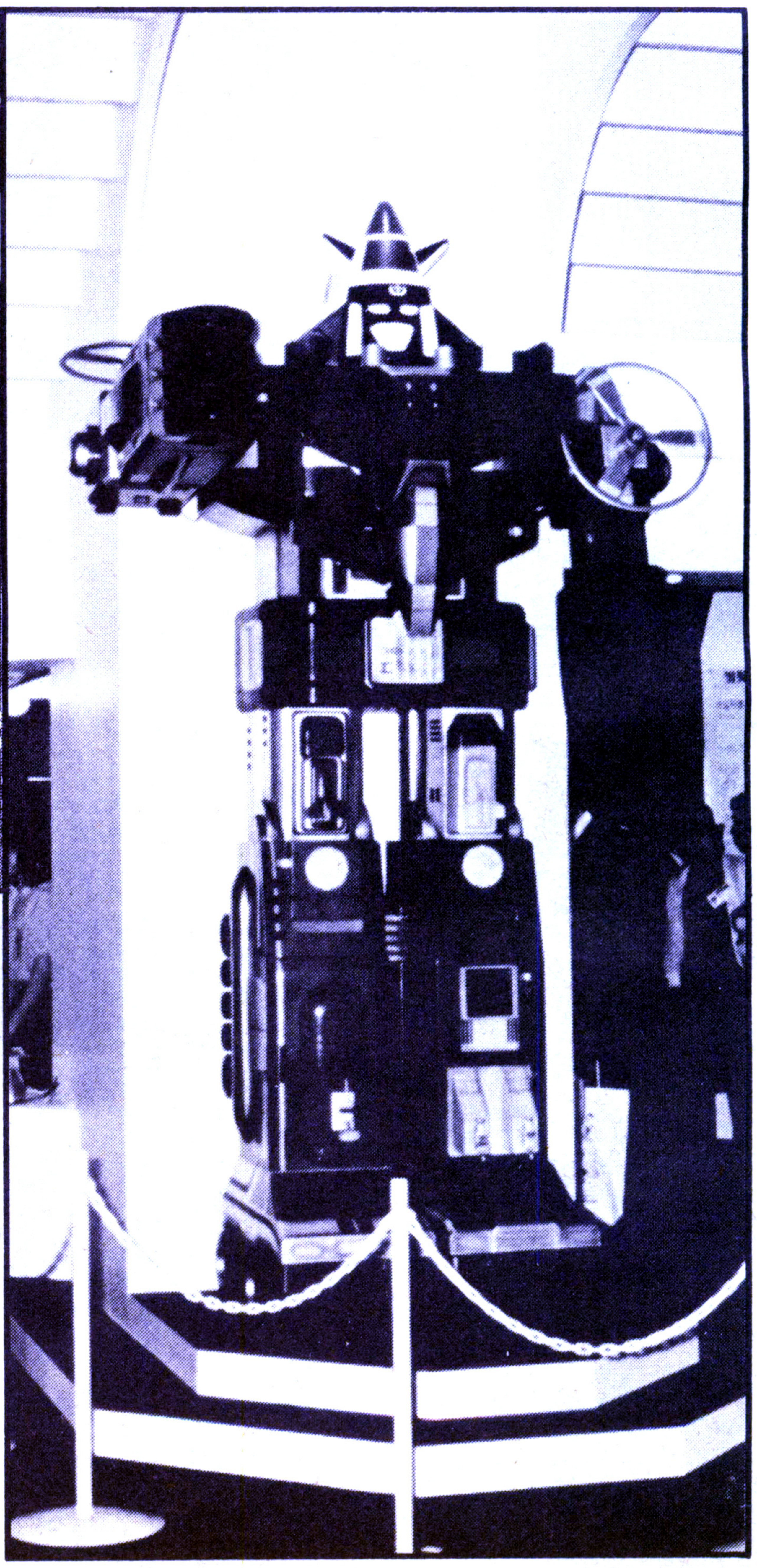
年々スケールが大きくなる玩具見本市、今年は一般向きのイベントも多く、おもちゃ万国博覧会とでもいった感じの楽しさだ。全国から集まった、おもちゃ商社の数123社。さらに海外からも、アメリカ、西ドイツ、香港、台湾と約30社が参加。出品されたおもちゃの数が、なんと2万点というものすごさだ。5日、6日の両日は一般にも開放され、会場はファンで大にぎわい、入場できないコーナーまであるくらいだった。



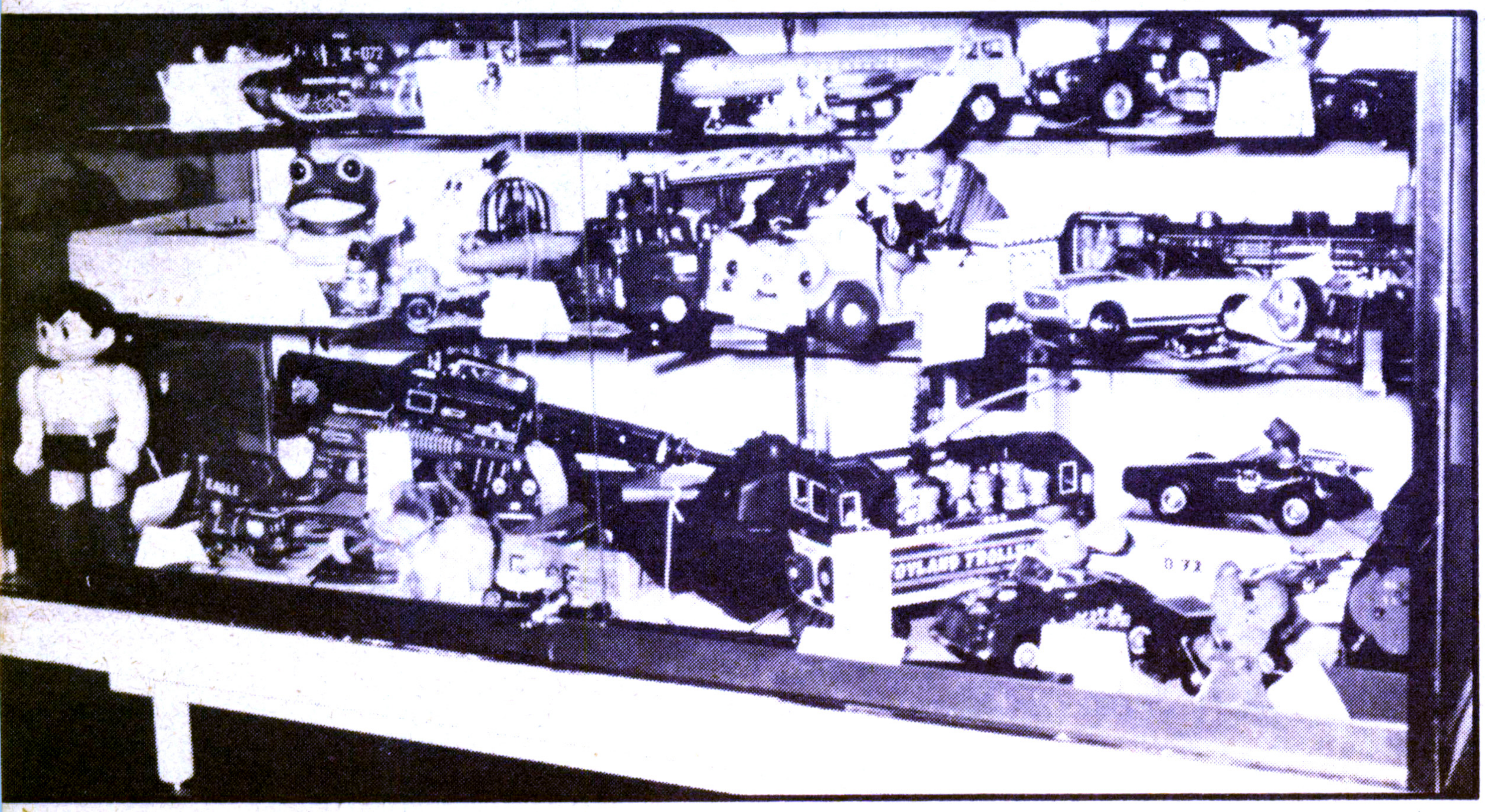
アクロバンチ（ポプラ）



ザブングル（クローバー）

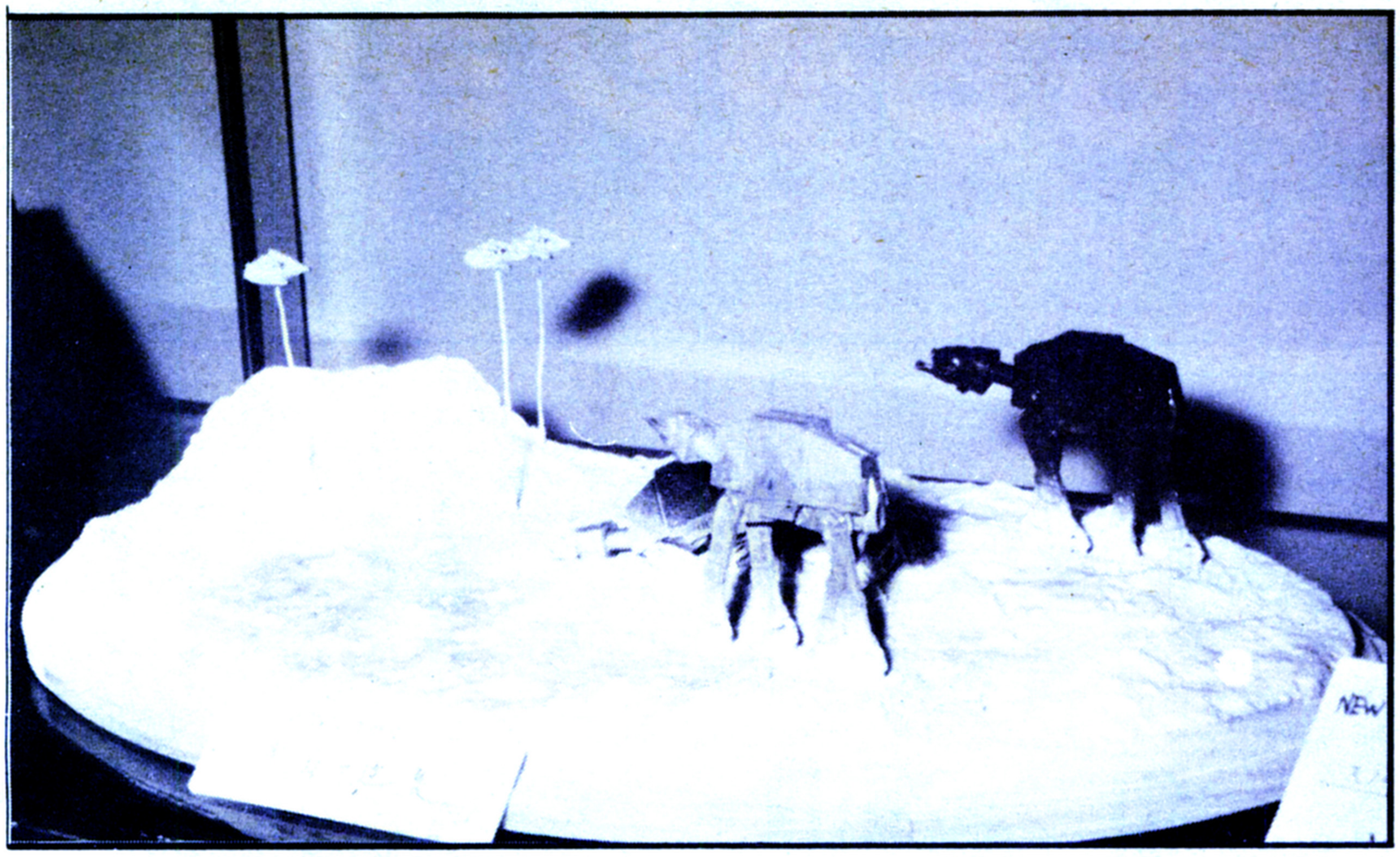


会場で客を迎える巨大ロボット、ダイラガー（ポピー）

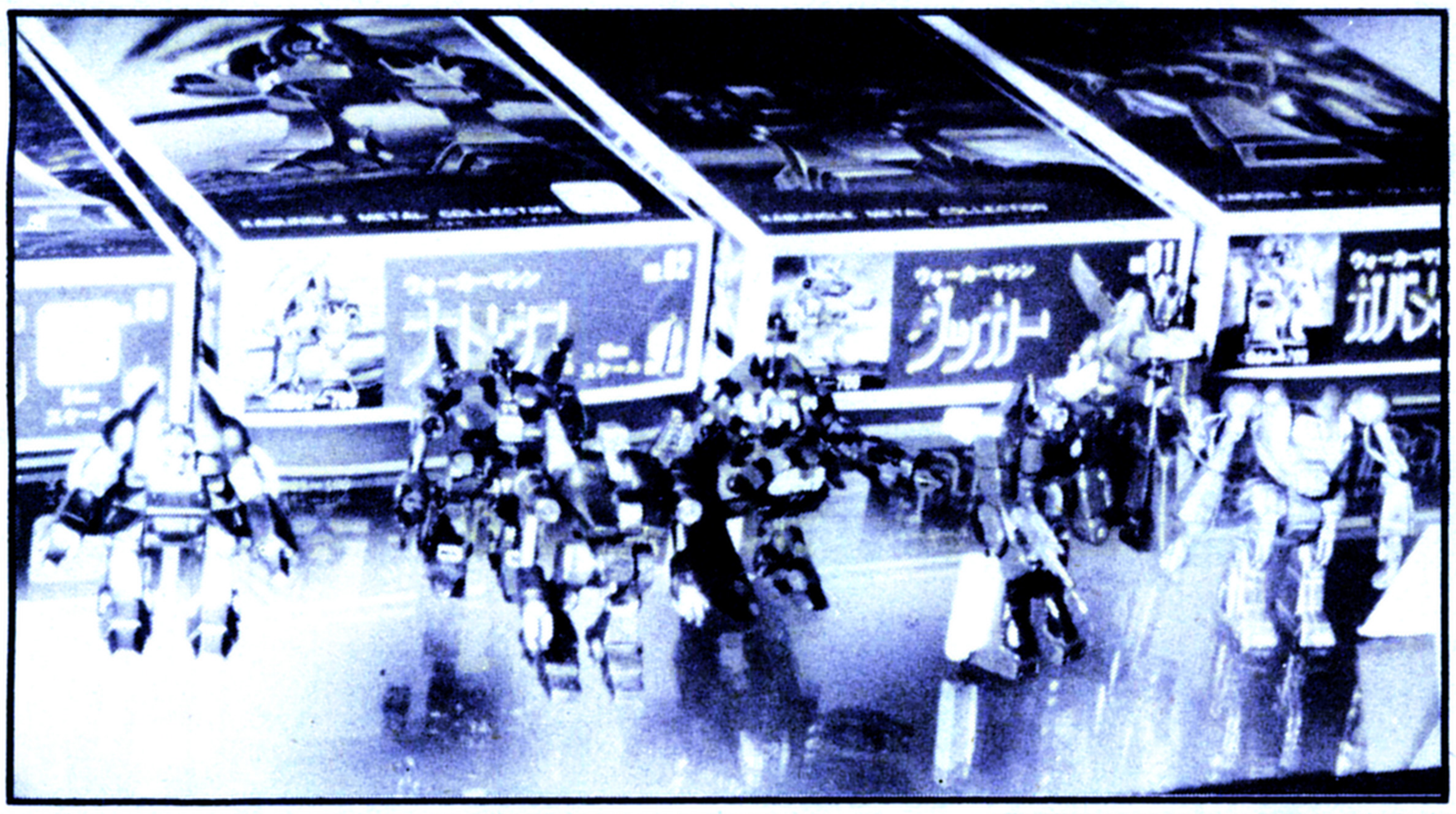


ツクダのおもちゃ資料館から、歴代の人気おもちゃも展示された

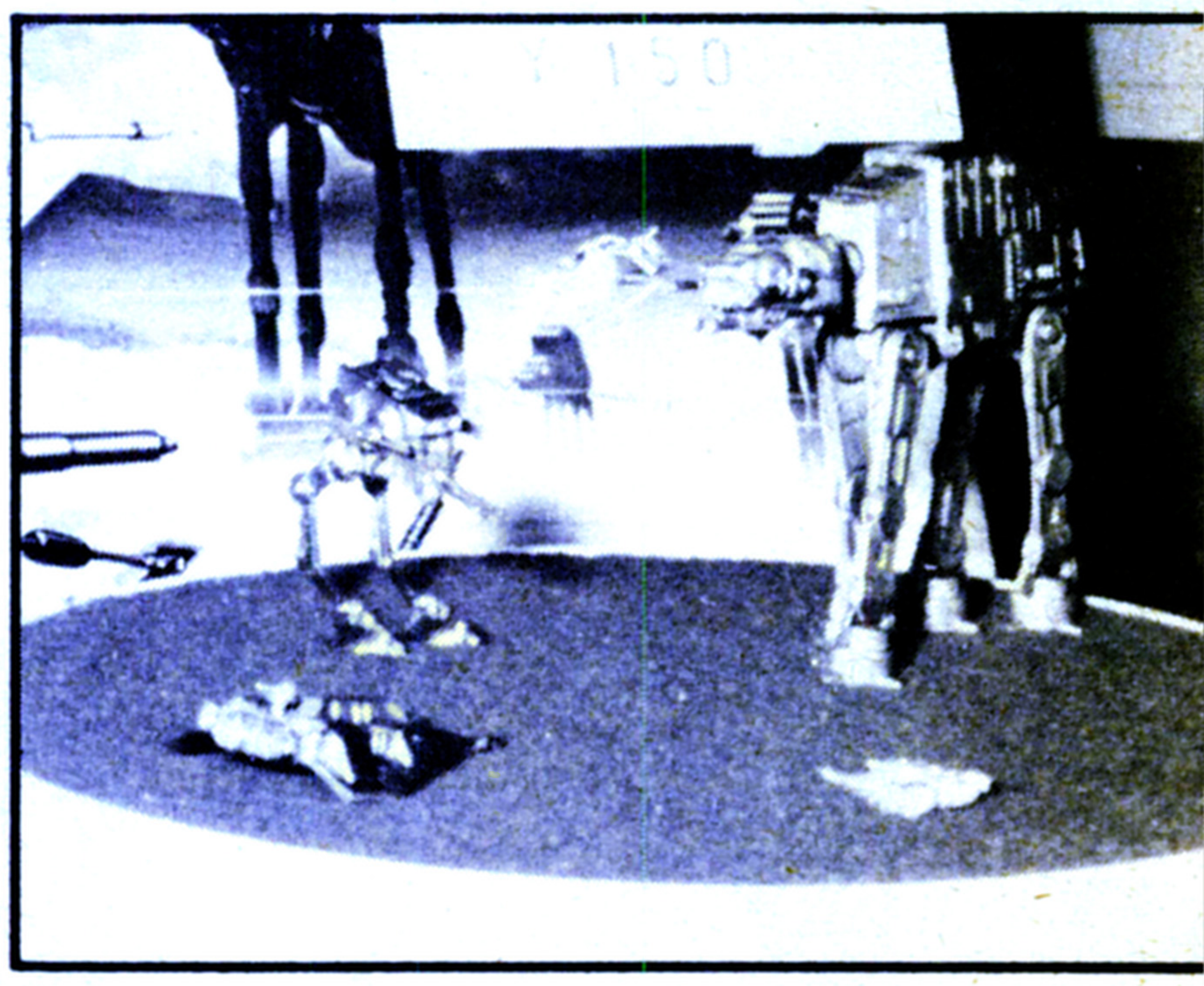
メタル・コレクションによるジオラマ「帝国の逆襲」（ツクダ）



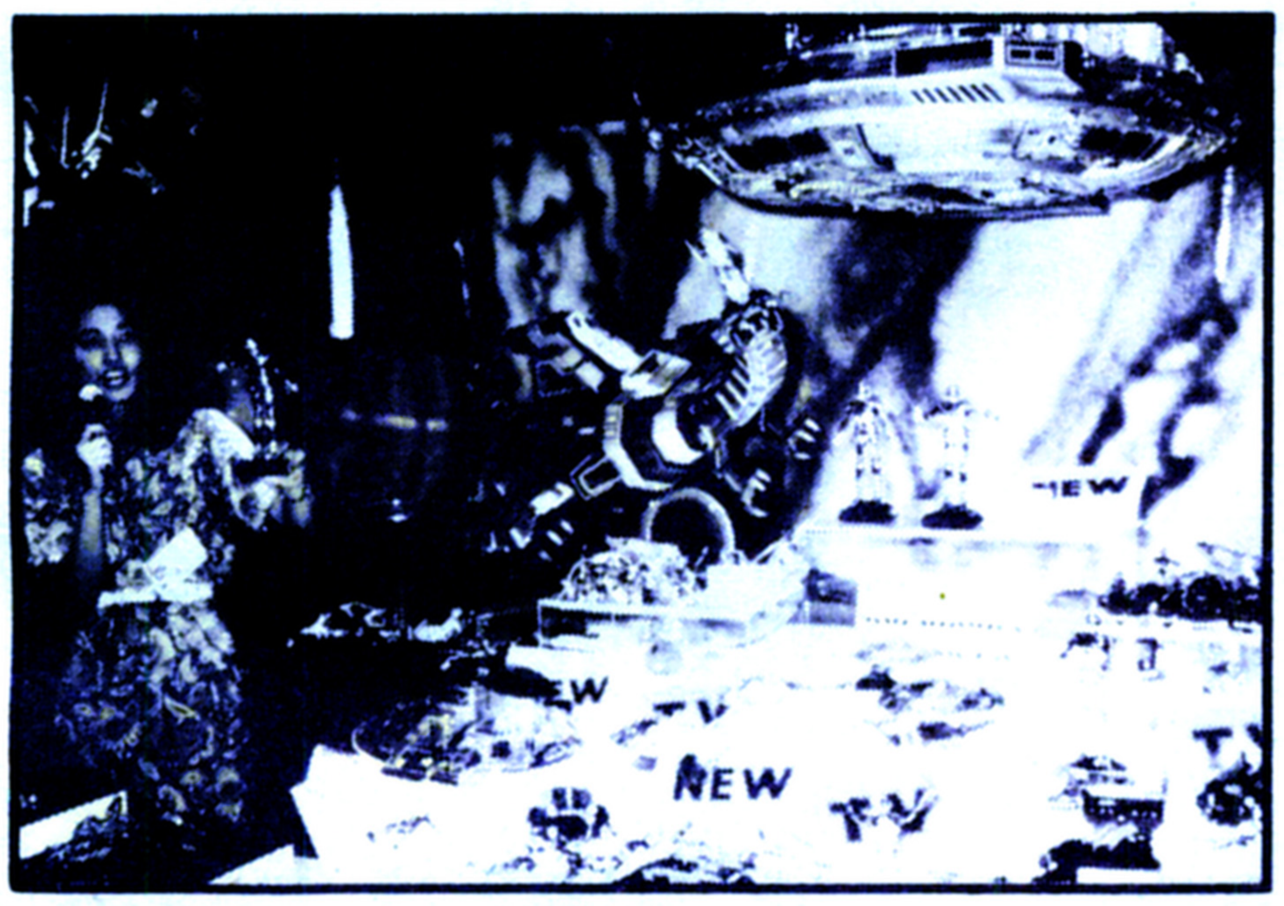
ここではキャラクターもの中心に紹介してみたけれど、もちろん、人気の電子ゲーム類から昔ながらのブロック細工まで、ありとあらゆるおもちゃが並んでいる。電子ゲームに至っては、45種ものゲームが楽しめるアメリカのコンピューター・テレビゲーム〝オデッセイ―2〟や、国産品もアラレちゃんやガンダムなどキャラクターものの特徴をいかしたものがいっぱい。電子ゲームの先進国ぶりを示していた。



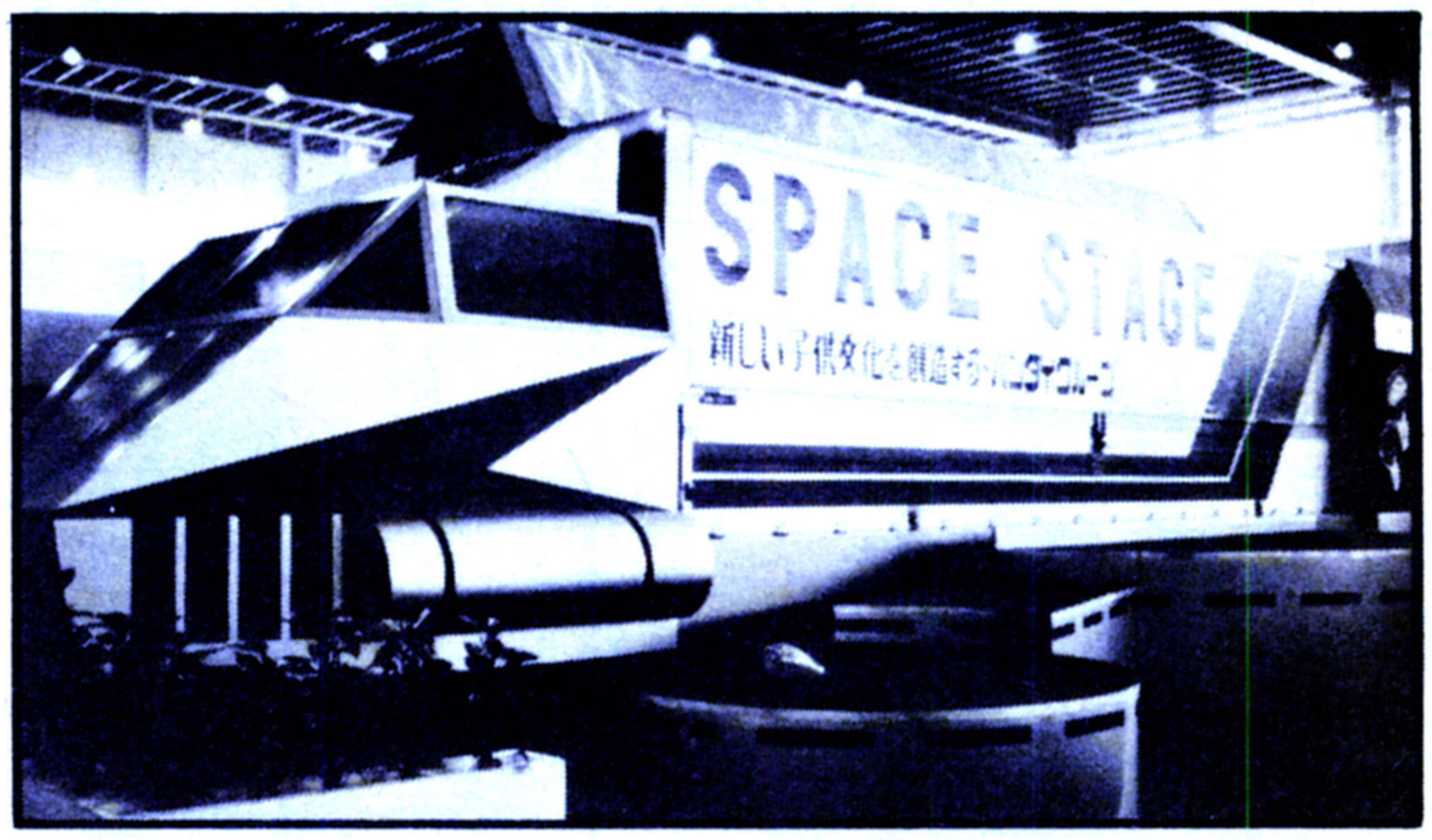
「戦闘メカ・ザブングル」のメタル・コレクション・シリーズ（¥700　ツクダ）



メタル・コレクション「スノースピーダー対スノーウォーカー」の見本（¥1500　ツクダ）



ポピーの展示コーナー。上空には「宇宙刑事ギャバン」の巨大なドルーとギランが…



バンダイ・グループのイベント・ステージ

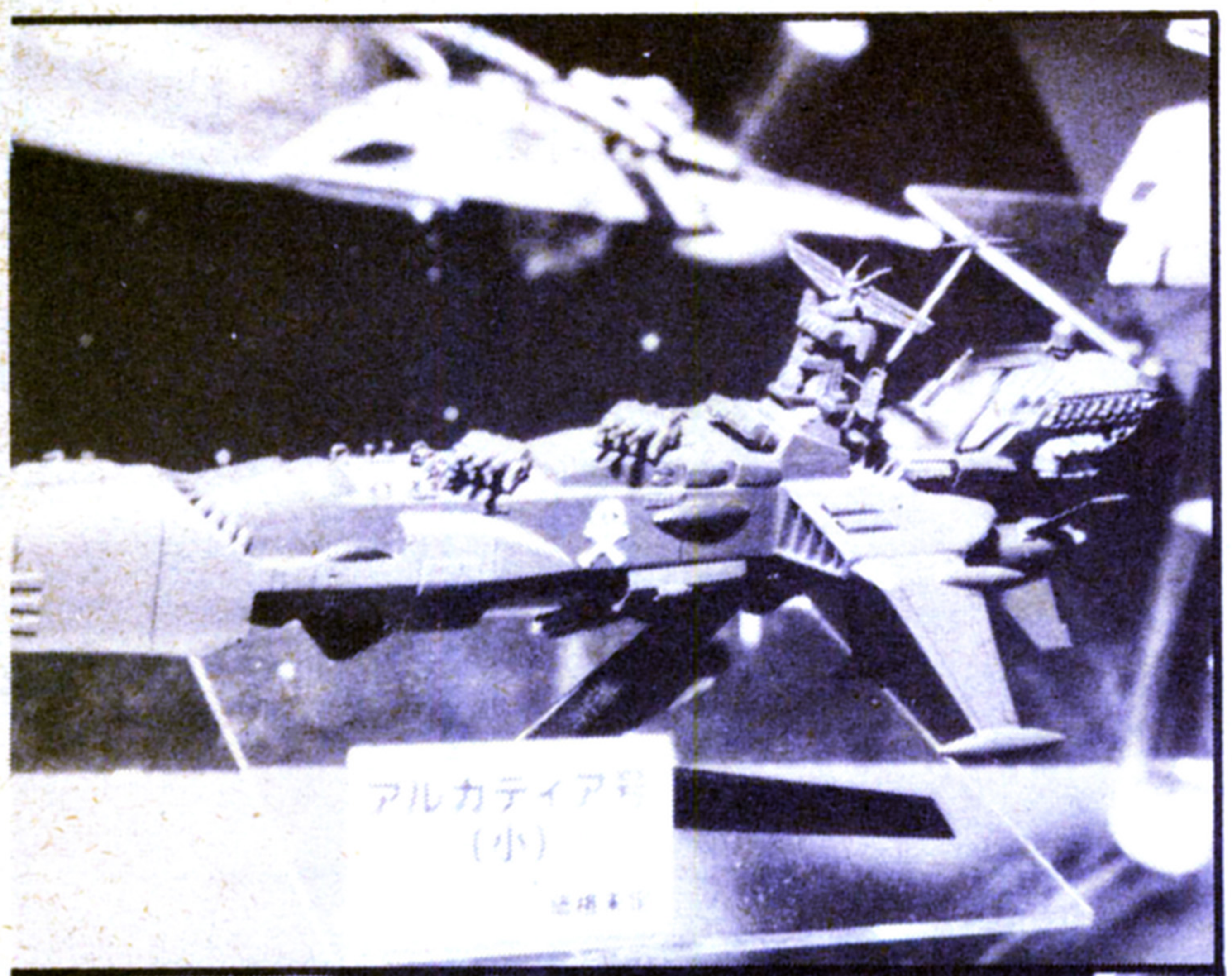


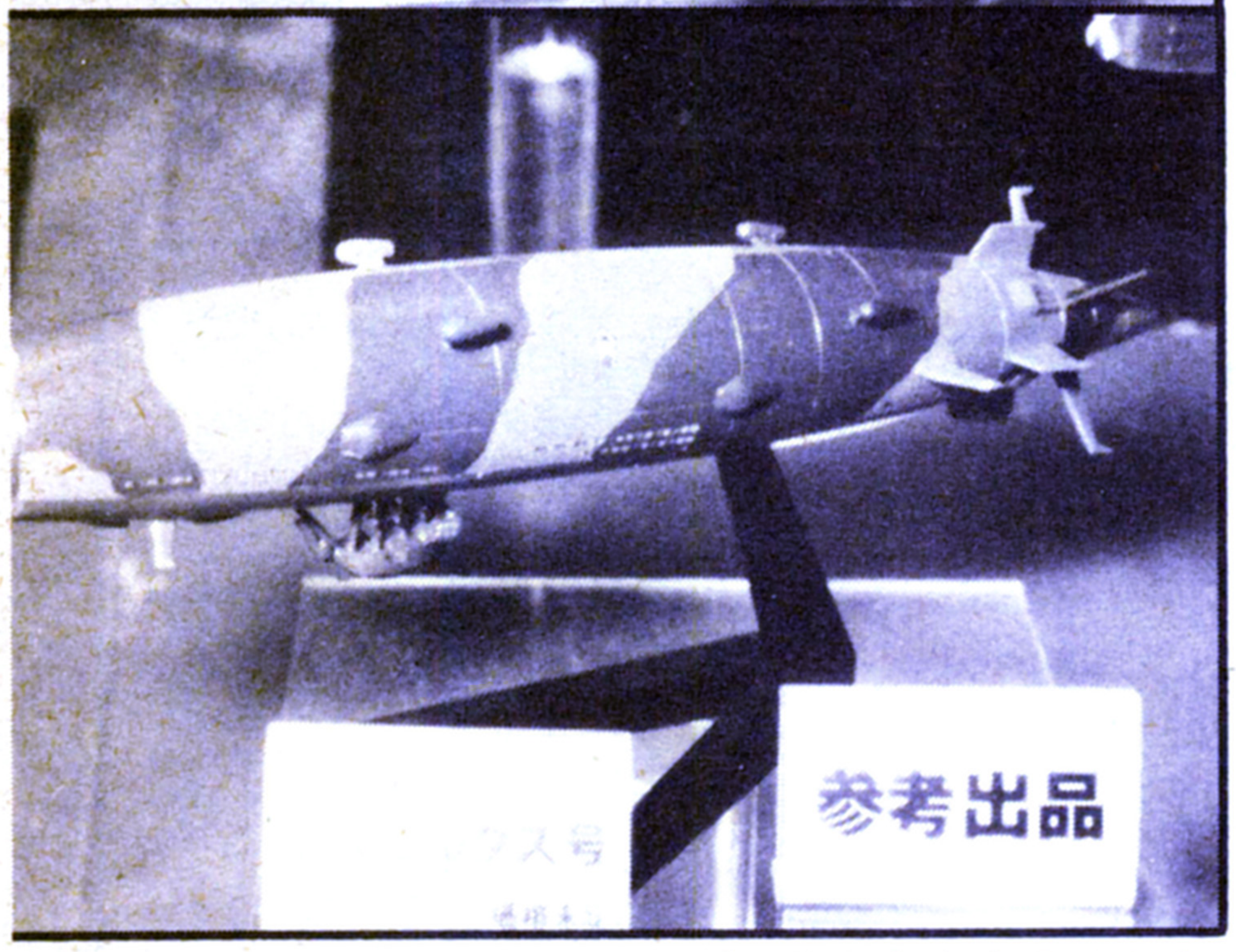
ポピーの人形もの、「うる星やつら」のクネクネ人形シリーズ

同じポピーの合体もの、ダイラガーのコーナー

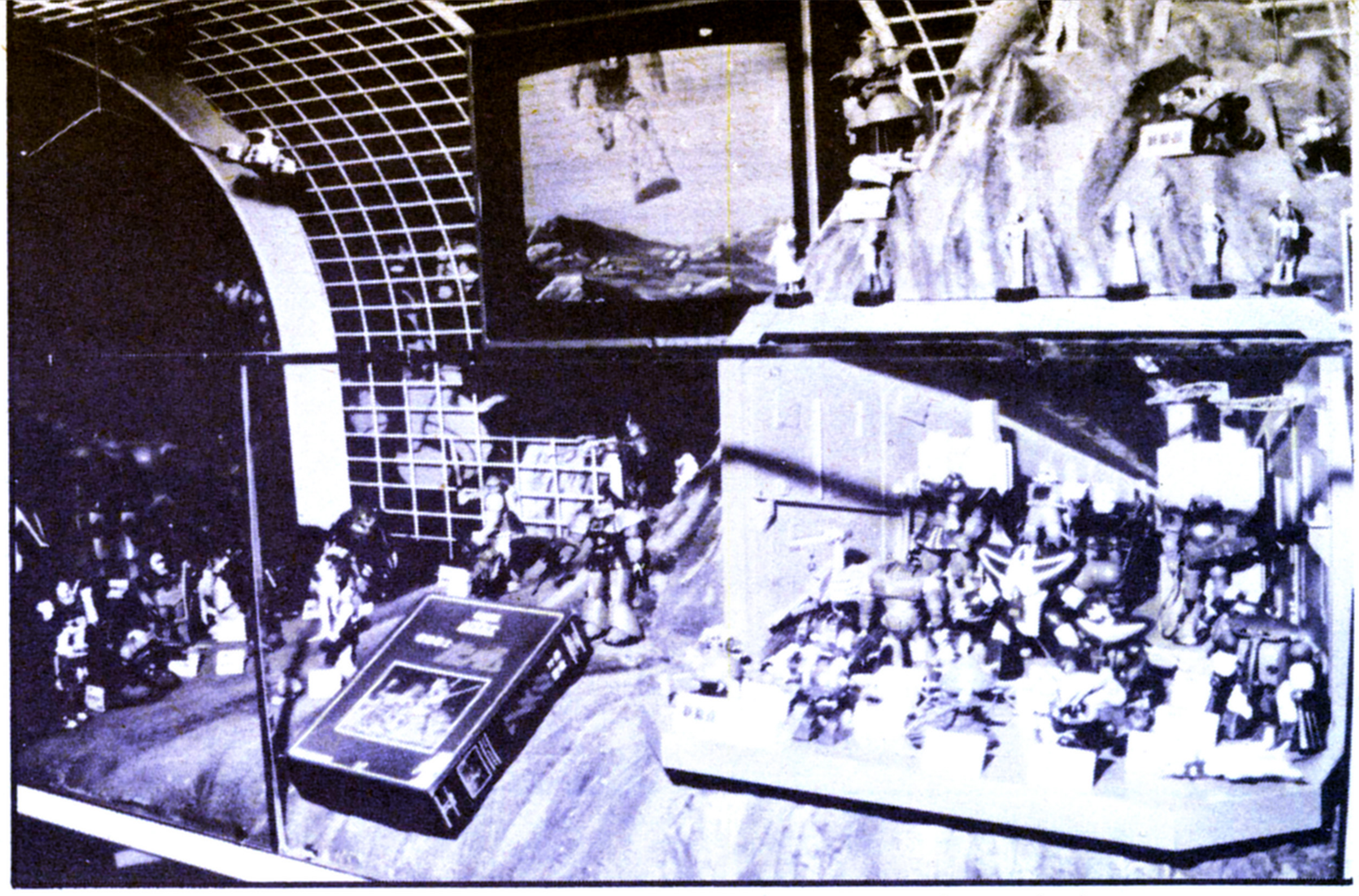


「わが青春のアルカディア」版のアルカディア号のプラモ見本・小型タイプ（バンダイ）

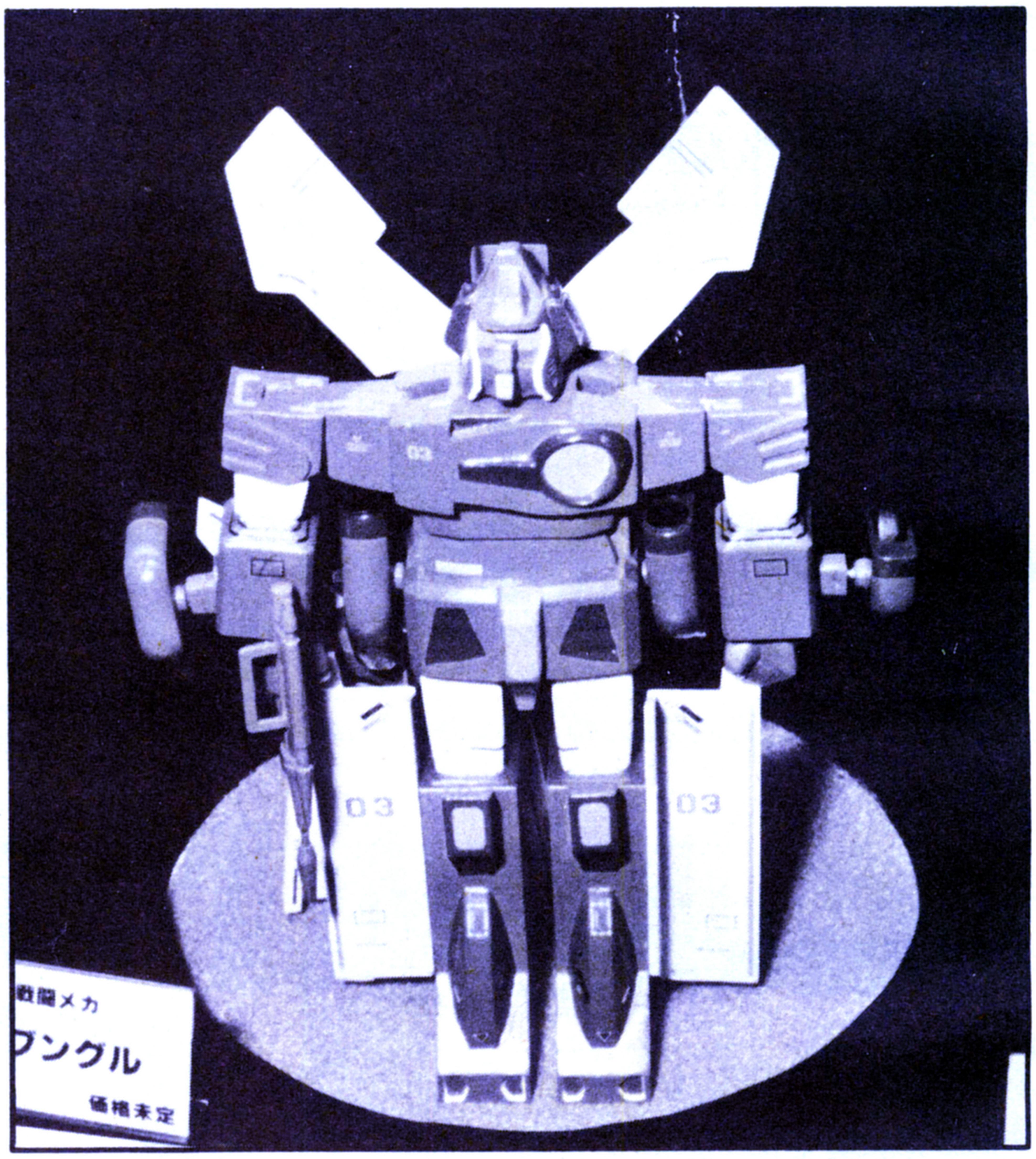




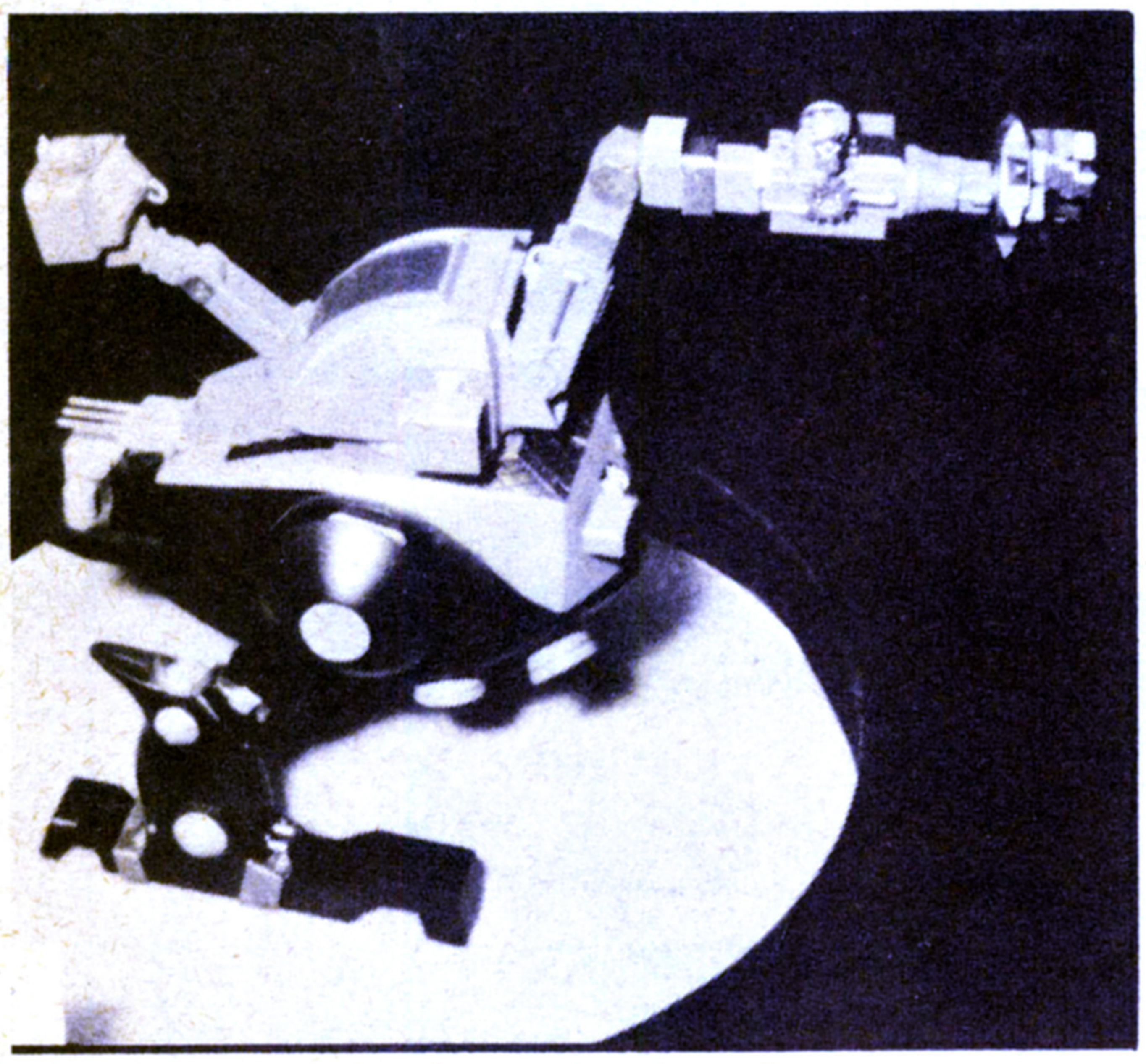
同じく、クィーン・エメラルダス号も参考出品された



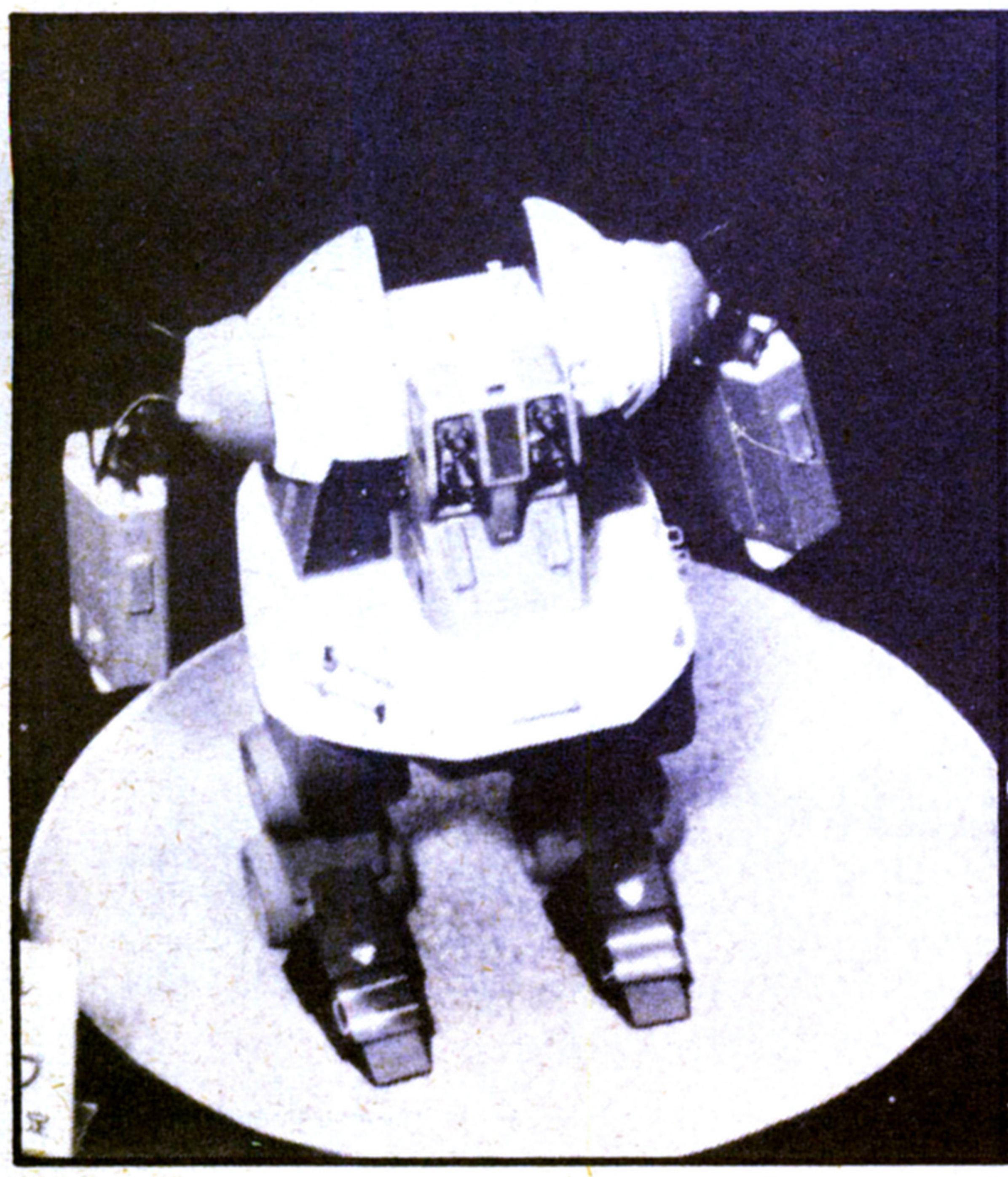
ガンダム・プラモ展示は、ビデオ上映つき！（バンダイ）



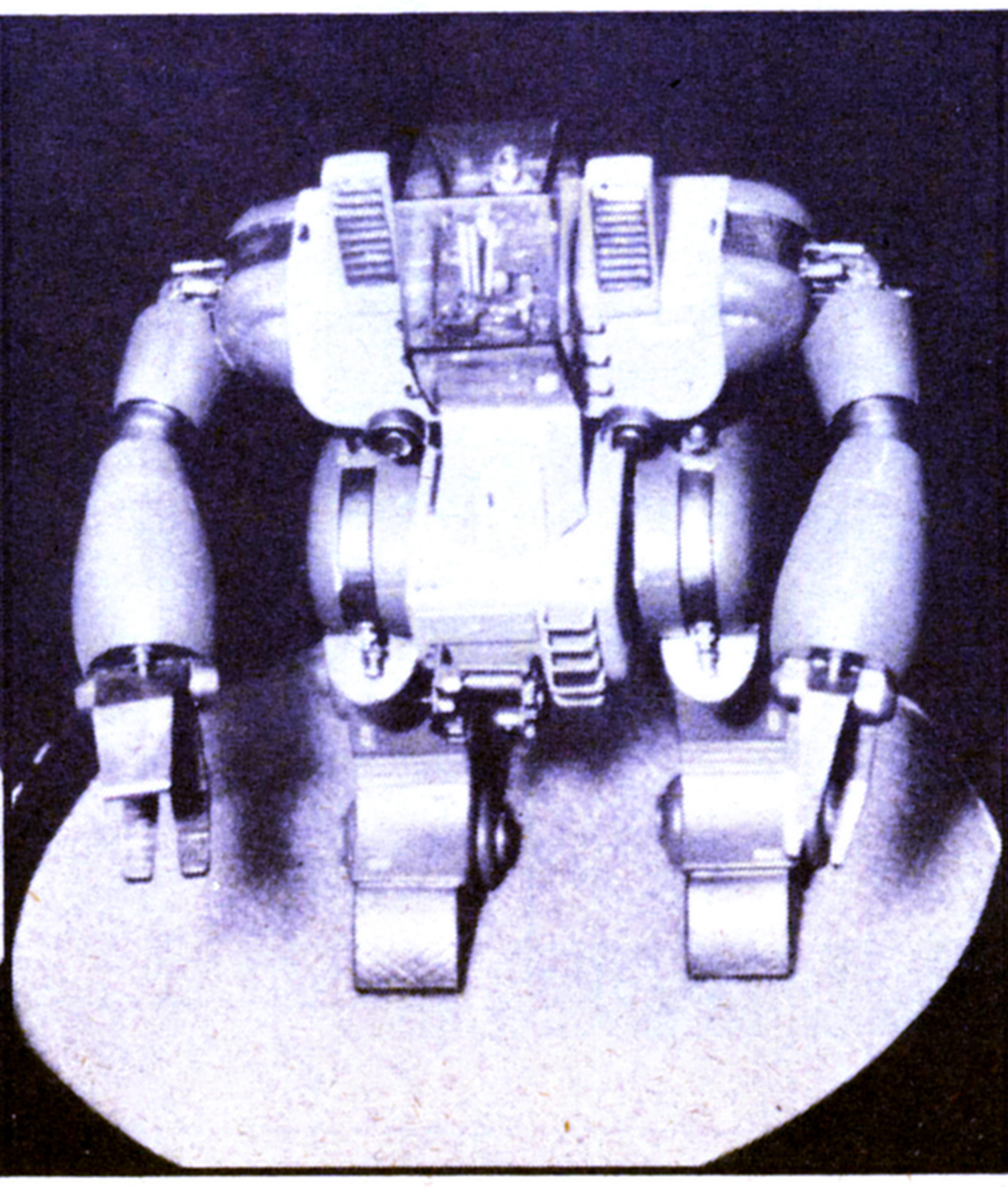
ポスト・ガンプラの本命なるか!? ザブングル・シリーズより、本体ザブングル（バンダイ）



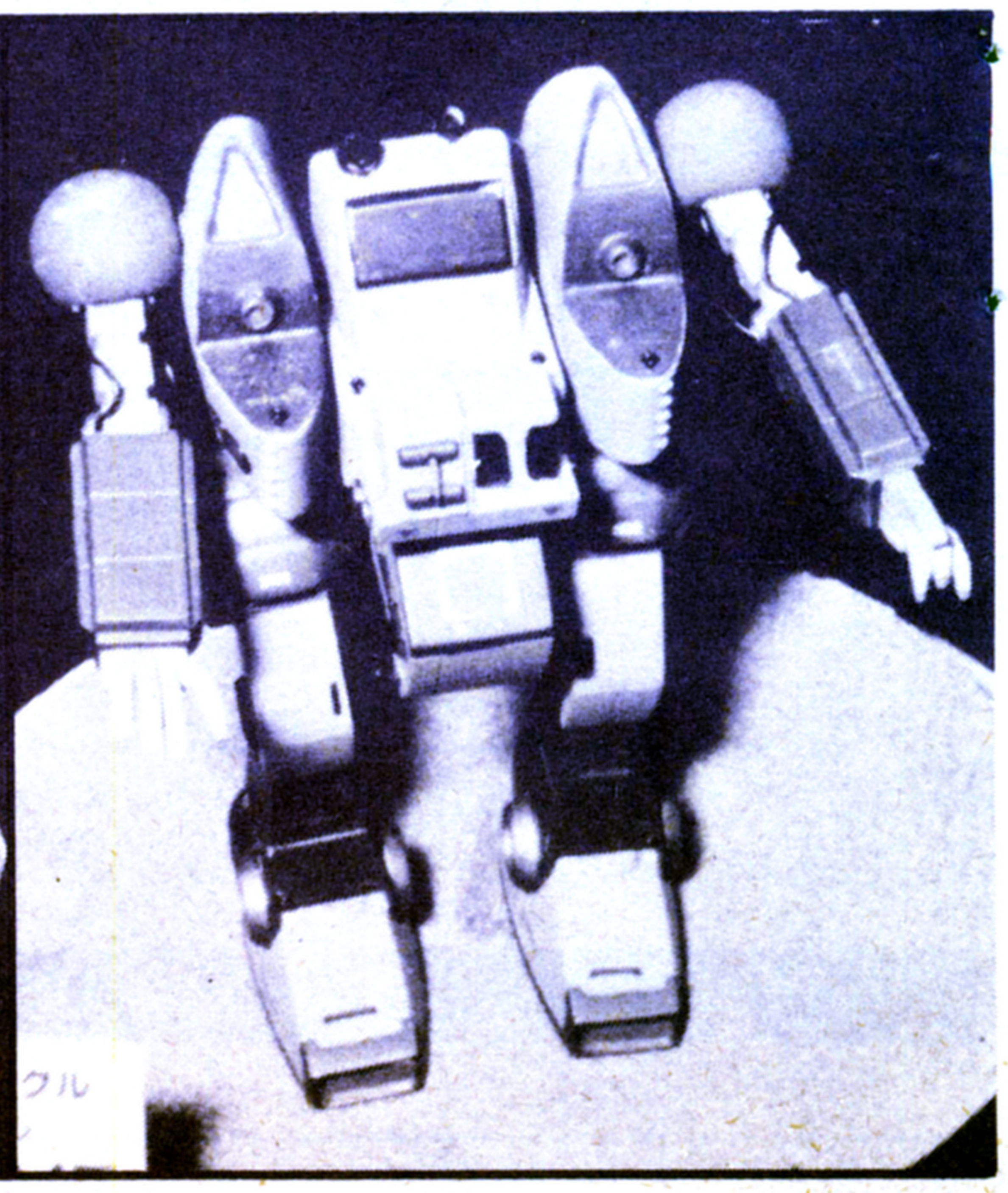
オットリッチ・タイプ



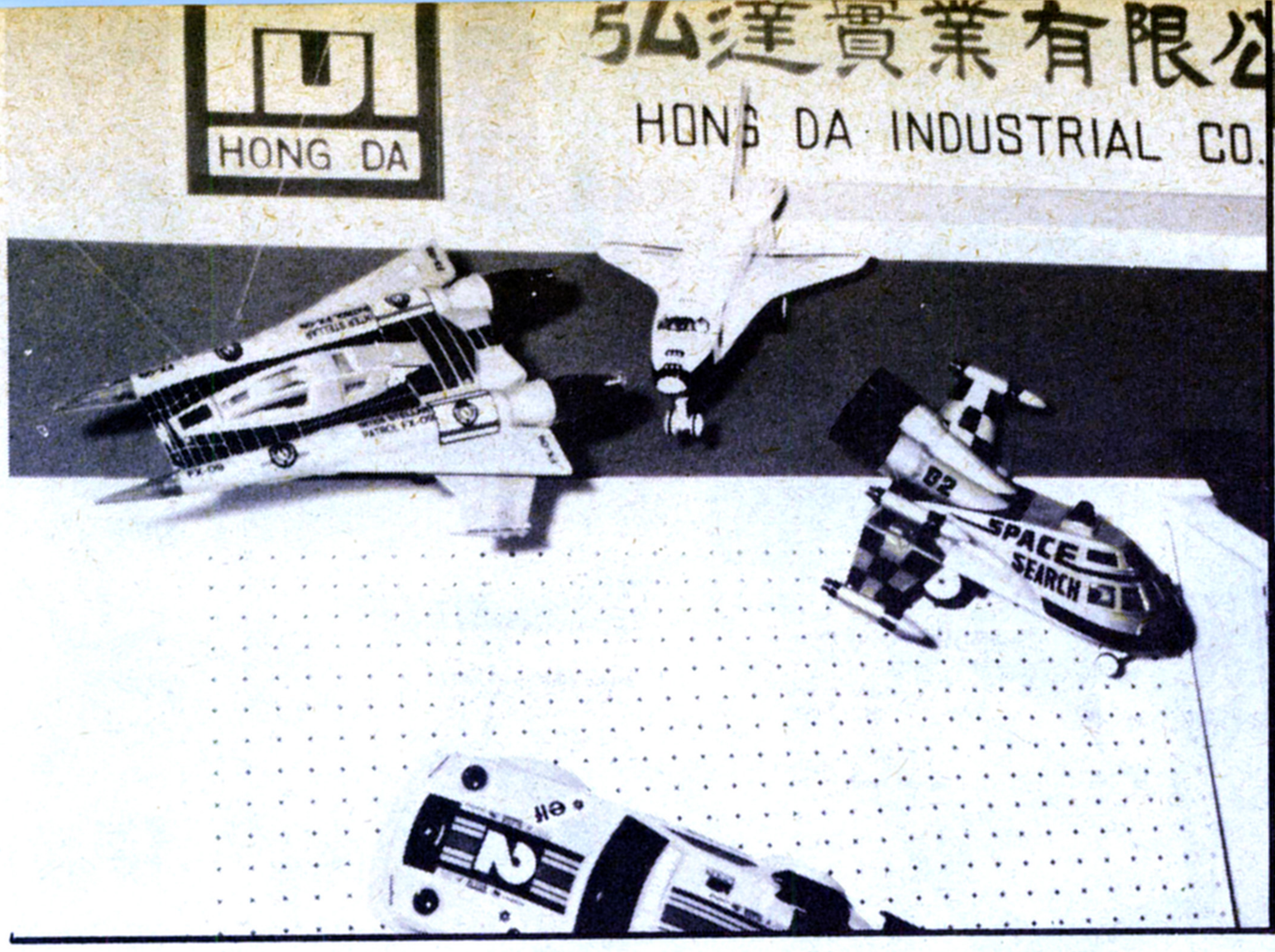
プロメウス・タイプ



トラッド11



ガバメント・タイプ



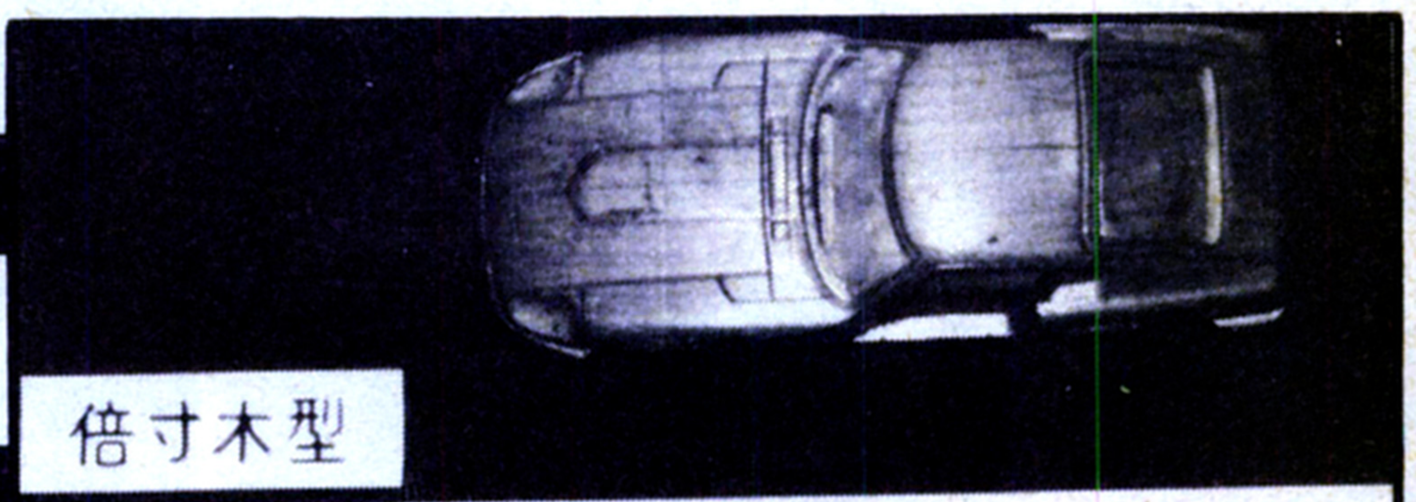
これは台湾のおもちゃメーカーの品。スペースシャトルと並ぶのは、TVシリーズ「バック・ロジャース」のSFメカだ

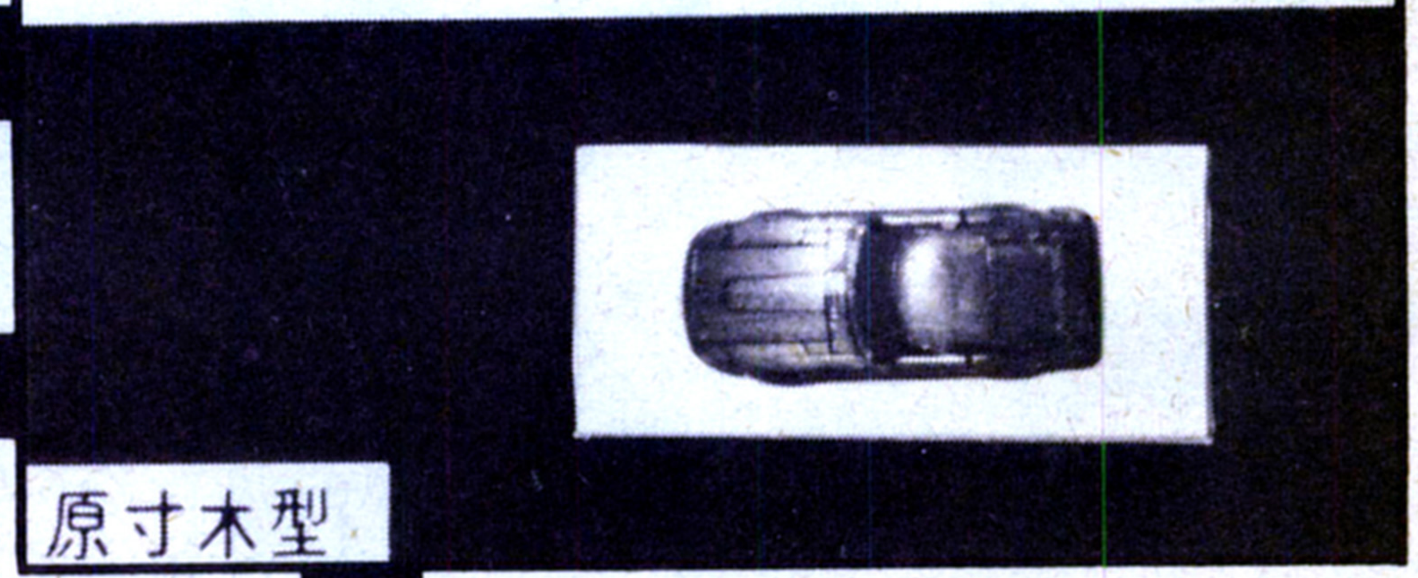


モンスターものやプロレスものなど、ユニークなゴムマスクのメーカー、小川ゴムのコーナー。巨大なぬいぐるみゴリラが出迎えてくれる

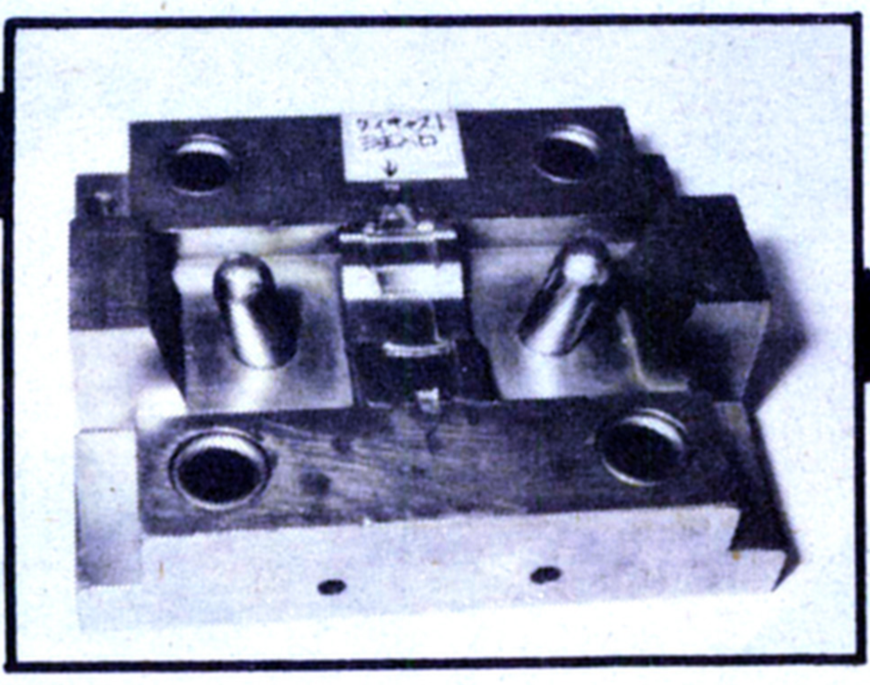
ミニカーのできるまで

定評ある日本のミニカー、ちょうどトミーのコーナーで、トミカの日産スカイライン2000ターボGT・ESをサンプルに、工場での製造過程をパネル展示していた。以下はそのレポートだ。

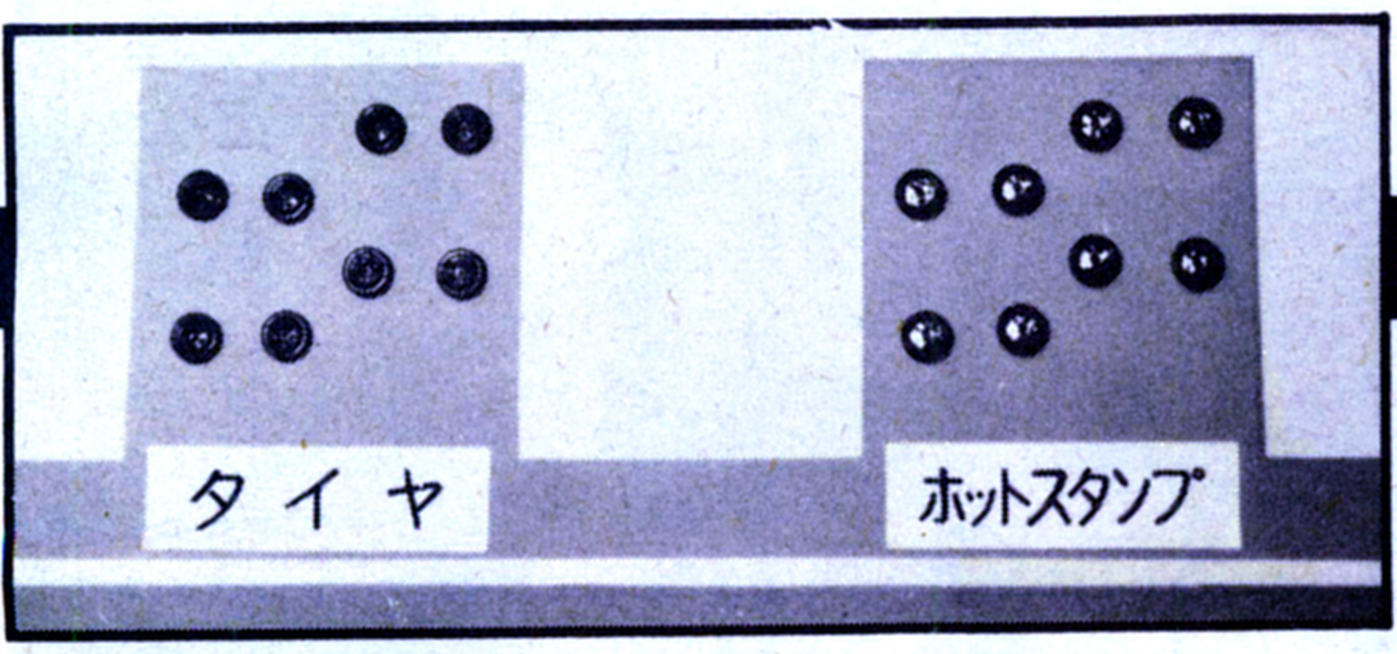




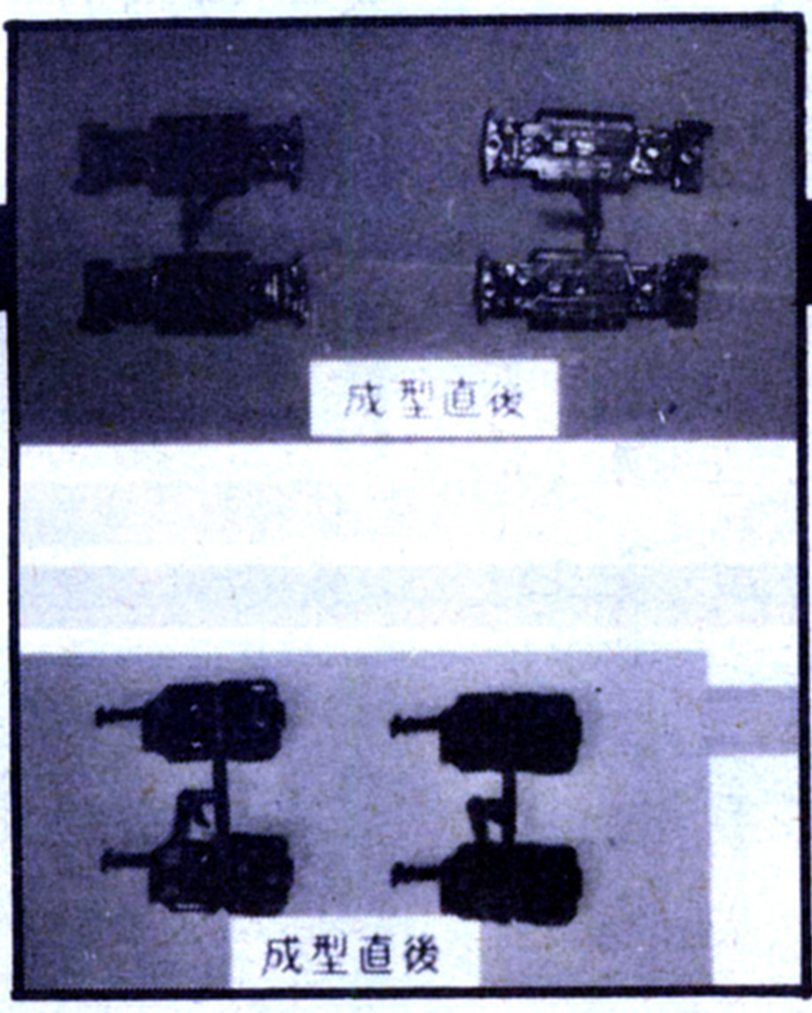
まずミニカーの2倍の大きさの木型を作り、それをもとにミニカーと同サイズの木型を作る



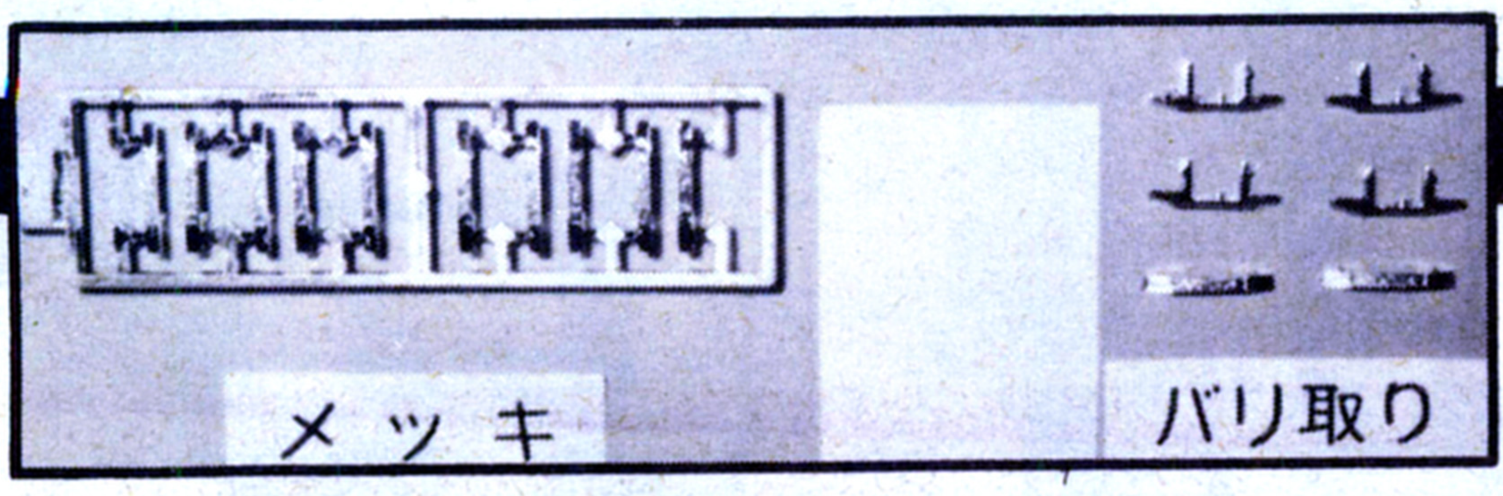
ボディーを亜鉛合金で成型するための金型



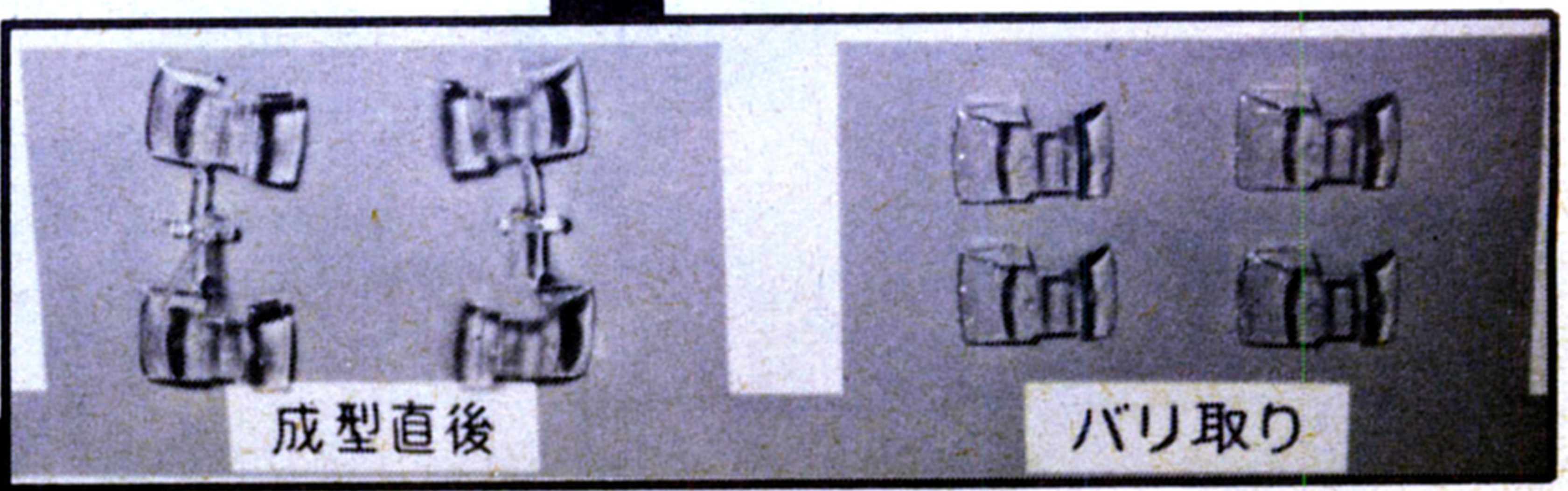
成型されたタイヤに、ホットスタンプで銀色のホイールキャップをとりつける



射出成型の金型からとりだしたプラスチックのシャーシと、車の内部



プラスチック成型のバンパーに、真空蒸着で銀色メッキし、バリをとる

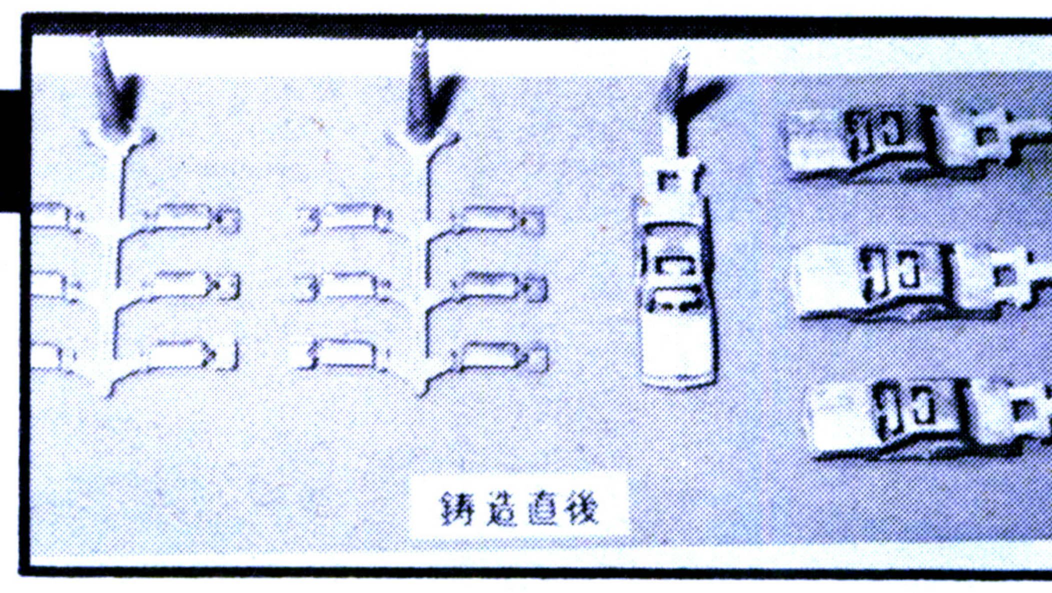


窓ガラスは、前後左右がひと組みになっている

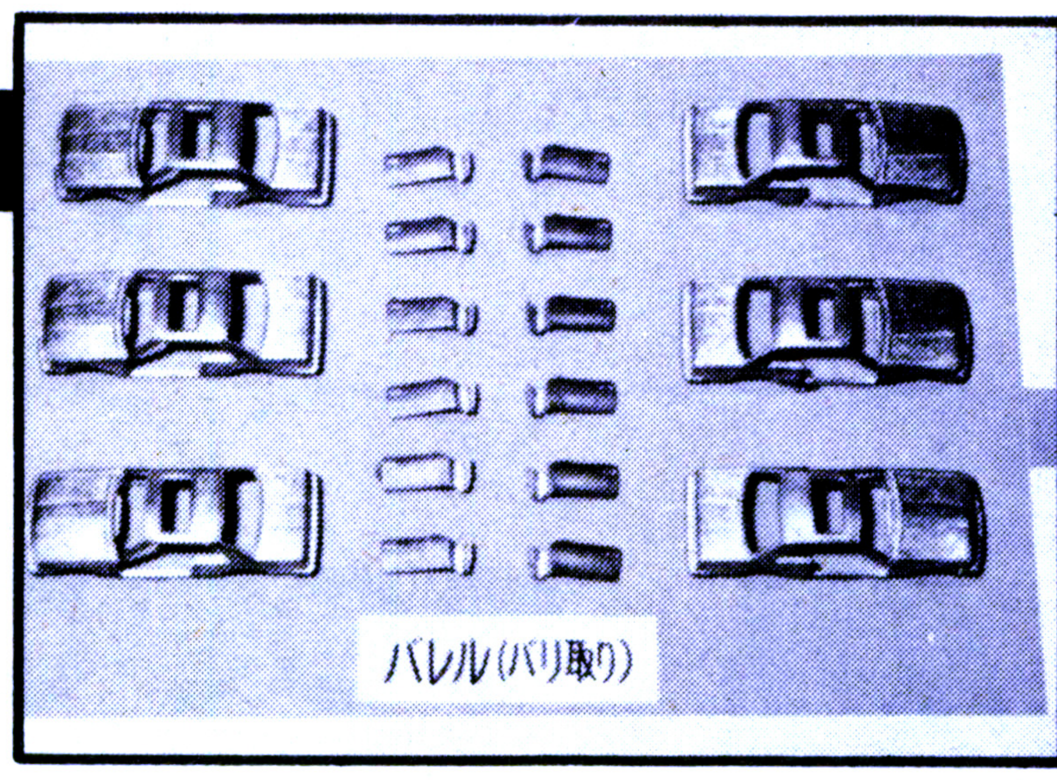
さて、この大人気の東京おもちゃショー、来年度の予定もすでに立てられている。期日は'83年の6月16～19日の4日間。必ずや今年以上のスケールになりそうな、このおもちゃ界最大のイベントに、期待・大!!



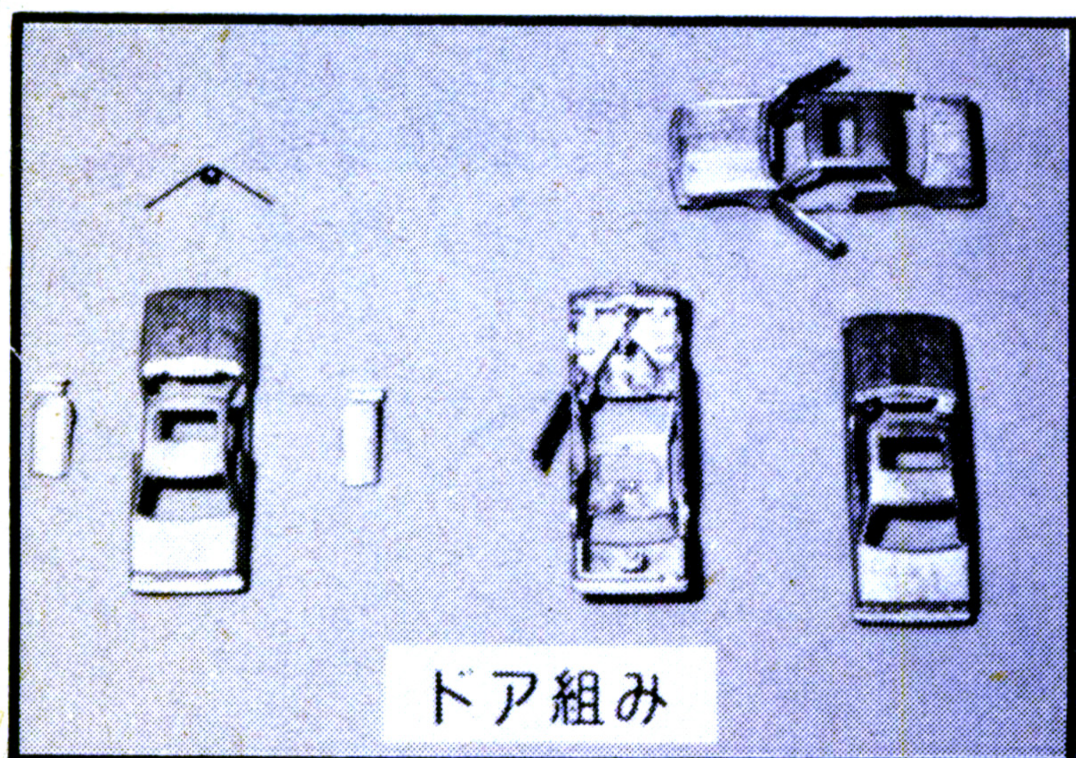
東南アジア産のスペース3色ピコピコ銃！ パッケージがヤマトとガッチャマンもどきのこれは、海賊版おもちゃ!?



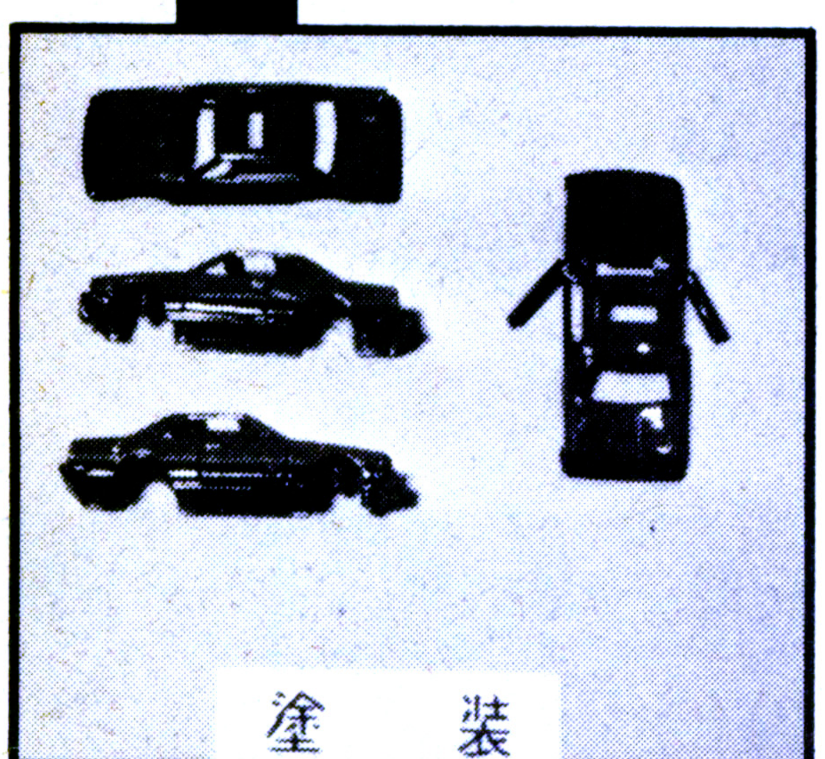
金型からはずしたばかりのボディー部品



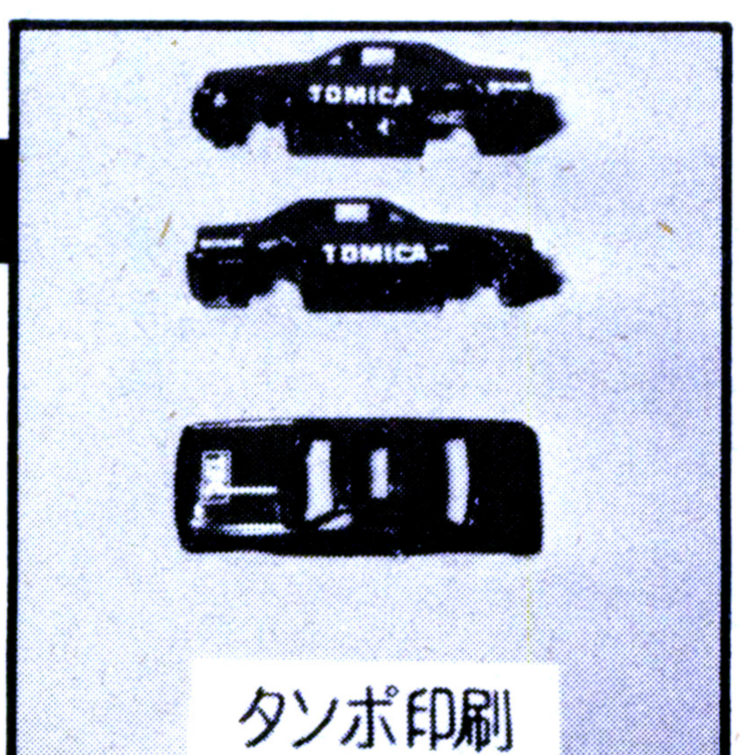
不要のバリを削り落とす



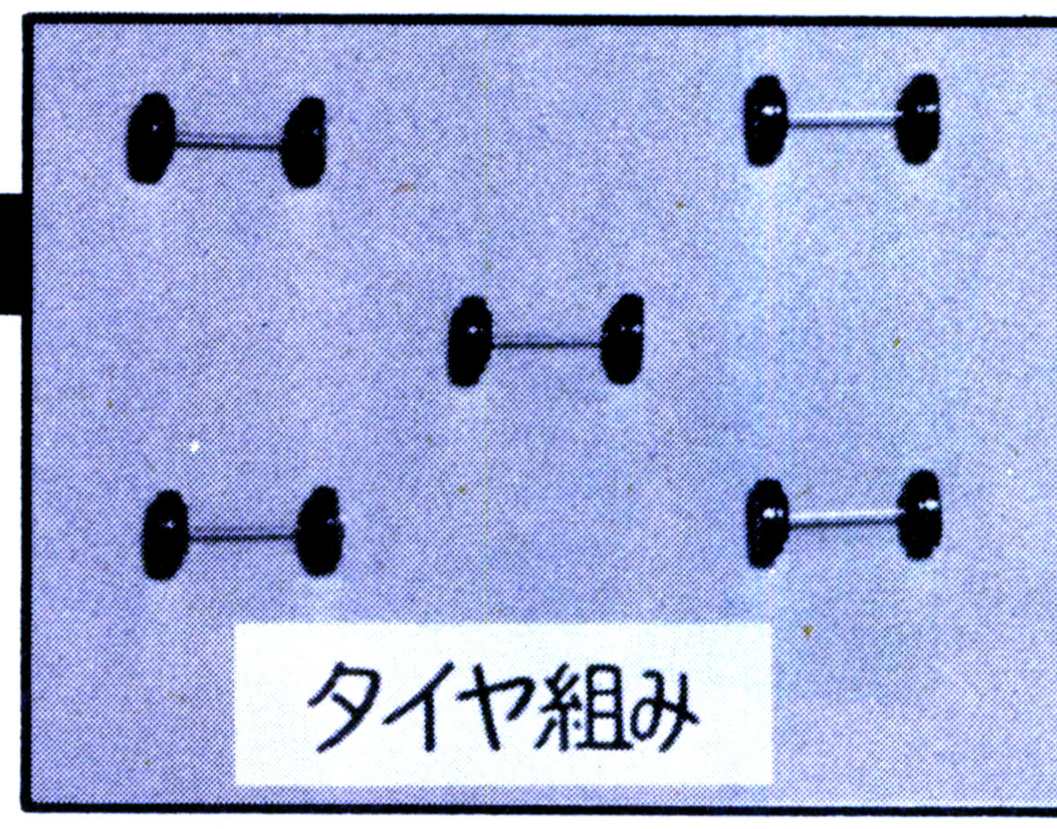
開閉位置で固定するバネを組みこんで、ドアをとりつける



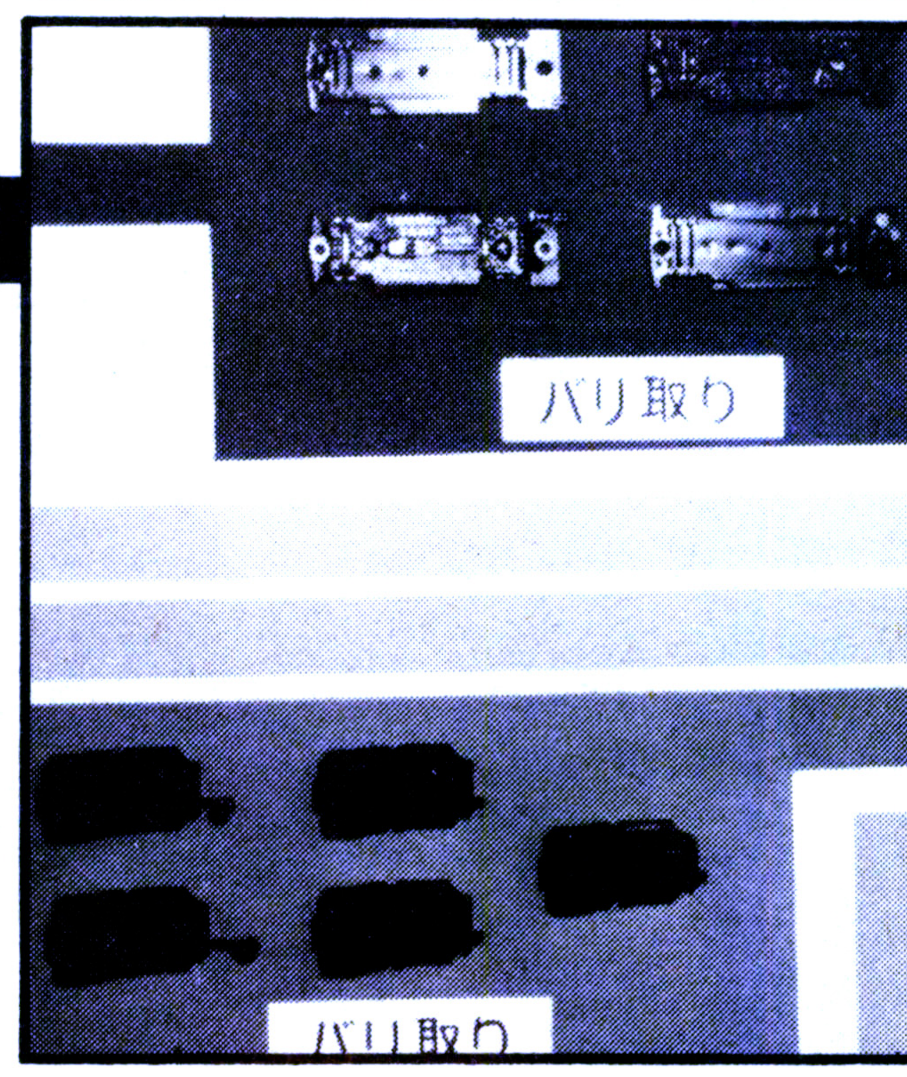
車体に色をぬる



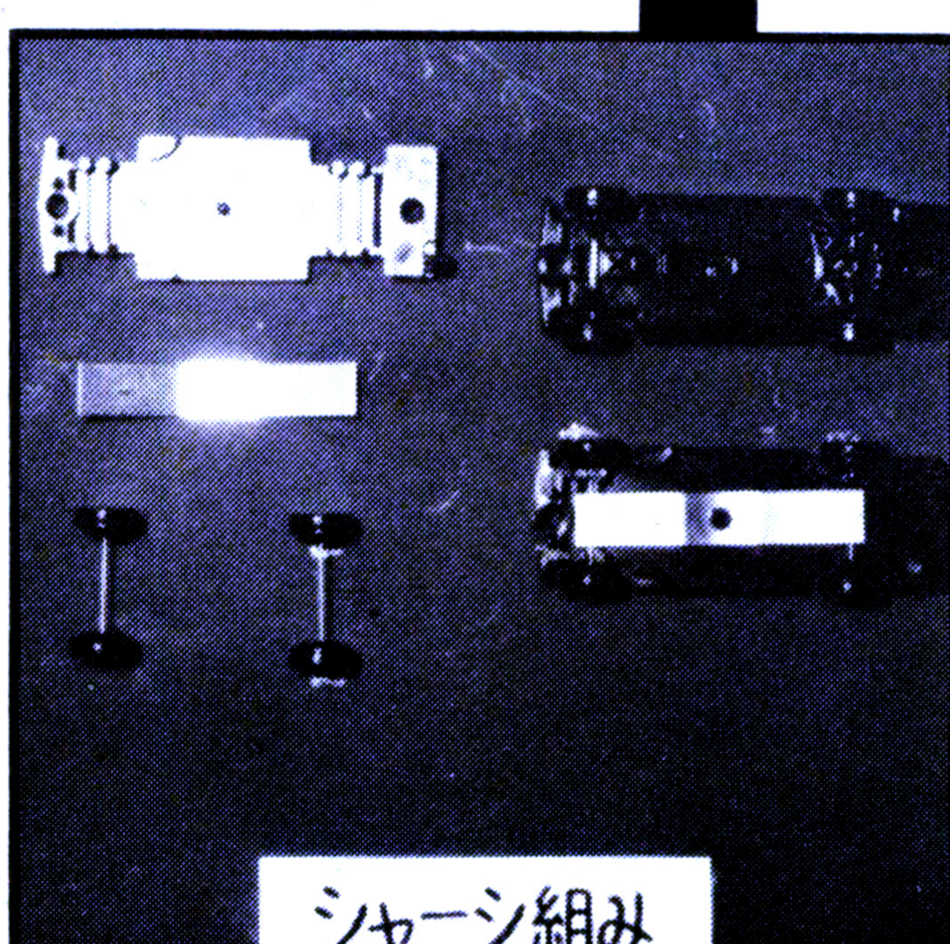
文字を印刷する



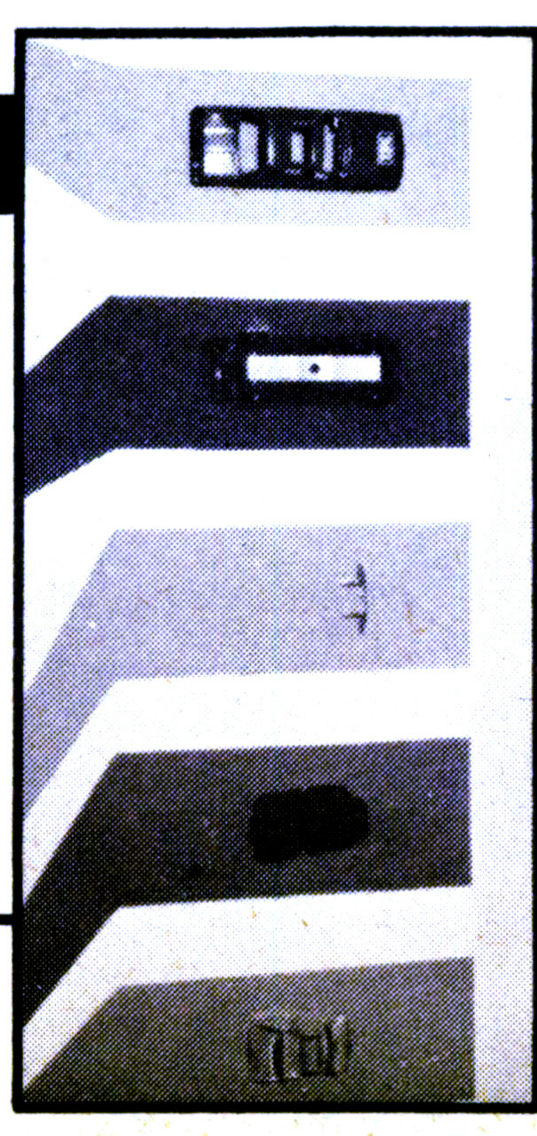
タイヤに軸をとりつける



プラスチック部品のバリをとる



タイヤをとりつけ車軸を板バネでおさえて、シャーシを完成



こうして完成した各部を組み立てると、ミニカーのできあがり！

夏休み アニメックフェア開催

「うる星やつら」オリジナルポスターが当る アニメックサマー・アンケート・プレゼント実施

〈応募方法〉

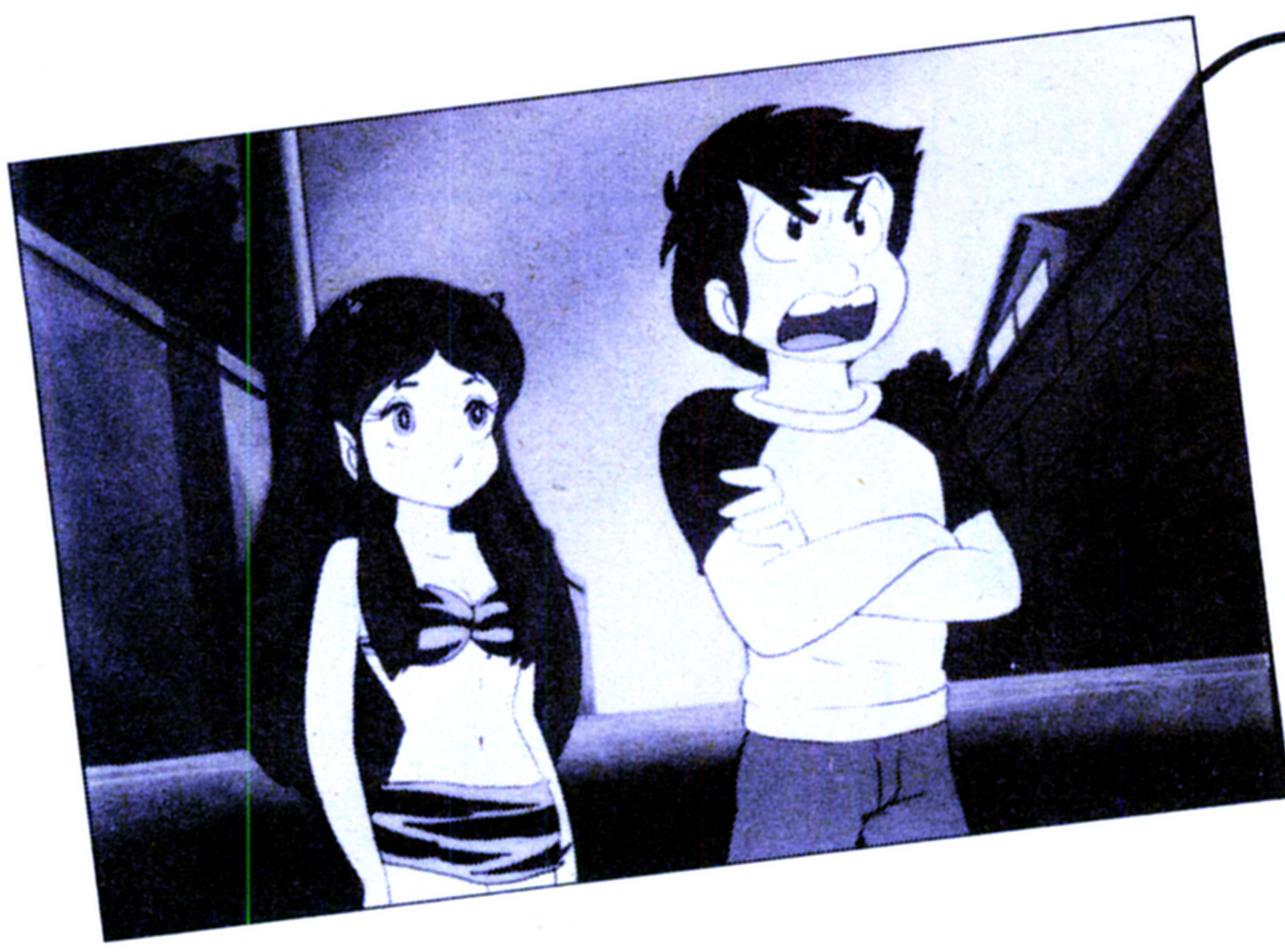
- 下記会場にそなえつけの応募券付アンケート用紙にお答えの上アンケートＢＯＸにお入れ下さい。
- 抽選で「うる星やつら」オリジナルポスターをプレゼントします。
- 当選は厳正なる抽選により催し期間最終日に各会場で発表お渡し致します。

〈注意事項〉

- 必ずアンケートにお答えのうえ，住所・氏名・年令・電話番号を記入して下さい。
- ご応募はお一人様１通に限ります。２通以上の応募は無効となります。
- 各会場最終日（当選発表日）におこしにならない場合は無効となります。



★「うる星やつら」オリジナルポスター



新製品情報

★うる星やつら☞下敷/えんぴつ/パスケース/バインダー/他

★ゴッドマーズ☞絵ハガキ/ポスター/ステッカー/下敷/他

★ザ・ブングル☞絵ハガキ/ポスター

★キャプテンハーロック☞ノート/下敷/ステッカー/ポスター/他

★その他

開催場所	会期	開催場所	会期	開催場所	会期
札幌 丸井今井	7/29—8/3	新宿 京王百貨店	7/23—7/28	姫路 ヤマトヤシキ	7/27—8/3
旭川 丸井今井	7/29—8/3	八王子 西武百貨店	7/30—8/4	岡山 天満屋	8/9—8/18
青森 松木屋	7/28—8/8	横浜 ニチイ	7/21—8/2	広島 天満屋	7/27—8/2
秋田 ダイエー	7/29—8/8	藤沢 江の電百貨店	7/23—7/28	北九州 井筒屋	8/11—8/17
仙台 丸光	7/28—8/2	豊橋 丸栄	8/12—8/17	大牟田 井筒屋	8/8—8/13
新潟 大和百貨店	7/28—8/3	静岡 西武百貨店	7/23—7/28	長崎 浜屋	8/18—8/23
富山 大和百貨店	8/12—8/17	浜松 西武百貨店	8/6—8/11	大分 トキハ	8/6—8/16
長野 丸光	8/8—8/16	名古屋 丸栄	7/17—8/4	熊本 岩田屋伊勢丹	8/19—8/24
高崎 高島屋	8/5—8/10	名古屋 名鉄百貨店	8/13—8/18	宮崎 山形屋	7/22—7/27
宇都宮 上野百貨店	8/26—8/30	一宮 名鉄百貨店	7/16—7/28	鹿児島 山形屋	7/22—7/31
柏 高島屋	8/5—8/10	大阪 阪急百貨店	8/1—8/6		
立川 高島屋	8/5—8/10	神戸 そごう	7/22—7/28		

●問い合せ先：アニメックフェア開催デスク／新宿区新宿2-1-1／☎03－354－3951

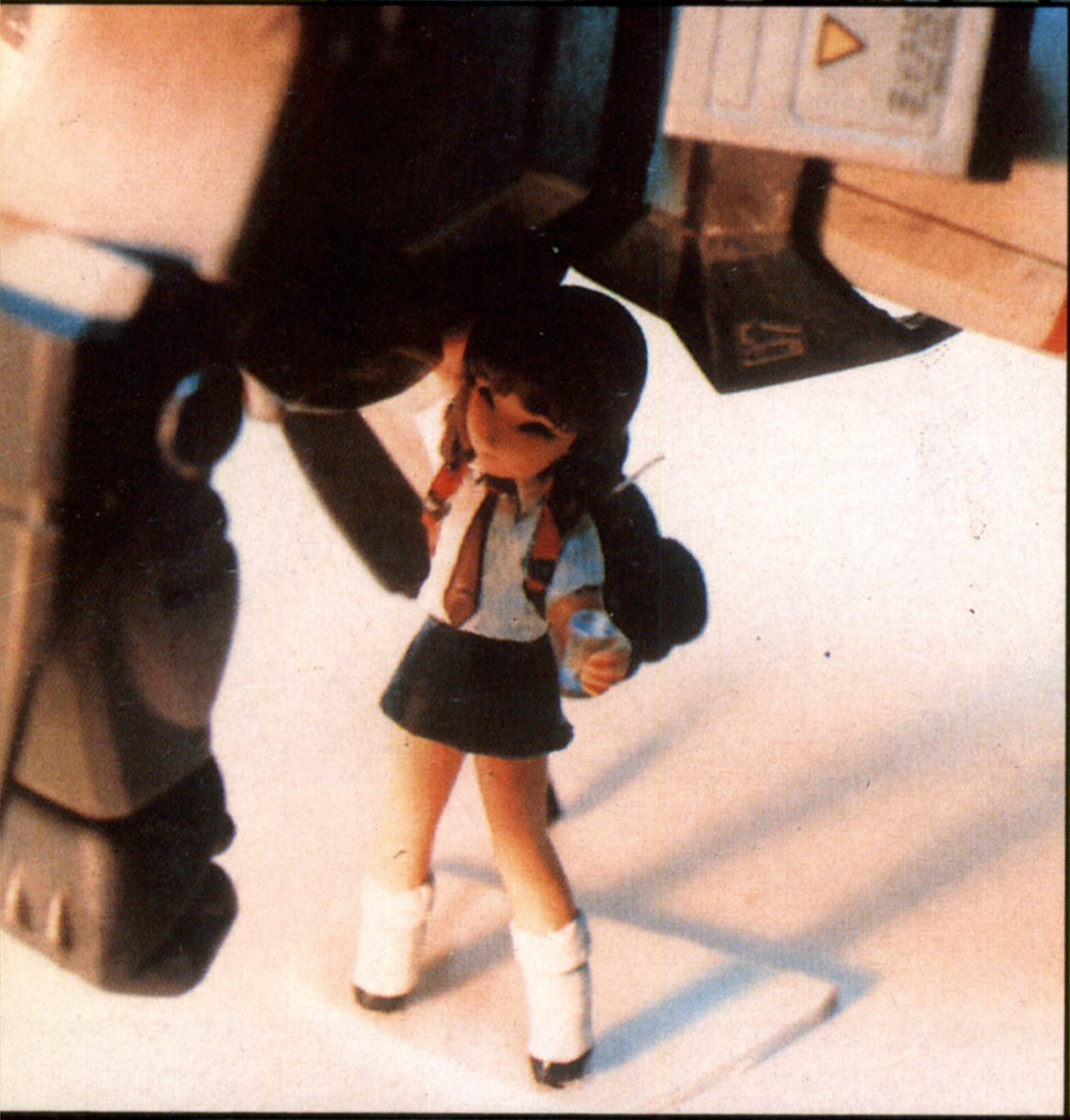
お好みキャラを手もとに…♡

人形(フィギュア)モデルの世界

キャラクター・アイテムのひとつだった人形(フィギュア)プラモは、アラレちゃんやガンダムのシリーズなどイイ作品の出現で、ペイントやらジオラマやらイロイロな楽しみ方ができるようになってきた。また、映画やコミックに魅力的なキャラが多くなり、自分で改造人形を作って楽しむファンもいーっぱい！



ルパン三世——タミヤの1／35兵隊人形を改造し、ジオラマをセット（製作＝佐々木徹）



これもタミヤ1／35による、昨年度日本SF大会(ダイコン)オープニング・アニメの女の子（富士鷹ゆき うさぎ君）



Fanroad本誌ではおなじみ、イデオンの脇役モエラさん。安野伊幸クン、背景をつけてみましたヨ



ミクロマンを改造した、関節可動のキャプテン・フューチャー（製作＝伊藤秀明）



怪獣ファンのために、タミヤの恐竜シリーズをジオラマでとってみたもの。モデルのよさと光のぐあいで、なかなかカッコイイ♪（田宮模型にて特写）

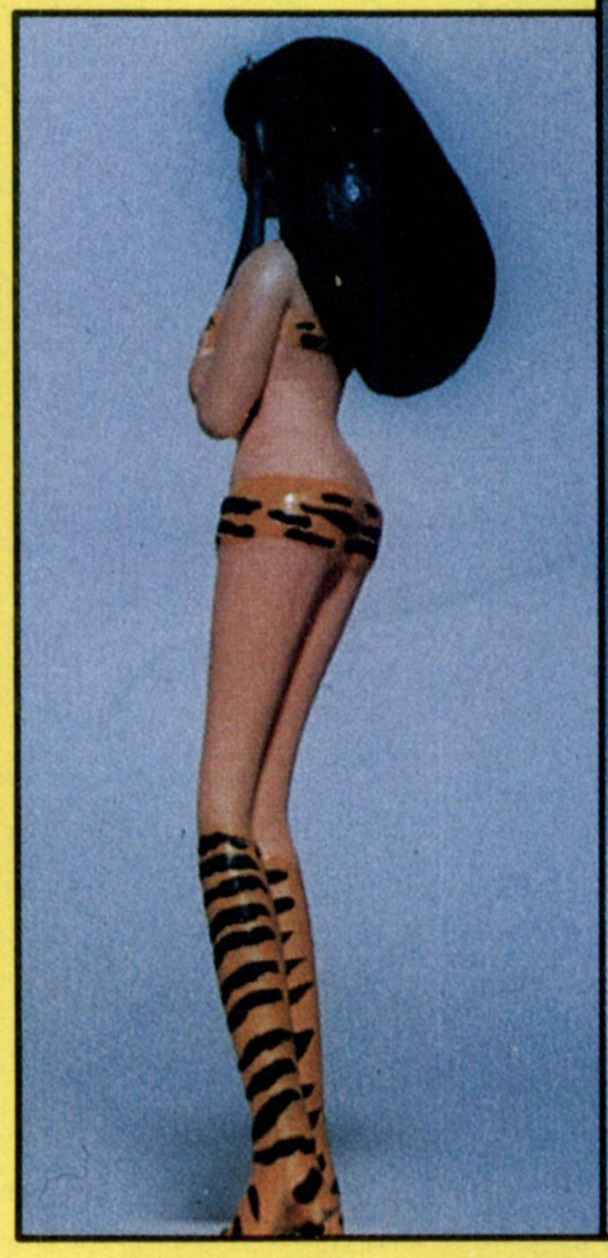
人形(フィギュア)ファンは女の子が大好き!?

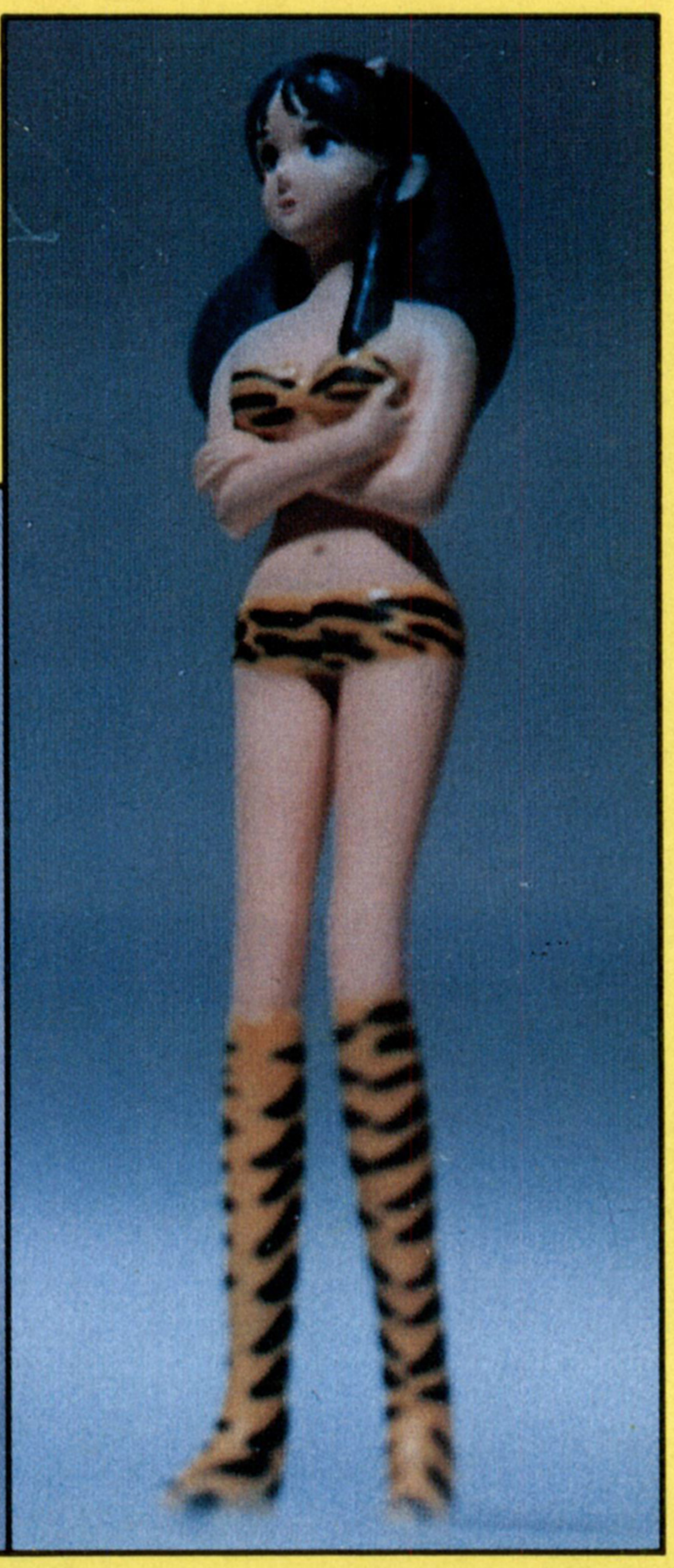
ファンロード本誌に送られてくる手作り人形(フィギュア)モデルは、なぜか女の子ばかり!? ファンの作った愛するキャラを、カラーで並べてあげちゃおう——まずは大人気のラムちゃんから♡

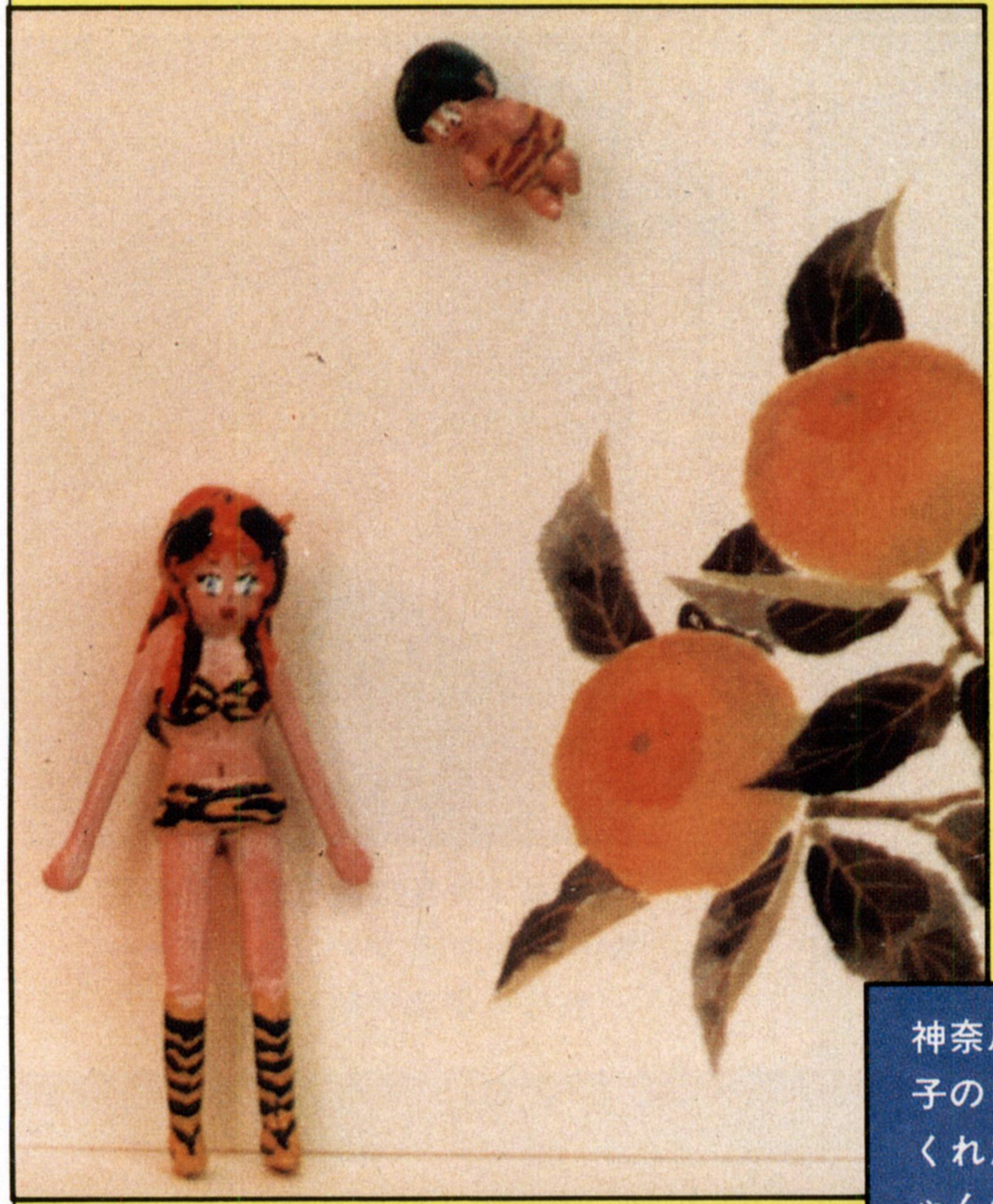
まさに手作り—— 粘土の素焼きに古武絵具で彩色という、博多人形式のラムちゃん! (福島県で修業中の小柳和久君)



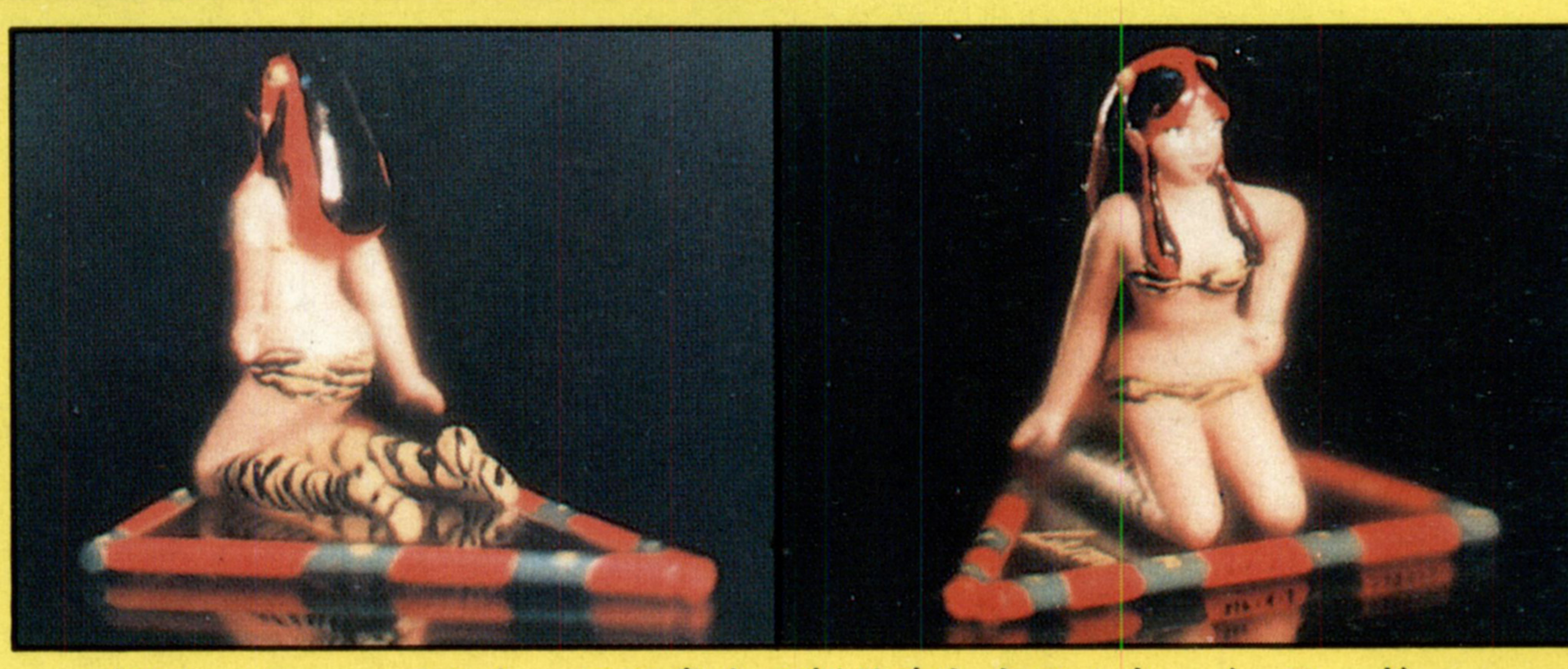
コミックス「うる星やつら」第6巻の表紙から作った、マンガ版ラムちゃん♡ 後ろ姿が色っぽい♪(埼玉県相川孝行君)







「プラモの歩兵人形を削って作った身長5cmのラムちゃんです。むちゃくちゃこまかかった。とちゅう足が折れてしまって苦ろうした。色はプラカラー、髪はパテです」(岐阜県梅田達也君)



1/20セイラ・マスから、口や鼻まで削り直したラムちゃん。ヌード・グラビアを参考にしたそうで、なかなかグラマーですナ♡(山口県谷岡正敏君)



身長25cmの、フォルモ(紙ねんど)製ラムちゃんを送ってくれたのは、徳島県の岩崎功次郎君



神奈川県の大学生、白子のり君が抱えてきてくれた、ラム&テンちゃんのペア。こちらはスリムでスマートなところが魅力の力作♡





「ラムちゃんはフラウ・ボウのフィギアを改造し、角はつまようじの先で、髪はポリパテです。さくらさんはイセリナのフィギアを改造して作りました。髪はポリパテで、ショルダーバッグはフラウの救急かばんを改造して作りました。一番苦労したのはタイト・スカートの部分、ドレスを取りプラバンで」(新潟県　片山秀吉君)
※う〜む、写真がイマイチで苦労が伝わらんね。残念！



バンダイのフラウ・ボウから改造のラムちゃんは、「プラモのモ子ちゃん♡模型講座」の作者、ふじたゆきひさ君！







バンダイのキャラコレシリーズのフラウからラム、しのぶ、クラマ姫、ラン。アムロからあたる、面堂、レイ。イセリナからサクラ、お雪。ブライトから、あたるの父。パテ・プラ板などから総手作り(フルスクラッチ)が、テンと錯乱坊。フォルモからの削りおこしが、運転手とペンギンツバメ……いや〜、大労作の半年がかりオール・キャストは宮崎県の森山秀樹君であります





まだまだお気に入りキャラはいっぱいだ♡









前ページからひき続いての、森山君のシリーズ、バンダイのガンダム・キャラコレとフォルモからの人形群。チラホラまじっている他作品のキャラ、超人ロックはアムロから、のた魚はフォルモ造り……。「お雪を作っている時、湯浅義明という男が、ほかの人形を見ていて、パテがまだ半かわきだったそれを踏みつぶすという事件がありました。この時の後遺症でお雪は後ろにかたむいて立っています」とか。







「みんなクラリスばっかりつくっているので、マイナー中のマイナー、コンバトラーVの南原ちずるをつくりました。ベースはキャラコレのフラウです。おまけにDAICONⅢの女のコとナハハをつくったので、よかったらのせてんちょ」(兵庫県　篠崎裕介君)



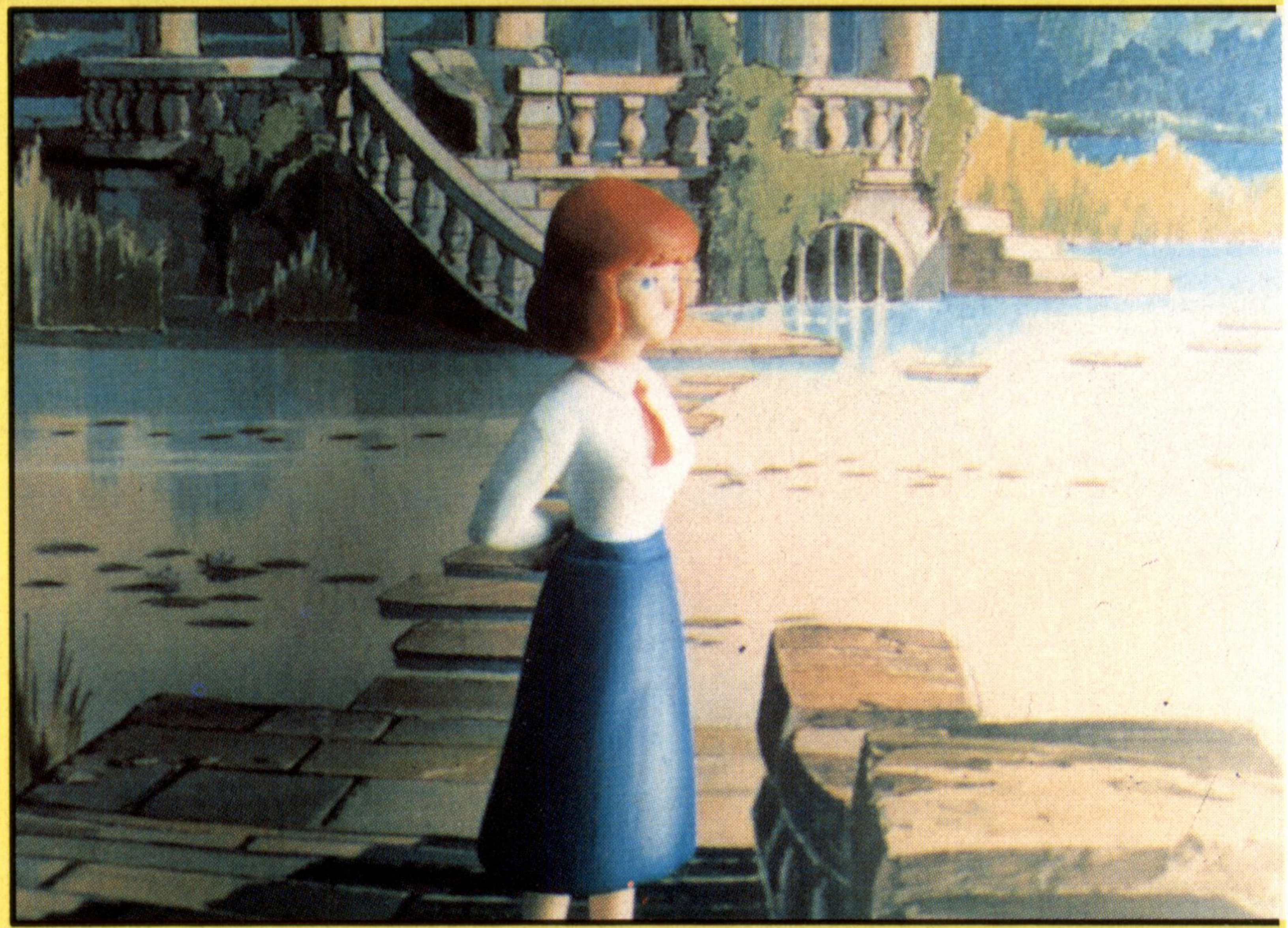
前ページの博多人形師の小柳君のオリジナル人形、一角獣と少女です♡　モチこれも博多人形!!



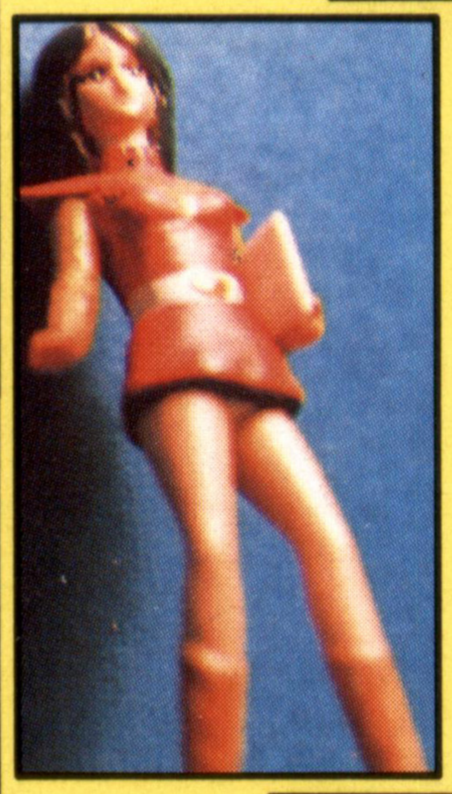
制服セイラを水着姿に脱がせたモノ♡（福山市　上杉裕俊君）



先の富士鷹ゆきうさぎ君のオリジナル『Lovely Commander』。日本とドイツのギャル兵士♡　日本少女の持つのは、自作の南部14式自動拳銃だそうです



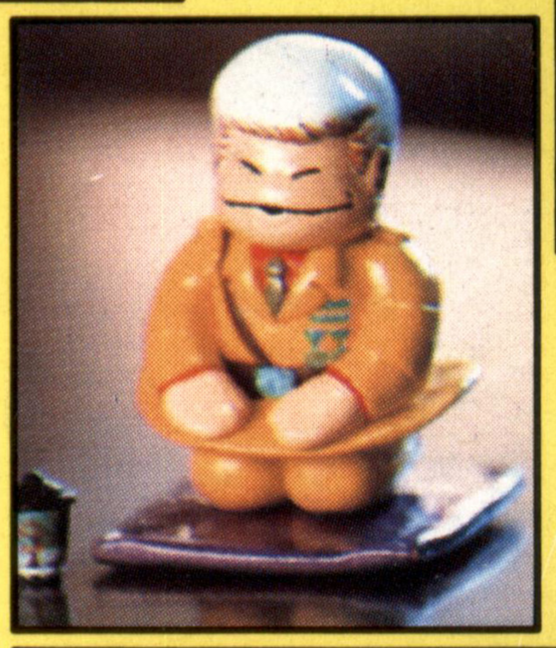
イセリナを元にした「カリオストロの城」のクラリス♡　背景もムードあるねえ（京都府　れん風君）



セイラさん改造のちずるちゃん♡　一番ていねいにできて自慢できるのは、スカートの中だぞーな（品川区　椎原竜次君）



「クラリスが出てラムが出て、ラナが出てこないわきゃないと思ってたけど、やっぱり作りたかったから作りました」(山口県てつわんピロチ君)



「パタリロ！」も作ってしまう人がいる！（広島県　巌竜一郎君）





ルパンの155話に登場した小山田マキちゃんです。頭はセイラ、胴はマチルダさんです」（大阪府　板垣禎彦君）

ウルトラ・ファンのための異星人人形（フイギュア）グラフ

美少女人形が多いと、怪獣もの人形（フィギュア）なんかはすごく目立ってしまう。特撮ファンを代表して、「ウルトラセブン」の宇宙人を手作りでごっそり届けてくれた、北海道のヒパイスト君、ちょっとコッたカラーショットで並べてみたゾ♪


ジオラマの山地に立つイカルス星人！

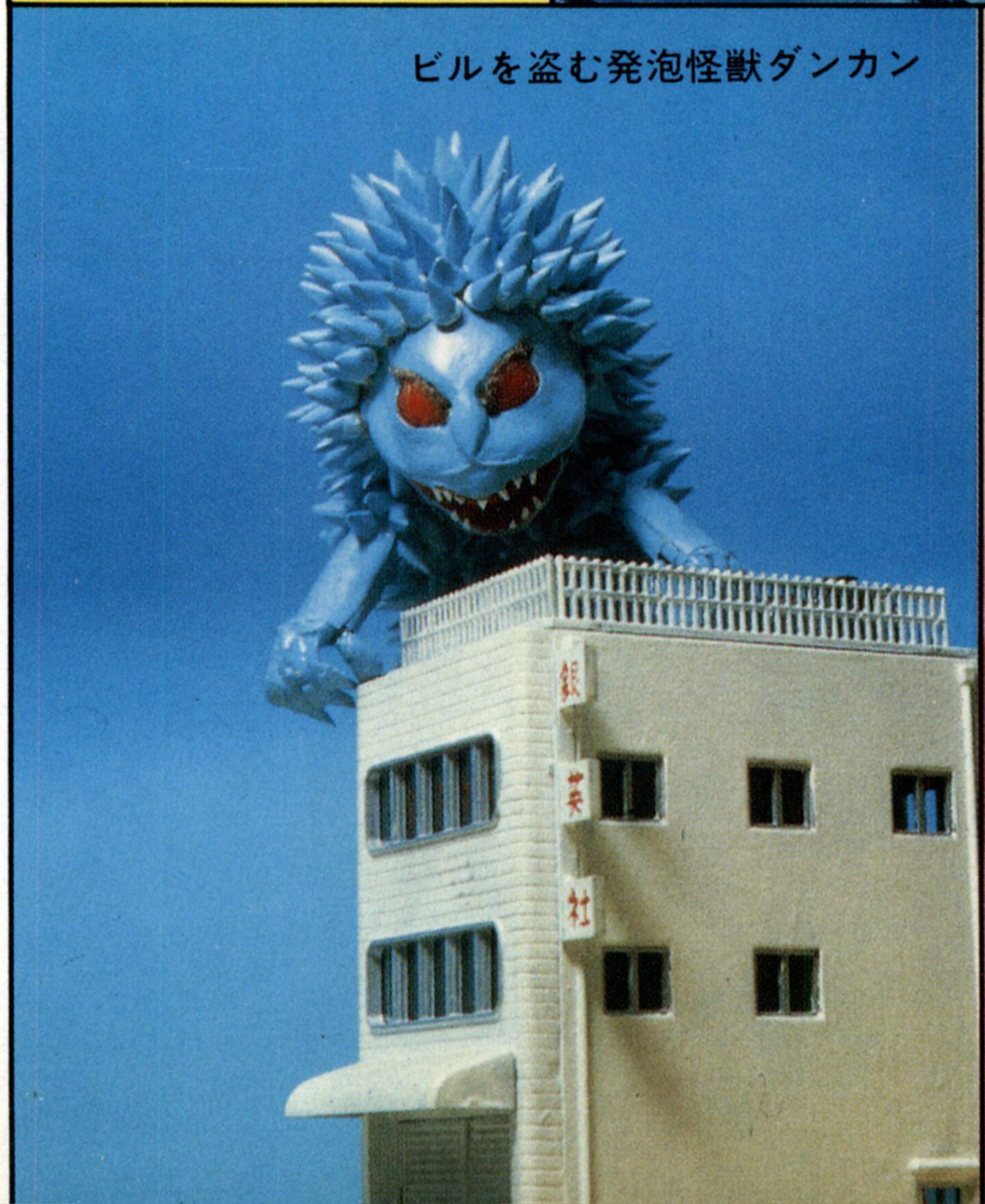

星々の中に立つペロリンガ星人


宇宙船内部のピット星人


夕陽をバックにしたメトロン星人


空を行くアイロス星人

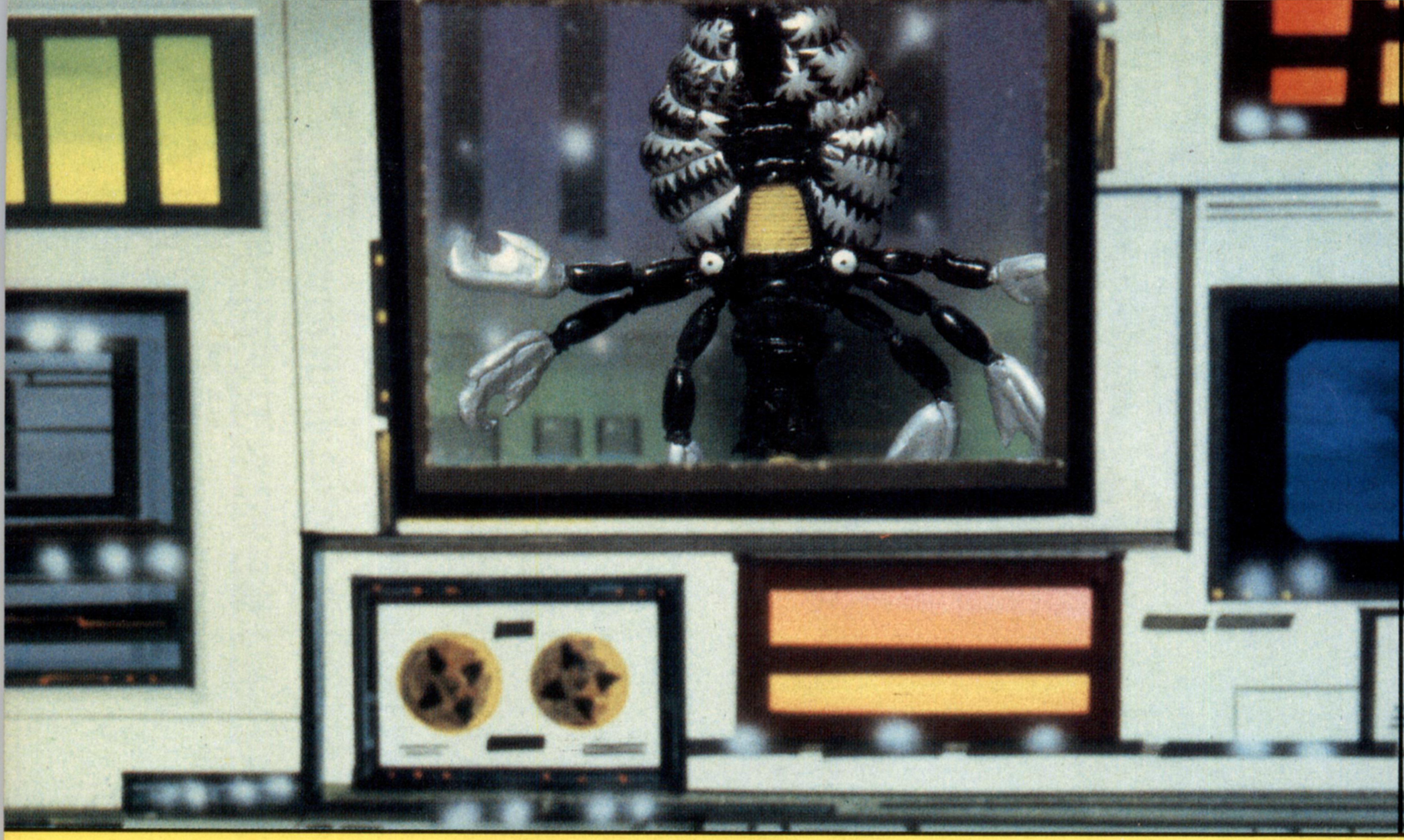

毛糸髪のゴース星人


ビルを盗む発泡怪獣ダンカン

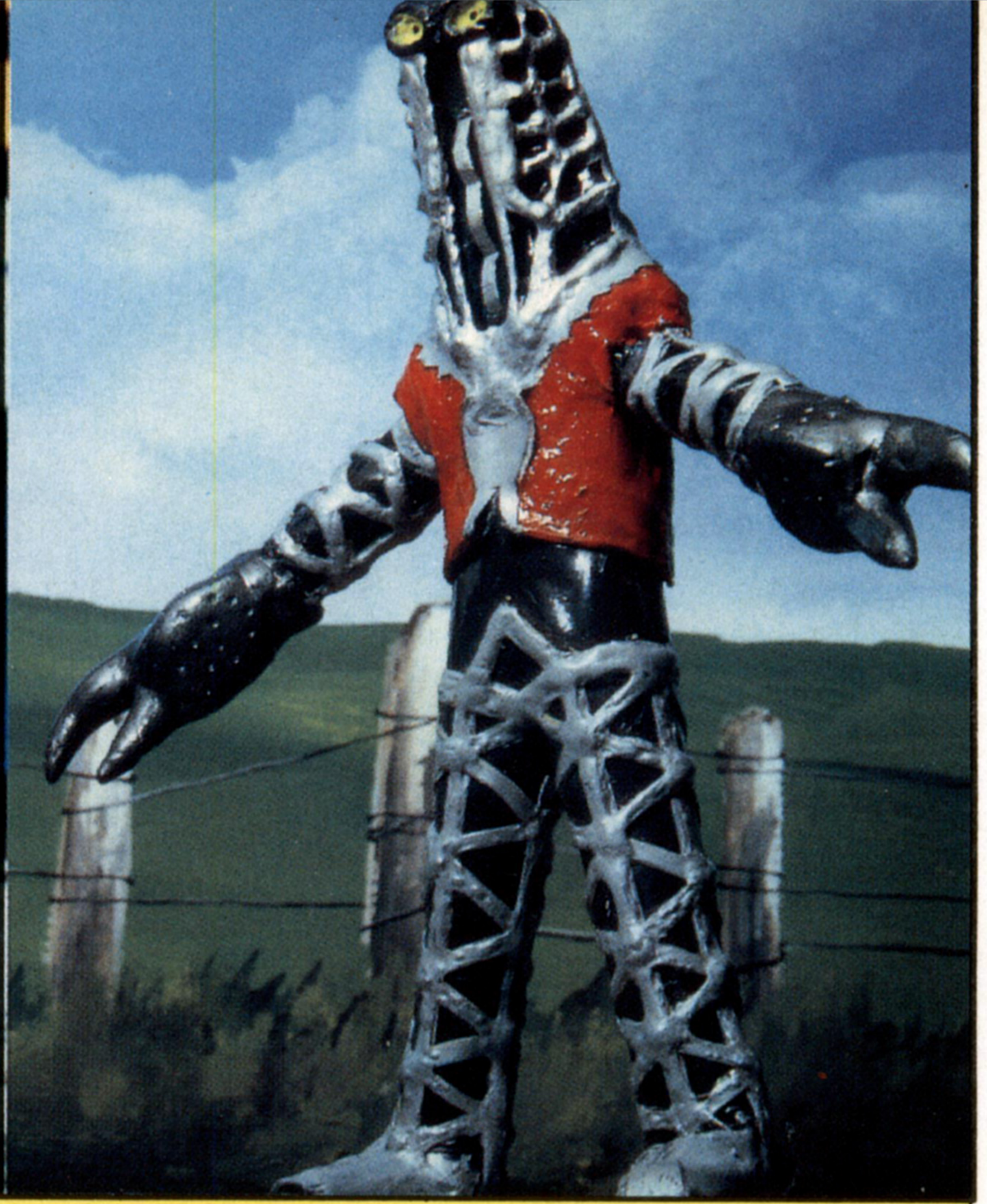

異次元空間に浮かぶヴィラ星人！


フリルつきのプラチク星人


ウロコが労作のバド星人



スクリーンに出現するクール星人！



顔の部分が光るゴドラ星人



あったかそうなペガ星人



夜行性のフック星人



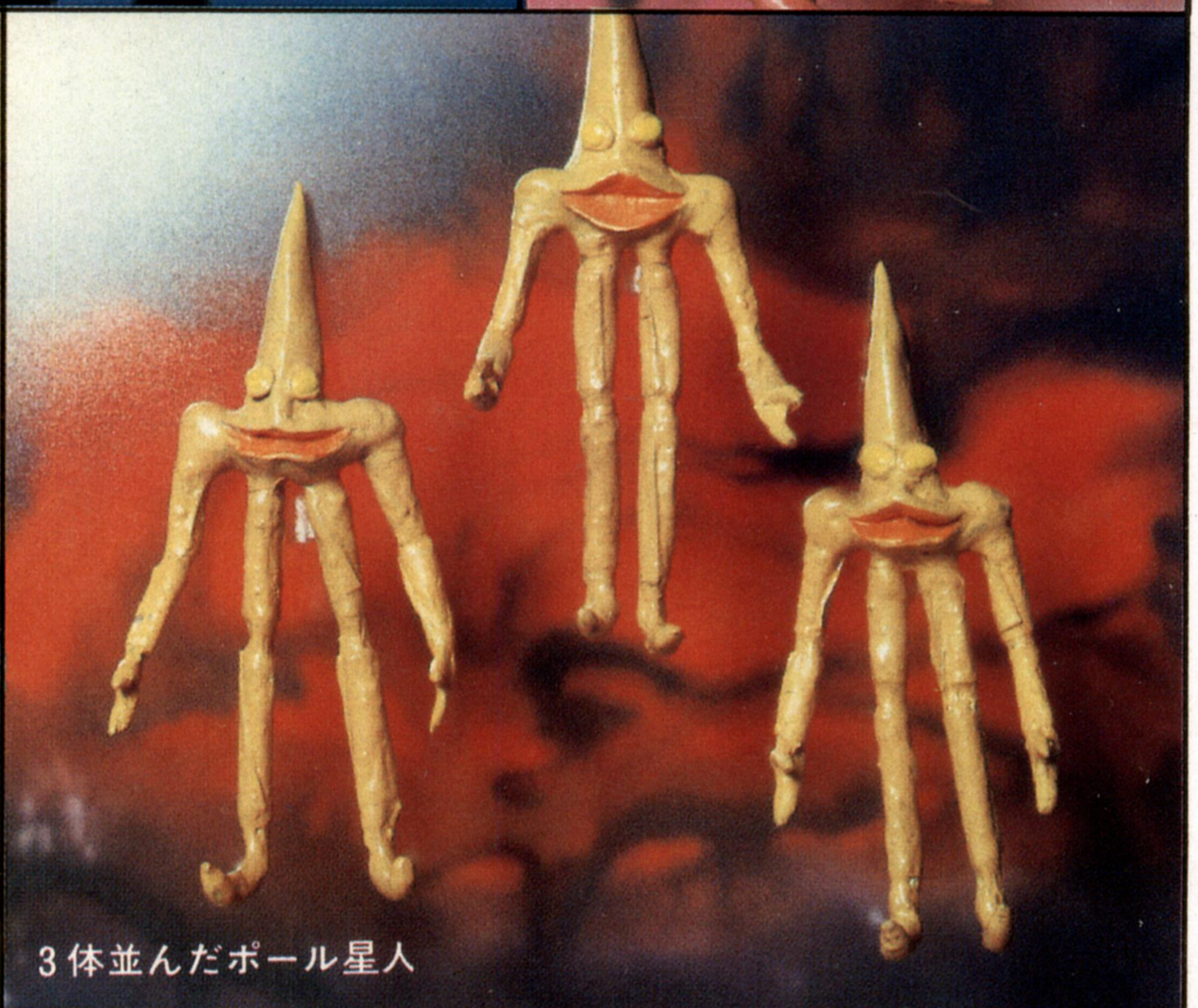
宇宙細菌ダリーもトゲが多くタイヘン



宙に浮くガッツ星人



ジャケットつきのシャプレー星人



3体並んだポール星人



ビル街を移動するチブル星人



闇の中に照らしだされたシャドー星人



海底のタコ怪獣ガイロス

人形(フィギュア)といえばコレ!!

タミヤ人形改造コンテスト

改造人形(フィギュア)を語る時に欠かせないのが、田宮模型で毎年行なわれている、人形改造コンテストだ。その歴史は今年でもう10年目、キャリアもレベルもトップクラス！ 1／35兵隊人形が、スターや有名人、コミックのキャラなどに自在に変化してしまうのだ。まずカラーでは、歴代の傑作を並べてみよう——



「スターウォーズ帝国の逆襲」より。異生物の造りもリアル（佐藤好彦氏 1981年佳作）



松本零士マンガが立体化したようなクィーンエメラルダス（谷正人氏 1980年佳作）



かつてのスーパーアイドル、石野真子ちゃん♡（陣内悦氏 1980年佳作）



アメコミの吸血鬼女VAMPIRELLA（川添真功氏 1980年佳作）



女の子の間に大ブームを巻き起こしたベルバラ！（小野沢通雄氏1977年佳作）



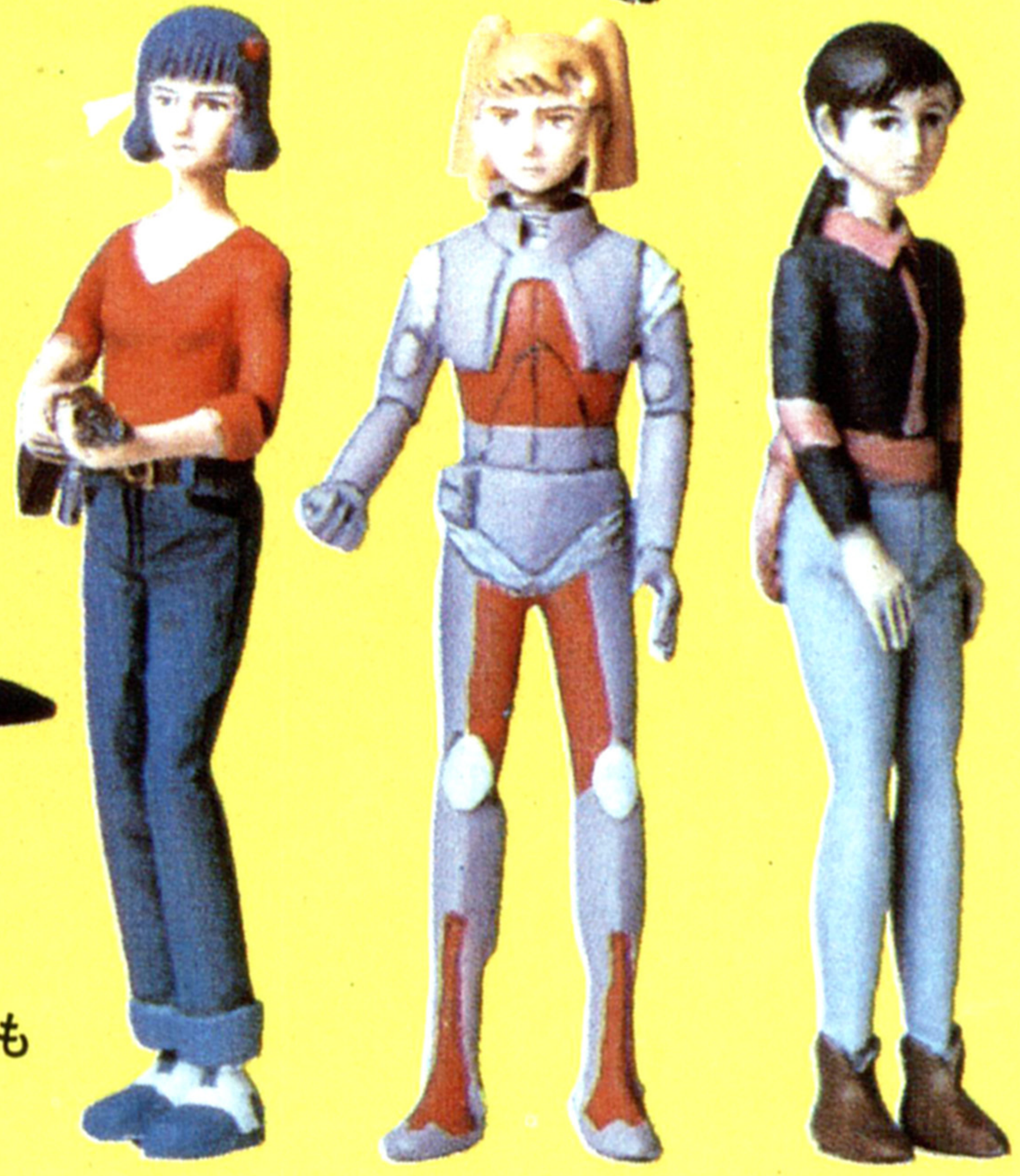
山岸涼子「妖精王」のうるわしいクー・フーリン（小野沢通雄氏 1979年銅賞）



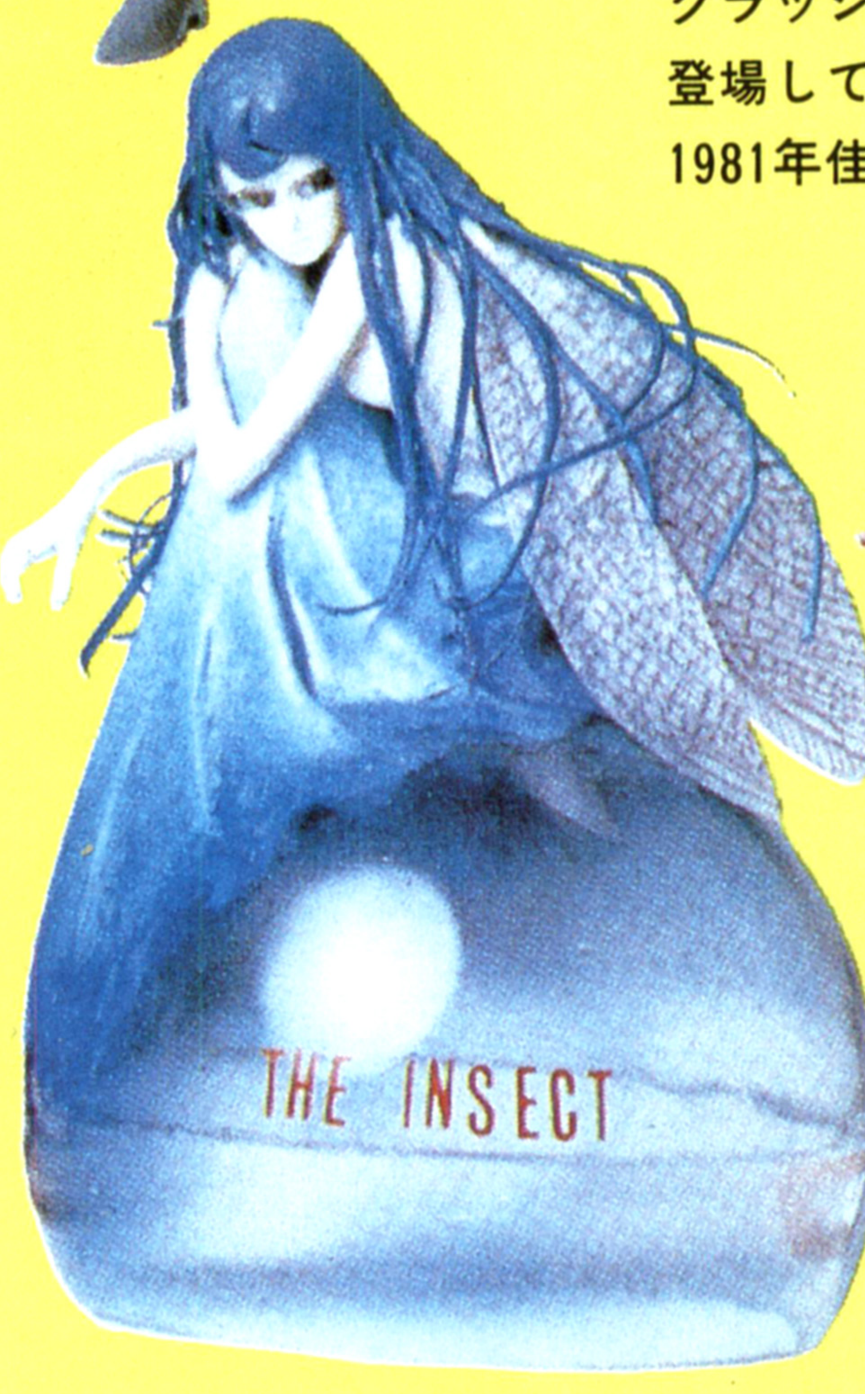
今年の作品募集広告



クラッシャージョウのチームも登場しているゾ（小林正樹氏 1981年佳作）



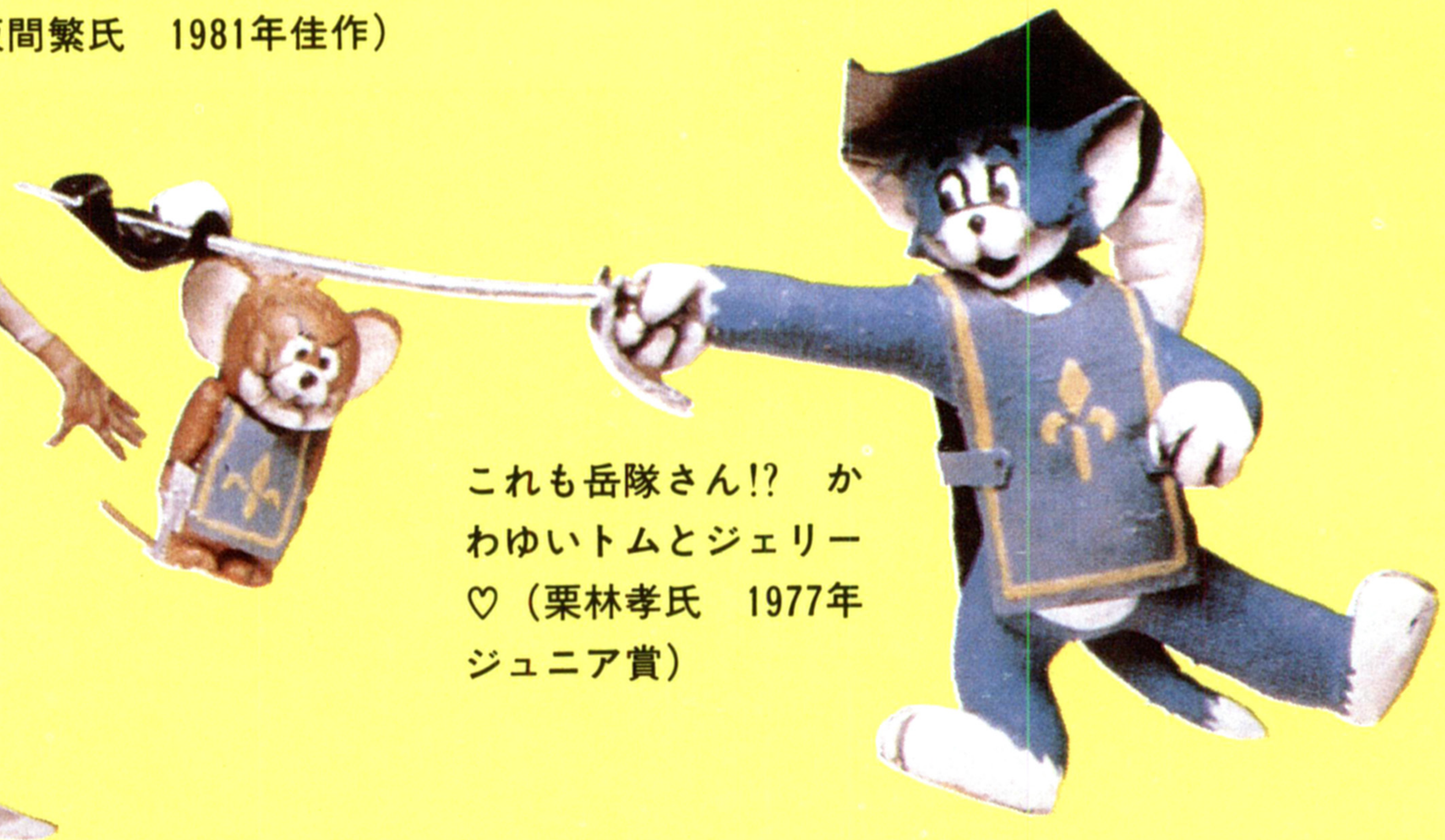
イデオンの女性キャラもズラリ！（坂間繁氏 1981年佳作）



信じられない透明感の「THE INSECT」（谷正人氏 1981年佳作）



コマネチ・ブームもありました（佐藤邦彦氏 1977年佳作）



これも岳隊さん!? かわゆいトムとジェリー♡（栗林孝氏 1977年ジュニア賞）

SFの世界から…



エーリアンもリアルに再現された！（木村勇氏　1981年佳作）

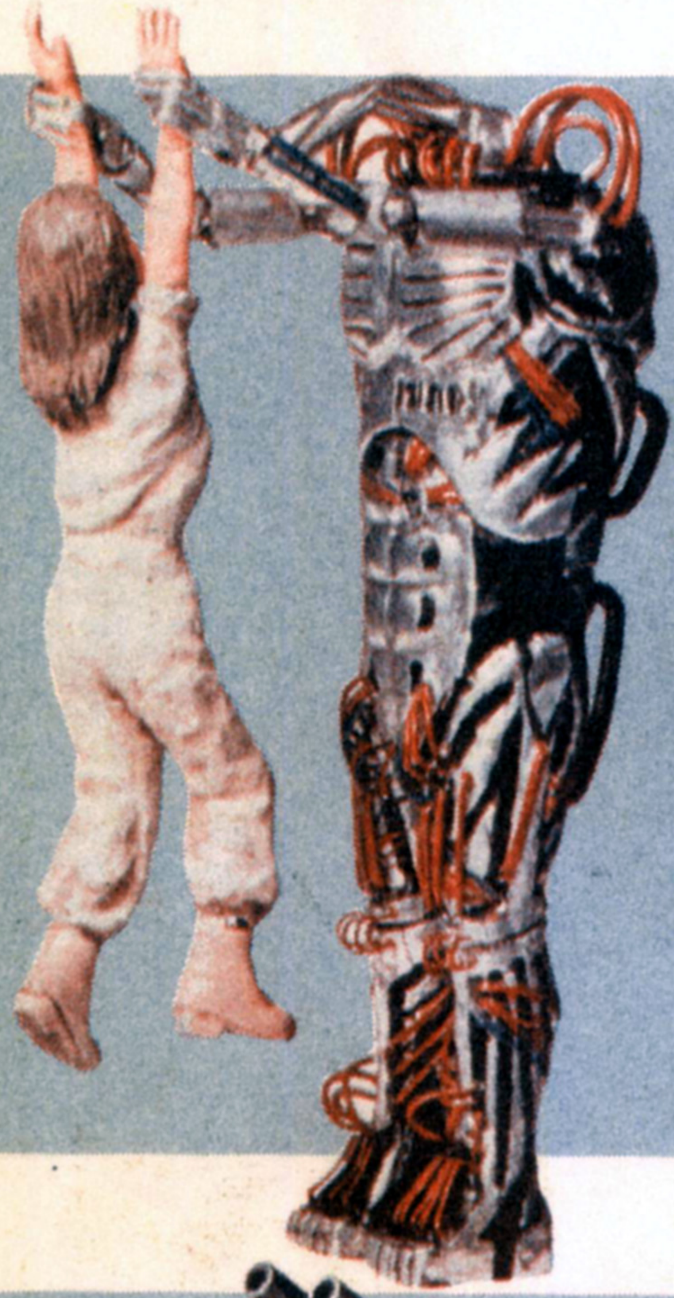


同じく、敵味方とりまぜて〝酒場で一杯〟の図!? 〝GIVE PEACE A CHANCE「ホイルス星系誌」より〟（山田卓司氏　1981年銅賞）





「スターウォーズ」モノは秀作ぞろい！ルークとレイア姫、ハン・ソロのガッツ・ポーズだ（平野義高氏　1979年銅賞）



「スペースサターン」より、女性を追いまわす人造人間ヘクター（川添真功氏　1981年銅賞）



これは「スーパーマンII冒険編」に登場した、悪の3人組（石原靖氏　1980年佳作）



あわただしくクラーク・ケントのよそおいを脱ごうとする、スーパーマン（石原靖氏　1980年佳作）



「2001年宇宙の旅」より、黒石板をはさんで猿人と宇宙飛行士が…（松山孝司氏　1980年銅賞）



「SOLDIER 100K02」というこれは、オリジナルの未来兵士か!?（盛国治也氏　1981年佳作）



古きよき50年代SF「宇宙水爆戦」のメタルーナ・ミュータント（菅原修悦氏　1979年佳作）



「宇宙空母ギャラクティカ」より、人類の敵サイロンの兵士（漆原正一氏　1979年佳作）



こちらは1980年版、エンパイア・ステート・ビル上の初代キングコング（山田卓司氏　1977年銅賞）



新作「キングコング」の1シーン。1/35をはみだした、ビッグなスケールだ（松江壮士氏　1977年銅賞）

日本のヒーローも…



ナツマンのヒーロー、月光仮面。なつかしの二丁拳銃ポーズだ！（上原幹男氏　1982年佳作）





特撮のヒーロー、ウルトラマンも人気者だ。これは初代のファースト・タイプ。ライバルのバルタン星人もいる（倉持忠明氏　1979年佳作）



怪獣王ゴジラ。人形改造コンテストの幅は広い！（三木大也氏　1979年佳作）

アニメ&コミックを中心に…



シャア専用モビルスーツの赤ザク（富士俊雄氏　1980年佳作）



同じく、赤い彗星・シャア！（河原畑啓氏　1980年佳作）



同じく女性キャラより、人気の美少女セイラ♡マス（河原畑啓氏　1980年佳作）



絵という平面のものを立体化するのは、想像力のいる仕事だ。原作のイメージが伝わってきているかな!? まずは「機動戦士ガンダムI戦場で」（小野沢通雄氏　1980年佳作）



ＴＶ版の「銀河鉄道999」より、メーテルと鉄郎のコンビ（谷正人氏　1980年佳作）



ハーロックの部下、アルカディア号副長のヤッタランまでいる！（湯本順一氏　1979年佳作）





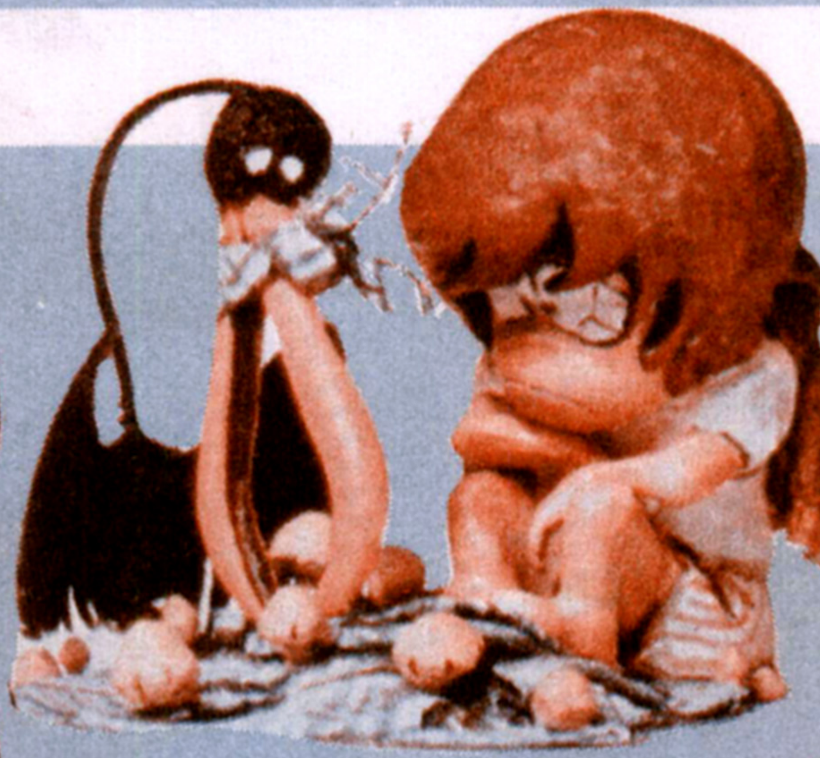
松本零士キャラは、意外と人形化しやすいようで、作品も多い。まずはキャプテン・ハーロック２態（右　茂庭裕行氏 1979年佳作／左　田辺仁氏　1980年銅賞）



パテがずいぶんかかったろう、「がんばれ!!タブチくん!!」（石原智氏　1980年佳作）



そして、松本先生ご本人まで人形にされてしまった！（谷正人氏　1980年佳作）



「男おいどん」の、おいどんとトリサン。アニメ化ならずとも、根強く登場（谷正人氏　1980年佳作）



クィーンエメラルダスも人気の女性キャラだ（田辺仁氏　1980年銅賞）



こちらは劇場版「999」。違いはすぐわかりますネ（田辺仁氏　1980年銅賞）



ニューアイドル、アラレちゃんとガッちゃんのコンビもイロイロ（石川宣之氏　1981年銅賞）





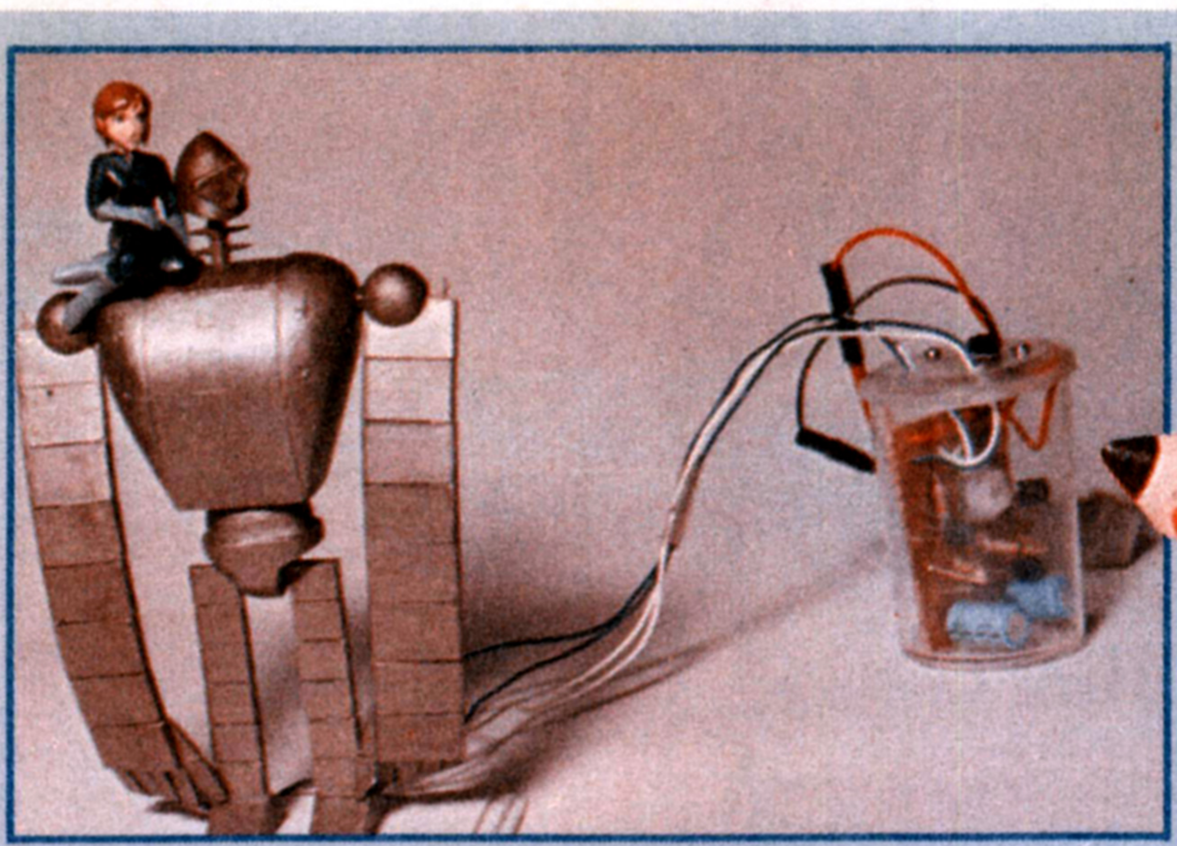
子供の人気者ドラえもんも、兵隊人形から変身して登場！（佐野弘和氏　1980年佳作）



「さらば宇宙戦艦ヤマト」も、公開当時よく題材に（茂庭裕行氏　1979年佳作）



「ゴワッパー5ゴーダム」の主人公たち。ポーズもなかなか♪（永野護氏　1977年佳作）



リモコンで目が光る、マキちゃんつきラムダ。「ルパン三世」ＴＶ最終話より（小林正樹氏　1982年佳作）



これも「Dr.スランプ」の人気キャラ・グループだ（松山孝司氏　1981年銀賞）



これもマンガ版らしい、ちょっとキツイ「じゃりン子チエ」（荻原篤氏　1981年佳作）



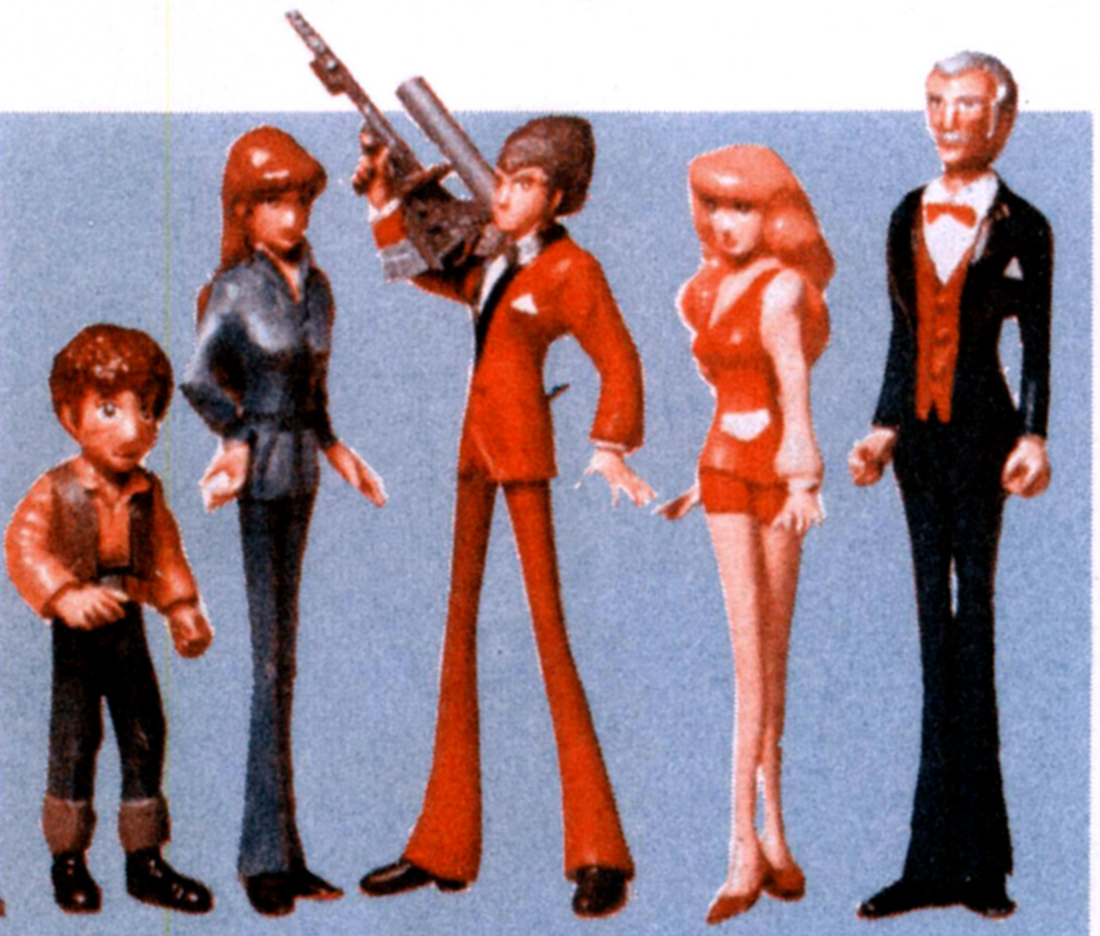
マンガ版「浮浪雲」の親子。着物はむずかしそうだ（石原靖氏　1979年佳作）



小説のイラストより、「ダーティー・ペア」のヒロインたち♡　バックの異星獣の造型もきまっている（河原畑啓氏　1981年佳作）



ちょっとヒョロ長くなった、「未来少年コナン」のメイン・キャラ（坂間繁氏　1979年佳作）



「無敵鋼人ダイターン3」のメイン・キャラたち。それぞれ個性がうまく出ているネ（小林正樹氏　1980年佳作）



マンガ版らしい「あしたのジョー」。ポーズもイイ（外山邦明氏　1980年銅賞）



ちょっとマイナー、猫目小僧も登場！（倉持忠明氏　1981年佳作）



“死刑!”「ガキデカ」も一時は大ブーム（大西章氏　1976年ユーモア賞）



実写の映画版からとったのか、「火の鳥」の1シーン（楠木裕樹氏　1977年佳作）

オリジナルの美しい人魚♡（吉田友彦氏　1979年佳作）





これも小説の「指輪物語」より（小野沢通雄氏　1980年佳作）



まるで日本人形のような「日出処の天子」。まさに労作だ（川口英人氏　1982年佳作）



「嗚呼!!花の応援団」も、かつては話題を呼んだ（村石秀行氏　1977年ユーモア賞）

毎年のアイドルも…



「私たちは幸せでした」のキャンディーズ♡表情もよく出てるネ（辰間敬司氏　1979年佳作）



「伊豆の踊子」に出演中の、山口百恵ちゃん♡（山本和彦氏　1975年金賞）



これも解散してしまった、ピンク・レディー。アイドルの改造人形は、毎年移り変わりが激しい！（山本和彦氏　1979年佳作）



こちらは現役でがんばる、榊原郁恵ちゃん♡（山本和彦氏　1979年佳作）



桜田淳子ちゃんもまだ！（山本和彦氏　1975年金賞）



岩崎宏美ちゃんも登場♡（山本和彦氏　1976年銀賞）



かつて〃太陽の恋人〃といわれた、アグネス・ラム♡（山本和彦氏　1977年銀賞）

人気映画は好テーマ



おなじみの「刑事コロンボ」シリーズは、何人も…（松下悟氏　1975年佳作）



「ダーティー・ハリー」、「荒野の用心棒」…クリント・イーストウッドは絵になる！（右・坂部亮司氏　1975年銀賞／左・松下悟氏　1976年佳作）



ドキドキ・ポーズのエマニエル夫人（川田哲司氏　1976年佳作）



「007 黄金銃を持つ男」のメイン・キャスト。（余村司志氏　1976年佳作）



ホビー★アニメックらしくキャラもの中心に紹介しているが、本来は兵士作品の応募も多い。これは「野性の証明」より（佐野慰永氏　1979年佳作）



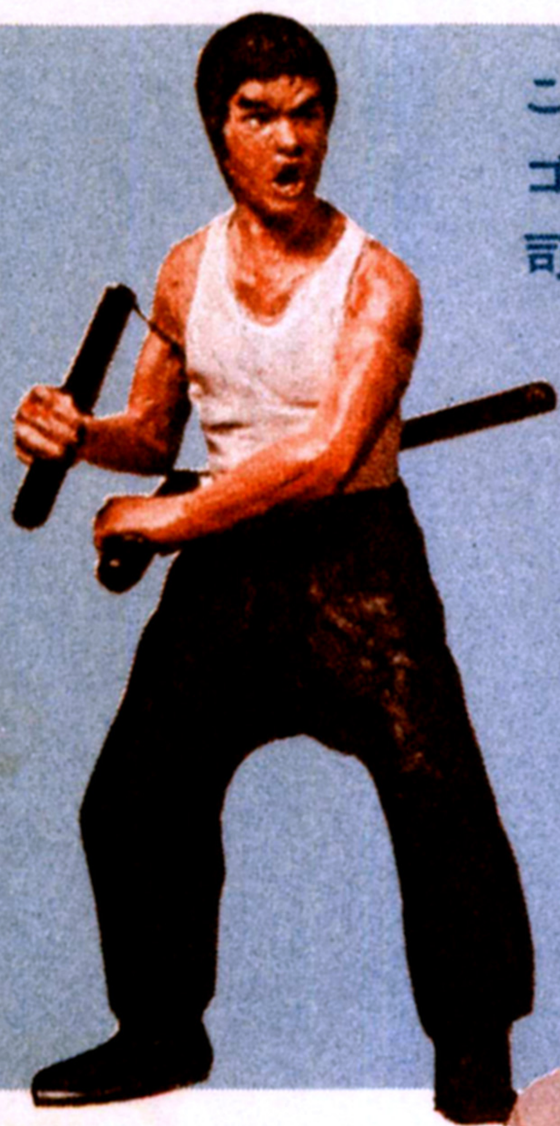
大ヒット作「ジョーズ」も狙われた！（松田康文氏　1976年銅賞）



「サタディーナイトフィーバー」の、ジョン・トラボルタ。おなじみのポーズだ（国重弘美氏　1979年佳作）



「サンバーン」出演中の、ファラ・フォーセット♡（近藤一義氏　1980年佳作）



「ドラゴンへの道」の2丁ヌンチャク・シーン（山本和彦氏　1975年金賞）



これは「燃えよドラゴン」より（坂部亮司氏　1975年銀賞）



映画と同じく、ブルース・リーの人気は今でも根強い！（草田竜昌氏　1979年佳作）

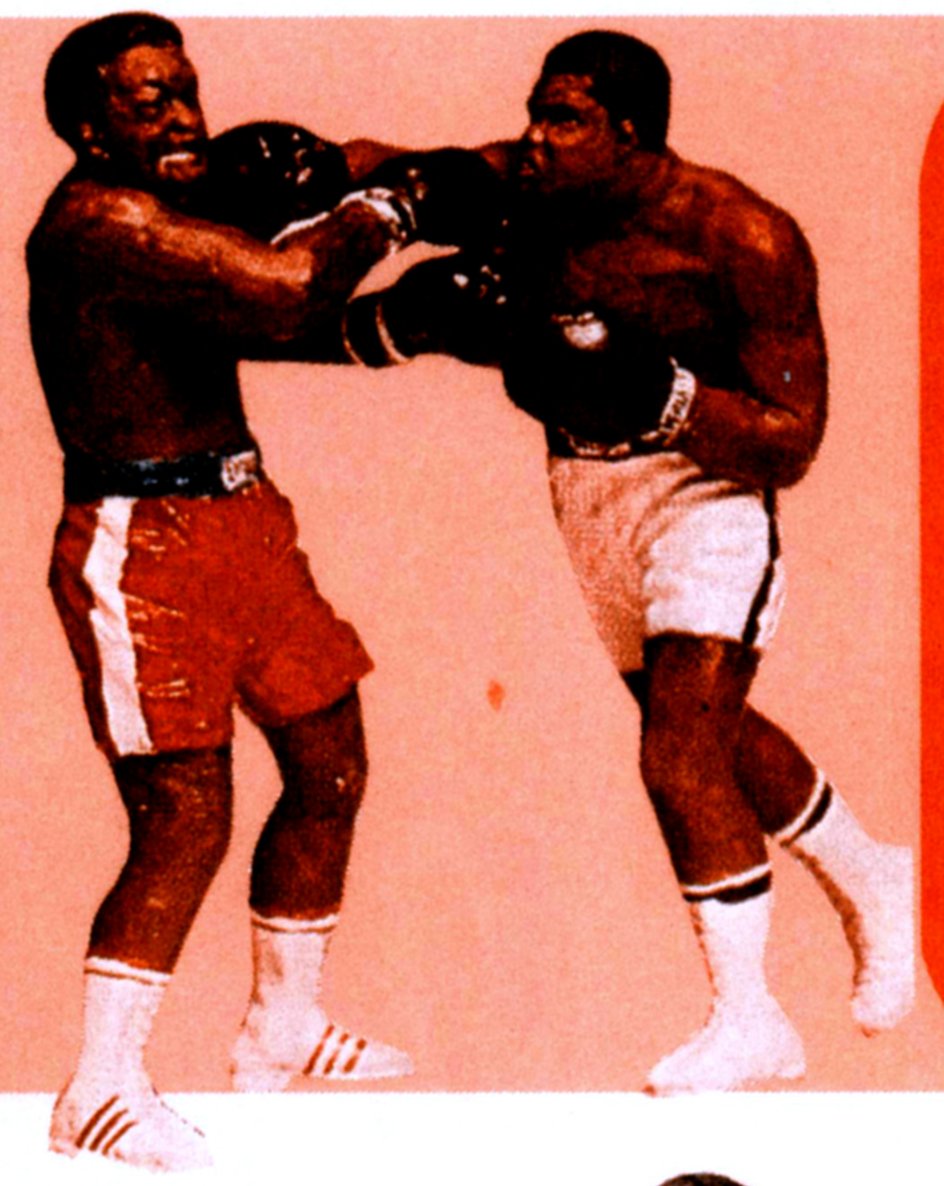


今年の話題作のひとつだった「マッドマックス2」（井上誠司氏　1982年銅賞）

スポーツ界のスターも…



カンムリワシ、具志堅用高もトロフィーつきで登場！（石原靖氏　1979年佳作）



アリVSフォアマンの世界タイトルマッチ！（山本和彦氏　1976年銀賞）



最後の作品「死亡遊戯」より（坂部亮司氏　1975年銅賞）

ラストはユーモアを！



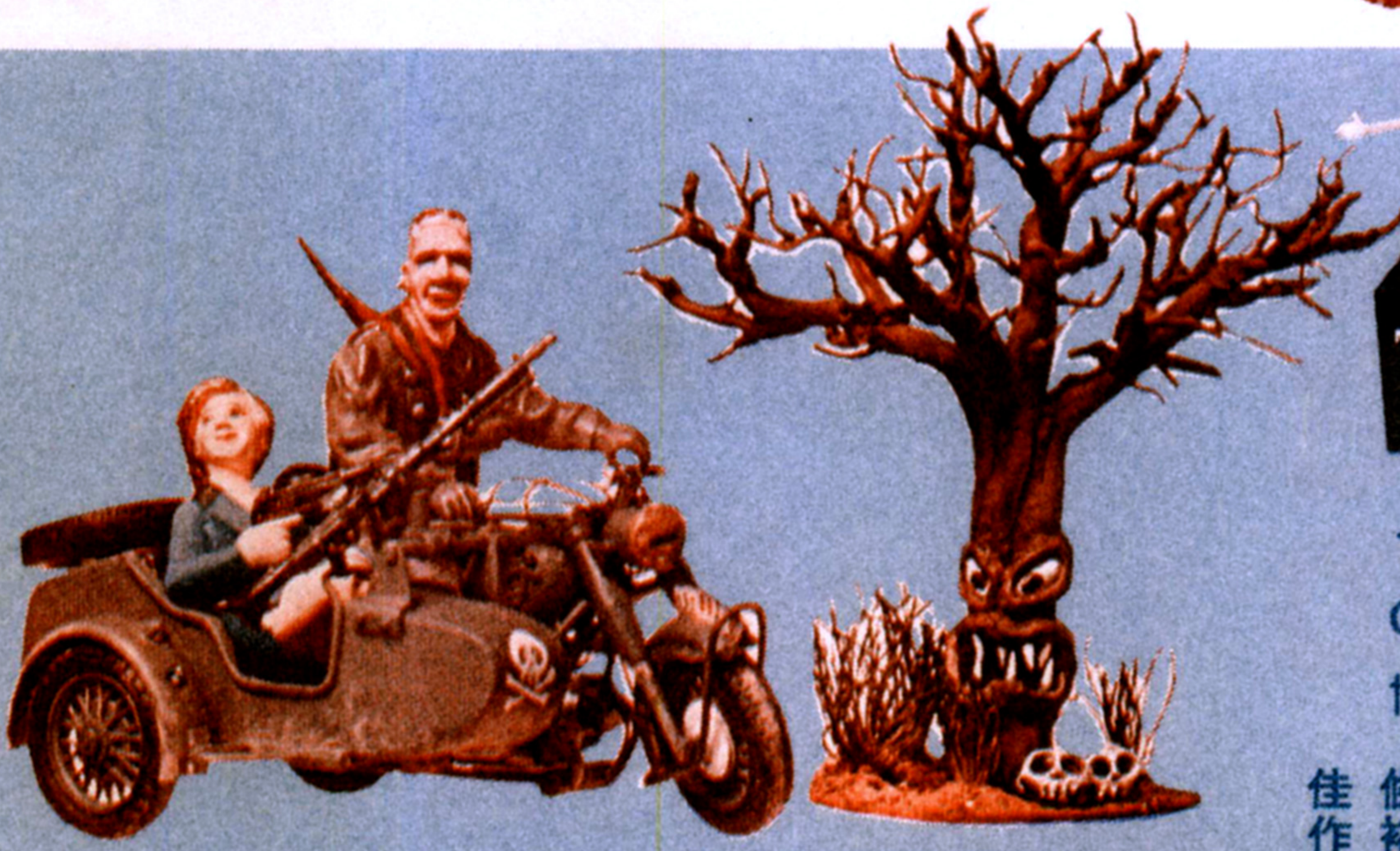
「ある日の巨人阪神戦」。ムード出てるネ！（玉井裕二氏　1976年度佳作）



タイトル「平和の末に」。仕事のないスーパーヒーローの末路か…（佐野弘和氏　1979年ユーモア賞）



人形で復活！　アントニオ猪木とジャイアント馬場のBI砲（佐野慰永氏　1980年佳作）



「ＳＳモンスター部隊」のフランケンシュタインとおばけの木（佐藤文昭氏　1975年ユーモア賞）



ＴＶでおなじみ、〝IN THE CITY〟「MADNESS」（松谷博行氏　1982年ユーモア賞）



映画「1941」の、スピルバーグ監督!?（近藤宏治氏　1981年佳作）



映画「M★A★S★H」のポスターを、そのまま人形にしてしまった！（松江壮二氏　1977年銅賞）



「消え薬」。下半身を見てやって下さい！（中條裕一氏　1977年佳作）

キャラクタープラモ・コレクション

雑誌の連載やテレビ放映が終わると、姿を消しがちなキャラものプラモ群。そんなキットでも、地方の模型屋さんに埋もれていたり、再販ものが出たりで、なつかしの作品が今でも手に入ることがあるのだ。カラーでは箱絵も楽しんでもらおう♪

コミック・キャラ

古くはイマイのマスコット人形シリーズに始まる、コミックもの。ここに並べたのも、もうナツマンものか……。

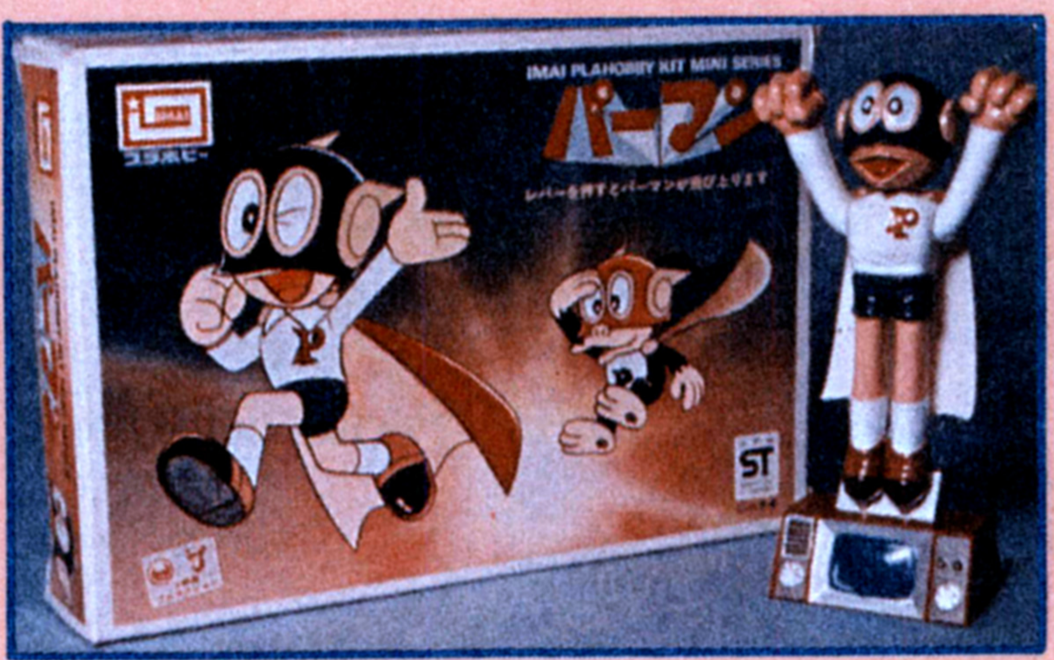

同じく、ひつぎつきのキット。煙を流して効果を出してみた



伝統のイマイのキャラ人形、これはミニシリーズの「黄金バット」



これも初期テレビアニメのヒーロー、「遊星仮面」。宇宙艇ライダーつきだ



テレビの上に立つ「パーマン」。スプリングで飛び上る！



少女シリーズ、「リボンの騎士」。鉛筆立てにもなる。

怪獣もの

マルサンのリモコン・ウルトラ&ゴジラ・シリーズが大ブームになった怪獣プラモ。ここには第2次ブームからの、ちょっとマイナーなものを集めてみた。



ユニパズルのミニ・ゴジラのシリーズ。なんとゴジラの腕が、いろいろつけかえになって飛ばせるのだ！



こちらはアオシマのマンガランド・シリーズより。アニメ企画は流れてしまった、手塚治虫「ノーマン」のセットだ



これもライバルの、ガイガン



同じく、人気の高いキングギドラ

日東からは、ガメラ・シリーズを中心とした怪獣ものが出た

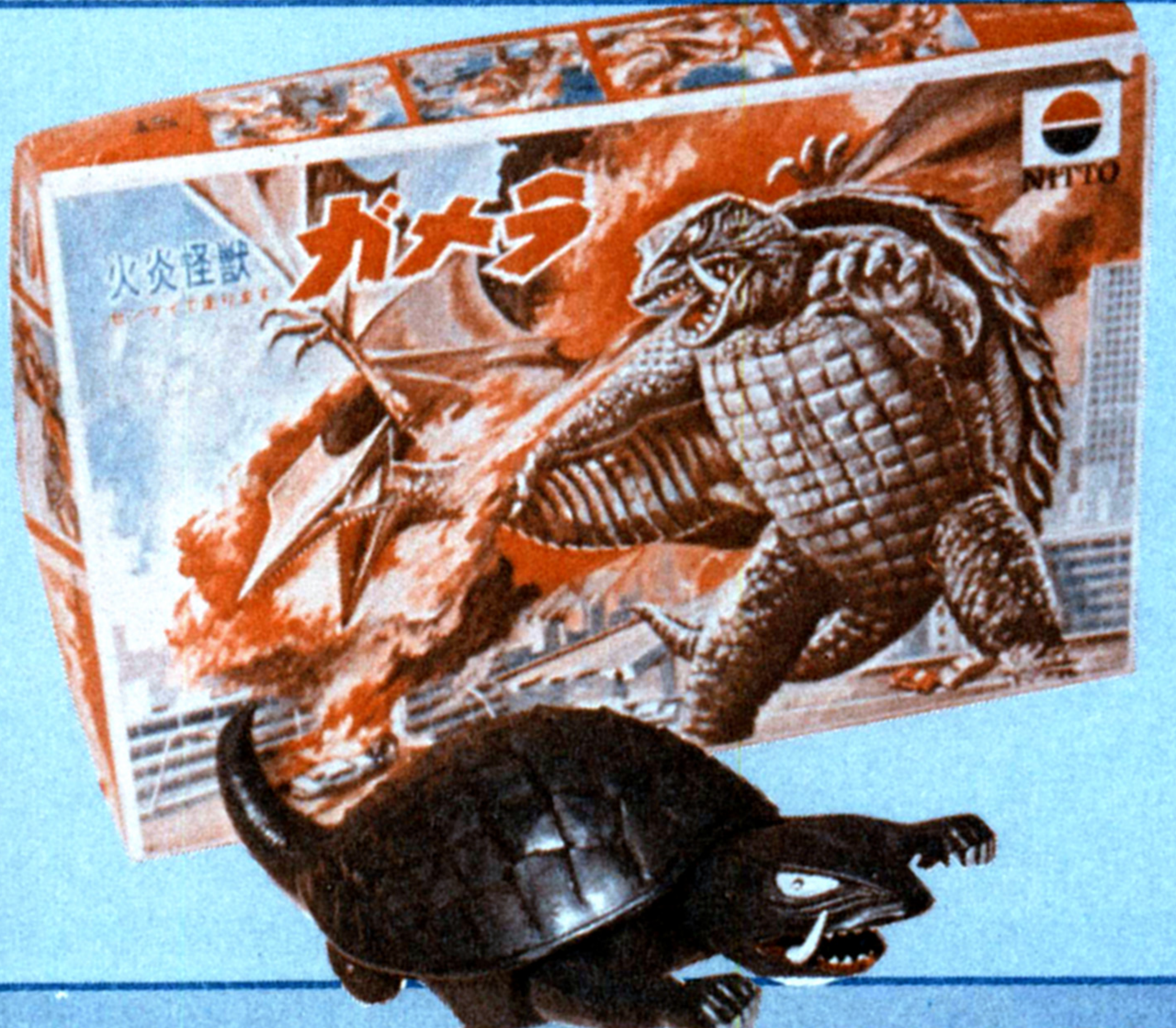




最大の宿敵、メカゴジラ！

ガメラの最初の敵、バルゴン。ゼンマイ歩行タイプは2本足だったが、これは小さなマスコット・タイプ





これは車輪つきで走るガメラ！

最後に、ブルマークのウルトラ怪獣マスコットものも紹介しておこう





同じく、超音波怪獣ギャオス

日活の「大巨獣ガッパ」もこのシリーズに入っていた

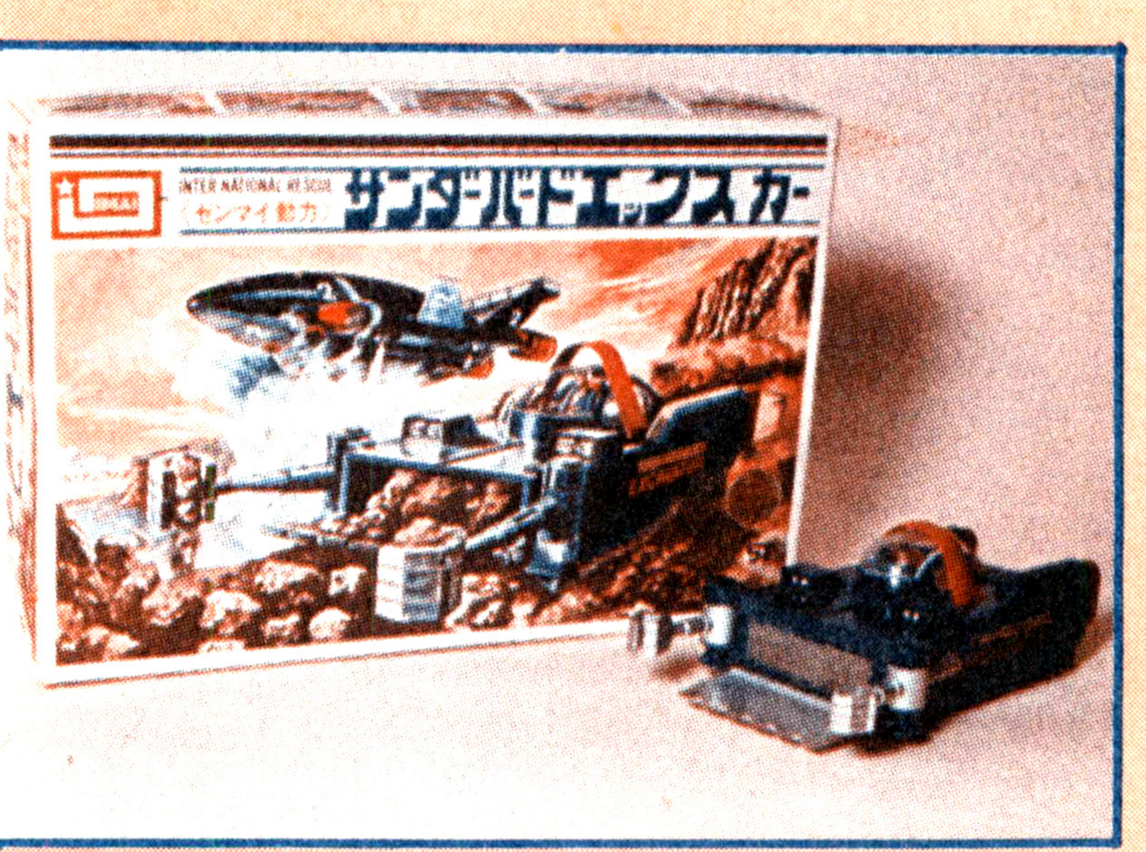


永遠の人気メカ、サンダーバード

キャラ・プラモで印象に残るものに、21世紀プロのスーパー・マリオネーション「サンダーバード」をあげる人は多い。何世代にもわたつて再販され続けた、キャラものの名機は、今でも色あせないのだ！



サンダーバードの中でも一番人気を誇る、2号。このメカ・シリーズは、イマイのドル箱だった



これは原作には登場しない、オリジナルのプラモ・メカ、エックスカー



21世紀プロの「キャプテン・スカーレット」は、人気の関係か、再販はサンダーバードのシリーズに入れられてしまった



その2号の魅力、空輸するコンテナの中味は、何種類も別売りされた



これも同じ、パトロール車



同じく、強力装甲車



これもスカーレットのスペクトラム基地



21世紀プロの人間ドラマ第一弾、「謎の円盤UFO」のメカは、メインがバンダイ、その他がイマイと、2社から発売された。これはバンダイのUFO本体！



イマイのUFOシリーズ、スカイ―1。やはり再発売のものはサンダーバード・シリーズに入ってしまった

人形(フィギュア)に見る10年！

1/35兵隊人形が、美女からモンスターまで千変万化に変化する！　現存するカタログから作品の流れを追いながら、この一大コンテストを紹介しよう――

タミヤ人形改造コンテスト

第3回（1975年度）



猿の惑星（木田庸史氏）



「荒野の七人」ユル・ブリンナー（皆川泰氏）



まさに砂漠のキツネの「ロンメル元帥」（石井哲男氏）



キカイダー01（関本賢治氏）



「くそ～、この泥おちねえャ」（西村巣祐氏）





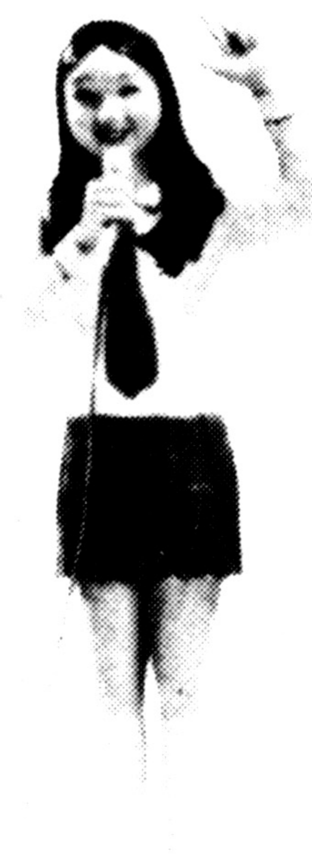
座頭市（岩本利光氏）



札幌冬期オリンピックの花「ジャネット・リン」（渡辺光男氏）



コメディアンとしても活躍中だった「THE DESTORYER」（高田和彦氏）



アグネス・チャン（市川康治氏）



「刑事コロンボ」は人気ネタ！（久保昌彦氏）



ナツマンの「ナショナル・キッド！」（玉井裕二氏）



決まりポーズの「月光仮面」（山内幹彦）



少女マンガの名作「ポーの一族」も（中村孝一郎）



栄光の「５人のライダー」（神谷昌宏氏）



天地真理（市川康治氏）



エクソシストの「悪魔の石像」（大西章氏）

＊コンテストについての細かい記事は、P 174・175の田宮模型レポートに入っています。

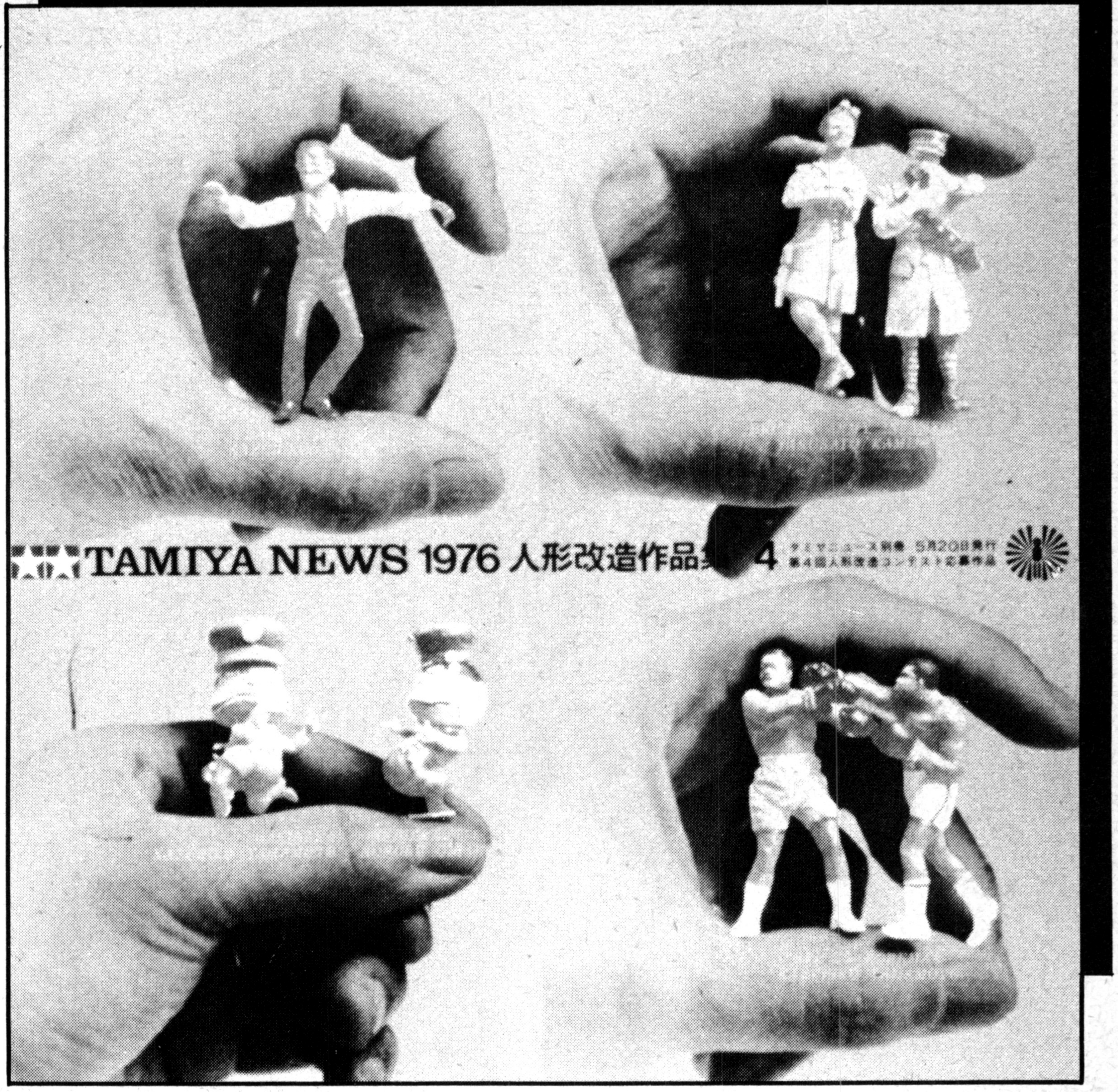
第4回(1976年度)



サイボーグ004
(高田裕久氏)



「ワ!!スパイダーマン」
兵隊さんとキャラの組み
合わせ(大城公二氏)





ベルサイユのバラ
(福益利一氏)



ブームを呼んだ「木枯
し紋次郎」(中原聡氏)



旧作実写版を思わせる
「鉄人28号」(小島孝夫氏)



ブルース・リー演じる
カトー「グリーンホー
ネット」(鈴木健司氏)



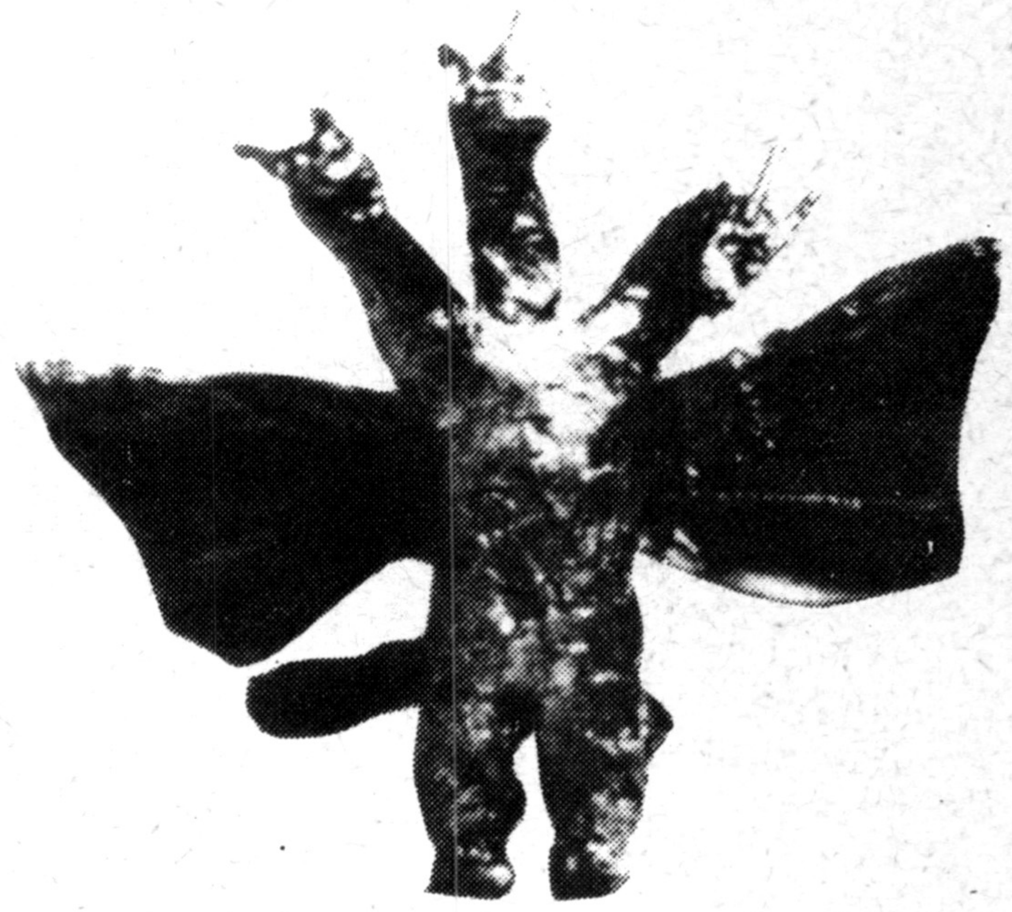
勇者「ライディー
ン・フェードイン
前」(天満修一氏)



パテもりタップ
リ「こまわり君」
(川村賢治氏)



「正義のシンボル」コンド
ールマン!(須川一郎氏)



キングギドラ
(中川行繁氏)



アイデアもの「コンタクト」
(アダムスキーと金星人)
(佐藤一也氏)



おれは鉄兵
(堀田浩一氏)



謎の円盤UFO
ストレイカー司令
官(小林聖明氏)



「男組」流全次郎
(平塚明彦氏)



山口百恵「伊豆の踊子」
にひっかけた「犬の踊
子」(三輪理知氏)



仮面の忍者赤影
(須川一郎氏)



まさに蚊にされてしまった「モスキート」戦闘機（高祖智憲氏）

第5回（1977年度）





シンボルマークが人形に「プレイボーイ」（石原智氏）



電波人間タックル（田中良行氏）



ミイラ男（加賀谷光昭氏）



ウルトラマン・レオ（堀尾貞利氏）



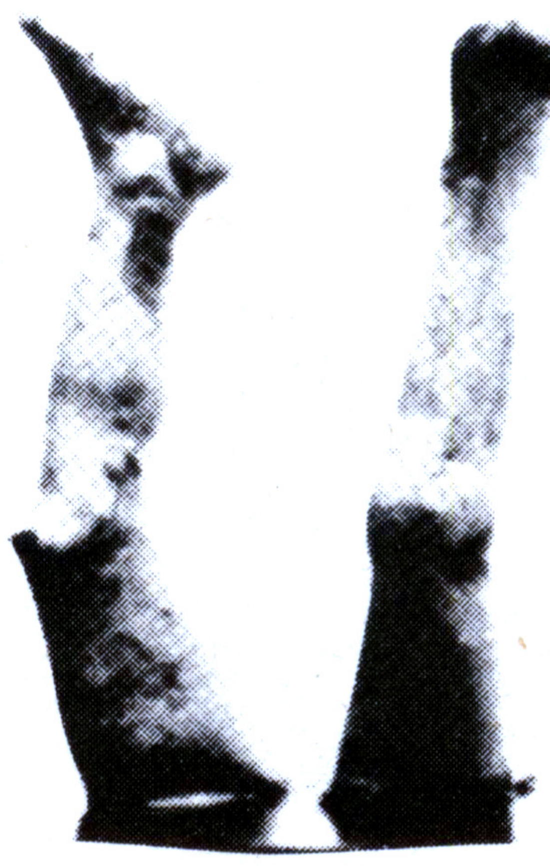
ヤマトから「古代進・森雪」（大森弘之氏）



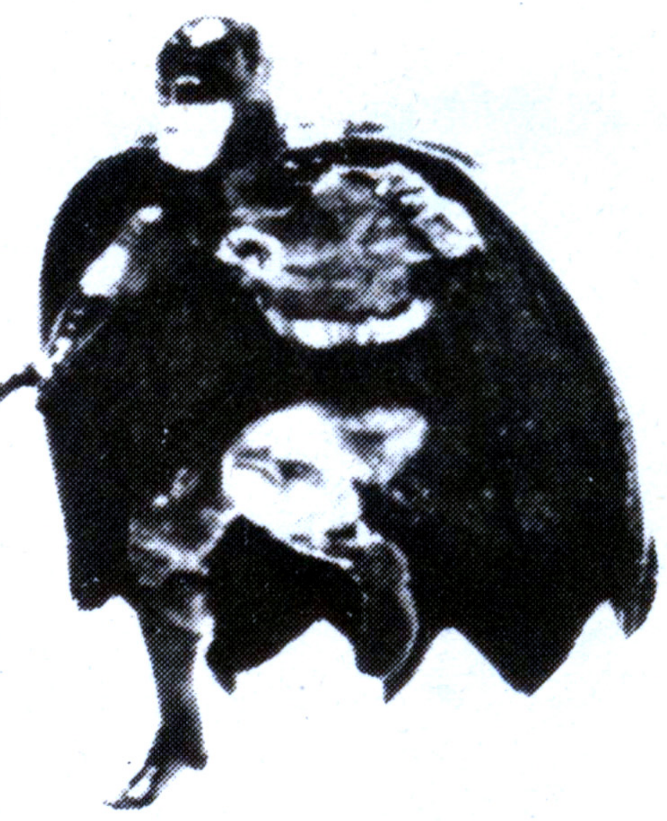
ドイツ兵はサイボーグだった？（阪野研司氏）



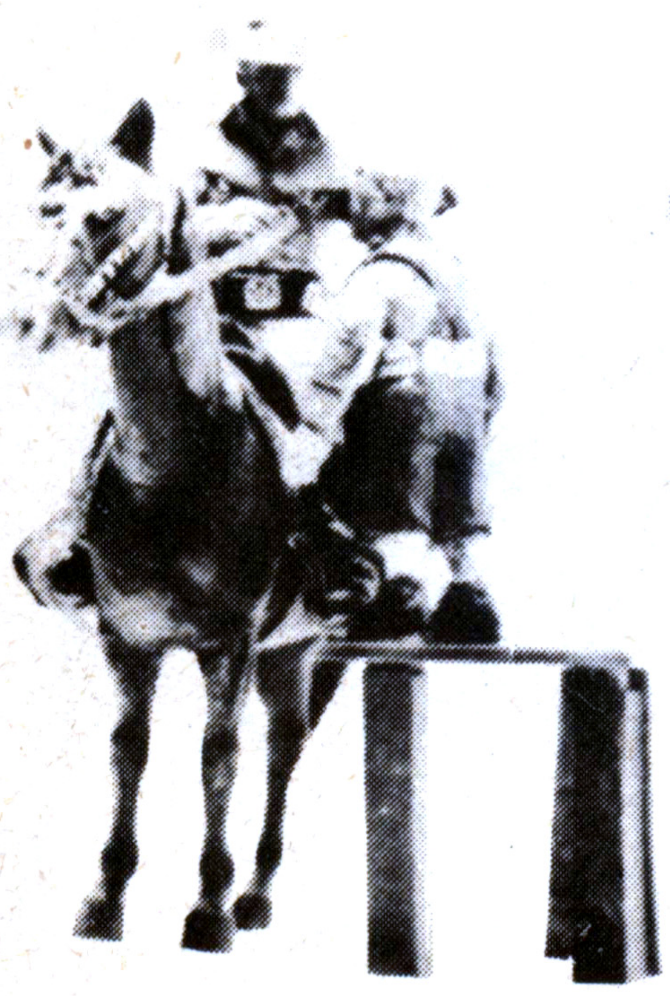
鉄腕アトム（木村久志氏）



「犬神家の一族」不気味な死体（真鍋功氏）



バットマン（堀尾貞利氏）



思い出の名画「シェーン」（三日月正之氏）



イメージイラストの「KING KONG」（大長義司氏）



大空魔竜「ガイキング」（園山隆輔氏）



太陽にほえろ！「ジーパン」（蔵本靖典氏）



ゴレンジャー（森山豊氏）



燃えよ！「Kung Fu（カンフー）」（高橋克典氏）

第7回(1979年度)

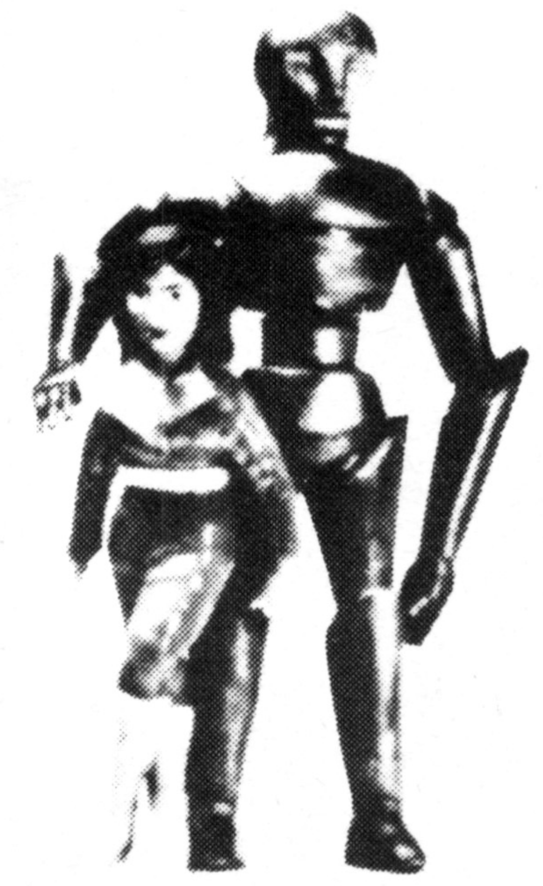


アメコミの戦士「キャプテン・アメリカ」(高田浩史氏)



TVゲームのタイトルから「カメレオン・アーミー」(塩野入正利氏)





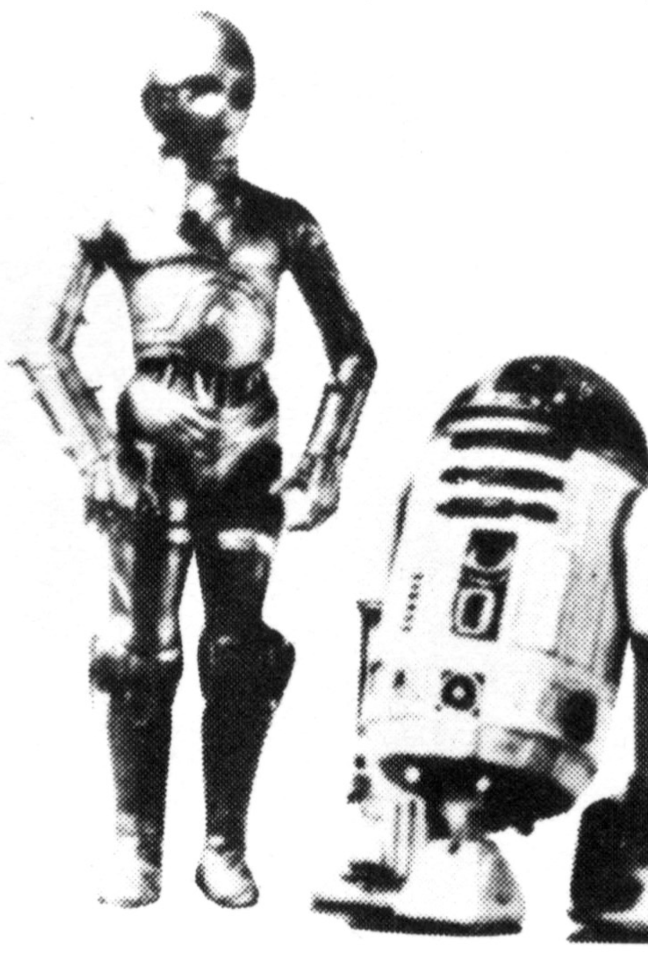
キャプテン・フューチャー「グラッグとジョオン・ランドール」(岩隈龍二氏)



「星」よみがえった新編の飛雄馬君(辻登志雄氏)



ウルトラQ「ガラモン」(蔵本靖典氏)



スターウォーズの凸凹ロボット・コンビ(田宮一郎氏)



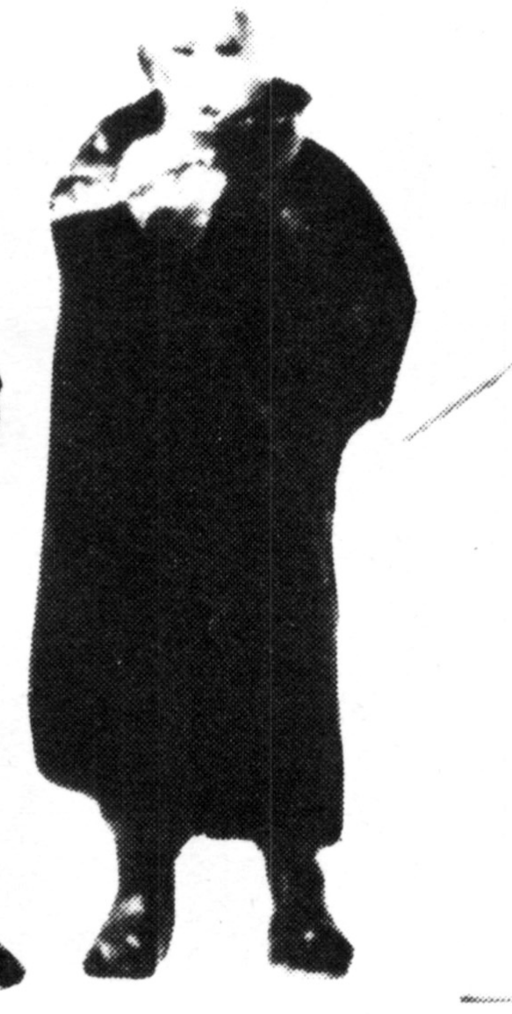
「野性の証明」薬師丸ひろ子ちゃん(川添真功氏)



ヤマトより「DESLAR」(熊谷剛正氏)



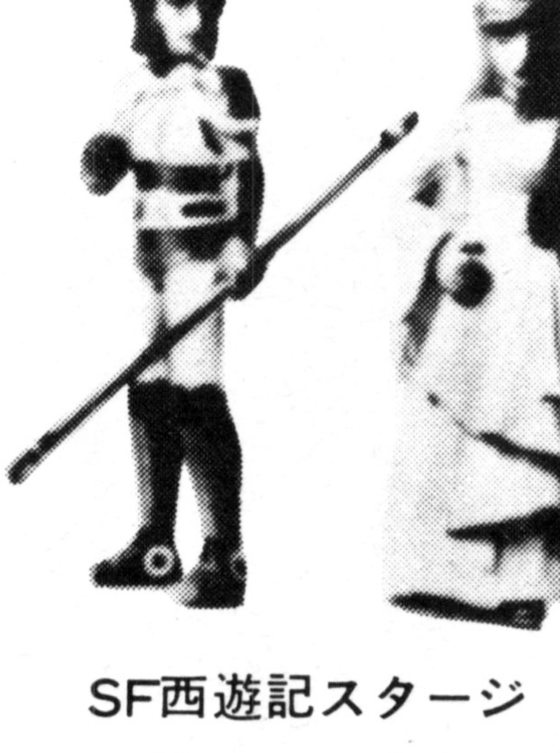
ナツマン「怪傑ハリマオ」(伊藤精健氏)



映画のポーズ「悪魔がきたりて笛をふく」(中野茂夫氏)

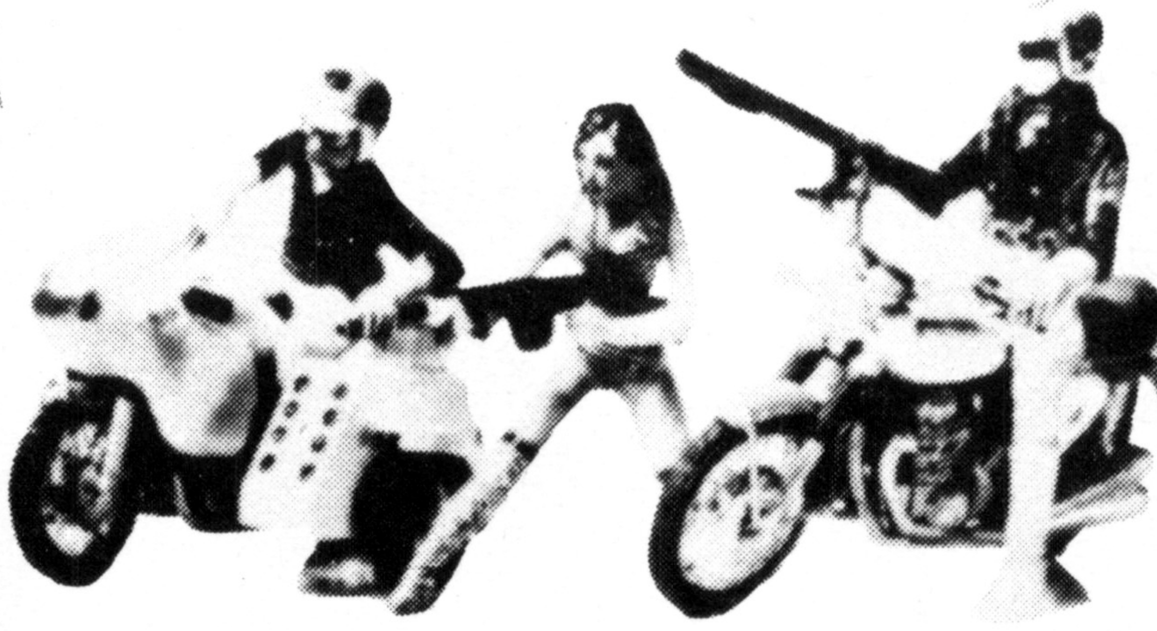


ピンクパンサー(香川雅彦氏)





SF西遊記スタージンガー(村上万里子氏)



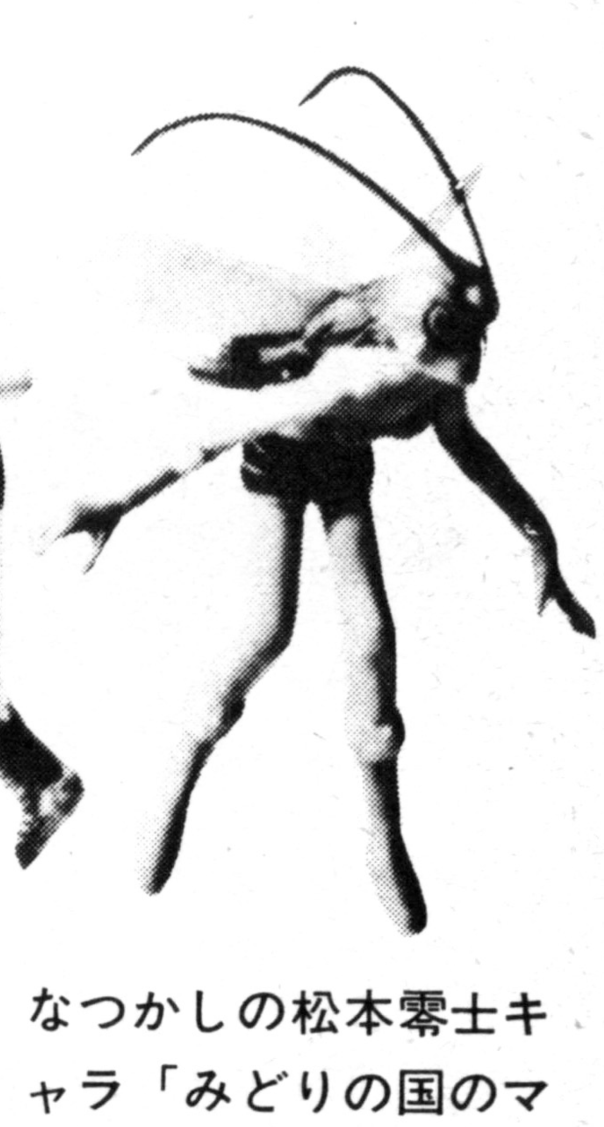
ワイルド7(神谷昌宏氏)



西川きよし(小林誠司氏)



テリーvsブッチャー(小池徹弥氏)



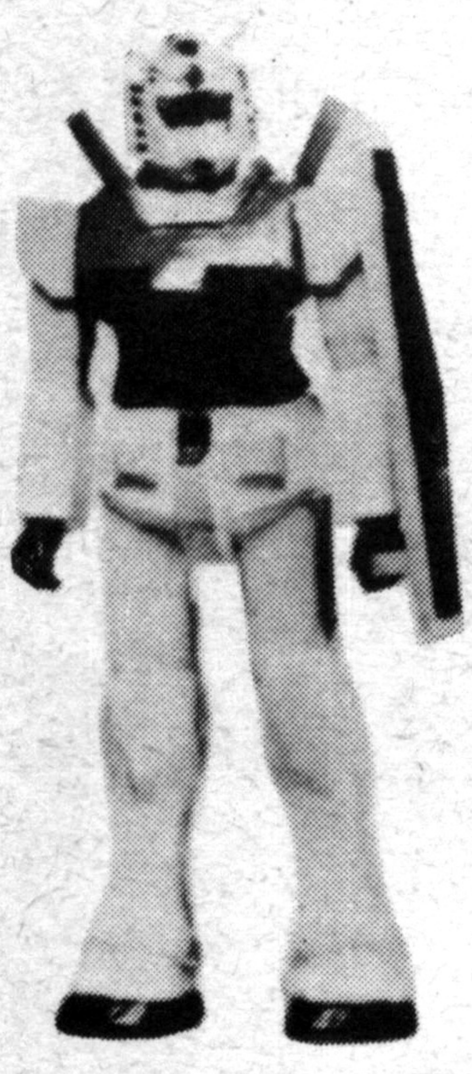
なつかしの松本零士キャラ「みどりの国のマーヤ」(小林正幸氏)

第8回（1980年度）


ルパン三世カリオストロの城（竹田光章氏）


スタートレック「SCIENCE OFFICER SPOCK」（福島剛氏）




機動戦士ガンダム（秋重喜通氏）


ついに登場♡　マンガ版「うる星やつら（ラム）」（佐野則芳氏）

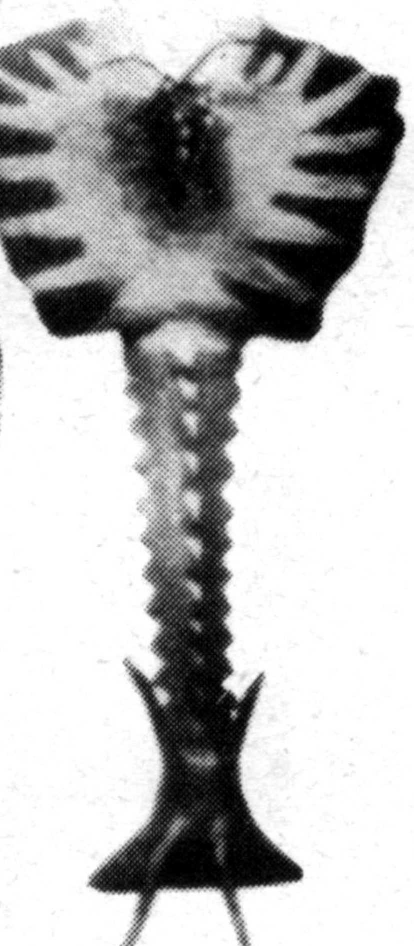

太陽の王子ホルスの大冒険（三日月正之氏）

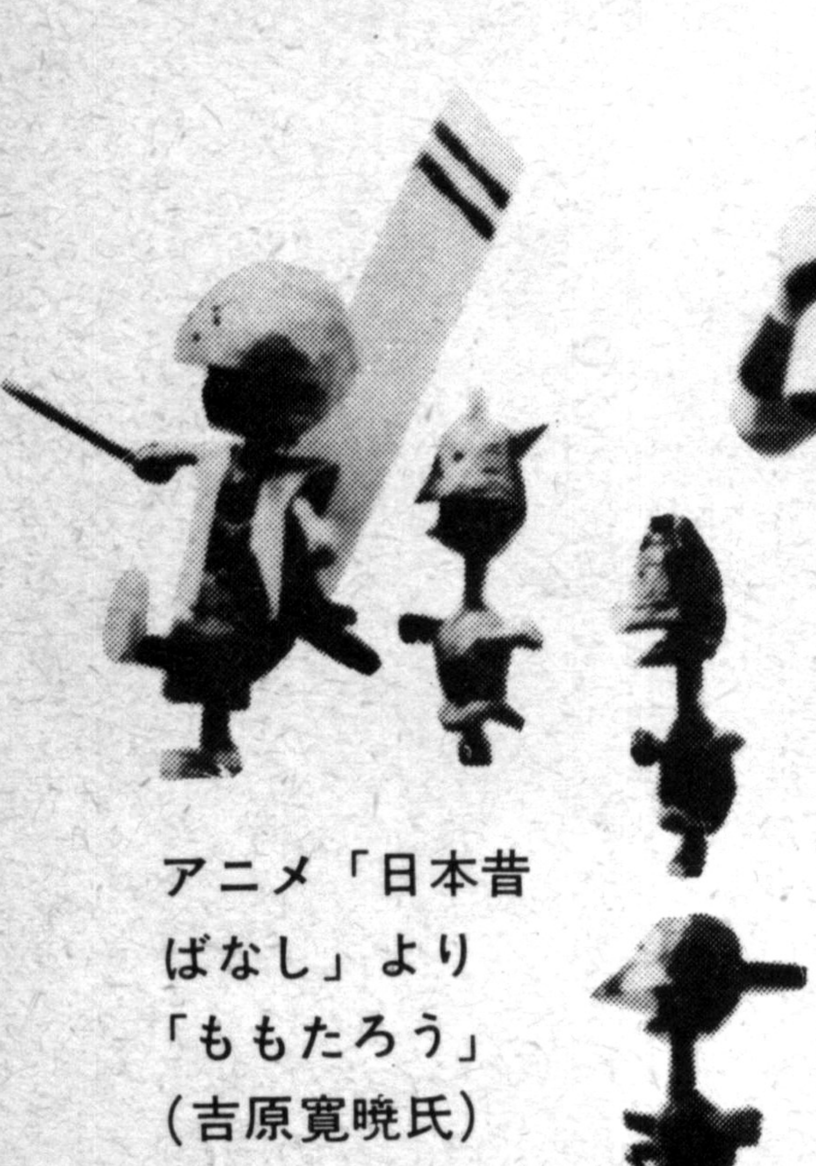

らんぽう（間瀬隆並氏）

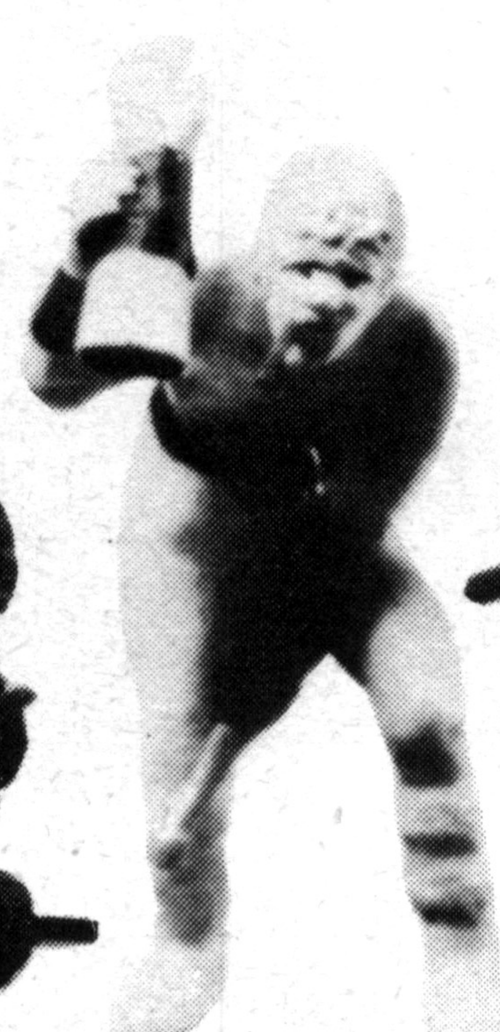

超人「ハルク」（奥沢正氏）


アニメ「指輪物語」より「ガンダルフ」（小坂尚之氏）


1・2の三四郎「トラ吉トンちゃん」（早川伸幸氏）


ヴィラ星人（秋山徹郎氏）


アニメ「日本昔ばなし」より「ももたろう」（吉原寛暁氏）


コブラ（牧野竜氏）


ディズニー・アニメ「ピーターパン」（寺岡寿久氏）


ガンダムより「ミハル・ラトキエ」（坂間繁氏）


キン肉マン（古川光敬氏）


ドイツの英雄ジークフリート伝説「DAS NIBELUNGENLIED」（仙田靖映氏）

第9回(1981年度)




「すすめ!!パイレーツ 九十九里吾作オーナー・犬井犬太郎・ジェロニモ」(岩井啓臣氏)



「りぼん」の人気キャラ「空くんの手紙・空くん&ゴジラ」(佐藤久史氏)





宇津井健主演のナツマン「スーパージャイアンツ」(沢ロ徹氏)



「マグマ大使」〜!!(黒崎陽一氏)



すくらっぷブック〝晴ボンとマッキー〟(野村学氏)



ジョン&パンチ「CHiPs」(藤本一浩氏)



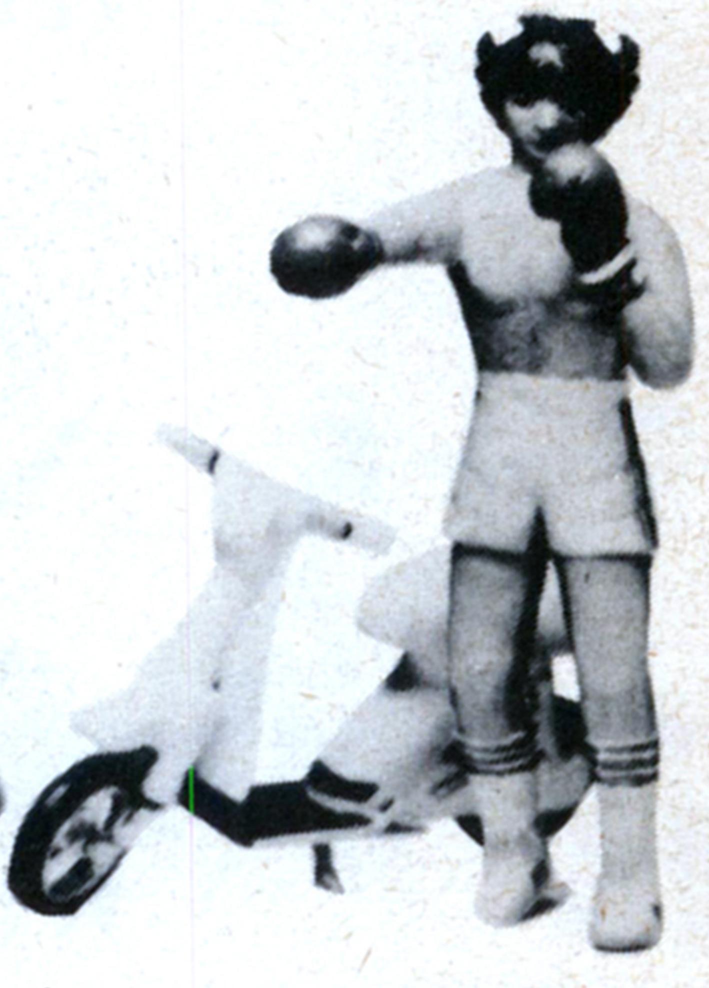
人形劇が人形に!?「THUNDERBIRDS」(矢野繁氏)



「ペリーヌ物語」(小林正樹氏)



フラッシュ・ゴードンのポルノパロディ「フレッシュ・ゴードン」(福田良一氏)



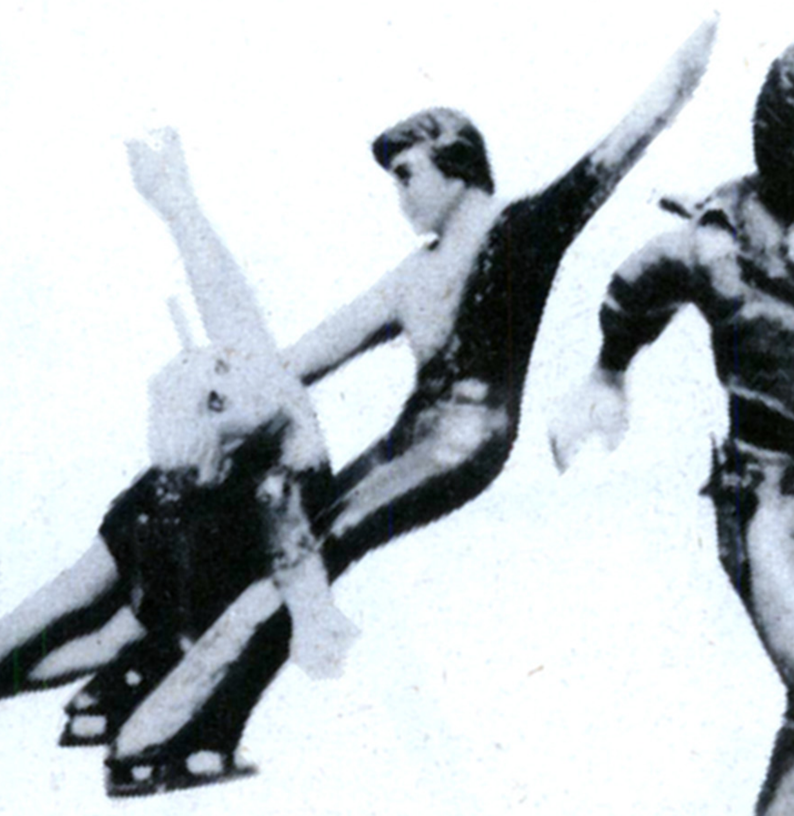
「がんばれ元気」より「GENKI&PASSOLA」の組み合せ(森内広氏)



「われらはみだしっ子」より「グレアム」(幡野竜一郎氏)



キーン!「Dr.スランプ アラレちゃん」(茂庭裕行氏)



別冊マーガレットの名作「愛のアランフェス」(佐藤久史氏)



イデオンも登場「ユウキ・コスモ」(佐々木実氏)



ガンダムのカイ絶叫「なんで死んじまったんだ!」(大島康彦氏)



モンキー・パンチのイラストより「ドランクモンキー酔拳」(枝窪賢二氏)



タミヤコミックスのヒロインが早くも！「Dr. CHIRANO&NORIKO HAKUA」（六鹿文彦氏）

第10回（1982年度）



エリア88「Sin Kazama」（山崎祐嗣氏）



アーサー王伝説の映画「エクスカリバー」（福本充延氏）



CAT'S♡EYE（福田幸男氏）





アラレちゃん版「ウルトラセブン」（吉原寛暁氏）



DAICONIIIオープニングアニメより「女の子とパワードスーツ」（川添眞功氏）



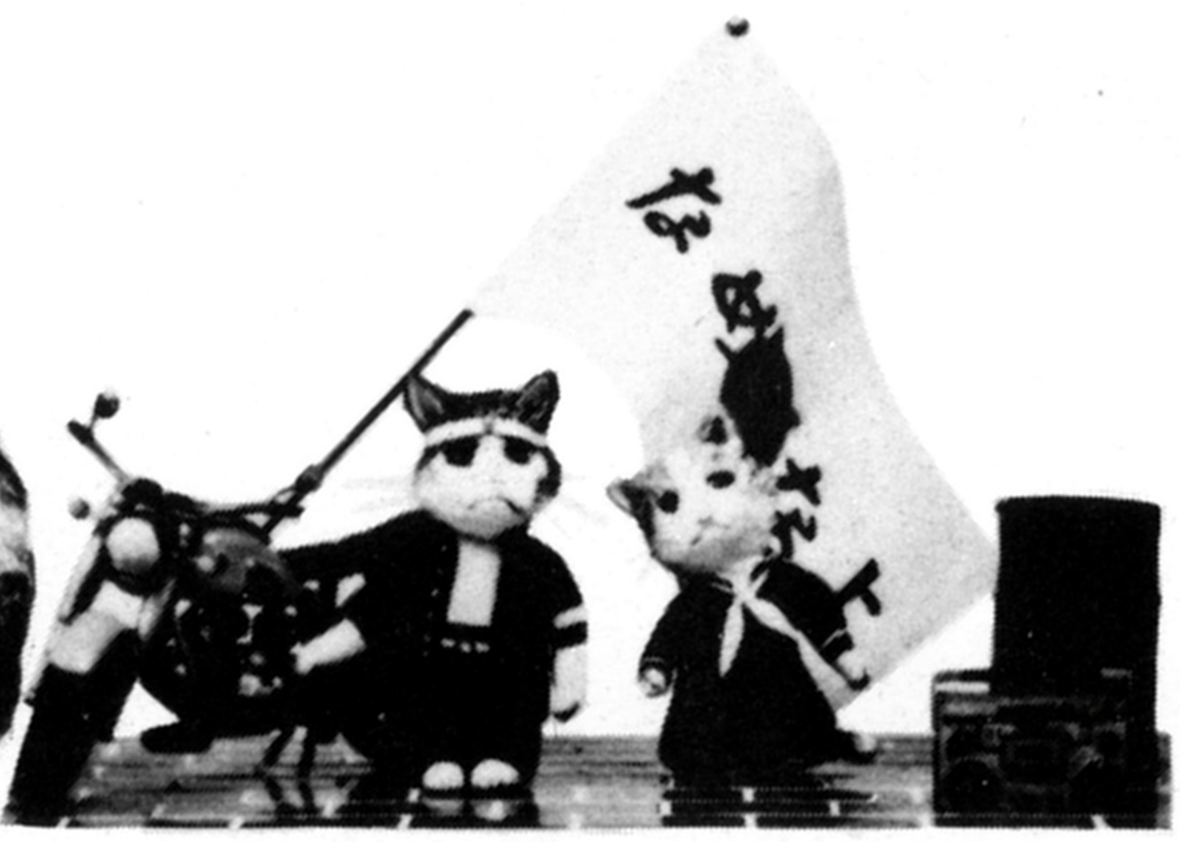
パタリロ・ド・マリネール8世（幡野竜一郎氏）



伊藤つかさ（川添眞功氏）



安彦良和キャラ「アリオン」（梶川寿一氏）



ブームのナメ猫「なめんなよ」（石原靖氏）



3年奇面組（若島康弘氏）



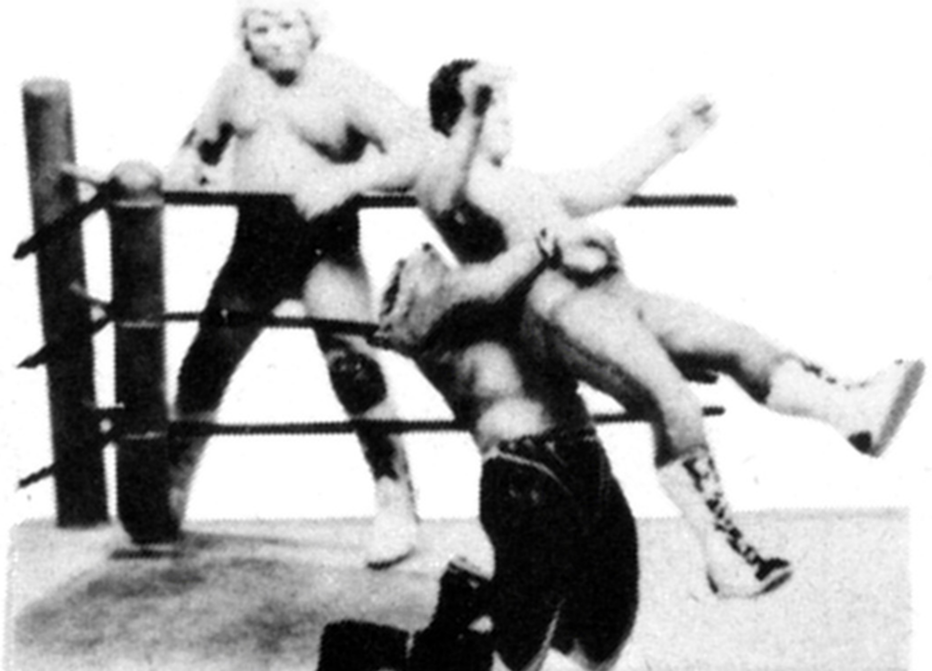
早くも登場ザブングル「疾風のように」（板間繁氏）



タイタンの戦い（川又肇氏）



みゆき（石川宣之氏）



プロレス版タイガーマスク「Fighter」（入村英晴氏）



人気集中「うる星やつら」（萬屋尚徳氏）

＊これらの作品集は模型店などで250円で発売中です。

人形造りアラカルト

人形(フィギュア)特集、次なるは、カラーページでも紹介したファンのモデルを中心に、製作コメントをば！ ひと口に人形(フィギュア)といっても、プラモから博多人形まで、い〜ろいろ!!

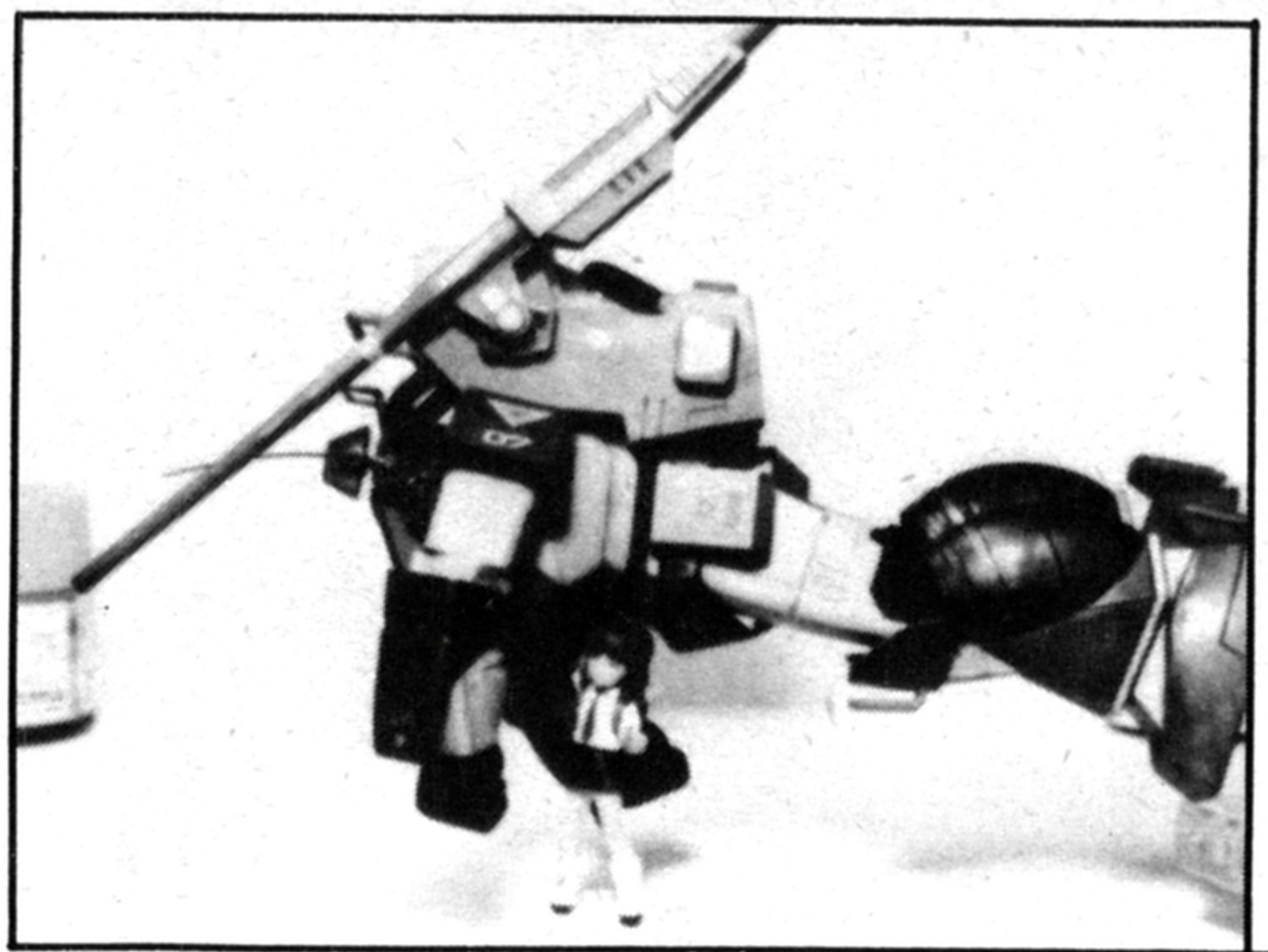
オープニングアニメの女の子

「今回はタミヤ1/35を使って、DAICONⅢのオープニングアニメに登場した女の子を作ってみました。

からだは1/35 74式自衛隊戦車の戦車兵。腕は1/35イギリス兵。頭は1/25ドイツ戦車（タイガーⅠ型）戦車兵。身長は45㎜というわけのわからないような組み合わせです。

ほんとうはパワードスーツを持ち上げているポーズですが、資料が少ないのが原因（？）で作れませんでした。かわりに1/72ダグラムさんに登場してもらいました。ウフッ！ 完全スケール無視!!」

（富士鷹ゆきうさぎ）





コナンとラナ

「ねん土によるフルスクラッチ人形のコナンとラナなのです。ねん土で作るのは時間がかかって大変ですが、まったくのオリジナルモデルができるわけでして、そのへんは楽しいです。今度はもっと似ている顔のラムを…。」

（千葉県　福田雄一郎）

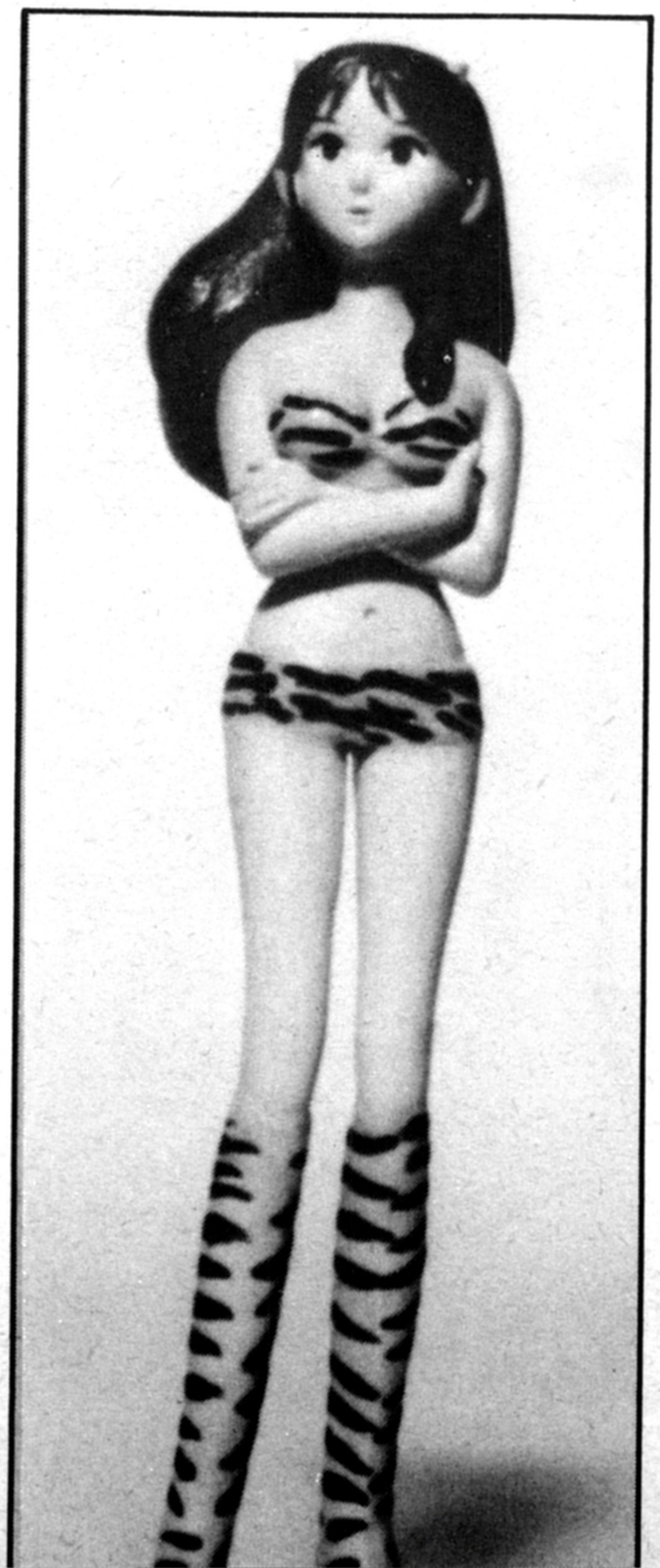


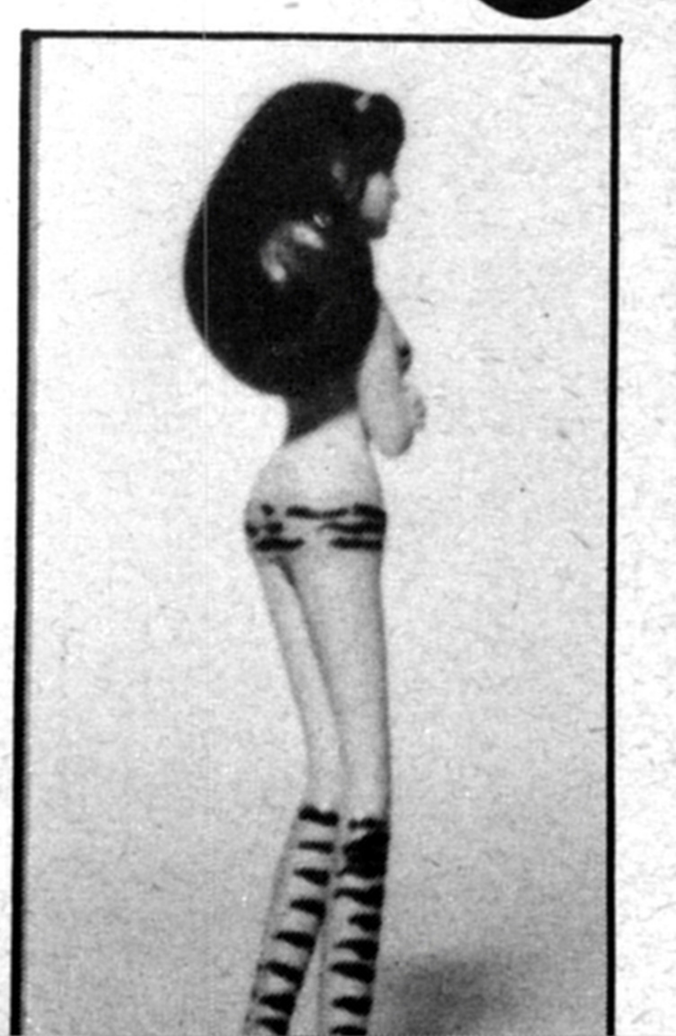


らむちゃんです！

「今回作ったらむ（このいい方平安編で気に入ったんです）ちゃんは第6巻から忠実に作ったもの。バンダイのセイラ&フラウにニチモが少々です。全体にアクリルで色をつけ、顔や腕を組むのは大変でした。スケールは1/24。スクラッチに近く、プロポーションは抜群でしょ！（そんなことないと思ったら6巻を見てくれ〜！）また後姿が色っぽいでしょ!! え？ パンツの下？ 完璧です！」

（埼玉県　相川孝行）



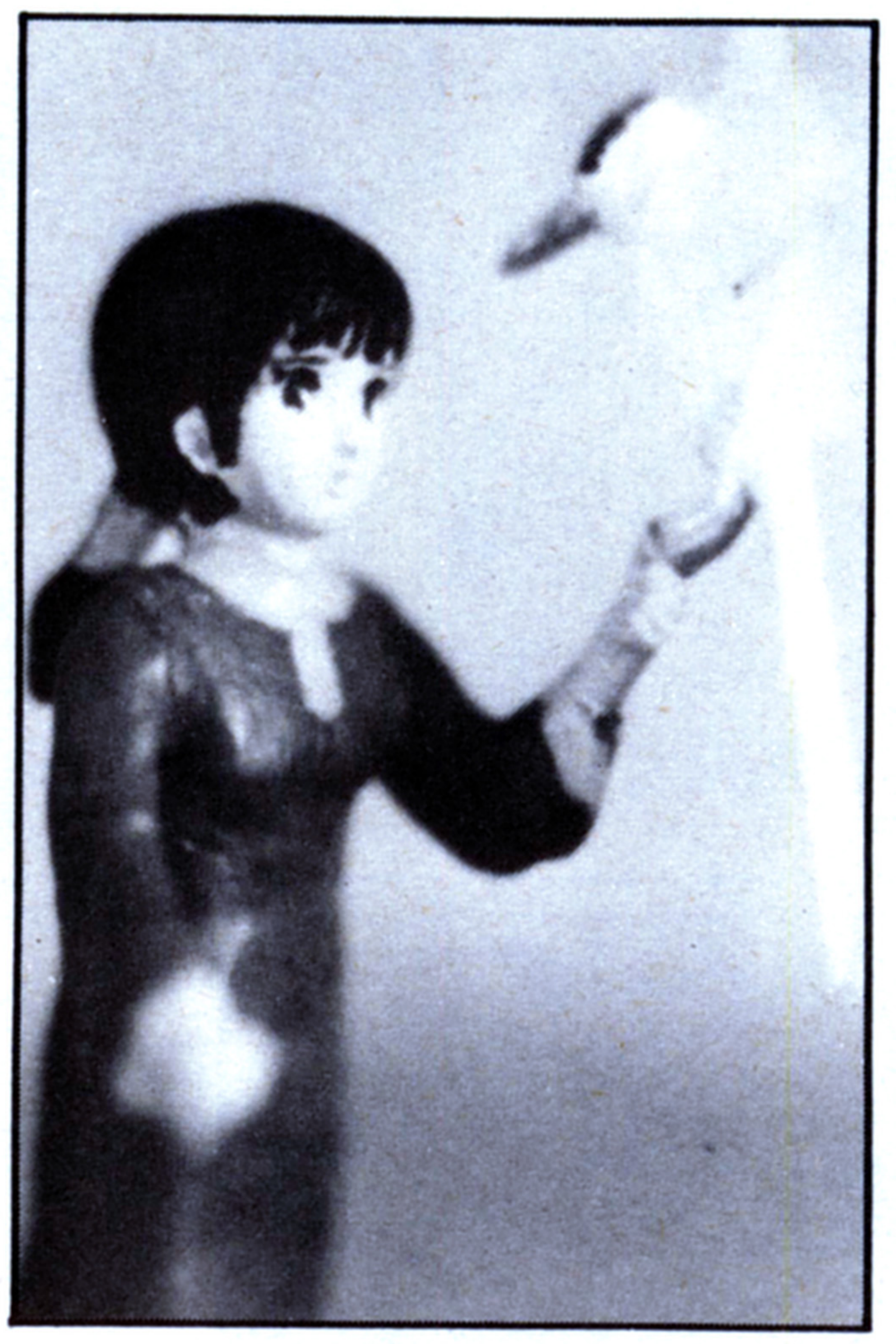




ちょっと太めのラム♡

「写真が大へんなピンぼけですみません。改造前のモデル名、1/20セイラ・マス。苦心した所はなんといっても顔で、数十回はやり直したと思います。セイラの口や鼻を利用せず、一度削ってからやったから。それとボディライン、ほとんど削っているのでパテでとってやらなければいけないので苦労しました。参考にヌードのグラビアなんかを使うなんてことしたりして、その成果（?）ちょっと太めのラムができました。たしか4日で作ったと思います。髪は、アニメ版のラムもきらいじゃないけど、ぼくとしては原作の方が好きだから、数あるラムのヘアーカラーから、みやすい黒と赤の髪色を選びました。実はこの写真とる時に、左の腕の中ほどが折れてしまったんです…。」

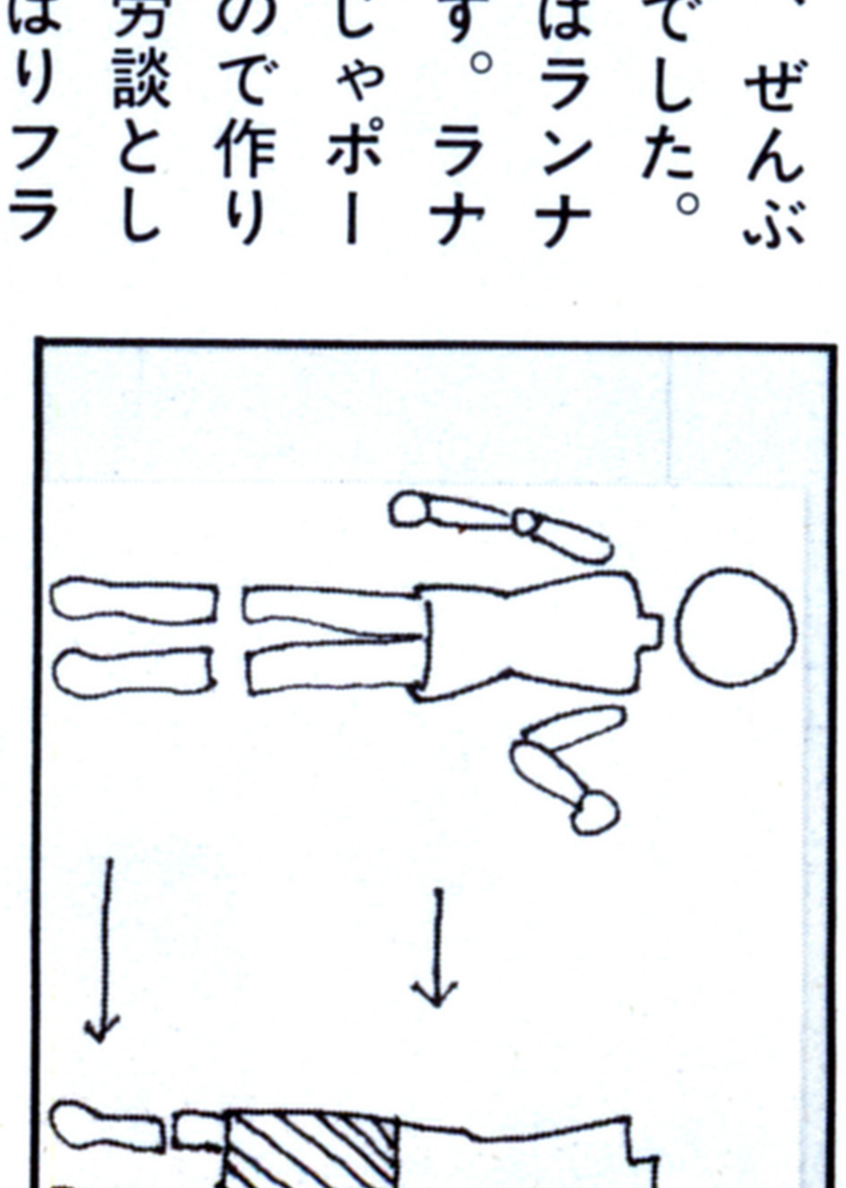
（山口県　谷岡正敏）



ラナちゃん♡

「フィギュアは初めてなのでかなりお粗末になっちゃいましたが、いっしょーけんめい作ったんだぜえ。ベースはフラウ・ボウです。腕はマチルダさん。ちゃんと足もあるのですが、ぜんぶ写せませんでした。鳥のテキィはランナーとパテです。ラナちゃんだけじゃポーズがつかんので作りました。苦労談としては、やっぱりフラウはラナちゃんより年上なので、顔と体の部分〳〵の比が違うので削ったんです。右図の斜線部分だけほどパテウメをしたのですが、一ぺんにうめちゃったもんで中の足がとけちゃってふにゃふにゃになっちゃいました。こりゃいけないってんで、ドライヤーをかけて10分ぐらいおいといたらまちがえて熱風の中で足がとけて、またドライヤーを切りかえてやり、色ぬりもしばらく…。」

（てつわんピロチ）





博多人形らむ!?

「さる高名な博多人形師のもとで修業する若者です。閉鎖的で伝統を重んじるこの世界では類をみないアニメ・マンガ狂の私は、クラリスに負けじと待望のラムちゃん人形を密かに作りました。高さ21㎝、製作期間一ヶ月。うちの師匠の折り紙つき（実はとうとう見つかってしまいてっきり怒られると思ったら逆に絶賛された）。

虎縞一角獣は、全長40㎝高さ34㎝。製作期間一ヶ月。胴体の重みで何度も脚折れた。彩色はコンプレッサー、すり込み、ぼかし、線書き等。女の子は一角獣と平行して作った。高さ30㎝。どーせ僕はロリコンだ。

粘土の素焼きに古式絵具で彩色（これはニカワをまぜながらすり鉢でこねるという、ものすごいもの）、手法はすべて博多人形式です。」

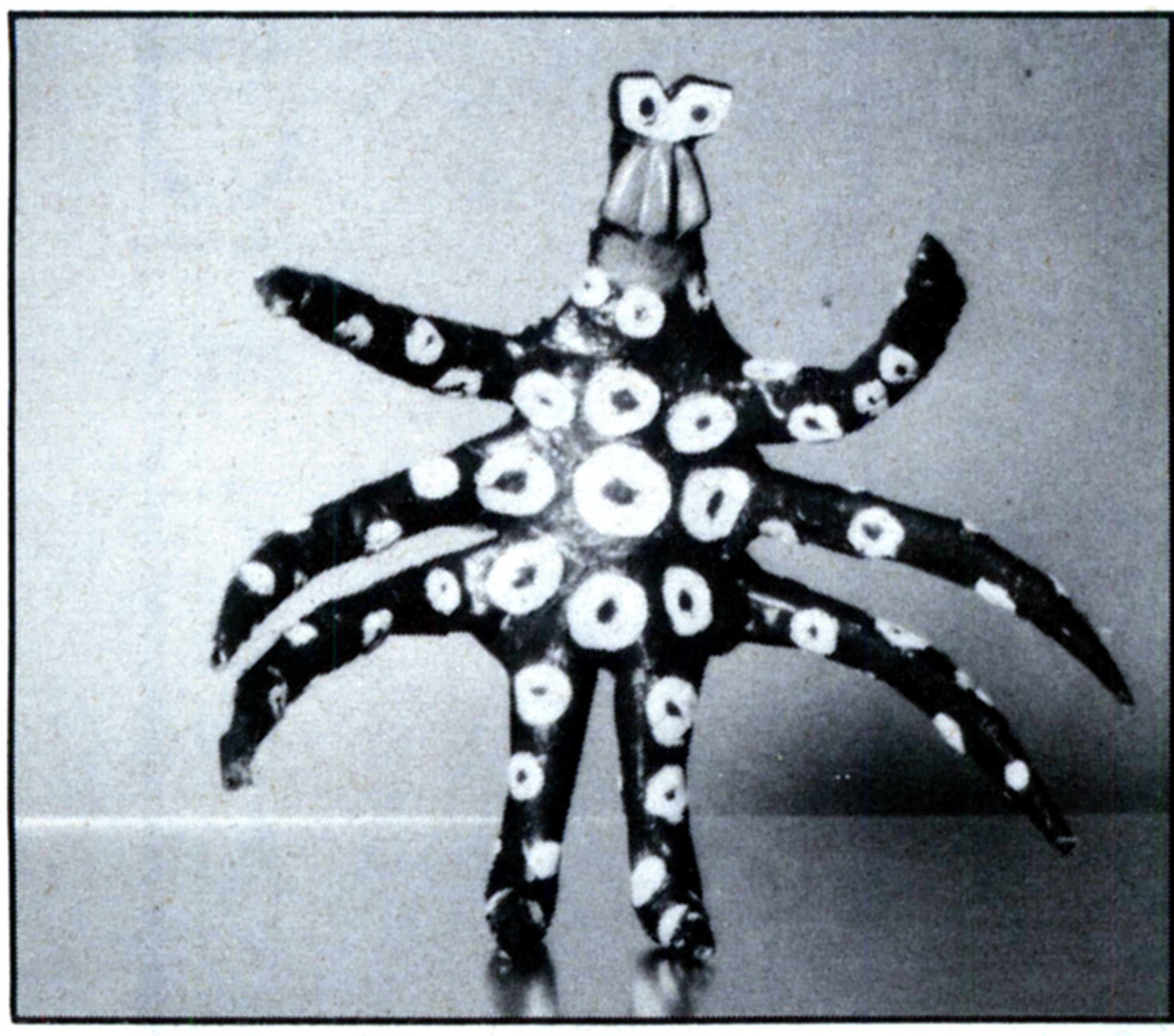
（福岡県　小柳和久）



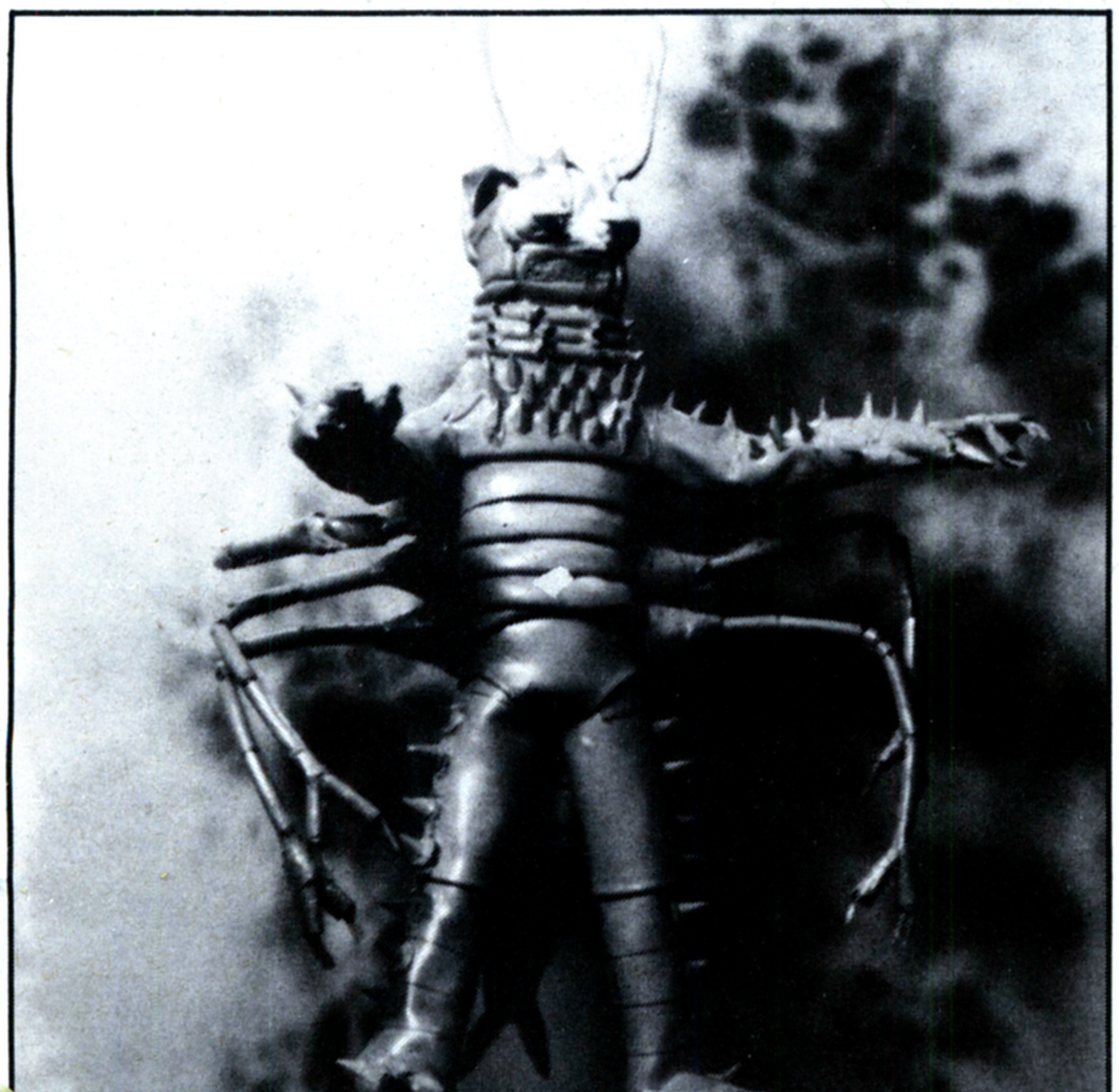
ウルトラセブンのエイリアン軍団！

フルスクラッチ（手作り）のこの人形は、アルミホイルを芯にビニールテープで肉づけして、パテ盛りしてプラカラーで着色した物。「プロテは体の剛毛がうまく造れないため、メガネフキの布を切ってはるという、モデラーにあるまじきことをしてしまった。僕の作るアイテムは手にリアリティがないという弱点を、見事に表わしている。ガイロスは吸ばん造るのに苦労した。ダンカンは苦心作！　トゲはランナー削ったんだけど、アシストがいないものだから…。このランナー、ハクライ品のスノーウォーカーのもの。太くていいんだよ！　それと目！　恐いほどリアルなの！　実は手芸店で売ってる1コ10円のプラスチックのボタンを切ったもの。アイロスは何と目が透明なんです。女の子用アクセサリーの透明プラ玉に螢光オレンジ。さすがに買う時は赤面した。スクラッチモデラーはつらい。頭のボツボツはリード線のワギリ。ガッツはとにかく頭にゴッソリパテを使った。体の白い線はぬったものじゃなくて、ちゃんと切ってはったもの。ビラは一番の自信作。パテは目のみ。足と触角はリード線とタコ糸によるもの。クールも多量にパテを使用。口は開閉できる。頭の塗装がまた苦労。足はリード線を軸にパテで肉もり。関節はタコ糸を巻いているので自由自在に動く。

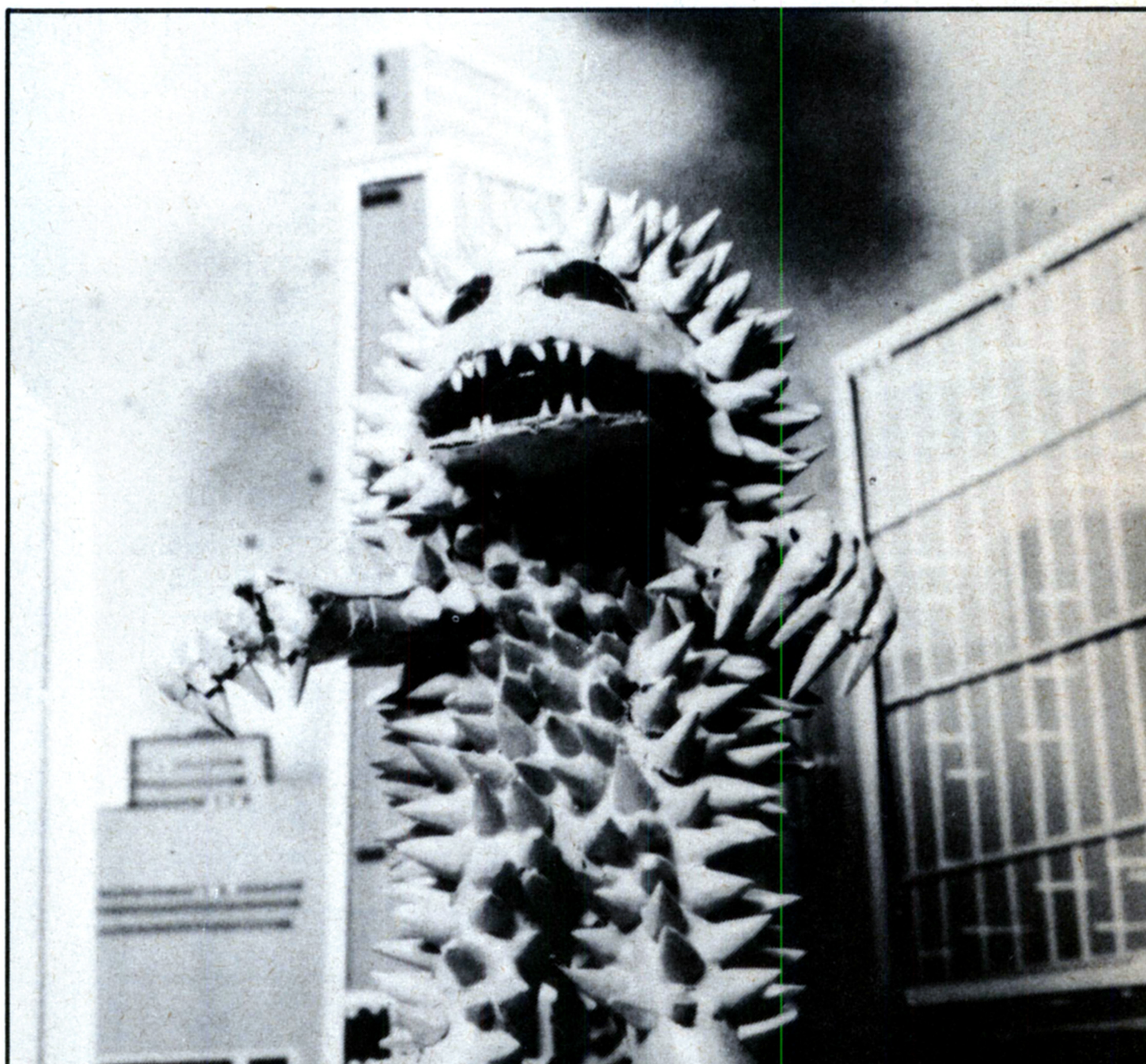
（ゴム人形のごとく手足可動といったけど、ハデに動かすと塗料にヒビが入るので固定品とたいして変わりないんです）（北海道　ヒパイスト）


ガイロス

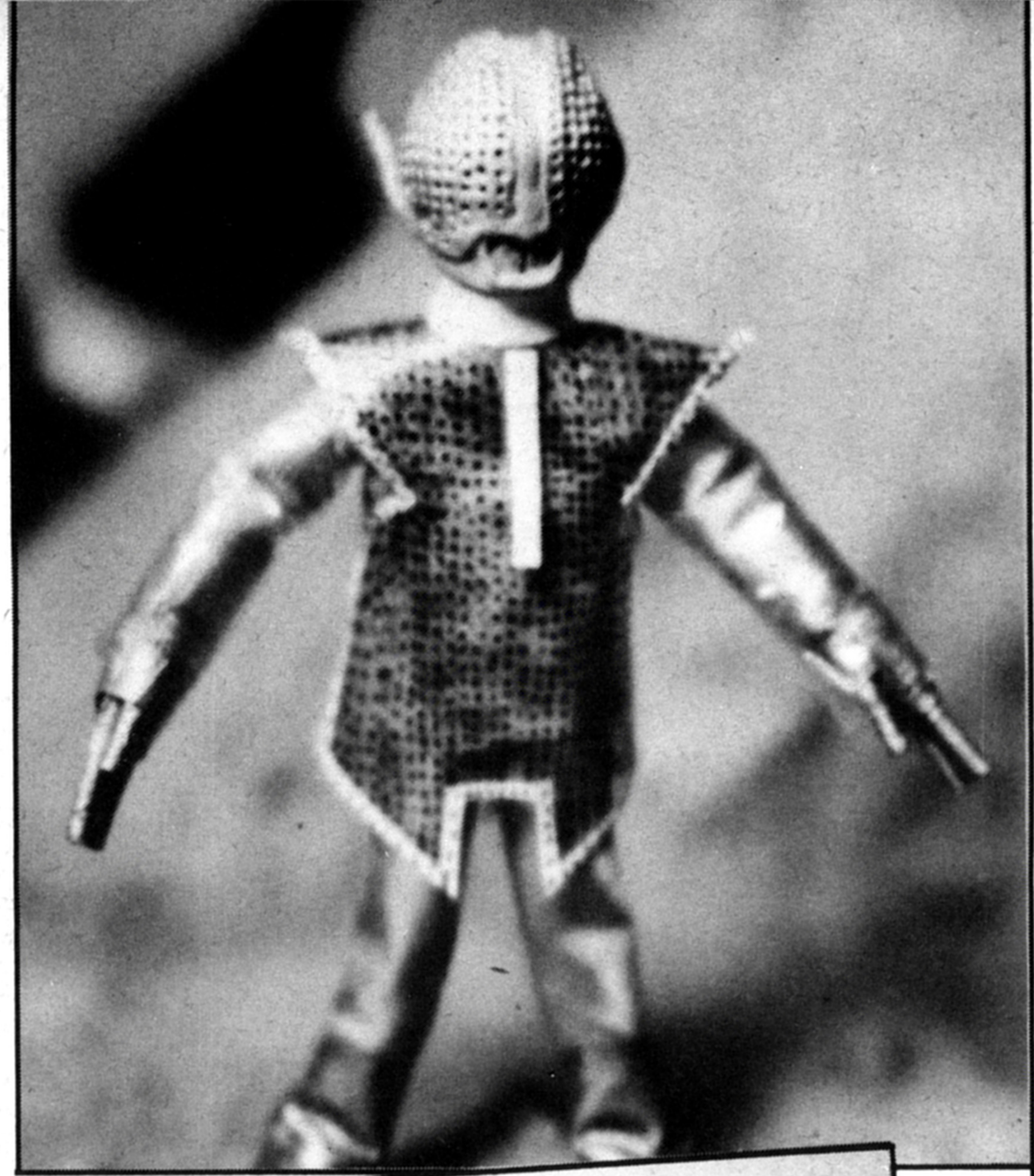

プロテ


ダリー

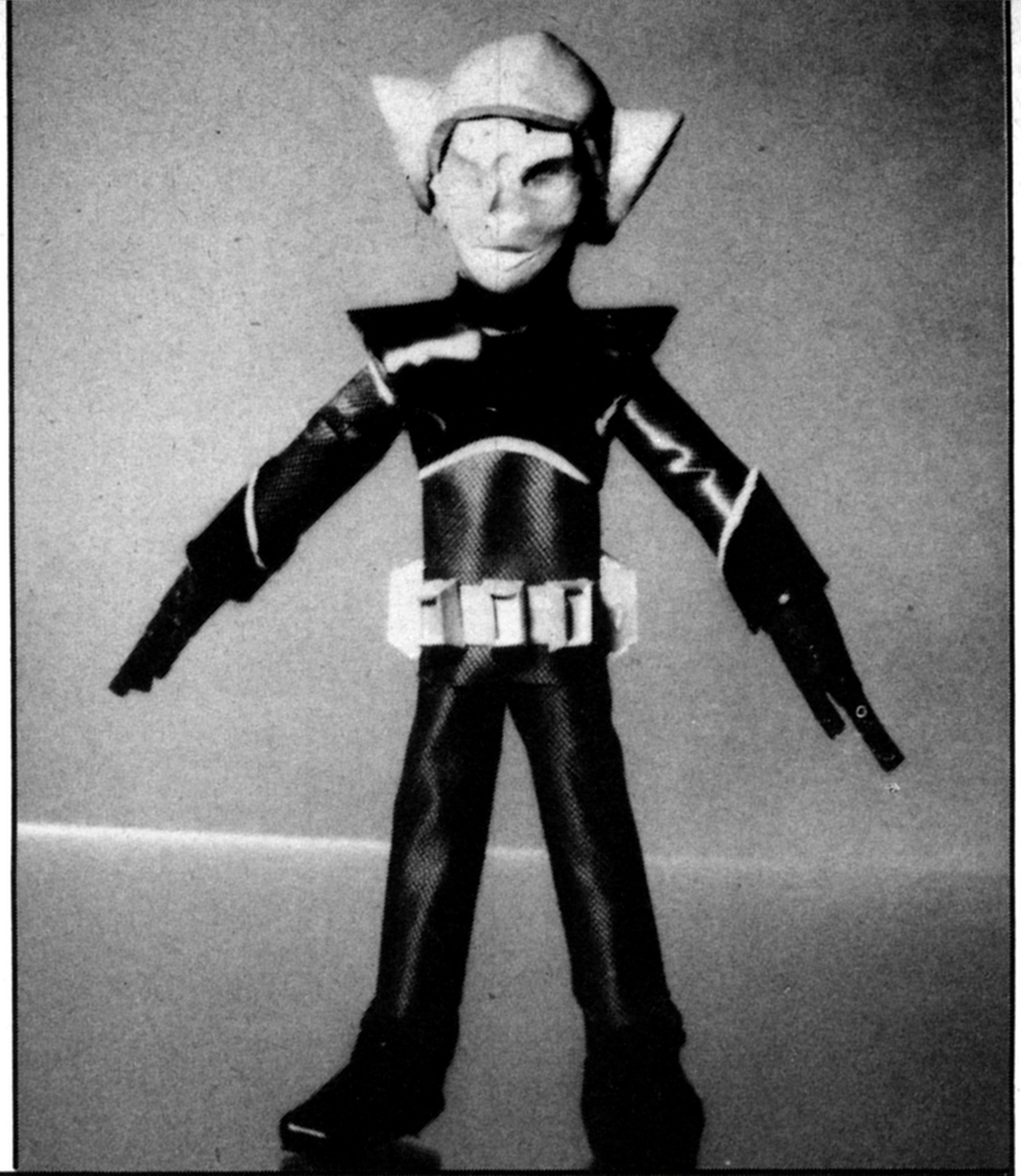

アイロス


ダンカン

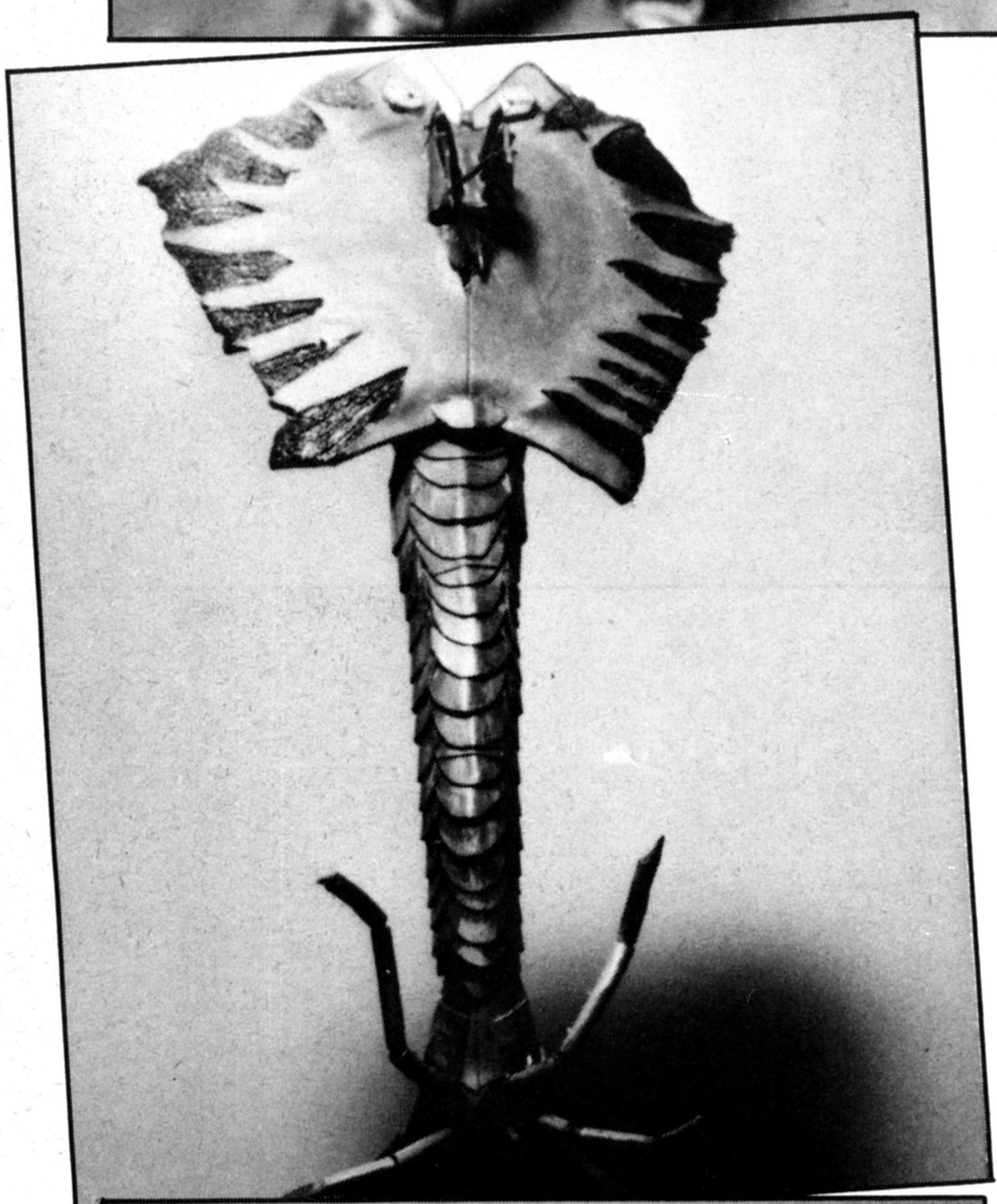
シャプレー



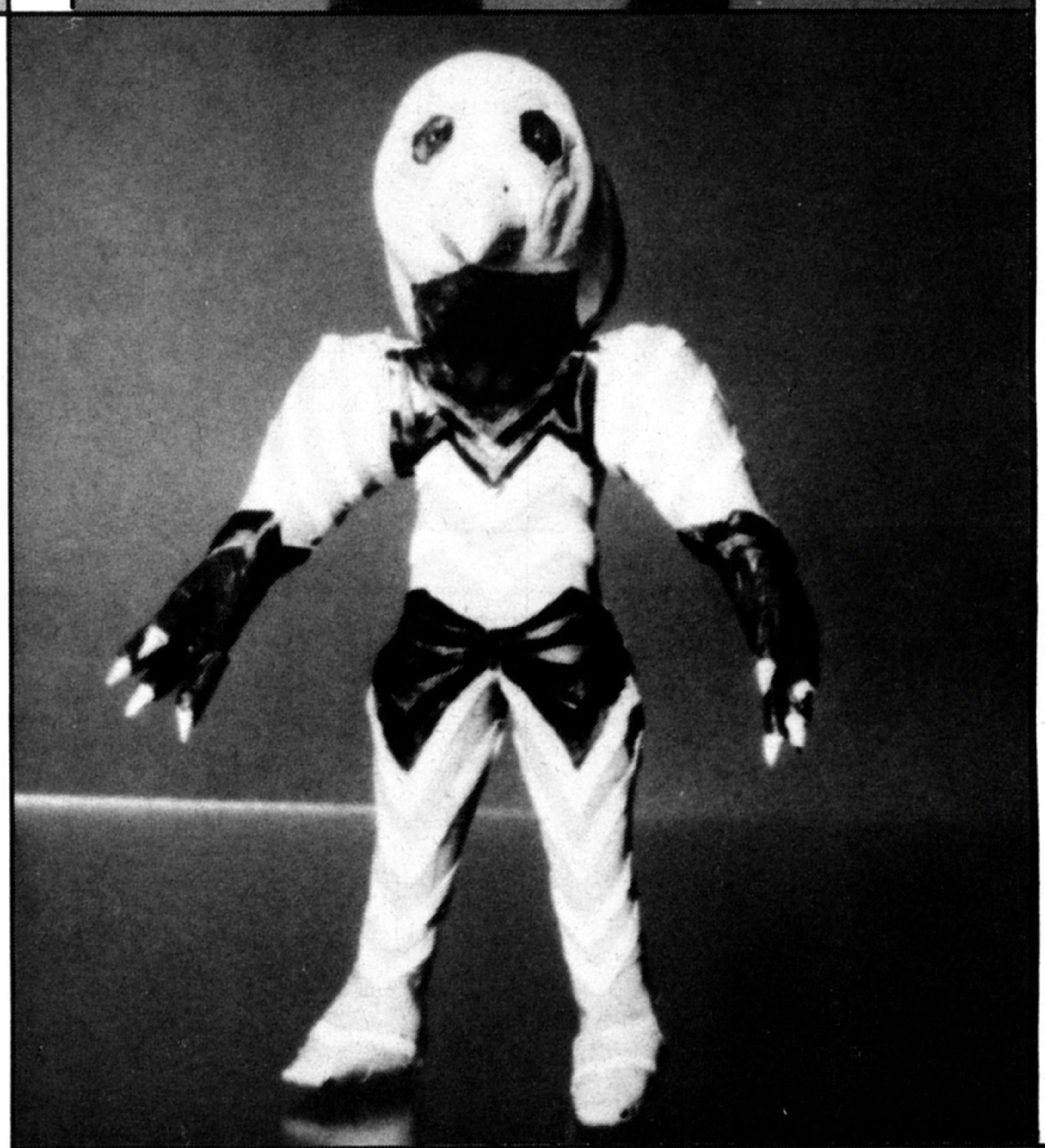
シャドー



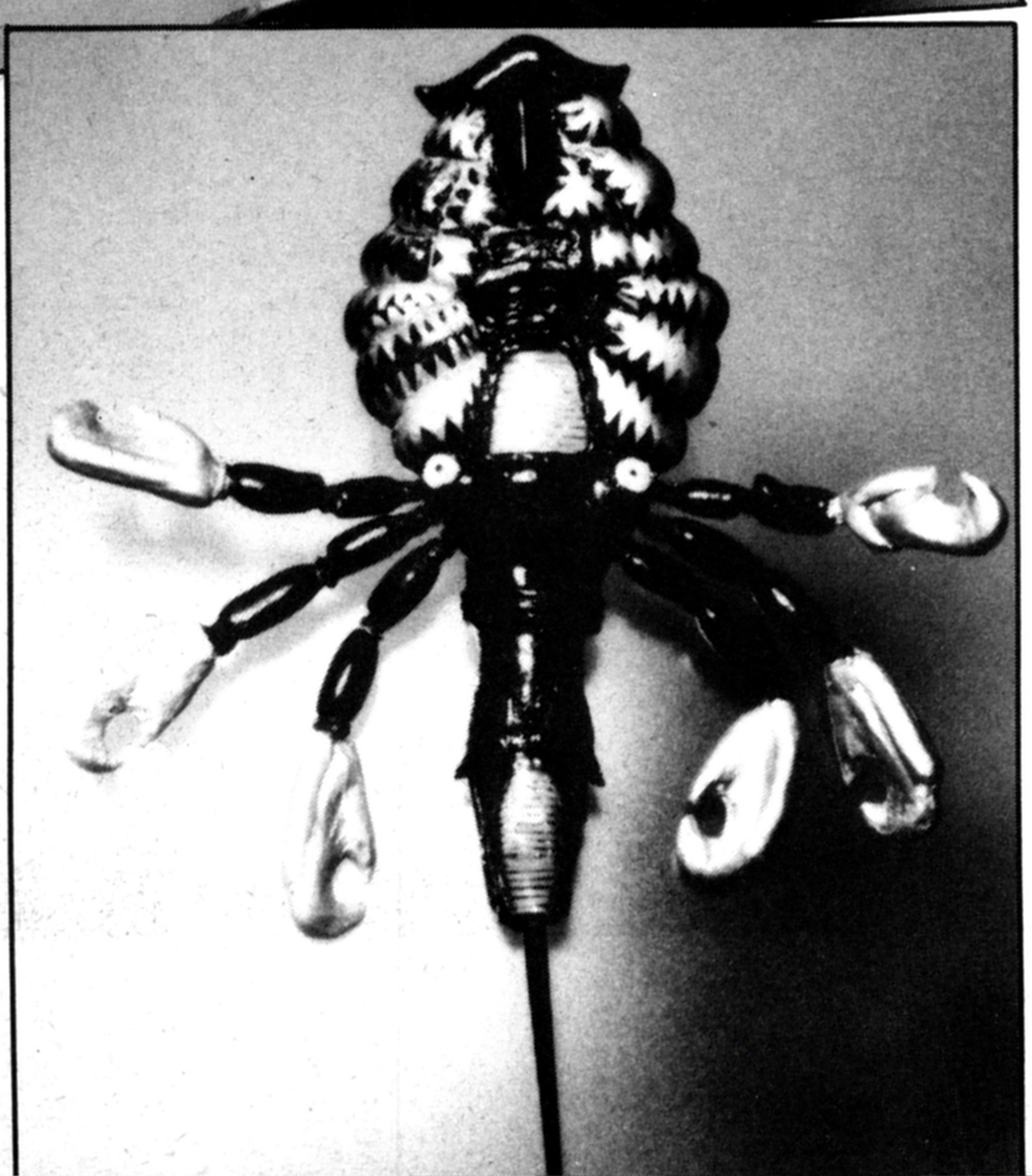
ビラ



ガッツ



クール

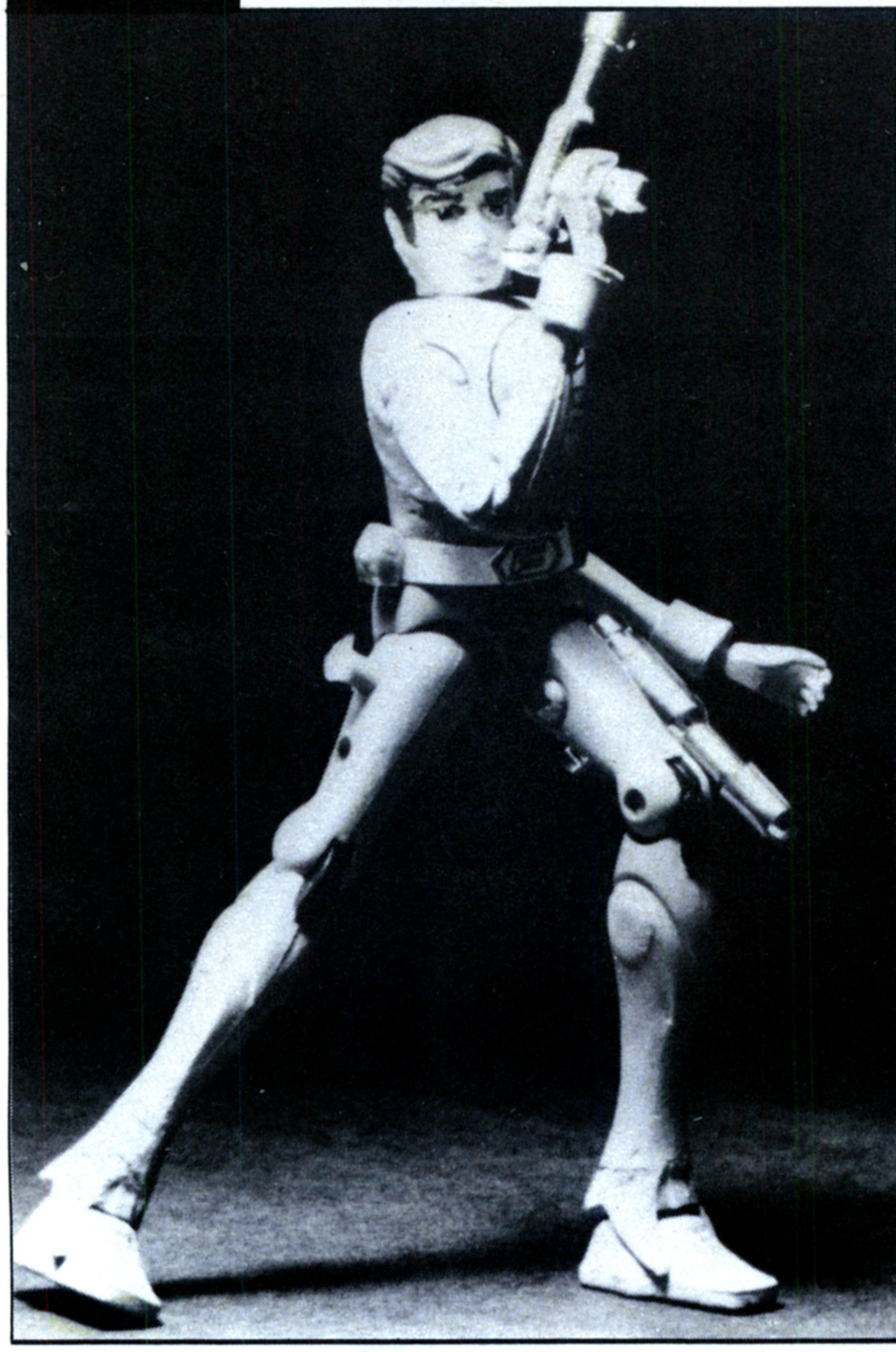


チブル



プラモだけがフィギュアじゃない

ミクロマン改造人形『キャプテンフューチャー』





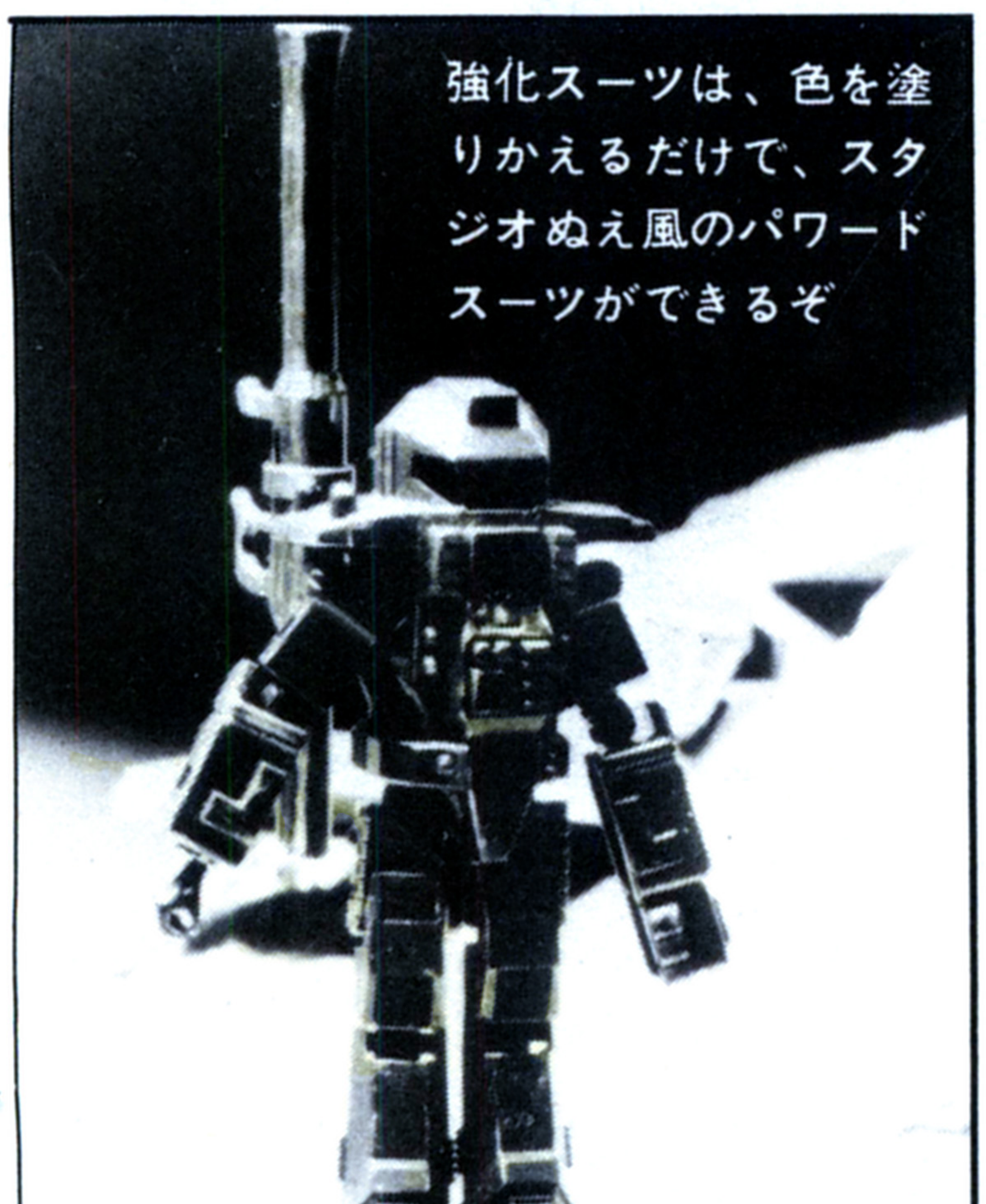
バンダイのキャラコレ、タミヤの1/35兵隊人形を改造してアニメキャラを作るのが爆発的ブームだ。しかし、作って飾るだけで、満足してない諸君はいないかな?

そこでホビー★アニメックは、タカラのミクロマンを改造してアニメキャラを作ってみたぞ。ミクロマンは、各関節が動くので自由なポーズを取らせて遊べるのだ。

●ベースはミクロマン

ミクロマンとは、タカラから発売されている身長約9・5㎝のミニ人形(フィギュア)。手・足・胴など可動する部分が多く、寿命の長くて種類の多いオモチャなのだ。

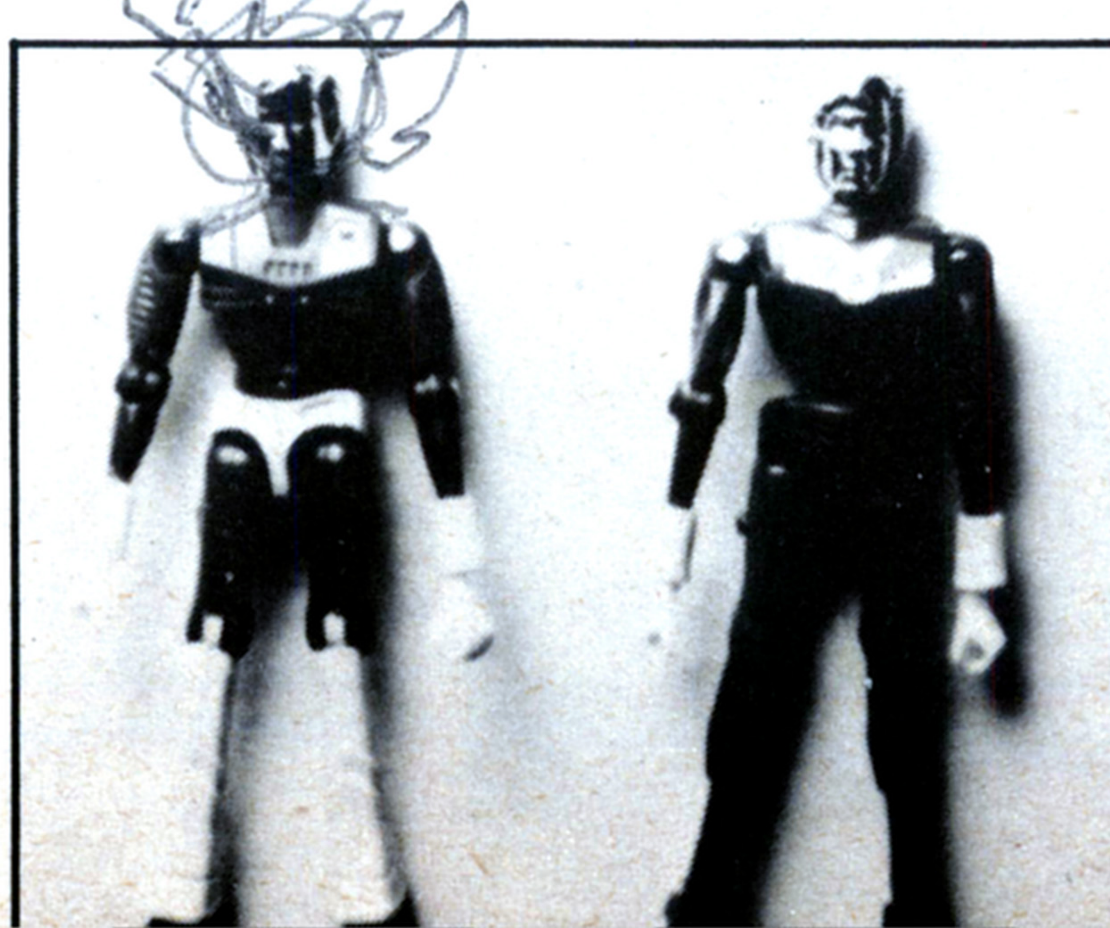
フューチャーのベースに使用したのは、ミクロマンシリーズM—005オルガの体に、M—003ウイリの頭、M—002イリヤの足。作るアニメキャラによって、ミクロマンを選ぶとイイ。少年向きの顔のオルガ、大人向きのウイリ、美青年向きのイリヤなど、頭のタイプもイロイロだ。キャラコレの頭を改造して、つけてもイイだろう。しかし、男性タイプばかりだから、女性人形(フィギュア)を作ろうとした時は、大改造しなくてはならないのダ。

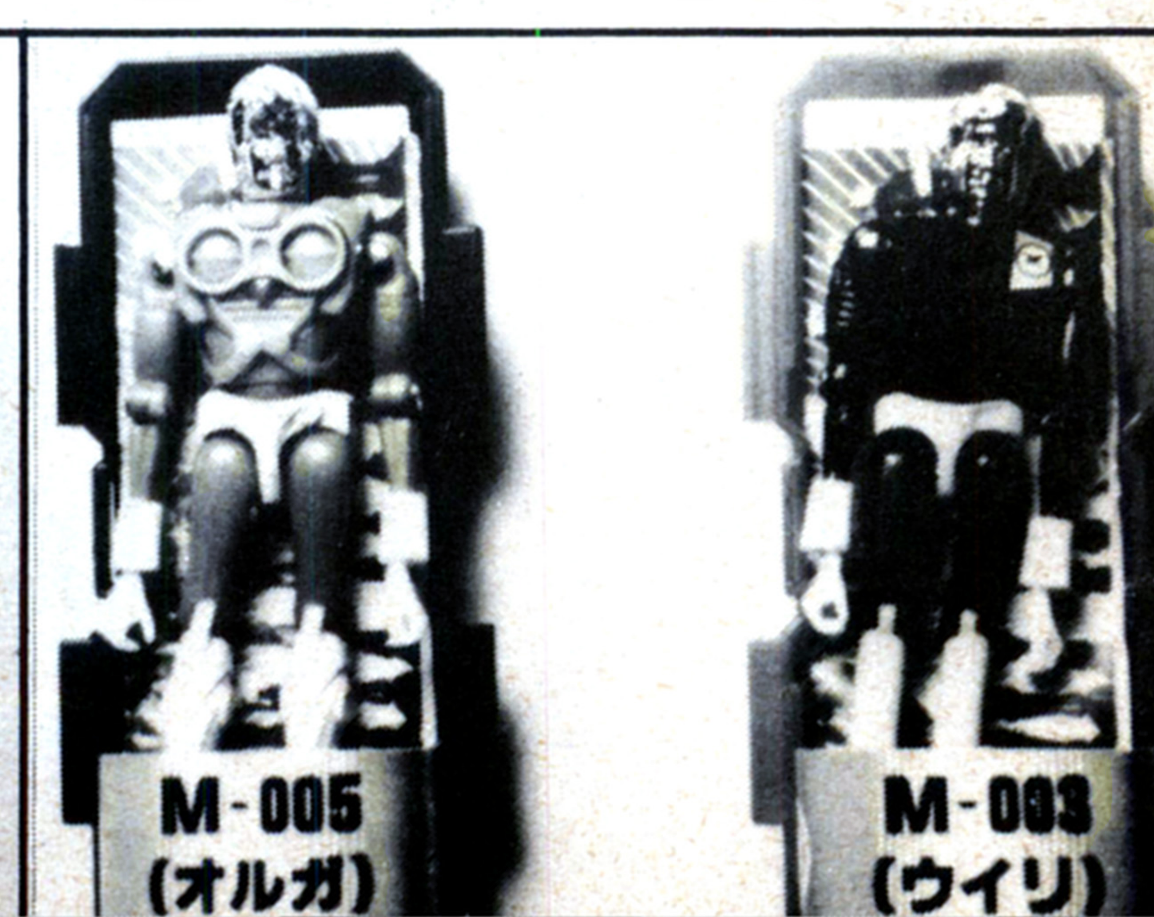


強化スーツは、色を塗りかえるだけで、スタジオぬえ風のパワードスーツができるぞ



腰の銃は、強化スーツ3(980円)の部品を流用した





フューチャーのベースには、M—005オルガの体、M—003ウイリの頭、M—002イリヤのかかとを使用した ミクロマン各480円

胸のディテールを変える

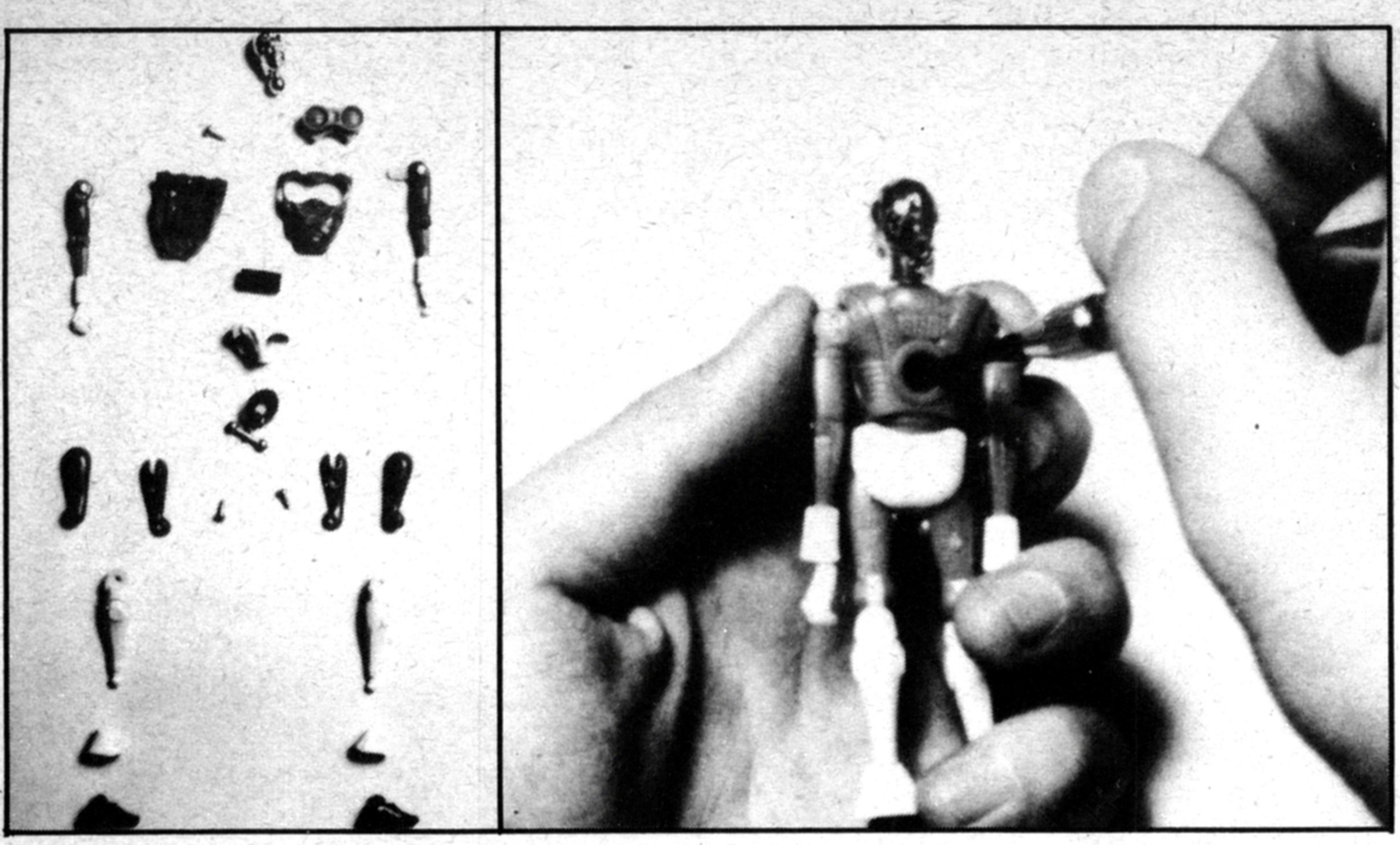
ミクロマンは、宇宙服をきこんでいるみたいにメカッぽい体をしている。よけいなディテール（表面の凸凹のこと）をカッターナイフや工作用金ヤスリで削り取ってしまおう。

カッターやヤスリを使う時、手足がじゃまになるので、背中のビス、太もものビスを取って、バラバラにして作業するのがイイ。はずしたビスは、なくさないように気をつけることをわすれずに!!

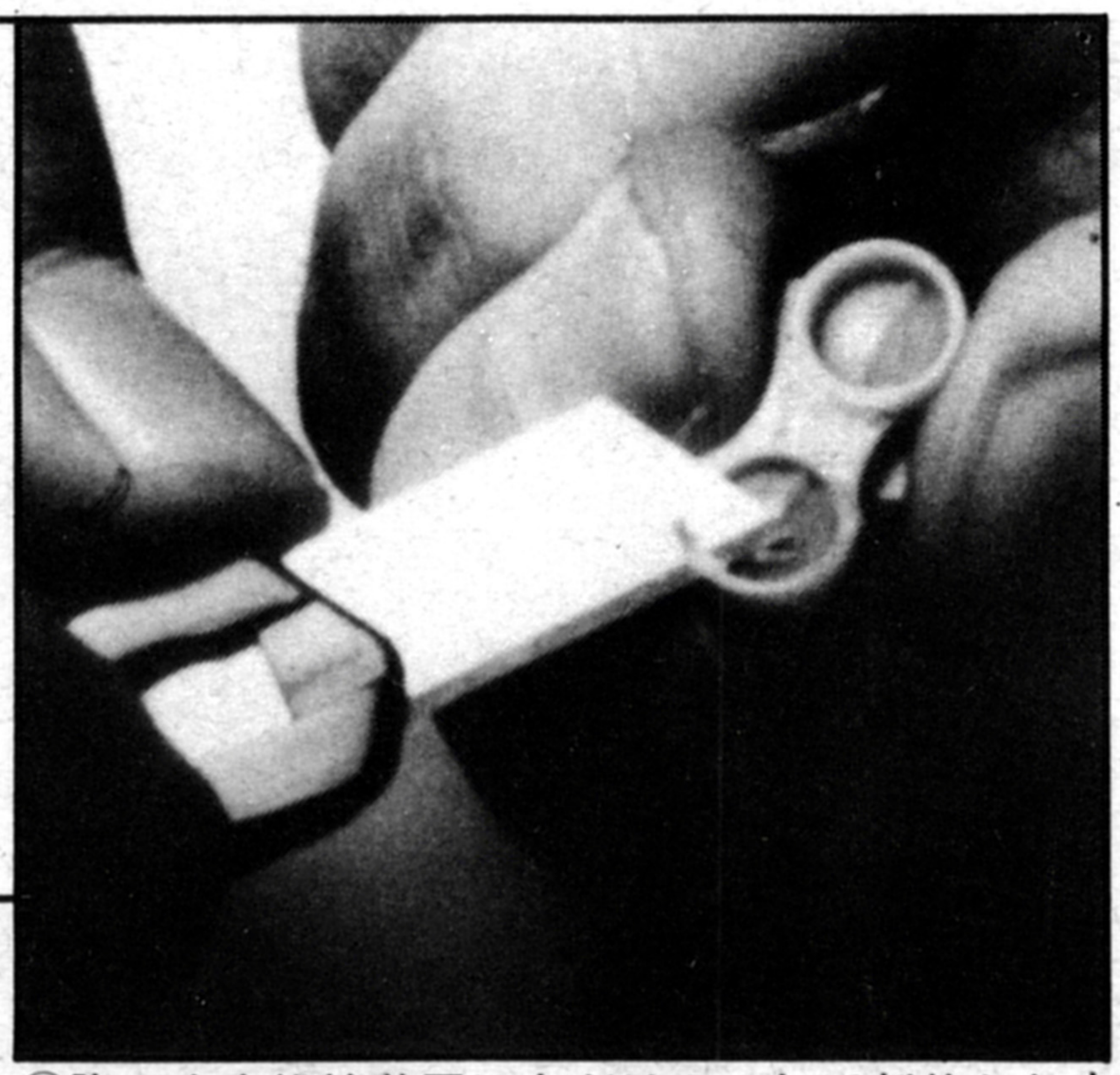
フューチャーの体の特徴は、右胸にあるメカ。オルガの両胸にあるメカの左をカッターで削ってしまう。フューチャーだけでなく、バルディオスのメンバーなどを作る時に利用するのもオルガの体だ。

普通の人間を作る時は、M―001のアロムを利用するといい。

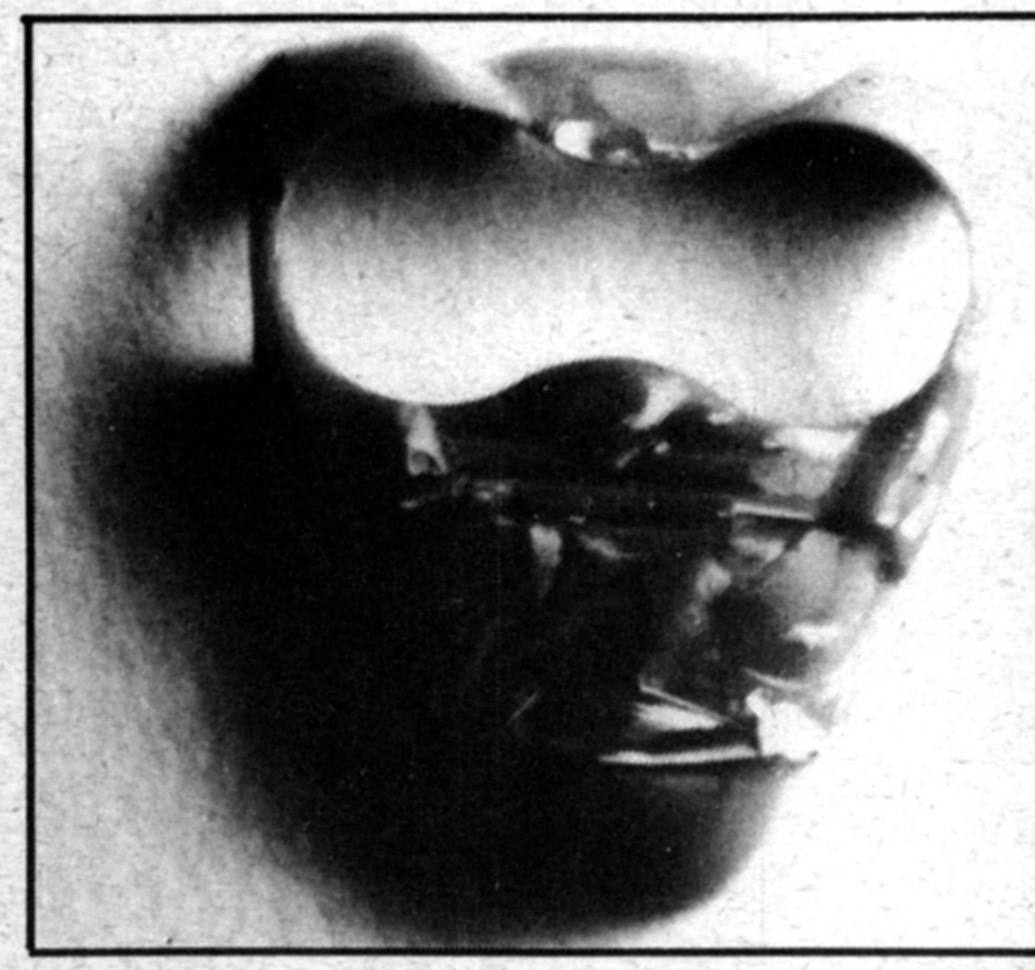
ヤスリがけが終わったら、パテもりをする。



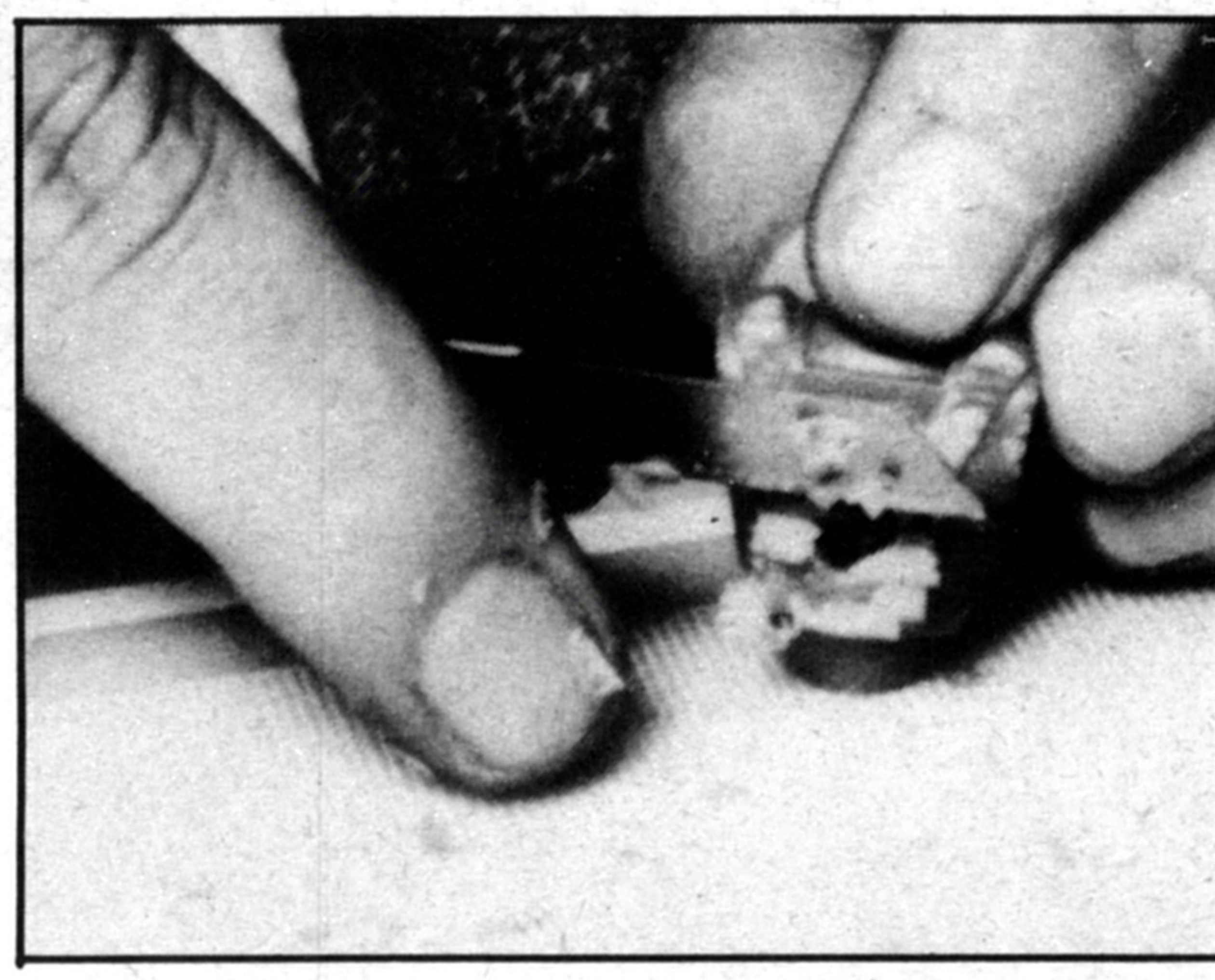
①背中のビス、太もものビスをはずして、ミクロマンをバラバラにしてから改造を行なう



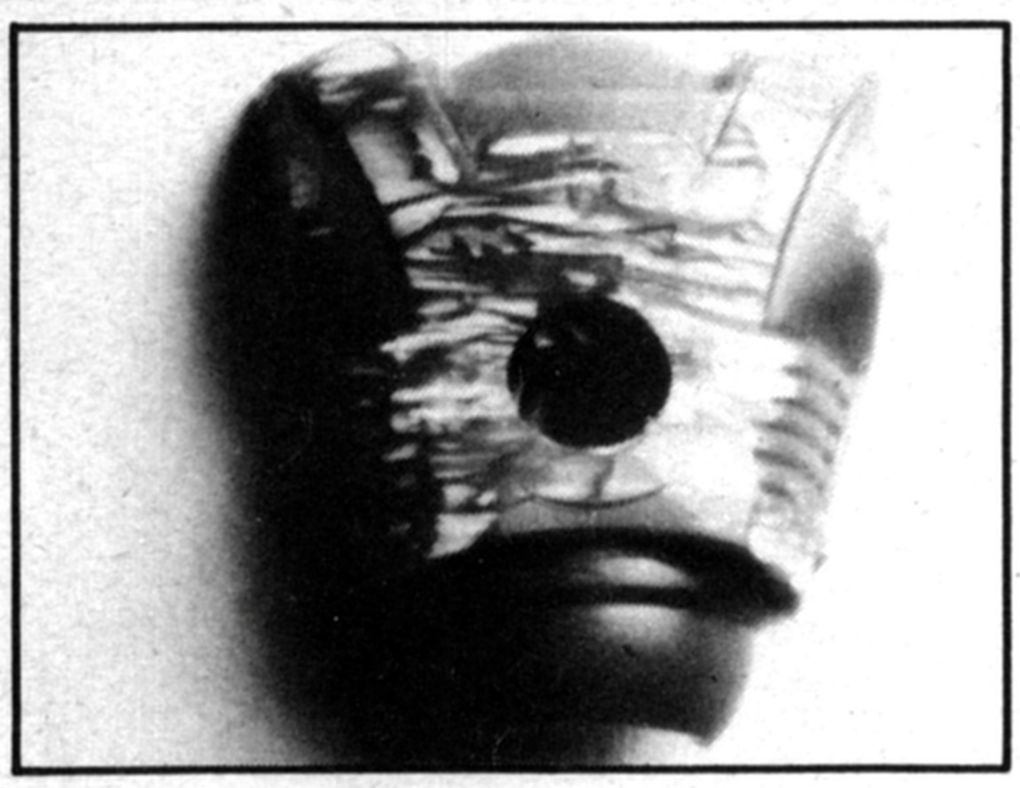
②胸の生命維持装置は右だけのこして削りおとす



③ミクロマンのボディは、メカッぽすぎるので、カッターナイフで凸凹を削ってしまう



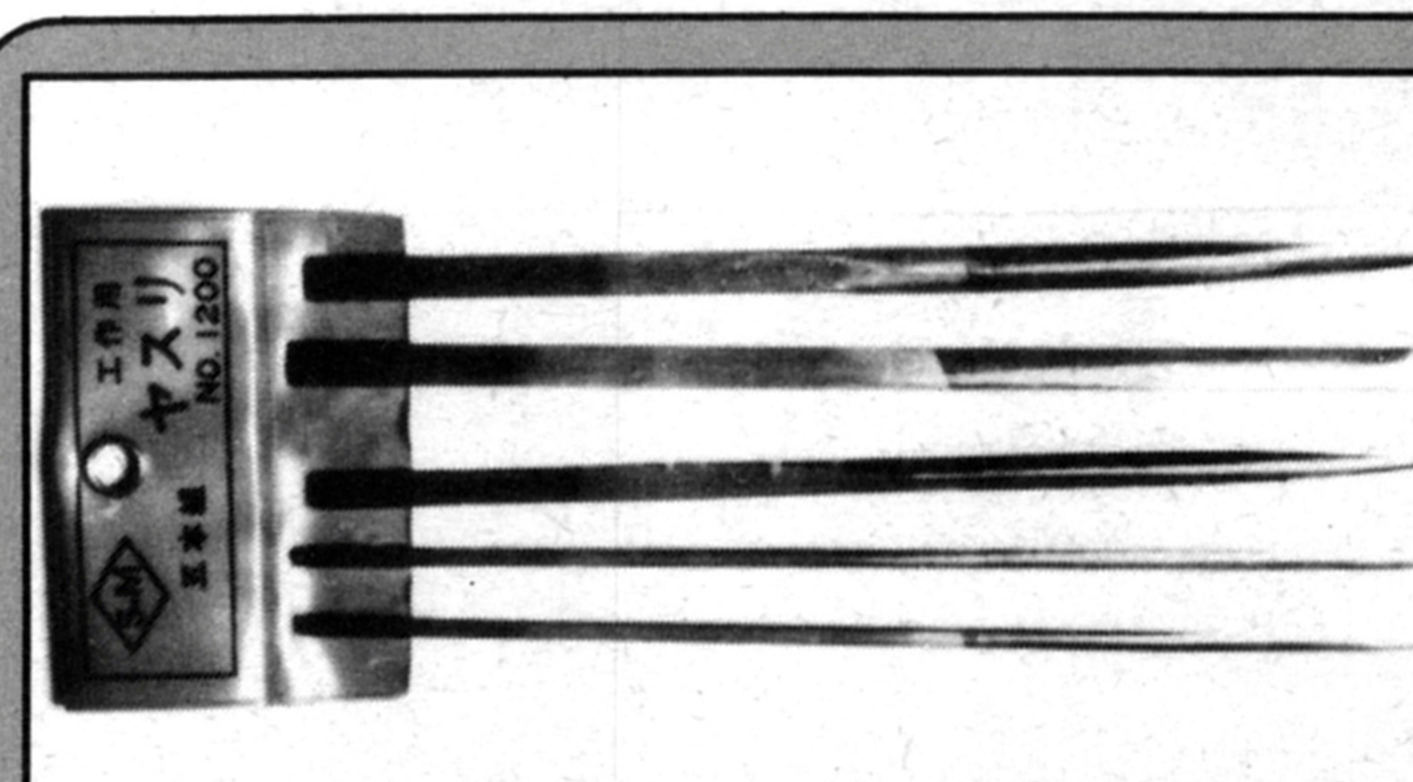
ミクロマンは硬質ビニール製なのでカッターで削りやすい



④背中もカッターで荒削りしておく



⑤カッターであらかたを削ったら、胸だけを組みたてて工作用金ヤスリで角を落とすように仕上げする。同じように腰も角を落とすようにしておく



工作用金ヤスリ　プラモの改造などに最適のミニヤスリ。いろいろ形があり、使い方がキマッている。形には平、丸、角、三角、半丸の５種がある。バラで買っていってもいいが３本セット、５本セットの方が割安になっているし便利だ。１本200円ぐらいから。



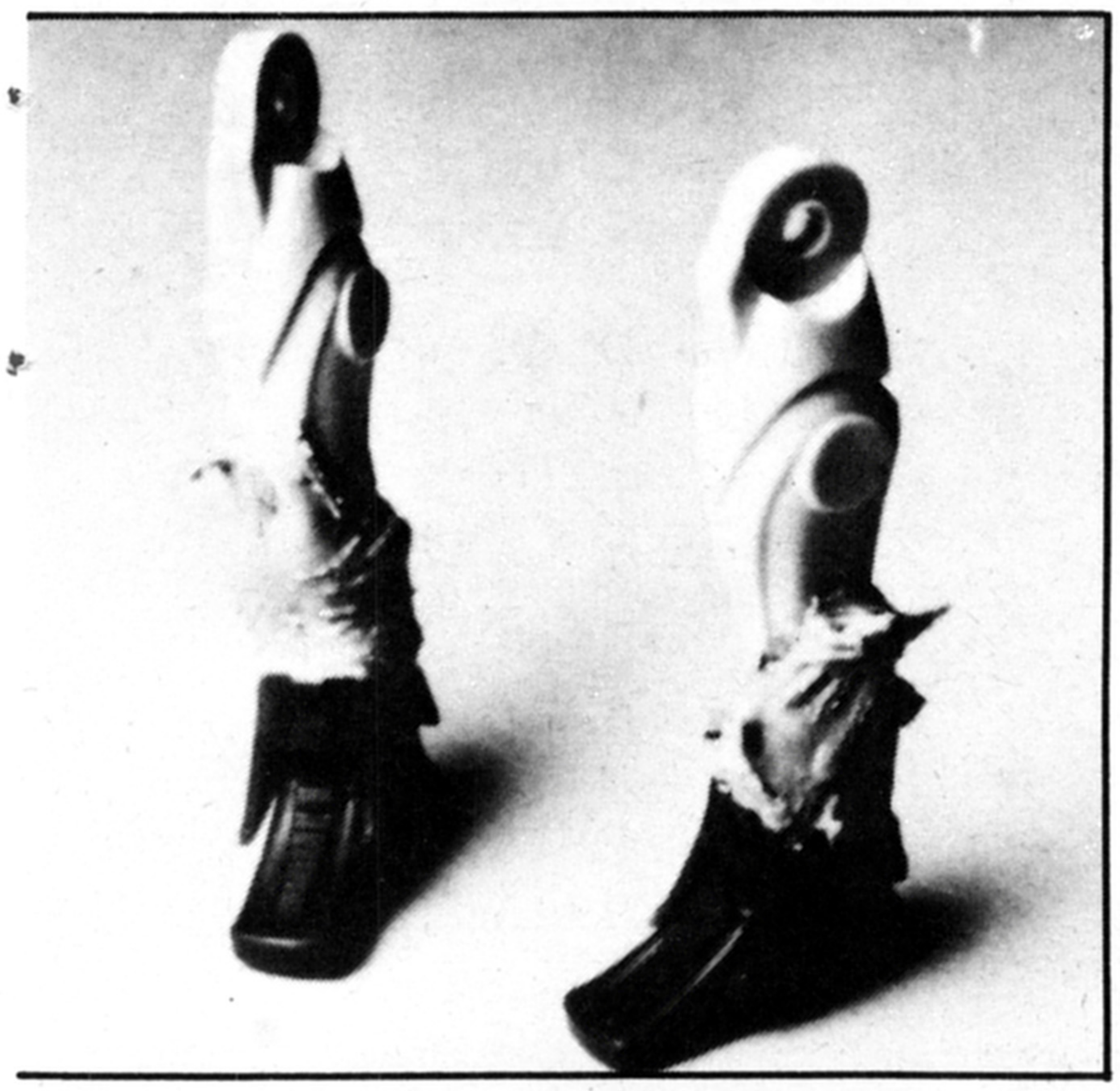
⑥あらかたを金ヤスリで削ったら、パテで形の修整をする

●パテを盛る

金ヤスリで荒削りをしたボディをさらに体形を近づけるようにプラモ用パテを盛る。でも、関節などの動く部分にパテは盛らないように注意。

パテは、少し多めに盛って、完全に乾燥してから紙ヤスリなどで整形していく。ただし、あまり厚盛りするとパテがヒビ割れしたりするので、厚めに盛りたい所は、数回にわけてパテ盛るか、中にプラ板などを入れてパテ盛りをしよう。

表面が乾いても芯が乾いていないと作業できないので、完全に乾くまで待つようにすることがコツ♡



⑦オルガのすねに、イリヤのかかとをはめこんだら、境目をパテでわからないようにする



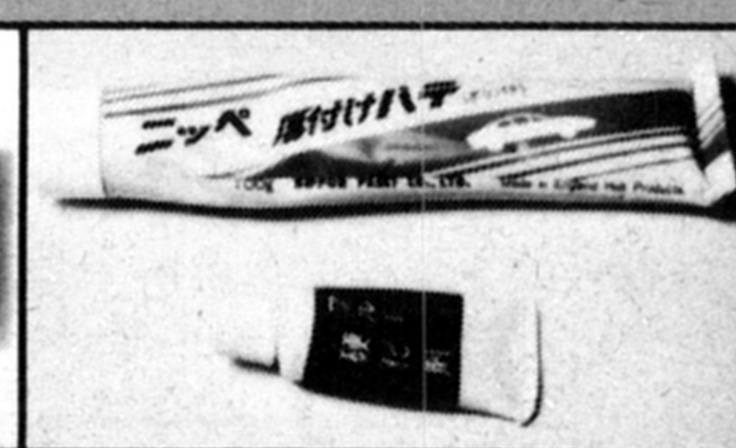
パテPUTTY（タカラ　32g）¥250

この他にタミヤパテ（田宮模型32g ¥150）等がある

パテ　部品のつなぎ目やヒケと呼ばれるヘコミを消したり、改造する時に使用する下地処理剤。肉やせせず乾燥が早い物が便利。プラモ用パテの他に、硬化剤とまぜて使う車専用パテ(ポリパテ)などがある。車専用パテは乾燥時間が5分とみじかいが、高価なものだ。自分のお好みのパテを見つけるといい。

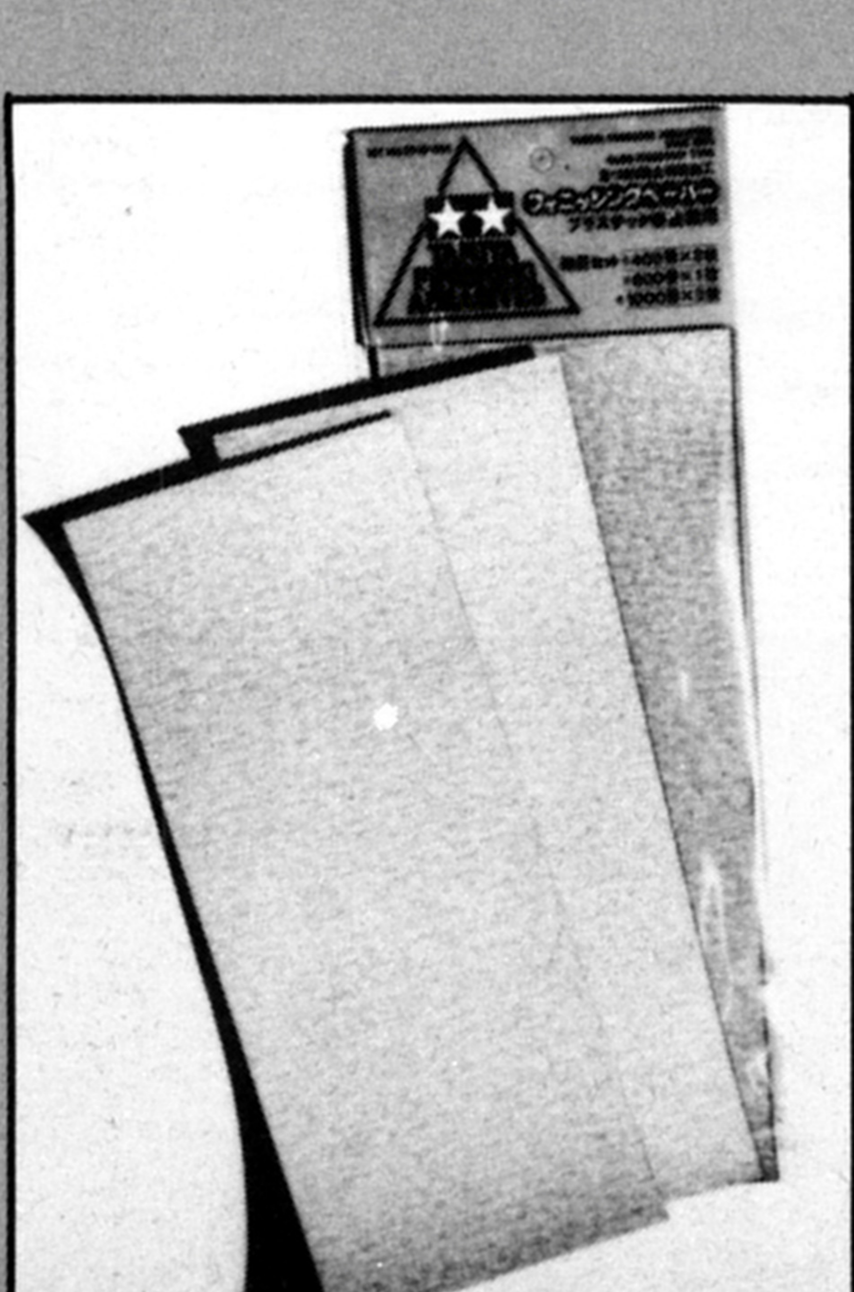


Mr. パテ（グンゼ　30g）¥150



車専用厚付けパテ（ポリパテ）（日本ペイント100g　¥900）

紙ヤスリ　パテを盛ったところやプラモ全体の表面の仕上げの時に使う。プラモ工作用には、水をつけて磨く耐水ペーパーが良い。水につけるとすべりが良くなり、ペーパーの目がつまらないからだ。普通プラモ用に使う番号は、400、600、800、1000番で番号が大きいほど目が細かくなっている。バラでも売られているが、セットのものが便利である。



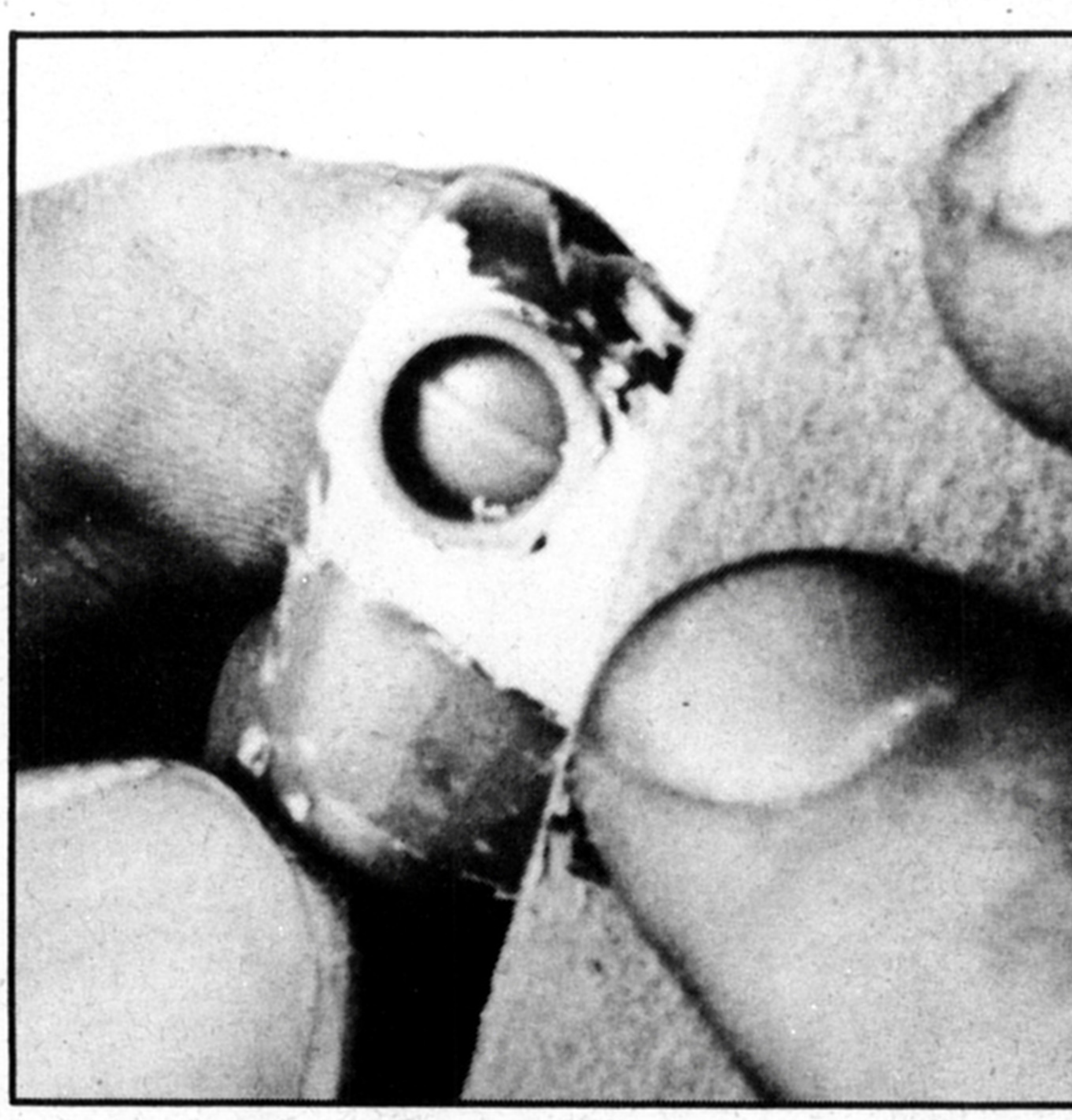
フィニッシングペーパー細目セット（田宮模型400番×2、600番×1、1000番×2枚セット　¥200）

パテを整える

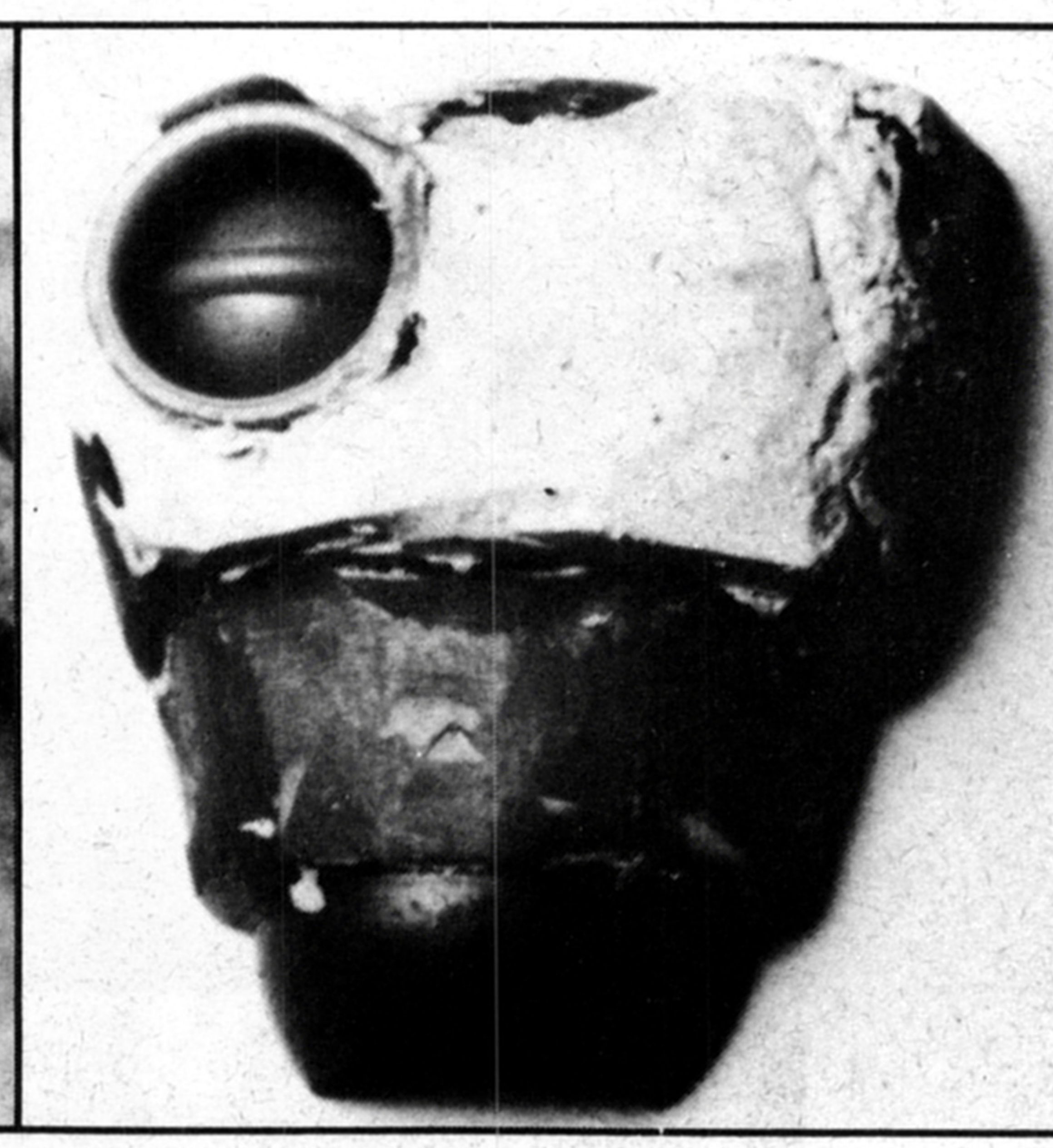
盛ったパテが完全に乾燥したら、体のラインになるように整形する。

最初はカッターなどで突起した部分などを削り落とし、だいたいの体の形になるように荒削りをする。それから400番ぐらいの紙ヤスリ（耐水ペーパー）で磨き、そのあと、さらに目の細かい800番ぐらいの紙ヤスリで磨く。最後には、1000番の耐水ペーパーでパテばかりでなく、部品全体を磨きこむ。

こうすると、塗装した時、塗料がはがれにくくなってイイからだ。



⑨紙ヤスリの400～1000番で表面をキレイに仕上げていく



⑧パテをカッターナイフでかるく削ってからヤスリがけしやすくする



⑩部分全体にプライマーをかける

●塗装

全部品を1000番の耐水ペーパーで磨いたら、まず、プライマーで全体の下地をする。

ミクロマンの各部品は、硬質形ビニール材でできているため、塗料がハゲ落ちやすいからだ。

プライマーは、スプレータイプが便利。スプレーは2~3回にわけ、30㎝ぐらい離れたところから、吹きかけるのがイイゾ。

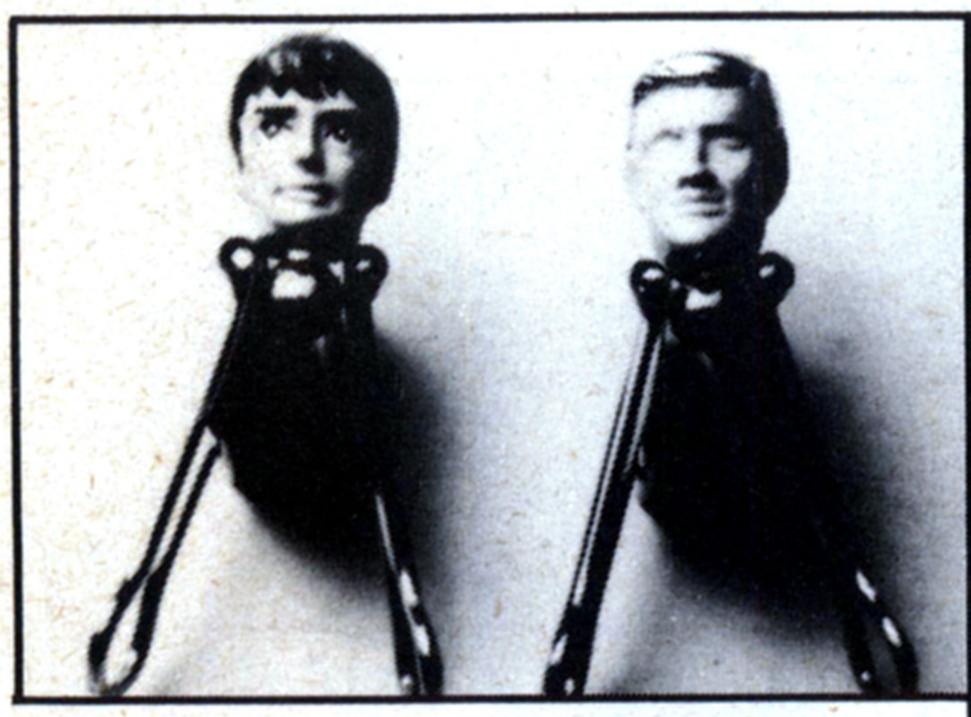
そのあと、プラカラーなどで着色していく。フューチャーの場面、顔を除いて、からだ全体をガルグレーで下塗りをしてしまうとイイ。スプレーを使ってもイイ。ただし、スプレーをかけすぎると関接の部分がもろくなってしまうこともあるので注意。

筆ぬりの場合、小さな部品などは、ピンセットや洗濯バサミなどをうまく使って、キレイに塗るのがコツだ。

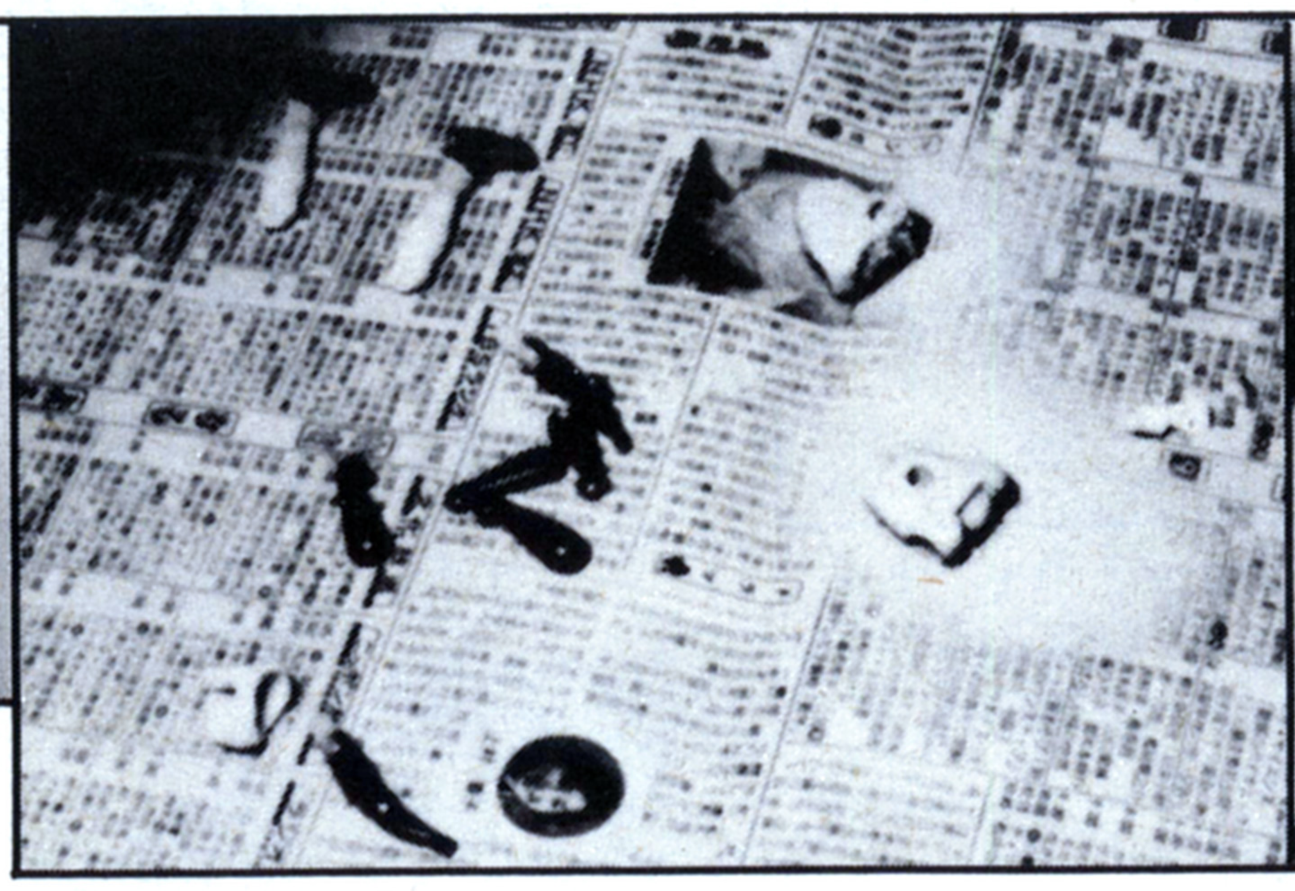


プライマースプレー（タカラ）100㎖￥500

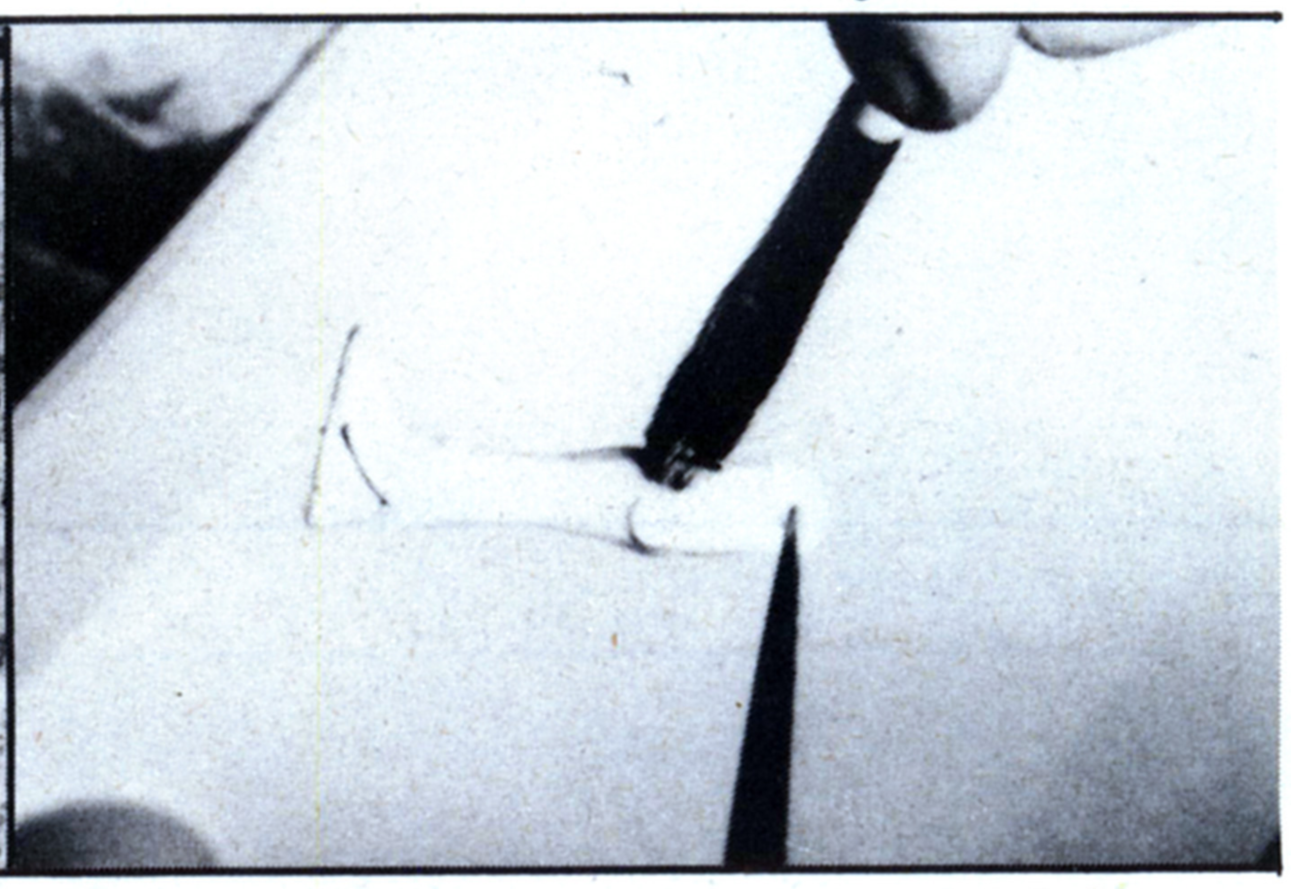
プライマー　カラーののりをよくする下地塗装用剤。ミクロマンは硬質ビニールでできているのでカラーがはげてしまうこともある。カラーの下にプライマーをかけておくといっそう安全になる。金属、ガラスを塗る時の下地にも使える。



⑬顔は細かいので注意。クリップなどではさみ、面相筆のような細い筆でキレイに塗ろう



⑫スプレーを使うのもいい

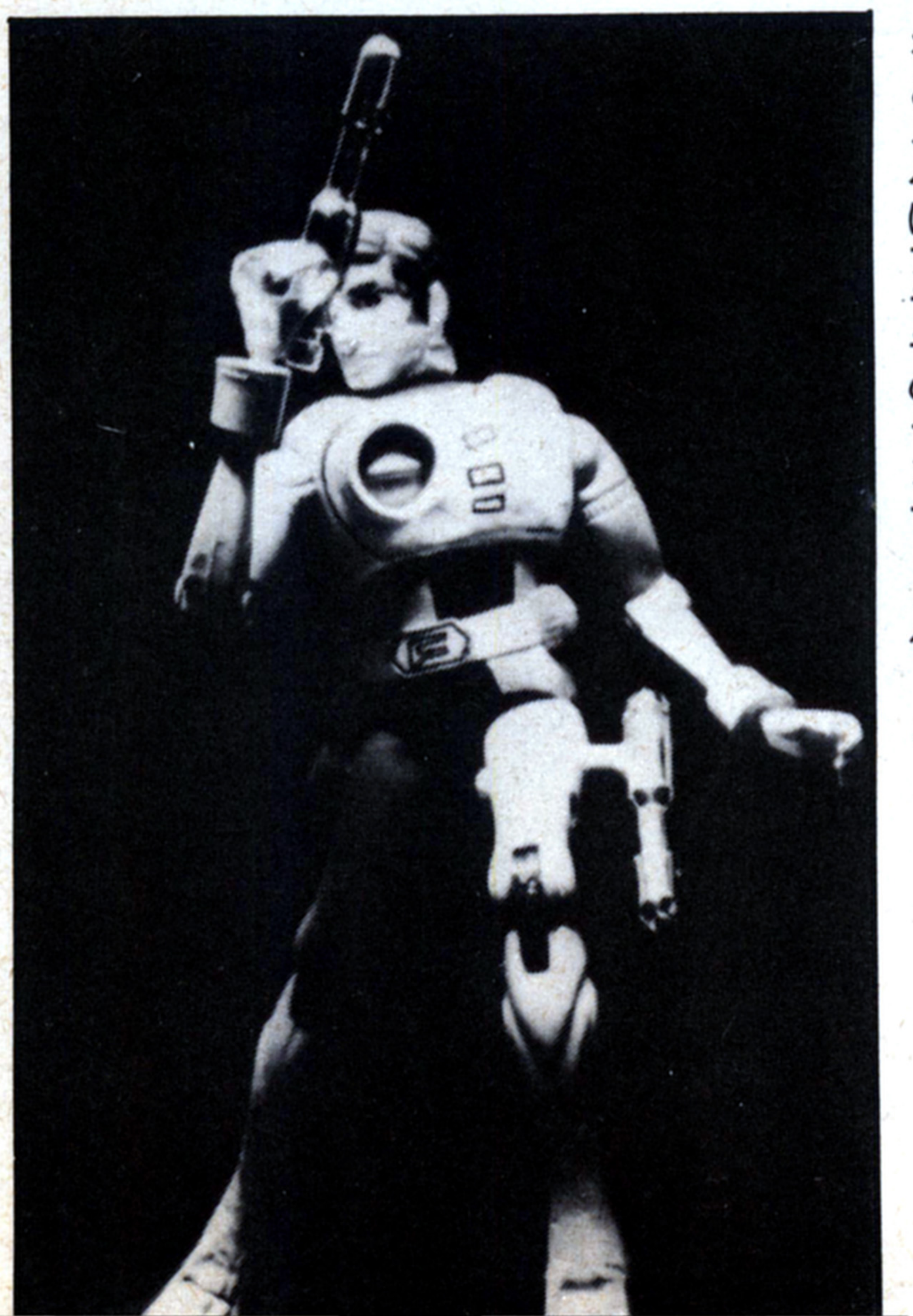


⑪細かい部品はピンセットでつまんで塗ろう

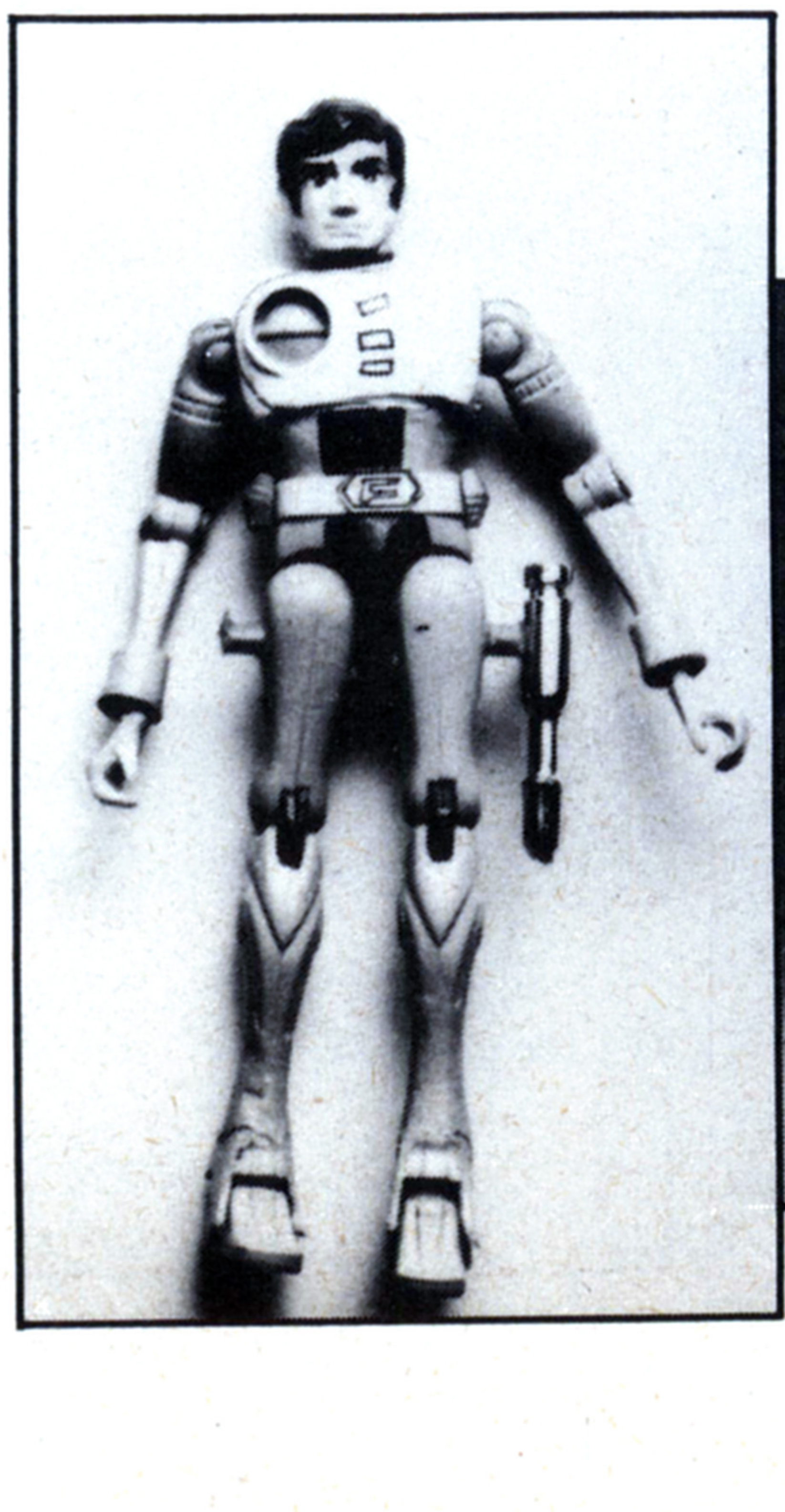
組み立て、部品をつけて完成！

顔も塗装し終わったら、各部品の組み立てだ。元の形にもどすだけだからカンタン。そのあと、ベルトやバックルを0・2㎜のプラ板、もしくはケント紙で作って接着する。太ももにあるプロトンガンは、強化スーツについていた銃を流用した。つないでいる部分は、ランナー。それらの部品の接着には瞬間接着剤がとても便利なのダ。

瞬間接着剤　細かい部品を接着する時に最適の接着剤。木工用と金属用の2種類あるがプラモには金属用を使う。接着力が強く、はがれにくいので取り扱いには充分注意しよう。



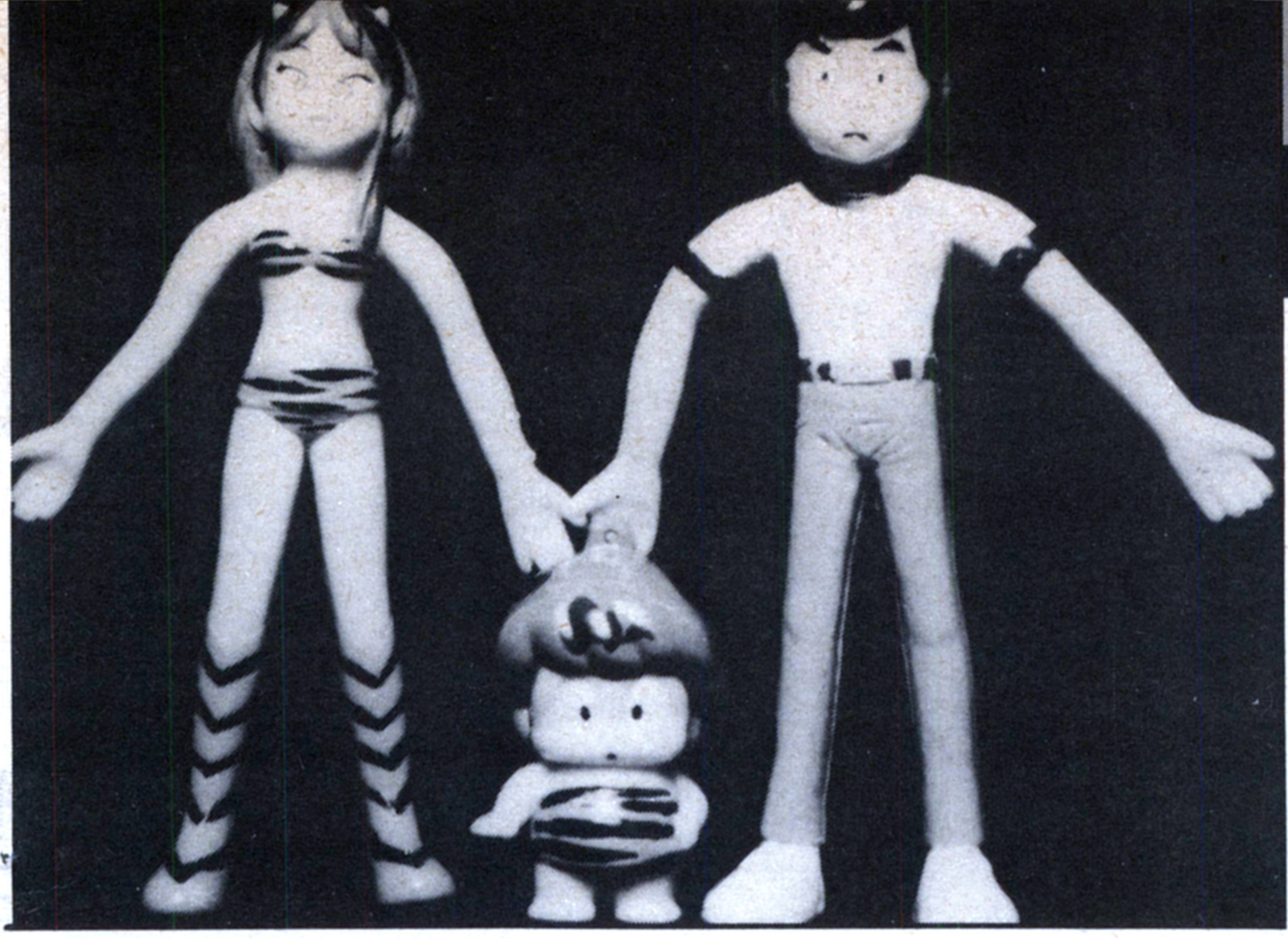
自由なポーズをつけたりジオラマにしたりしてみよう



ベルトはケント紙。ベルト横のボックスは、ヤマト・メカ・コレの駆逐艦の砲塔。プロトン銃と足をつなげているところはプラモのランナーを使った



⑬手首は、少しカッターで切り、瞬間接着剤で腕につける



プラモだけがフィギュアじゃない

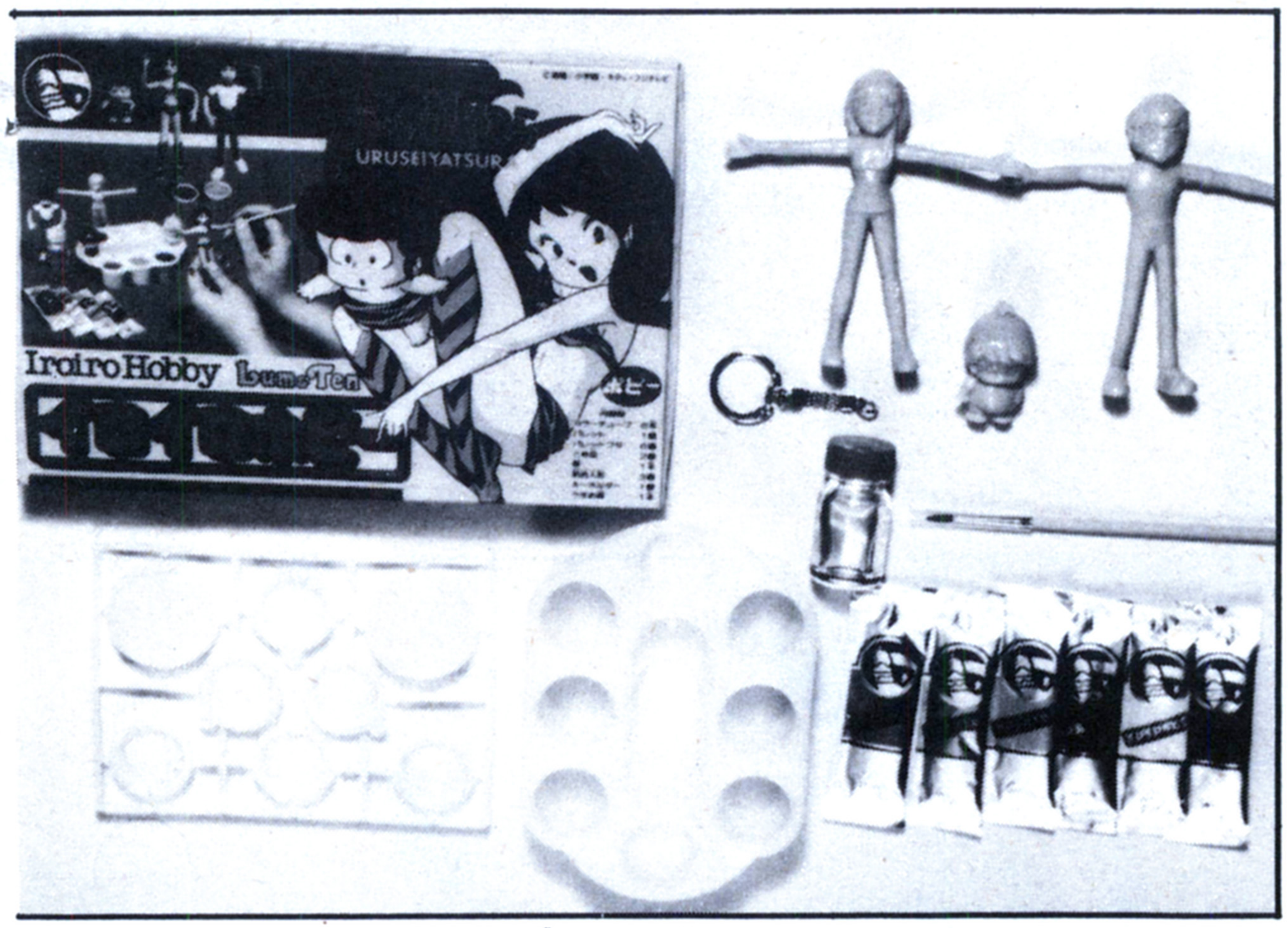
ペイントホビーも人形だ♡

ミクロマンのほかにもフィギュアにできるアイテムがイロイロあるゾ。ペイント人形は、塗って遊べる初心者向きフィギュアの一つだ。

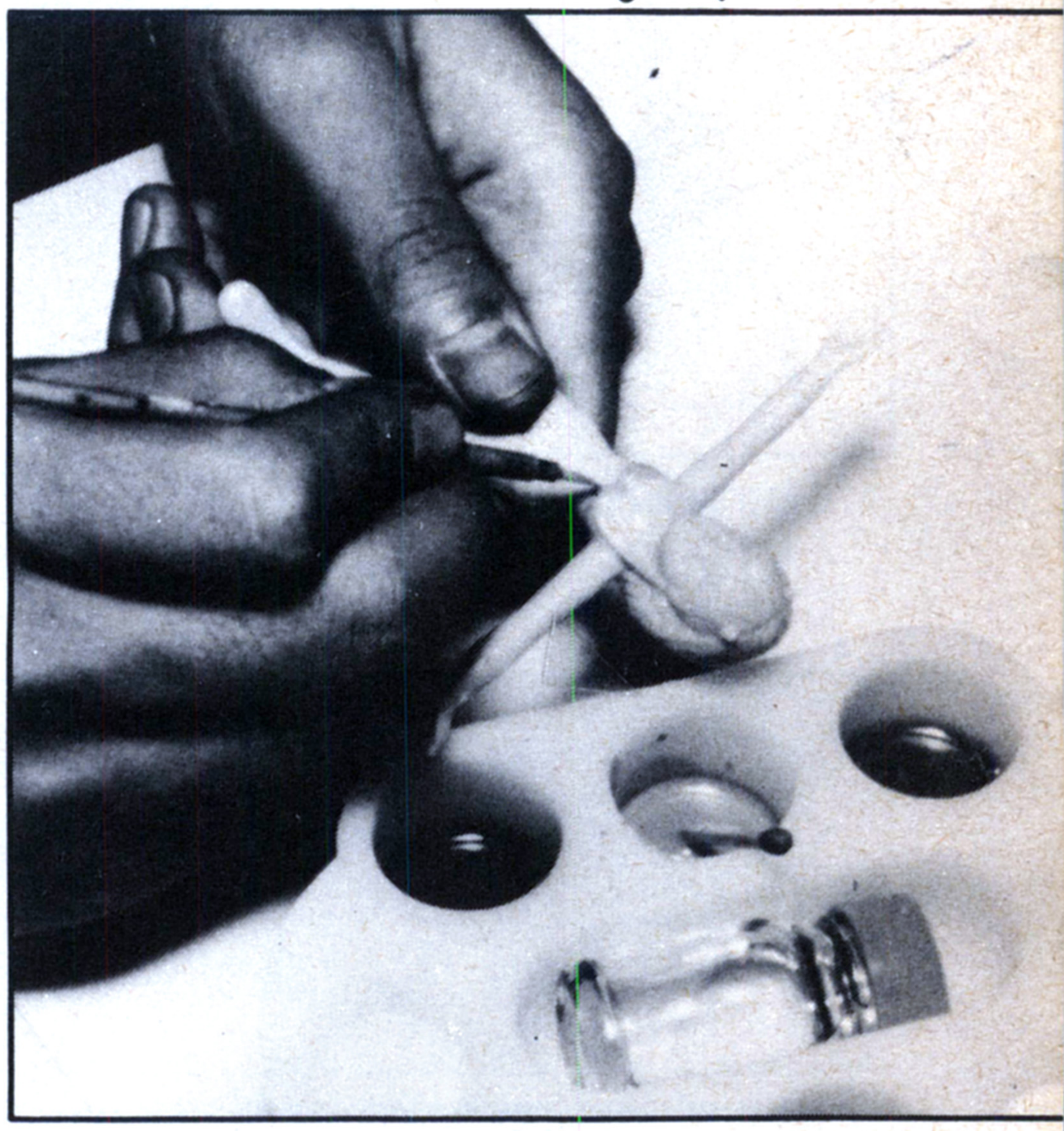
うる星やつらイロイロホビー

キャラコレ、タミヤ1/35人形（フィ）、ミクロマンのように改造して人形（フィギュア）を使うことが人形（フィギュア）使いじゃない。プラモ初心者の人は、まず、別のキットの人形をペイントすることで練習するとイイのダ。

それにうってつけなのが、ペイントホビーだ。前には、アラレちゃんのペイントホビーが売っていたけど、今回はうる星やつらのイロイロホビー。絵の具、皿、筆、人形などそろった初心者向きキット。人形は、くねくね人形になっているし、テンちゃんはキーホルダーにもなるのだ。作って楽しさも2倍♪



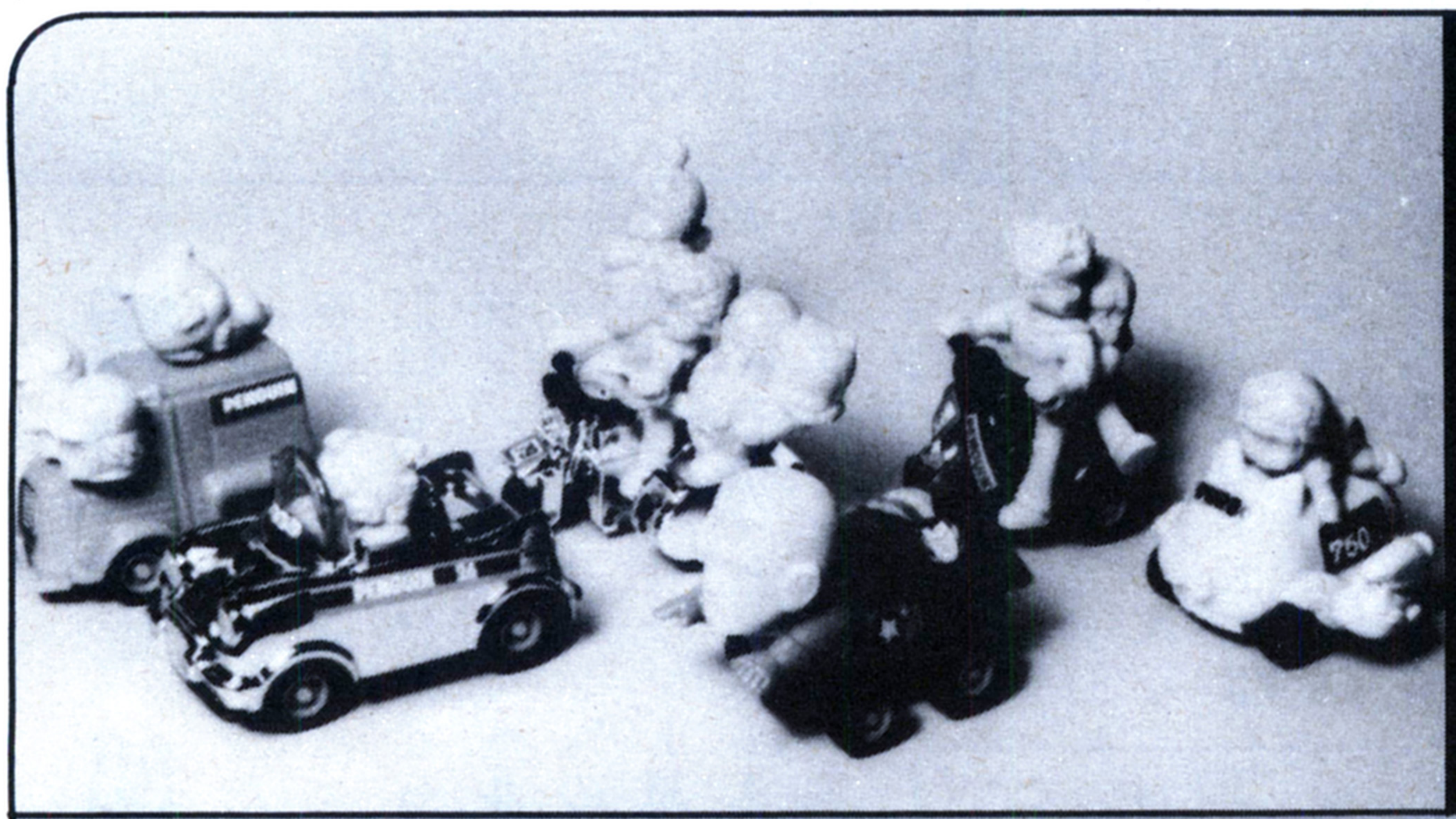
うる星やつらイロイロホビー（ポピー）ペイント６色付きのキット！



ビキニを塗る時、なぜか興奮したりして…

走るフィギュア

ペンギングランプリシリーズ



ペンギングランプリシリーズ　各￥400　各￥480

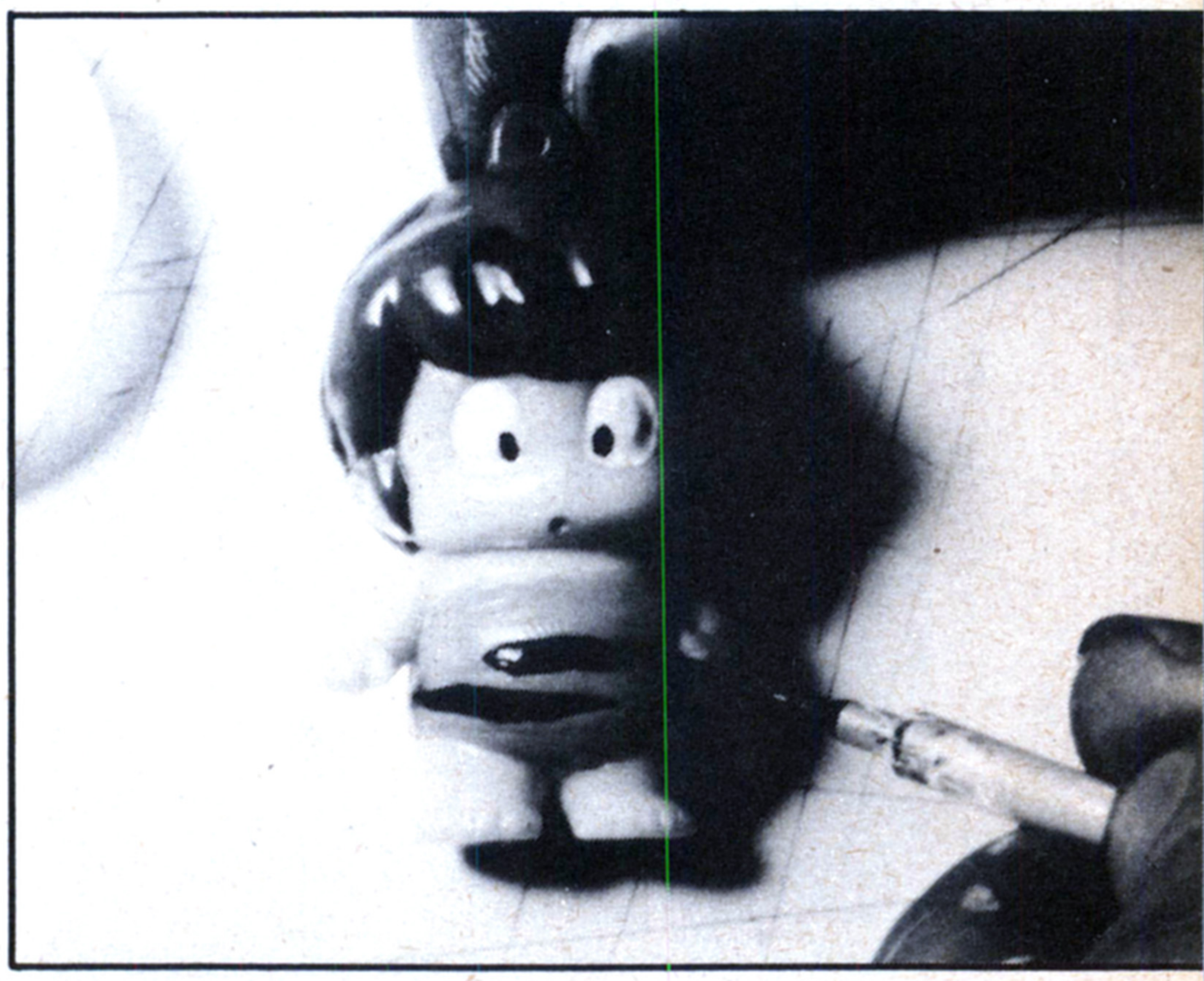
チェロQみたいな車の上に、ペイントホビーが合体したオモチャも登場した。ポピーのペンギングランプリシリーズがそれ。

アラレちゃんやセンベイさんをプラカラーでペイントしたあと、車の競争をして遊ぶこともできる。

たんにプラモから改造した人形を飾るだけで満足していなかった人向けの"走る人形（フィギュア）"なのダ。



『わたしをキレイに塗ってチョ』

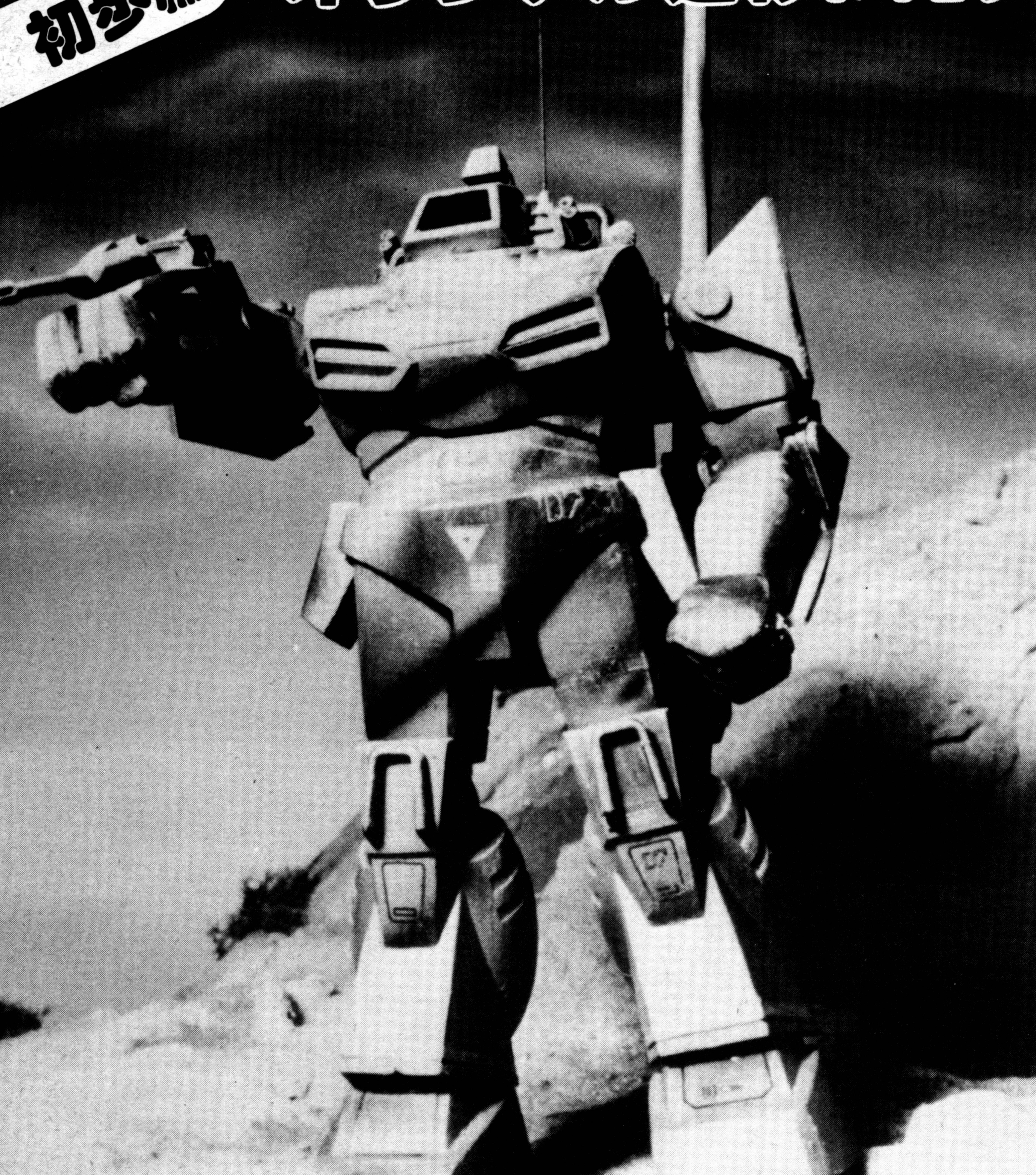


テンちゃんは、キーホルダーにもできる

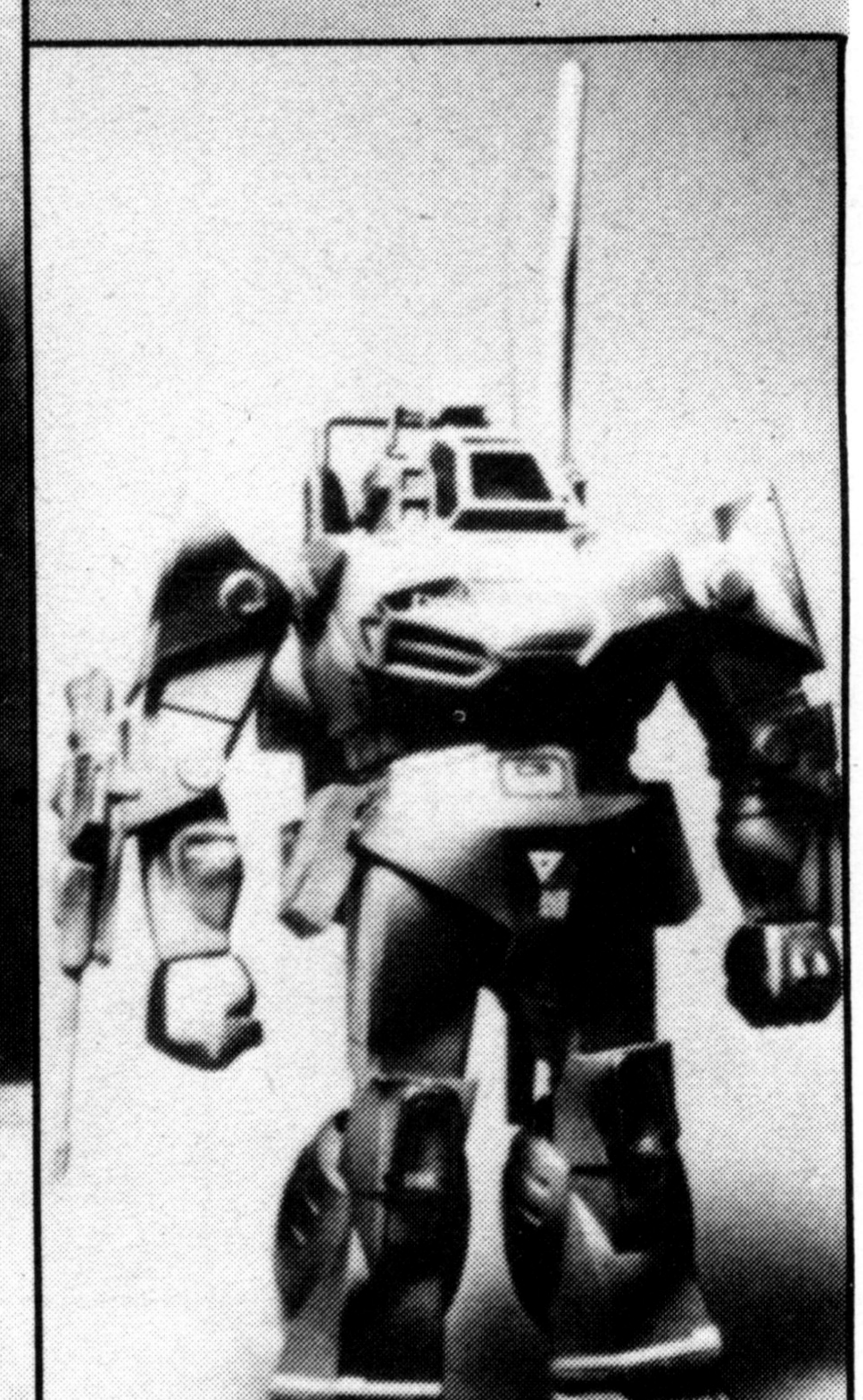
ロボット改造実戦コーナー

初歩編 オリジナル迷彩1/72ダグラム

プラモの改造の第一歩は、塗装から。自分のイメージで塗ったプラモは、世界でただ一つしかないのダ。
物語にマッチした、惑星デロイヤ岩石砂漠用迷彩ダグラムを作ってみよう!!

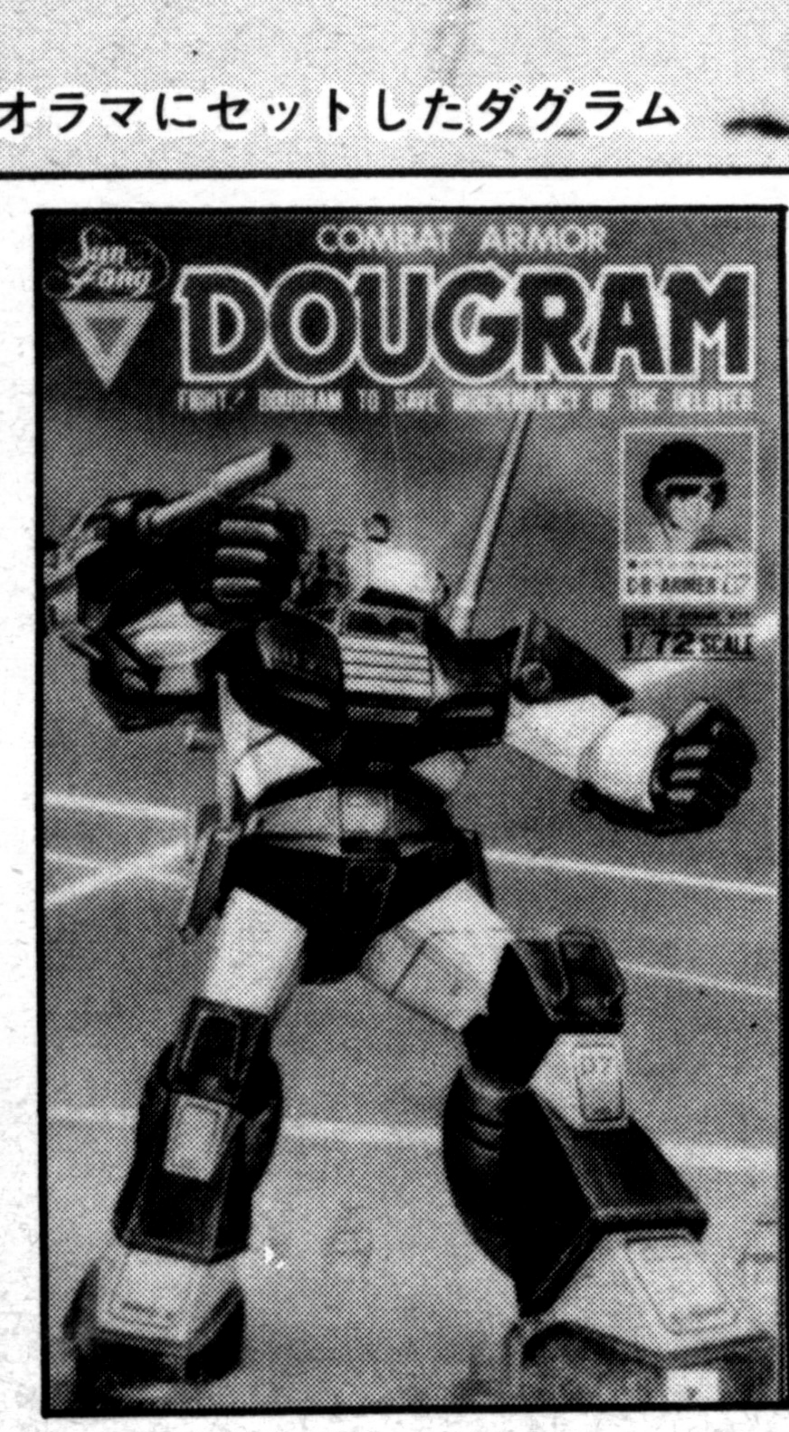


荒地ジオラマにセットしたダグラム



なぜ岩石砂漠用迷彩ダグラムか

ダグラムの舞台、惑星デロイアは、2つの太陽を持ち、そのため気象条件がきびしく植物もかぎられた地域にしか生育していなくて、砂漠地帯が非常に多い。
そういう地域で活躍するダグラムだから、岩石砂漠迷彩にしておくと便利なのだ。
モデルでは、米軍などの岩石砂漠用に塗ってみたが、少少ダークグリーンが多目になってしまった。
TVでの岩石砂漠は、もっと赤茶系だったので、ダークグリーン(2)シーグリーンを使った方が、もっと岩石砂漠用迷彩になる。



使用キット：コンバットアーマーダグラム1/12スケールアニメキット ¥500
㈱タカラ

プラモを作る時、必要な道具パートI

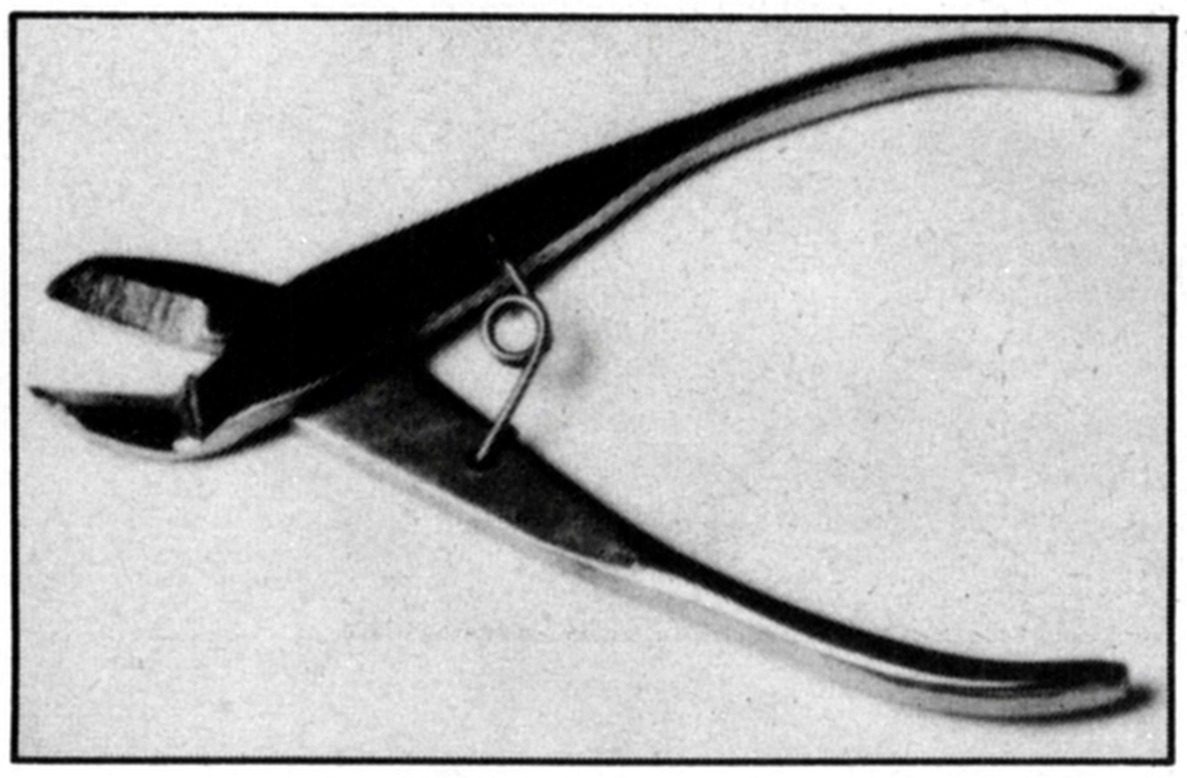
プラモを作る時、いろいろと道具が必要だ。よく使う道具や持っていると便利な道具などイロイロある。

ここに紹介してある物、すべてなくてはプラモが作れないということはないが、いつかはそろえるようにするとイイ。

●工具

ニッパー

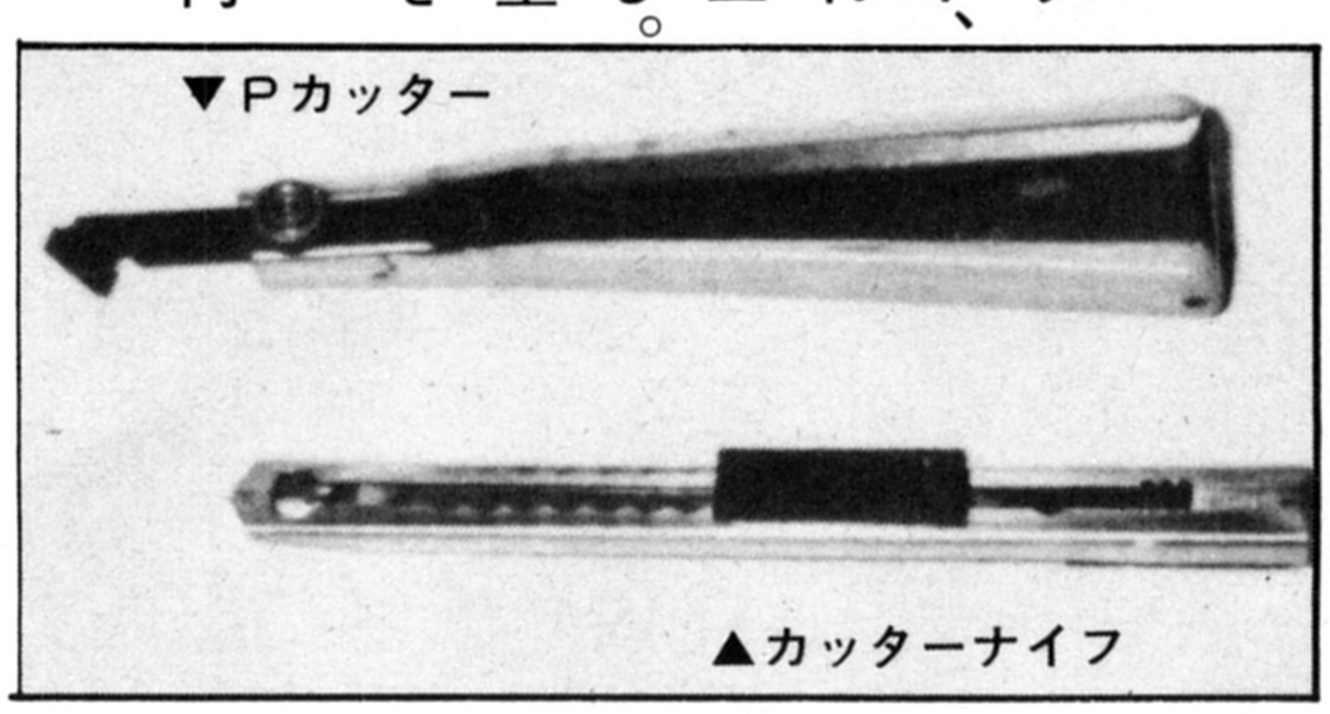
ランナーから部品をキレイに切りはずす時に使う工具。プラモ用ニッパーは、200円ぐらいから800円ぐらいのものが適当。古い爪切りで代用もできる。



カッターナイフ

普通のカッター。プラモ工作に必要な工具No.1、おおげさにいえば、これさえあれば、他の切断工具は必要ないともいえる。部品をはずす時から、塗装でマスキングテープを切る時まで使える。

100円から300円の小型の物が一番よい。



▼Pカッター

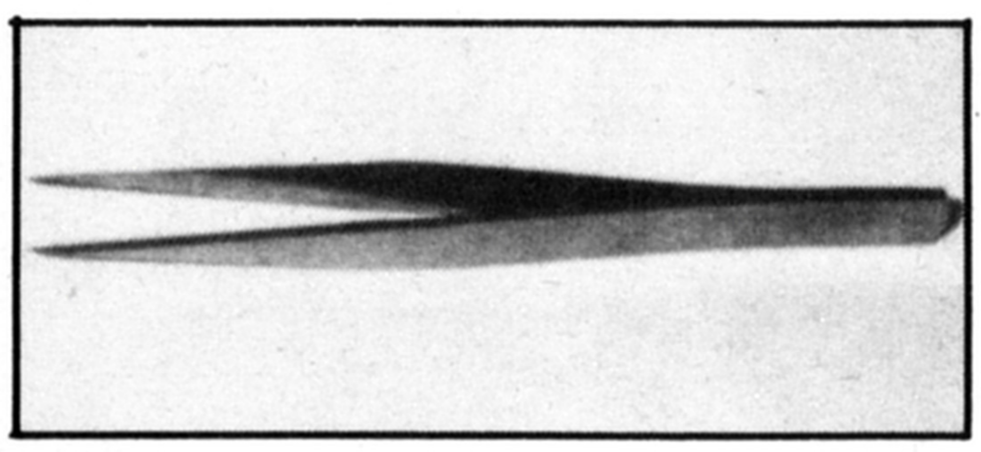
▲カッターナイフ



プラモを完成するために必要な道具一式

ピンセット

細かい部品などをつかみ、接着や塗装する時に便利な道具。先がまがったものや柄の長いものなどイロイロ種類がある。値段が100円から360円ぐらいのものがイイ。



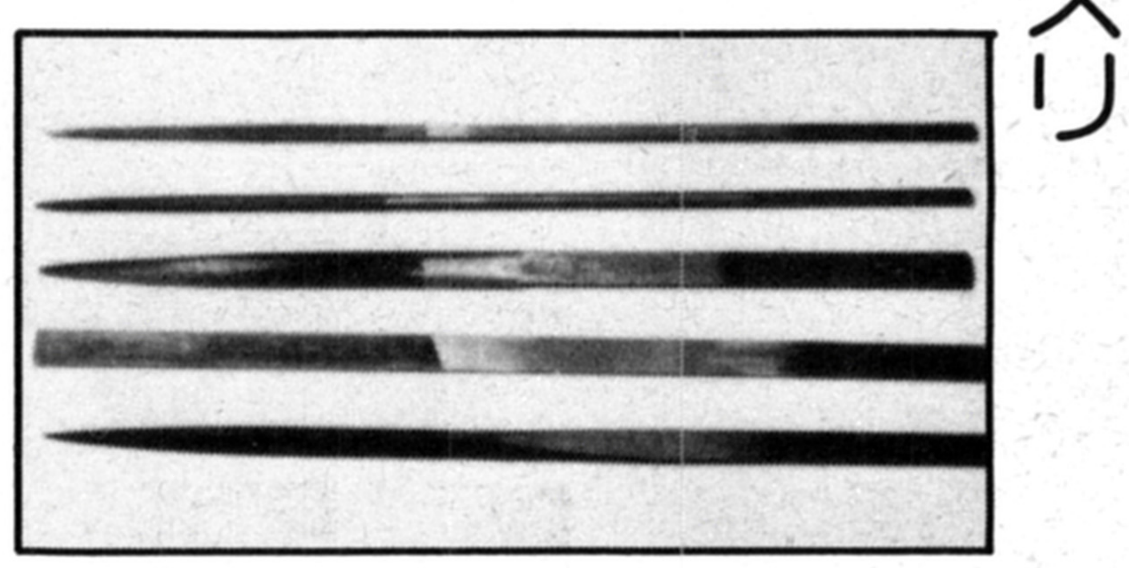
Pカッター

厚いプラ板を切る時やスジ堀りを入れる時に便利なプラモ用カッター。普通のカッターは、何回も切れ目を入れなくては切れなかった厚いプラ板も一発で切れてしまう。値段は少々高めで450円。持ってても損はないぞ。

プラモ用金ヤスリ

前コーナー"ミクロマン"の改造の92ページにも紹介した工具。

平、丸、角、三角、半丸との5種あるが、平、三角、丸の3つがあれば大半は充分まにあう。一本200円から。セットもある。



●接着剤

プラモの部品をくっける時に塗る剤料。セットの中にもついてくるチューブタイプと別売りしているビンタイプがあるが、専用筆つきのビンタイプの方が接着剤をキレイに塗りやすい。

それらプラ・セメントの他に小さな部品を接着するのに便利な瞬間接着剤もあった方がよい。これは、パテがわりに使用したりもできる。ただし、瞬間接着剤は、接着力が強いから、指につけたりすると危険なので注意しよう。



Mr.セメント 23mℓ ¥120 グンゼ



レベルセメント 23mℓ ¥120 タカラ



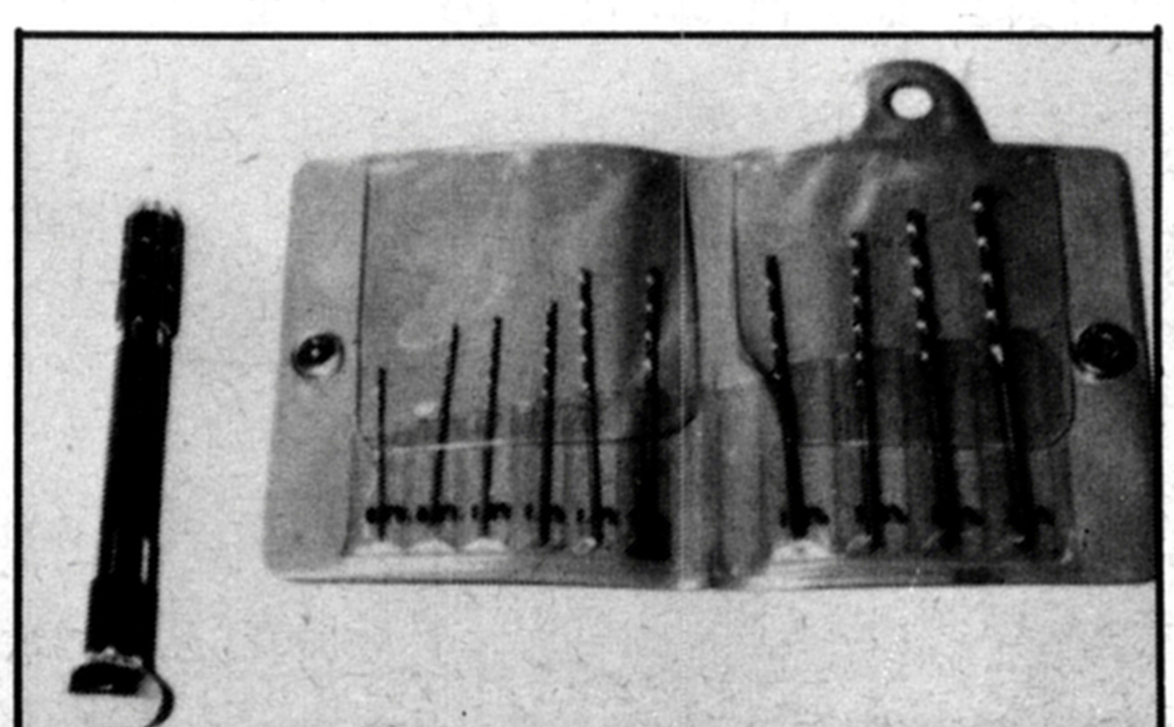
瞬間接着剤
セメダイン3000ゴールド
2g ¥350 セメダイン



Mr.セメントS(ストロング) 18mℓ ¥100 グンゼ

ピンバイス

1㎜以下の細い穴をあける時に便利なドリル。絶対必要というものではないが、いつかはそろえた方がイイしろもの。500円ぐらいからあるが1300円ぐらいの物がポピュラー。



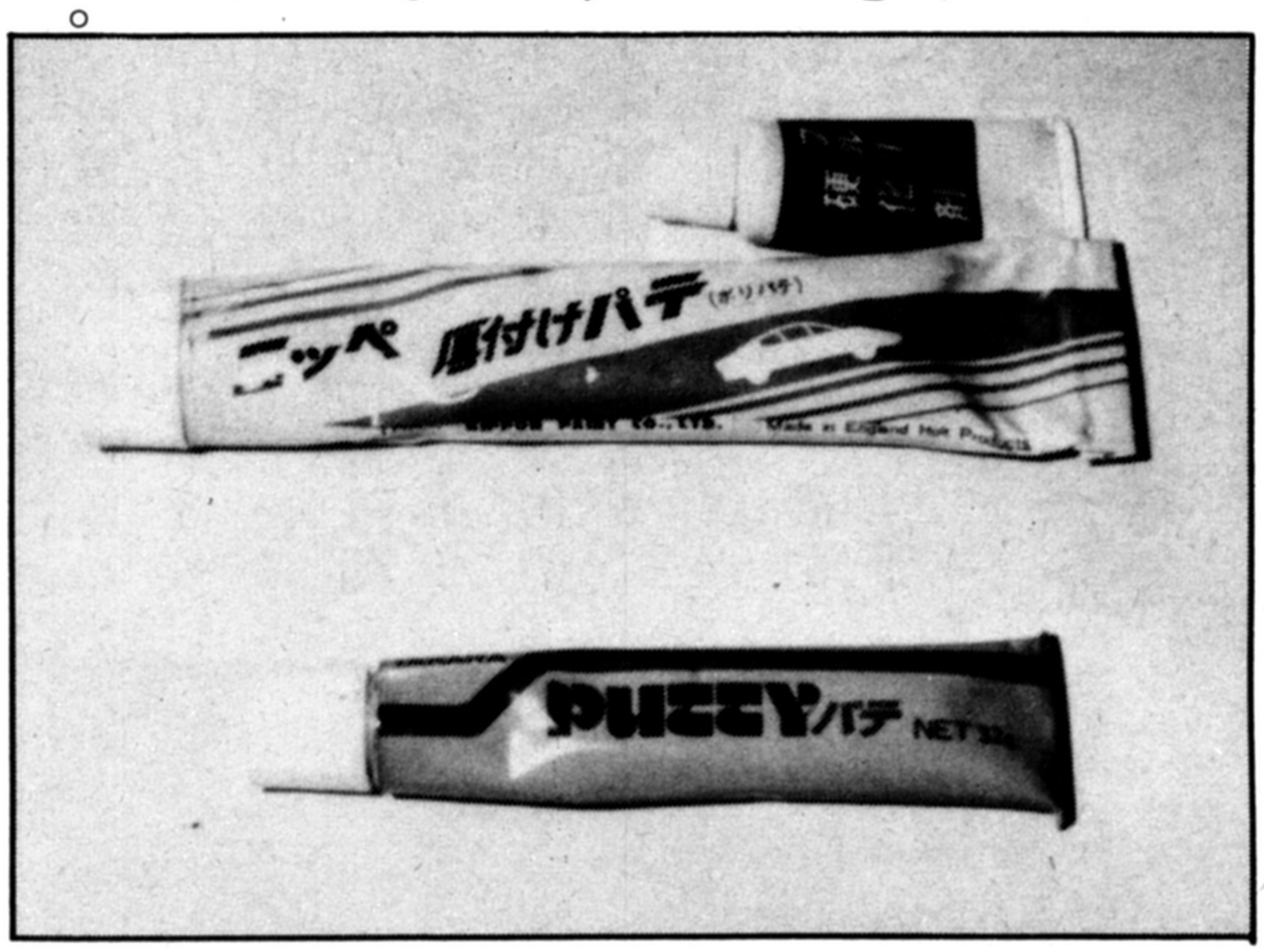
●改造用具

パテ

プラモデルの部品のつなぎ目やヒケと呼ばれるヘコミなどを修整する下地処理剤。また改造などの肉もりなどにも使用できる。

プラモ用パテはタカラとタミヤ、グンゼの3社から発売されているので、乾燥が早く、自分にあった物を使うようにするとよい。

大改造する時、パテを厚く盛る時に便利なのが、ポリパテだ。ただポリパテは少々高めなので特に必要ではない。



㊤ポリパテの厚付けパテ（日本ペイント 100ｇ 900円）㊦プラモ用のパテ（タカラ　32ｇ 150円）



プラ板各種

プラバン

プラモの改造に便利なのがプラ板。プラモデルと同じ材料でできている板だから、プラモと同じように接着したり、塗装したりできる。

プラ板には、白色プラ板と透明プラ板がある。白色プラ板には、1・2㎜、0・5㎜、0・3㎜厚の3種類あり、透明プラ板には、1・7㎜、0・5㎜、0・2㎜厚の3種類がある。プラモの改造にあわせて利用する。また、その他に、プラ板を定規に利用してスジ堀りしたり、大きなすき間をうめる時、パテといっしょに使ったりするなど、工作の必要に応じて使える。

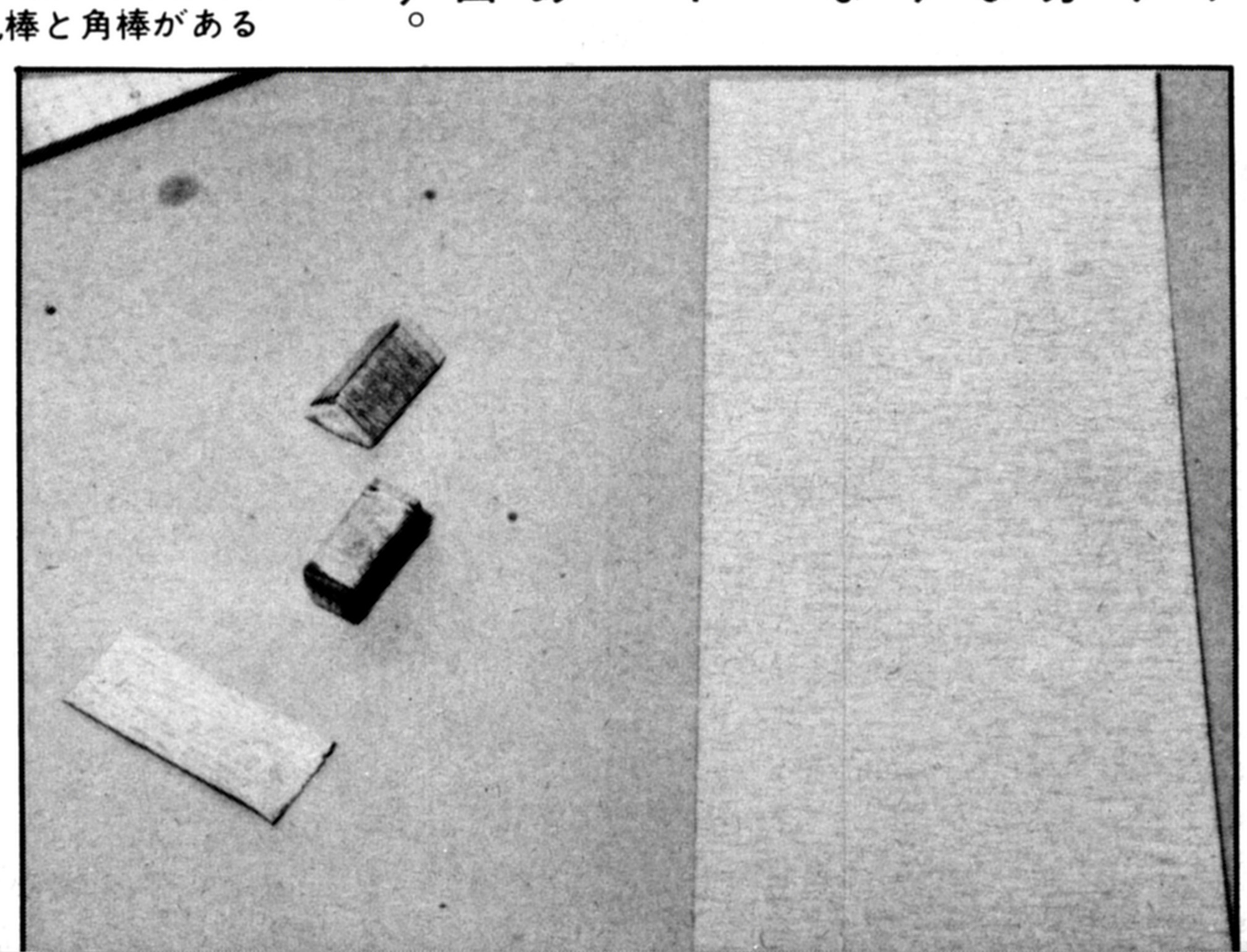
なお、白色プラ板には、3種類の厚さをセットした小型のものも発売されている。

紙ヤスリ（耐水ペーパー）

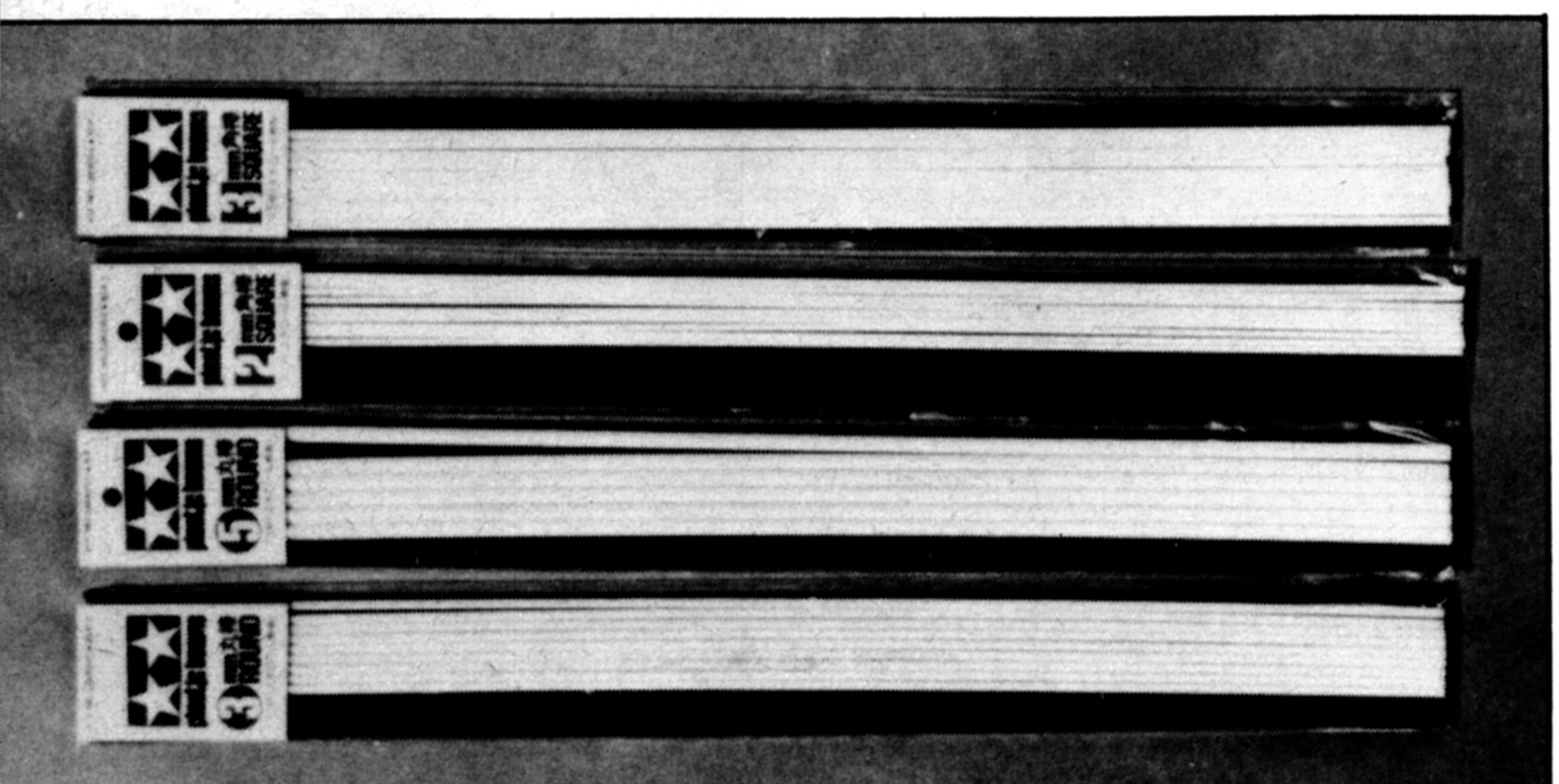
紙ヤスリは、プラモデル製作でよく使われる。普通のサンドペーパーよりは、水につけて使う耐水ペーパーの方がよい。耐水ペーパーは、水につけながら削るのですべりがよく、仕上がりもただのサンドペーパーとは比較にならないほど良い。

プラモに使うのは、400番から1000番ぐらいのものをよく使う。

金ヤスリと違って曲面などの磨きあげに便利だが、角ばった所は苦手。四角い木片に巻きつけて使うなどしよう。



400番～1000番までの物を用意する。小さな角棒もあるといい



2㎜＝20円、3㎜＝30円、5㎜＝50円、それぞれ丸棒と角棒がある

プラ棒

プラ板と同じ材質の棒状のもの。改造にとても便利だ。

プラ棒には、丸棒と角棒の2種類があり、それぞれ2㎜、3㎜、5㎜太さの物があり、工作の必要に応じて使える。

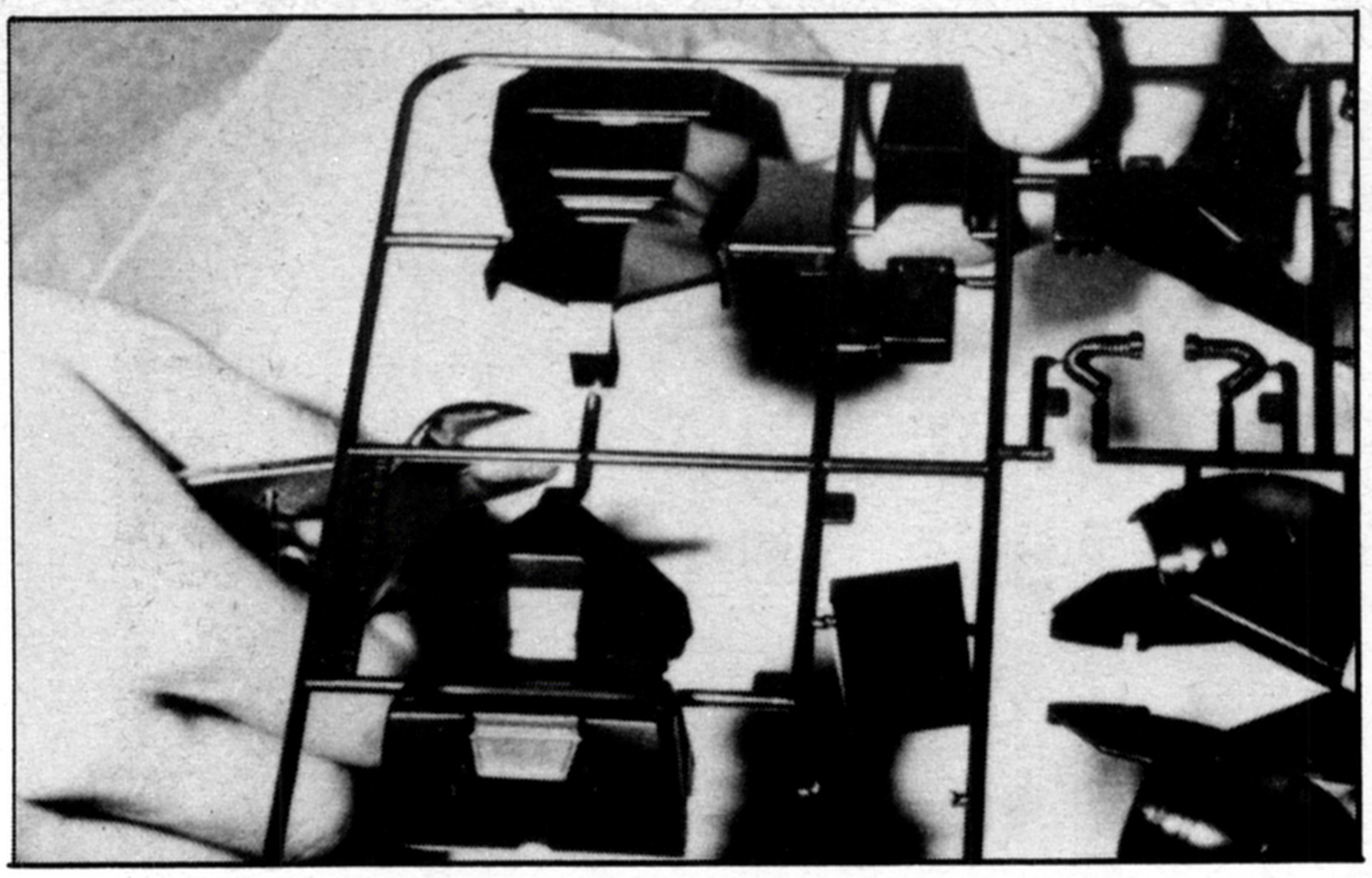
火にあぶってキレイに曲げたりすることもできる。特に角棒は、いままでに代用する物がなかっただけに便利だ。

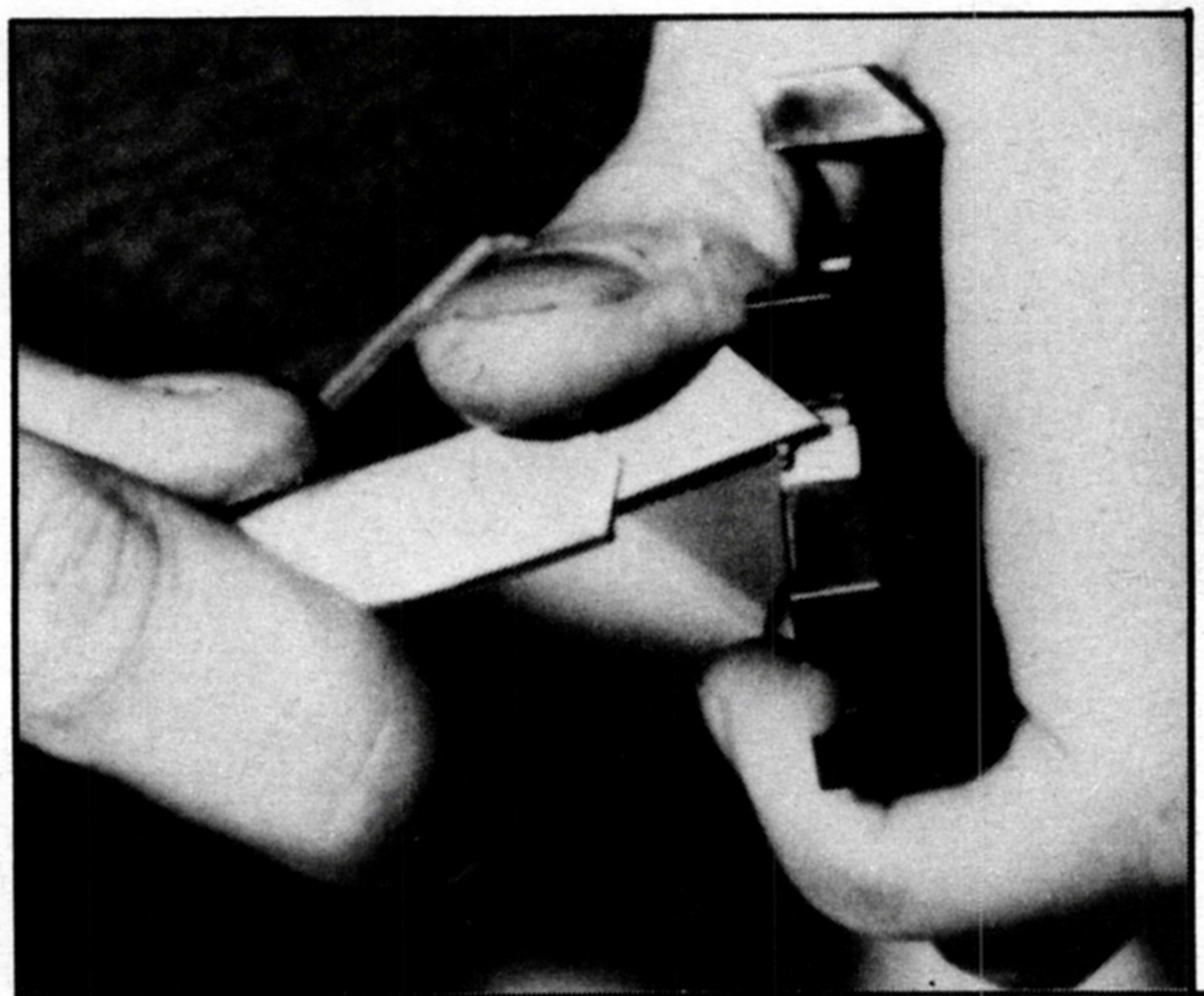
部分の切り出しはキレイに

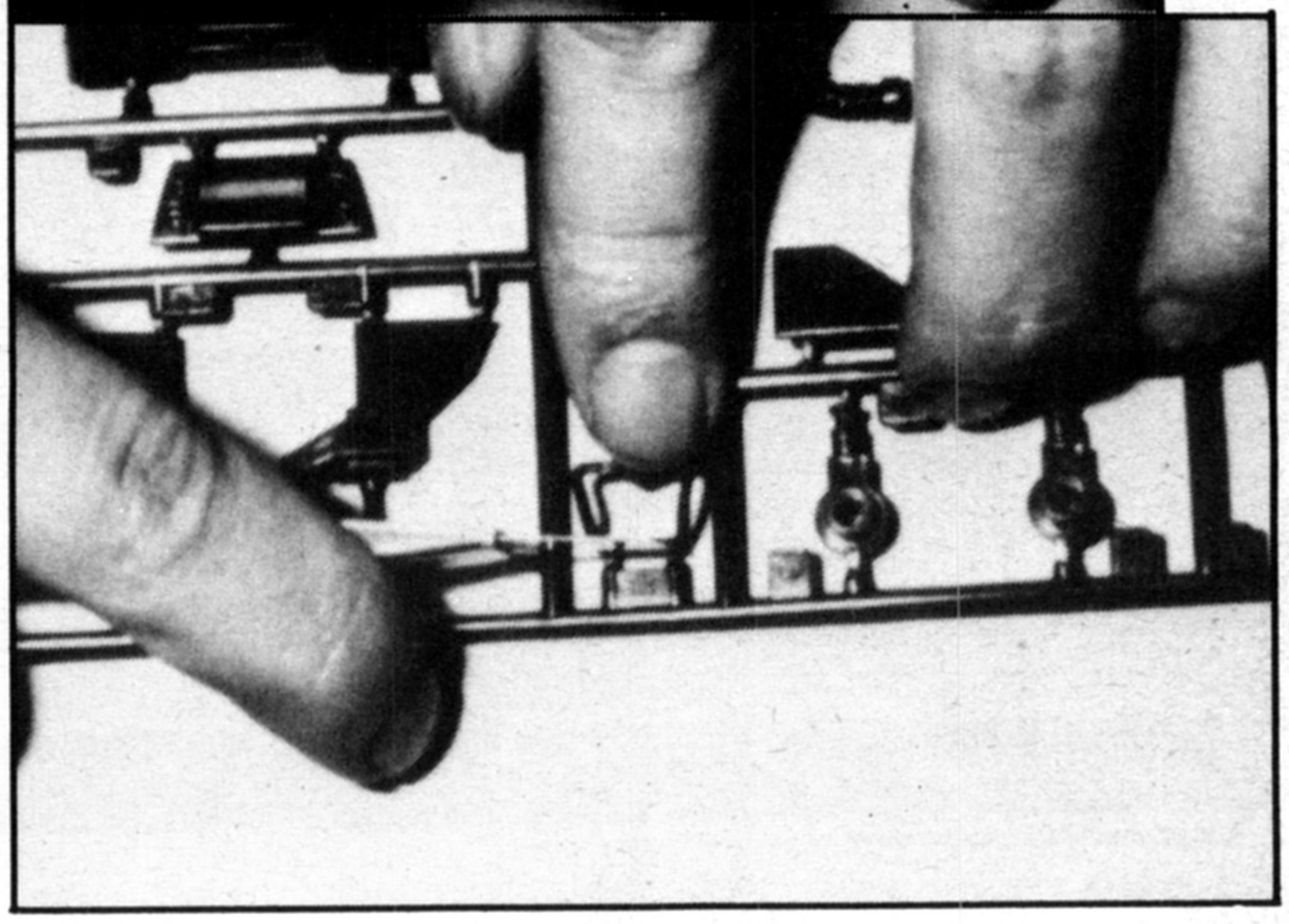
道具を用意したら、まず、作るモデルの説明書をよく読んでから、組み立ての作業に入るようにしよう。

組み立ての第一段階は、プラモの部品を切り出すところから。プラモの部品は、ランナーとよばれるワクにくっついている。そのランナーから部品を切りはなす時には、ニッパーを使おう。手で折りまげて切りはなすと、部品の方にキズが残ってしまうからだ。小さな部品の場合は、カッターを使って切りはなそう。

ニッパーで切りはなした部品に残ったランナーもカッターで切るのダ。

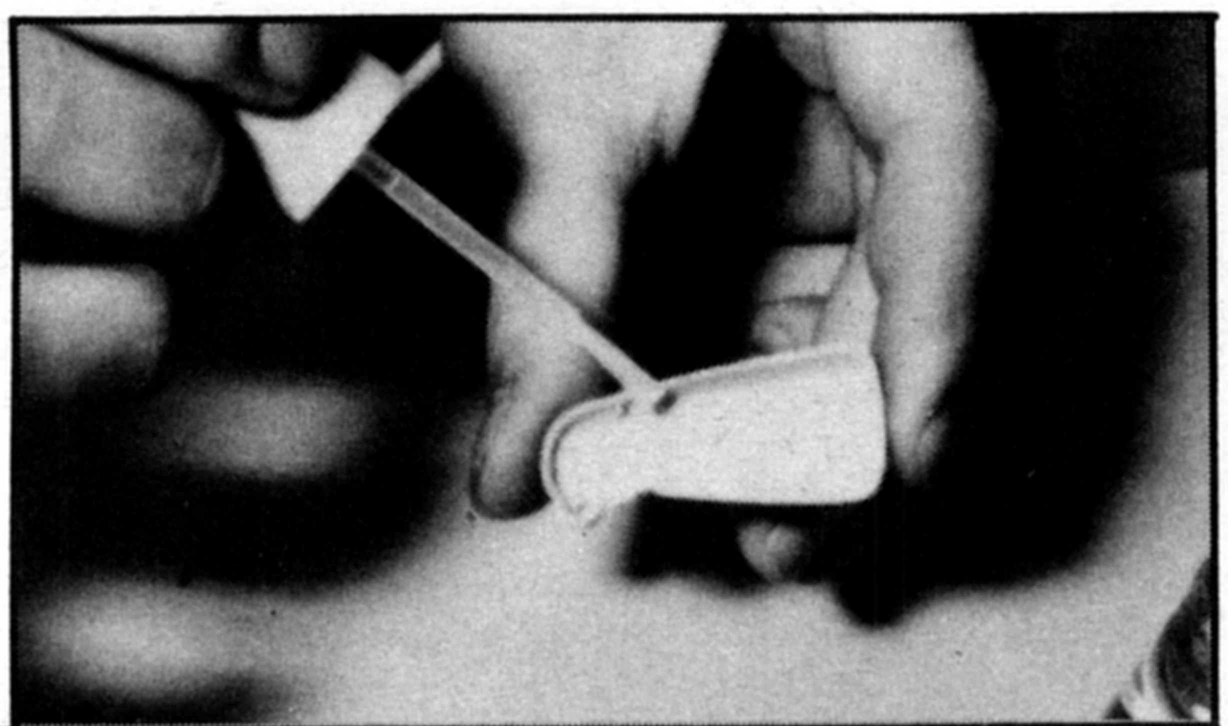

切り出しにはニッパーでランナーを切る

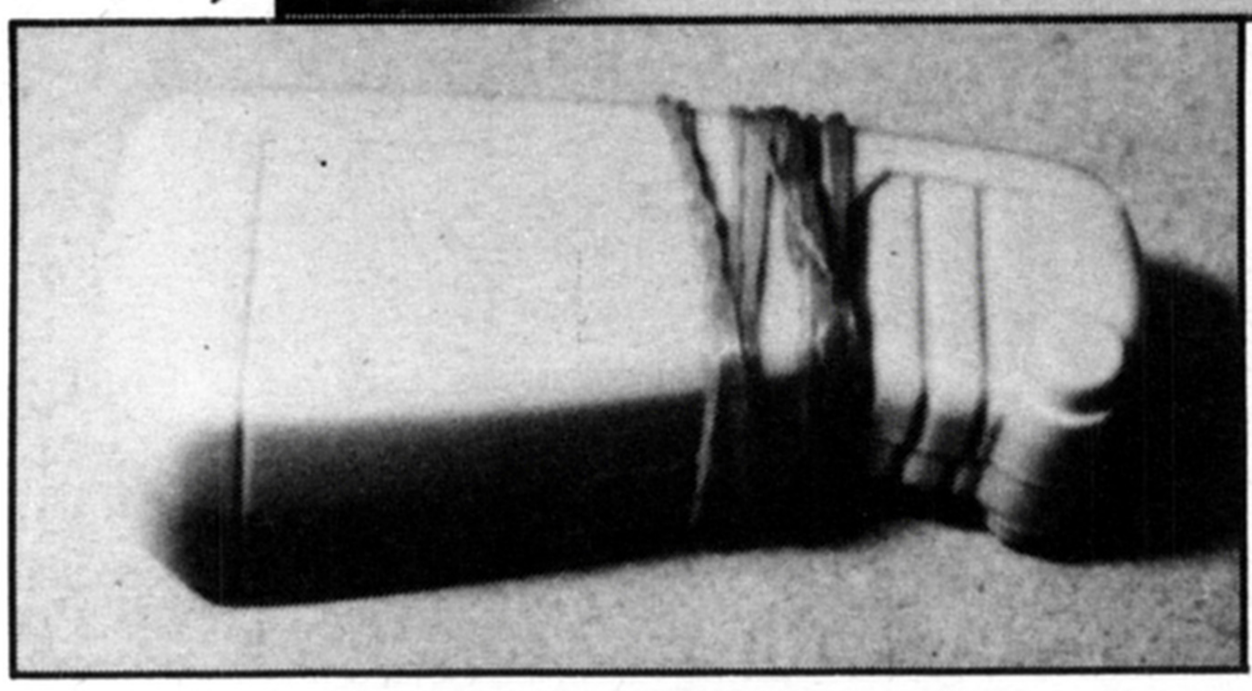

残ったランナーをカッターで切りおとす


小さな部品はカッターで切り出す

接着剤は、部品の内側から外へ

接着剤は、やたらとつければイイというものではないゾ。ビンについている筆に接着剤を多からず、少なからずつけて、部品の内側から外側の方に塗る。こうすると、内側に接着剤がタレても、外側にはそれがタレず、部品を接着したあとが、きたなくならないからだ。接着後は、部品を輪ゴムで固定しよう。


接着剤が外側にタレないようにつける

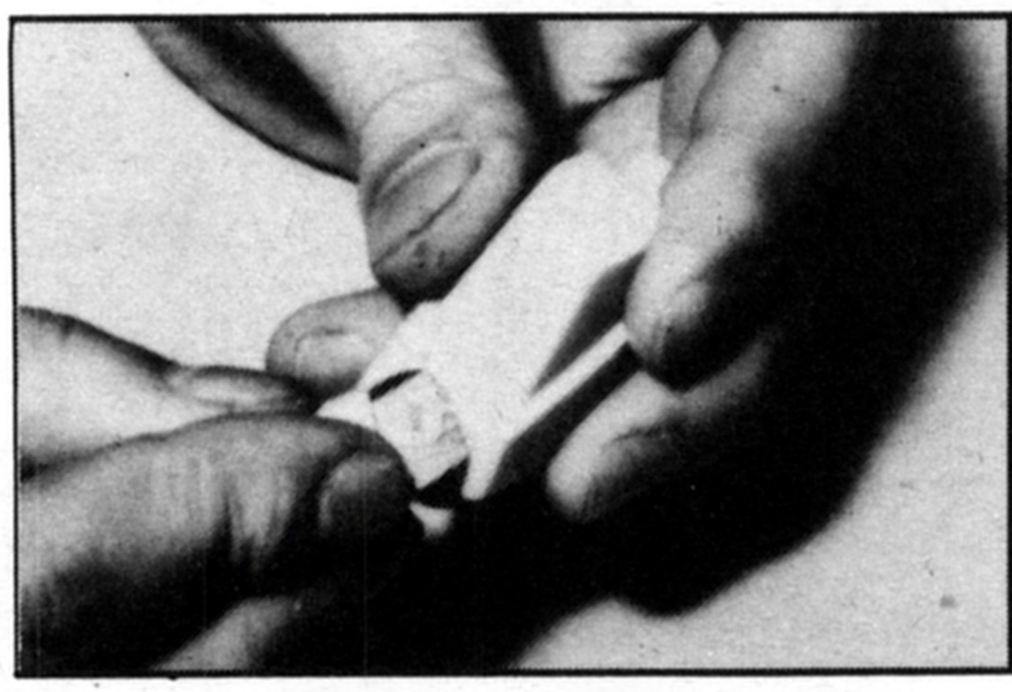

はり合わせたら輪ゴムで固定しておこう

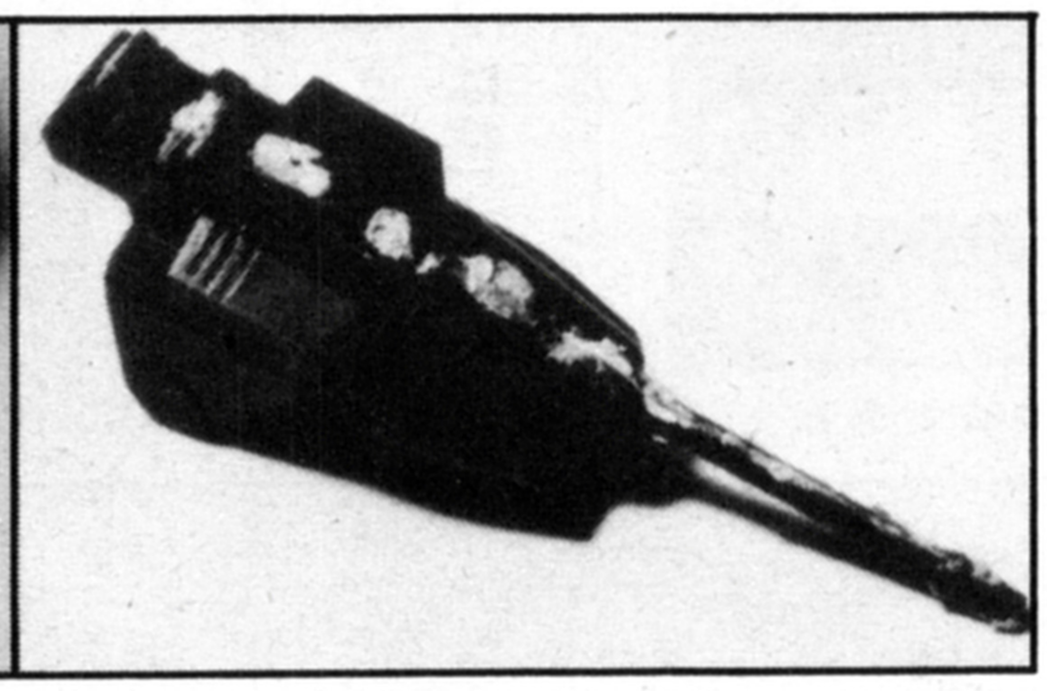
つなぎ目を消す

接着した部品と部品の間につなぎ目がどうしてもできてしまう。そのまま塗装しても、カッコ悪くなってしまう。

そういうつなぎ目は、カッターの刃を立ててつなぎ目が見えないように削るか、大きくすき間ができていたら、パテを使ってつなぎ目のすき間を消してしまうのダ。

つなぎ目にパテを少し盛って、パテが乾燥してから耐水ペーパーの600番ぐらいから磨くようにして、パテとプラモの表面の境目がわからないようにする。よく磨けたら、パテなどで消えてしまったスジ掘りのラインをPカッターで複元していくのだ。その時、プラ板の0・5㎜を定規がわりに使うと良い。


耐水ペーパーでよくみがく


つなぎ目にパテを盛る


消えてしまったラインを再生する

ちょっとした改造をしよう

そのままプラモを作ってしまうので満足してはいけない。折れやすいアンテナやひざ、かかとのパイプをリアルにしよう。

アンテナ

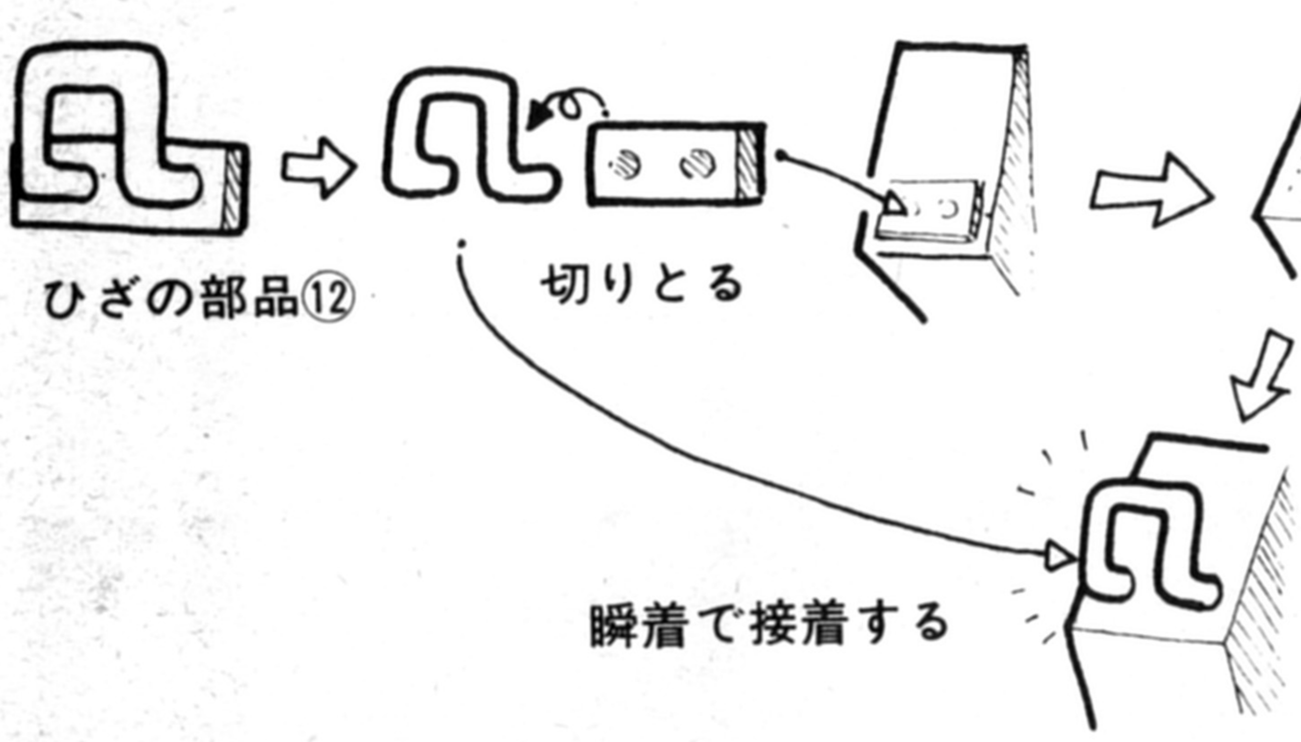
1/72ダグラムのアンテナは、細いプラモでできているので、すぐ折れてしまう。細いだけにあとでなおすことはムズかしい。

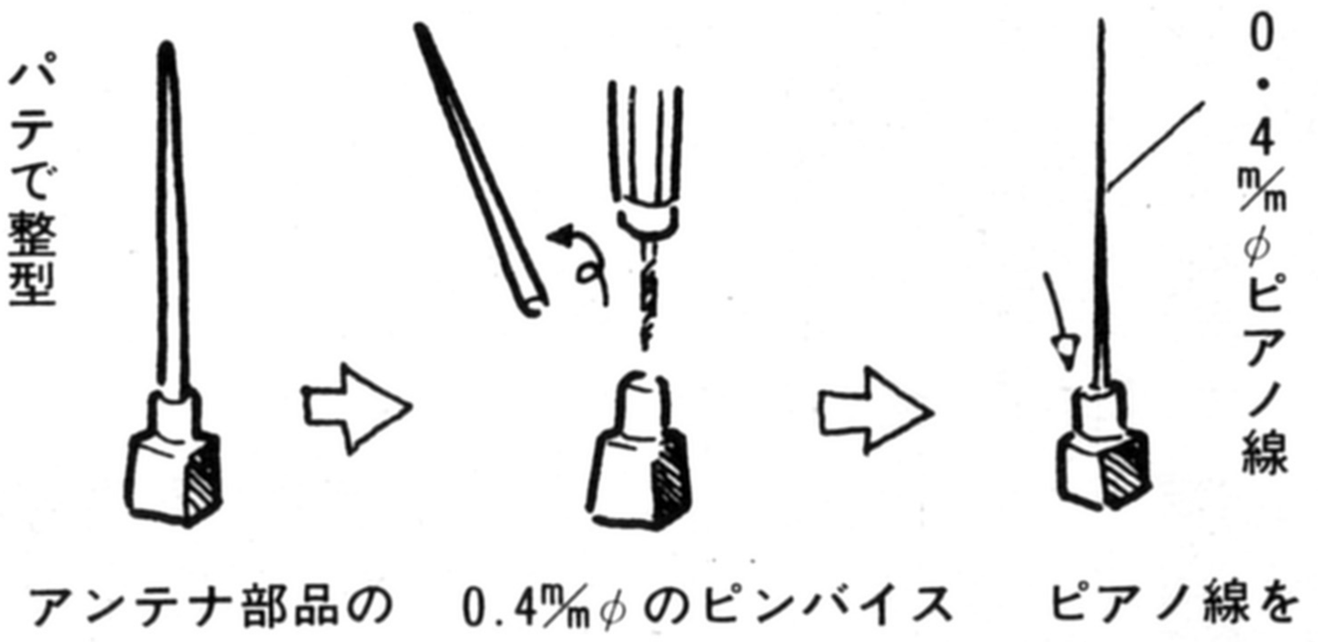
折れてしまう前に、0・4㎜の太さのピアノ線かしんちゅう棒に変えておくとグー♡

ひざのパイプ

ひざのパイプを接着してしまうと、パイプがじゃまでつなぎ目をパテで消すことはムズかしくなってしまう。

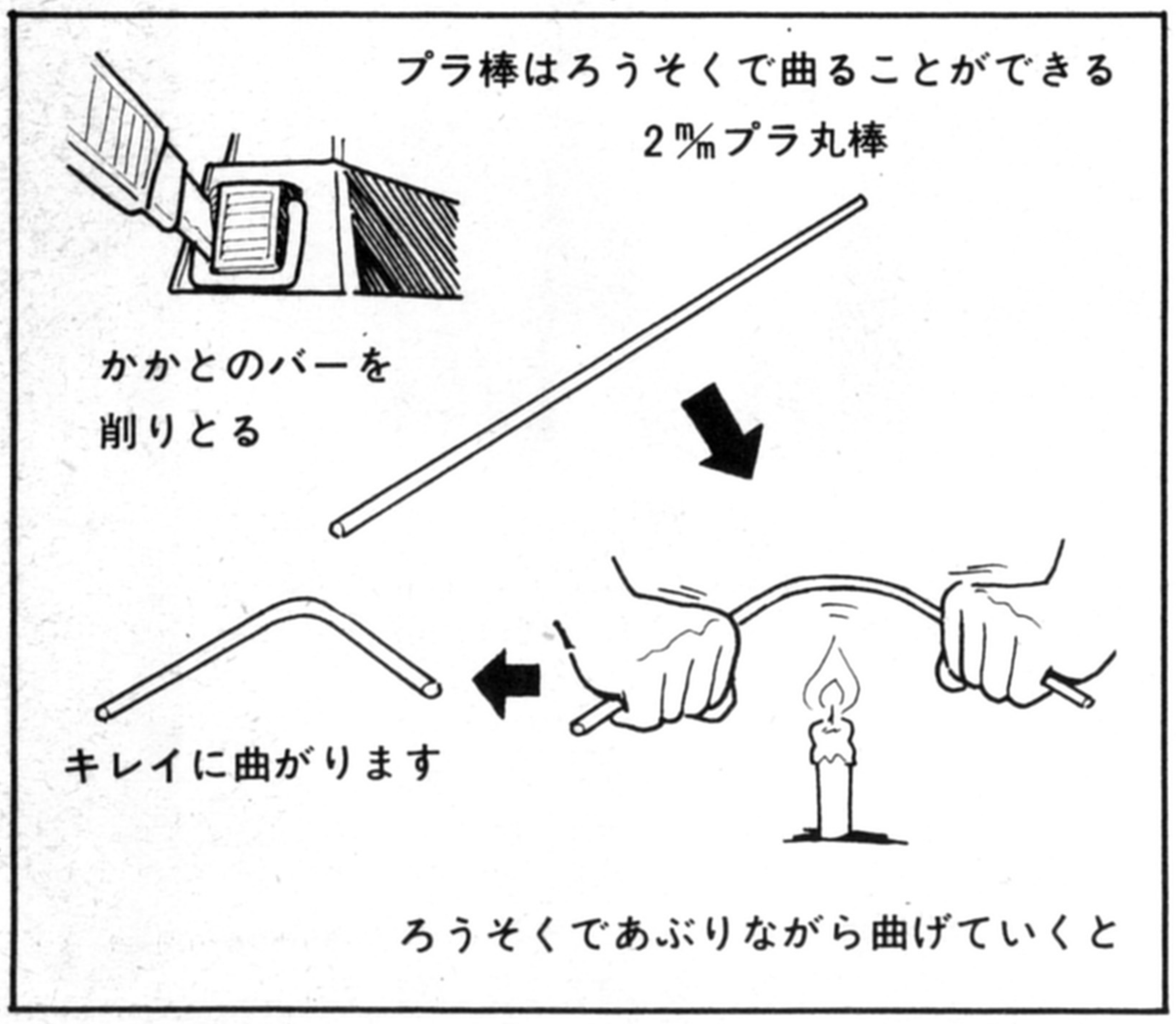
こういう時は、パイプとパイプの台の部分を切りはなし、ひざに台の部分を接着して、つなぎ目を消してから、パイプを瞬間接着剤で固定するとイイ。

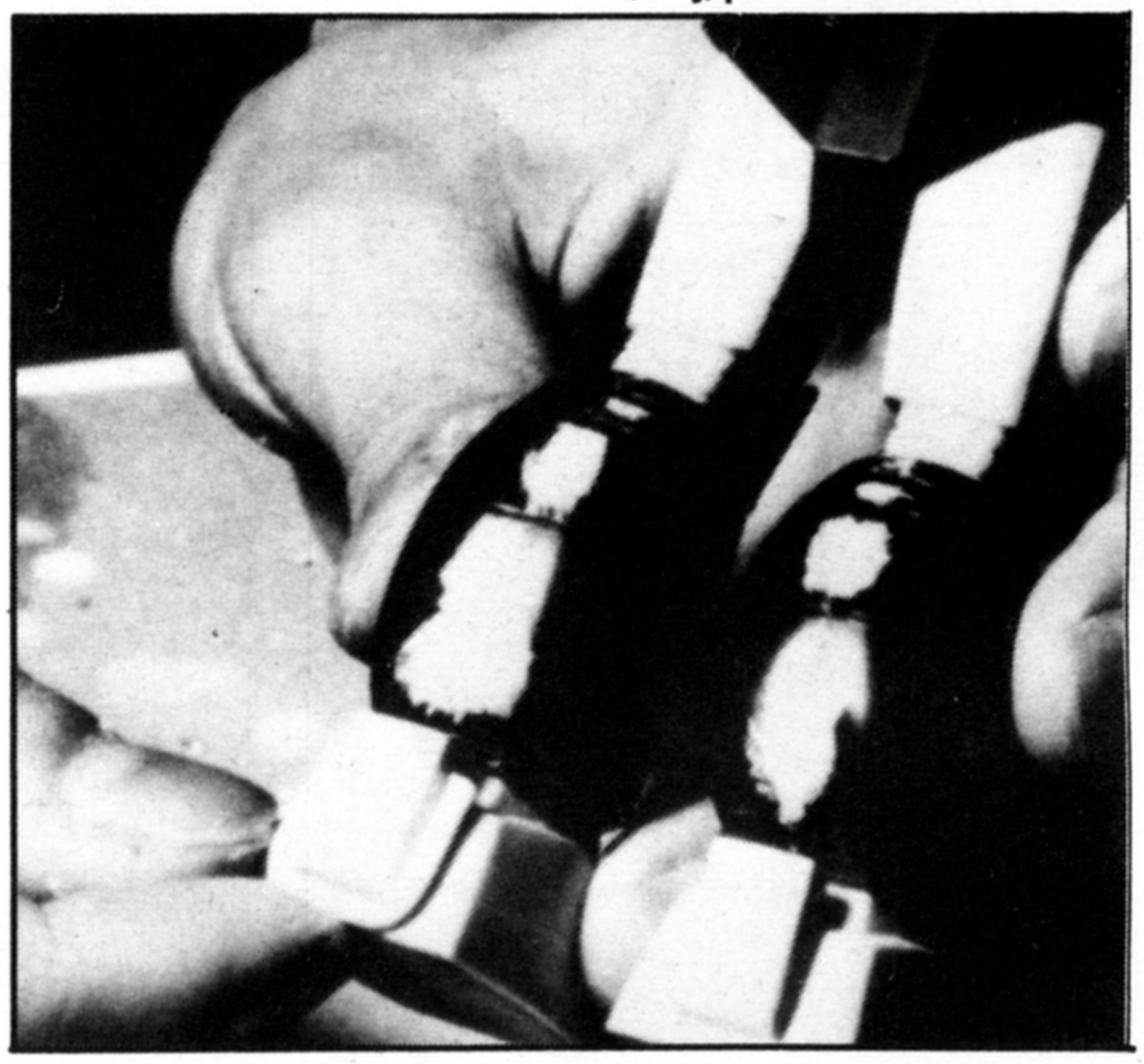




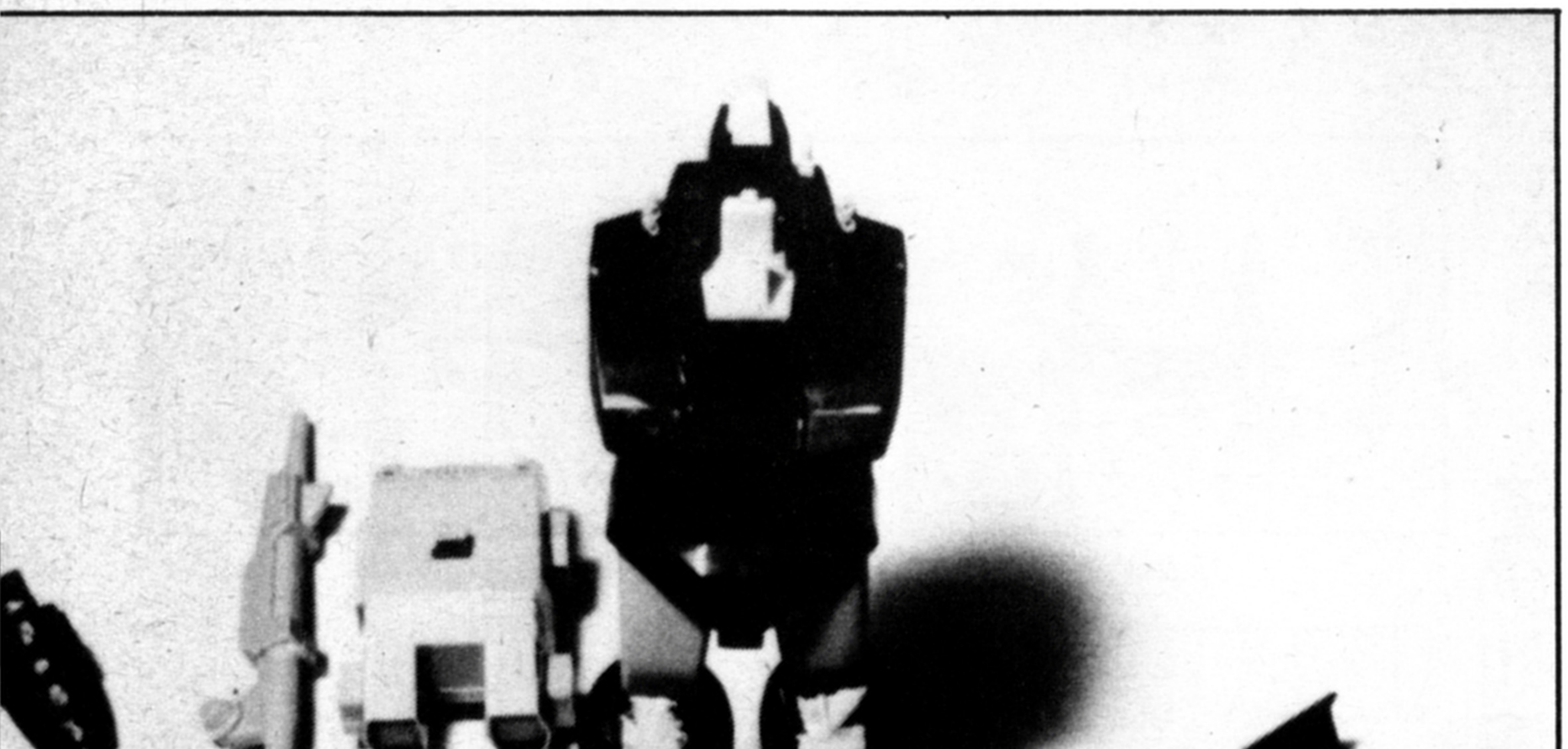
かかとのパイプ

1/72ダグラムのかかのとパイプは、足と一体形成になって、ちょっとカッコ悪い。一体形成のパイプを削り落とし、2㎜丸のプラ棒をろうそくなどであぶって、キレイに曲げ、パイプの形にしてかかとにあわせて切りかかとに接着するとカッコよくなる。




かかとに合わせてカットする

各部品が完成！　次は塗装!!


各部品の組みたてはここまでにしておく

説明書どおりに手と腕、足、コクピット、リニアガン、ターボザックなどの各部品を組みたて、つなぎ目をパテでキレイに消しておこう。

最後に胴体部と両脚を組みたてる。胴体もわきにあるつなぎ目をキレイにパテで消しておこう。

組みたては、ここまでで一休み。これ以上組みたててしまうと、塗装しにくくなるからだ。塗装の前に、各部品の表面を1000番の耐水ペーパーでよく磨いておこう。特にエッジ（角の部分）を鋭角にしておくと、塗った塗料のわずかな厚みで角がまるくなってしまうようなカンジにならないからだ。全体をヤスリがけしておくのは、塗料がはげおちにくくするためなのダ。

プラモを作る時、必要な道具パートII塗装編

●塗料

プラモデルに塗る塗料にも、イロイロな種類があり、それぞれ特有の特徴がある。それら塗料の特徴をおぼえておくと、塗装する時に便利。少しでも本物らしく塗装するためのテクニックにも関係してくるのだ。

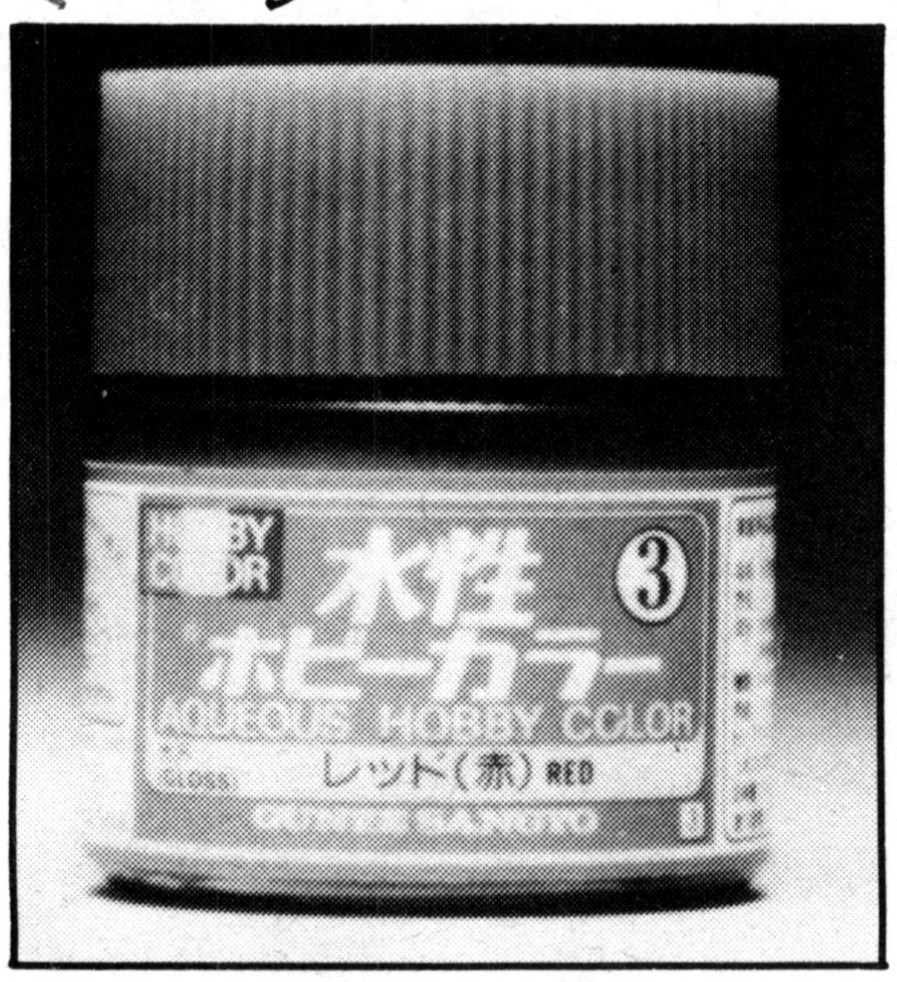
アクリル系

プラモ屋さんなどで多く売られているレベルカラー、Mr.カラー、ダグラムカラー、ガンダムカラーがアクリル系（ラッカー系とも呼んでいるが同じ物）だ。色のノビがよく、乾燥時間が比較的短いのが特徴だ。

水性塗料

水性塗料は、水でうすめることができるプラモ用塗料。専用のうすめ液が不要で、筆洗いも水でできるのが特徴。いやなニオイもなく、光沢色の光沢は抜群。うすめずにそのまま吹きつけ塗装も可能で、紙、木、金属、ガラス、陶器などにも塗ることができる。溶剤が違うため、アクリル系の塗料の上に重ね塗りもできる。マーキングやウエザリング（汚し塗装）にむいている。

最近プラモブームで小さな子供もプラカラーを使うようになったため、シンナーなしの安全塗料として注目を集めている。写真の他に、タカラから『レペ』10mℓ￥70がある。



水性ホビーカラー／グンゼ
10mℓ　100円



アクリル系塗料レベルカラー／タカラ（18mℓ 100円）、Mr.カラー／グンゼ（10mℓ100円）

エナメル系

エナメル系の塗料は、乾くまでの時間が長く、筆ムラができにくいので筆ぬりにむいている。

戦車プラモのタミヤの作っている塗料だけに、戦車のプラモに最適。金属色の質感がとてもリアルな点が特徴。

このエナメル系塗料のうすめ液は、アクリル系のうすめ液と違うため、アクリル系の下地の上にマーキングやウエザリング（汚し塗装）などにむいている。

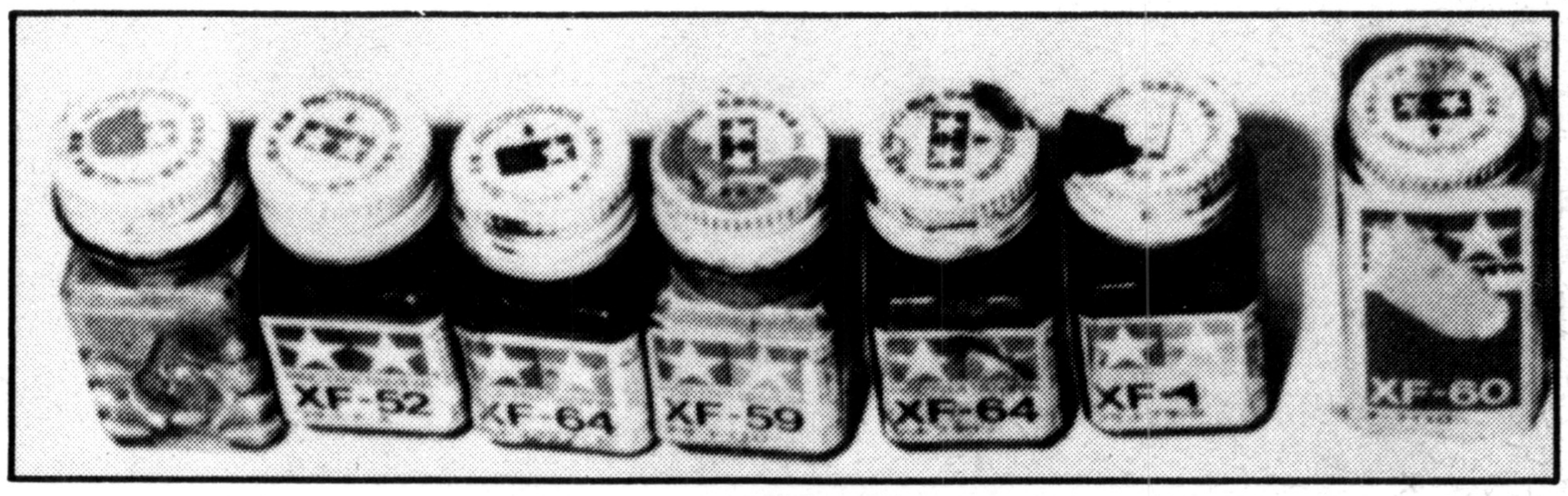
うすめ液

アクリル系とエナメル系の塗料には、それぞれ専用のうすめ液（溶剤）がある。かならず専用のうすめ液を使わないと大変なことになる。

うすめ液はニオイがキツイので、塗装する時は、かならず窓を開けて換気をよくして塗装しよう!!



パクトラタミヤ用溶剤×—20／田宮模型（徳用40mℓ　150円）、Mr.ウスメ液／グンゼ（徳用250mℓ　400円）



パクトラタミヤ／田宮模型　7mℓ 100円

カラースプレー

広く大きな面を塗る時は、カラースプレーを使うと便利だ。筆ムラをつくらずキレイに塗装することができるのが特徴だ。

タミヤ・グンゼ・タカラの3社から大中2種類の缶スプレーがあるので、自分にあった物を使ってみよう。



Mr.スプレー／グンゼ　170mℓ　￥500

その他塗料

その他、塗料をひきたたせる材料がイロイロある。

塗装したあと、さらに光沢を出す時に塗るクリヤー、同じく光沢を出すため塗料に混ぜ合わすリターダー、光沢をなくす時に混ぜるフラットベース、金銀をシブクさせるメタリックパウダーがある。



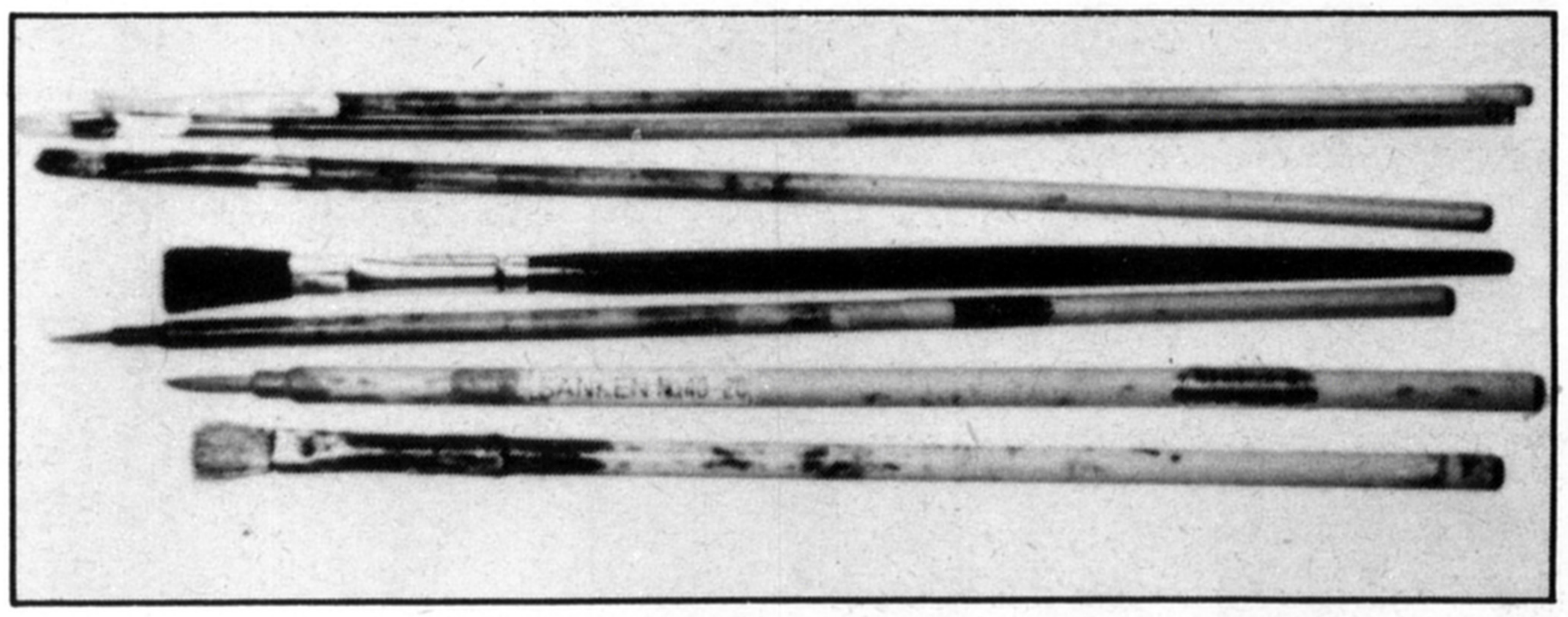
メタリックパウダー（銀）／グンゼ
3.5g　￥150

●塗料道具

筆

プラモを塗装する時、必要なのが筆。だいたい平筆と面相筆があればイイ。

平筆は広い所を、面相筆は細かい所に使う。できれば、平筆は幅の違うものを2・3本用意したり、明るい色、暗い色用とか使いわせるとイイ。毛はややわらかいものがベストだ。



色、用途によって何本もあると便利

塗料皿

塗料を少量使う時、容器から使う分だけだしたり、ほんのわずかな量の塗料をまぜあわせて色を作る時などに塗料皿を使うと便利。反対にまぜあわせた色を大量に使う場合は、空ビンなどを利用するとイイ。



塗料皿セット／グンゼ　11枚セット　¥100

スプレーキット

プラモ店で売られているカラースプレーにない微妙な色を広い面積にキレイに壁りたい時に便利なのか、スプレーキット。

絶対必要とはいわないけれど、やはり持っていた方がイロイロ使えて便利だ。使いこなすと絶対手ばなせなくなる。これ一つあればボカシの迷彩塗装やピカピカ光沢の塗装まで自由自在だ。

イロイロなスプレーキットがあるので、自分で選んでみるとイイ。



スーパー・スプレーガン
ミクロタッチ／タカラ　¥2800

紙とセロテープ

セロテープは、マスキングテープのかわりに使う。紙も大きな面をマスクするのに用意しておいた方がいい。また、塗装する時、下がよごれないように新聞紙をたくさん用意しておくとイイ。

マスキングゾル

マスキングゾルとは、マスキング用の液体。水色をしているこのマスキングゾルをマスクしたい所に塗り、乾燥させて透明になったら余分な所をはがし、塗装をする。そのあと、マスキングゾルをはがす。マスキングテープよりも密着性がよく、モデルの形によくなじむのが特徴。一回買って使ってみよう。



マスキングゾル／タカラ23mℓ ¥120



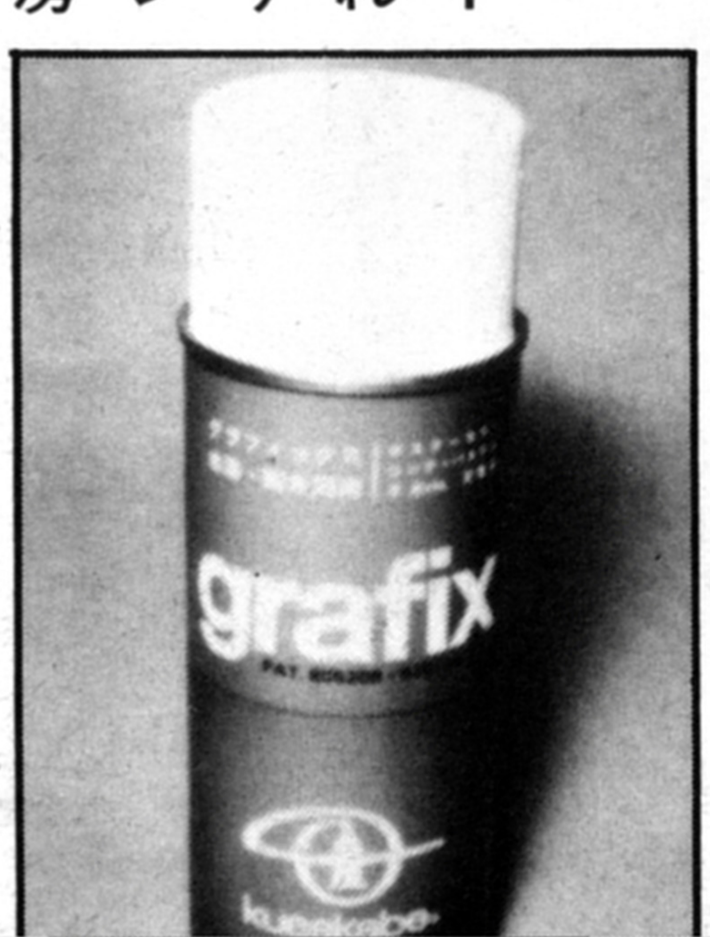
Mr.マスキング・ゾル／グンゼ　23mℓ ¥120

定着スプレー

塗装がすべて終わったらデカールをはる。そのデカールがはがれたり、キズがついたりしないようにフキサチーフという定着スプレーを吹くとイイのダ。大きな文房具店か画材屋さんで売っている。

コンパウンド

塗装する前に、汚れや細かいキズをとるのに使ったり、塗装したあとにプラモをピカピカに仕あげるための磨く薬。透明パーツなど、やわらかい布で磨くと細かいキズやくもりがなくなってイイ。



グラフィックス／クサカベ　300cc ¥600



タカラコンパウンド／タカラ　25g ¥250



Mr.ラビングコンパウンド／グンゼ　20g ¥150

岩石砂漠用迷彩とは

岩石砂漠用迷彩は、前に説明してあるように岩石のゴツゴツした砂漠（荒地といった方がイイかも）の色にカムフラージュする塗装。

このダグラムは、ダークイエローとダークグリーン(2)シーグリーンを45%ずつを程度に組みあわせ、黒とガルグレーを少々吹きつけた。

このほかにも、下の表のように、イロイロな自然条件にあわせるカムフラージュパターンがあるので、ためしてみるとオモシロイゾ。

●自然条件の中のカムフラージュパターン比

地域・季節	全面積に対する比率			
	45%	45%	5%	5%
冬期森林地帯	FG	FD	S	BL
木草地(一部の積雪)	FG	W	S	BL
草　地(一部の積雪)	W	FD	S	BL
夏期ヨーロッパ・アフリカ	FG	LG	S	BL
熱　帯(森林・草地)	FG	DG	LG	BL
灰色がかった砂漠	S	FD	EY	BL
赤色がかった砂漠	ER	EY	S	BL
冬期極地方	W	W	W	W

その他迷彩の%(パーセント)の一例　この他にもいろいろある

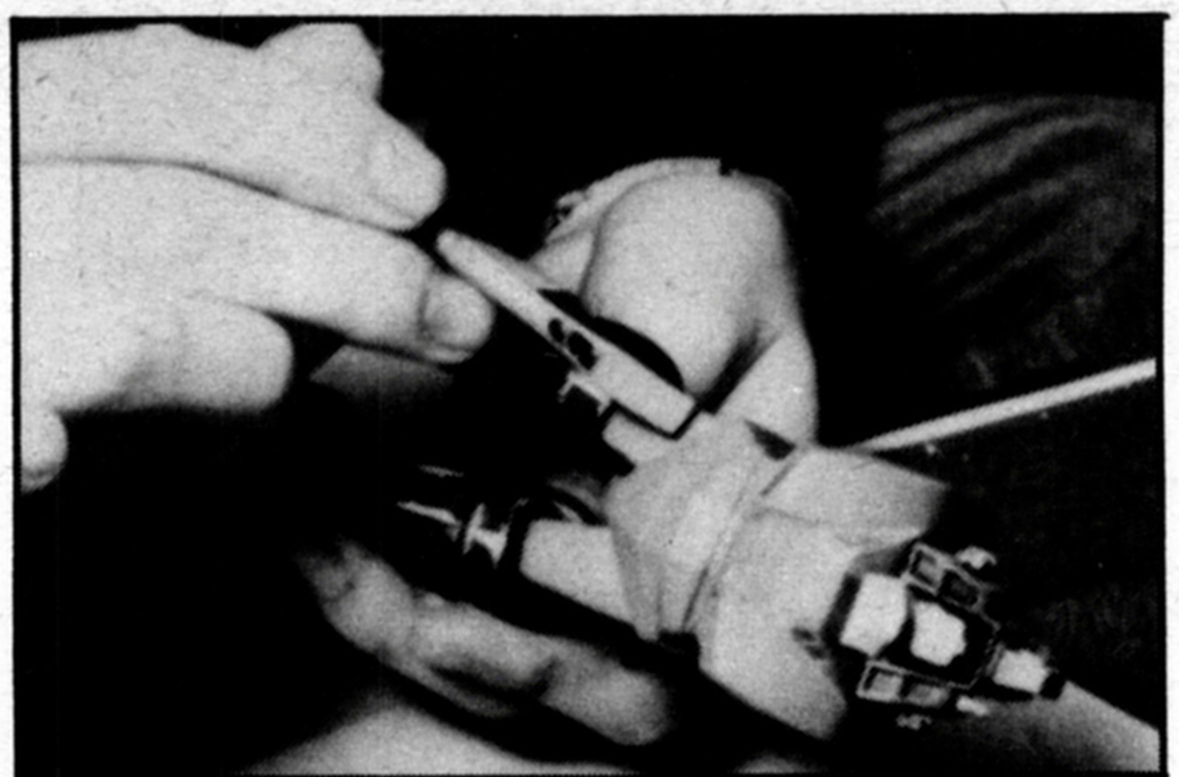
●カムフラージュと略号

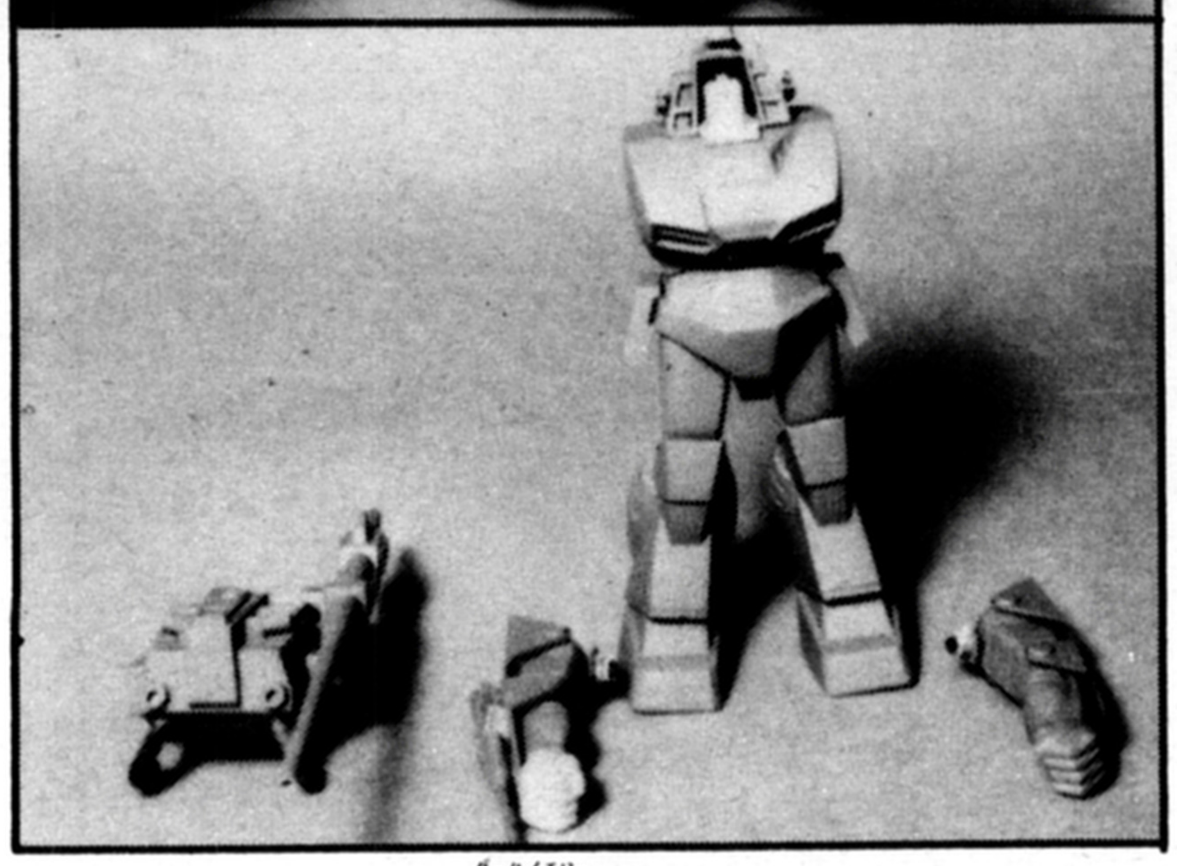
白色	ホワイト	W
砂漠の砂	デザート・サンド	DS
砂色	サンド	S
黄土色	アース・イエロー	EY
赤土色	アース・レッド	ER
明緑色	フィールド・ドラブ	FD
土茶色	アース・ブラウン	EB
茶緑色	オリーブ・ドラブ	OD
黄緑色	ライト・グリーン	LG
深緑	ダーク・グリーン	DG
基本色	フォレスト・グリーン	FG
黒色	ブラック	BL

下地にダーク・イエローを塗る

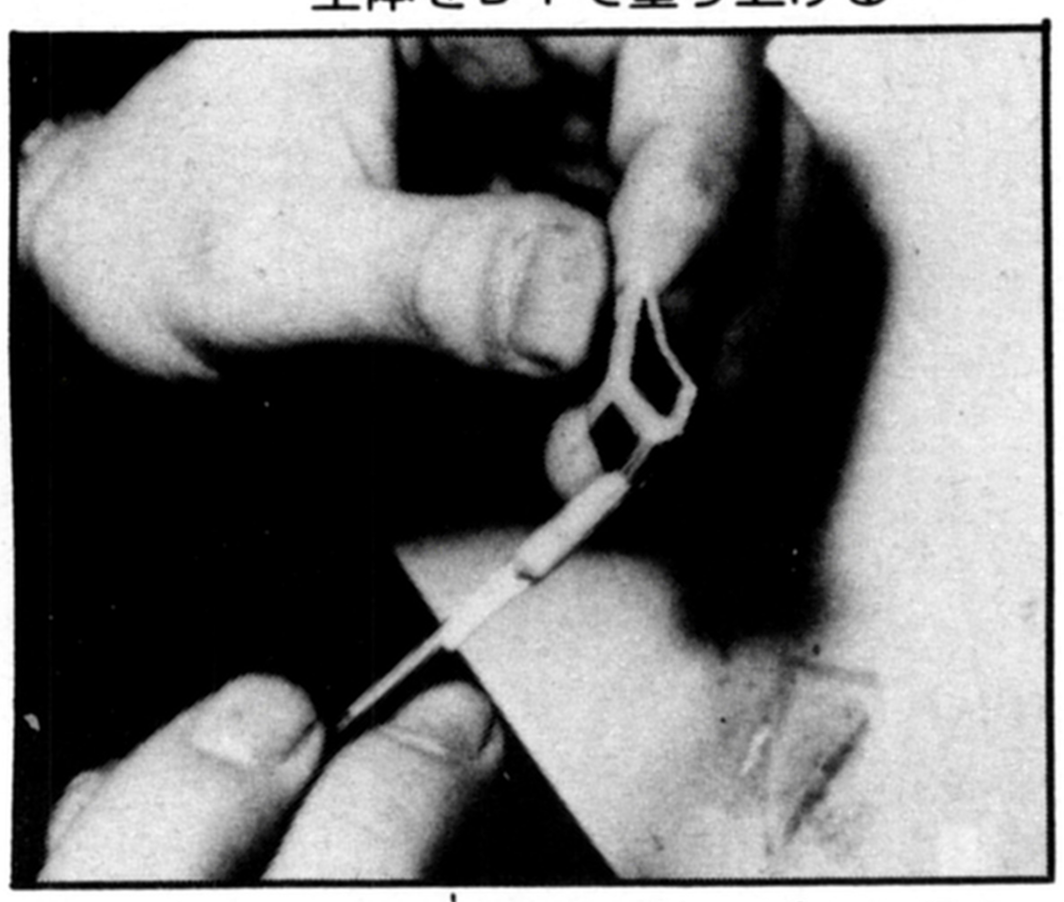
このダグラムは、最後にスプレーで仕上げるボカシ塗装をする予定なので、プラモ全体にダークイエローを下地として塗ろう。

塗料を適度にうすめ、ムラができないようにキレイに塗る。筆で塗装する時は、やたら筆を動かしてはダメ。筆の動きは常に一方向にして、返し筆をしないようにしよう。

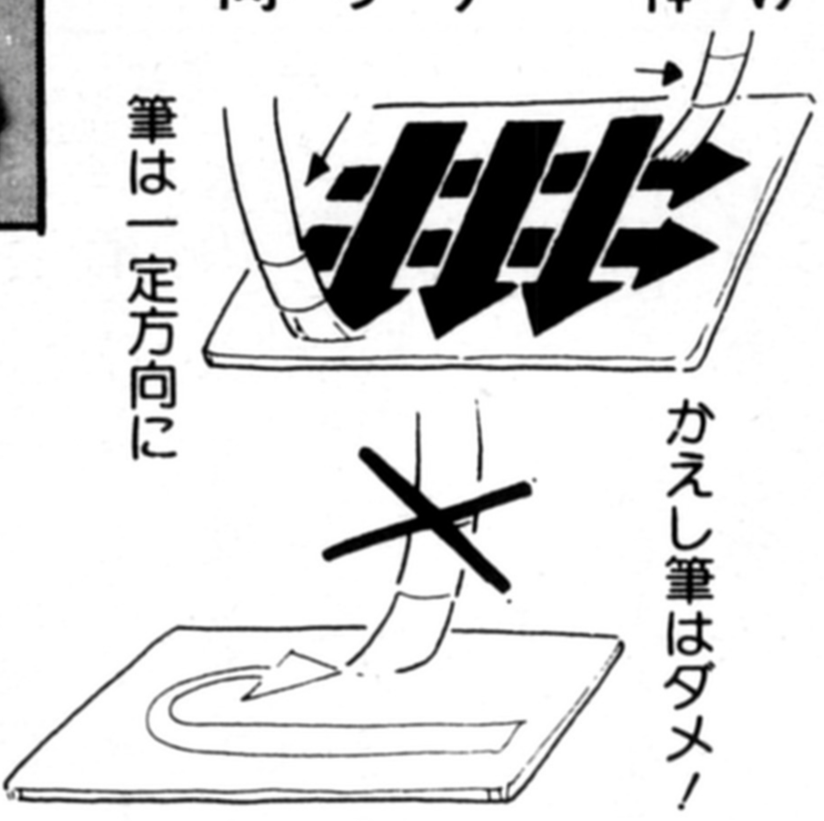


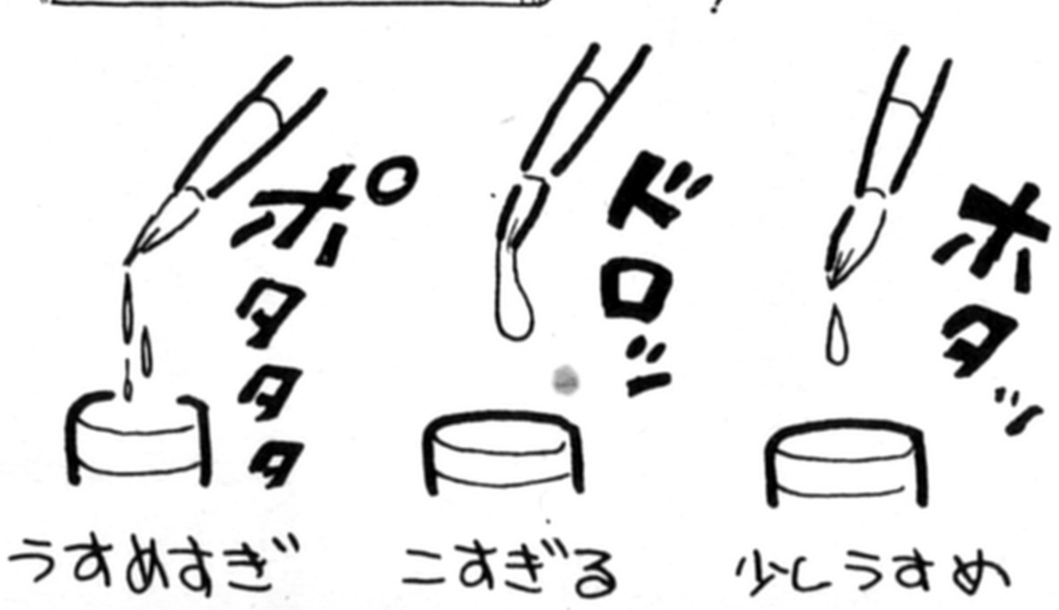


全体をＤＹ(ダークイエロー)で塗り上げる



キャノピーにはセロテープでマスクをしてから色を塗る



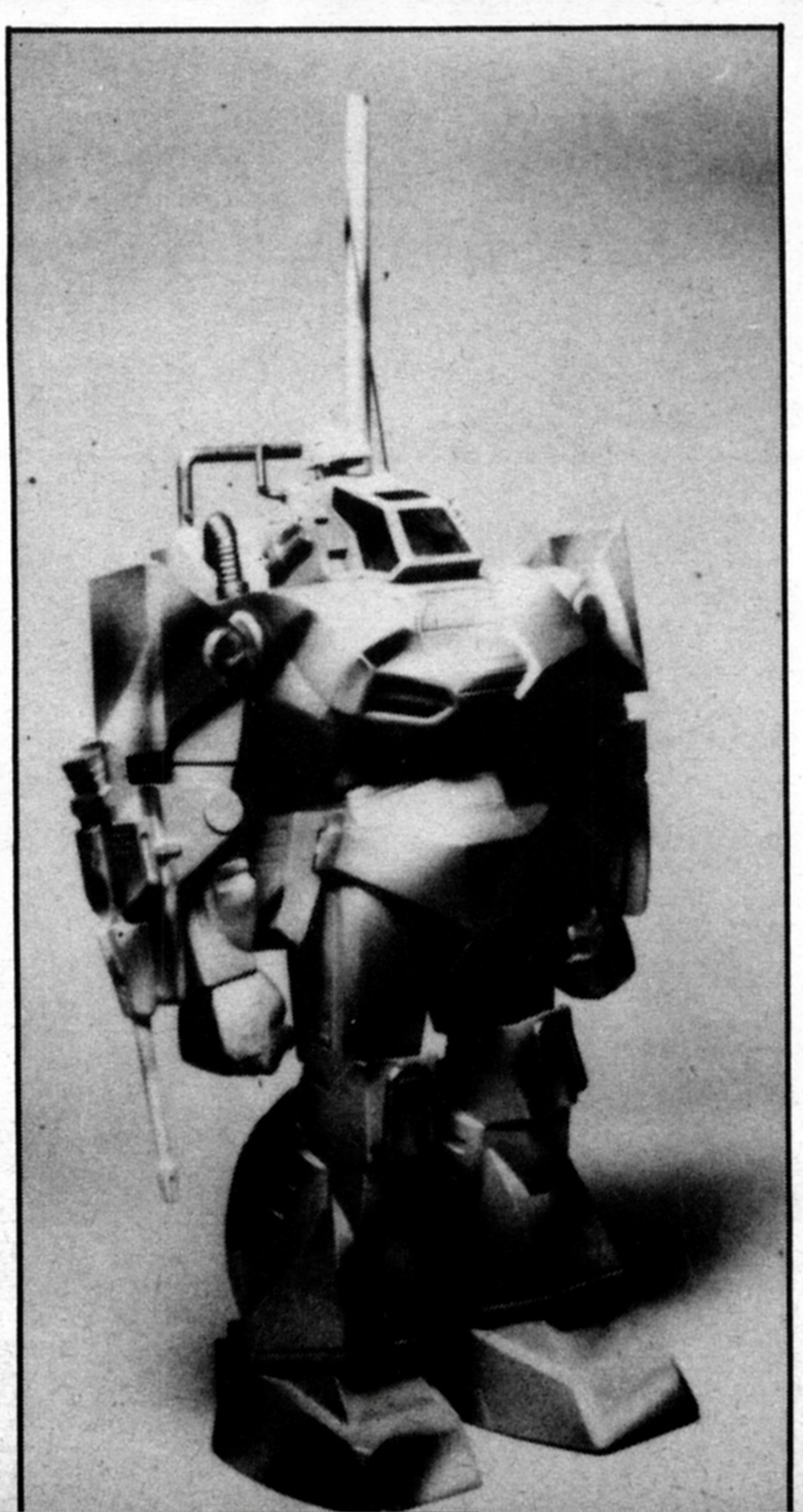


ダークグリーンをスプレーで吹く

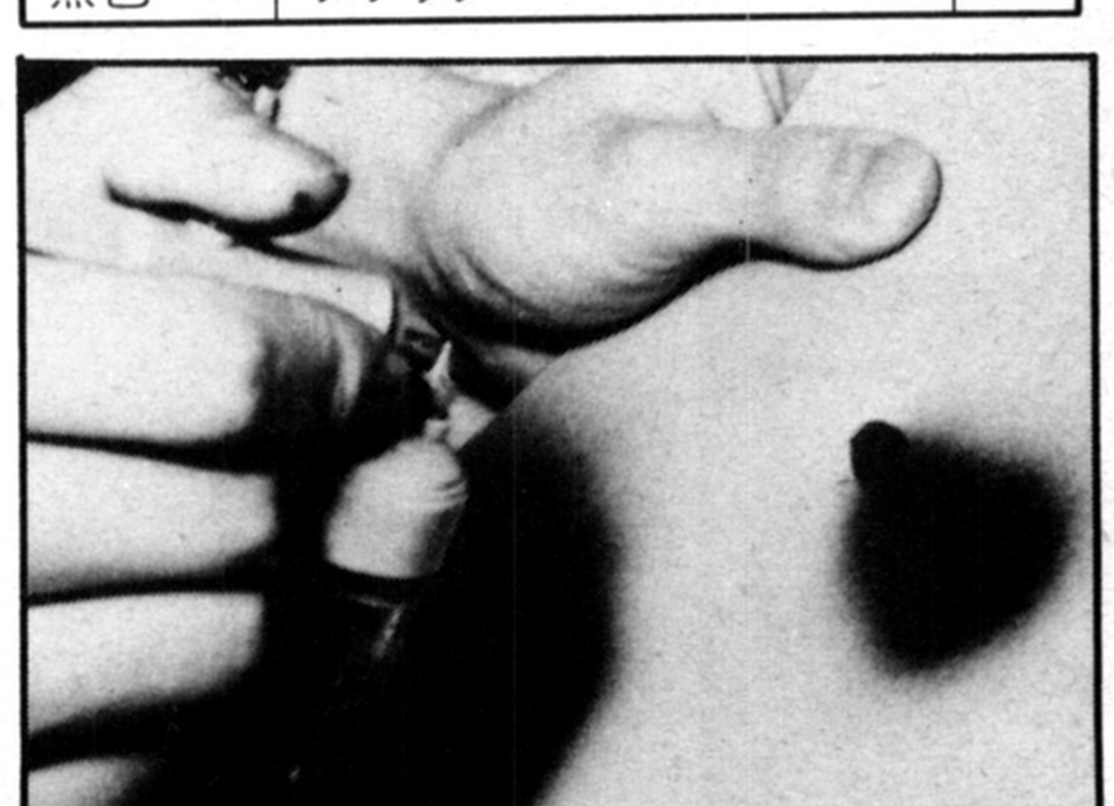
下地のダークイエローが乾燥したら、スプレーキットにダークグリーン(2)を入れて吹く。この時、厚紙に5〜10㎜の穴をあけ、スプレーがちらないようにマスクをしながら吹くとイイ。

ダークグリーン(2)は、全体の面積の約45%ぐらい吹き、その後、所々にガルグレー、つや消し黒を面積の約5%ずつ吹いて色をひきしめる。

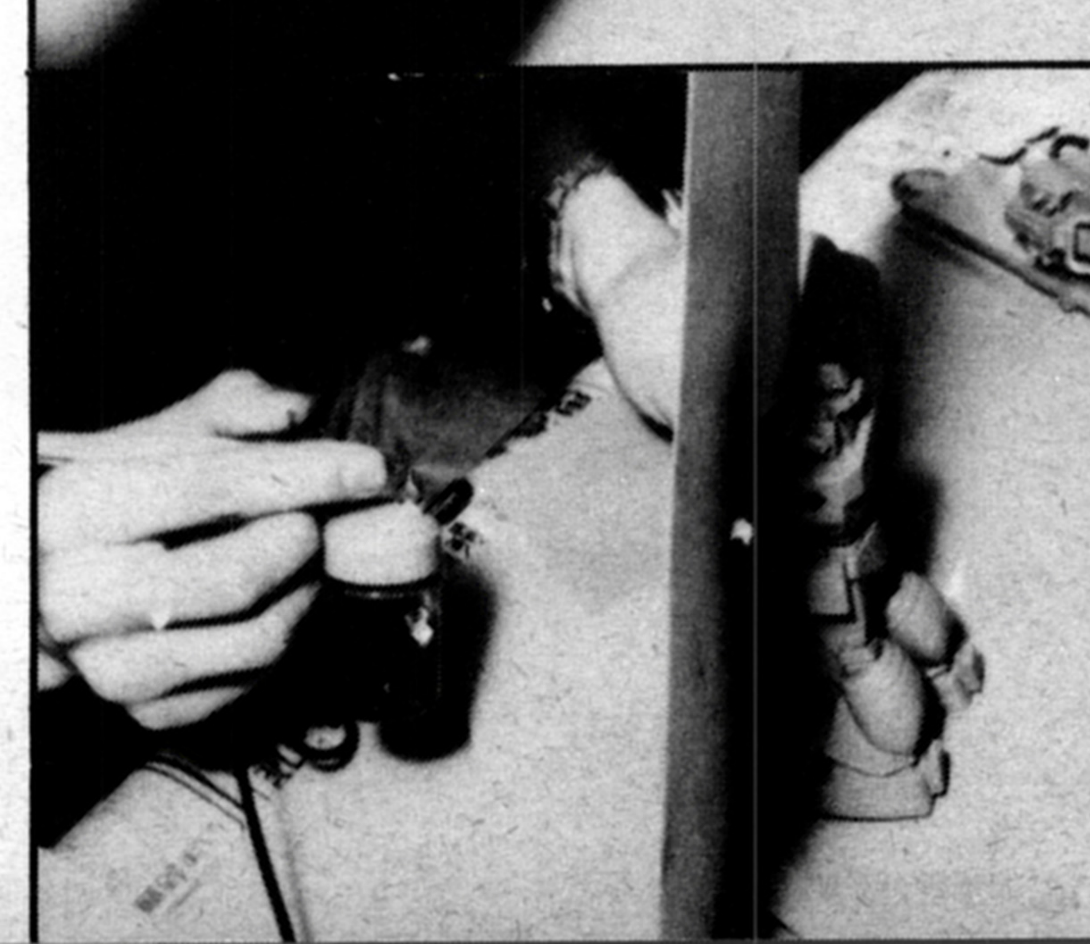
迷彩塗装が終わった後、腕を接着して、デカールをはり、ウエザリング（汚し塗装）をするのダ。



ガルグレー、ブラックの塗装後、腕、キャノピーを接着してデカールをはる



厚紙でマスクを作っておこう

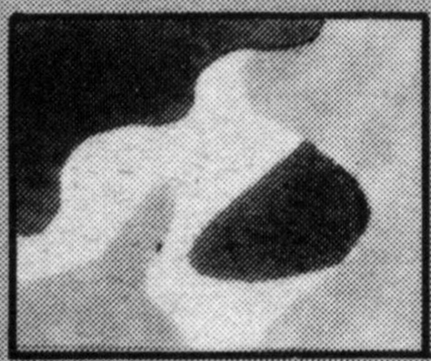


モデルとスプレーの間隔は20〜30㎝

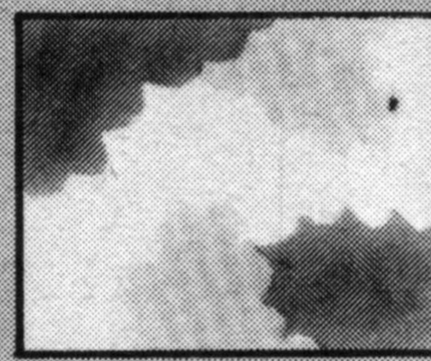
迷彩パターン講座

迷彩パターンの例

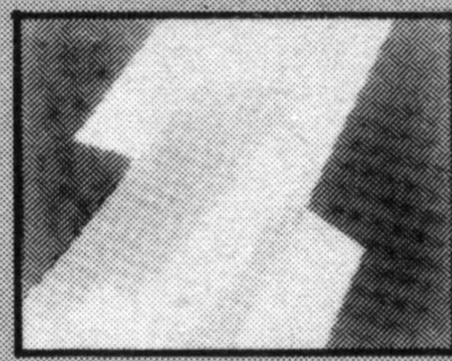
①雲形迷彩　その1



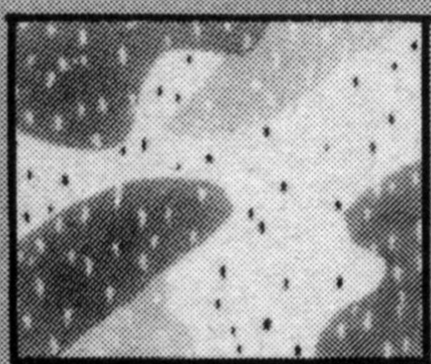
その2



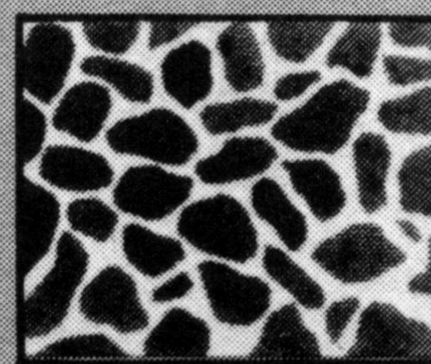
その3



アンブッシュ迷彩



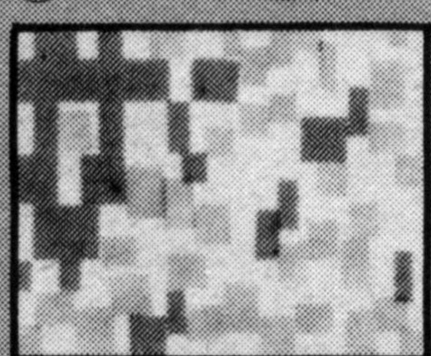
②まだら迷彩



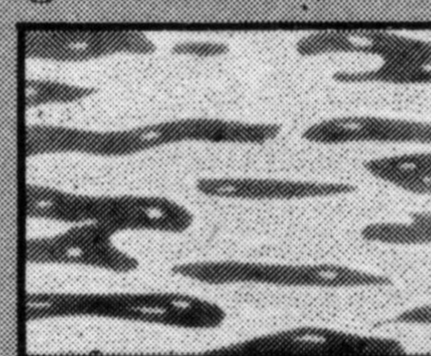
③線迷彩



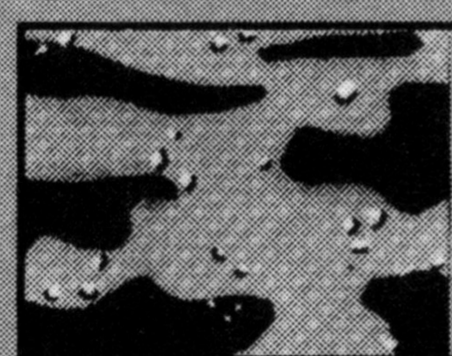
④モザイク迷彩



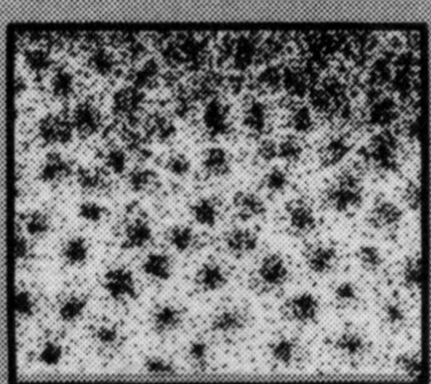
⑤タイガーパターン



⑥米軍最新砂漠迷彩



インクスポット



●雲形迷彩

ふつう迷彩塗装といえば、すぐに思いうかべるパターン。第一次大戦から現代にかけて、色、形（パターン）ともに無数のバリエーションがある。

色の境が曲線のもの、直線のもの、それらが混在しているものと、色の境がハッキリと塗り分けられているものと、スプレーでぼかしてあるものなどイロイロ種類がある。

第2次大戦後期のドイツ戦車に多く見られた「アンブッシュ迷彩」は、3色、または2色の雲形迷彩の上から、D・Yの上にはD・G、D・GとR・Bの上にはD・Yのハン点を手描きした変化したパターンだ。

カラーリングの例

雲形迷彩を使用した実在の飛行機や車両と使用した色を参考にして、自分の迷彩パターンを決めてみよう。

使用例	使用色
ドイツ軍 軍用車両	ダークイエロー(サンド)、レッドブラウン、ダークグリーン(1943年2月以後)
旧日本軍 軍用車両	カーキ、レッドブラウン、濃緑色
イギリス空軍 ハリアー	ダークグレー・ダークグリーン (パターンは帯状の雲形で全面)
アメリカ空軍 A10	ダークグレー・ダークグリーン・ライトグリーン(上下面とも)
イスラエル空軍 F14A	デザートイエロー・レッドブラウン・オリーブグリーン(下面はライトブルー)
イスラエル空軍 F16	バフ・ライトグリーン・ライトアース(下面はデッキタン)
サーブJ35ドラケン (北欧三国)	オリーブドラブ・ロイヤルブルー(下面はライトグレー)

●線迷彩（帯迷彩）

基本色の下地の上からハケ、またはスプレーでひもが流れているような線状の塗装をした迷彩パターン。

第2次大戦後期のドイツ軍戦車に多く見られる。中には線を交わらせ、まだら迷彩のようなものもある。

カラーリングの例

ドイツ軍用車両（1943年以後）

⬇ダークイエローの基本塗装の上から、レッドブラウン、ダークグリーンの一色または両方

●インクスポット

基本塗装の上から、スプレーガンで全面の所々に吹きかけた迷彩パターン。一種のまだら迷彩。

●まだら迷彩

迷彩のパターンが、まだら模様のようなもの。パターンの細かい雲形迷彩をこう呼ぶこともある。

第2次大戦中の旧日本陸海軍機やドイツ軍用機に多く見られる。

スプレーガンでしたものをインクスポットという。

カラーリングの例

カラーリングの例 使用国例	使用色
旧日本陸・海軍機	銀の地肌の上に、レッドブラウン又は濃緑色のまだら
ドイツ空軍機の多数	ライトブルーの上にダークグリーンのインクスポット（胴体上面のみ、翼上面はスプリンター迷彩と呼ばれる直線の塗り分け迷彩）
イギリス軍戦車 マチルダMKII	ダークグリーンにダークイエローのまだら(石垣迷彩と呼ばれている)

●モザイク迷彩

ガムテープをちぎってはりつけたように迷彩パターン。

陸上自衛隊が、実験的に61式戦車などにほどこしてみたところ、意外に効果があったそうだ。モザイクの色は、白、ダークイエロー、レッドブラウン、薄茶色、カーキグリーン、オリーブドラブなどが使われている。

●タイガーパターン

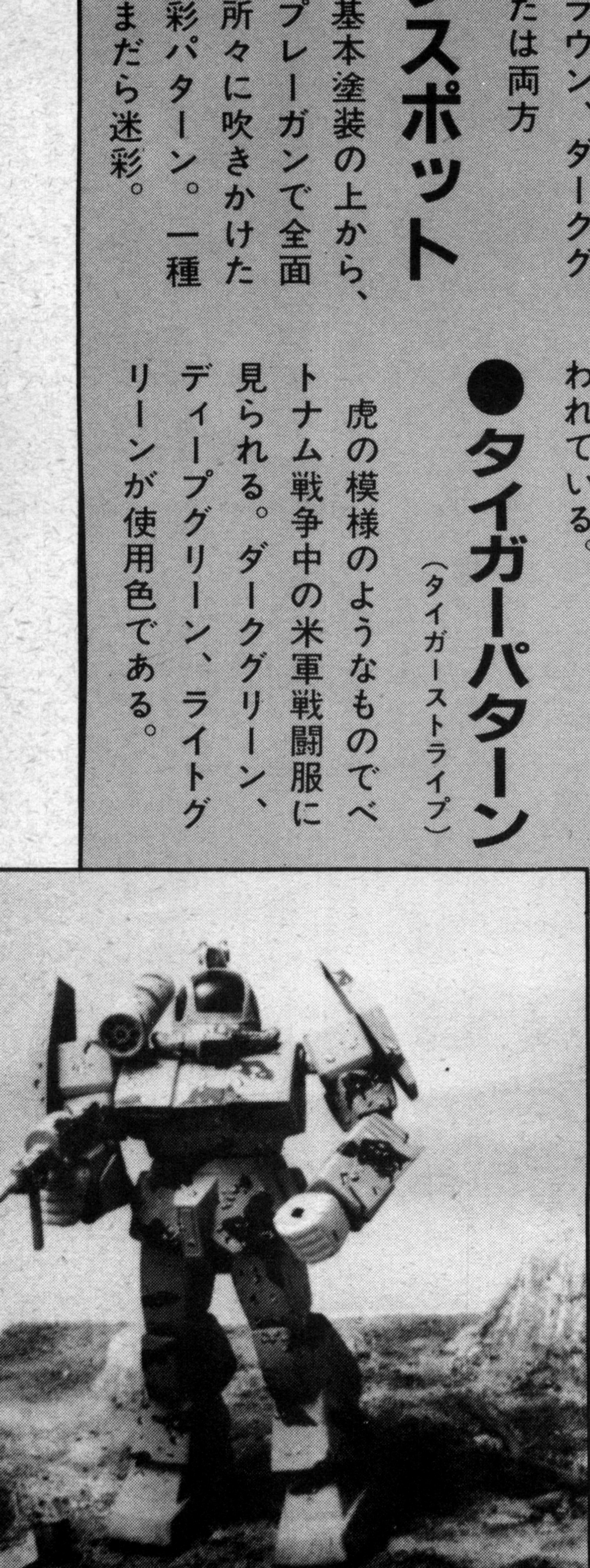
（タイガーストライプ）

虎の模様のようなものでベトナム戦争中の米軍戦闘服に見られる。ダークグリーン、ディープグリーン、ライトグリーンが使用色である。

●米軍最新砂漠迷彩

現在、米軍の砂漠用の迷彩服に使われているパターン。

デザートイエローとレッドブラウンのタイガーパターンの上にライトグレーにダークグレーの影をつけた小石のような模様が点々と描かれている新パターンだ



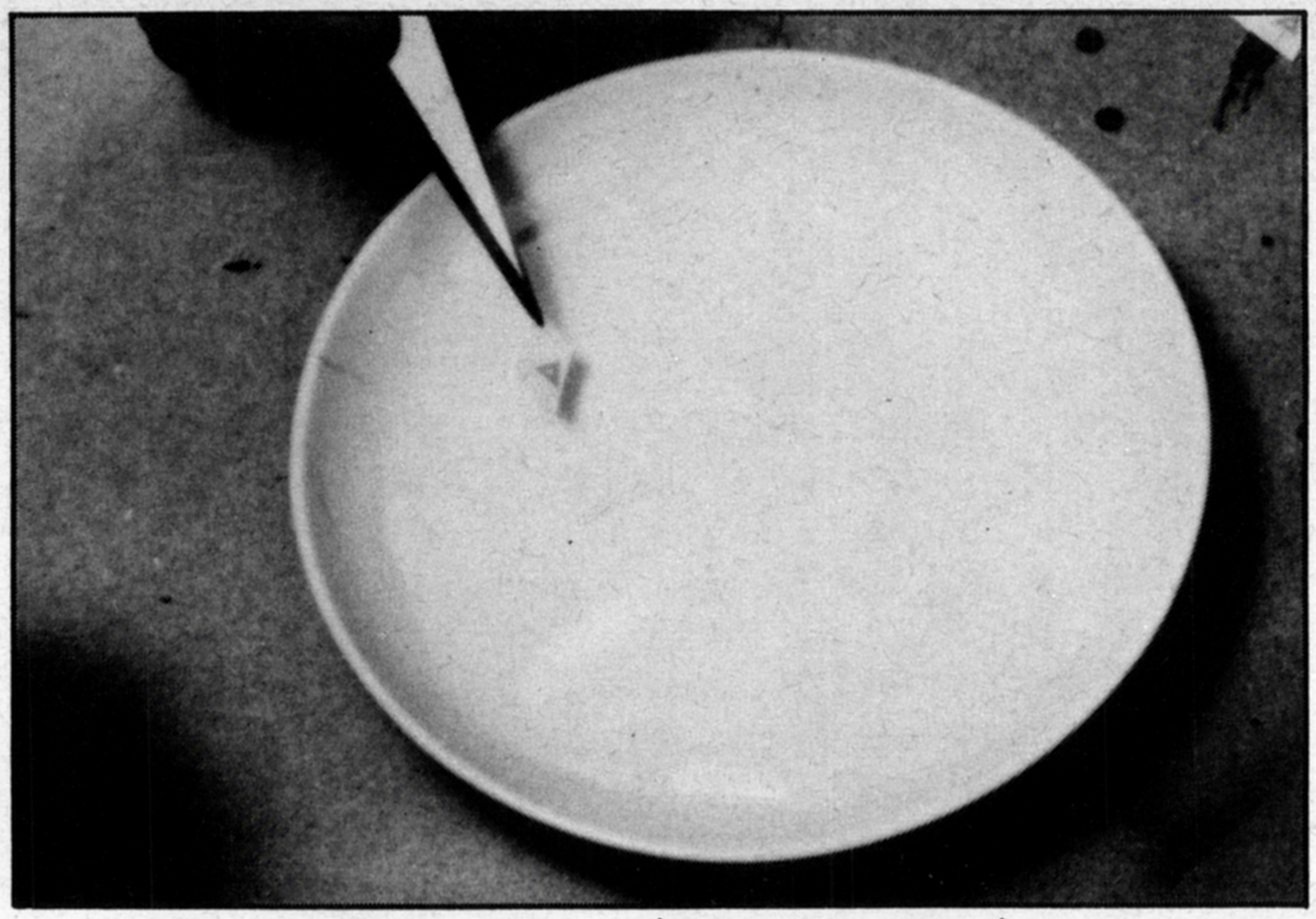
米軍最新砂漠迷彩ソルティックH－8

★フロクをはる時に注意!!

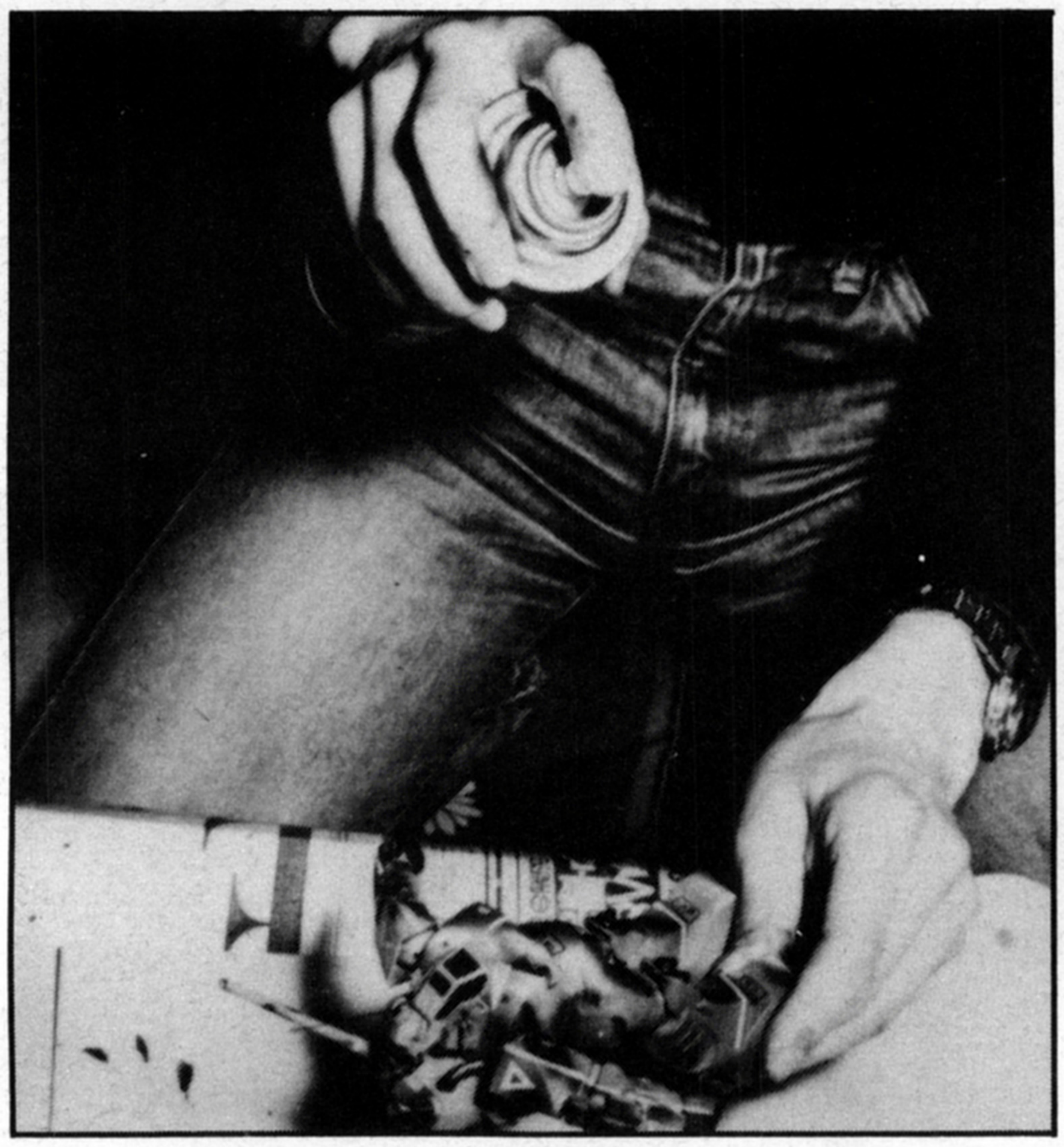
デカールをはる

塗装がすべて終わったらデカール(転写マーク)をはる。デカールをきれいに見せるには、テカってしまう透明部分を切りとって、1枚1枚水につけてはっていく。水にひたすタイミングは、デカールの台紙に水がしみわたった時。つけすぎると切れやすくなる。デカールをはりつけたらタオルで押さえて、水分を取りながら、デカールの中の空気を押し出すとイイ。

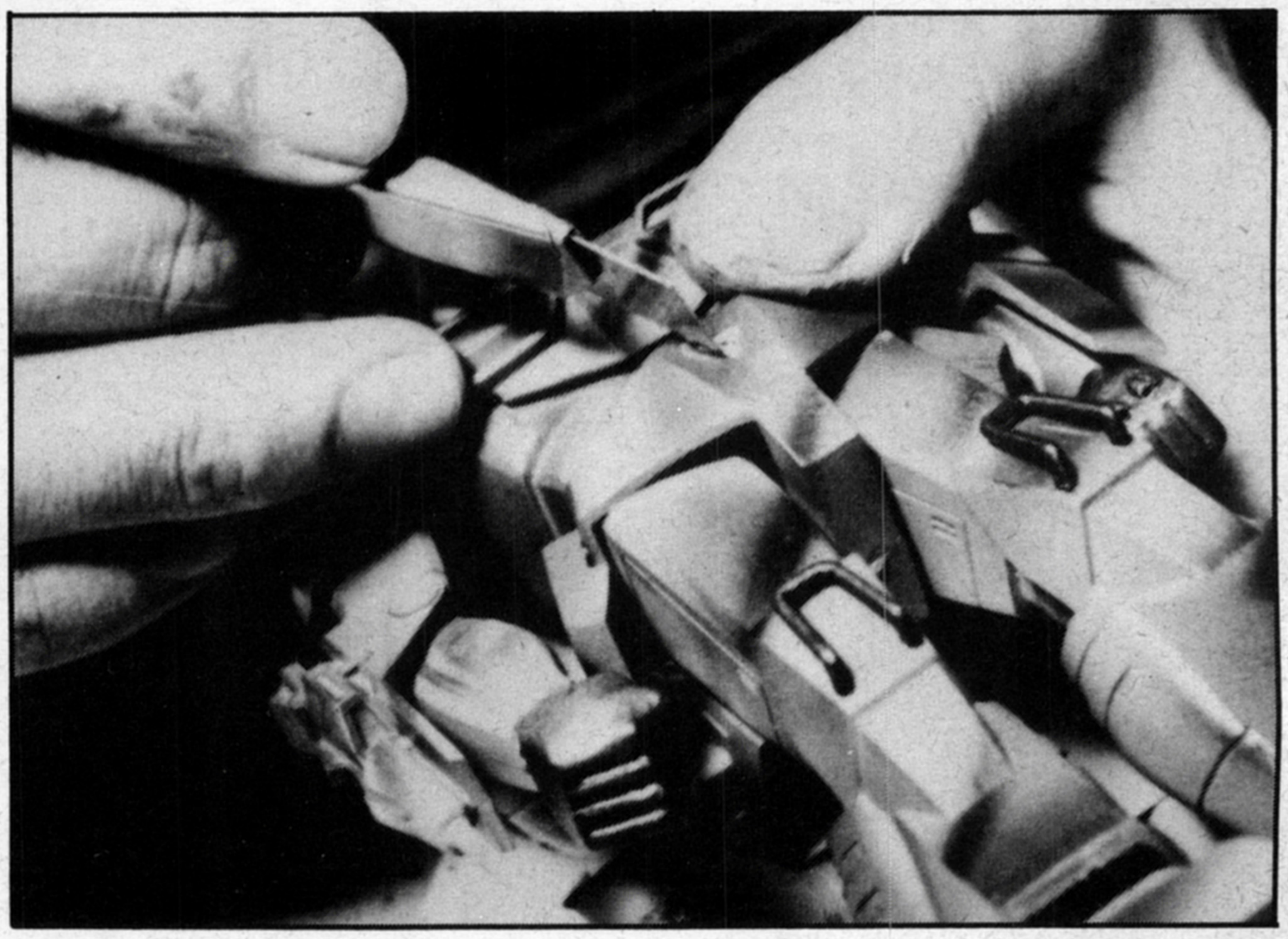
最後にフキサーチフを吹き、デカールの保護まくをつけてやるとイイ。



デカールは１つづつ切ってはっていく



デカールがはがれないように定着スプレーを吹く。吹きすぎるとテカるから気をつけて!



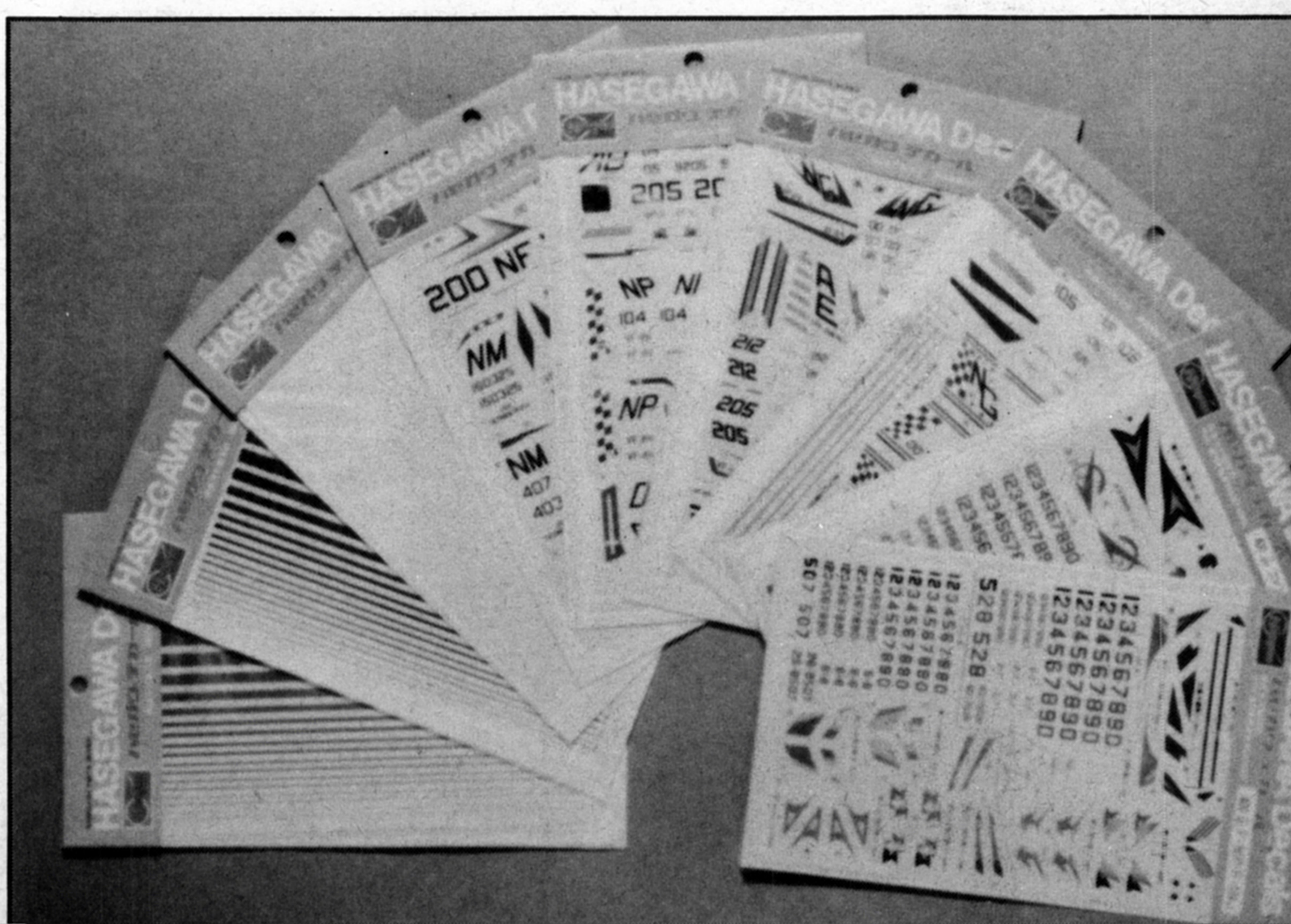
余白の部分は先に切っておくか、はってから切ってしまおう

マーキングについて

ダグラムのプラモにはデカールがついているが、他のプラモや改造して違うマーキングをする時、いろんな飛行機プラモのデカールを流用するとよい。特に、直線や複雑なマークをモデルにプラカラーで描くことは、ムズかしいのでデカールを流用することをすすめる。

飛行機のプラモの余ったデカールを持っていない人は、飛行機の各種マーキングかいろんな色のストライプなどを集めてあるバラ売りのハセガワデカールを利用するとイイ。

そのデカールシリーズの中には、自分のデザインしたマークを描いてデカールにできる〝クリアー〟がある。自分だけのマーキングをしたものは、カッコイイ。



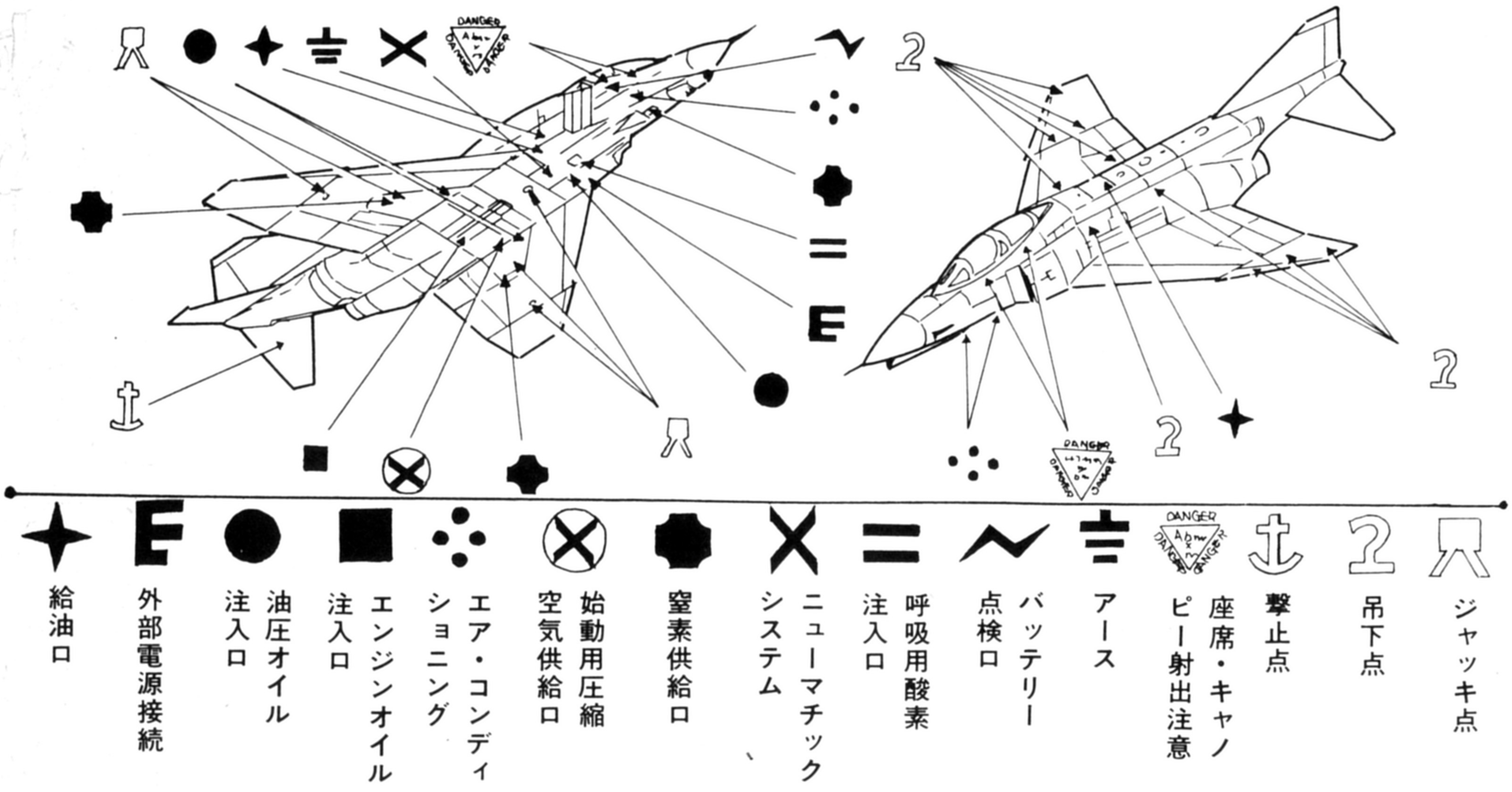
ハセガワデカール　イロイロな飛行機のマークがそろっている。クリアーデカールは自分のマークを作ってはることができるゾ。１枚２００～４００円

表示マークには

表示マークにもイロイロな物があり、決まった意味ではる場所も決まってくる。ダクラムのメカデザイナー大河原氏のイラストによく出てくるあの逆三

角マークは〝キャピーが射出するゾ〟という警告マーク。本当だとキャノピーの左右にしかはることができないのダ。左のF—4の表示マークと表示場所を研究して、自分のプラモにマーキングをしてみよう。

F－4ファントムの表示マーク一覧



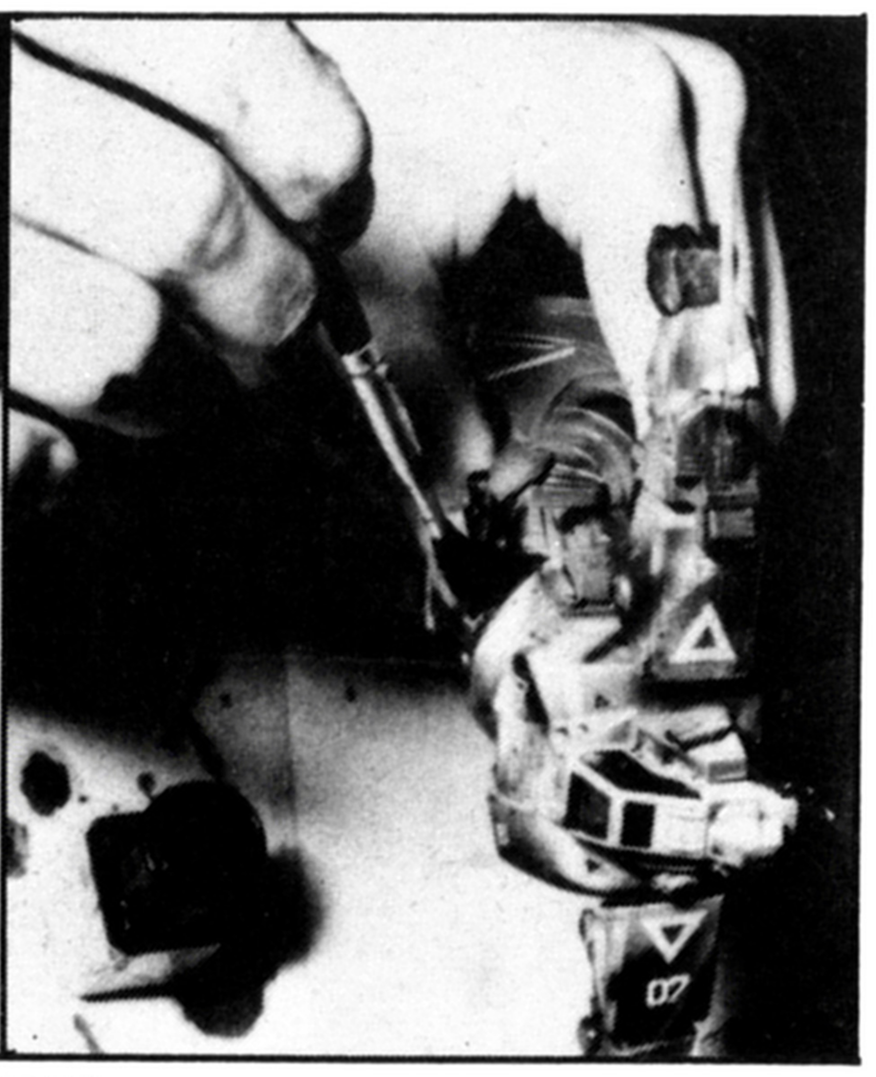
ウエザリング(汚し塗装)

プラモを本物らしくするために砂やススで汚れたように塗装することをウエザリングという。

ふきとりウエザリング

つや消し黒にうすめ液を多量に入れたものを、うっすらと黒くなる程度に全体に塗り、乾かないうちにガーゼ、ティッシュペーパーなどでふき取る。

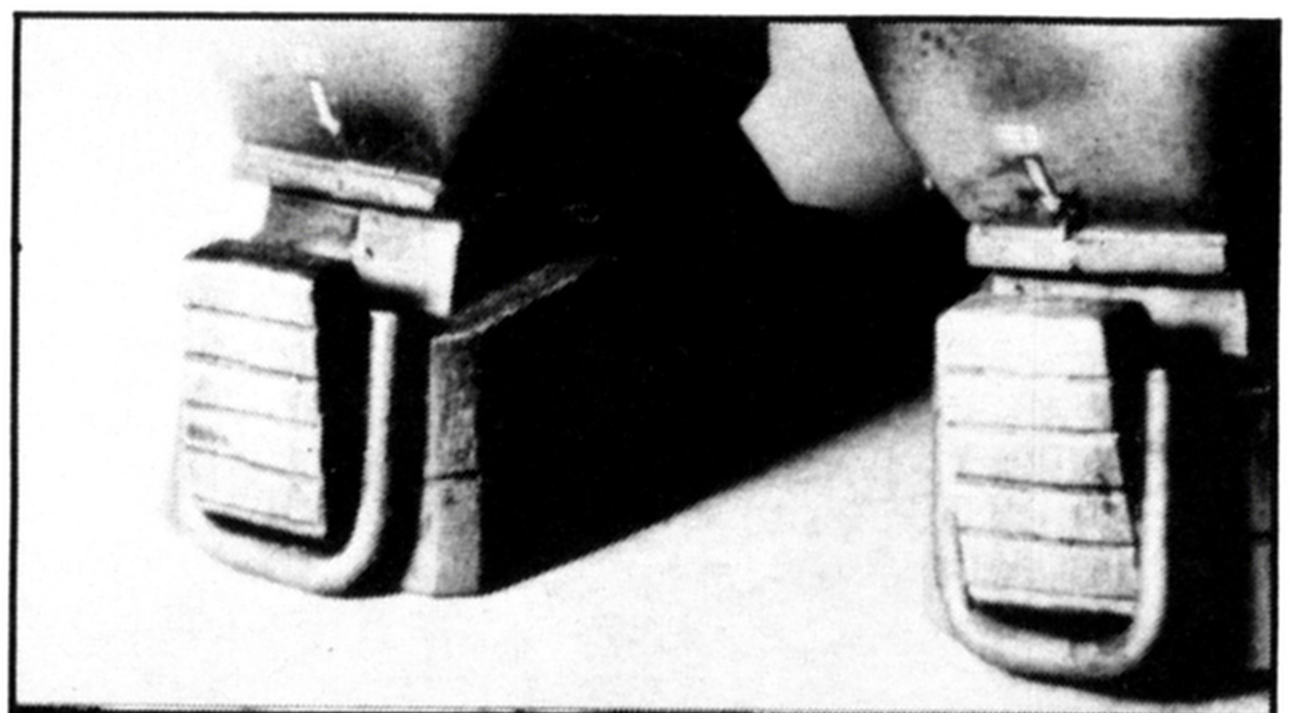
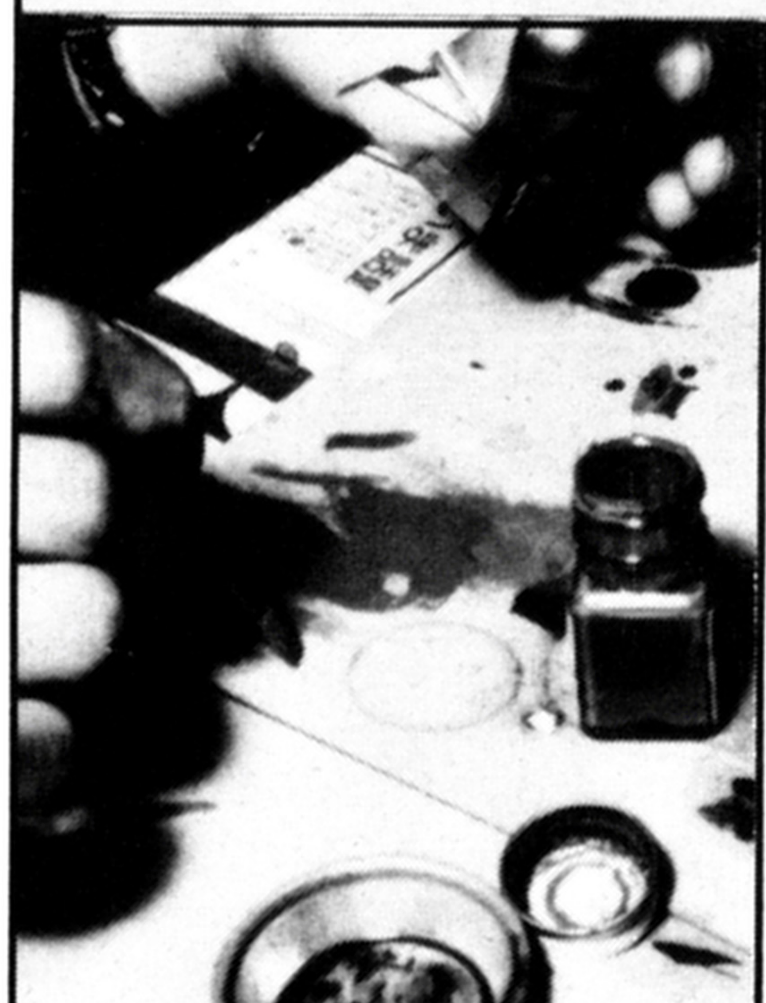
こうすると凹部に黒が入り、スジボリがハッキリする。さらにススで汚れたようになる。これらは一度にやらず、一面ずつ行なっていく方がよい。

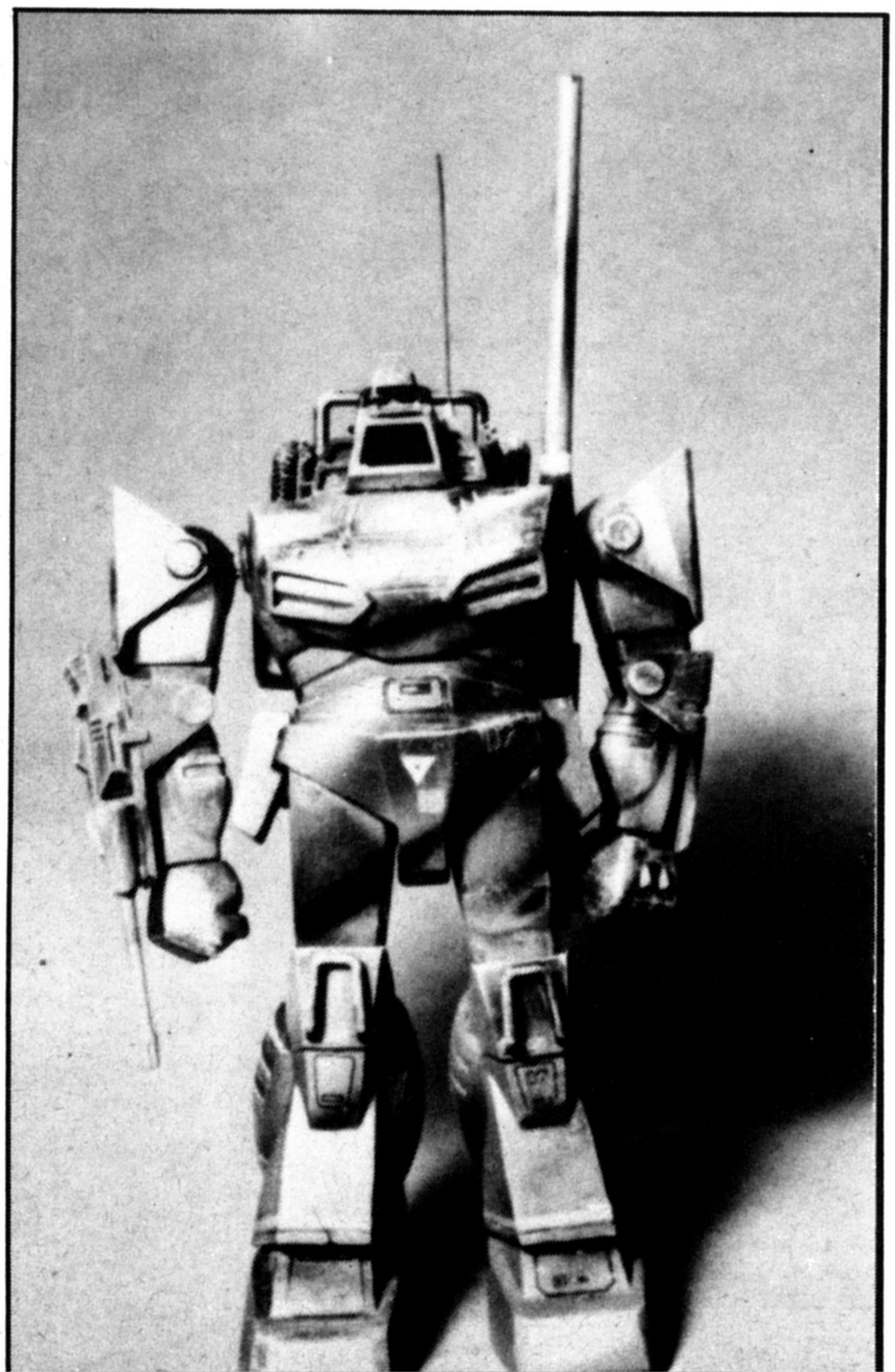
パクトラタミヤの黒をX-20(うすめえき)でよくうすめ、影になっているようなところに塗り、ティッシュですぐふきとる

ドライブラシ

塗料をつけた筆を紙などにこすり、カサカサになった頃、プラモにかすらせるようにはたく塗装方がドライブラシだ。〝バフ〟を筆につけ、凸部をドライブでかすらせ、ディテールを浮きたたせる。泥かサビの表現にもこのドライブラシが有効。汚しすぎないようにたたくようにしよう。

パクトラタミヤのウッドブラウンのようなドロ色を中心にドライブラシで汚す



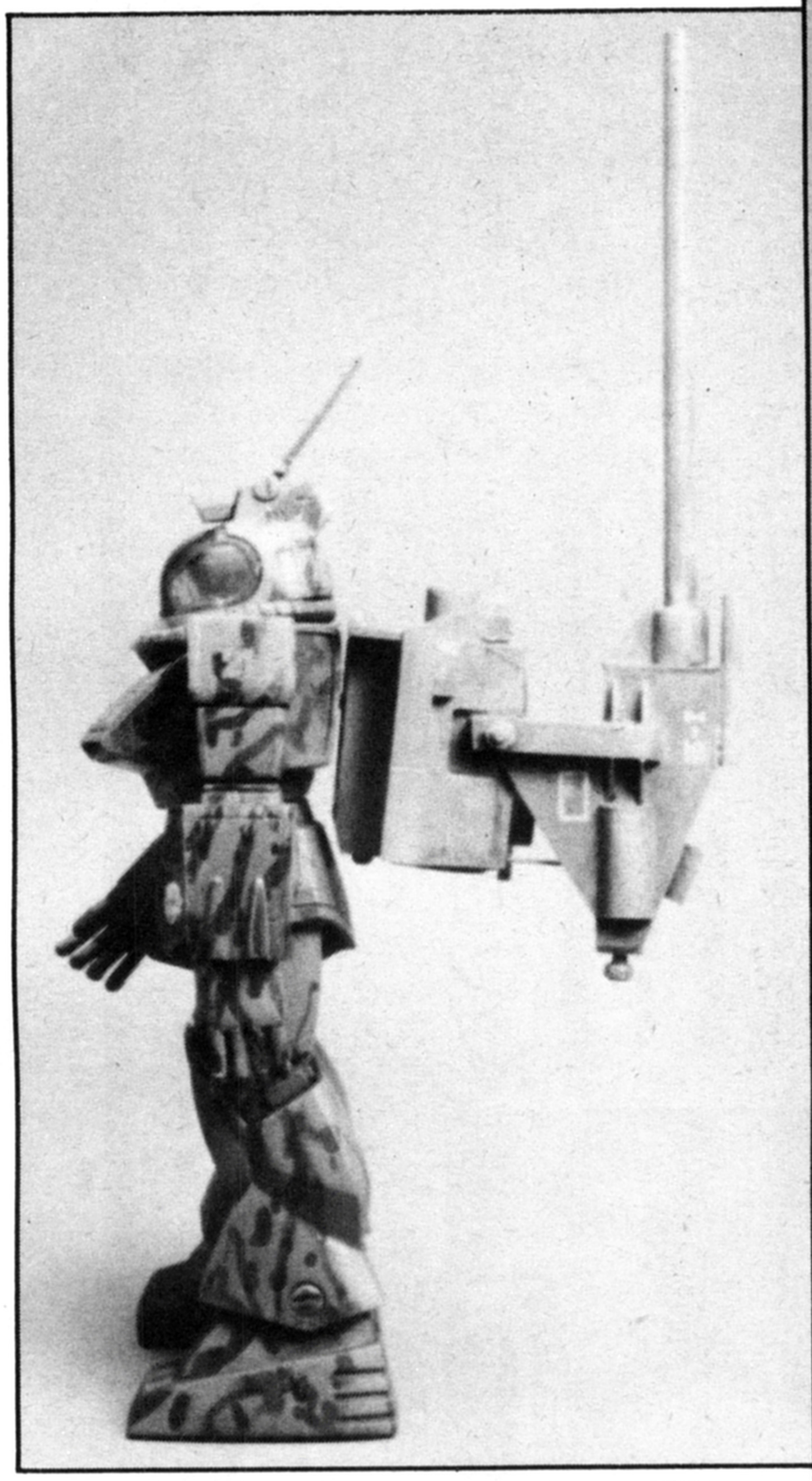
ウエザリングが終わって完成! イロイロな迷彩パターンをためしてみよう

ロボット改造実戦コーナー

中級者編
1/72ソルティックH―8(ラウンドフェイサー)用長距離射程リニアキャノン砲



ソルティックH―8にも、ダグラムのターボザックのようなバックメカを装備できないものだろうか？ H―8の背中にはバックメカを装着できそうな二本の溝がある。そこでソルティックH―8版ターボザックをデッチアップしてみたゾ!!



バックメカ装着ソルティックH-8側面

●バックメカとは

ダグラムのバックメカ、ターボ・ザックは、連邦軍と違って単独行動して燃料補給をいつも受けることができないために作戦行動時間が短いのを延長するために取りつけられたのが第一目的。

その点でいくと、補給部隊がちゃあんといる連邦軍のソルテイックH―8にはバックメカが不必要だが、探査など作戦行動が長くなる場合とか、ダグラムのターボ・ザックのリニアキャノンのように大型固定武装を増すためにはうってつけだと思われる。

CBアーマーを次々と開発できる連邦軍だけに、ターボ・ザックに似たメカの開発にはさほど時間がかからないと思われるが、今まだにTVでは登場していない。

ターボ・ザックを見て、推定して作るとしたら、ターボ・ザックより性能が劣るだろうし、コンパクト化ができず、大型化するだろう。

そういうことを考えて、ソルティックH―8のバックメカは、ダグラムのターボ・ザックより大型メカになると考えて製作してみた。

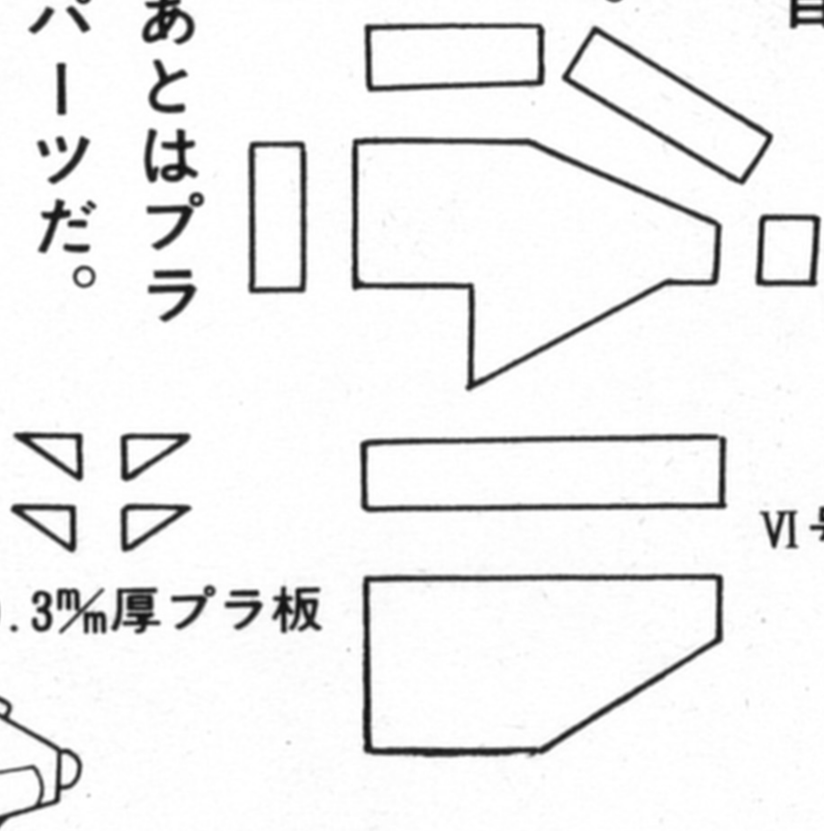
●本体は廃物利用

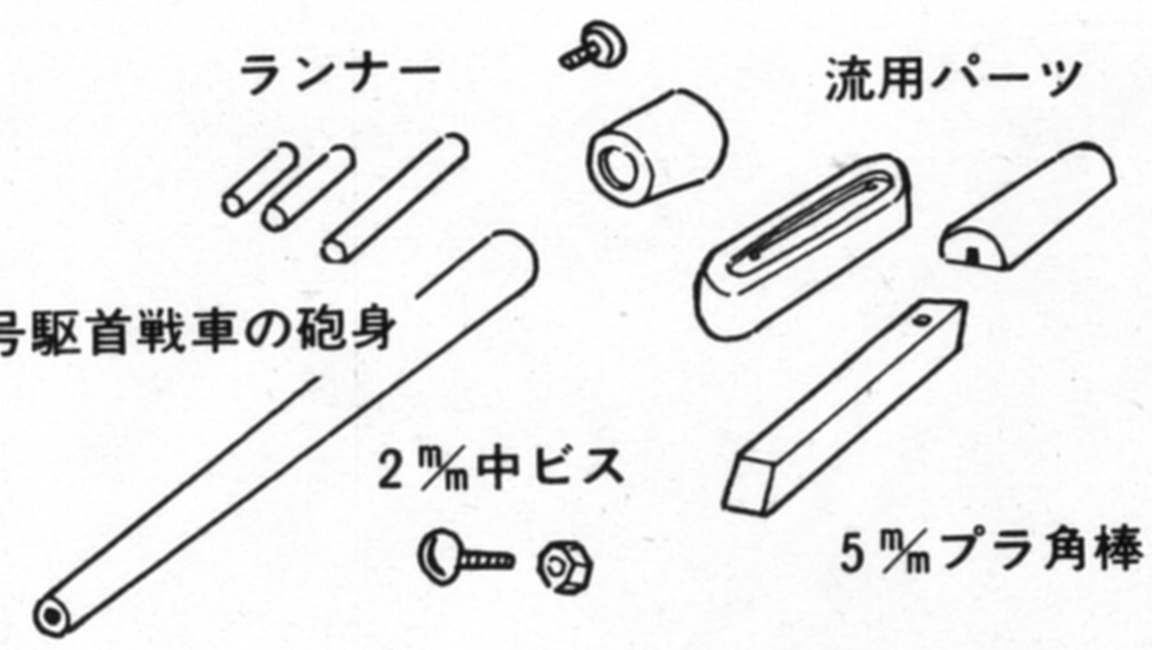
バックメカの本体は、フルスクラッチするのがベターだが、大変なので、ジャンク箱（いらなくなったプラモの部品などを入れておく箱）に放りこんであったバンダイのガッチャスパルタンの５号機のボディをそのまま流用してみた。



本体はガッチャスパルタン５号機を流用

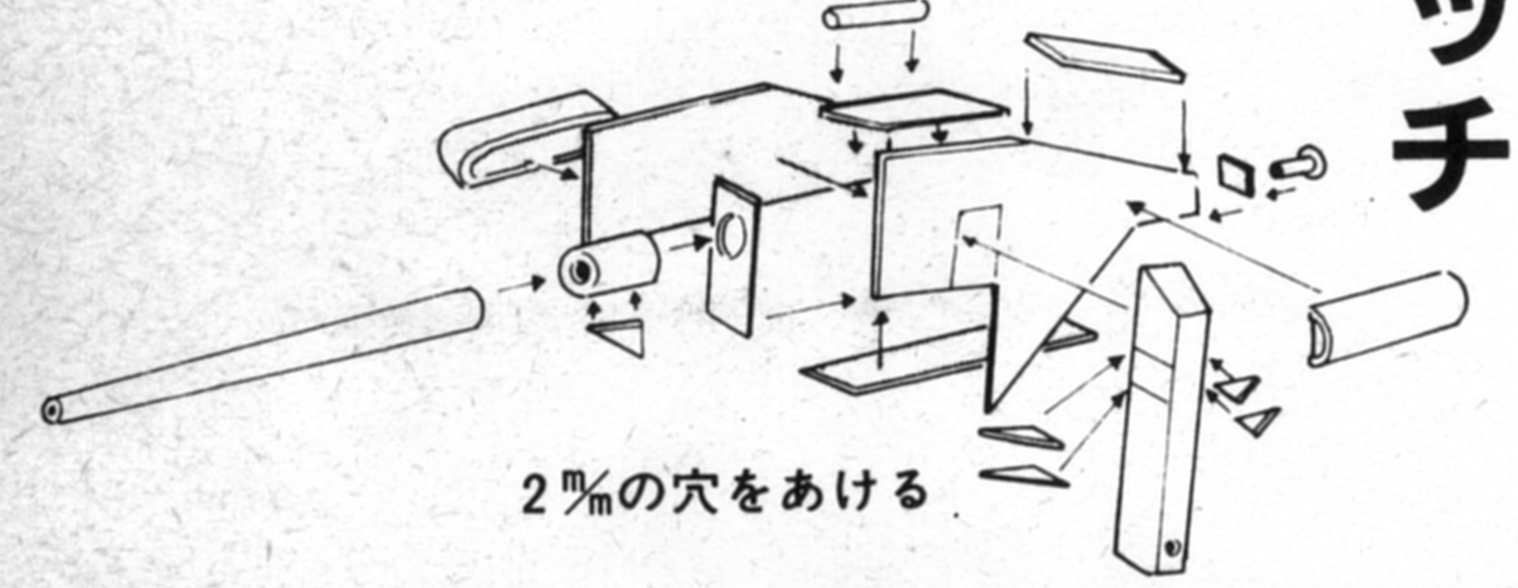
そのほかに流用できそうな物を自分で探してみよう。砲身もⅥ号駆逐戦車の物を使用し、あとはプラ板と流用パーツだ。

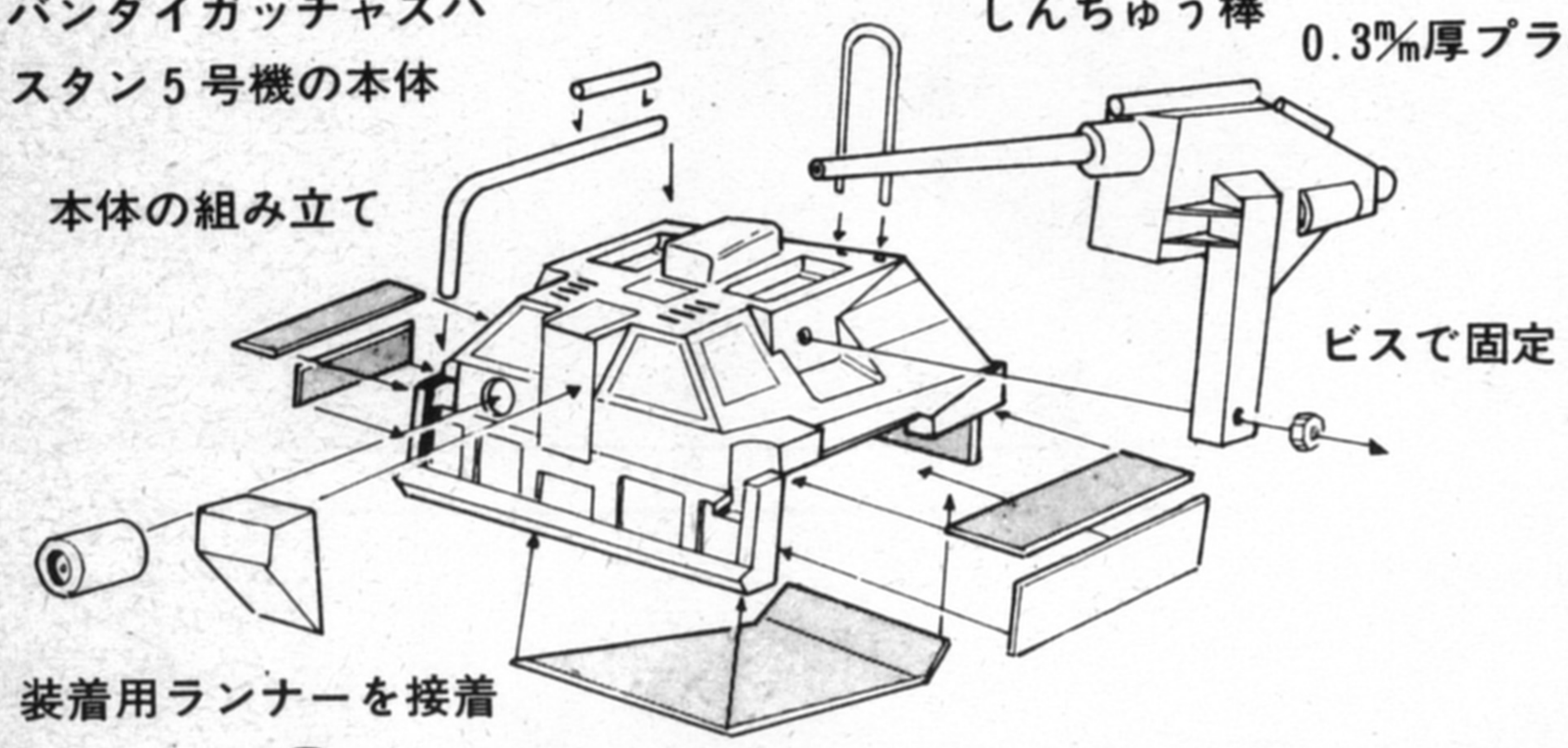


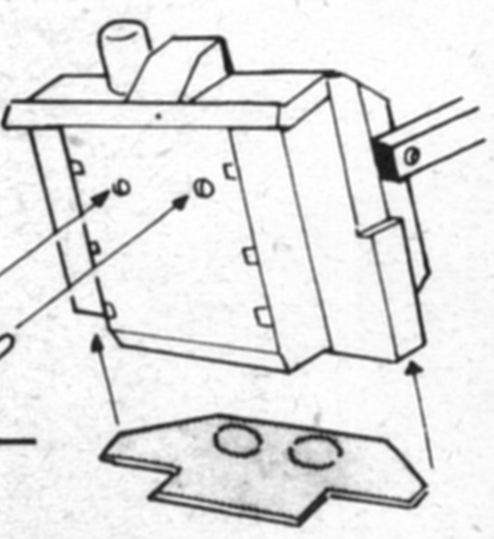


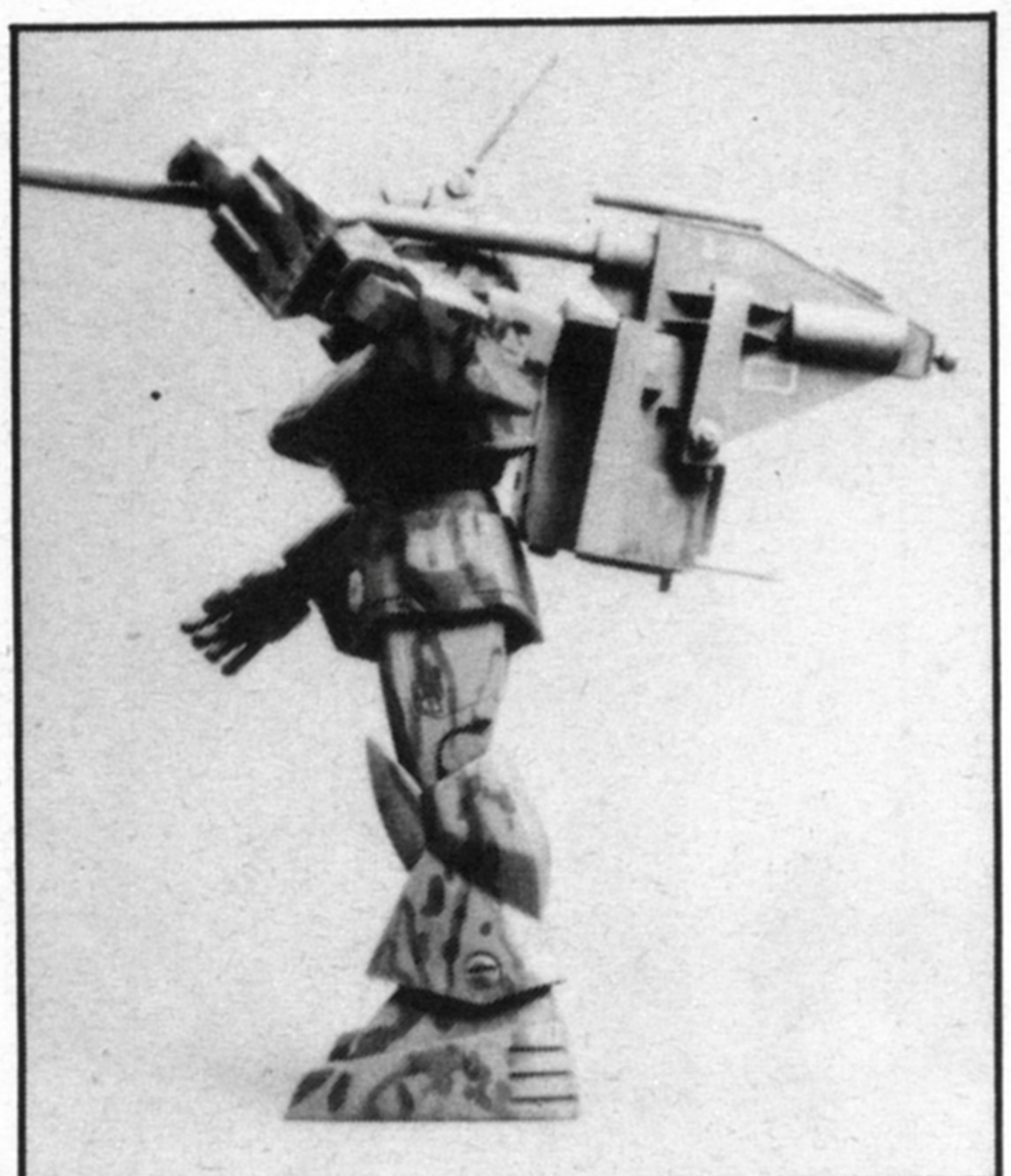
●各部をスクラッチ

バックメカは、下の図のようにキノン砲を作みたてて、そのキノン砲と本体の接合はビスを使って可動するようにすることをわすれずに。せっかくつけたキャノン砲が射撃用に可動してくれないと、バックメカの意味が半減してしまうゾ。

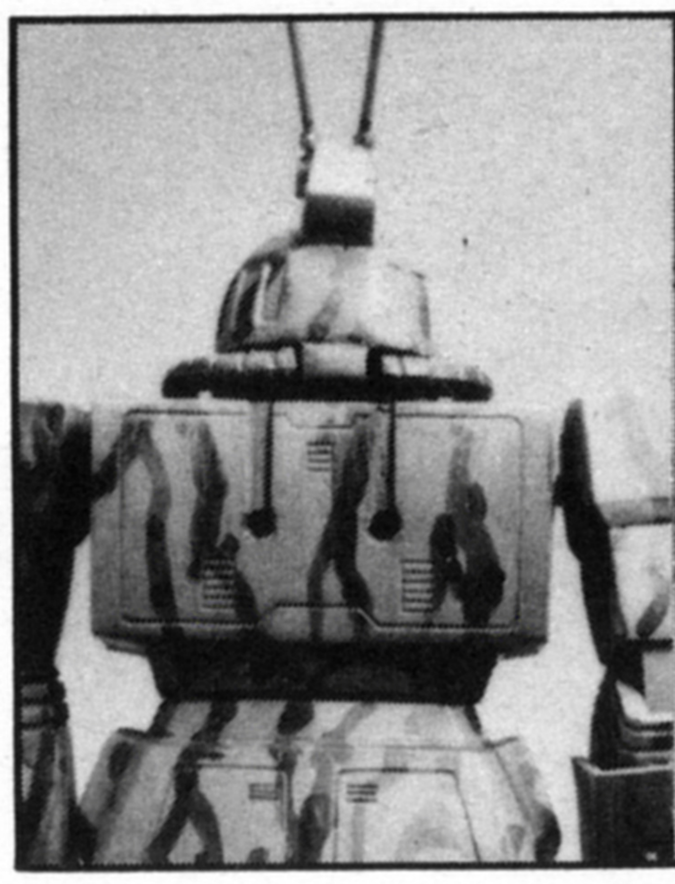




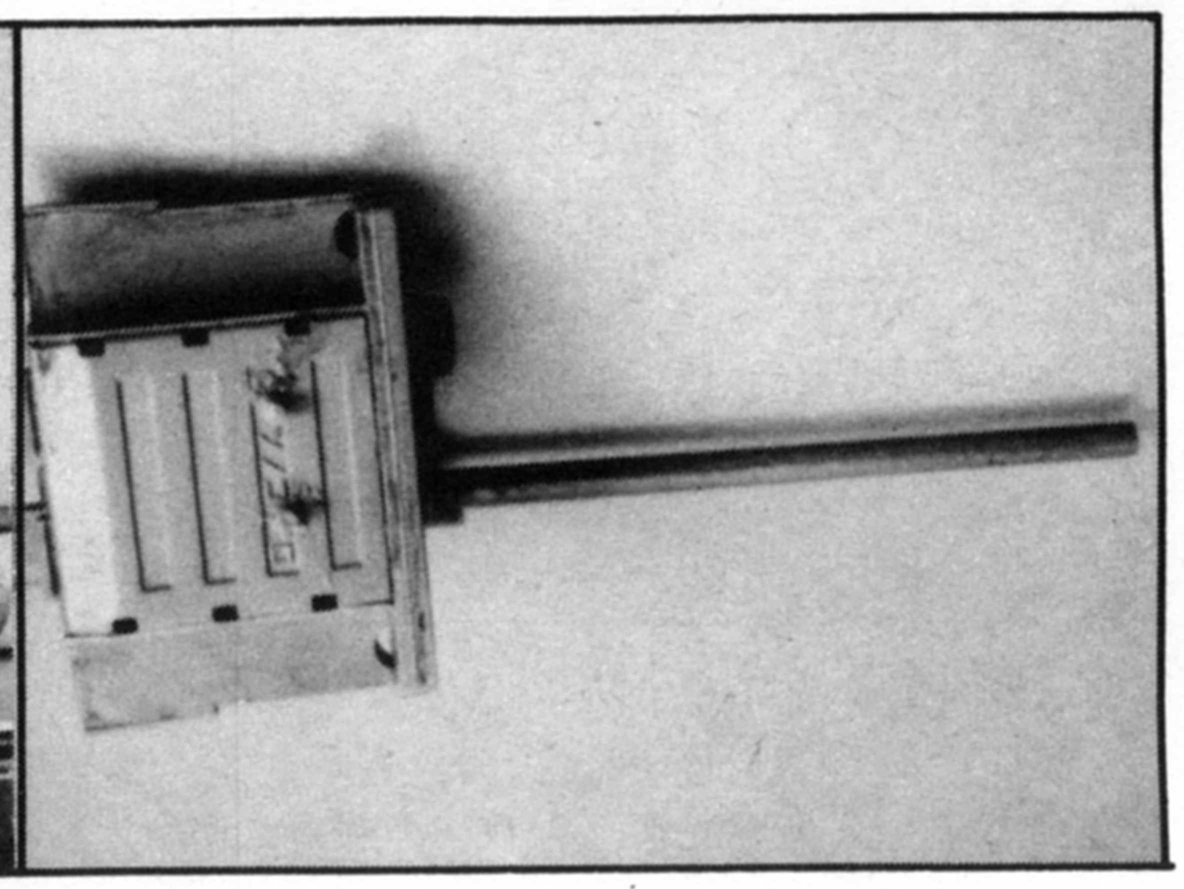




キャノン砲をかまえるH—8



H-8の背中にあけられた穴



装着用ランナー

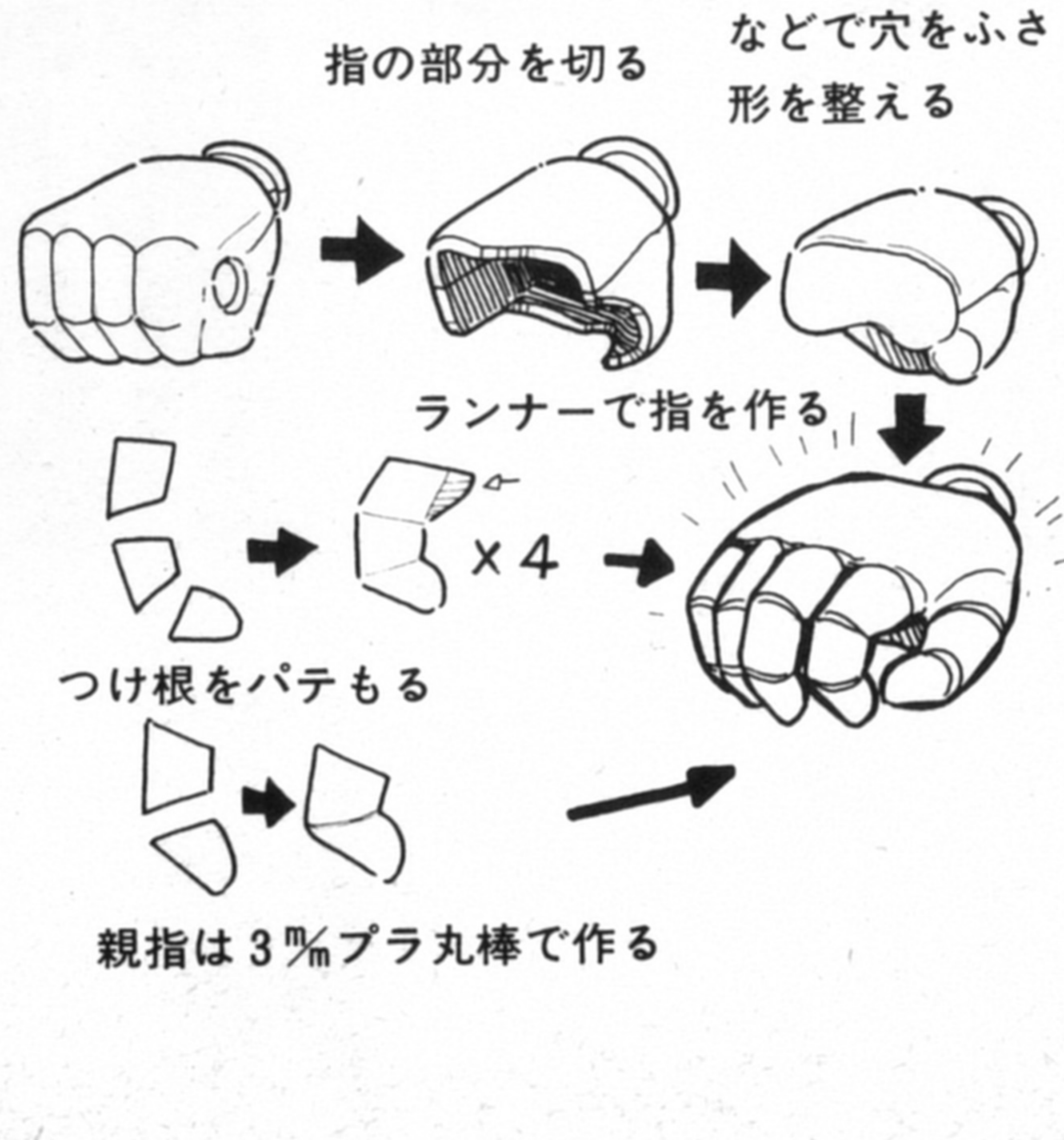
作戦行動をするH-8



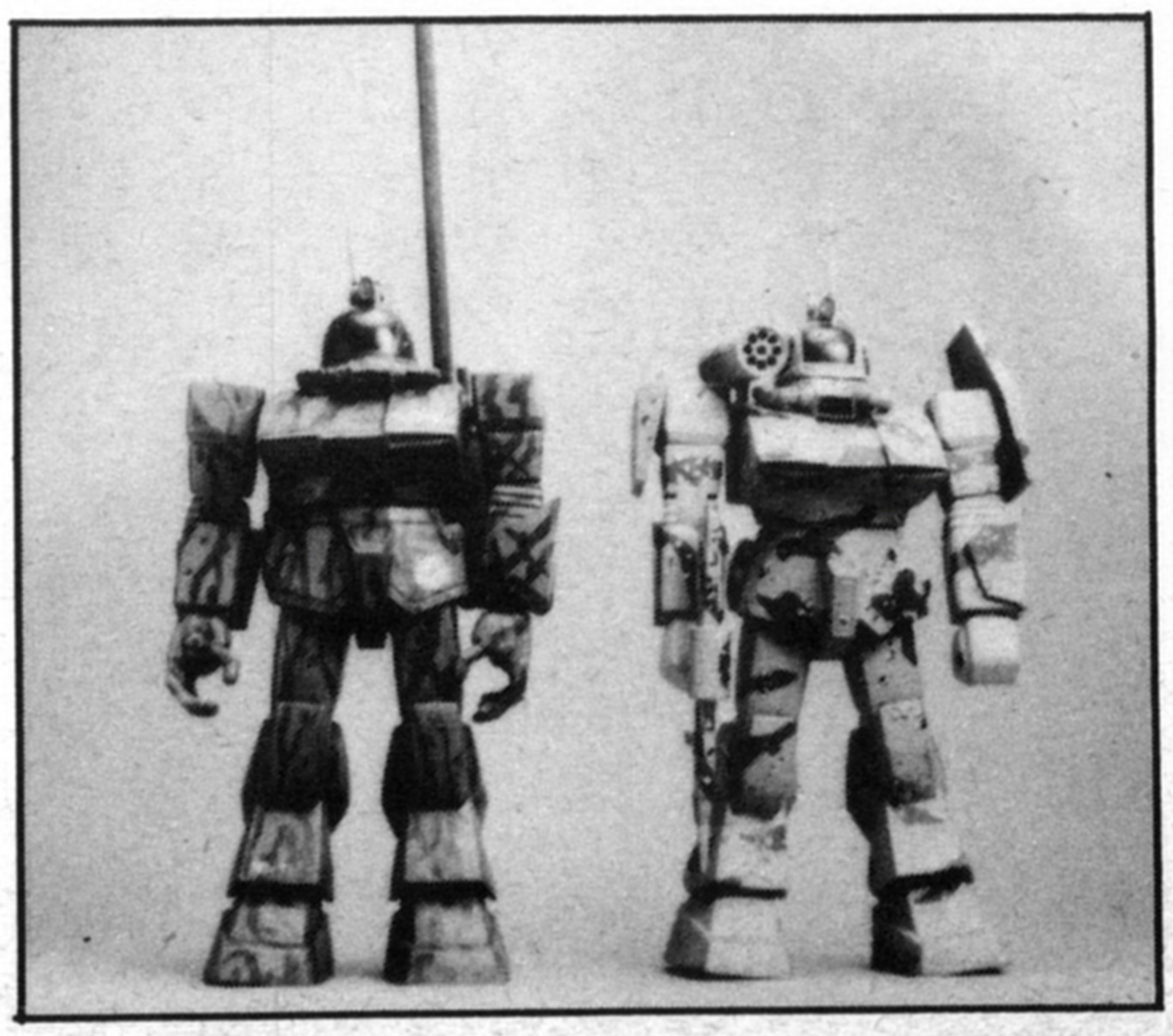
●手を改造しよう

キャノン砲を作っても、射撃ポーズの時に手を握ったままだとカッコ悪い。そこで手も改造してしまおう。

キットの手の指をカッターなどで削り落とし、プラ板やポリパテ、またはエポキシパテ（主剤と硬化剤を混ぜあわせるタイプのパテ）で形を整えてから、余ったランナーや3㎜丸のプラ棒で指を作る。カッコイイポーズに固定してみよう。



手の比較をしてみよう



ロボット改造実戦コーナー

飛行態形可動1/1200ガンガルブ

中級者編

ダグラムだけじゃなく、イデオンのプラモも改造をしてみよう!! 作例モデルは、1/1200 対イデオン用重機動メカ、ガンガ＝ルブ。飛行形態ができるようにしよう。





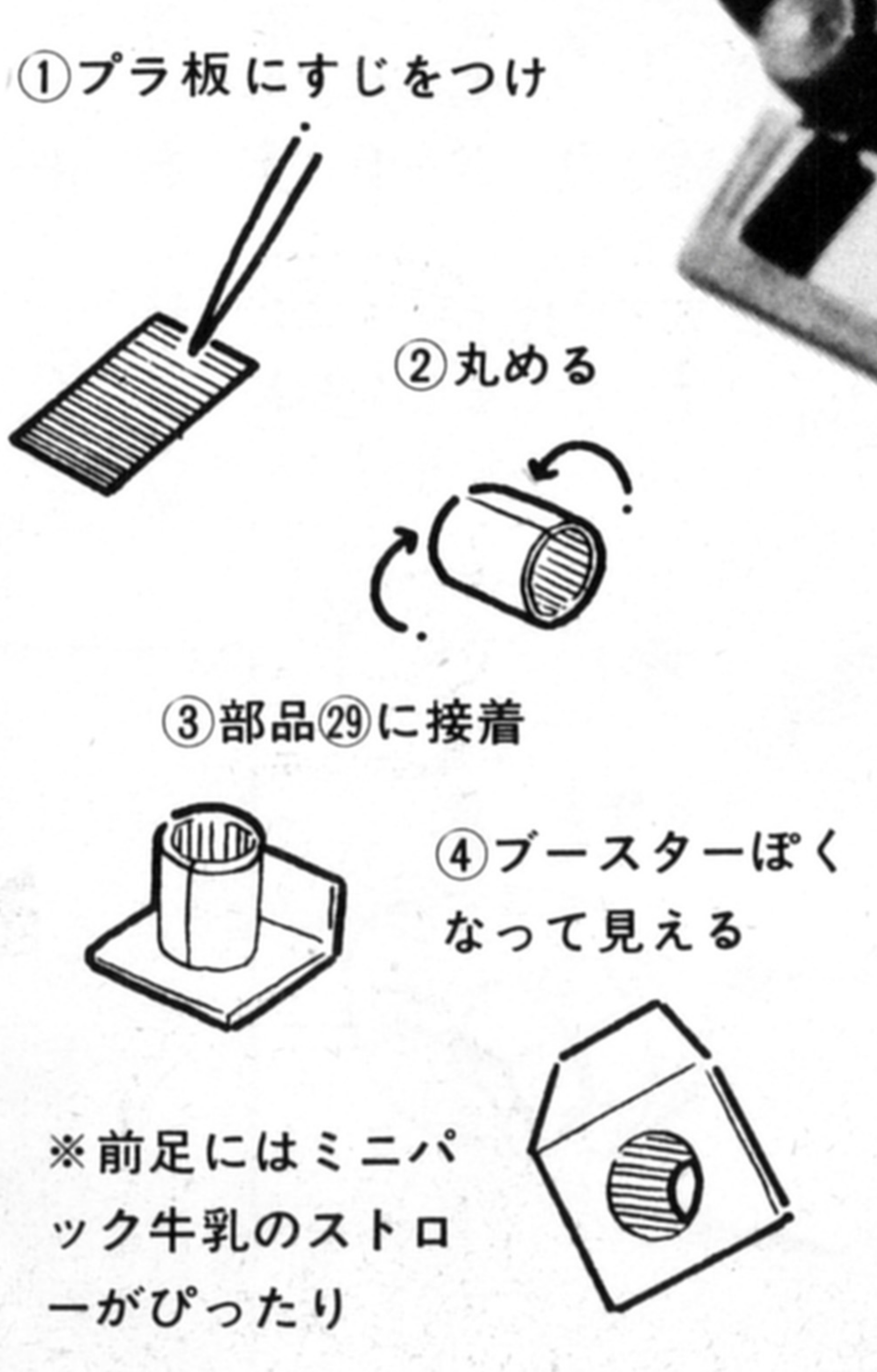
使用モデル　1/1200対イデオン用重機動メカガンガ＝ルブ／アオシマ￥300

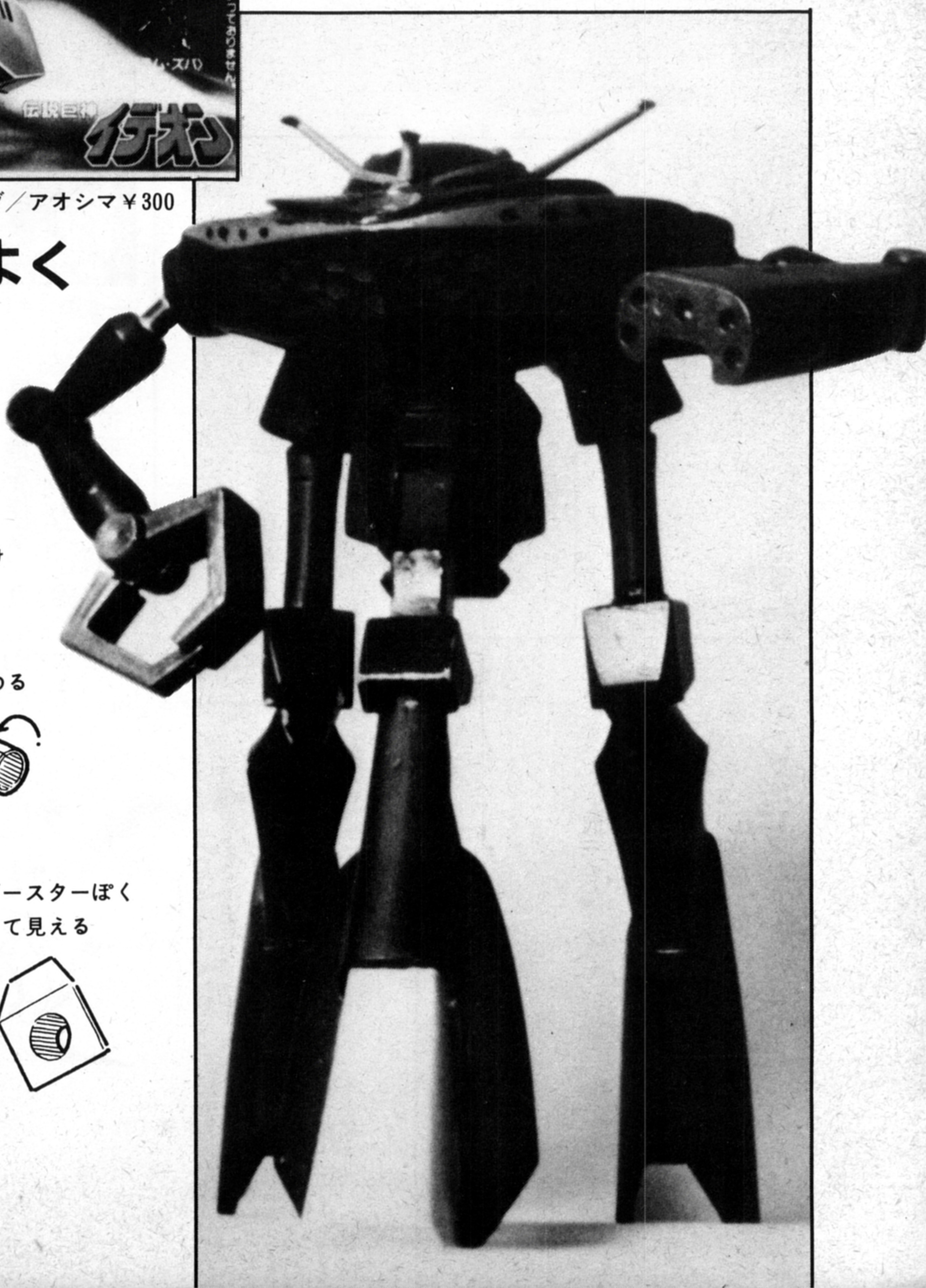
●ブースターをカッコよく

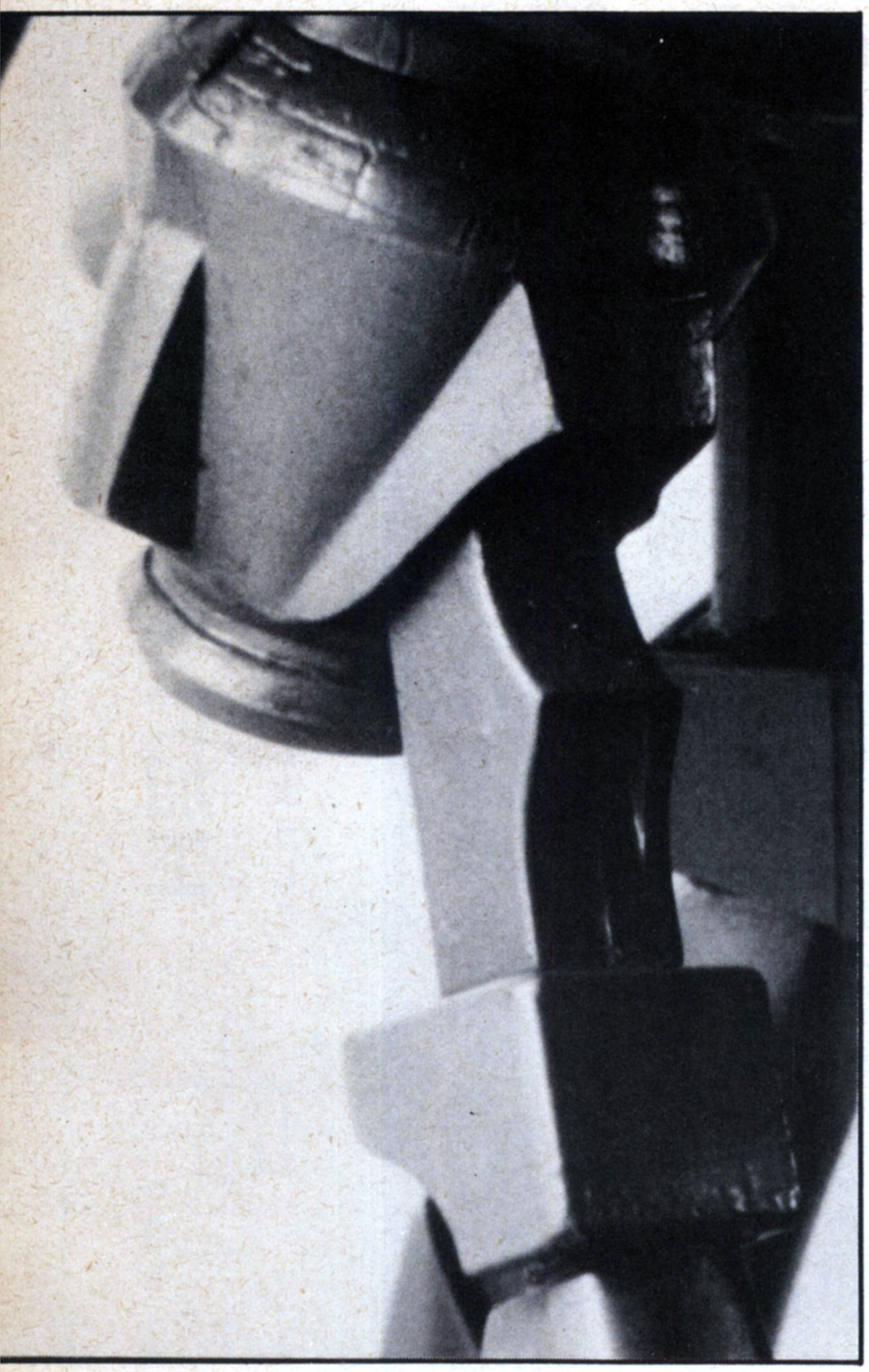
ガンガ＝ルブは、ダラム・ズバ、ギジェ・ザラルが乗った人気のある対イデオン重機動メカ。映画でもジク・マックより活躍していた。

アオシマの1/1200ガンガ＝ルブは、値段も安く、可動部分も多い。これをさらに改造してカッコよくしてしまうのダ。

まず足の部分から作っていく方が良い。ガンガ＝ルブの足の裏のブースターは、たんに穴が開いているだけなので、ロケット噴射するところらしく内部まで作ってやると、よりいっそうイイ感じだ。



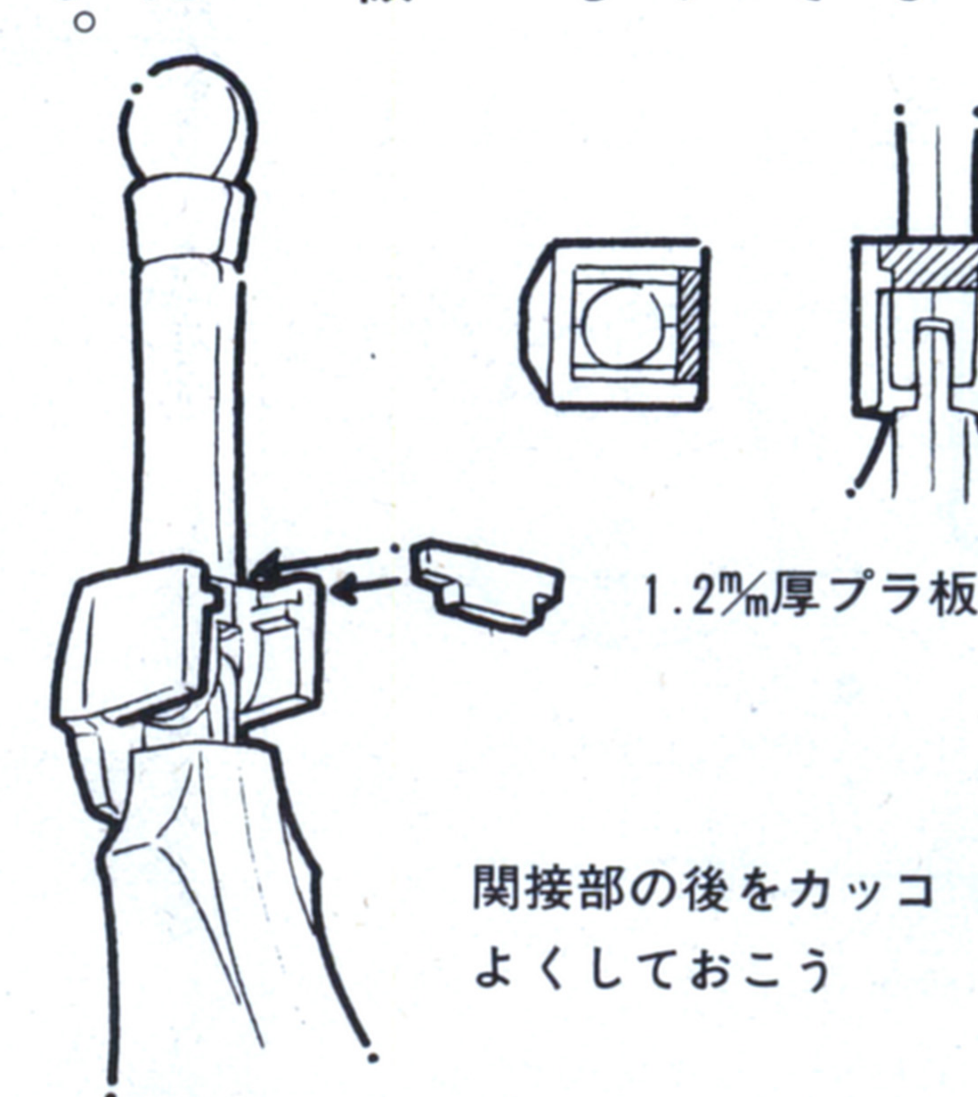




●ちょっとした心がけでカッコよく

三本の足の関節には、ハメコミ接着式のカバーがつけられるが、ハメこんだだけで終わっている。裏から見るといかにもプラモという感じがモロに出てしまっている。

そこで、1・2㎜厚のプラ板を関節の裏の形にあわせ切り、接着してやろう。ちょっとした改造だけど、ナカナカよくなる。



関接部の後をカッコよくしておこう

●前足を可動にする

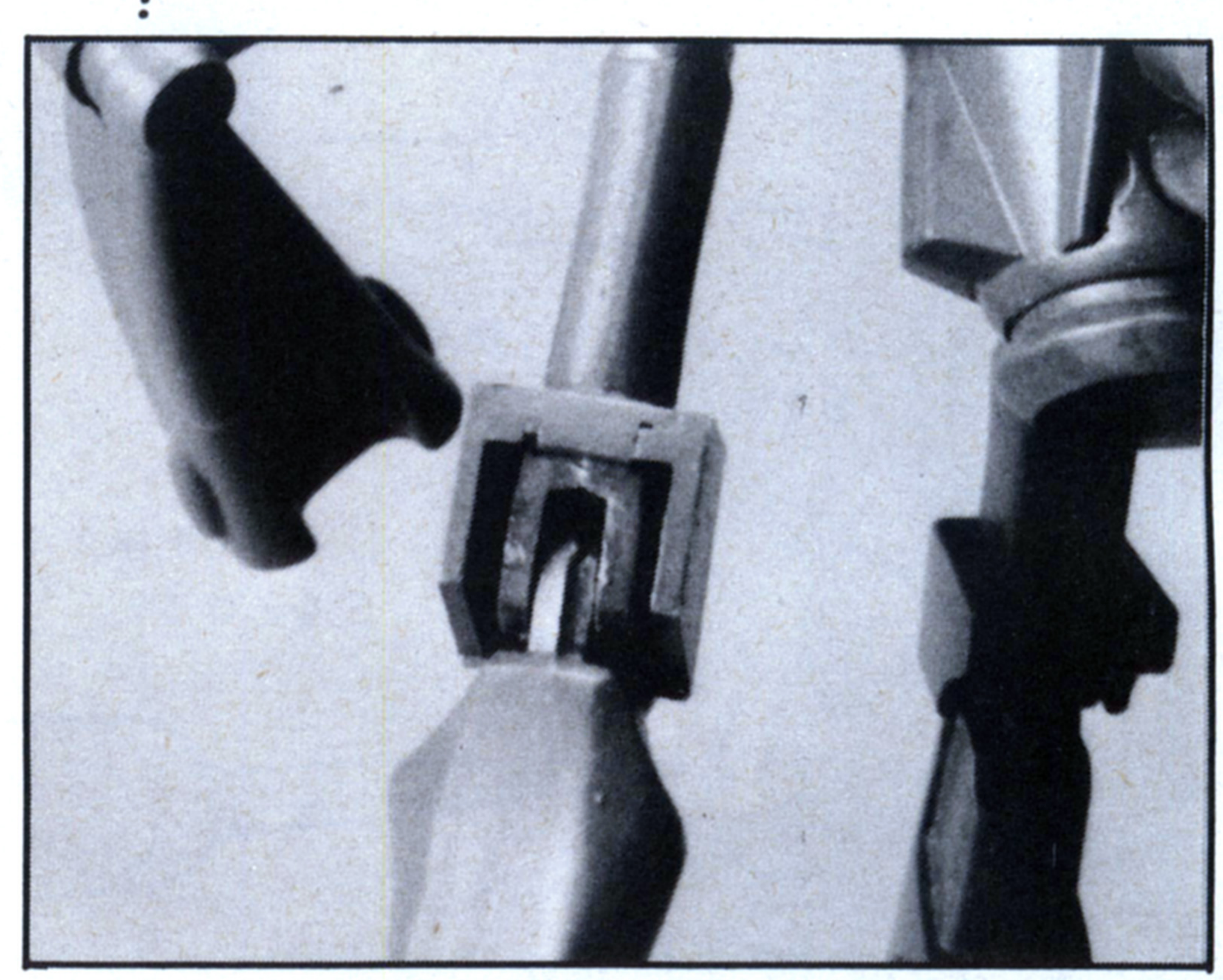
1／1200ガンガ=ルブは、後足が可動なのに、前足のつけ根は固定式だ。これでは飛行ポーズをさせることはできない。前足と前足を止める部分に大改造が必要だ。

まず前足のつけ根にランナーの太さの穴をキリなどで開ける。そこにランナーを通して、可動にするのダ。この方法だと前足が少しみじかくなてしまうが、さほど気にならない。気になる人は、5㎜角プラ棒で前足を延長してから穴を開けるとイイ。

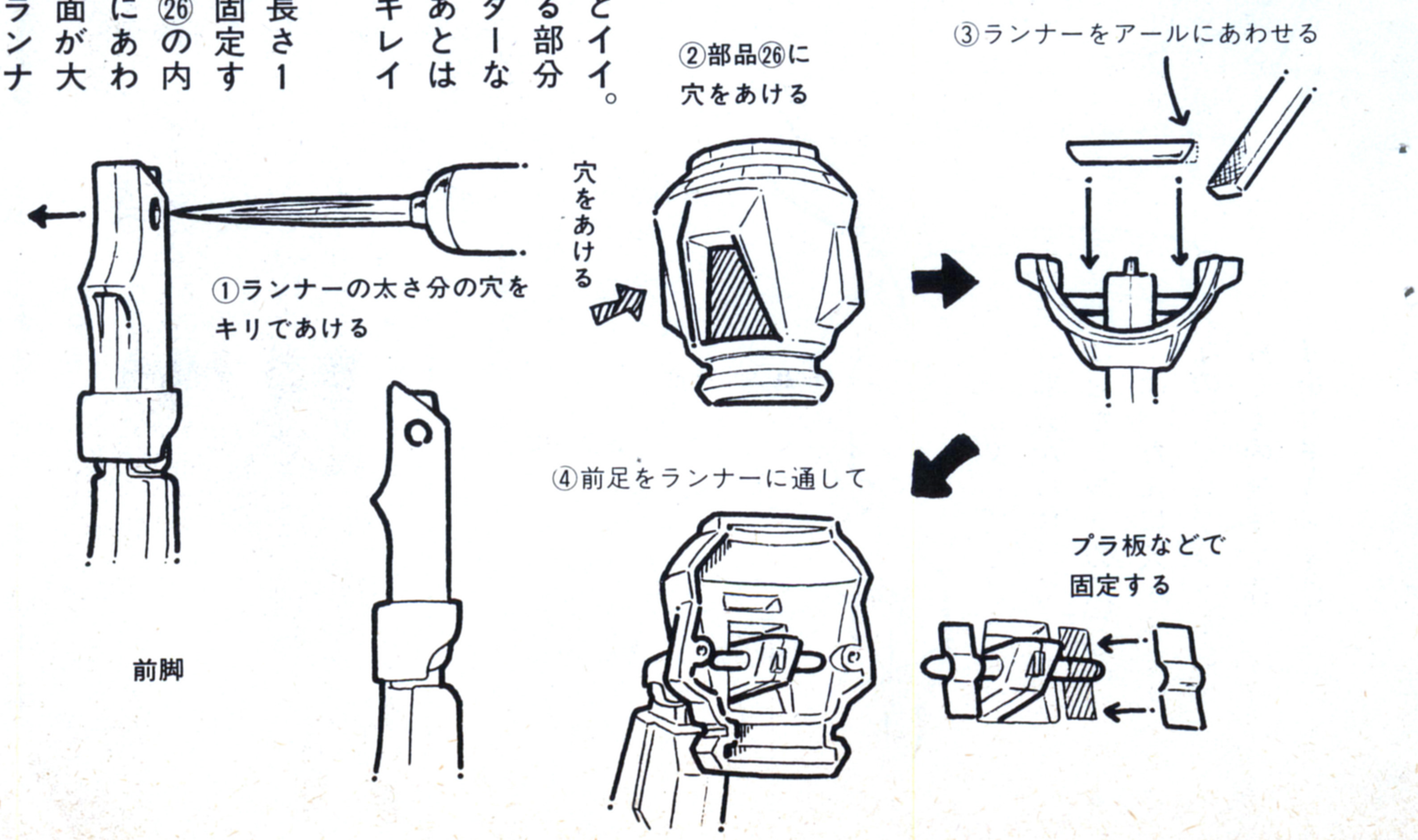
そのあと前足を固定させる部分㉖に、前足を通す穴をカッターなどで切り抜く。切り抜いたあとは金ヤスリか耐水ペーパーでキレイにみがいておこう。

その穴に前足を通して、長さ1㎝ほどに切ったランナーで固定するのだ。ランナーは、部品㉖の内側のアール（曲りぐあい）にあわせて金ヤスリで削り、接着面が大きくなるようにする。そのランナーと部品㉖を接着し、0・5㎜厚のプラ板でランナーを補強するように固定すると、よりいっそうガンジョウになってイイのダ。

これで前足の可動改造が完成だが、さらに飛行ポーズをカッコよくしたい人は、前足を、もっと深く曲がるように部品⑯⑰の関節の部分を深く曲るように削りこみをいれるなどするとさらにイイのダ。



プラ板で整形した後足の関接、前足は未加工



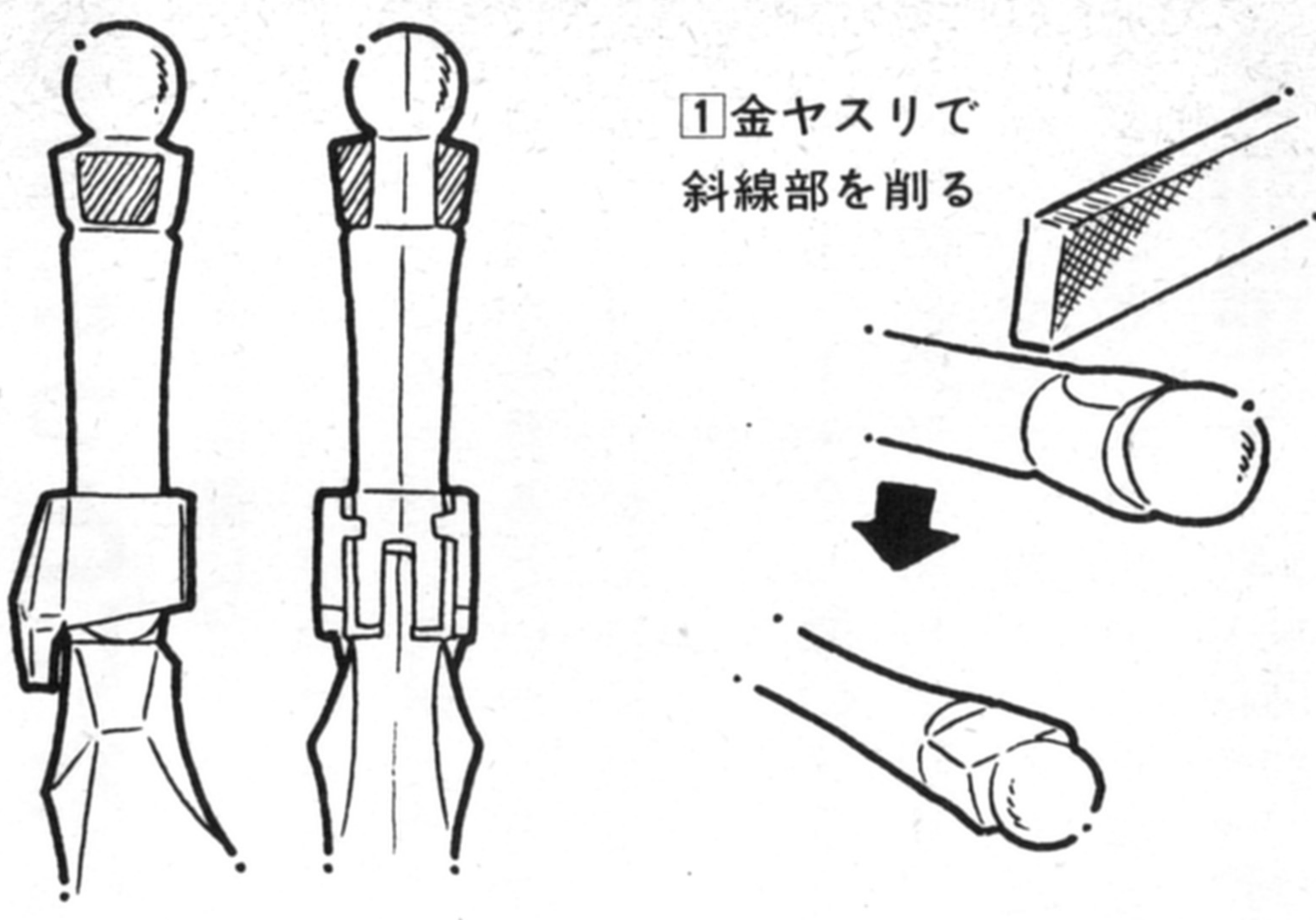
●後足を倒れるように加工

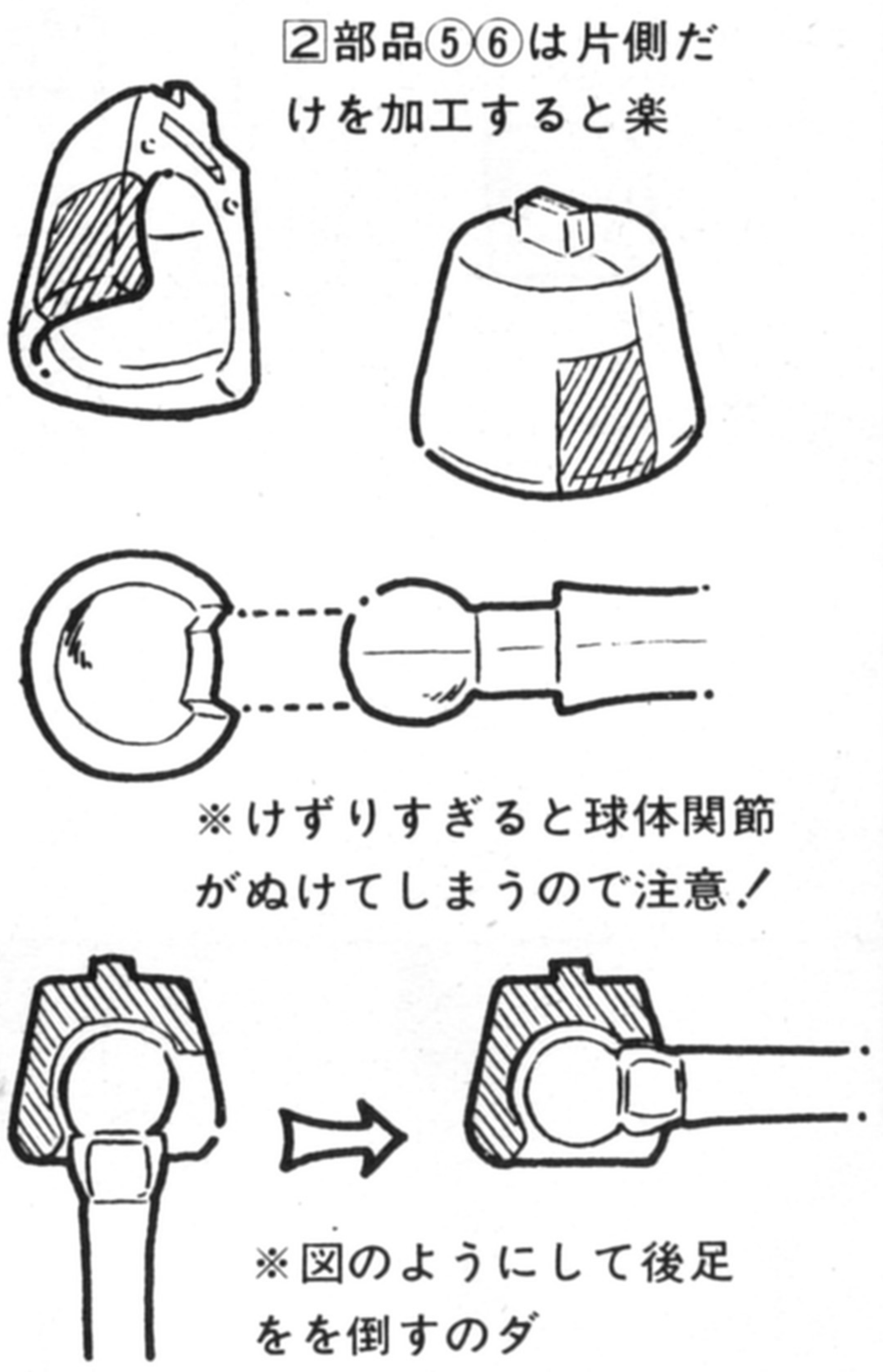
前足の改造が終わったら、後足も倒れるようにして、飛行ポーズをとれるように改造する。

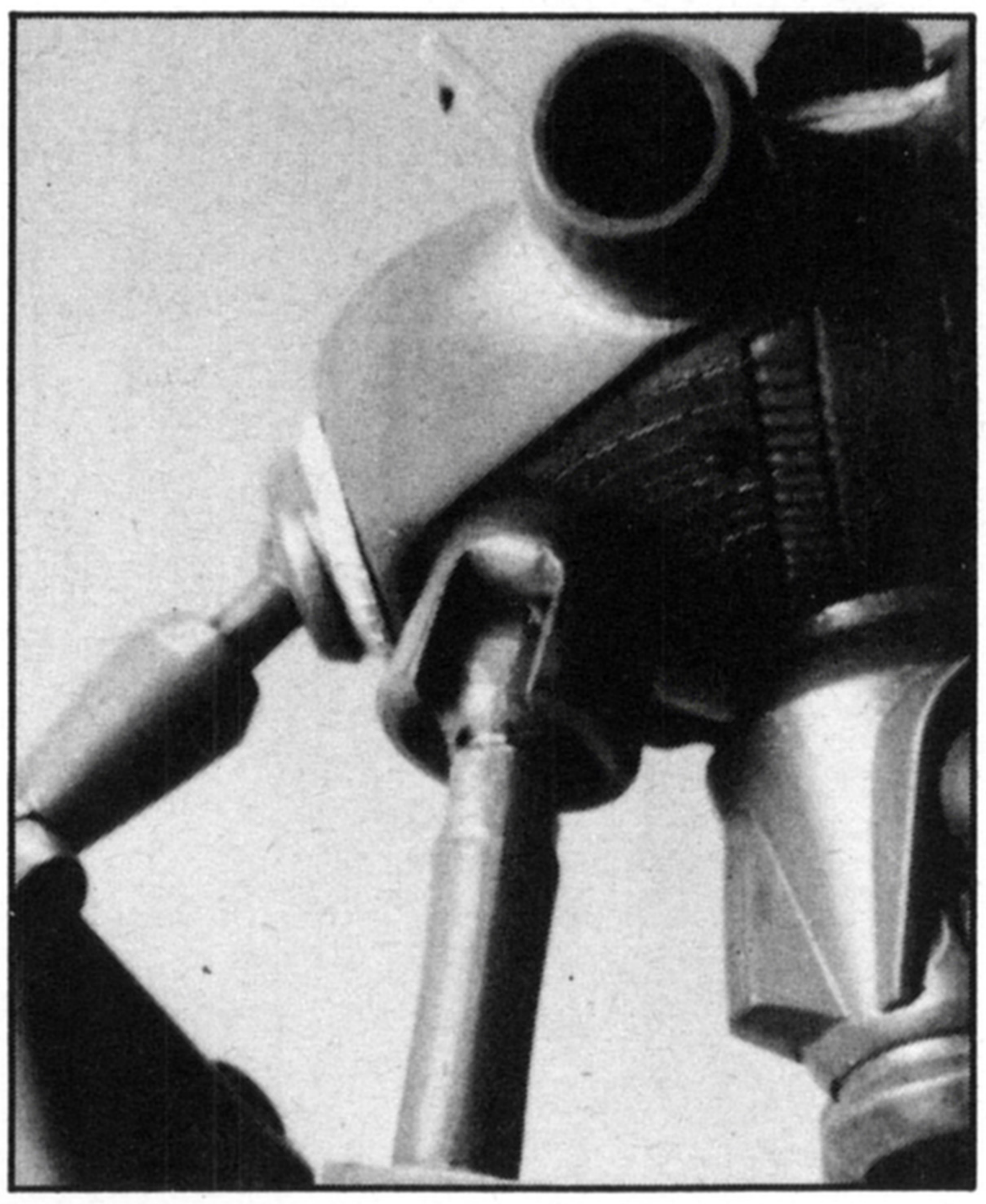
後足は、そのまま作りあげ、足のつけ根のカップにつける前に手を加える。後足のつけ根にある球体の下の足の部分を約1㎜ほど金ヤスリで削りこみ、厚さ約4㎜にする。

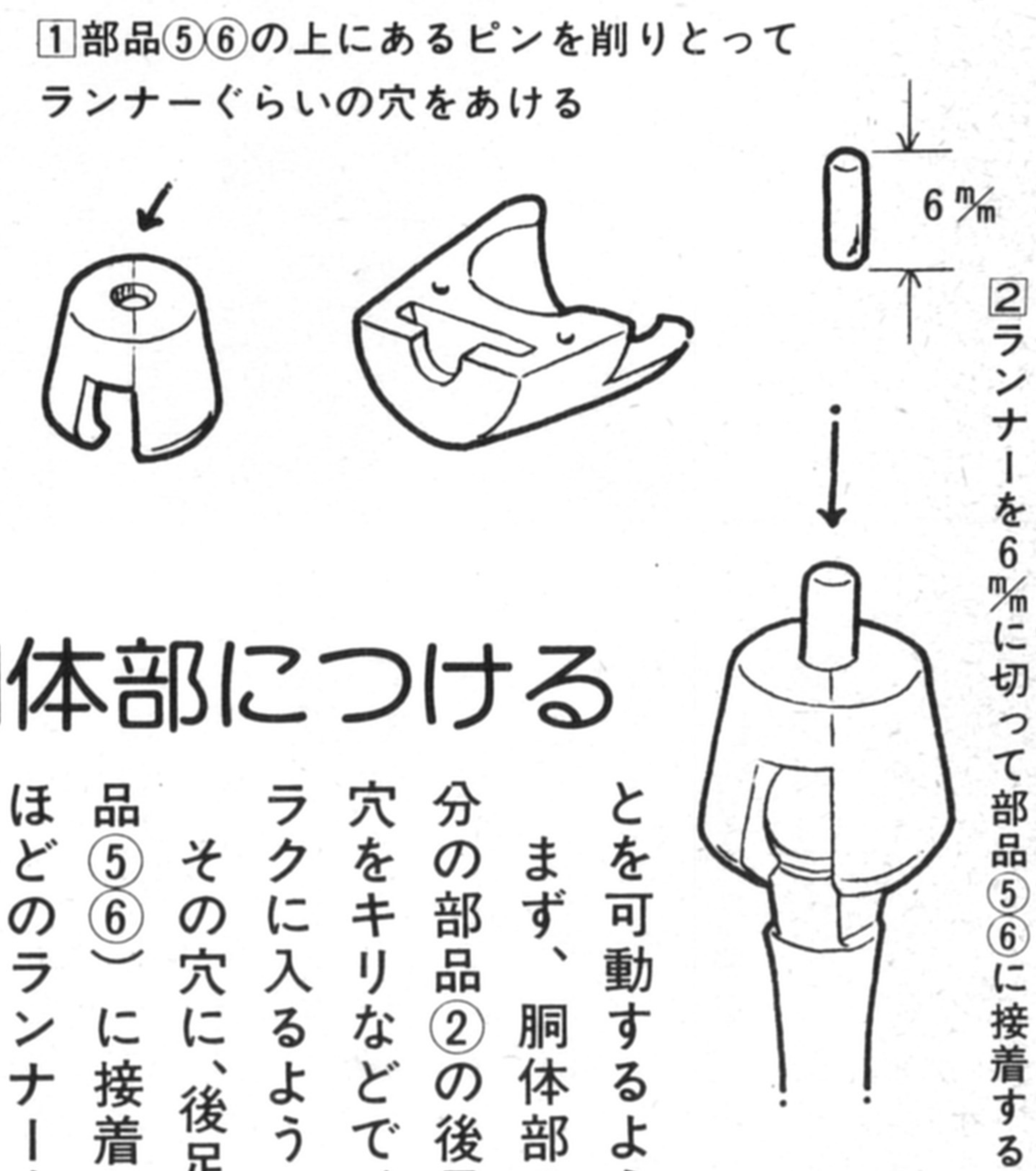
次に、その足を包むカップのような部品⑤⑥の一方を図のように約4・5㎜削りこむ。この時、削りこみすぎると球体関節がぬけてしまうので注意!!

後足を包むようにして部品⑤と⑥を接着し、(球体関接には接着剤がつかないように!)かたまったら部品⑤⑥の上にある接着用のピンを取り、ランナーの太さに穴を開けた所に長さ約6㎜ほどのランナーを接着して固定する。






後足のつけ根、部品⑤⑥の削りぐあい



●後足を胴体部につける

後足の改造が終わったら、その後足と胴体とを可動するように改造する。

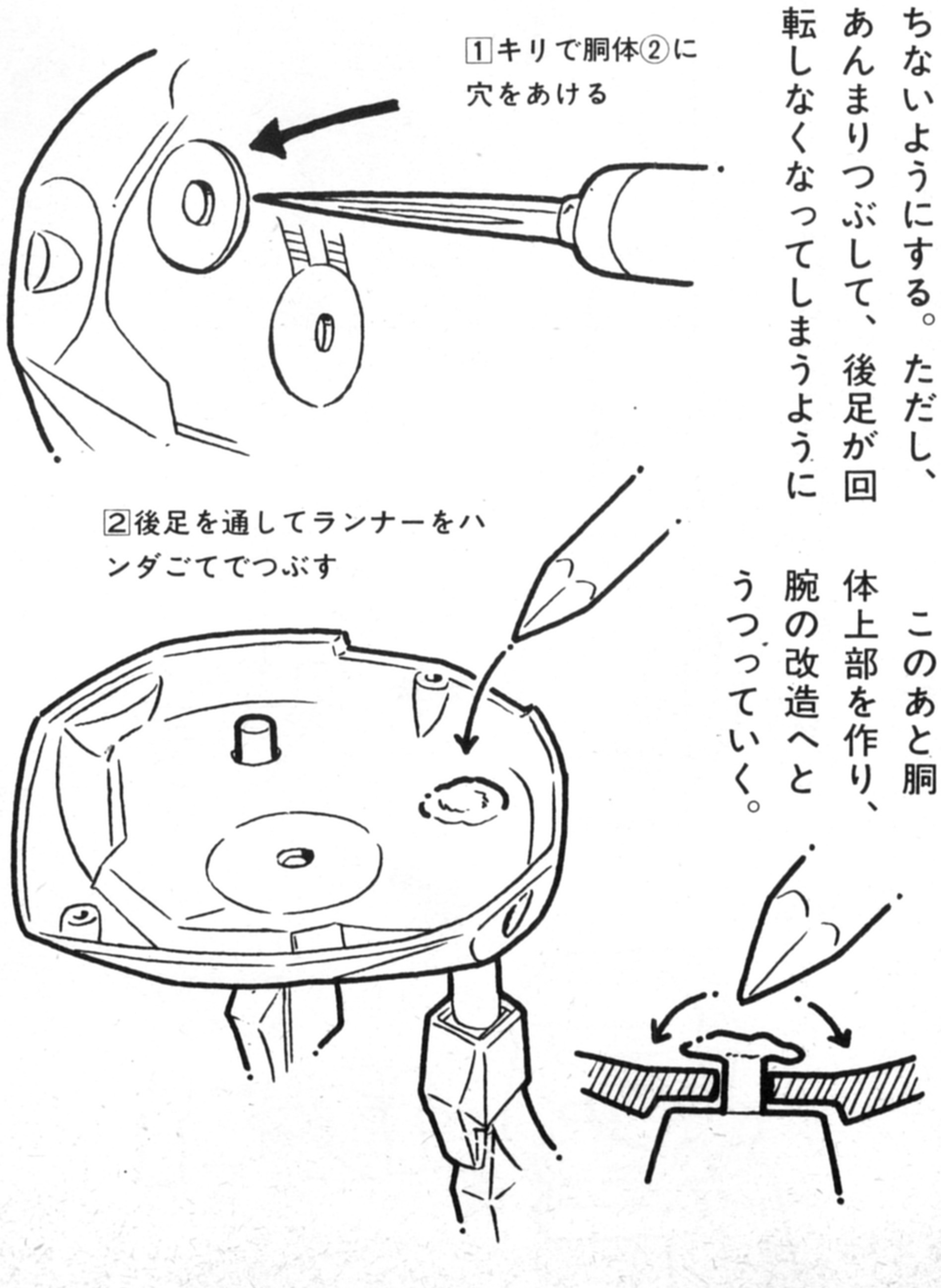
まず、胴体部の下になる部分の部品②の後足を固定する穴をキリなどで、ランナーがラクに入るように広げる。

その穴に、後足のカップ(部品⑤⑥)に接着した長さ6㎜ほどのランナーを通して、そのランナーをハンダゴテ、またはヤキゴテなどでとかしながらつぶし、後足が抜けて落ちないようにする。ただし、あんまりつぶして、後足が回転しなくなってしまうようにしては、イケナイ! ここでは、後足が抜けないようにするためと、後足が回転するようにするために、こういう風な改造をしているからだ。

このあと前足を固定した部分(部品㉖㉗)と胴体部(部品②)をそのまま接着する。作列では、前足を固定した部分も後足のようにランナーをつけて回転するようにしたが、三本の足が回転しあうと、立ちポーズが取りにくくなってしまった。

この後足が倒れる改造と回転するようにする改造法は、1/600のドグ=マックにも使用できるので改造をしてみるとイイ。

このあと胴体上部を作り、腕の改造へとうつっていく。



●右腕の爪を可動にする

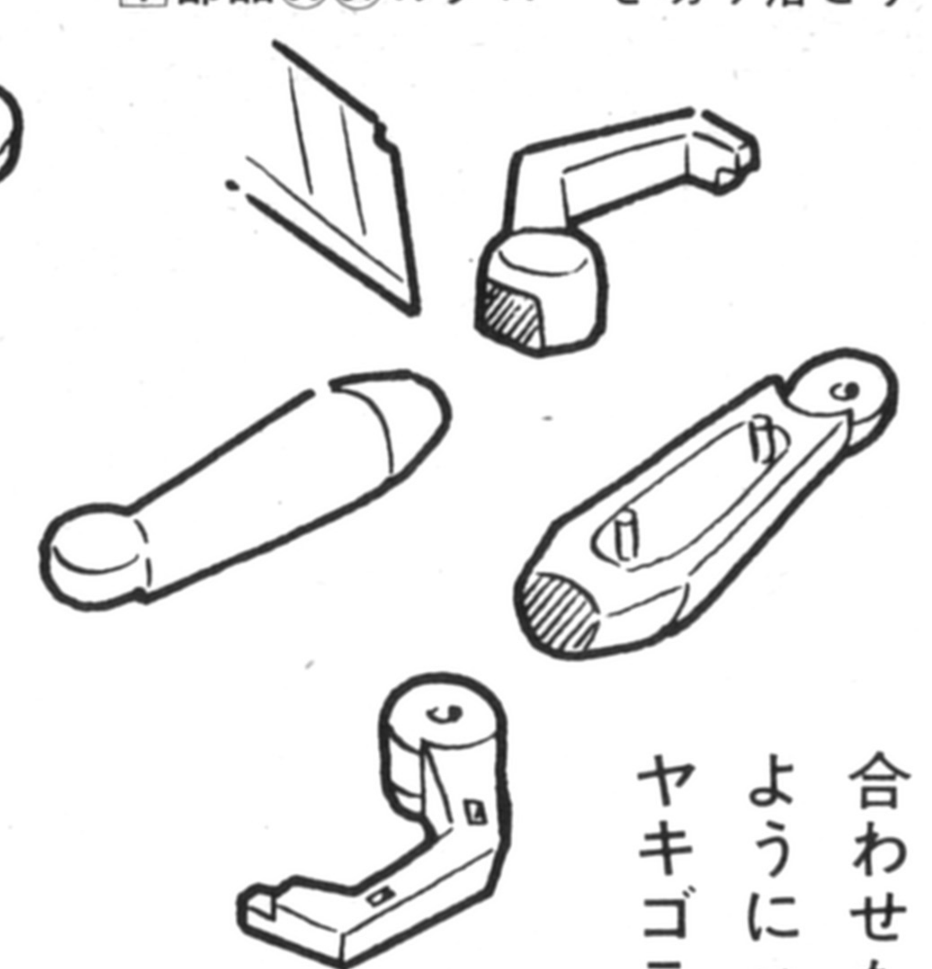
1／200のガンガ=ルブの右腕は、クローになっているが、一方しか可動せず回転もしないので、両方の爪が開き、しかも自在に回転するように改造するとカッコよくなる。

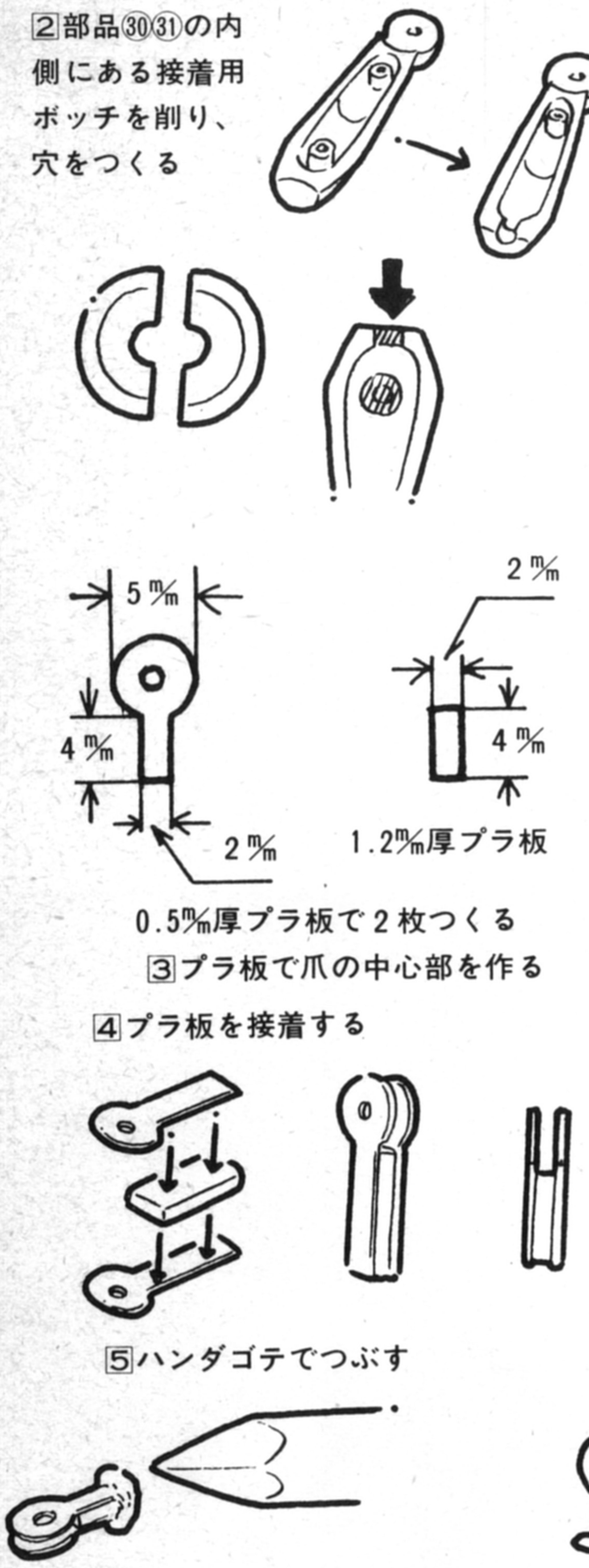
まず、右腕の部品㉚㉛を、腕の部分と爪の部分とカッターで切りわける。切りわけた腕の方の部品の切り口を金ヤスリや耐水ペーパーでよくみがいたあと、太さ2㎜ほどの穴を開けておく。

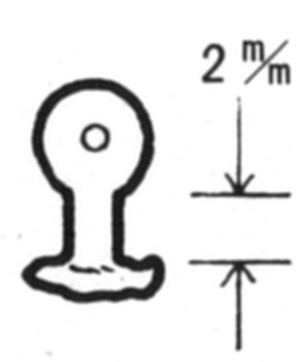
爪の改造は、少々細かくなってしまうが、0・5㎜厚のプラ板と1・2㎜厚のプラ板で③の図のような部品を作る。その部品をはり合わせたら、⑤図のようにハンダゴテ、ヤキゴテなどでお尻をつぶす。部品が小さいので手をヤケドしないようにラジオペンチ（先の細長いペンチ）などをうまく使おう。

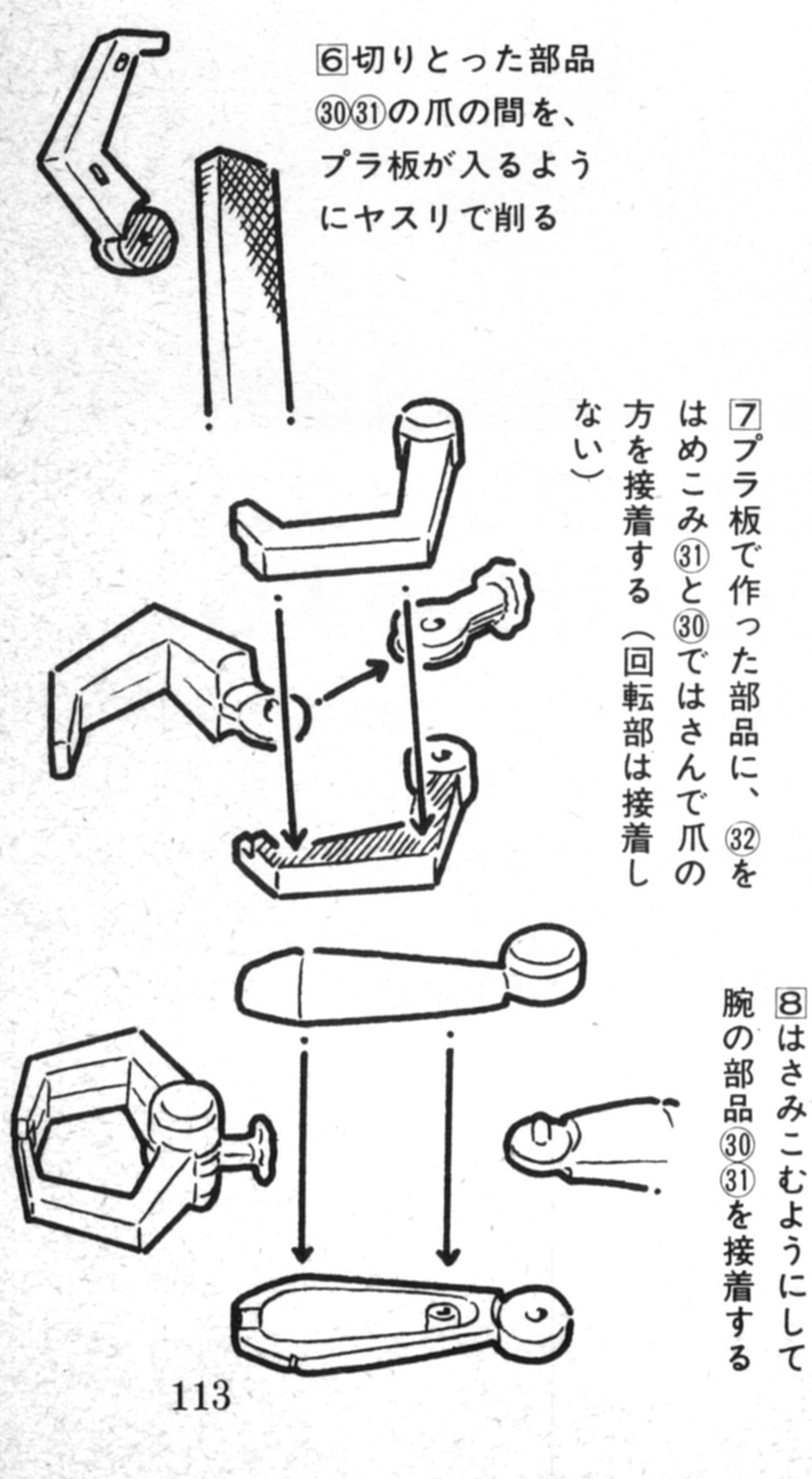
プラ板で作った部品がうまく入るように、切り取った大きな爪の部品㉚㉛の関節の部分を金ヤスリでうすくする。

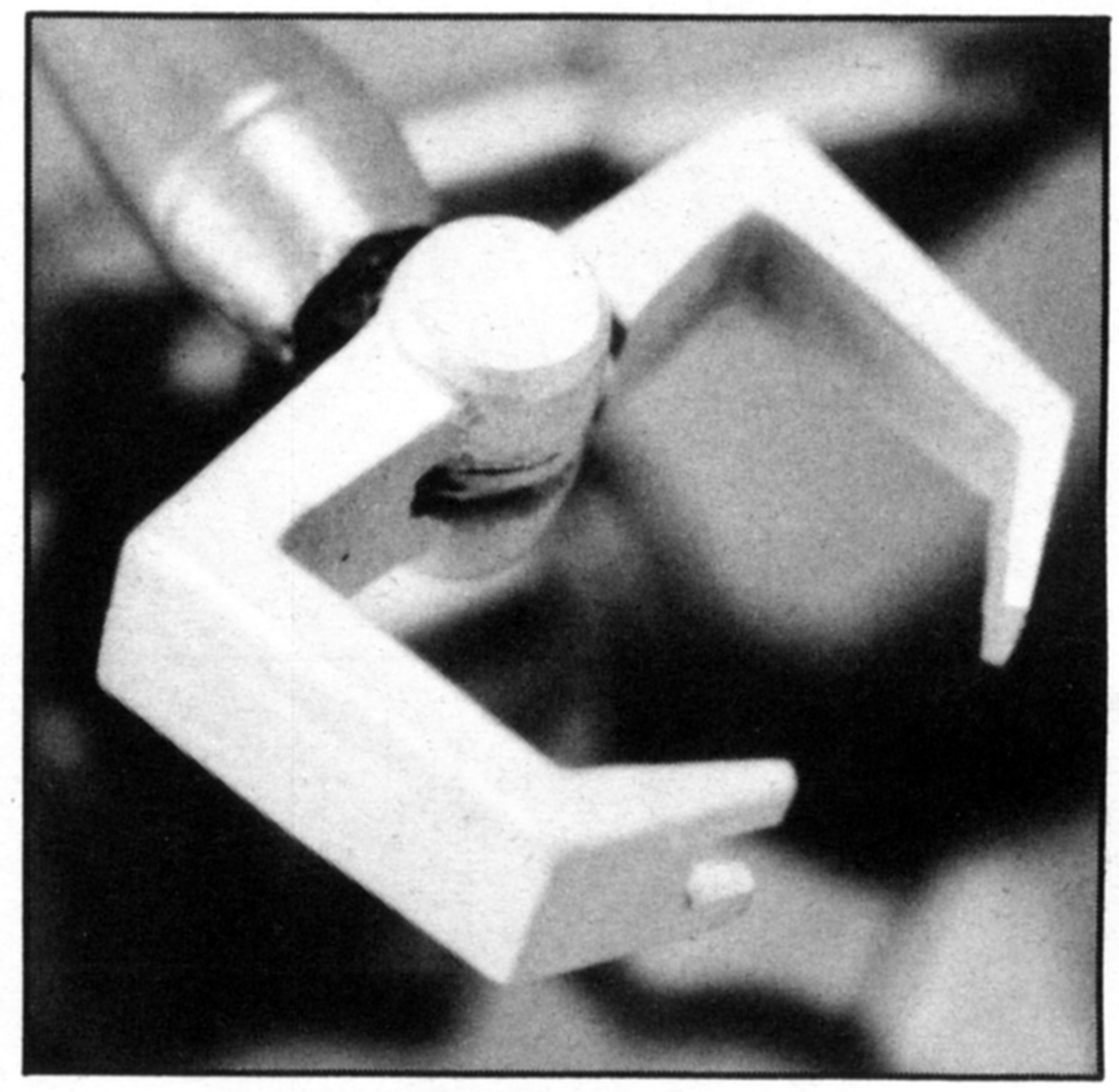
プラ板で作った部品の間に部品㉜を入れ、大きな爪の部分㉚㉛ではさみこむ。この時関節部に接着剤がつかないようにしよう。完成した爪を腕の部品にはさみこんで右腕の部品のできあがりだ。











回転して開閉するクロー



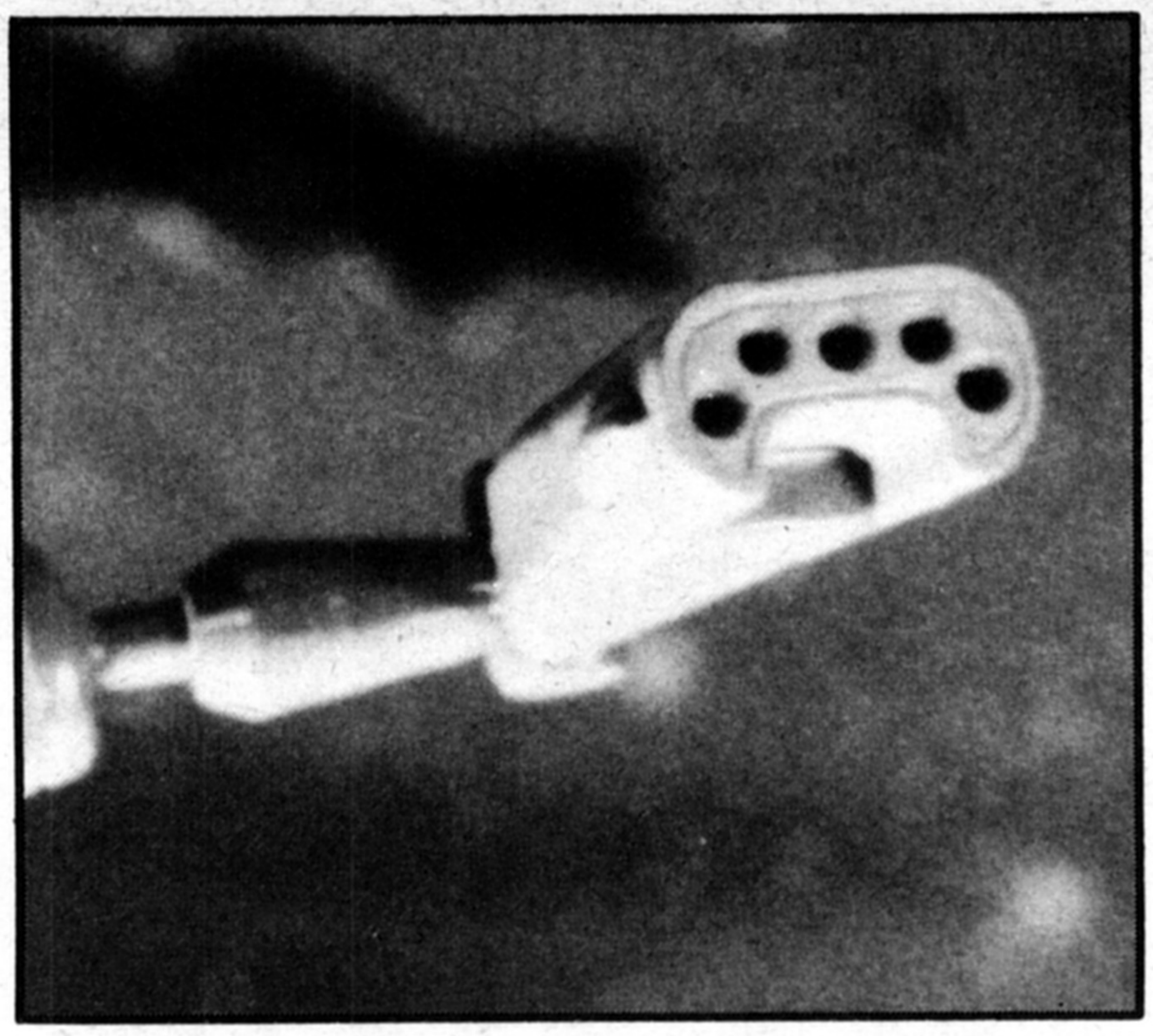
●左腕をカッコよくしよう

ガンガ=ルブの左腕は、ミサイルランチャーになっている。1／1200のプラモでは、ミサイルランチャーが少しカッコ悪いので改造しよう。

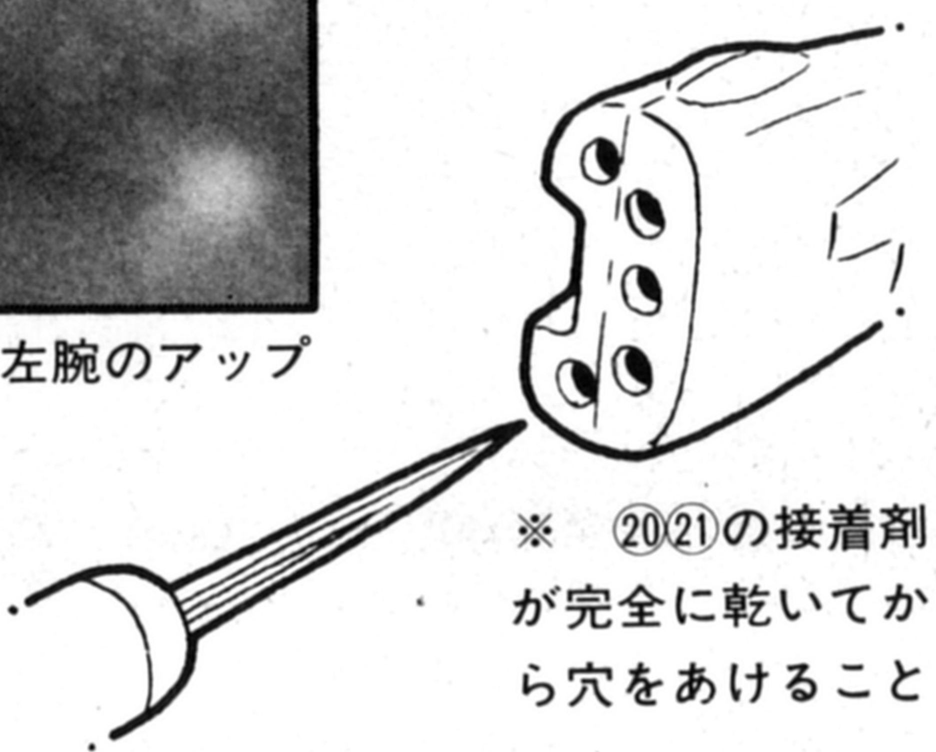
モデルではミサイル口の開いた部品⑱をつけるだけで穴がカッコ悪いから、部品⑱は使わずに接着し終わった⑳㉑にキリで約1・5㎜の大きさの穴を5ヶ所開ける。

ミサイル発射口の穴のまわりに、ミサイルランチャーらしくするため、表面に溝をつける。溝をほるには、カッターで軽くスジをつけて、目うちかコンパスの針などを使う。

最後にミサイルランチャーの左腕を説明図のようにつけて、改造1／1200飛行態形可動ガンガ=ルブの組み立てが完了。このあと塗装をしていくのダ。



ミサイルランチャーになっている左腕のアップ



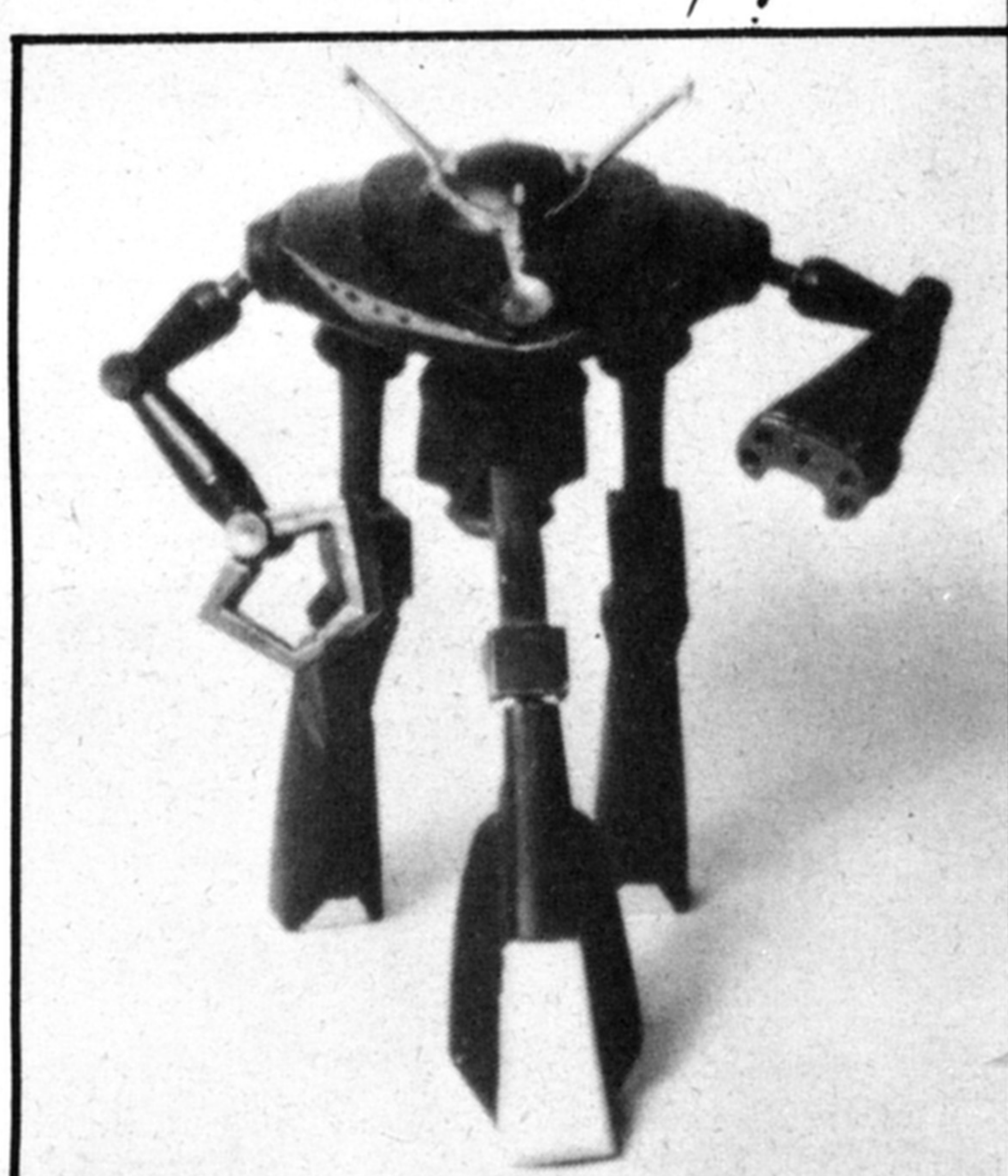
1 部品⑱は使わずに、接着しおわった⑳㉑に直接、キリで5ヶ所の穴をあける

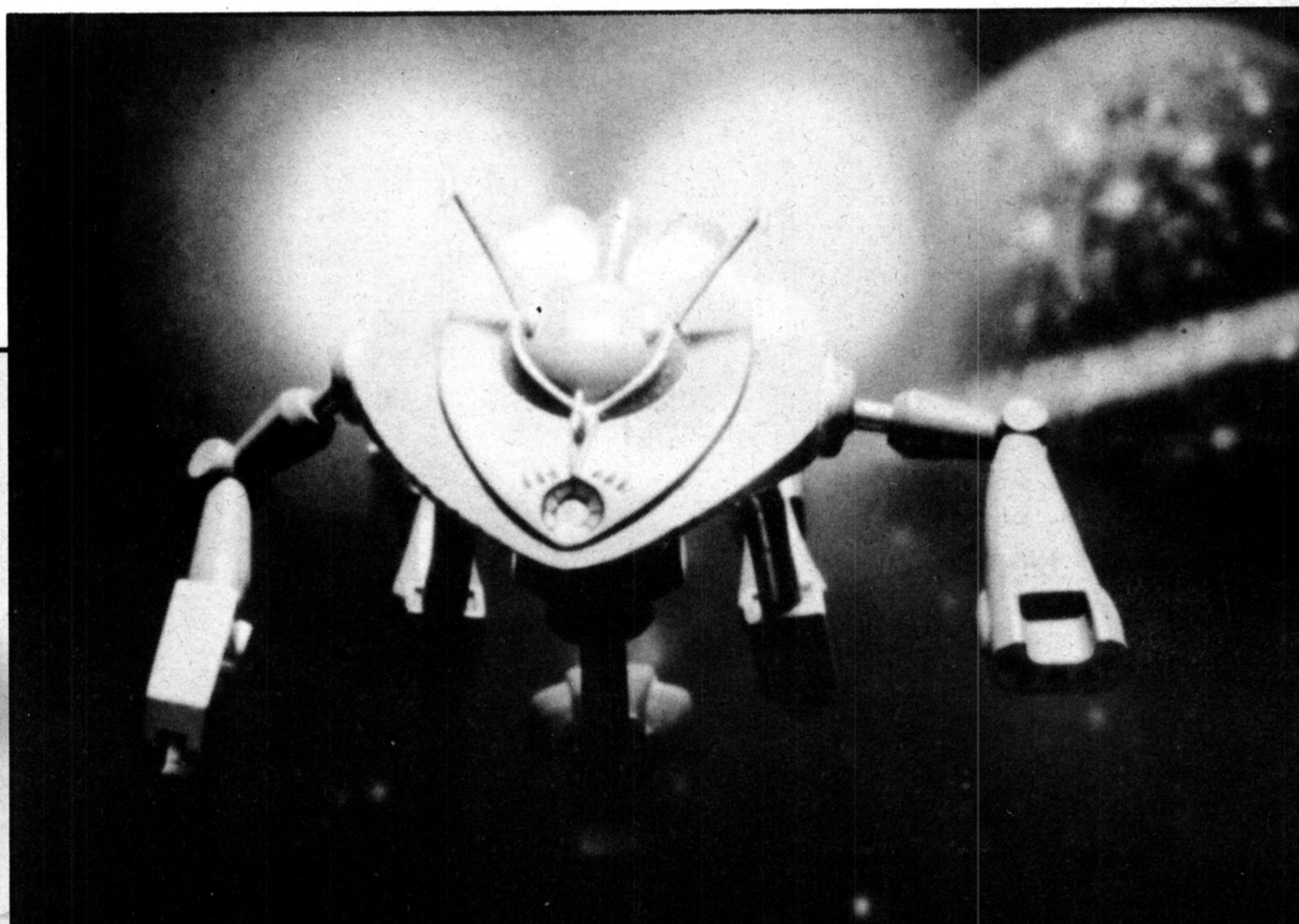
※ ⑳㉑の接着剤が完全に乾いてから穴をあけること





2 カッターでかるくスジをつけてから、目うちかコンパスの針などで溝をつける





宇宙バックに特撮するとスゴイ迫力！



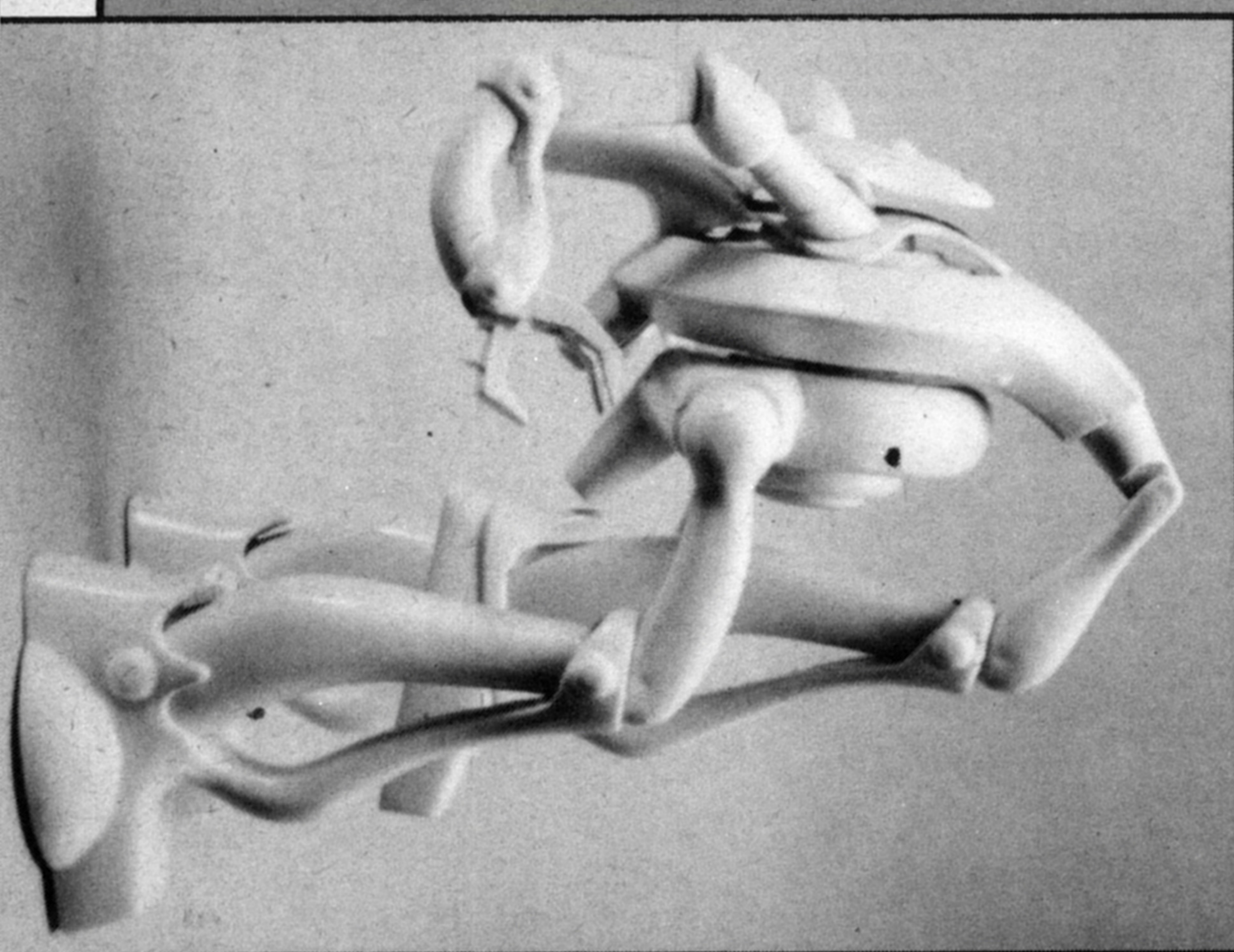
●塗装はメタリックパープルで仕上げてみよう

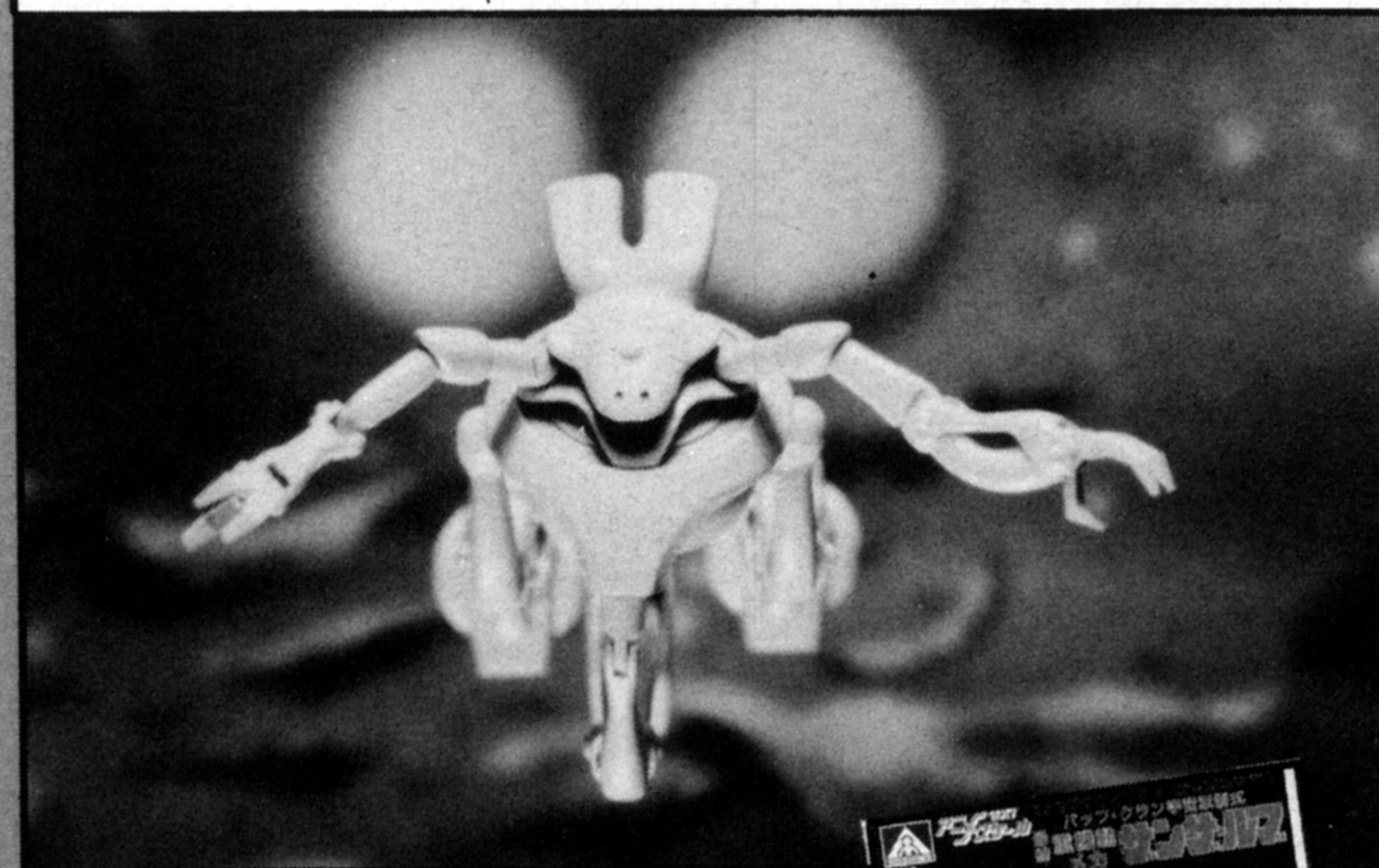
塗装は、プラモについてくる説明図を参考に塗るのもいいが、もっとシブくしたい人は、紫のプラカラーに銀をまぜてメタリックパープルにするとイイ。紫のプラカラーに銀のプラカラーを3対1の割合でまぜると車のような色あいのでるメタリックパープルになる。

初心者の人は、モデルの組み立てが終わってから塗装するのがカンタンだが、ガンガ=ルブは細かい部品が多いので、組みたてていると同時に塗装していく方がもっとイイ。

初心者向け

フリー可動1/1700ザンザ=ルブ


飛行態形のとれる完成度の高いキットだ



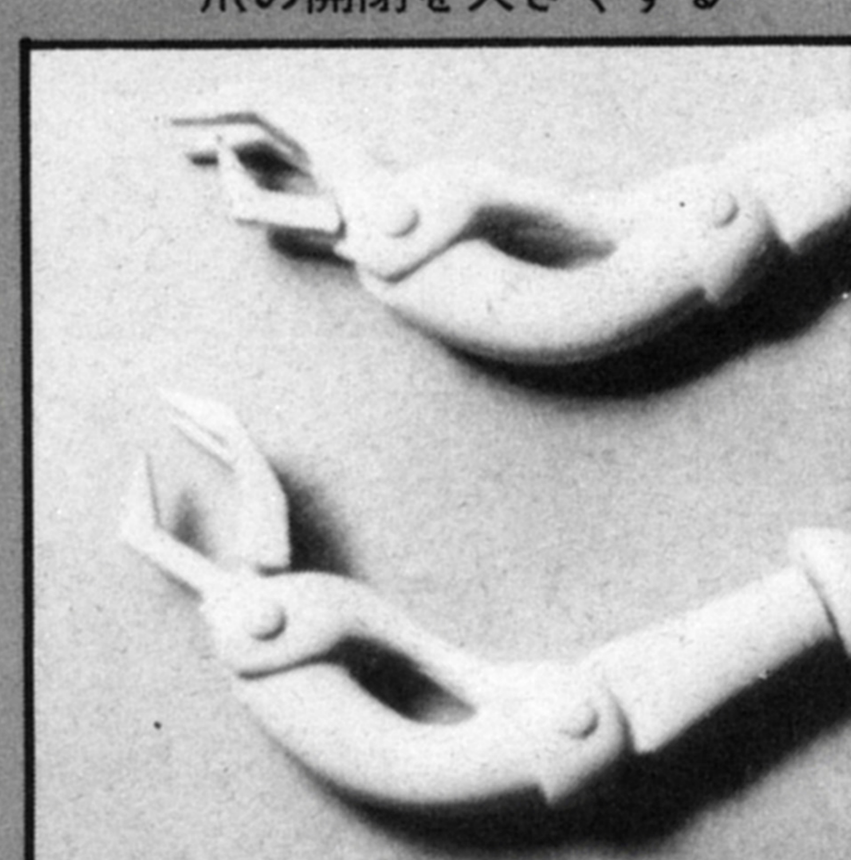

使用モデル：1／1700
アニメスケール
最終重機動メカ　ザンザ=ルブ　￥300

爪の開閉を大きくしよう

1／1700ザンザ=ルブは、可動部分が多く、デキのイイモデルだが、さらに改造してカッコよくしよう。
キットのままのザンザ=ルブの爪は、完全に閉じることができないので、図のように関節部を削るとよくなる。

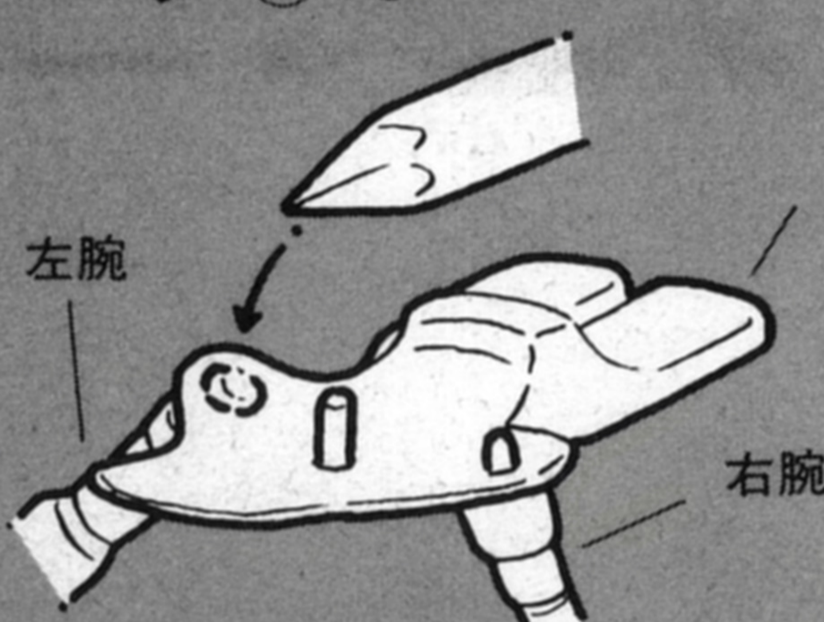


爪の開閉を大きくする


キットのままだと、完全に爪が閉じない（下）

腕が回転するように改造

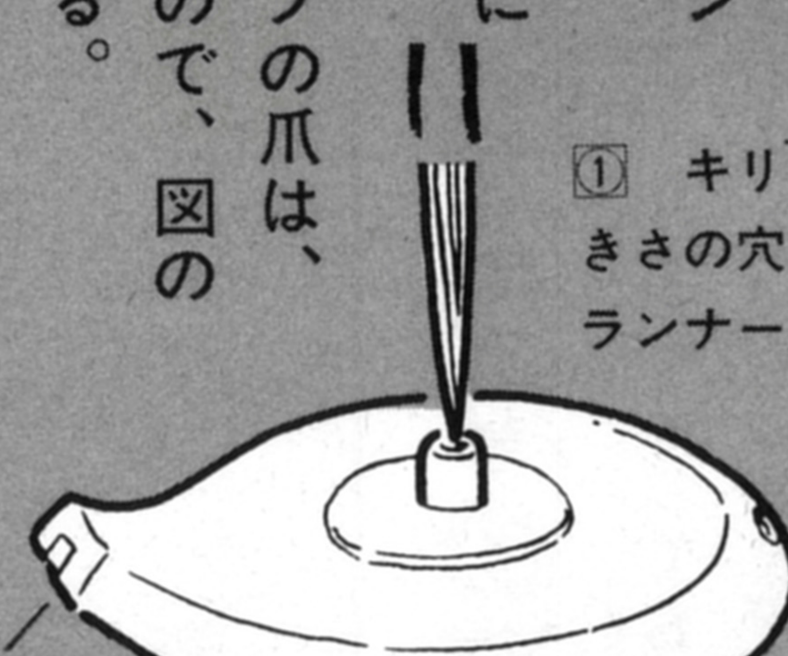
ザンザ=ルブの腕には、2つの関節がありよく動くが、腕のつけ根は接着して可動できないので改造する。
ガンガ=ルブの後足と同じように、両腕のピンを部品⑨に通して、ピンの頭をハンダゴテでつぶすとイイ。



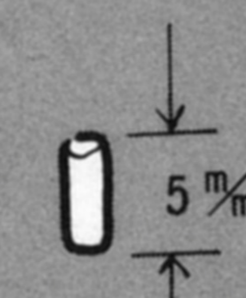
両腕のピンの頭をつぶす。ピンが小さいので注意。これで両腕が可動になる

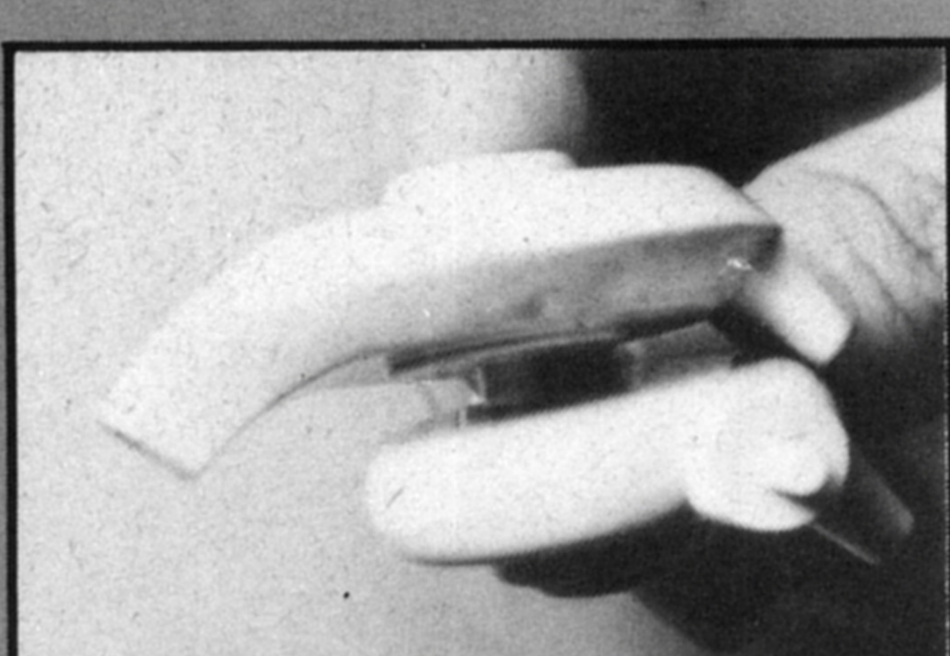
腰も回転するようにするとイイゾ

可動が多いザンザ=ルブだが、さらにポーズをとりやすくするため腰を回転できるように改造するとイイ。胴体上部の部品㉓にランナーをつけたし、胴体下部の部品⑧の穴をもう1つあけて穴両方をつなげる。その穴に部品㉓につけたピンを通し、ハンダゴテなどでつぶすのダ。こうすると飛行ポーズのように腰がスライドする。



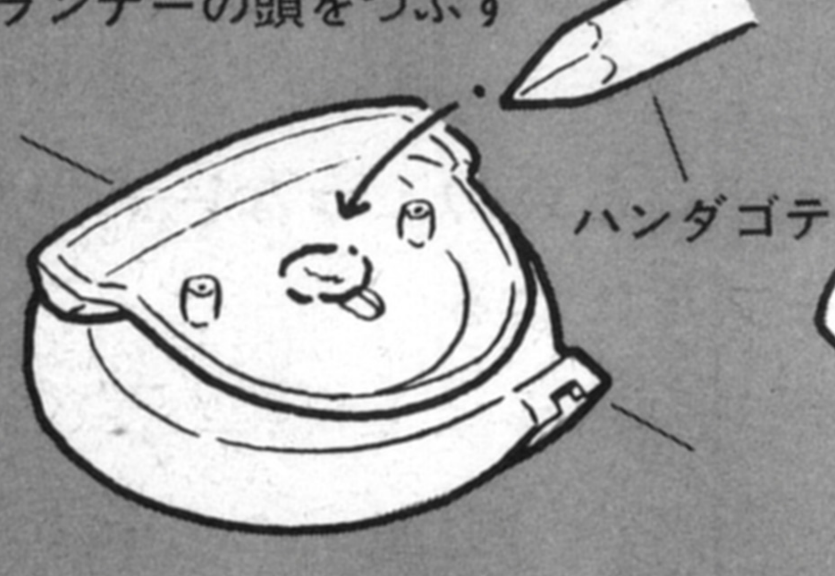
① キリでランナーの大きさの穴をあけ、5㎜のランナーを接着する

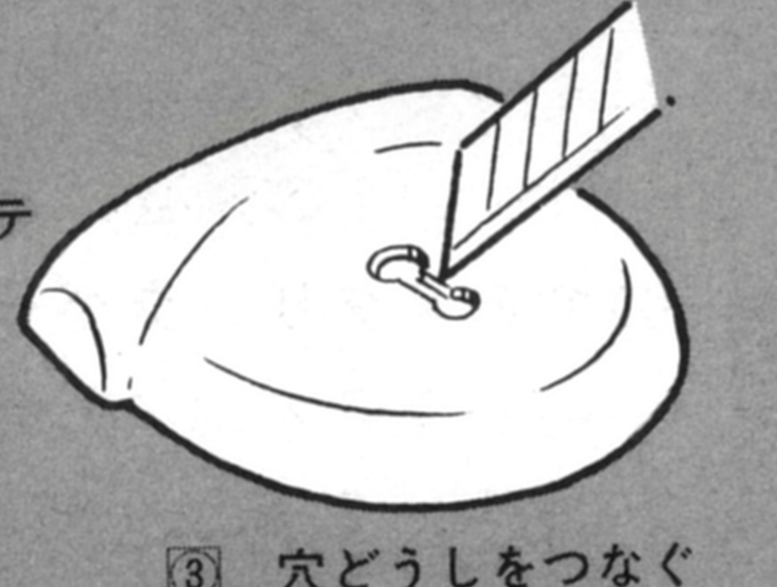


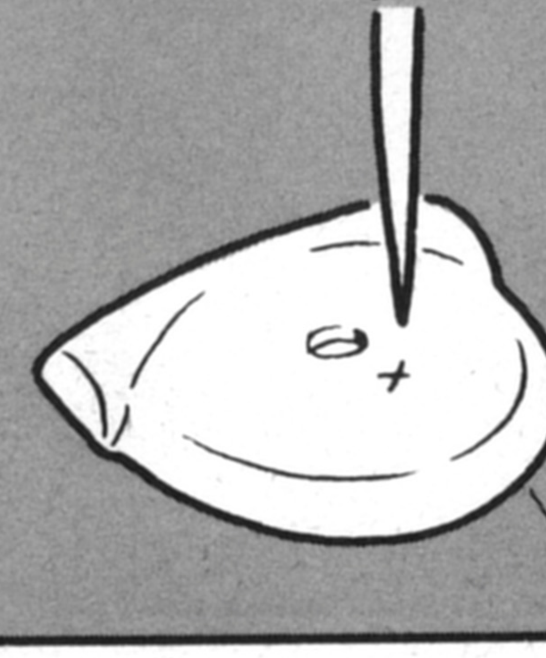

着陸、下降する時に腰がスライドする


普通時

④ 部品㉓につないだランナーの頭をつぶす

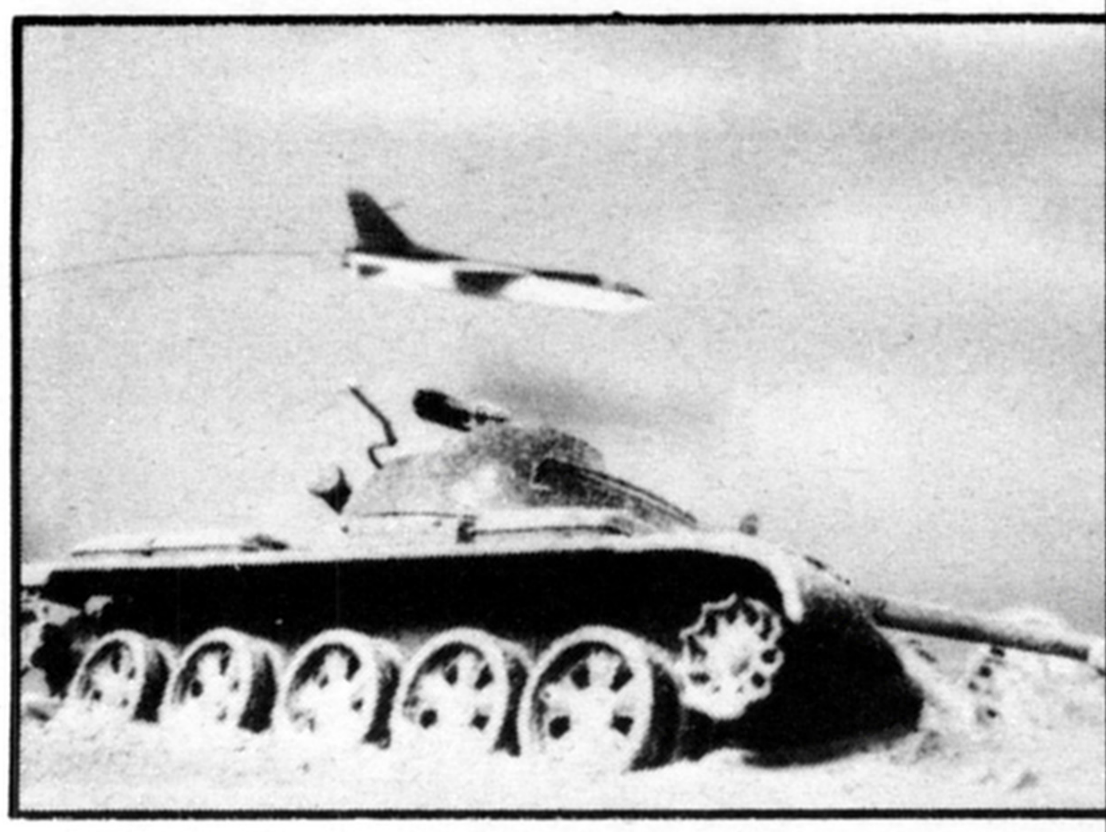



③ 穴どうしをつなぐ


② 部品⑧の中央にある穴から前に5㎜の所に穴をあける

ジオラマ改造実戦コーナー

せっかく作りあげたプラモも、そのままで飾るだけではおもしろくない。そこで、作り方のカンタンな、砂漠のジオラマベースを作ってみよう。





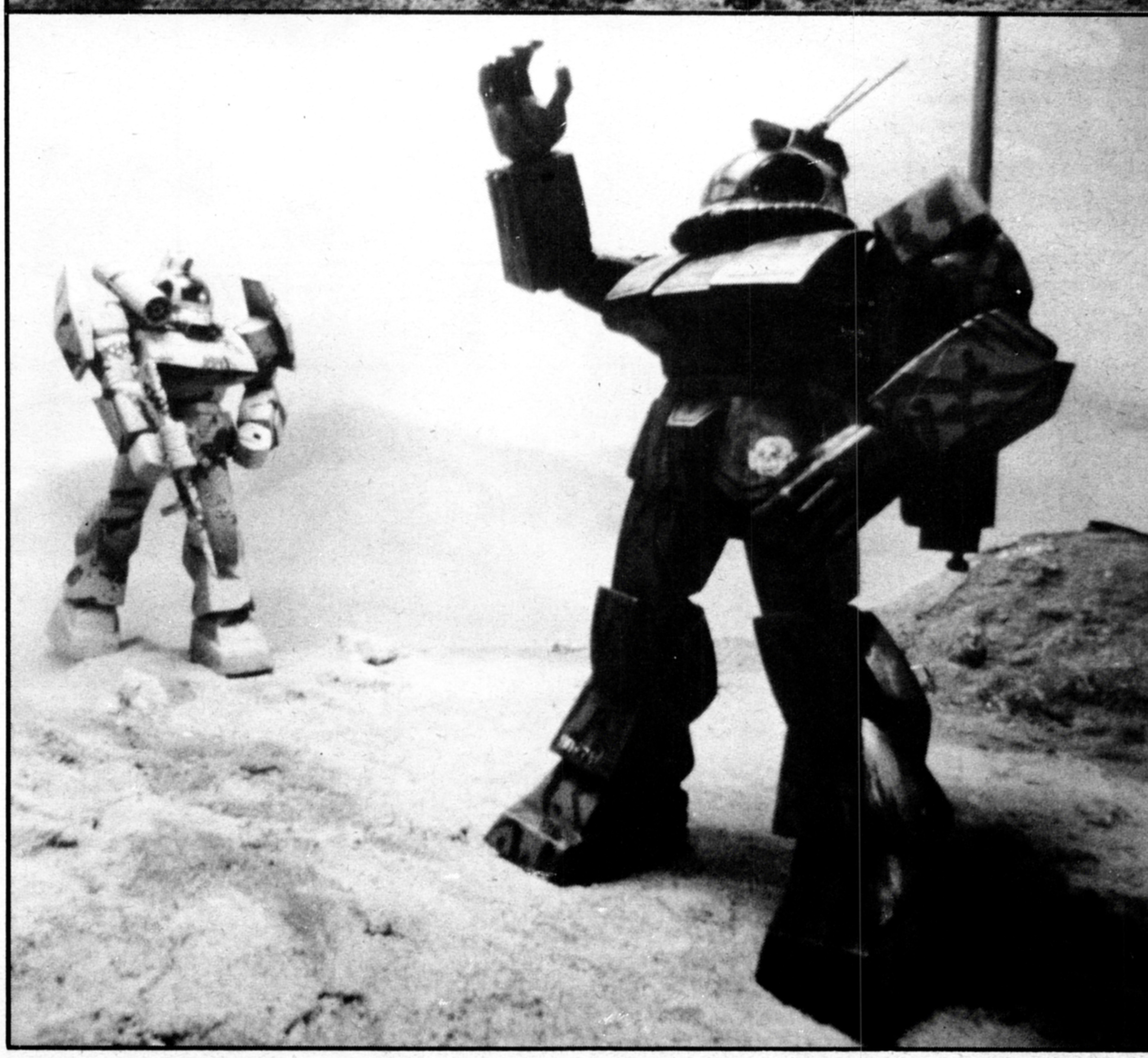
初歩編
オールマイティ砂漠ジオラマベース

●砂漠はジオラマの基本

ジオラマの基本は、砂漠といっても過言でない。つまり、ベースとなる土の表現をどういうふうに作りあげるかが一番重要で、他のジオラマに共通している所が多いのだ。

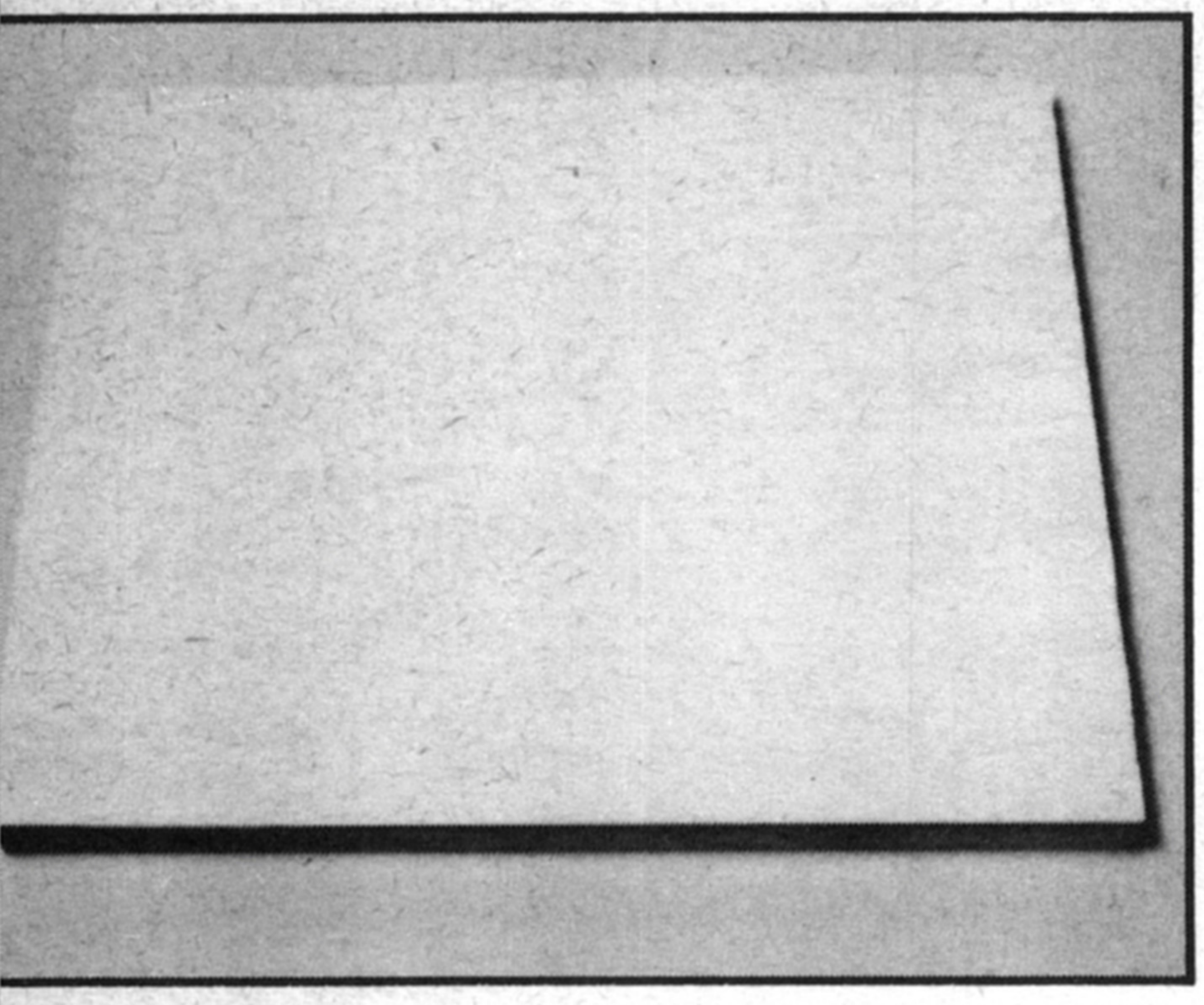
それだけにムズカしい所がいっぱいあるのだが、いりくんだジオラマを作るよりは、砂漠だけのジオラマベースは簡単に作れるし、材料費も安いので、イロイロ作って練習していくと、ジオラマ作りがうまくなっていく。

また、砂漠だけのジオラマベースだと、他のイロイロなプラモを置いて飾ることができるので、大変便利なのだ。



●必要な材料は

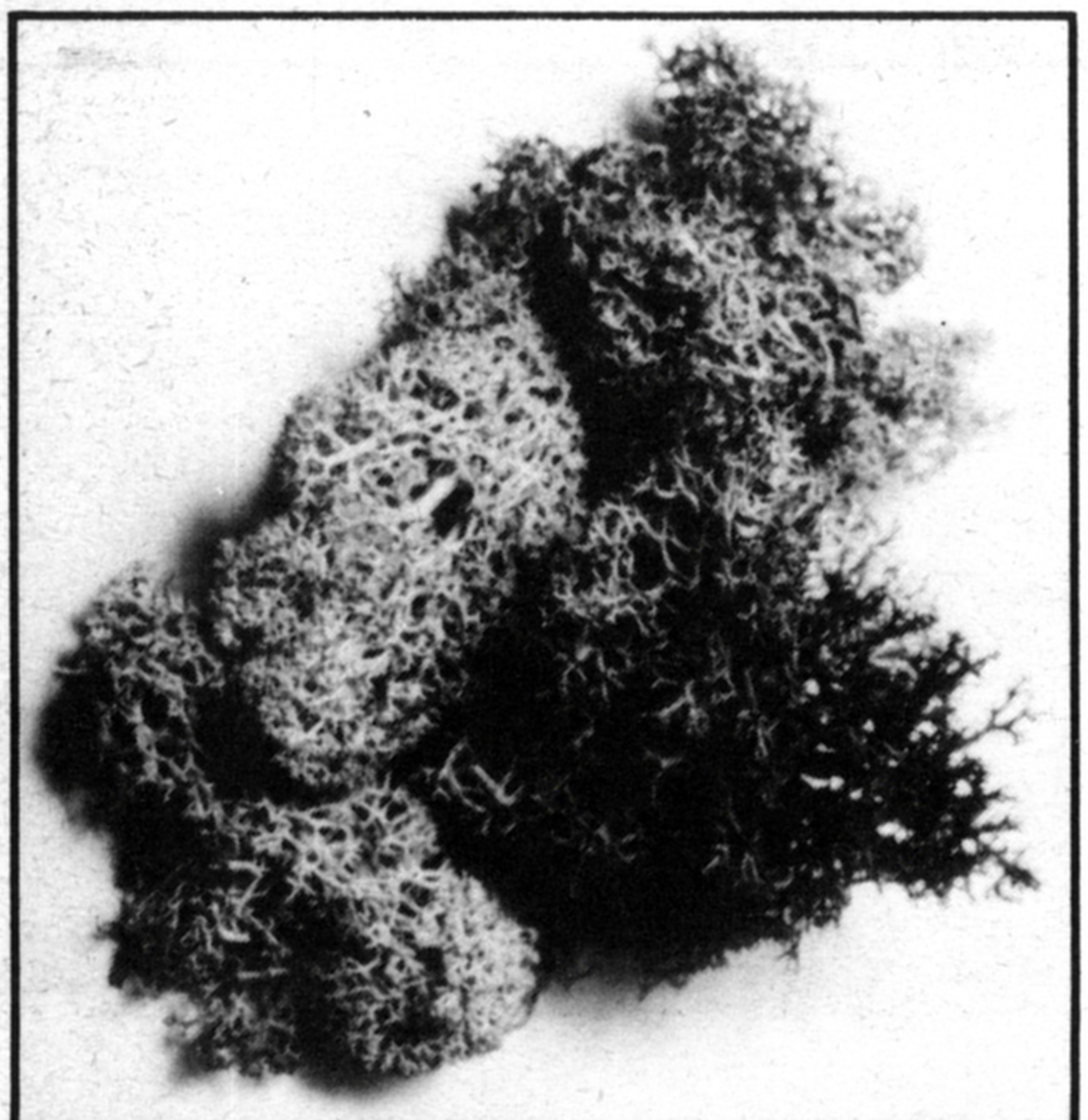
ジオラマで使う道具は、プラモ屋で売っているとはかぎらない、画材屋とかいろんな所から集めてそろえるのだ。



ベースに使用する写真用パネル　イロイロな大きさがあるので自分にあった物を使おう



必要な材料一式



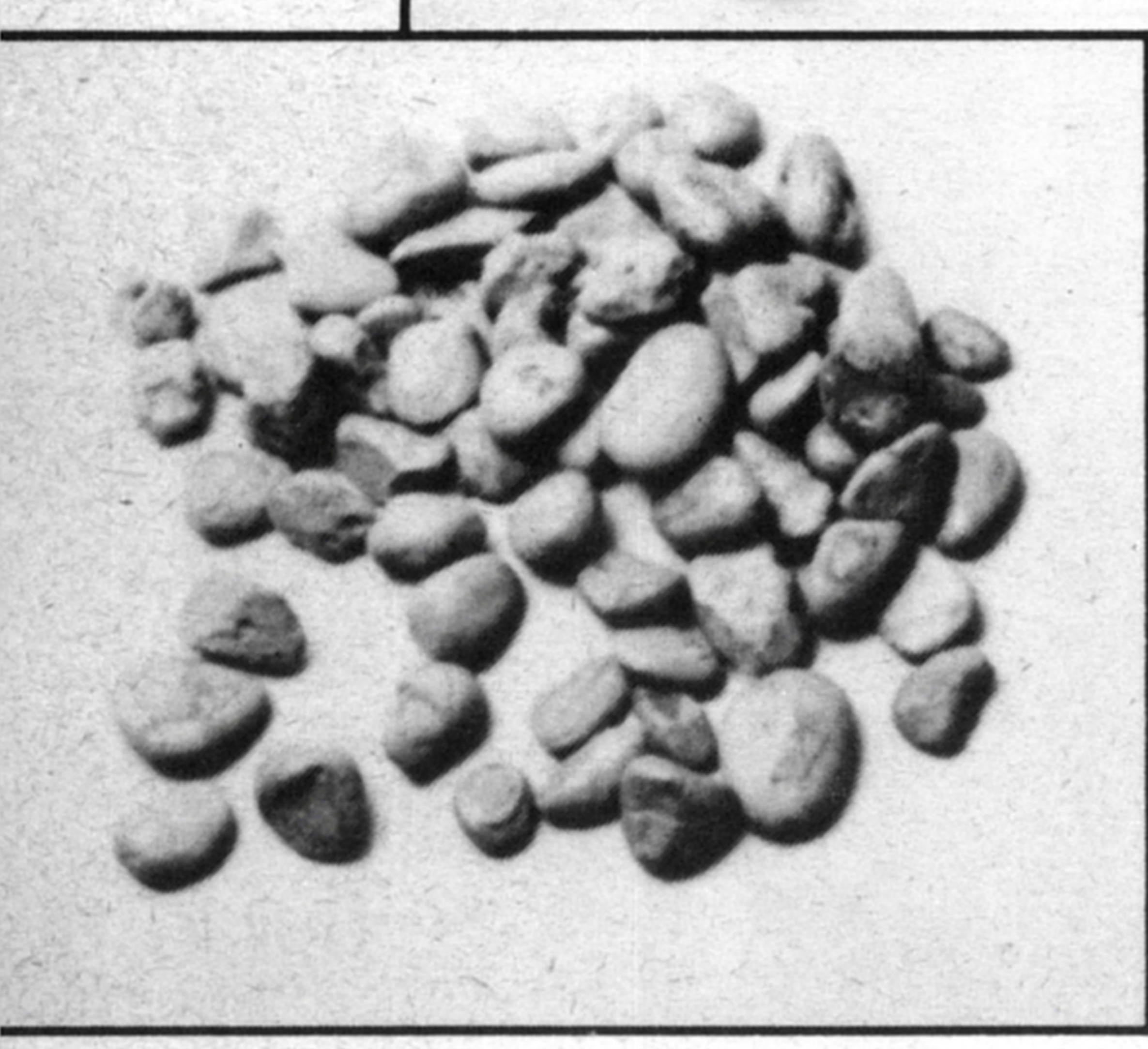
ライケン　鉄道模型の情景(ジオラマ)に使用する小道具。鉄道模型を扱っている模型屋、大きな画材店などで売っている



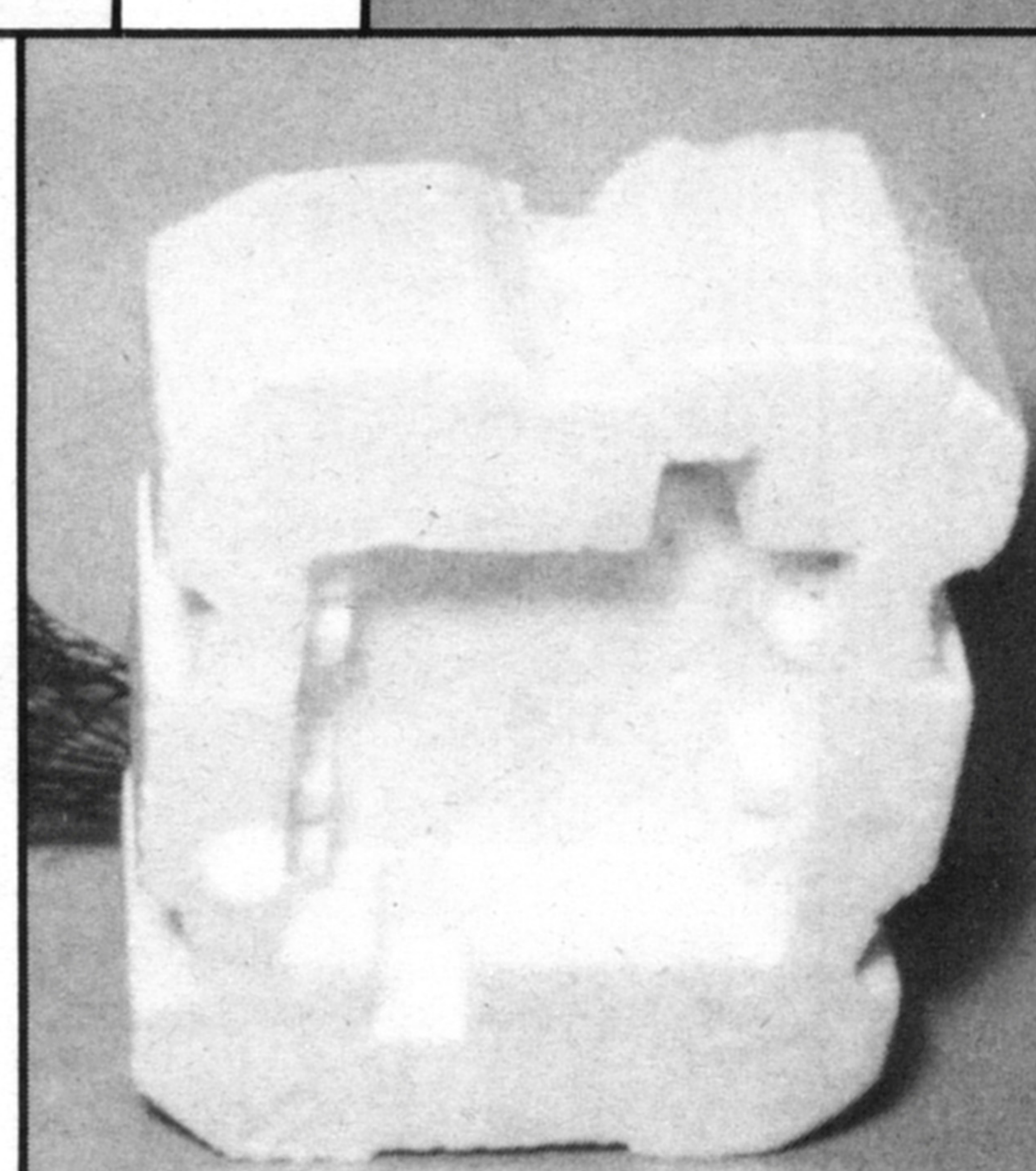
との粉　金物屋などや大きな画材店にある。石膏と並用して使うと便利なのダ。1袋約100～200円



焼石膏　文房具店や画材屋さんで売っている物。1袋1kg 300円ぐらい。普通1袋あれば充分であろう



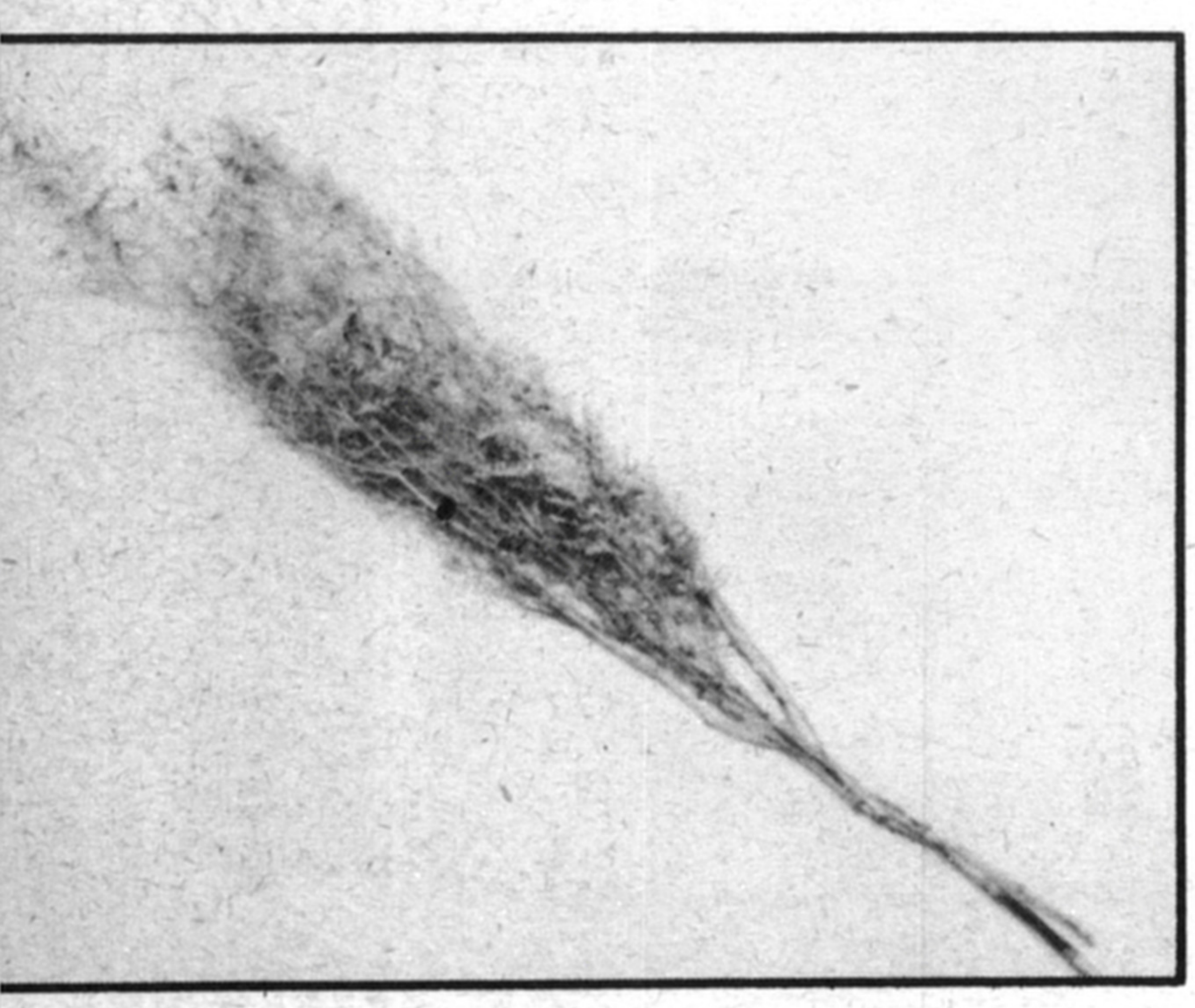
小石　そこらへんにおちている物で充分。ちょっとした岩などにする時、使用する



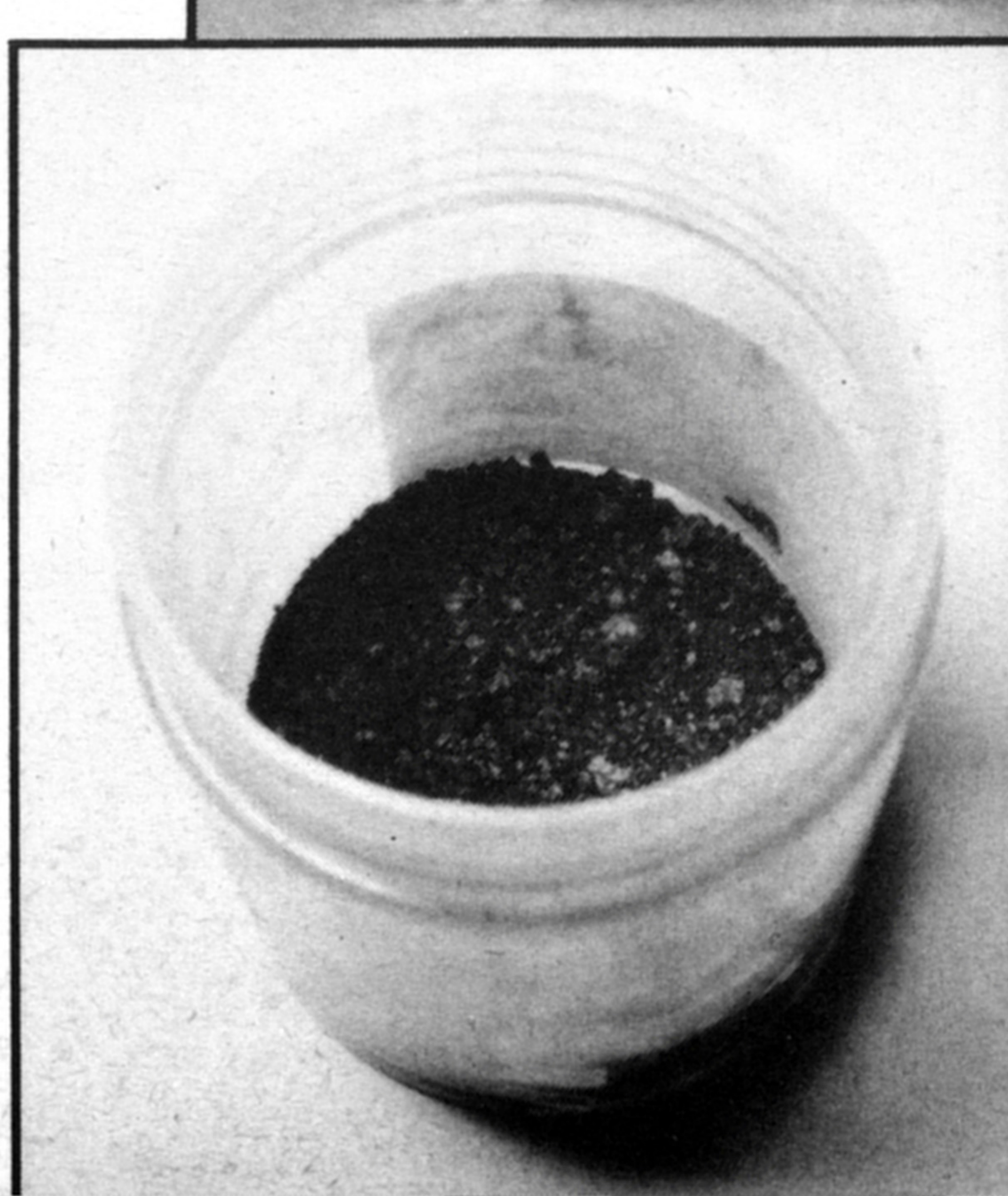
発泡スチロール　電気製品などのダンボール箱に入っているヤツ。大きな岩、小さな山などの中に入れる



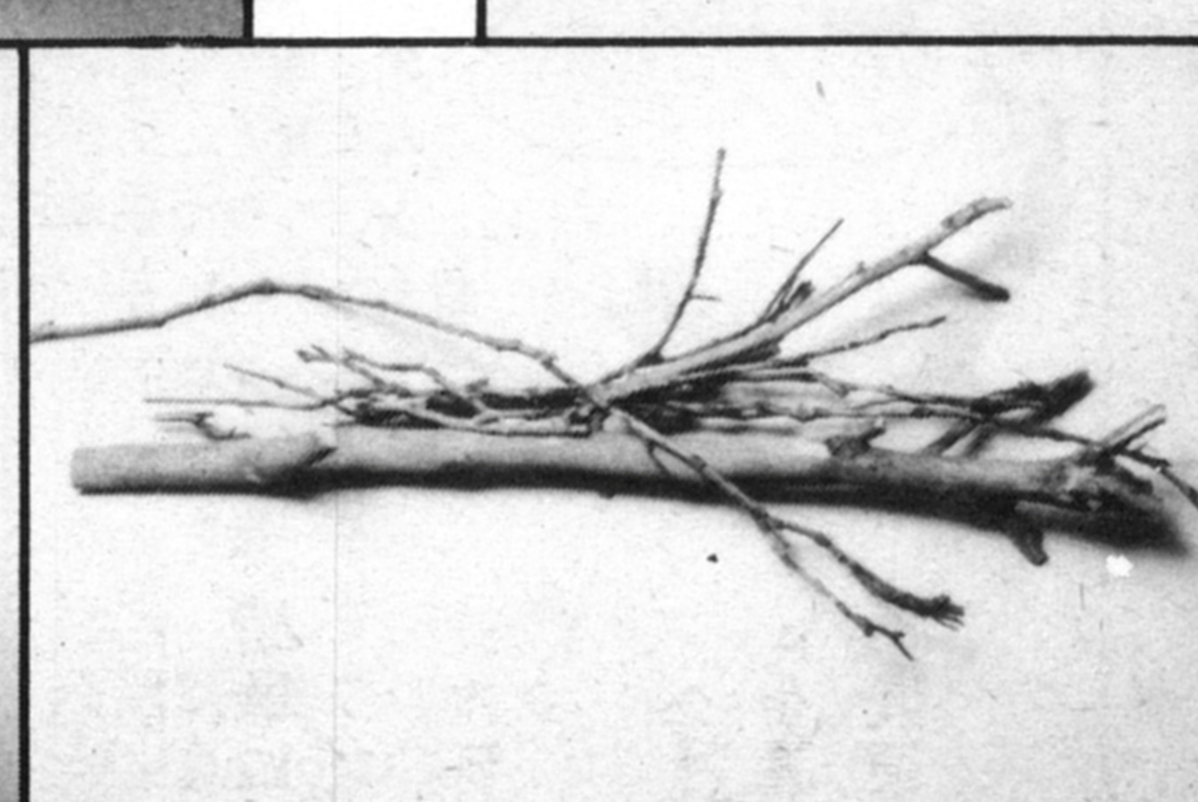
情景スプレー　タミヤの3—Dスプレー。ジオラマの仕上げをする時に便利。1本600円



ドライフラワー　少さな木などにする時に便利



砂　そこらへんの公園にあった物

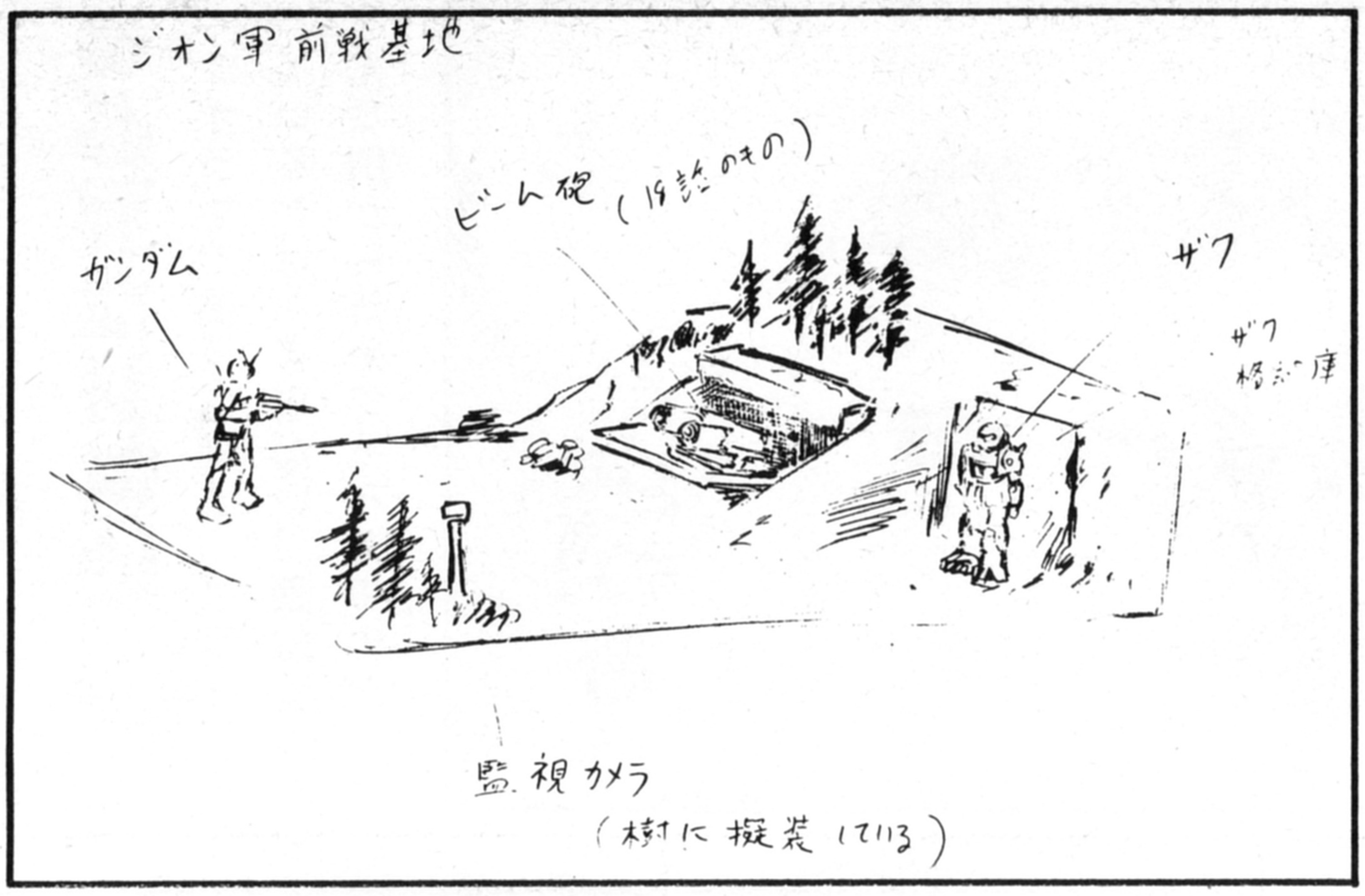


枯木　鉄道模型の材料としてお店に売っている物もあるが、そこらへんに落ちている物で充分

①スケッチをしよう

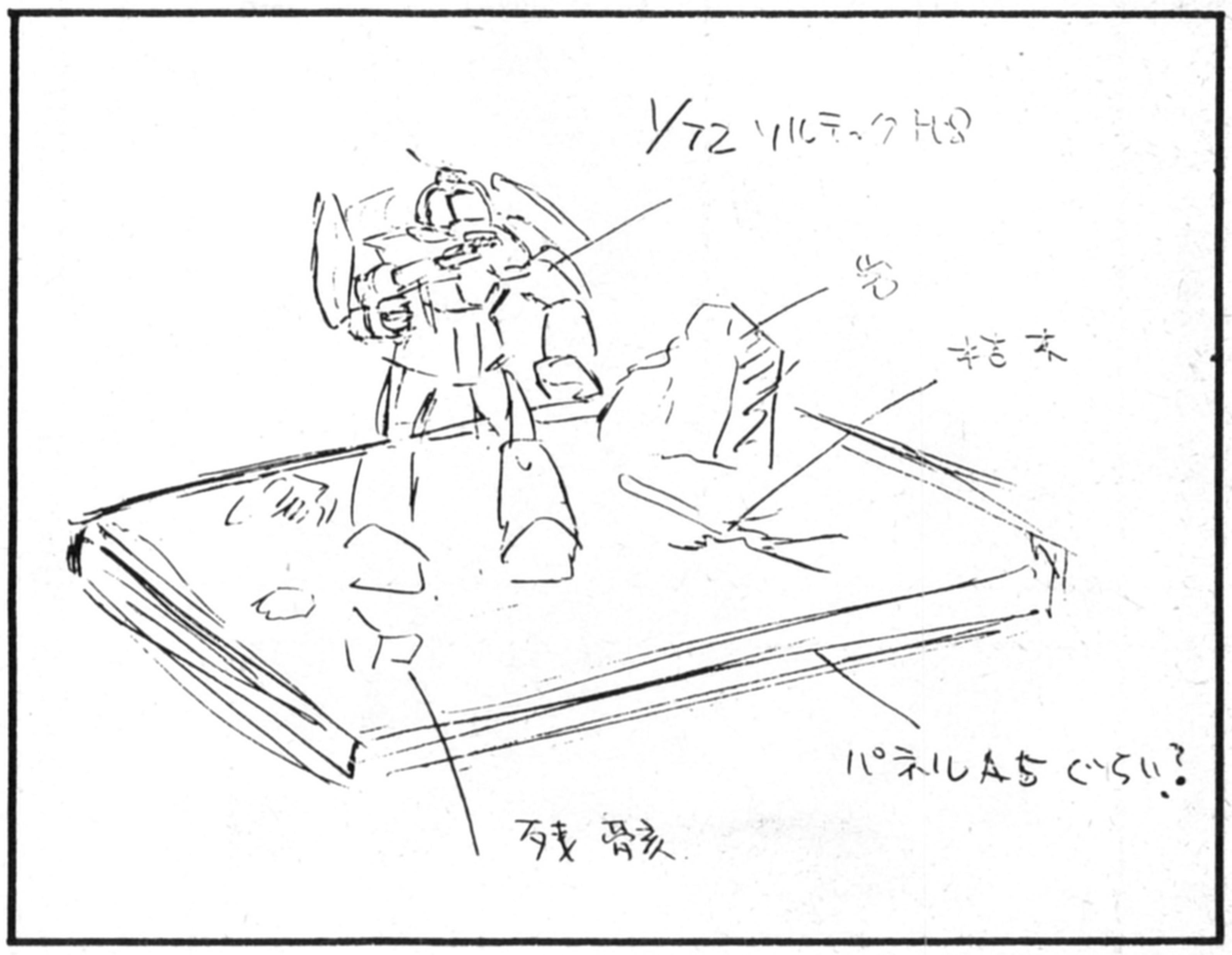
ジオラマを作る場合、まず、どんなジオラマにするか考えなくてはいけない。すでに完成しているプラモを飾るためのジオラマにするか、プラモと一体化したジオラマにするかを考えながら、こんなジオラマを作ってみたいな～というものを紙にスケッチしてみよう。

そのスケッチが、ジオラマを作る時の説明書であり、完成予想図でもあるのダ。スケッチをもとにジオラマに必要な材料をそろえるようにしよう。



②材料、工具を用意する

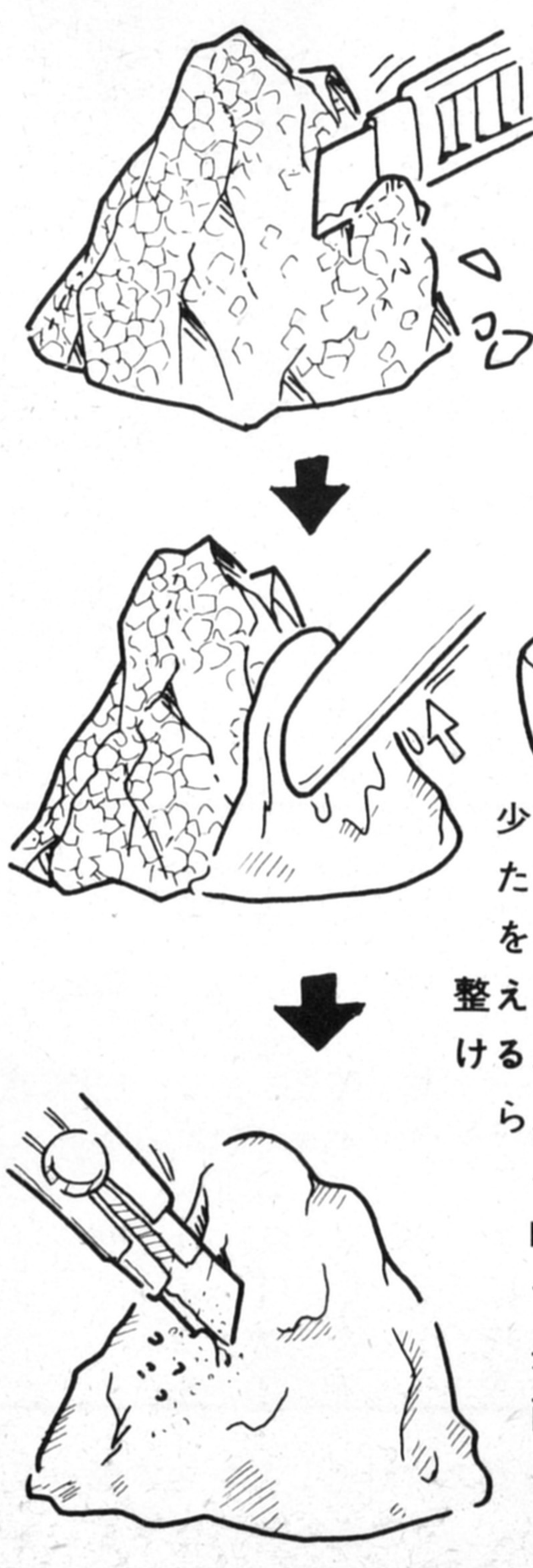
スケッチをもとに材料をそろえる。ベースの板には、写真用パネルを使う。これは大きな写真屋さんとかで売っているぞ。また、画材屋さんのイラスト用に使うパネルも同じようなものだから安い方を選んで使ってみるとよい。地面の材料となる石膏ととの粉も画材屋さんでみつけて買ってこよう。このほかに使うものは、プラモ屋、画材屋などの他にイロイロさがして、自分のジオラマにあったものをそろえるようにしよう。



③パネルにワクをつける

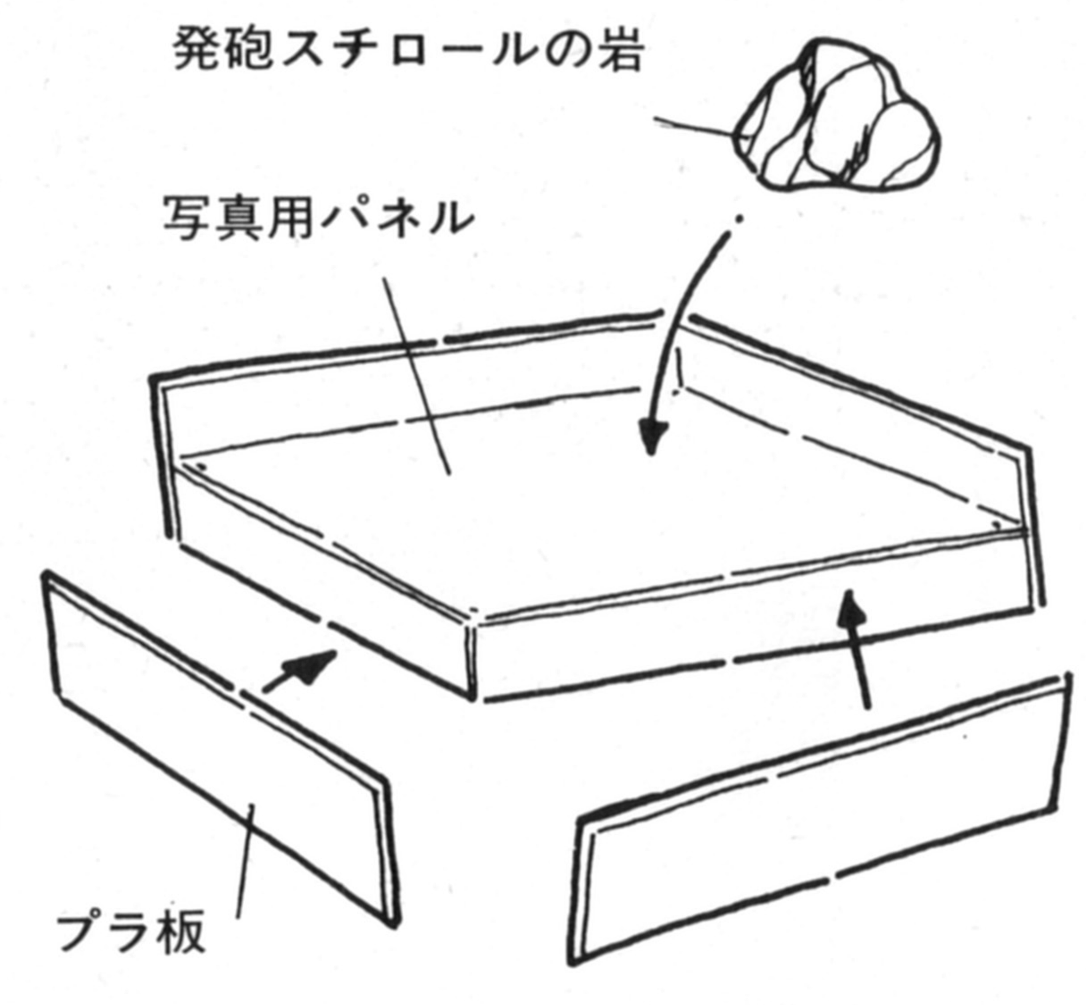
ベースになる写真用パネルに高さ3～4cmほどのプラ抜をはりつけてワクにする。こうしておかないと、地面とする石膏がパネルから流れ出て、メチョメチョになってしまうからだ。パネルとプラ板、プラ板とプラ板の接着した所は、石膏がもれてしまわないように、接着剤（Gボントなどが良い）などで目どめをしておくことをわすれずに。石となる発泡スチロールも木工用ボンドでつけておこう。

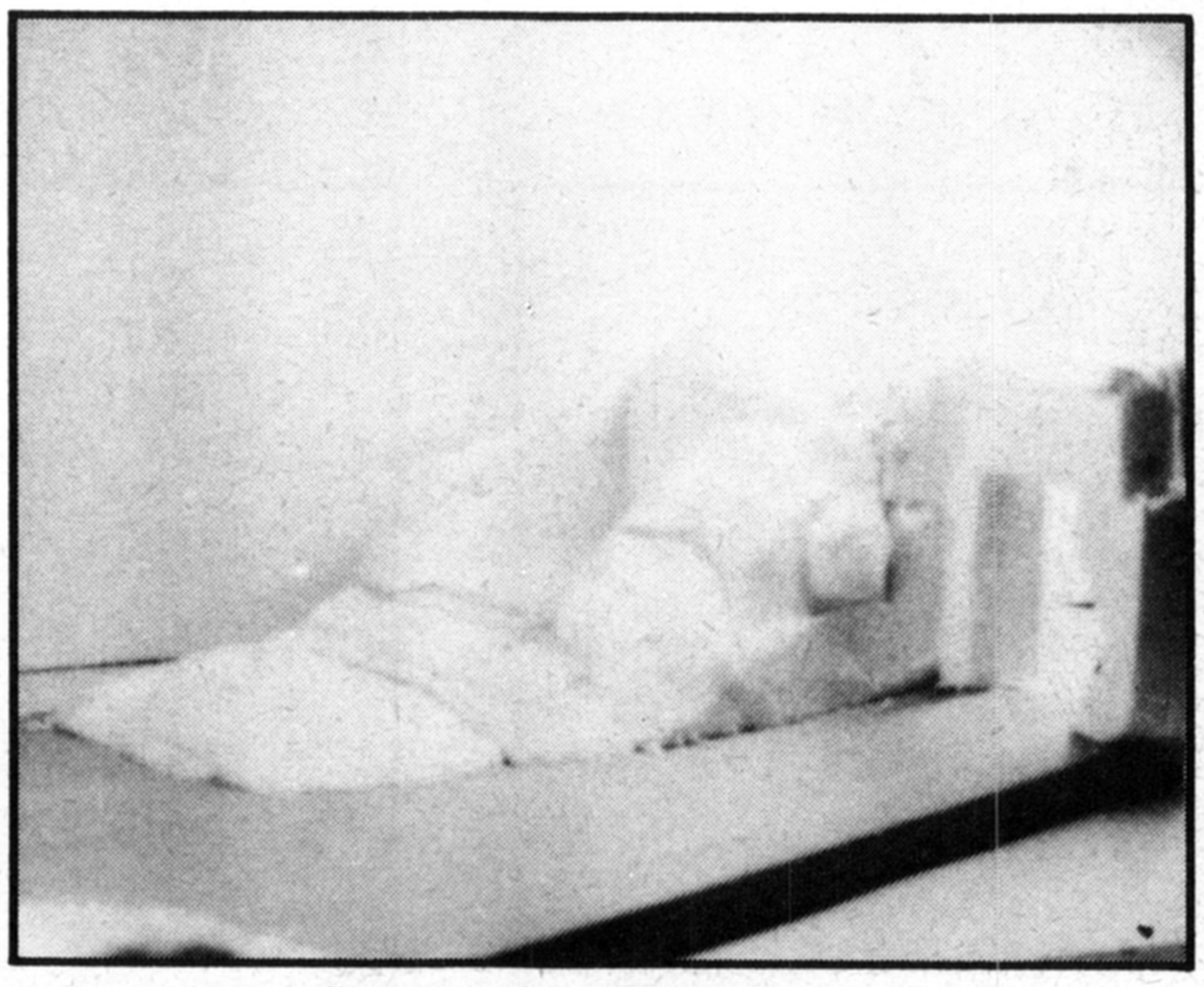
岩の作り方



発泡スチロールをカッターナイフなどで岩のようになるようにだいたいの形を削る。

少し固めにといた石膏ととの粉を、ヘラで形を整えながらぬりつける。ヘラは下から上へ使うとイイ。半乾きの時、カッターで形を整える。岩の塗装は地面と同じで仕上げにドライブラシを使う。



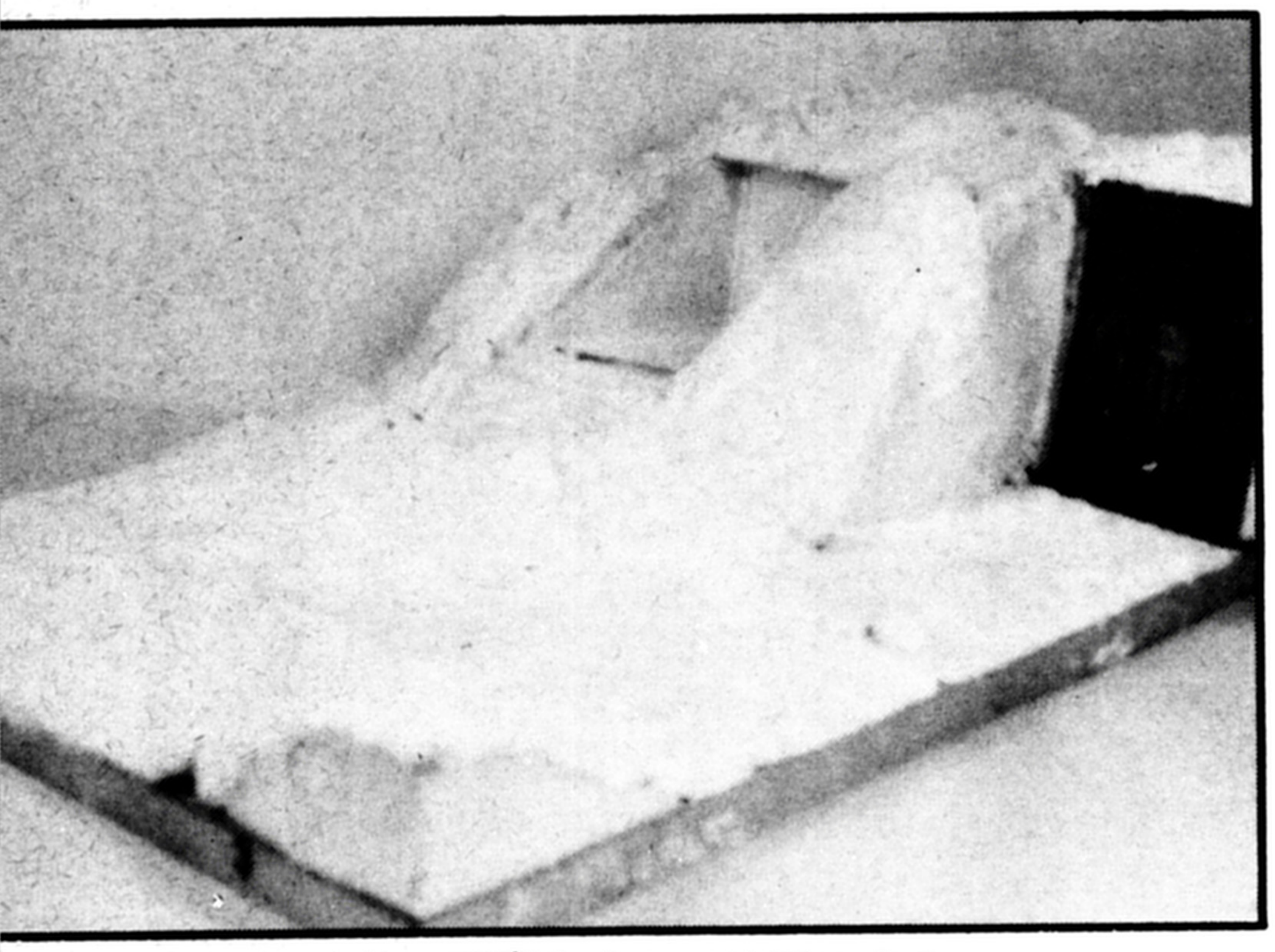


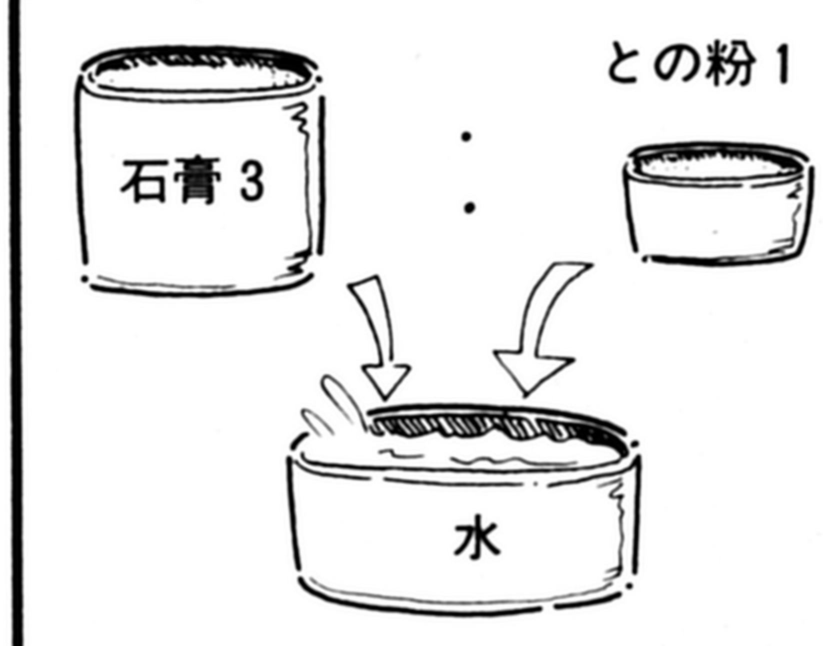
山などを作る時も中に発砲スチロールを入れる

④地面を作る

地面には石膏との粉を混ぜて使用する。との粉は安いし、土の感じがよく出るから使ってみよう。石膏のほかに、紙ねんどなどを使う手もある。イロイロ挑戦してみると、どれがよいかわかるぞ。

石膏ととの粉は、3対1の割合で水にとかし、トロ〜〜としたらベースにながしこむ。その上から石膏が固まらないうちに砂を全体にまぶすと砂漠のようなカンジになる。少し石膏が固まってきたら、ヘラや指で地面に調子をつけよう。ガチャガチャにひっかいて、岩はだがゴツゴツしたジオラマを作るのもオモシロイぞ。

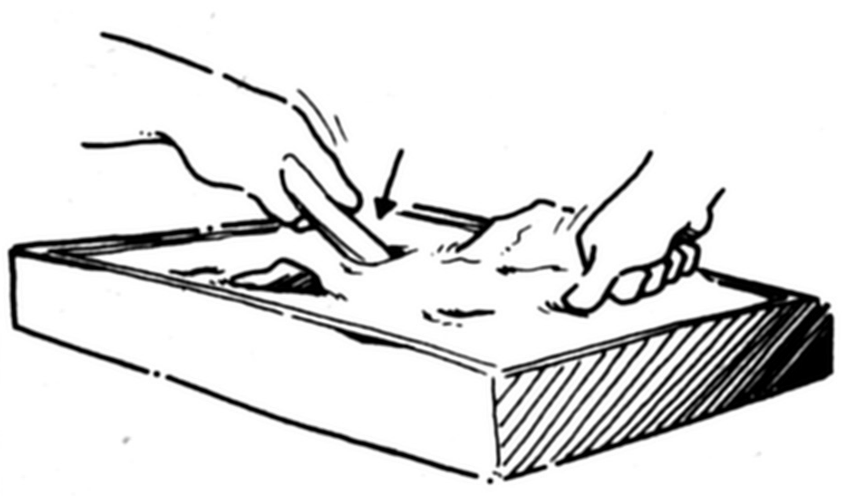

全体に石膏を流して地面にする



石膏ととの粉を3対1の割合で水にとく


石膏ととの粉をパネルに流す



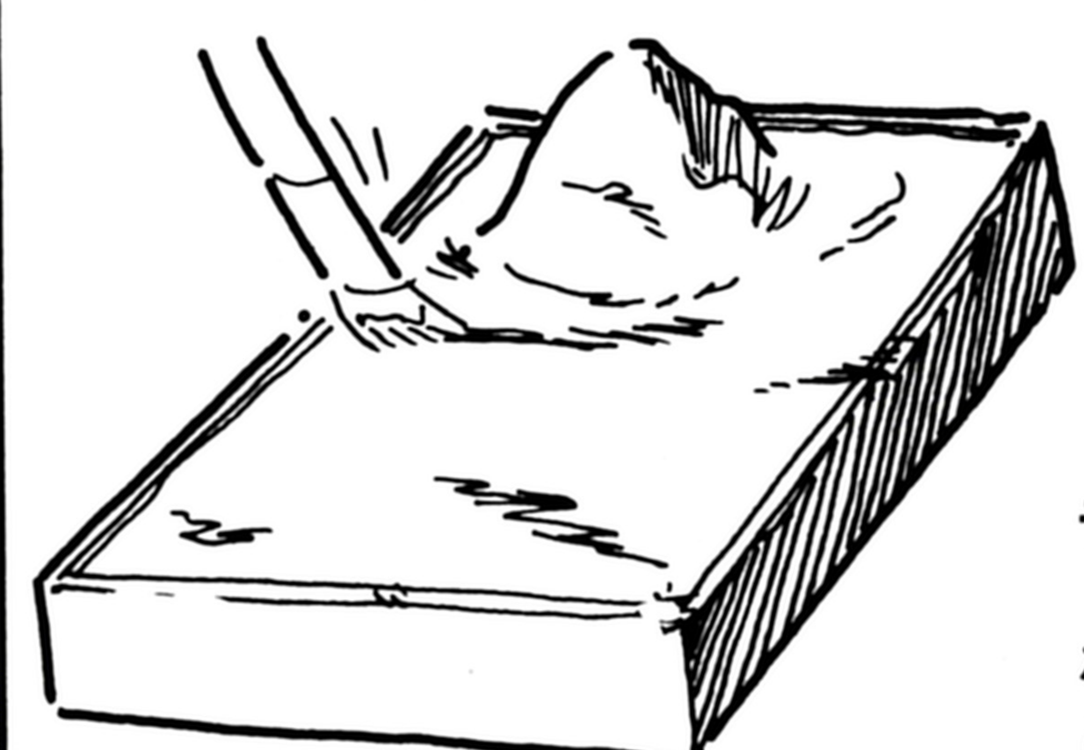

少し固まってきたところにヘラや指で地面に凸凹をつけ調子を入れる

⑤塗装をする

石膏が乾いて固まったら、地面の色に塗装する、との粉の色で石膏がうす茶色になっていて、そのままでもイイが、さらに砂漠らしさを出させるためにイロイロ塗るとイイゾ。塗料は、プラカラー、ポスターカラーなどなんでもよいが、水でとけ、て色も豊富なポスターカラーを使うのが一番。

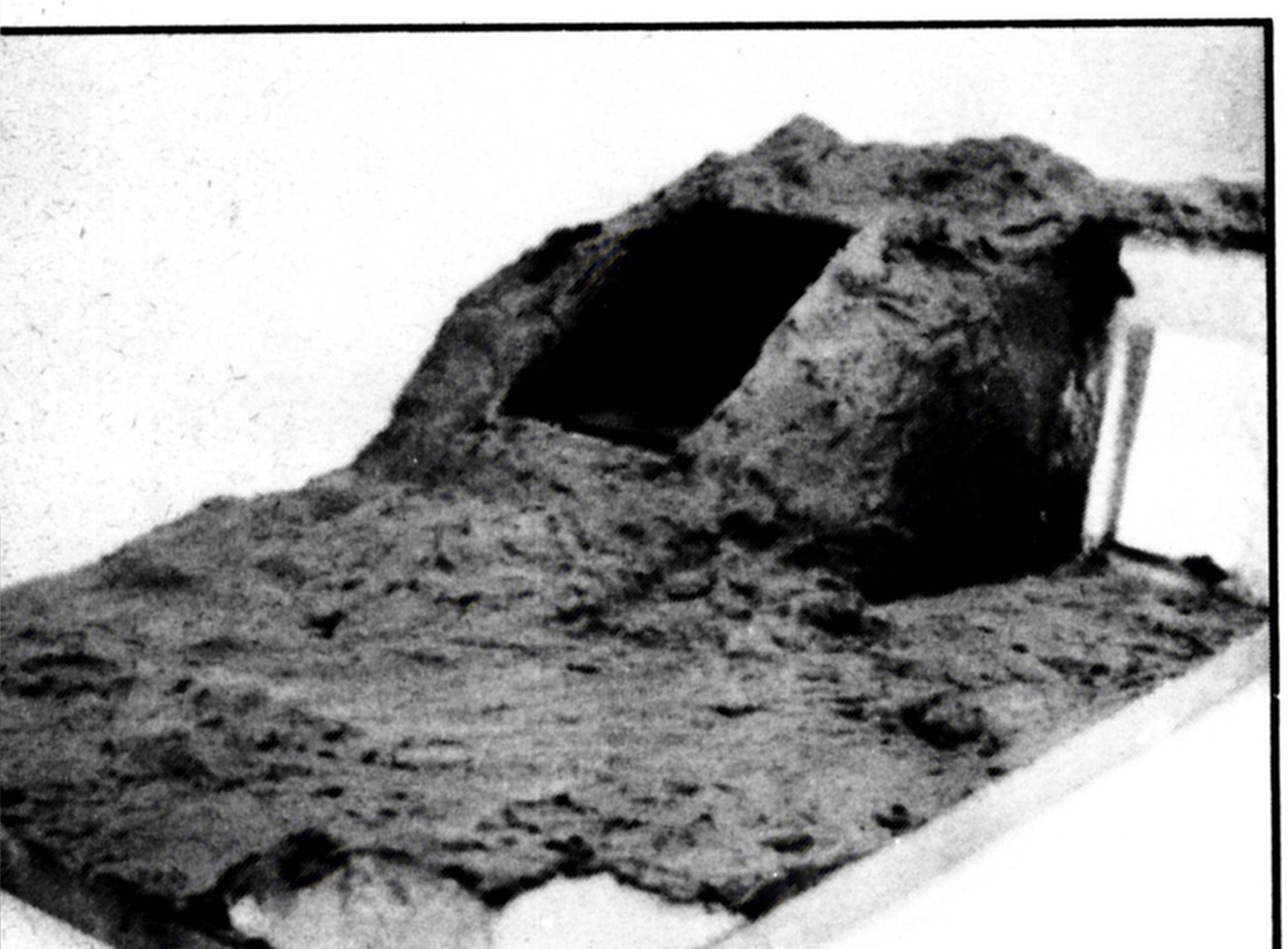
塗装の基本は、凹部を暗く、凸部は明るくする。だいたいネーブルイエローをベースに、イエローオーカーの影などを使用するとよいだろう。

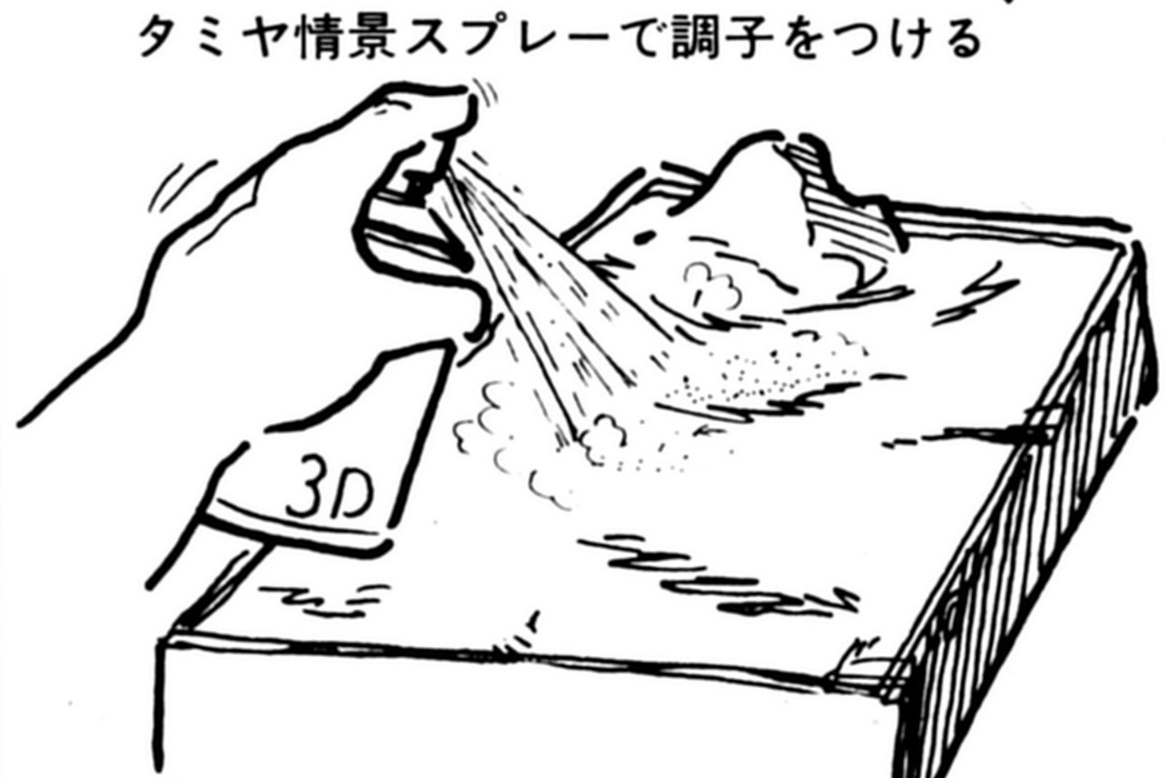
最後の色塗りとして、タミヤの情景スプレーのサンドを所々に吹きかけてやるとジオラマベースが、本物らしく、グッとひきたつ。このあと小道具やモデルを配置していくのだ。


ポスカラで調子をつける

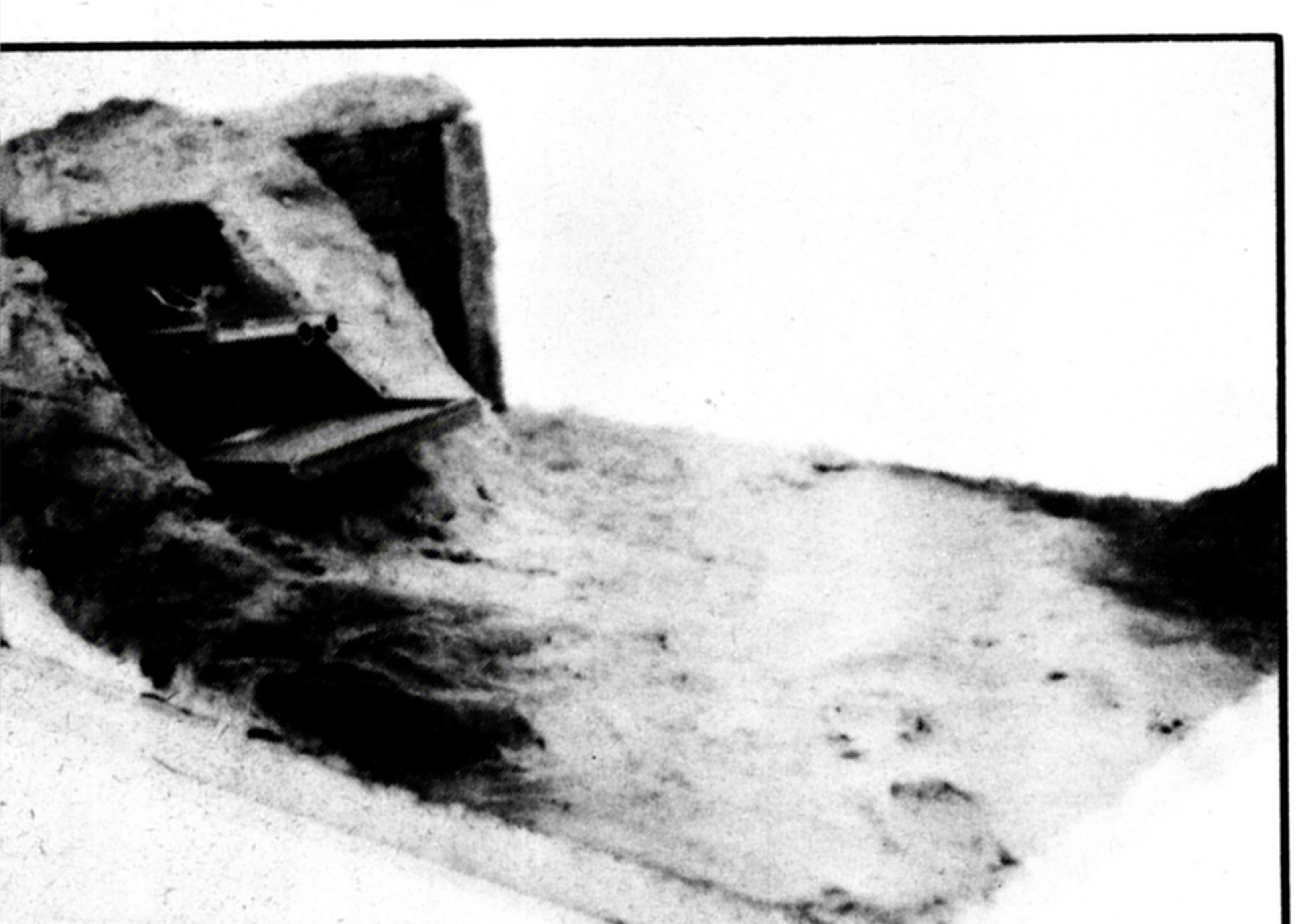


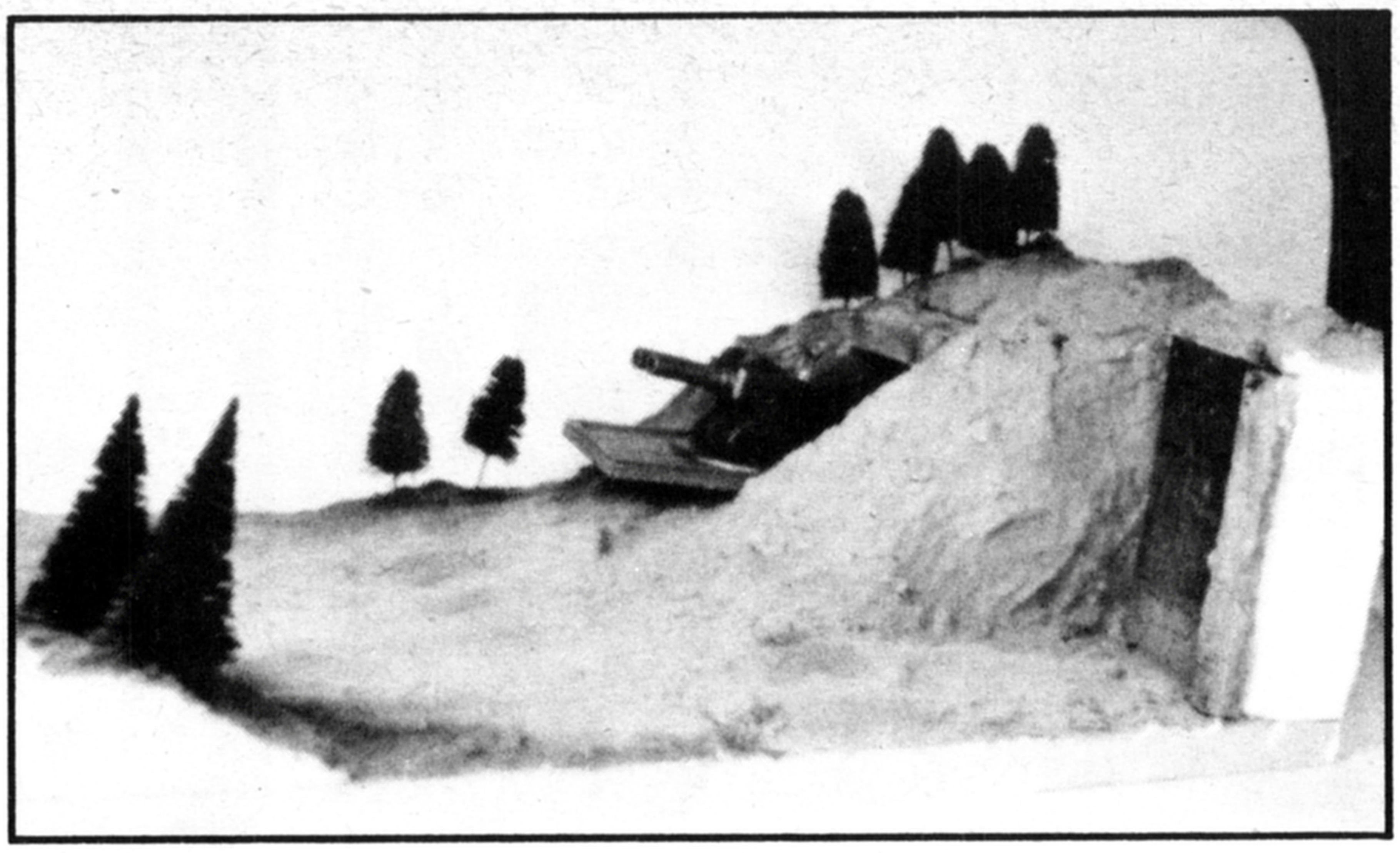
イエローオーカー　ダークイエロー


全体を砂色（ネーブルイエロー、イエローオーカー）のポスカラで塗る



タミヤ情景スプレーで調子をつける


3－Dスプレーで調子をつける

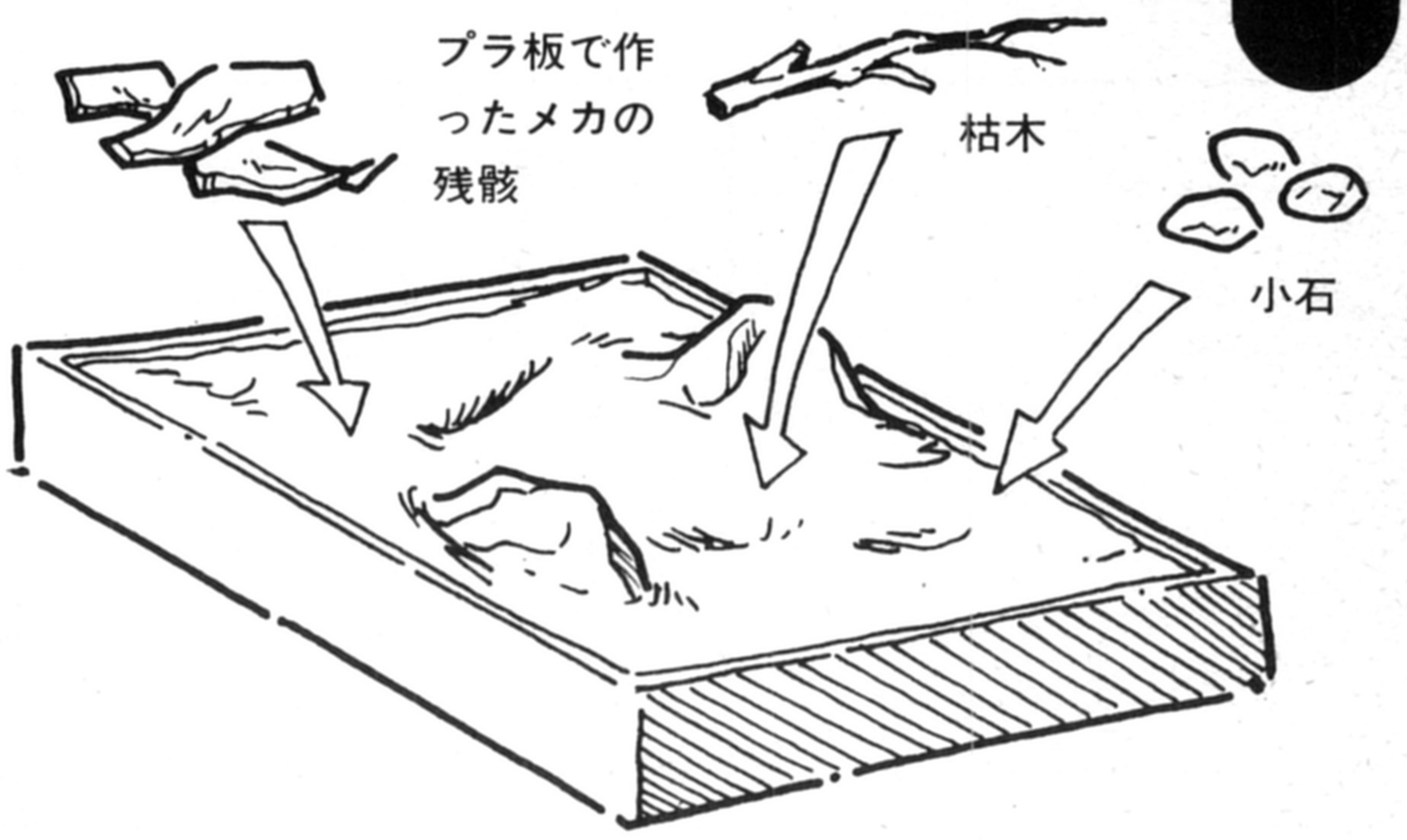


緑地地帯には、木、ライケンで作った草やぶなどをピンなどで固定するとイイ

⑤小道具を置こう

塗装し終わっただけの砂漠のジオラマに、ポツンとモデルを置くだけじゃあつまらない。空間があまりすぎて、サビシイかんじになってしまうし、スケールをひきたたせる小道具を置かないと引きしまって見えない。

そこらへんにおちていた小石や小枝、プラ板やあまったプラモを残骸風に置いて、情景らしさを出すといいゾ。それら小道具は、瞬間接着剤でベースに固定していくとイイ。

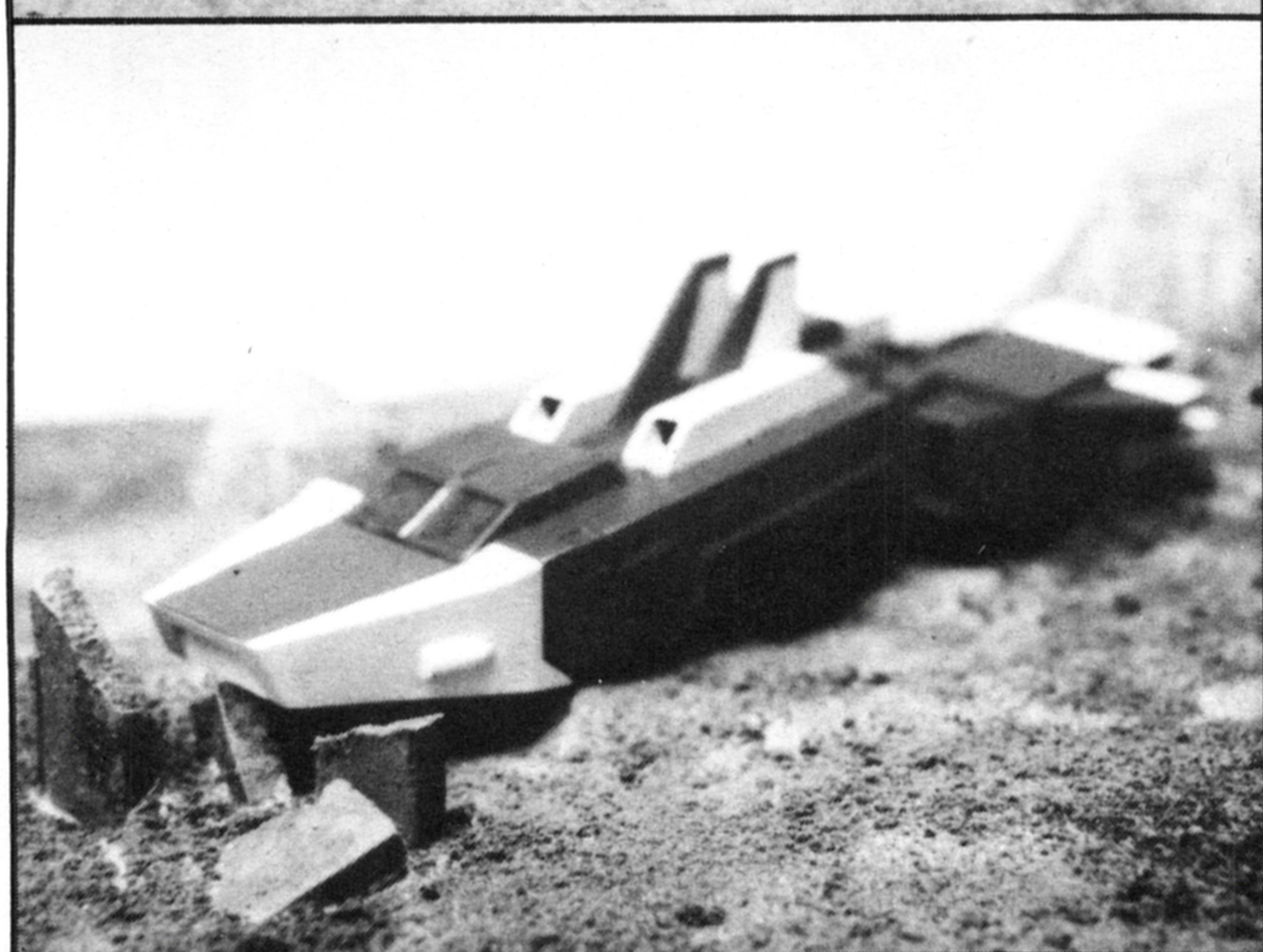


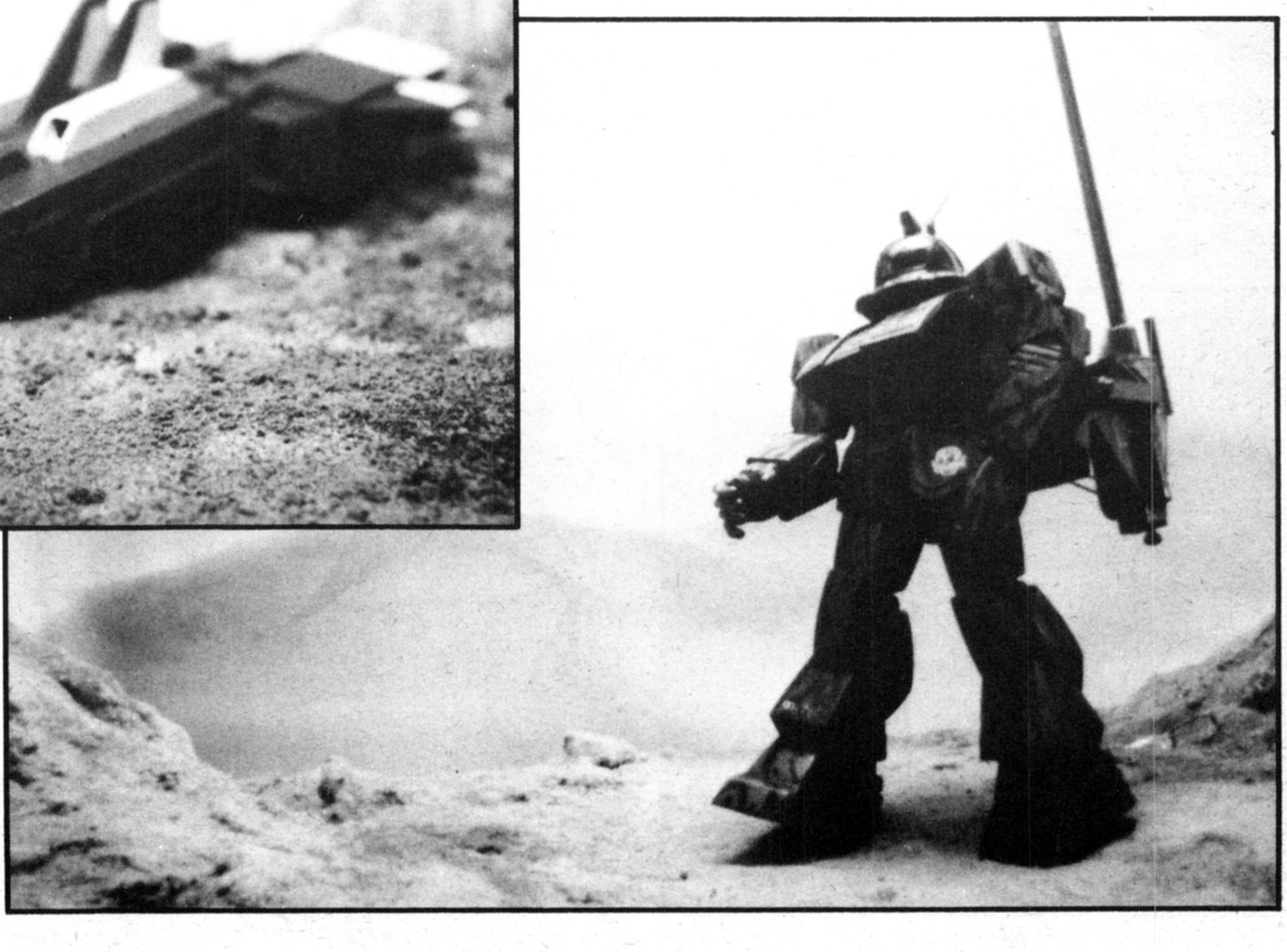
⑥いろんなキットを置いて楽しもう

こうして完成したジオラマベースに最初に考えておいたプラモを置いてできあがり。また、この砂漠ジオラマベースは、いろんなプラモにもマッチするので、いろいろプラモを置いてジオラマを楽しむのもイイ手だ。

完成したプラモを本柵や机の上に置くだけじゃなく、こういうベースがあると、豪華な置き物みたいに見えてカッコイイぞ。





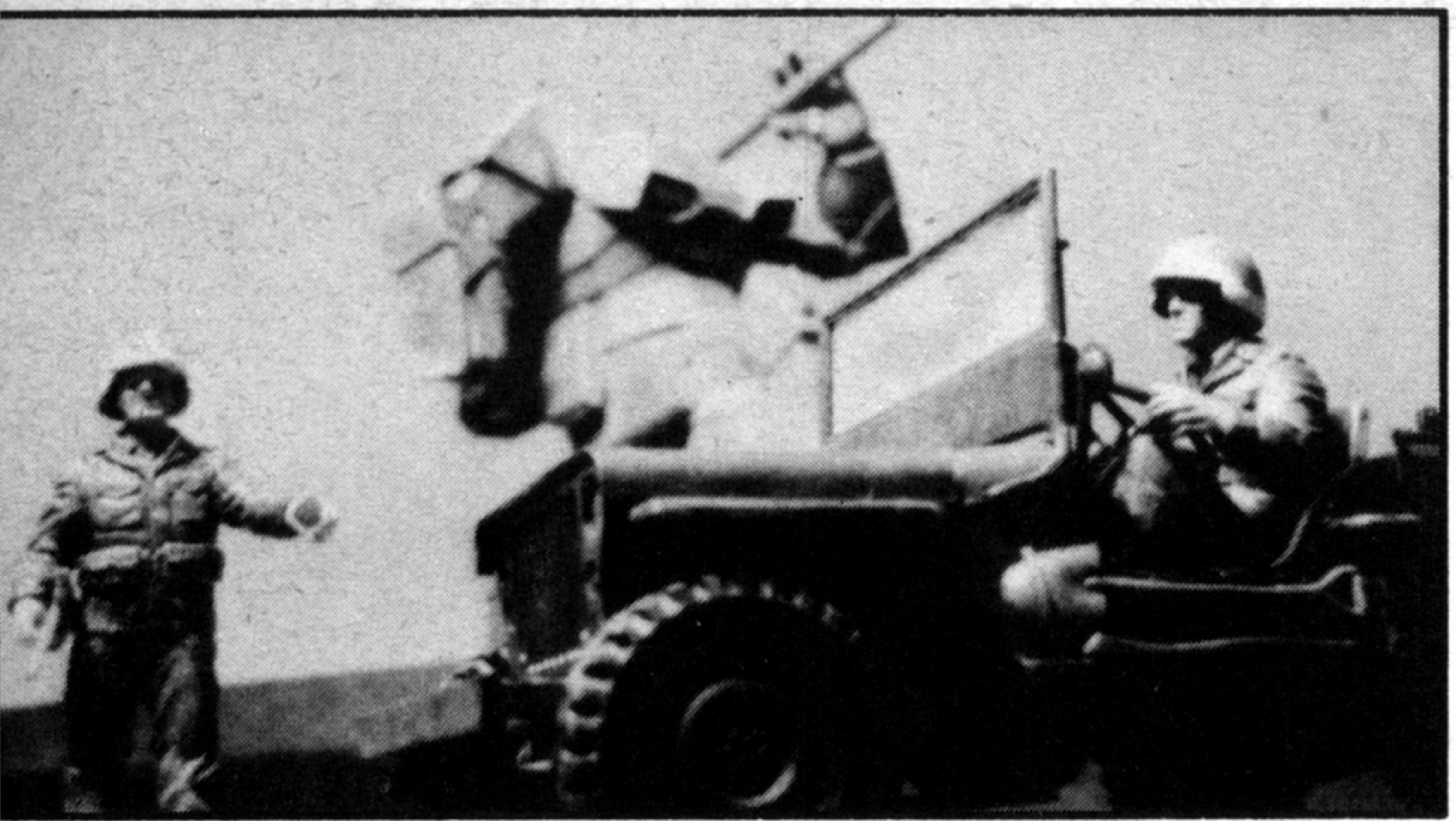


できあがった砂漠ジオラマベースに飾られたバックメカ付きソルティバクH—8、1／600イデオン各メカ

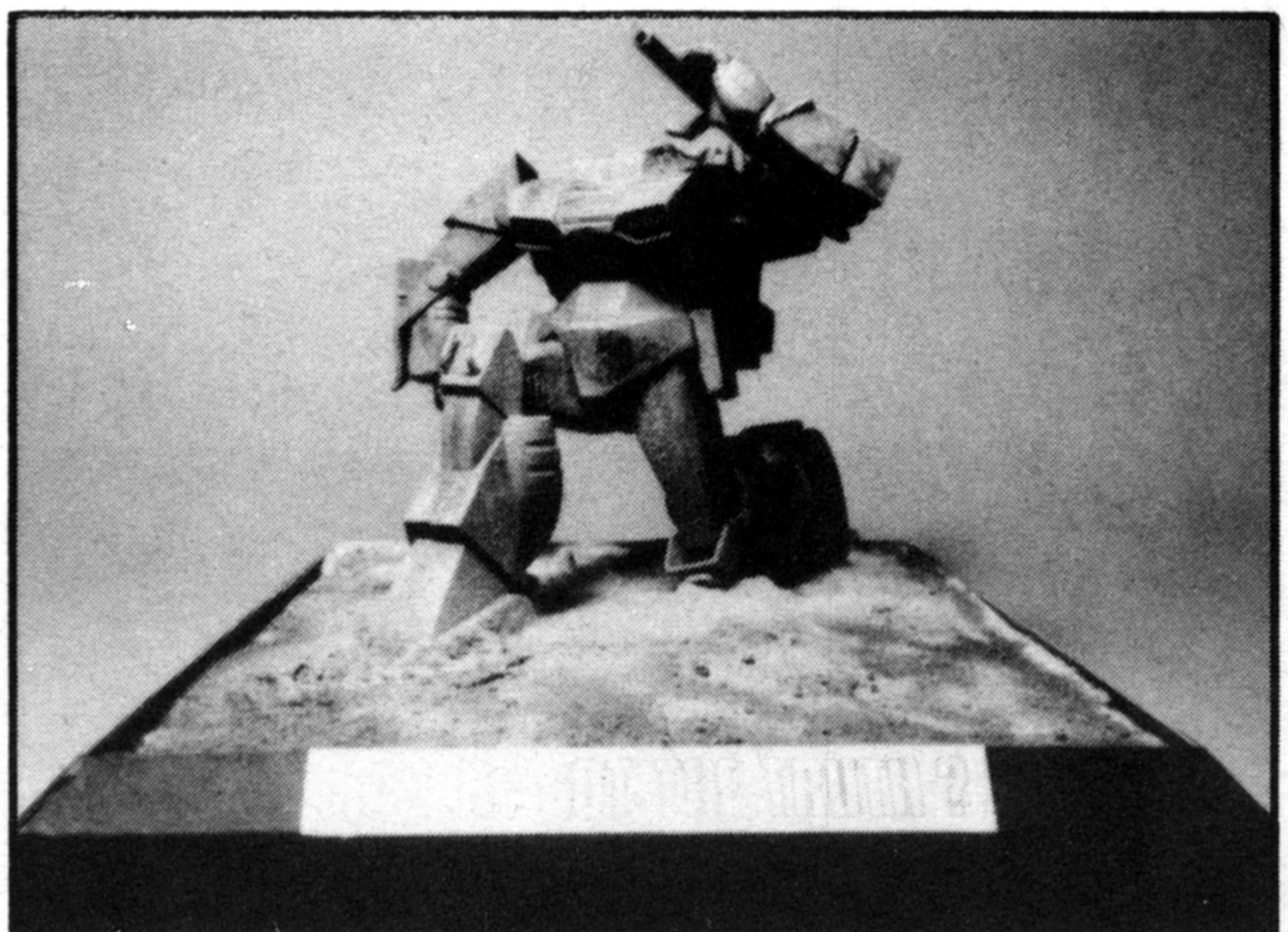
⑦改造キットを使ったジオラマにもチャレンジしてみよう

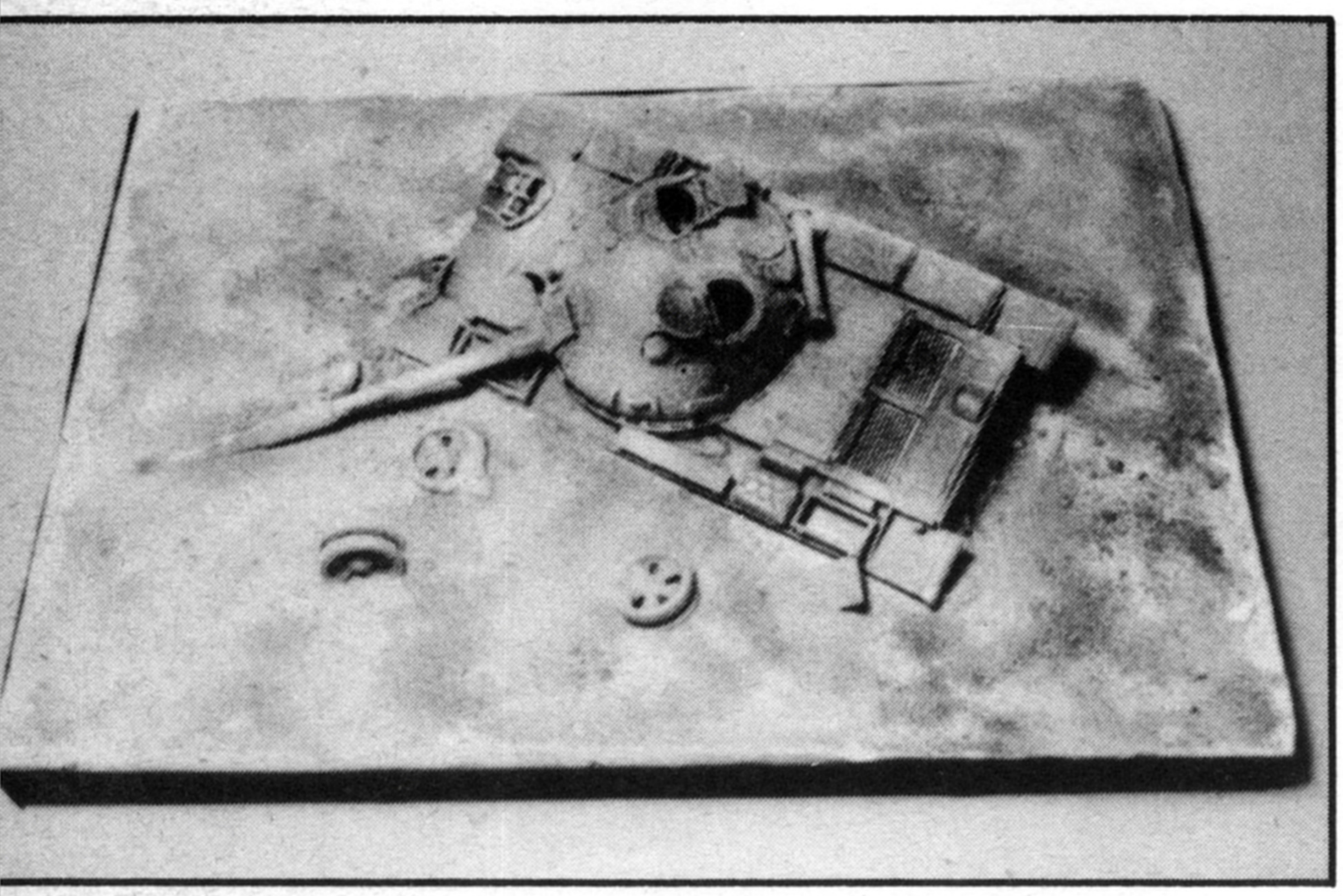
ジオラマ作りをマスターしたら、さらに高度なジオラマ作りにチャレンジしてみよう。

発泡スチロールで岩をつくったように、ポーズを固定したプラモなどをパネルに接着して、石膏を流しこむ。砂漠にうずもれたカンジがカッコイイゾ。イロイロポーズを取って遊ぶことはできないが、豪華な置き物といったカンジがイイのだ。



ジオラマの前に別のキットを置いてフンイキを楽しむこともできる



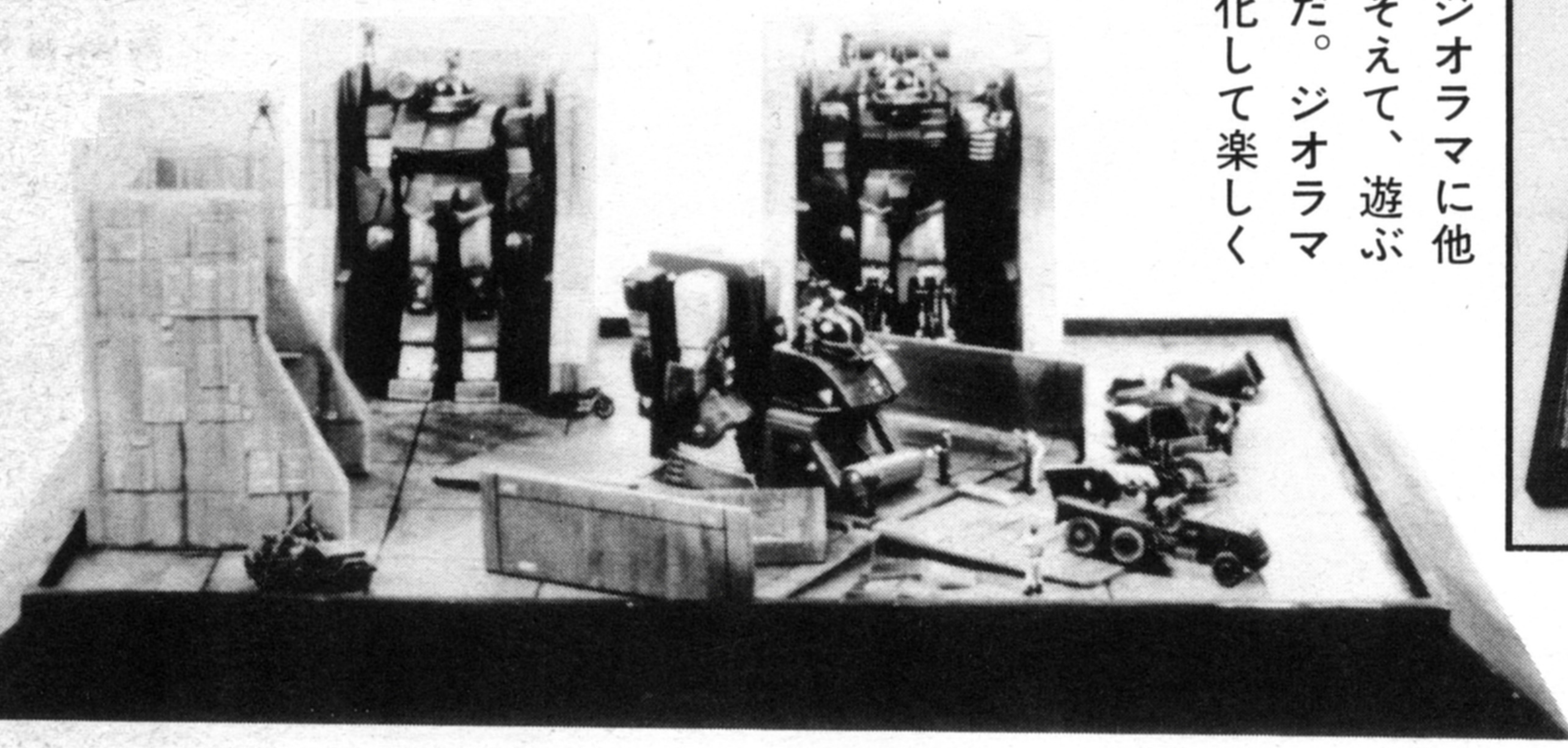


すでにこわれてしまっていた古い戦車のプラモなどをジオラマにしてみるとイイゾ

完成したジオラマに他のプラモをそえて、遊ぶことも可能だ。ジオラマがさらに変化して楽しくなるゾ。



リニアキャノンをかまえ頭を撃ち壊されたダグラム。ポーズを固定したキットを作り、岩と同じようにパネルに接着固定して地面の石膏を流しこんで作る



メカっぽいジオラマは、すべてプラ板で作る。こうなるとチョッとむずかしく、上級者向けのジオラム。作例は静岡プラスチック見本市にタカラが出品したジオラマ

情報コーナー

プラモジオラマベースプレゼントキャンペーン

ここで耳よりなおしらせ♡ あのダグラムのプラモやエリア88のジェット機のプラモを発売しているタカラが、プラモマニアの君たち200名に、君の名前入りのジオラマベースをプレゼントをしてくれるそうだぞ。ぜひハガキを送ってみよう!!



応募＝ハガキに住所・氏名・年齢・学校・学年を書いて

あて先＝〒125 東京都葛飾区青戸 4—19—16 株式会社タカラ ジオラマベースプレゼントキャンペーン係

期限＝8月末日まで

ジオラマ用背景（バック）を描いてみよう

地面（ベース）ばかり作っても、背景（バック）がないと何かさびしい。さらにジオラマをカッコよくするために背景（バック）を描いてみよう!!

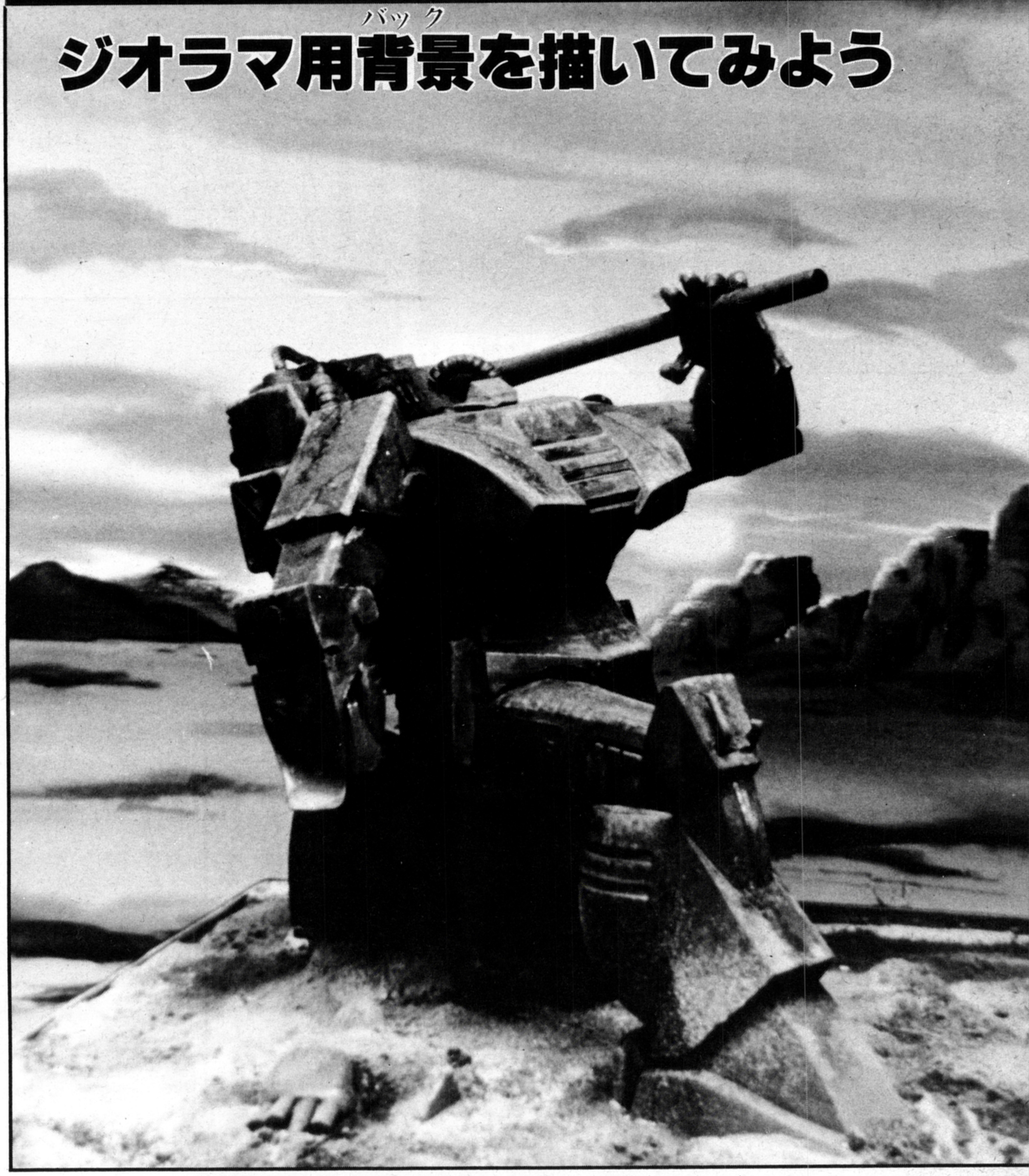
基本は青空

背景の基本は、青空。一番カンタンで、どんなジオラマベースにもマッチしてくれる。青空は、いつも見なれているので描きやすいのだ。

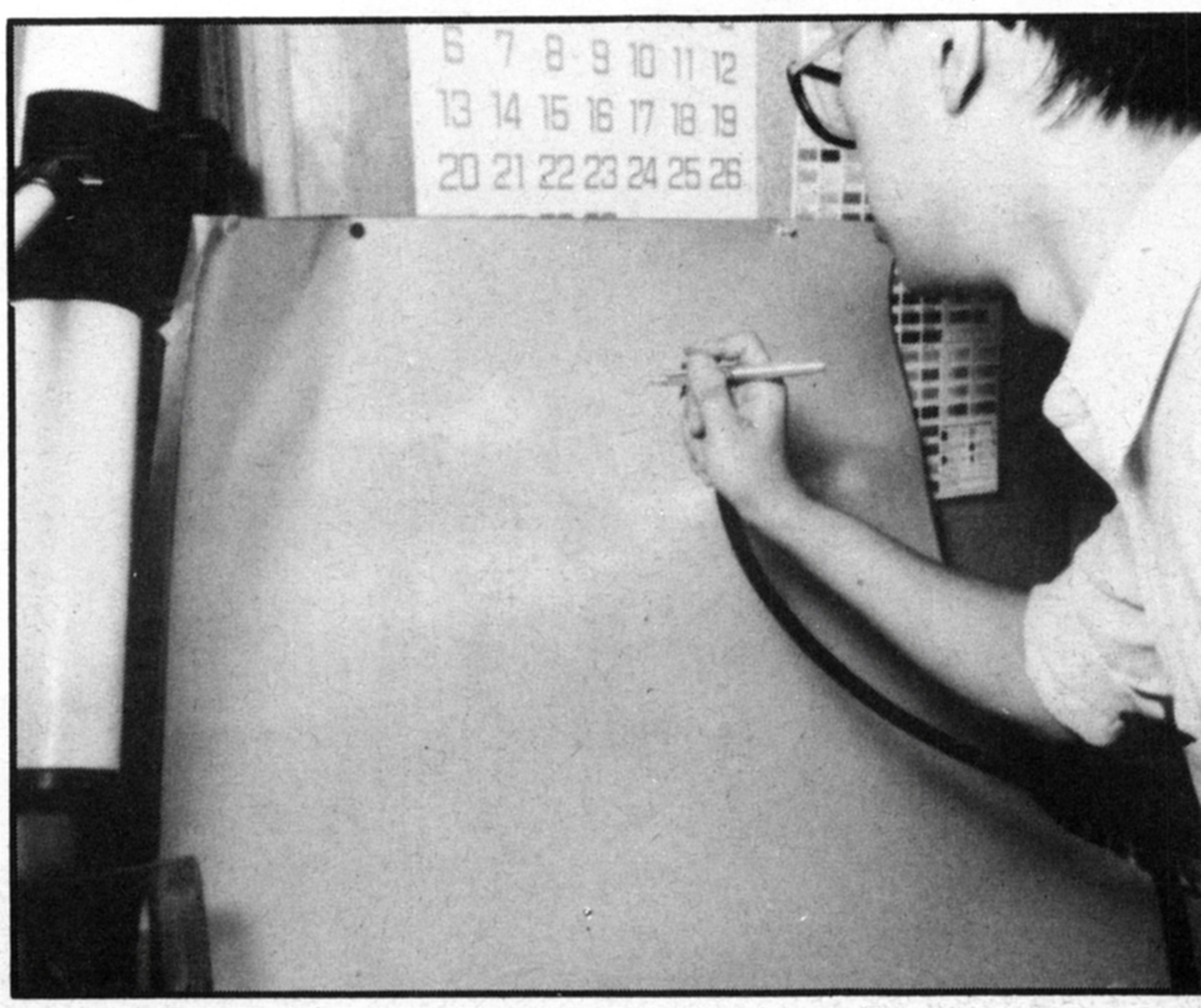
青空の描き方は、画用紙なりに、青いポスターカラー（スカイブルーが一番キレイ）を全面に塗り、所々に白い雲を描き入れればいい。

エアーブラシ（スプレーキット）を持っている人は、大きな青い紙に雲をテキトーにスプレーしてしまうと青空のできあがり。

ここでは初歩編として宇宙空を、上級者編として夕焼け空を紹介する。



頭を破壊され、夕陽に照らされるダクラム。なかなかシブいジオラマに変化する



大きな青い紙にエアーブラシで雲を描く。これが一番カンタンな方法



画用紙に背景を描く時の道具

背景を描く時には、背景用の道具を使おう。プラカラーなどプラモ用の道具は使えないのだ。

画用紙

ジオラマベースの大きさによって大きさが変わるが、B4かB3判が、ジオラマ用背景にテキトーな大きさ。普通の文房具店で売られている使いやすいもので充分にできる。

ポスターカラー

普通の絵の具でもイイが、大きな面積を塗る時は大変。塗り安くて色のカンジがイイ、ポスターカラーを使うのが一番イイぞ。

チューブタイプもあるが、口が大きくて筆を中に入れることのできるビンタイプの方が便利だ。

大びんと小びんの2種類あるが安くて色の種類がいっぱいある小びんがよい。文房具店か画材屋さんの絵の具コーナーで売られている。

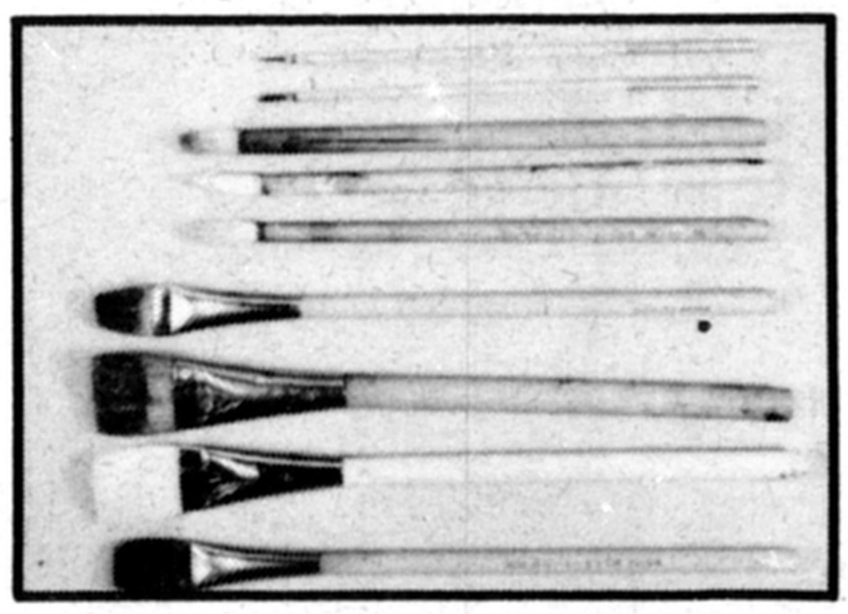


ポスターカラーはニッカーの小びん(320円)がもっともポピュラー。多く使う色は大びんを使うといい

筆

筆は、平筆、色彩筆、面相筆の3種類を数本用意した方がよいが、けっこう高価なので1本ずつでも充分だ。

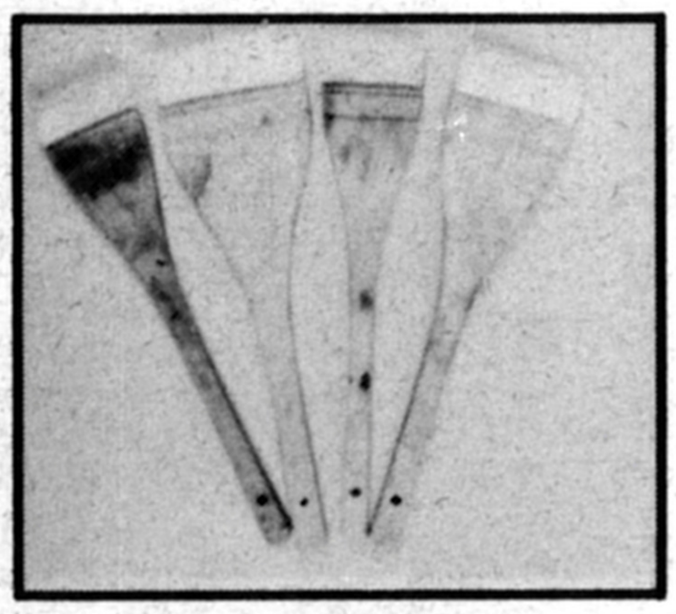
毛がやわらかくて、毛のぬけてこないものを使うようにしよう。ただし、プラモ用の筆を使うことは、ちょっとムリだから注意!


筆は平筆、色彩筆、面相筆の3種類を数本づつ用意しよう。値段はいろいろある

ハケ

背景を描く時の秘密兵器がコレ。画用紙をぬらす時や、色と色の境目をボカス時に、かるくさすってやってボカスのダ。

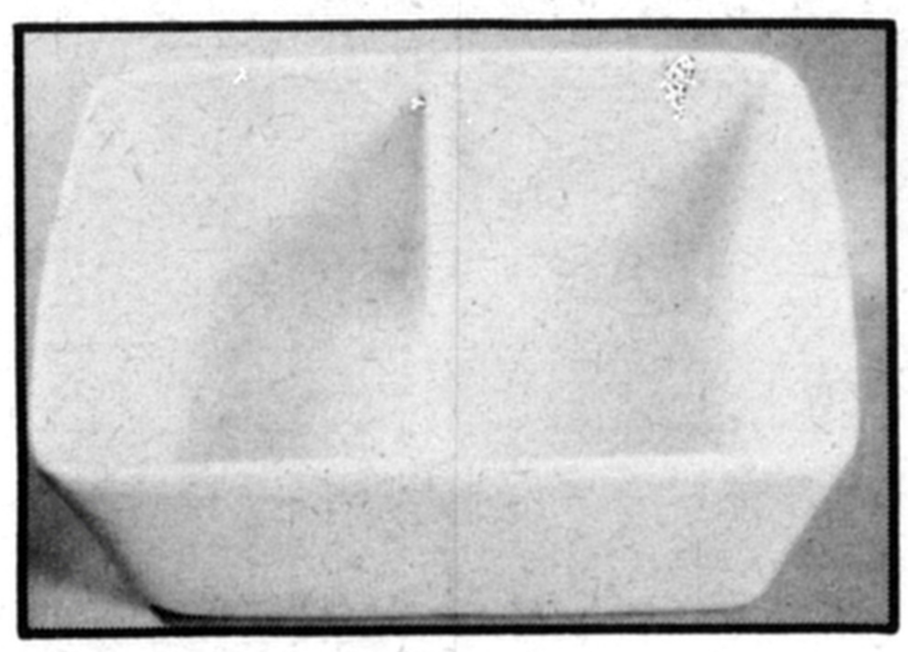
たくさんあると便利だが、最低大きいものと中くらいのものを用意しよう。大きな画材屋さんなどの筆のコーナーにある。


ハケは大きい物を2本、中くらいの物を2本ぐらい用意する。1本400〜800円ぐらい

筆洗

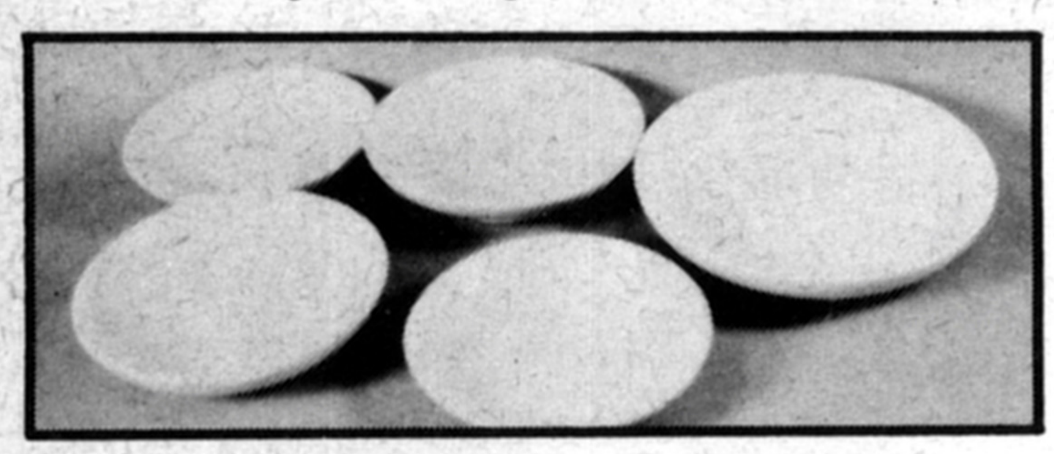
筆を洗うのに使う。大きなものであれば、写真のような陶器のものでなくても充分だ。大きな空き缶などを利用するのもイイ手だ。

ただし、絵の具でよごれたり水をたっぷり使うので、形の大きくてドッシリして倒れないようなものが好ましい。


筆洗は大きな物を使う。セトモノの物がよいが高い。プラスチックの物か別の物で代用しよう

絵皿

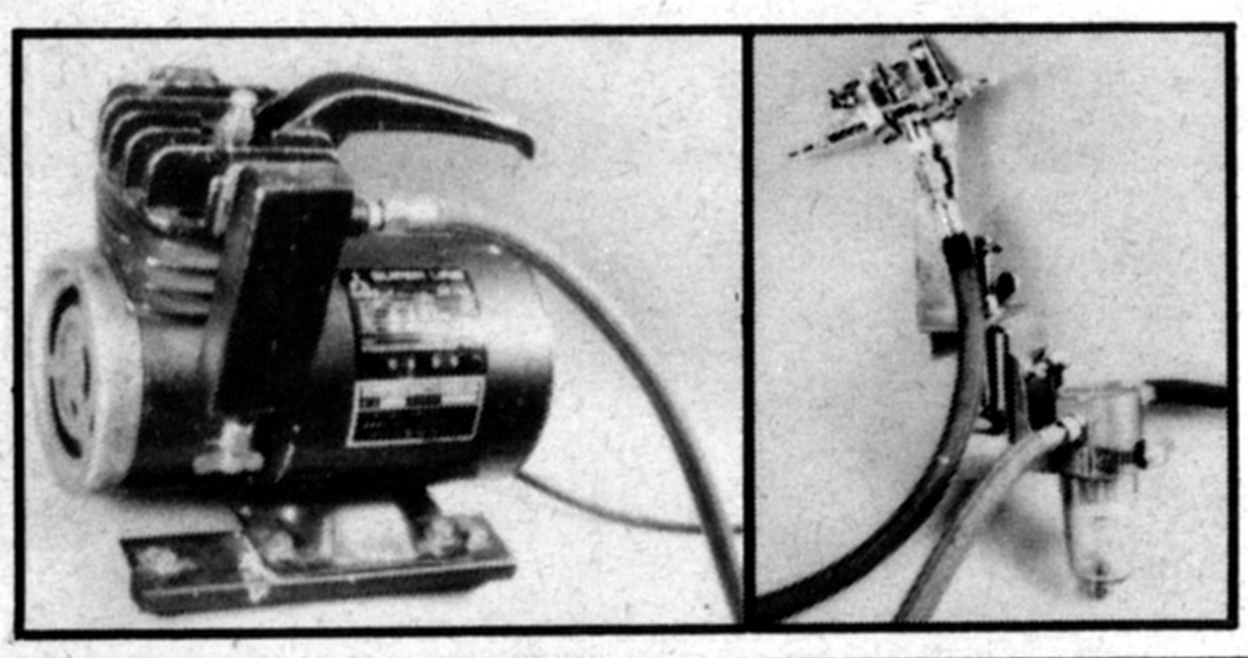
ポスターカラーを使う分量だけ取って受ける皿。水でポス・カラをうめたりして大変な量になるので大きな皿がよい。色を何色も使う時は、10枚ぐらい用意するのが良い。専用の絵皿が画材屋で売られているが、台所にある普通の皿を代用することもできる。後でちゃんと洗って返そう。


セトモノの絵皿が使った後、洗いやすい。大きな物が便利。台所にある皿をちょっと貸りるのもイイだろう

エアーブラシ(ピースコンプレッサー)

太陽や星・雲や煙などを表現したい時に便利だ。別になくてはならないという道具ではない。背景をカンタンな物にすればイイ。

写真上は、長時間、使える電動のコンプレッサーとスプレーを吹きつけるピース。これらは高価なものでプロ用の物。普通の人には下の写真のようなスプレーキットがあれば充分だ。スプレーキットには、イロイロな種類があるので、もし買う時は、自分にあった物を選ぶようにしよう。


ピースコンプレッサーは高くてプロ用



普通の人はボンベタイプのエアーブラシで充分

初歩編　宇宙空

宇宙空は、青空と同じように背景の基本。宇宙を物語にするプラモにピッタリだ。しかし、ただ一面に黒く塗って白い星を散らすだけでもイイが、もっとカッコイイ宇宙を描くテクニックを紹介しておこう。

①背景原図を描く

画用紙と同じ大きさの上質西洋紙に鉛筆で、どんな宇宙にするか、太陽などをいれたい、天の川などがどんな方向に走っているか、惑星を書くか、構図的にイロイロ考えて、ラフスケッチする。このスケッチを背景原図という。

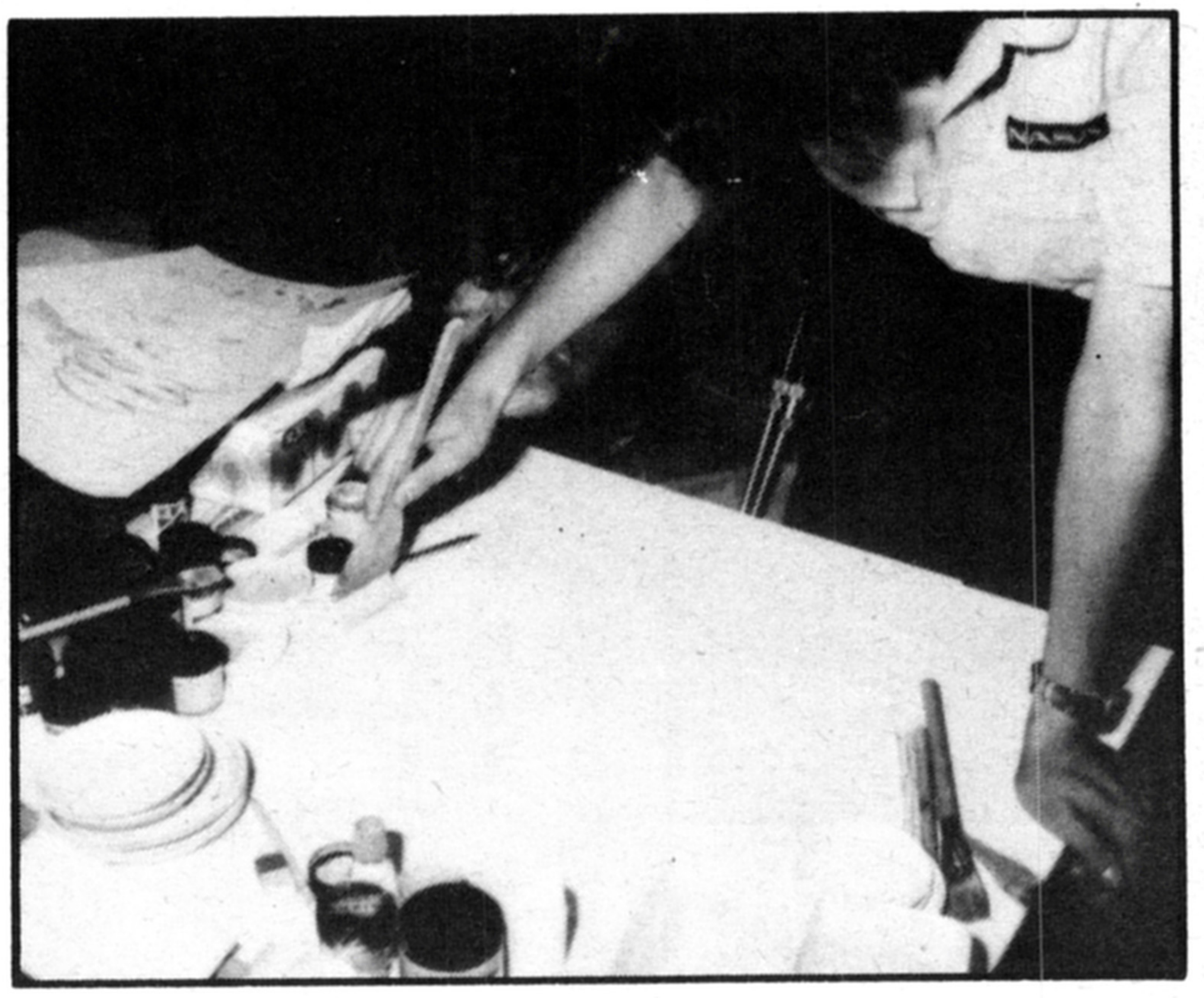


画用紙と同じ大きさの上質西洋紙に鉛筆でラフスケッチを描く

②ハケで水塗りをする

まず、画用紙全体にハケなど大きな筆で水を塗る。

これは、絵の具が画用紙の上でよくのびるようにするためと、色のぐあいを平均にすることや、筆の運こびをラクにするためなのダ。さらに、絵の具を塗った後、すぐ乾いてしまわないようにするため。こうしておかないと、色と色の境目を自然にするボカシができなくなってしまうから。たっぷりと水を画用紙にしみこませよう。

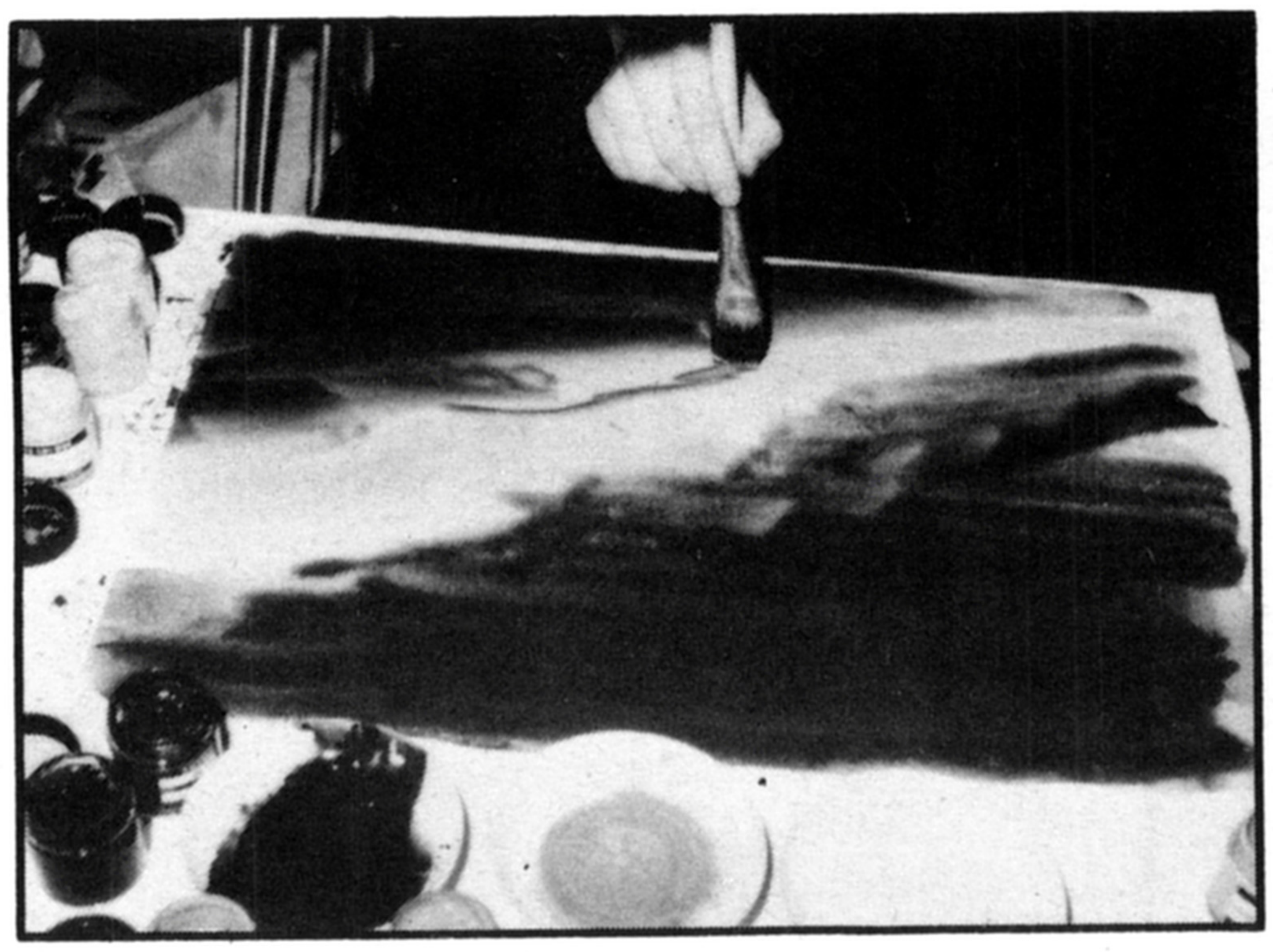


画用紙全面に水塗りをする。ハケでなくても大きな平筆でもイイ

③半乾きになったら一気に色を塗りたくる

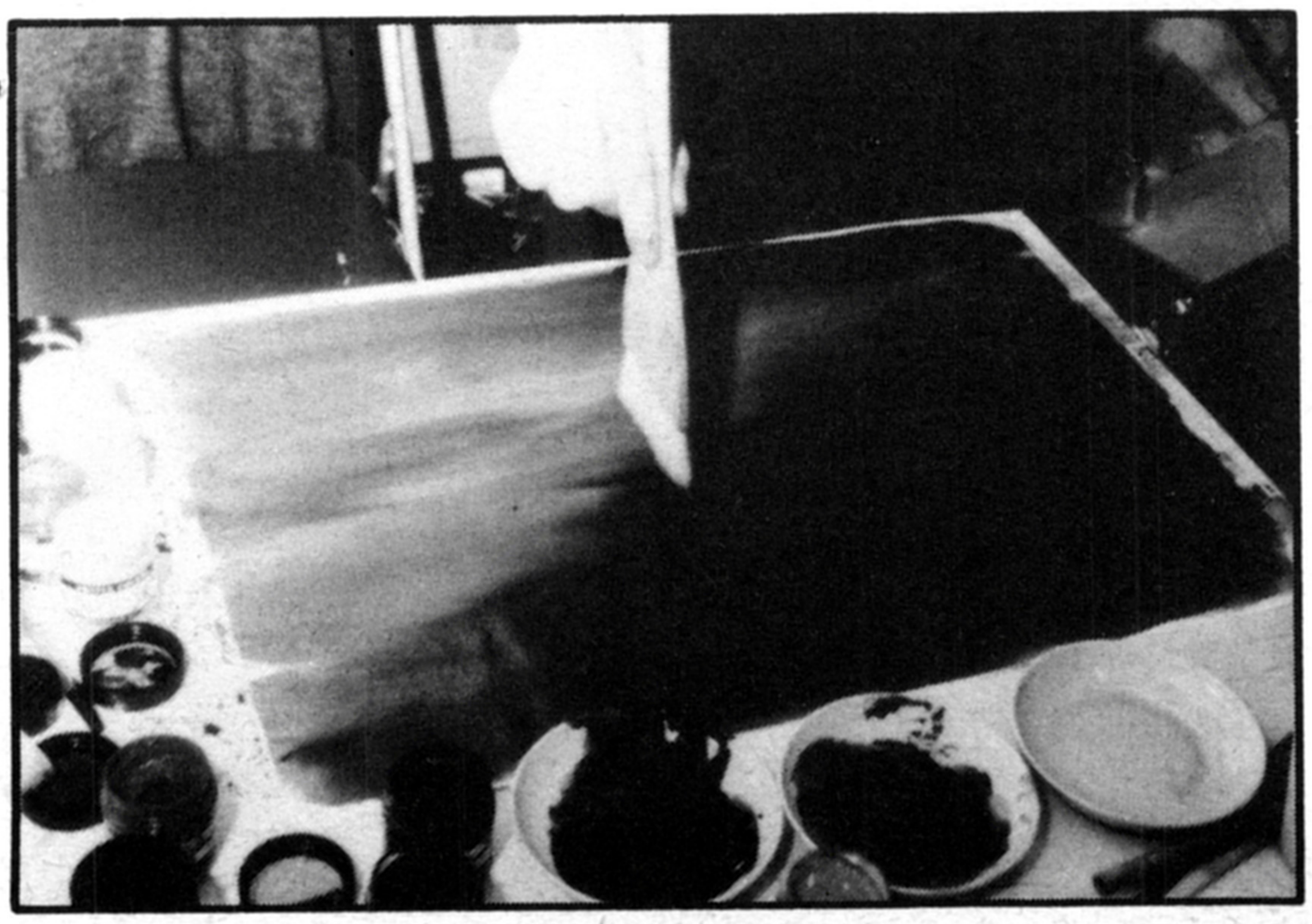
画用紙にしみこませた水が、半乾きになったら、画用紙の全体を塗ってしまうような気持ちで、一気に色を塗る。天の川が走っているような所はスカイブルー、その他の所はマリンブルーかインジゴを塗りたくる。マリンブルーの所の所々にはブラックを塗ると画面がひきしまる。

これらの色を1分もしないうちに塗るのがコツ。少々のことや色と色の境目がハッキリしていてもかまわない。



画用紙が乾かないうち、全面を塗りあげる

④絵の具が半乾きのうちにハケでぼかす



色の境い目を乾いたハケでドライブラシのようにかするようにしてボカす

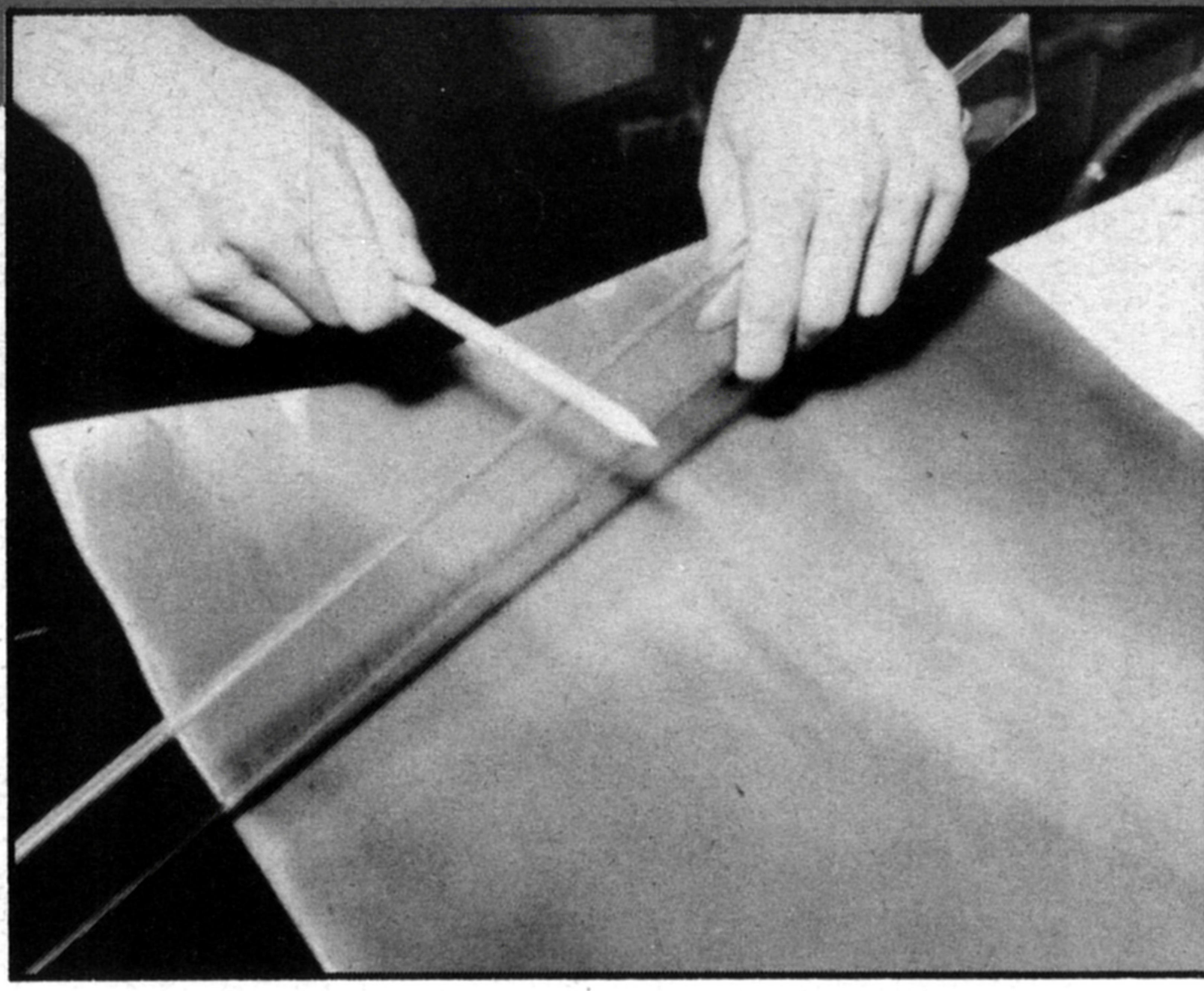
ここが背景を描く時に重要なポイント。塗った絵の具が半乾きになったら、乾いているハケや大きな筆の毛先でボカシたい色の境目やムラになっている所をかるくさするようにする。うまくいくと、色と色のハッキリした境目がなくなり、ちょうどいい具合にボケてくれる。

いきなり描くよりも、2～3度練習してから、背景を描くようにすると良い。

このテクニックをマスターすると、どんな背景も描けるようになる（かもしれない）。後は君の努力しだい。

⑤星をチラす

ボカシが終わったら、絵の具が乾くまで待とう。乾いたら、今度は星を散らす。たっぷりと水にといた白を筆につけて、定規に筆をかるくたたくようにすると絵の具が散って星のようになる。ただし、白にあまり水をとかしすぎると、ボタリと白絵の具が落ちてしまう。ポス・カラの白の水のときぐあいの調節がかなりムズかしいので注意。

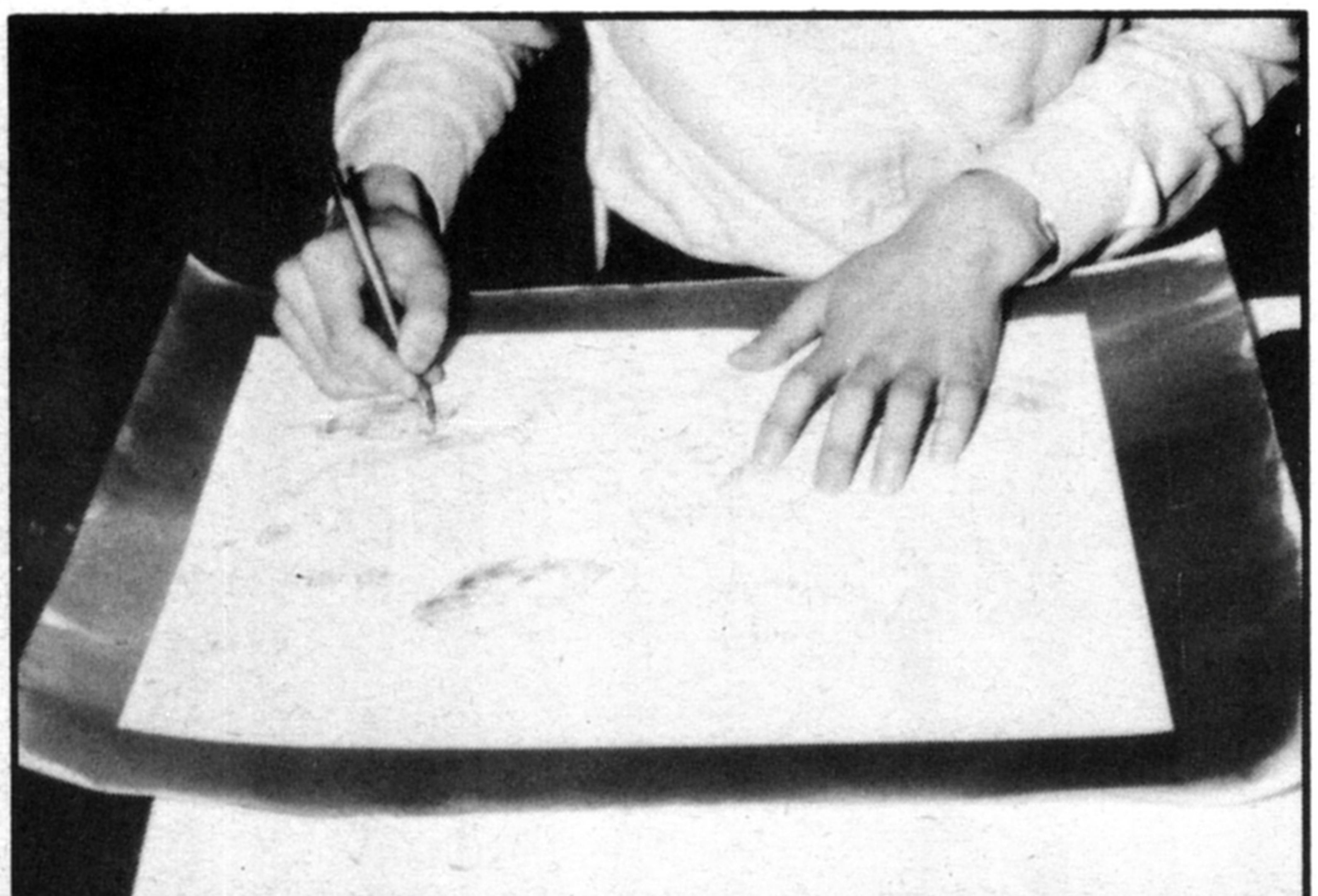


筆を直規にたたきつけるとW(ホワイト)が散って星のようになる。絵の具がうすめすぎるとボタっとタレてしまうので注意

⑥前景物などを描きこむ

普通の宇宙空は、星を散らした所で完成。だけど、今描いている宇宙には、イン石やメカの残骸を描きこんで構図的なバランスをとる予定。

最初に描いた背景原図を、宇宙を描きあげた画用紙の上に置き、ボールペンなどでイン石や残骸の輪郭をなでたり、画用紙の上にあとをつけるようにする。その輪郭のあとをたよりに、イン岩や残骸をたんねんに描きこんでいく。岩は岩らしい色で岩らしく描き、残骸もそれらしくシッカリと描きこむ。このイン岩と残骸は、宇宙空より明るめの色を使うと、奥ゆきがでてイイかんじになる。近くにあるものはシッカリ描いて、遠い物はボケたように描こう。



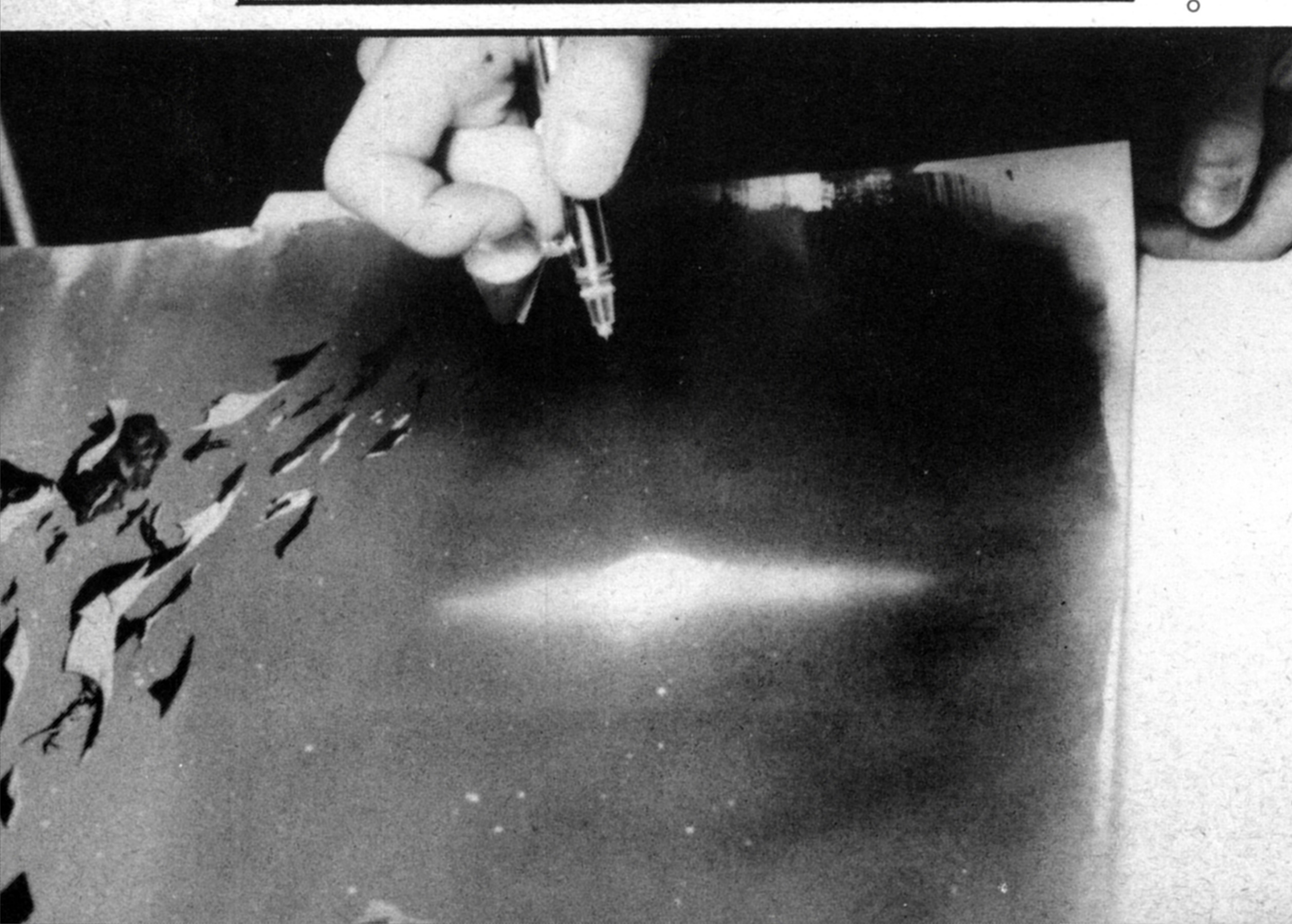
ラフスケッチした背景原図をあて、ボールペンなどで岩や残骸の輪かくをなぞる



しっかりと描きこみをいれる

⑦エアーブラシで太陽を入れる

最後にエアーブラシ（スプレーキット）などで太陽を描き入れる。水でポスカラのクロームイエロー（黄色）をうすめにして太陽のコロナにする。エアーブラシは、吹き出す力の調節をうまくしないといけないので注意。どうしてもスプレーが散ってしまう時は、厚紙に小さな穴をあけ、画用紙とエアーブラシの間に入れて調節しながらスプレーする。もう一つ注意しておくことは、エアーブラシのスプレーと画用紙を直角にする。そうしないとスプレーが変な所に散りすぎておかしくなってしまうからだ。



エアーブラシをうまく調節して描こう

上級編 夕焼け空

夕焼け空は、雲や太陽などボカす所がいっぱいなので描くのにひと苦労。

しかし、ボカシをマスターしているとさほどムズカシイものでもない。この場面、夕焼け空と地面、そして太陽といった順に部分的に描きこんでいけばイイのだ。

夕焼け空の背景は、なかなかジオラマにピッタリ。なにか物語のしめくくりなどを感じさせてくれるゾ。

①背景原図を描き画用紙になぞる

宇宙空の時と同じようにラフスケッチの背景原図を描く。今度の夕焼け空の下半分は地面にした。真ん中に雲がかかった大きな太陽を描きいれるように考えた。

今度の場面、描く物の位置がハッキリしているため、最初に背景原因を画用紙にあて、ボールペンで太陽の輪郭、地平線などを強くなぞって画用紙とあたりを先につけておく。



背景原図を描いて画用紙にボールペンであらかたをなぞり出す

②夕焼け空を一気に描く

まず画用紙全面にハケで水塗りして、水が乾きらないうちに夕焼空を描きいれる。

最初にレモンイエローで太陽をあらかた塗り、バーミリオンに黄色をすこし混ぜた色を赤くなっている空と太陽にかかっている雲を描き入れる。その時、雲の下に白をすこし入れて太陽の照り返しが入っているようにする。その後、上空の夜になりかけている所をモーブにセリアンブルーをまぜた色で塗り、乾かないうちにボカシ作業をする。

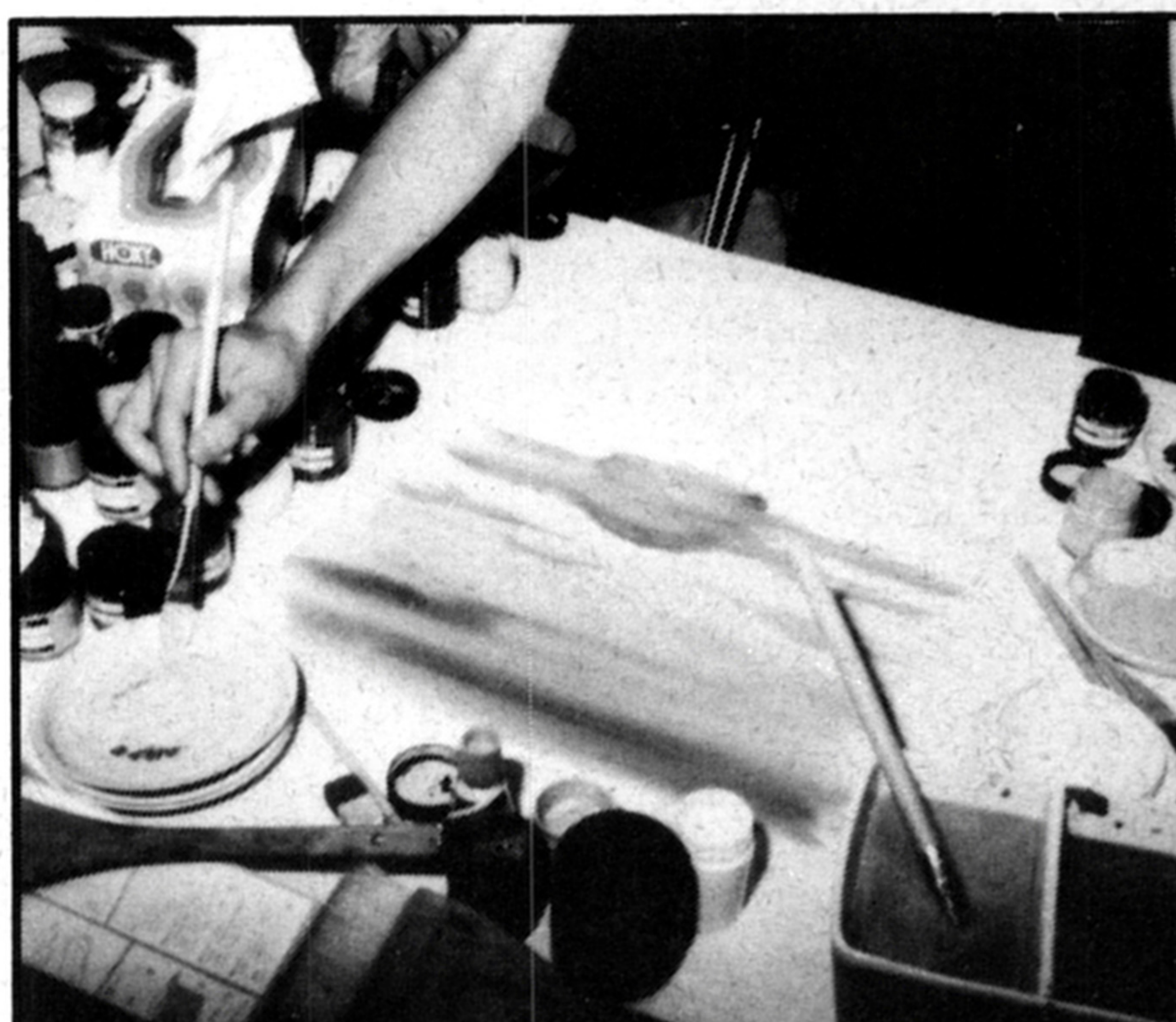
③地面を塗りあげる

初めに塗った水が乾いてしまっていたら、地面の所だけまた水塗りをする。

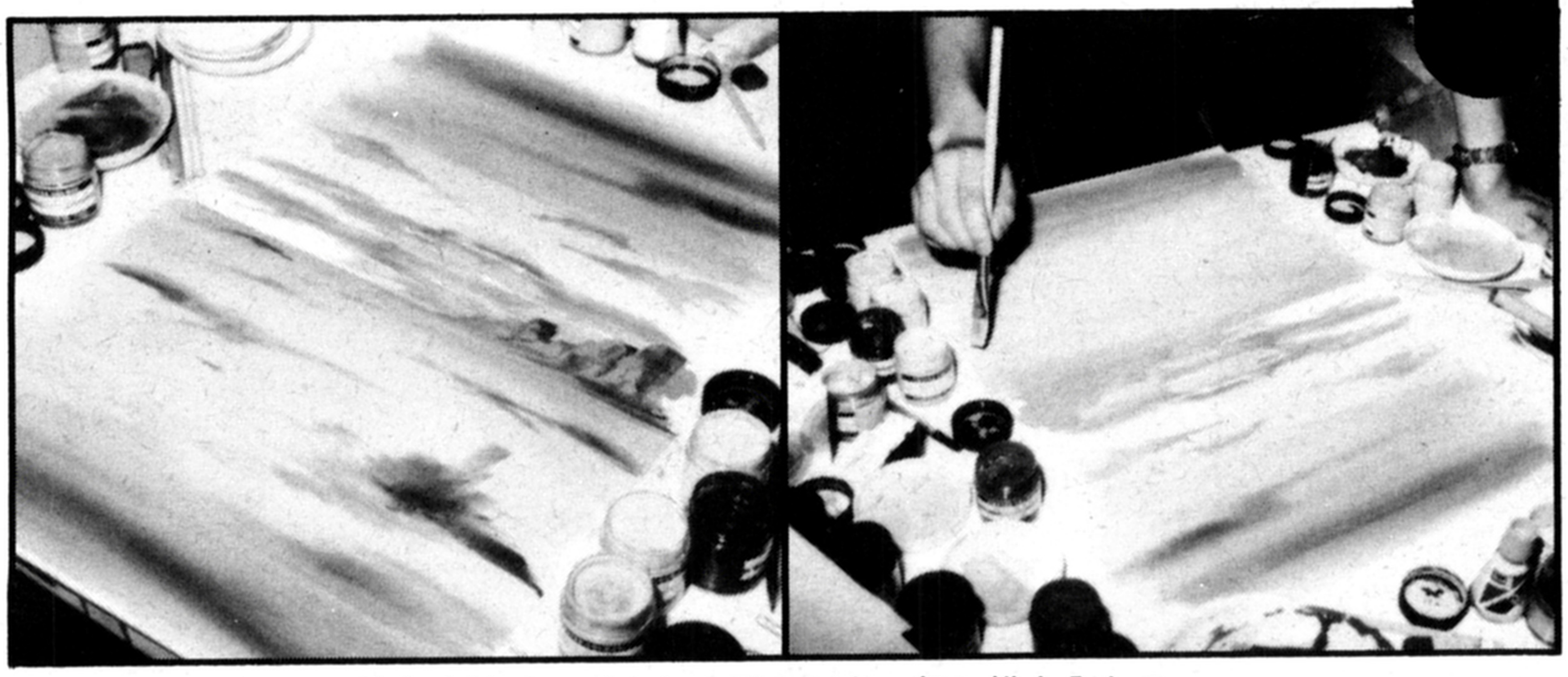
半乾きになったらイエローオーカーにジョンブリアンを混ぜた砂地色を地面全体に塗る。岩山にはヘリオトロープかモーブを塗り加えて立体感を出し、所々にブラックやインジゴを塗って地面のヘコミや色の変わっているような感じにする。立体感を出したい所はブラックを塗るとなかなか良い。

そのあと絵の具が乾かないうちにハケでボカシ作業をする。

地面の色が乾いたら、小石や手前にある残骸を描きこむ。手前にくれば、くるほどキチッと描きこみ、遠くのものは、ボカすように描きいれる。なるべく遠景は、そのままの方がよい。



画用紙が乾かないうちに空を描きいれる。ボカシには小さなハケを使うとイイ



地色を塗り、ボカしの影などを一気に描き入れる



雲の照り返しも入れるとイイ

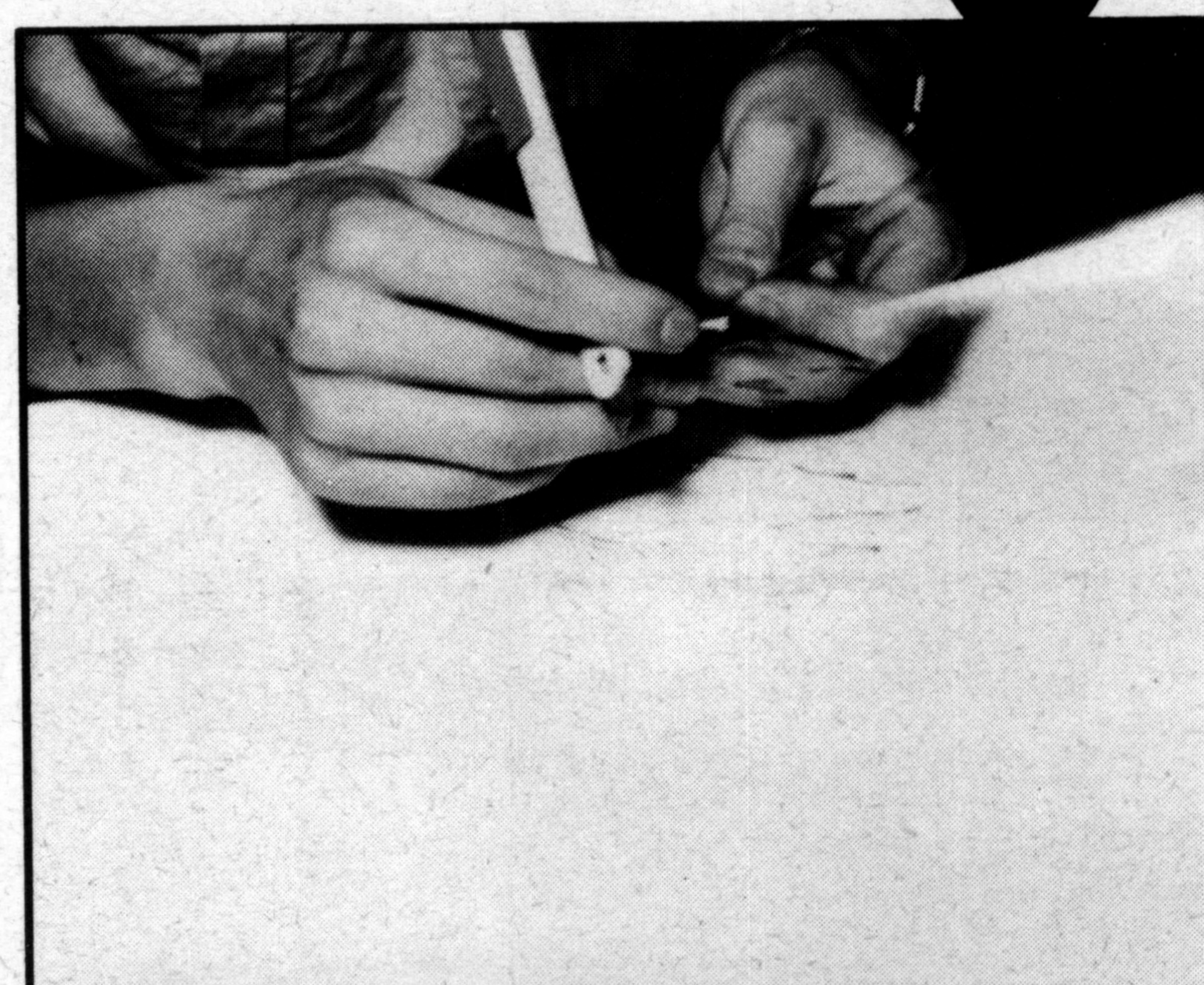


乾いてから細かい所を描き入れたり影をこくしたりする

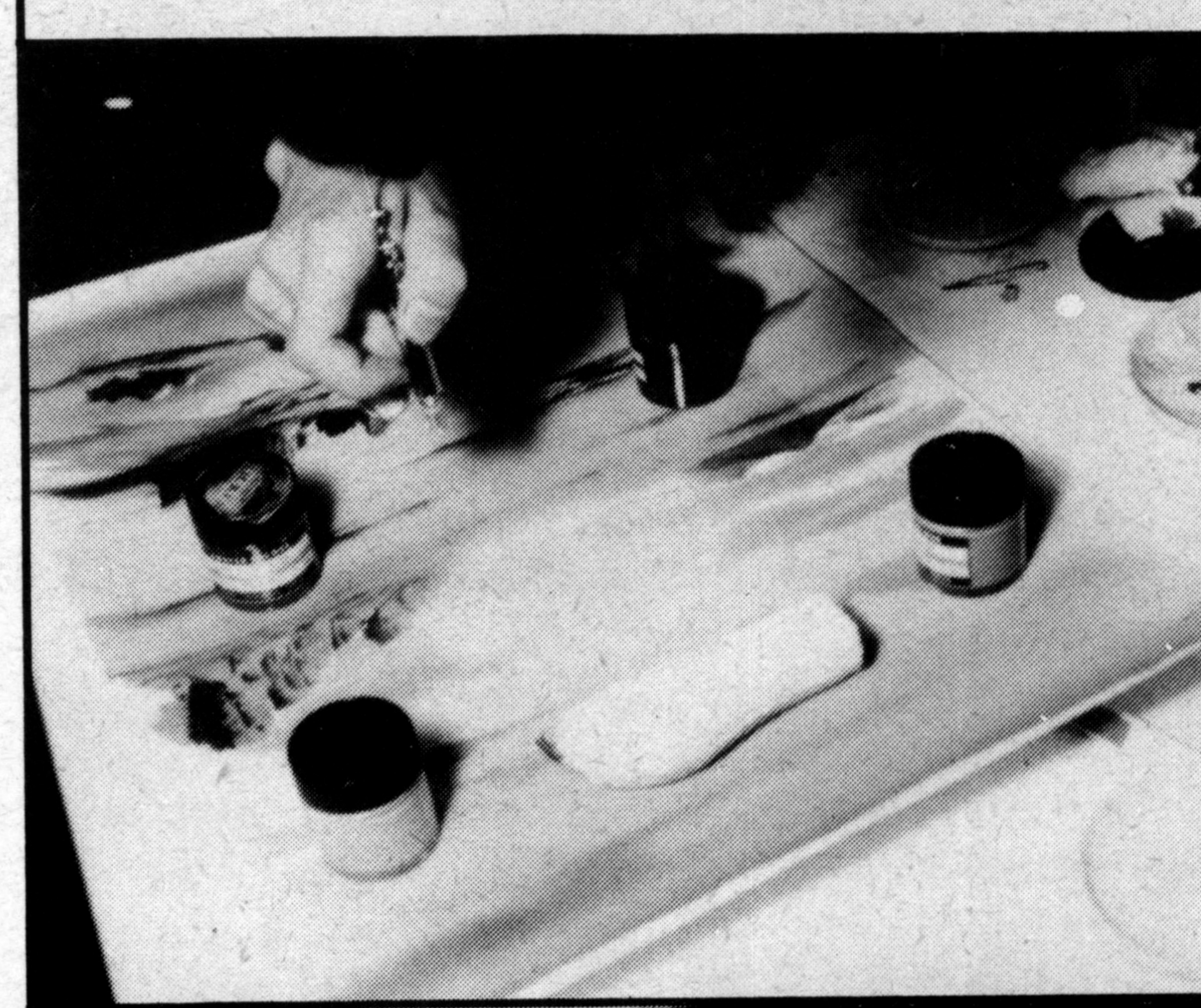
④ブラシで太陽をキメる

最初に塗った太陽の色が夕焼け空の赤とまざって赤すぎるようになってしまったので、太陽の色をもっと明るい色に変えることにした。こういう時は、セルなどを置き、マジックで太陽の輪郭をなぞって、そのセルをカッターで切り抜いてマスクにする。

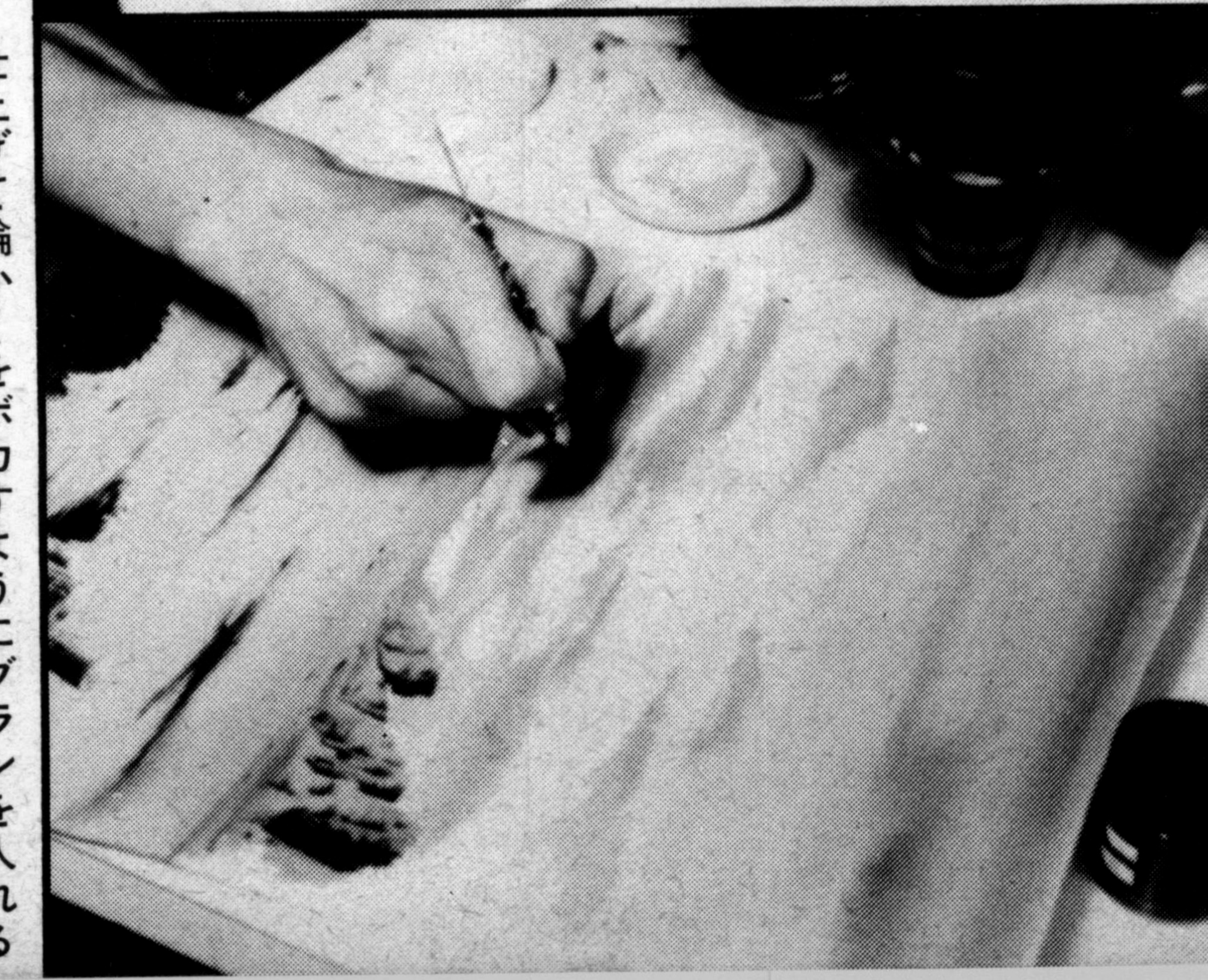
マスクをズレないようにピンなどでおさえながらエアーブラシで白にレモンイエローをまぜた色を吹き、最後にマスクを取って、太陽の輪郭をボカすようにスプレーをするとイイ感じになる。



セルでマスクを作る



ブラシで太陽の色を変える



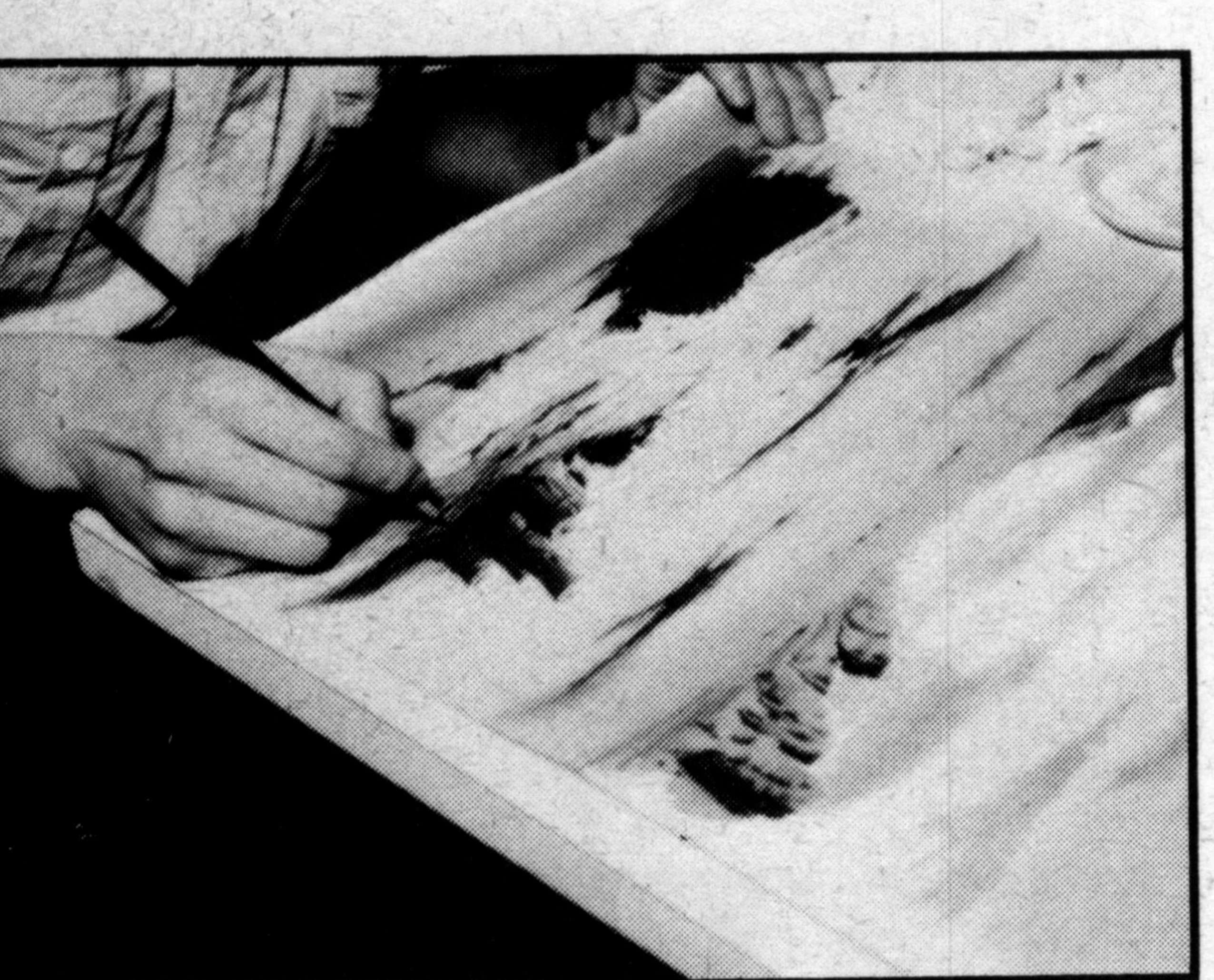
仕上げて輪かくをボカすようにブラシを入れる

⑤最後に調子を入れる

ブラシを入れた太陽をキメたら、最後に地面の影に調子を入れる。

色鉛筆の黒で、地面の影や残骸の影を濃くしたら、残骸の輪格を強調したりすると引きしまってくる。

また、最後に見わたして色のおかしな所があったり、色を変えたい部分などがあったら、ポスターカラーで境目がハッキリしておかしくならないように修正を入れてやる。ブラシで修正をしてやる手もある。



黒の色鉛筆で影などの調子を整える

こうして背景が描きあげられるのだが、一枚を描く時間は、1〜4時間。なれてくるともっと早く描くことができる。ジオラマをひきたたせるためにぜひ練習して描きあげてみよう！

ピンナップの使い方

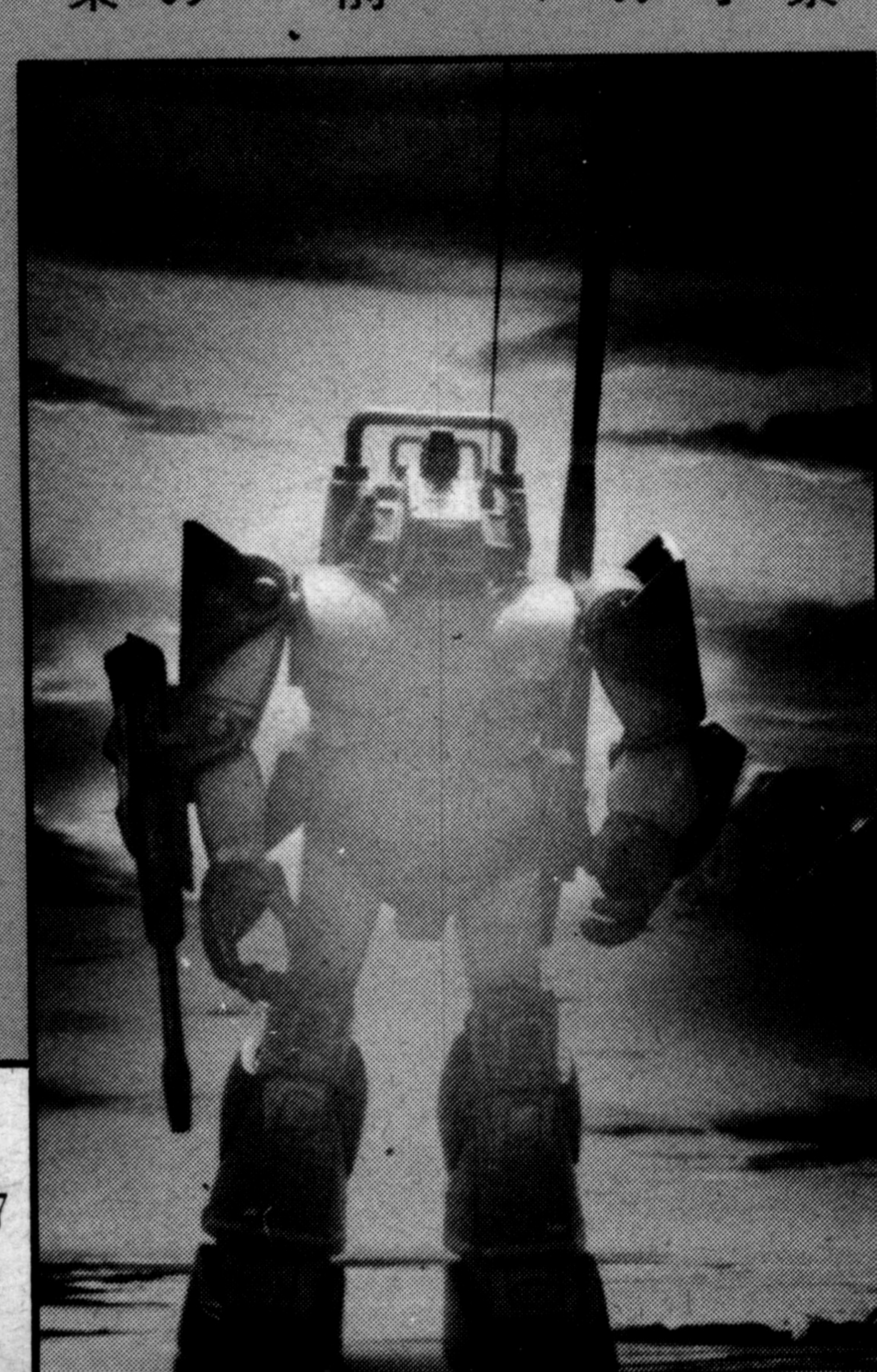
この本の最初についている折りこみピンナップは、ジオラマ背景用の物です。

表は、ガンダムやイデオンなど宇宙で活躍したプラモの後にはる宇宙空の背景で、裏は、ダグラム、ガンダム、イデオン、ザブングルなどイロイロなプラモの背景に使える夕焼け空の大地のピンナップです。

宇宙空はそのまま壁にはって、その前にプラモを飾って楽しんで下さい。

裏面は、下半分を下に敷きこみ、その上にプラモを置いてジオラマ風にして楽しんで下さい。

このピンナップを利用して、ジオラマを作ったり、そのジオラマの写真を撮ってイロイロ楽しんでみるのもよい方法でしょう。できた写真をホビー★アニメック編集部の読者投稿コーナーに送ってみて下さい。



下半分を曲げ、その上に模型を置くとカンタンなジオラマになってしまう。写真では、逆光しているようにハレーションさせてみたゾ

ANIME & COMIC SPECIALITY SHOP

ANIMEC



全国マップ

富山店
■住所　〒930 富山市上本町1-9
清文堂書店西町店2F
■TEL0764-21-6006
■営業時間AM9:30～PM7:30
■定休日　年中無休

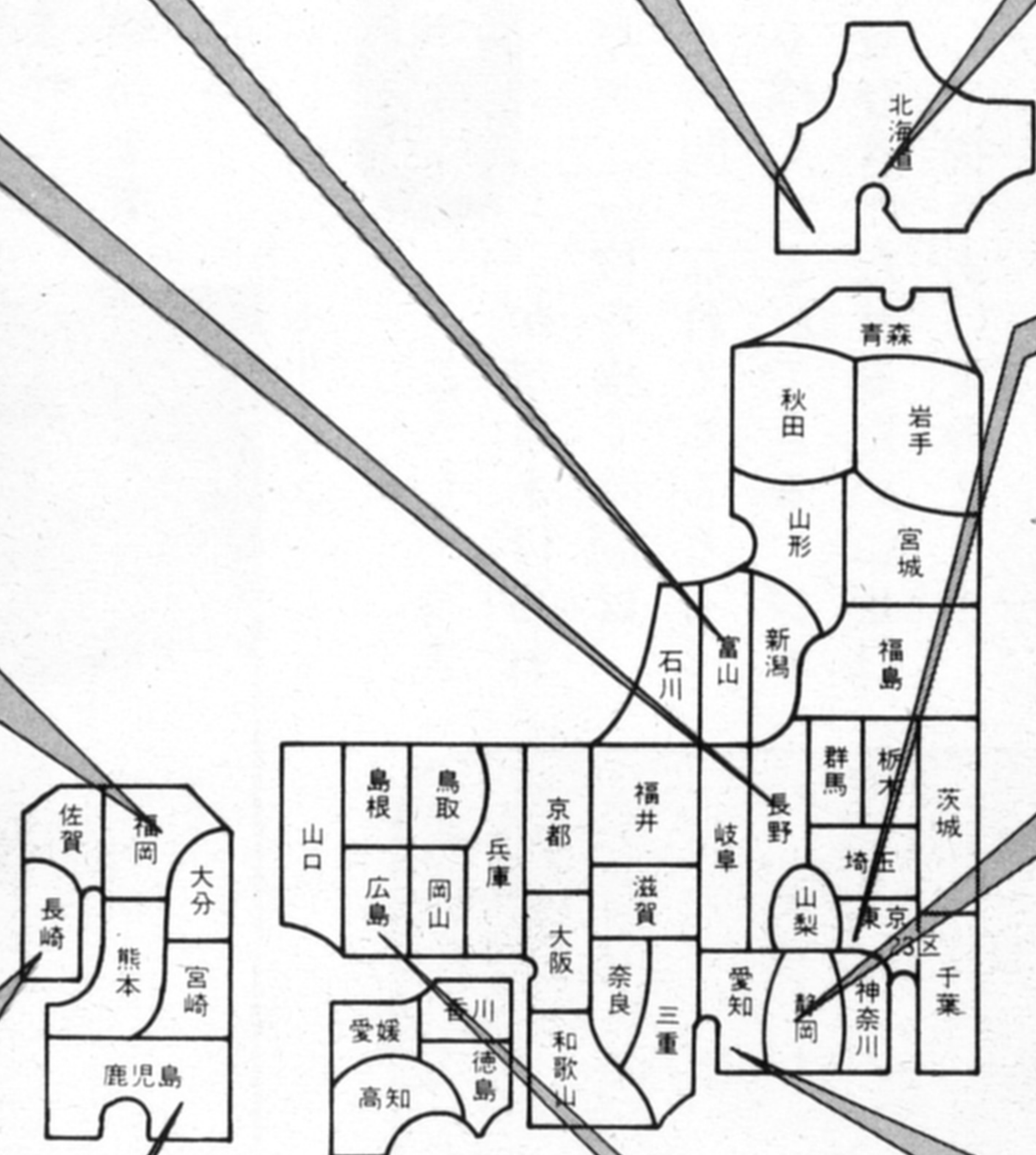
函館店
■住所　〒040 函館市美原1丁目3-1
イトーヨーカドー
函館店2F　笹川秀文堂書店内
■TEL0138-41-6092
■営業時間AM10:00～PM6:30

札幌店
■住所　〒060 札幌市中央区南三条西4丁目
エイトビルB1　札幌旭屋書店内
■TEL011-241-3007
■営業時間AM10:30～PM8:30

長野店
■住所　長野市中央通りアップナード
権堂入口角(東後町7-1) 高橋書店内
■TEL0262 33 1719
■営業時間AM10:00～PM7:00 (予定)
■定休日　年中無休

東京本店
■住所　〒160 東京都新宿区新宿2-1-1
ラポートビアビル2F
■TEL03-354-2261
■営業時間AM11:00～PM6:00(月曜日～土曜日)
AM10:00～PM5:30(日曜日、祭日)
■定休日　水曜日 (ただし祭日は営業)

福岡店
■住所　〒810 福岡市中央区天神4-4-11
福岡ショッパーズプラザ7F
■TEL092-721-5411 (内) 608
■営業時間AM10:00～PM8:00



静岡店
■住所　〒420 静岡市七間町14
■TEL0542-55-5710
■営業時間平日PM1:00～PM6:00
祝日AM10:00～PM6:30
■定休日　火曜日

長崎店
■住所　〒850 長崎市銅座町5番4号
ステラビル4F　好文堂書店内
■TEL0958-27-4115
■営業時間AM10:00～PM8:00

名古屋店
■住所　〒466 名古屋市昭和区隼人町7-1
三洋堂書店いりなか店3F
■TEL052-832-8202
■営業時間AM10:00～PM9:00
■定休日　年中無休

鹿児島店
■住所　〒892 鹿児島市東千石町17-1
天文館通り金海堂書店1F
■TEL0992-23-6295
■営業時間AM9:30～PM8:00
■定休日　毎月第1水曜日

イベント
中山星香先生サイン会
場所　アニメック名古屋店
日時　8月12日(木)
AM11:30～(予定)

広島店
■住所　〒730 広島市南区的場町2丁目
的場名画座4F
■TEL0822-63-7514
■営業時間AM10:00～PM6:00
■定休日　毎週月曜日

ANIMECの商品が並んでいるアニメショップ紹介

●大阪ミヤコ
■住所　大阪市南区心斉橋筋1丁目
■TEL06-271-3891

●アニメハウス
■住所　市川市市川1 9 17
■TEL0473 24 6687

●OS神戸阪急会館
■住所　神戸市中央区加納町4 2 1
阪急会館内
■TEL078 321 3357

●もん・あど
■住所　千葉市中央3-17-1
セントラルプラザ6F
■TEL0472-25-4896

●南海ブックス
■住所　徳島市寺島本町東3—8南
海ショッピングプラザ4F
■TEL0886-53-5014

●おもちゃのピーコック
■住所　久留米市大手町1 6
ぴーこっく本店2F
■TEL0942 38 3777

●駸々堂書店阪急ファイブ店
■住所　大阪市北区角田町5 5
阪急ファイブ5F
■TEL06 312 3321

●パラマウントミュージック
■住所　秋田市千秋久保田町4-2
なかよしビルジャスコ秋田店7F
■TEL0188-34-7343

〈8月1日オープン〉シネブティック松竹
■住所　盛岡市大通り1丁目11-18
盛岡松竹劇場内
■TEL　0196-22-4703

★商品お買上いただいた方に先着で粗品プレゼント

新商品情報

(発売中)

〈ゴッドマーズ〉
カンペンケース
下じき
レターセット
ステッカー
絵ハガキ
ポスター
〈ルパン三世〉
「カリオストロの城」
ノート
下じき
ステッカー(3種)
カンペンケース
ポスター(2種)
〈ブラックジャック〉
ポスター
ステッカー(2種)
ノート
下じき
パスケース
〈ザブングル〉
ポスター
絵ハガキ

〈キャプテンハーロック〉
ステッカー
ノート
下じき
カンペンケース
〈エリア88〉
バインダー
カンペンケース
ショッピングセンター
パスケース
ポスター
下じき
消ゴム
レポート用紙
Tシャツ
クラッチバック
ノート
ルーズリーフ
鉛筆
〈うる星やつら〉
バインダー
鉛筆

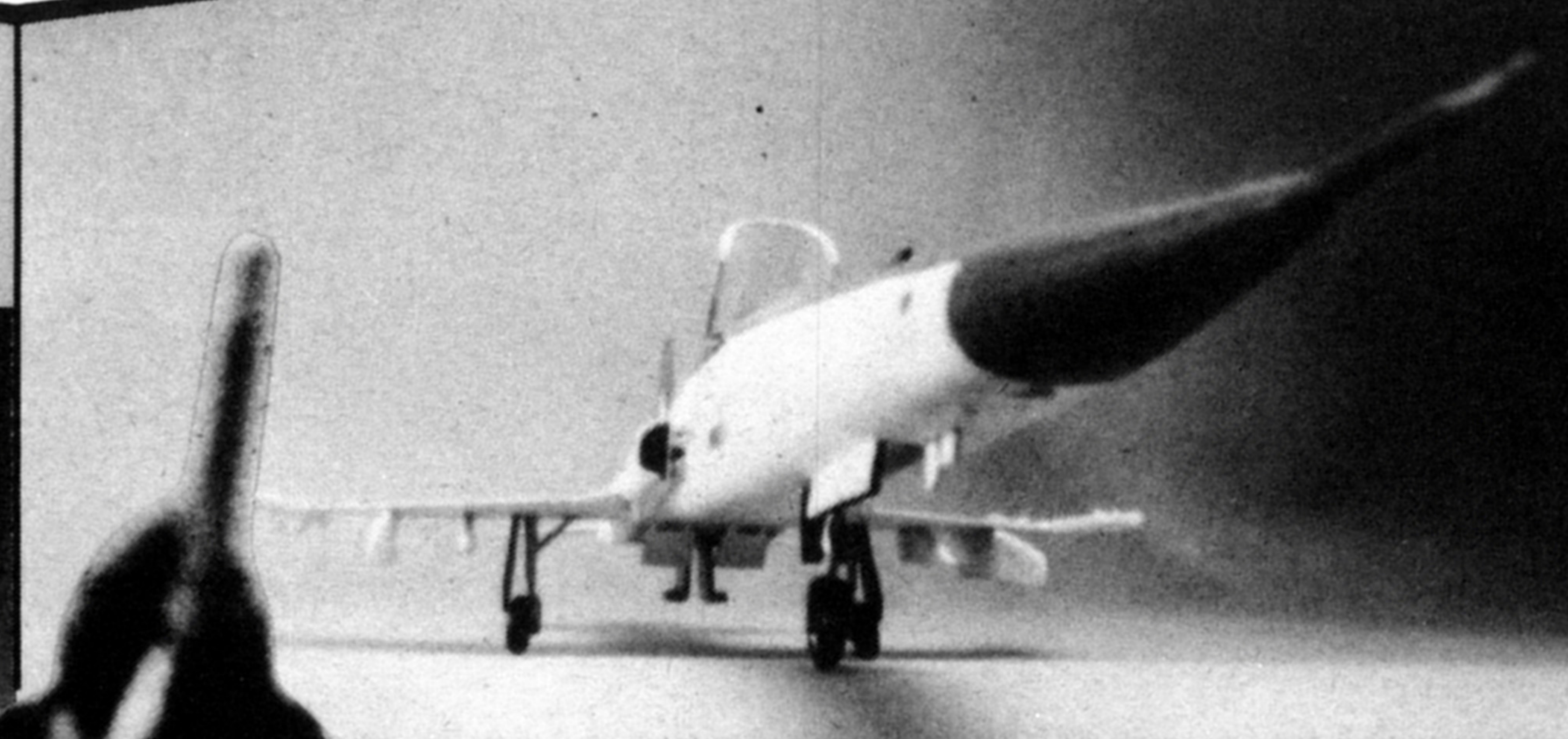
(発売中)

パスケース
ジャンボステッカー(2種)
絵ハガキ
ノート
その他各商品も発売中
〈竹宮恵子〉
「アンドロメダストーリー」
ポスター
絵ハガキ
下じき
カンペンケース
レターセット
●8月中旬発売予定
〈ダグラム〉
ノート/下じき/カンペンケース
〈パタリロ〉
ノート/下じき/カンペンケース
定規/字消/フリーカン/レターセット
メモ帳/カンパンク/単語カード

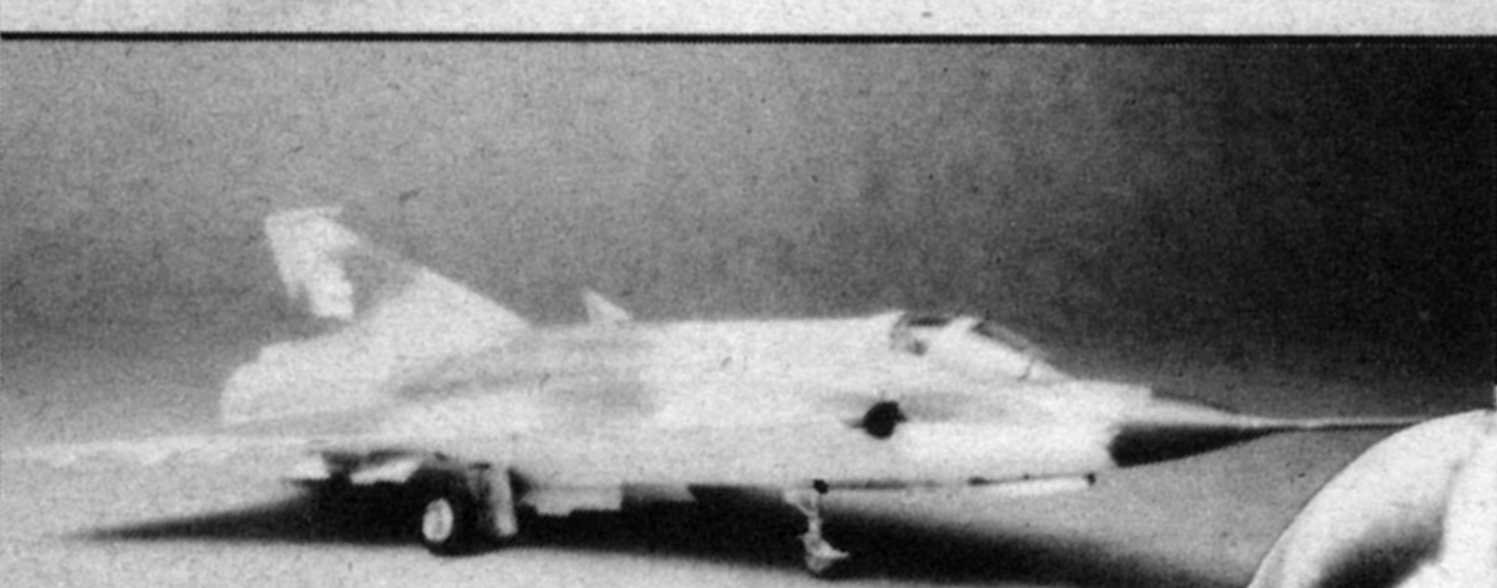
エリア88
オリジナル工作コーナー

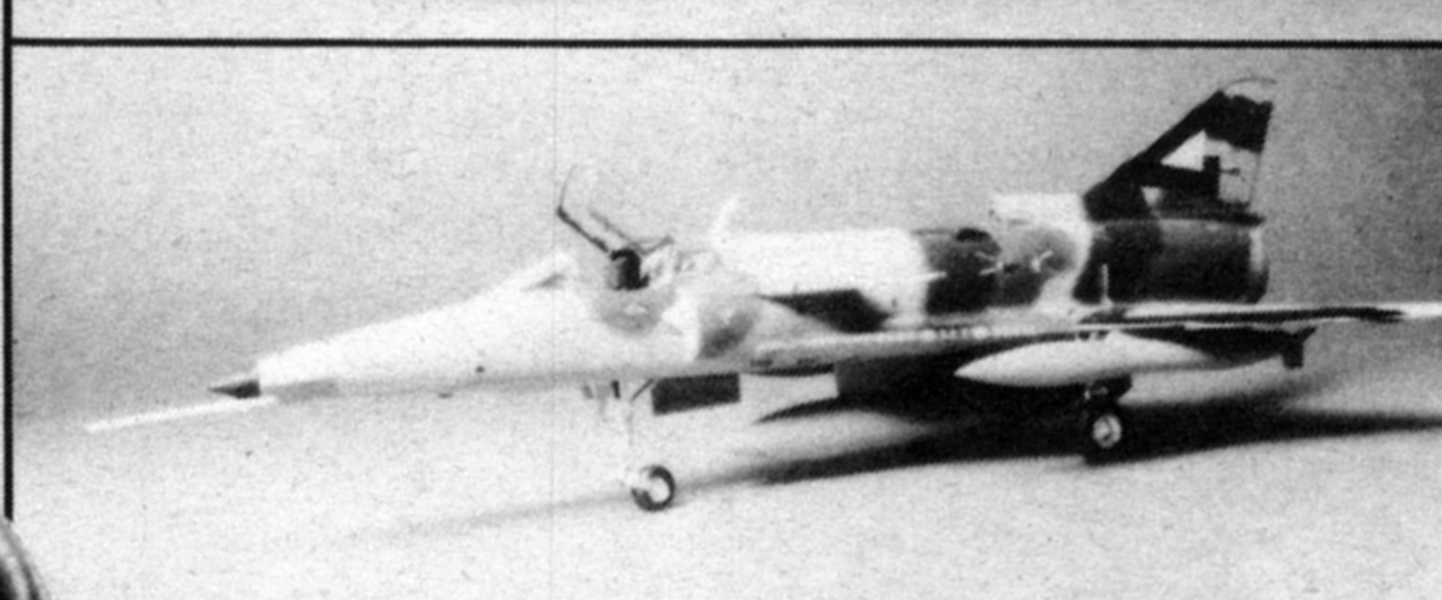
今、注目の標『エリア88』のプラモ
をさきどり感覚で作ってしまおう!!

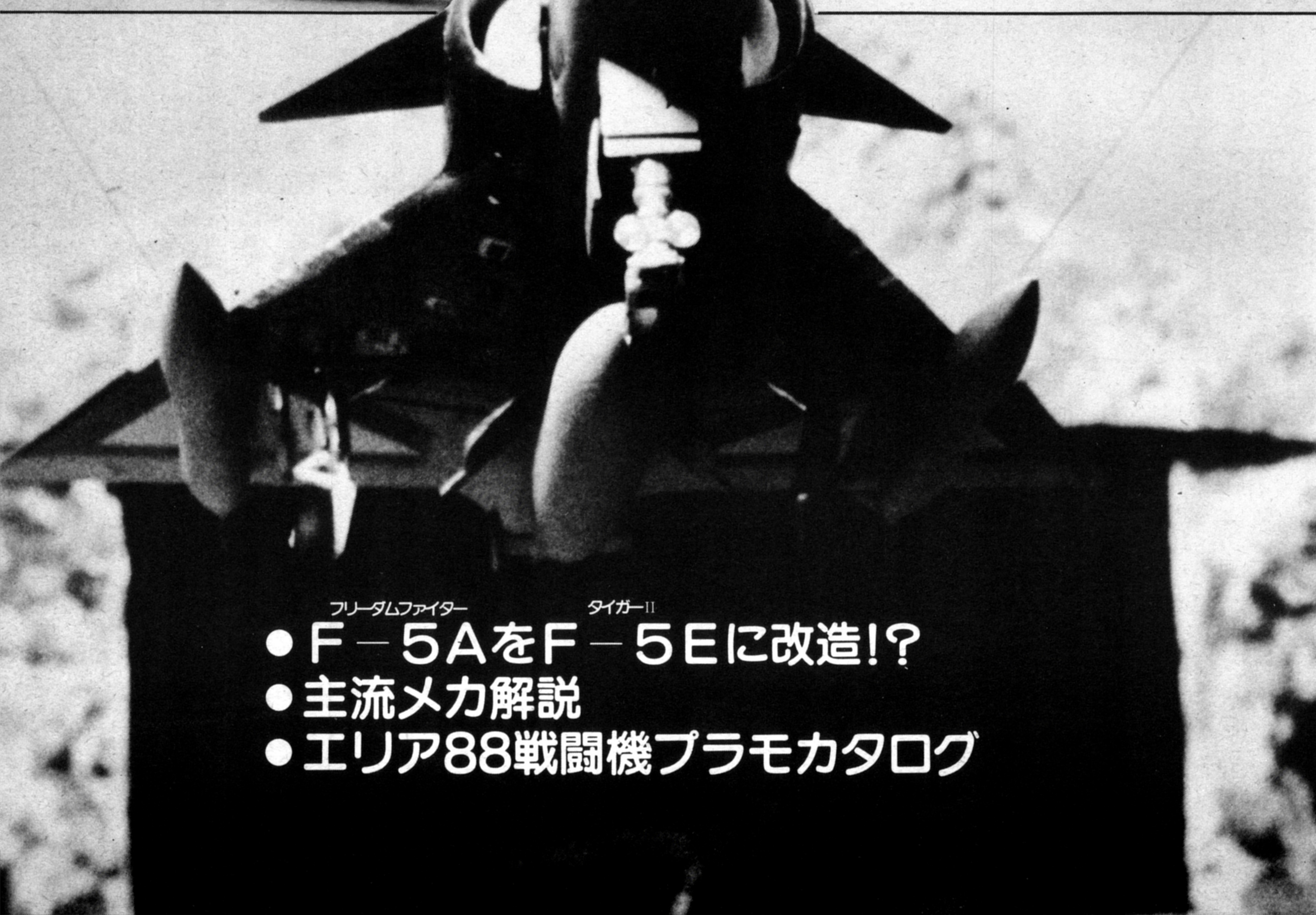








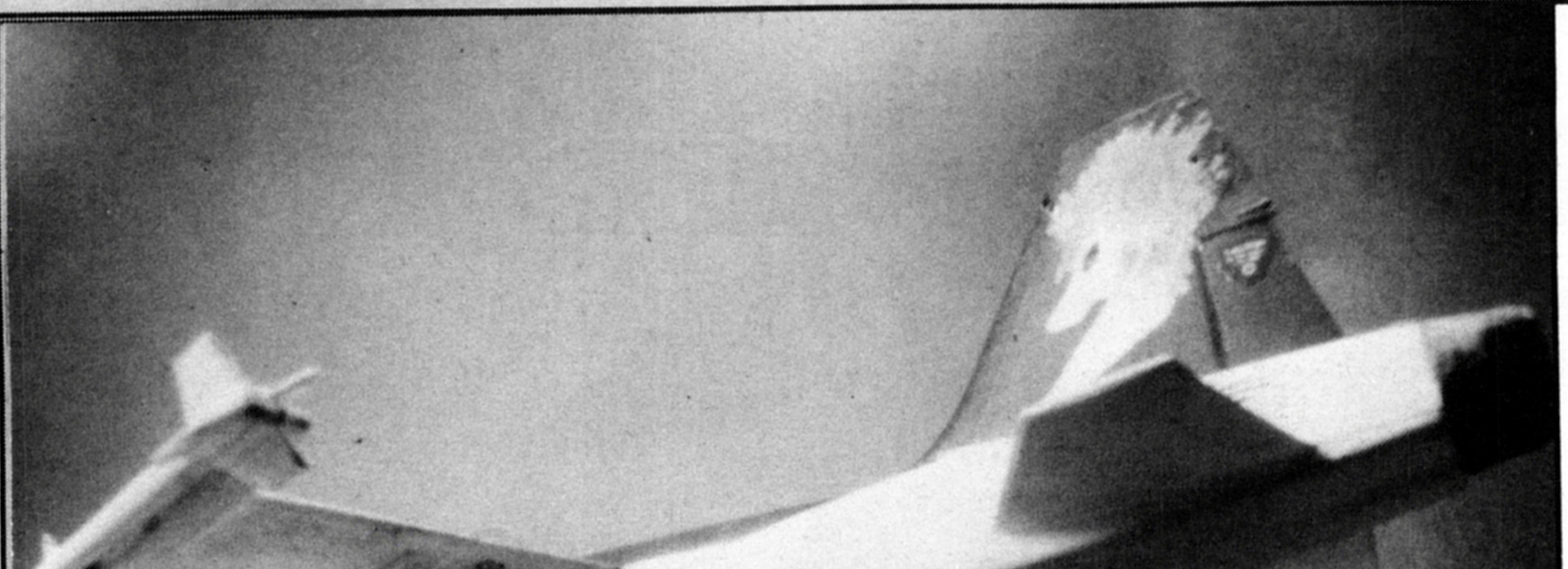




- F−5A（フリーダムファイター）をF−5E（タイガーII）に改造!?
- 主流メカ解説
- エリア88戦闘機プラモカタログ

1/72F-5A(フリーダムファイター)を1/75F-5E(タイガーII)に改造!?





垂直尾翼の一角獣(ユニコーン)が風間真のマークだ
使用モデル：ハセガワ1／72F—5Aフリーダムファイター　¥250

今、人気の漫画『エリア88』のジェット機のプラモがシリーズ化され始めているが、もっと早く手に入れたい君のため、オリジナル工作エリア88飛行機をコーチしよう!!

エリア88のF—5E(タイガーII)

この機体は、クフィルC2と並ぶエリア88基地の主力戦闘機で、主人公、風間真(シン)の3番目の愛機。単行本第1巻M5(ミッション)から、第2巻M4(ミッション)で反政府軍のミグ21の攻撃を受けて基地の滑走路に胴体着陸して大破するまで活躍した。

シンのタイガーIIは、白のベースに黒で、垂直尾翼には、シンの個人マークの一角獣(ユニコーン)が描かれている。シン以外のタイガーIIの多くは、迷彩塗装をしてある。

アメリカのノースロップ社で単座軽戦術戦闘機として開発されたF—5A(フリーダムファイター)の後継機で、格闘戦向きだが全天候型、多目的に使用できない所がある。だが経済的で取扱いがやさしいため、アメリカよりイランやマレーシアなどで多く使われているところから、エリア88でも登場したものと思われる。

プラモキットでは、ハセガワの1／32、モノグラムの1／48スケールがあるが、一番お手ごろで作り安い1／72スケールのキットは発売されていない。手に入り安いハセガワの1／72、F—5A(フリーダムファイター)を改造して、エリア88風、F—5E風間真タイプにしてみた。

F—5A(フリーダムファイター)とF—5E(タイガーII)

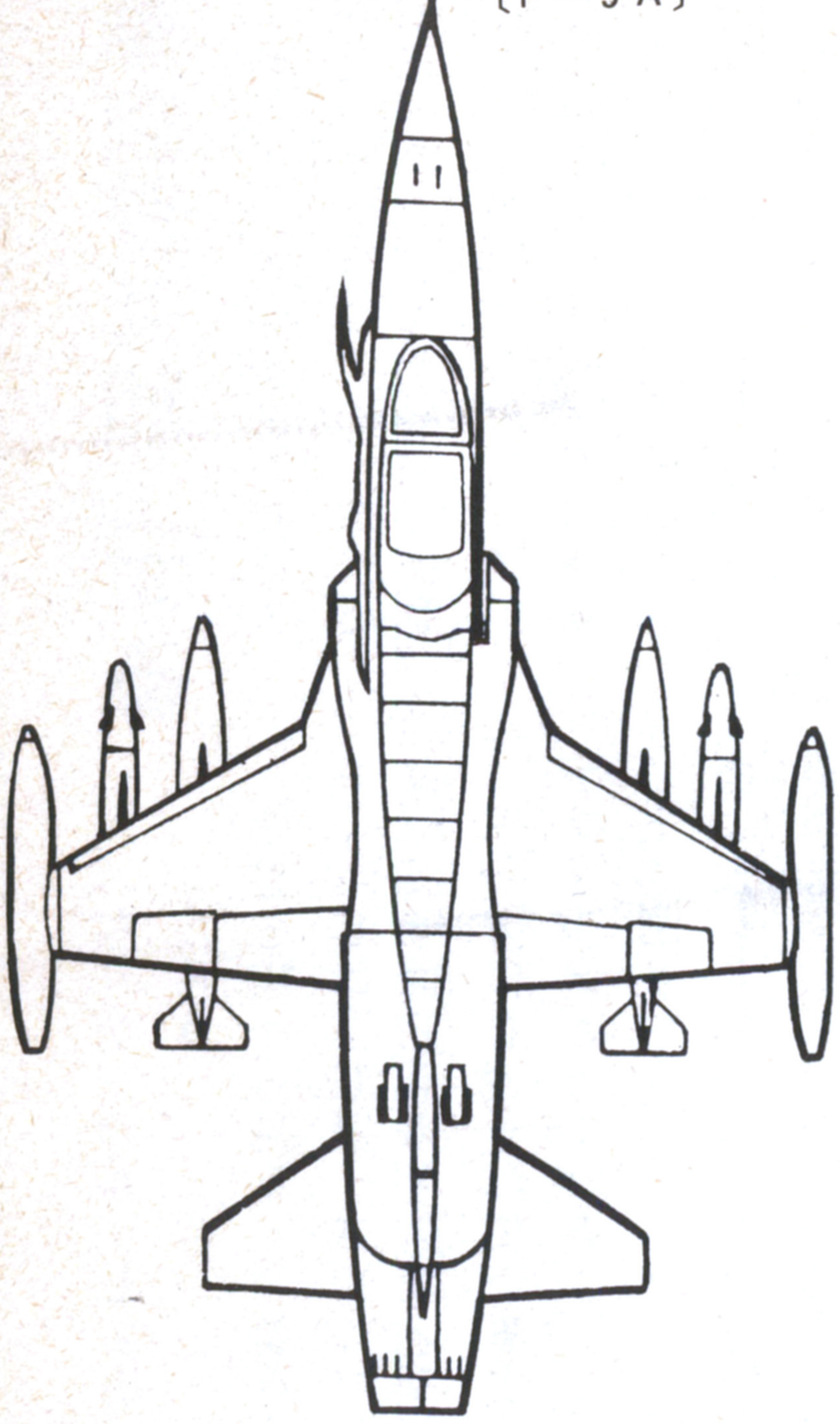
F—5A、フリーダムファイターはアメリカのノースロップ社が、1955年に設計をし始めた単座軽戦術戦闘機用に開発したN156の量産型で、1963年10月に飛行し、1971年まで621機生産された機体。

エリア88の物語では、戦行本第1巻、M2(ミッション)で敵補給基地への攻撃のため出撃していった戦闘機。

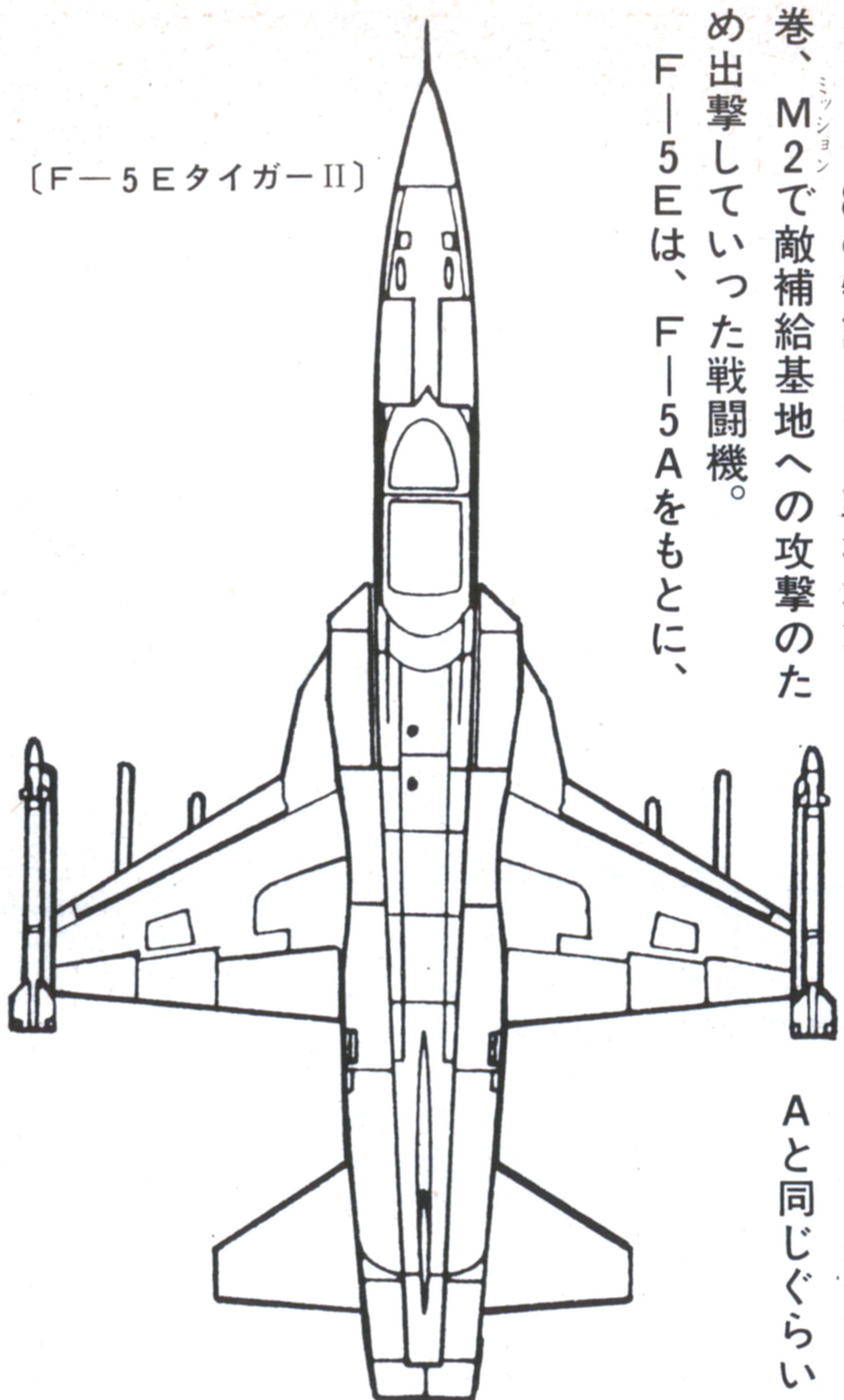
F—5Eは、F—5Aをもとに、速度よりも運動性能に重点を置き、F—5Aのエンジンより22%も推力を増加したエンジンを塔載し、その分機体が重くなったが、主翼の前と後にフラップ(離着陸の時、揚力を増すために出てくる小さな翼)を取り入れ、翼全体の大きさも大きくして、翼面荷重(翼1平方cmにかかる機体の重さ=数字が小さいほど飛行性能がよい)をF—5Aと同じぐらいにしているなど改良を重ねていったもの。

かなり運動性能がよくなり、格闘戦に強いことや、その格闘性能がMiG—21によく似ているため、アメリカでは、異機種戦闘訓練に多用されている。(同じ新谷氏のマンガ『ファントム無頼』で神栗コンビが、アメリカに行った時、赤旗演習部隊のキャサリン中尉が乗っていた飛行機もF—5Eだった)

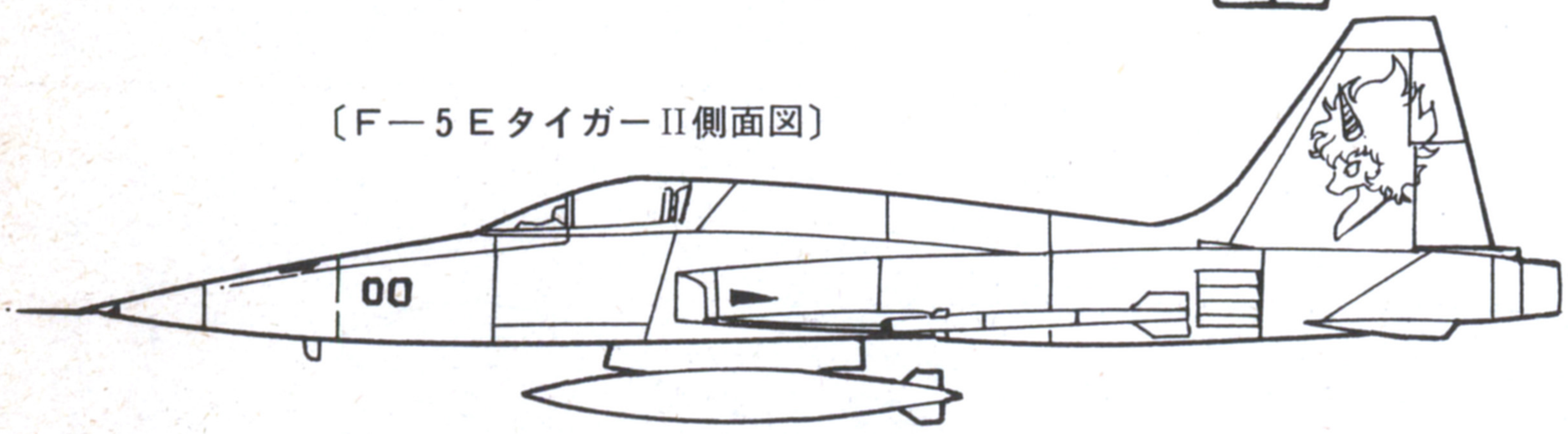
〔F—5A〕



〔F—5EタイガーII〕



〔F—5EタイガーII側面図〕



上の比較図を見てもわかるように、F—5EはF—5Aよりも胴体が長く、主翼も大きくなって、主体的に一まわり大きくなっている。

プラモ改造の時は、それら異なった点を改良していけばよいのだが、胴を延長したりするのは、かなり高度な改造を必要とし、完全に1/72のF—5Eを作ることはムズかしい。

そこで、スケールを1/75におとし、漫画『エリア88』ということからイメージ重視にして、F—5E風間真タイプらしきものを、誰にでも作れるように解説しよう。

これでエリア88の世界ももっと広がって楽しくなるのダ。

要目比較

機体名	全長(m)	全幅(m)	総重量(t)	最大速度(M)	固定武装	乗員数
ノースロップF-5A フリーダムファイター	14.38	7.7	6.05	1.4	20㎜機関砲×2	1
ノースロップF-5E タイガーII	14.7	8.1	7.1	1.6	20㎜機関砲×2	1
ノースロップT-38	14.1	7.7	5.4	1.3	——	2

1/72 F-5A（フリーダムファイター）を1/75 F-5E（タイガーII）に改造!?

●機首を加工する

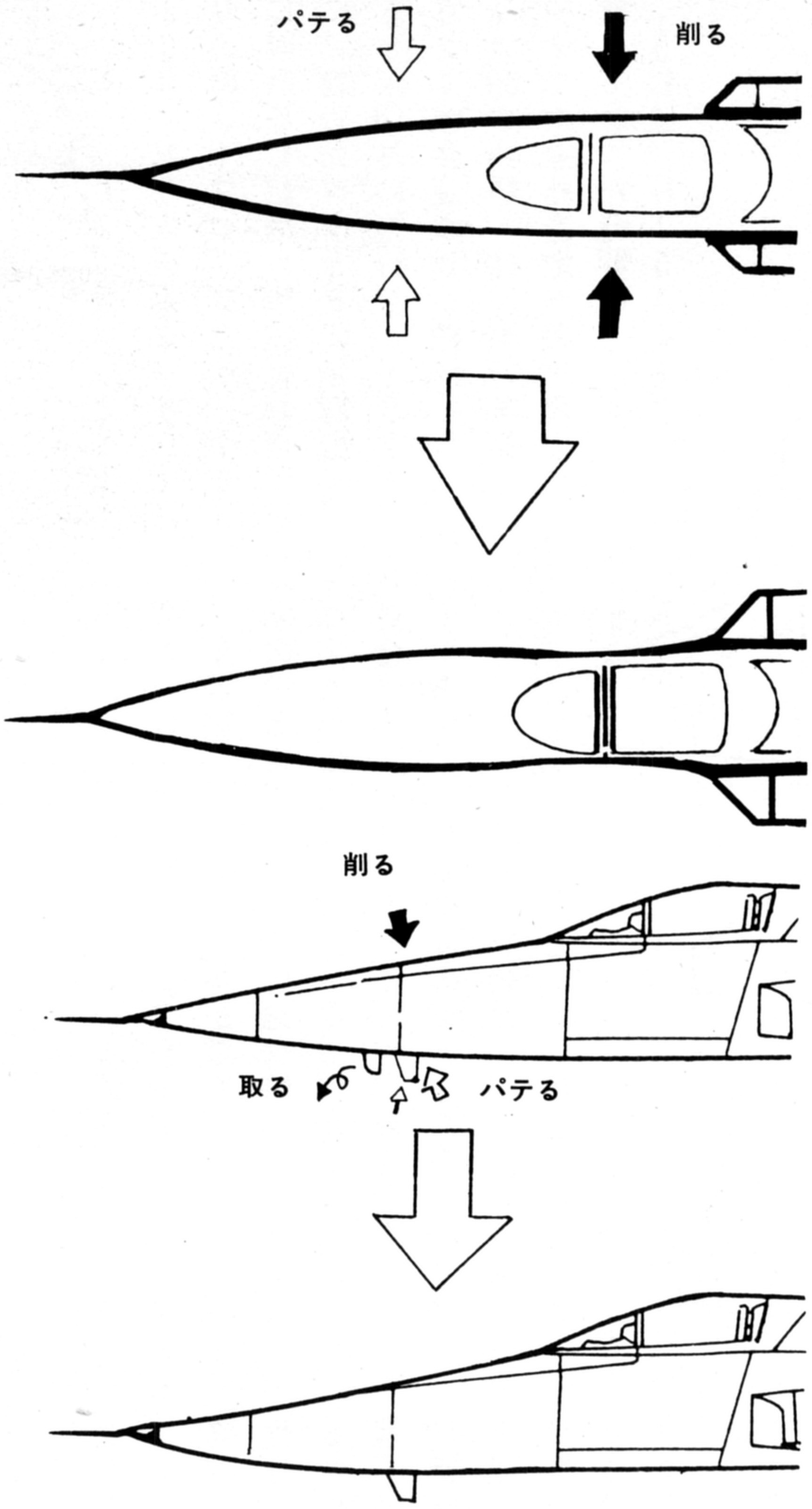
前ページの比較図を見てもらうとわかるように、F－5Eは、F－5Aより機首がやや長めでほっそりしていて、先がやや太め。新谷氏の漫画でも、F－5Eの前方パースの絵は、かなりデフォルメされて大きい。

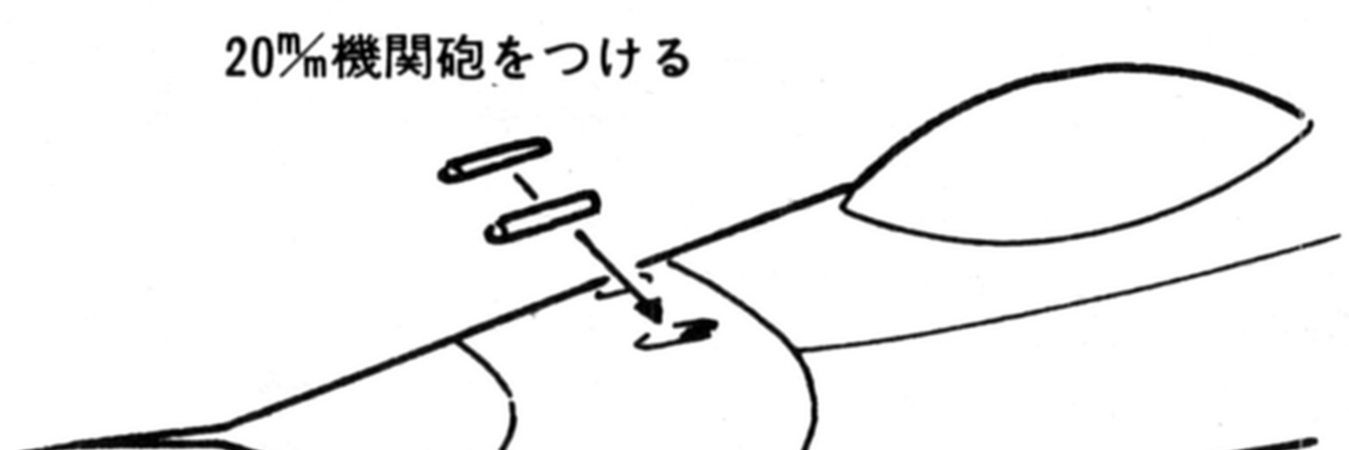
コックピットの横を荒目の紙ヤスリで削りこんで、やや細目にして、機首の先の方にはパテを盛って、大きめにする。左の図は、やや大げさぎみだが、新谷氏のイメージを大事にすると、図のようにかなりデフォルメしてもイイだろう。

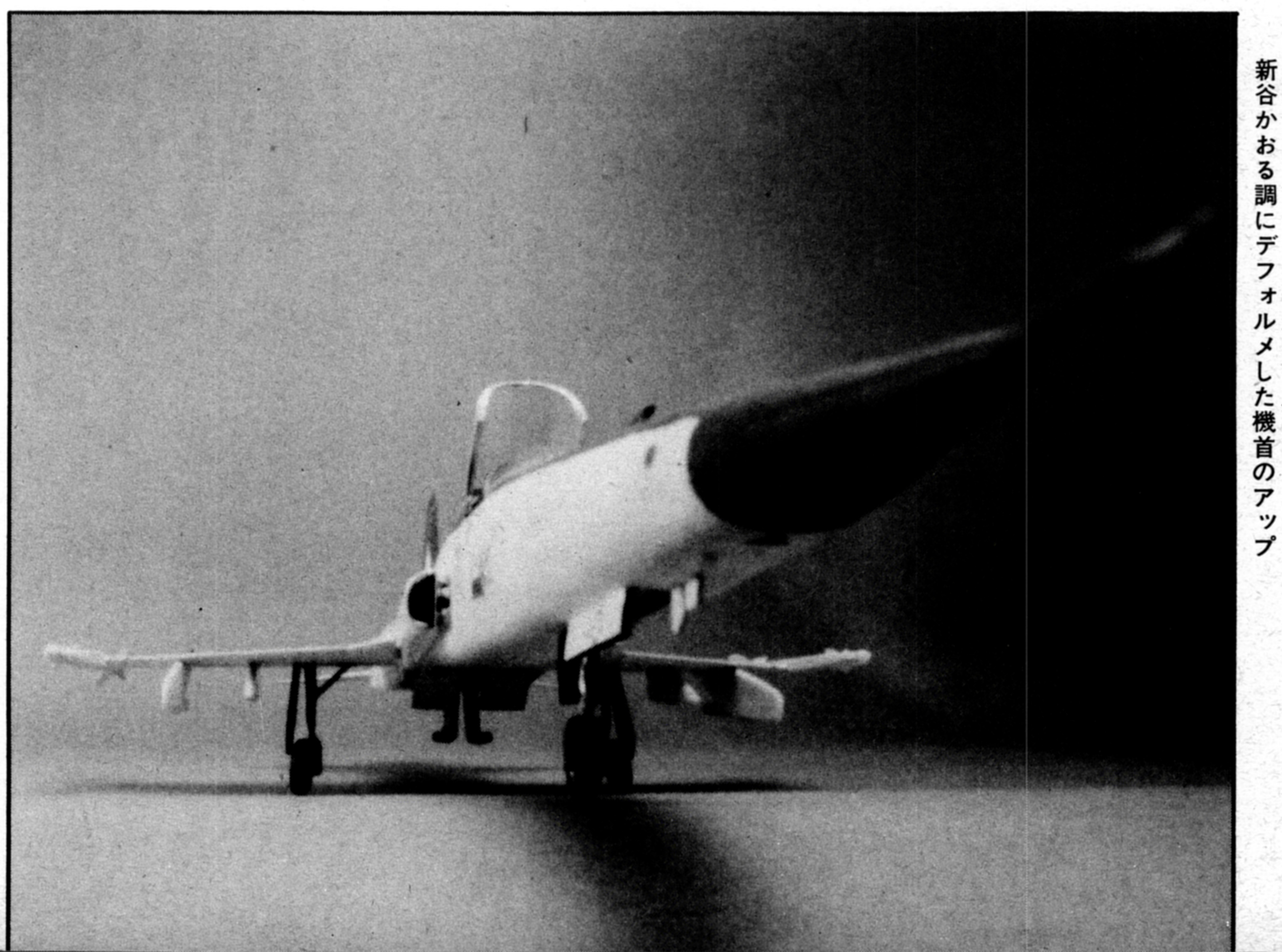
機首を横から見ると、新谷氏のF－5Eは同じノースロップ社の戦闘訓練機T－38Aタロンのように下の方にしゃくれているようにデフォルメされている。

上面図から見たとおり、機首を横に太くするかわりに、側面図では下の方にしゃくらせるとより新谷氏のイメージに近づいてカッコイイ。

機首の上面を荒目の紙ヤスリや金ヤスリでよく削りこんで、反対に機首の下部全体をパテ盛りしてふくらますのがコツだ。その時、機首下部にある2枚の小さな翼のうち、前のものを取りさっておくことをわすれずに。

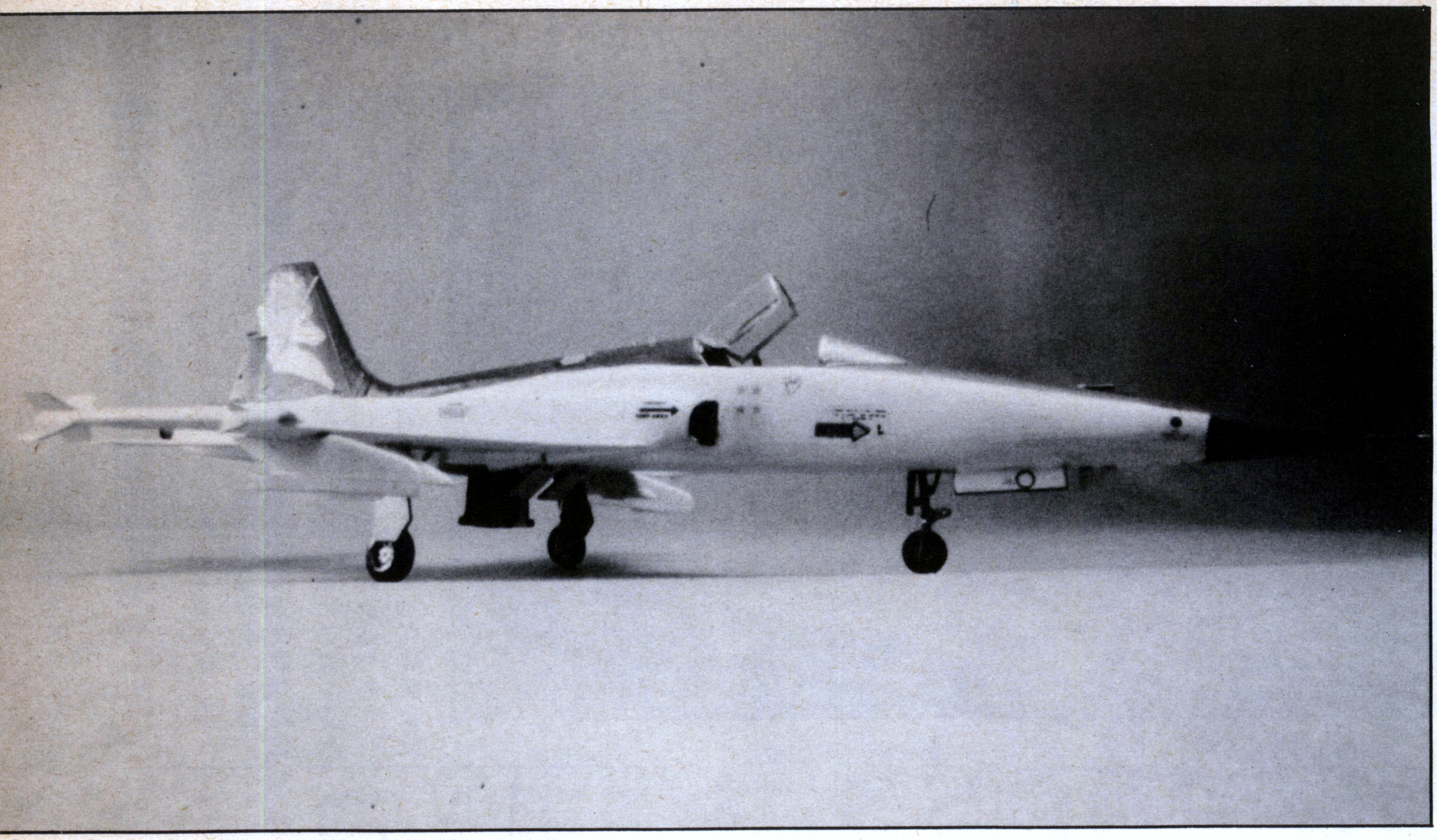





新谷かおる調にデフォルメした機首のアップ

機首をパテ盛りしたり、削りこみが終わったら、耐水ペーパーでよく磨き、消えてしまったラインをPカッターでスジ堀りして修正する。

その後、20㎜機関砲の穴をキリやピンバイスで開け、しんちゅう棒か、のばしランナー（火であぶって引きのばしたランナー）を取りつける。



F—5EタイガーII新谷かおるタイプ(?)の側面写真

●エアーインテークを大きくする

　左上の上面からのエアーインテークの比較図を見ると、F―5Eのエアーインテークは F―5Aよりも大きくなっていることがわかる。

　これは、F―5AのエンジンのJ85―GE―13に対し、22％も推力をあげたYJ85―GE―21をF―5Eが使用しているためで、よりいっそうの空気の取り入れを必要としたためなのダ。

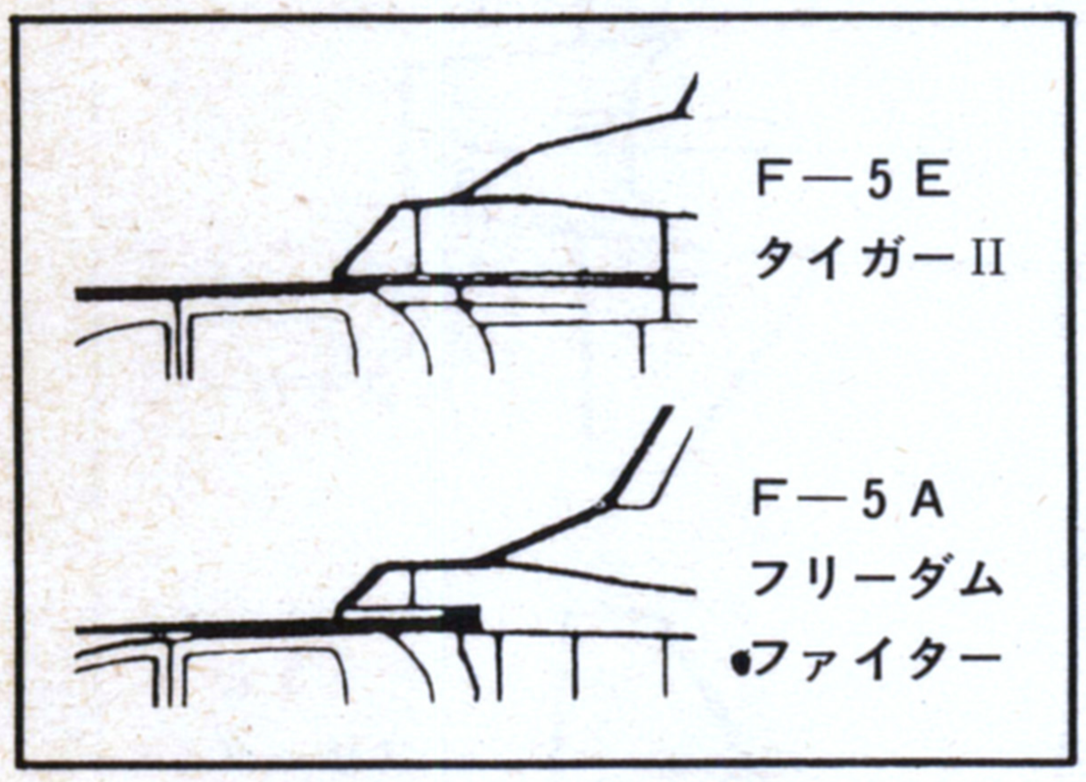
　ここでは図解がないが、F―5Aのエアーインテークの正面が丸面形になっており、F―5Eのエアーインテークは全体的に四角形のような形になっている。

　モデルの改造もF―5Aのエアーインテーク全体にパテ盛りをして、F―5Eのエアーインテークのように四角形にして一まわり大きくするのダ。

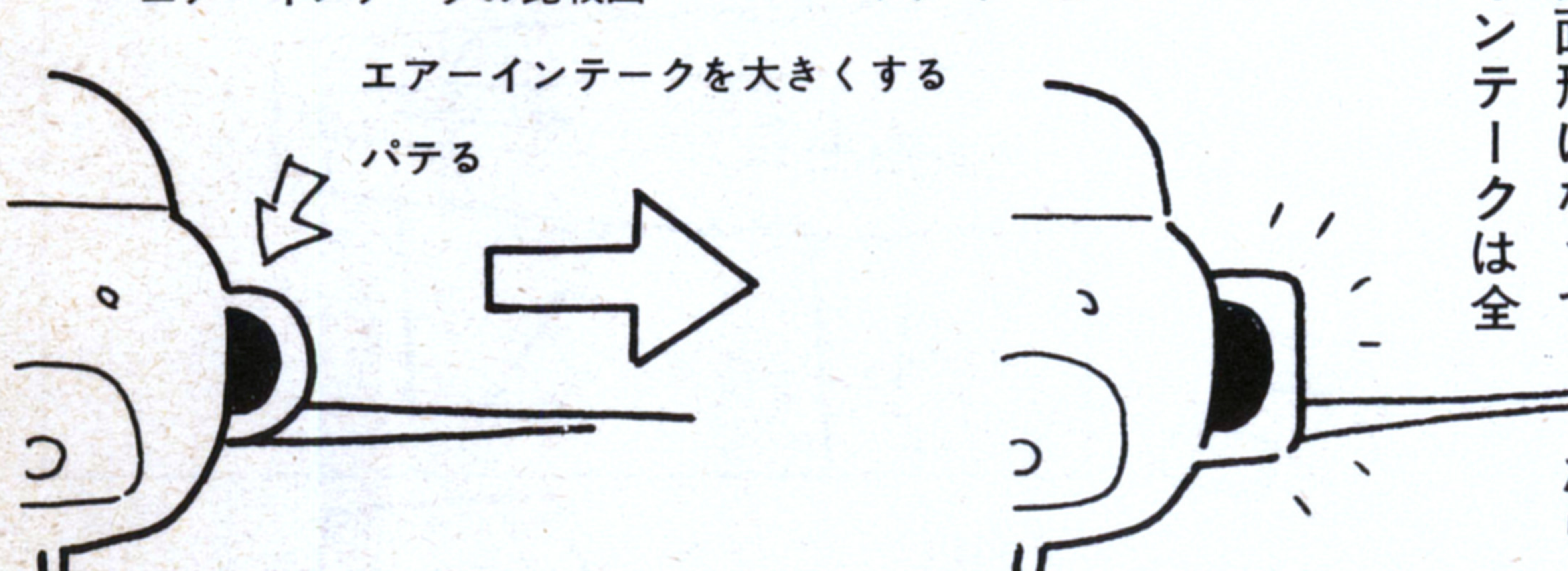
　パテが完全に乾燥したら、ロの中の形も四角形に近い形になるように金ヤスリで削りこむと、よりいっそうF―5Eらしくなってイイ。

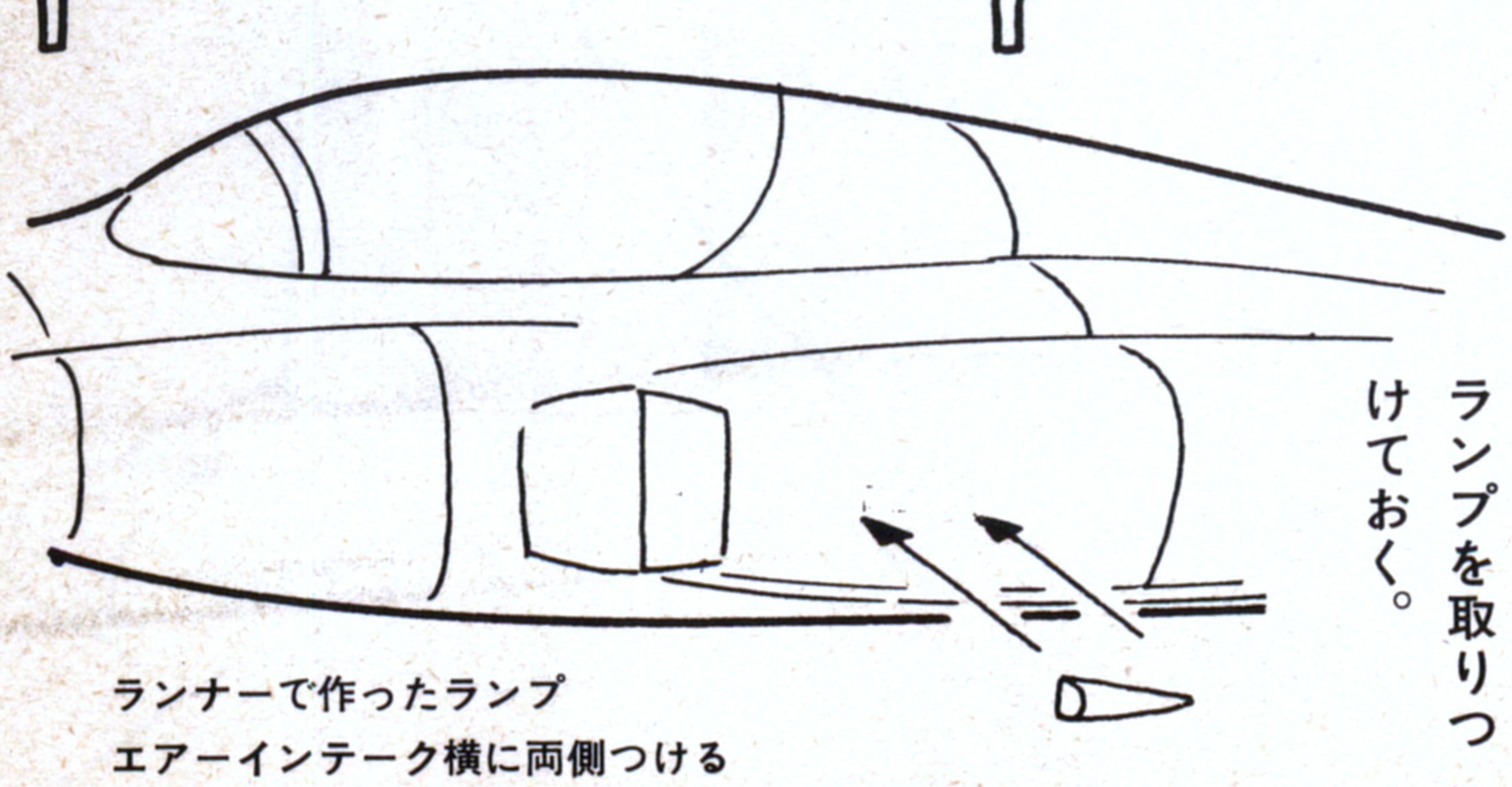
　また、エアーインテークの前部を削りおとし、プラ板でスクラッチする方法がある。しかし、この方法はかなり高度なテクニックを必要とするため、上級者向けの方法だ。

　エアーインテークの改造が終わったら、両サイドにランナーで作ったランプを取りつけておく。



エアーインテークの比較図

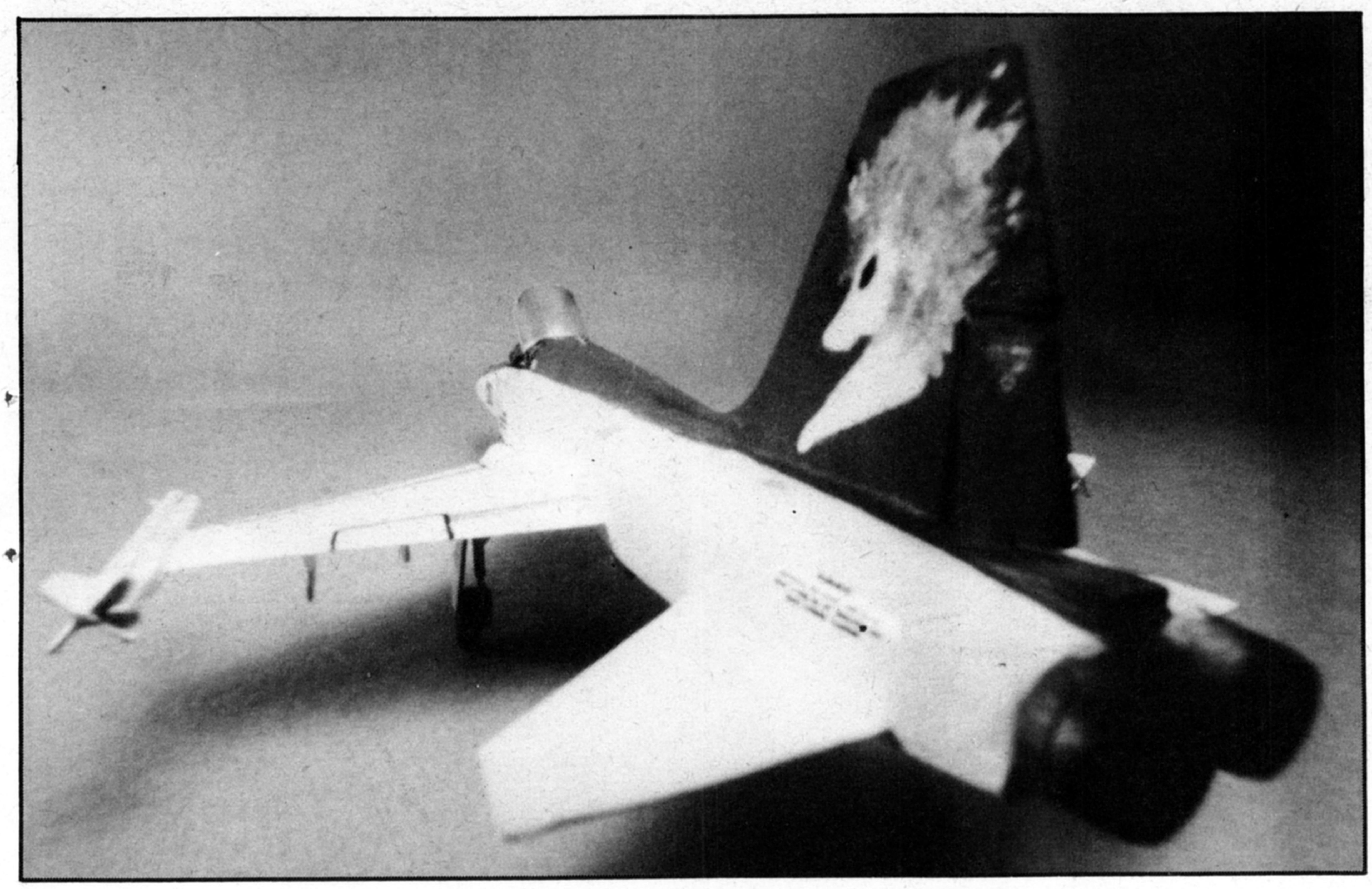




ランナーで作ったランプ
エアーインテーク横に両側つける

大改造をしなくてはならないエンジン部

1/72F-5A（フリーダムファイター）を1/75F-5E（タイガーII）に!?



●エンジン部を加工する

機体後部は、本当だと大改造をしなくてはならない。しかし、写真のように小改造だけでとどめておくのもよいだろう。

大きく違っている点は、胴体部のスロープ。胴体中央部から、垂直尾翼の先で止まってしまっているスロープを、パテ盛りをして、垂直尾翼の後までなめらかなスロープに改造する。

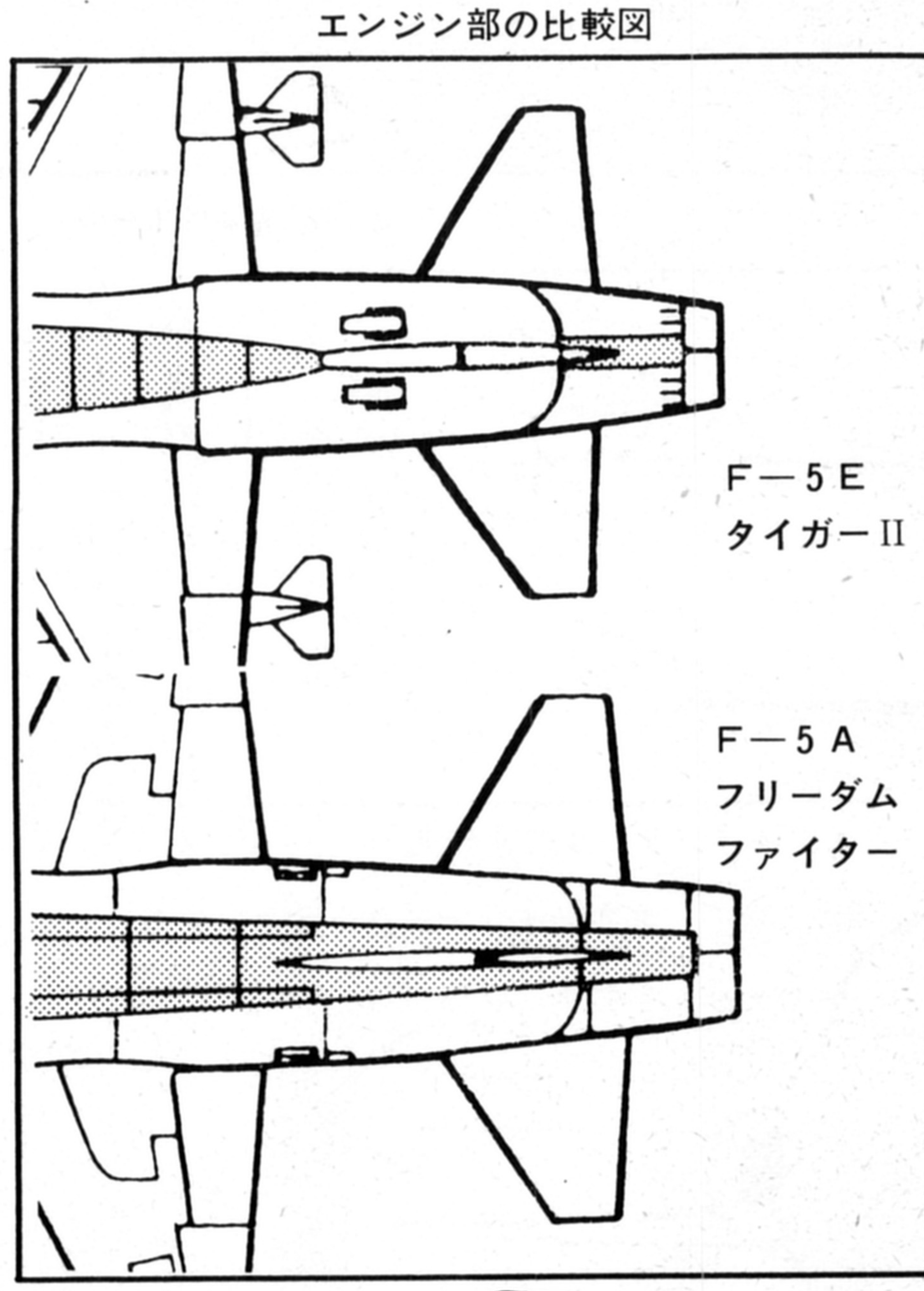
垂直尾翼の両わきにある小さな箱のようなエアーインテークを削り落とし、機体横に、たて1㎝×よこ0・7㎝の穴をあけ、プラ板で図のようなブラインドシャッターみたいなフィルターを接着して、大型のエアーインテークを作る。

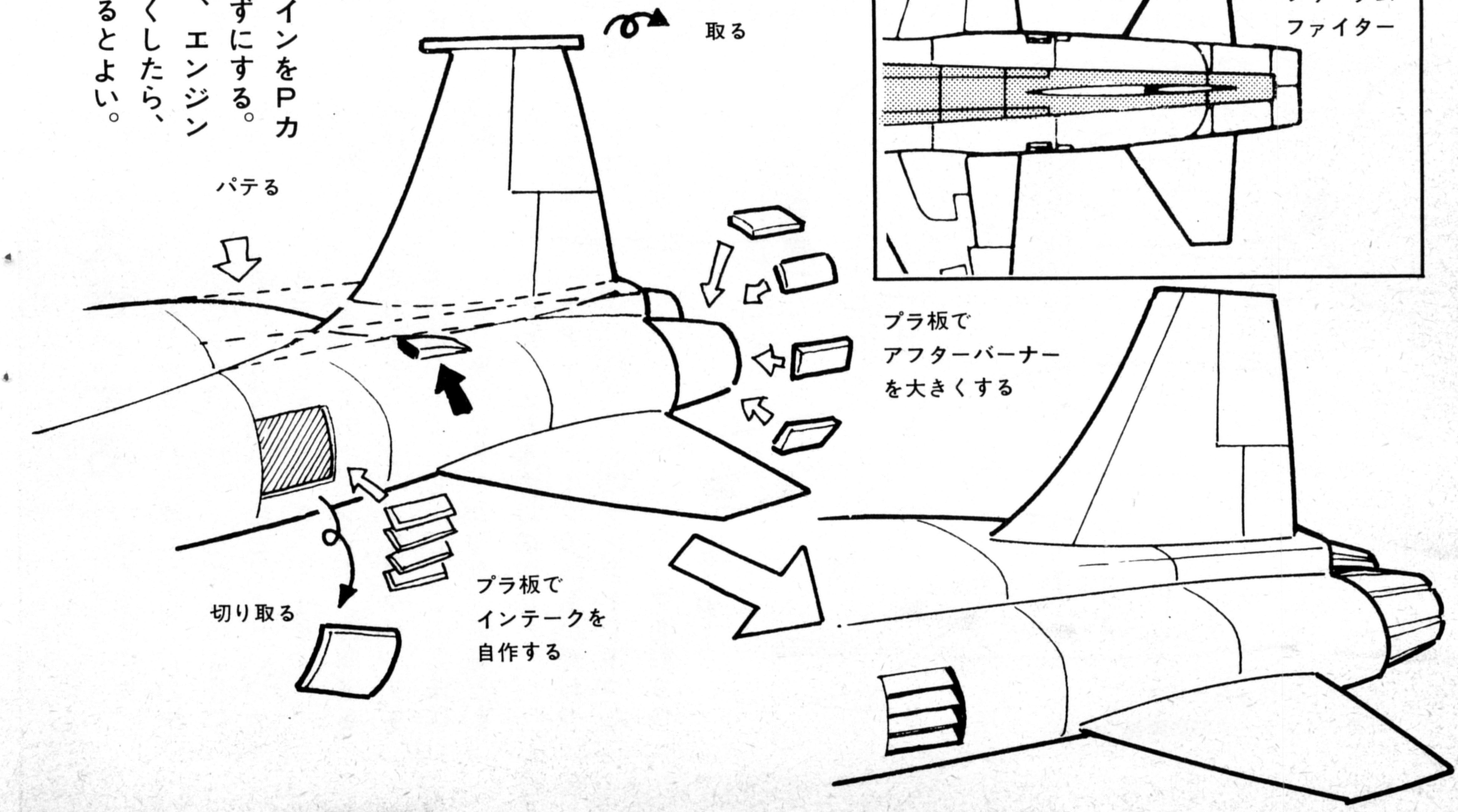
エンジンの排気口のまわりに、1、2㎜厚のプラ板を図のように接着して、排気Dの大きさも一まわり大きくするとよい。

最後に、パテで消えてしまったラインをPカッターで復元しておくこともわすれずにする。

さらにF―5Eに近ずけたい人は、エンジン部全体をパテ盛りして一まわり大きくしたら、垂直尾翼もプラ板で大きくしたりするとよい。

エンジン部の比較図



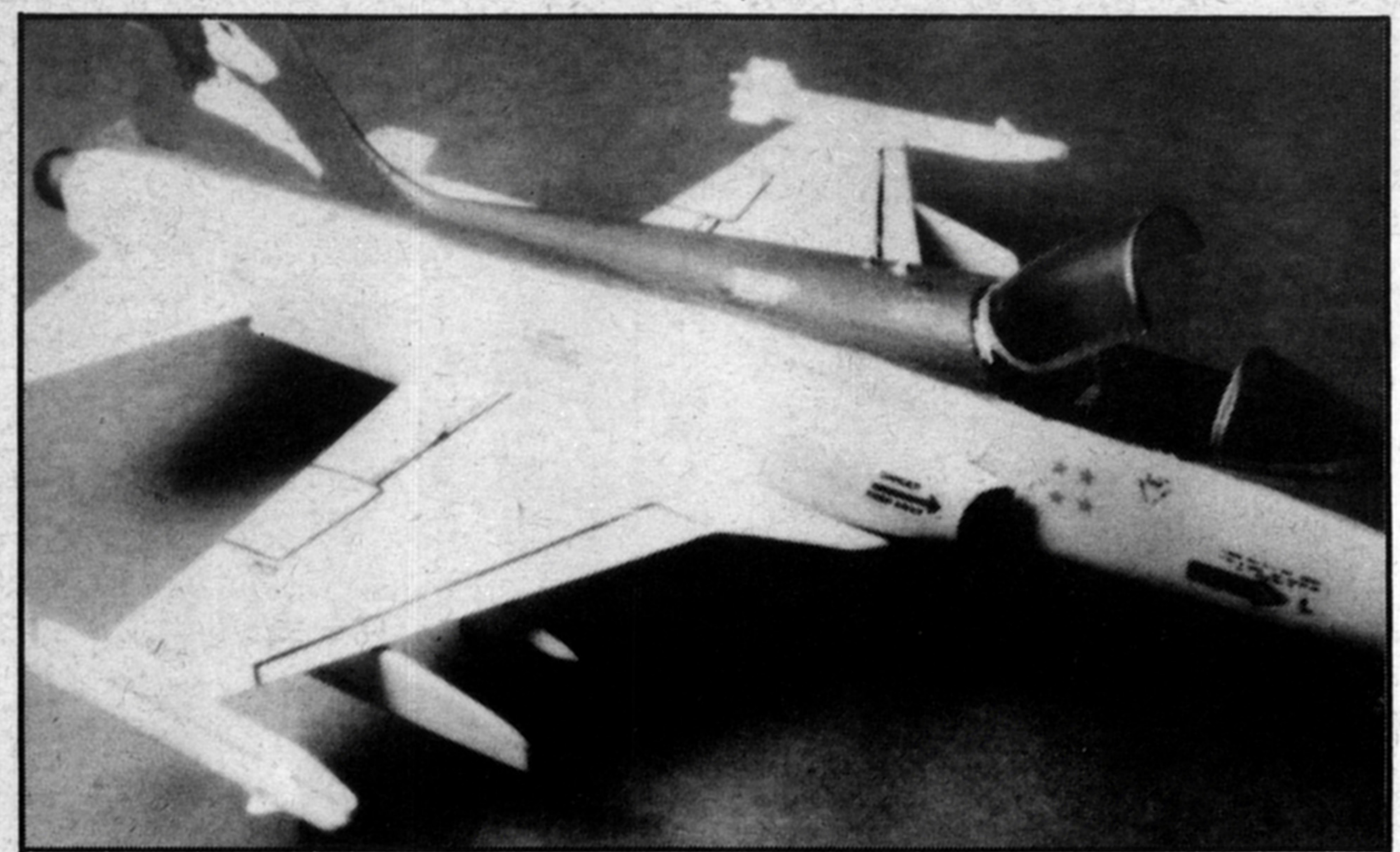


●主翼を改造

F—5Eの主翼は、揚力を上げるためF—5Aより一まわり大きく、前縁と後縁にフラップや、エアーブレーキ（着陸して速度を落とす時に開いて空気抵抗を大きくする翼）などが取りつけられ、形も多少異なっている。

モデルでは、フラップやエアーブレーキは、閉じた状態を、Pカッターでスジ掘りするのが簡単だ。

まず、主翼の前縁を少し削り、エアーインテークのわきまでの部分をプラ板で延長する。その時、プラ板と主翼の境目はパテでしっかりと消しておくことをわすれずに。

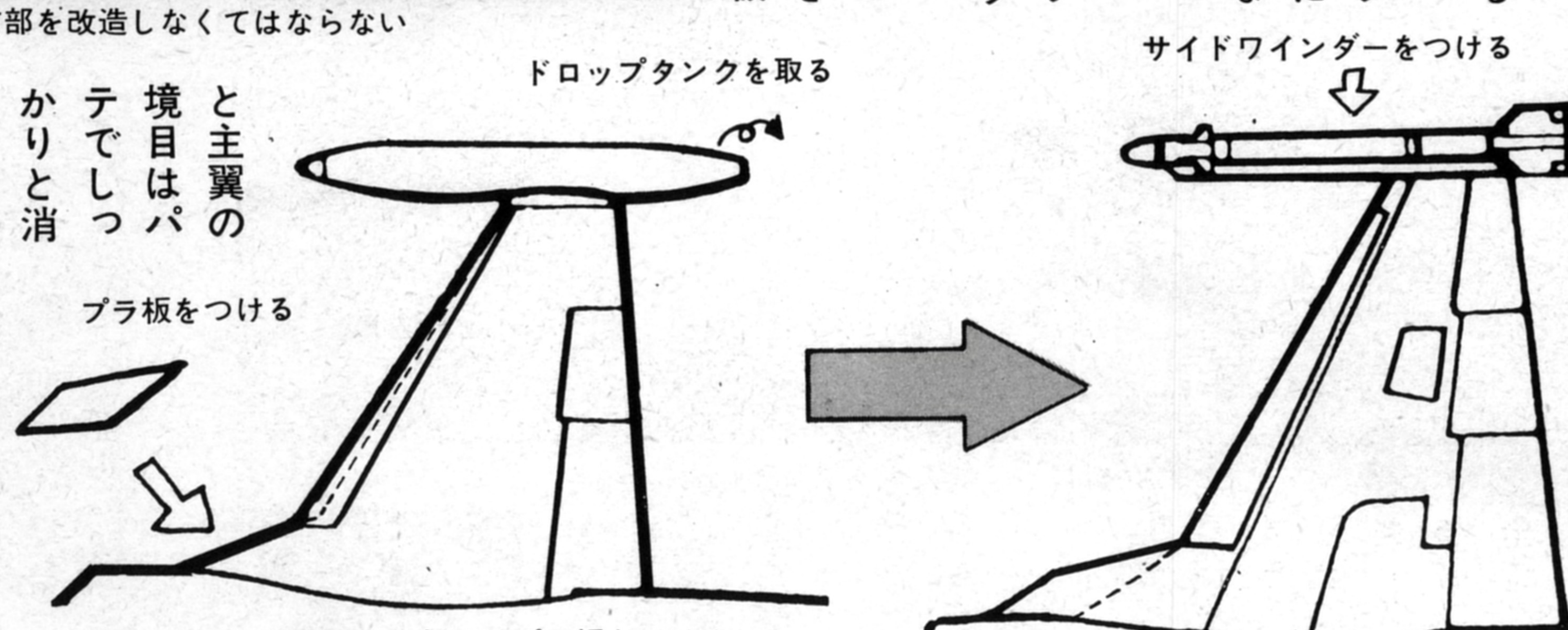


主翼前部を改造しなくてはならない

主翼の両端には、サイドワインダーを取りつける（F—5Aのキットには、サイドワインダーとドロップタンクが付いている）。ちなみに、シンが単行本8巻9巻のギリシアに行った時のF—5Eは、戦闘時でなかったのでドロップタンクをつけている（その時のF—5Eは迷彩塗装）。どちらかにするかは、自分のこのみだが、この場面、単行本1巻から2巻目のF—5Eなのでサイドワインダーがよいだろう。

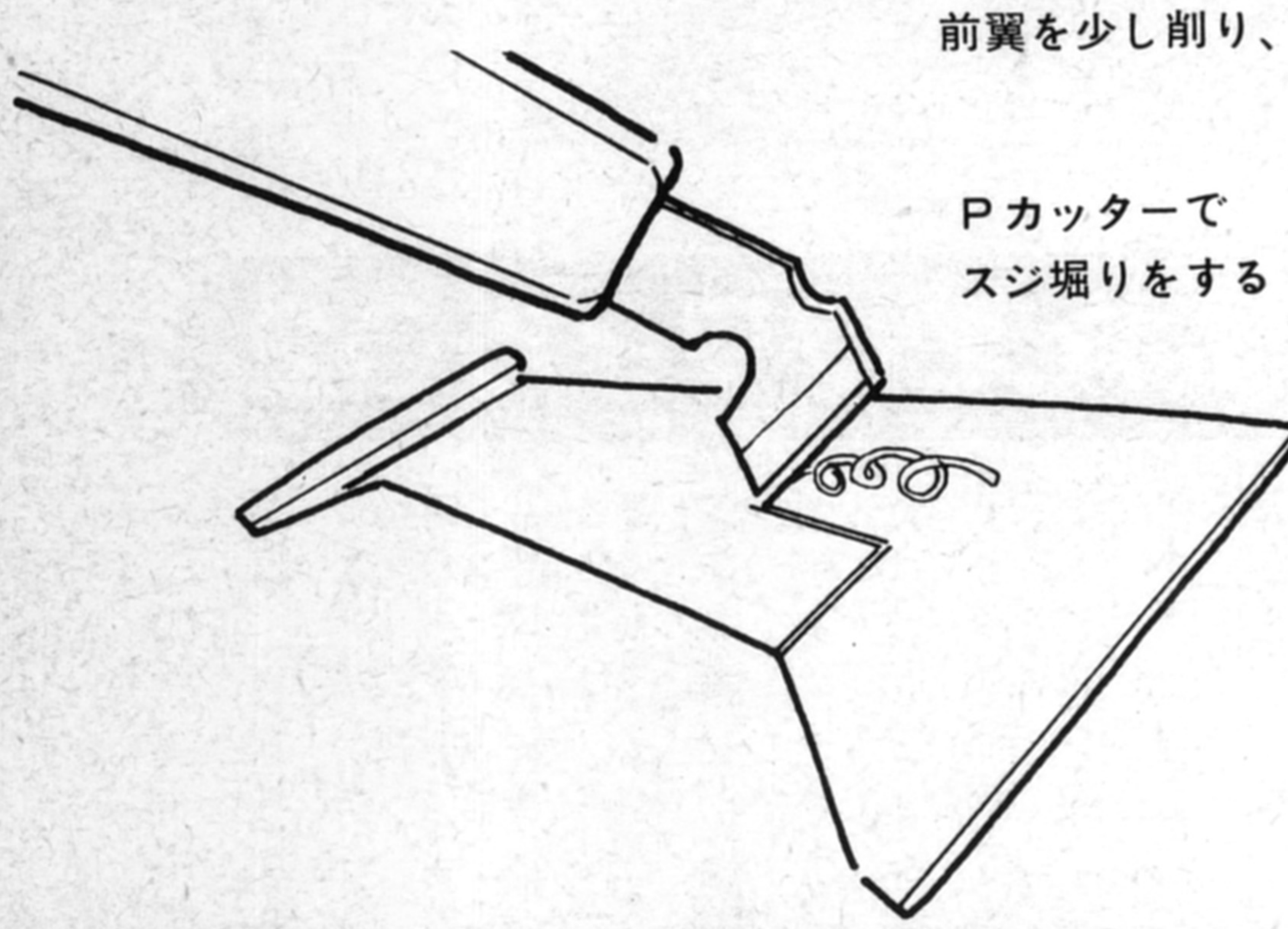
最後に主翼を胴体に接着して、つなぎめをパテでうめるなどをして完成。

お金のある人は、ハセガワの1／32、モノグラムの1／48のF—5Eを研究するといいぞ。



前翼を少し削り、プラ板をつける

パテで境目を消し、スジ掘りをする





なんとなくF—5EタイガーII新谷かおるタイプのできあがり。お金のある人は1/32スケールのF—5Eで研究しよう！

主流メカ解説

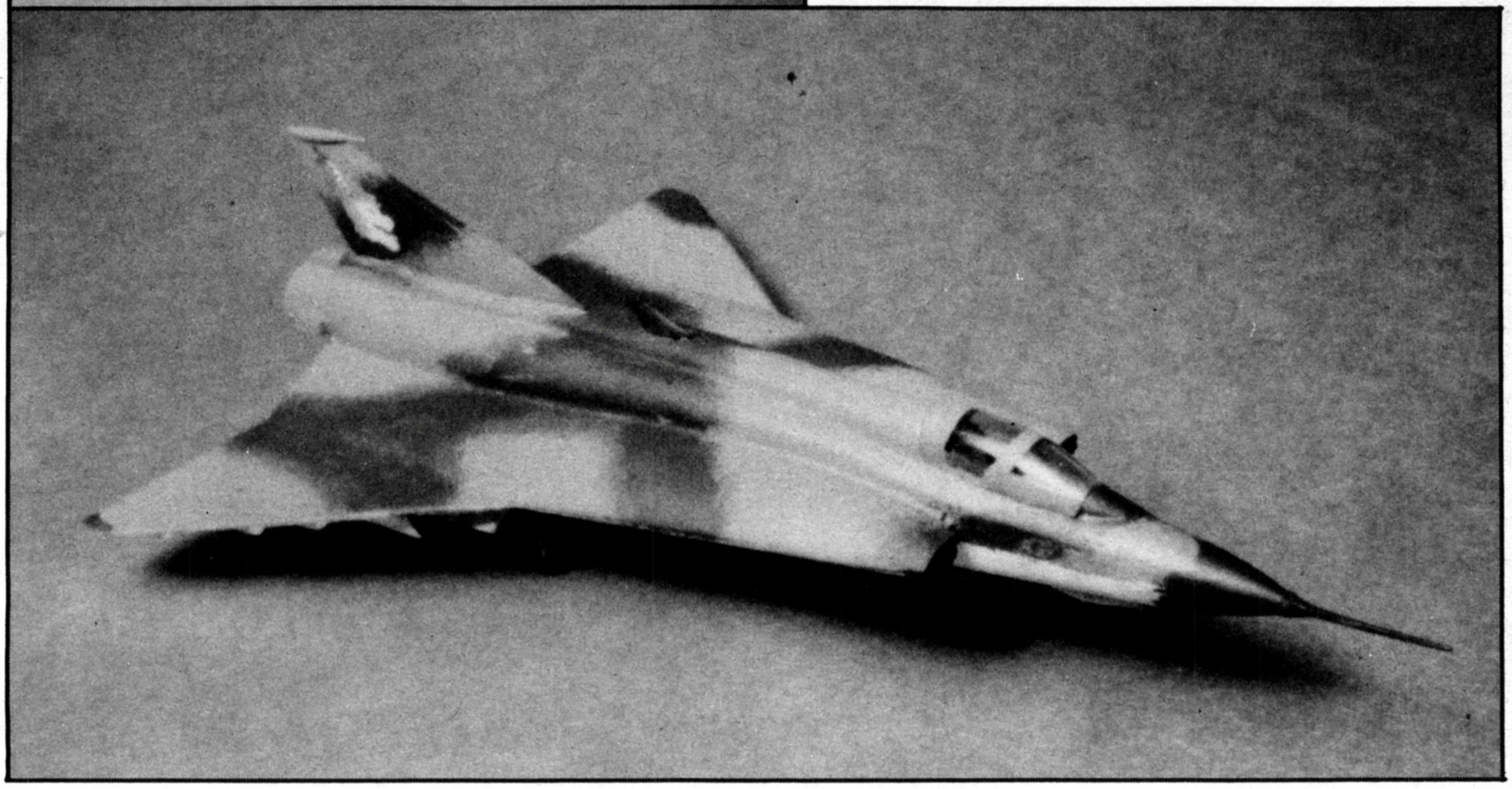
サーブJ35Fドラケン



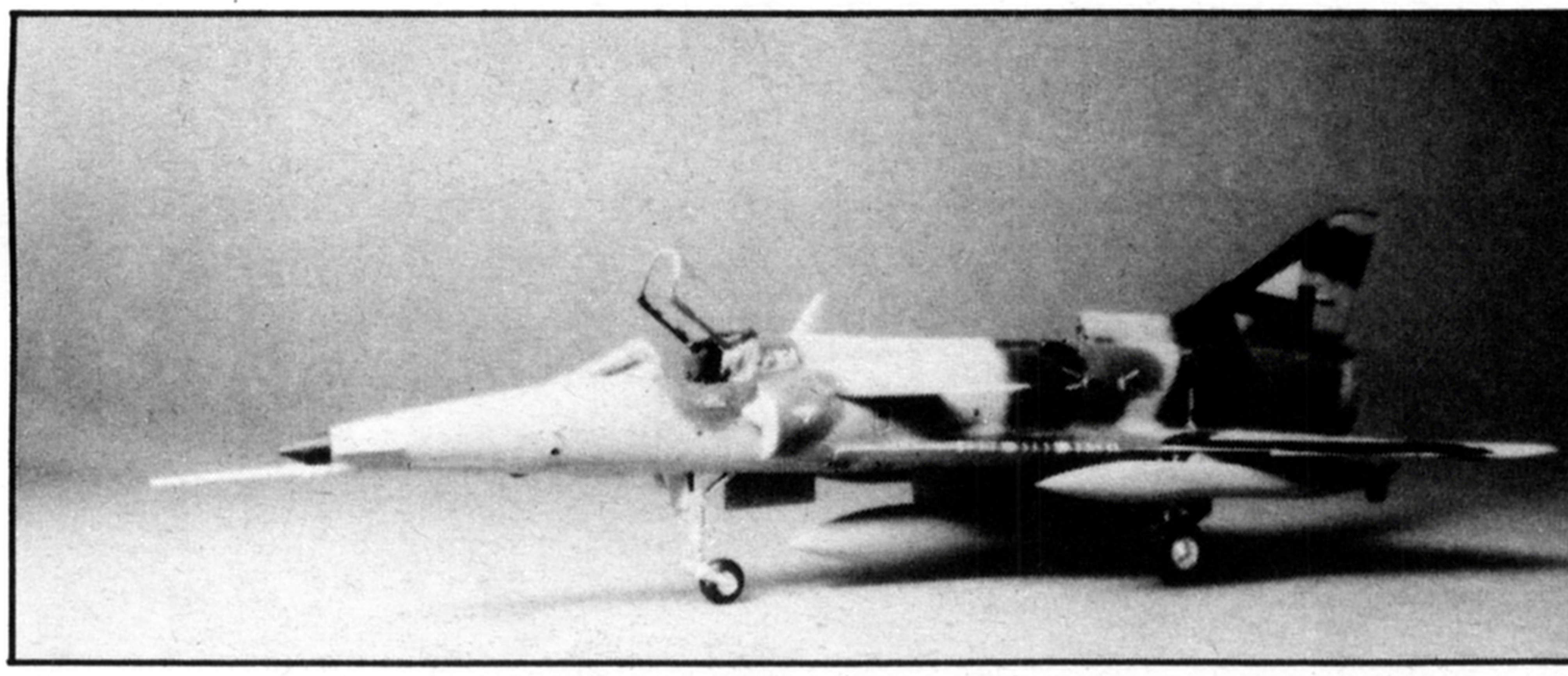
スエーデンが開発した多用途戦術戦闘機。高速道路からでも作戦可能な短距離離着陸用にダブルデルタ翼をしている。

エリア88では、シンが単行本4巻M6から5巻目M7で地上空母の攻撃をうけて撃墜するまで5番目の愛機として使用した。

作例では、1/100タミヤを使用しているが、今では絶版になってしまっている。

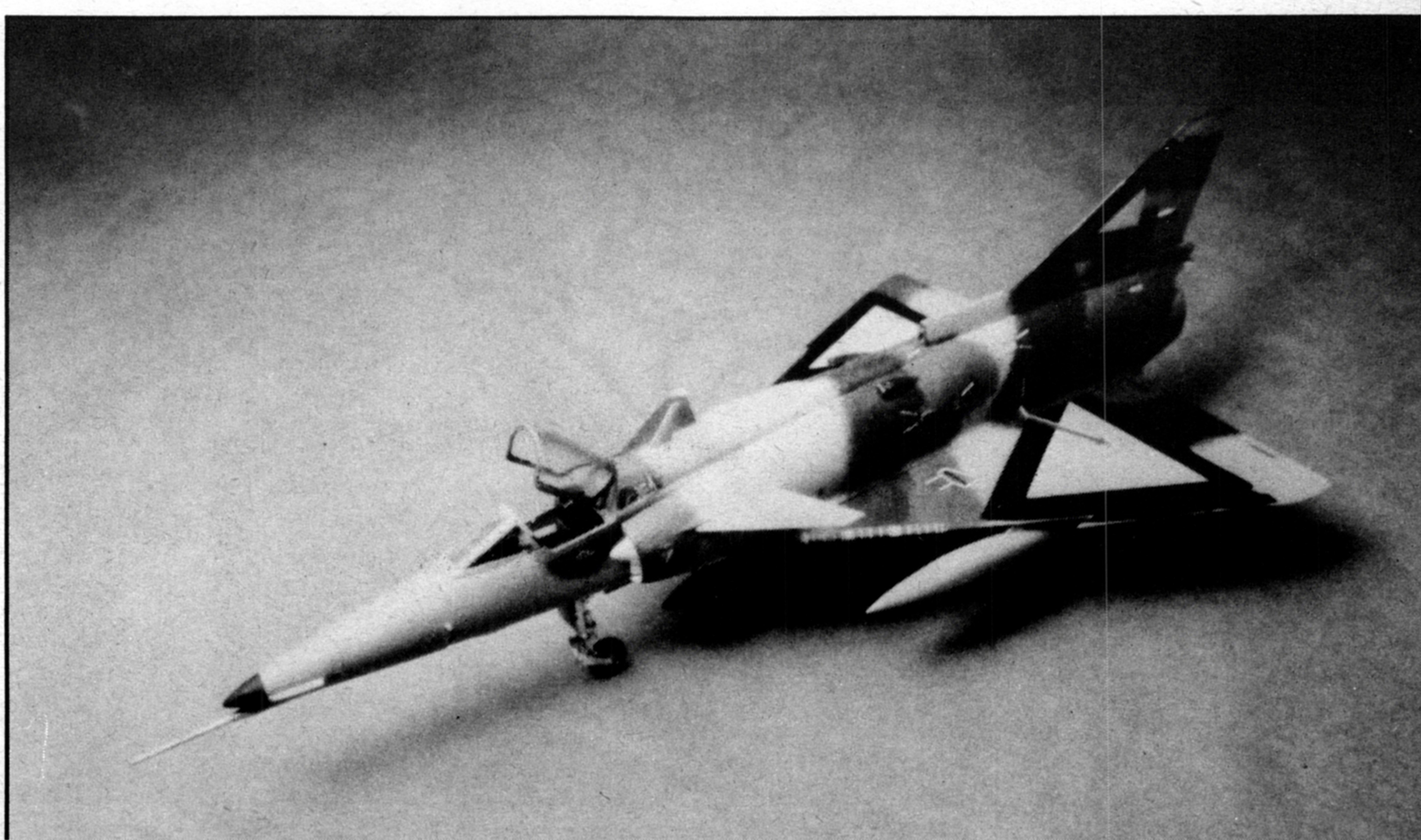


I.A.I.クフィルC2



このクフィルC2は、イスラエルのスパイがフランスのミラージⅤの図面を盗み出し、ファントムのエンジンを乗せ、格闘性能を向上させるためにエアーインテークの両側にカナード翼を取りつけたイスラエルの戦闘機。

エリア88の主力戦闘機でイロイロなメンバーが使用している。シンも単行本2巻M5で司令官サキから与えられ、4巻M5でキャリーの策略で敵の攻撃を受け、滑走路に不時着するまで使用した4番目の愛機。このクフィルには、シンのマークは描かれなかった。



ノースアメリカン F－100D スーパーセイバー



F―86セイバーを改良して作られた世界初の実用超音速戦闘機。低空での軽快な運動性があり、対地支援戦闘機として使われ、エリア88基地でもミッキーの他に数機、配属されている。

米空軍のほか、フランス、トルコ、台湾、デンマークなどで使われ、すでに旧式機となっているため、マッコイじいさんが手をまわして引きあげてきたものと思われる。

作例では、全面銀塗装で垂直尾翼にミッキーのバニーマークを描いてあるが、彼のF―100Dは、迷彩塗装をしてあり、バニーマークはトム・キャットの時だけである。(ちなみに彼の最初に使っていたヤツはまだら迷彩で、後になると雲形迷彩になっていた?)



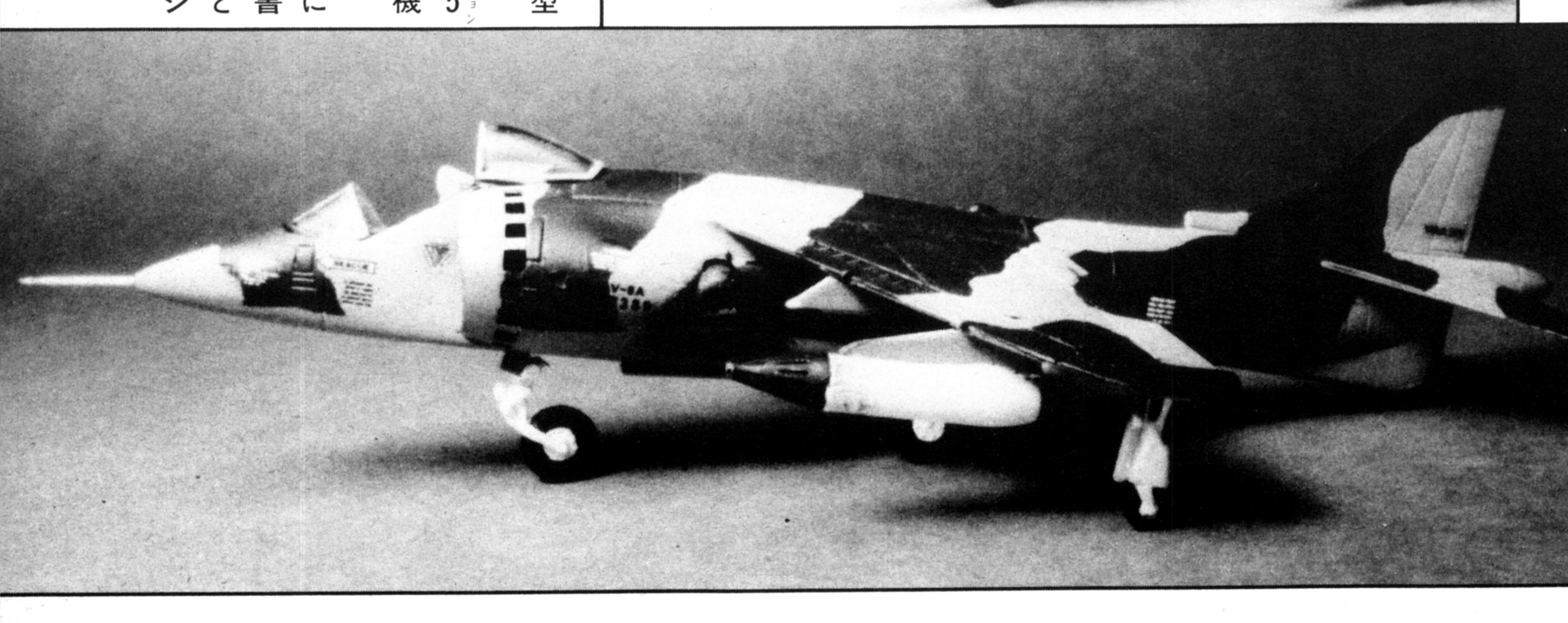
ホーカーシドレー ハリアーMK(マーク)Ⅰ

英国が開発した世界初の実用型垂直離着陸(VTOL)攻撃機。

エリア88では、単行本5巻M5(ミッション)で登場した地上空母の無人艦載機の一つがハリアーであった。

単行本10巻M5(ミッション)でキムの愛機になったのがハリアーとセリフに書かれているが、機体の形を見るとハリアーでなく、同じホーカーシドレーのシーハリアーのようだ。





主流メカ解説

マクダネルダグラス A-4Fスカイホーク



小型軽量で搭載量が大きい艦上攻撃機。攻撃機ながら、主翼のつけ根に20㎜機関砲を2門持ち、軽快な運動性能で戦闘機のようにドッグ・ファイトも可能である。比較的安価なことと旧型機になりつつあることから、エリア88でもグレッグのほか、攻撃隊のメンバーが多く使用している。

F型は、E型に比べて電子装置が入るラクダのコブのようなドームが背中にある。

グレッグははじめE型に乗っていたが、後でF型を使っている。また、9巻M2(ミッション)で登場したキムの一番目の愛機でもある。



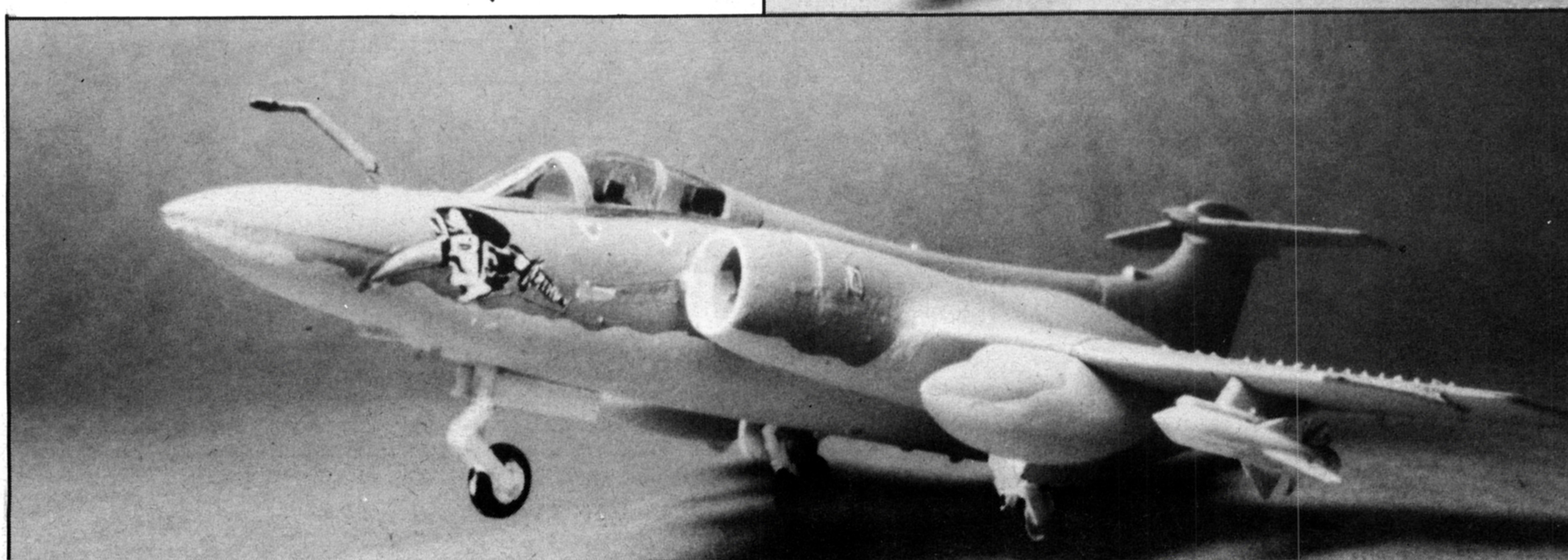
ホーカーシドレー バッカリアンS-2



レーダー網をかいくぐり、海面や地上スレスレの低空を高速で飛行するのが得意なイギリス艦上攻撃機。尾部のでっぱりはエアー・ブレーキ。

エリア88では、新88基地の副官、"空の銀狐"とよばれるラウンデルが、9巻M6(ミッション)で敵の燃料集積所の攻撃指揮をとる時に使用した機体。機首横の海賊マークが、ラウンデルの個人マークである。

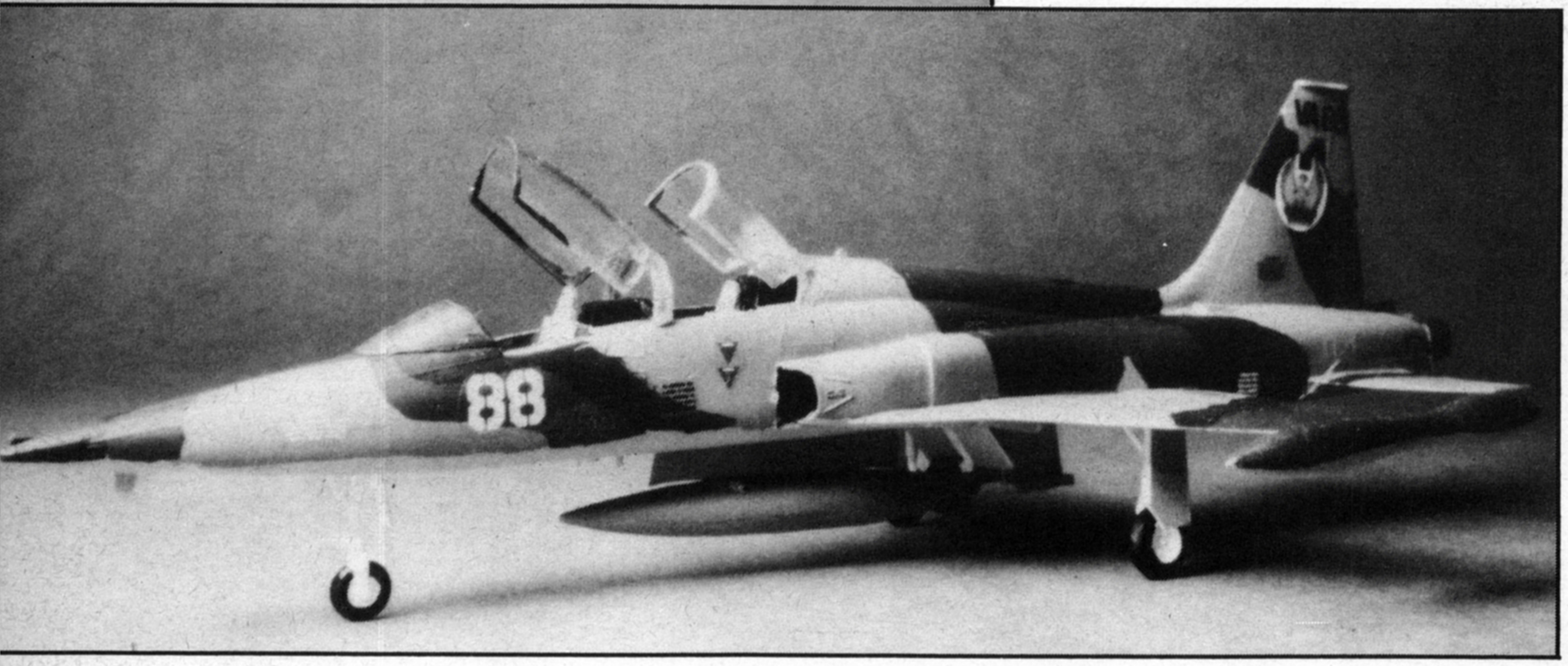
作例では、1/100タミヤを使用し、上面をサンディイエロー塗装したが、タミヤ1/100シリーズは現在絶版になっている。



ノースロップT-38Aタロン



F―5戦闘機の原型機をベースにしてつくられた超音速複座高等練習機。
エリア88では、単行本2巻目M2でシンが、カメラマンロッキーを乗せた時と、8巻M2でシンが、サキを乗せてアスランの首都まで飛んだ時に使用された。(後者のT―38は迷彩塗装で機関砲の穴まであった⁉)
すでにギリシアで戦技訓練を受けた連中のいる最前線基地エリア88で、練習機は必要ないと思われるが、その超音速性を生かした連絡用として使われているものと思われる。
作例は、1／72ハセガワの中東迷彩エリア88風。本当だと個人マークは必要ないが、F―4から流用した。



ミグ21Fフィッシュベッド C

ミコヤンMi　-21Gフィッシュベッド



共産圏諸国を代表する、マッハ2級の戦闘機。20年近く使われていた機種だけに変型も多く、NATOのコードネームとソ連の制式名称が一致しないのでややこしい。
エリア88では、単行本10巻M2でグラックの回想に出てきた東ドイツの戦闘機がMiG―21F〝C型〟で、単行本にまだなってなく現在連載中で反政府軍に傭兵された連中や、ミッキーの知り合いゲイリーが使用しているのがMiG―21PFS〝D型〟と思われる。
思われるというのは、D型は機銃をとりはずした機種で、新谷氏の絵では、PFS〝D型〟のキャノピーにMF〝J型〟のキャノピーにあるバックミラーがついているわけのわからない機種をしているからだ。反政府軍にもマッコイみたいな人がいるのでしょうか⁉

ミグ21PFフィッシュベッドD



ジオラマも作ってみよう

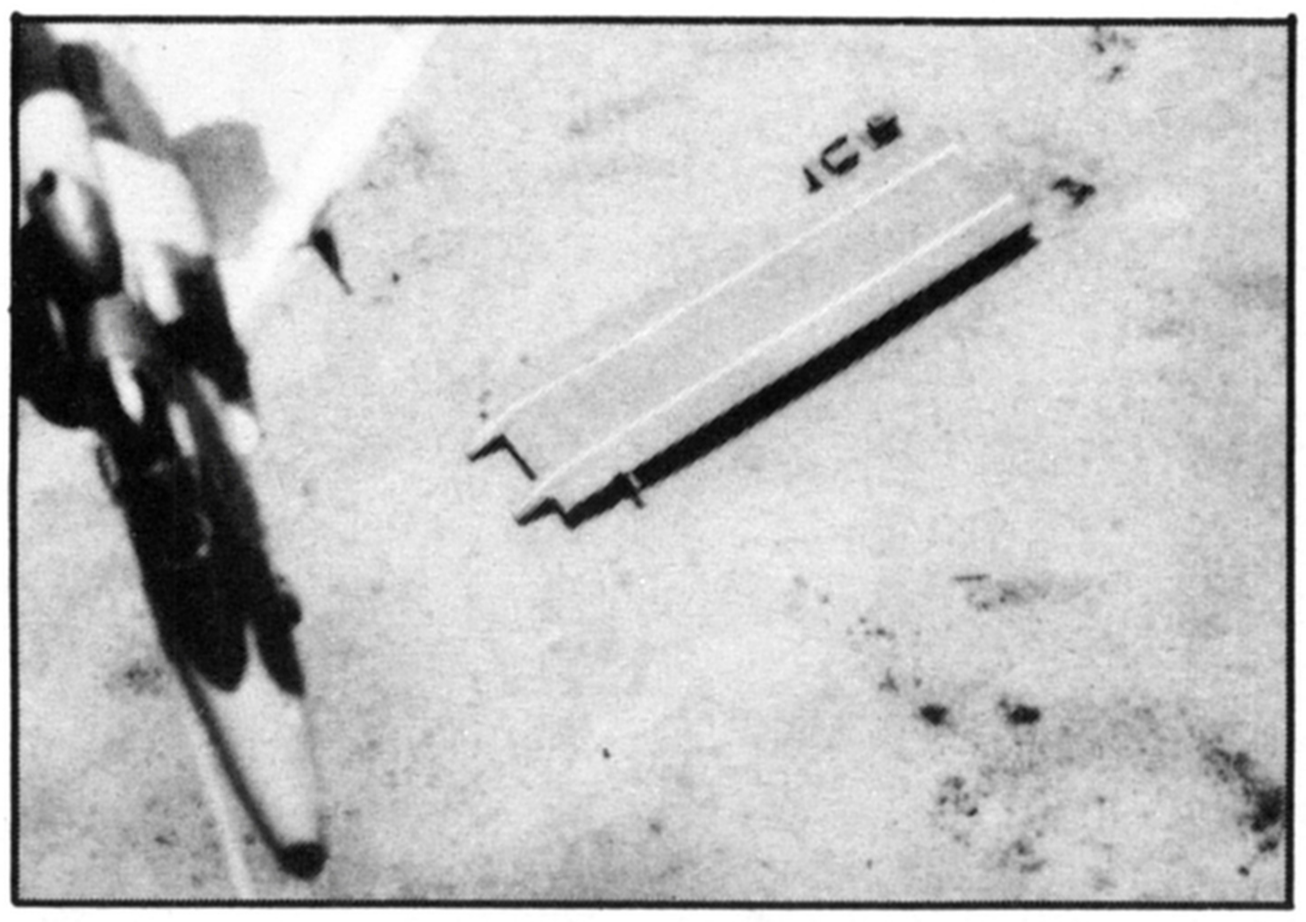
エリア88に出てくる飛行機は、実在する飛行機が多く、プラモ化されているものがイロイロある。エリア88ファンなら、一機だけでも作ってみるとますますエリアファンになってしまうだろう。

でも、ただエリア88の飛行機を作って飾るだけでなく、ジオラマを作ってみるとイイぞ。飛行シーンは、糸でつるすなどして写真に撮る方法しかないが、本物の戦闘機が飛んでいるような迫力がある。

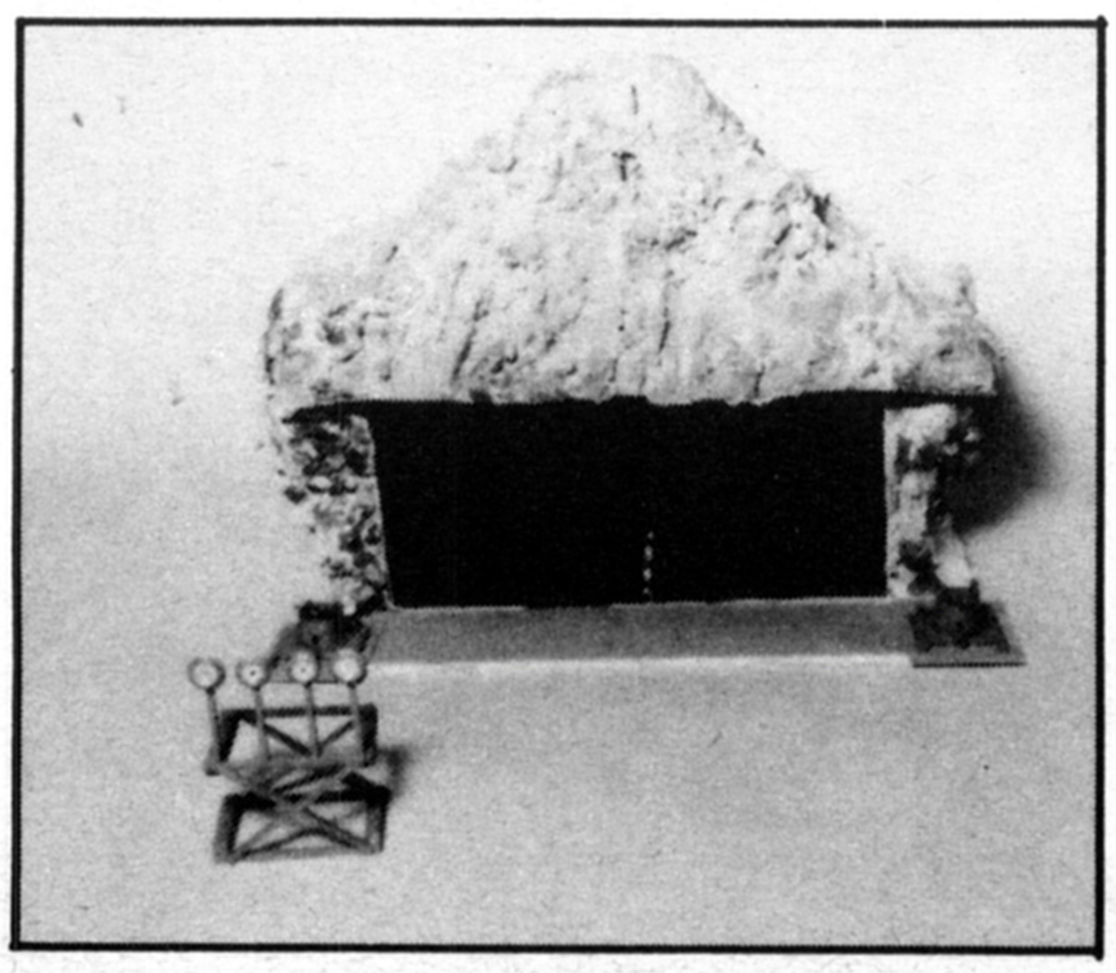
また、飛行機が着陸しているシーンや、人形などを利用して、整備をうけているところなど比較的にカンタンなジオラマにチャレンジしてみるのもイイのダ。



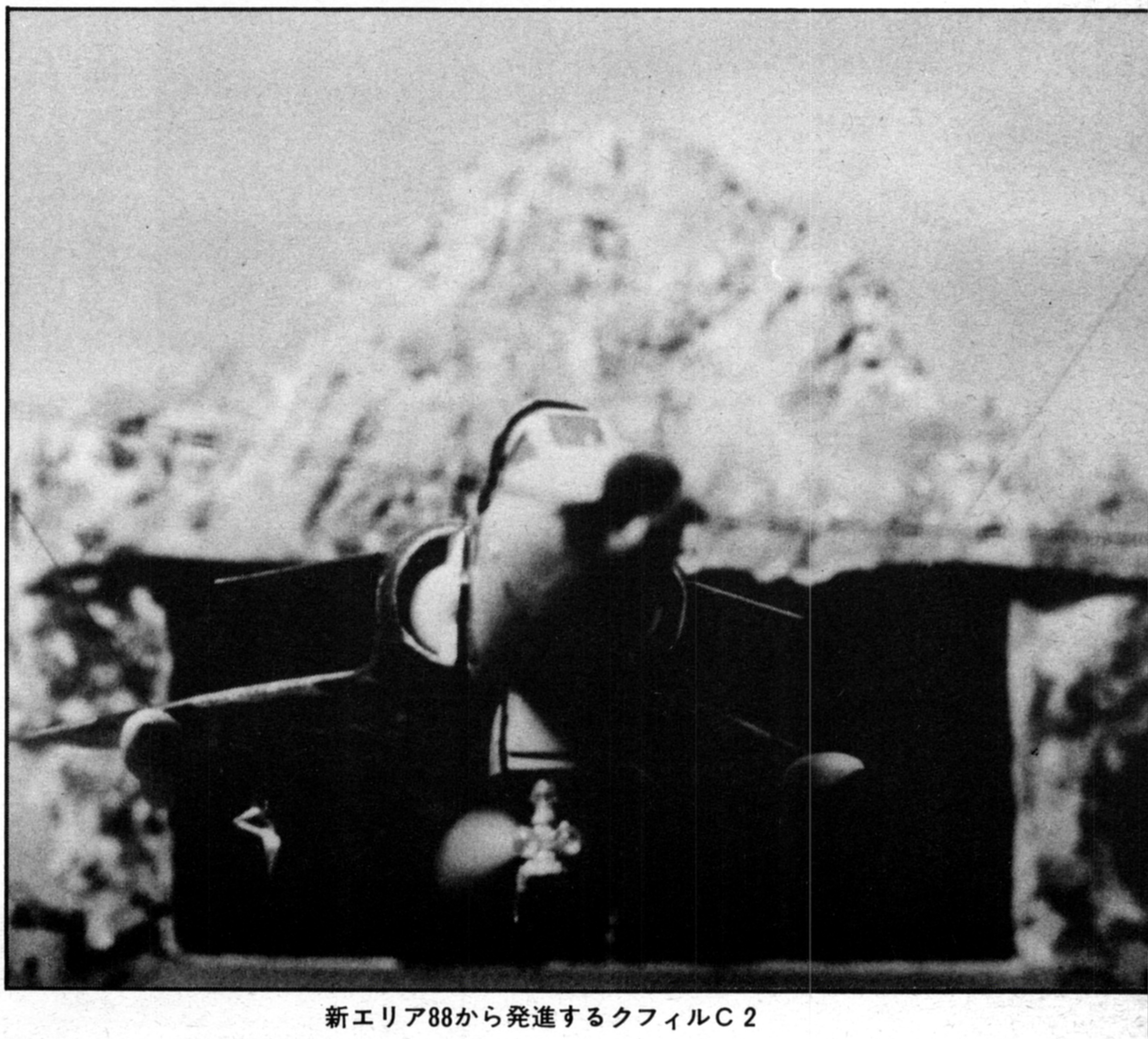
T62戦車を撃破し帰環する真のF—8Eクルセイダー



フルフクラッチの地上空母にグレッグのスカイホークを組み合わせたジオラマ



発泡スチロール、プラ板をベースにした立体ジオラマの新エリア88



新エリア88から発進するクフィルC2

エリア88戦闘機プラモカタログ表

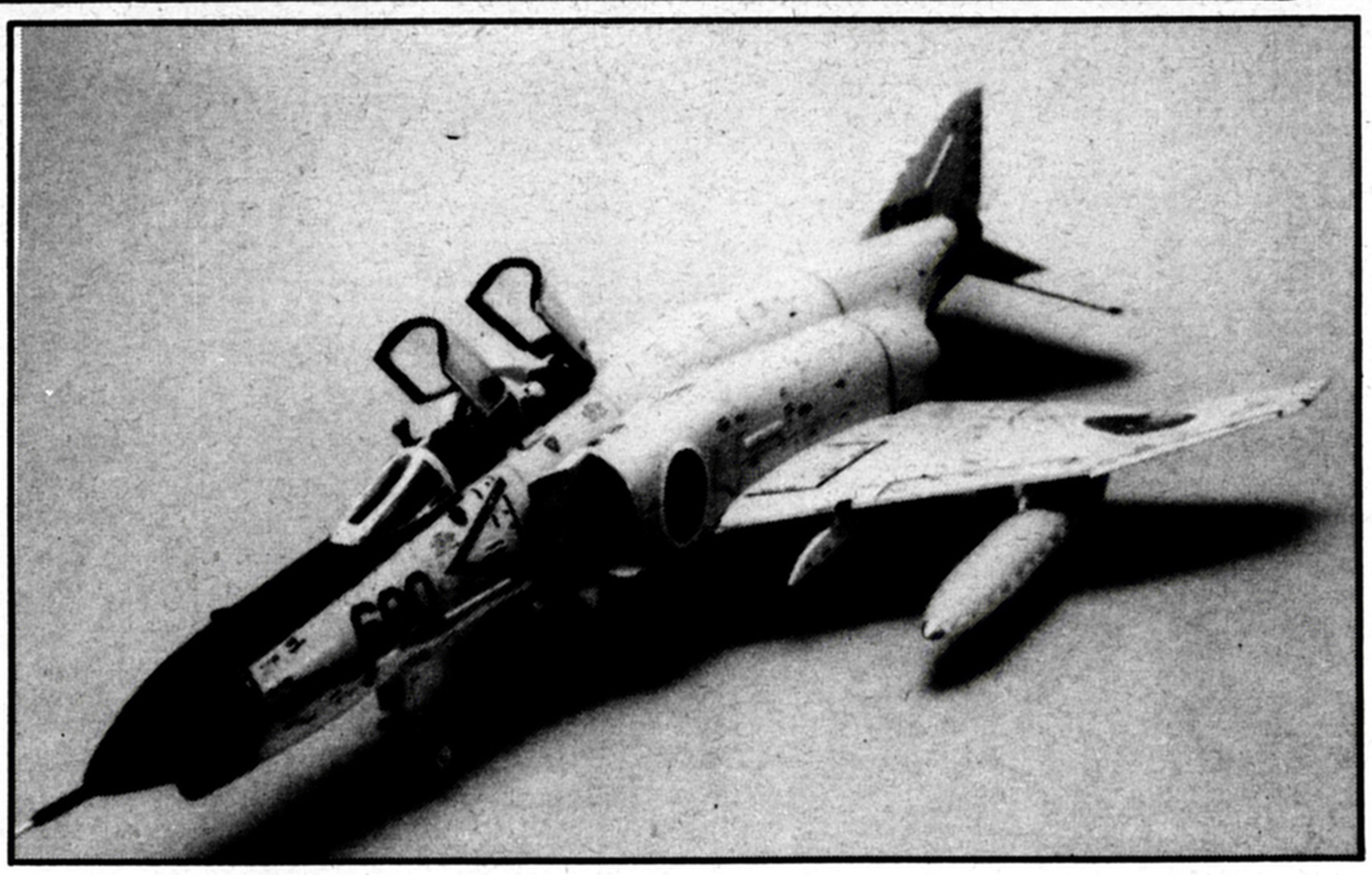
機体名	エリア88での用途	モデルスケール、会社、価格
F-8Eクルセイダー	シンの愛機No.2	1/72㋩600円、1/144㋔100円、1/100㋟予500円
F-5EタイガーII	シンの愛機No.3	1/32㋩2000円、1/48㋲1700円
クフィルC2	88の主力機、シンの愛機No.4	1/72㋩500円、1/100㋟予500円
F-100Dスーパーセイバー	ミッキーの愛機No.1、88の主力機	1/72㋩500円、1/144㋔100円、1/100㋟500円
F-5Aフリーダムファイター	単行本①M2で登場	1/72㋩250円、1/144㋔100円、1/48㋫500円
F-4EファントムII	88の主力機、シンも一時使用	1/72㋩600円、1/144Ⓛ100円、㋔100円、クラウン200円 1/48㋚1000円、㋫1300円
F-15イーグル	単行本①M4でシンが使用	1/72㋩600円、1/144Ⓛ100円、㋔200円、㋗200円 1/100㋚300円、1/48(田)1800円、㋫1600円
T-6Gテキサン	①M4モーリスが愛用	1/72ツクダホビー600円
A-4E／Fスカイホーク	グレッグの愛機、キムの愛機No.1	1/72㋩450円、1/48㋲1000円、1/32㋩2300円
BACライトニング	黒人の脱走兵殺し愛機	1/72㋩500円
サーブ35ドラケン	シンの愛機No.5	1/100田宮200円、1/72ツクダホビー1900円
F-14トムキャット	ミッキーの愛機No.2	1/72㋩1000円、㋲900円、1/144Ⓛ100円、㋔200円、㋗200円 1/100㋚300円、1/48㋫2500円、1/32(田)6800円
ホーカーシドレーハリヤー	砂漠空母	1/72㋩450円、1/144㋗200円、1/48(田)800円
F-18ホーネット	砂漠空母、シンとミッキーが1時使用	1/72㋩600円、1/144Ⓛ100円、1/32㋩5800円
ロックウェルB-1	サキ司令官使用	1/260㋚100円、1/144リンドバーグ2200円
T-38タロン	ロッキーを乗せる時シンが使用	1/72㋩250円、1/48㋩500円
T-38武装タイプ	シンがサキをアスランまで乗せた	――
ブロンコ	⑧M3でグレッグが使用	1/72㋩350円
A-5コルセア	外人部隊、ロキシー使用	1/72㋩500円、レベル500円
PF-101Cブードー	メレナ訓練基地の練習機	1/72㋩500円、1/144㋔100円
A-10AサンダーボルドII	グレッグの愛機No.3	1/72㋩予価1000円、㋲1000円、1/48(田)1800円
F-5Gタイガーシャーク	シンの愛機No.6	1/100㋟500円
ホーカーシドレーバッカニア	ラウンデル副官の愛機	1/100(田)250円
MiG-17	反政府軍使用①M3	1/72㋩350円
MiG-21フィッシュベッド	反政府軍使用⑩　ゲイリー	1/72㋓300円、㋩450円、1/144㋗200円、1/100(田)200円
MiG-27	反政府軍主力機	1/72㋩600円
FB-111A	外人部隊が使用？	1/144㋔200円、㋗200円
F-105Dサンダーチーフ	グエンの愛機	1/72㋩500円、1/100(田)250円

注：会社名は　㋩＝長谷川製作所、㋔＝オオタキ、㋟＝タカラ、㋫＝フジミ模型
Ⓛ＝エルエス、㋚＝サニー、㋗＝クラウン、(田)＝田宮模型
㋲＝モノグラム、㋓＝エアーフィックス、グンゼ

オマケ

エリア88と同じ新谷かおる氏の人気漫画『ファントム無頼』のF―4EJ680号も紹介しておこう！

ファントム無頼1/72F-4EJ 680号



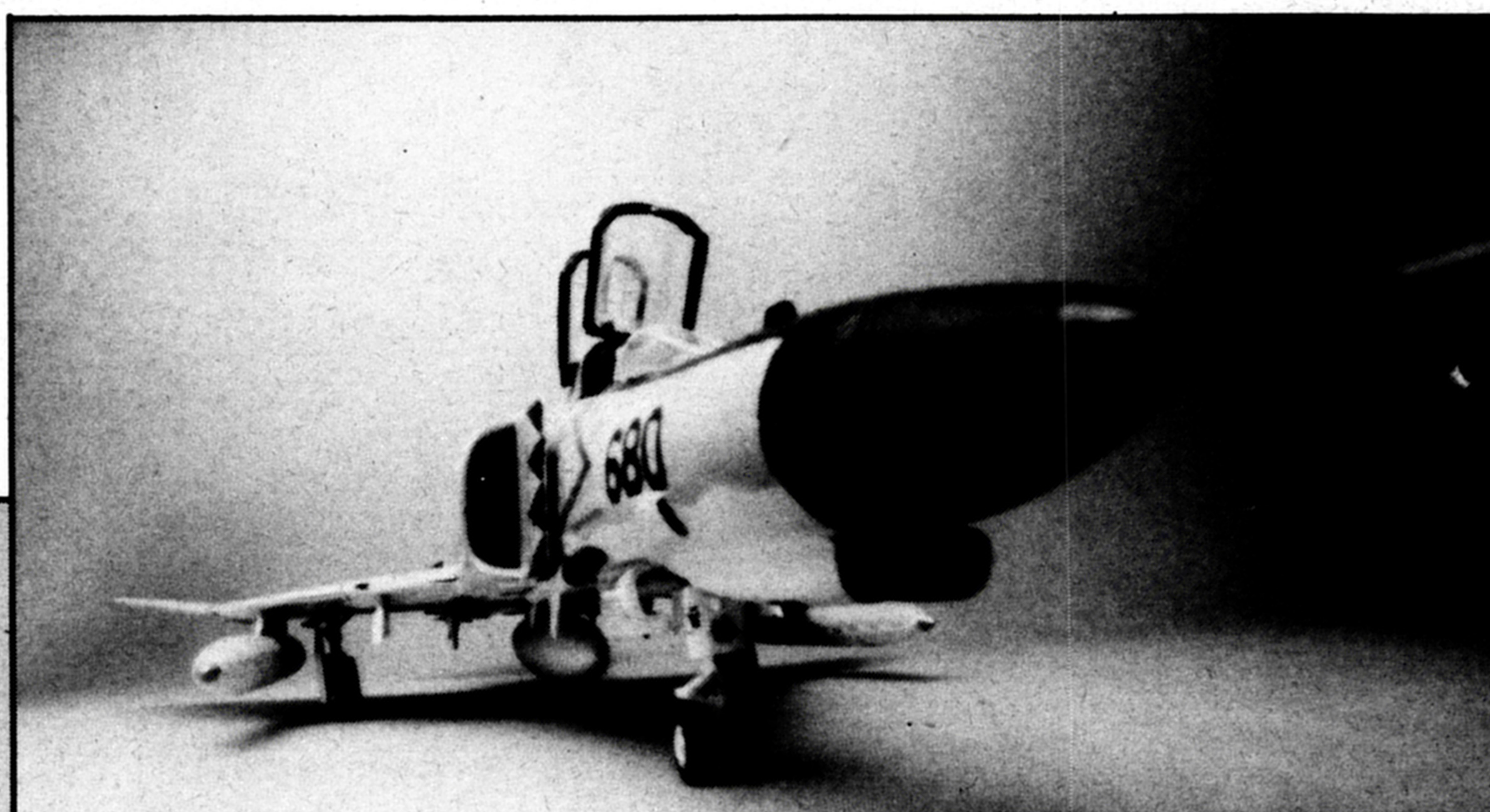
使用モデル：ハセガワ1/72F-4EJファントムⅡ￥600

F―4EJファントムは、各社からプラモが発売されており、最も人気のある機体だ。

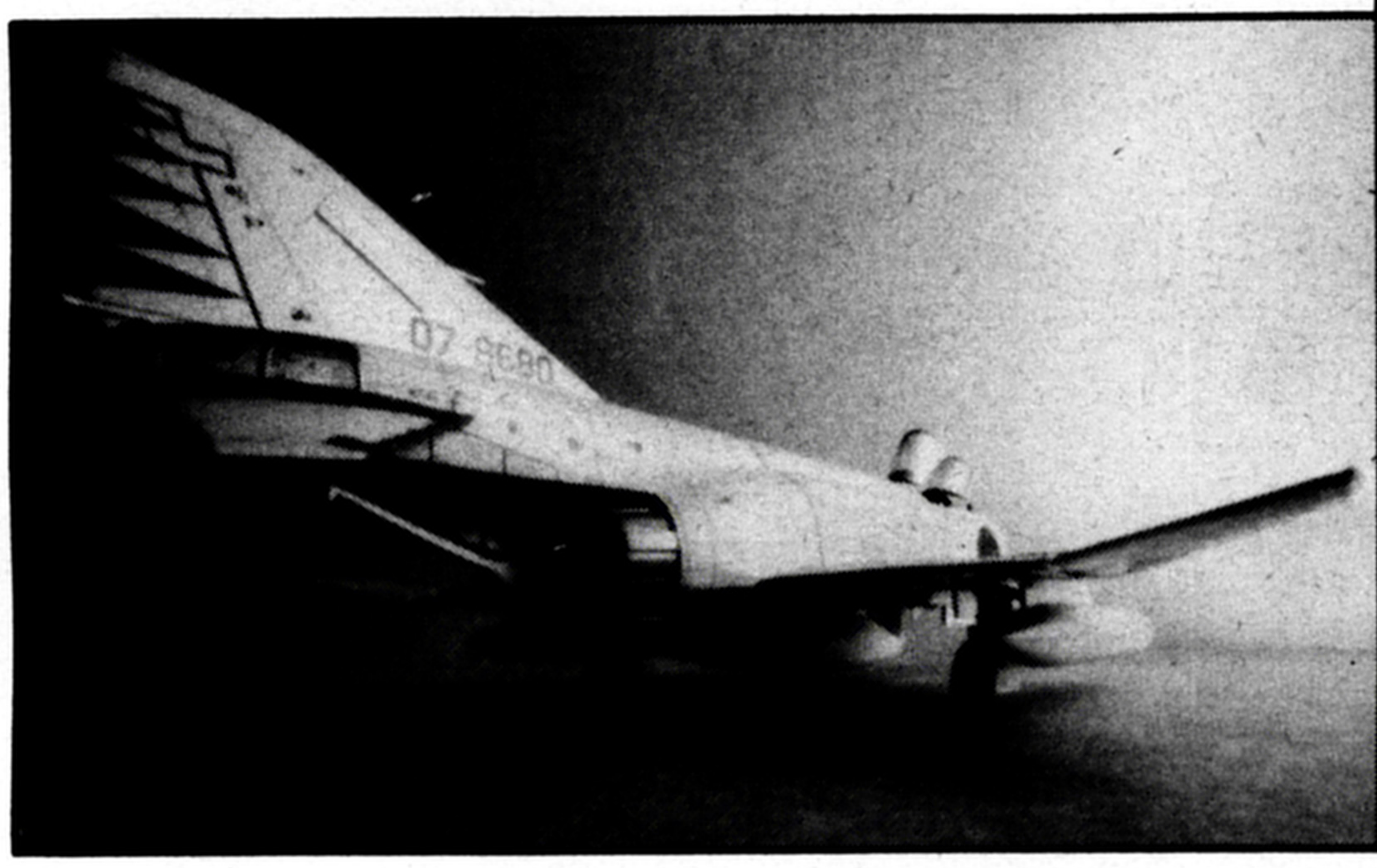
作例では、全面にPカッターでスジ彫りを入れ、形の悪いキャノピーをカミソリノコで切断して開けた状態で固定、まる見えになったコクピット内部に手を加えてある。

デカールで省略されている注意書きは、資料を見て手描きした。

ちなみに航空自衛隊のF―4のナンバーは301から440までで、680のナンバーは、F―04の機体番号なのだ。



前方パースペクティヴ



後方パースペクティヴ

1/200紅空L100トライスター

使用モデル＝ハセガワ1/200ロッキードL―100トライスター￥700

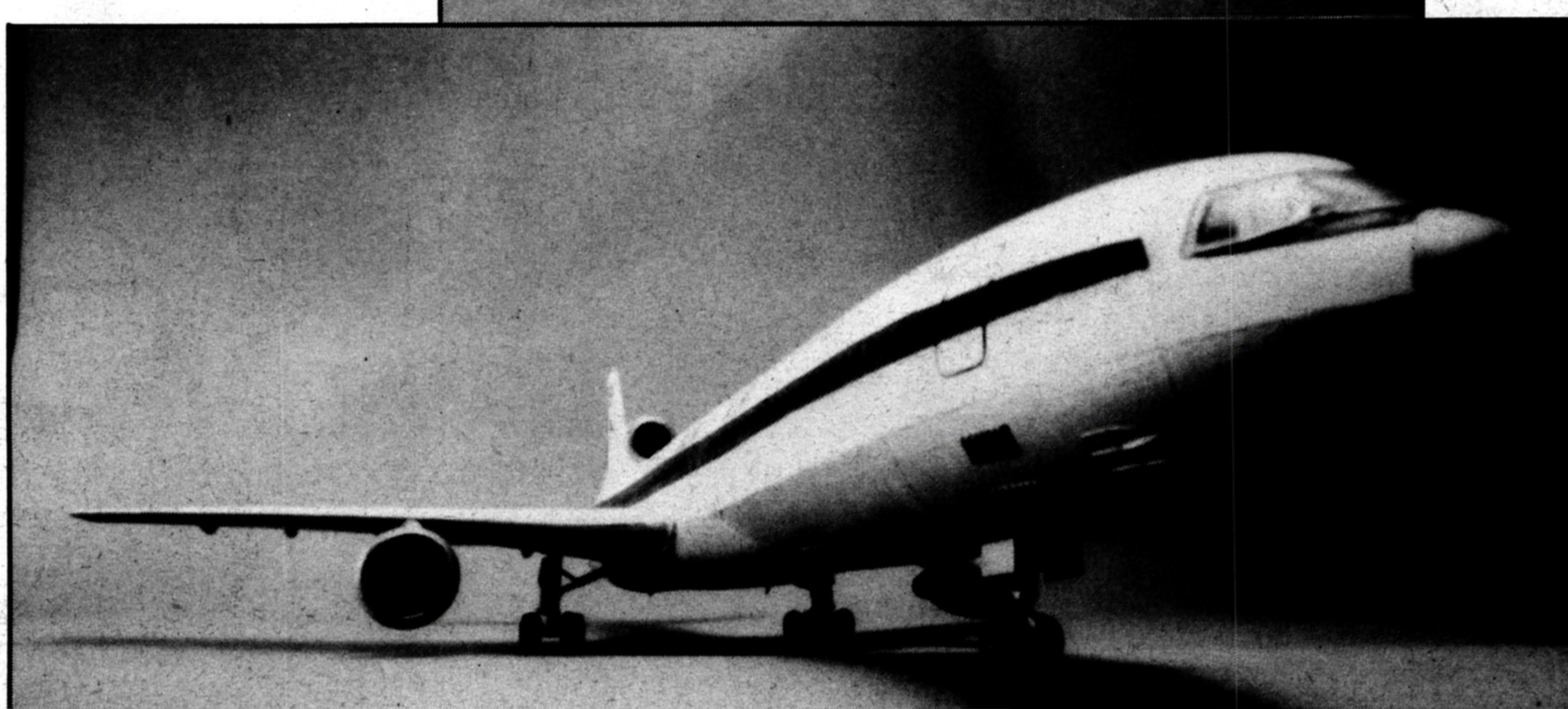


神田、栗原コンビの親友、伊達の務める紅空のロッキードL100トライスター。

白いボディに赤のライン、垂直尾翼にBAのマークが入っただけだから、簡単に作ることができる。

成田に着陸したトライスターと、神栗コンビの680号をならべたジオラマを作ってみるとおもしろい。

エリア88の大和航空の747を作るのもよいゾ。

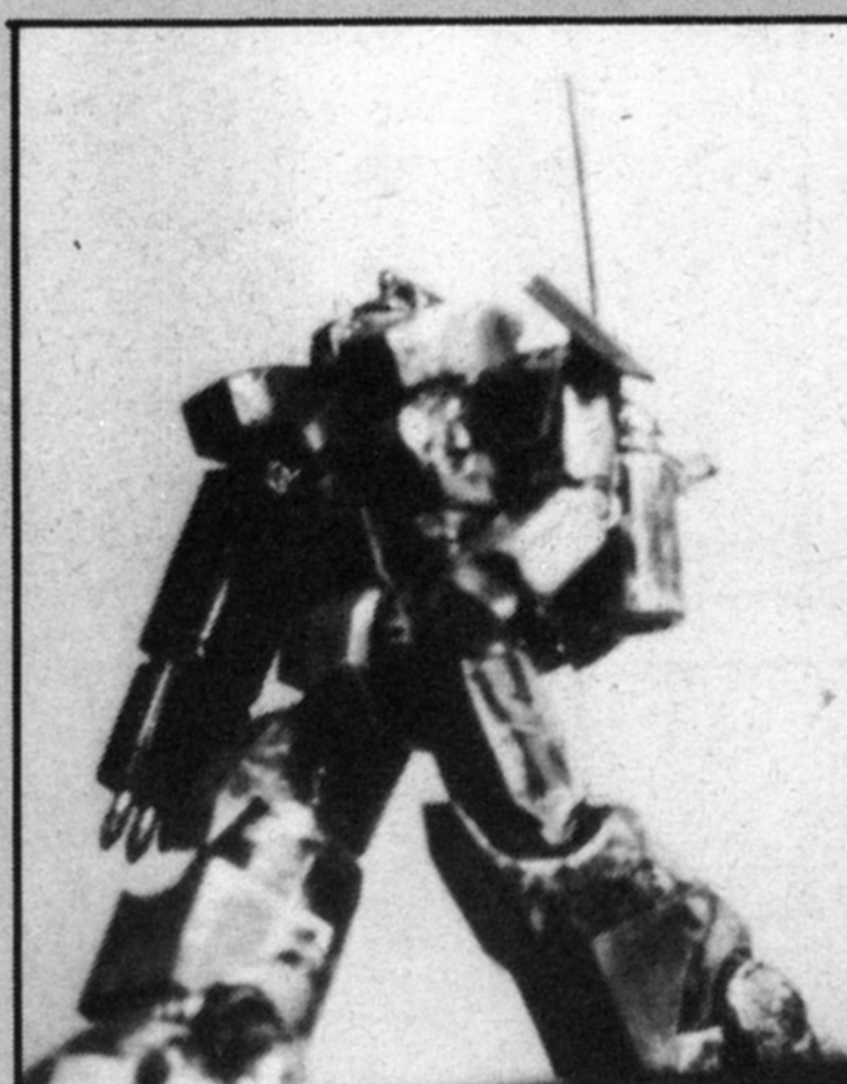


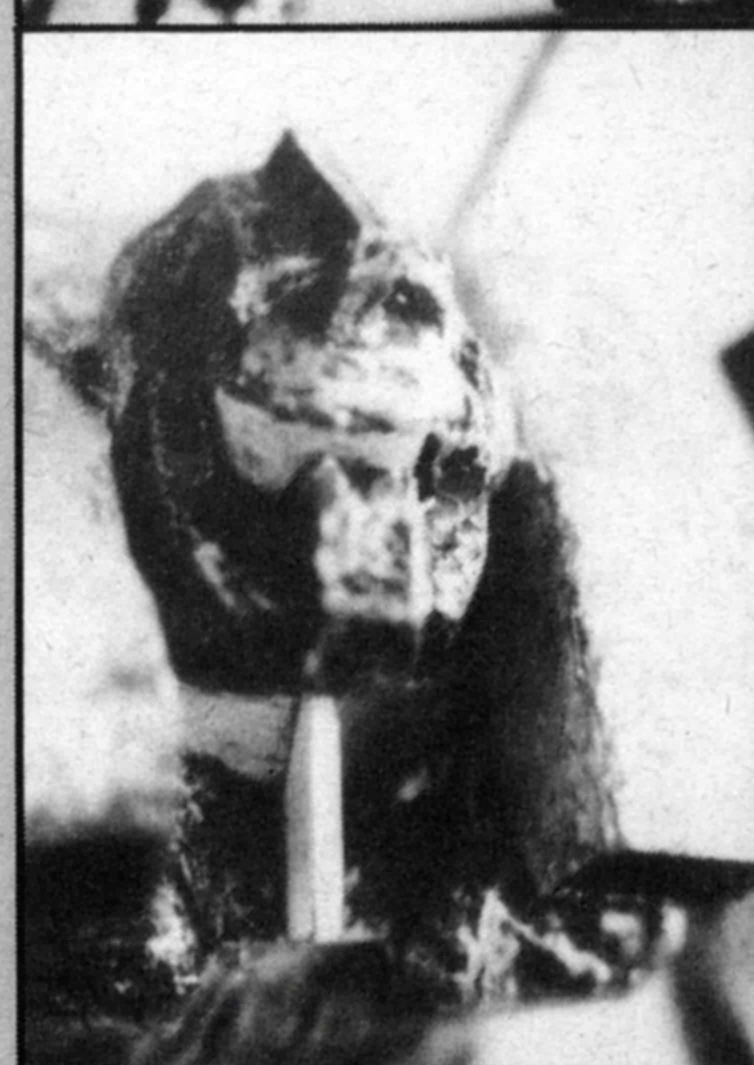
プラモ改造投稿作品発表コーナー

ホビー☆アニメックに送られてきたプラモ狂の作品をご紹介するコーナー!!　君の自信作も投稿してみようぜ!!

オリジナルモビルスーツ

ガンキャノンのベースにGMの腕、CHPの白バイエンジン改造のバーニアをつけたオリジナルスーツだ。表面の凸凹がなかなかイイ感じだ。（てつわんピロチ君）

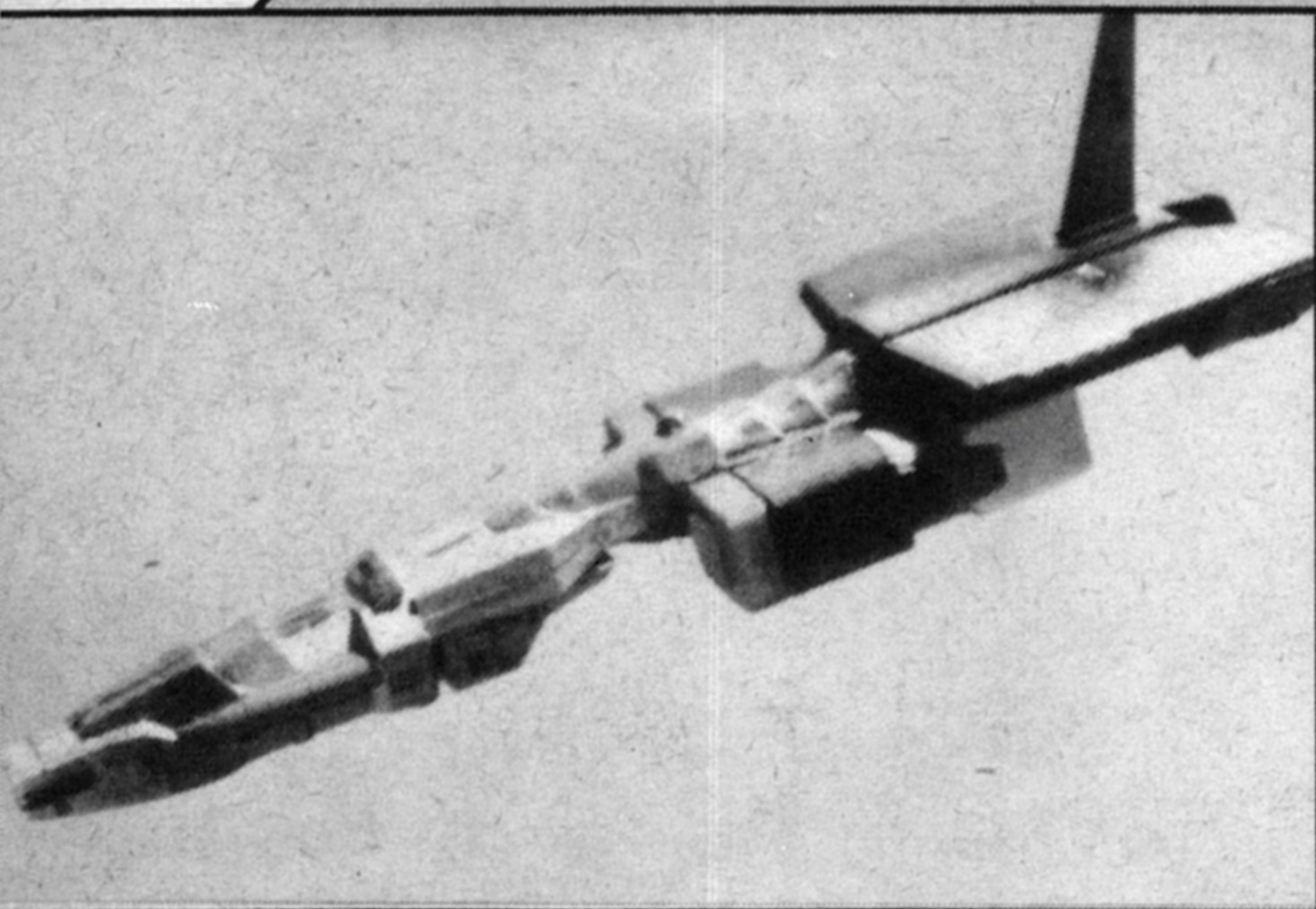


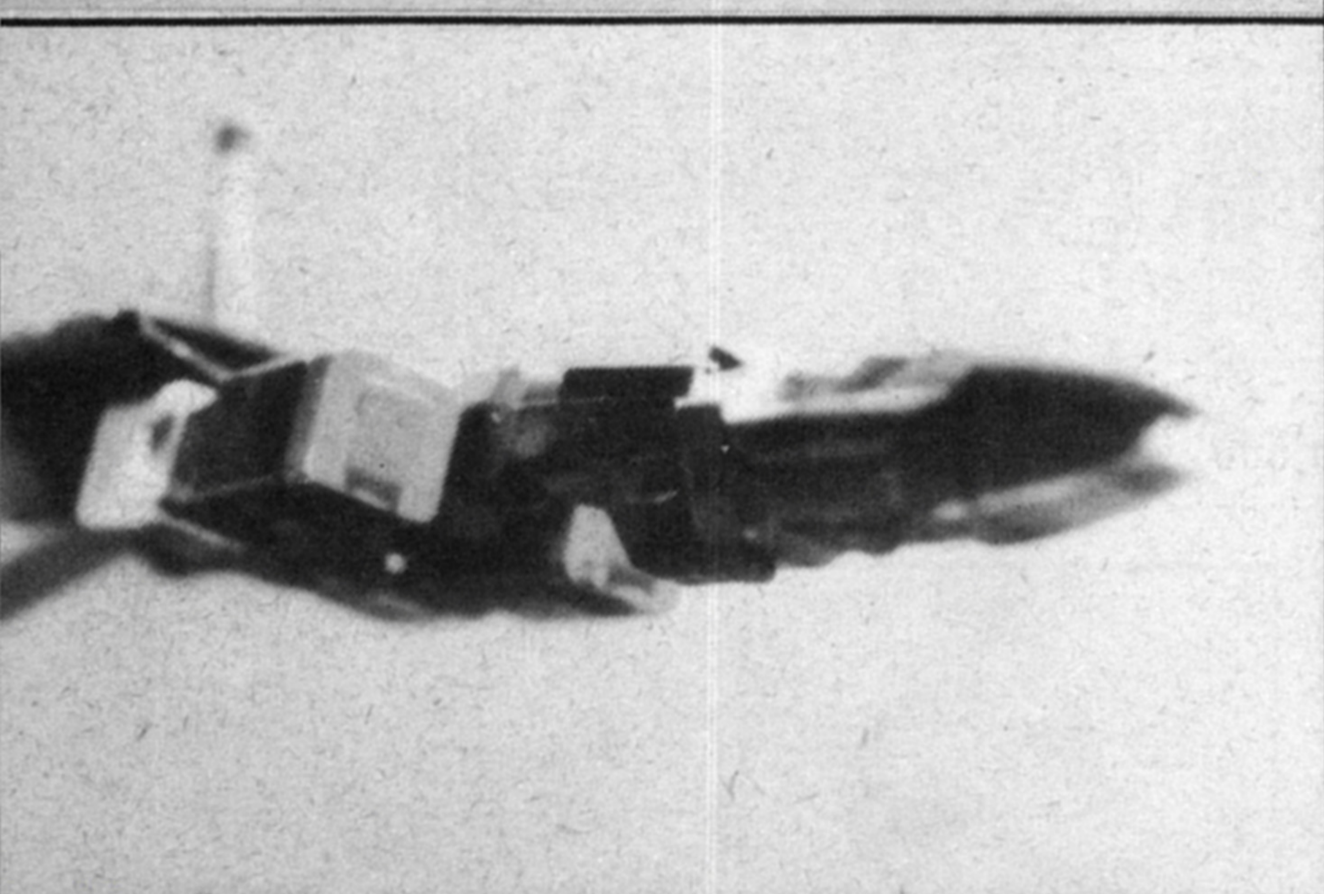


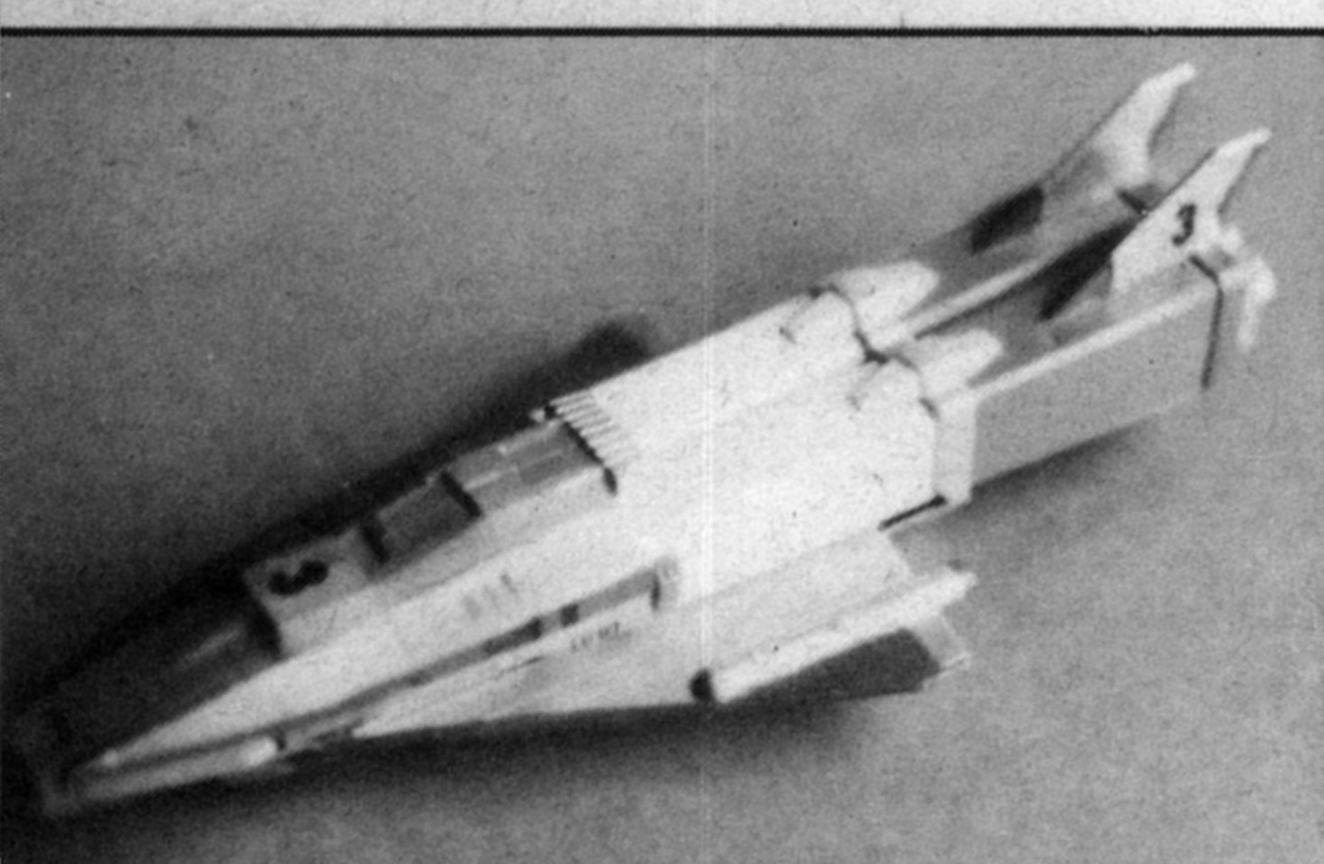


自主映画作品ドッキングメカ

自主製作映画『大量戦隊ドッキマン』に出てくる合体戦闘機。これらが合体するとロボットになる設定。アオシマのザンボット3などを改造したミニチュアだ。（東京都品川区　椎原竜次君）

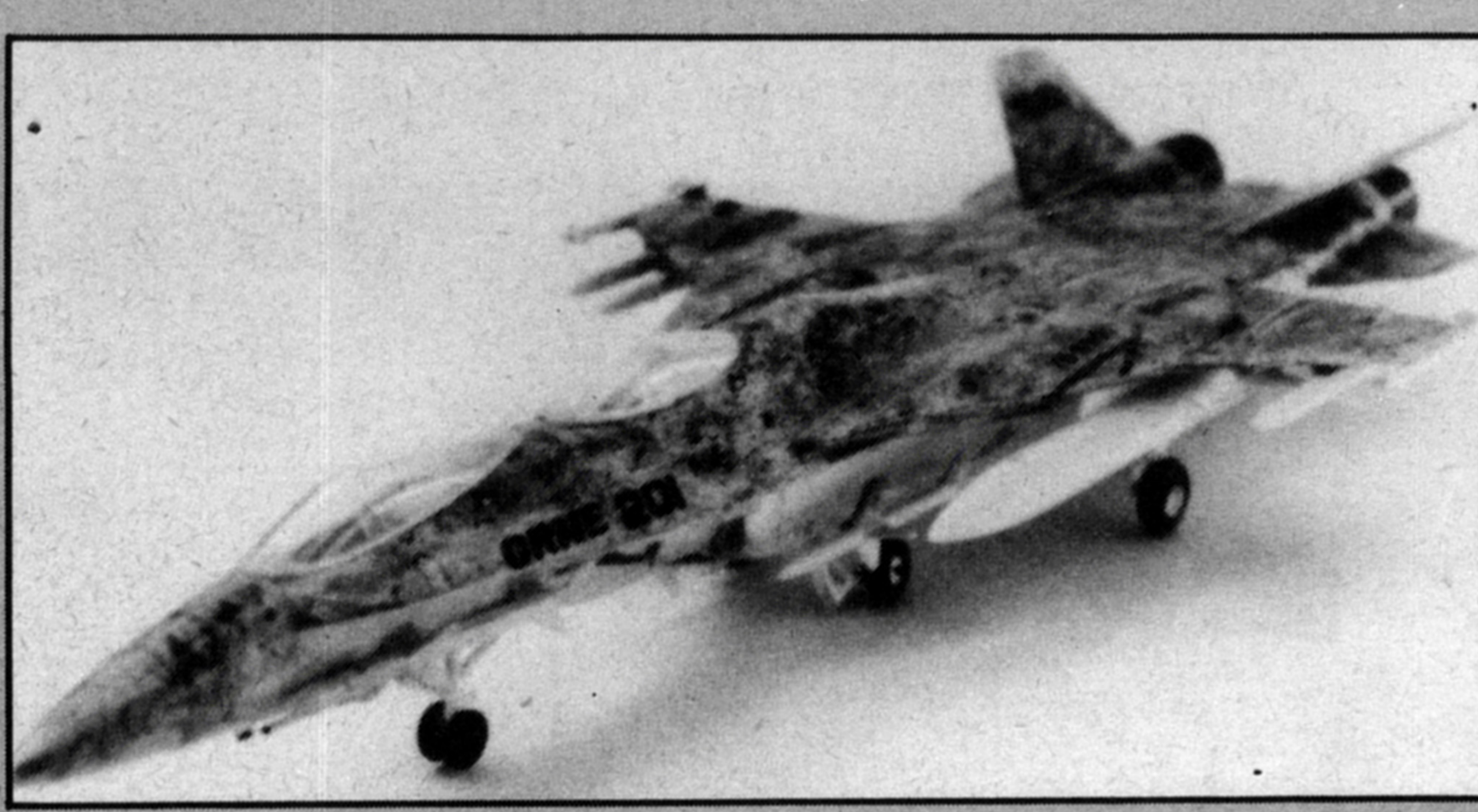






オリジナル戦闘機 ORNE201

コックピットが前後に2つありミサイルを多数装備するオリジナル戦闘機ORNE201。F―18ホーネットをベースにF―14トムキャット、F―15イーグルを合体した飛行機だ。（京都府長岡市 れん風君）



フリー可動オリジナルモビルスーツ



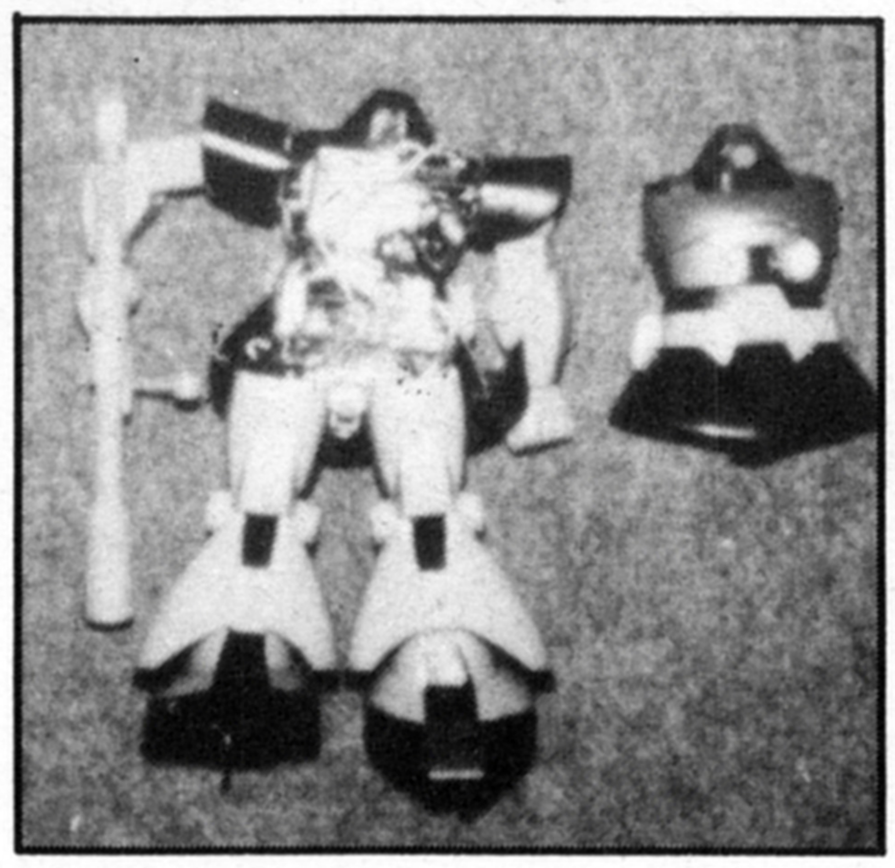


バルサとプラ板でスクラッチしたオリジナルモビルスーツ〝太郎さん〟。各関接が自由に動き、かなり自由にポーズを取ることができるスゴイモデルだ。背中のコイのぼりは、高性能レーダーなのダ。（広島県広島市　巌竜一郎君）

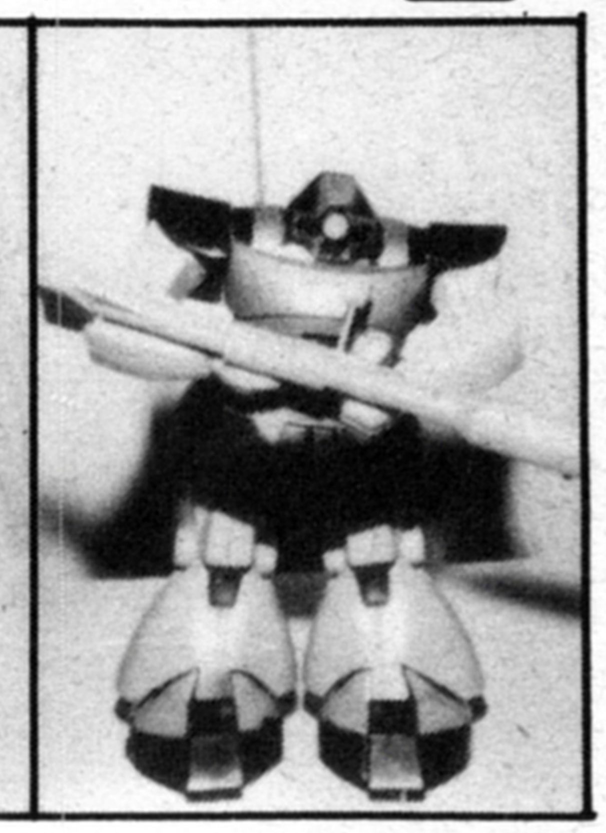


プラモ改造投稿作品発表コーナー

ラジコン搭載1/100ドム



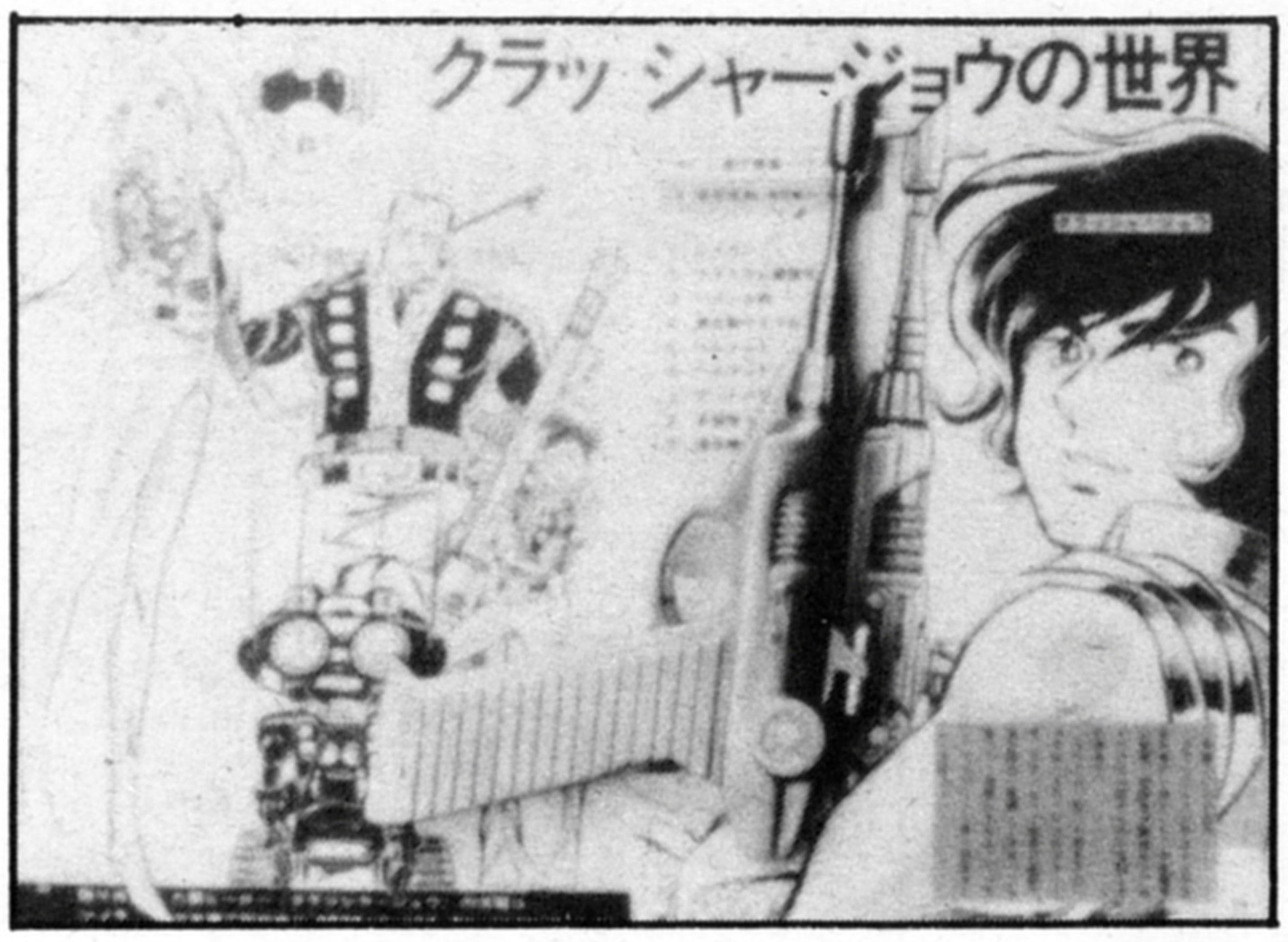
一見、普通の1/100スケールのドム。しかし、内部にラジコンを搭載し、路面を滑るように前進後進をする。さらにバズーカを持った腕が上下する改造プラモだ。(川崎市川崎区森川拓次君)





クラッシャージョウレイガン

プラ板でフルスクラッチしたレイガン。重く感じるようにガンメタルで塗装してある。



(作＝静岡県御殿場市、御殿場のドルロイ職人　井上正昭君)

君の自信作のプラモの写真を募集中!!

せっかく作りあげたプラモを、君は部屋の中に飾っているだけですましてはいないかな。自分の作った自信作をホビー☆アニメックに載せて自慢しようぜ♡

自信作のプラモを写真に撮って、住所、氏名、使用モデル、改造か苦労した所を名記して編集部に送ってみよう。写真の撮り方は、フォトセミナーのコーナーを読んで研究してみるといいぞ。

あて先＝〒101　東京都千代田区西神田2～8～9　林リースビル5F　株式会社銀英社　ホビー☆アニメック編集部まで



ワンダートマト
博士たちの異常な愛情
ファン待望の
スーパー
ギャル♡コミック!!
やったね!
バッチ+よしみるカンパニー
タヌキ博士の科学研究所──
田貫科学研究所
ゴミ収集日
──とよくあるパターンで始めましょう──


ピンポン
ピンポン
!
十的ゆかり(11才)
おじさん お客さんよ
ピンポン
博士ェ いないのォ!
タヌキの部屋
うおーい、今ちょっと手が離せん 出といてくれ
セッセッ
田貫博士(34才)ゆかりのおじ
また プラモ作りか!
いい年して ほんとにもう!!
はーい ただいまァ!
ピンポン
おまたせ しました……
?


ぐもも〜〜〜ん
できた できた♪
おまたせ おまたせ 客はだれだい
!?
タヌキ博士 あなたの作ったフィギュア(人形)モデルをいただこう


……
いやだ フィギュアモデルは 私の命だ!!
博士!!
ならば 力づくだ!
チャキッ
博士 人形くらい あげちゃいなよォ!!
いやだ!!
そうだ これを 使え!!
何? これ?
新型強化服への変身リングだ!!
♪カムーヒヤァー…
変身!
…となぜか使い方がわかっちゃう。


YAAAA…!!
私(わたし)が相手(あいて)よ!
!?
小娘(こむすめ)え!!
さあいらっしゃい!
こ・このオガンダムを…
ウフ♡
なめるなア!!


ビ
ターッ
バラッ
バラバラになっちゃった!?
わははっ見たか新開発強化スーツの威力を……
露出度も.
ん!?
?
おいこりゃプラモだぞ!!
えーっ1/1のガンダムプラモ?



そうか!! ○ンダイが 1/60につづいて ついに……
うーん その線うすいと思うナァ…
思考…!!
私以外にプラモを使ってこんな芸当ができるのは世界広しといえども唯一人……
ハッハッハッ…… いい線いってるよ… タヌキ博士!!
ひえ〜〜 やっぱりその声は有シマ、アオ井博士!!
有シマ博士(38才)
今度はこのマルサンゴジラ当時380円也の1/1に勝てるかな?


博士さがってて……
グッ
こ、腰がぬけてしもうた……
アハ・アハ……
あぶない!!
ひえっ
この非常時に人の体をまさぐるな!!
まーまーっ
!!
!!


ズ
でりゃあぁ!!
カキイイイイ…
え!
ケロッ
とつぜん、リアルゴジラ。
そうか、ガンダムはパーツが多い分だけもろかったがマルサンゴジラは部品が少ないのでがんじょうなんだ……
そんなァー
この場はにげよう!!
破李拳竜賛江…
博士――
なんとかなんないの!!
あんぎゃ〜
う〜ん


そうだ 後ろへ 回りこめ!!
えっ?
なぜっ
いけば わかる!!
さとーくん ウニウニ、どーもアリがと
ワダさん こーか線 どーもです…
スタ
ヤマベ君ドーン ばりごくろーさん
ズ
コマで遊ぶなんざ 十年早い!!
……。
だいぶ小さくなった…
?
ズ
ズルズル…
ズル
電地ボックス
くわきぃーーん…
……


実にくだらん…
ピタ
しかしこの上なく適切な指示だったろーが!!
この人よ操縦してたの
やや!!こいつっ!!
操縦というのだろーか…
こいつは……
え、だれなの?
群馬県人だ!!
こいつは…こいつはな…
うん…



非常時の冗談はやめろとゆーの!!
群馬は偉大なんだぞ!!
いや…そのだな…!
こいつはァ有シマ博士の助手でェ怪獣専門のォモデラーだァ!!
グエ!
へーっ、博士のプラモのライバルだったのー
うむ、有シマとはタ○ヤやらバ○ダイやらのコンテストで一等を争ったもんだ
有シマ博士の助手(22才)
ぼくは群馬県人です。
しかしあいつはメカ専門……いやメカしか作れんのだ
コクリ…
暗い…
三十すぎてもヨメさんもなく…
暗いっ、こっちもりっぱに暗い……!!
フイギュア専門
……



でもあのゴジラやガンダムが1/1だというのは…
巨大化光線？
彼の研究していた巨大化光線が完成したんだろう
くく…
なにがおかしい!?
おれがつかまったことを知って
有シマ博士の最強ロボがこちらに来る!!
最強ロボ!!
さいきょ、さいきょー、さいきょ
その名もゴーイデダグザブ、ザンガドグ28号、グッ♡



ピンポーン
来た―
ズル
タヌキ博士に告ぐ、おとなしくプラモと助手を差し出してもらおう
やめろ相手がわるい!!
答はこれよ!!
全門開放!!


うわっはは…タヌキ博士、我こそがキングオブメカキングオブプラモだ!! さあ、かんねんしてプラモを渡せ!!
ううっ絶対の危機!!
もはやこれまでか…
おや!
こいつの下半身…
ア○イのガル○ンだ!!
下半身はヒザも足首も曲らない

◆不幸な接触は、こうして一応の和解をみた…。しかしトマトちゃんの戦いは続く!!



☞次号につづく♥

H☆A（ホビー アニメック）フォト・セミナー
《初級編》

Fanroad本誌にも、改造プラモや手作りアイテムの写真を送ってくれるファンが増えてきた。しかし残念なことに、写りが悪くて紹介できないものも多いのだ。そこで本誌のカメラマンに、写す時の大切なポイントをコーチしてもらったゾ

習うより慣れろ。でも、基本だけは知っておきたい

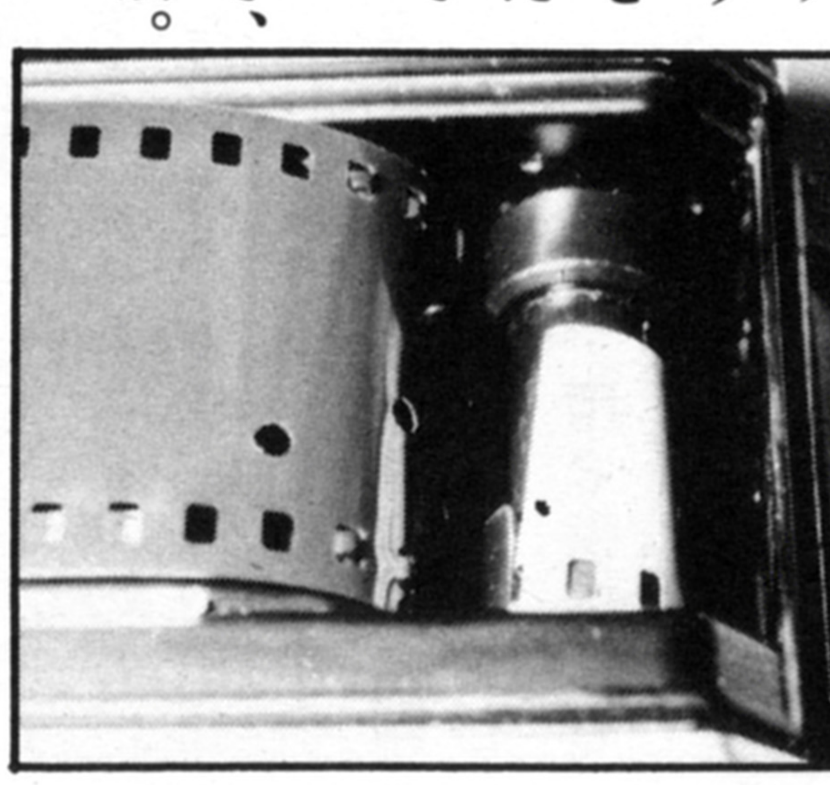
いくら写真雑誌を読んでも、よい写真がとれるようにはならない。いくつかの基本さえわかったら、あとはひたすら写すだけなのだ。

フィルムがはいってこそカメラだ

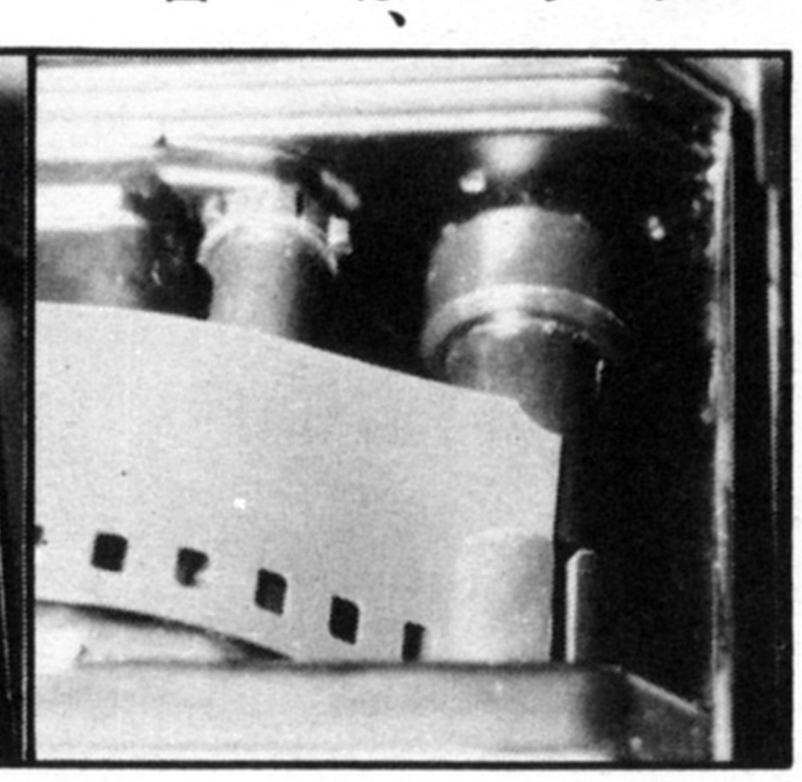
信じられないことだけど、カメラにフィルムをいれられない人がいる。一時間かかる、という人もいる。そういう人たちに必要なのは、まず、カメラの説明書を読むことだ。どんな高級カメラでも、説明書には、フィルムのいれかたからピントのあわせかた、カメラのかまえかたまでがきちんと書いてあるのだから。

ちょっと注意したいのは、シャッターチャンスをあせって早目にフタをしめちゃうこと。フィルムが巻きとられていることを確認しなかったばかりに、せっかく写したはずの名場面がダメになった、とはプロでもたまにある笑えないおはなしだ。

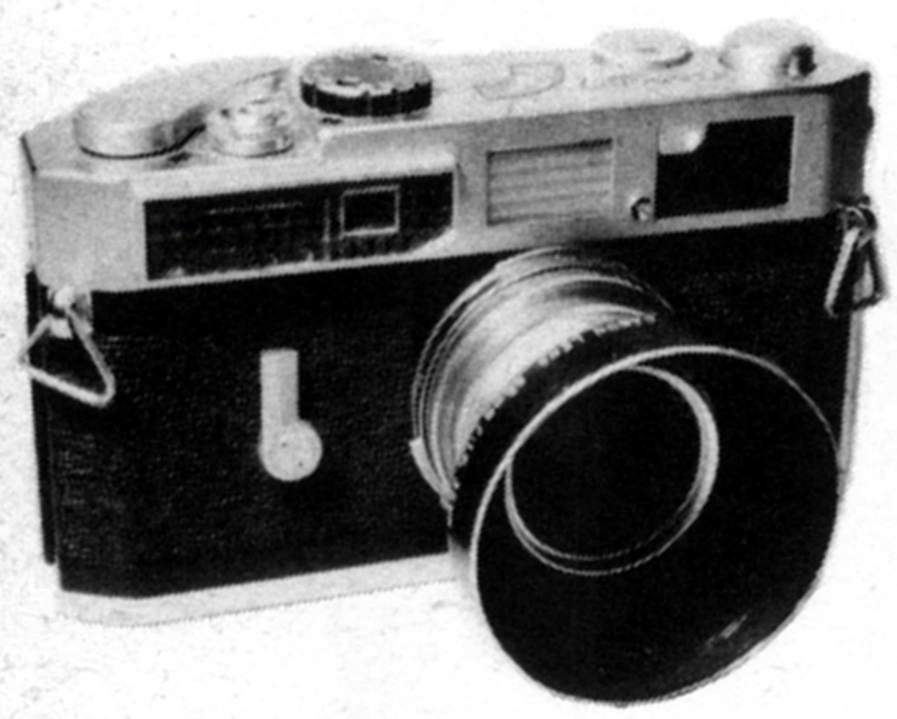
いちばん安いフィルムを一本ムダにして、いれかえ練習用にしてしまうのもいい方法。何回も練習していれば、本番では安心だ。



こうなってから、フタをしめる



ちょっとあぶなっかしいかな？



ほとんどなくなったレンズ交換式距離計連動カメラ（キャノン7（セブン））

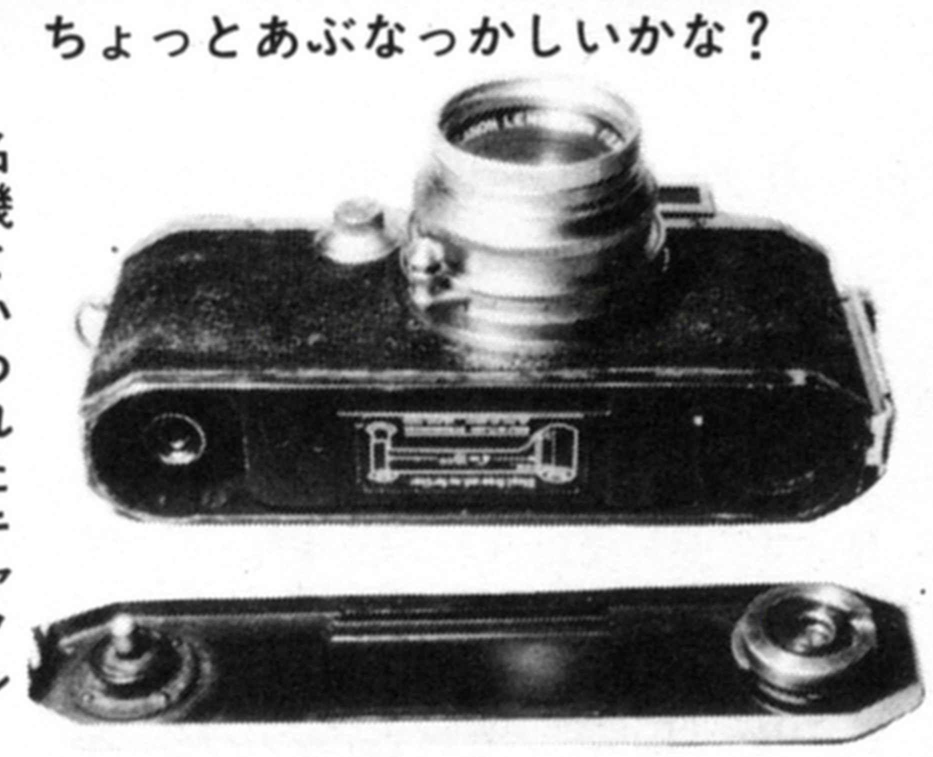
なんといっても一眼レフがカンタン

カメラにはいろいろな種類があるけど、どんなカメラにも共通した三つの基本的な働きがある。まずレンズで写す物の像を作り、しぼりで光のはば（面積？）をきめ、シャッターでフィルムに当たる光の量をきめるわけだ。

もちろん、カメラによってそれぞれの部品の場所はちがうだろうし、しぼりとシャッターの働きを同じ部品がうけもっていることもある。また、針穴写真機（ピンホールカメラ）のように、レンズはただの穴でしぼりにもなっていることだってある。

そして、今のカメラではやっぱり、基本といってもいいほど重要なのが、ファインダーだ。何を写しているのかはっきりわからないで、前のほうにある物が写っているはず、では困ってしまうからね。

そこで大事なのは、一眼レフだけがフィルムに写る画像をそのまま見られることだ。ほかのカメラでは、撮影するレンズのちょっとわきからのぞいてるから、近くなるほど大きく狂って、大の苦手。その点、一眼レフは見たままを写せばいいから、カンタン！



名機といわれたキャノンⅣSb（よんえすびー）底ブタをはずしてフィルムをいれた



30年前に出た世界初の一眼レフ、アサヒフレックス（改良型）上からのぞく方式だった



現在の一眼レフ アサヒペンタックスME（エムイー）スーパー（ボディー￥55,000）



5年前、フィルム1本ついて￥1,800だったプラチナのポケットカメラ。ピント、しぼり、シャッター速度は全部固定

カメラはなくとも写真は写る……が

フィルム(又は印画紙)の上に物を置いて写す写真では、カメラは使わない。でも、フィルムなしで写真をとるのはムリだろうな。

数十種類から、どれを選ぶか?

キミは市販されているフィルムが何種類くらいあるか知ってるかい? ふつう、町のDP屋さんに置いてあるのは3～6種類くらい。ちょっと大きなカメラ屋さんで10～20種類、大きな写真専門店に行けば、50種類以上のフィルムを売っているんだ。その中から、目的にあったものを選んで、良い写真をとりたいものだ。4つのグループにわけて説明しよう。

まず第一のグループは、いちばん多く使われているカラーネガフィルム。フジ、サクラ、コダックの3社とも、感度(ASA、ISO)が100と400の両方を出していて、メーカーによる性能の差はほとんどない。400のほうが高感度なので、100より暗い光でも写るけれど、いくらかキメがあらいので、パネル用などに大きく引き伸ばす時は100のほうがきれいなプリントになるのだ。

リバーサルフィルムとくらべると、露出や色のぐあいを少しまちがえても、プリントの時になおせるので、ラクな気持で使えるフィルムだろう。

プリント用とはいっても、お店でたのめばスライドも作ってもらえるのだ。

第二のグループは、カラーリバーサルフィルム。これは、スライド上映用のほか、印刷のカラー原稿に使うので種類が多く、コダックではASA25から400までプロ用5種、アマチュア用6種もある。特にコダクロームは、エクタクロームやフジ、サクラとちがってしっとり落ちついた色が出るといわれ、はでな原色の少ない物を写すのにはむいているようだ。

リバーサルフィルムの欠点(?)は、露出や色がとてもシビアで少しでも狂っているときれいな写真ができにくいこと。そして、ねだんが高いことだ。特に現像料金は、ふつうのお店ではネガフィルムの3～4倍もするんだ。もし、キミがリバーサルの現像を安くあげたいのなら、プロラボ(プロ用現像所)をさがしてみるといい。ラボによってはカメラ店の半額くらいのことがあるし、学割がきく所もたまにはあるのだ。(ただし、フィルムは安くない)

三番目のグループは白黒用フィルム。露出の規準も、カラーフィルムにくらべてずっとゆるやかで、色もあまり気にしなくていい(まるっきりでたらめじゃダメ)ので、とっても楽なフィルムだ。ただし本当のメリットは、現像や引き伸ばしを自分でやるようになればわかるだろう。

四番目は、その他。ふつうの写真を写すためには必要ないけど、いろいろな特殊写真(たとえば、白と黒だけで灰色のない写真)を作るのに利用できる。



カラーネガフィルム(プリント用)



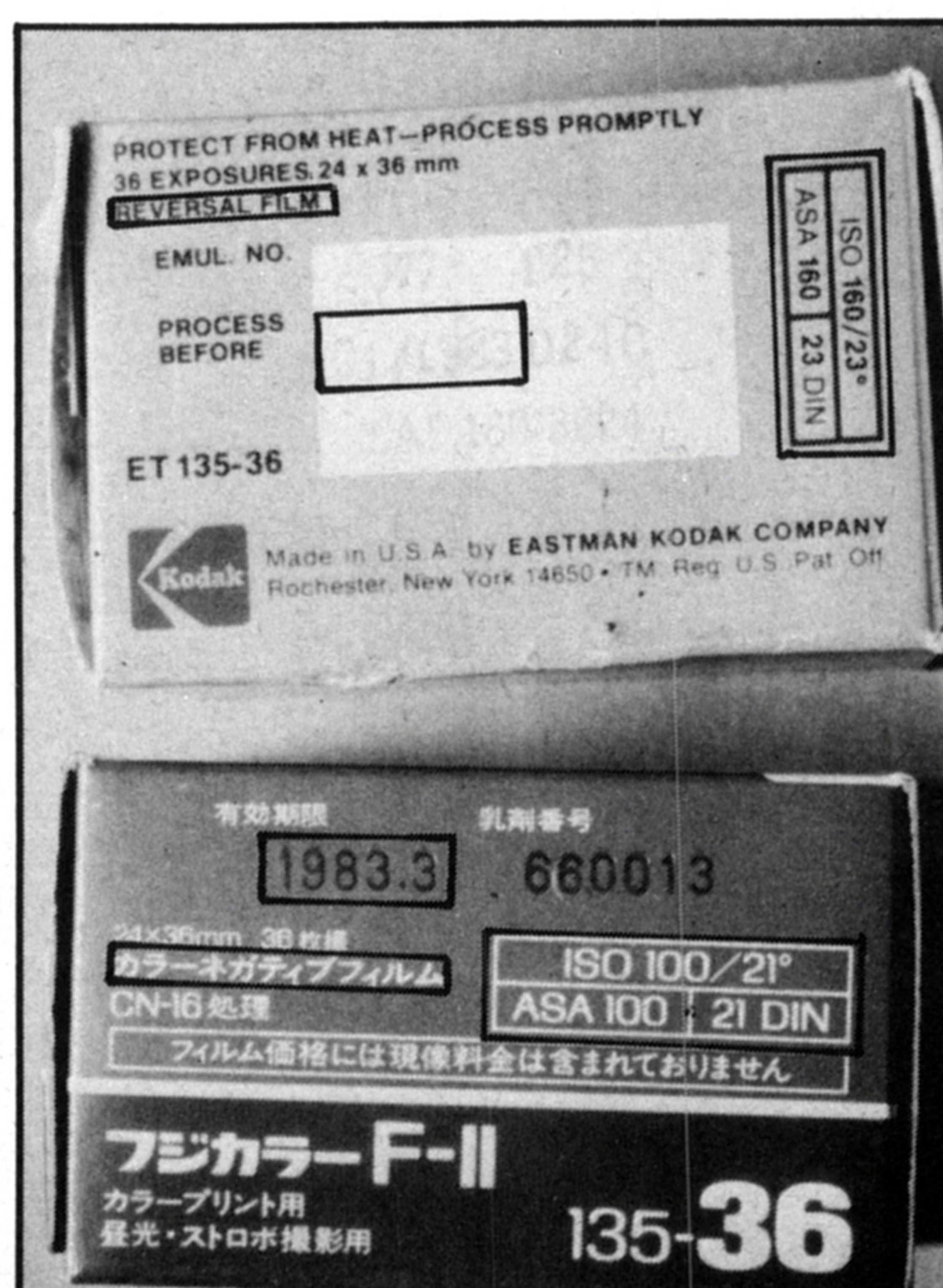
カラーリバーサルフィルム(スライド用)



白黒フィルム(プリント用　これは大量に使う人のための30.5mの長尺巻き)



特殊フィルム(左から、カラー複写用、白黒複写用、赤外線用)



買う前にここをよく見よう

白黒写真もすてたもんじゃない

今や、写真はカラーの時代だ。キミたちの中でも、まだ一度も白黒フィルムを使ったことのないヒトは多いだろう。でも、白黒写真がもう時代おくれ、なんてことはないんだ。（ただし、カラー専門のDP屋さんがふえていることで、以前より不便になっていることはたしかだね）白黒写真は、カラーよりもカンタンで、カラーよりもむずかしいのだ。残念ながら印刷された写真ではわかりにくい白黒のカンタンさと、むずかしさを、あげてみよう。

《カラーよりもカンタン》

きれいなカラー写真をとるためには、明るさと色の両方に注意しなきゃならないが、白黒の場合は、色のぶんの注意も画面にむけられる。自分で現像をする時、かなりイイカゲンにやってもケッコウ使える写真（プリント）ができる。etc

《カラーよりもむずかしい》

きれいな色にたよれないので、白と黒だけで物体の質感や肌ざわりを表現しなければならない。

キミも一度、白黒を使ってみては？

フレーミングとトリミング

どちらも、大きなところから一部分を切りとって画面を作ることだけど、ちょっとちがっている。

フレーミングは、シャッターを押す前に頭の中で、あるいはファインダーや指で作ったわく（フレーム）をのぞいて、どの範囲までをフィルムに写しとるかを考えて、その部分を空間から切りとることなんだ。

キメこまかい（荒れのない）写真をとりたいと思ったら、この時にできるだけムダな部分をはぶき、ギリギリ必要なところだけを写すようにしないと、あとで現像のできたフィルムの一部をすてることになってしまうのだ。

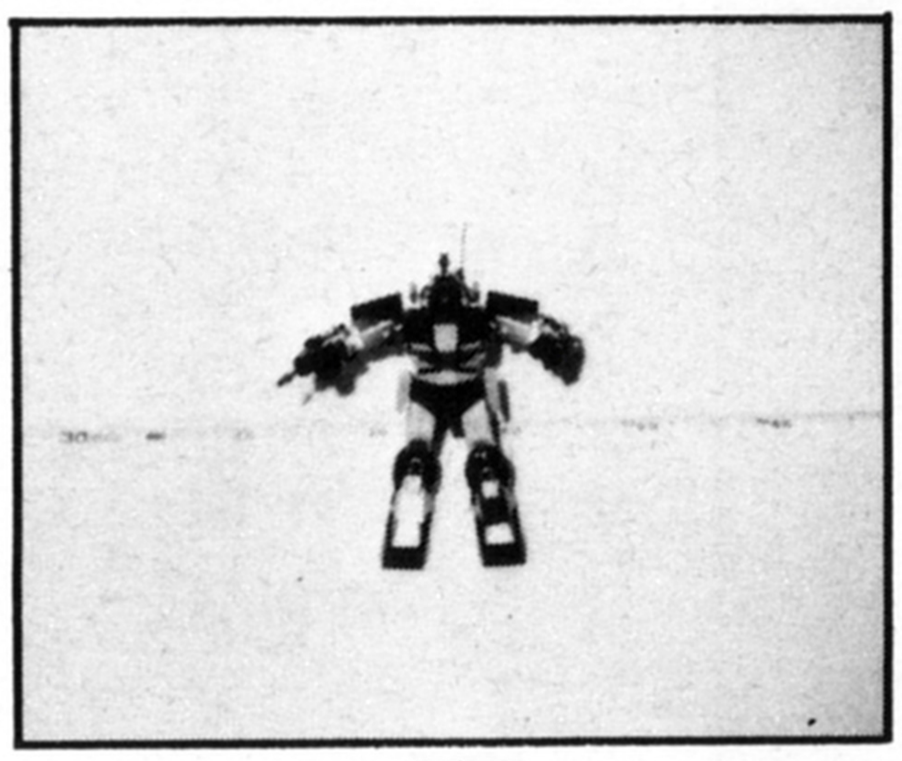
たとえば、ロボットのプラモ写真をとる場合、ヨコ位置にかまえたカメラでは、両ワキに必要ない空白が大きく写りこんでしまうので、利用できるフィルムの面積は半分以下になってしまうわけだ。ここで、カメラをタテ位置にかまえなおしてから近くによれば、フィルムのムダは少なくてすむことになる。

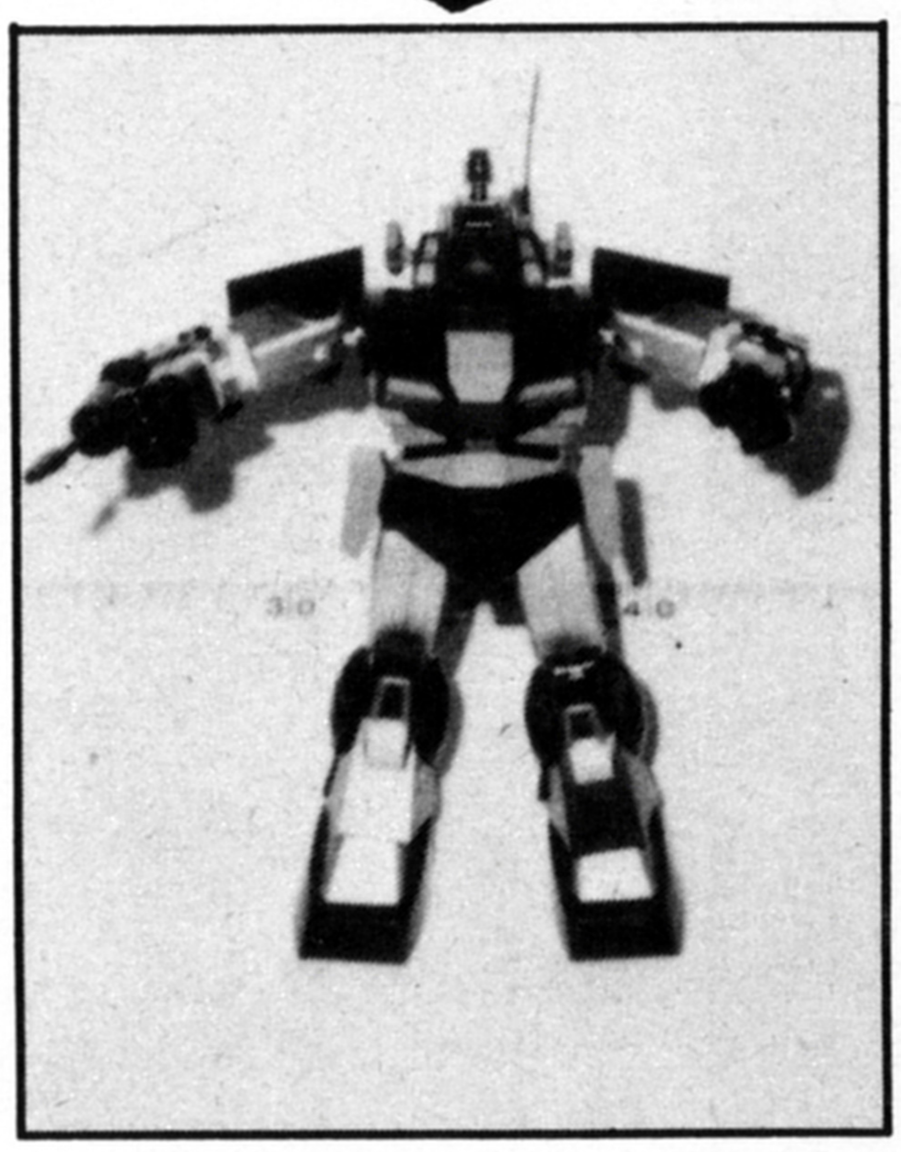
一方、トリミングは、現像のすんだフィルム、印画紙などの画面から不必要な部分を切りとる作業のことをいうんだ。

まず、35ミリフィルムの画面サイズは3対2なので、ふつうの印画紙（約3対2.2）いっぱいに引き伸ばそうとすると、タテ方向があまってしまうから、いくらか切りつめなければいけない。

また、印画紙の寸法には関係なく、不必要な部分を切りとることも多いが、どちらの場合でも、印画紙からハサミやカッターで切りとるよりも、プリントの上にフレームなどを線で指定して、もう一度、別の印画紙に再度引き伸ばすことのほうが多い。

右の写真は、ヨコ位置でムダの多い上のものをトリミングして、下のようなタテ位置に焼きなおしてみたものだ。





ムダな部分を切りすてる

▽DPE　現像、密着焼き着け、引き伸ばしの英語頭文字。写真の現像処理全体のことをさす。

▼パトローネ　フィルムをカメラに出し入れするための金属容器。中の芯（しん）はスプール。ポケットカメラの場合はマガジンという。

▽ASA感度　アメリカ国内できめられたフィルムの感度（一定の写真を写すのにどのくらいの光の量が必要か）全世界的なISOや、日本のJISも、ほぼ同じ（数字のちがうDINはドイツのきまり）

フィルムは生物（なまもの）？

もちろん、フィルムがくさるわけはないけれど、性質を知ってみると、食料品と同じような注意を必要とすることがいくつかあるので、おぼえておこう。

まず、高温に弱い。食品は味がおかしくなって、フィルムは色が変ったり写らなくなってしまうこともある。何か月もの間使う予定がなかったら、箱をあけないまま冷蔵庫にしまっておくといい。（パッケージから出しちゃったら冷蔵庫はダメ。日光など当たらない、熱くならない場所において、なるべく早目に使ってしまう）特に、白黒フィルムでは実例があるけど、フリーザーで保存しておけば10年やそこらはダメになることはないはずだ。そして、冷蔵庫から出した時は、すぐに箱をあけないで、30分〜1時間くらい室温にならしてから使うこと。そうしないと、つめたいコップに露がつくのと同じことで、フィルムの表面に水分がついて、写真をだいなしにすることがあるのだ。

そのほか、木の家具から出るホルマリンガスに弱いので、フィルムがはいったままのカメラをしまう時には、注意が必要だ。

そして、写し終ったフィルムは早く現像してしまうことも大事だ。

ピントピッタリ……あうかな？

2時間目

どこまでせまれるか

左の写真は1/600のイデオンと1/25人形を改造したモエラさんに、アップでせまったものだ。

ふつうの一眼レフカメラの標準レンズは、最短撮影距離（そのレンズだけでピントのあう、いちばん近い距離）は45〜50cmになっているから、上の大きさまでしか近よれない。

そこで、レンズの前にクローズアップレンズをネジこんでみたら、上の2倍くらいの大きさになるまで近よることができた。

☆クローズアップレンズ☆

各カメラメーカーも出してるけど、安いのはケンコーと東芝。特にケンコーのニューズームクローズアップレンズ（￥9000）は連続して倍率を変えられるのでグー。原理はただの凸レンズだから、老眼鏡や虫メガネをカメラのレンズにテープでくっつけても、にたような効果はあるノダ。

ただし、一眼レフ以外のカメラでは、ファインダーでのぞいた像とホントに写る像がナナメの方向にズレてしまう。また、正しいピントが見てわかるのも一眼レフだけだから、ほかのカメラではもう少しめんどうな方法で、ピントのあう距離をたしかめなきゃならない。

○ためしどり法

次のページのようなふだを1cmごとに立てて、クローズアップレンズをつけたカメラで写す。できあがったプリントを見て、どの距離にピントがあっているかをたしかめる。

○ピント板法

できるのは、シャッター速度ダイヤルにB（T）があるカメラだけ。

まず、フィルムのはいってないカメラのウラブタをあけて、小さく切ったスリガラスかトレーシングペーパー（大きさは3cm×4cmくらい）をフィルム通路のまん中にあてる。シャッターダイヤルをBにあわせて、シャッターボタンを押すとスリガラスに像が写るので、カメラを前後に動かしながらピントのあう距離をさがすわけだ。像が小さいので、ルーペなどで見ながらやったほうがいいだろう。

この時、しぼりはできるだけ開放にしておいたほうがいい。しぼってあると、像が暗くなって見えにくいし、ピントの狂いもずいぶんわかりにくくなってしまうのだ。

レンズ交換のできないカメラでやれるのはここまで。

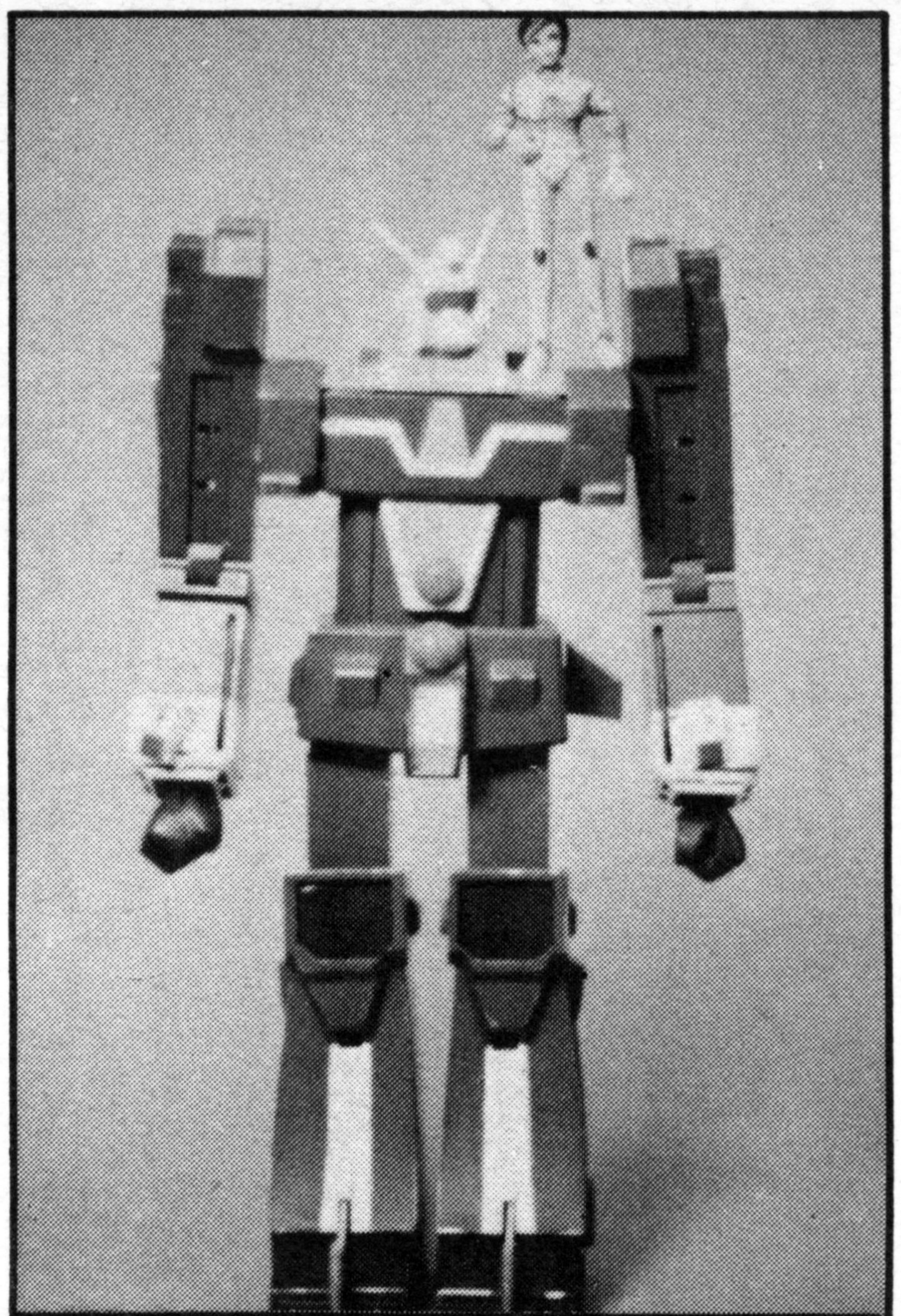
下の写真のように、もっと小さい物をアップでとりたい時には、カメラとレンズの間に中間リングをとりつける方法がある。

☆中間リング☆

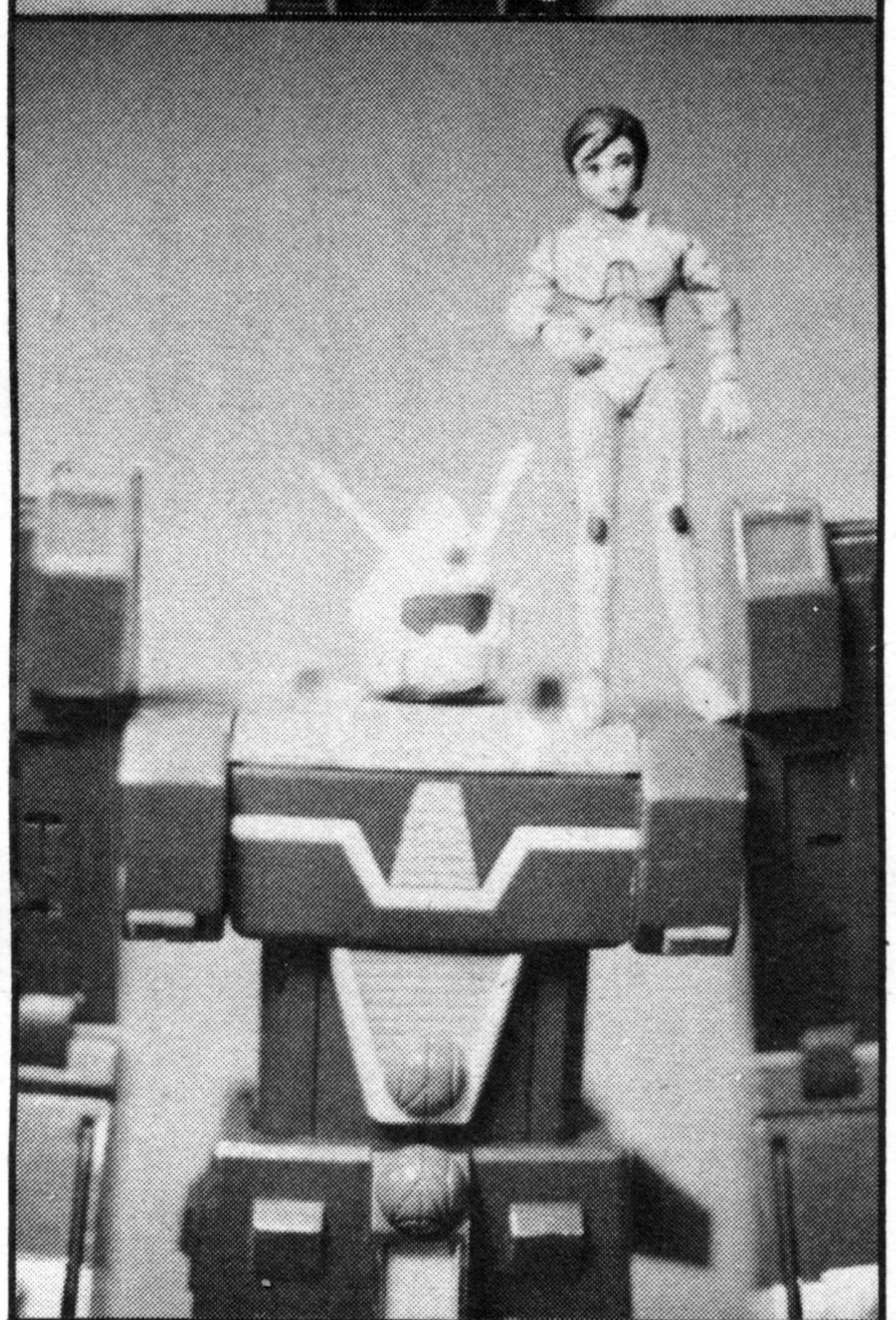
クローズアップレンズとはちがって、カメラメーカーごとに別の形だから、キミのカメラにあった製品を選ぶ必要がある。

中間リングは、長さが何種類もあるので、とりかえたり、組みあわせて倍率を変えることも自由だ。

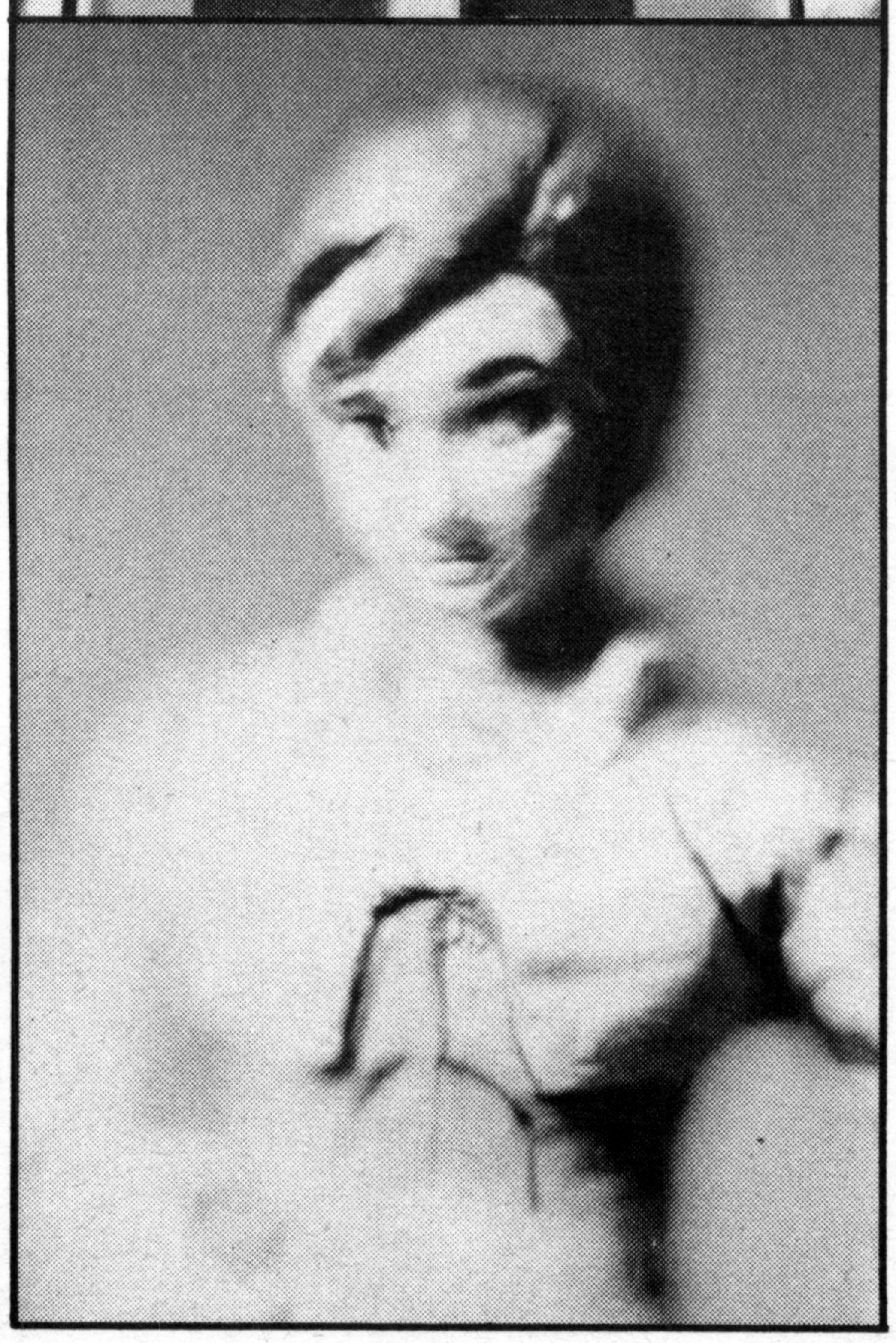
そのほか、たいていの一眼レフカメラには、接写用に作られたマクロレンズがある。これは、ふつうの写真をとる時には標準レンズと同じように使えるけど、最短撮影距離が23cmくらいまで近くなっているレンズで、フィルムに写る像の大きさが実物の1/2まで大きくできるのだ。これから一眼レフカメラを買うなら、ふつうの標準レンズのかわりにマクロレンズをつけて買うのもいいんじゃないかな。



50mmF1.4レンズ　しぼり開放・距離45cm



50mmレンズ＋クローズアップレンズ3号（距離28cm）



50mmレンズ＋中間リング1、2、3号（距離18cm）

どこにあわせるか

カメラのファインダーは、画面の中央でピントをあわせるようになっているので、なにも考えずに写していると、おかしな写真になってしまうから用心しよう。

右ページの上の写真は、ひじとひざのあたりにピントがあい、イデオンの顔やモエラさんがボケてしまっている。

やっぱり、顔のある人形やロボットの写真では、特に強調したい部分がないかぎり、顔にピントがあっていたほうが自然な感じに見えるものだ。

また、ピントのあっていないボケの部分を利用して、大きさや物の質感、遠近の距離感などを表現できるけど、それもほどほどでやめておいたほうがいい。完全にボケてしまって、もとの形がけんとうもつかないようでは、たいていの場合、画面のジャマになるばかりでマイナスでしかないから。

視力の弱い人は、正確なピントあわせのために、視度補正レンズを使ったほうがいい。このレンズは、ファインダーの接眼部（のぞくところ）にとりつけるようになっていて、メガネをはずして、はっきりと見えるようなレンズを選ぶことが必要だ。（一部の一眼レフは、この補正レンズをつけなくても、ファインダー内部のネジで同じような調節ができるようになっている）

プラモ撮影の基本は〝しぼりこむ〟こと

ふつうの風景や記念写真をとる場合、それほどピントあわせには気を使わなくてもいい。だいたいの感じであわせておけば、けっこうきちんと写るものだ。

ところが、写すあいてに近くなるとだんだんピンボケがめだってくる。そして、プラモをギリギリの近さから写した場合は、右ページの下の写真のように、ほんの1、2mmのちがいがとても大きなボケになってしまうのだ。

そこで、しぼりをしぼって（数字の大きなほうへまわす）みると、ピントのあう範囲が前後にひろがっていく。この、ピントのあう範囲のことを「被写界深度」という。

被写界深度は50mm標準レンズの場合、距離3mにあわせると、しぼりF1.4の時に約50cm、F22の時には、1.5mから16mまでの約15mになる。今度は、距離を50cmにあわせると、しぼりF1.4の時に約1~2mm、F22の時には、46cmから55cmまでの約9cmになるわけだ。

F8　顔ははっきりしたが、まだボケが残る



この被写界深度は、レンズの焦点距離によって変ってくる。焦点距離が長く（望遠レンズ）なると、せまくなり、短く（広角レンズ）なると、手前から遠くまで広い範囲にピントがあうようになる。

だから、近くのものを写す時には、広角レンズをしぼりこんで使えば、手前から奥まで、はっきりとピントのあった写真ができるのだ。

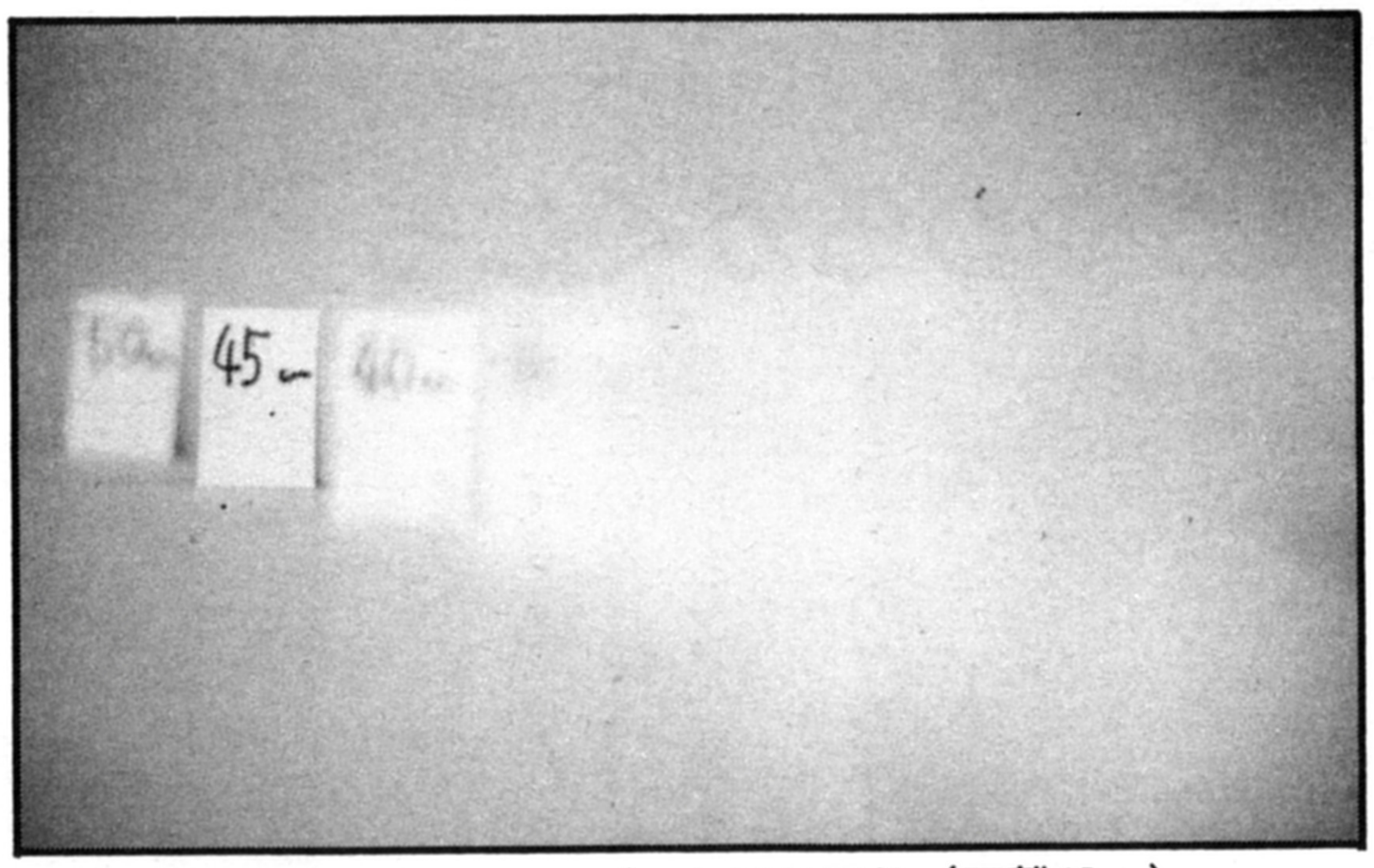
下の2枚の写真は、50mmレンズで、しぼりを変えた時に、写りぐあいがどう変るかをくらべたものだ。

▽F（しぼり）　レンズの中にあるしぼりの穴の直径で焦点距離を割った数字。これが大きくなるほど、レンズをとおりぬける光の量が少なくなる。クローズアップレンズをつけても、Fナンバーは変らないが、中間リングをつけた場合は、しだいに暗く（Fナンバーが大きく）なる。マクロレンズの場合は、中間リングをつけなくても、ヘリコイドのくり出しによって暗くなることがある。

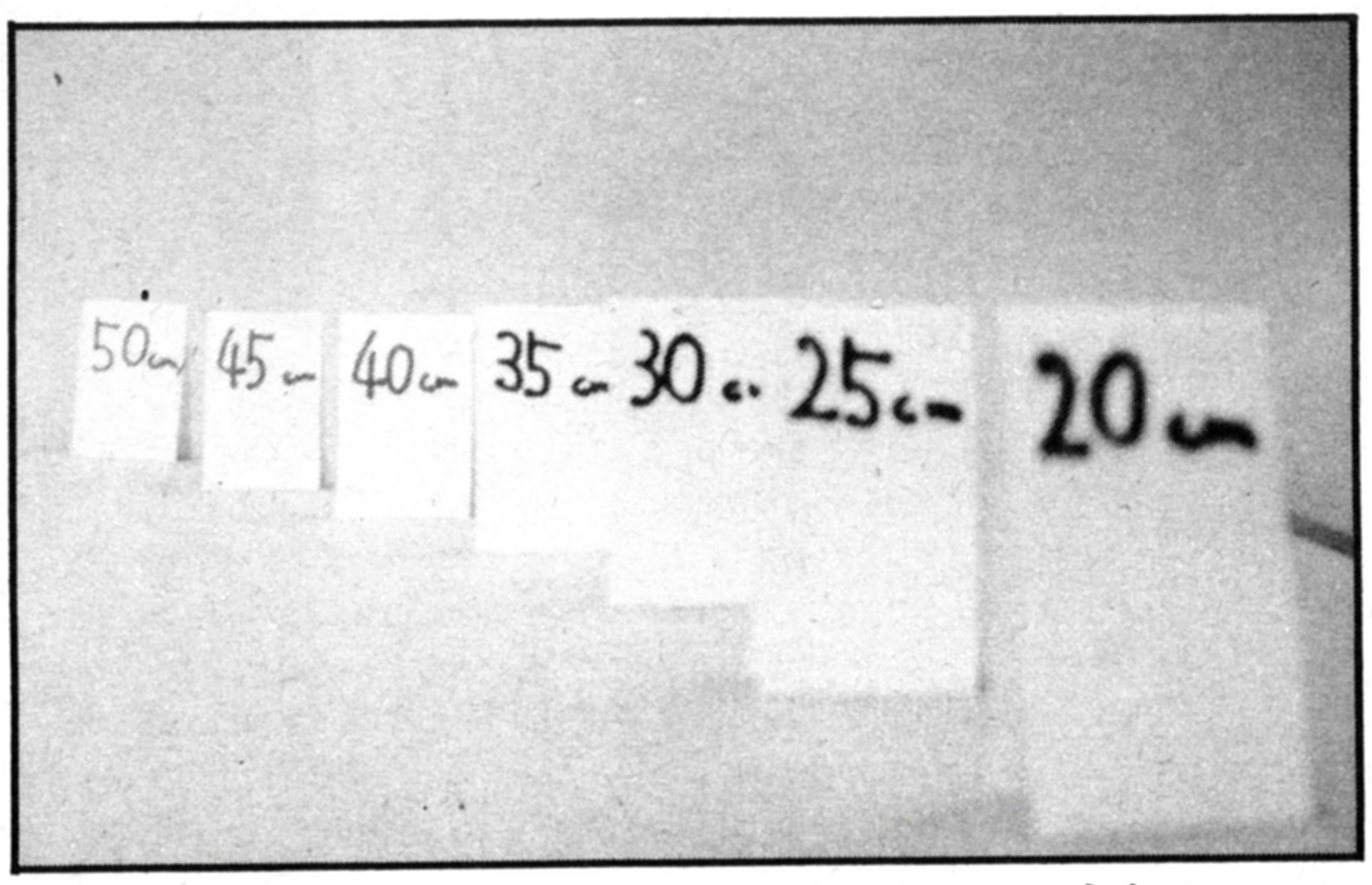
▼ヘリコイド　レンズを動かして、ピントをあわせるしくみ。

▽プレビュー・ボタン　自動しぼりのついた一眼レフは、ピントあわせを正確にするため、シャッターを押した時以外、しぼりはいつも開放になっている。プレビューボタン（レバー）を押すと、セットしたしぼりまでしぼりこまれるので、被写界深度の確認ができる。

▼ピント板　一眼レフでは、レンズをとおった光を鏡でおりまげ、フィルムと同じ距離においたピント板で画像を見る。ほかのカメラとちがって、フィルムに写るのと同じ像が見える。



50mmF1.4レンズ。しぼり開放（距離45cm）



同上のレンズでF22までしぼりこむと、こうなる

闇夜のカラスは写らない、だから……

あかりがなければ写真がとれないのはあたりまえ。しかし、明るければなんでもいいわけでもない。こんなポイントに注意してみよう。

3時間目

基本は太陽光線

キミたちの送ってくれたアイテムの写真を見ると、真正面から光をあてて写したものが、けっこう多いのに気がつく。たぶん、ストロボ内蔵式のカメラで写したせいだろうけど、うしろのほうに、影がはっきりと見えてしまうのが欠点だ。やはり、太陽の光をお手本にして、上のほうからも照明をあててやりたいものだ。

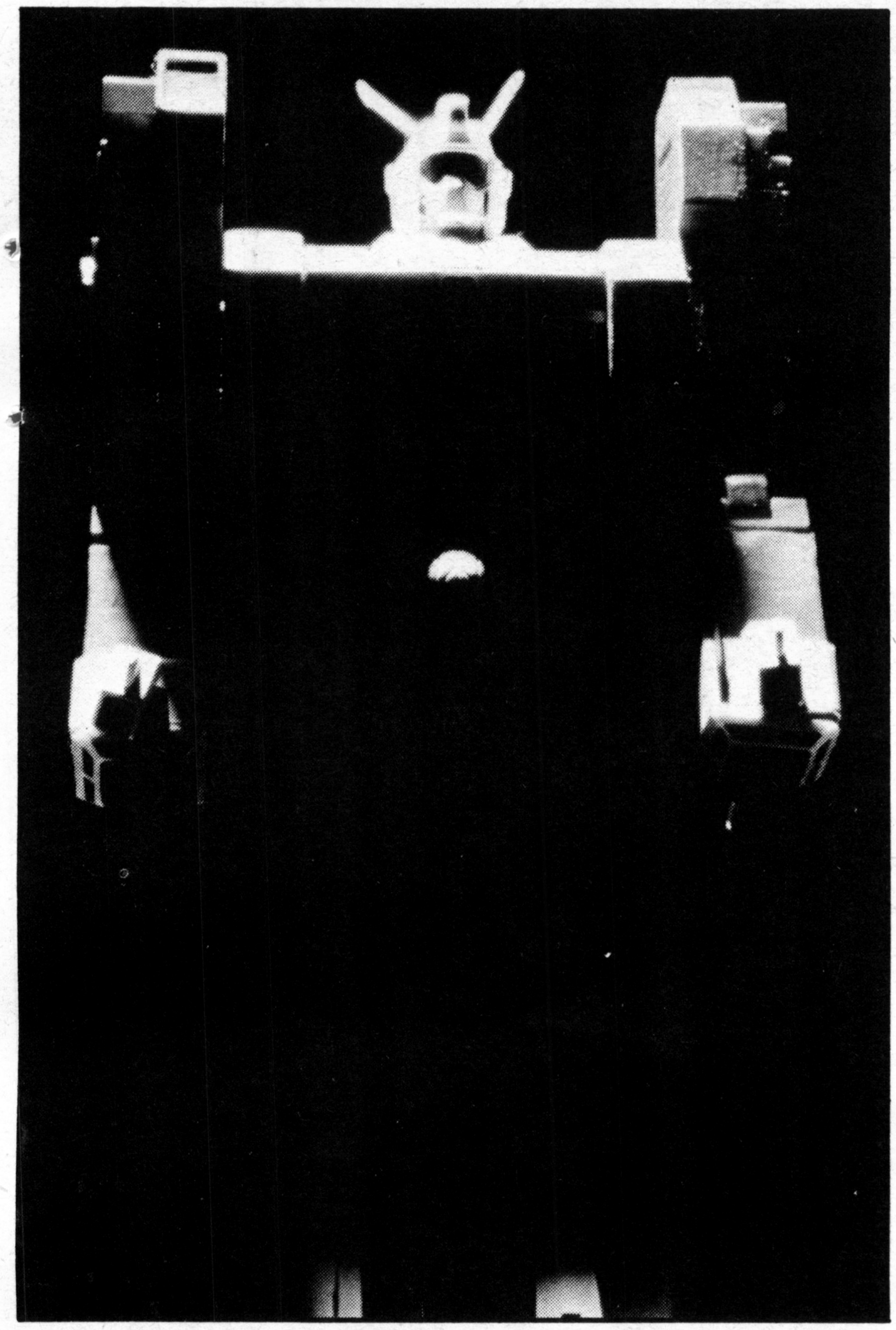
上から光をあててやれば、影は下のほうにできるので、それほど気にならない。ただし、上からだけ光をあてると、左の写真のようになってしまう。下の写真のように、前からも、あるていどの光をあて、全体の形がきちんとわかるようにしてやることが必要だ。

本物の宇宙は絵にならない？

真空の宇宙空間では、影が非常に強く出る。というよりも、光のあたった部分だけがまぶしいほどに明るく、影の部分はまっくらで、背景の宇宙とくべつもつかないほどになってしまう。（写真左）

物語の一場面としてこういう写真にしたのならいいけど、一枚のプラモ写真として見れば失敗だろう。

原因は、ひとつだけのあかりをスポットライトのように使ってしまったことにあるようだ。もう少し、イデオンの前面が明るくなっていれば、ずっとわかりやすい写真になっていただろう。



コントラストがきつすぎる

トレペ1枚で写真がやわらかくなる

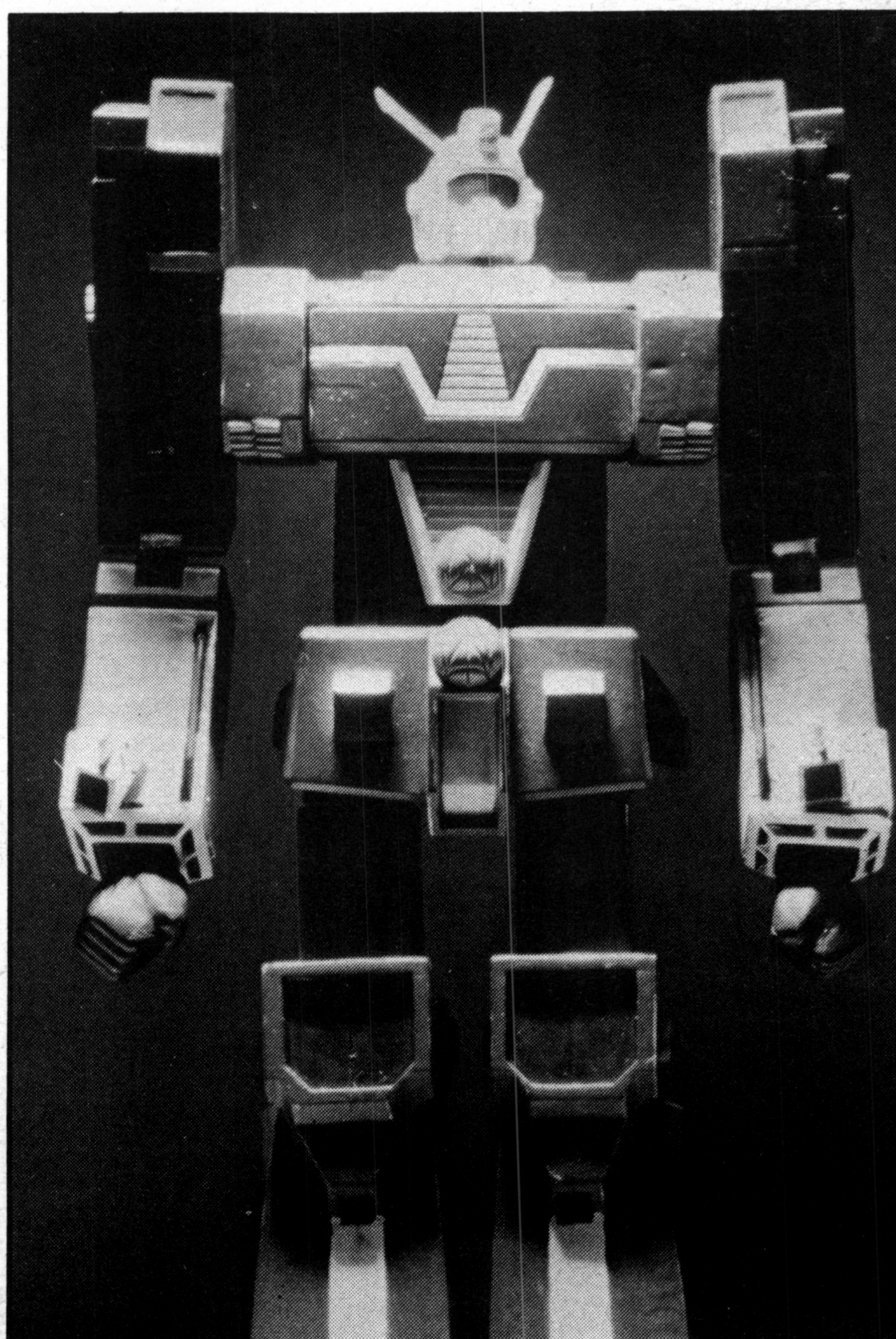
太陽の光で写真を写しても、ストロボや電球を使っても、影ができることはさけられない。しかし、考えてみれば、実際の物体でも、影がなくなることなど、まずないのだ。ただ、写真に写った影が、きたなくならないように注意することがだいじなんだ。写真の影と本物の影とは、どこがちがうのだろう？

写真のフィルムや印画紙は、人間の目にくらべて、感じるあかるさのはばが小さいのだ。つまり、人間が見ると、影のこいところとうすいところがわかる場合でも、写真になると、まっ黒な影になってしまうことが多いのだ。（コントラストが高い）

そこで、影のくっきりした線をやわらげて、影をもう少しうすくしてやるためにトレペ（トレーシングペーパー）が利用できる。トレペを、光源と写す物のあいだにおいてやると、トレペの広い面が全体に光っているようなぐあいになるので、太陽が雲にかくれた時のように、光がやわらかくなるのだ。

気をつけたいのは、熱くなる電球に、直接トレペをつけたりすると、火事になってしまうかもしれない！ そこで、左ページのイラストのような道具を作っておけば、安心し

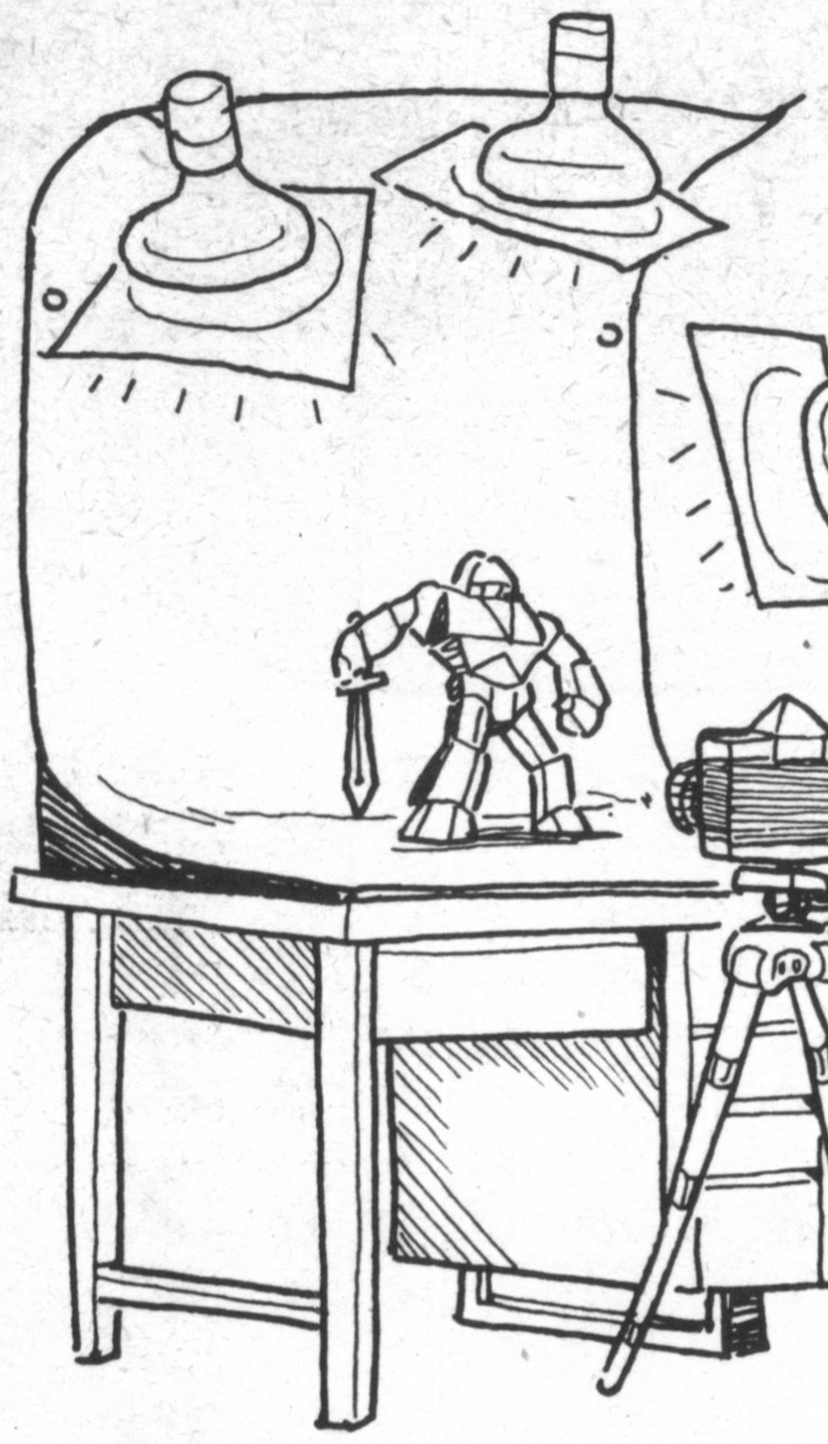
上の写真とくらべると……



て撮影ができる。

電球を使った照明の基本は、左の図のようになる。ただし、大きなトレペを使って、うまく角度をきめれば、電球ひとつだけでも、じゅうぶんなききめがあるはずだ。

また、影の部分をもう少しあかるくしたい、という時などには、アルミホイルにくしゃくしゃのしわをつけて、下のほうにおいてみると、さらに光がまわりこんでくれるはずだ。おく場所と角度を考えてみよう。





このくらい準備すれば自由自在だが

赤い光、青い光、緑の光

「太陽は何色？」ときけば、赤、黄、白、という答はまあわかるけど、青とこたえる人は、あまりいないだろう。

しかし、白熱電球の色が白だと考えれば、それにくらべた太陽の光は、たしかに青いのだ。

人間の目は、少しくらい色のついた光でも、しばらくその中にいるとなれてしまって、はじめほどは色を感じなくなる。ところが、カラーフィルムは、なれるということがないので、ある基準の光を白（無色）く感じるフィルムは、ちがう色のついた光で写真をとれば、いつでも、その色が全体にかぶさった写真ができあがるのだ。

では、どのような光を白と感じるフィルムがあるのだろうか？

まず、太陽の光を基準にしたDAY（デイ）LIGHT（ライト）タイプ、そして、写真用電球（フォトランプ）の光を基準にしたTUNGSTEN（タングステン）タイプの2種類があって、1時間目にいった数多くのフィルムは、そのどちらかにはいるのだ。（ひとつだけ、コダクローム40はちょっとちがうけど）

さて、デイライトタイプのフィルム（たとえば、リバーサル）を、屋外や、室内でもストロボの光で使う時は、ほとんど問題はおこらない。

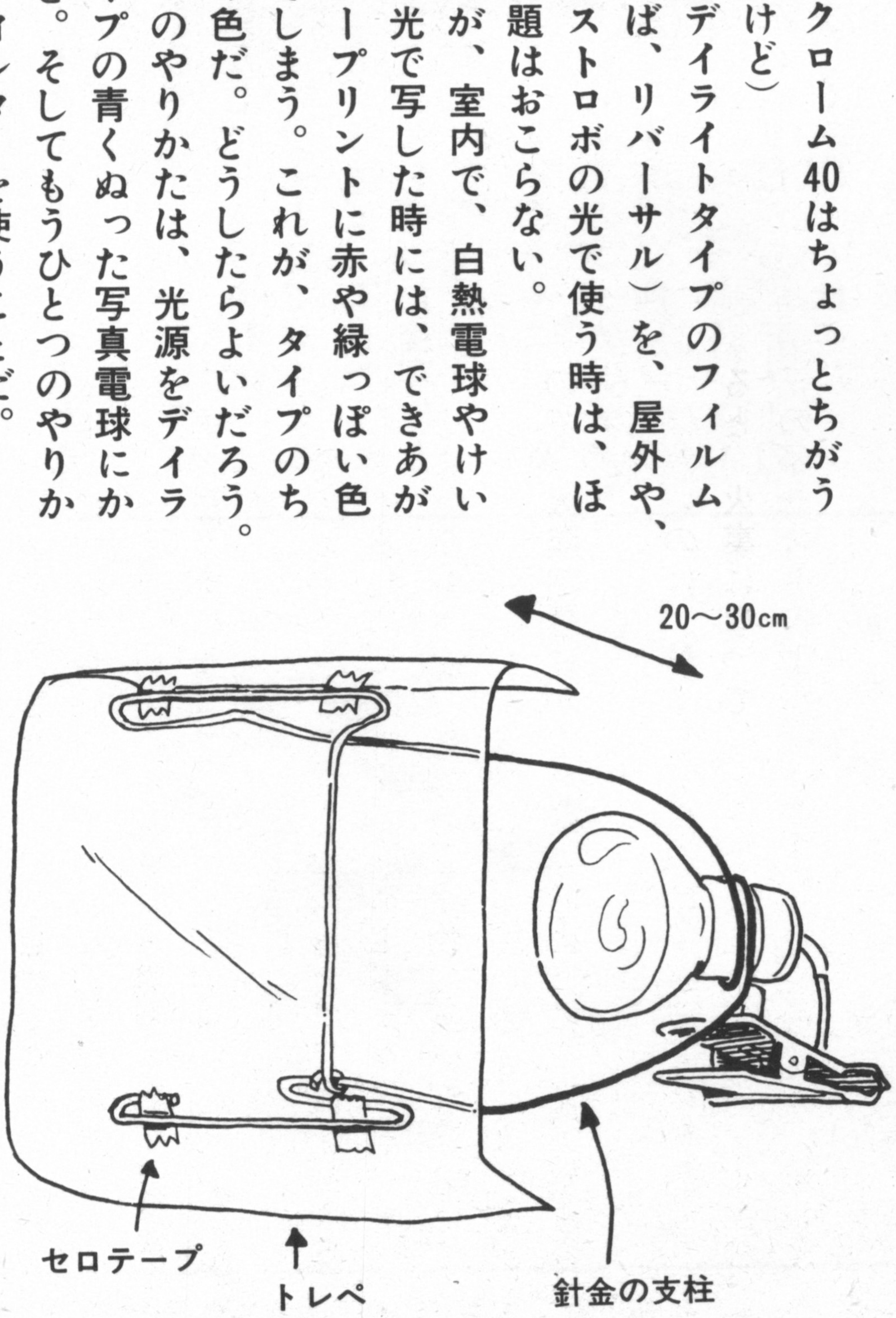
ところが、室内で、白熱電球やけいこう灯の光で写した時には、できあがったカラープリントに赤や緑っぽい色がついてしまう。これが、タイプのちがう光の色だ。どうしたらよいだろう。

ひとつのやりかたは、光源をデイライトタイプの青くぬった写真電球にかえること。そしてもうひとつのやりかたは、フィルターを使うことだ。

フィルターは、各カメラメーカーでも出しているが、ここでは、ケンコーのフィルターをいくつか紹介してみよう。

○写真電球（タングステン）→C12
○家庭用白熱電球→C12プラスC4
○けい光灯（白色）→FL—W
（テレビ画面を写す時→TV—CC）

カラーネガフィルムを使う場合は、カラープリント（引き伸ばし）の時に、色を修正するので、リバーサルほどに気を使わなくてもいいが、やはりフィルターで修正しておいたほうが安心だ。



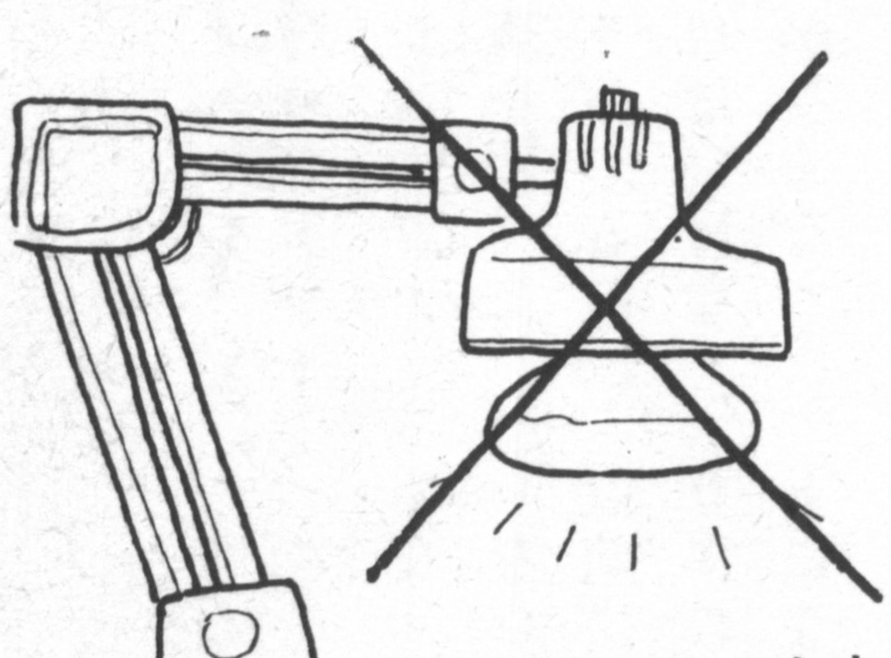
▽ストロボ　クセノンガスをいれたガラス管の中で、放電（スパーク）をおこして、強い光を作る道具。エレクトリックフラッシュ、スピードライトも同じ。

▼コントラスト　明暗比（めいあんひ）。画面の中で、あかるい部分とくらい部分がとなりあっていて、くっきりとめだつことを、コントラストが高い、とか、強いという。ちがう色同士でめだつ時にも使うことば。

▽リフレクタランプ　写真電球（フォトランプ）は、ムダな光がうしろへにげないように、電球のうしろ半分を銀色にして、光を前のほうへ反射（リフレクション）させているので、こうもよばれる。



リフレクタランプには、青いデイライト用（500W￥2，200）とふつうのタングステン用（500W￥1，800　300W￥1，300他）がある



アホなことをすれば火事になる



ライトの位置を自由にきめられるランプホルダー（LPLランプホルダーポピュラー￥2，200他各種）

カンタンカメラはむずかしいのだ

シャッターボタンを押すだけで、あとは全部やってくれるカメラが大人気。でもそれは、ふつうの写真をとる時のおはなし。

AF(オートフォーカス)カメラはピントがあわない!?

世の中には「なんかよくわからんけど、カメラというのは、とにかくシャッターを押せば写るはず」と思ってる人が多いようですな。それでも、昔のカメラならピントをあわせないで写せば、とうぜんピンボケの写真ができちゃう。それで、ピントをあわせなきゃいけないことがわかった人も、けっこういたわけだ。

ところが、AFカメラしか知らない人は、とにかくそっちむけてシャッター押せば写るもんだから、写真を写すには(人がやるにせよ、カメラがやるにせよ)ピントをあわせなければいけない、ということを知ることがなくなってしまうかもしれない。

ただここで問題なのは、AFカメラが、あくまでもふつうの写真を自動的に写すようにセットされているので、プラモなどに近よって写すような、特別な写真のとりかたは考えられていないことだ。

むかしのカメラにくらべて、オートでべんりになった分だけ、目的外の撮影には使いにくくなってしまった。

目的外の使用方はめんどう。カメラにキチンとピントをあわせてもらってとりたいのなら、クローズアップのようなムリは、はじめからあきらめて、1mくらいの距離から、小さくなってもいいから、きれいに、ブレないように写すのです。それから、以前にならったトリミングをしっかりすれば、少しは目のあらいプリントになるかもしれないけど、けっこうきれいにできあがるはずですから。

たしかに、オートボーイを使ってみたかぎりでは、AFカメラは、目的どおりの使いかたでは、よくピントがあうものだ。

どんなにあわててシャッターを押しても、手ブレさえおこさなければ、ファインダーのまん中のマークにはいったものが、きれいに写っていた。

ふつうの人が、ふつうの風景や人物の写真をとるためには、じつにいいカメラができたものだ。こんど、オートボーイスーパーを買おうかな。

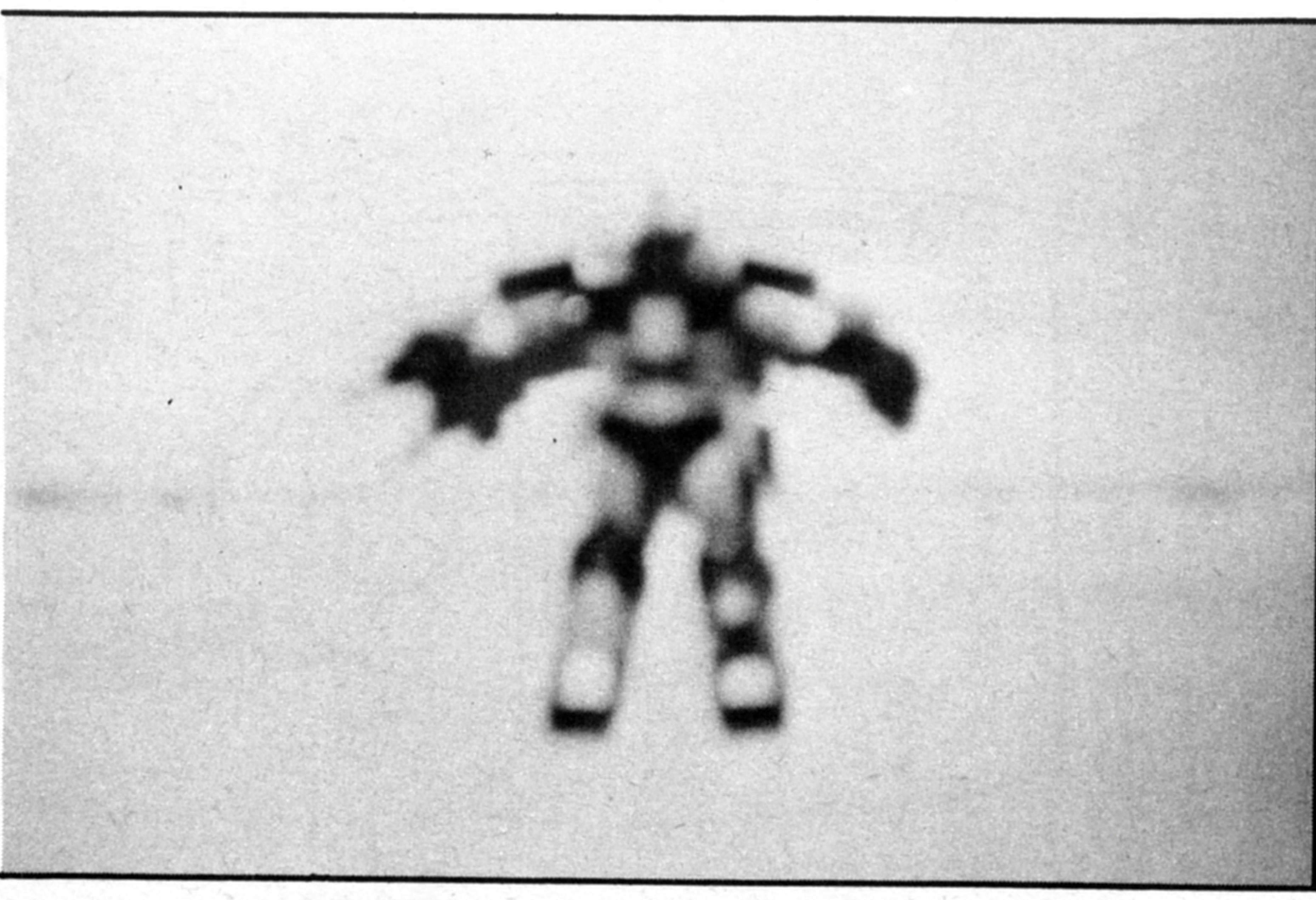


代表的なAFカメラ　キャノンオートボーイ(¥42,800)

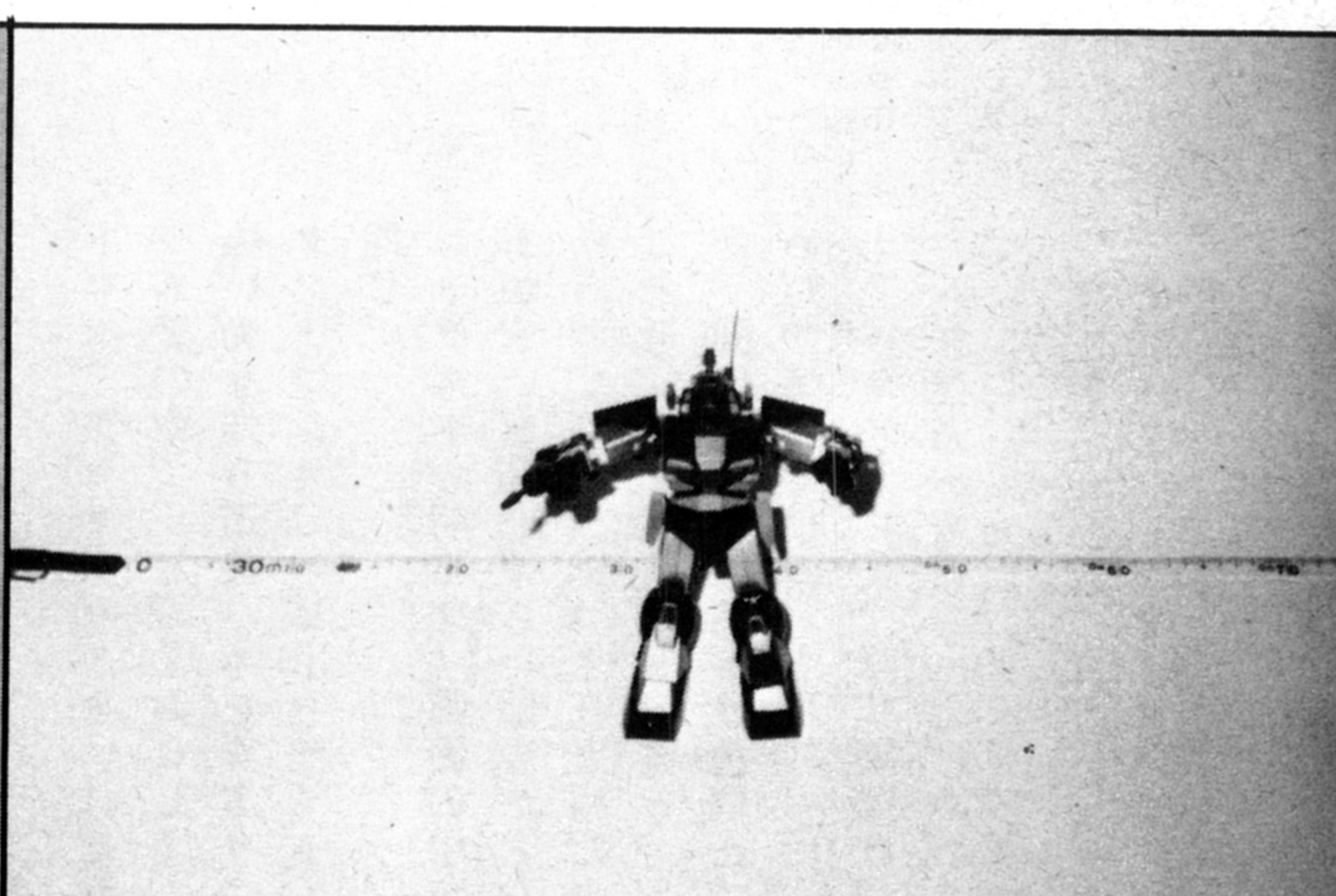
▽AF(オートフォーカス) 自動焦点調節(かってにピントをあわせる)のこと。最近までAFの一眼レフはなかったが、今年になってからはじめてのTTLAF一眼レフが発売された。(ペンタックスAEF)これは、AF専用レンズを使った時だけ自動的にピントあわ↘

↙せをして、ほかのレンズでは手で動かしているうちにピントがあった時、光と音で知らせるF・I(フォーカスインジケーター)という方式。これは、中間リングなどを使った接写にも利用できるので、べんりだ。

この5、6年のうちには、各社からいろいろな方式が出そろうことだろうが、交換レンズの数が多くて、その全部をAFにするのはムリだから、F・I(フォーカスインジケーター)のようなしくみはつくはずだ。

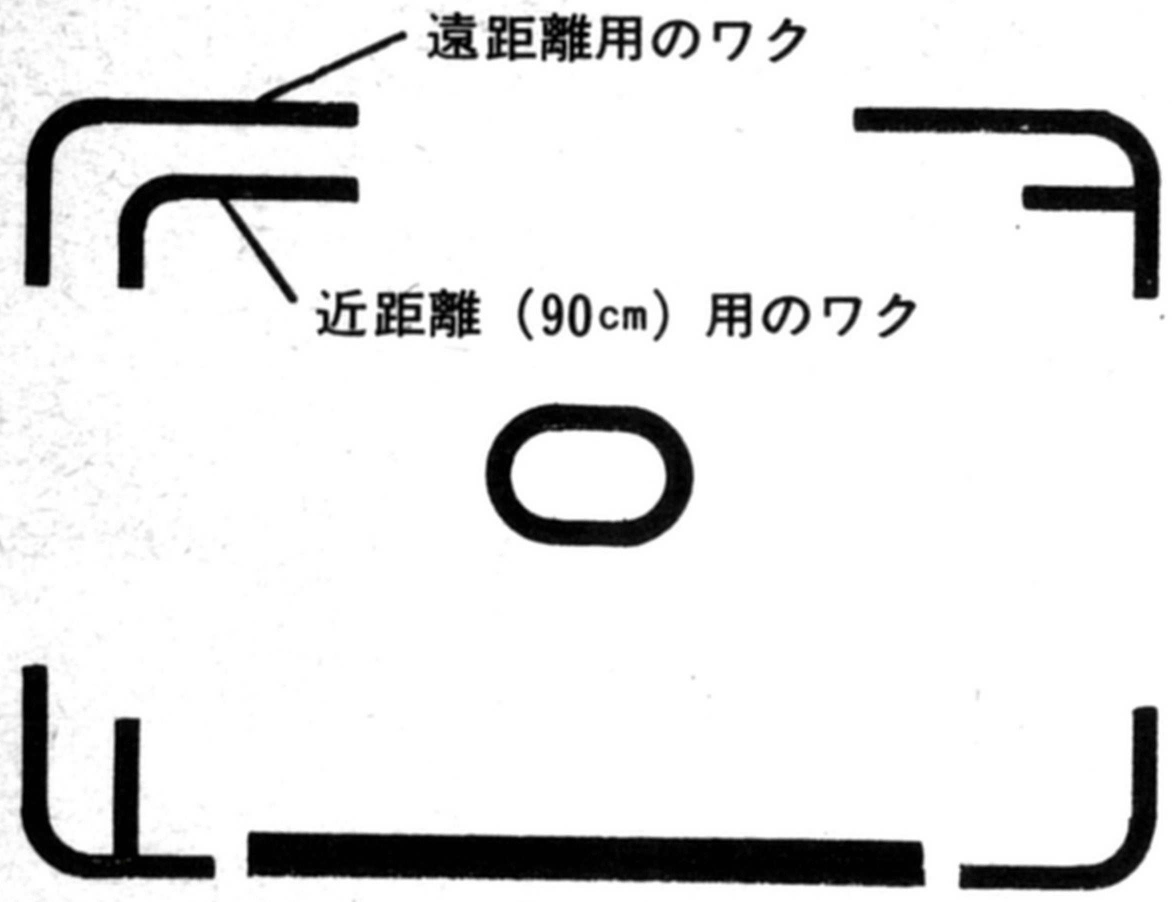


限界をこえると、たちまちボケボケ(約50cm)



限界ギリギリの90cm　まあ見られるかな

ファインダーで見た物が写っているとは限らない!?



一眼レフカメラのいちばんいいところは、フィルムに写る画面がそのまま、ファインダーで見えることだ。

逆にいうと、一眼レフ以外のカメラは、写る画面がそのまま見えるわけではないということ。

たとえば、左の図はオートボーイのファインダーをのぞいて見えるワク線を、かんたんにうつしてかいたものだ。

これを見てわかるように、距離によって写るものがズレてしまうのだ。うちがわのワクは、90㎝の時に使うものだから、クローズアップレンズをつけたりして、もっと近くによれば、写る範囲はもっと右下のほうにかくれて行ってしまうのだ。

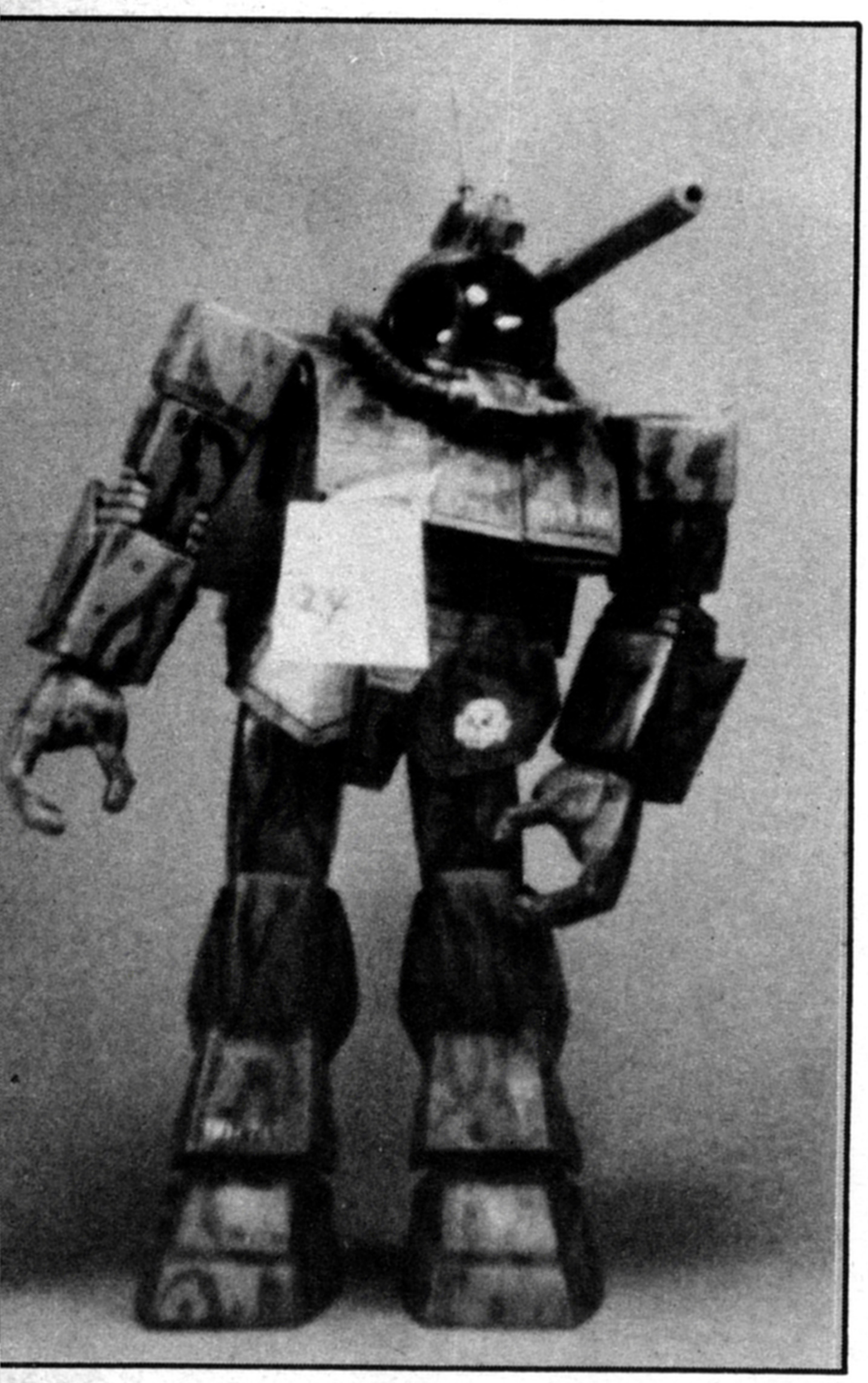
そんなことを考えながら、オートボーイと110のポケットカメラを使って、プラモの写真をとってみたら…。

データをとるために、距離や照明を少しずつ変えながら、フィルム1本ずつ写してみたら、何枚かはけっこうきれいな写真ができたようだ。画面からはみ出したのも、ずいぶんあったけど。

もしキミが、AFカメラやポケットカメラで、こういうアップの写真をとりたいなら、はじめのフィルム1本をムダにしても、きちんとしたデータをとるようにおすすめする。

▽ファインダー　カメラが写すはずの被写体（ひしゃたい）を、カメラマンが見るためのしくみ。一眼レフが出るまではファインダーで見た像と写真に写った像がちがうのは、あたりまえのことだった。

▽パララックス　視差（しさ）。ファインダーで見える被写体と、ホントにフィルムに写る像とのずれ。一眼レフカメラにはない……はず。



ポケットカメラでも、がんばればなんとか…（プラチナ 110ポケット＋クローズアップレンズ３号、距離34㎝）

一眼レフはコンポカメラなのだ

もしキミが、これからカメラを買うつもりだったら、そして、プラモやアイテムの写真もとりたいと思っているのだったら、ディスクやポケットやAFはやめて、一眼レフカメラを買うことをおすすめしよう。

ねだんが高いといったって、オートボーイより安い一眼レフだってあるし、それがとくべつ性能の悪いカメラだというわけではない。

もちろん、ふつうの写真はふつうに写るし、そのうえ、とくべつなとりかたをしたいと思えば、それもきちんとできる。ただ、もっと高いカメラには、高いなりの性能はプラスされている。

でも、はじめて一眼レフカメラを買う人が、いきなり、高いカメラを買ったところで、はじめから使いこなせるわけはない。カメラになれて、使いこなせるようになったころには、もっといいカメラが出ているだろうし。

一眼レフで、レンズを交換できることだって、すごいことなのだ。ふつうのカメラだったら、はしっていったり、逆にもどって写さなければいけないところを、望遠レンズや広角レンズと交換するだけですんでしまう。（もちろん、望遠や広角の使いみちは、そんなことだけではないのだが）

一眼レフの欠点をあげてみると、まず、大きくて重いことだろう。これは、たしかに、気がるにカメラを持ってあるいて、なんでも写しておきたい人には、つらいことだ。とくに、旅行中などは、もっとかるいふつうのカメラでも、じゅうぶんまにあう写真が多いので、そう思うだろう。



交換レンズを使えるのが第２のメリット

しかしそれは、AFカメラが、カンタンさを選んだかわりに、ふつうの写真しかとれないようになったのと、同じようなものだろう。

それを考えたあとで、どちらのカメラを選ぶのかは、キミのプラモ、アイテム写真への熱心さしだいだ。

好きなら、がんばってみよう。

しぼりとシャッターで光を切りとる

4時間目

白紙は何色？

問　ファインダーいっぱいに見える白い紙をオート（メーターどおり）露出でとると、何色に写るでしょう？

こたえ　灰色

白いものが白く写らないとは、なんともおかしなはなしだけど、理由がわかればふしぎではない。

前にもいったとおり、カメラは〝ふつう〟の写真がいちばん良く写るようになっているのだ。ふつうの写真とは、人間がいて、そのうしろに町やなにかの風景があって…etc。別の見かたをすれば、あかるいもの（白）から、くらいもの（黒）までができとうにそろった写真なのだ。

そんなふつうの写真に写っているもののあかるさを、全部たして割ると、白と黒の中間の灰色になる。だから、カメラのメーターは、はいってきた光がちょうど灰色に写るようにセットされているわけなのだ。

同じ理由で、最初の問の「白」を「黒」といれかえても、こたえはやっぱり「灰色」になってしまう。

コンピューターがもっと発達して、もしもカメラ自身が「今、何の写真をとるのか」判断できるようになったら、白は白に、黒は黒に、きちんと写るようになるかもしれない。

▽露出計　どのくらいの露光を与えればいいか、はかる道具。ふつうは電気を使う。

▼反射光式露出計　カメラに組みこまれているのは、全部この方式。写すあいてで反射して、こちらへむかってくる光のあかるさをはかる。

▽入射光式露出計　光源（太陽、ライトなど）からくる光をはかるので、写すあいてのところまで行ってはからなければいけない。

▼フラッシュメーター　フラッシュやストロボは、光っている時間が短かすぎて、ふつうの露出計でははかれないので、専用のフラッシュメーターではかる。

▽TTL　スルー・ザ・レンズの頭文字。撮影レンズをとおったあとの光を露出計ではかる方法。画面の外にある強い光などに影響されにくく、ほかの方法にくらべて正確なので、現在の35㎜一眼レフはすべてTTLになっている。（距離計連動式のミノルタCLEもTTLになっている）

▼EE　エレクトリック・アイの頭文字。電気露出計をカメラに組みこんで、自動露出をする方法。シャッター速度優先、しぼり優先、プログラムなどの方式がある。

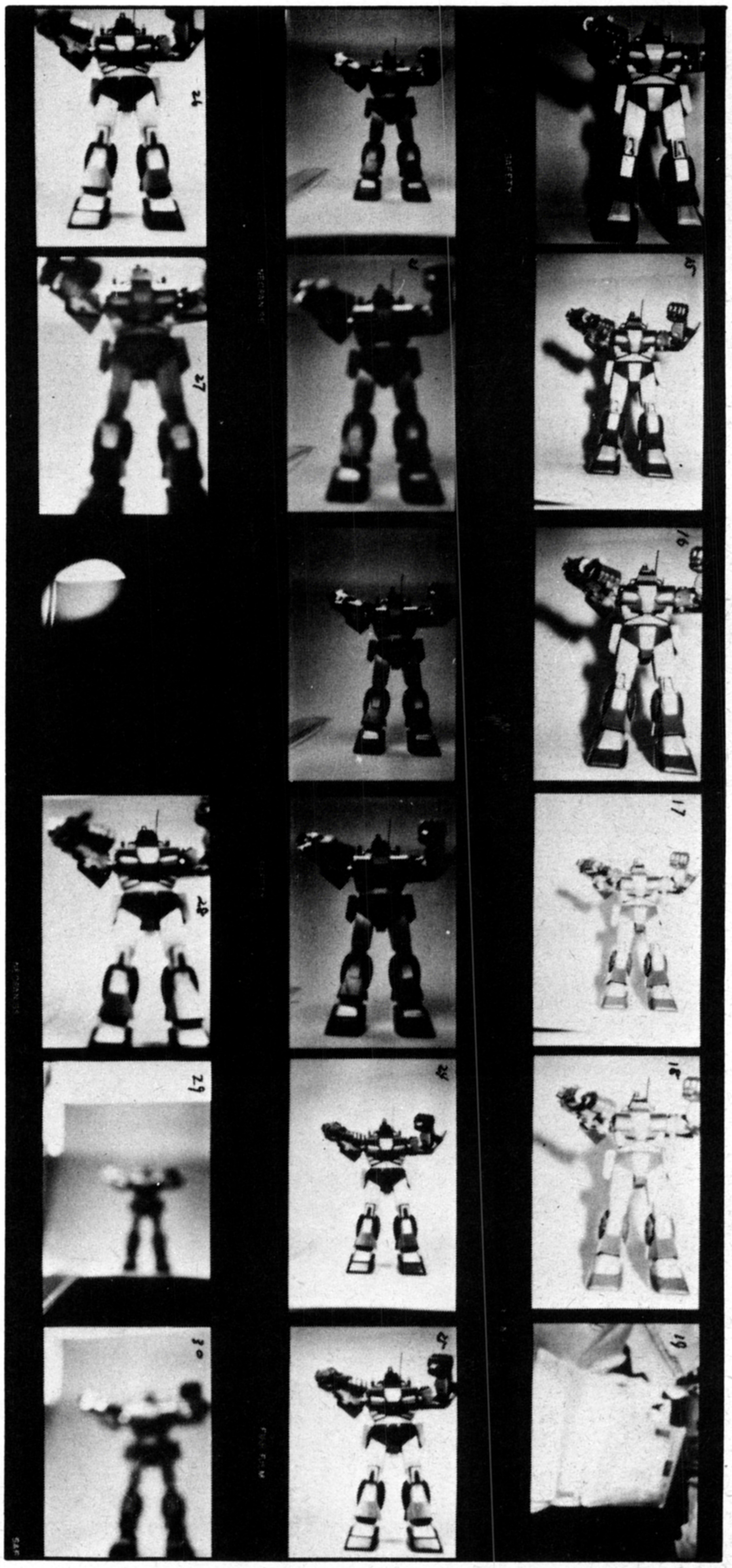
▽AE　オート・エクスポージャーの頭文字。EEと同じことをカッコよくいっただけ。

ベタ焼き ふたつの利用法

☆ベタ焼き☆　コンタクト・プリントとか、密着焼きともいう。印画紙の上にネガフィルムをじかにおいて、ガラスでおさえ、上から光をあてて作ったプリント。ネガフィルムと同じ大きさの画面になる。

写真館などでは、大きいサイズのフィルムを使って撮影し、ベタ焼きがそのまま、できあがりのサイズになることもある。

このベタ焼きは、ひとコマずつ



どのコマがベストか、すぐわかる。画面の番号は、メモと照合するために書きいれたもの。時々、空白のコマを作っておくと、データをまちがえにくくなる

切りはなして見るには小さすぎるけど、とてもべんりな、ふたつの使いかたがあるのだ。
まず、ネガフィルムの整理、そして、露出や色の調節がうまくいったかどうかをたしかめることができるのだ。
ネガの整理には、ベタ焼きとネガをいっしょに保存しておけば、いちいち、ネガの反転したわかりにくい画像をのぞかなくても、何が写っているかすぐわかる。
そして、もっとたいせつなのは、1本のフィルムのなかで、どのコマがいちばんきれいに写っているか、くらべることができるのだ。
ふつう、サービスサイズなどで、ひとコマずつ別に引き伸ばす場合には、それぞれの露出や色の狂いを少しずつ修正して、標準的なプリントに近づけるようになっている。だから、できあがった1枚ずつのプリントを見ても、ネガの時のちがいが、同じようにわかるわけではない。
しかし、ベタ焼きを作る時には、全部のコマをまったく同じ条件で焼きつけるので、ネガのちがいが同じようにあらわれてくるのだ。
これでさらに、写す時のデータを、ひとコマずつ記録しておけば、つぎからの撮影では、その前にいちばんきれいに写っていたコマと、同じデータを使えるわけだ。そうすれば、前回のいちばんよかったプリントと同じ、きれいなプリントができることになる。

手のひら露出計

この時間のはじめにいったように、露出計は、ただ全体のあかるさをはかるだけで、画面の中でなにがいちばんだいじなのかは判断しないから、そのだいじなもの(主題)が、あかるさのちがう背景にくらべて小さい場合、露出計は背景のあかるさにひっぱられて、正しくない露出値を出してしまうことになる。
そんな時、正しい露出をはかるには、まずピントをあわせてから、カメラを前に出して、その主題がファインダーいっぱいに見える位置にもってくる。そこではかった露出にあわせて、もとの位置でシャッターを切ればいい。
あるいは、主題の色(あかるさ)がもともと、白とか黒とかの場合も、ふつうにはかったのでは、灰色にちかいあかるさに変ってしまう。
そこで、白すぎもせず、黒すぎもしない物の露出をはかって、それにあわせて写せば、白いものは白く、黒いものは黒く、きちんとした写真になるはずなのだ。
そういう時プロは、標準反射板という灰色の板を使うけど、なにも、そんなにたいそうな道具を買わなくても、手ぢかにいいものがあるのだ。それは、手のひらである。
手のひらの露出にあわせて写せば、(人によって少しのちがいはあるけど)そうひどい失敗はしないはずだ。

▽標準反射板　反射率18%の灰色の板。ほかにも、白と黒のあいだを18段階の灰色にわけたグレースケールなどもあるが、どれも、とってもねだんが高い。

写したあとで明るくする法

ライトにトレペをかけると、光の強さはだいぶおちてしまう。
また、電源容量(アンペア数)の関係で、ほしいだけのライトをつけるわけにもいかないので、思ったとおりのしぼりやシャッター速度が使えないことがある。
そんな時、フィルムの感度をきめられたより高くして使う方法があるのだ。
まず、フィルム感度をカメラ(露出計)にセットする時、ASA400のフィルムなら、800にセットしてやる。そして、写しおわったフィルムを現像に出す時、「ASA400のフィルムを800で撮影したので、増感現像をして下さい」とたのむのだ。
お店によって、受けつけてくれないところや、受けつけるフィルムの種類がちがうことがあるので、撮影をはじめる前にたしかめておくことは必要だ。
料金もいろいろあるが、ASA400のカラーネガを800にするのは、だいたいふつうの現像料金の2倍くらいだ。

ワイドフィルム……?

ワイドといっても、べつにフィルムのはばが広いわけではない。
ふつうのフィルムでは、ASA200のフィルムを800で撮影して、そのまま増感もしないと、できあがった写真は暗くなってしまうので、失敗したことになる。
ところが、ここにある2種類の白黒フィルムを使えば、きれいにできあがるのだ。
ひとつはアグファパン・バリオXL、もうひとつはイルフォードXP1 400で、両方とも、現像はふつうのカラーネガフィルムと同じ方法になっている。
このふたつのフィルムは、アグファがASA125~1600、イルフォードはASA50~1600までの間の、どの感度にあわせて撮影しても、ちゃんとした白黒写真を作れることになっている。これを使えば、露出を正確にすることなど、いらなくなるかな?

▽ラチチュード　露光寛容度。フィルムの種類によって、範囲がちがい、ラチチュードのせまいフィルムは露出を少しでもまちがえると、失敗作になってしまう。



多少の狂いは気にしなくてもいい、便利なフィルム

ちょっと高等技術（ハイテクニック）

5時間目

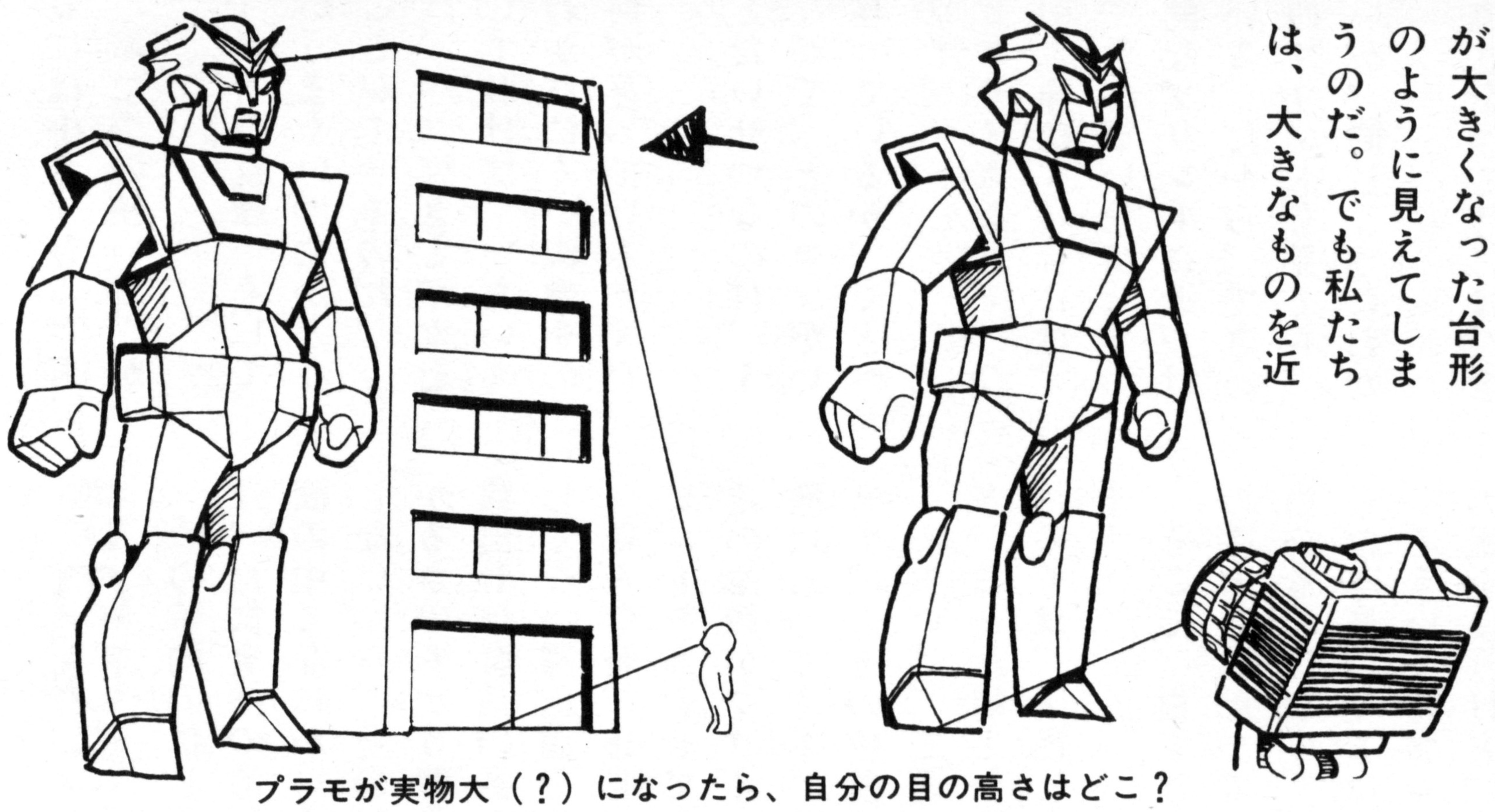
高等技術とはいっても、なぜそうするかわかってさえいれば、カンタンなこと。それを、むずかしそうに見せるのもプロの技術だったりして。

ゆがみ、ひずみも時には味方

たとえば、遠くから見ると長方形に見える高層ビルが、すぐそばまで行って下から見あげると、どういうわけか上のほうがせまく、下の階が大きくなった台形のように見えてしまうのだ。でも私たちは、大きなものを近くから見ると、そんなふうに見えるということを頭でなく感覚として知っているので、おどろきもしないわけだ。

そこで、ジオラマを作る時などには、その感覚のなれを逆に利用して手前を大きく、奥を小さく作る。そうすれば、実際は奥行きの短いジオラマでも、ずっとむこうのほうまで続いているように思えるのだ。

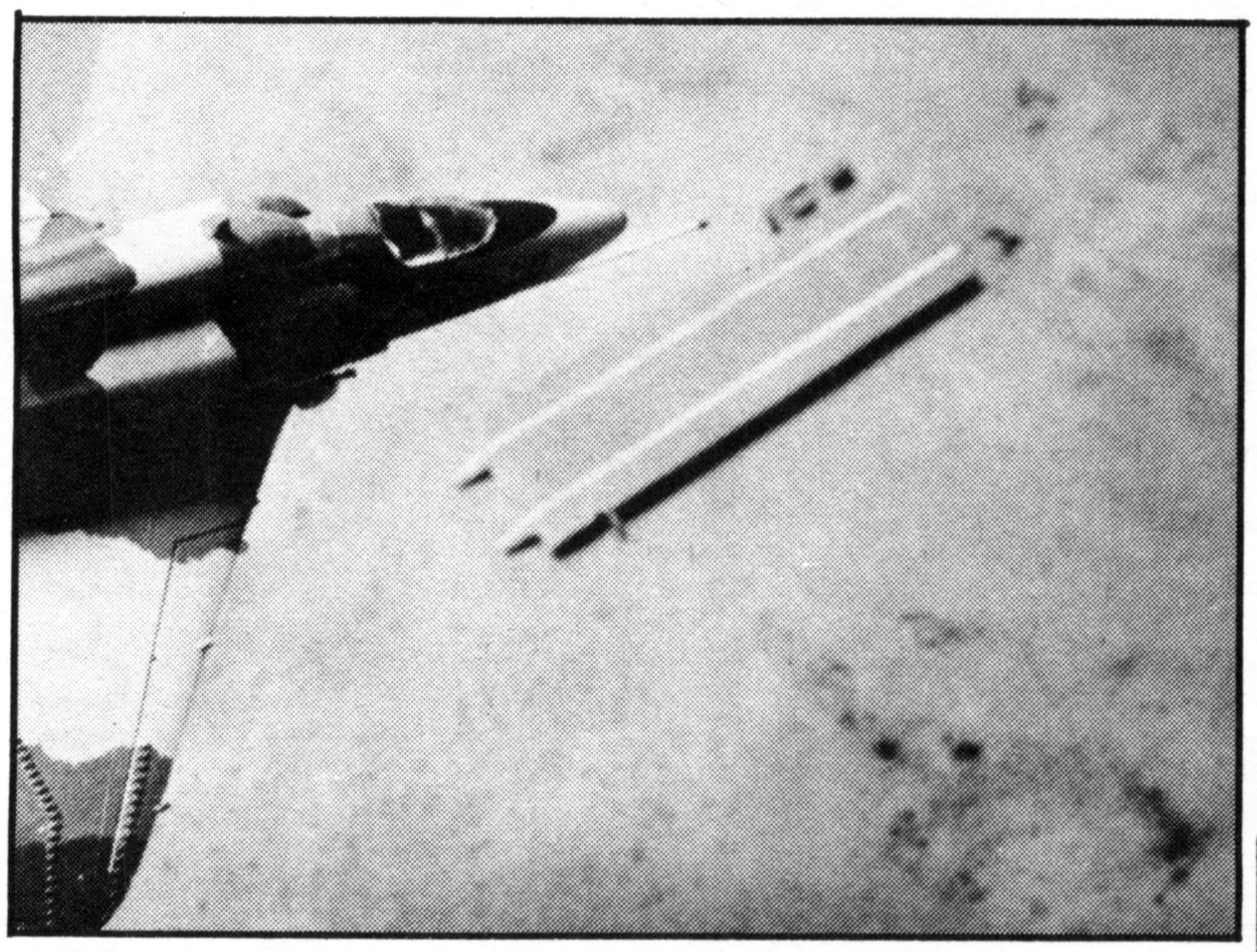
写真をとる時にも、同じことが利用できるが、そのほかにも、ふつうのかたちに作ったプラモなどを、いかにも大きい実物であるかのように見せることができるのだ。



プラモが実物大（？）になったら、自分の目の高さはどこ？

その1

縮尺のちがうふたつのプラモを、手前と奥において大きさのちがいを強調するのだ。下の写真では、下にある地上空母より大きいスカイホークをカメラのすぐ前にもってきて、上空からとった航空写真のように見せている。



手前に大きいもの、むこうに小さいものをおいて遠近感を強調する

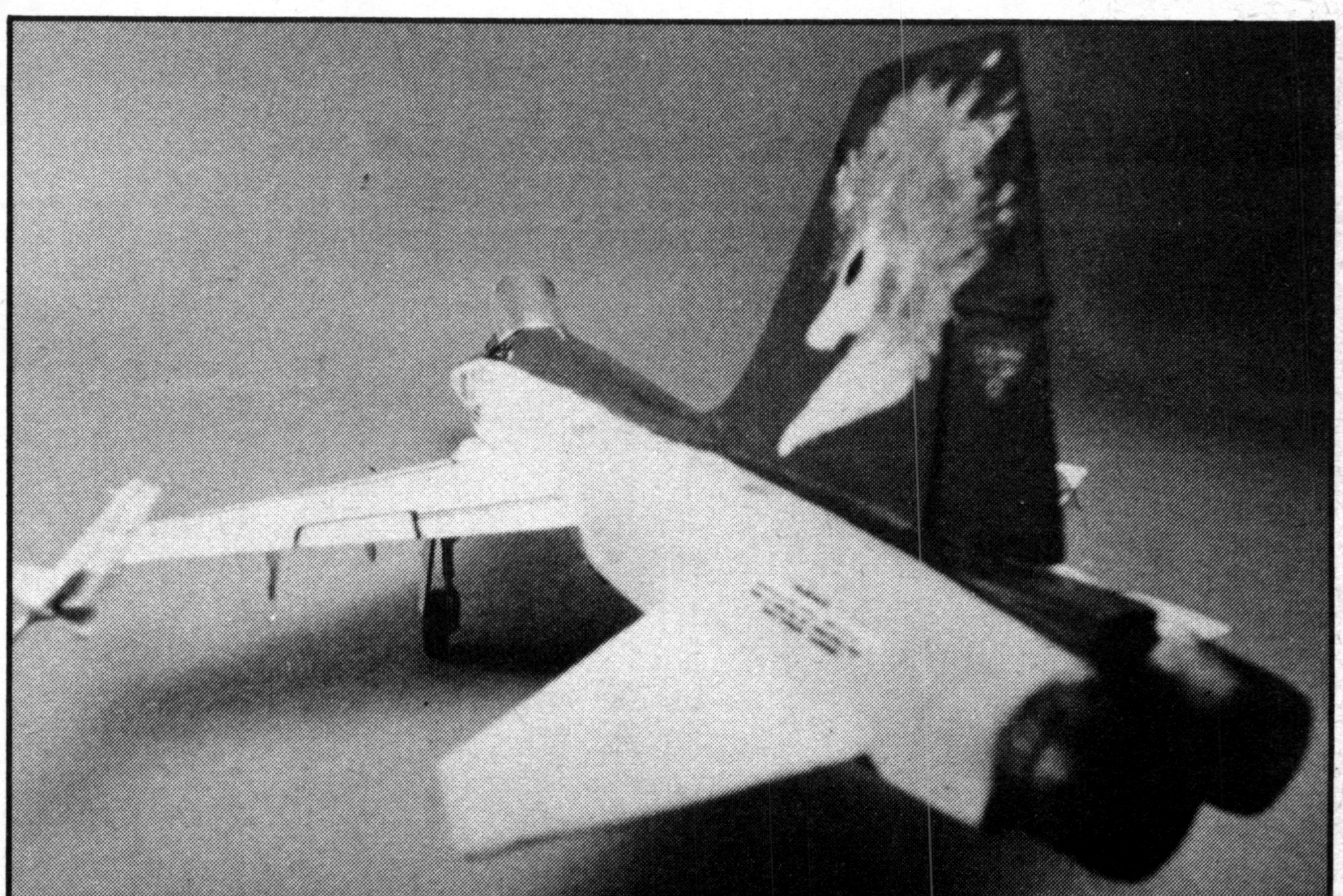
その2

「あおり」と呼ばれる方法だ。実物(?)のロボットを見あげるのと同じ角度でカメラを上セットすると、レンズのすぐ近くにある足はふつうよりずっと大きく写り、頭のほうは小さく写るのだ。

この方法で写す時は、レンズの近くにくる足が大きくなりすぎて、画面からはみ出してしまうことがよくある。しかし、はみ出さないようにレンズから遠ざけると、せっかくの遠近感が弱くなってしまう。

そういう場合には、広角レンズを使って写すといい。広角レンズは、焦点距離が短くなるほど（ワイドになるほど）遠近感が強調されるので、迫力のある写真ができあがるだろう。

広角レンズの中でも、超広角レンズ（35mmカメラで焦点距離24mm以下）を使うと、直線がまがって写ったりするので、思ってもみなかった新しい画面がみつかるかもしれない。ただし、非常に広い範囲が写りこむので、背景もかなり大きいものを用意することだ。



まるでマンガ！　超広角レンズでのドアップ

ゆれるまなざし

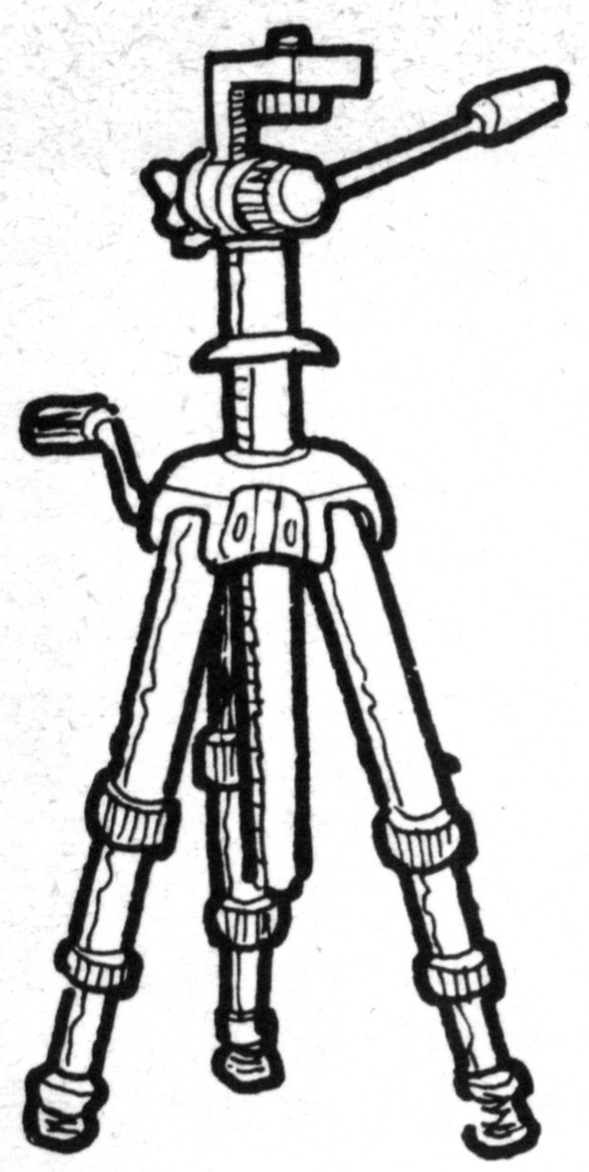
やっぱり1台ほしい三脚

人間は『動物』というくらいだから、動くものだ。カメラをかまえて、じっとしているつもりでも小さな動きはあって、これが手ブレの原因になる。

手ブレは、シャッター速度をはやくしてやればだんだん小さくなるけど、その分しぼりを開いてやらないと写真が暗くなってしまうし、できるだけ大きな被写界深度がほしいミニチュアの撮影の時は、しぼりをあまり開くわけにもいかない。

そこで、カメラを持った人間が動くのなら、カメラは手で持たずに動かない台の上にのせてしまえばいいわけだ。

この台は、机やイス、本をつみかさねたものを使って、上にカメラをおいてもかまわない。だけど、こういうまにあわせの道具では、カメラをしっかりと固定することはできないので、ちょっとしたショックでレンズのむきが変ってしまったり、ヘタをすると、カメラをおとしてこわしちゃった!なんてことにもなりかねない。それに、こんな台の上で思ったとおりの方向をねらうのは、かなりむずかしいのだ。



エレベーターつき3段がベスト!

その点、カメラ用の三脚は安定しているし、カメラをネジでしっかり固定できるので安心だ。

○持っていない人はどうするか?

1　あくまでも手持ちでがんばる。

なければぜったいに写らない、というわけではない。手持ち撮影で、手ブレなしにとれるシャッター速度は、ふつう1/60〜1/30秒なので、しっかりしたイスや箱などをささえに使って、限界をのばしてやることだ。自分の体も、ムリのない姿勢をとれば、1/4秒くらいまでは、けっこういけるだろう。

2　借りる

カメラは、正しい使い方を知らないとこわれやすいので、貸すのをいやがる人も多いが、三脚ならそうカンタンにこわれるはずもなく、たのむのも気が楽だ。

3　安いものを買う

ただし、定価¥5〜6,000のものや、8段、10段はやめておいたほうがよい。そのくらいの予算なら、いっそのこと¥2〜3,000の卓上用(ハンディポッド、ミニポッドなど)のほうがブレは少ない。

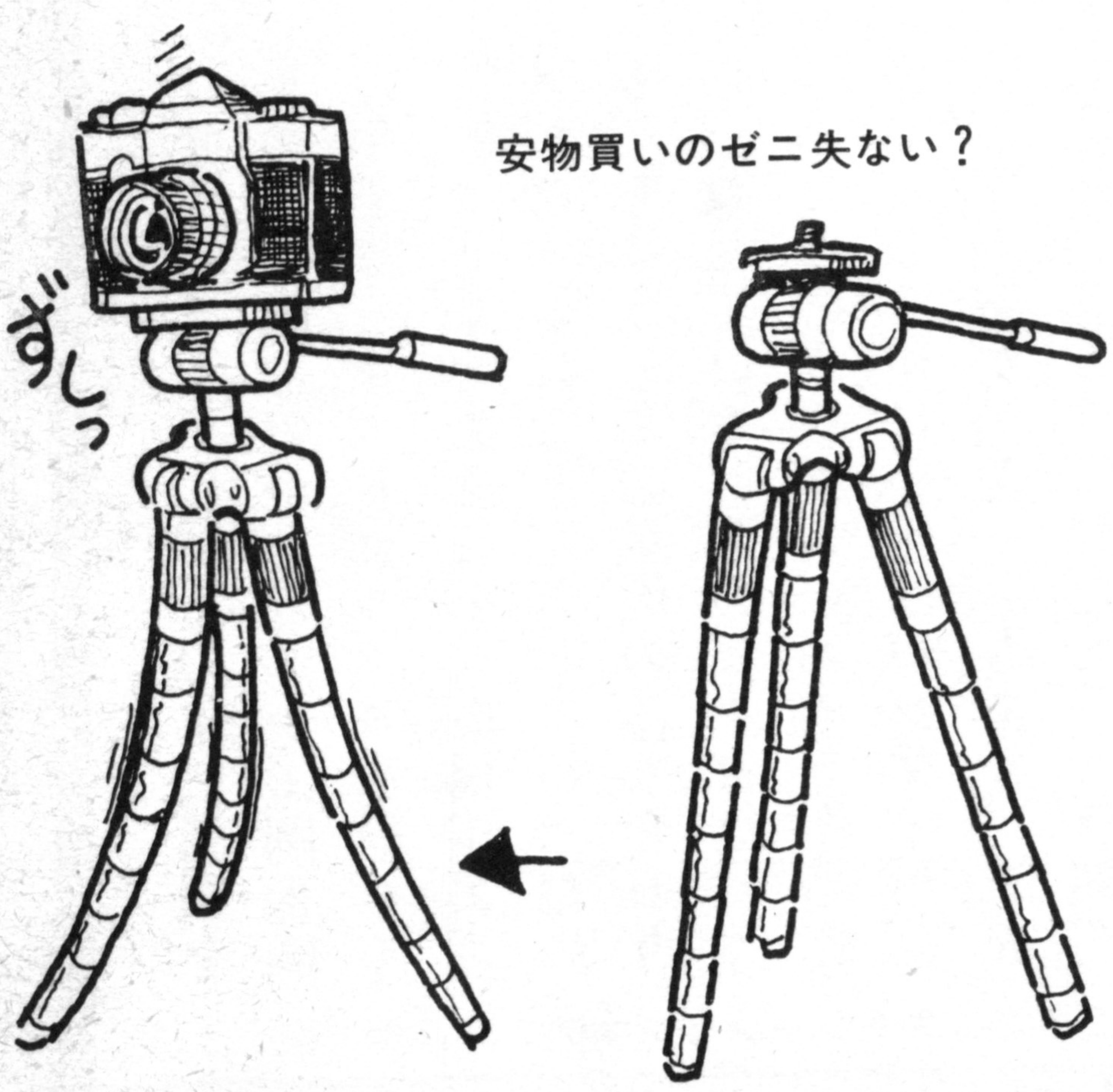
三脚ではないが、LPLランプホルダーデラックス(¥2,800)は、ソケットをはずすと三脚と同じネジになっている。重いカメラはムリだが、これもけっこう使える。

こういう道具を使う時は、シャッターボタンを押す指の動きが、ブレの原因になることがあるので、セルフタイマーやケーブルレリーズ(¥400〜2,000各種)を利用して、直接カメラにさわらないよう注意すること。

4　三脚を買う

三脚のねだんは¥4,000くらいから¥10万以上まではばひろいが、¥8,000〜25,000くらいが実用の範囲だろう(重いカメラにはねだんの高いものが安心)

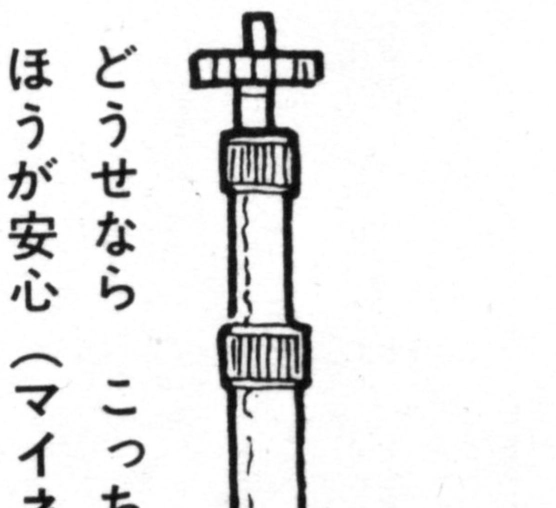
選ぶ目やすとしては、まず、脚をいっぱいに伸ばしてネジをしめ、きちんと開いて立ててみる。この時、上から手で押してみて、たわむものはよくない。(あまり体重をかけると、本当にこわれてしまうものもある)脚の段数が8〜10段もあるものは、2〜3段のものにくらべて、とてもたわみやすい。



安物買いのゼニ失ない?

そして、ネジをゆるめた時は、なめらかに動くことがだいじだ。エレベーターがついていると、高さの調節がとても楽になる。

いくら、ねだんの高い三脚を使っても、あしもとがしっかりしていなければ、ブレはおこってしまう。三脚の下にビニール、紙、しわのよったカーペットなどがあるとすべりやすい。また、三脚の各部分にあるネジを、しっかりしめておかないと、とつぜんたおれてしまったり、かえってブレが大きくなることもあるので、気をつけなければいけない。



どうせなら　こっちのほうが安心（マイネッテ　ミニポッド¥2、900　他各種）

さて、かけあし授業だったH☆Aフォトセミナーも、これでおしまい。あとは復習をわすれずに、クラブ活動や自由研究にとりくんでくれたまえ。

カメラをいじり始めてから20年もたつと、最初のころ、どんな事がわからなかったのか忘れてしまったり、仕事だから、お金がかかっても確実に写る方法を選ぶようになっていたりするので、キミたちのアイデアや質問のお手紙を待っているよ。(恵)

田宮模型は〃世界のタミヤ〃

人形改造コンテストの取材で、静岡の田宮模型本社を訪れた。静岡はプラモ見本市が開かれるほどのプラモのメッカで、アオシマ、バンダイ、イマイなど他のプラモメーカーや、プラスチック工場まである！　田宮模型もその中の代表的な存在のひとつなのだ。
　デザイン室から工場までひとつになった新築ビルで、気になるコンテストの話題もいろいろ教えてもらった。まずは、そのレポートからお知らせしよう。

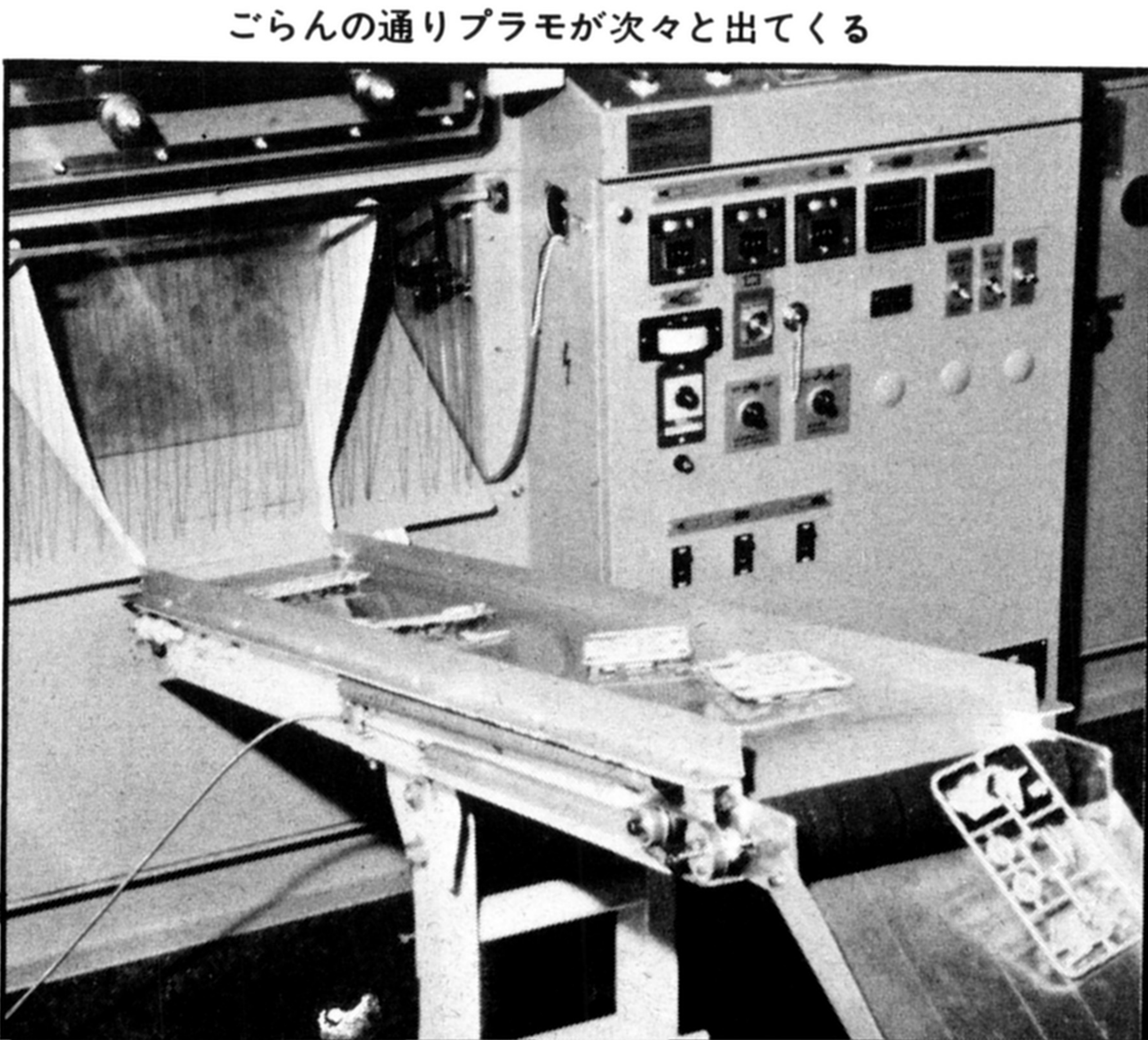


新築されたばかりという本社ビル。ロビーもホテルなみの美しさ

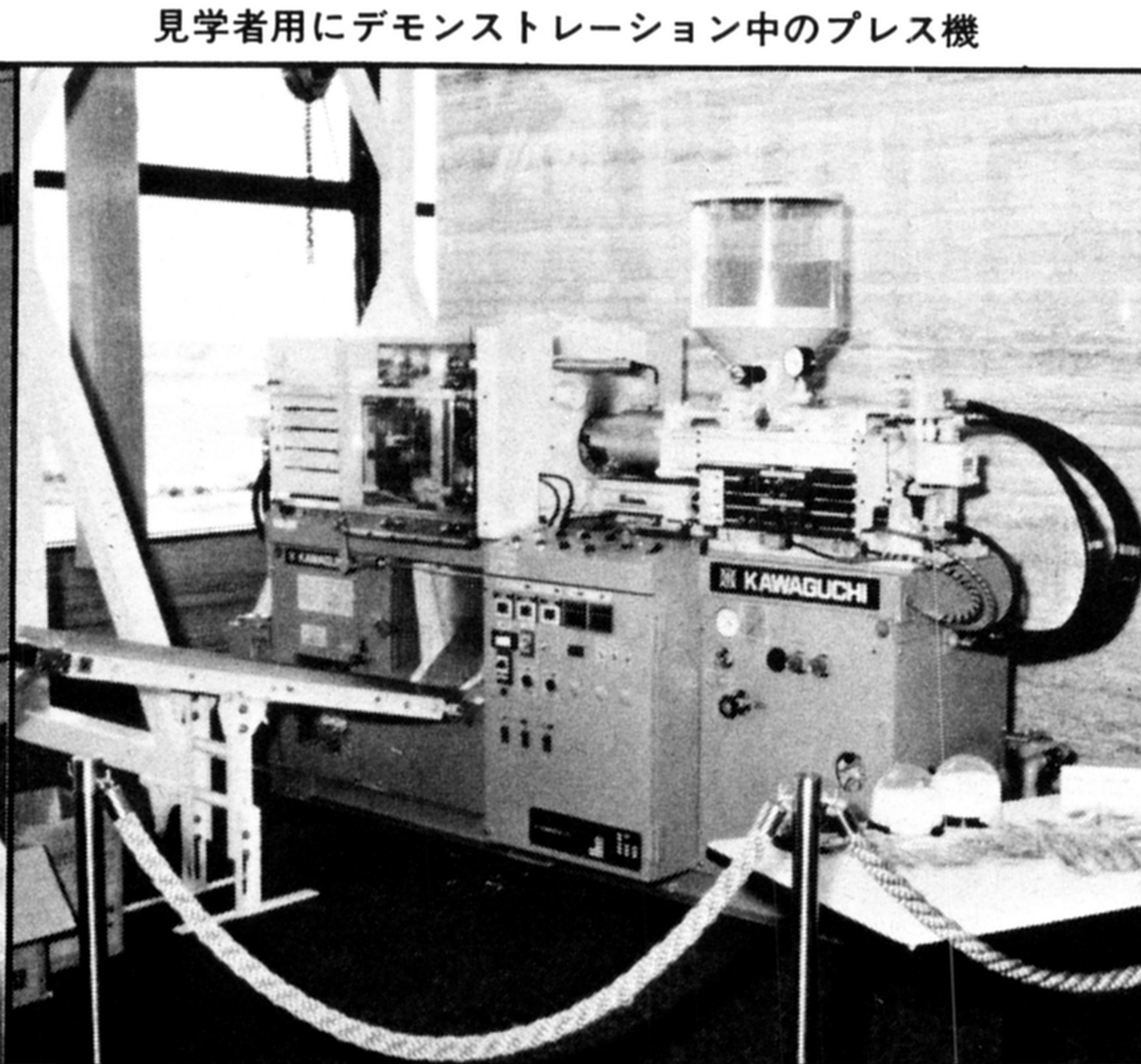


　このコンテストが始まったのは、今から10年も前の1973年のこと。以来、毎年行なわれてきたわけで、もうそれは田宮模型の一大イベントとして定着している。その応募作品のテーマも、兵隊ドラマあり、時の有名人あり、歴史上の人物あり、タレントや歌手あり、そして小説やコミックの立体化……と実にさまざま！　特にここ数年は、アニメやコミックのキャラクターものが年々多くなってきているようだった。そういえば、必ず集まるテーマに、その年に話題を集めた映画ものがあるとか（例えば今年では、マッドマックス2やレイダースといったところ）。劇場用アニメがブームになり定着していったのも、ちょうどこの年代の移り変わりに一致している。そのピークは、昨年あたりのガンダム・キャラ作品集中で、さすがに今年はバンダイから人形(フィギュア)プラモが出たこともあり、下火になったそうだ。ただしキャラ部門も、このコンテストの一ジャンルとして定着した感じ。1キャラに集中するより、いろんなタイプに広がりつつある気もするのだ。ただキャラものは、パテもりすれば大まかにでも全体の感じが出るので、表情にまで〃演技〃を感じさせるリアルさまである兵隊など人間くさいモデルと比べると、技術的には全面改造の方が楽かもしれないけれど……。
　ちなみに今年の応募作は600点以上。ただし残念なことに、送り方が手荒いので破損して届く物も少なくないそうだ。確実なのは、人形より少しだけ大きめの、小さな箱に入れることだそうだ。来年の募集については、新春に模型店等にビラを出し、3月あたまが〆切とか。もちろ

ごらんの通りプラモが次々と出てくる



見学者用にデモンストレーション中のプレス機

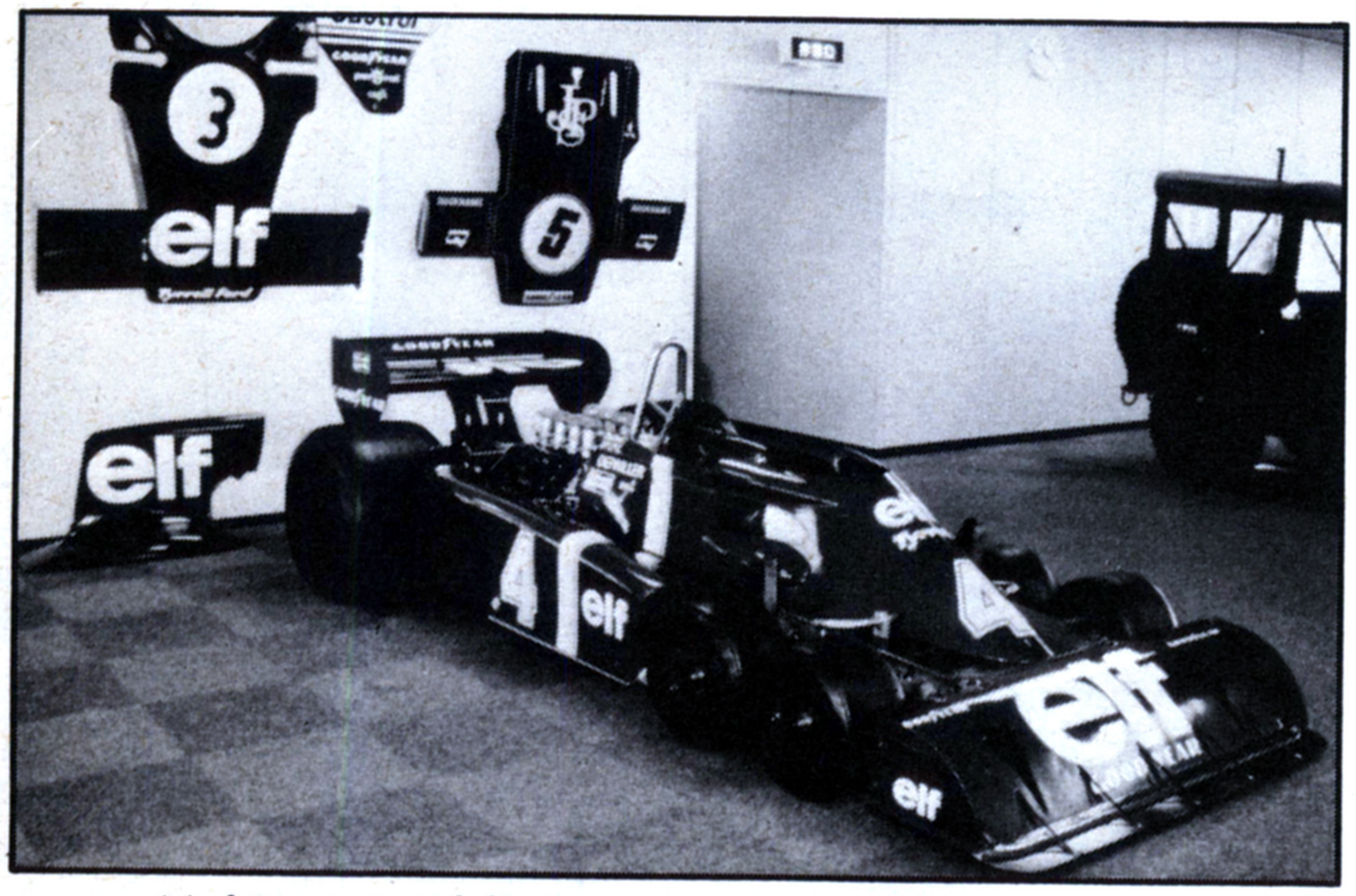




ショーウィンドーには歴代の名作がズラリ！

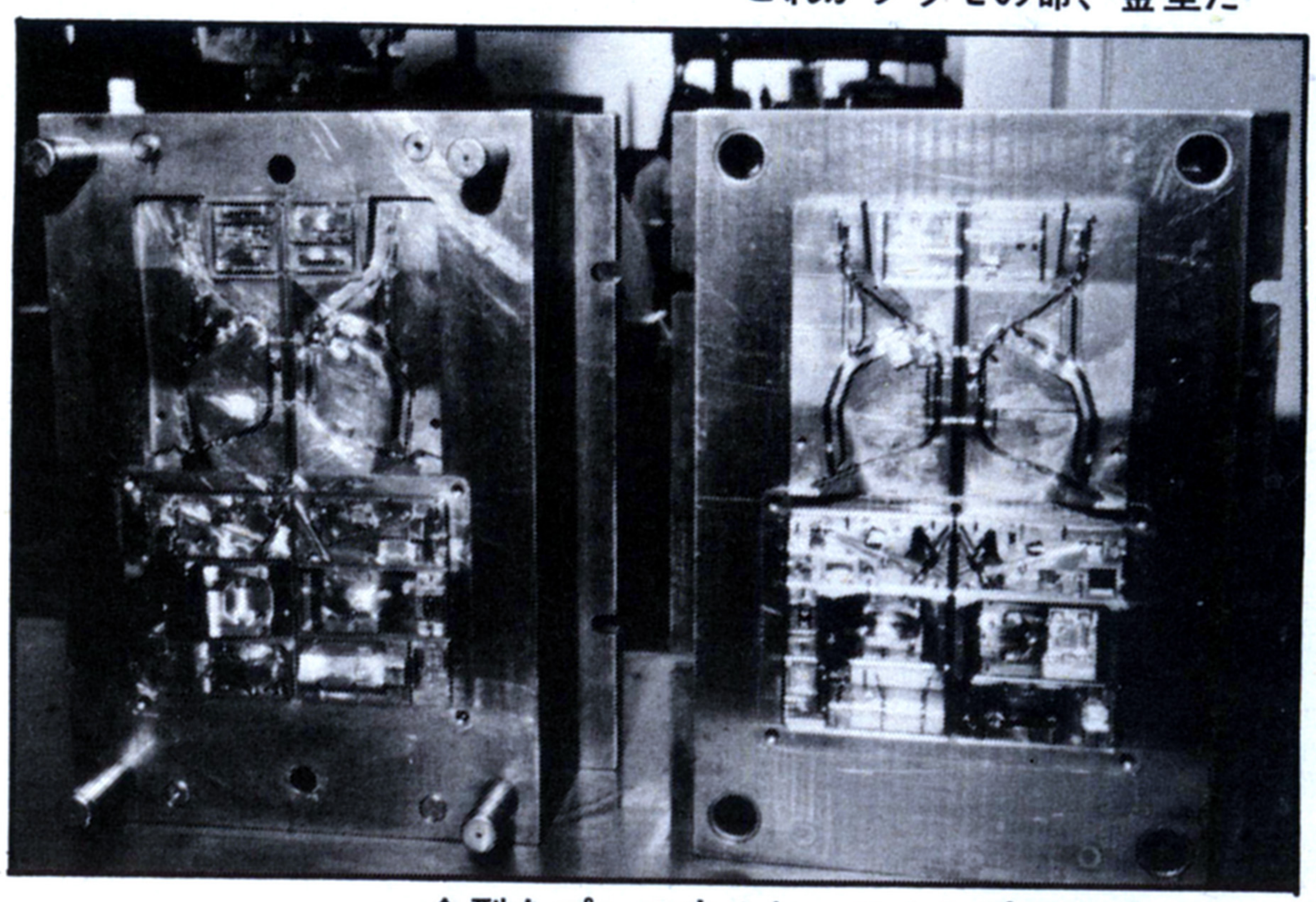
ん今から製作に入るのは自由だ。興味を持ったらキミもチャレンジしてみよう！

さて、このコンテストの主催者である田宮模型は、スケールプラモのメーカーとしては草分け的な存在だ。現在は、世界64ヶ国にその製品を送り出しているほど（その国でテレビ放送でもしてないかぎり、たしかに日本のアニメキャラ・プラモ等はそう売れないだろうしネ）。もっともかつては、キャラものでも名品を出したこともある。「サンダーバード」等で有名な、イギリスの21世紀プロのSF人形劇「ジョー90」のシリーズがそれ。この本のキャラプラモ・コレクションで紹介しているので見てみてほしいが、残念なことに再販の予定はないそうだ。もし地方の模型店で見つけたら、ぜひ手にするべし！ スケールモデルの精密さがキャラものにいかされた、すぐれものなのだ。

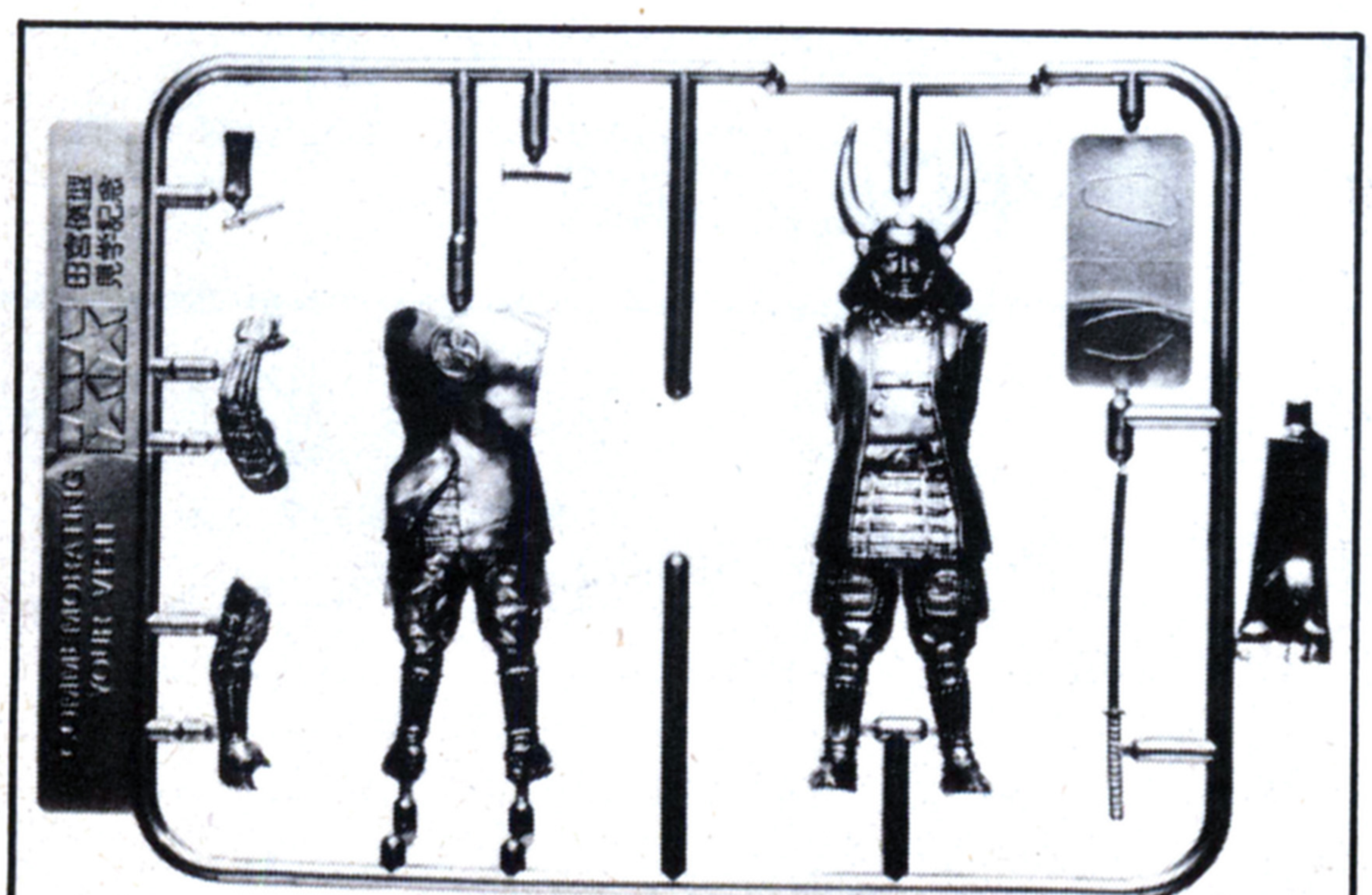


¼プラモならぬ実物のマシンもいろいろ展示されている

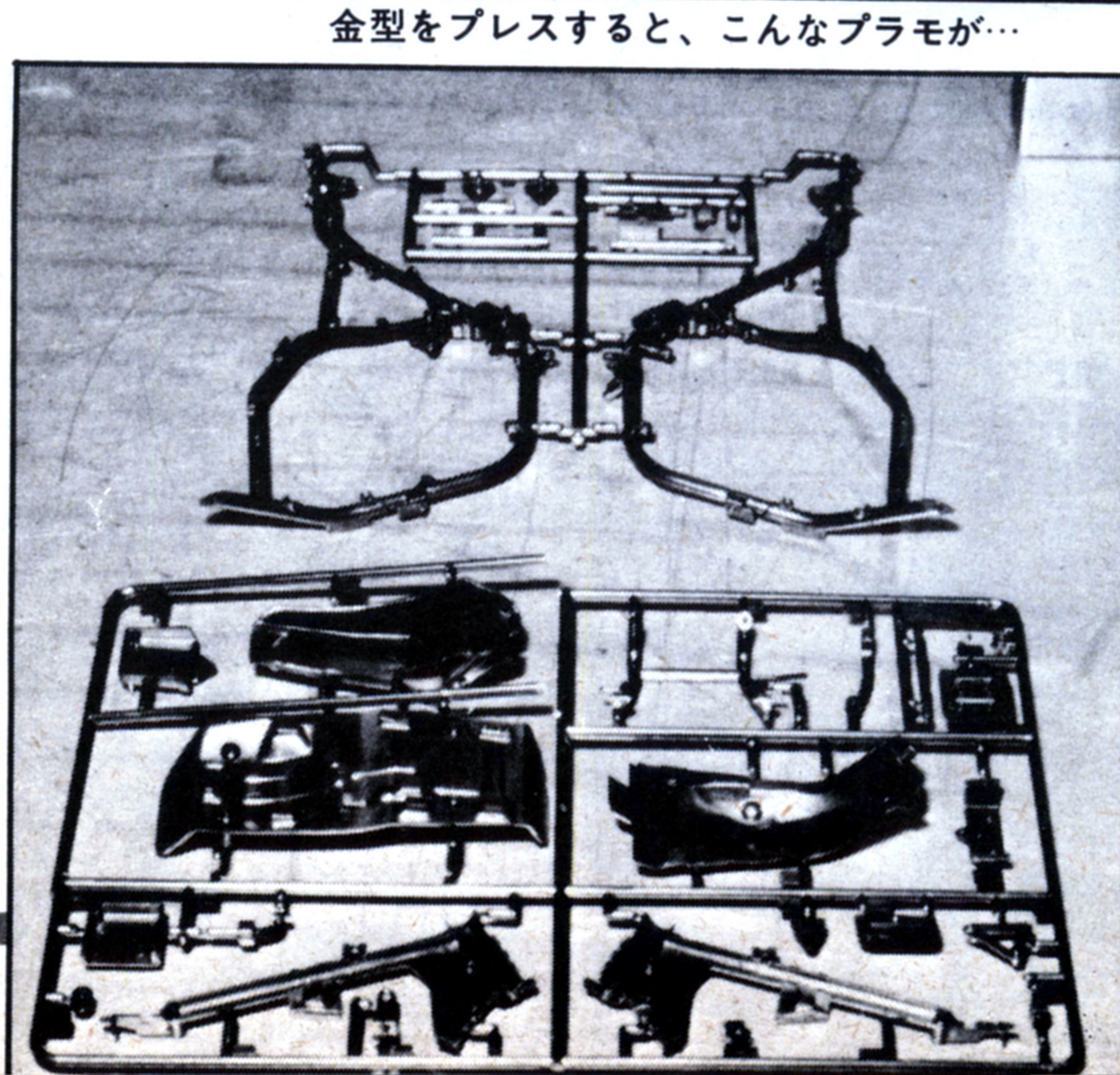
お話を聞いた後は、ちょっと工場見学をさせてもらった。写真に出した通りなのだけど、金型はメーカーの極秘なので、めったに見せてもらえないのだヨ。うれしいことに、毎土曜日は見学者もOKとのことなので、キミも電話で予約してから友だちと出かけてみては？（オミヤゲもくれるゾ！）〒422静岡市恩田原3－7 Tel 0542（86）5105



これがプラモの命、金型（かながた）だ



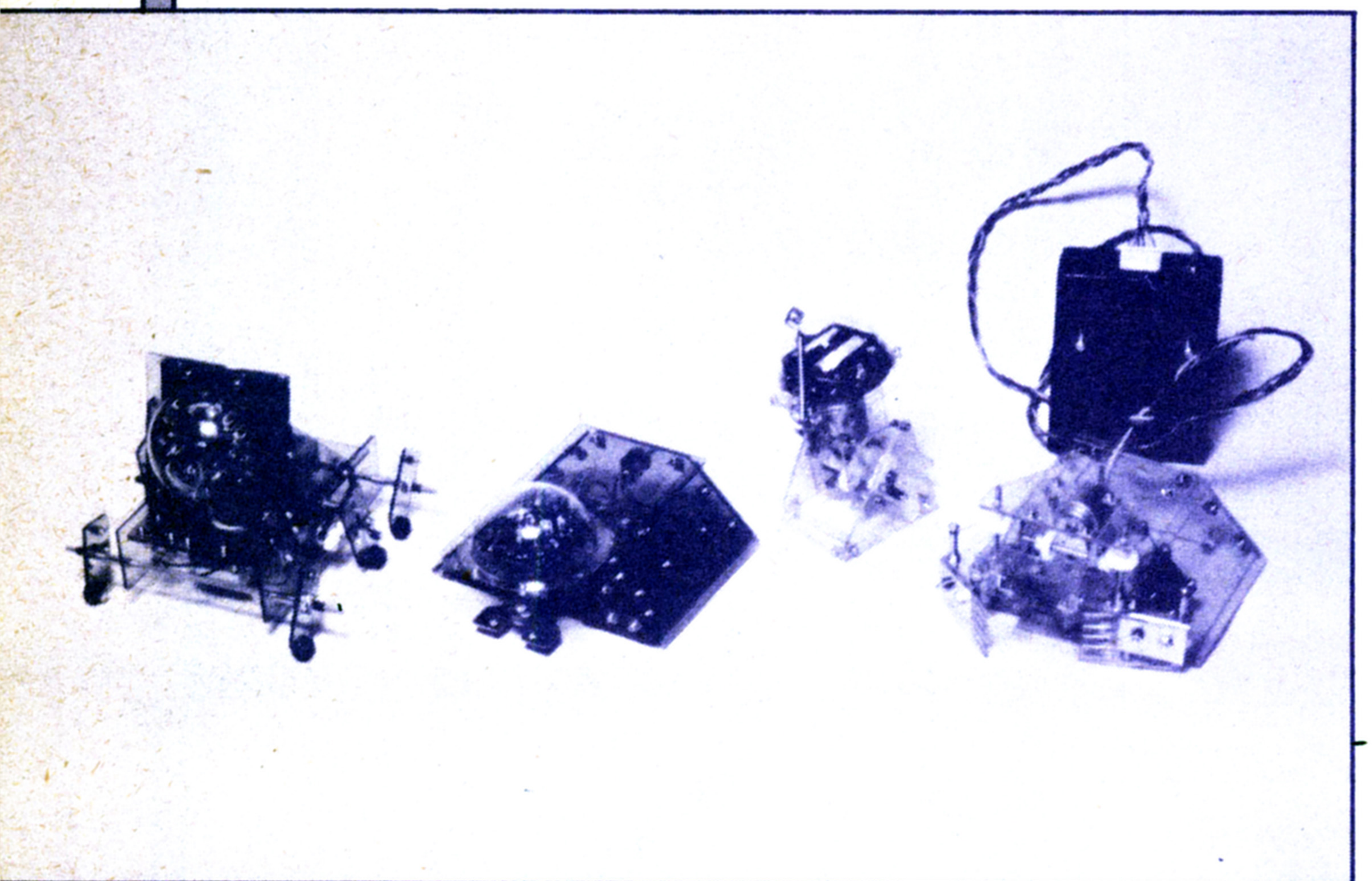
見学記念にもらえる人型模型（フィギュア）



金型をプレスすると、こんなプラモが…

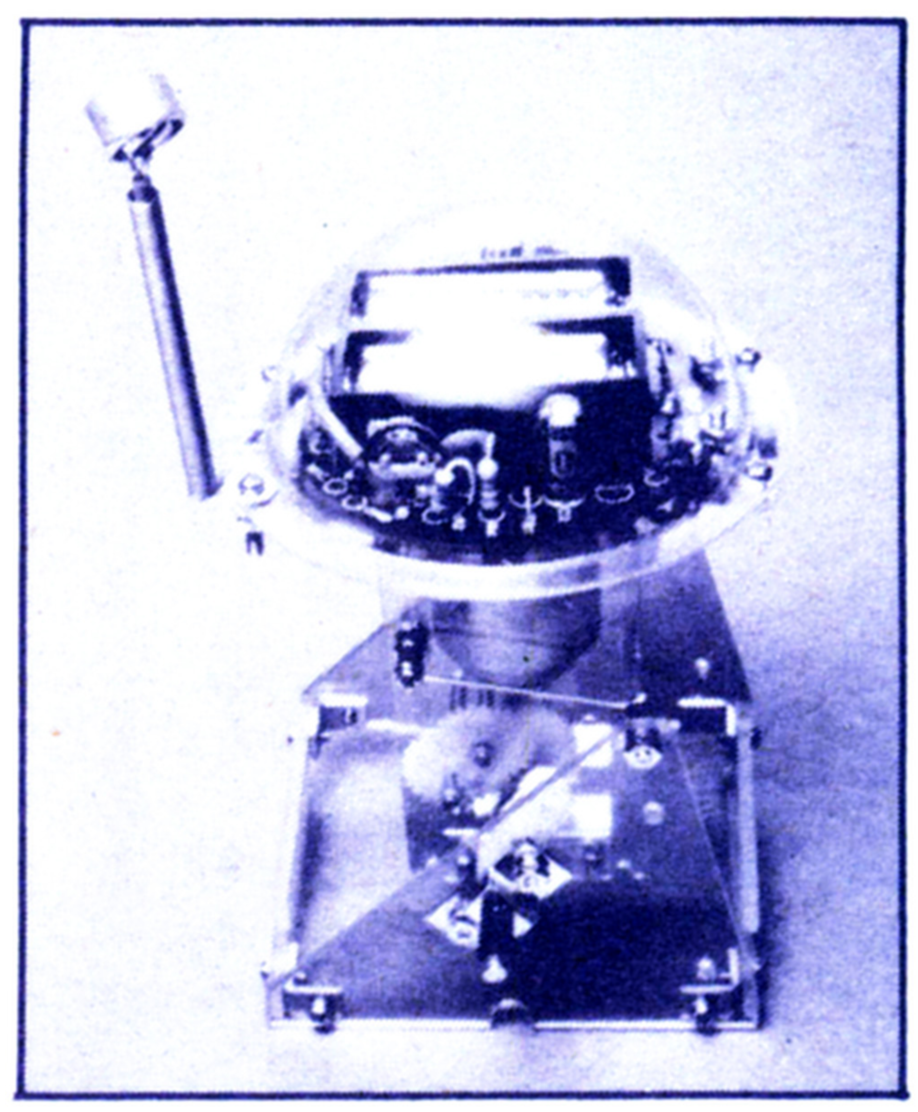
オリジナル工作ガイド

キャラプラモの改造や、キャラものへの改造以外にも、手作りホビーの楽しさはいろいろある。今号に収めきれなかったけれどおもしろいものを、何タイプか紹介だけしておこう――

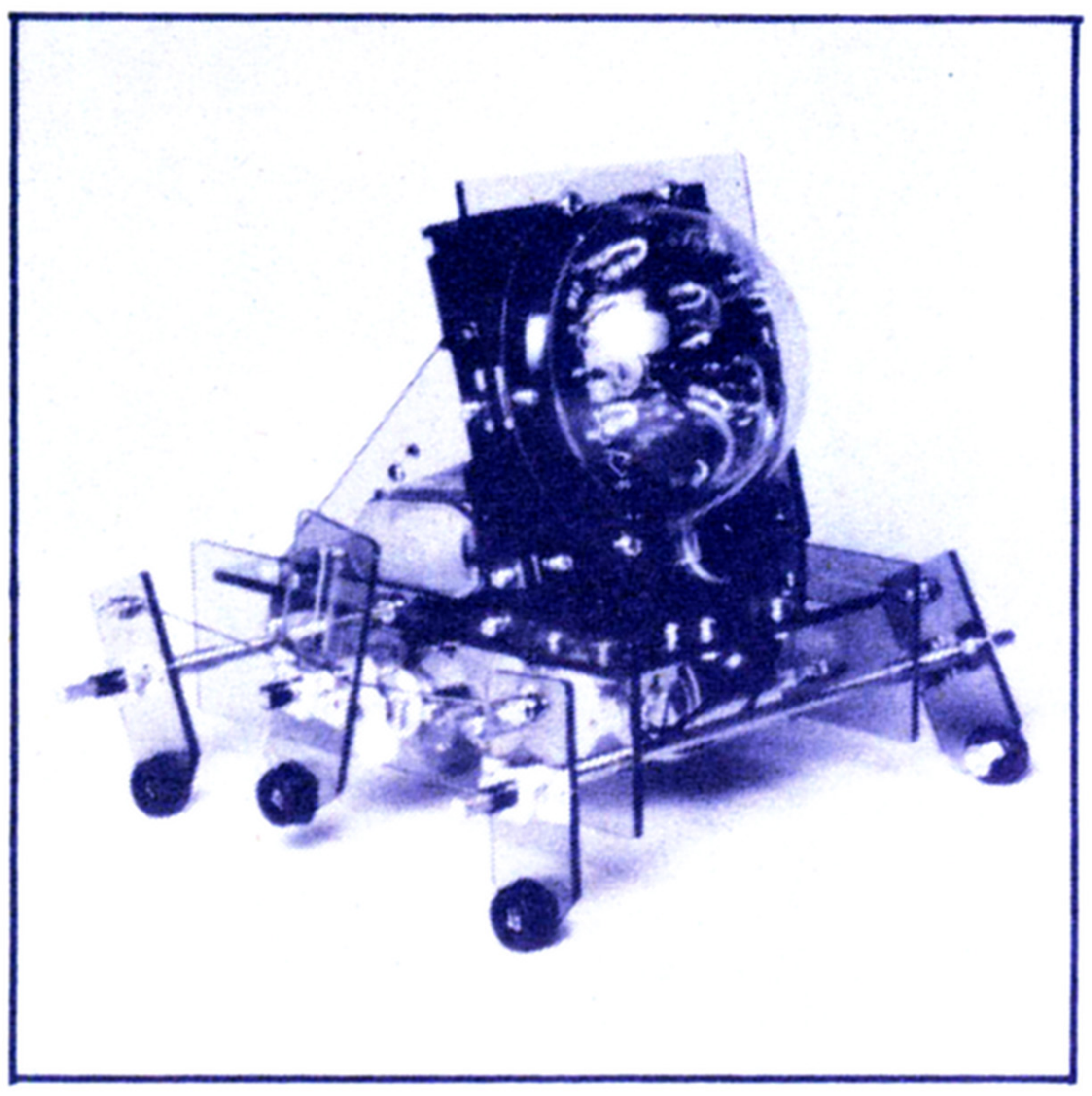


見せかけじゃないロボットを作ってみよう

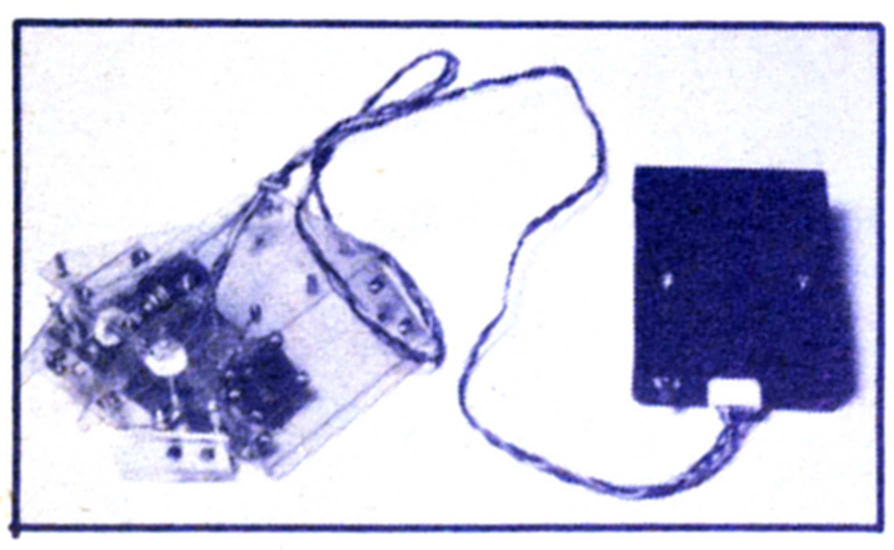
電子技術の進歩を自分の手で確かめてみたいキミに、ムービットというロボット工作シリーズを紹介しよう。本誌でも扱ったけど、それぞれいろいろなメカエレクトロニクスの結晶で、走行方式もタイプ別になっている。デザインもスッキリしたもので、これを素体に外装を作るのも楽しいのだ（アニメック本店で扱っているけど、通信販売用に送料こみの値段を入れておこう。現金書留で「アニメック」M係へ。住所はP198）。



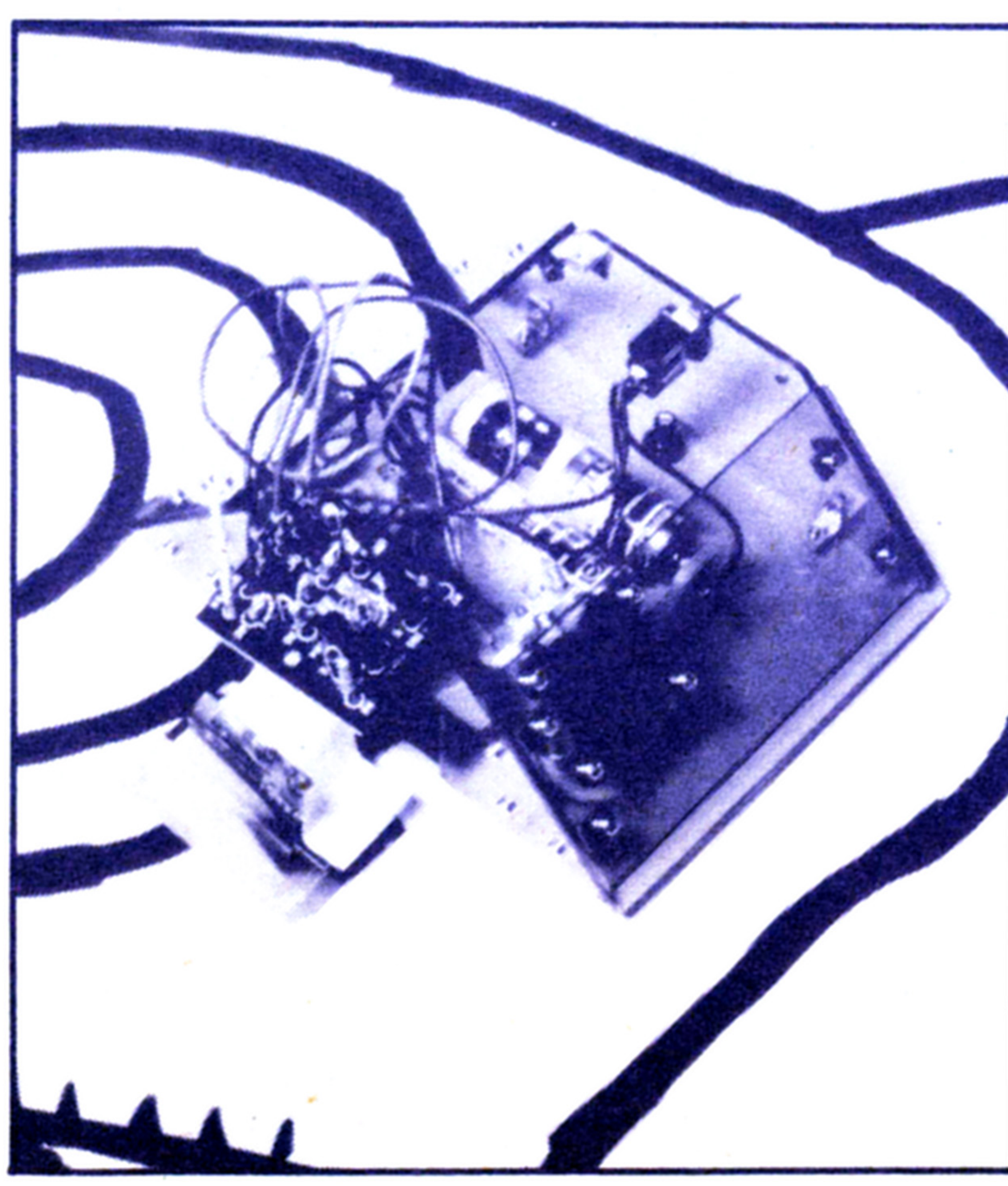
サウンドスキッパー～音波感知センサーつきで、「歩け！」とか命令すると、とびはねるように進むロボットだ。モーターとセンサーを電動プラモに組みこめば、声で動きだすオリジナル・メカに早がわりする（商品番号MV―917￥3300）

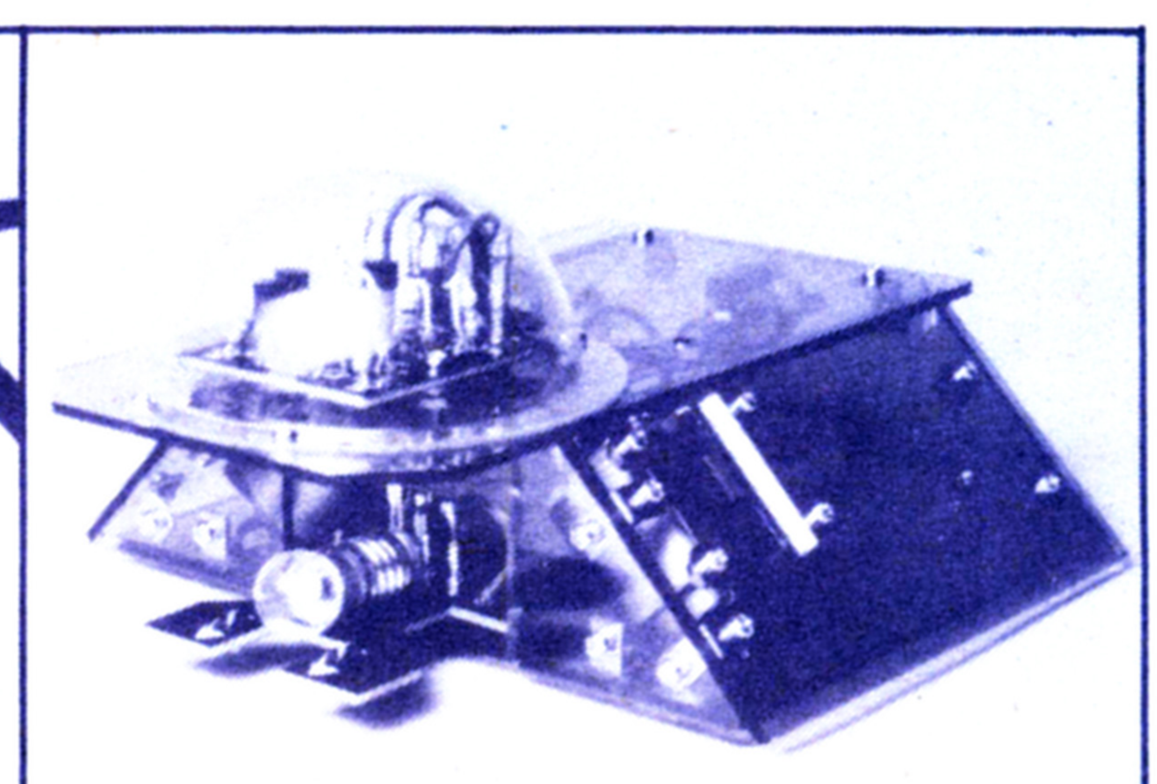


アボイダー～赤外線センサーのついた、障外物感知ロボット。前に何かあれば、手前で方向変換してしまう。6本足の歩き方も、なかなかユーモラスなのだ（MV―912￥5730）



ハングリーモンスター～このロボットは電子回路ものではなく、リモコン操作を楽しむタイプ。リモコン戦車のように自由な方向に操れるし、口の部分のシャベルを連動させビー玉を食べまわることもできる。2段変速のリモコンは、電動プラモにもとりつけられるのだ（MV―904￥2330／リモコンMV―905￥4330）



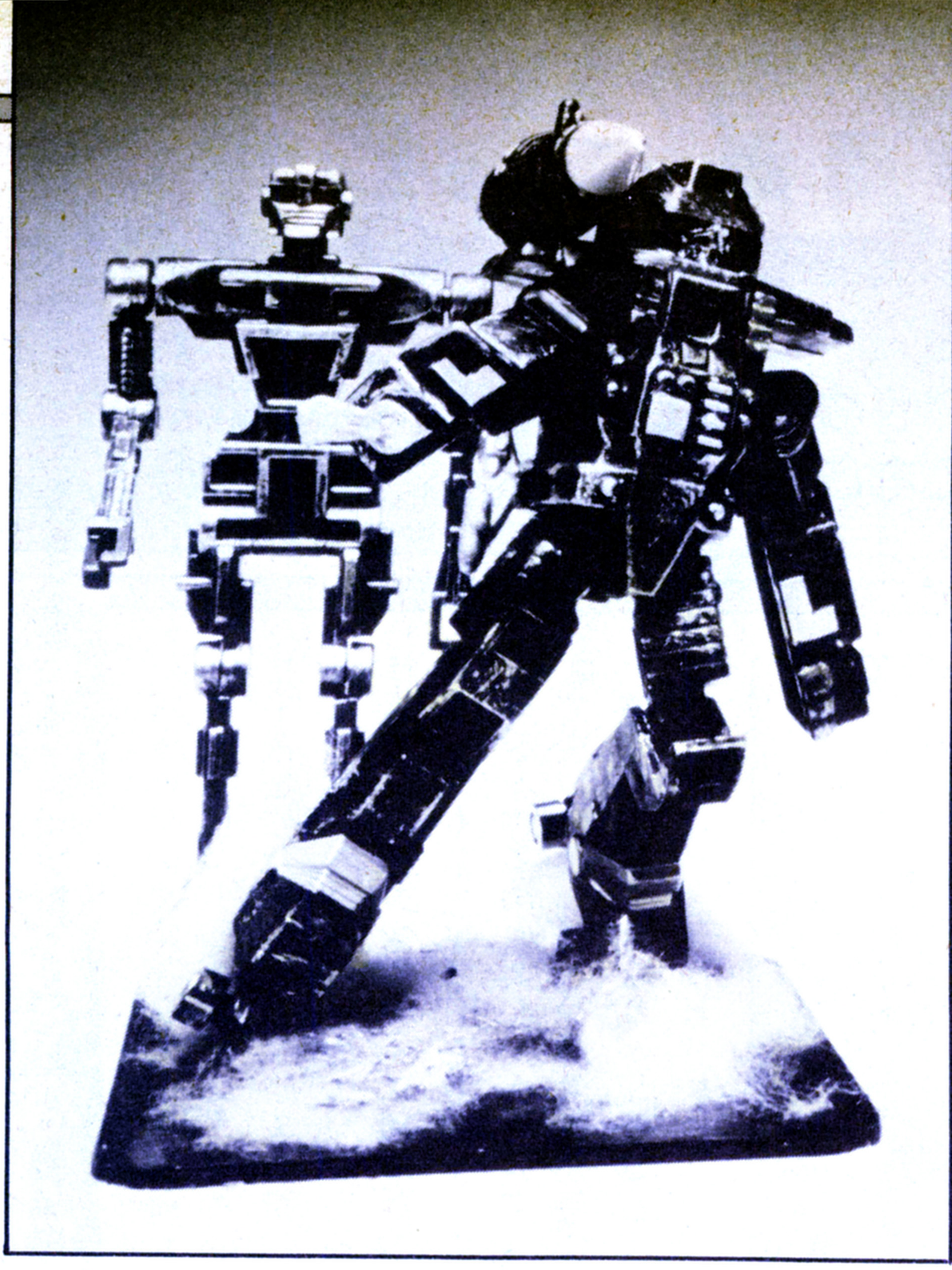


ライントレーサー～光センサーつきで、白と黒を見わけて黒い線の上をたどって進むロボットだ。写真のように光センサーのカバーをはずし上をふさいでやると、下の黒ラインが見やすくなって、性能もアップ！（MV―903￥4330）

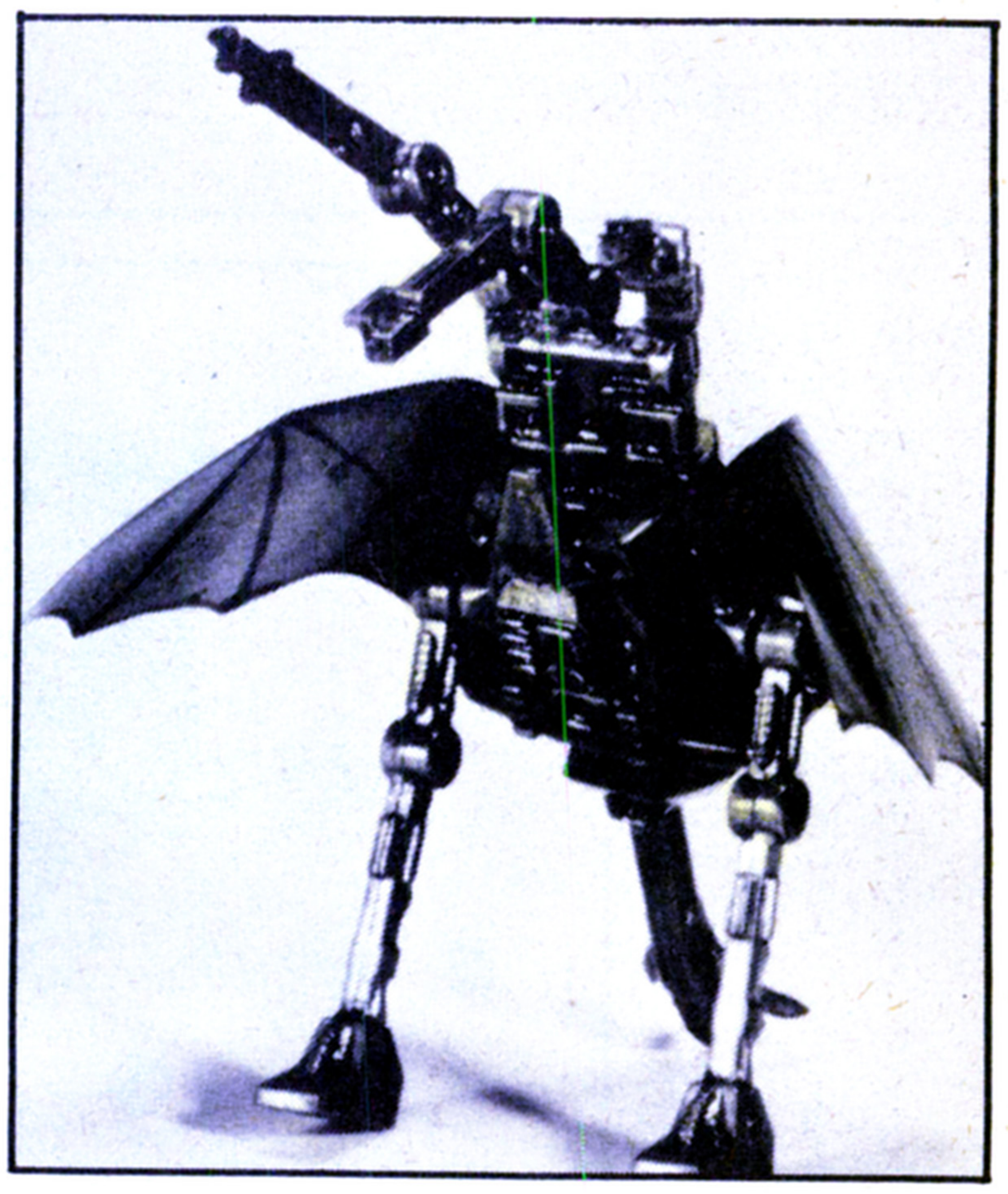
ミクロマンは改造にもスグレメカ

人形改造教室でキャプテン・フューチャーに改造したミクロマン、本体が優秀なメカだけに、人形だけじゃなくても改造するにはうってつけのアイテムなのだ。

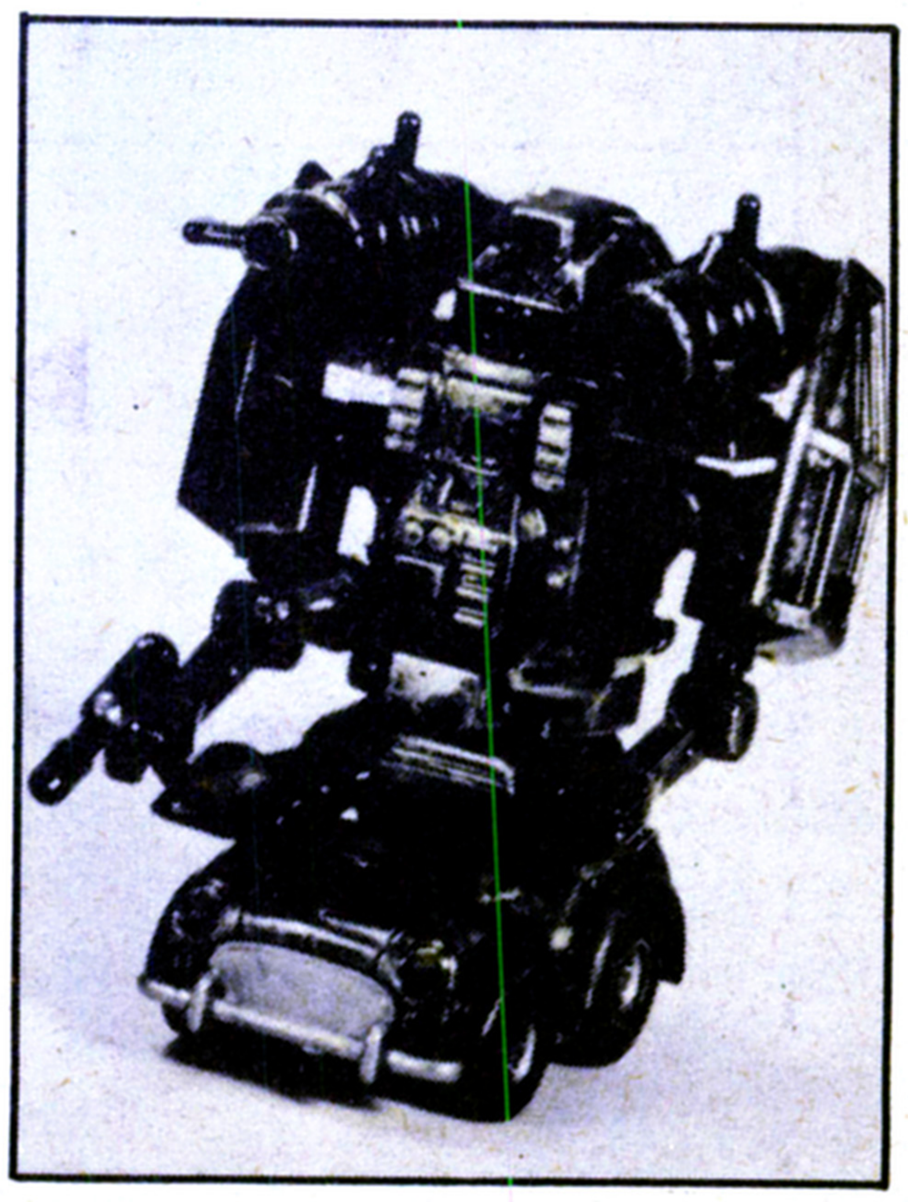
タカラが長年にわたって力を入れてきたシリーズだけに、タイプもいろいろあるし、素材として選ぶのも便利。プラモではやっぱり出せない重量感や、しっかり可動する関節部分もたのもしい。すでに、おもちゃ屋さんの店頭などのミクロマン改造コンテストには、いろいろな作品が集まっている。ここにも何点か紹介してみたけれど、感想はいかがかな!? 弟に遊び古したミクロマンをゆずってもらうのもいい。キミだけのオリジナル・メカの世界を作ってみよう。



ミクロマンをパワードスーツ化!? もやのかかったかんじの台もいいネ



飛行戦闘メカといったタイプの改造ミクロマン。メタリックなペイントも効果を出している



脚部に自動車を合体させた、重機動メカ。なかなか重みを感じさせる

スケールものから楽しい工作ものへ…

スケールモデルのタミヤが、その一方で力を入れているのが、自由な発想の工作もの。すでに工作キットが何種類も出され、ガイドブックの「楽しい工作シリーズ応用集」も4巻を数えている。

その各巻で紹介されているのも、総じて木製キットを土台にした、モーター等の動きを変わった変に応用したアイデアもの。わざとガタガタと走らせるポンコツカーや、水中モーター利用の水陸両用ジープから、二人三脚ロボット、電動バッタなど、電動工作の楽しさを教えてくれている。もちろん今年の見本市にも各種出品され、新しいものではゴム動力工作シリーズとして、手こぎボートも登場していた。



プラモ見本市会場に並べられた工作シリーズ

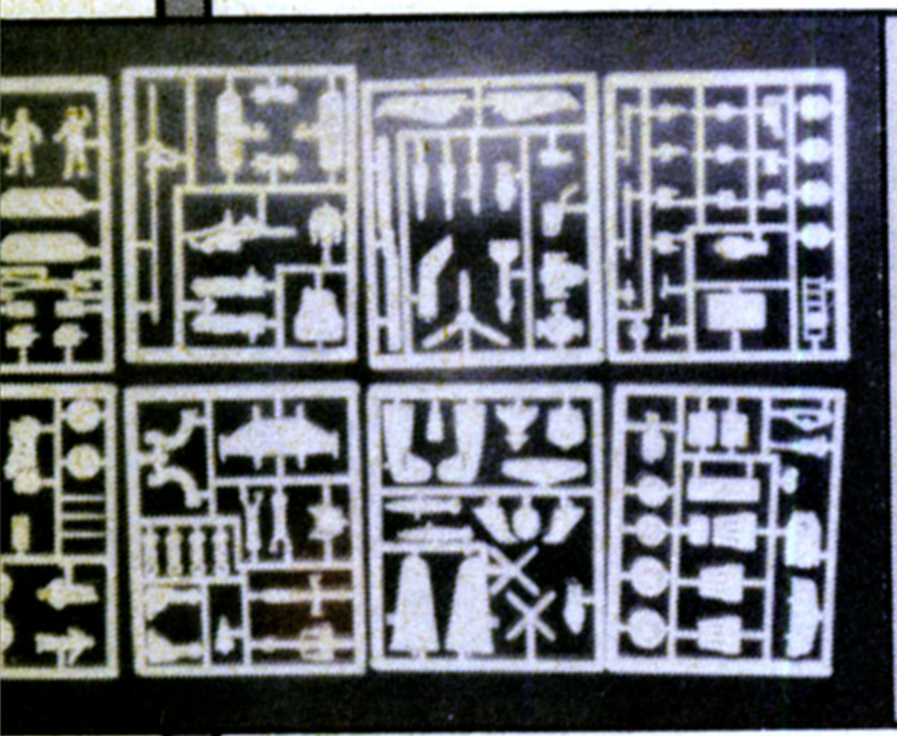
チョロQは改造車にしてもだいじょうぶ

小さなわりには楽しく遊べるので人気の、タカラのチョロQシリーズ。新しい遊び方(使い方?)として、改造してオリジナルカーにしてしまうのがはやっている。

もともとは、好みの色にペイントするあたりから始まったらしいけど、今ではパテもりや飾りつけで、自動車に見えなくなってしまうものまである。おもちゃ屋さんの店頭で行なっているコンテストにも、おもしろいものが集まっていて、チョロQチューンナップとかロボットとか書いた改造キットまで発売されてしまった。これでSFものや兵器ものまで、好みのタイプに改造車が楽しめるのだ。



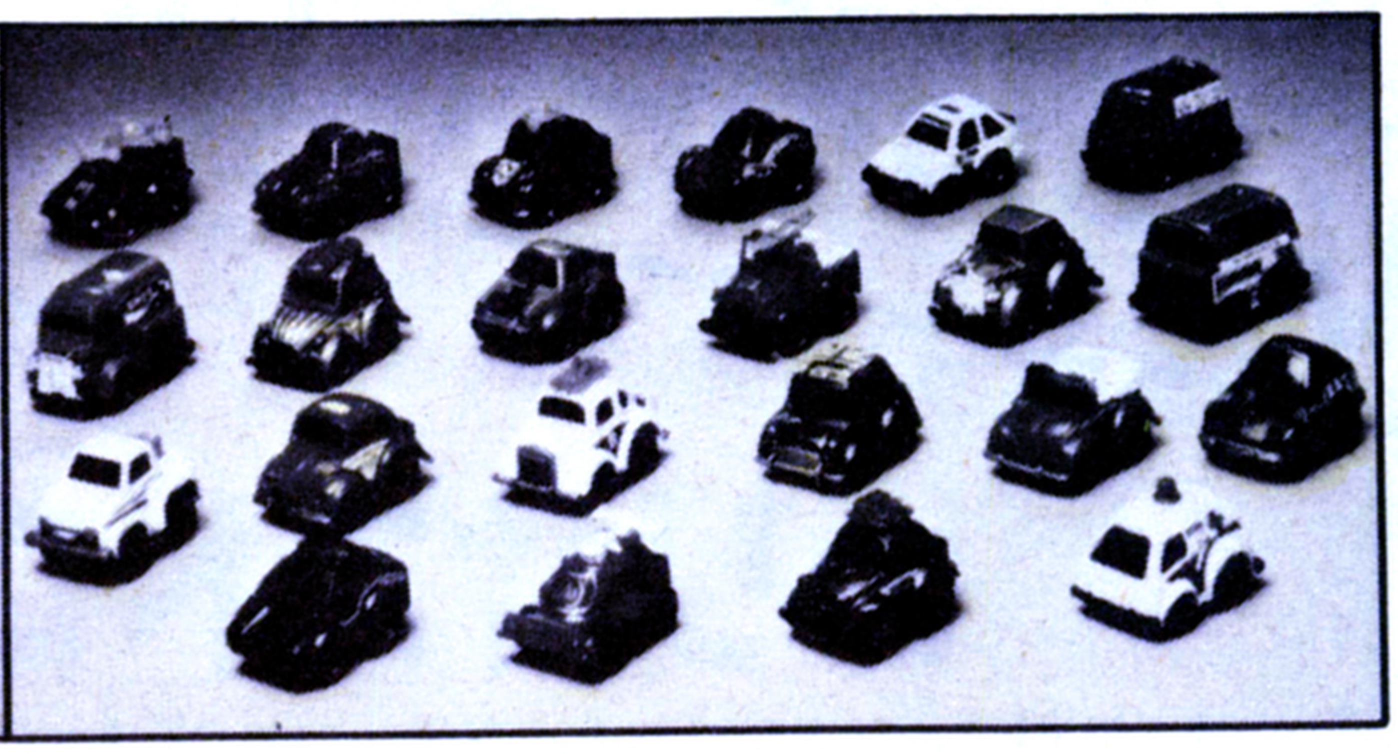
にぎやかに並んだ楽しい改造車群！



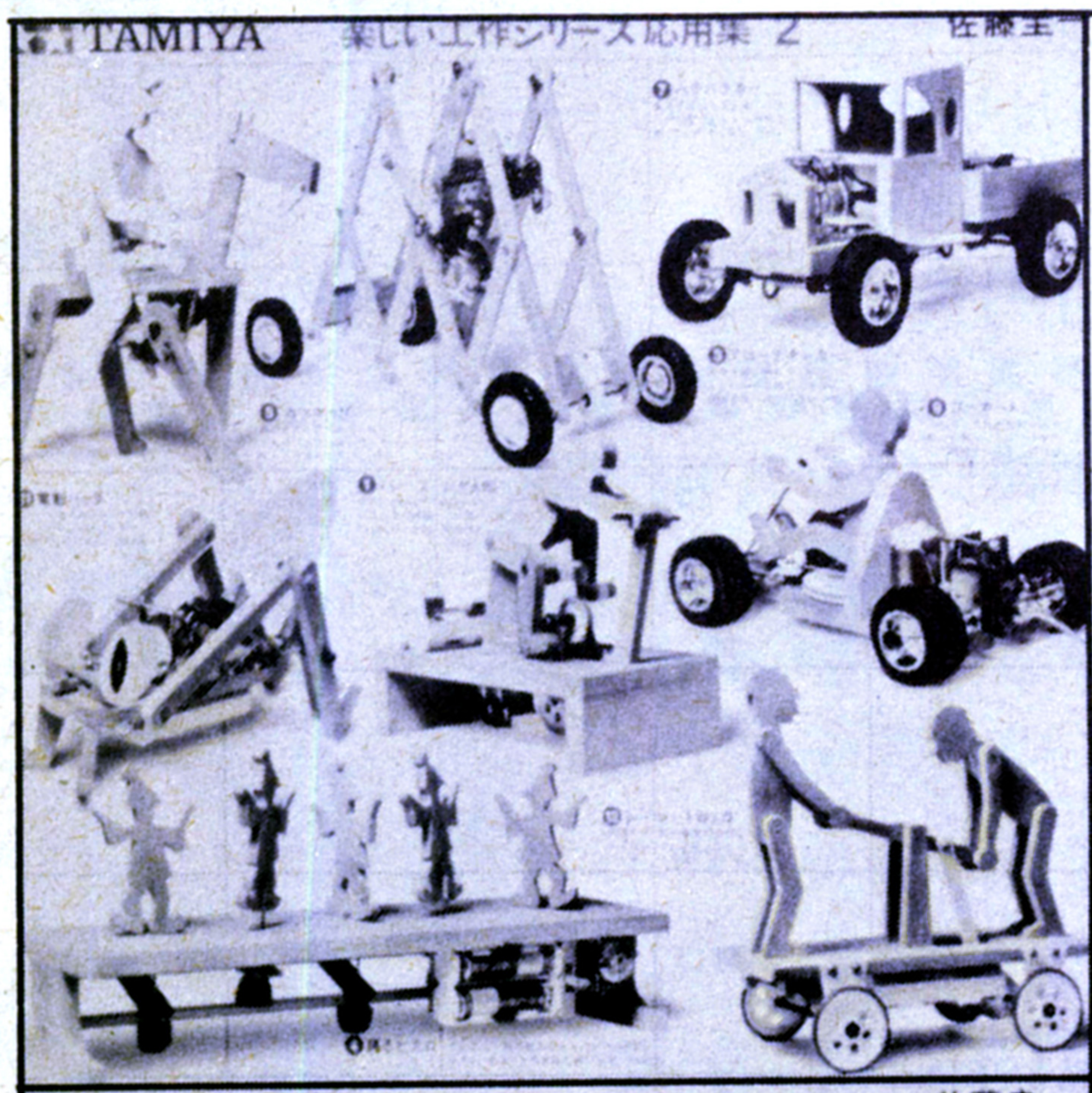
人形から翼、銃とパーツがつまっているのだ

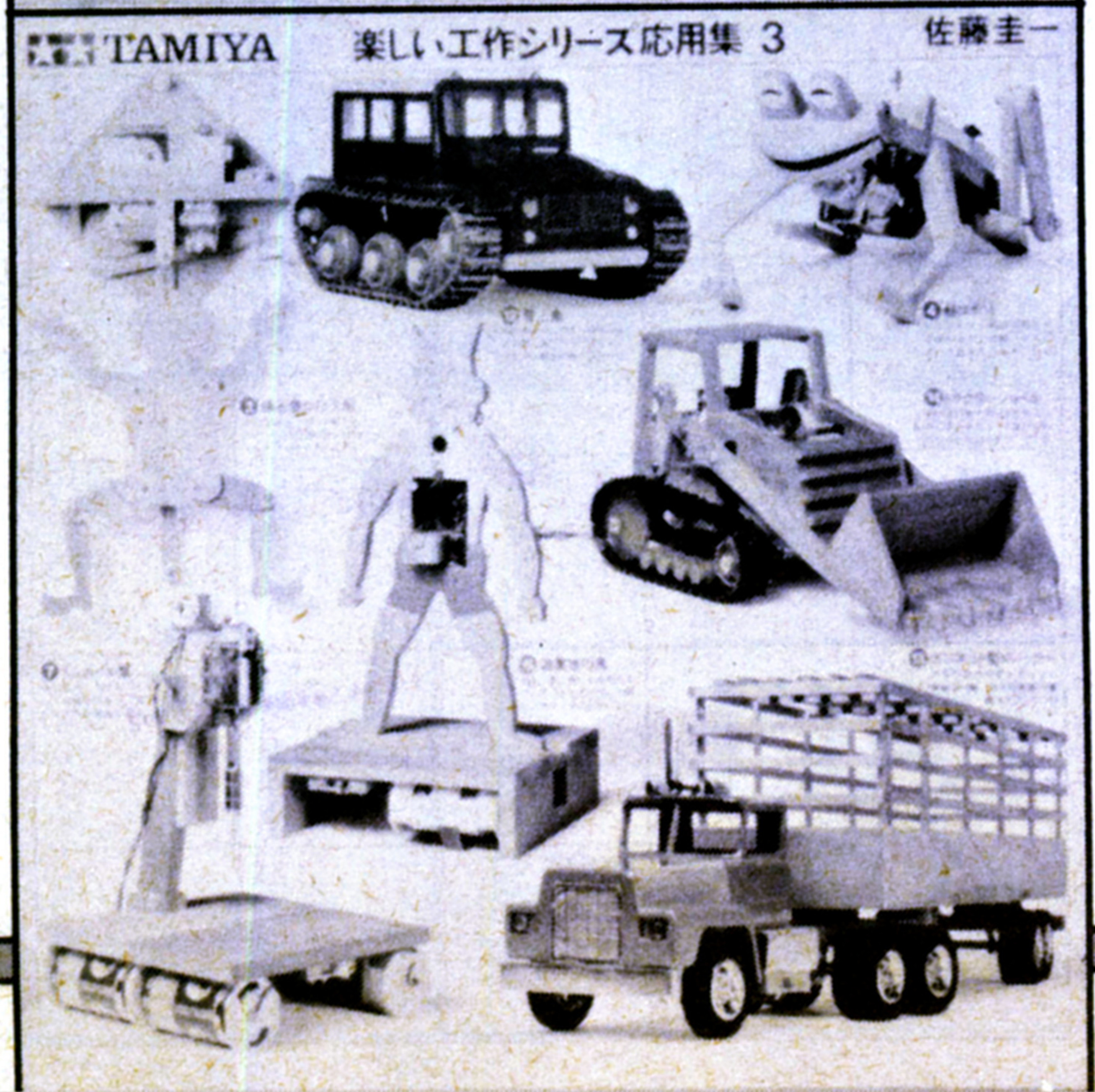


改造キットもいろいろ。各100円

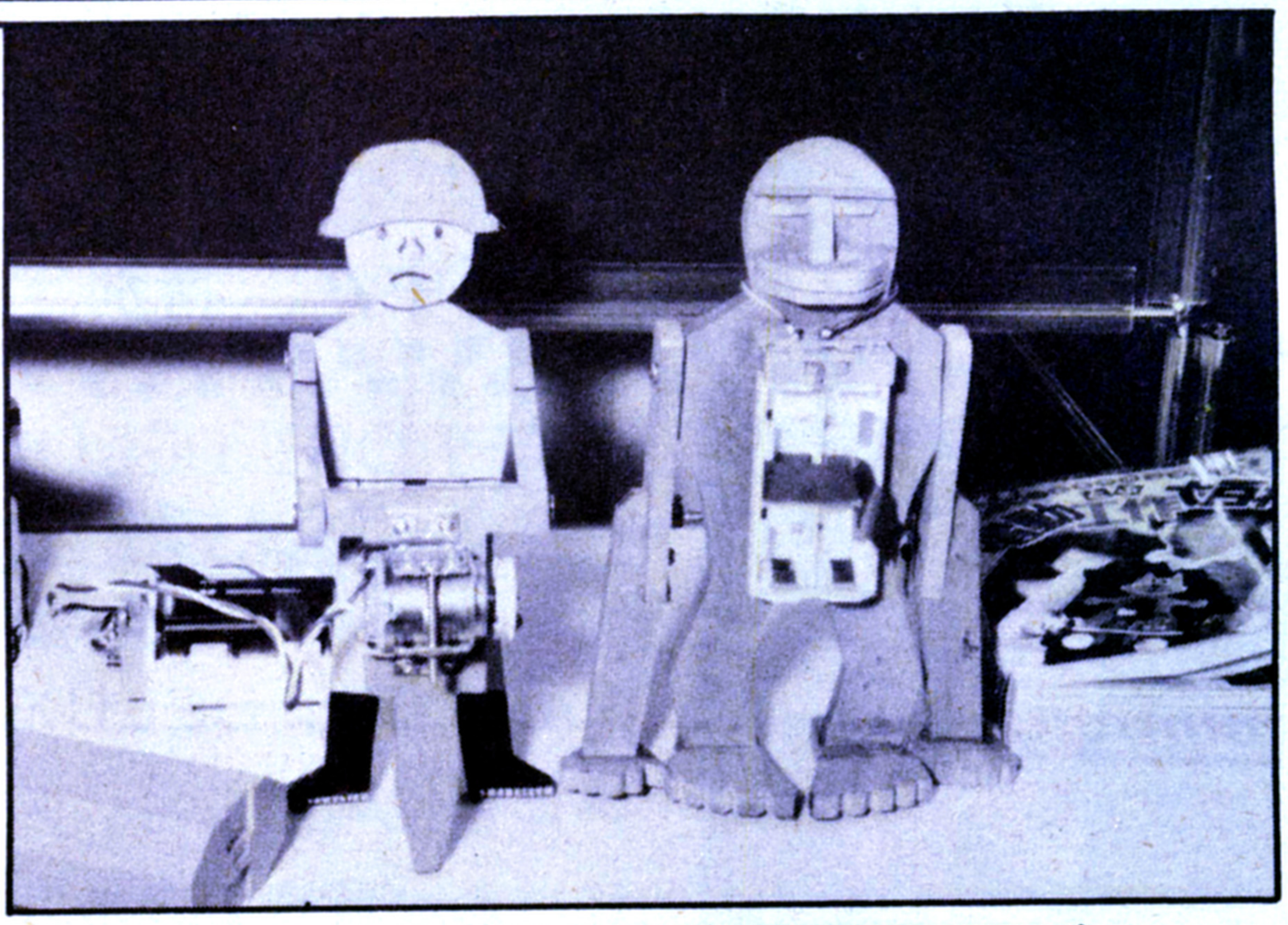


人気に支えられて新製品もぞくぞく。これみんな、夏の新車。各350円

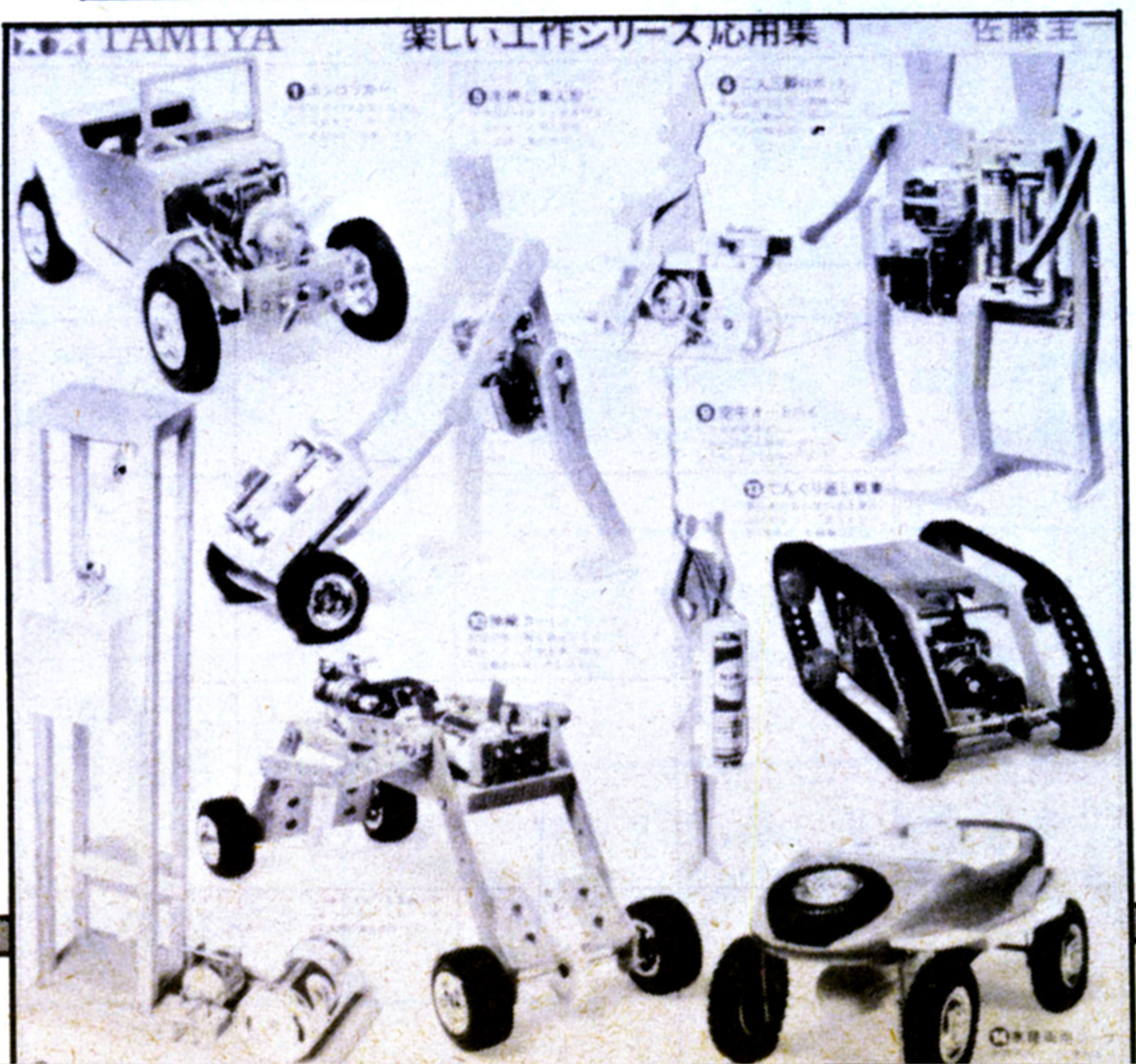




「楽しい工作シリーズ応用集」1〜3(1¥200、2〜4¥250)



なんとなく動きが想像できるネ!?



出版情報

ラポート株式会社



RAPPORT DELUXE ④

イデオン大事典

TV版全39話設定ストーリー／イデオン用語事典／メカ事典／人名事典／富野喜幸監督インタビュー／映画版詳報「接触篇」「発動篇」

カラー特集●イデのゲージとバリアー ●特報フィルム誌上再録

特別付録●ギジェくん落ちこぼれゲーム ●スペシャルピンナップ

大絶賛発売中!!／定価550円

読みたいアニメ誌いっぱい!!

RAPPORT DELUXE大事典シリーズ

RAPPORT DELUXE ⑤

ルパン三世 カリオストロの城大事典



フィルムストーリー／ストーリーボード／カリオストロ大事典／カリオストロ乱丁大事典／イラストギャラリー・私のカリオストロの城（あづまひでお・さえぐさじゅん他）／宮崎駿・大塚康生大いに語る／etc

特別付録●シートレコード（クラリスからの手紙）

●特選絵ハガキ・カセットレーベル・しおり・アイドルカード

●スペシャルピンナップ

好評発売中!!／特別定価650円



★RAPPORT DELUXE 大事典シリーズ第６弾!!

RAPPORT DELUXE ⑥

わが青春のアルカディア大事典

RAPPORT DELUXEが、松本零士のアニメに初挑戦!!人名、メカ、用語の事典を中心に、「わが青春のアルカディア」を詳細に解明。

予価580円 8月上旬発売予定

７月下旬東映系全国公開
「わが青春のアルカディア」



RAPPORT DELUXE ③
コナン大事典
定価550円

ガンダム大事典
定価500円

RAPPORT DELUXE ②
ガンダム大事典 PART2
定価550円

RAPPORT DELUXE ①
THE SPACE SHUTTLE
ザ・スペース・シャトル
NASA決定版
定価1800円

THE SPACE ザ・宇宙
岩崎賀都彰・原寸画集
限定販売
定価3,800円

ラポートの書籍

①マッチうりの少女
絵／山田千鶴子
文／山谷泰子

②赤いくつ
絵／忠津陽子
文／山谷泰子

定価 各960円

キミが熱狂したアイテムは!?
キャラクタープラモ・コレクション

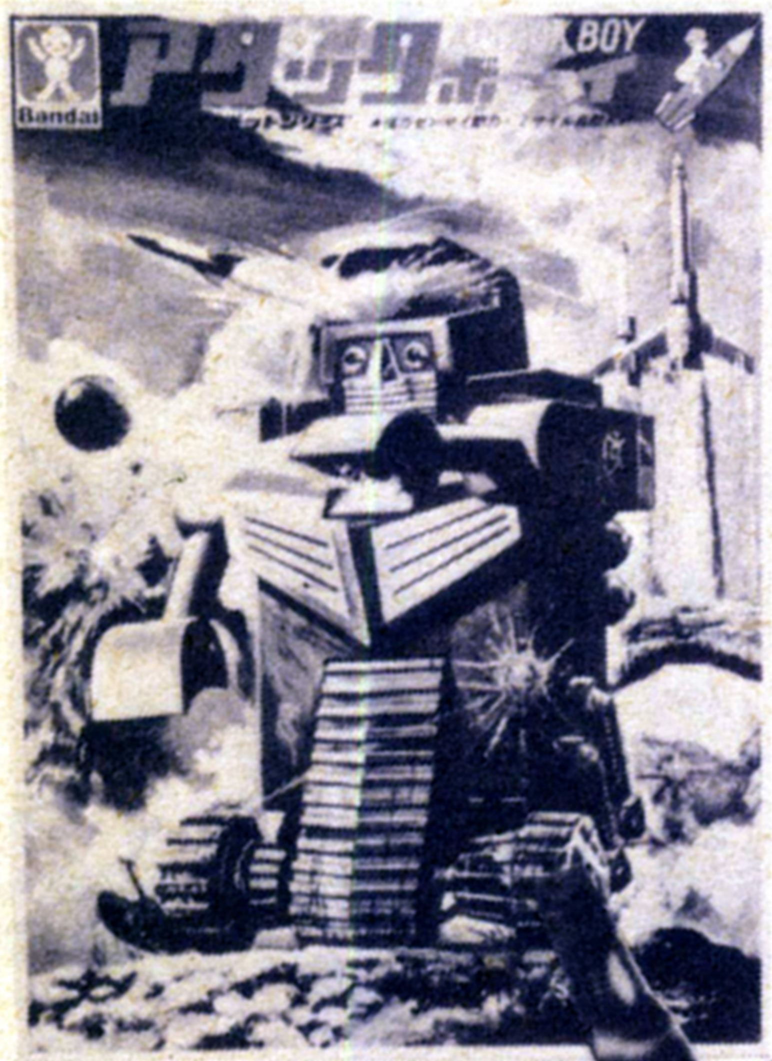
キャラ・プラモの歴史も、TVアニメ等の歴史以上に長い。歴代のファンをわかせたシリーズを紹介していくこのコーナー、今回は初期キャラものと、ロングセラーの21世紀プロ人形SFシリーズをピックアップしてみよう――

初期SFプラモ

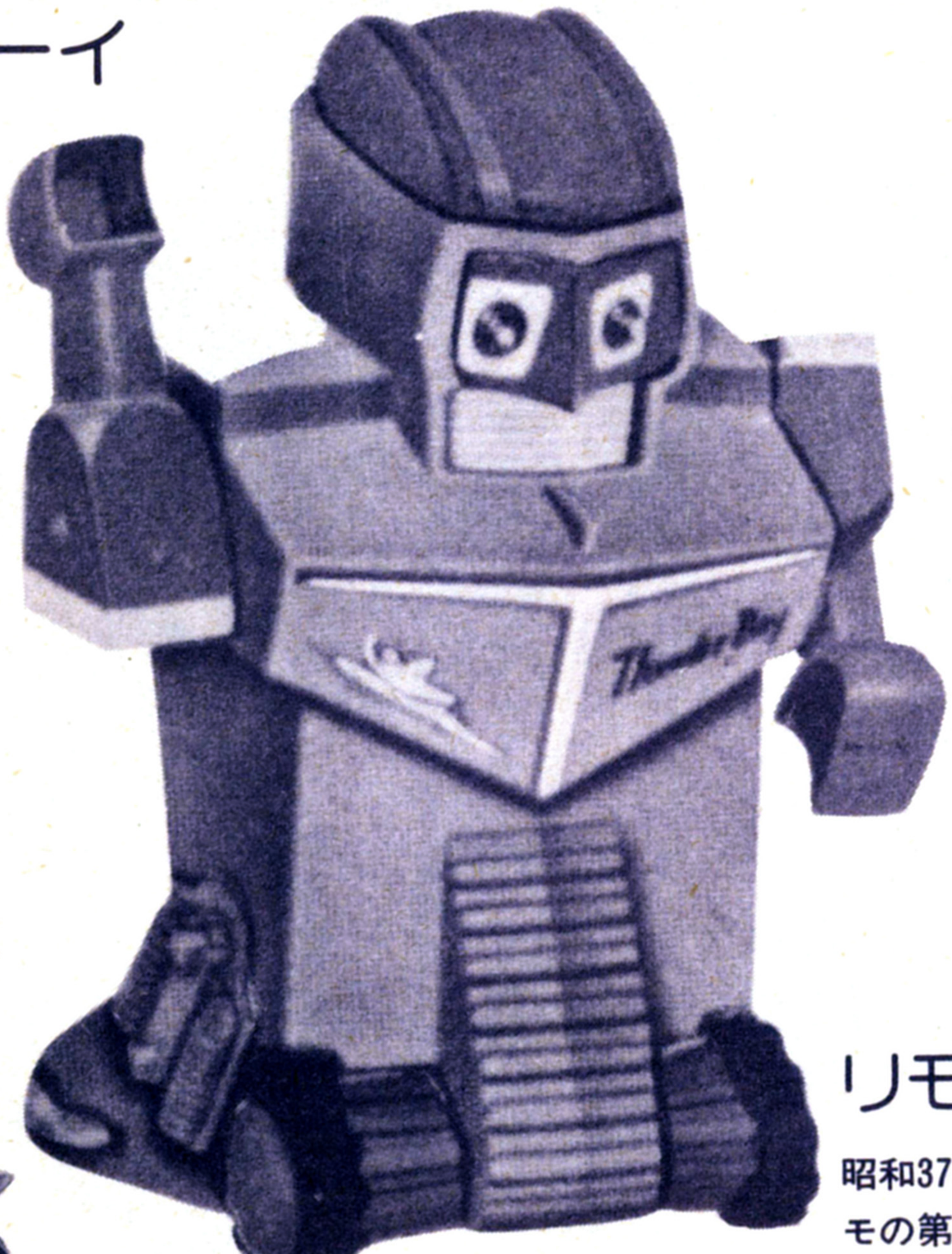
昭和36年までプラモといえば、軍艦、飛行機、戦車などが主流で、キャラ・プラモはまだ登場していなかった。しかし、TVで科学冒険物（今のSFにあたる）の特撮実写ドラマが数多く放送され、プラモ界にもSFメカやマンガプラモが登場してきたのであった。

ベビーサンダーボーイ

リモコンサンダーボーイの小型版。モーターを１個内蔵し、頭の後のボタンを押すと頭部からミサイルを発射し、スプリング動作の腕から砲丸を投げる。当時250円。

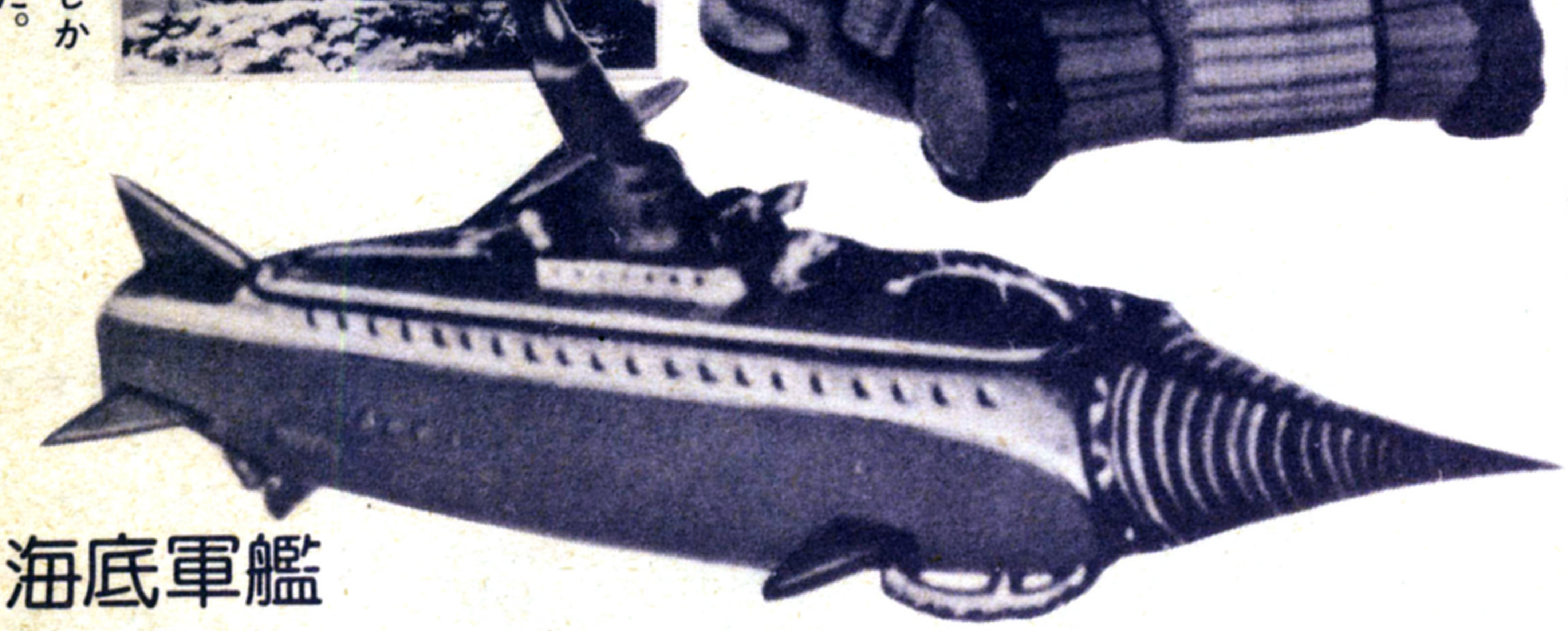


バンダイで再販されたパッケージ。しかしゼンマイ動力に改造されてしまった。



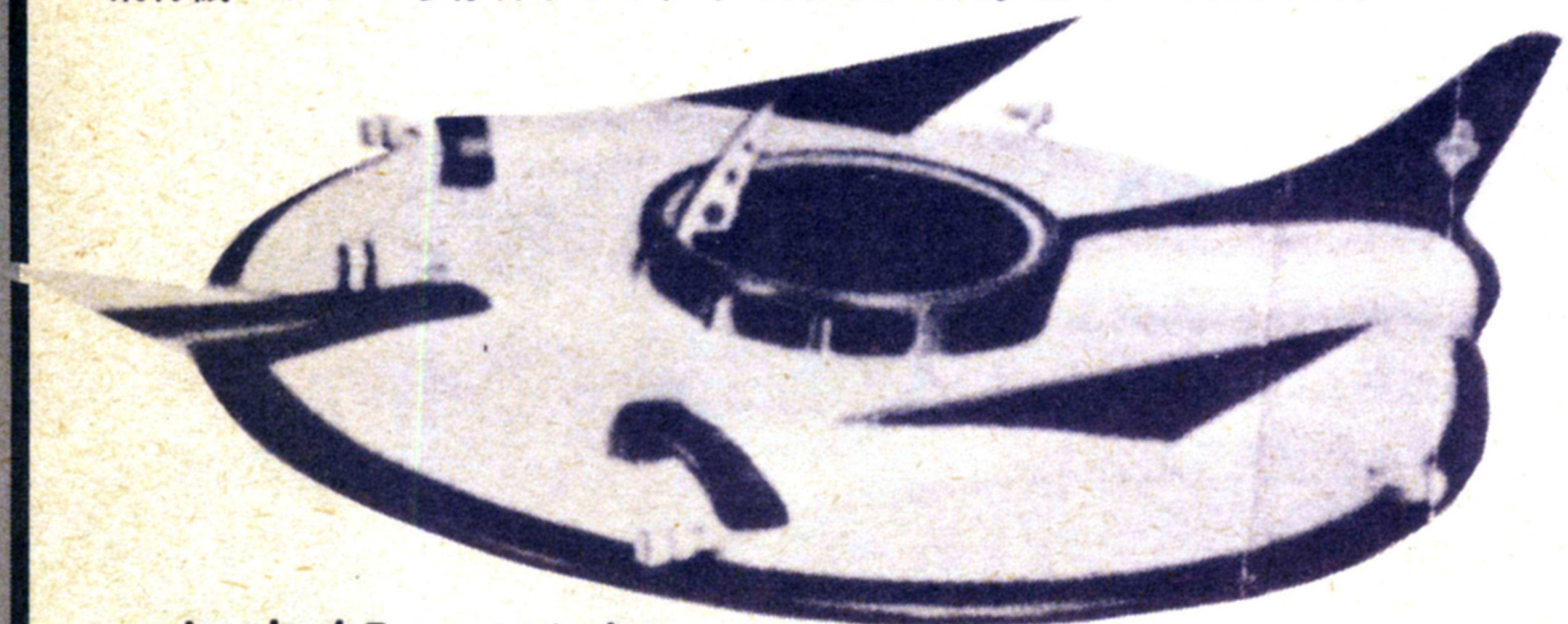
リモコンサンダーボーイ

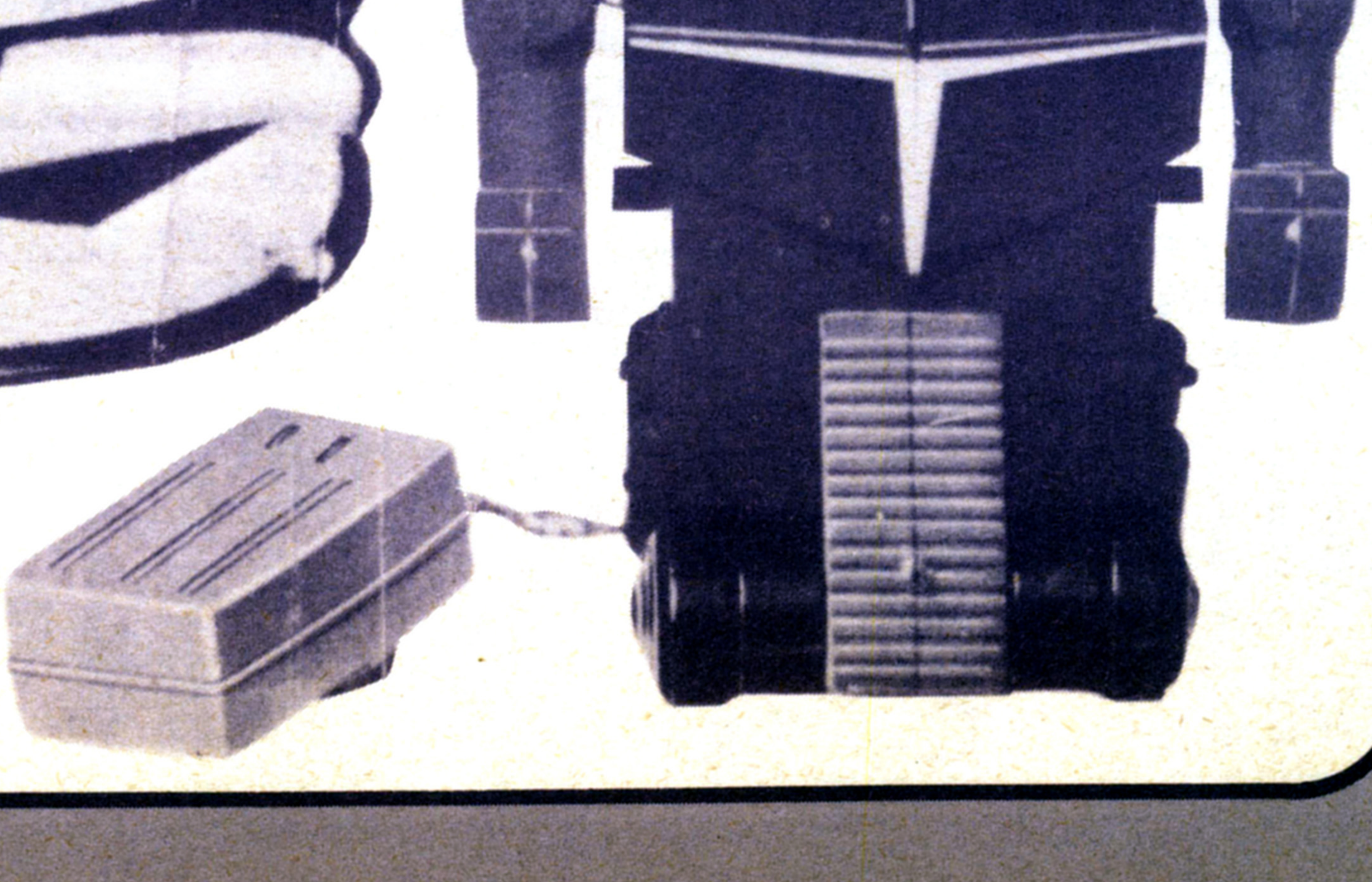
昭和37年ごろに発売されたＳＦロボットプラモの第１号。マブチモーター２個内蔵し、操縦器のボタンを押すと前・左・右に動き、頭からミサイルが発射する。また、腕をグルリとまわして砲丸ミサイルも投げる。イマイ製で当時1,500円もした。



海底軍艦

昭和38年に公開された東宝映画『海底軍艦』の超潜水艦“轟夫号”のプラモ。先端のドリルが手動で回転し、ゴム動力で水中、水上を走る。このモデルは、飛行機プラモでも有名なオオタキで発売された。当時150円だった。





宇宙船シリカ

昭和35年から37年までＮＨＫで放送された人形劇『宇宙船シリカ』のプラモ。ＴＢＳで再放送された頃発売された。マブチモーター25を組みこみ、スクリューなしで水上を走る。イマイ製。当時260円だった。

初期アニメキャラ・プラモ

キャラ・プラモの第1号は、当時大人気の漫画雑誌『少年』に連載されていた『鉄人28号』。昭和37年にアニメになる前に漫画プラモとして発売された。その後、ＴＶアニメがぞくぞく放送され、アニメキャラ・プラモが次々とイマイから登場したのダ。



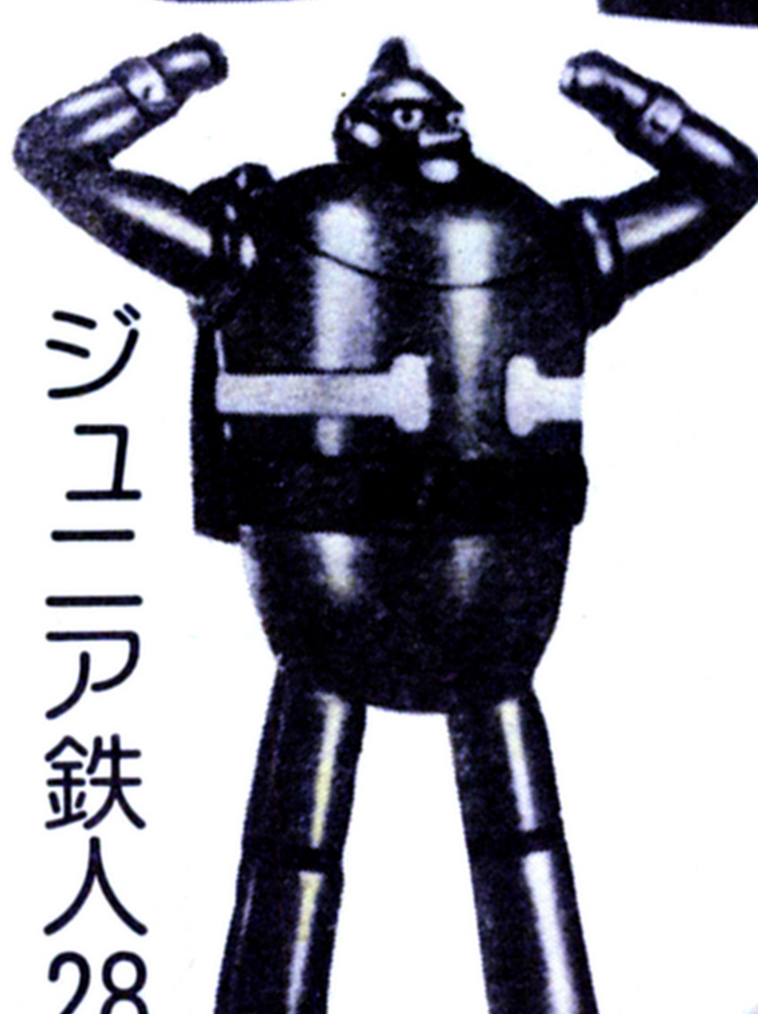
歩く鉄人28号

モーターが組み込まれ、手をふり足の裏からツメを出して歩く鉄人28号。腹に窓があいていて内部メカが見え、目の穴から火花が出て光る。足が電池ボックスになっていた。アニメ放送前のモデルは、茶色の型成色であったが、ＴＶ放送後、灰色になった。当時 350円でイマイ製。



リモコン鉄人28号

ＴＶ放送後の昭和40年頃に発売されたキット。鉄人自体は歩く鉄人28号と同じだが、目にムギ球がつけられ、金色に塗装されている。正太郎がリモコンのスイッチになっており、正太郎の右手を上げると鉄人が動き出す。当時４５０円だった。



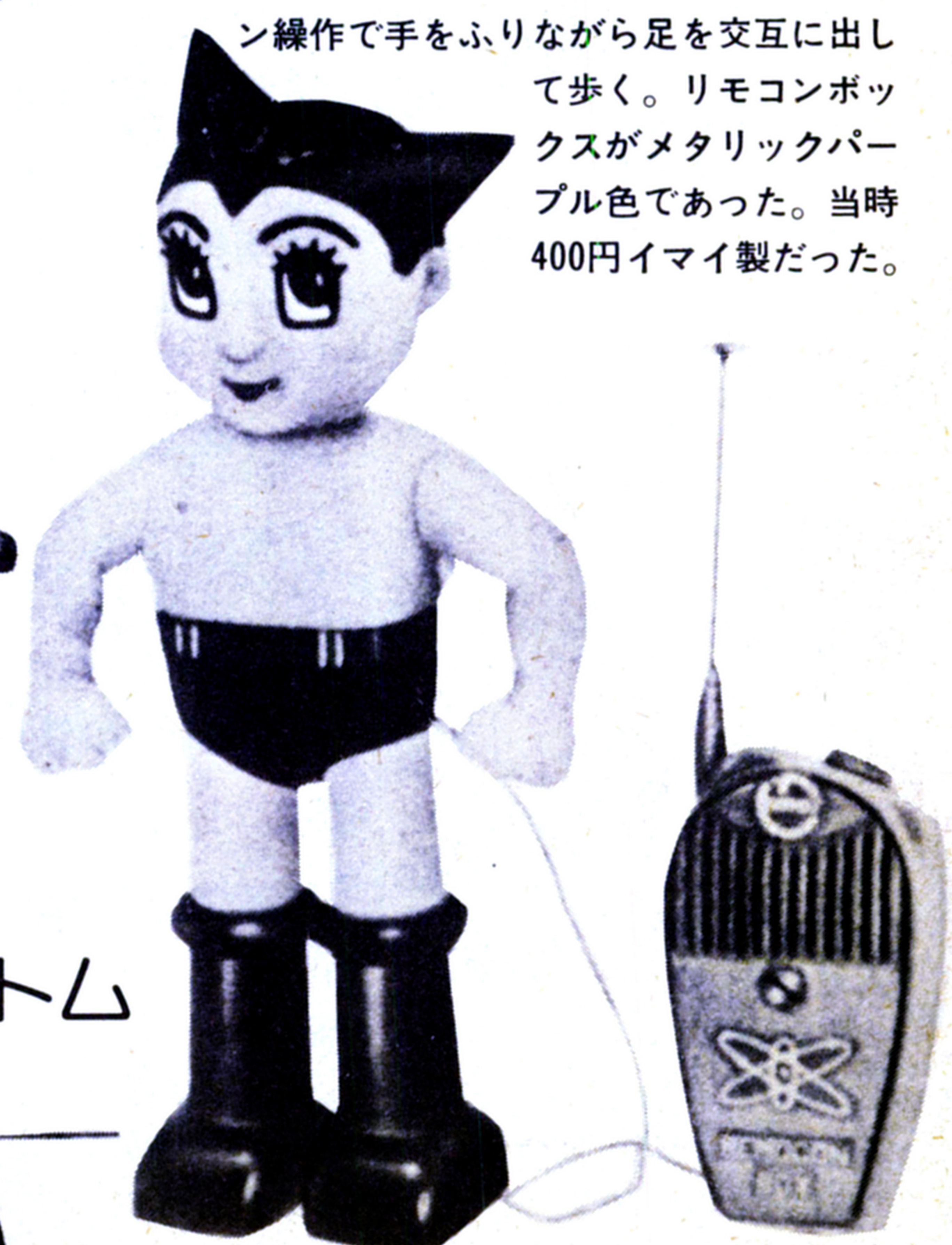
ジュニア鉄人28号

ガオーとガッツポーズの鉄人のモデル。背中のロケットからミサイルが発射できる。当時100円。



潜水鉄腕アトム

足の内にゴム動力のスクリューがあり、腕の角度で潜り方を変えることができる。背中にあるロケットが、浮き袋になっている。当時150円。



リモコン鉄腕アトム

昭和40年頃に発売されたプラモ。リモコン操作で手をふりながら足を交互に出して歩く。リモコンボックスがメタリックパープル色であった。当時400円イマイ製だった。



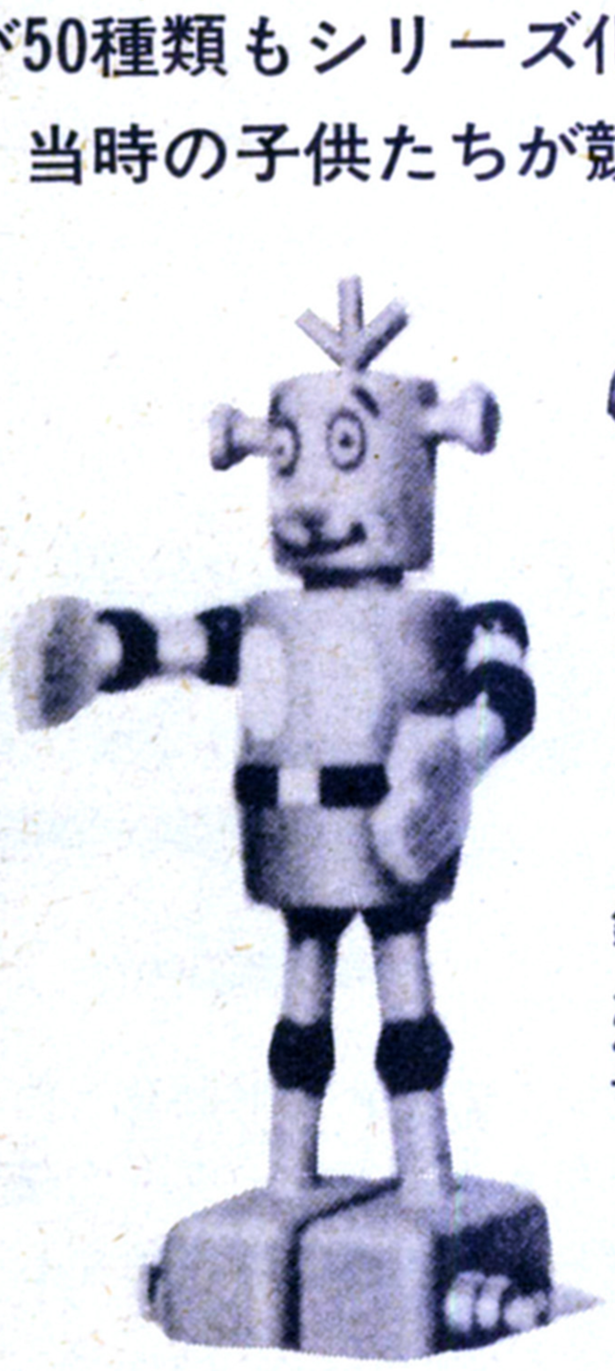
ジェット鉄腕アトム

背中のジェットに糸を通して、空中を滑空する。当時２００円。

フィギュアプラモの元祖・イマイのマスコットシリーズ

今、人気の人形プラモの元祖は、イマイのマスコットシリーズなのだ。漫画やＴＶで人気者が50種類もシリーズ化され、１個50円と安く、当時の子供たちが競って買いそろえた。

ロボット三等兵



シリーズNo.３。当時『少年』に連載されたロボット三等兵のマスコット。当時40円。



台座にフェライト磁石がついたマスコット鉄人28号。

鉄人28号





シリーズNo.２。アトムと同じく足に車輪で動く初期タイプの物と、台座の裏にフェライト磁石がついてガッツポーズの後期タイプの２つがある。前者は40円で後者は50円であった。

鉄腕アトム





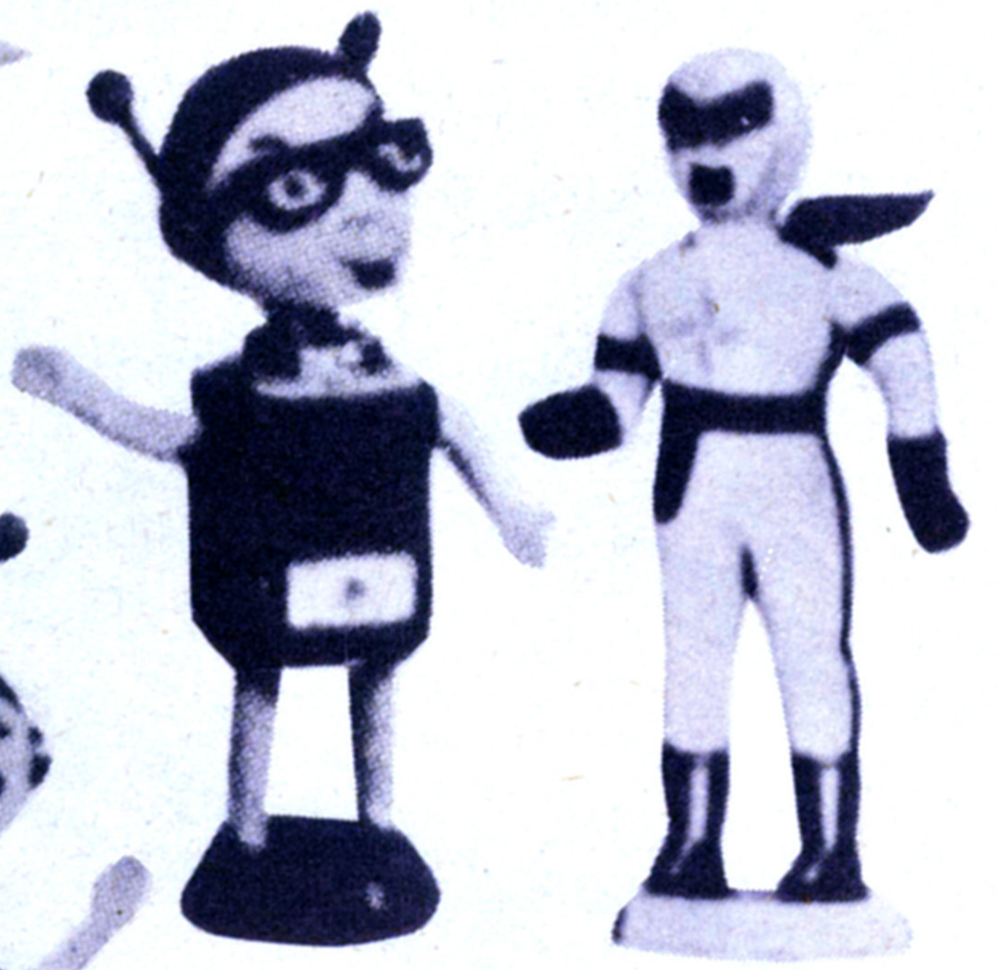
シリーズNo.１。足の裏のゴム動力の車輪で動く。しかし、プラモが軽いために空まわりして、あまり動かなかった。当時40円。

ナガシマ君



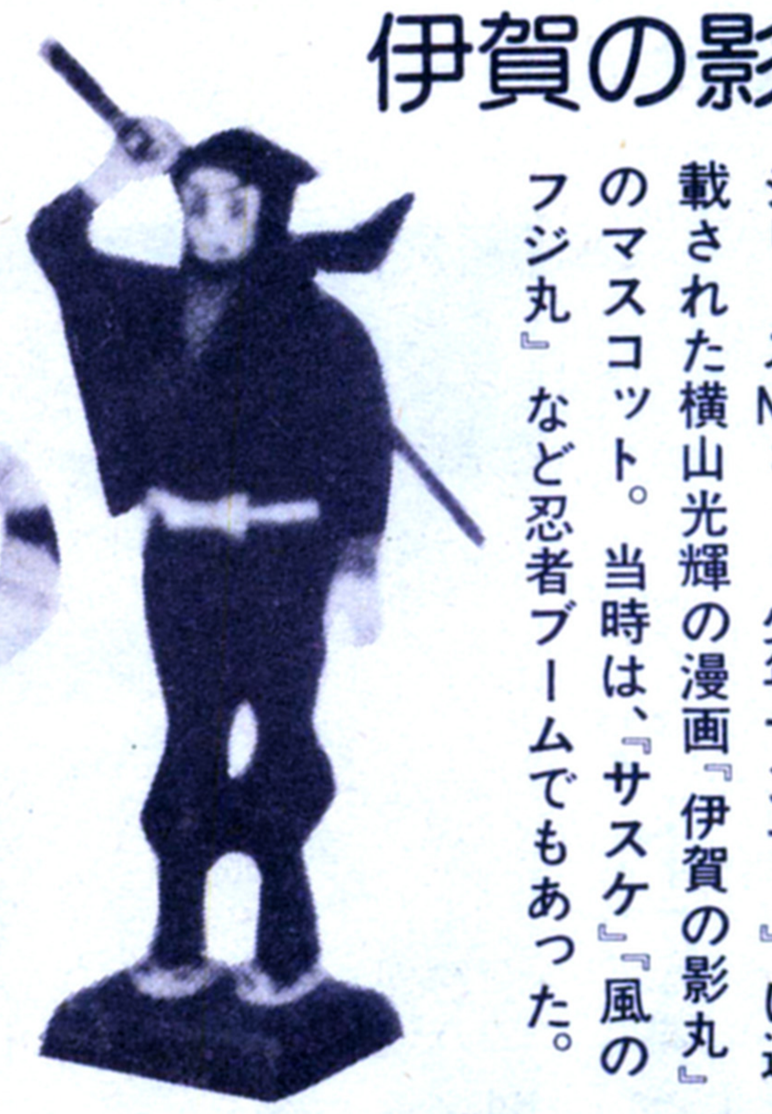
シリーズNo.４。わち・さんぺいの漫画『ナガシマ君』の主人公のマスコット。当時40円。

シルバー・クロス



シリーズNo.５。『少年』に連載された藤子不二夫の漫画『シルバー・クロス』のマスコット。このNo.５のシルバー・クロスより台座に磁石がついて、鉄板の所につけて遊べるようになった。これ以後、50円に統一された。

伊賀の影丸



シリーズNo.８。『少年サンデー』に連載された横山光輝の漫画『伊賀の影丸』のマスコット。当時は『サスケ』『風のフジ丸』など忍者ブームでもあった。

モーちゃんター坊



シリーズNo.６・７。マブチモーター社のアイドルキャラクターのマスコット。当時、ＴＶで『モーちゃんター坊　工作教室』という番組も放映された人形キャラであった。

黄金バット



ＴＢＳで放送されたアニメのマスコット。マントもプラスチックでできていた。



昭和49年頃に再販されたパッケージ。

8マン



シリーズNo.９。『少年マガジン』に連載された平井和正原作、桑田次郎の漫画のマスコット。

サイボーグ００９



昭和41年・42年に公開された『サイボーグ００９』の映画キャラのマスコット。白いスーツに赤マフラー、髪の毛の色は黒で両目が見えていた。

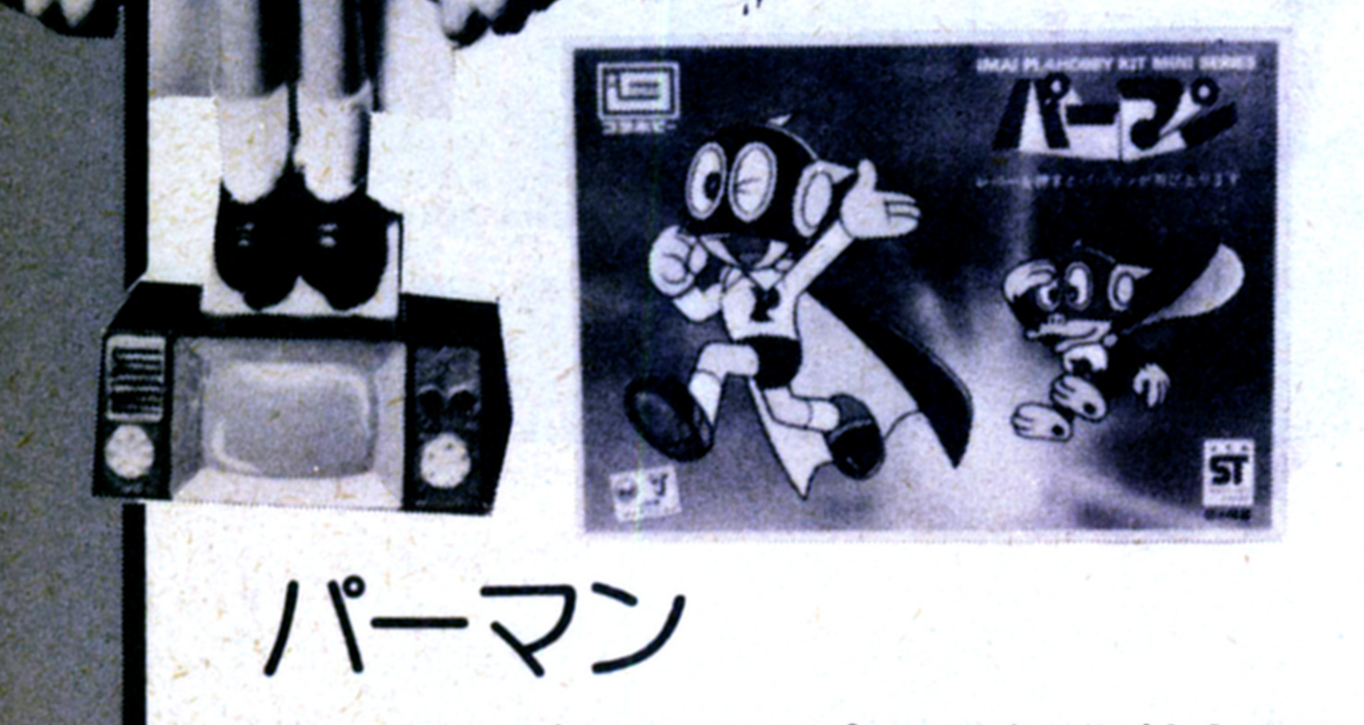
リボンの騎士





台座にエンピツを立てられるサファイアのマスコット人形。昭和42年後期に発売された。

パーマン



テレビ型の台座からスプリングで発射するＴＶアニメパーマンのマスコット。昭和42年後期に発売された物で、パッケージは再版した時のもの。

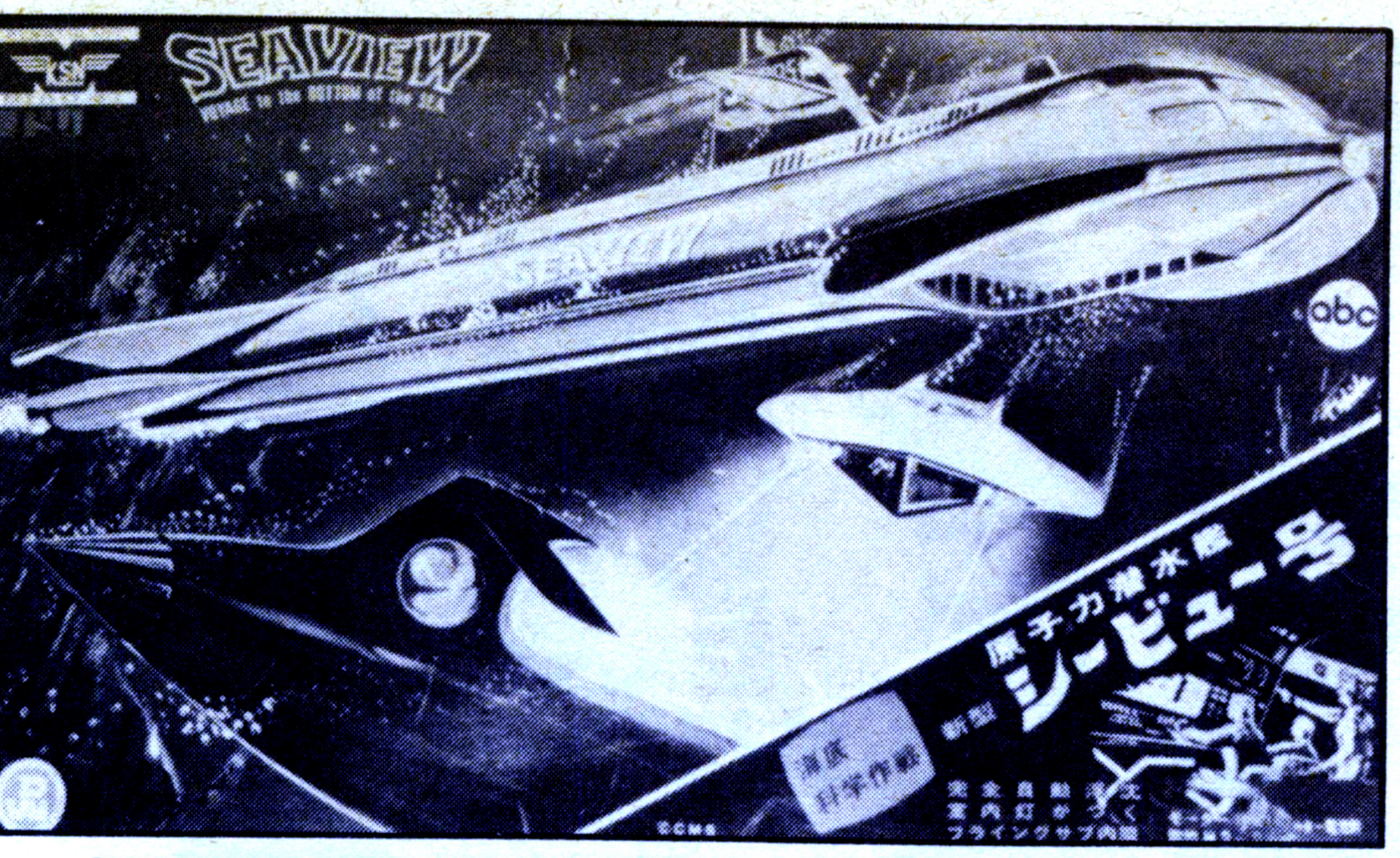
遊星仮面ライダー

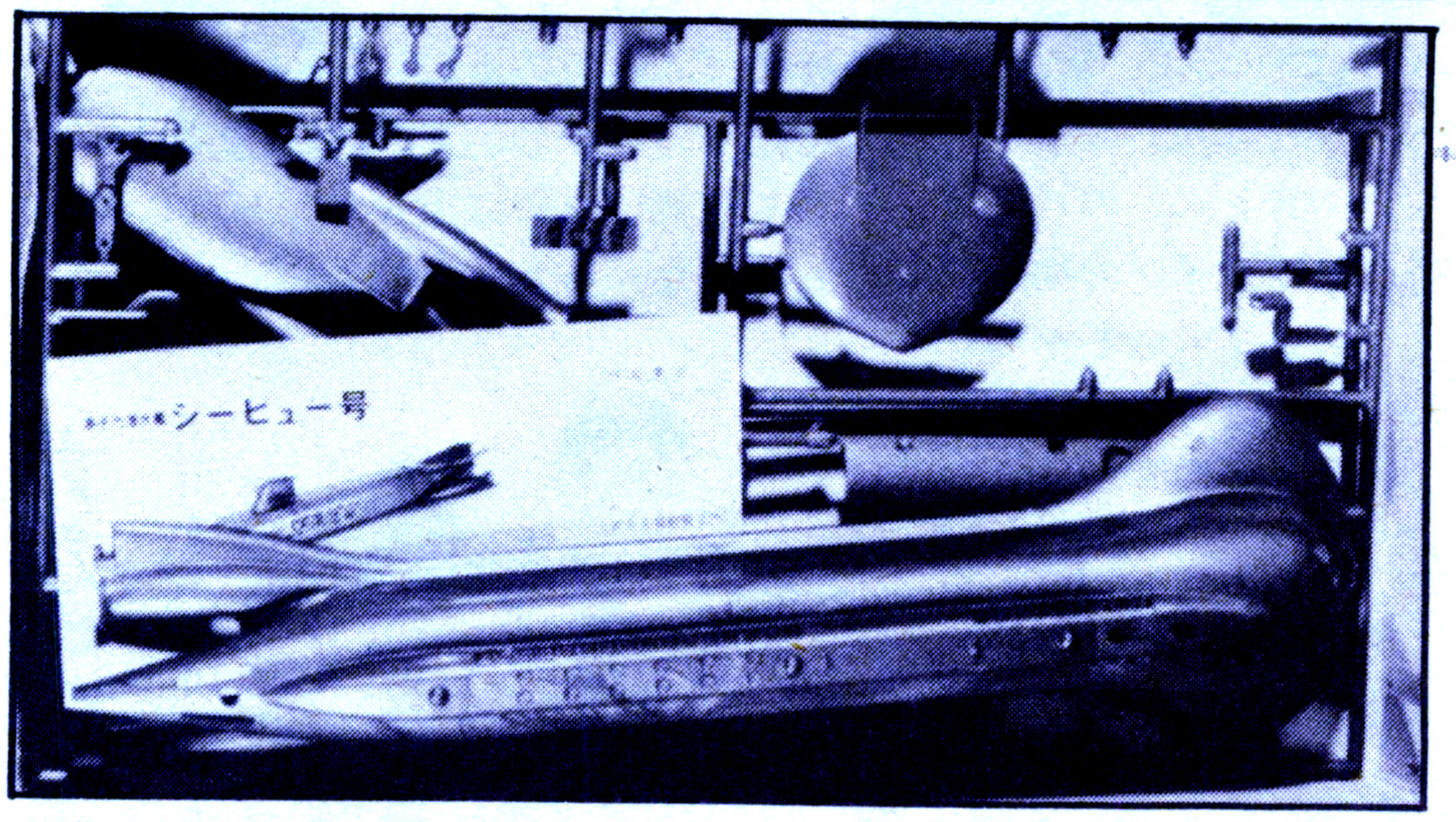


昭和41年後期になると台座の磁石シリーズをやめ、スプリングで飛んだり遊べるマスコットシリーズになった。この遊星仮面は、小型ロケット〝ライダー〟からスプリングで上に飛びあがる。

海外ＳＦメカプラモ

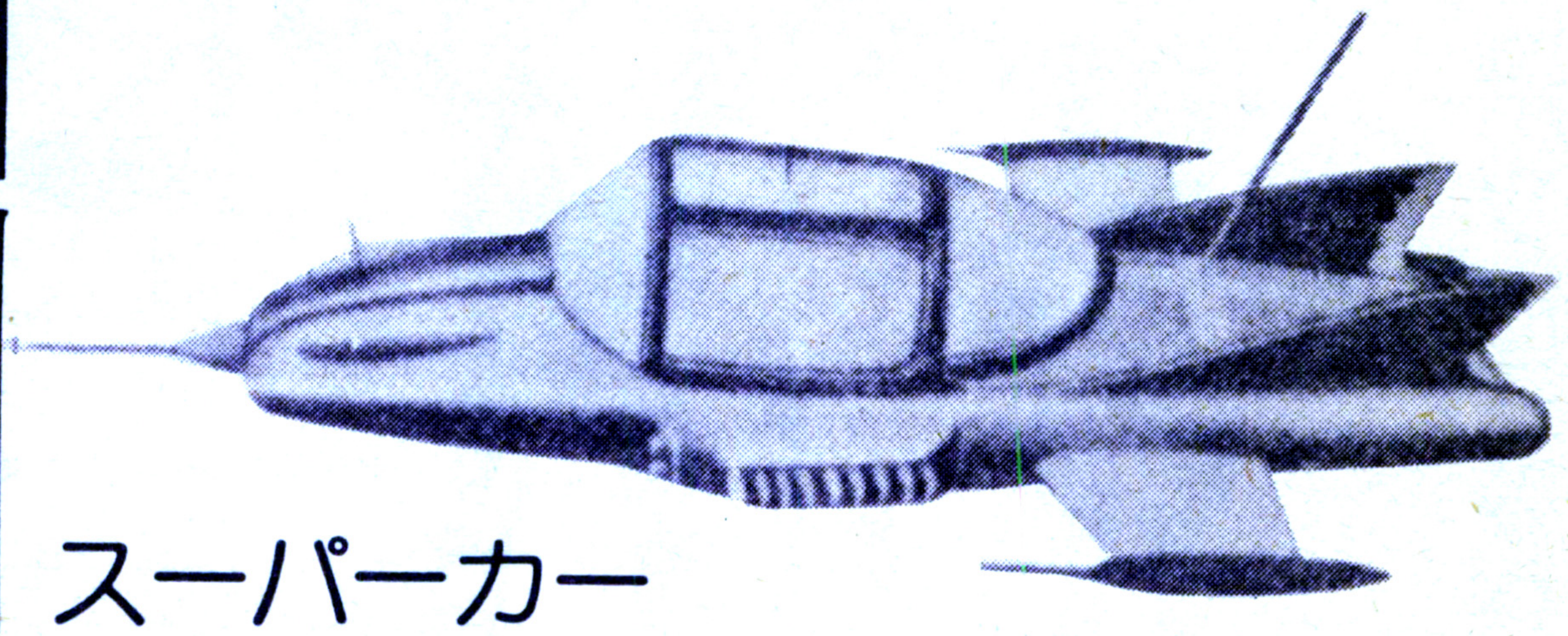
昭和37年から41年にかけて、ＴＶで外国製特撮ドラマの放送が多くなると、プラモでも海外ＳＦプラモが次々と発売されるようになった。そして、外国製特撮のＳＦプラモの大傑作シリーズ、『サンダーバード』へとプラモの流れが変わっていくのである。





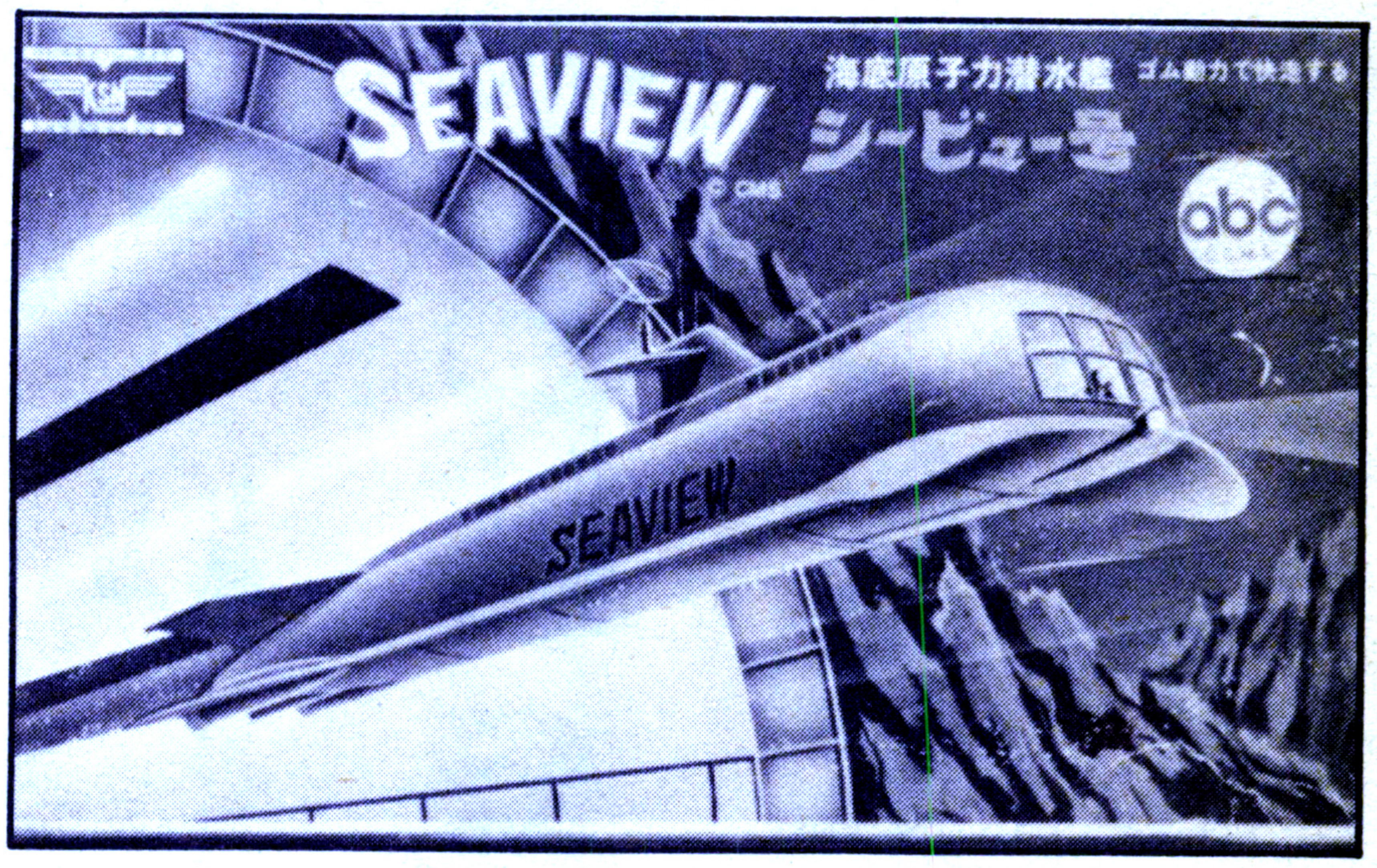
原子力潜水艦　シービュー号

昭和39年にＮＥＴで放送された『海底科学作戦』に出てくるシービュー号のプラモ。モーターで完全自動浮沈し、ムギ球で室内の明りがつく。艦首下部から小型潜水艇フライングサブが発射する。ミドリ社製当時1000円。



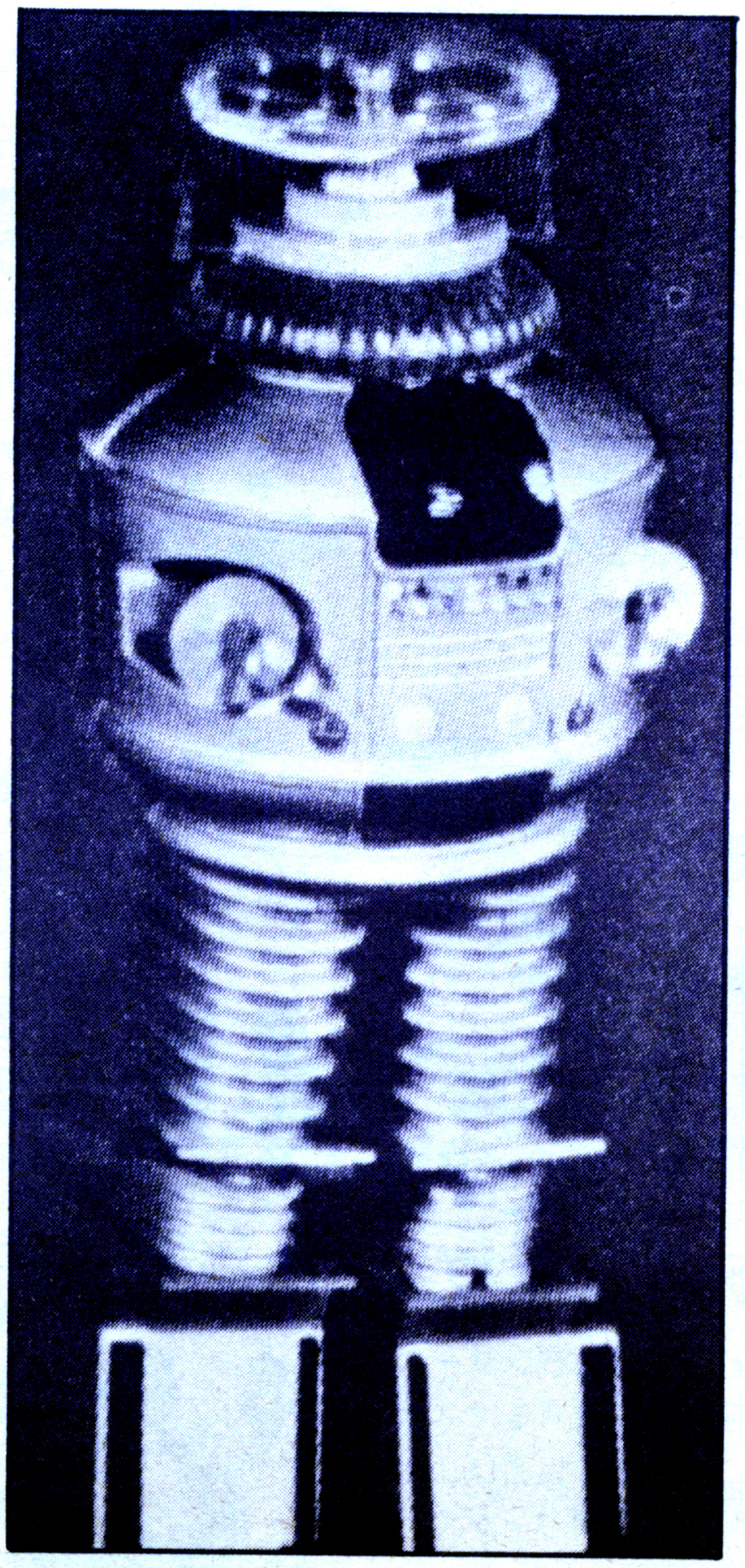
スーパーカー

昭和36年ＮＴＶ系で放送された21世紀プロのＳＦ人形劇第１作『スーパーカー』のプラモ。昭和37年頃発売された。モーター内蔵で陸の上、水の中を快走する。赤や黄色のドギツイ色の型成色をしていた。アオシマ製で当時250円。



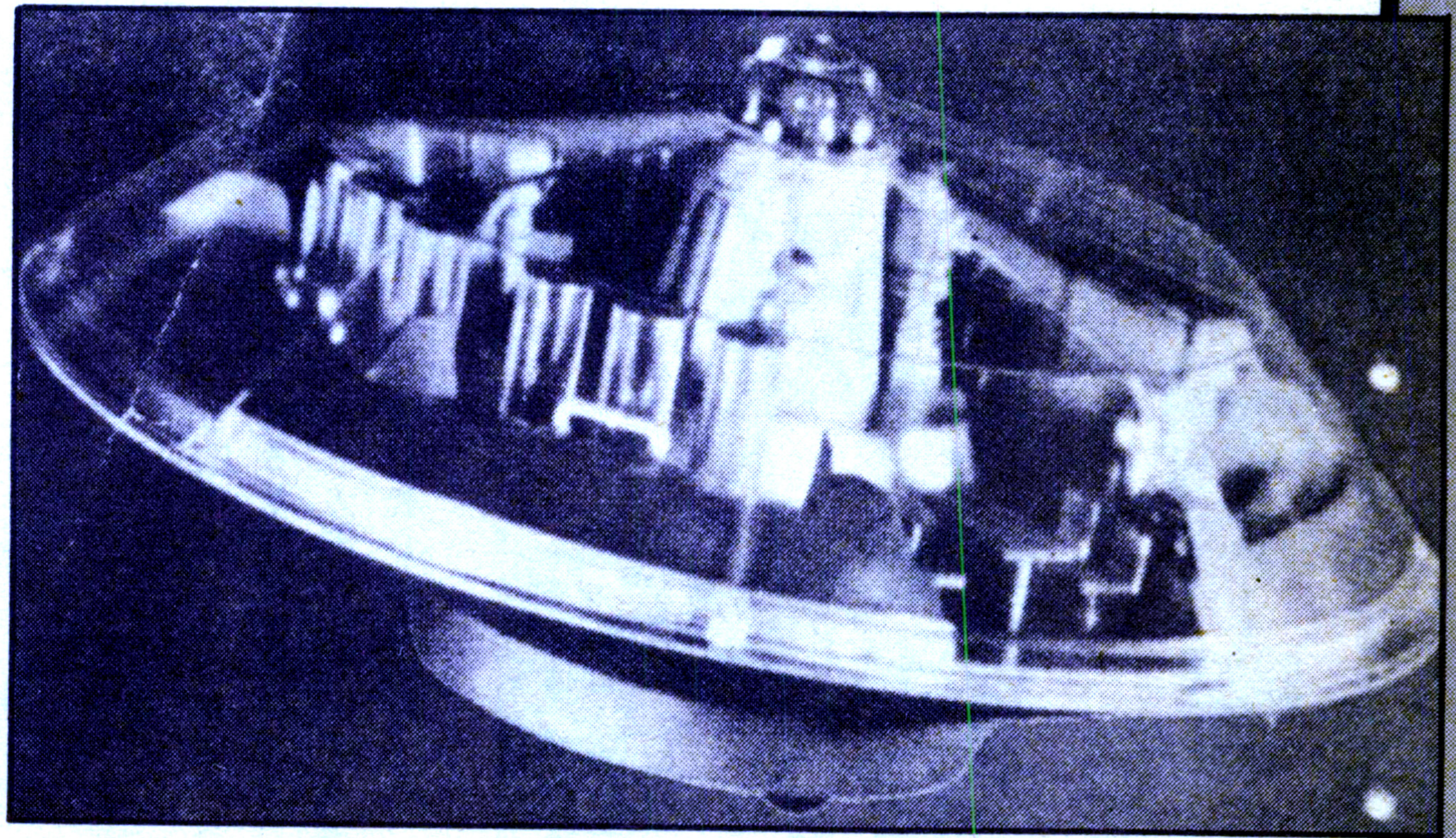
ミニシービュー号

ゴム動力で水中を走るミニプラモ。長さ12㎝ほどで組み立てが簡単であった。ミドリ社製当時50円。



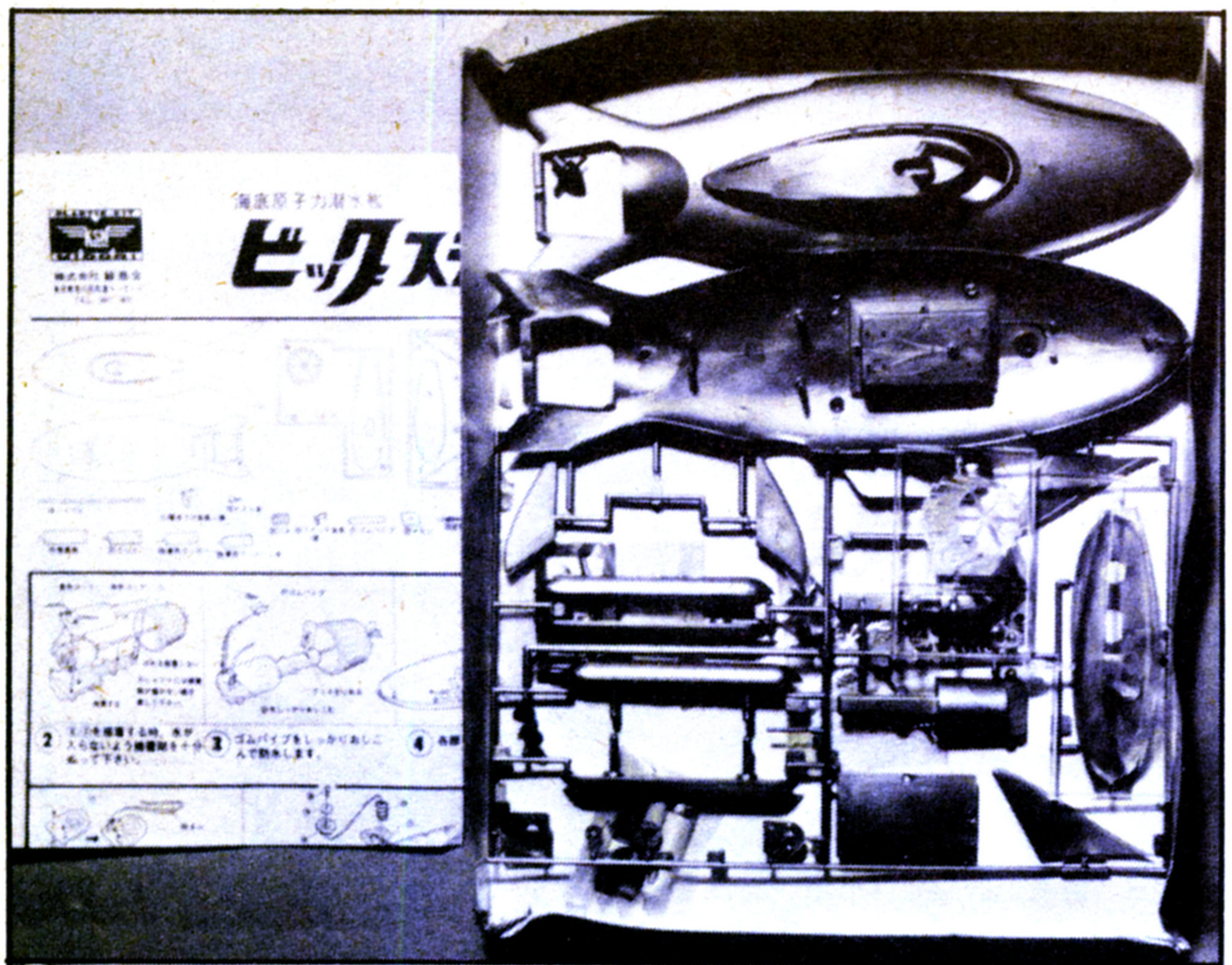
ロボットフライデー

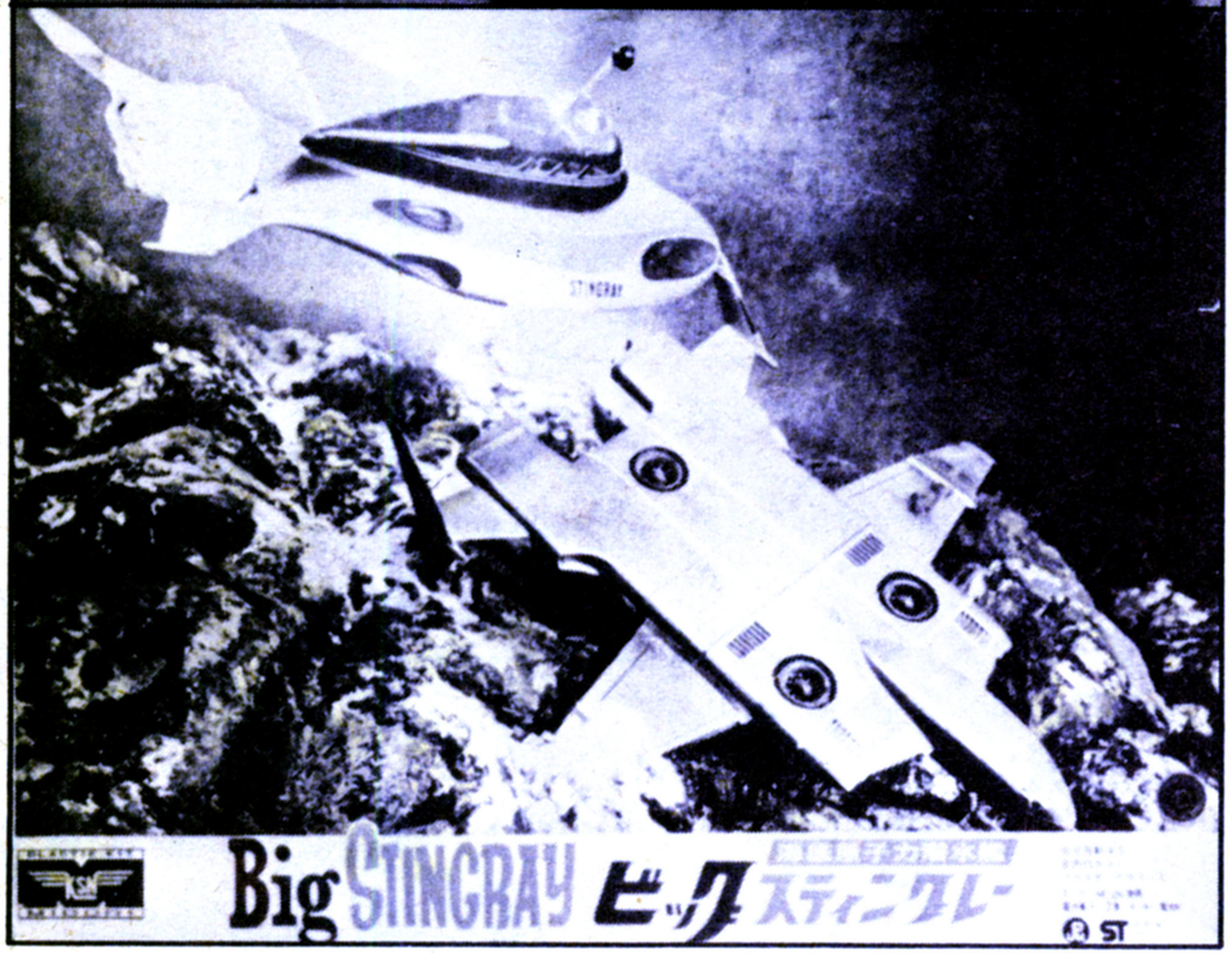
『宇宙家族ロビンソン』のロボット。完成ギアーボックス付きで、頭部の電球が点滅、腕が前後に動き、リモコンで歩く。当時８００円した。



ジュピター２号

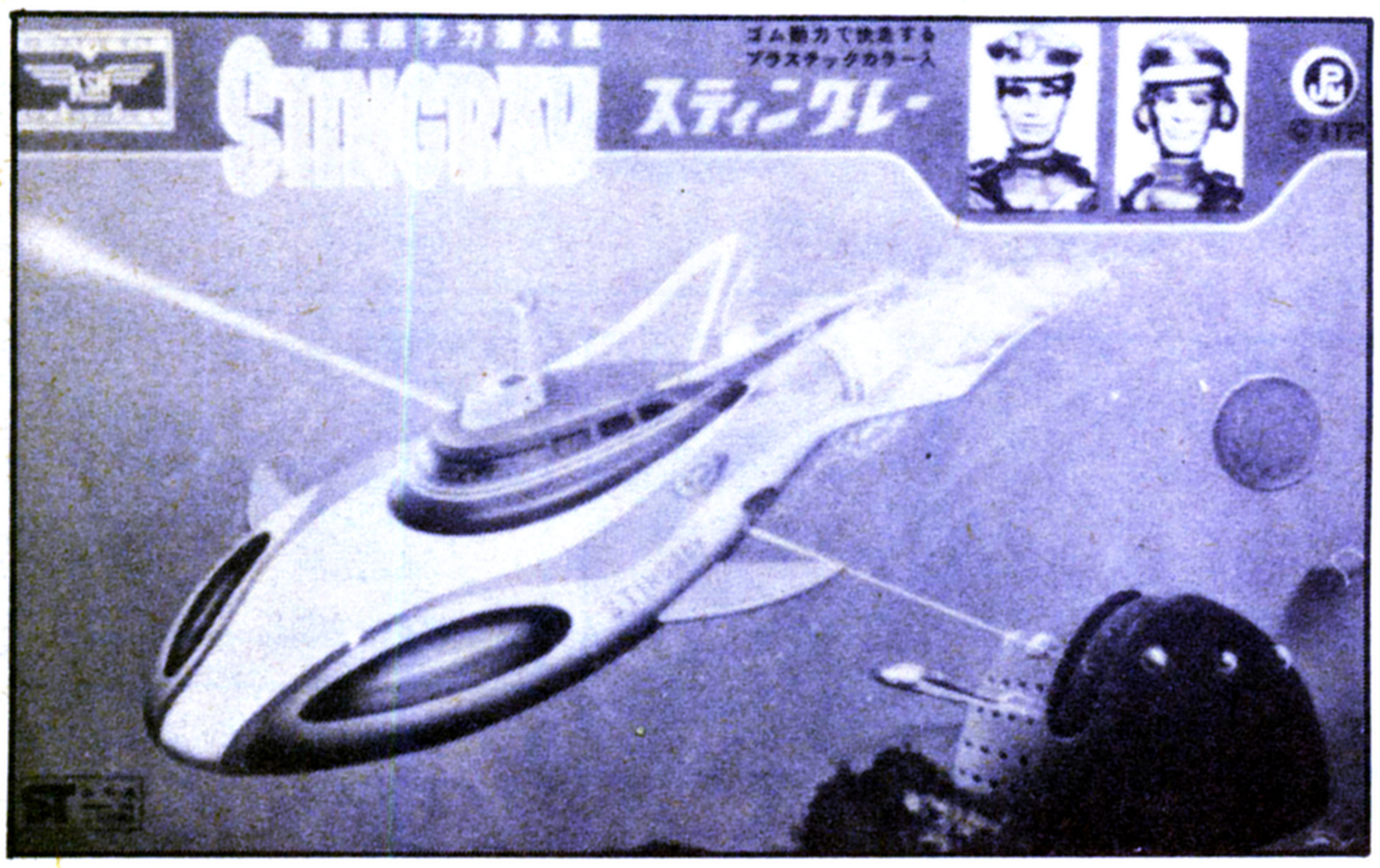
昭和41年ＴＢＳで放送した『宇宙家族ロビンソン』の宇宙船。上面部が透明パーツになっており、宇宙船内部が見える。モーター付きの完成ギアーボックスで、ぐるぐる回転して、上面中央のランプが点滅する。マルサン製で当時1500円もした。





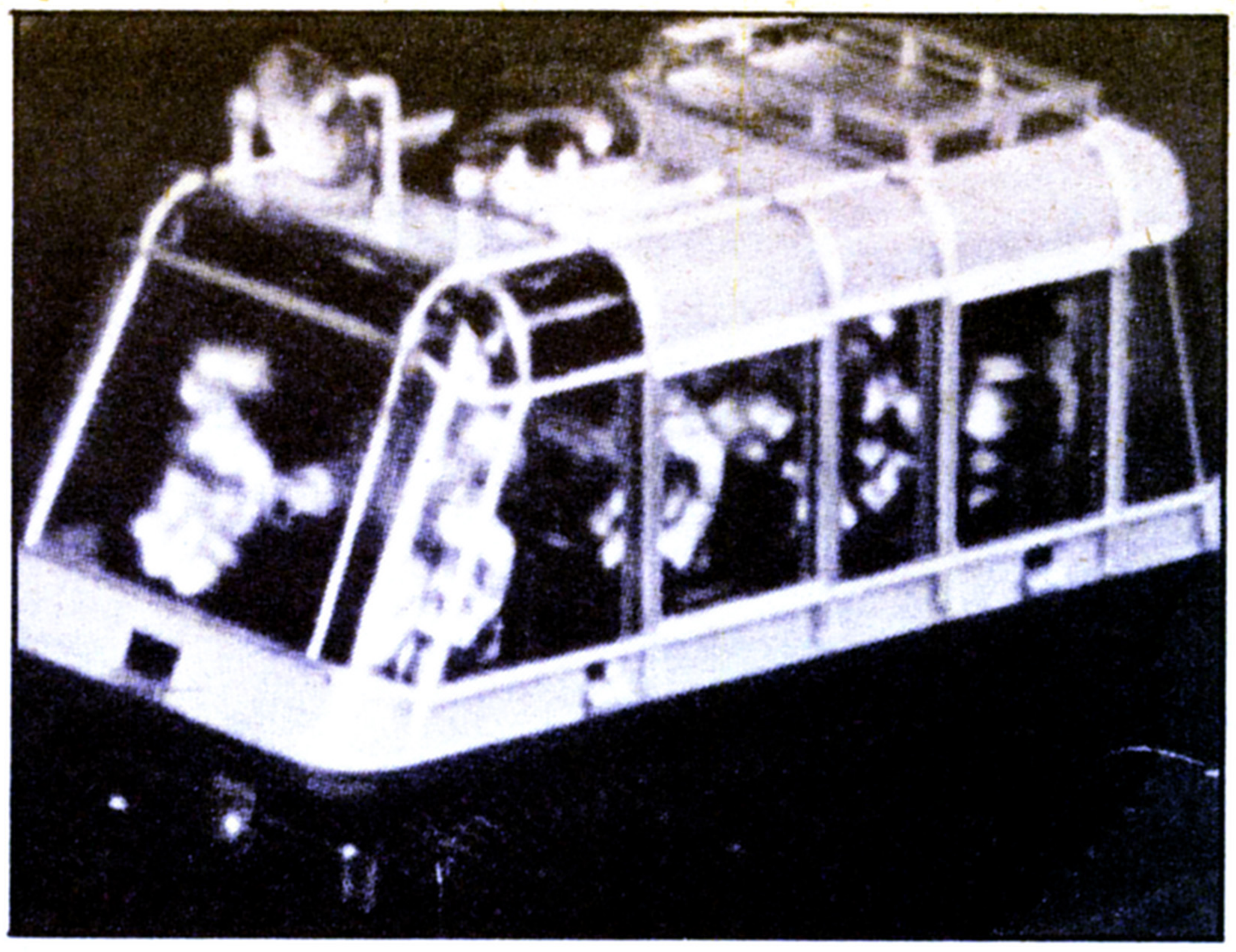
ビッグスティングレー

昭和39年フジＴＶ系で放送された21世プロのＳＦ人形劇第３作『海底大戦争』のメカ、スティングレーの特大版。モーター内蔵で完全自動浮沈をし、室内灯がつく。黄色と青のプラスチックカラーが３本ついていた。長さ約35cmほど。ミドリ社製で当時800円。



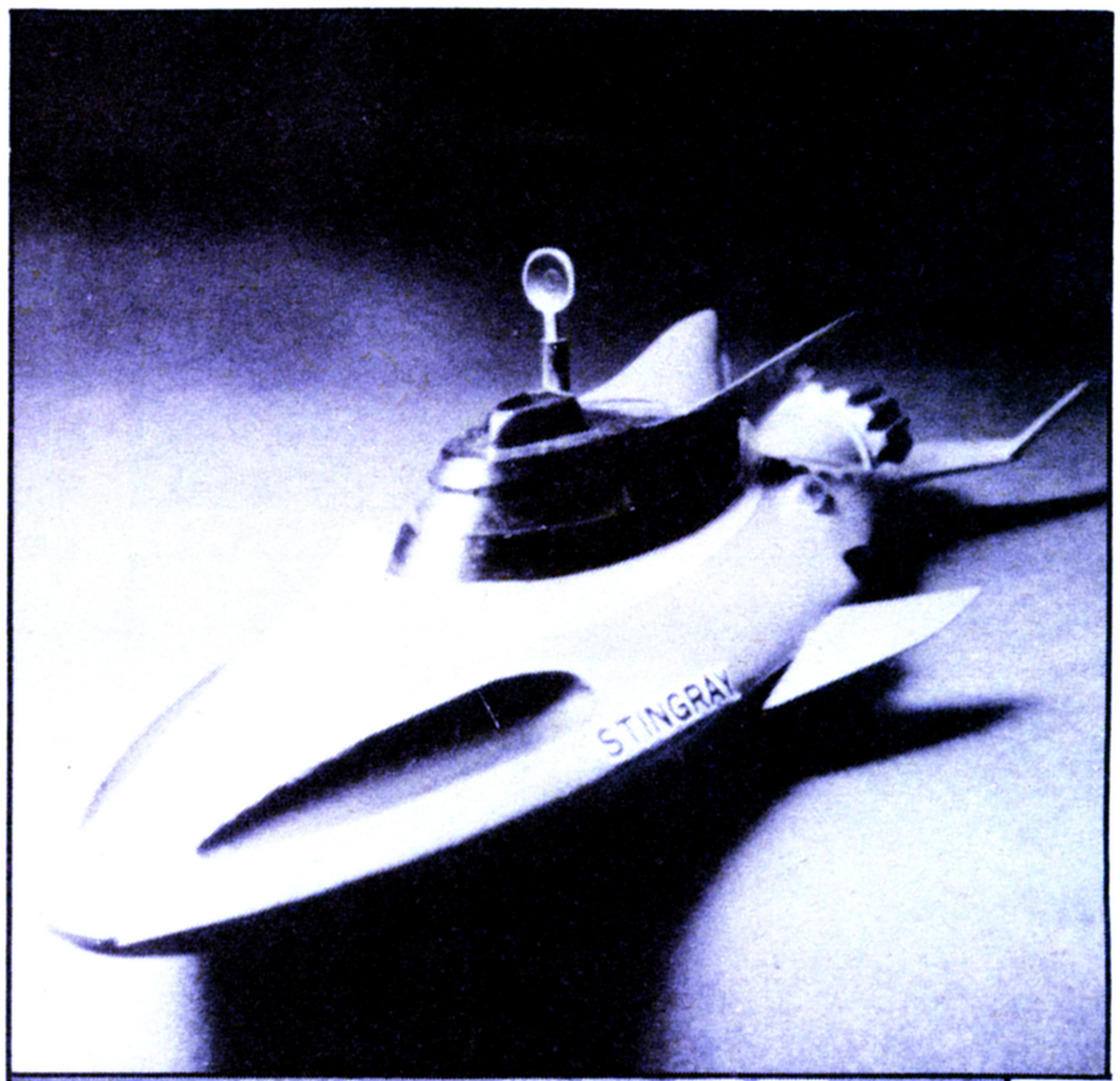
ミニスティングレー

長さ12cmほどでゴム動力で水中を進む。これにもプラカラーが１色付いていた。マブチ水中モーターが取りつけられる。ミドリ社製当時100円



スペースタンク

『宇宙家族ロビンソン』の探険車。内部にロビンソン一家を乗せ、リモコンで前後左右に動く。当時800円。





海底原子力潜水艦スティングレー

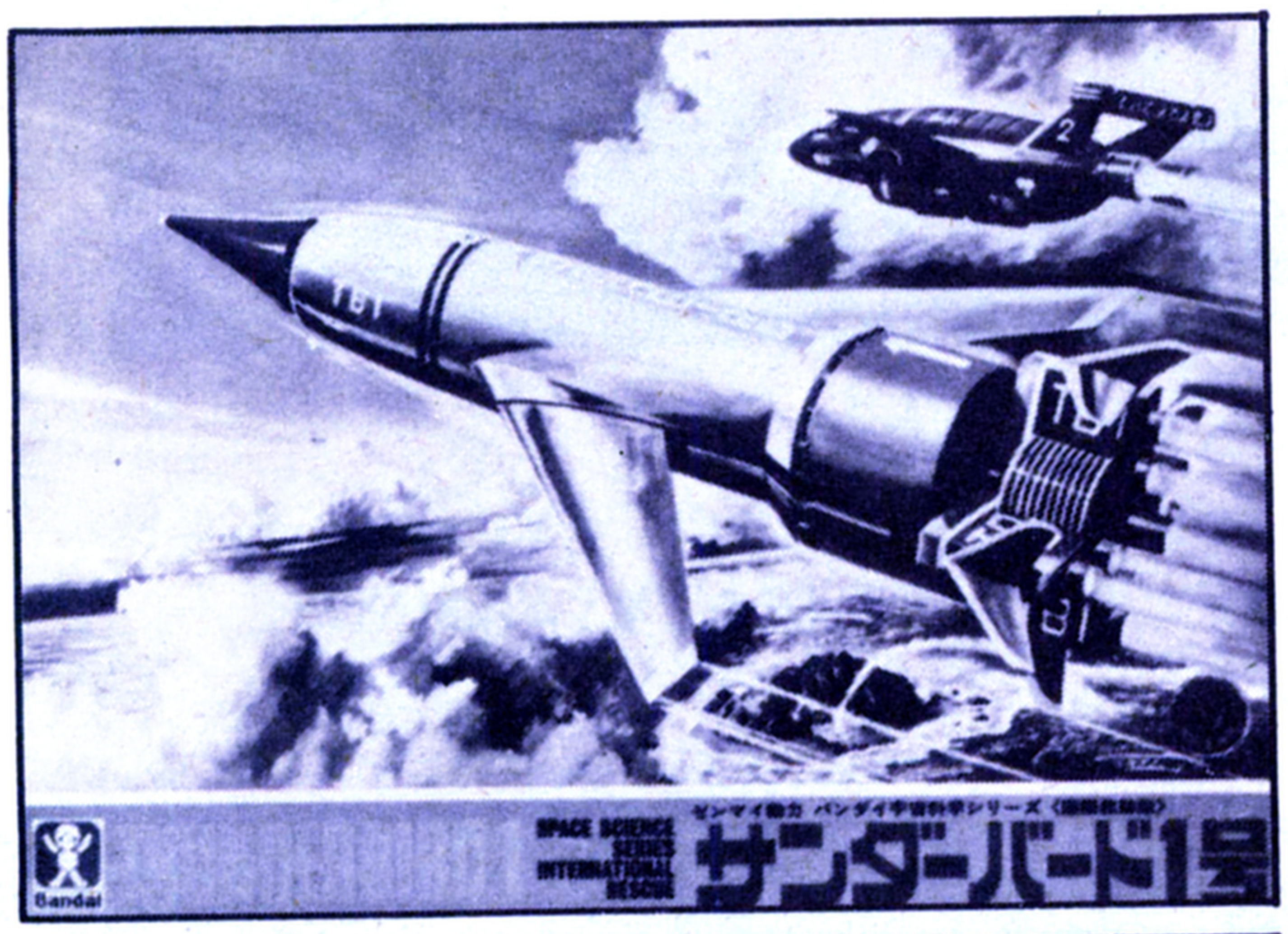
ビッグ版を一回り小さくしたスティングレーのプラモ。モーターで完全自動浮沈をし、室内灯もつく。プラカラーチューズが２色ついている。長さ約25cm。ミドリ社製当時500円。

このスティングレーシリーズには、敵アトランチス海底国のメカ、メカニカルフィッシュ（ゴム動力、当時250円）もあった。

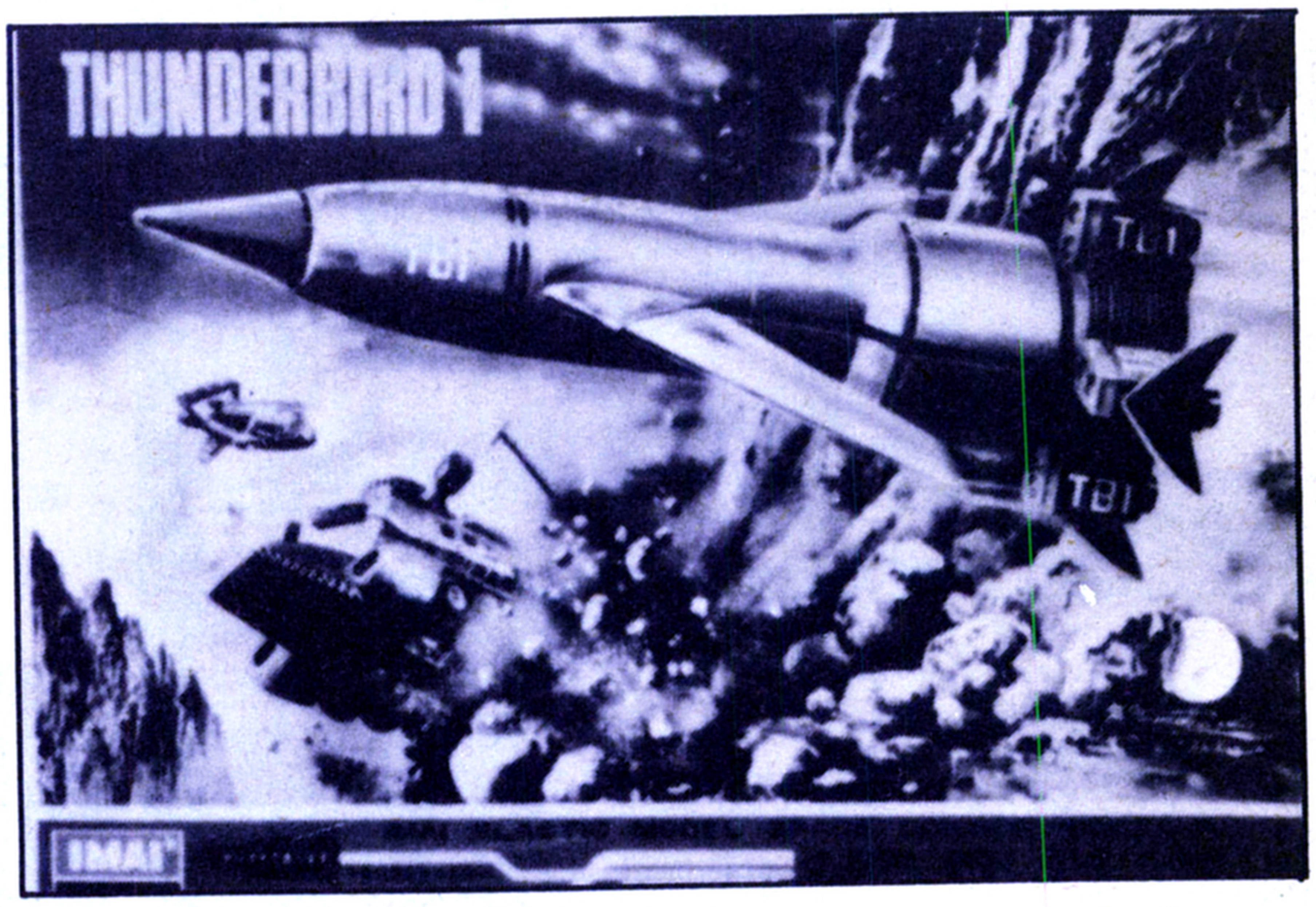
イマイのサンダーバードシリーズ

初期プラモ史で最も人気があったものは、イマイの『サンダーバード』だった。昭和41年４月にＮＨＫで始めて放送されたあと。42年にＴＢＳで再放送された時にプラモ化され、爆発的人気となった。

メインメカ

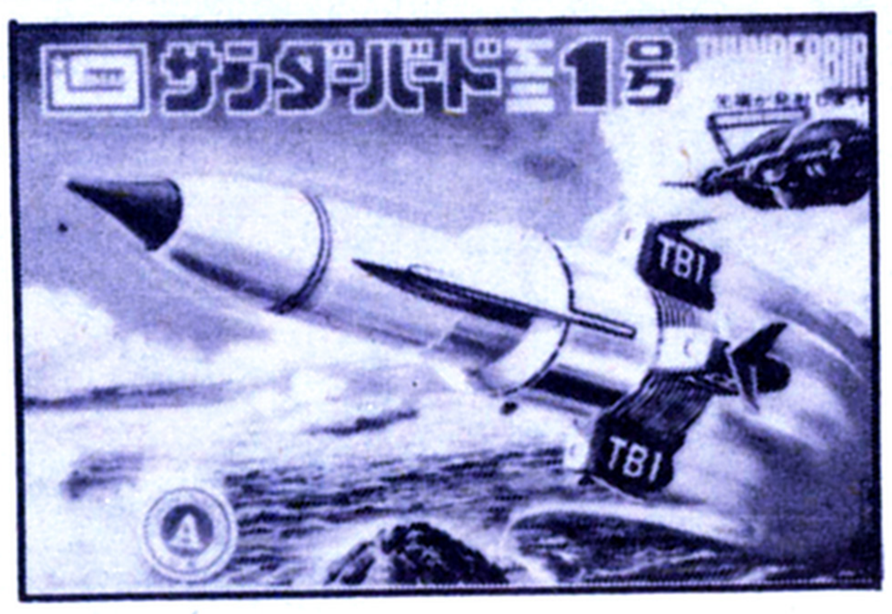


これは昭和54年にバンダイがイマイから金型を買い取って再販したパッケージ。



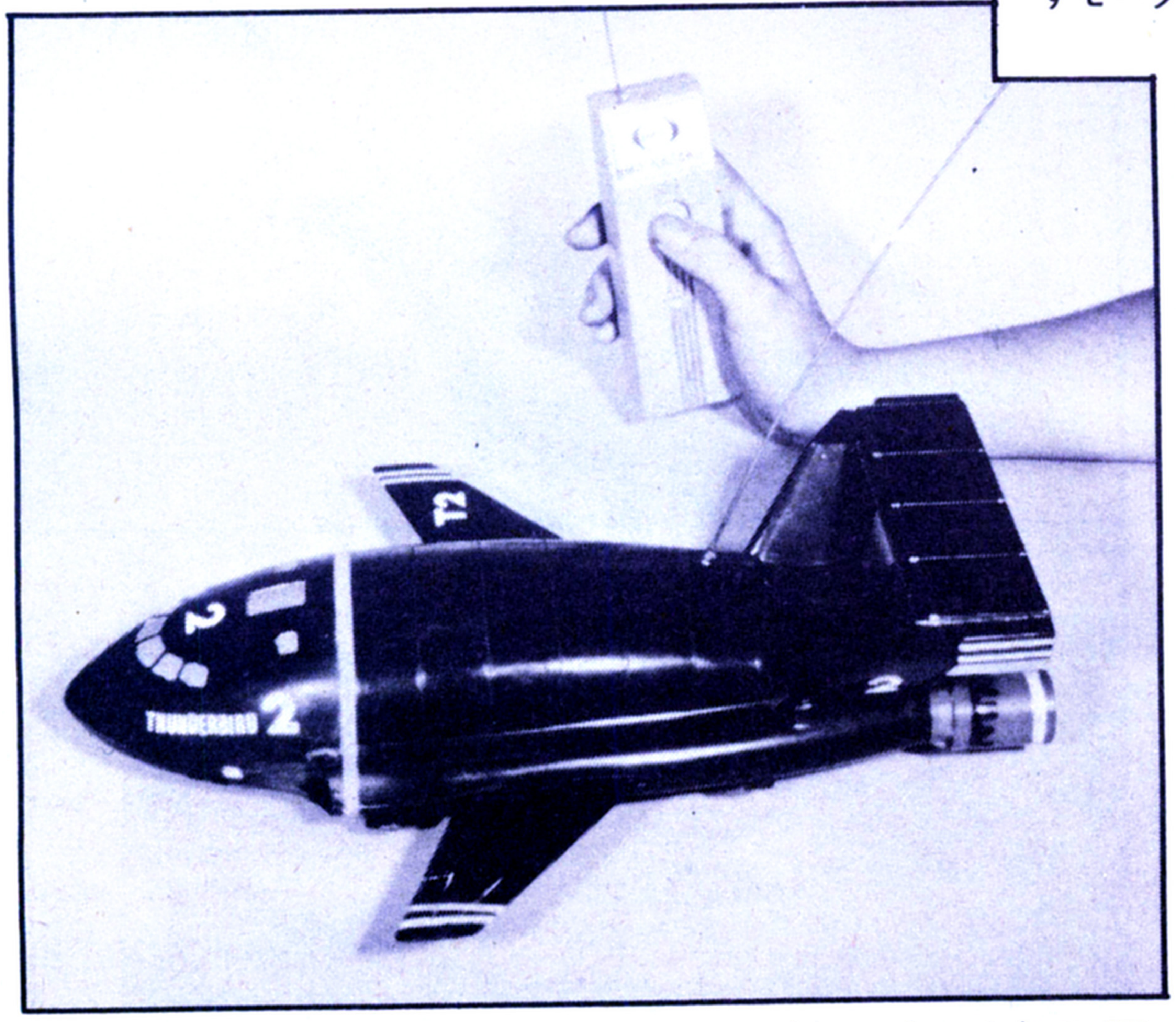
サンダーバード１号（ゼンマイ版）

機体の上にあるボタンを押すと主翼が開き、ゼンマイで走る１号。機首の耐熱コーンもボタンを押すことによって、発射することができる。当時、250円した。また、このゼンマイ版の以前には、主翼を開くと同時に走り出すモーター版（450円）があった。



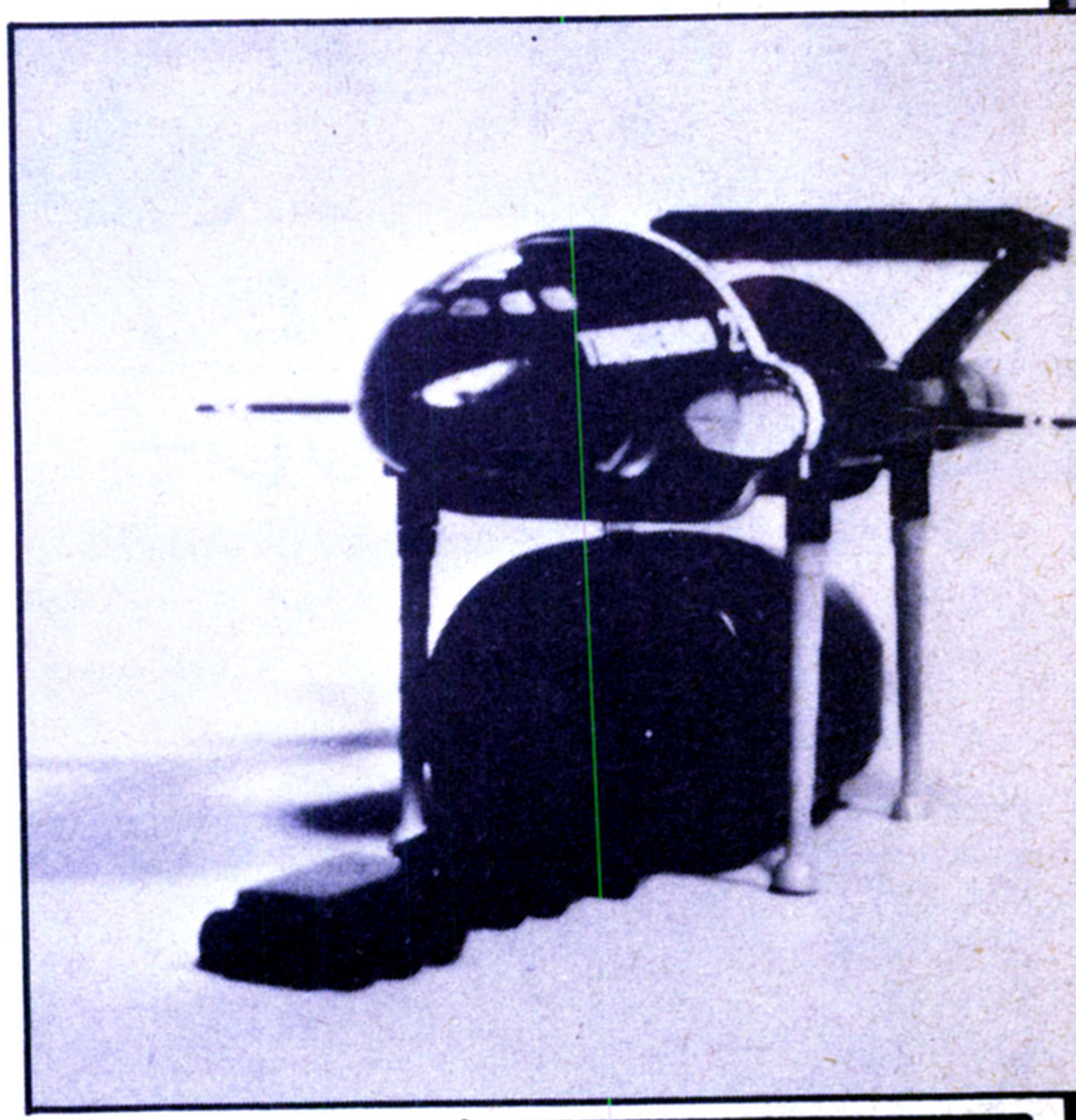
ミニ1号

ミニのゼンマイを使用したミニシリーズ（当時100円）も発売された。1号は先端がスプリングで飛び出す。



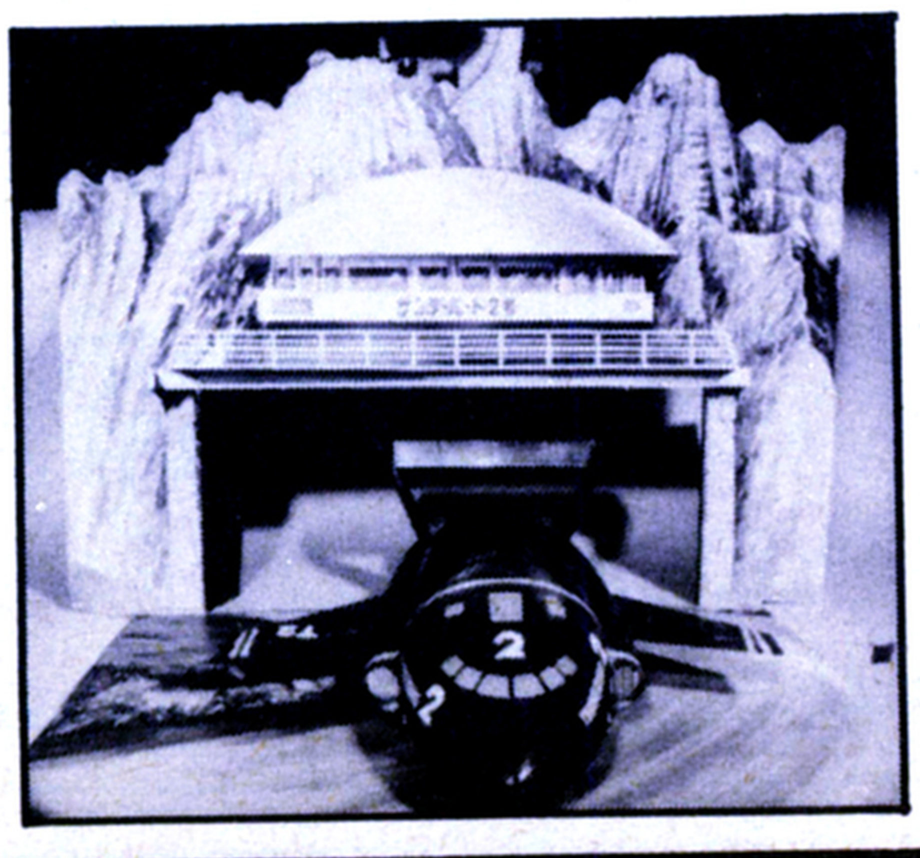
ラジオコントロールサンダーバード２号

全長40㎝の大型キット、前進と右左のコントロールができる。当時4500円はプラモとしてはかなりの値段。

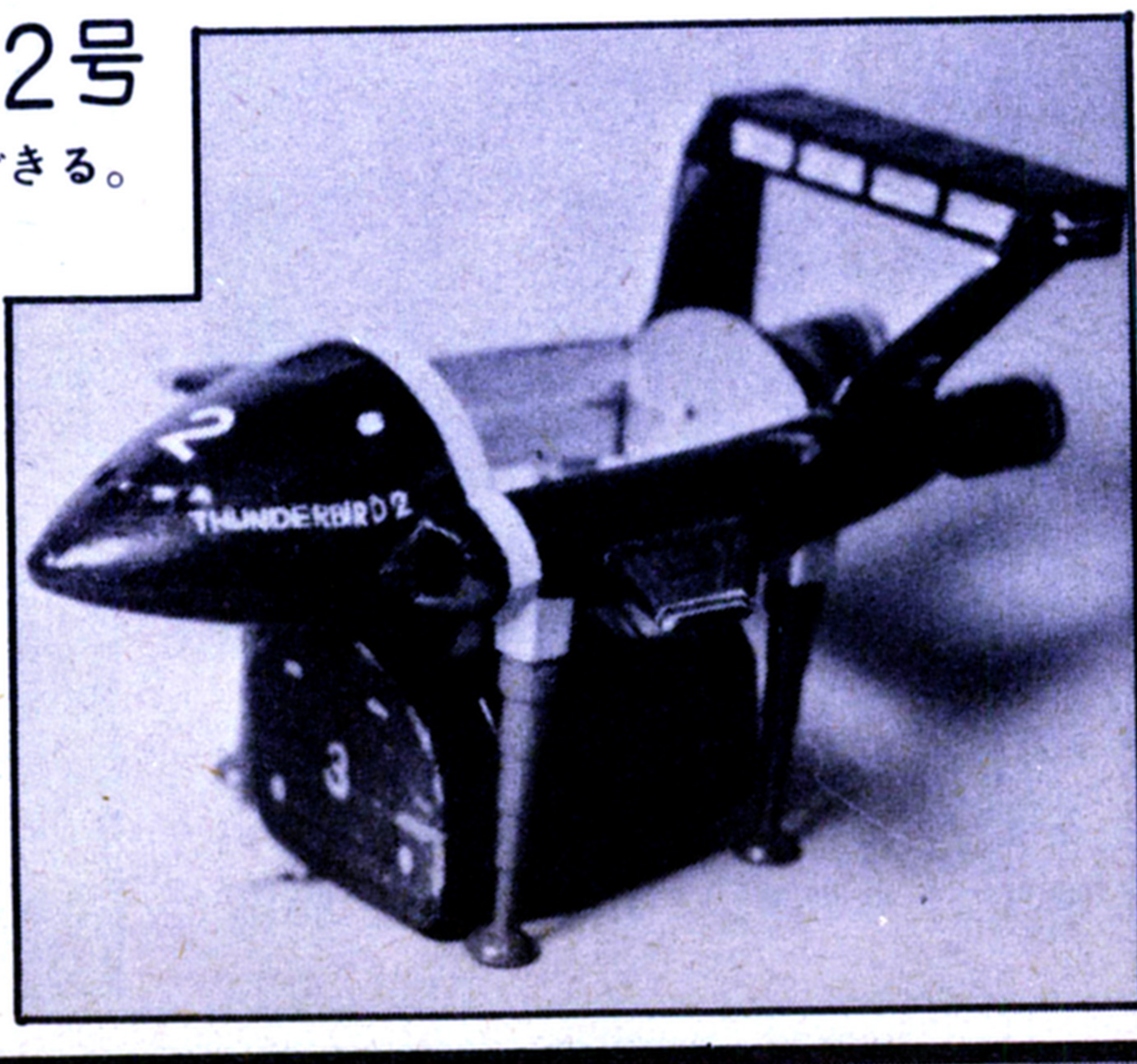


サンダーバード2号

サンダーバードシリーズ中最もポピュラーで最も人気のあったキット。ゼンマイで走りコンテナに3台のミニチュア（エレベーターカー）を格納できる。当時250円。



ラジコンキットに付いているおまけのペーパー基地

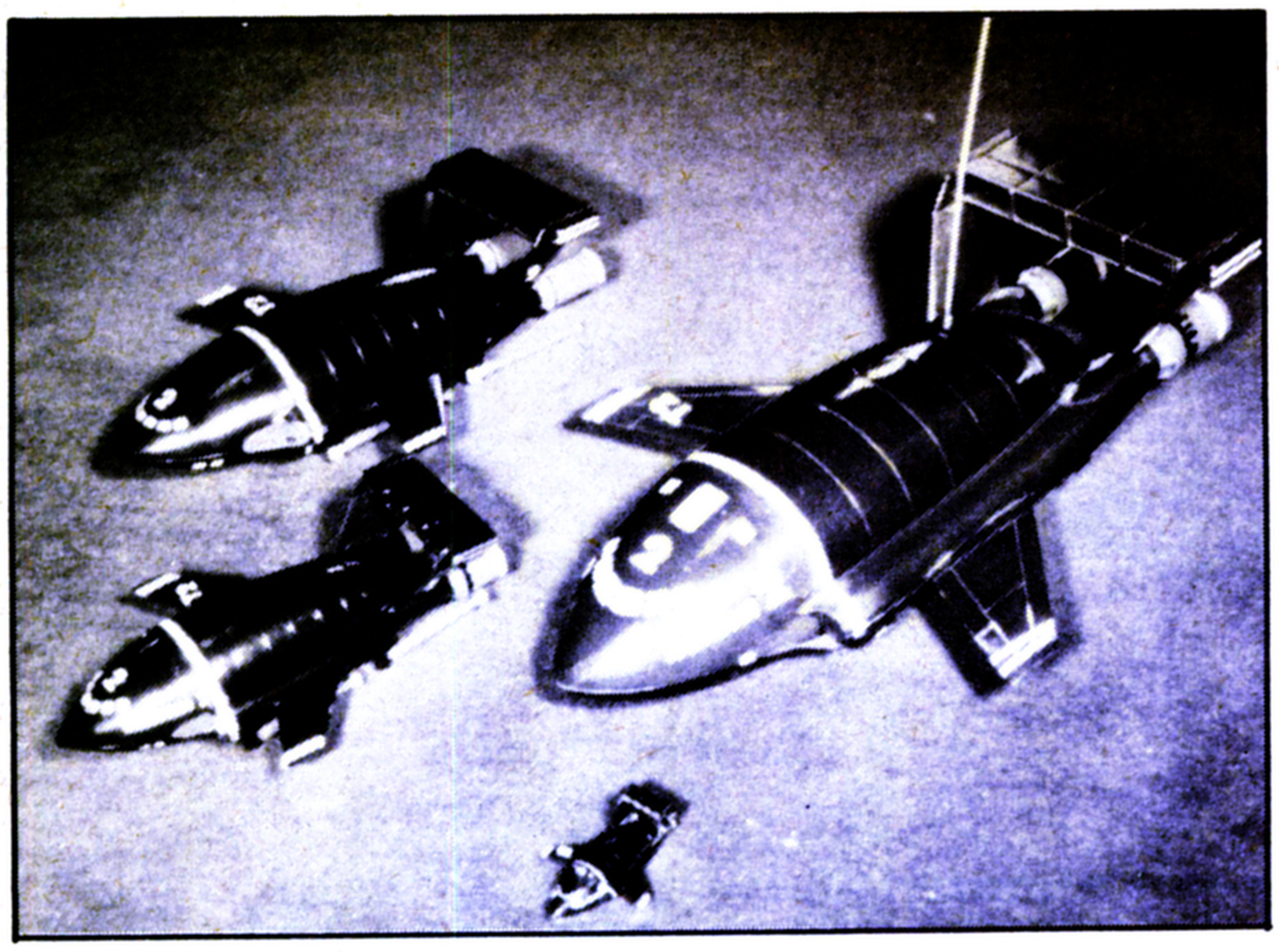


ミニ2号はコンテナの着脱可能

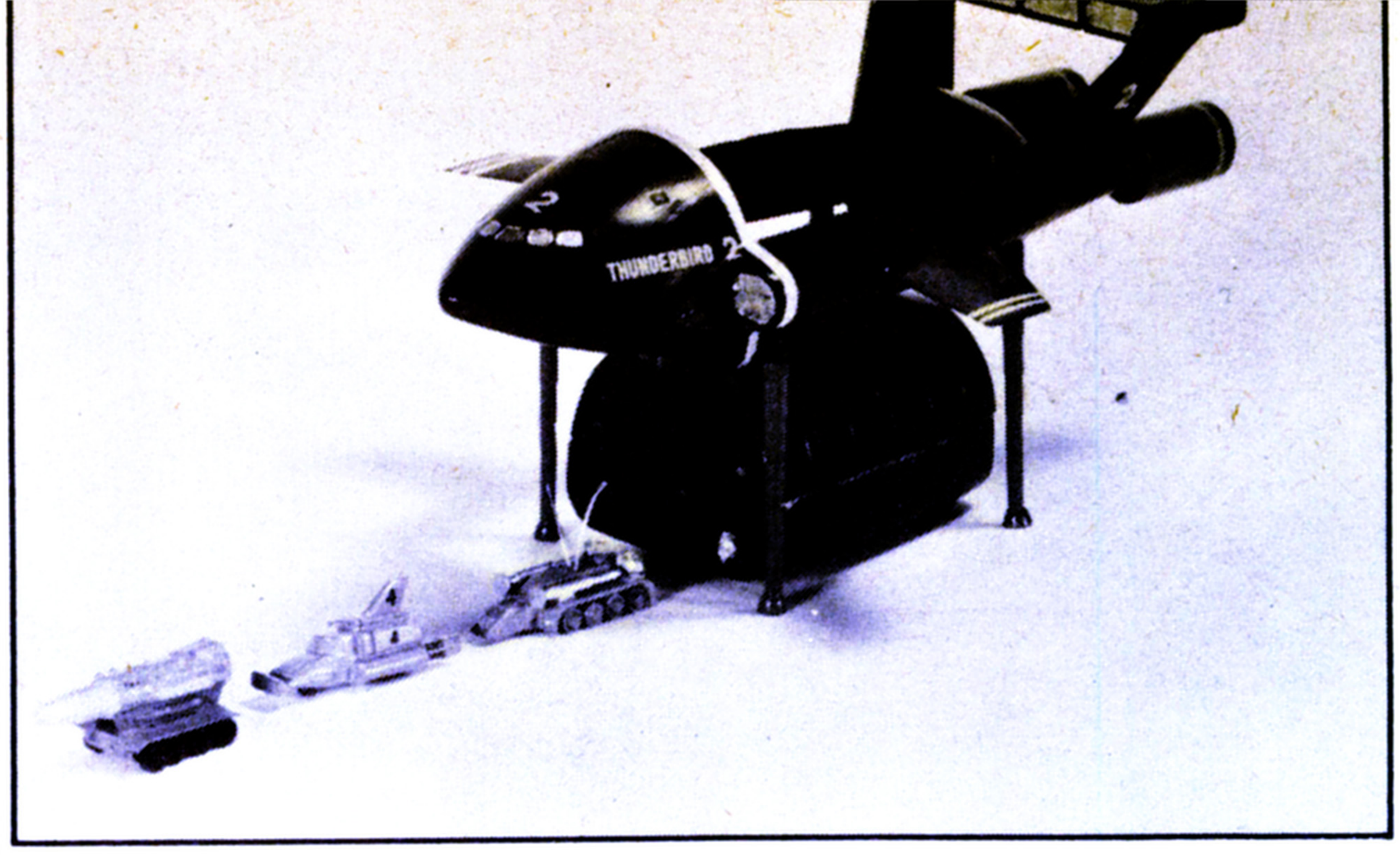




250円キットの初期のパッケージ（下は再販のもの）

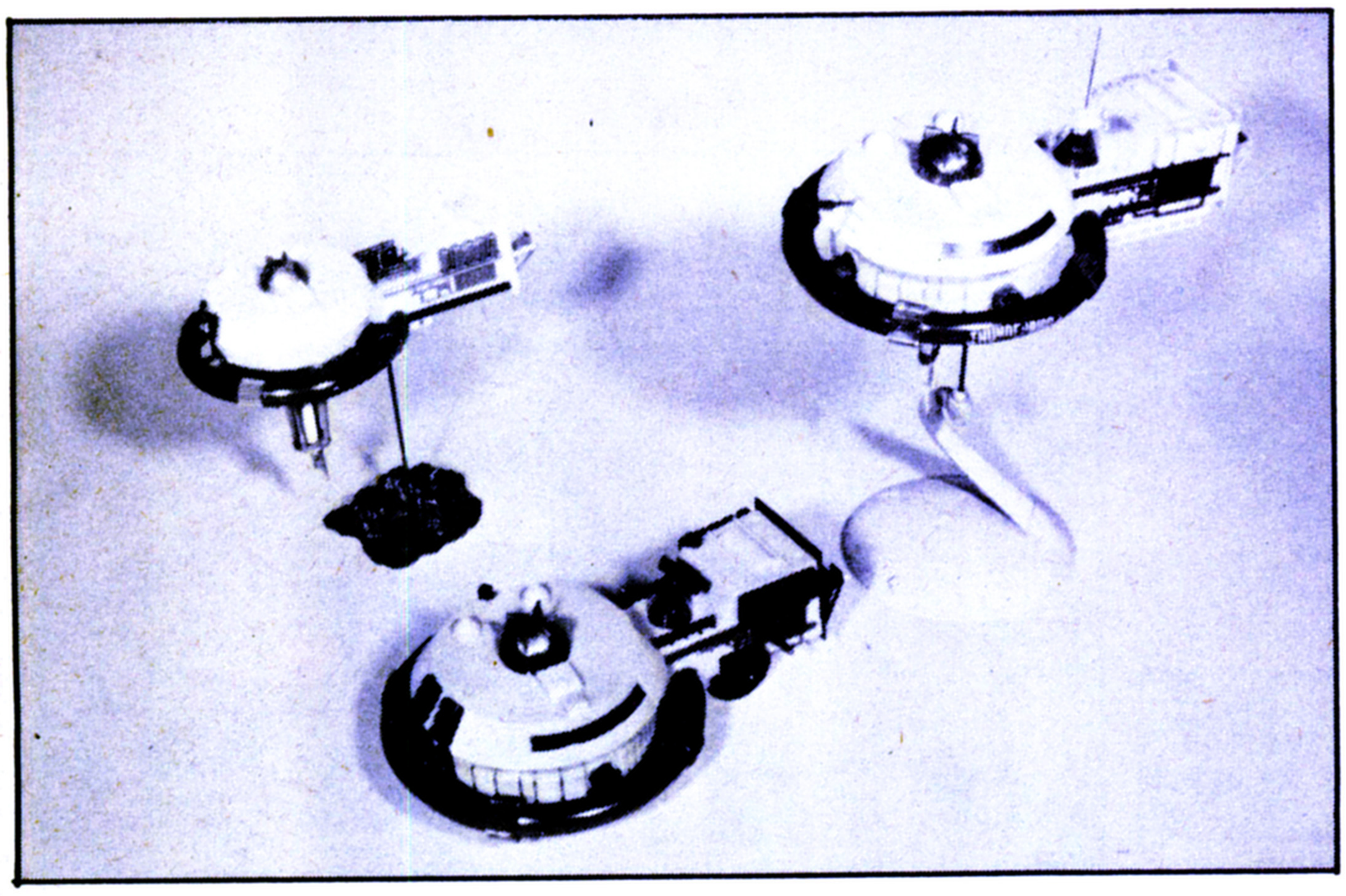


各種２号、大きなものからラジコン、イージーキット、ゼンマイ版、ミニ２号



イージーキットサンダーバード２号（当時600円）

モーター走行の大型キット（全長25cm）。
４号、ジェットモグラタンク、磁力けん引車のミニチュア付でもちろんコンテナに格納できる。後にバンダイからゼンマイ動力で再販された。

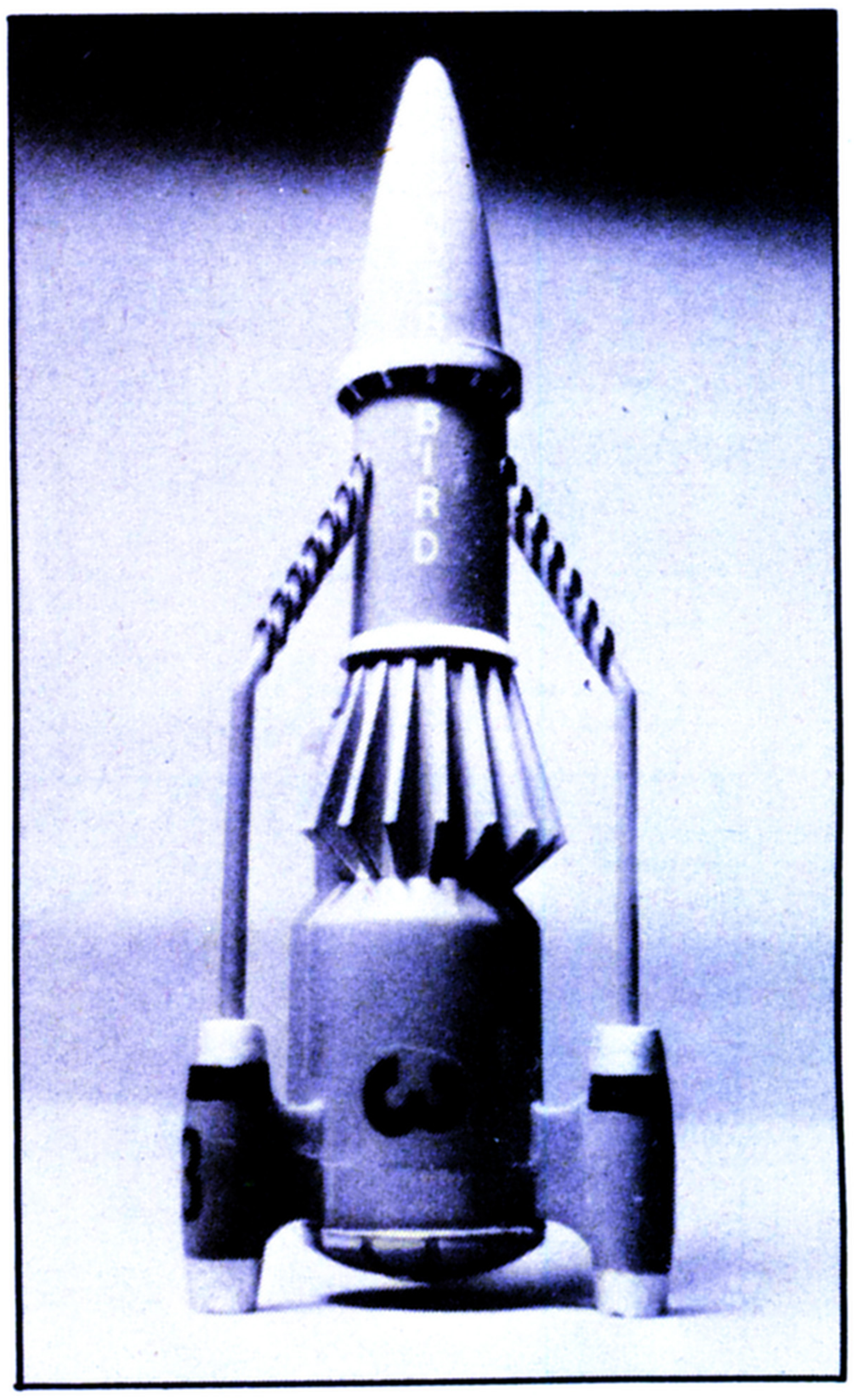


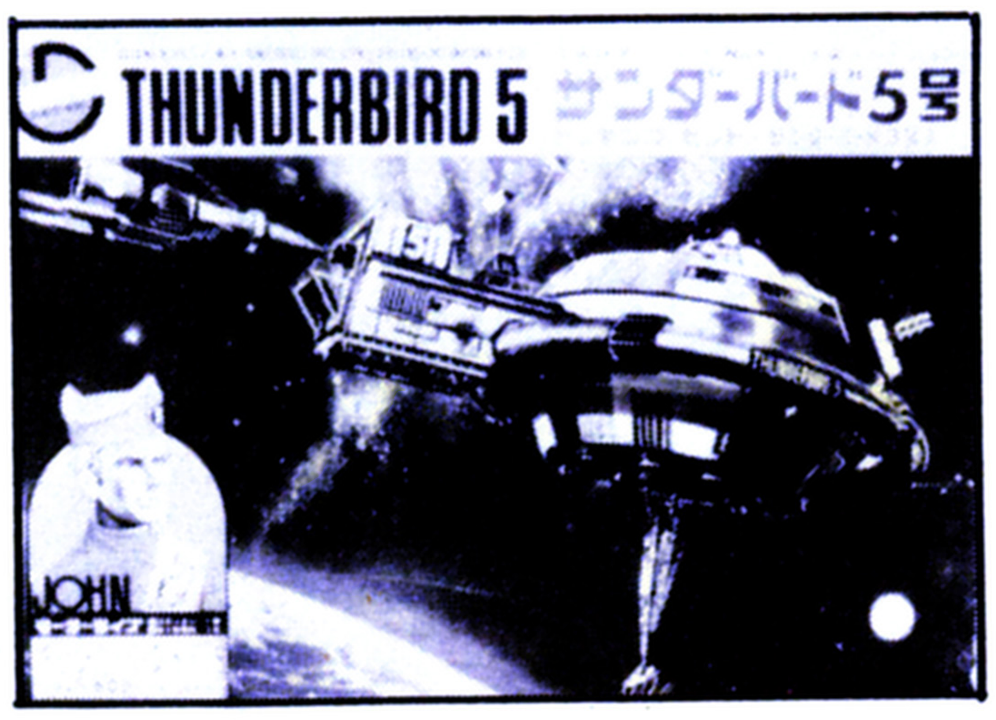
サンダーバード５号

スタンド付の大きなものは最初に発売されたもので、モーターを内蔵して本体とアンテナが回転し、ランプが点滅する。50円の３号がおまけに付いてドッキングもできる（当時600円）。
下のものは再販で、ゼンマイで地上走行するほとんど冗談のようなキット。
スタンド付の小さなものはミニシリーズの５号で、スタンドと下部アンテナをはずすとこれまたゼンマイ走行してしまうのだ。

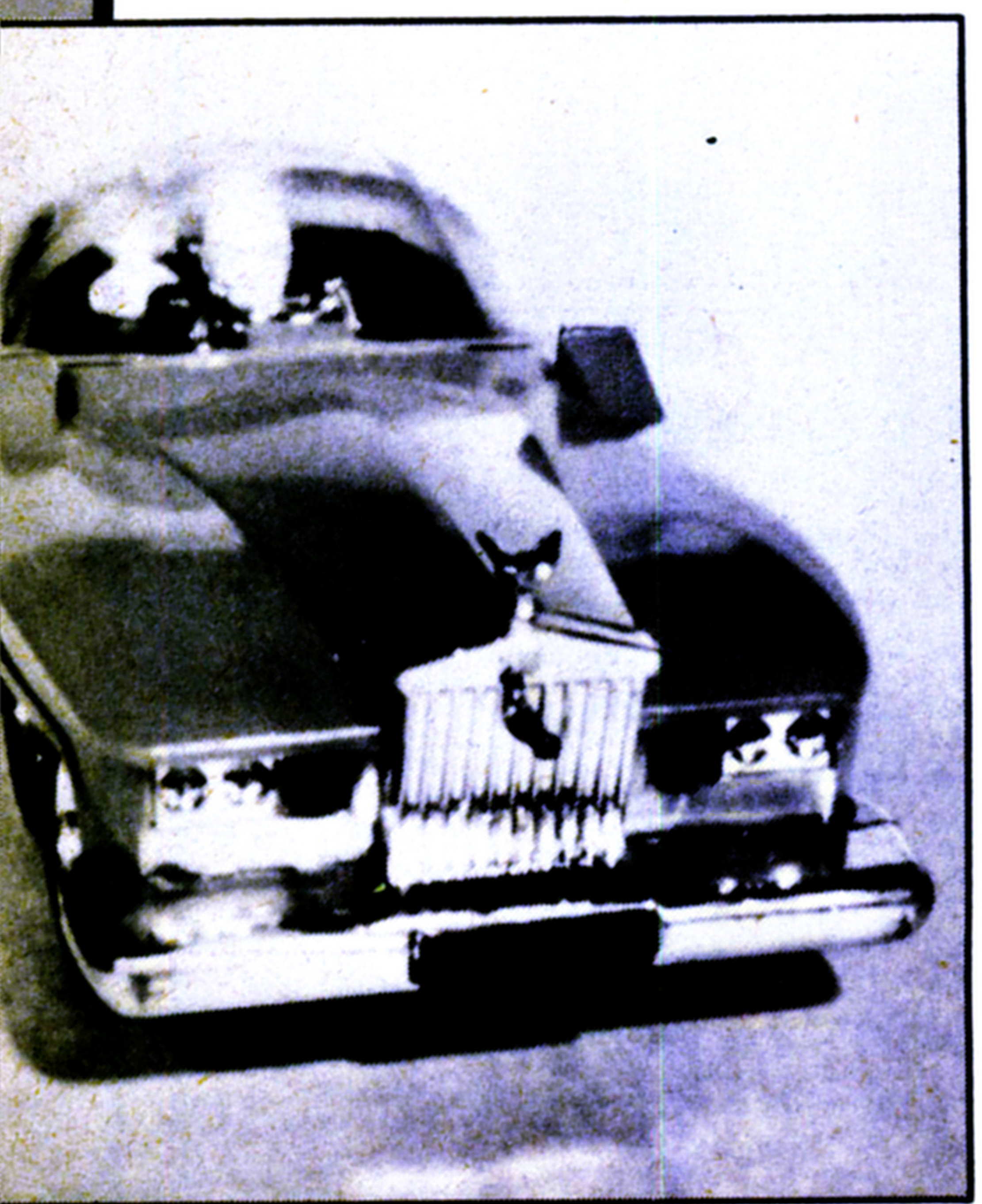
サンダーバード３号（ゼンマイ版）

３号は始め、鉛筆立てになる50円のものしかなかったが、後になってゼンマイ動力のスタンダードタイプが発売された。他にミニシリーズの３号もあった。





モーター版５号のパッケージ



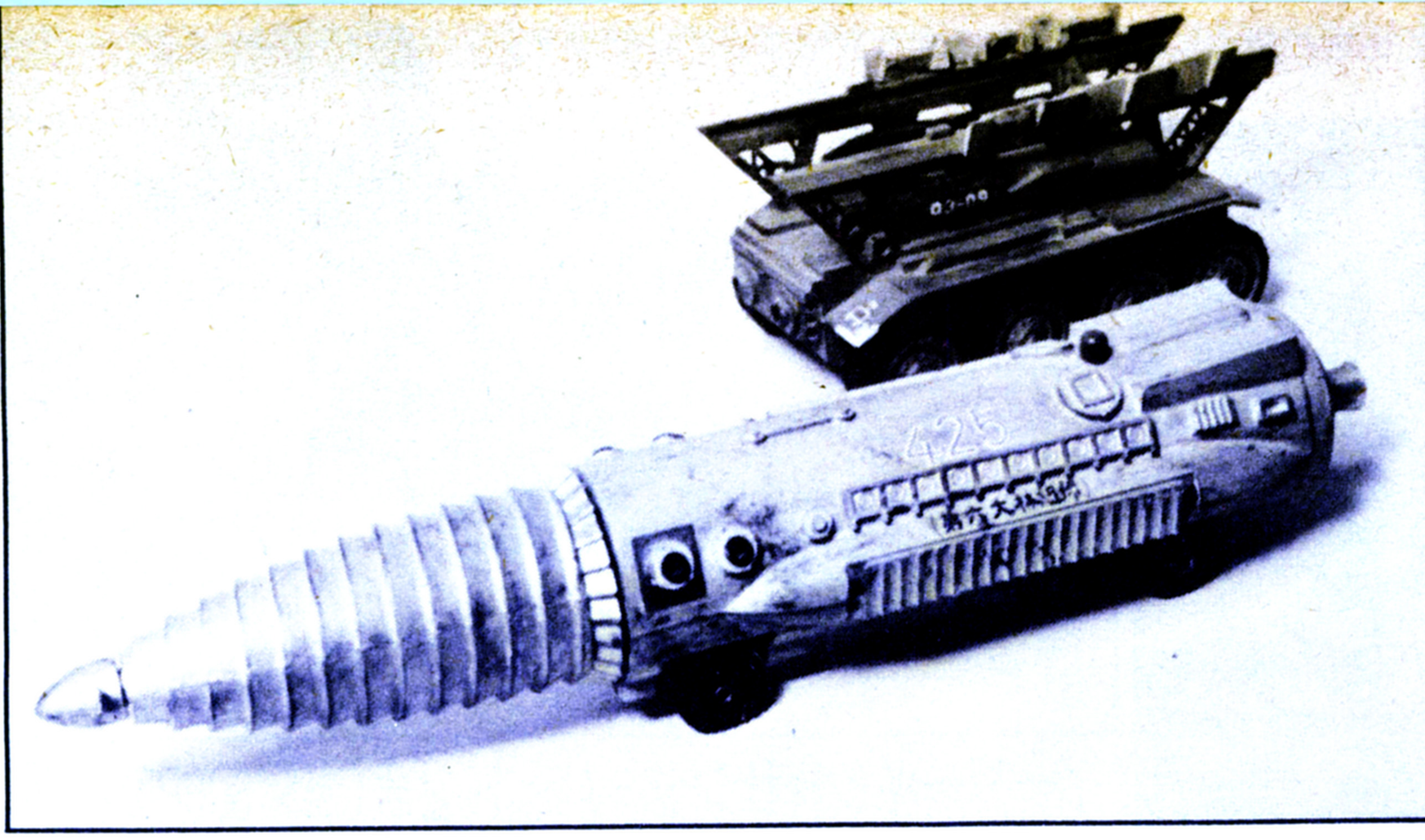
ペネロープ号

ペネロープの６輪ロールスロイスのモーターライズキット。障害物を乗り越えるとシャーシのレバーが作動してミサイルを発射する。はじめはペネロープが乗っておらず、車体も青かったが、再販された時にペネロープが付いて車体も赤になった。（当時380円）



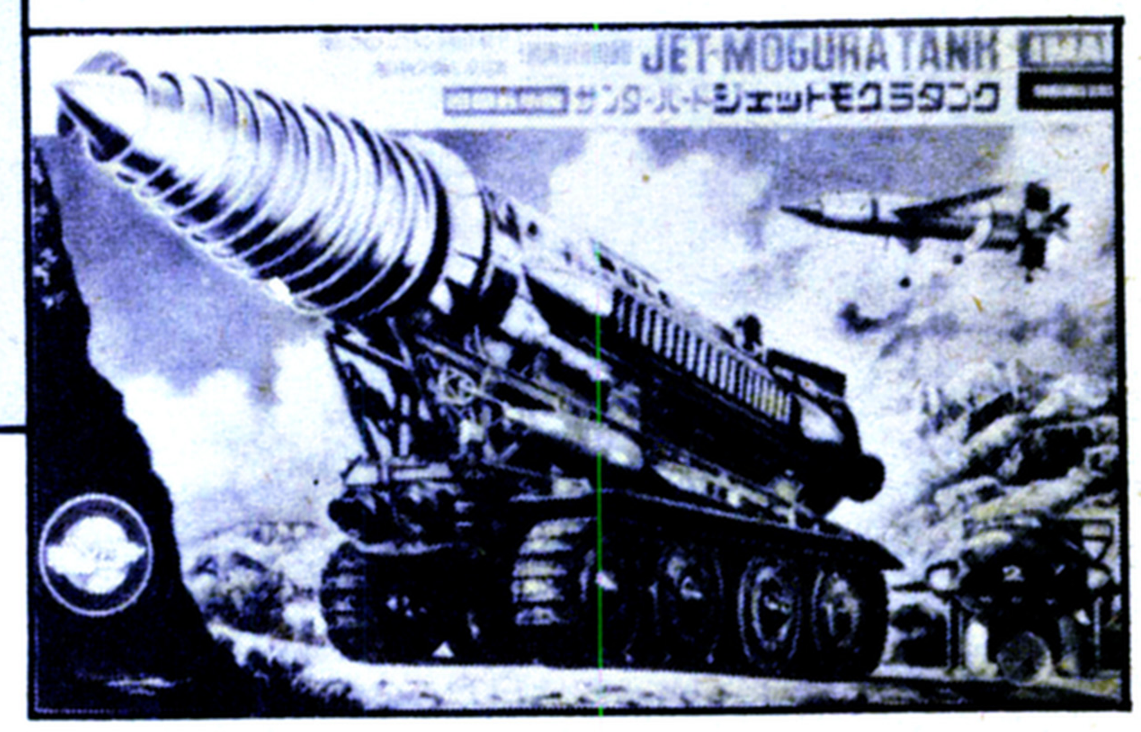
サンダーバード４号（当時200円）

ゼンマイで走りミサイルを発射する。この他ミニ４号もあった。当時のプラモ少年はスクリューによる水中走行を期待していたのだがどちらも地上走行のみであった。



コンテナメカ

ジェットモグラタンクや磁力けん引車など、2号のコンテナに積まれている個性的な救助メカは、ともすればメインメカより人気があった。



モーターライズ版ジェットモグラのパッケージ

ジェットモグラタンク（当時450円）

モーターライズの大型キット。キャタピラで走行するがモーターはモグラのほうにあり、モグラだけでも走らせることができる。ドリルは二重回転し、ミサイルも発射するサンダーバードシリーズ中最高けっ作キット。すでに芸術！

ミニシリーズのジェットモグラタンク（当時100円）



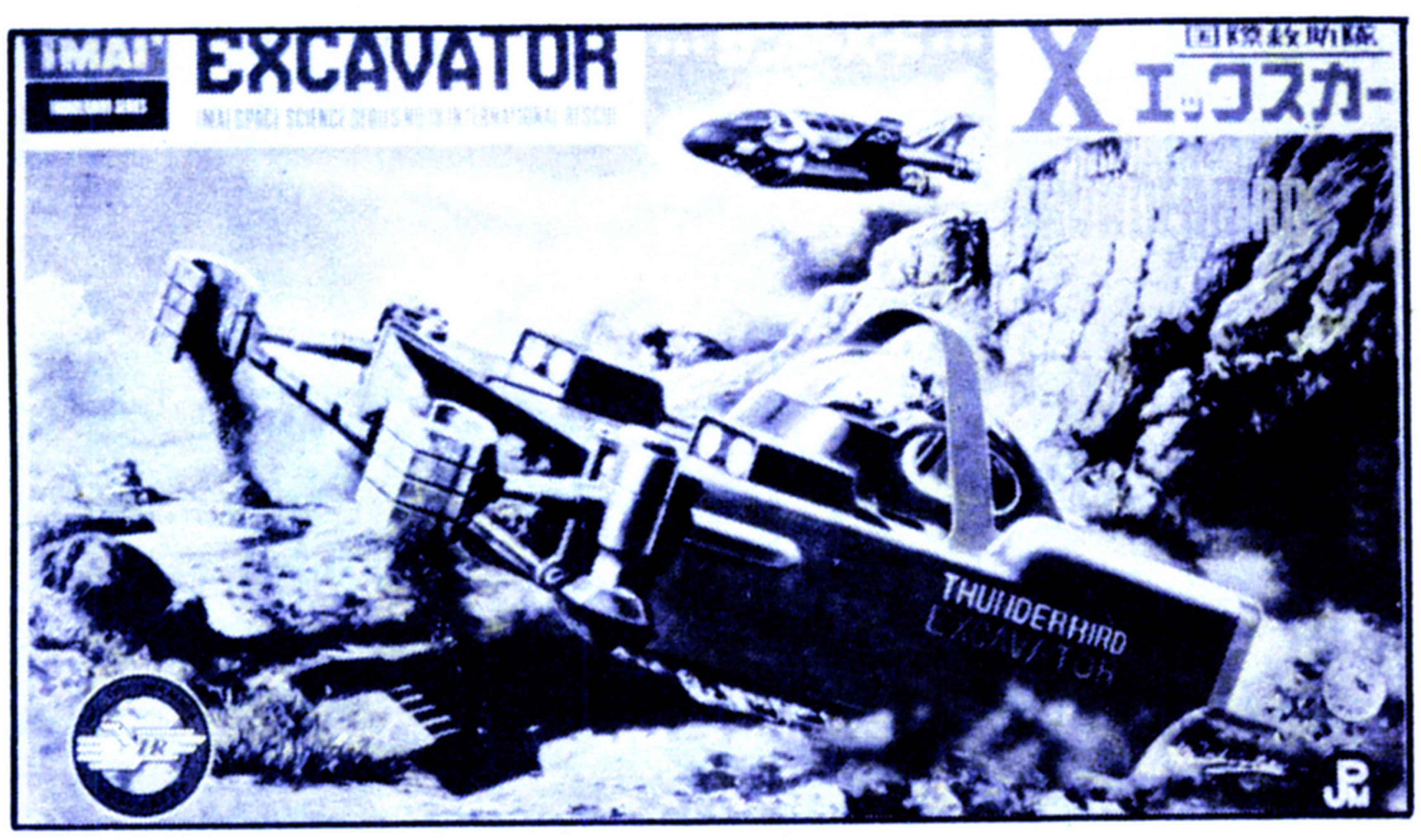
ゼンマイ走行キット、モグラ部はとりはずせるが無動力。



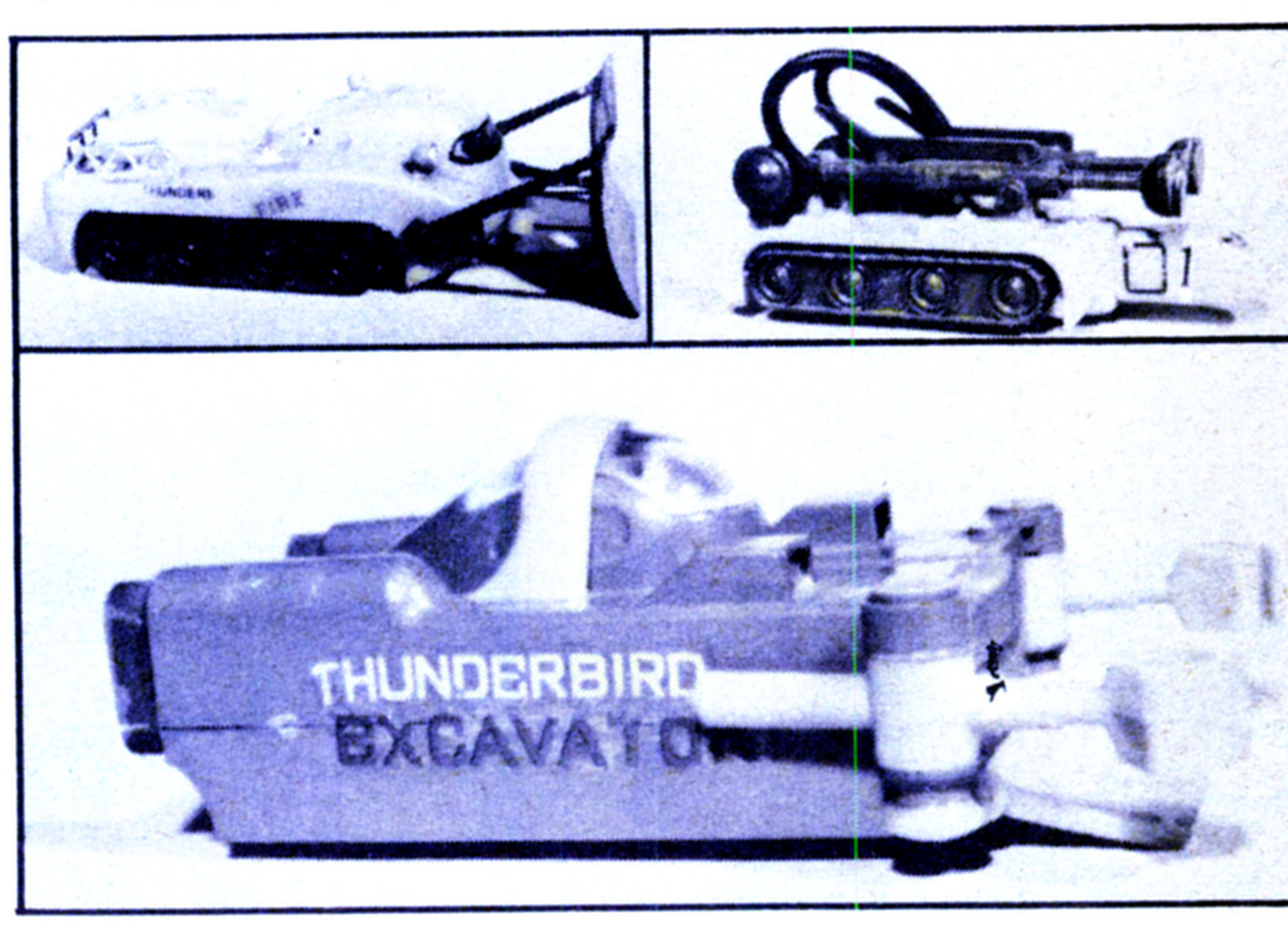
リモコンジェットモグラ

モーターで走行、リモコンは前・後進のみ。モグラ部はゼンマイで単独走行する。後期に発売されたキット。

エックスカー（モーター版）

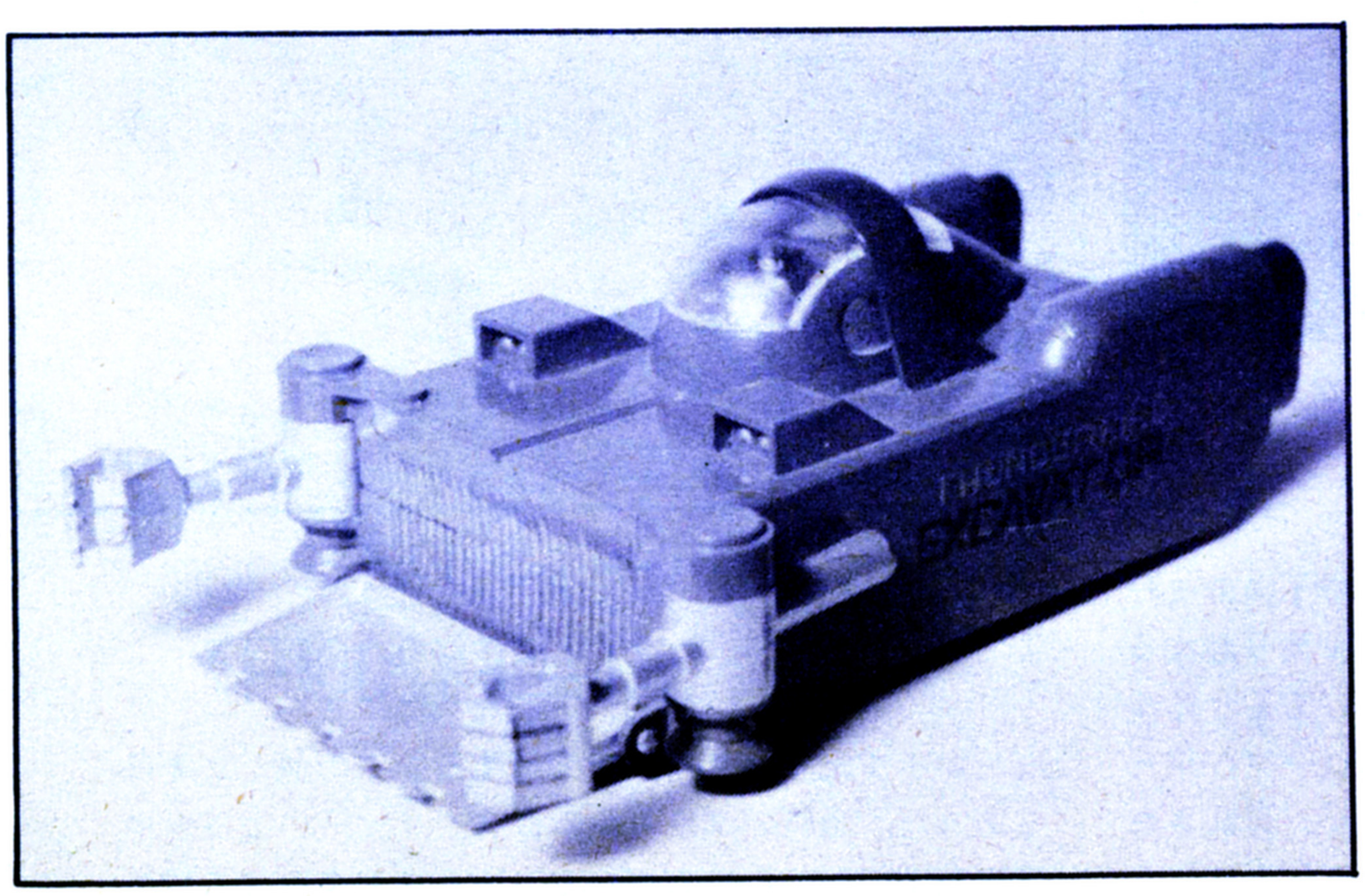


テレビには登場しなかったメカ、モーターでキャタピラ走行し、ギヤチェンジレバーによってマジックハンドが連動する

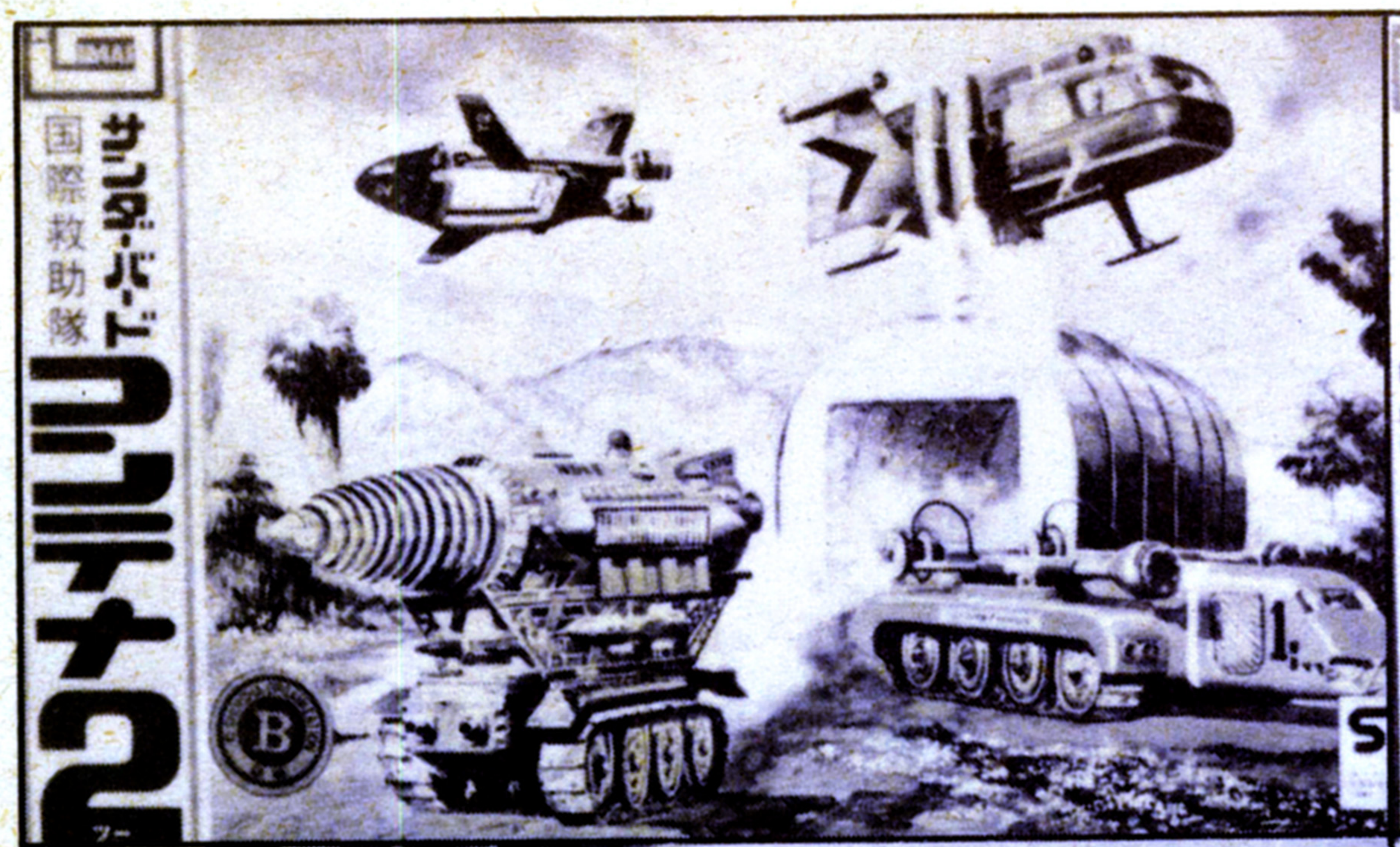


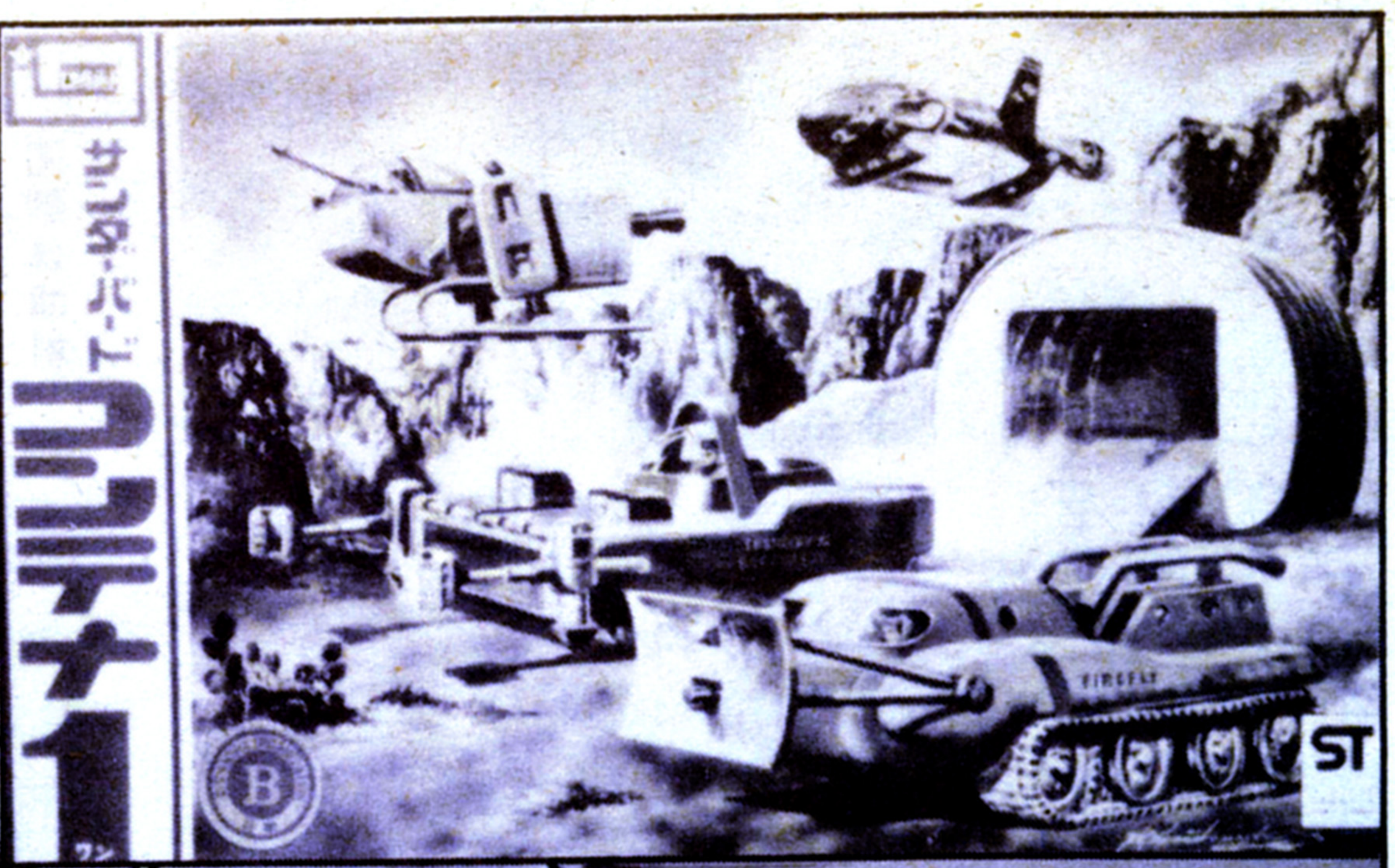
ミニシリーズのエックスカー、磁力けん力車ジェットブルドーザー（ファイカフライ）

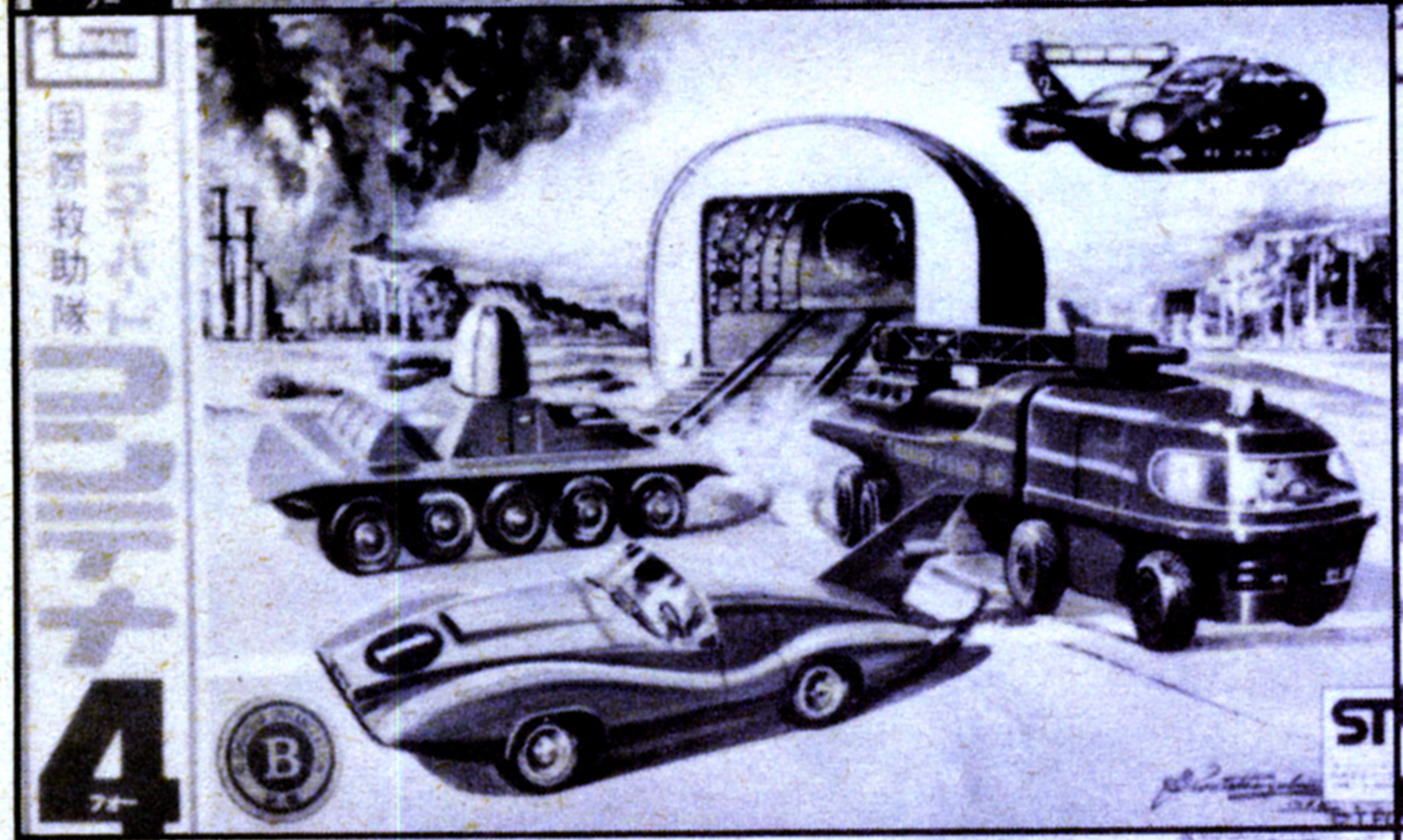
磁力けん引車は電子磁石を発射できる。当時モーターライズの磁力けん力車やファイヤーフライのキットを待ち望んでいたのは私だけではない筈だ。



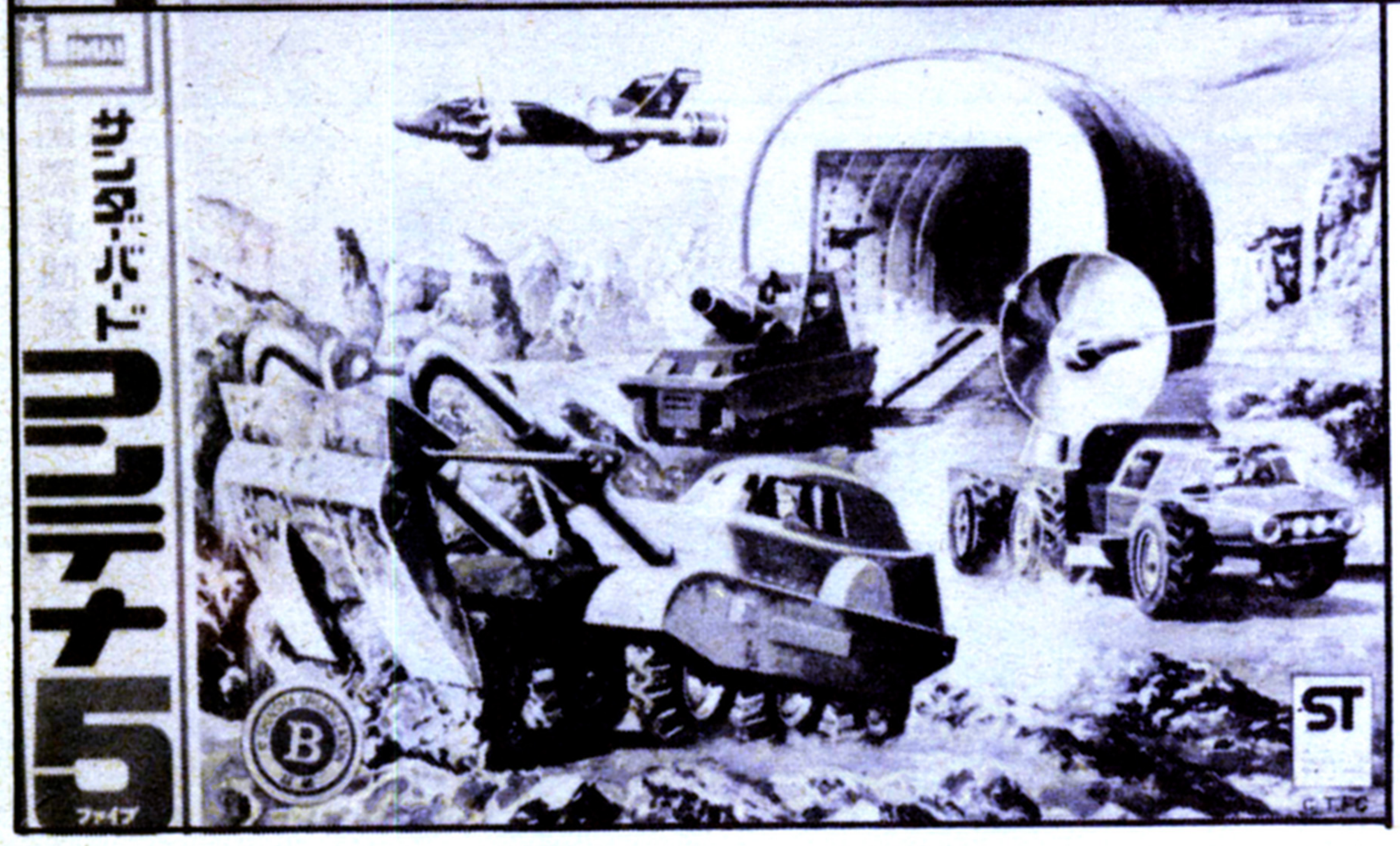
ゼンマイ動力の中型エックスカー





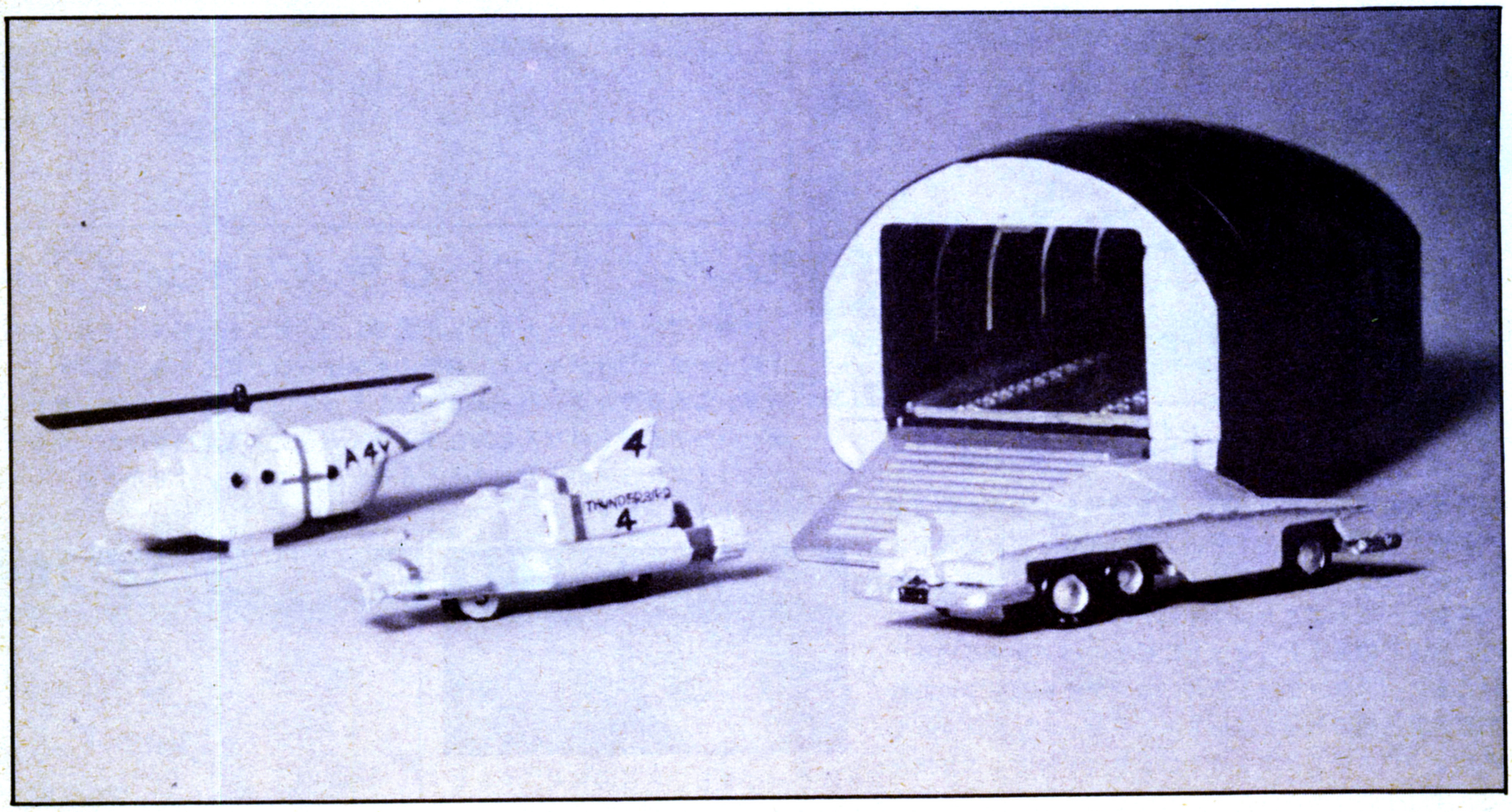






これぞプラモ少年涙モノの2号コンテナシリーズ

250円のゼンマイ2号に合わせてありNo.1からNo.5まで5種類あった。(各100円)No.1はエックスカー・パトロール機・ジェットブルドーザー。No.2はジェットモグラタンク・ジェットジャイロ・磁力けん力車。No.3はジェットヘリコプター・サンダーバード4号・ペネロープ号。No.4は特殊消防車・ジェットクレーン車・サンダーバードカー。No.5は鉄の爪タンク・運送砲車・電波放射機、のミニチュアが3台ずつコンテナ(無動力)とセットになっていた。

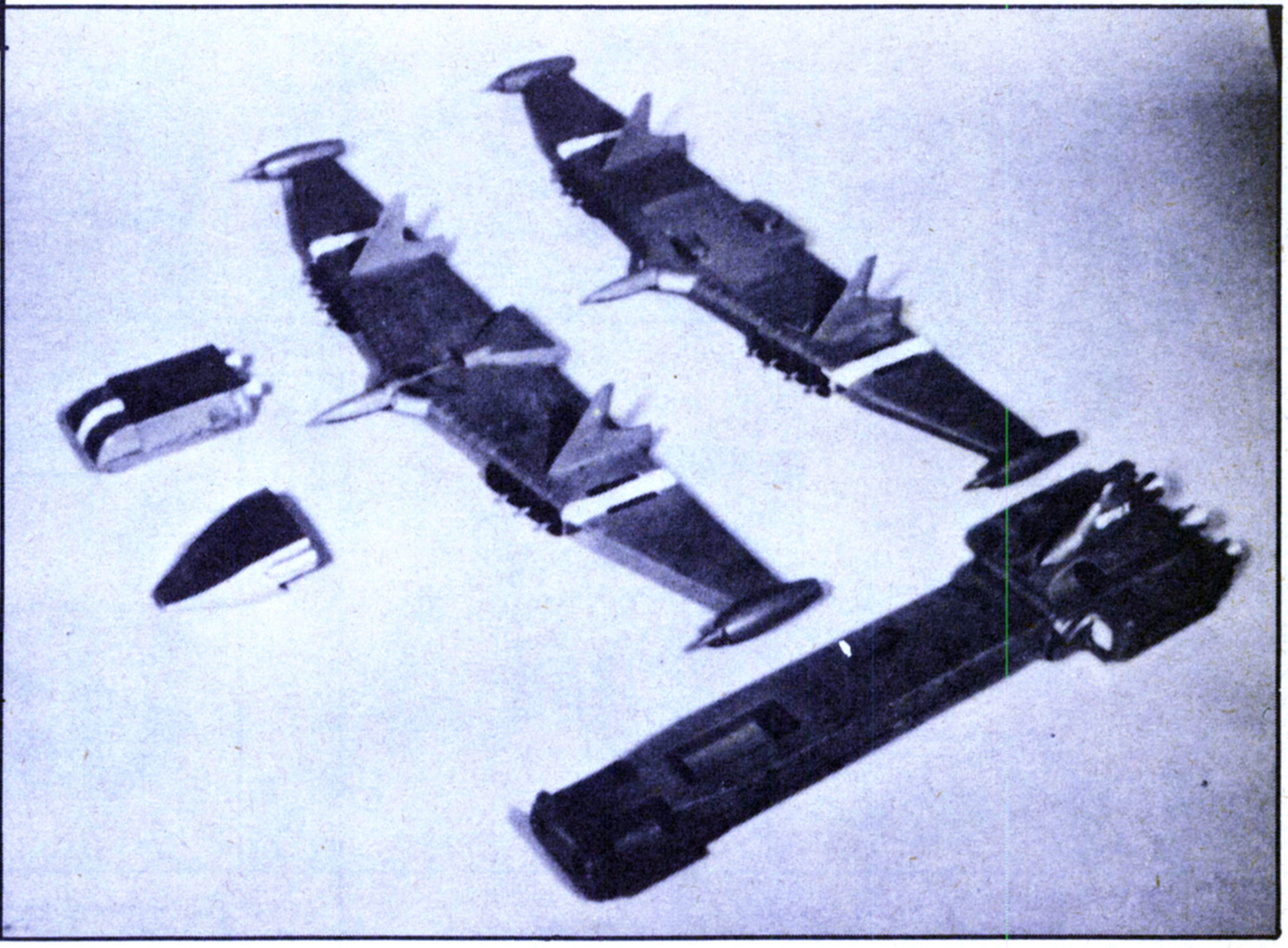


コンテナセットはコンテナと3台のメカがセットになっている

ゲストメカ、秘密基地その他

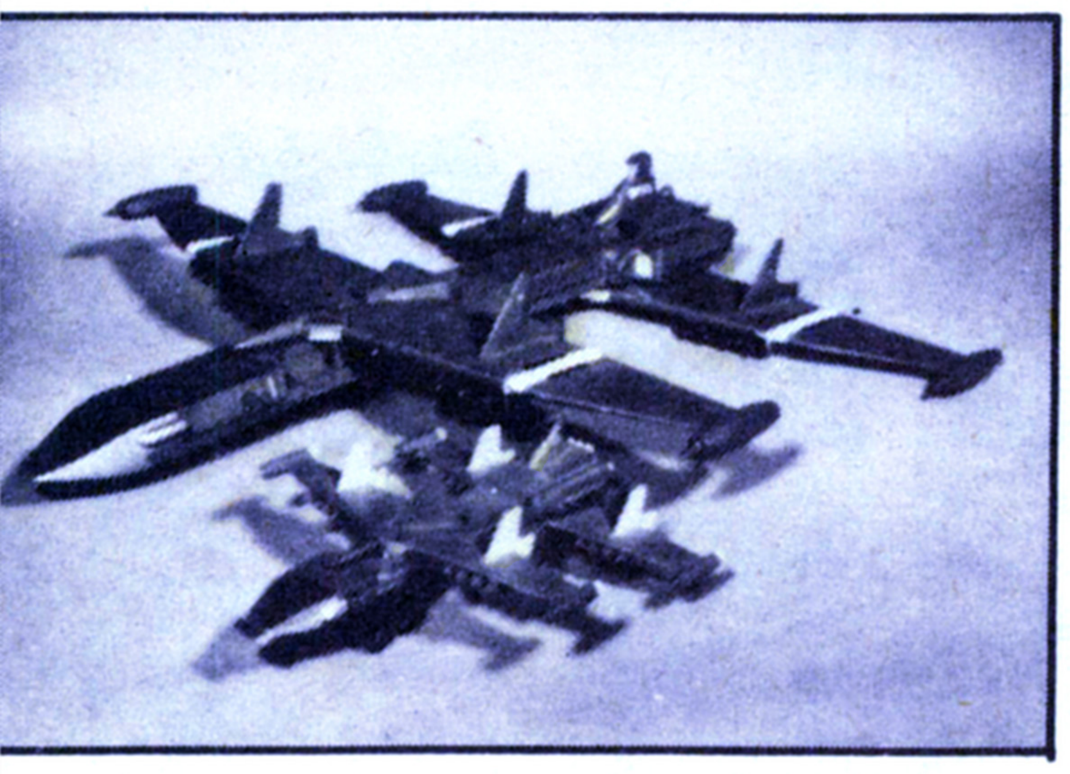
映画版のゲストメカや、大小の秘密基地、その他キャラとメカをセットしたマスコットシリーズなど、さまざまなアイテムがぞくぞく発売された。





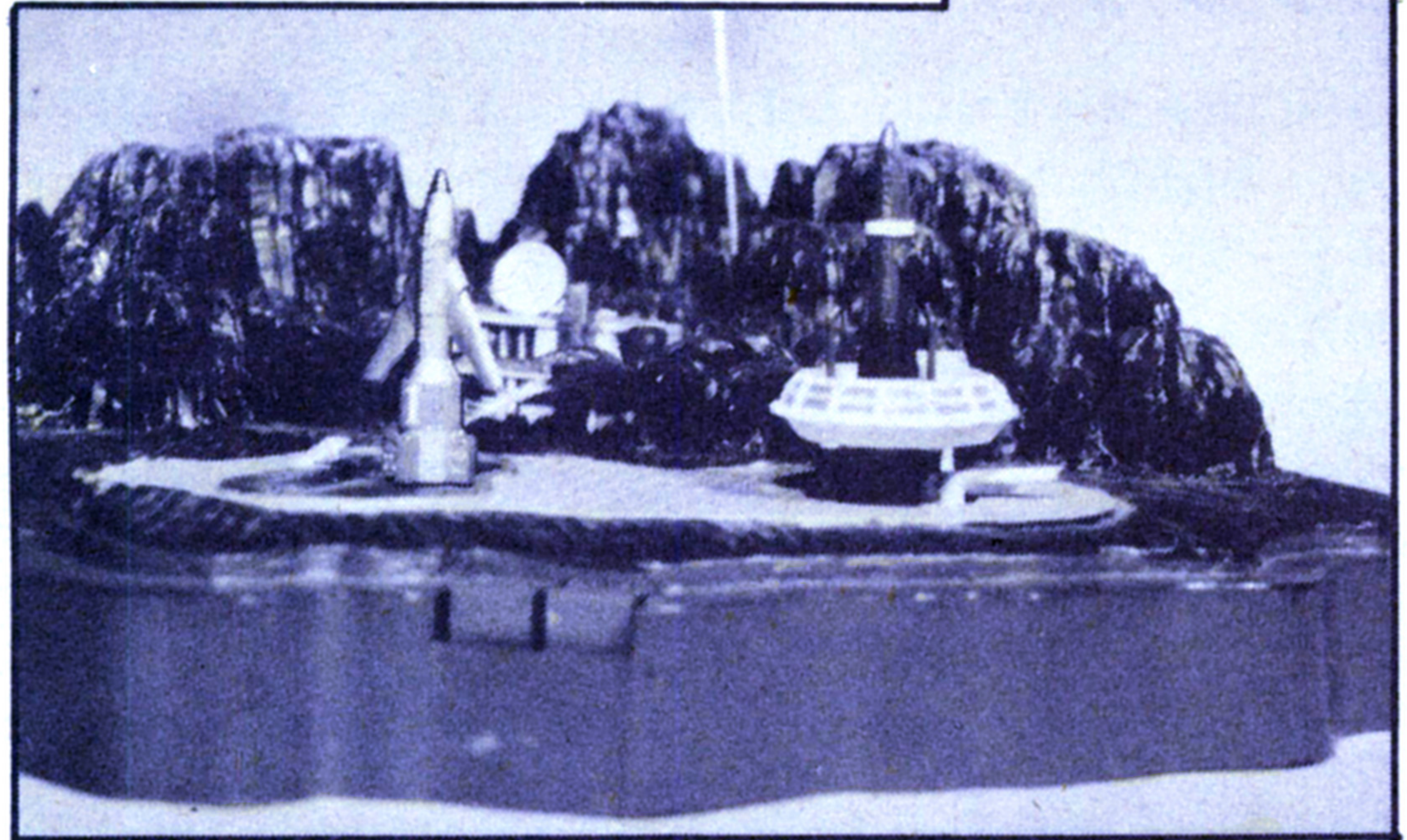
ゼロX号

映画にでてきた火星探検ロケットのモーターライズ大型キット（当時1200円）耐熱カプセル、探検車、本体、前翼、後翼が分離、合体する。特に探検車はゼンマイで走行する。



ゼロX号とミニゼロX号

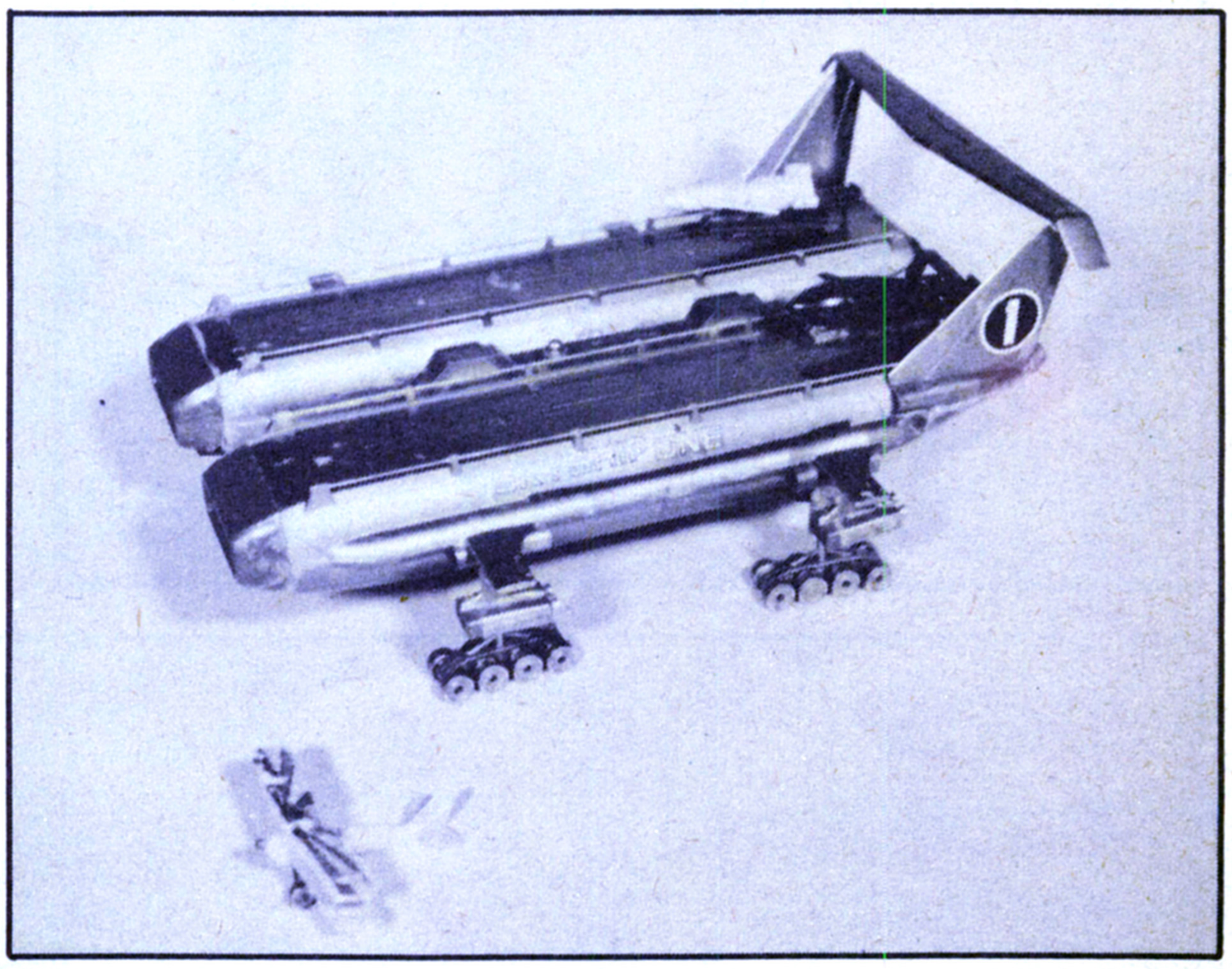
ミニゼロＸ号はゼンマイ走行し、４つに分解できる。





サンダーバード秘密基地

秘密基地ものの元祖。当時、最も話題をよんだもの。モーターを２個内蔵し、１号、２号、３号らが自動発射され、５号はモーターで基地上空で回転する。当時 2,200円もした。ほかにもゼンマイ動力の小型版のものや、１号から５号のキットのセットに紙製のパノラマ基地をつけたもの、スタンダード２号にコンテナ各種をつけた格納庫内部基地のセット〝レスキューセット〟、合体させて基地をつくることができるミニ１号～４号のミニ基地など、イロイロ発売された。



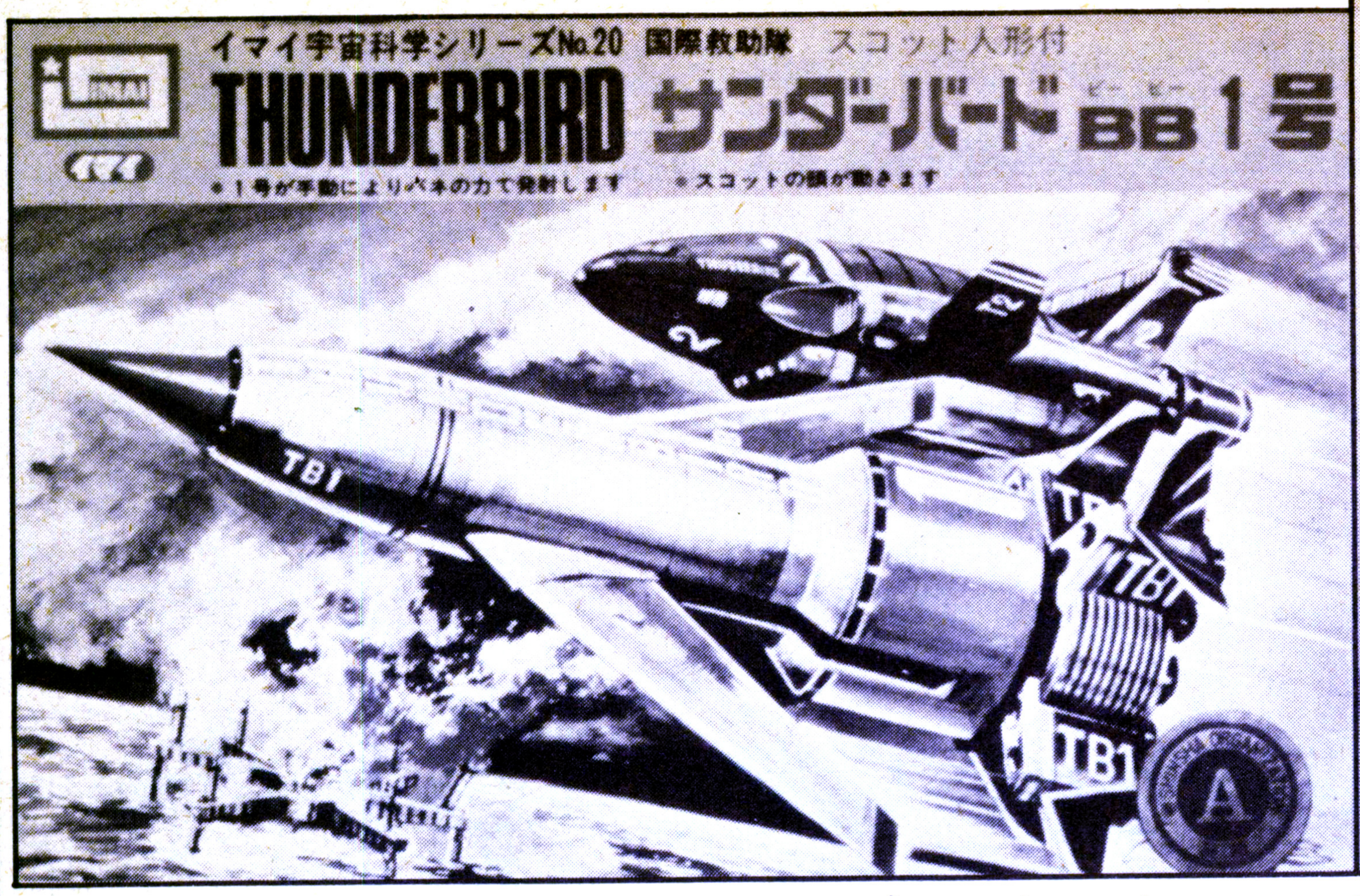
サンダーバード６号スカイシップ１

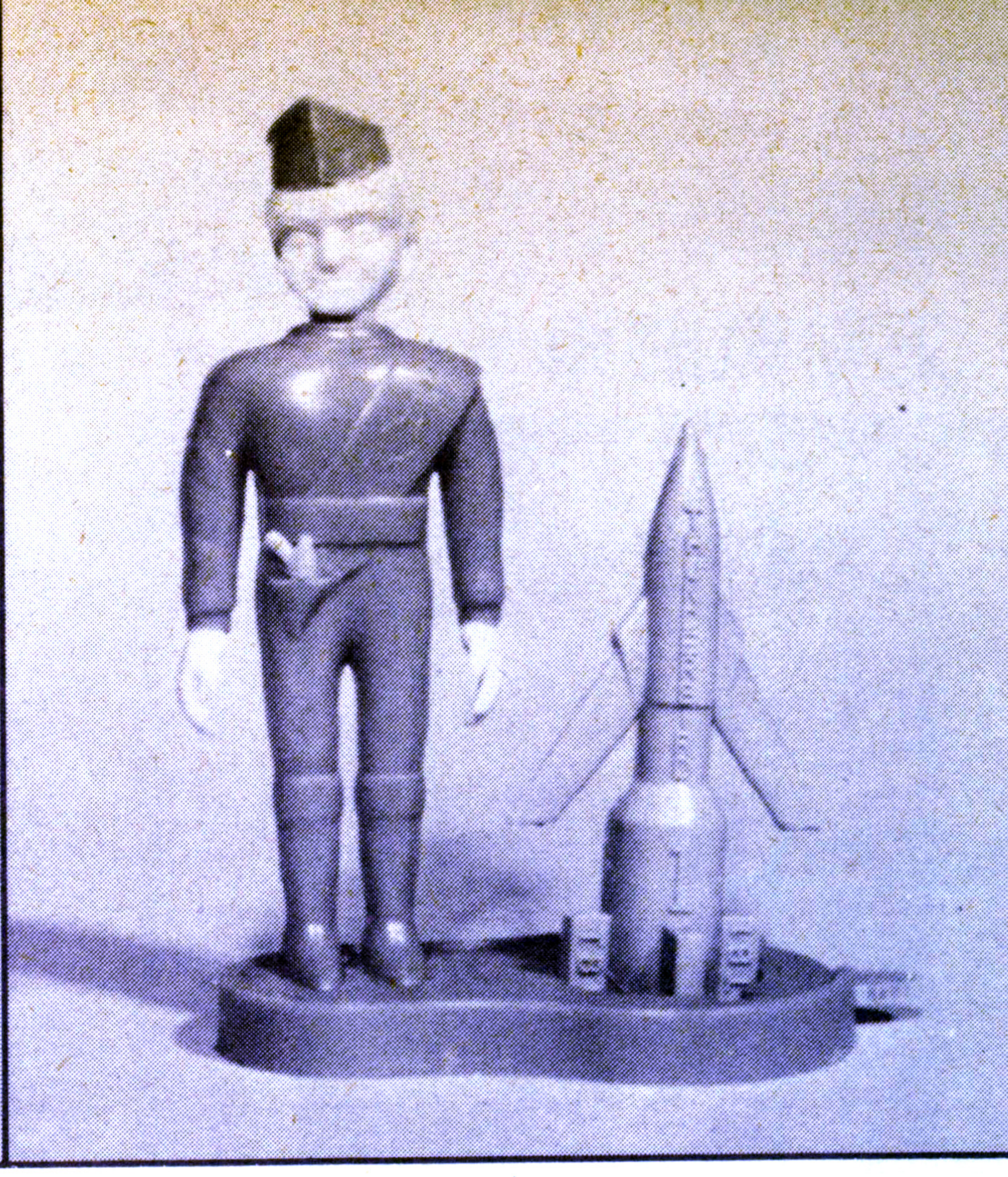
映画「サンダーバード６号」に登場した、巨大飛行船スカイシップ１のモーターライズキット。当時のポスターなどにも大きく描かれており、これがサンダーバード６号だと思っていた人も多かった。サンダーバード６号とはなんと実在するタイガーモス複葉機なのだ。キットにはミニチュアの１号、２号、６号が付いていて、なぜかスカイシップ１から発射する。



ほとんど感激、２号の発射。テレビの通り、ヤシの木が倒れるのだ

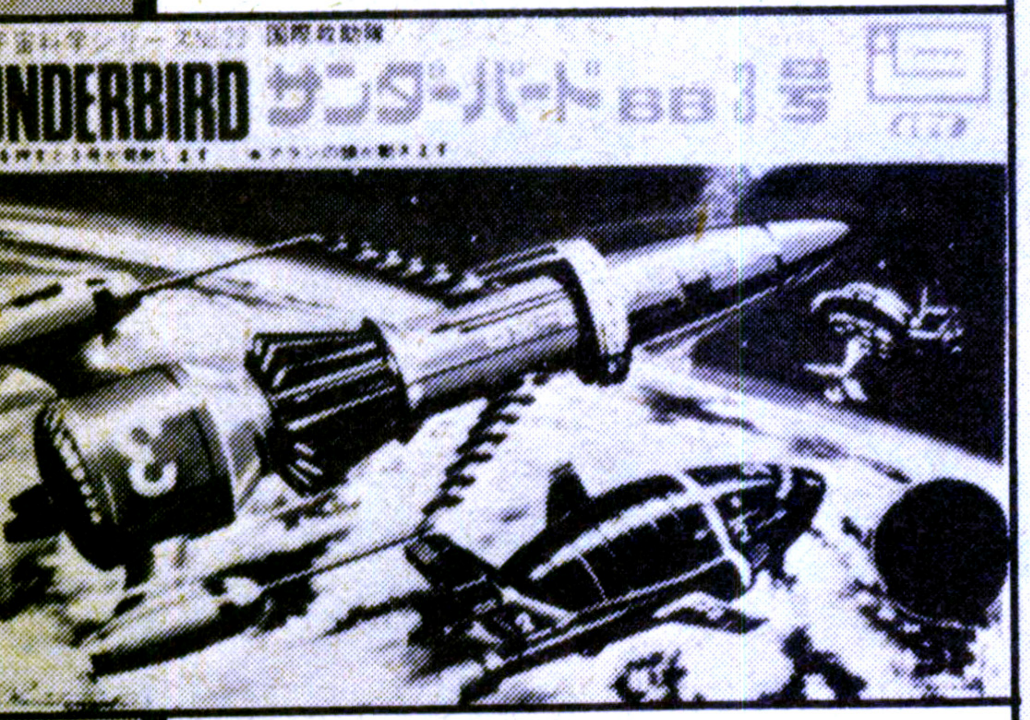


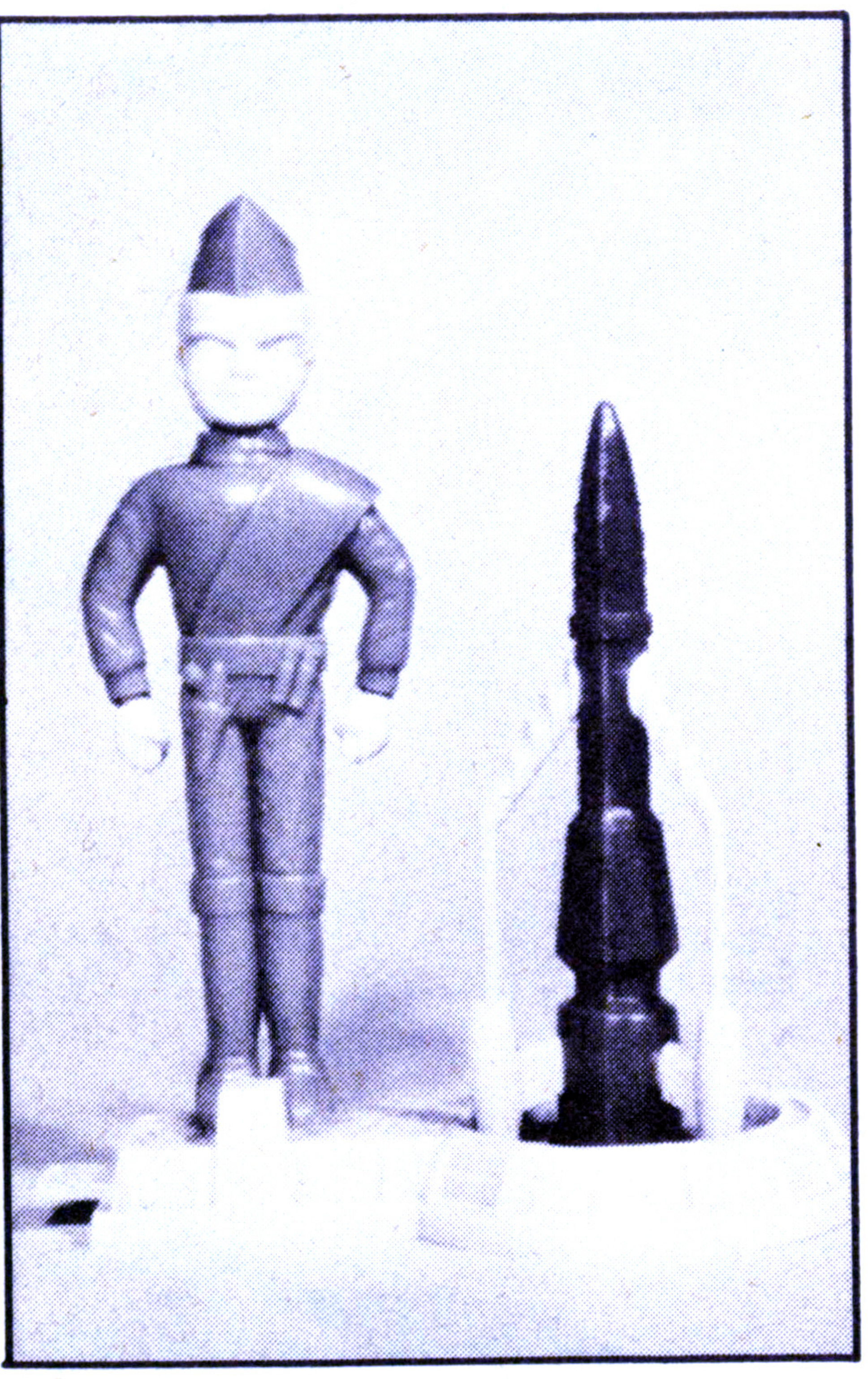




マスコットシリーズ、サンダーバードBB1号

スコット付、というよりキャラのおまけにメカが付いているといった感じ、1号はスプリングで発射する。



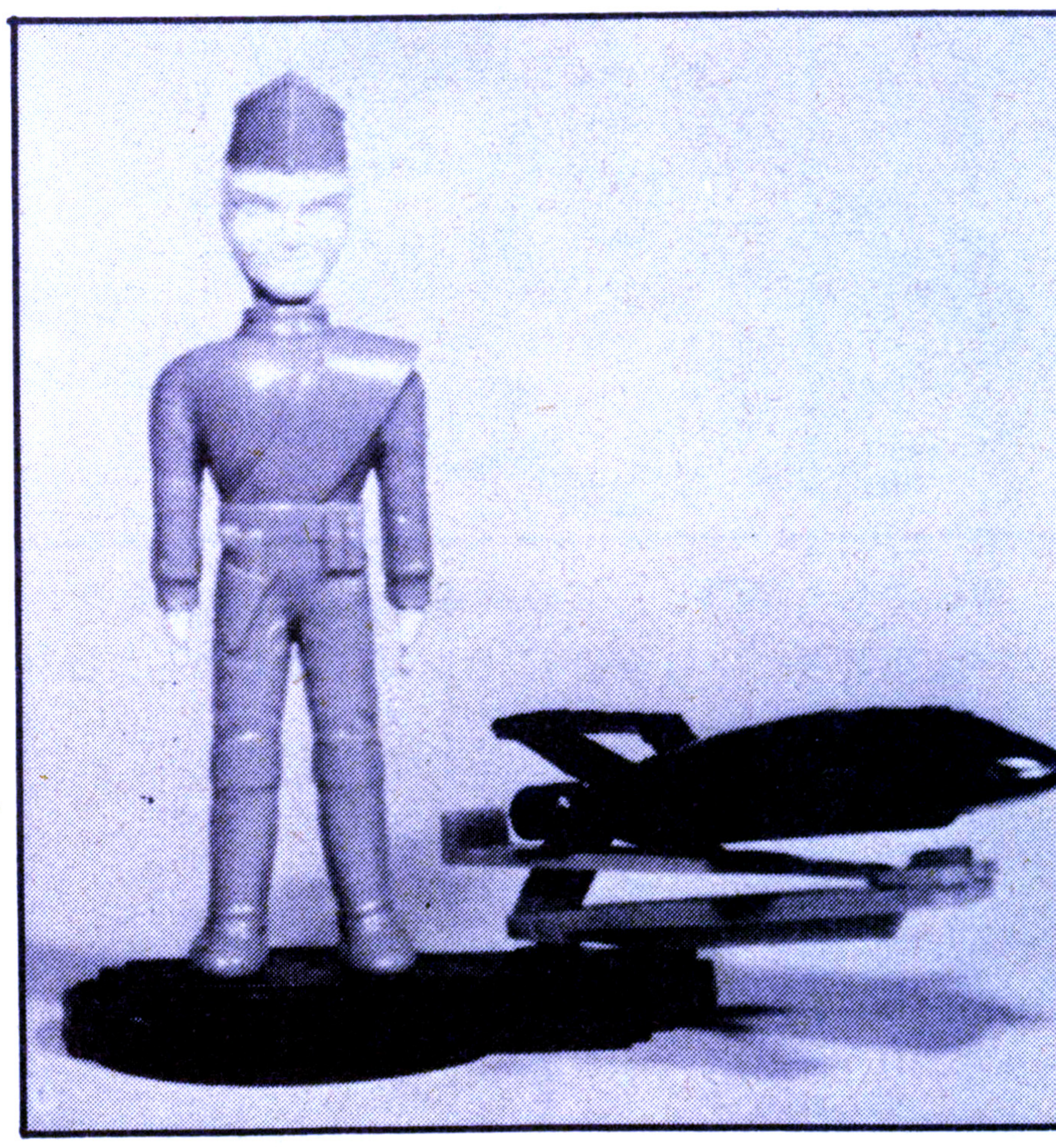


サンダーバード BB3号

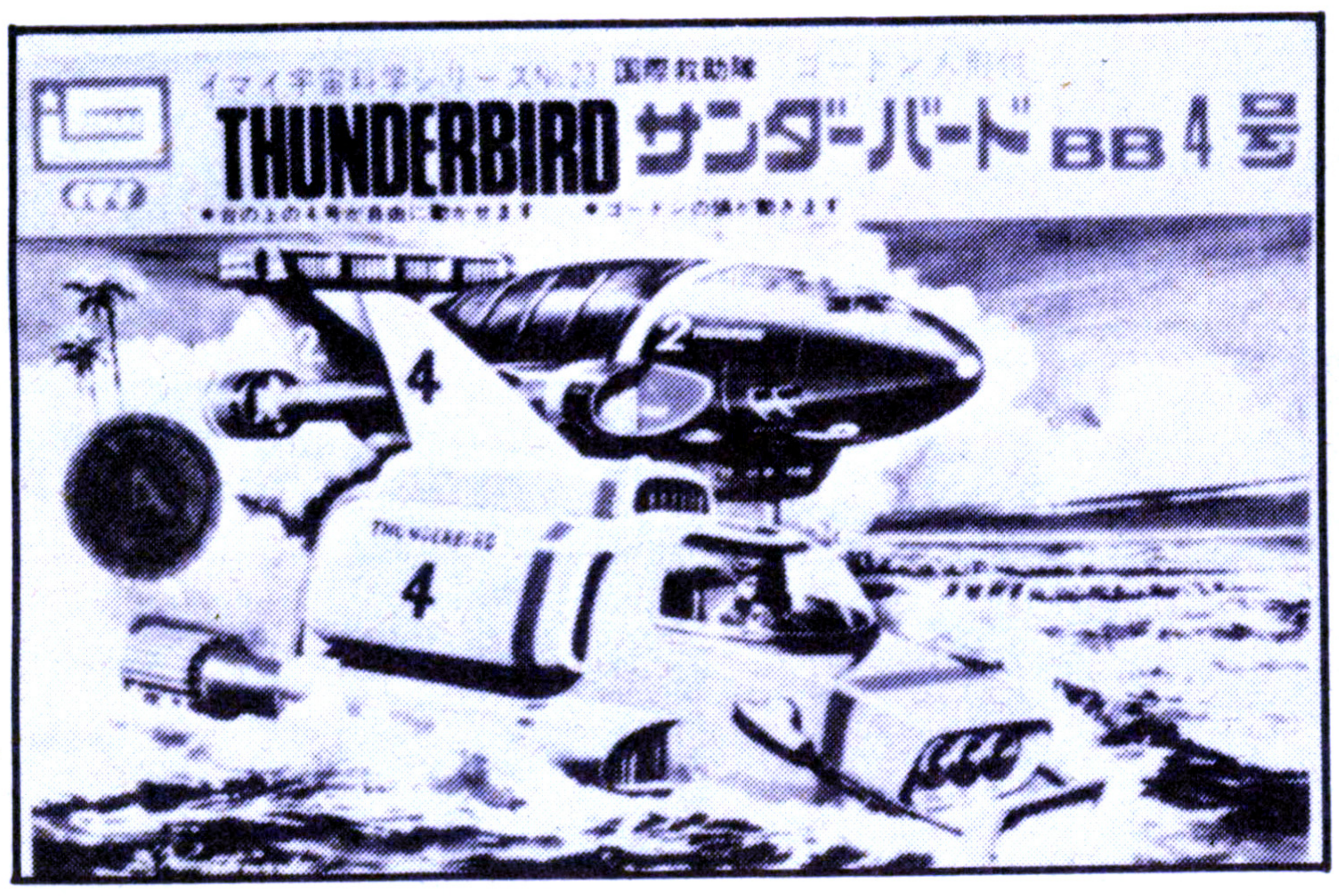
アラン付、同じく3号発射!!（ほとんどやけくそ）。

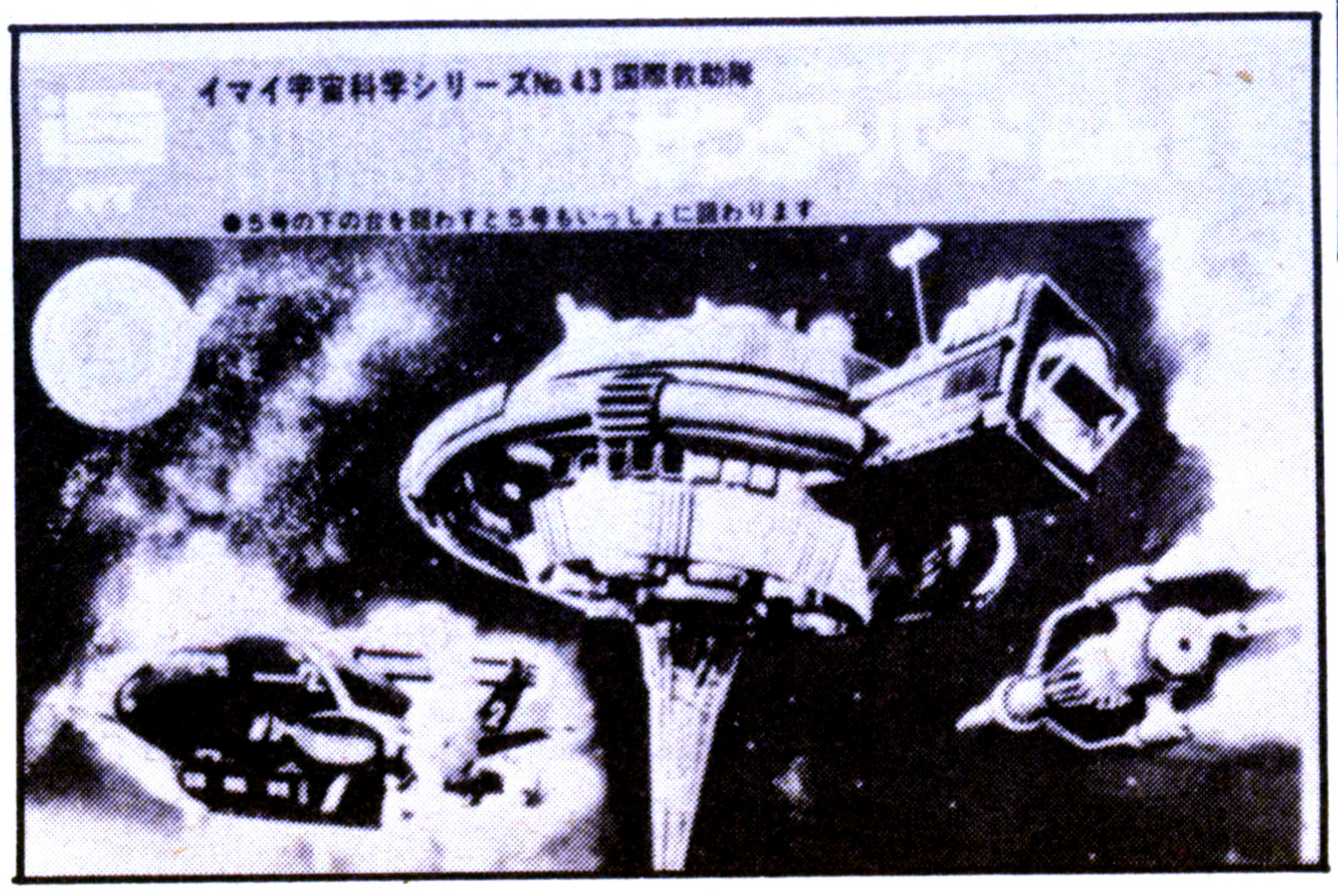
サンダーバードBB2号

バージル付、これもスプリングで発射できる（バージルではなく、2号がです）。











サンダーバード BB4号

ゴードン付、4号と台を箱にのせてハンドルを回すと4号が走り出すようわからんメカ。

サンダーバード BB5号

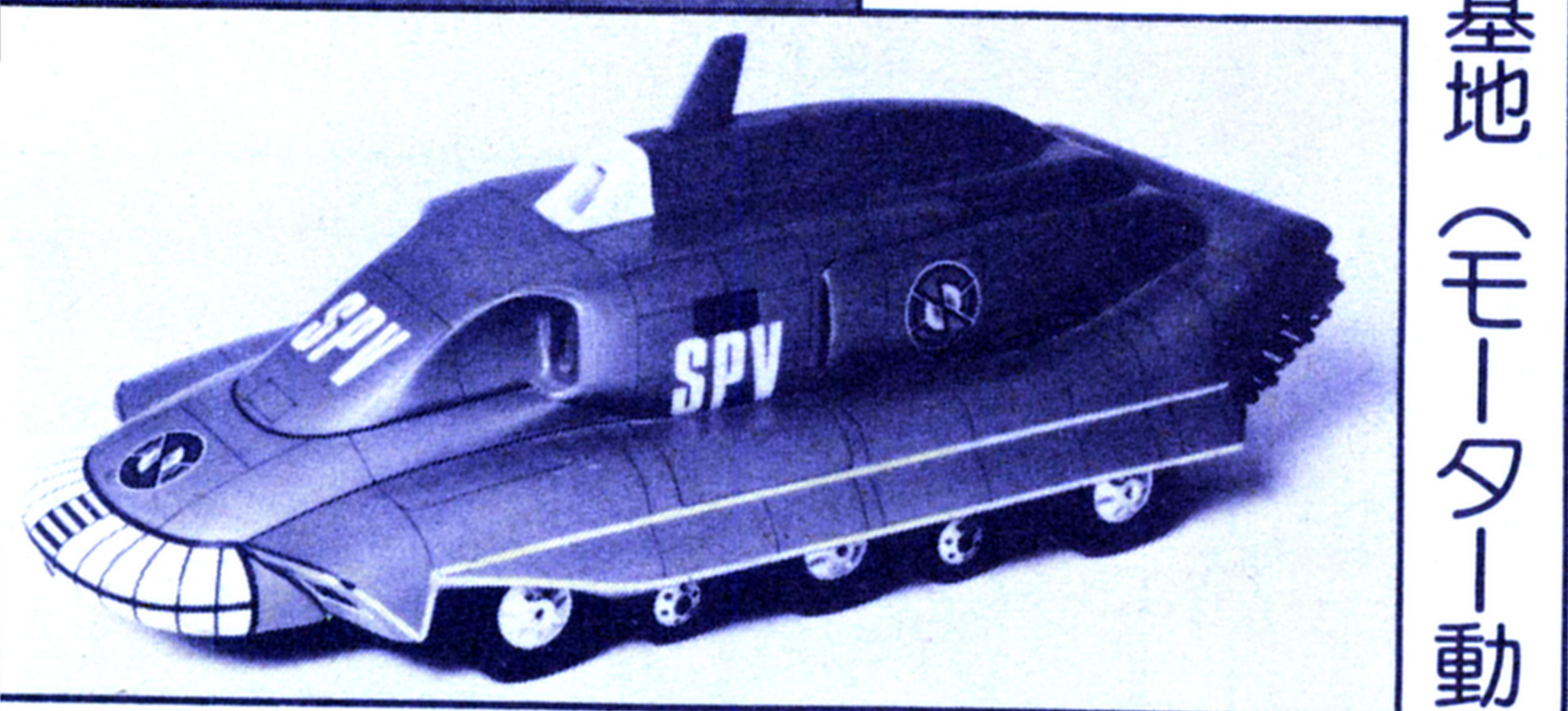
ジョン付、5号は台の上で回るだけ。

キャプテンスカーレット、ジョー90

テレビではあまり人気が出なかったが、魅力的なメカの多くが模型化された。

追跡戦闘車

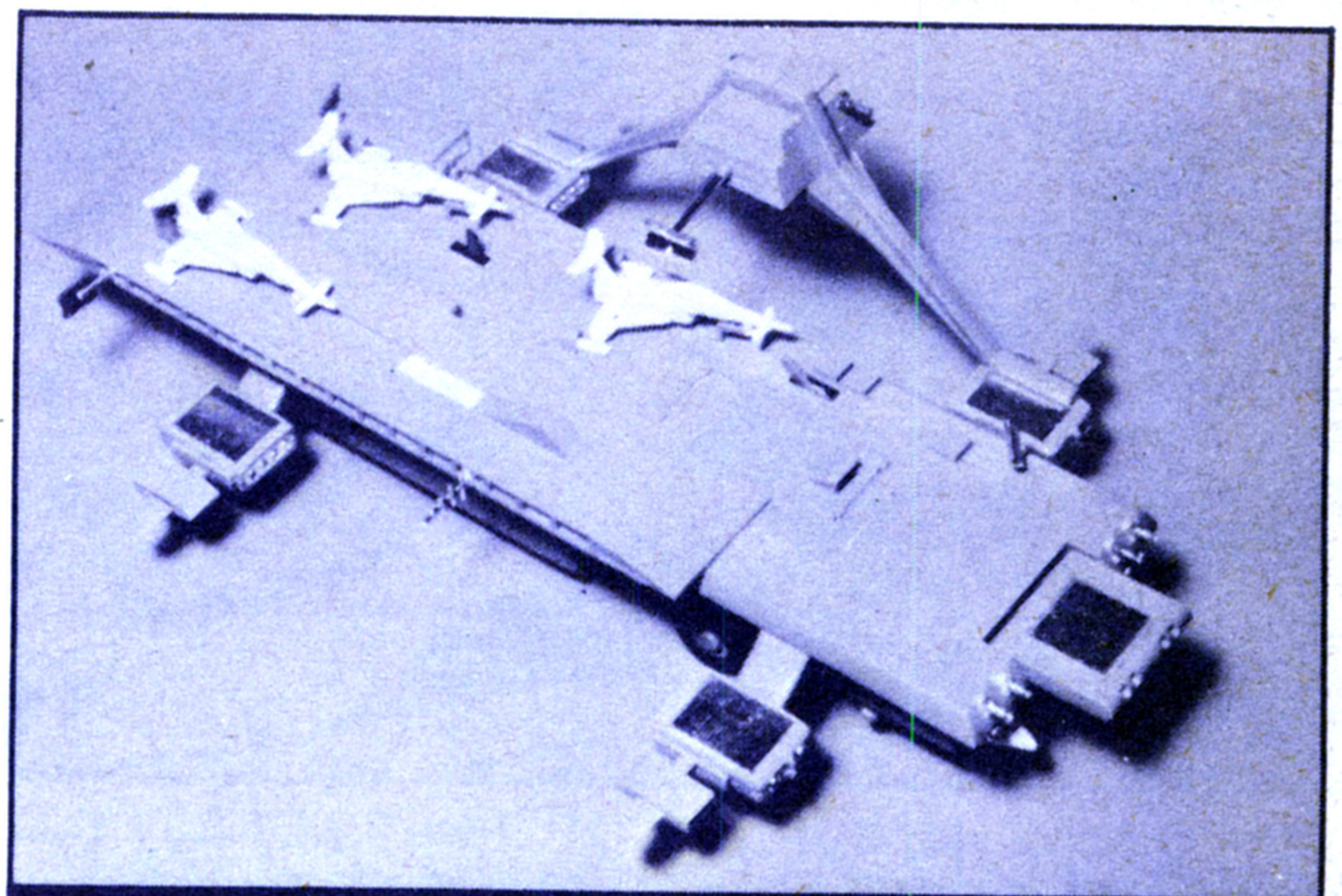


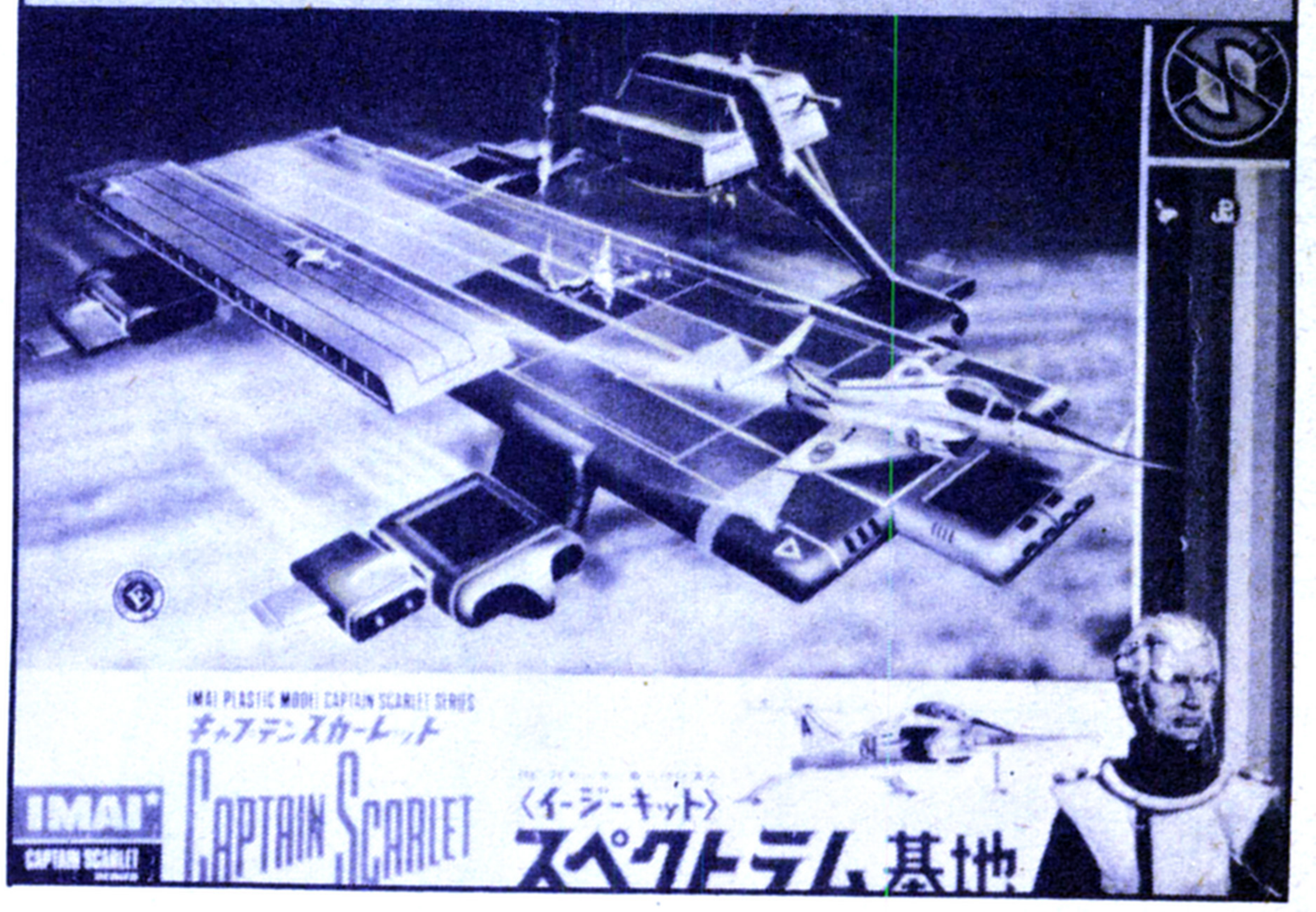


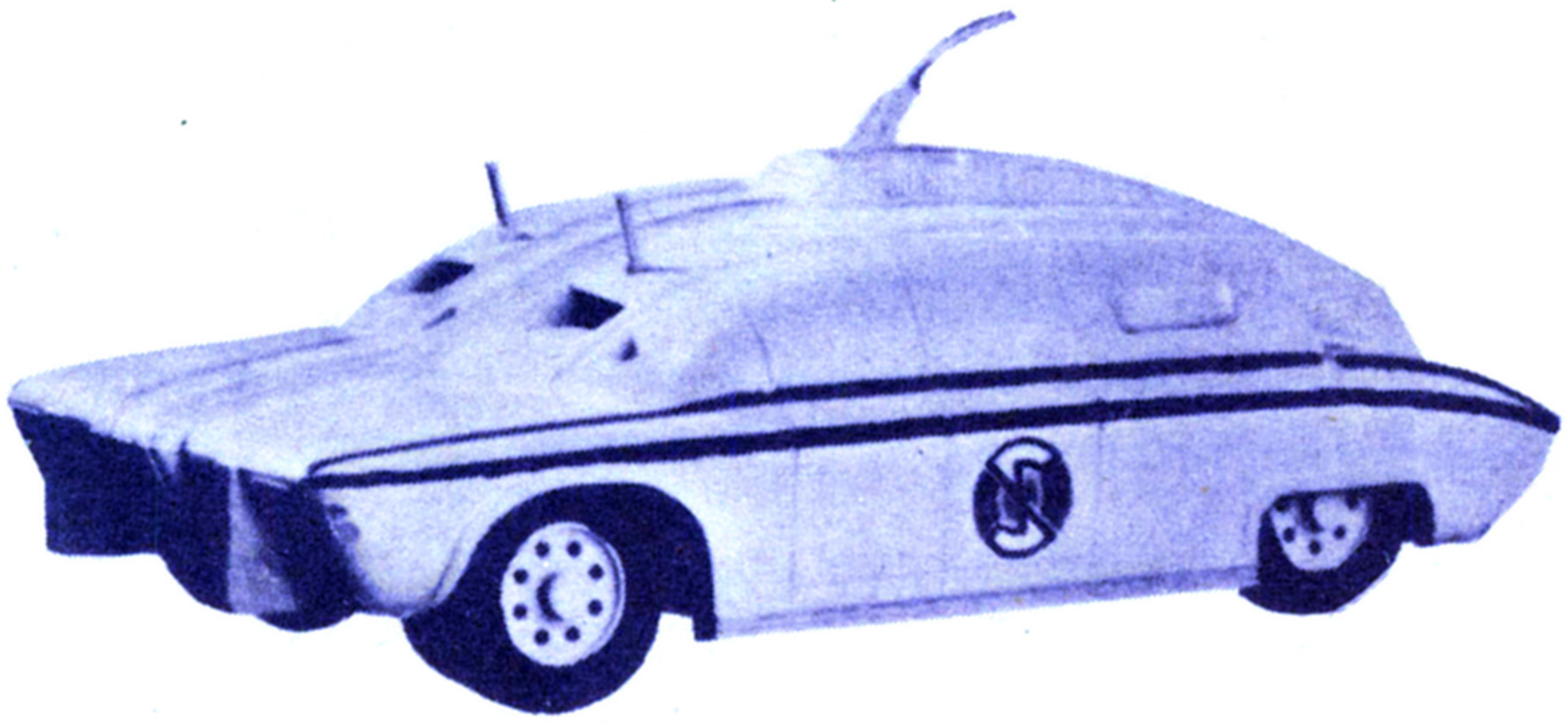
番組中最も活躍したメカ。キットは二種類発売され、モーター走行のキットは600円、ゼンマイ動力のミニは100円だった。（写真はミニモデル）

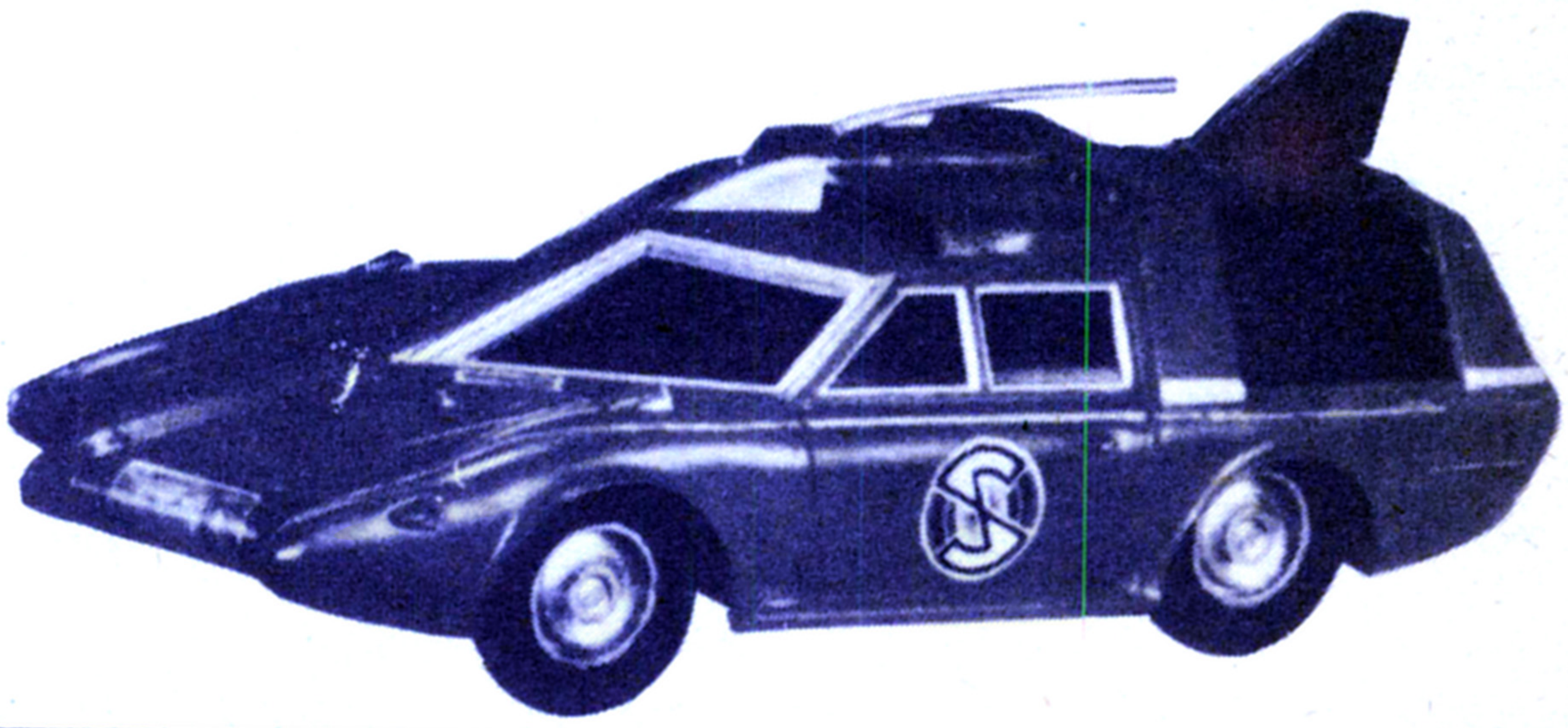
イージースペクトラム基地（モーター動力）

なんと水陸両用の大型キット。陸上はタイヤで走り、水上はロータリーポンプを応用したジェット推進で走る。さらにエンジェル機が自動発進してしまうのだ。（当時六〇〇円）スペクトラム基地のキットはこの他に二五〇円のゼンマイ走行モデルと、五〇円の水上ゴム動力モデルがあった。











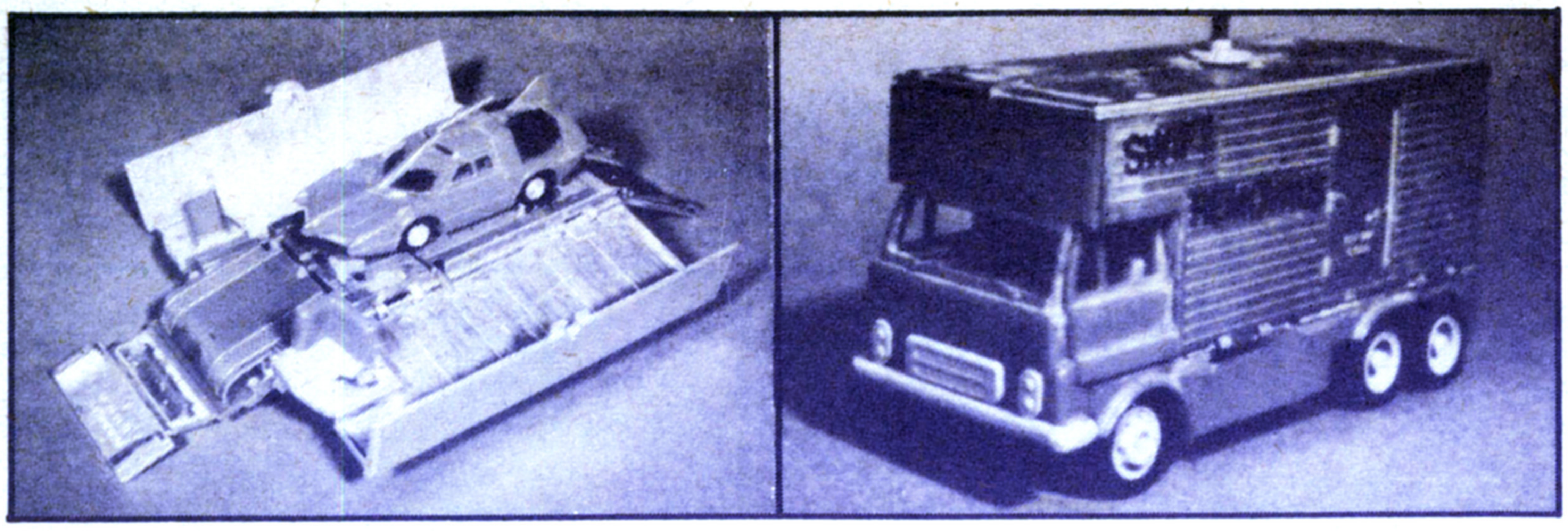
強力装甲車

パトロール車と追跡戦闘車を合わせたようなメカ、あまり活躍しなかった。キットはゼンマイ動力のスタンダードタイプとミニモデルがあり、（250円と100円）ミニはゼンマイなしで再販された。（写真下）



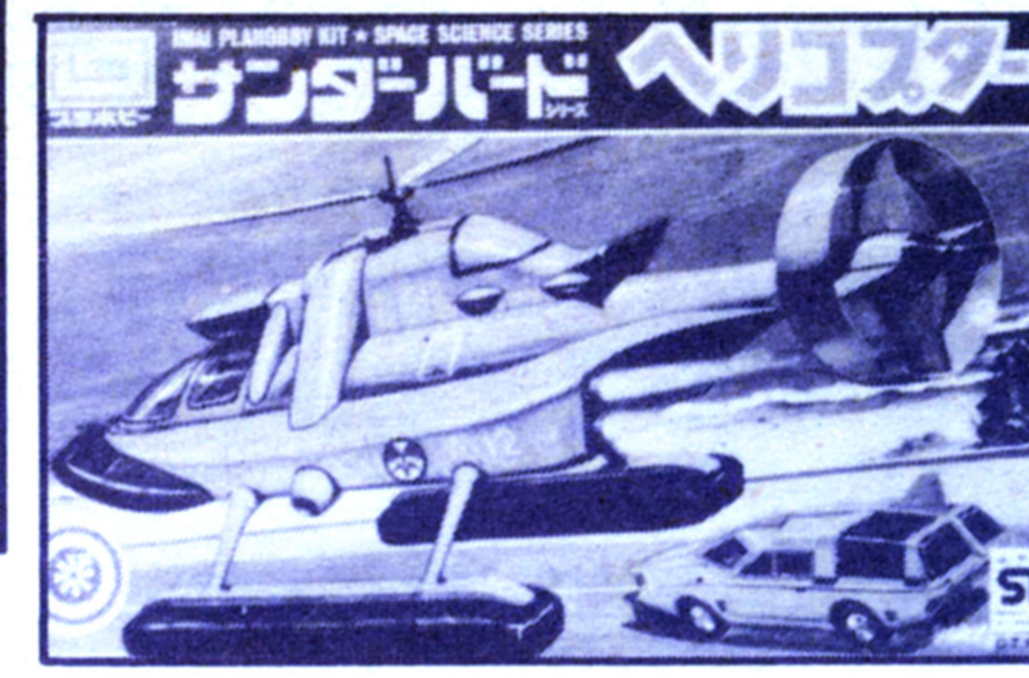
パトロール車

200円のゼンマイ動力キットと100円のミニモデルがあった。写真下は再販のミニモデルでゼンマイが付いていない。



秘密トレーラー

これも当時のプラモ少年を喜ばせたアイテム、本体はモーターで走り天板のボタンを押すとパネルが開く。ミニシリーズの追跡戦闘車が付いていて（パトロール車、強力装甲車も使える。）ゼンマイを巻いてセットしておけば、ボタンで発進させられる。一度箱絵が変って再販された。と、ところが最近秘密トレーラー本体がロボダッチシリーズで登場したのだ。パックリトレーラーという名になってモーター動力ではなくなったが、トレーラーの開閉機構はそのまま残っている。ロボダッチシリーズではこの他にも過去のキットを型直しして再販しているものがある。ロボダッチシリーズはイマイの歴史そのものなのだ。



スペクトラムヘリコプター

400円のモーターキットと100円のミニ（ゼンマイ）が発売された。写真は再販されたミニで例のごとくゼンマイは付いていない。

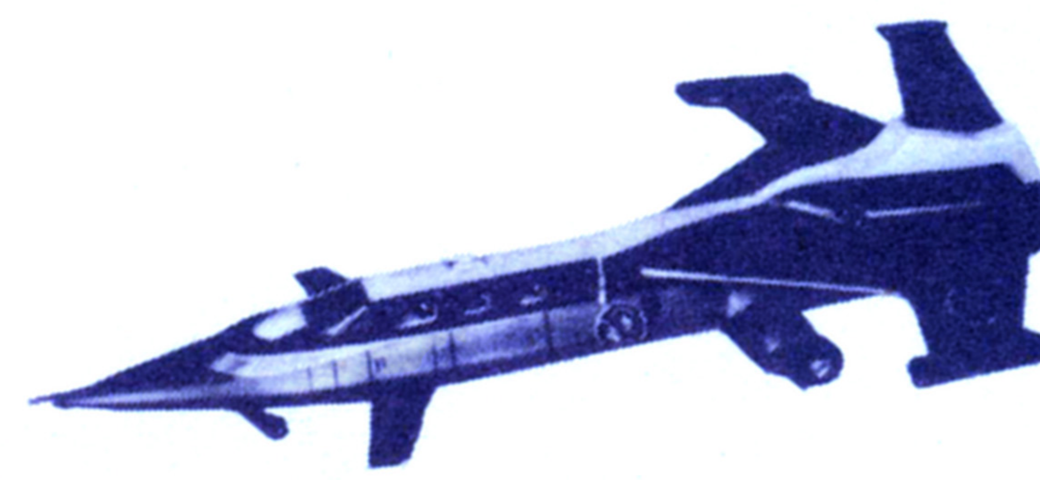


ミニエンゼル機もあった。これはゼンマイがなくなって再販されたもの。

エンゼル機

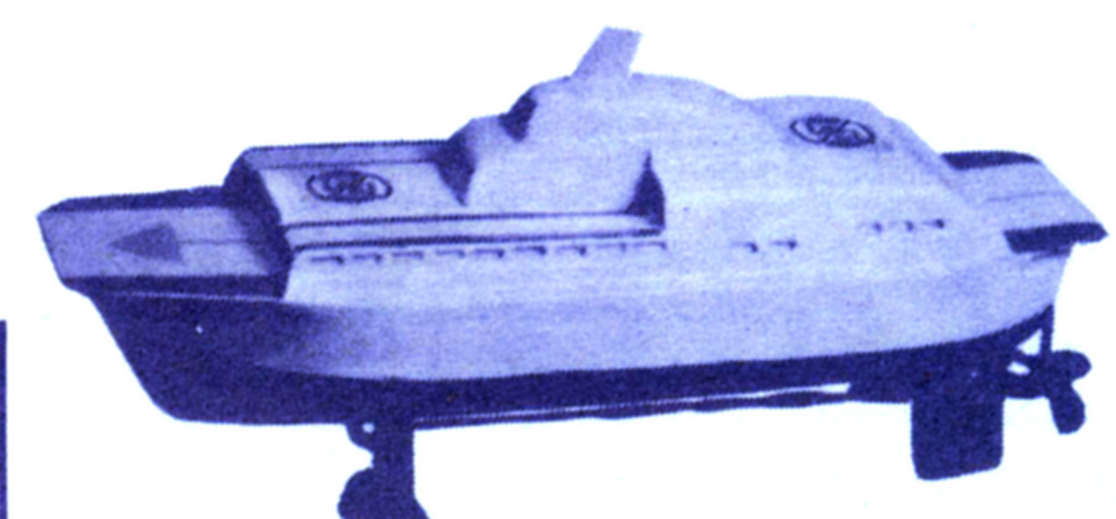


スマートで美しい機体で人気のあったメカ。250円のゼンマイ動力（写真）はエンゼル１号機、リモコンモーター動力はエンゼル２号という名で売られていた。



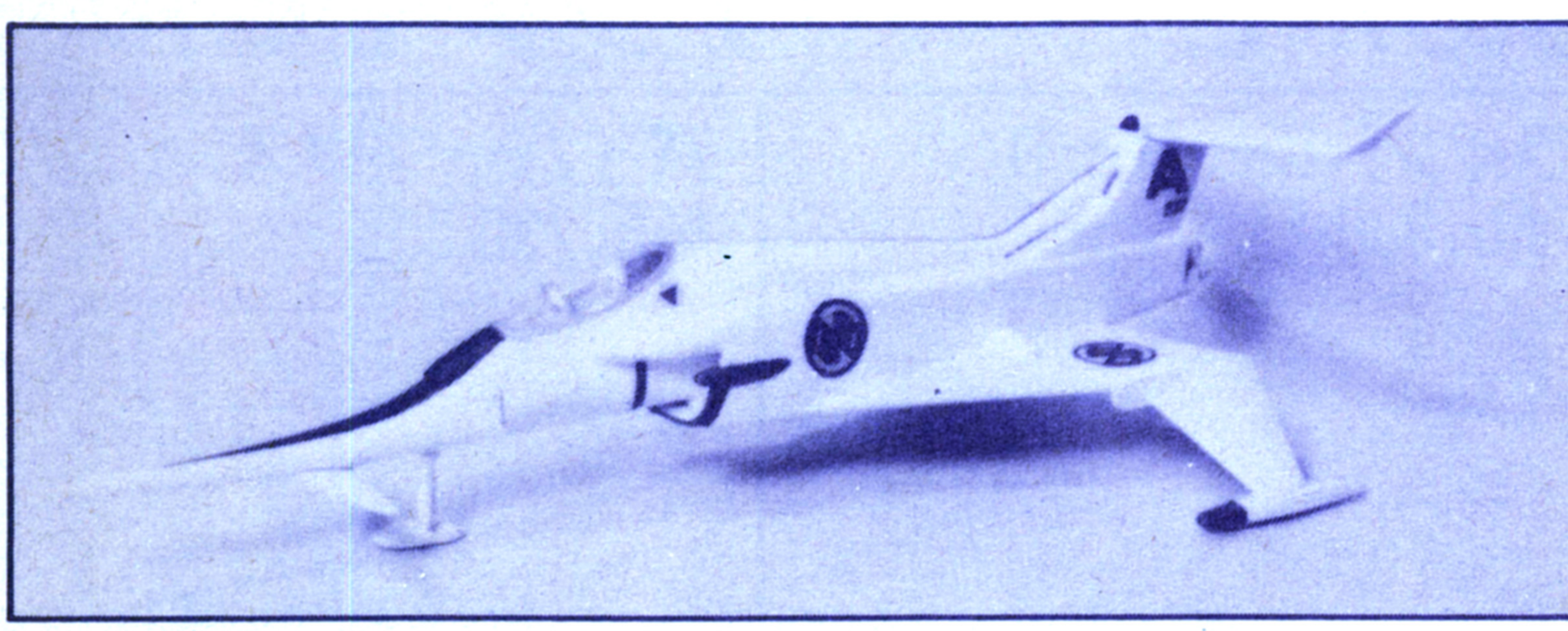
超音連絡機

モーター付で当時350円だった。内部が再現してあり、主翼もテレビと同じように動かすことができた。



原子力空母

セッケン箱ではない。当時50円でゴム動力。よい子の夏のお友達。（イマイモデルニュースより）



エアフィックス社の1/72エンゼル機

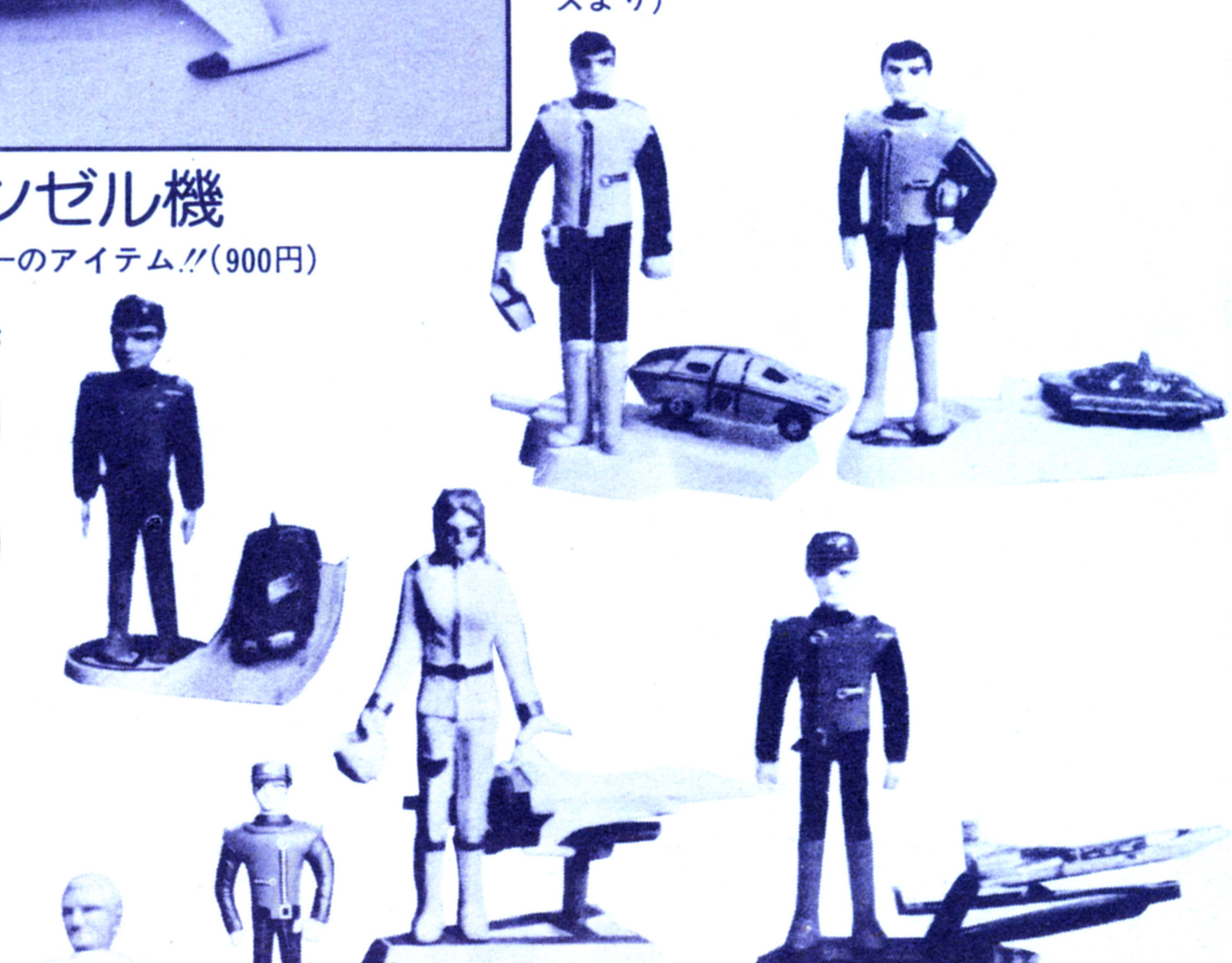
これはなんと今でも売られている。現在入手可能な唯一のアイテム!!（900円）

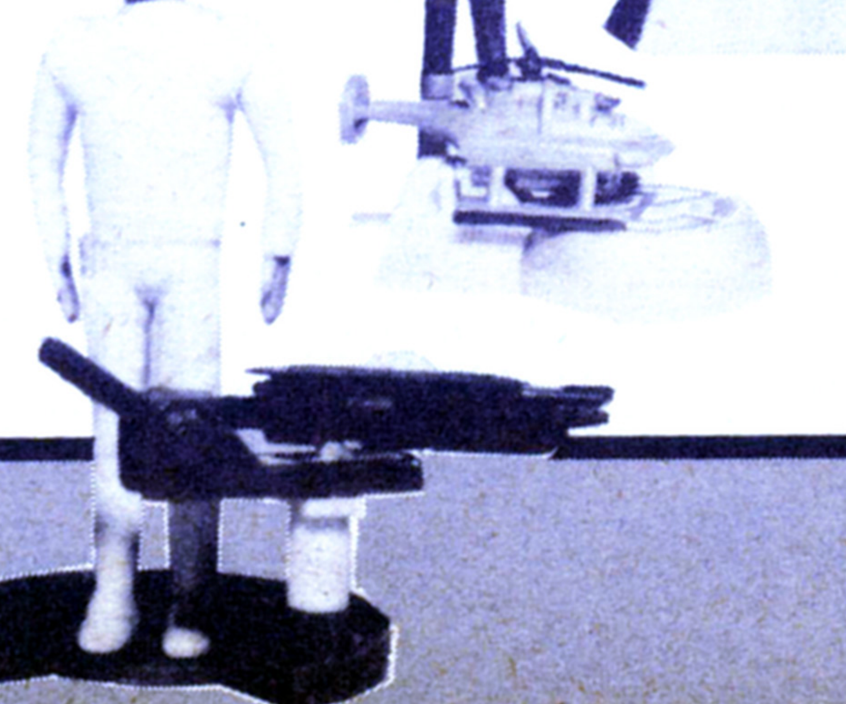


当時の少年誌の裏表紙に載せられた広告

ジョー90

なんとあの田宮からSFモデルが発売されていたのだ。マックスカーとサムズカーだが、とくにマックスカーは可動部が多くけっこう難しいキットだった。田宮では売れゆきの不安定なキャラ物はもう作らないといっているが、「エリハチ」ファンのリクエストに応えて1/100ドラケンを再生産してくれた田宮さんだからいつかきっと……





キャプテンスカーレットもマスコットシリーズが発売された。キットの質、量ともサンダーバードより充実していたが………

キャラクター商品コーナー

イデオンパブミラーAB（壁掛用鏡）各¥3,500（発送料込）

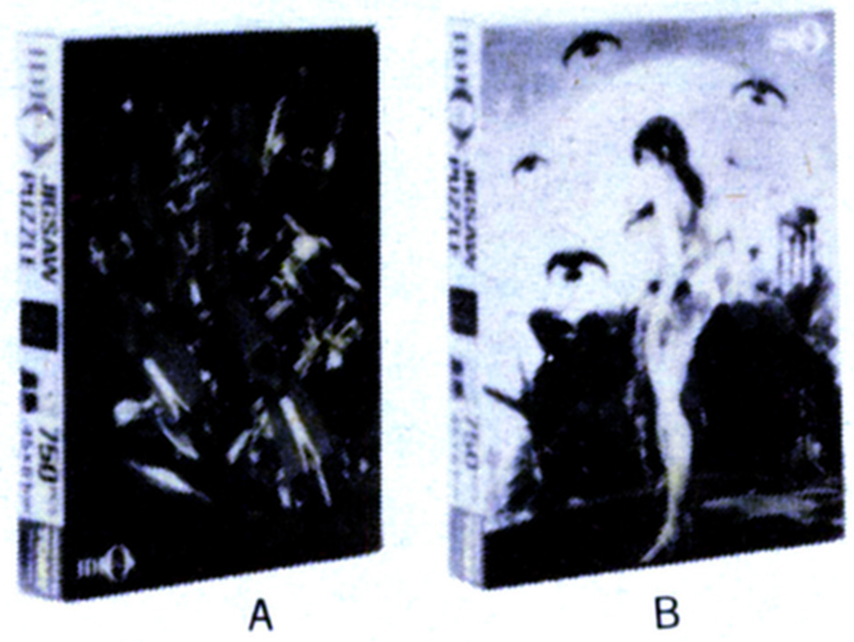
（A）



（A）モノクロ

（B）カラー

イデオンジグソーパズルAB 各¥2,300（発送料込）



A B

イデオンシミュレーションゲーム ¥4,900（発送料込）



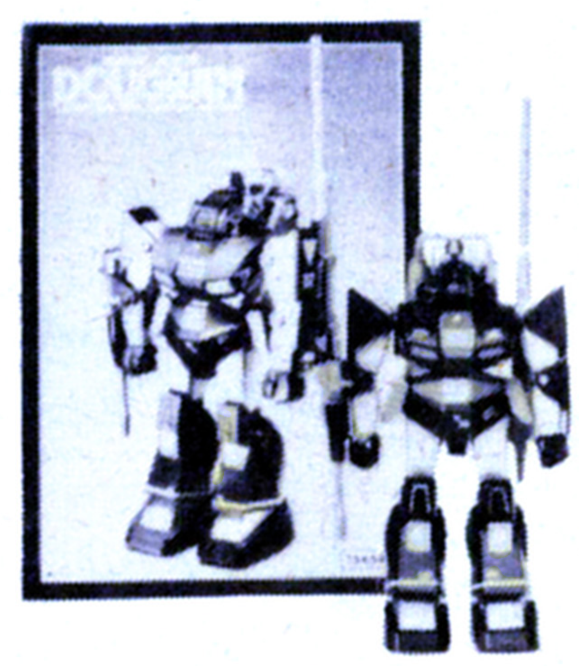
ガンダムシミュレーションゲーム各¥4,800（発送料込）



No. 1 No. 2 No. 3

No1.JABRO
No2.FORTRESS
No3.NEW TYPE

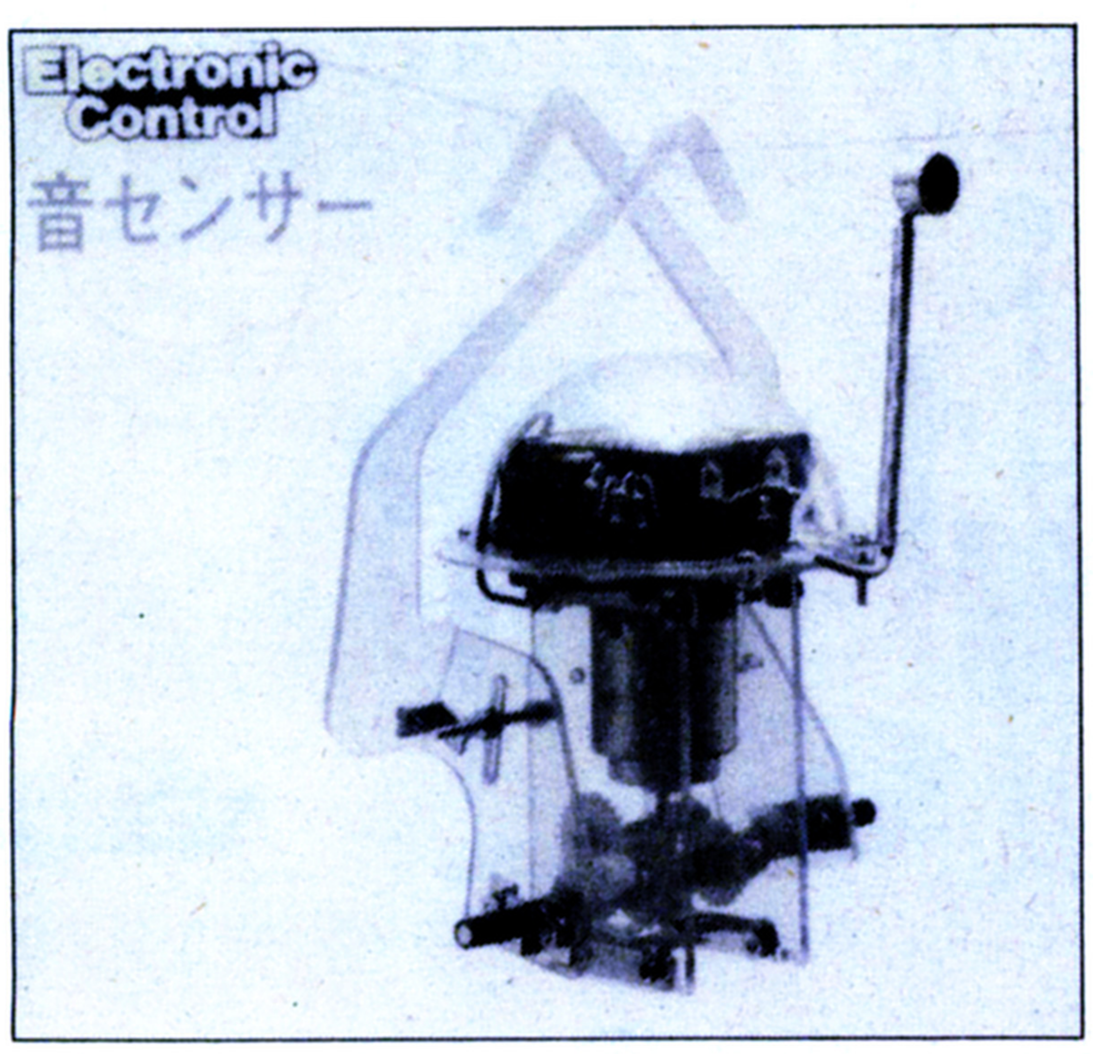
ダグラムデュアルモデル¥3,300（発送料込）



今、全身アニメマインド！本格的メカニカル資料誕生。アニメ忠実再現の新しい日々が始まる。プラモデルを越えたものです。

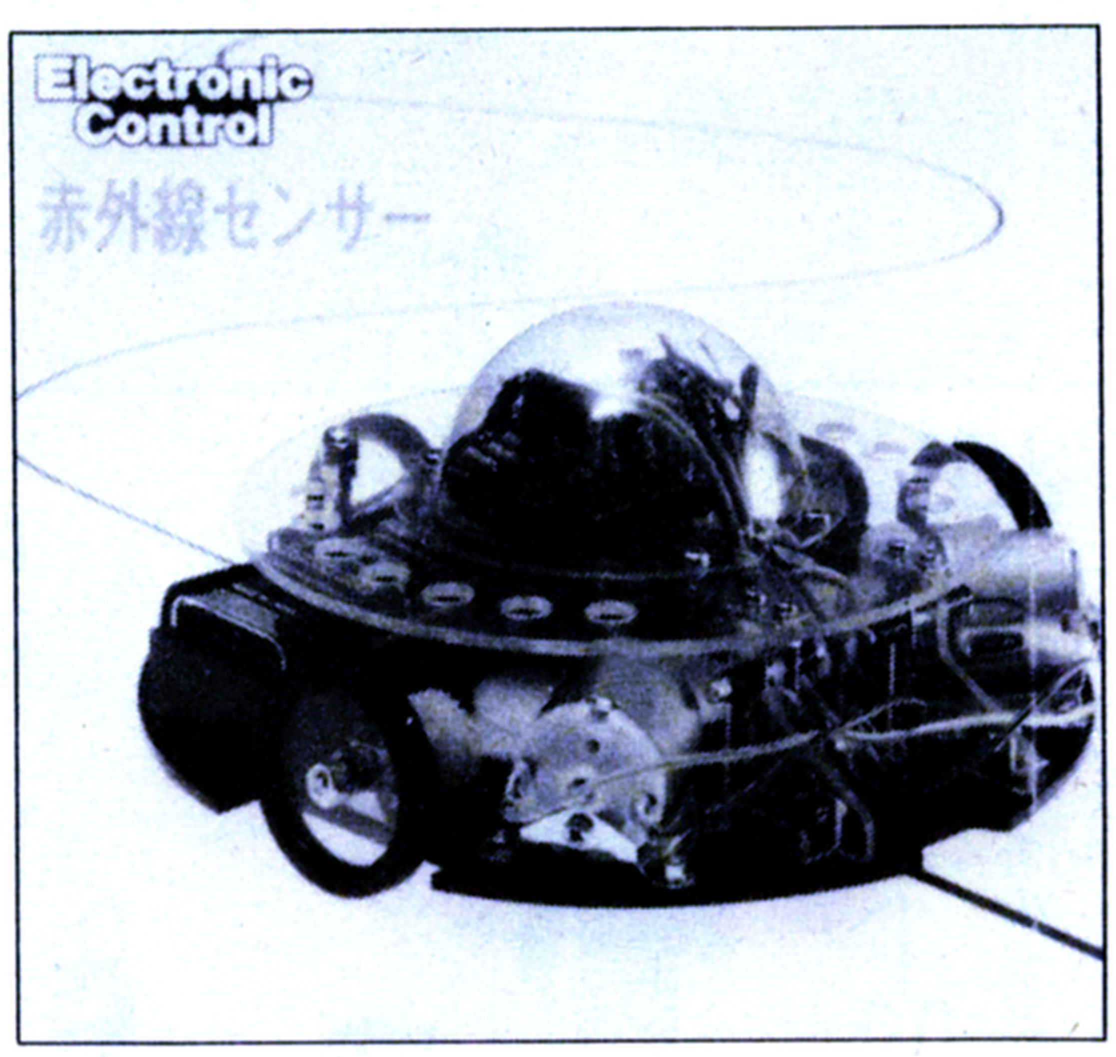
MOVITこれからのホビー……テクノモビル

ツナワタリモンキー ¥3,330（発送料込）



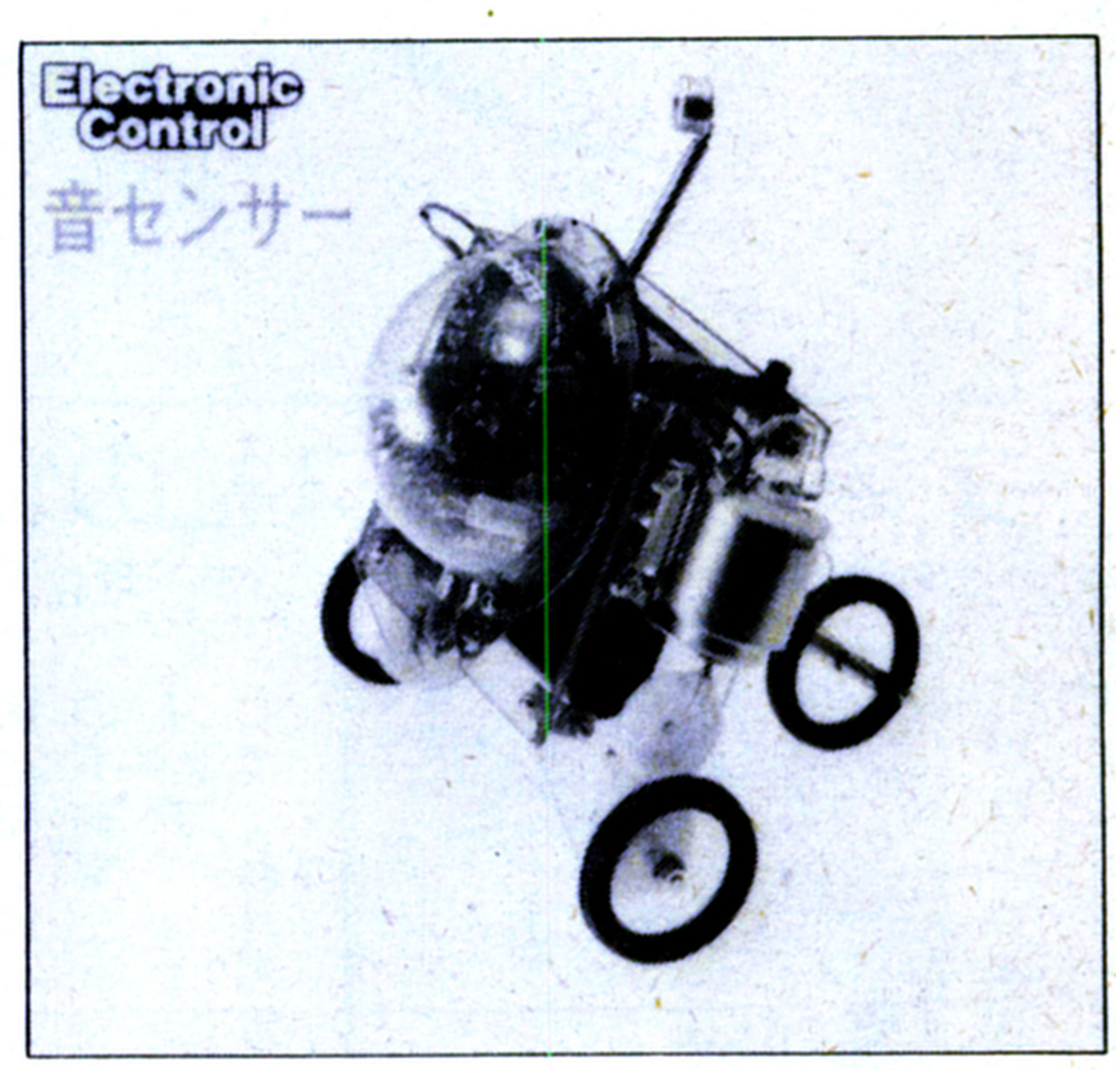
手を叩くと、ツナワタリを始めるユーモラスな音センサーとう載ロボット（3～4秒動作）

ライントレーサーII ¥5,330（発送料込）



赤外線センサーにより、白い紙にひいた黒い線をたどっていく不思議なロボットです。

パイパーマウス ¥5,730（発送料込）



音センサーと電子回路による1チャンネルのソニックコントロールマウスです。

申込み方法

便せんにあなたの〒住所・氏名・TEL・お買い上げ商品名（セット名）・個数を明記して、代金と発送料の合計額を同封の上、**必らず現金書留でホビーアニメック係**　宛お申込み下さい。

- カタログにのっている以外の商品は通信販売は、行ないません。
- セットになっている商品をお買い上げの場合は、発送料が含まれておりますので、その金額だけで結構です。
- セット商品は単品では通信販売は、行ないませんので御諒承下さい。
- 申込みは発売後2か月間まで受付けを致します。

発送料

- ポスター（5枚まで）……………東京都 500円 / その他 800円
- 発送料は郵送料と梱包料が含まれております。
- 発送は、現金書留到着後2、3週間後になります。

申込み書のかき方

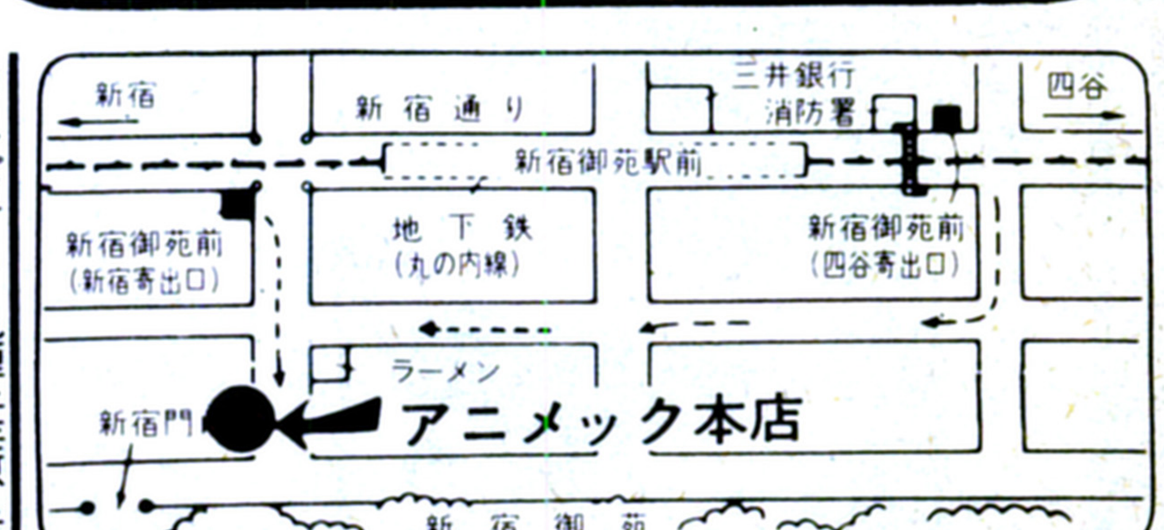
フリガナ		年齢	性別
住所	〒	歳	男・女
フリガナ		TEL	
氏名			

品名（セット名）	単価	数量	発送料	合計金額
総合計金額				

※コンピューター処理上住所、氏名はかならずフリガナを振って下さい。

申込み先

〒106 東京都新宿区新宿2-1-1 ラポートピアビル
アニメック通信販売・ホビーアニメック係
☎03-352-2262
AM10:00～PM5:30　定休日：土曜・日曜・祭日



アニメ&コミック・ショップ
アニメック本店☎03-354-2261
住所／新宿区新宿2-1-1　ラポートピアビル2F
営業時間／AM11:00～PM6:00　定休水曜日

サマー
バケーション



先取情報満載!!

ポスター



ブラックジャックA
…………………¥ 300



ゴッドマーズB
…………………¥ 500



ルパン三世カリオストロの城A
…………………¥ 500



ルパン三世カリオストロの城B
…………………¥ 500



ザブングルA
…………………¥ 500



エリア88
…………………¥ 500



ダグラム(ソルティック)
…………………¥ 500



イデオンA
…………………¥ 500



イデオンB
…………………¥ 500

セット商品コーナー

イデオンAセット¥3,100(発送料込)



ノート×1/レポート用紙×1/カンペンケース×1/パスケース×1/えんぴつ×1/シール×1/ステッカー×1/メモ帳×2/定規×1/下敷×1

ダグラムAセット¥2,300(発送料込)



ノート×1
カンペンケース×1
下敷×1
キーホルダー×1
ラミネートカード×5

ゴッドマーズAセット¥1,600(発送料込)



レターセット×1
カンペンケース×1
下敷×1
ステッカー×1

ルパン三世カリオストロの城Bセット ¥2,200(発送料込)



カンペンケース×1
ノート×1
下敷×1
ステッカー×③

ブラックジャックAセット¥1,550(発送料込)



ノート×1
下敷×1
ステッカー×2
パスケース×1

ブラックジャックBセット¥1,300(発送料込)



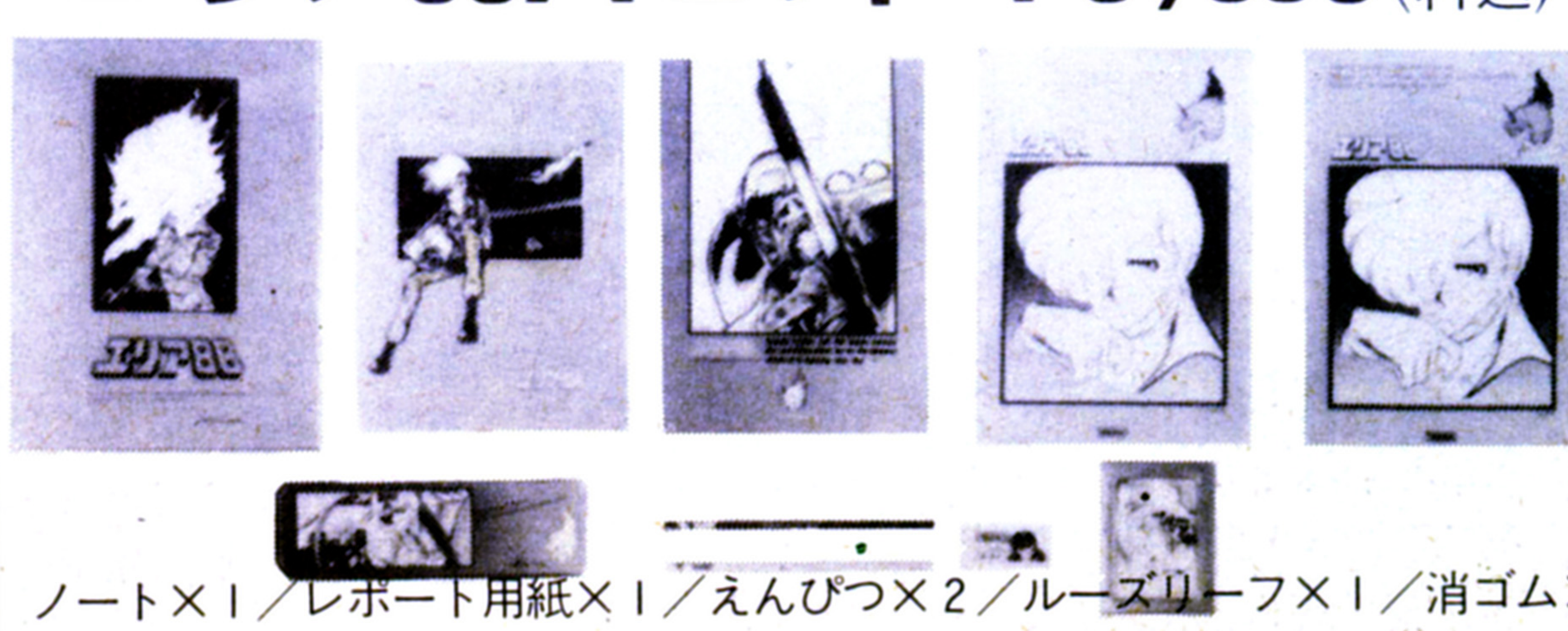
ノート×1
下敷×1
ステッカー×2

キャプテンハーロックCセット ¥1,200(発送料込)



ノート×1
カンペンケース×1
下敷×1

エリア88Aセット¥3,600(発送料込)



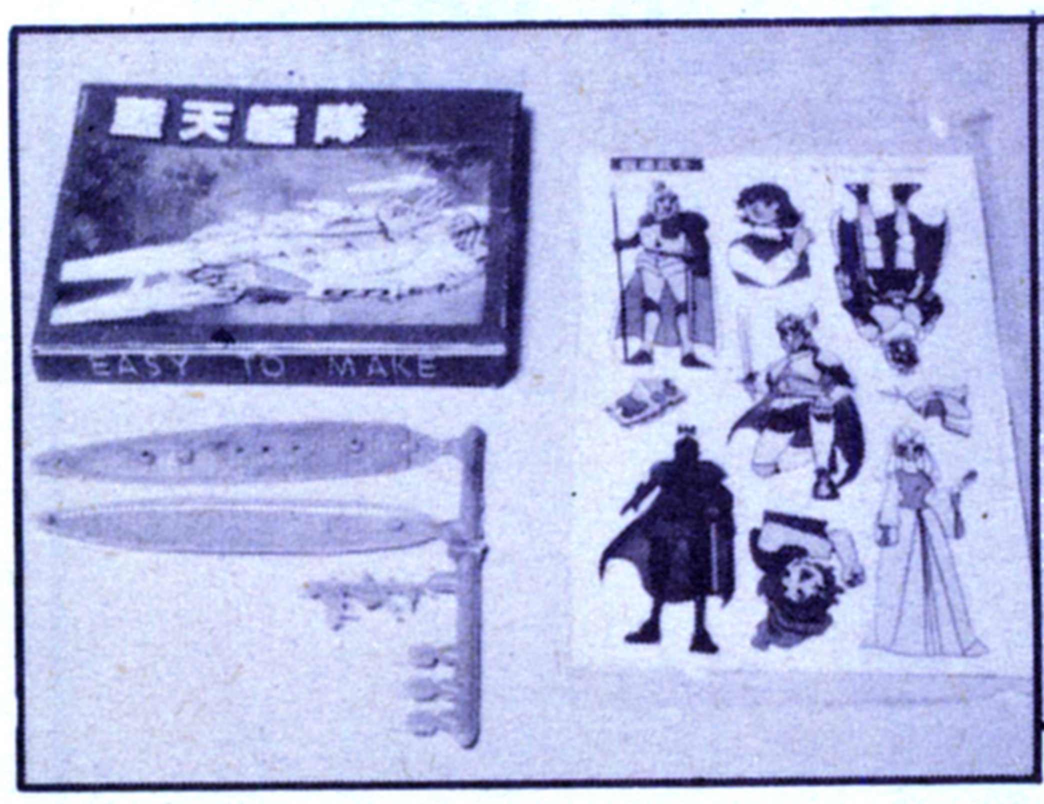
ノート×1/レポート用紙×1/えんぴつ×2/ルーズリーフ×1/消ゴム×1/バインダー×1/下敷×1/カンペンケース×1/パスケース×1

東南アジア編

東南アジアでは、いまだにイギリス領として欧米との交流の深い香港(ホンコン)と、日本の隣国として文化の影響の強い台湾(タイワン)の2国が、プラモも盛んだ。特に、欧米のキットの多い香港より、日本ものの海賊版（著作権を無視した商品）の多い台湾の方が、おもしろいものが多い。日本ではとっくに絶版になったものが中国語名で出ていたり、プラモ自体から型をとって作るので、はみだしバリだらけのゆがんだ複製品になったりと、いろんな意味で驚かされてしまうのだ。



プラモからダイカスト、コミックまでそろえた、台湾のホビーショップ



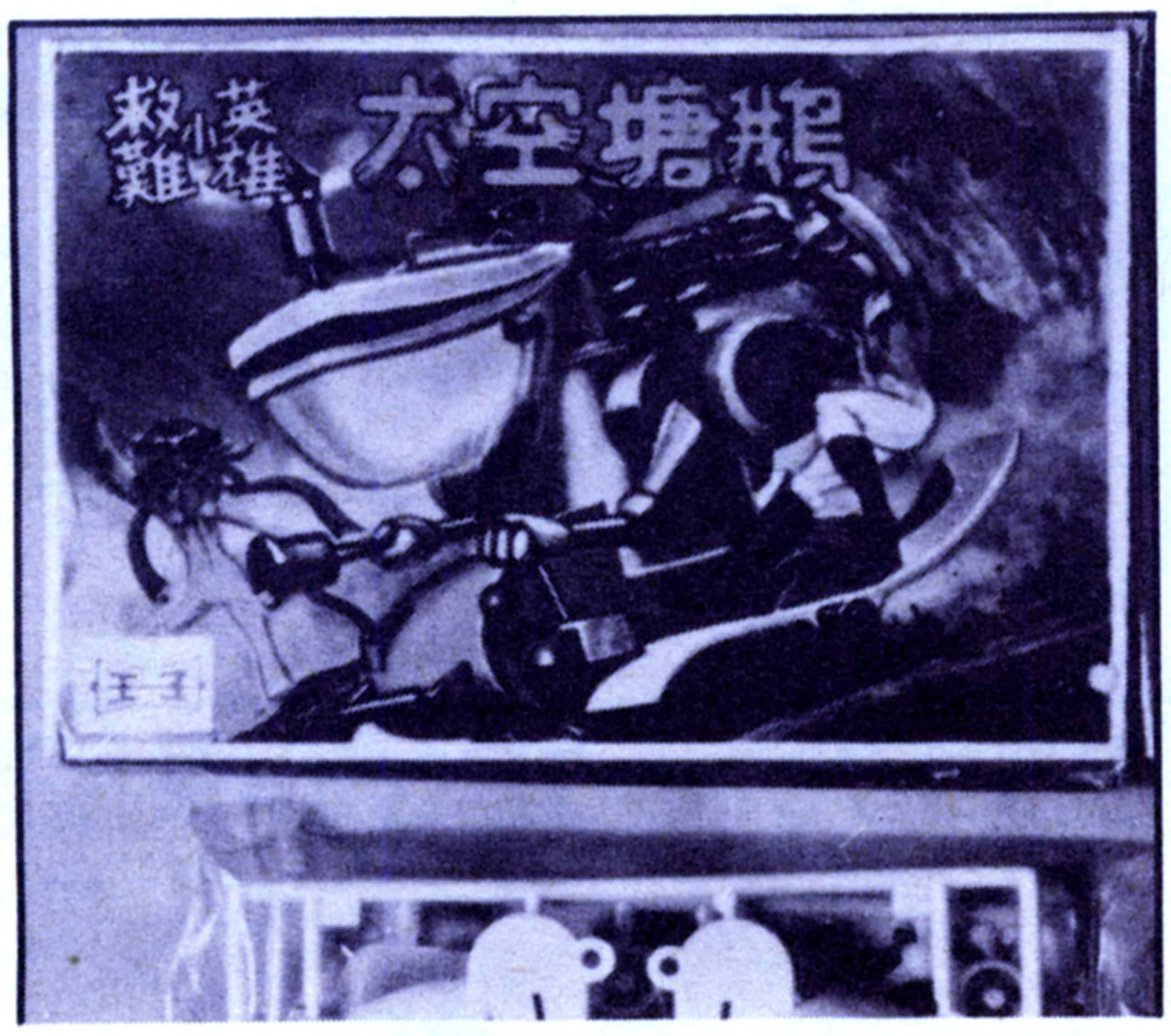
これもミニのヤマトもの。ただしモデルはただの軍艦キット



これはダガシ屋さんで売っている、シールつきミニ・プラモ。なんとサンダーバード２号なのだ



売場には日本のアイテムや、もどき製品がズラリ！



タイムボカン・シリーズのヤッターペリカンの海賊版プラモ。箱絵はかき直し、中身はプラモ本体から型をとったバリバリもの



キャプテン・スカーレットのエンジェル号も、天使号として売られている。これも日本のものが元だ

特報!!

ANIMEC(アニメック) & FANROAD(ファンロード)
合同コンテストのお知らせ

このたびアニメックとファンロードの読者を対象に、本格的なコンテストを開催することになりました。今までのイラスト応募等から規模を拡大して、各ジャンル分けをし、募集作品は専門的に選考した上で、発表し、その結果を誌面、及びラジオにて発表します。

読者参加意識を高めると同時に、コンテスト受賞者を養成し、今後最優先で両誌及び別冊に登用していくという企画意図でございます。ふるって御応募してください。

○募集内容

①マンガ部門
○ひとこま、カット、四コマもの
○ギャグ（8P～32P）
○ストーリー（16P～64P）
○原稿サイズ　横18センチ　たて27センチ。立ち切りの場合はワクより3センチ以上大きく描く。上質ケント紙等の無地白色の用紙を使用。ひとこまカットについてはハガキ大の用紙を用いること。

②デザイン、イラスト部門
○キャラクター設定（組、白黒可）
○メカニカル設定（カラーのみ）
○原稿サイズ（最大B4版まで）

③セル画部門
オリジナル&原作物（未放映、放映済どちらも可）
○原稿サイズ　スタンダードセル使用、背付（ないしは指定）マシン、ハンドどちらのトレスも可。

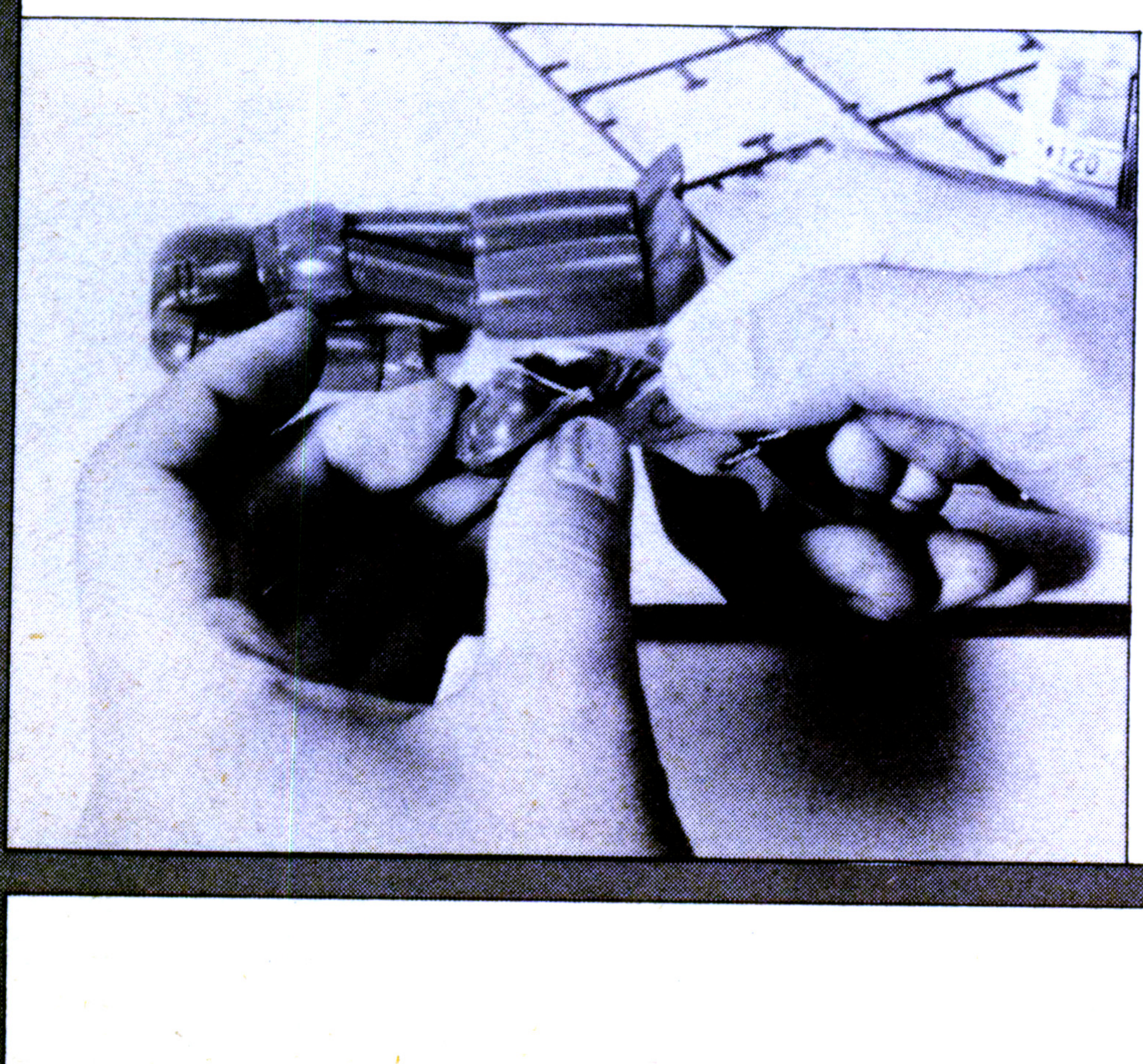
④フィルム部門
8㎜、16㎜、VTR（β及びVHS）素材は自由。30分以内のもの。

⑤原作部門
企画、シナリオ、小説、どれも400字詰め原稿用紙30枚以内

⑥CM部門
30秒及び60秒分の絵コンテ。題材はアニメ関係に限る。(例、劇場版ザブングル、自作アニメ、アニメック、ファンロードのCM等。市販の絵コンテ用紙を使う必要はありません。)

⑦プラホビー部門
写真審査のため、決めポーズ等の写真以外に三面図とポイントを明記の事。

発送の際は必ず完全な梱包をして、編集部に到着時に破損、汚損がないようにすること。



各部門とも第一次〆切は9月末日。途中選考の様子は1月1日発行アニメック28号、2月15日発行ファンロード3月号、週刊ラジオアニメックで発表します。
最終発表は3月末日となります。
各賞の副賞は各部門とも最優秀作に20万円。佳作には5万円がそれぞれおくられる予定です。

選考方法、両編集部以外に各ジャンル別の先生方が参加します。現在考詳中のため、先生方の名前は次号で発表します。

海外プラモ★ワールド

プラモ化される作品数からいっても、やっぱりキャラプラモ王国のニッポン！　それでは外国のキャラもの事情とは!?　ちょっぴりのぞいてみたのがこのコーナーだ——

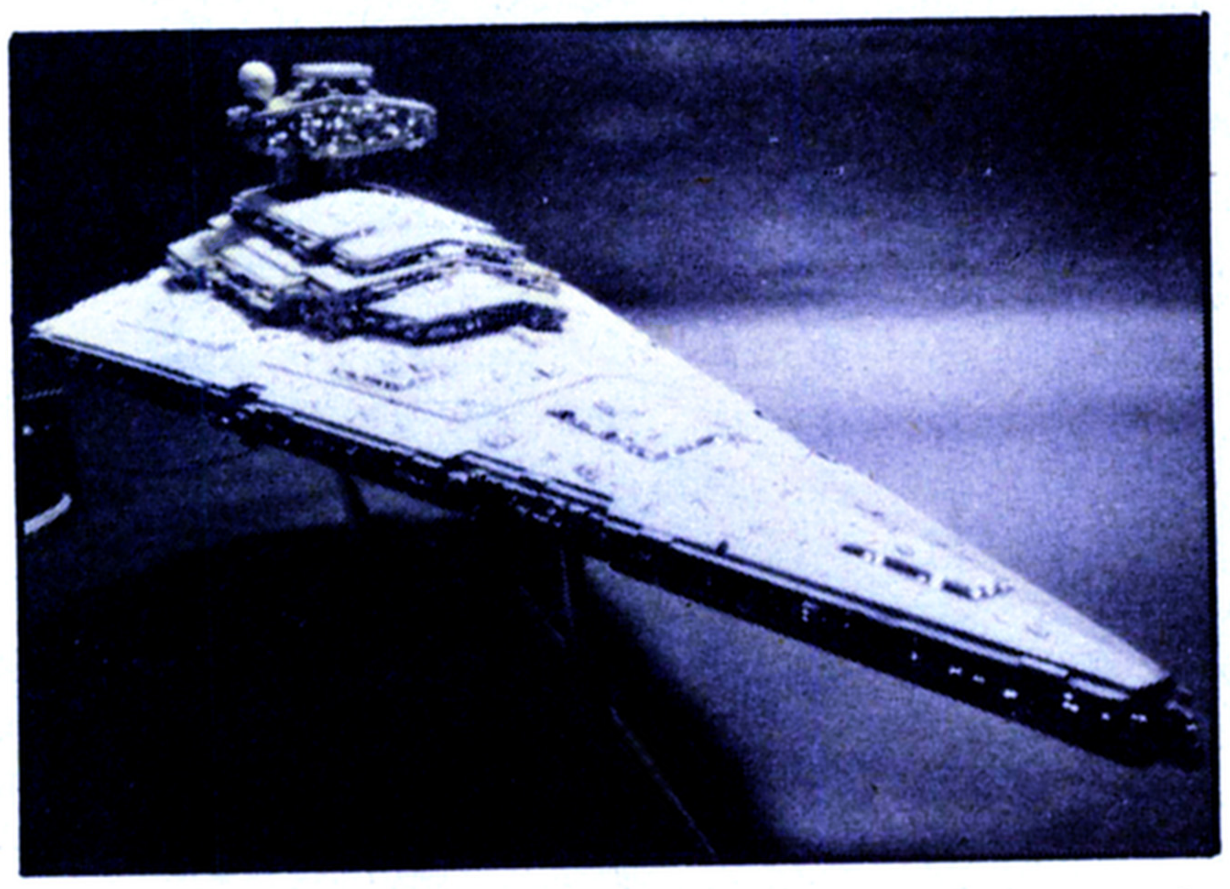
欧米編

デパート12フロア分のスペースを持つ、巨大おもちゃ箱、ハムレーズ



たとえば、イギリスのロンドンにある、ギネスブックにものった世界最大のおもちゃデパート、ハムレーズ（ファンロード'82年5月号で特集したネ）をのぞいてみよう。プラモ売場だけで1フロア分ほどありそうな広さ、欧米のほとんどのプラモが集まっている。中心は鉄道模型やスケールもので、定評のある日本のメーカーものも多いのだ（さすがにこちらではなじみのない、アニメなどのキャラものは進出していない）。

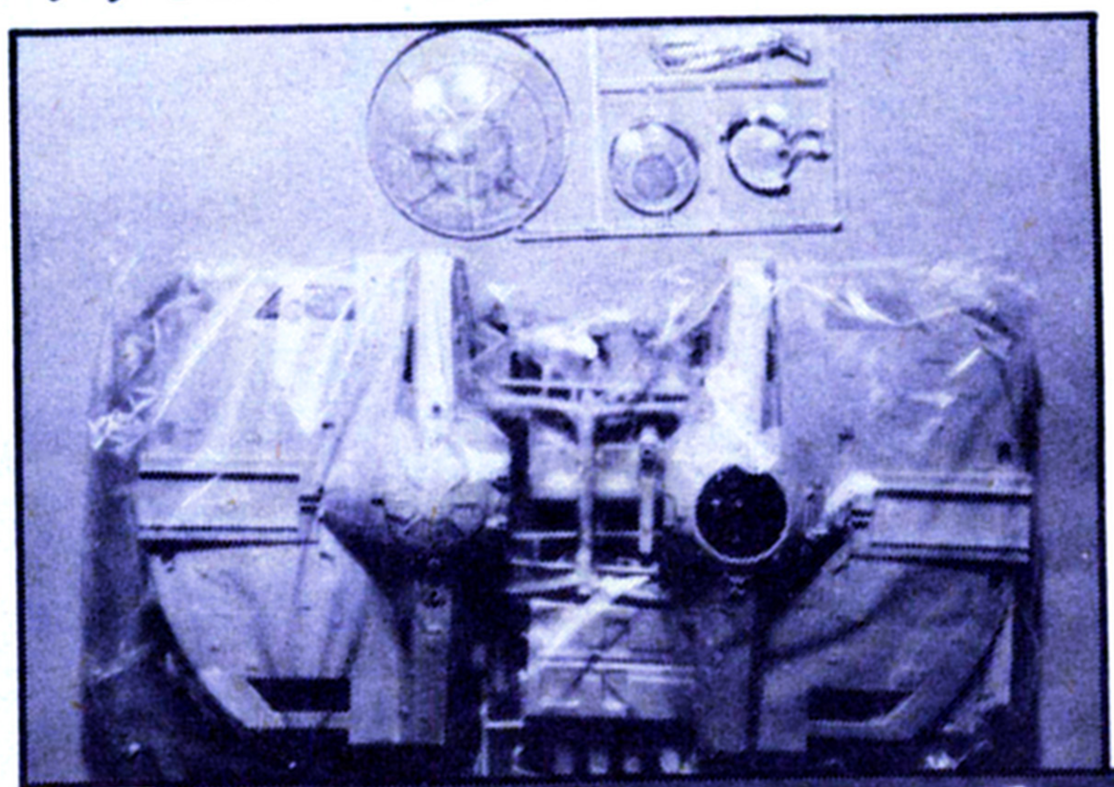
こちらでのキャラものというと、やはりアメコミのヒーローやスターウォーズなどのアメリカもの、そしてスペース1999など21世紀プロのSFメカが少々。日本のキャラものとの大きな違いは、キャラクター自体の息が長い（何十年も人気が続く！）ので、種類こそ少なくても、アイテム自体の人気も長いことだ。たまに爆発的なヒットが出ても、ほとんどがテレビ放映に合わせて半年ぐらいで変わる日本のキャラものとは、キャラに対する扱いからして違うのだ……。

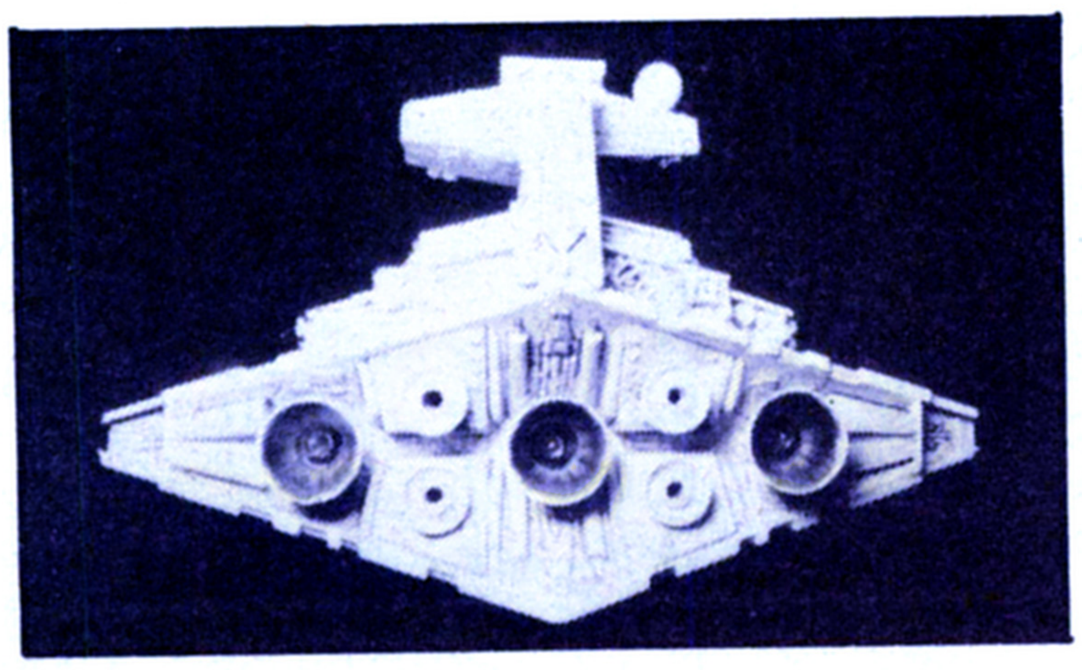


キャラ・アイテムはやっぱりアメリカが本場！　スターウォーズの宇宙戦艦スターデストロイヤー

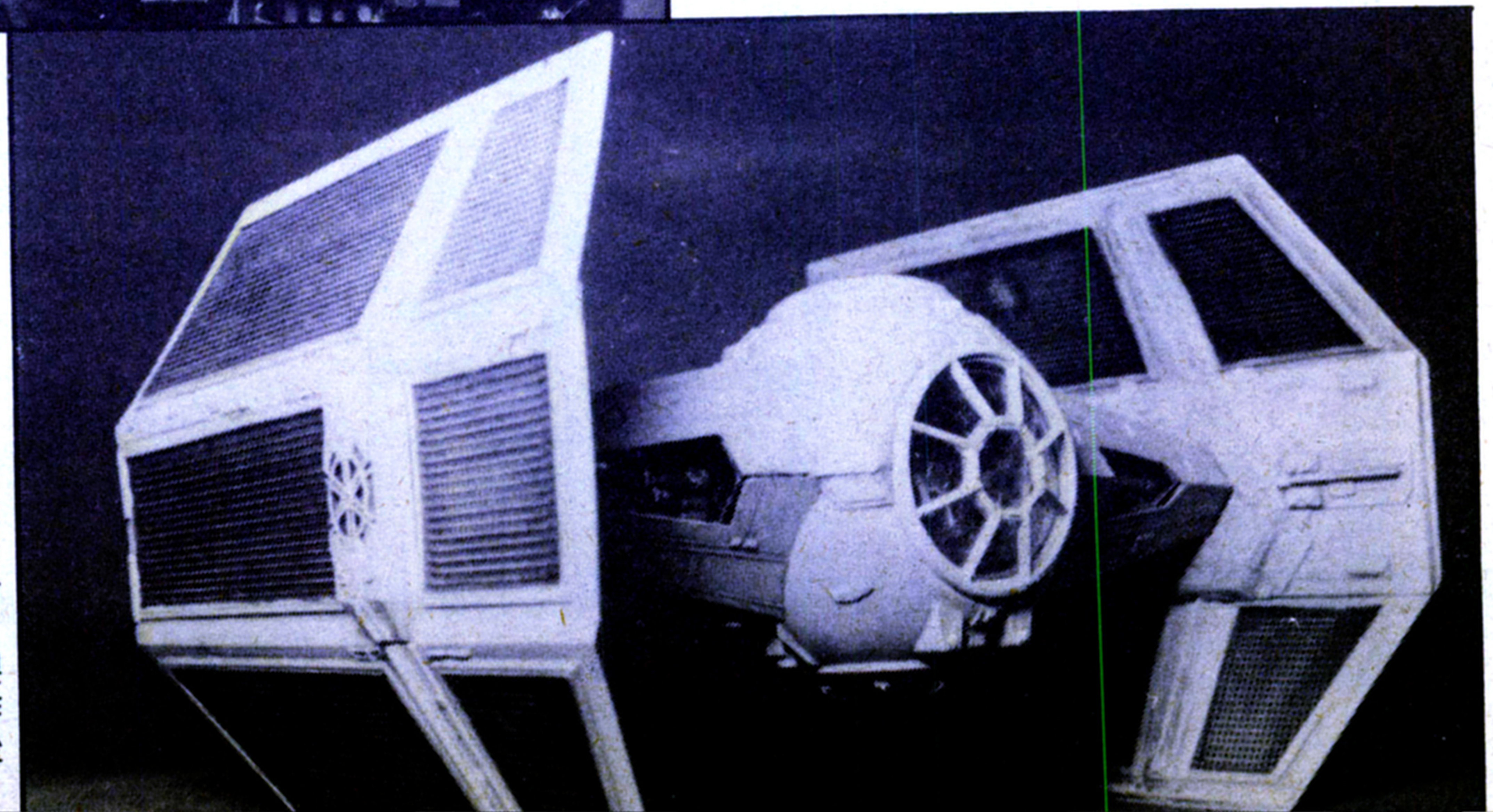


プラモのフロアは、各国の製品がいっぱい

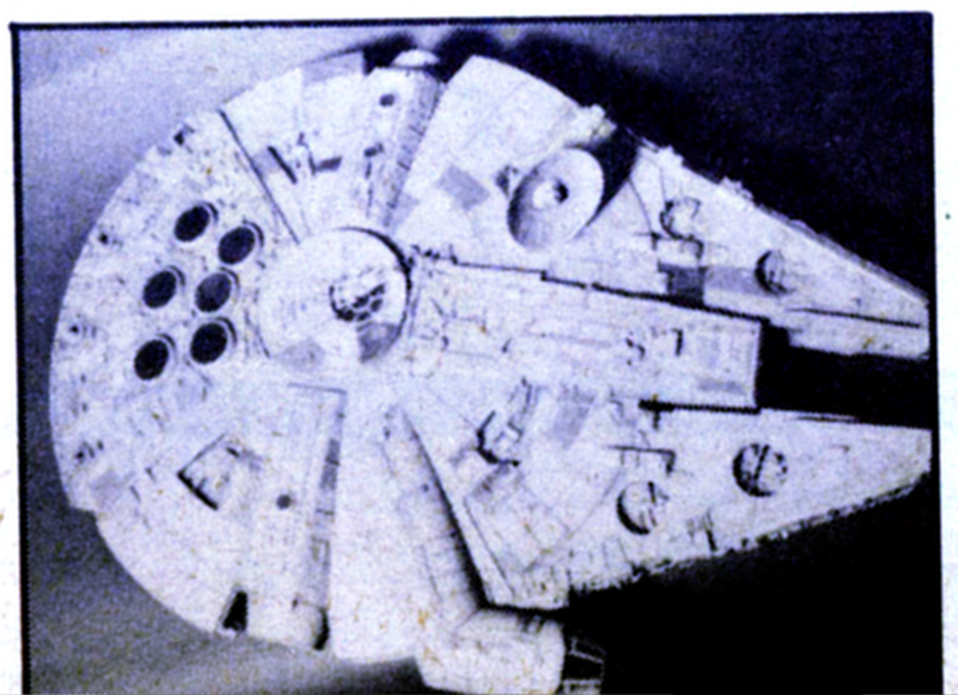




これは改造品で、各部がリモコンで発光するようになっている



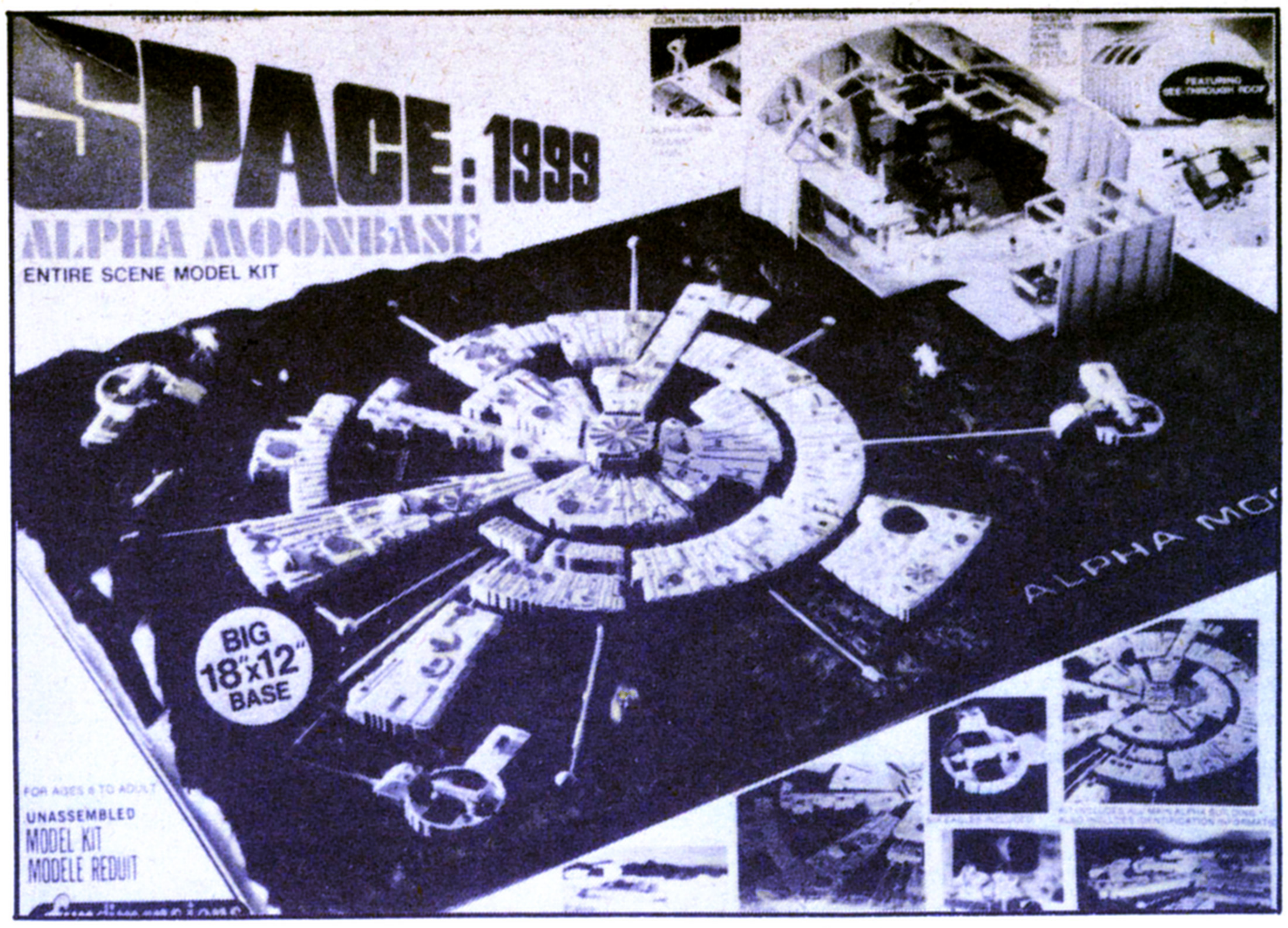
こちらはタイファイターの製作前・製作後



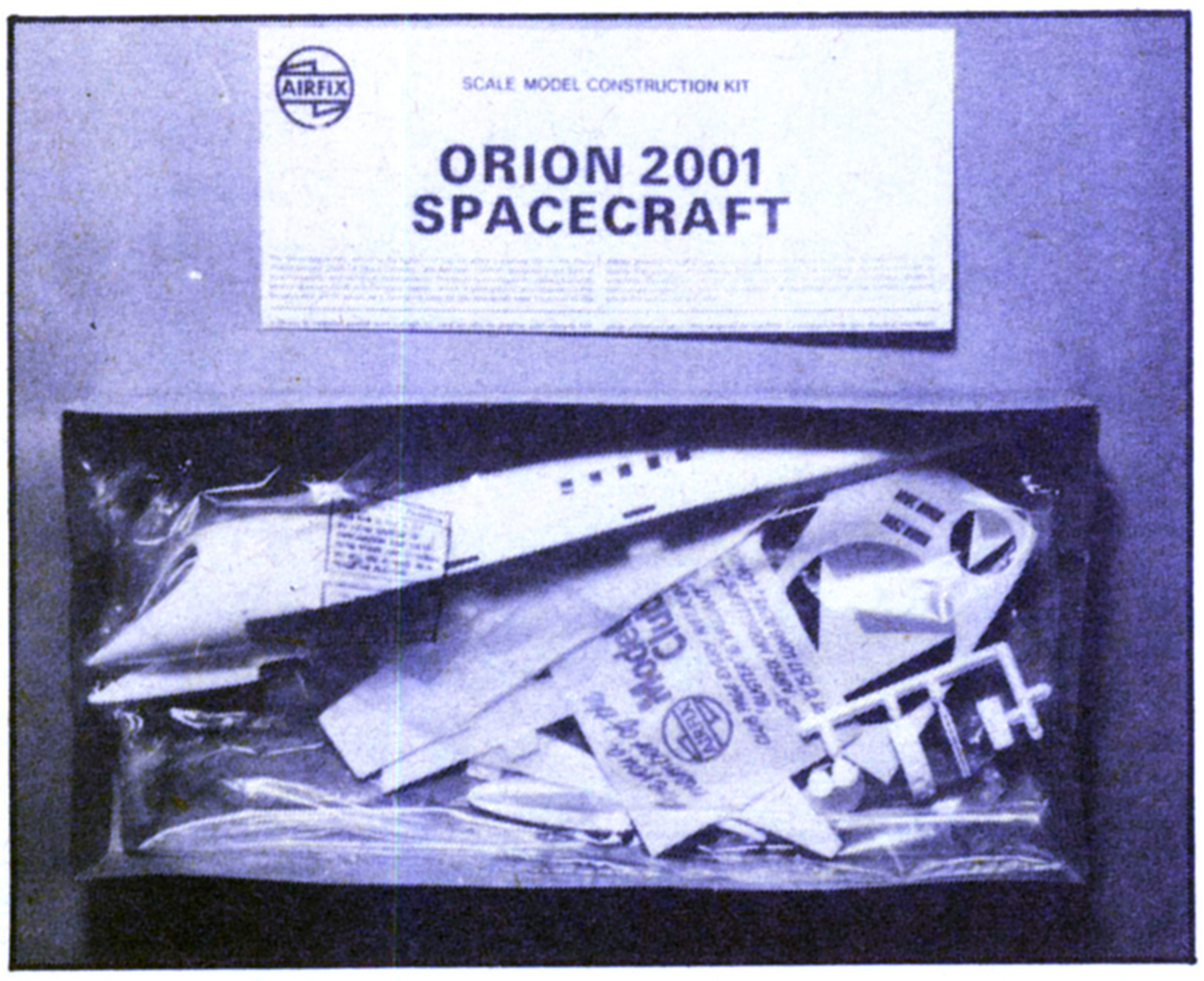
これもスターウォーズのミレニアム・ファルコン号



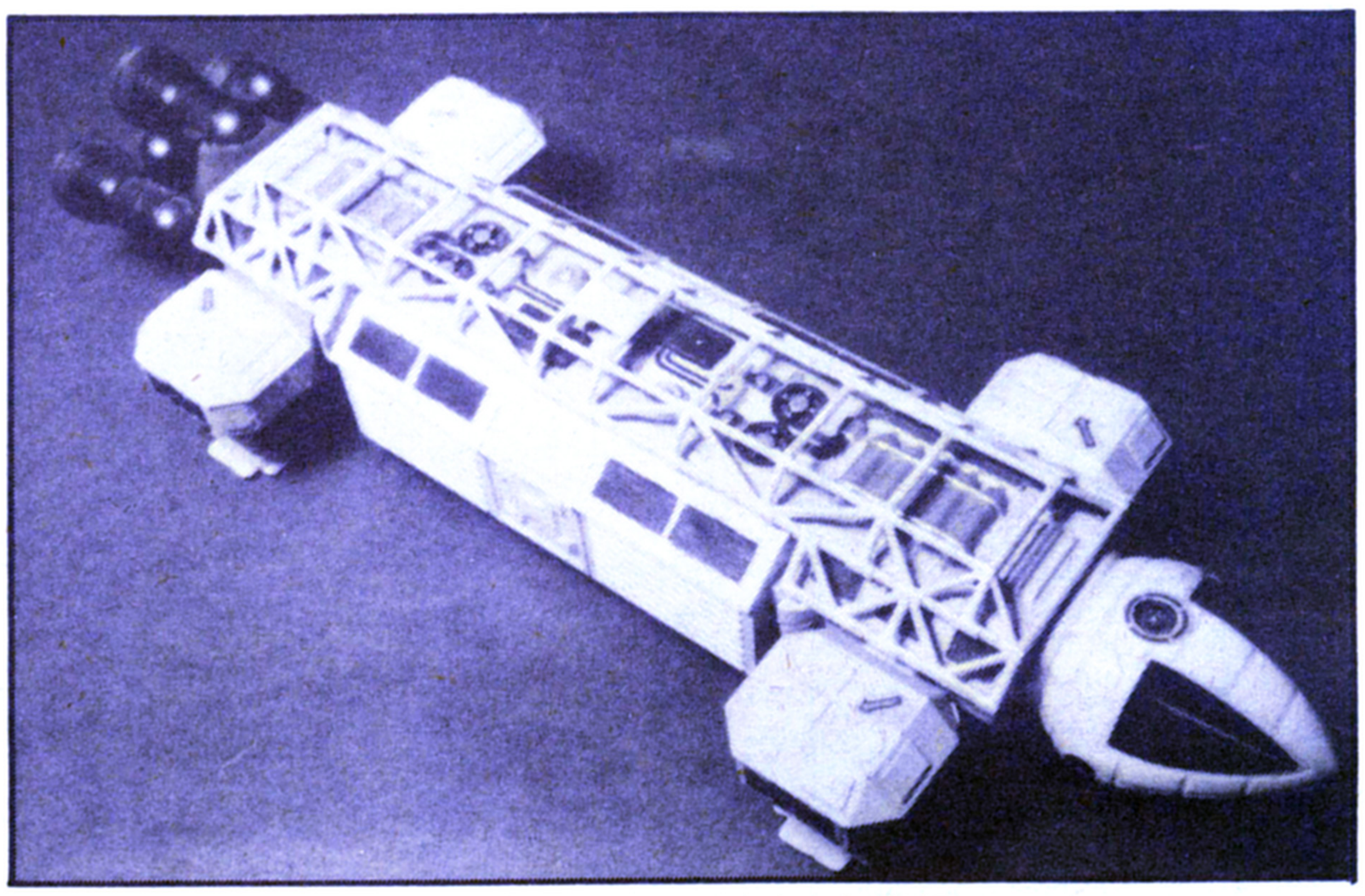
同じくホーク宇宙船のパッケージ新旧2種



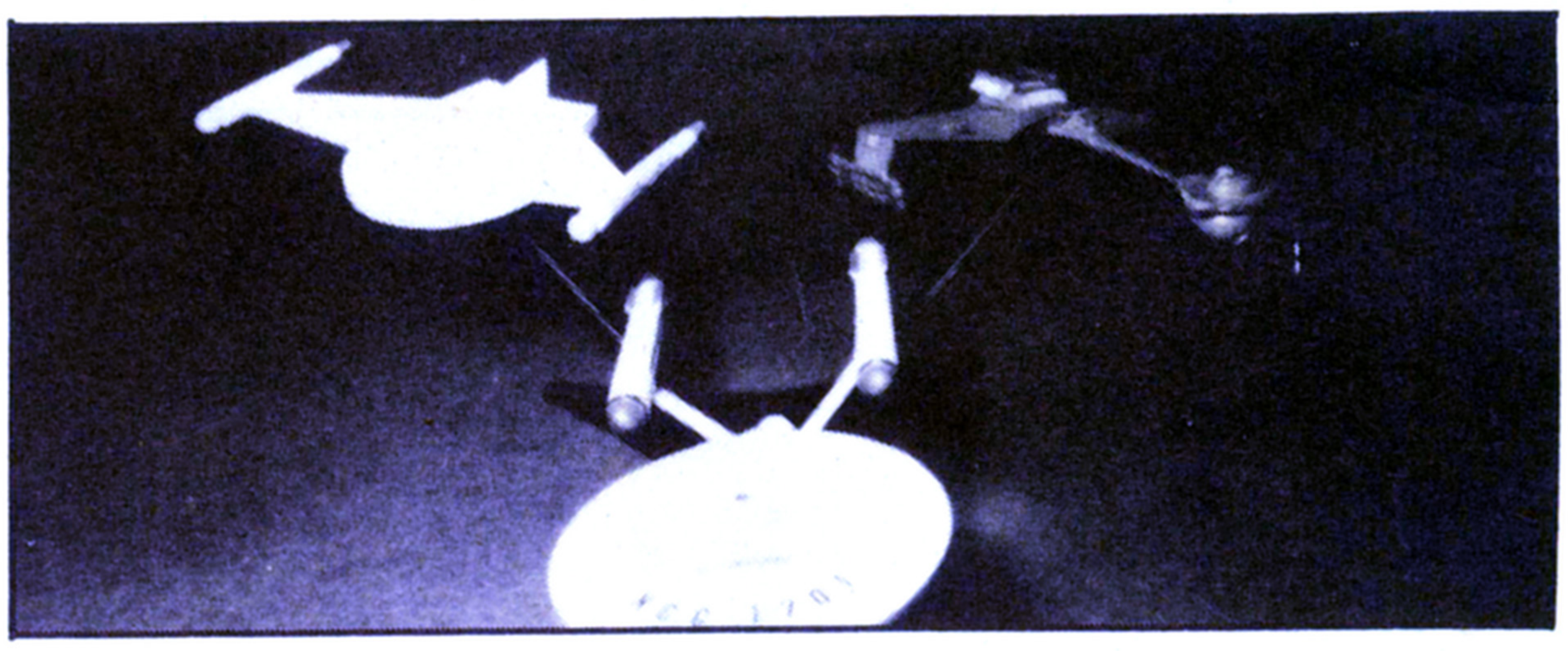
スペース1999のムーンベースのパッケージ

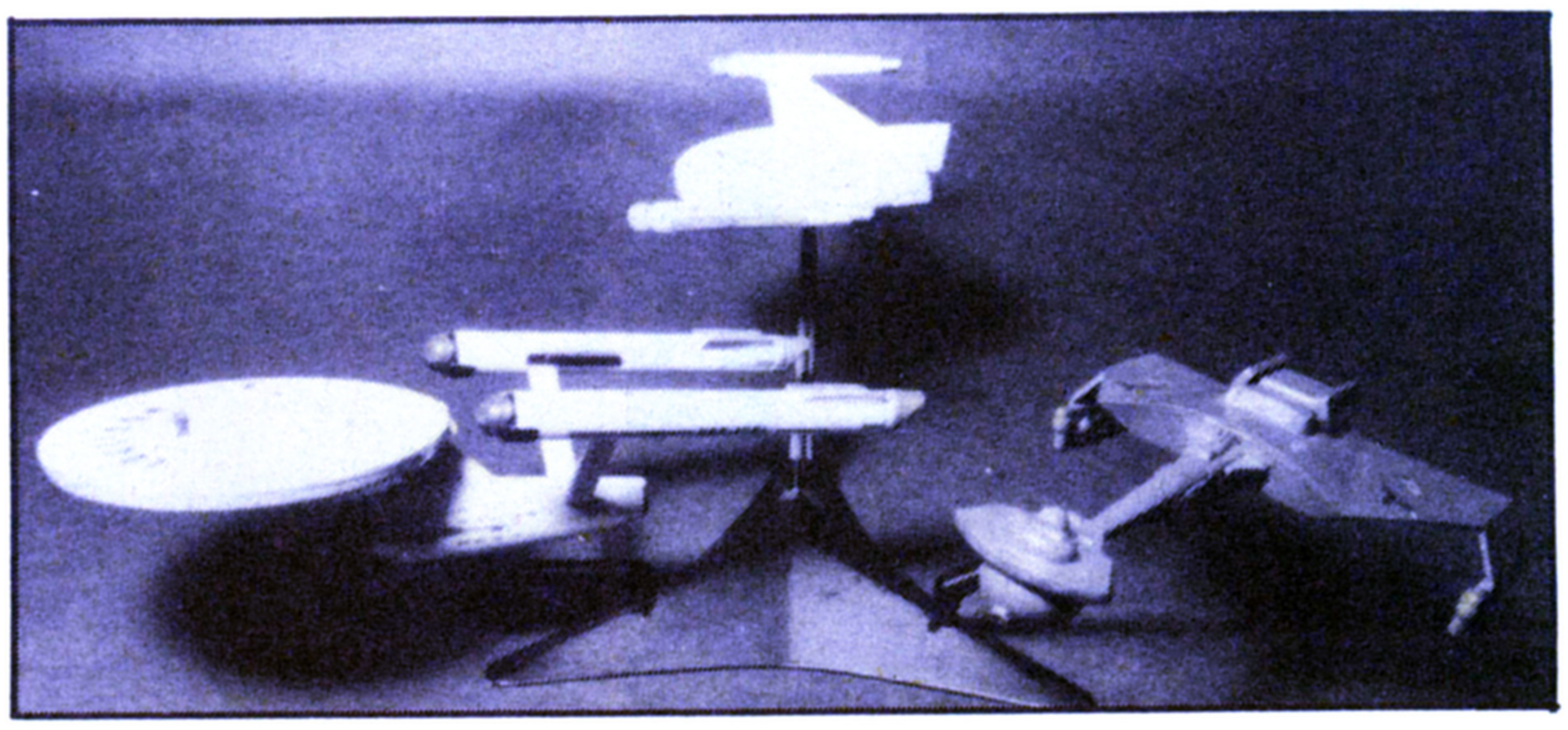


「2001年宇宙の旅」に登場したシャトル、スペースクラフト



これは完成品のイーグル宇宙船

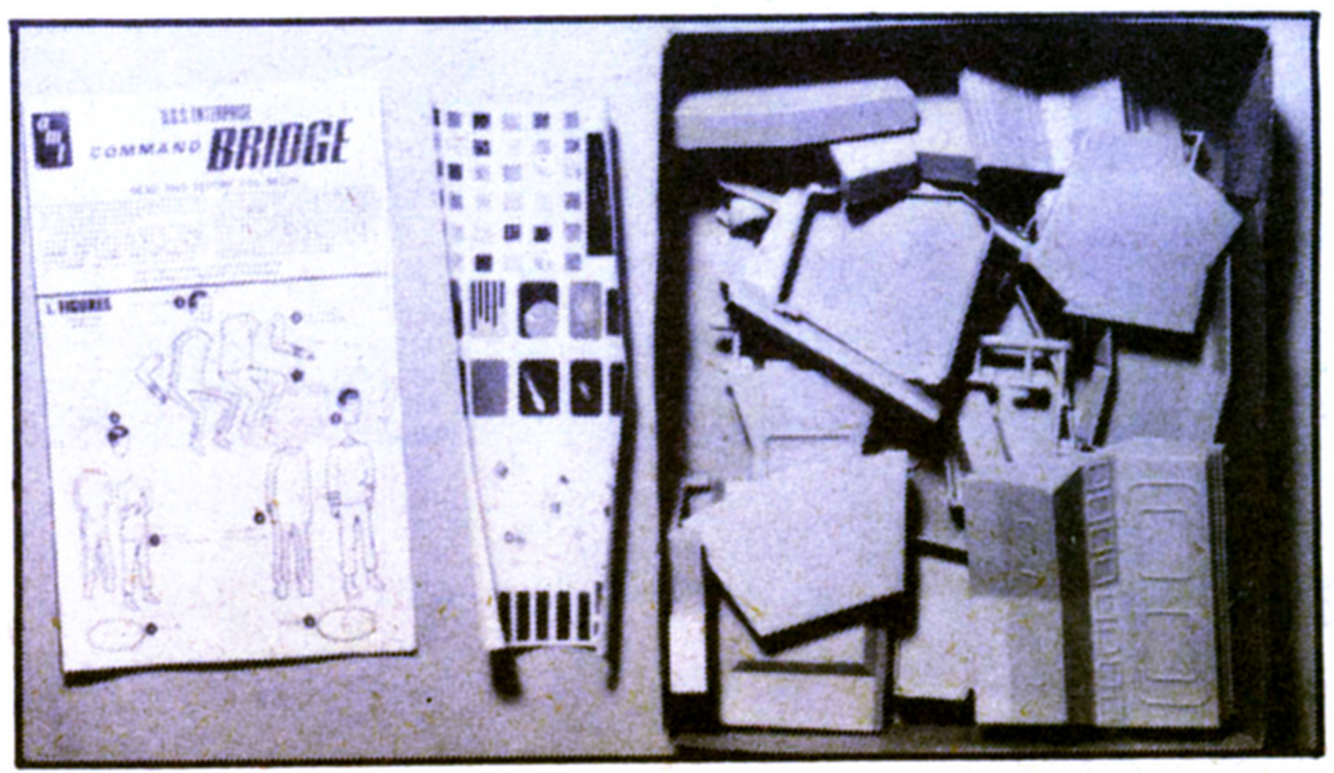




こちらはスタートレックの、エンタープライズ号、クリンゴン戦艦等3点セット



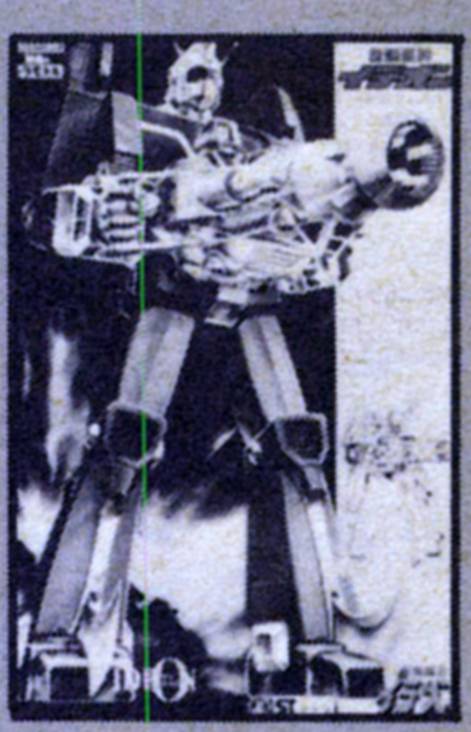
これは怪獣もの。日本のゴジラの洋風フィギュア・プラモだ

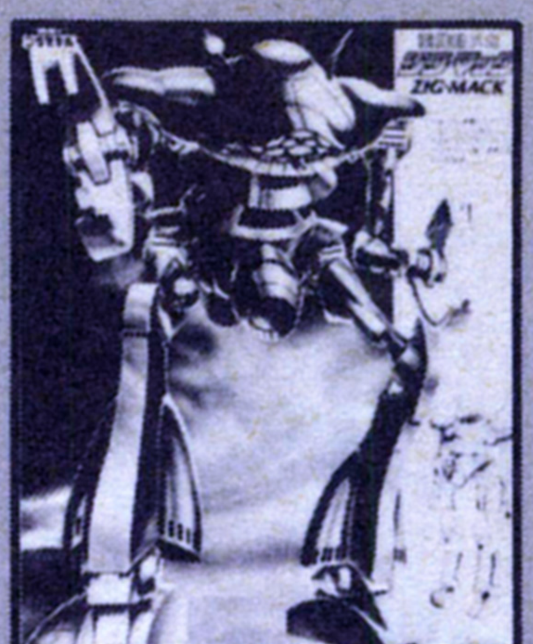


これもスタートレック、エンタープライズ号のブリッジ部分のプラモ。もちろん人形つきだ

〈ホビー★アニメック発刊記念プレゼント〉

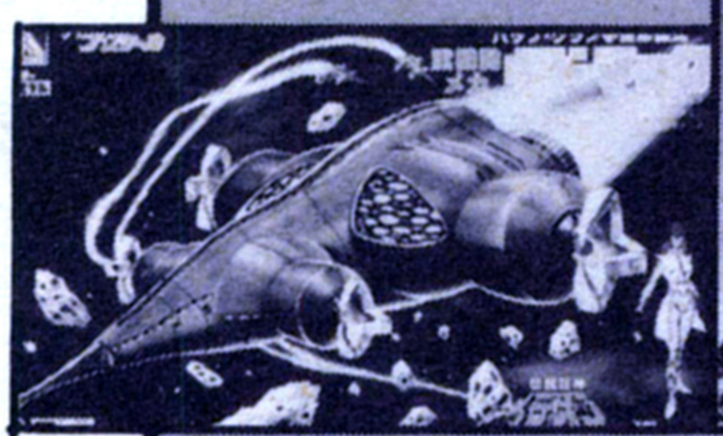
①イデオン波導ガン付1/600（2名）
②ジグ・マック1/600（2名）



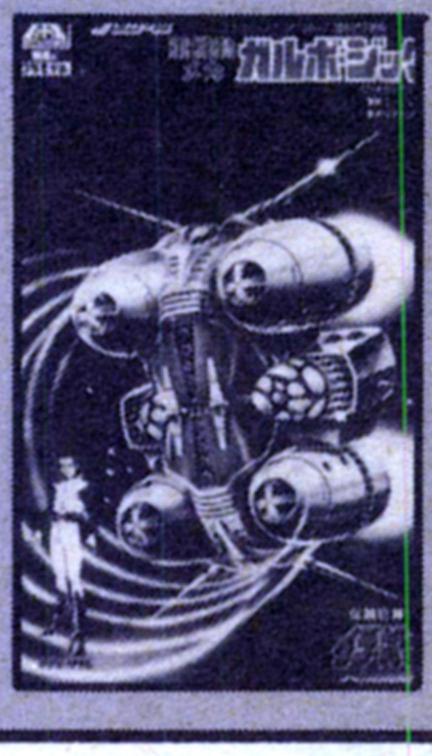


③ガンガ・ルブ1/600（2名）
④イデオンＡＢＣメカセット1/600（2名）
⑤アディゴ1/600（2名）
⑥ギラン・ドウ1/600（2名）
⑦ドグ・マック1/600（2名）
⑧ギラン・ドウ1/550（3名）
⑨ドグマック1/610（3名）
⑩ギド・マック1/1300（3名）
⑪アブゾノール1/1100（3名）



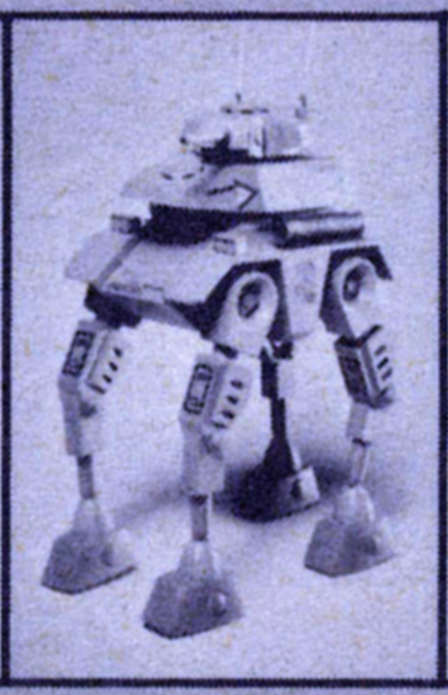


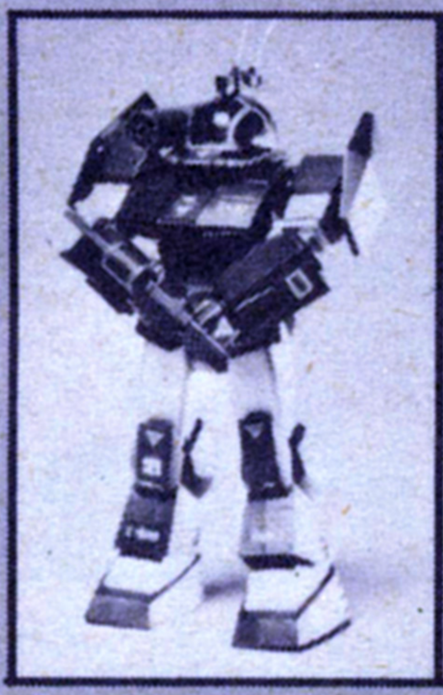
⑫ザンザ・ルブ1/1700（3名）
⑬ガンガ・ルブ1/1200（5名）
⑭ジグ・マック1/760（5名）
⑮ガルボジック1/550（5名）
⑯アディゴ1/350（5名）
⑰ロッグ・マック1/830（5名）
——以上アオシマ提供



⑱ダグラム1/72（5名）
⑲クラブガンナー1/72（5名）
⑳ソルティック1/72（5名）
㉑ダグラムカラー8色セット（5名）
——以上タカラ提供







㉒人形改造作品集❿（10名）
——タミヤ提供
㉓オリジナルデカール・セット（10名）
——ハセガワ提供
㉔本誌用に参考製作した見本モデル各種＝撮影後につき傷モノ有（10名）
——本誌提供

※左の専用ハガキを使って申しこんで下さい。（9月末必着）

★「ホビー★アニメック」第1号、やっと完成です。依頼したものが〆切までに届かなかったり、スペースが足りなくなったりで、予定したもの全ては入りきらなかったのが残念。今号は初めてなので、読者作品はファンロード本誌に集まったもの中心になりましたが、写真教室で写し方もバッチリとコーチしたので、編集部あてにどしどし自信作を送って下さい。持ちこみも大歓迎です！

★ファンロードの連載とは違い、こちらは専門誌の強み(!?)で、深く広くの特集作り。キャラものだけでなく、今回のエリアのようにスケールものとを結びつけた内容作りや、マイコンやオリジナル工作ものもとり入れるつもりです。

★第2号は11月ごろに。ファンロードに予告を。同好会紹介や、キミの㊙コレクション、文通や情報交換にもスペースはさきますヨ！

最後になりましたが、ご協力いただきましたメーカー各社様、ありがとうございました。

〈ホビー★アニメック第1号もくじ〉

アンケートカードとFanroadバックナンバーの問い合わせは
〒160 東京都新宿区新宿2〜1〜1
ラポート株式会社
ホビー★アニメック営業部
Tel.03(354)3951

おたよりや作品の送り先は
〒101 東京都千代田区西神田2〜8〜9 林リースビル5F
株式会社銀英社
ホビー★アニメック編集部
Tel.03(234)6266

協力＝田宮模型・バンダイ・タカラ・青島文化教材社・長谷川製作所・特撮クラブ

★右のプレゼントの応募には、このハガキを切りとってお使い下さい。

郵便はがき

おそれ入ります
が40円切手をお
はりください

160-□□

東京都新宿区新宿2−1−1
ラポートピアビル3F

ラポート株式会社

Fanroad 別冊
ホビーアニメック①営業部行

■住　所　〒□□□-□□

■お名前　年齢　歳
男・女

★お好きなプレゼント・ナンバーをひとつだけ。

57年9月末必着

郵便はがき

おそれ入ります
が40円切手をお
はりください

160-□□

東京都新宿区新宿2−1−1
ラポートピアビル3F

ラポート株式会社

Fanroad 別冊
ホビーアニメック①営業部行

■住　所　〒□□□-□□

■お名前　年齢　歳
男・女

★お好きなプレゼント・ナンバーをひとつだけ。

57年9月末必着

★この本に対するご感想、ご質問や、2号で扱ってほしいご希望（プラモ以外でも）をお書き下さい。

★今号の中でおもしろかったものに○、つまらなかったものに×を、下の記号につけて下さい。
Ⓐオリジナル・デカールシール　Ⓑジオラマ・ピンナップ　Ⓒプラモ見本市等イベント特集　Ⓓ改造人形特集　Ⓔロボットもの改造特集　Ⓕジオラマ特集　Ⓖエリア等戦記もの改造特集　Ⓗプラモ・コミック「ワンダー♥トマト」Ⓘ写真教室　Ⓙプラモ・メーカー見学　Ⓚオリジナル工作ガイド　Ⓛキャラプラモ・コレクション　Ⓜ海外プラモ・ワールド

★あなたの気に入っているプラモは？


★あなたの作りたいプラモは？

★プラモ以外に好きなホビーは？


★あなたはプラモに、月にいくらお金を使いますか？

★あなたの好きなテレビ番組は？

★他にお買いになっている雑誌は？



Hobby Animec 9月号ふろく



ゼンマイ
ロボッター
マカシトケ
ハコブッチャ〜
ミヨミヨ
ギロギロ
ホリモグラ
カンガエテラ
ノコノコとゆかいに動く!
楽しさ宣言!!
塩ビ・ダイカストトーイ
KS 加藤製作所
©コマ企画
東京都足立区六木1丁目2番1号〒121 TEL 605-3753(代表)

anroad別冊
Hobby★Animec NO.1
昭和57年8月25日発行 第4巻第4号通巻第13号 編集人 浜松克樹 発行人 海野榮一 発行 ラポート株式会社 〒160東京都新宿区新宿2-1-1 ☎(354)3951(営業)
定価780円

雑誌07830—8 printed in Japan 大日本印刷株式会社印刷